

瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

図面目録 (1/6)

No.	図面タイトル	縮尺	No.	図面タイトル	縮尺
1	位置図・全体平面図	図示	29	深度500mステージ 坑内照明設備撤去図（主立坑側）	S=1/200
2	研究坑道埋戻し全体図（主立坑側）	図示	30	深度300mステージ 坑内仮設備撤去図（主立坑側）	図示
3	「参考図」主立坑坑口全体配置図	図示	31	深度500mステージ 坑内仮設備撤去図（主立坑側）	図示
4	「参考図」主立坑坑口設備計画図	S=1/100	32	現況平面図	S=1/500
5	給気設備撤去図（主立坑側）	図示	33	地上設備配置平面図	S=1/200
6	安全対策設備 給気設備撤去図（主立坑側）	図示	34	主立坑 櫓設備全体図	S=1/100
7	給水設備撤去図（主立坑側）	図示	35	主立坑 坑口座張図	S=1/40
8	排水設備撤去図（主立坑側）	-	36	主立坑 坑口乗降デッキ図	S=1/40
9	換気設備撤去図（主立坑側）	図示	37	安全対策設備 立坑廻り安全設備図	図示
10	坑内管理システム 入出坑管理システム撤去図（主立坑側）	-	38	主立坑 スカフォード本体図	S=1/50
11	坑内管理システム 坑内火災管理システム撤去図（1/3）（主立坑側）	-	39	主立坑 スカフォード部キブル付替装置構造図	S=1/30
12	坑内管理システム 坑内火災管理システム撤去図（2/3）（主立坑側）	-	40	主立坑 6m3ずりキブル, ライダ詳細図	S=1/20
13	坑内管理システム 坑内火災管理システム撤去図（3/3）（主立坑側）	-	41	主立坑 2.5m3コンクリートキブル, エレベータ詳細図	S=1/25
14	坑内管理システム 構内環境管理システム撤去図（主立坑側）	-	42	主立坑 3ブームシャフトジャンボ一般図	図示
15	坑内管理システム 構内通信監視システム撤去図（主立坑側）	-	43	主立坑 ロープ取替装置基礎荷重図	図示
16	坑内管理システム撤去図（主立坑側）	-	44	主立坑 坑口部門型クレーン詳細図	S=1/30
17	高圧配線撤去図（1/2）（主立坑側）	-	45	主立坑 櫓防音ハウス（Aタイプ）詳細図（1/5）	S=1/200
18	高圧配線撤去図（2/2）（主立坑側）	-	46	主立坑 櫓防音ハウス（Aタイプ）詳細図（2/5）	S=1/200
19	動力配線撤去図（主立坑側）	図示	47	主立坑 櫓防音ハウス（Aタイプ）詳細図（3/5）	図示
20	深度500mステージ 換気設備撤去図（主立坑側）	図示	48	主立坑 櫓防音ハウス（Aタイプ）詳細図（4/5）	図示
21	深度300mステージ 送風管撤去図（主立坑側）	図示	49	主立坑 櫓防音ハウス（Aタイプ）詳細図（5/5）	S=1/200
22	深度200mステージ 追加送風管撤去図（主立坑側）	図示	50	主立坑 巻上げ機防音ハウス（Aタイプ）詳細図	S=1/200
23	深度200m～300m 追加送風管撤去図（主立坑側）	図示	51	コンプレッサー室防音ハウス（Aタイプ）詳細図	図示
24	深度300mステージ 追加送風管撤去図（主立坑側）	図示	52	フッ素ホウ素除去設備図	図示
25	深度100mステージ 坑内照明設備撤去図（主立坑側）	S=1/100	53	フッ素ホウ素除去設備フロー図	-
26	深度200mステージ 坑内照明設備撤去図（主立坑側）	S=1/100	54	地上仮設配管敷設図	図示
27	深度300mステージ 坑内照明設備撤去図（主立坑側）	S=1/200	55	坑道埋め戻し及び原状回復業務完了時配置図	図示
28	深度400mステージ 坑内照明設備撤去図（主立坑側）	S=1/100	56	研究坑道埋戻し全体図（換気立坑側）	図示

瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

図面目録 (2/6)

No.	図面タイトル	縮尺	No.	図面タイトル	縮尺
57	「参考図」換気立坑坑口全体配置図	図示	85	換気立坑 スカフォード部・キブル付替装置構造図	S=1/30
58	「参考図」換気立坑坑口設備計画図	S=1/100	86	換気立坑 2m3ズリキブル・ライダ詳細図	S=1/15
59	給気設備撤去図（換気立坑側）	図示	87	換気立坑 1.5m3コンクリートキブル・5人乗り車詳細図	S=1/20
60	安全対策設備 給気設備撤去図（換気立坑側）	図示	88	換気立坑 2ブームシャフトジャンボ一般図	S=1/30
61	給水設備撤去図（換気立坑側）	-	89	換気立坑 ロープ取替装置基礎荷重図	S=1/200
62	排水設備撤去図（換気立坑側）	-	90	換気立坑 坑口部チェーンベルコン詳細図	S=1/20
63	換気設備撤去図（換気立坑側）	図示	91	換気立坑 坑口部2.8tジブクレーン詳細図（1/2）	S=1/25
64	坑内管理システム 入出坑管理システム撤去図（換気立坑側）	-	92	換気立坑 坑口部2.8tジブクレーン詳細図（2/2）	S=1/25
65	坑内管理システム 坑内火災管理システム撤去図（1/3）（換気立坑側）	-	93	換気立坑 櫓防音ハウス(Aタイプ)詳細図（1/3）	S=1/200
66	坑内管理システム 坑内火災管理システム撤去図（2/3）（換気立坑側）	-	94	換気立坑 櫓防音ハウス(Aタイプ)詳細図（2/3）	図示
67	坑内管理システム 坑内火災管理システム撤去図（3/3）（換気立坑側）	-	95	換気立坑 櫓防音ハウス(Aタイプ)詳細図（3/3）	図示
68	坑内管理システム 構内環境管理システム撤去図（換気立坑側）	-	96	換気立坑 巻上機防音ハウス(Aタイプ)詳細図	図示
69	坑内管理システム 構内通信監視システム撤去図（換気立坑側）	図示	97	コンクリートプラント 防音ハウス(Bタイプ)詳細図	S=1/200
70	坑内管理システム撤去図（換気立坑側）	図示	98	受変電設備・非常用発電設備 防音ハウス(Aタイプ)詳細図	図示
71	深度500mステージ 換気設備撤去図（換気立坑側）	図示	99	構内舗装図	図示
72	深度100m, 深度200m, 深度300mステージ 坑内照明設備撤去図（換気立坑側）	S=1/100	100	主立坑 坑口上部構造一般図	S=1/100
73	深度400m, 深度500mステージ 坑内照明設備撤去図（換気立坑側）	S=1/50	101	主立坑 坑口上部配筋図	S=1/50
74	深度500mステージ 坑内仮設備撤去図（換気立坑側）	S=1/50	102	主立坑 坑口閉塞工構造配筋図	S=1/50
75	換気立坑 櫓設備全体図	S=1/40	103	主立坑 坑口全体配置図	図示
76	換気立坑 櫓本体図（1/2）	S=1/40	104	主立坑 設備基礎伏図	S=1/100
77	換気立坑 櫓本体図（2/2）	S=1/30	105	主立坑 左右バックステー基礎詳細図	図示
78	換気立坑 キブル転倒装置(転覆ドア・シュート)組立図	S=1/30	106	主立坑 右側ジャンボ搬入装置基礎詳細配筋図	図示
79	換気立坑 坑口座張組立図	S=1/30	107	主立坑 左側ジャンボ搬入装置基礎詳細配筋図	図示
80	換気立坑 測量座張・人車乗場組立図	S=1/20	108	主立坑 櫓防音ハウス(Aタイプ)基礎図	図示
81	換気立坑 坑口乗降デッキ図	S=1/50	109	主立坑 巻上機基礎構造図(1)	S=1/50
82	換気立坑・安全対策設備 予備ステージ立坑廻り安全設備図	S=1/40	110	主立坑 巻上機基礎構造図(2)	S=1/50
83	換気立坑 スカフォード本体図	S=1/30	111	主立坑 巻上機基礎構造図(3)	S=1/50
84	換気立坑 気密ドア詳細図	S=1/15	112	主立坑 巻上機基礎土留工全体図	図示

瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

図面目録 (3/6)

No.	図面タイトル	縮尺	No.	図面タイトル	縮尺
113	主立坑 ロープ取替装置基礎・水平シーブ基礎・ロープダクト構造図	図示	141	地上設備撤去 土工全体横断図 (3/12)	S=1/200
114	コンプレッサー室防音ハウス(Aタイプ)詳細図	図示	142	地上設備撤去 土工全体横断図 (4/12)	S=1/200
115	コンプレッサー室防音ハウス(Aタイプ)基礎図・配筋図	図示	143	地上設備撤去 土工全体横断図 (5/12)	S=1/200
116	地上設備撤去 主立坑山留計画図	S=1/75	144	地上設備撤去 土工全体横断図 (6/12)	S=1/200
117	換気立坑 坑口上部構造図一般図	図示	145	地上設備撤去 土工全体横断図 (7/12)	S=1/200
118	換気立坑 坑口閉塞工構造配筋図	S=1/50	146	地上設備撤去 土工全体横断図 (8/12)	S=1/200
119	扇風機坑道 坑口閉塞工構造配筋図	S=1/25	147	地上設備撤去 土工全体横断図 (9/12)	S=1/200
120	換気立坑 坑口全体配置図	図示	148	地上設備撤去 土工全体横断図 (10/12)	S=1/200
121	換気立坑 設備基礎伏図	S=1/80	149	地上設備撤去 土工全体横断図 (11/12)	S=1/200
122	換気立坑 槽設備バックスティ基礎構造図	S=1/50	150	地上設備撤去 土工全体横断図 (12/12)	S=1/75
123	換気立坑 槽防音ハウス(Aタイプ)基礎図	図示	151	植栽等撤去平面図	図示
124	換気立坑 巻上機基礎構造図	S=1/60	152	柵工(撤去)構造図	図示
125	換気立坑 巻上機防音ハウス(Aタイプ)基礎図	図示	153	堆積場平面図(ウラン含有土のみ)	S=1/500
126	換気立坑 ロープ取替装置基礎・ロープピット構造図	図示	154	堆積場平面図(現況)	S=1/500
127	換気立坑 ロープ取替装置基礎配筋図	図示	155	堆積場暗渠排水管設置平面図	S=1/300
128	コンクリートプラント基礎全体一般図	図示	156	堆積場縦断面図	S=1/200
129	コンクリートプラント基礎詳細図	図示	157	堆積場横断図(1)	S=1/200
130	コンクリートプラント骨材ビン基礎詳細図	図示	158	堆積場横断図(2)	S=1/200
131	コンクリートプラントセメントサイロ基礎詳細図	S=1/50	159	堆積場横断図(3)	S=1/200
132	コンクリートプラント防音ハウス(Bタイプ)基礎図	図示	160	堆積場排水設備詳細図	S=1/20
133	受変電設備・非常用発電設備 防音ハウス(Aタイプ)基礎図	S=1/60	161	堆積場 排水計画平面図・縦断面図	S=1/300
134	受変電設備・非常用発電設備 防音ハウス(Aタイプ)基礎配筋図	図示	162	堆積場 排水計画横断面図	S=1/200
135	地上部電気配線図	S=1/300	163	掘削残土運搬計画図	図示
136	地上仮設配管敷設図	図示	164	埋め戻し作業機械編成概念図(立坑)(主立坑側)	図示
137	地上設備撤去 換気立坑山留計画図	S=1/75	165	埋め戻し作業機械編成概念図(深度500mステージ)(主立坑側)	図示
138	地上設備撤去 平面図	S=1/300	166	埋め戻し作業機械編成概念図(深度400, 300mステージ)(主立坑側)	図示
139	地上設備撤去 土工全体横断図(1/12)	S=1/200	167	埋め戻し作業機械編成概念図(深度200, 100mステージ)(主立坑側)	図示
140	地上設備撤去 土工全体横断図(2/12)	S=1/200	168	深度500m斜坑部埋め戻し作業手順図	S=1/200

瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

図面目録 (4/6)

No.	図面タイトル	縮尺	No.	図面タイトル	縮尺
169	覆工コン段差箇所位置図	S=1/100	198	排水設備撤去手順図 (2/3) (予備ステージ埋戻し前) (換気立坑側)	-
170	覆工コン段差部充填工型枠設置図	図示	199	排水設備撤去手順図 (3/3) (立坑埋戻し時) (換気立坑側)	-
171	給水設備撤去手順図 (1/3) (水平坑道埋戻し時) (主立坑側)	-	200	換気設備撤去手順図 (1/2) (水平坑道埋戻し時) (換気立坑側)	図示
172	給水設備撤去手順図 (2/3) (予備ステージ埋戻し時) (主立坑側)	-	201	換気設備撤去手順図 (2/2) (立坑埋戻し時) (換気立坑側)	図示
173	給水設備撤去手順図 (3/3) (立坑道埋戻し時) (主立坑側)	-	202	電気設備撤去手順図 (1/3) (水平坑道埋戻し前) (換気立坑側)	図示
174	排水設備撤去手順図 (1/4) (斜坑部埋戻し時) (主立坑側)	-	203	電気設備撤去手順図 (2/3) (水平坑道埋戻し時) (換気立坑側)	図示
175	排水設備撤去手順図 (2/4) (水平坑道埋戻し時) (主立坑側)	-	204	電気設備撤去手順図 (3/3) (立坑埋戻し時) (換気立坑側)	図示
176	排水設備撤去手順図 (3/4) (予備ステージ埋戻し時) (主立坑側)	-	205	坑内環境管理システム撤去手順図 (1/3) (水平坑道埋戻し前) (換気立坑側)	-
177	排水設備撤去手順図 (4/4) (立坑埋戻し時) (主立坑側)	-	206	坑内環境管理システム撤去手順図 (2/3) (予備ステージ埋戻し前) (換気立坑側)	-
178	換気設備撤去手順図 (1/2) (水平坑道埋戻し時) (主立坑側)	図示	207	坑内環境管理システム撤去手順図 (3/3) (立坑埋戻し時) (換気立坑側)	-
179	換気設備撤去手順図 (2/2) (立坑埋戻し時) (主立坑側)	図示	208	坑内仮設備撤去工概念図 (換気立坑側)	-
180	電気設備撤去手順図 (1/3) (水平坑道埋戻し前) (主立坑側)	図示	209	防音ハウス解体撤去計画図 (換気立坑側)	S=1/150
181	電気設備撤去手順図 (2/3) (水平坑道埋戻し時) (主立坑側)	図示	210	基礎コンクリート解体撤去計画図 (換気立坑側)	S=1/75
182	電気設備撤去手順図 (3/3) (立坑埋戻し時) (主立坑側)	図示	211	換気立坑坑口上部工解体撤去計画図 (換気立坑側)	S=1/75
183	坑内環境管理システム撤去手順図 (1/3) (水平坑道埋戻し前) (主立坑側)	-	212	排水計画図 (現排水処理設備撤去後)	図示
184	坑内環境管理システム撤去手順図 (2/3) (予備ステージ埋戻し前) (主立坑側)	-	213	「参考図」整地計画図 (埋め戻し等事業完了時)	図示
185	坑内環境管理システム撤去手順図 (3/3) (立坑埋戻し時) (主立坑側)	-	214	「参考図」主立坑坑口台車 (長尺) 計画図	S=1/15
186	坑内仮設備撤去工概念図 (主立坑側)	-	215	「参考図」主立坑土砂バケット組立図	S=1/25
187	防音ハウス解体撤去計画図 (主立坑側)	S=1/150	216	「参考図」主立坑地上固定ホッパー組立図	S=1/25
188	基礎コンクリート解体撤去計画図 (主立坑側)	S=1/75	217	「参考図」主立坑切羽地上固定ホッパー組立図	S=1/25
189	主立坑坑口上部工解体撤去計画図 (主立坑側)	S=1/75	218	「参考図」換気立坑坑口台車計画図	S=1/20
190	埋め戻し作業機械編成概念図 (立坑) (換気立坑側)	図示	219	「参考図」換気立坑土砂バケット組立図	S=1/25
191	埋め戻し作業機械編成概念図 (深度500mステージ) (換気立坑側)	図示	220	「参考図」換気立坑地上固定ホッパー組立図	S=1/25
192	埋め戻し作業機械編成概念図 (深度400m, 300mステージ) (換気立坑側)	図示	221	「参考図」換気立坑切羽地上固定ホッパー組立図	S=1/25
193	埋め戻し作業機械編成概念図 (深度200m, 100mステージ) (換気立坑側)	図示	222	「参考図」モニタリング装置用配管設置図	図示
194	給水設備撤去手順図 (1/3) (水平坑道埋戻し時) (換気立坑側)	-	223	「参考図」北側擁壁構造図	図示
195	給水設備撤去手順図 (2/3) (予備ステージ埋戻し時) (換気立坑側)	-			
196	給水設備撤去手順図 (3/3) (立坑道埋戻し時) (換気立坑側)	-			

瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

図面目録 (5/6)

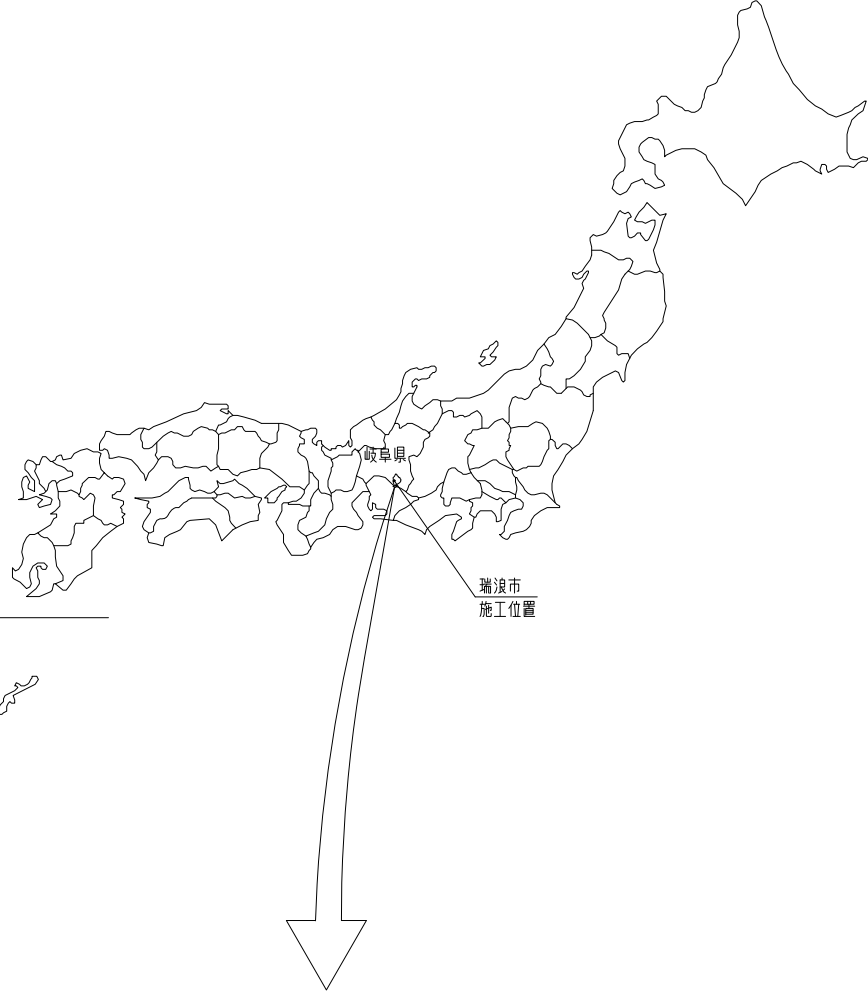
No.	図面タイトル	縮尺	No.	図面タイトル	縮尺
301	工事概要・案内図・求積図	S=1/10000, 1/400	329	車庫 平面図	S=1/100
302	配置図	S=1/200	330	車庫 立・断面図	S=1/100
303	外構撤去図	S=1/100	331	車庫 平面詳細図	S=1/50
304	外構完成図	S=1/100	332	車庫 断面詳細図	S=1/20
305	外構詳細図	S=1/50, 20, 10	333	車庫 部分詳細図	S=1/10
306	仮設計画図-1	S=1/200	334	車庫 展開図	S=1/50
307	仮設計画図-2	S=1/200	335	車庫 天井伏図	S=1/50
308	仮設計画図-3	S=1/200	336	車庫 建具キープラン図	S=1/50
309	仮設計画図-4	S=1/100	337	車庫 建具表	S=1/50
310	管理棟 内部仕上表	S=1/100	338	管理棟 基礎、1階 床梁伏図	S=1/100
311	管理棟 1,2階平面図	S=1/100	339	管理棟 2階、3階 床梁伏図	S=1/100
312	管理棟 3,R階平面図	S=1/100	340	管理棟 R階、PHR階 床梁伏図	S=1/100
313	管理棟 立面図	S=1/100	341	管理棟 X方向 (A, B, C通り) 軸組図	S=1/200
314	管理棟 断面図	S=1/30	342	管理棟 Y方向 (1~7通り) 軸組図	S=1/200
315	管理棟 矩計図	S=1/50, 10	343	管理棟 RC部材リスト	S=1/30
316	管理棟 内部階段詳細図	S=1/50, 10	344	管理棟 鉄骨部材リスト	S=1/20
317	管理棟 外部階段詳細図	S=1/30, 10	345	管理棟 雑詳細図	S=1/20
318	管理棟 エントランス廻り詳細図・展開図	S=1/50	346	管理棟 鉄骨架構詳細図	S=1/30
319	管理棟 便所平面詳細図・展開図	S=1/50	347	車庫 鋼材リスト	-
320	管理棟 給湯室平面詳細図・展開図	S=1/50	348	車庫 基礎伏図・柱伏図・梁伏図	S=1/100
321	管理棟 2階平面詳細図	S=1/50	349	車庫 鉄骨軸組図	S=1/100
322	管理棟 2階展開図	S=1/200	350	車庫 基礎詳細図 (1)	S=1/20
323	管理棟 天井伏図・サイン計画図	S=1/100	351	車庫 基礎詳細図 (2)	S=1/20
324	管理棟 建具表-1	S=1/100	352	車庫 鉄骨詳細図	S=1/20
325	管理棟 建具表-2	S=1/20, 10, 5	353	全体 配置図	S=1/200
326	管理棟 部分詳細図-1	S=1/20, 10	354	管理棟 屋外受変電設備単線結線図	-
327	管理棟 部分詳細図-2	S=1/100	355	管理棟 動力制御盤図	-
328	車庫 外部仕上表・内部仕上表	S=1/100	356	管理棟 幹線、通信設備系統図 (電話、LAN、PHS)	-

瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

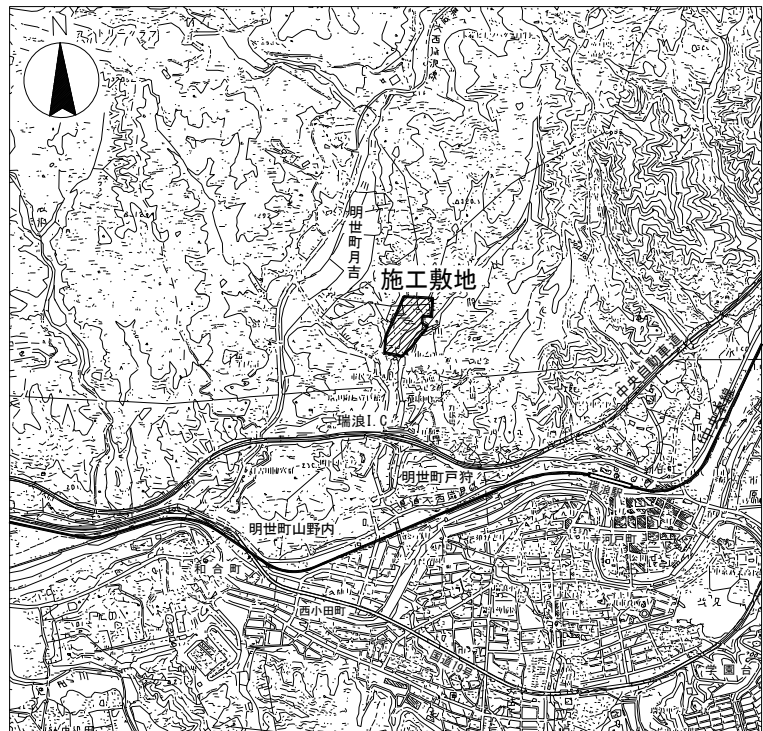
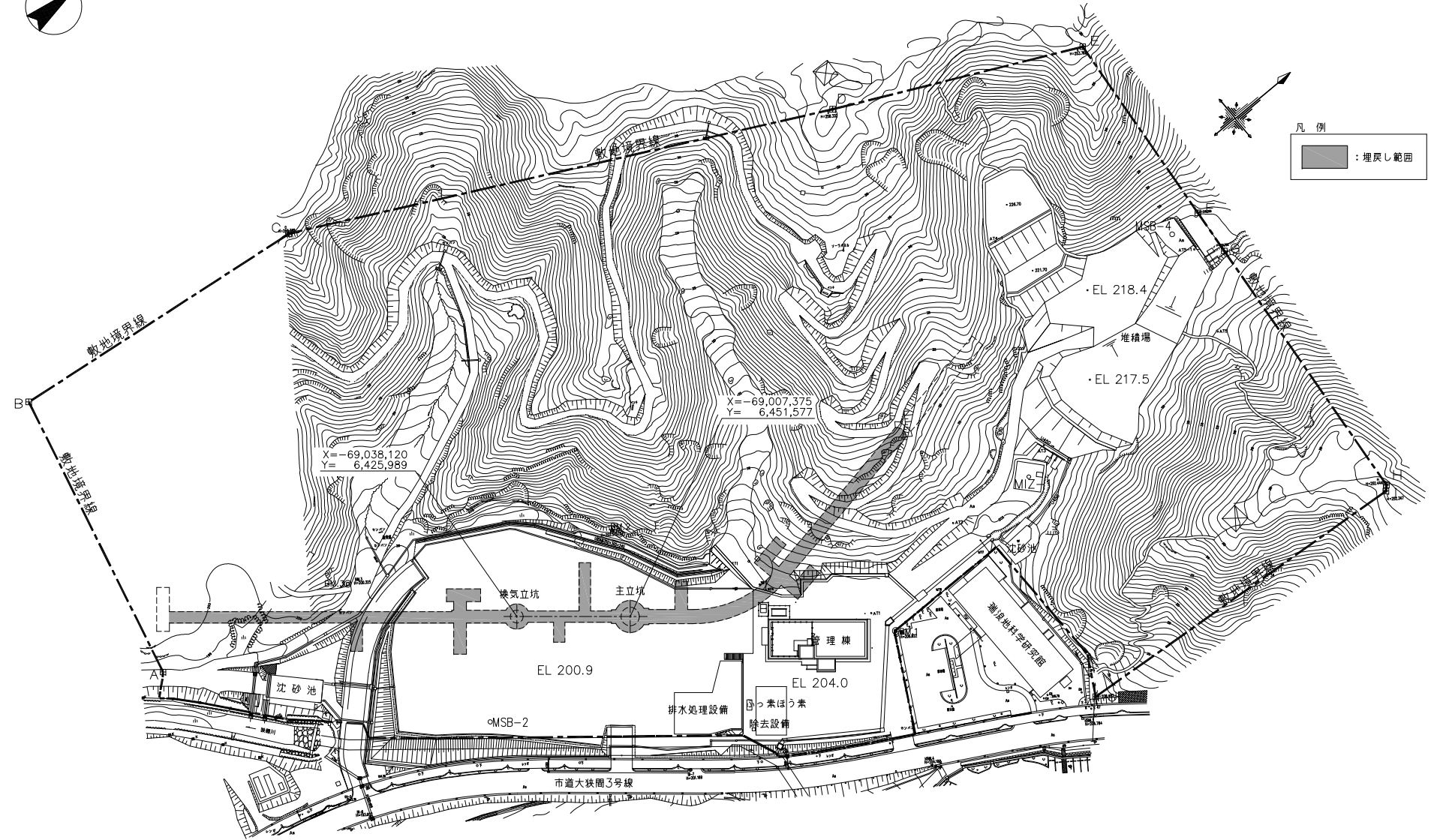
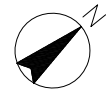
図面目録 (6/6)

No.	図面タイトル	縮尺	No.	図面タイトル	縮尺
357	管理棟 幹線動力設備1階、2階平面図	S=1/100	385	管理棟 衛生設備 給湯室, 受水層廻り詳細図	S=1/50
358	管理棟 幹線動力設備3階、R階平面図	S=1/100	386	管理棟 換気空調設備 機器表(1)	-
359	管理棟 電灯分電盤図	-	387	管理棟 換気空調設備 機器表(2)	-
360	管理棟 照明器具姿図	-	388	管理棟 換気空調設備 機器表(3)	-
361	管理棟 電灯設備1階、2階平面図	S=1/100	389	管理棟 換気空調設備 配管系統図, 凡例	-
362	管理棟 電灯設備3階、R階平面図	S=1/100	390	管理棟 換気空調設備 配管 1階, 2階平面図	S=1/100
363	管理棟 コンセント設備1階、2階平面図	S=1/100	391	管理棟 換気空調設備 配管 3階, R階平面図	S=1/100
364	管理棟 コンセント設備3階、R階平面図	S=1/100	392	管理棟 換気空調設備 ダクト 1階, 2階平面図	S=1/100
365	管理棟 通信設備系統図(1) (拡声, テレビ, 呼出装置, 出入管理, インターホン)	-	393	管理棟 換気空調設備 ダクト 3階, R階平面図	S=1/100
366	管理棟 通信設備1階、2階平面図(1) (拡声, テレビ, 呼出し)	S=1/100	394	管理棟 換気空調設備 制御配線 1階, 2階平面図	S=1/100
367	管理棟 通信設備3階、R階平面図(1) (拡声, テレビ, 呼出し)	S=1/100	395	管理棟 換気空調設備 制御配線 3階, R階平面図	S=1/100
368	管理棟 通信設備 1階、2階平面図(2) (電話, LAN, 時計, PHS)	S=1/100	396	車庫 機械設備機器・器具表	-
369	管理棟 通信設備 3階、R階平面図(2) (電話, LAN, 時計, PHS)	S=1/100	397	車庫 衛生設備平面詳細図	S=1/100
370	管理棟 拡声、呼出し設備姿図	-	398	車庫 空調換気設備平面図	S=1/50
371	管理棟 自動火災報知設備系統図	-			
372	管理棟 自動火災報知設備1階、2階平面図	S=1/100			
373	管理棟 自動火災報知設備3階、R階平面図	S=1/100			
374	車庫 電気設備盤図	-			
375	車庫 電気設備照明器具姿図	-			
376	車庫 電気設備幹線弱電平面図	S=1/50			
377	車庫 電気設備電灯平面図	S=1/50			
378	車庫 電気設備自火報平面図・系統図	S=1/100			
379	管理棟 配置図・樹リスト	S=1/200			
380	管理棟 衛生設備 器具表・機器表	-			
381	管理棟 衛生設備 系統図・凡例	-			
382	管理棟 衛生設備 1階, 2階平面図	S=1/100			
383	管理棟 衛生設備 3階, R階平面図	S=1/100			
384	管理棟 衛生設備 便所廻り詳細図	S=1/50			

位置図



全体平面図 S=1/1000



点名	X座標	Y座標	備考
BM.1	-68938.646	6515.399	基準点
BM.2	-68991.624	6426.665	"
BM.3	-69076.553	6379.025	"
A	-69146.506	6361.252	永久標識 (120)
B	-69121.958	6257.696	" (PKA)
C	-69013.611	6270.675	" (PKB)
D	-68838.031	6359.747	" (PKC)
E	-68756.158	6399.189	" (PKD)
F	-68762.422	6470.205	" (X24)
G	-68763.861	6486.518	" (X25)
H	-68772.682	6586.507	" (X26)
I	-68774.209	6588.033	" (X27)
J	-68899.271	6578.343	" (L51)

* 世界測地系に基づく座標値



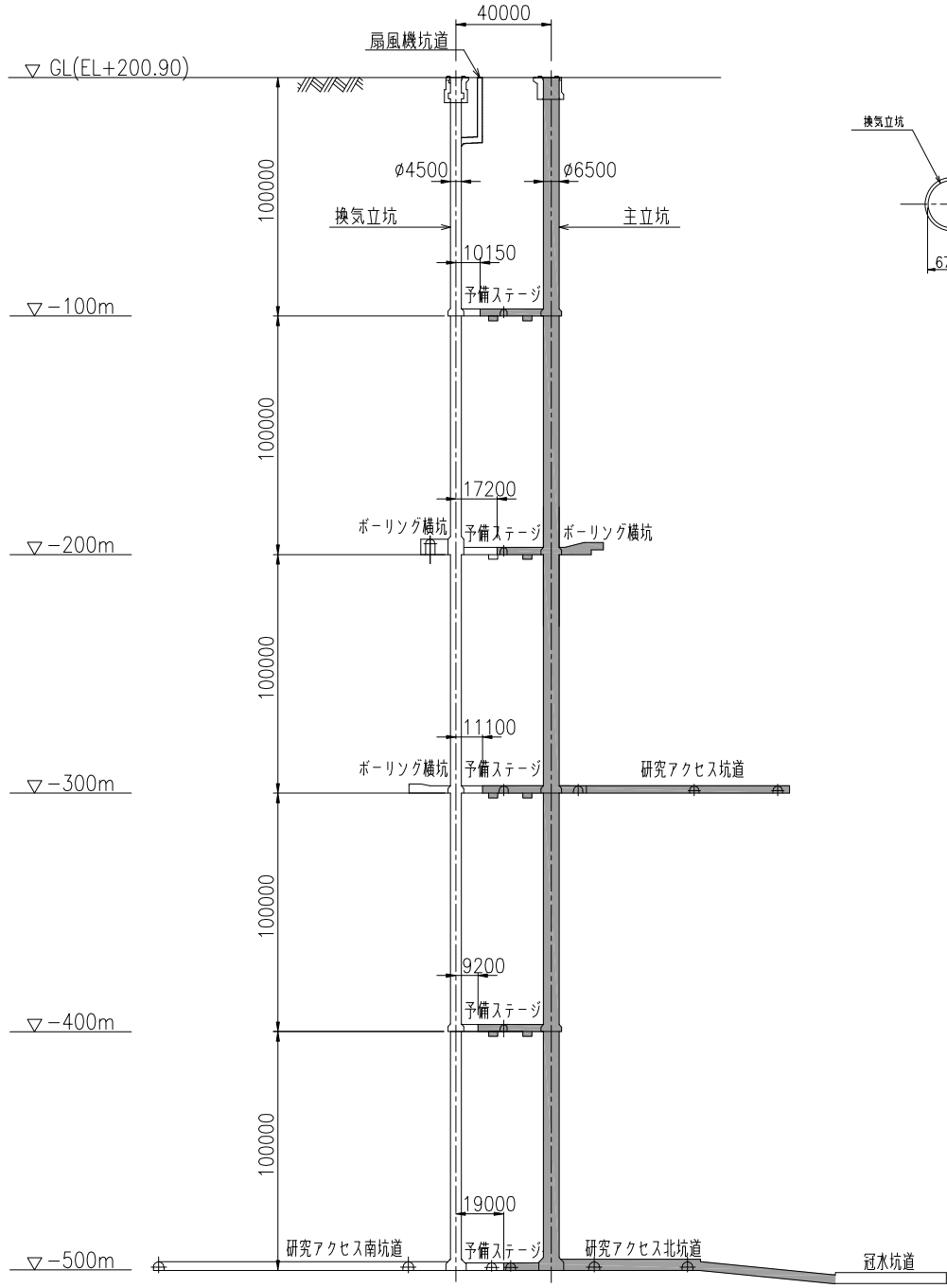
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

位置図・全体平面図

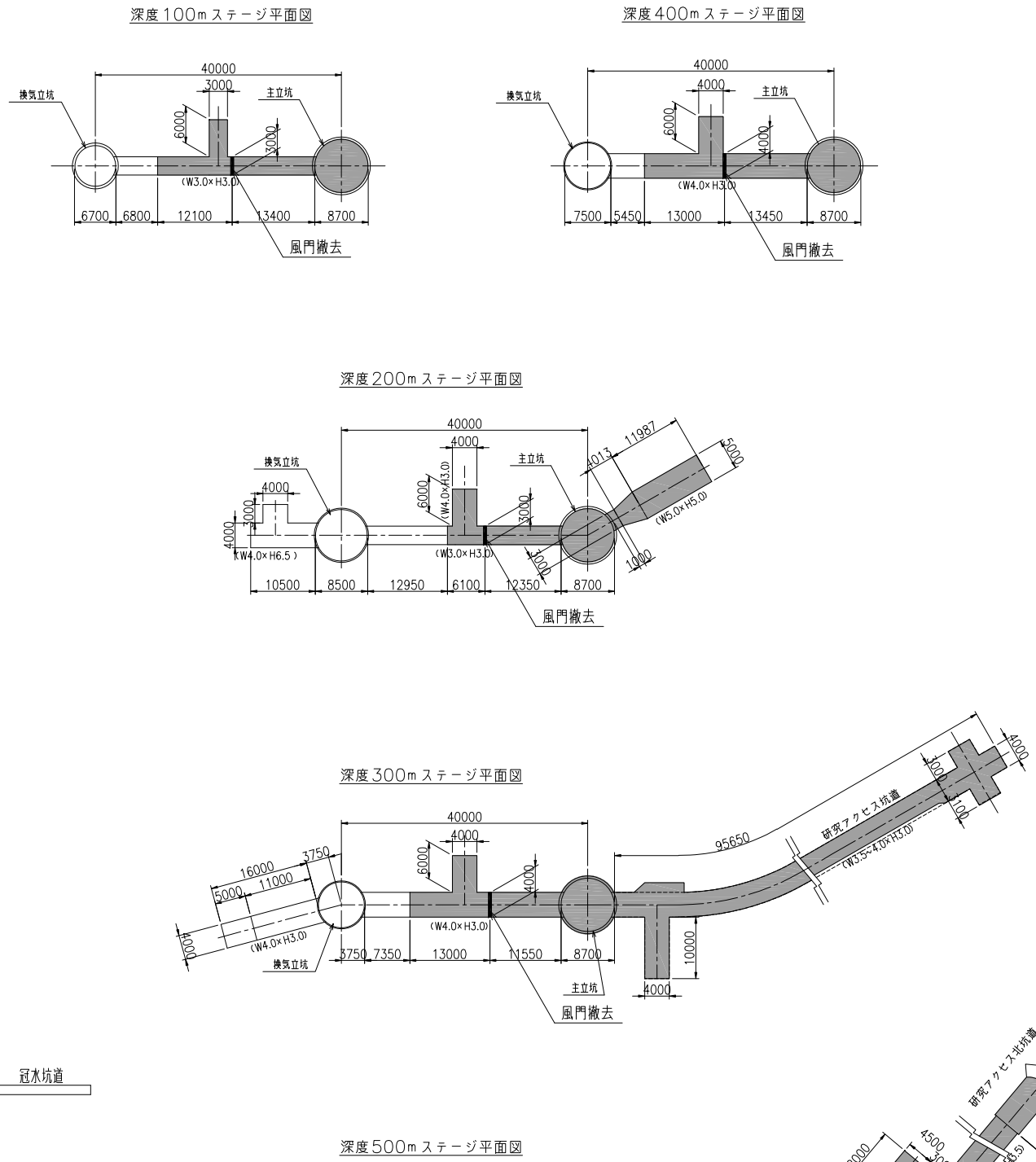
S=図示

確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター	
種別	No. 1	令和元年9月

断面図 S=1/2000



研究坑道（水平坑道部） S=1/500



W3.0×H3.0 S=1/150	W4.0×H3.0 S=1/150
W4.0×H6.5 S=1/150	W4.5×H3.3 S=1/150
W4.5×H3.5 S=1/150	W5.0×H4.5 S=1/150
W4.0×H3.3 S=1/150	W5.0×H5.0 S=1/150

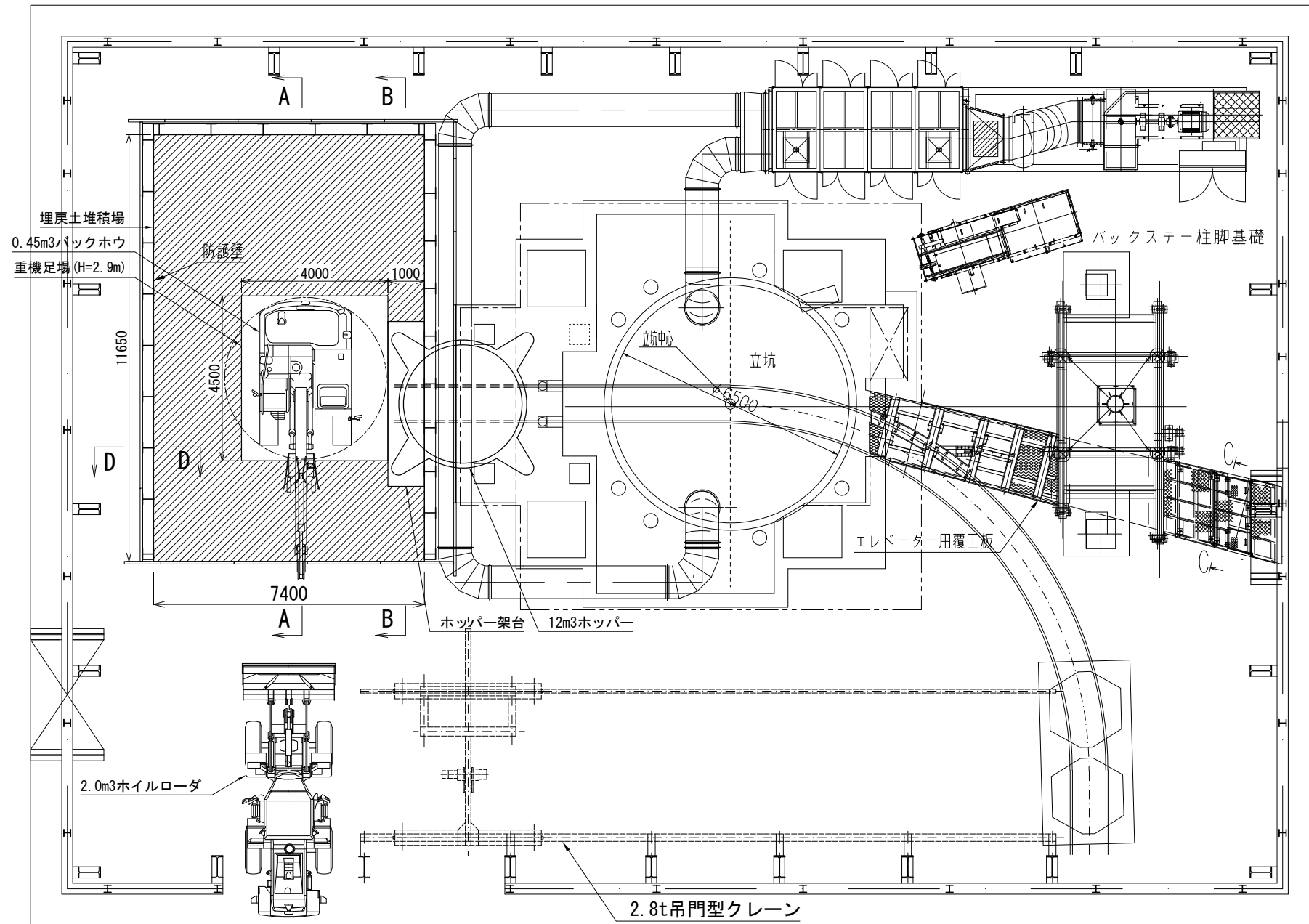
凡例

- : 埋戻し範囲
- : 風門撤去

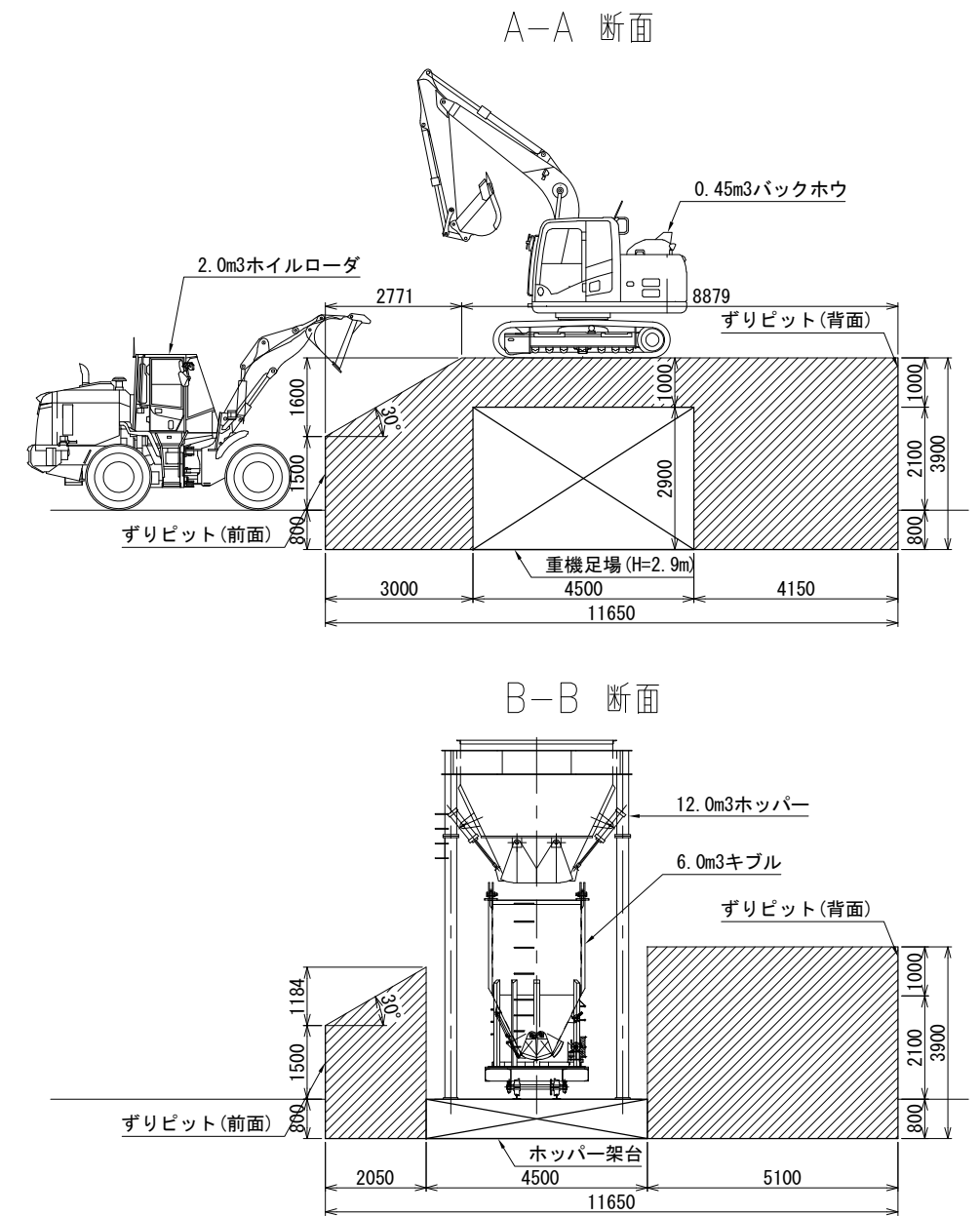
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋戻し等事業

研究坑道埋戻し工全体図
(主立坑側)

主立坑 坑口全体配置図 S=1/75



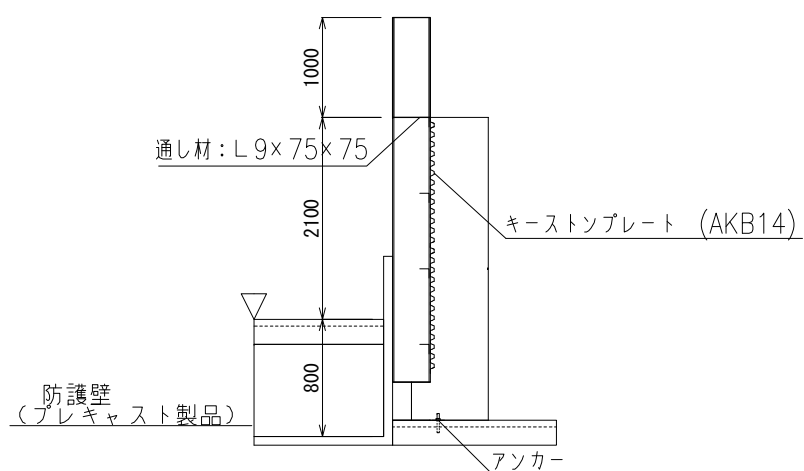
埋戻土堆積場断面図 S=1/75



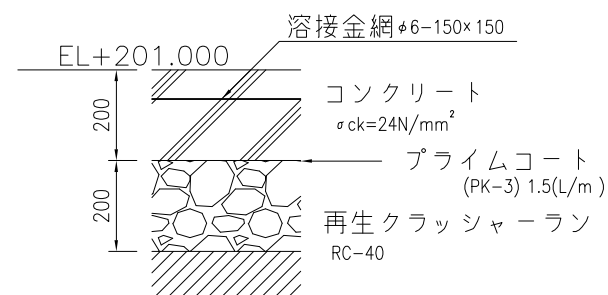
埋戻土堆積場容量: 約250m³

防護壁断面

D-D 断面



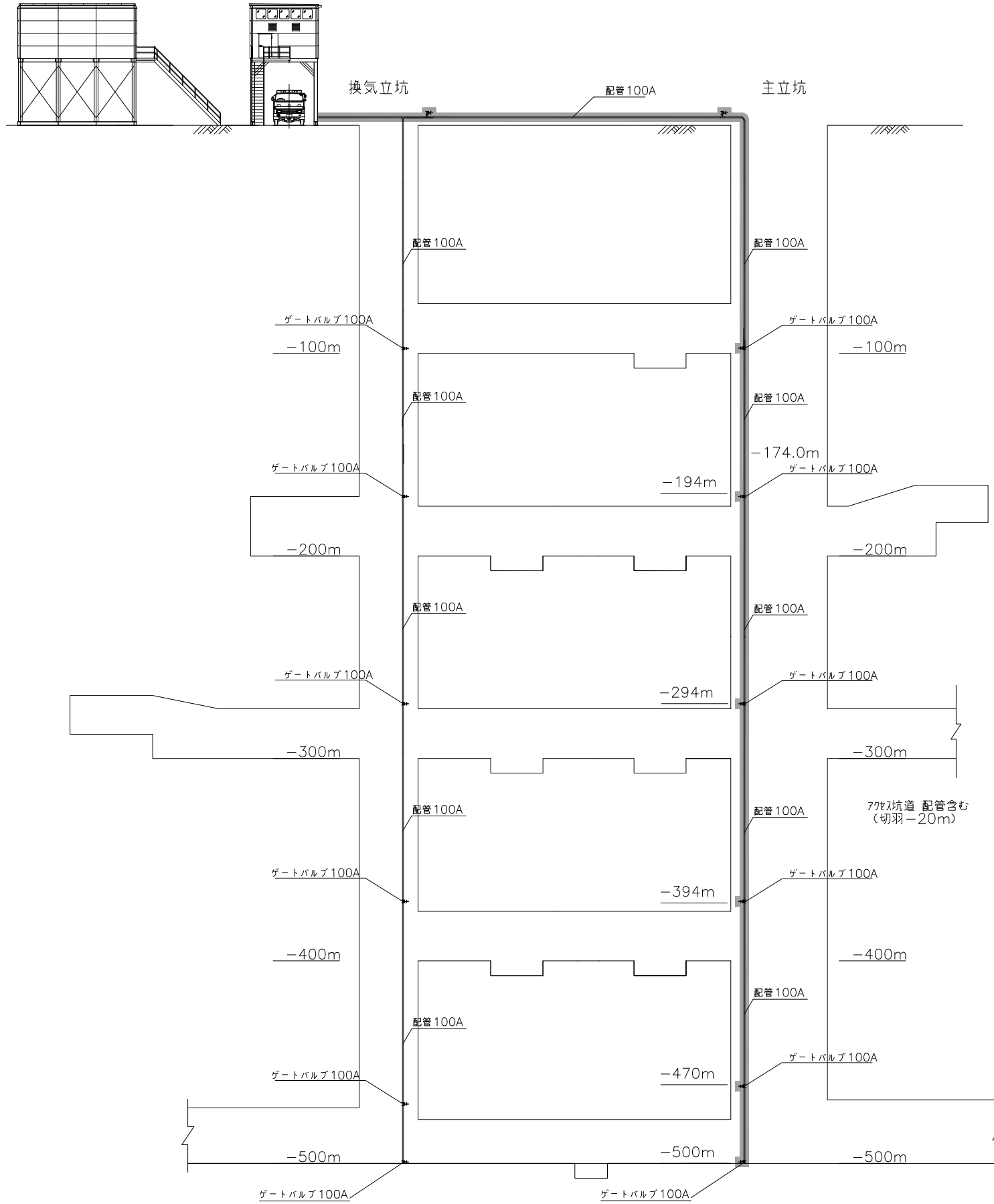
床板コンクリート断面



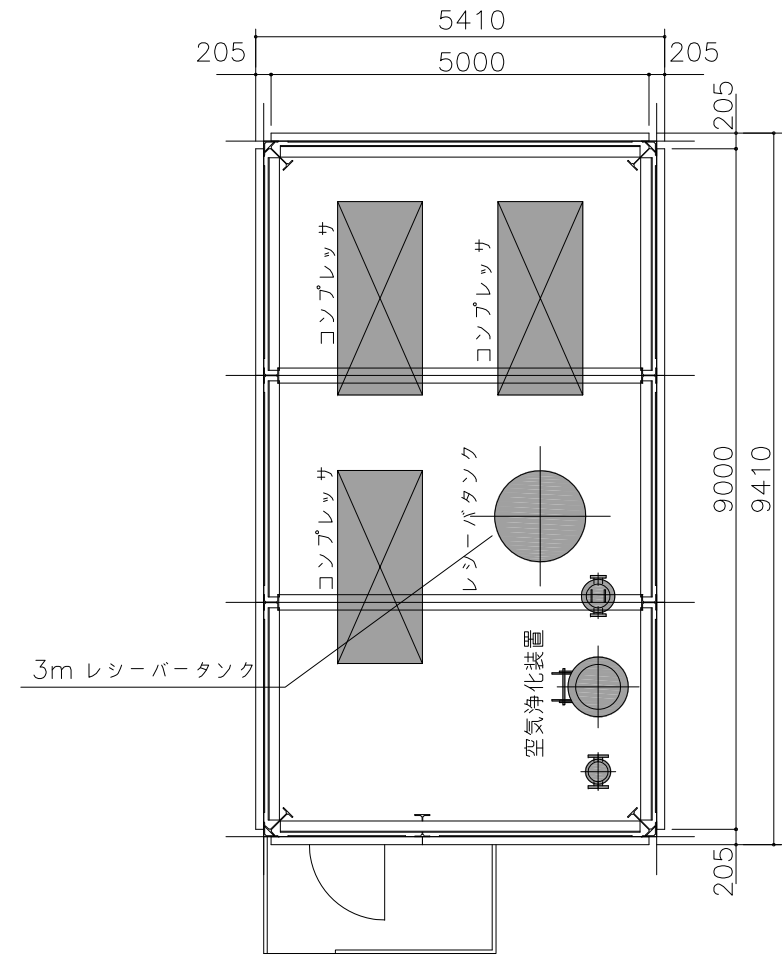
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構		
瑞浪超深地層研究所の坑道埋戻し等事業		
「参考図」		
主立坑坑口全体配置図		
S=図示		
確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター	
種別	No. 3	令和元年9月

給気設備撤去図

系統図（概念図）



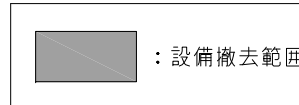
コンプレッサー室配置平面図 S=1/50



給気設備仕様

名称	台数	仕様
コンプレッサ	3	防音型 電動モーター式 アフタークーラー内蔵 定格出力 75kw 12.4m ³ /min×0.7MPa
レシーバタンク	1	内容積 3m ³ 最高使用圧力 0.88MPa 第二種圧力容器
空気清浄機	1	24.4m ³ /min

凡例



国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

給気設備撤去図（主立坑側）

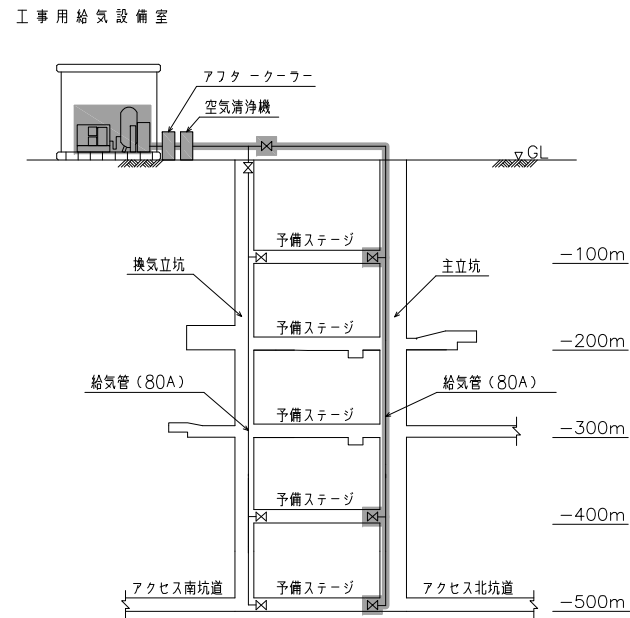
S=図示

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

種別 No. 5 令和元年9月

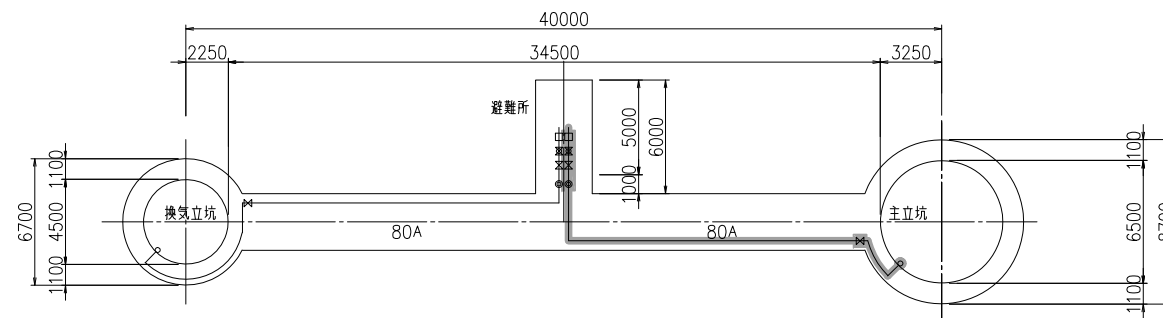
安全対策設備 給気設備撤去図

系統図（概念図）

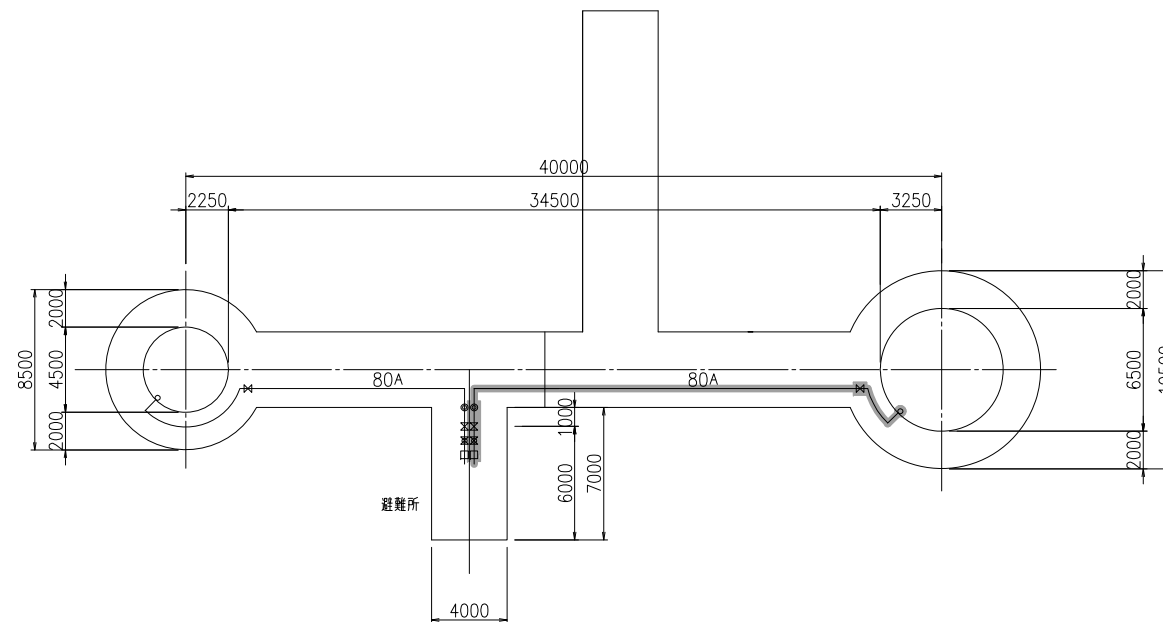


予備ステージ給気設備配置図 S=1/200

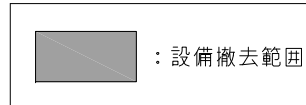
GL-100m~400m



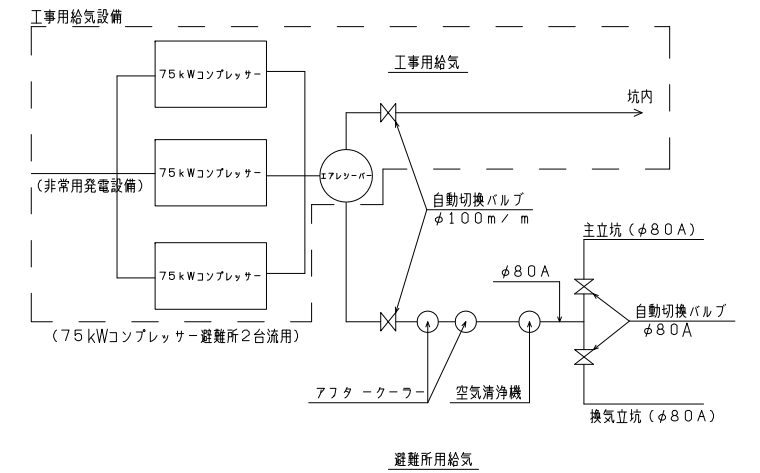
GL-500m



凡例



地上給気設備室取出部詳細図



【凡例】

- ◎ 逆止弁 80A 10k
- ⊗ 減圧弁 80A 10k
- ⊠ ストップバルブ 80A 10k
- 簡易流量計 80A

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

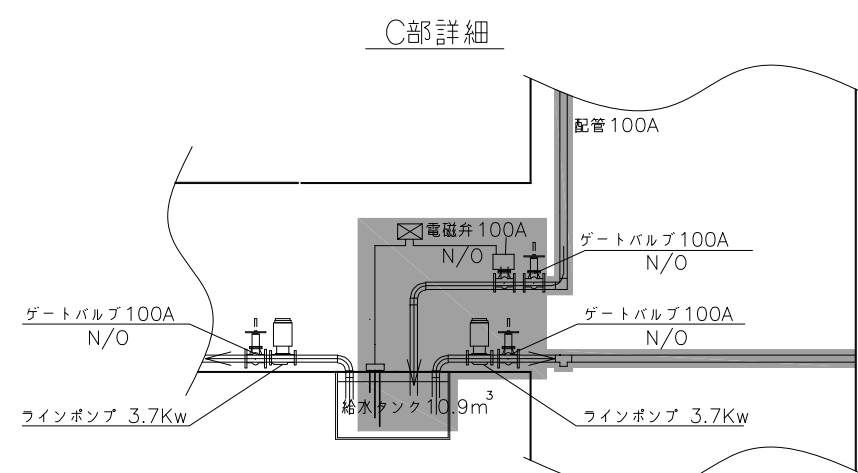
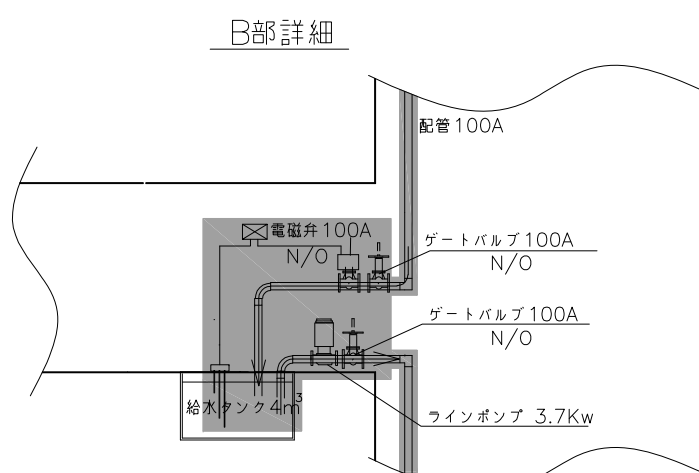
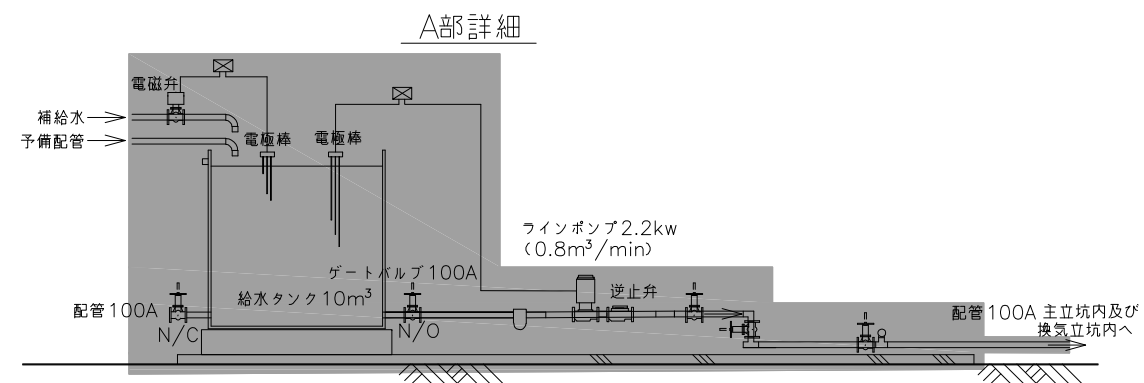
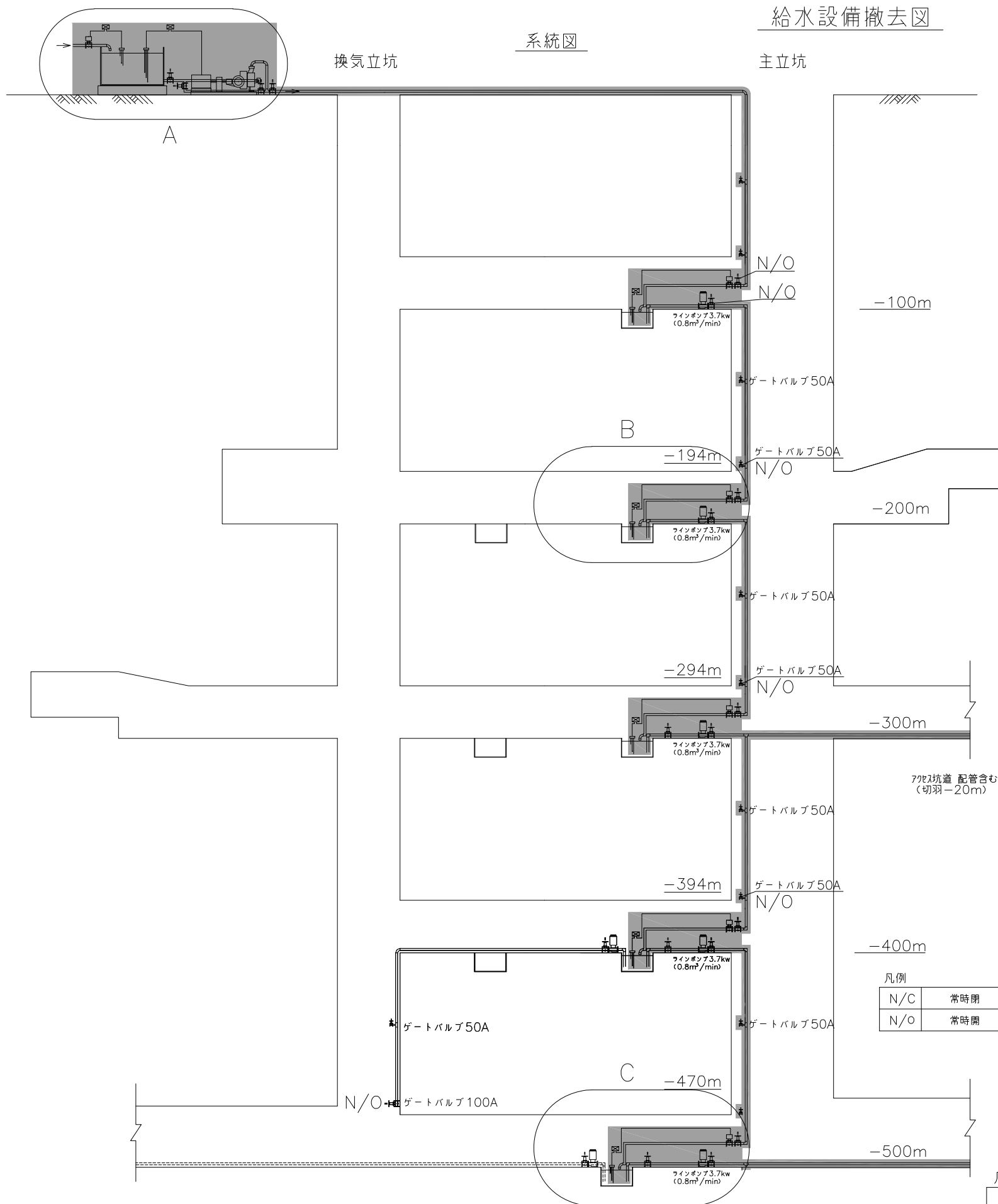
安全対策設備 給気設備撤去図
(主立坑側)

S=図示

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

種別 No. 6 令和元年9月

給水設備撤去図

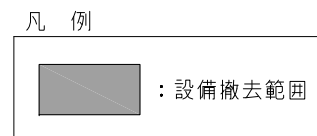


坑内給水設備仕様

	台数	仕様
給水ポンプ	5	3.7kwインラインポンプ モートル形式 全閉屋外形 300L/min 42.5m 揚程時

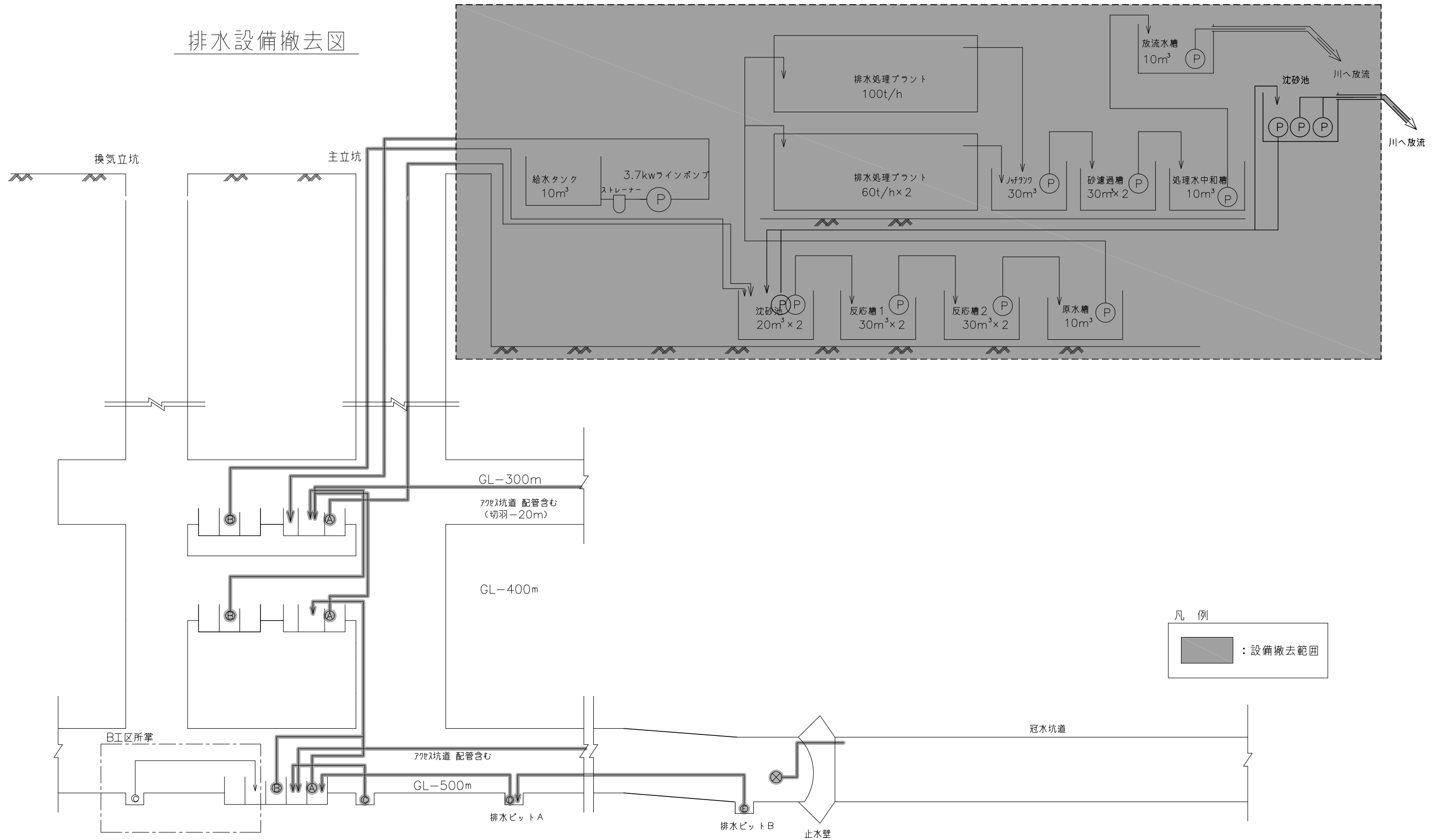
凡例

N/C	常時閉
N/O	常時開



排水設備撤去図

排水処理設備（主要設備を示す）



排水設備仕様

記号	名称	参考仕様	台数	用途
Ⓐ	超高揚程水中ポンプ	110kw 2.5m³/min -140m/台	5	工事用水・湧水排水(2.4t/min) 150A管使用
Ⓑ	超高揚程水中ポンプ	110kw 2.5m³/min -140m/台	5	工事用水・湧水排水(予備) 150A管使用
Ⓒ	切羽水中ポンプ	1.5kw 0.2m³/min	1	工事用水・湧水排水(0.5t/min) 50A管使用
Ⓓ	排水ビットA用 水中ポンプ	2.2kw 0.2m³/min	2	工事用水・湧水排水(0.5t/min) 50A管使用
Ⓔ	排水ビットB用 水中ポンプ	2.2kw 0.2m³/min	2	工事用水・湧水排水(0.5t/min) 50A管使用

排水設備仕様

記号	名称	参考仕様	台数	用途
⊗	ボールバルブ(支給品)	5 MPa	1	排水試験用

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

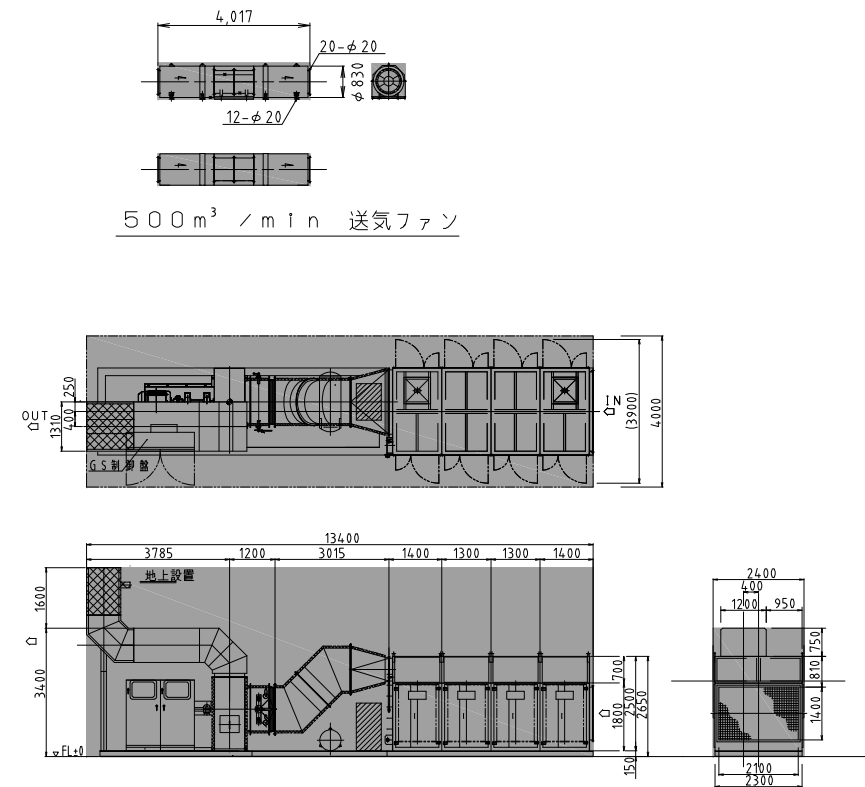
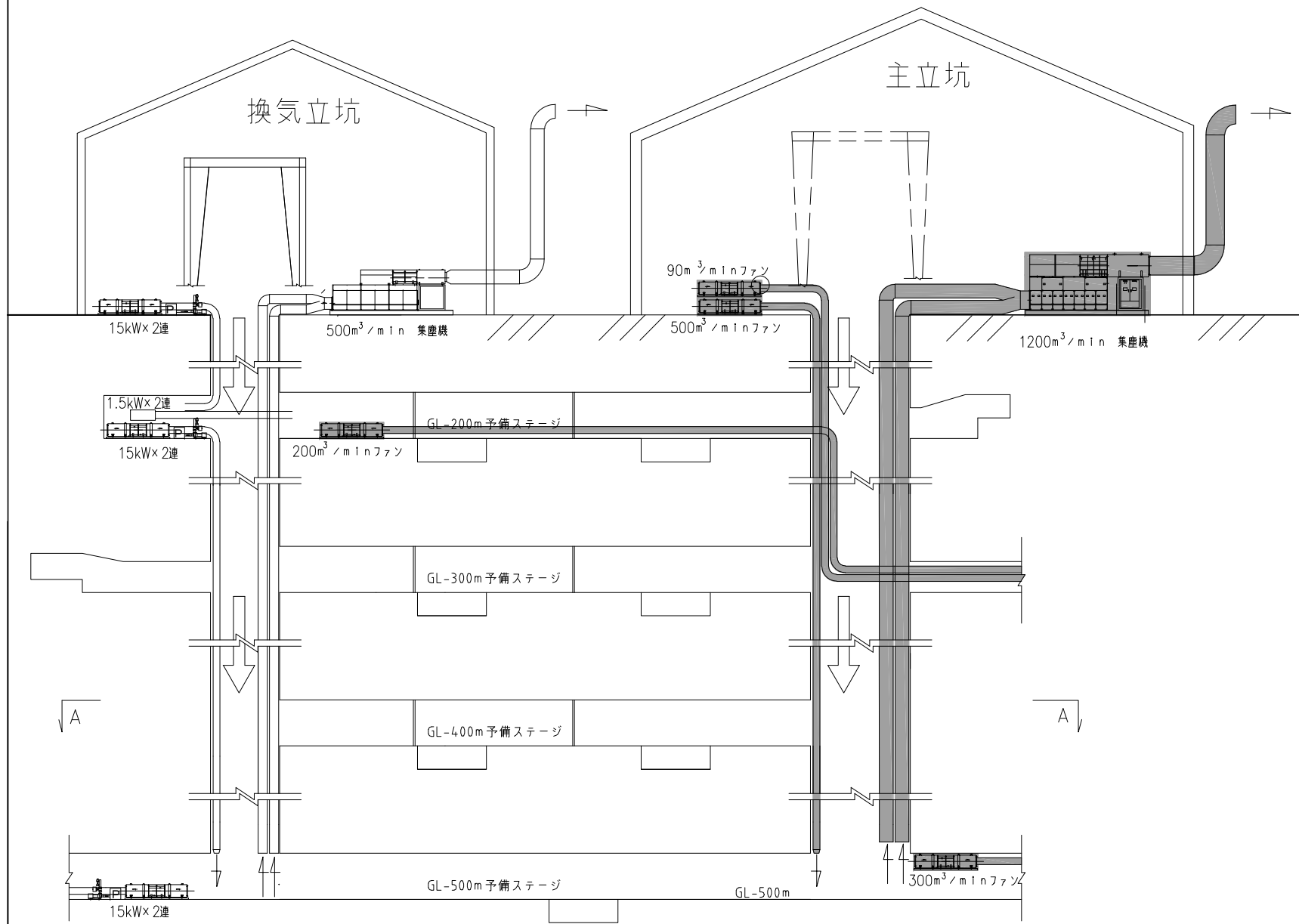
排水設備撤去図（主立坑側）

確認
種別
No. 8
令和元年9月

換気設備撤去図

集塵機及び送気ファン詳細図

S=1/100

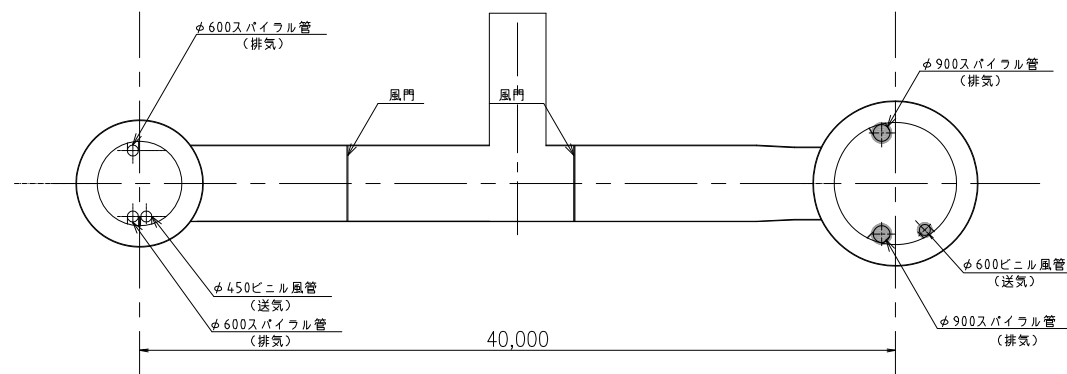


1200m³/min 集塵機 (坑口上にて使用時)

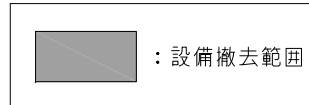
換気設備仕様

名称	参考仕様	台数
1200m³/min 集塵機	処理風量 : 1200m³/min×4.9kPa (500mmAq) 清浄度 : 0.1mg/m³以下 電源 : AC440V 動力 : コントラファン 110kW コンプレッサー 3.7kW 総重量 : 15470kg	1
500m³/min 送気ファン	処理風量 : 500m³/min×4.4kPa (450mmAq) 電源 : AC220V 15kW×2連 総重量 : 1000kg	1
300m³/min 送気ファン	処理風量 : 300m³/min×3.9kPa (400mmAq) 電源 : AC220V 15kW×2連 総重量 : 700kg	1
90m³/min 送気ファン	処理風量 : 90m³/min×0.44kPa (45mmAq) 電源 : AC220V 3.7kW 総重量 : 1400kg	1
200m³/min 送気ファン	処理風量 : 200m³/min×0.78kPa (80mmAq) 電源 : AC200V 3.7kW 総重量 : 255kg	1

A-A S=1/200



凡例



国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

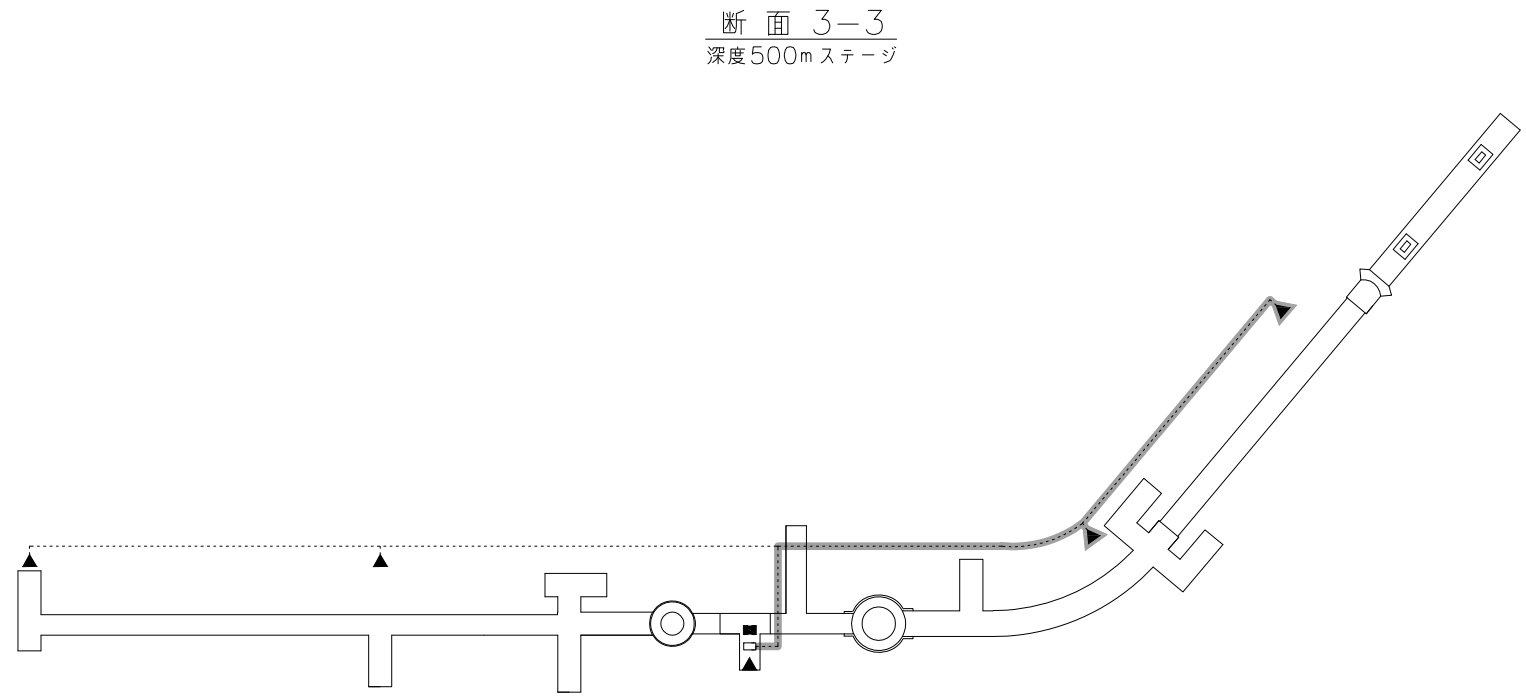
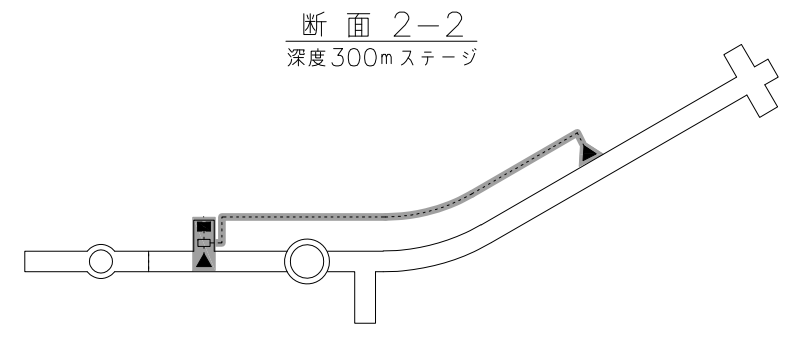
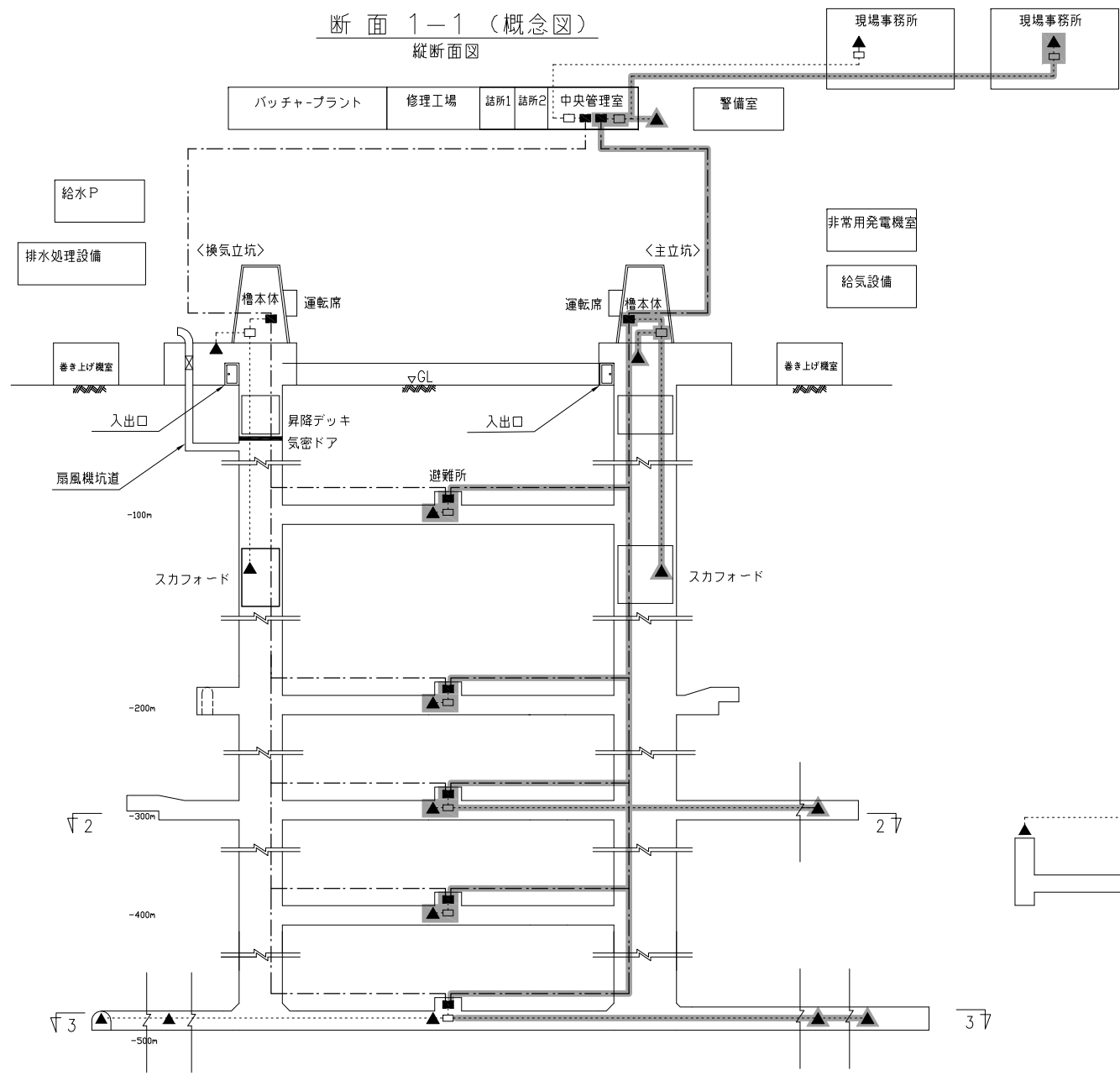
換気設備撤去図 (主立坑側)

S=図示

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

種別 No. 9 令和元年9月

坑内管理システム 入出坑管理システム撤去図



- 凡例
- PLC (計測・制御インターフェース)
 - PLC伝送ライン用 (坑内; 耐燃性ケーブル)
 - 入出坑PHS中継BOX (アンテナ基盤)
 - ▲ 入出坑PHSアンテナ
 - 入出坑PHS情報伝送用 (坑内; 耐燃性ケーブル)

設置場所	数量表	
	▲入出坑PHSアンテナ	□入出坑PHS中継BOX
現場事務所 (B工区)	1	1
現場事務所 (A工区)	1	1
中央管理室	1	2
主立坑口	1	1
換気立坑口	1	1
スカフォード	2	0
100m予備ステージ	1	1
200m予備ステージ	1	1
300mステージ	2	1
400m予備ステージ	1	1
500mステージ	5	1
既工事計	17	11



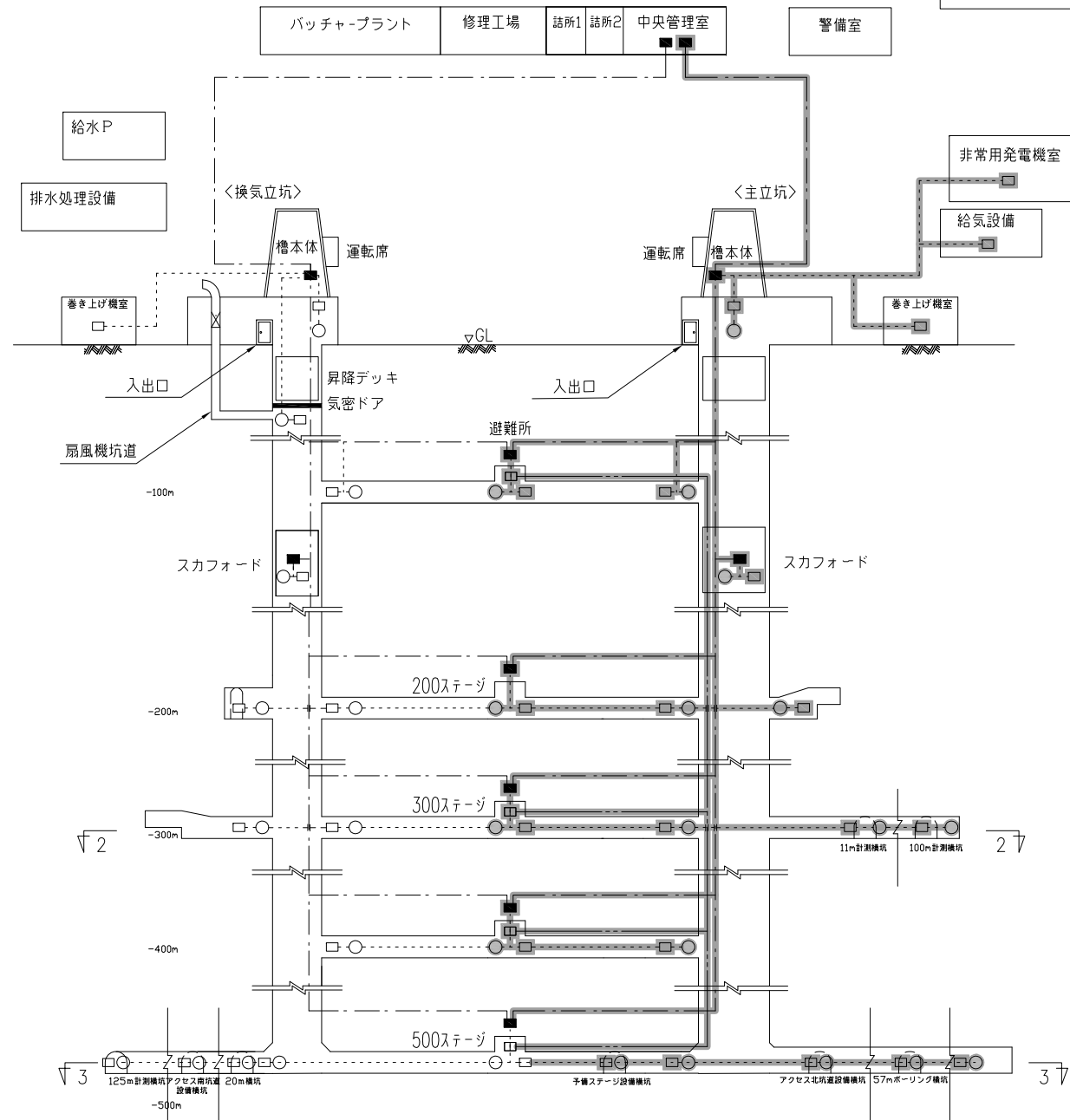
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

坑内管理システム
入出坑管理システム撤去図
(主立坑側)

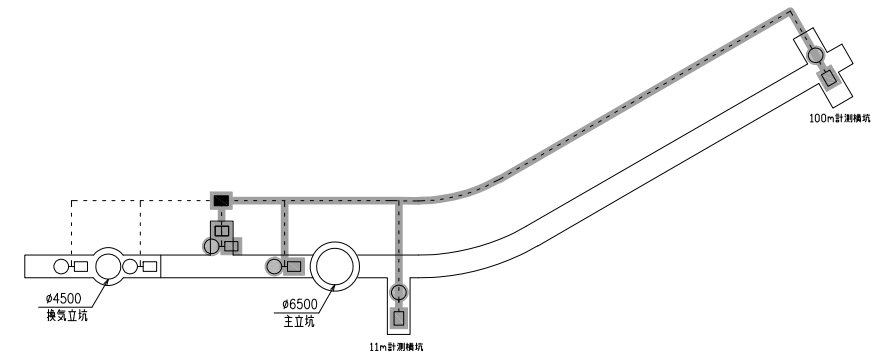
確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター
種別 No. 10 令和元年9月

坑内管理システム 坑内火災管理システム撤去図(1/3)

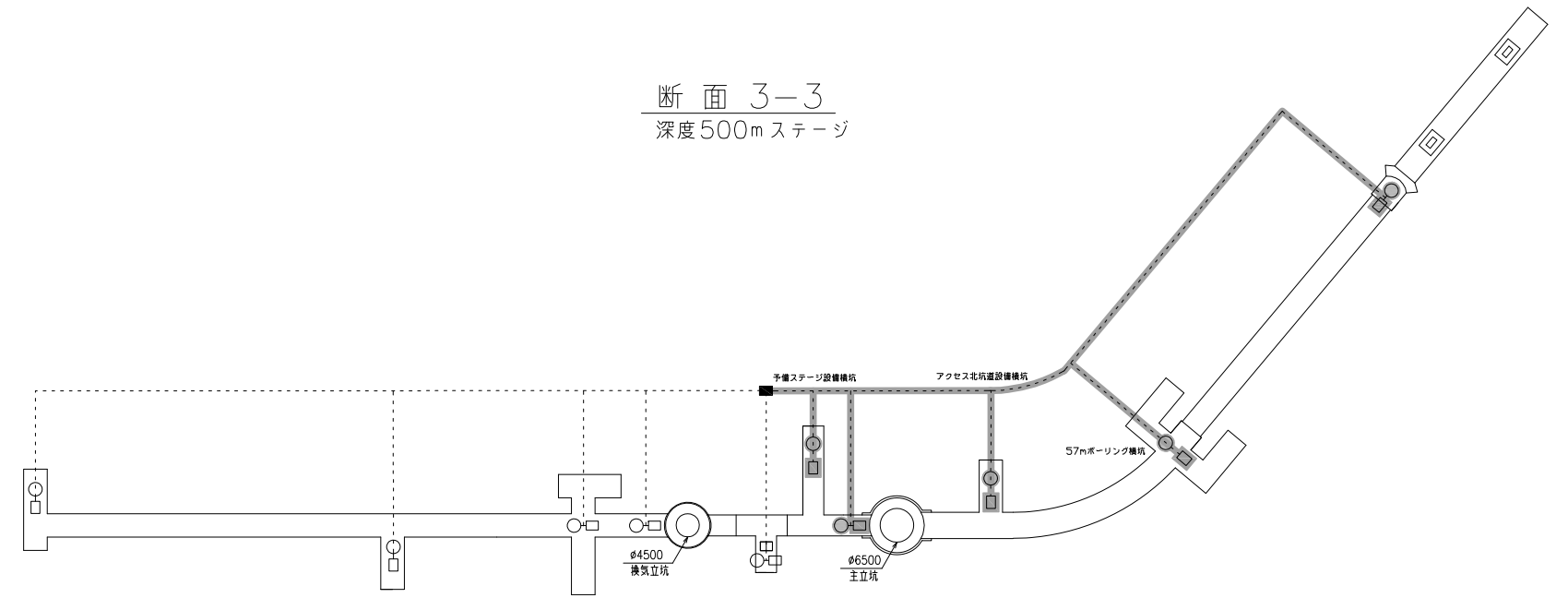
断面 1-1 (概念図)
縦断面図



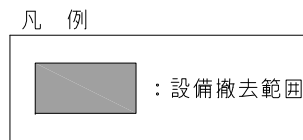
断面 2-2
深度300m ステージ



断面 3-3
深度500m ステージ



- 凡例
- PLC (計測・制御インターフェース) : 共用
 - PLC伝送ライン用 (坑内; 耐燃性ケーブル)
 - 一酸化炭素検知センサー (拡散式)
 - 煙検知センサー (光電式)
 - PLC入力信号用 (坑内; 耐燃性ケーブル)
 - ▣ 火災受信機
 - 火災受信機通信ライン用 (坑内; 耐燃性ケーブル)



設置場所	数量表		
	○一酸化炭素検知センサー	□煙検知センサー	▣火災受信機
非常用発電機室	0	1	0
給気設備	0	1	0
主立坑口	1	1	0
主立坑巻上げ機室	0	1	0
換気立坑口	1	1	0
換気立坑巻上げ機室	0	1	0
気密ドア下	1	1	0
スカフォード	2	2	0
100m予備ステージ	3	3	1
200mステージ	5	5	0
300mステージ	6	6	1
400m予備ステージ	3	3	1
500mステージ	10	10	1
既工事計	32	36	4

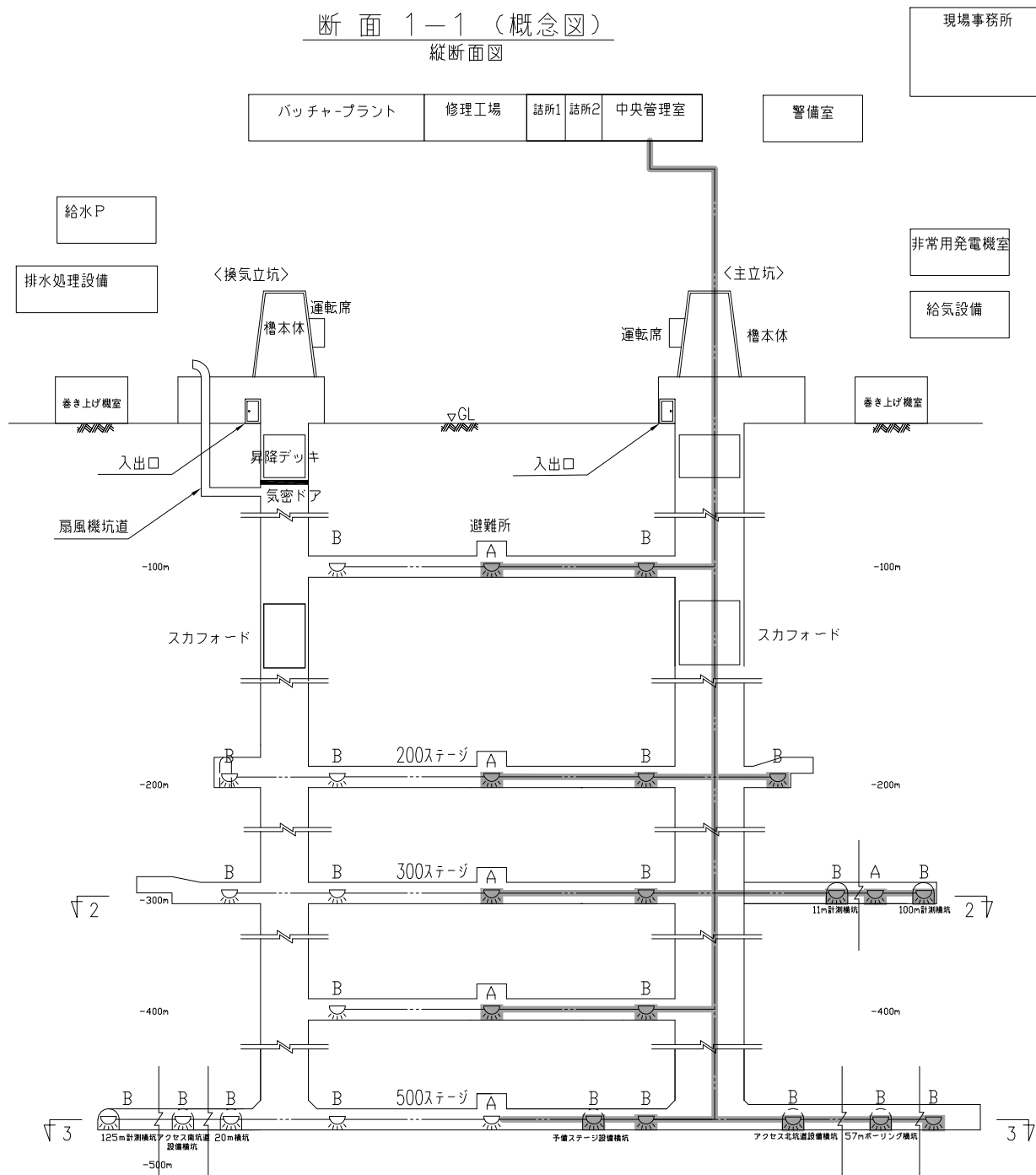
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

坑内管理システム
坑内火災管理システム撤去図(1/3)
(主立坑側)

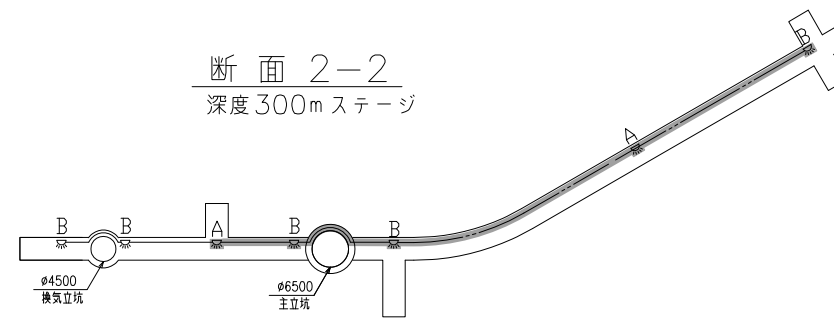
確認
種別
No. 11
令和元年9月

坑内管理システム 坑内火災管理システム撤去図(2/3)

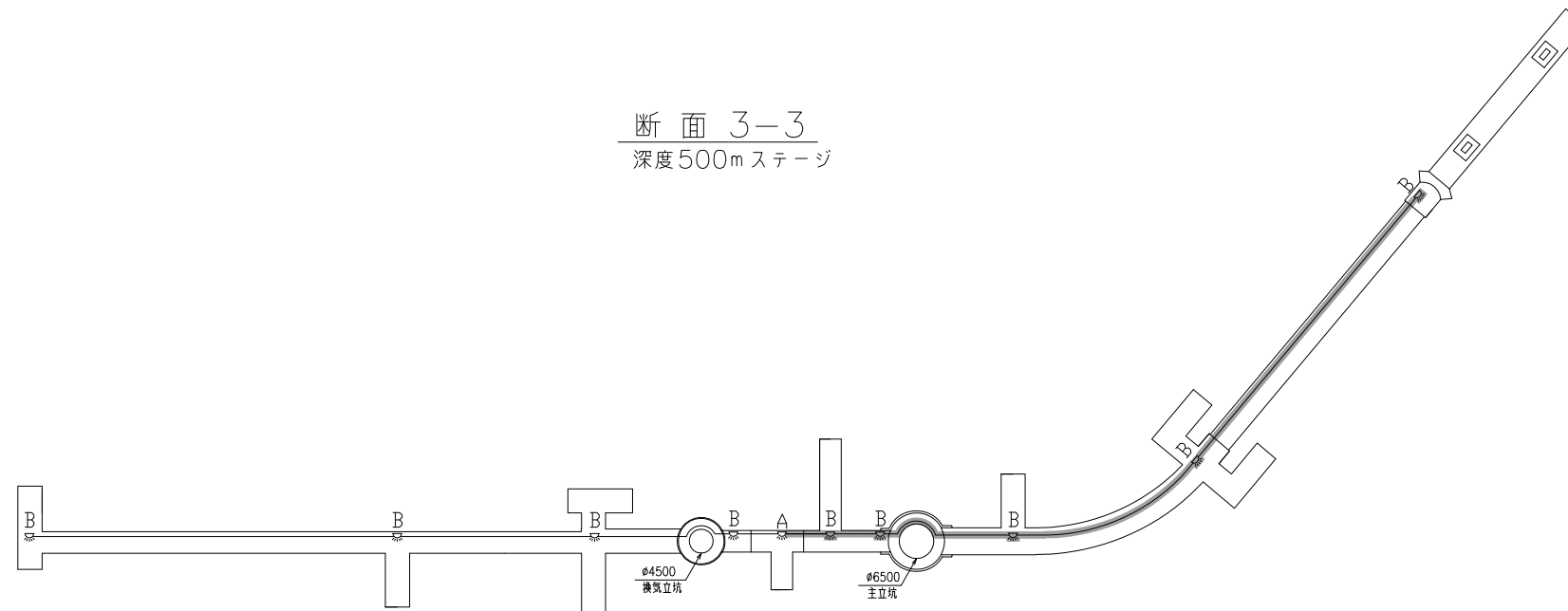
断面 1-1 (概念図)
縦断面図



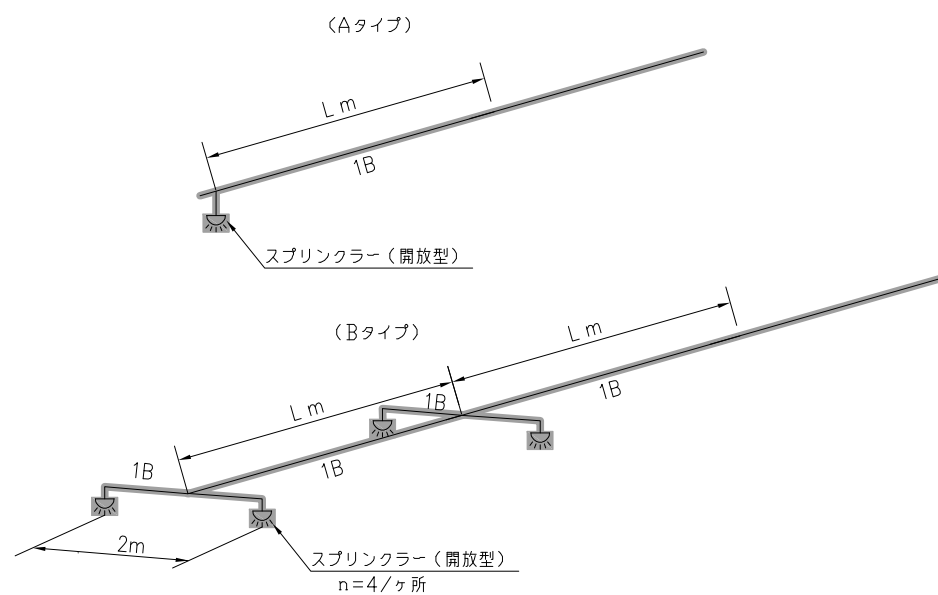
断面 2-2
深度 300m ステージ



断面 3-3
深度 500m ステージ



消火設備概要図



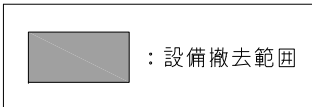
凡例

☞ 消火(水噴霧)設備制御

設置場所	消火設備		電磁弁
	Aタイプ	Bタイプ	
100m予備ステージ	1	2	2
200mステージ	1	4	2
300mステージ	2	5	4
400m予備ステージ	1	2	2
500mステージ	1	9	4
既工事計	6	22	14

*) 電磁弁については、予備ステージ2箇所、各横坑(坑道)に1箇所。

凡例



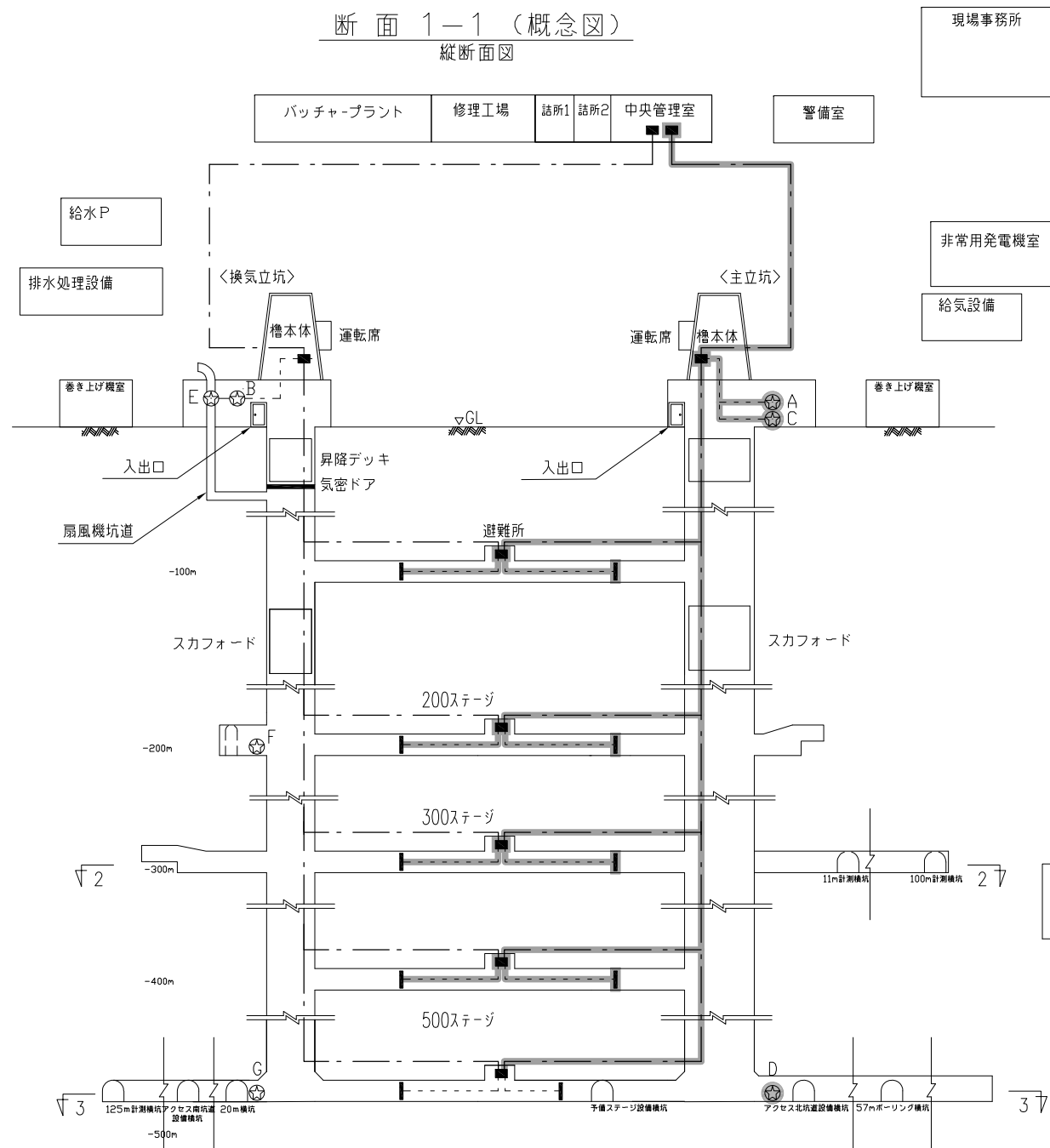
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

坑内管理システム
坑内火災管理システム撤去図(2/3)
(主立坑側)

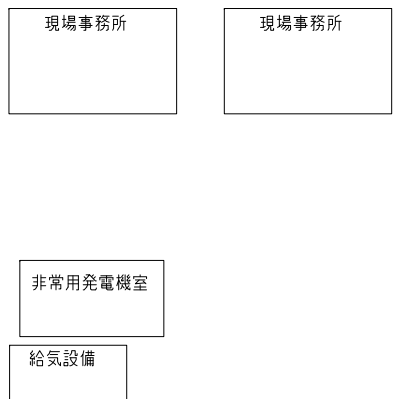
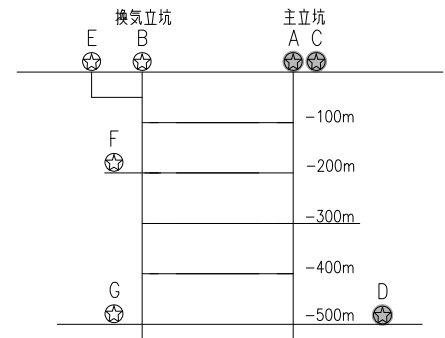
確認
種別
No. 12
令和元年9月

坑内管理システム 坑内火災管理システム撤去図(3/3)

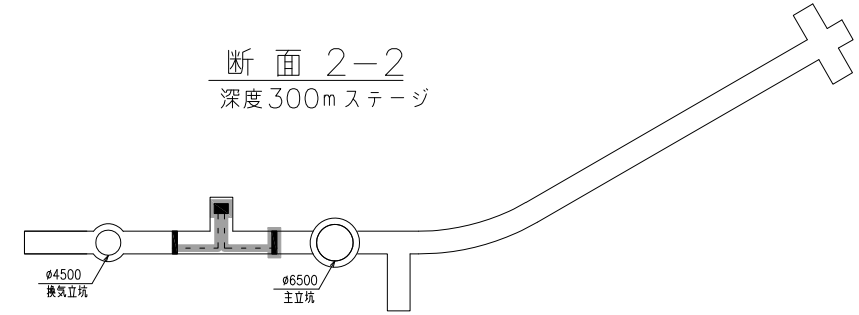
断面 1-1 (概念図)
縦断面図



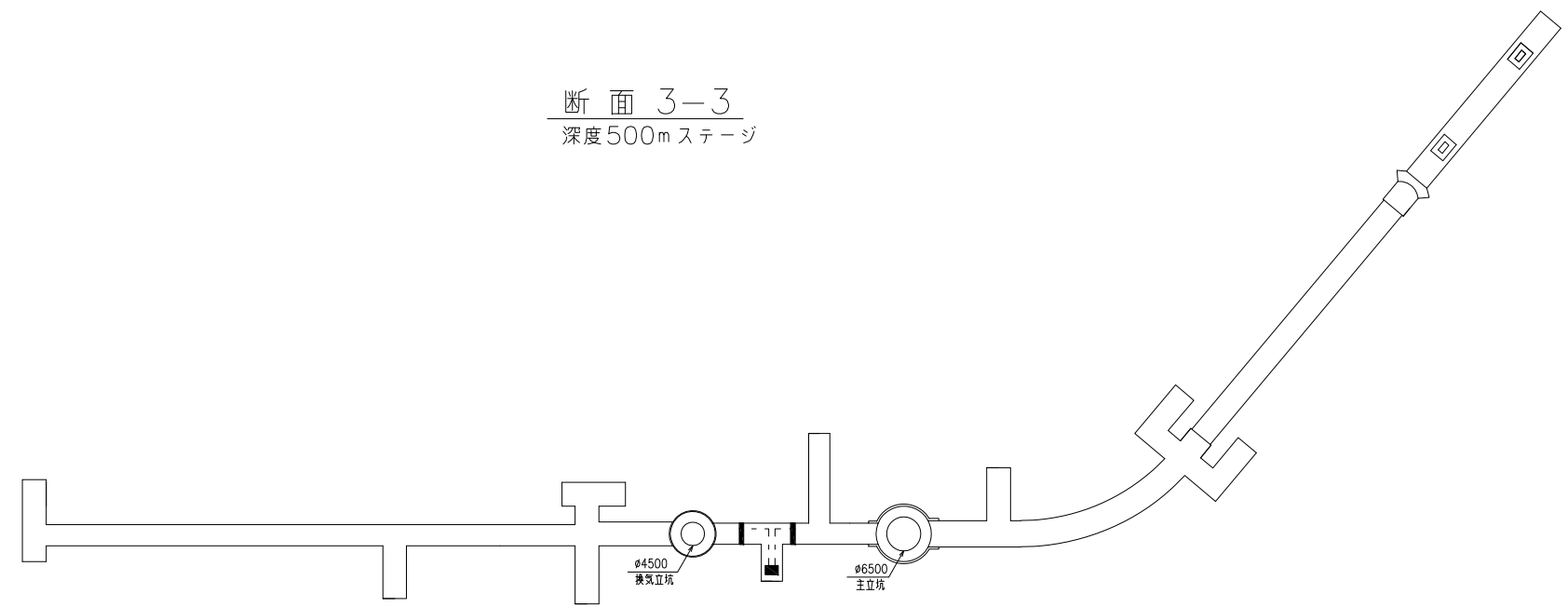
ファン制御位置図



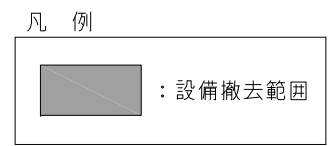
断面 2-2
深度 300m ステージ



断面 3-3
深度 500m ステージ



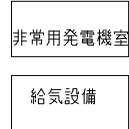
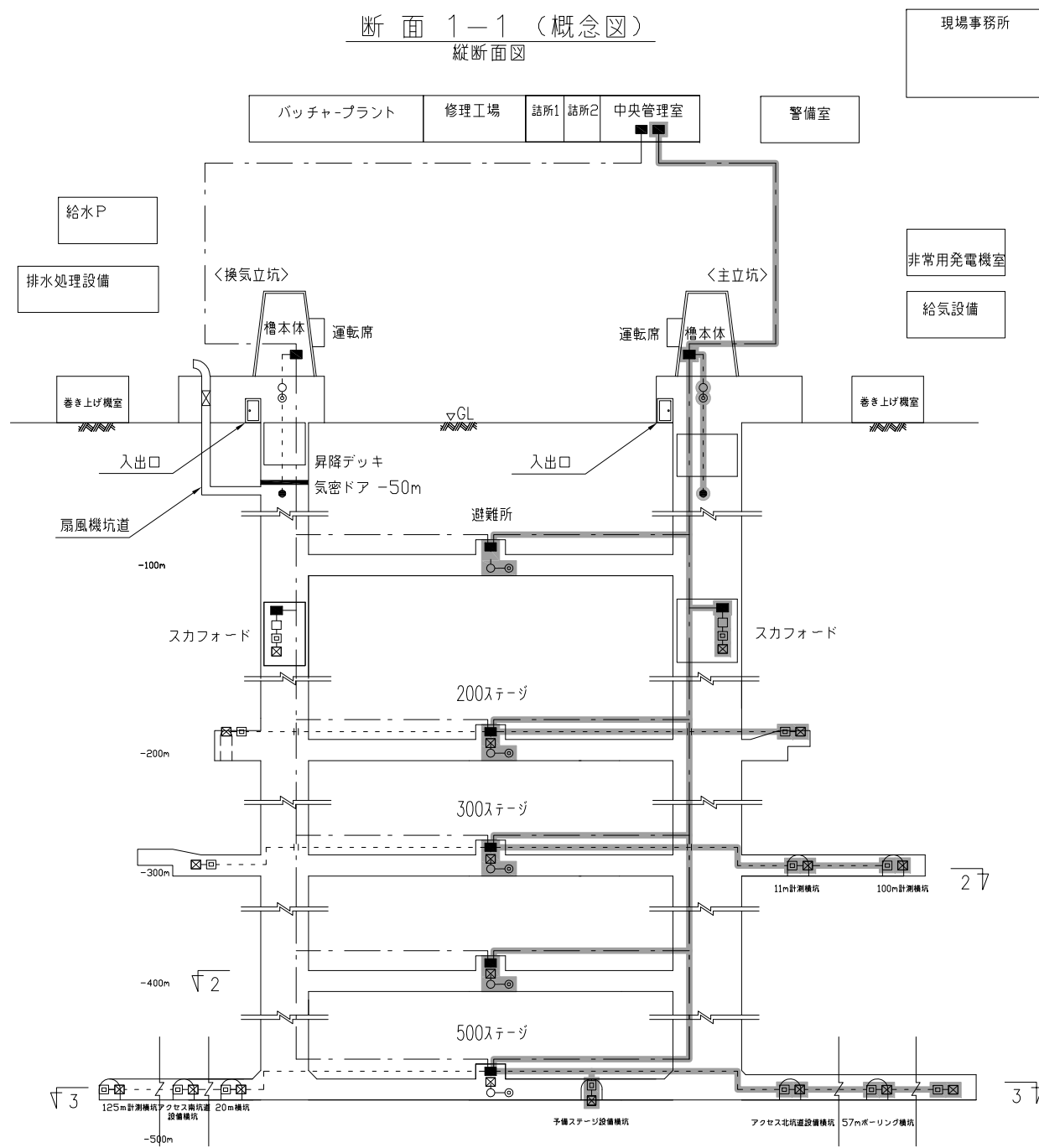
- 凡例
- PLC (計測・制御インターフェース)
 - PLC伝送ライン用 (坑内; 耐燃性ケーブル)
 - ▬ 風門箇所
 - PLC入力信号用 (坑内; 耐燃性ケーブル)
 - ⊙ ファン制御箇所
- 注) 風門及びファンの制御装置は別途とし、制御装置への配線と管理用ソフトウェアの構築を対象とする。



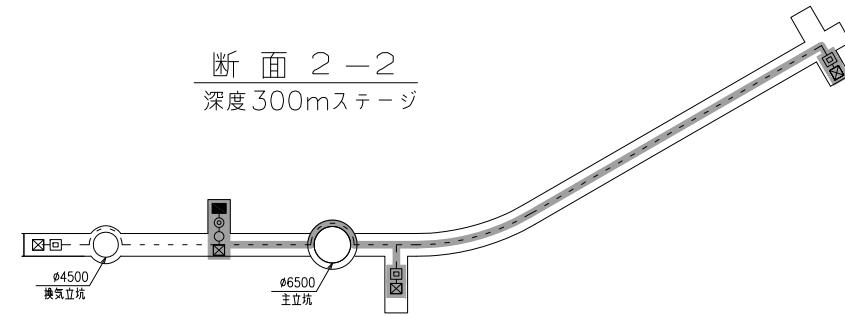
設置場所	風門開閉箇所	数量表						
		A	B	C	D	E	F	G
換気立坑口	0							
主立坑口	0	A						
扇風機坑道	0				E			
100m予備ステージ	2							
200mステージ	2					F		
300mステージ	2							
400m予備ステージ	2							
500mステージ	2				D		G	
既工事計	10							

坑内管理システム 坑内環境管理システム撤去図

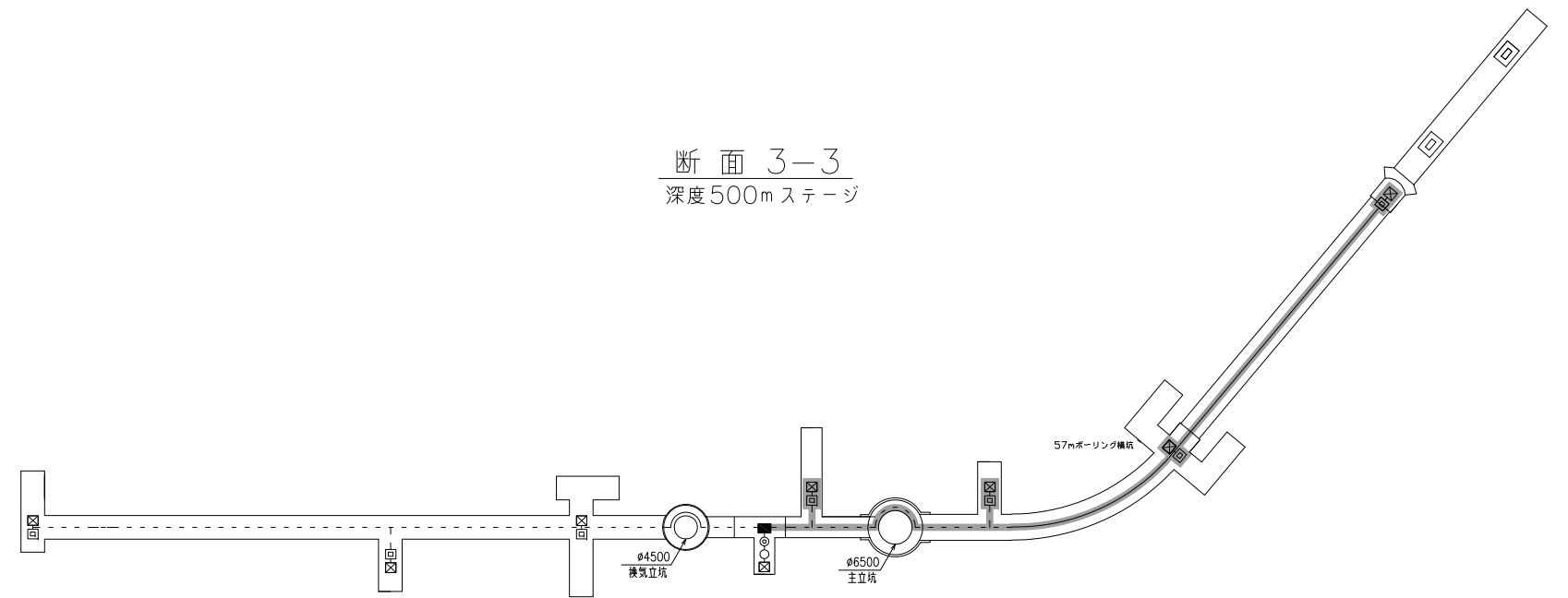
断面 1-1 (概念図)
縦断面図



断面 2-2
深度 300m ステージ



断面 3-3
深度 500m ステージ



数量表

設置場所	○差圧センサ	◎温湿度センサ	●風速センサ	□粉塵センサ	回酸素センサ	⊠ガスセンサ
換気立坑口	1	1	0	0	0	0
主立坑昇降口	1	1	0	0	0	0
スカフォード	0	0	0	2	2	2
-50m	0	0	2	0	0	0
100m予備ステージ	1	1	0	0	0	0
200mステージ	1	1	0	0	2	3
300mステージ	1	1	0	0	3	4
400m予備ステージ	1	1	0	0	0	1
500mステージ	1	1	0	0	7	8
既工事計	7	7	2	2	14	18

凡例

- PLC (計測・制御インターフェース)
- PLC伝送ライン用 (坑内; 耐燃性ケーブル)
- 差圧センサ
- ◎ 温湿度センサ
- 風速センサ
- ⊠ 粉塵センサ
- 回 酸素センサ
- ⊠ ガスセンサ
- PLC入力信号用 (坑内; 耐燃性ケーブル)

凡例



国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

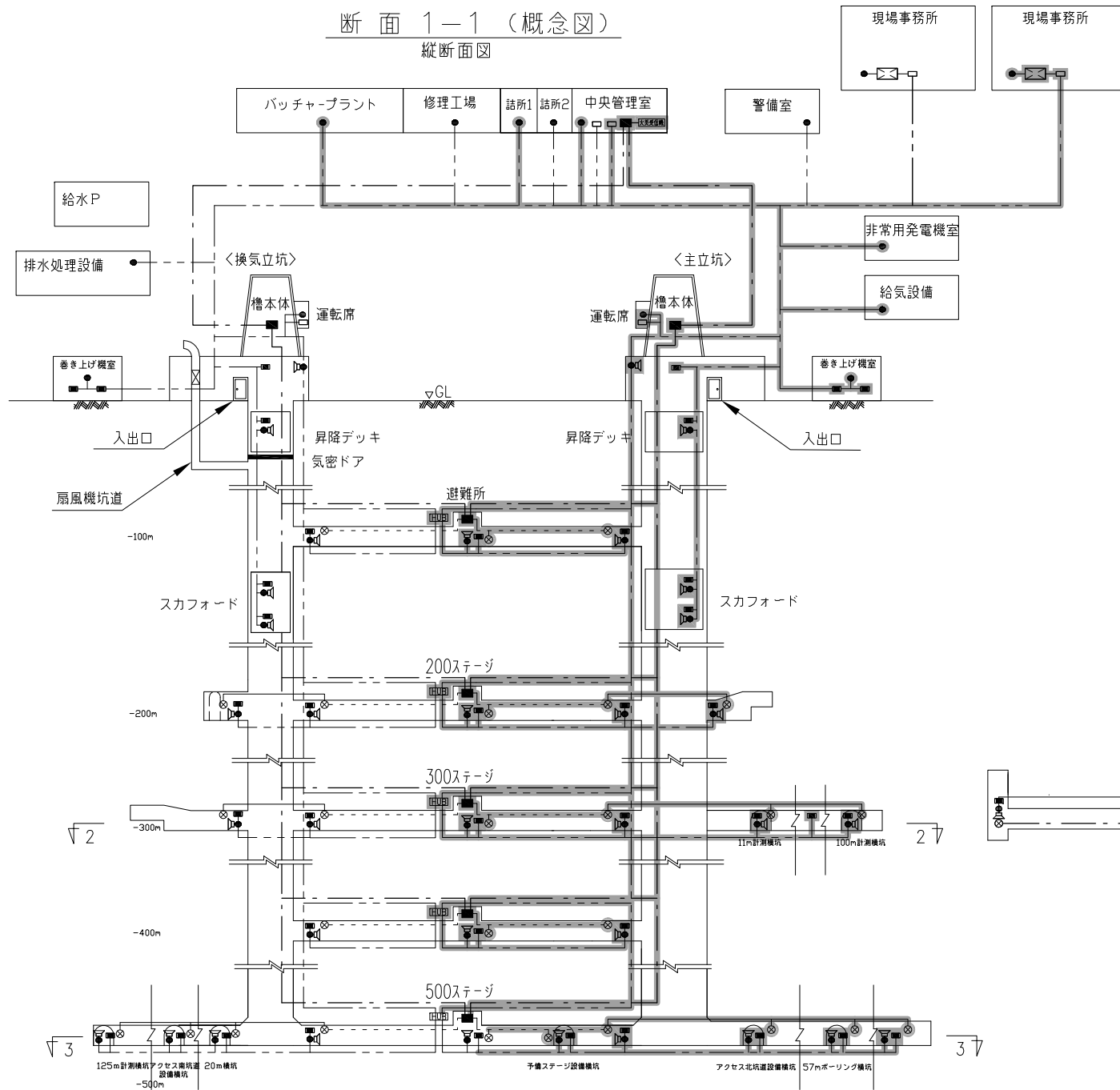
坑内管理システム
坑内環境管理システム撤去図
(主立坑側)

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

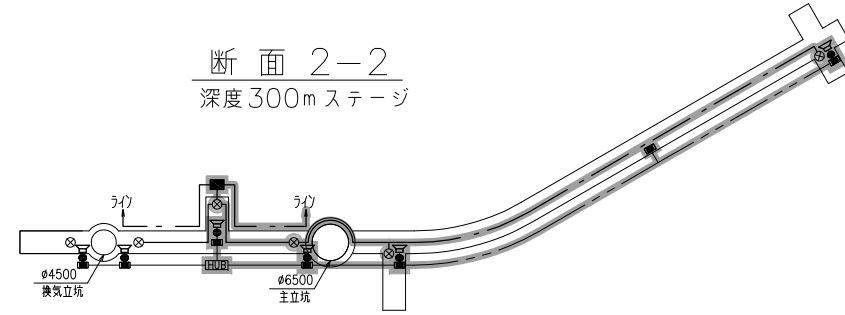
種別 No. 14 令和元年9月

坑内管理システム 坑内通信監視システム撤去図

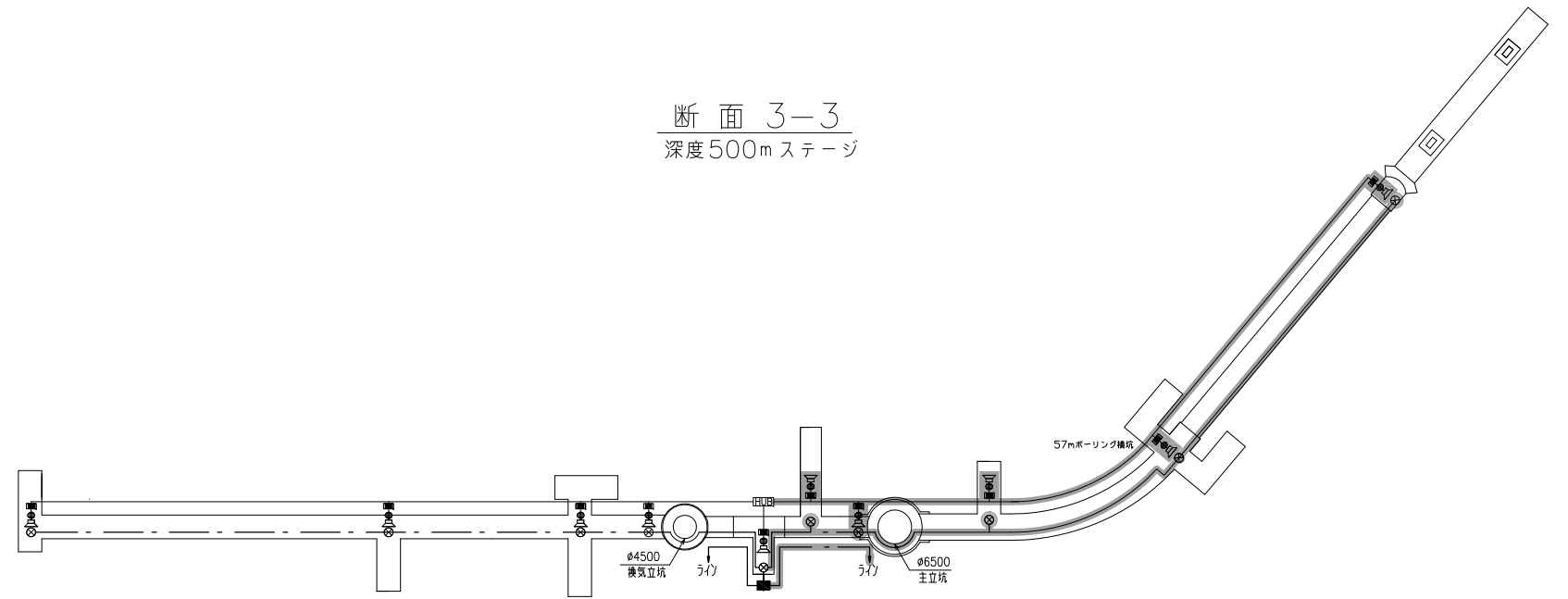
断面 1-1 (概念図)
縦断面図



断面 2-2
深度 300m ステージ



断面 3-3
深度 500m ステージ



設置場所	数量表				
	● : 電話	■ : 監視カメラ	□ : モニター	📢 : 通報	⊗ : 回転灯
警備室	1	0	0	0	0
バッチャープラント	1	0	0	0	0
修理工場	1	0	0	0	0
詰所1	1	0	0	0	0
詰所2	1	0	0	0	0
中央管理室	1	0	2	0	0
現場事務所 (B区)	1	0	1	0	0
現場事務所 (A区)	1	0	1	0	0
非常用発電機室	1	0	0	0	0
給気設備	1	0	0	0	0
排水処理設備	1	0	0	0	0
換気立坑火工所	1	0	0	0	0
主立坑火工所	1	0	0	0	0
換気立坑坑口	1	1	0	1	0
換気立坑運転席	1	0	1	0	0
換気立坑巻上げ機室	1	2	0	0	0
換気立坑スカフォード	2	2	0	2	0
換気立坑昇降デッキ	1	1	0	1	0
主立坑坑口	1	1	0	1	0
主立坑運転席	1	0	1	0	0
主立坑巻上げ機室	1	2	0	0	0
主立坑スカフォード	2	2	0	2	0
主立坑昇降デッキ	1	1	0	1	0
100m予備ステージ	3	3	0	3	3
200mステージ	5	5	0	5	5
300mステージ	6	7	0	6	6
400m予備ステージ	3	3	0	3	3
500mステージ	10	10	0	10	10
既工事計	52	40	6	35	27

凡例

- IP電話
- 監視カメラ
- 監視カメラ・IP電話用光線(坑内;耐燃性ケーブル)
- カメラモニター(パソコン)
- 📢 一斉通報(警報)
- ☎ 電話交換機
- ⊗ 回転灯
- PLC(計測・制御インターフェース)
- PLC制御用(坑内;耐燃性ケーブル)
- PLC入力信号用(坑内;耐燃性ケーブル)

凡例

- : 設備撤去範囲

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

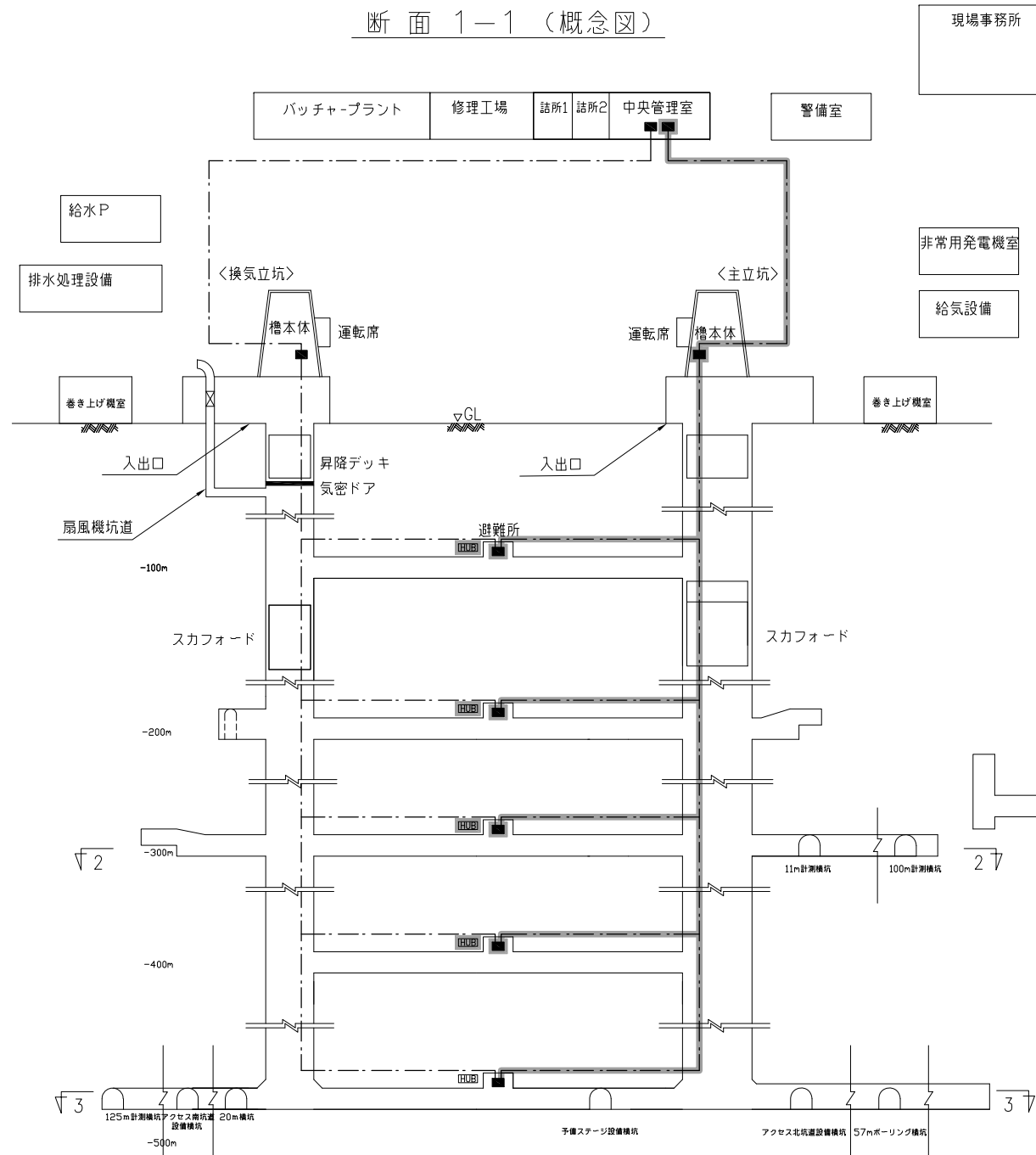
坑内管理システム
坑内通信監視システム撤去図
(主立坑側)

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

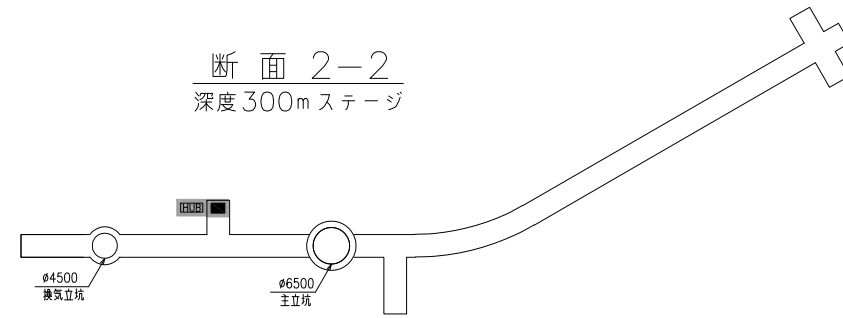
種別 No. 15 令和元年9月

坑内管理システム撤去図

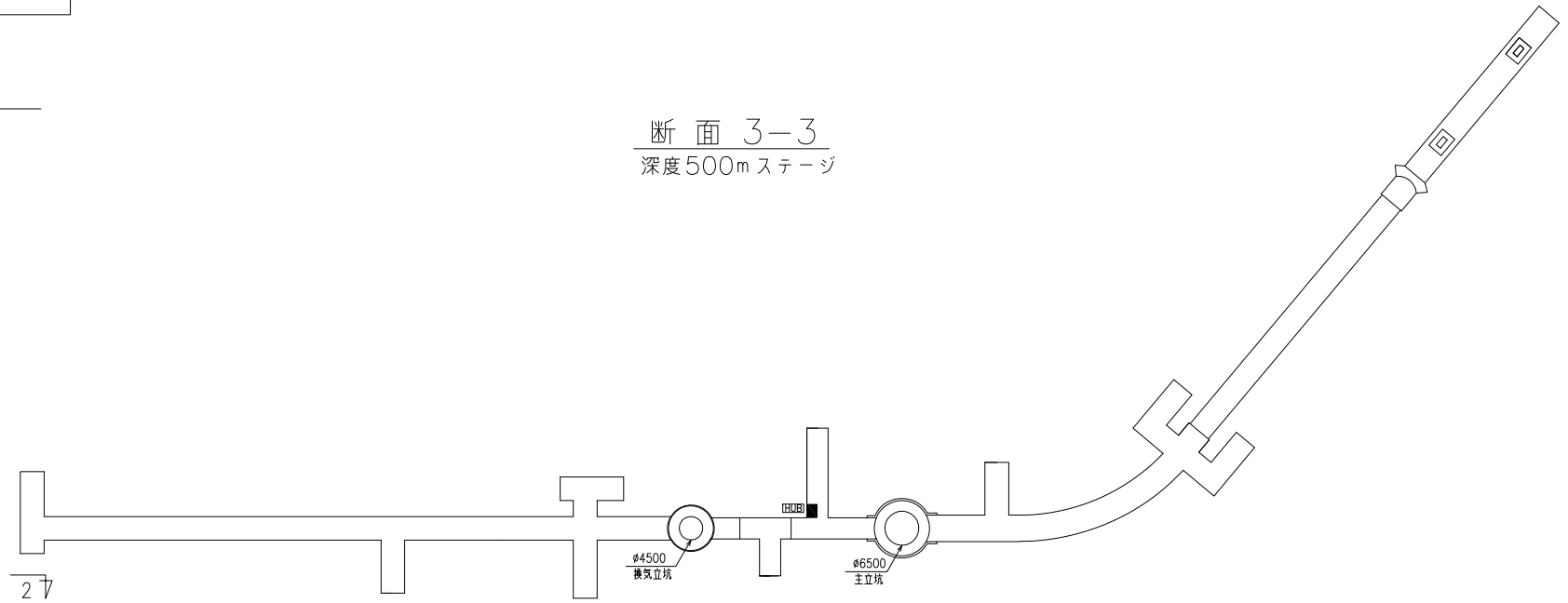
断面 1-1 (概念図)



断面 2-2
深度 300m ステージ



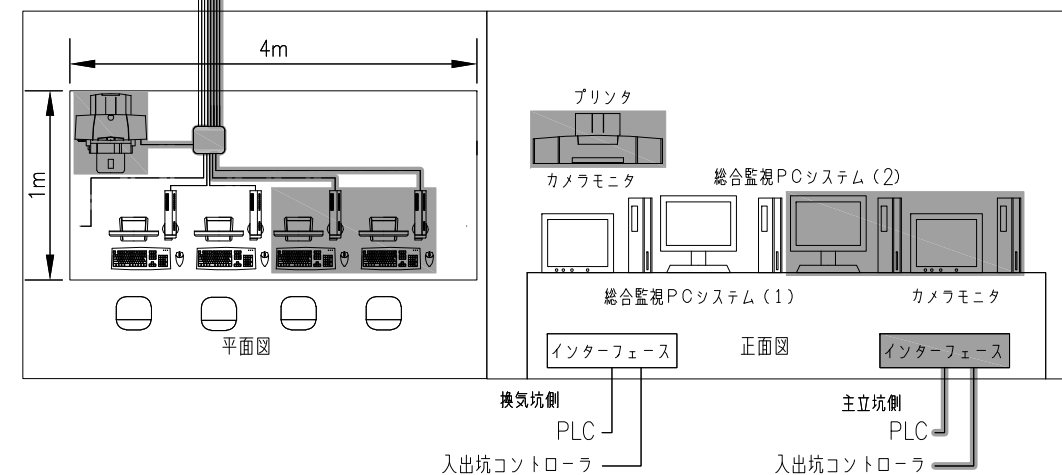
断面 3-3
深度 500m ステージ



凡例

- PLC (計測・制御インターフェース)
- PLC 伝送ライン用 (坑内; 耐燃性ケーブル)

中央管理室システム概念図



凡例

- : 設備撤去範囲

数量表

設置場所	PLC	Hub
中央管理室	2	
立坑口	2	
100m 予備ステージ	1	1
200m 予備ステージ	1	1
300m ステージ	1	1
400m 予備ステージ	1	1
500m ステージ	1	1
既工事計	9	5

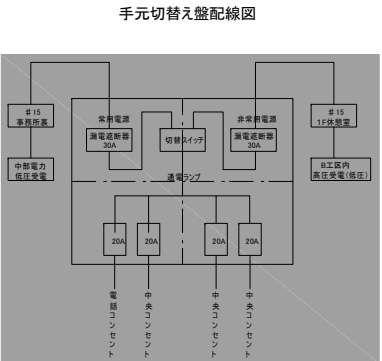
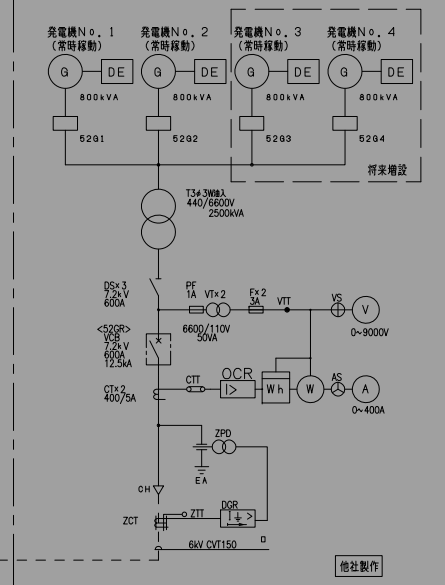
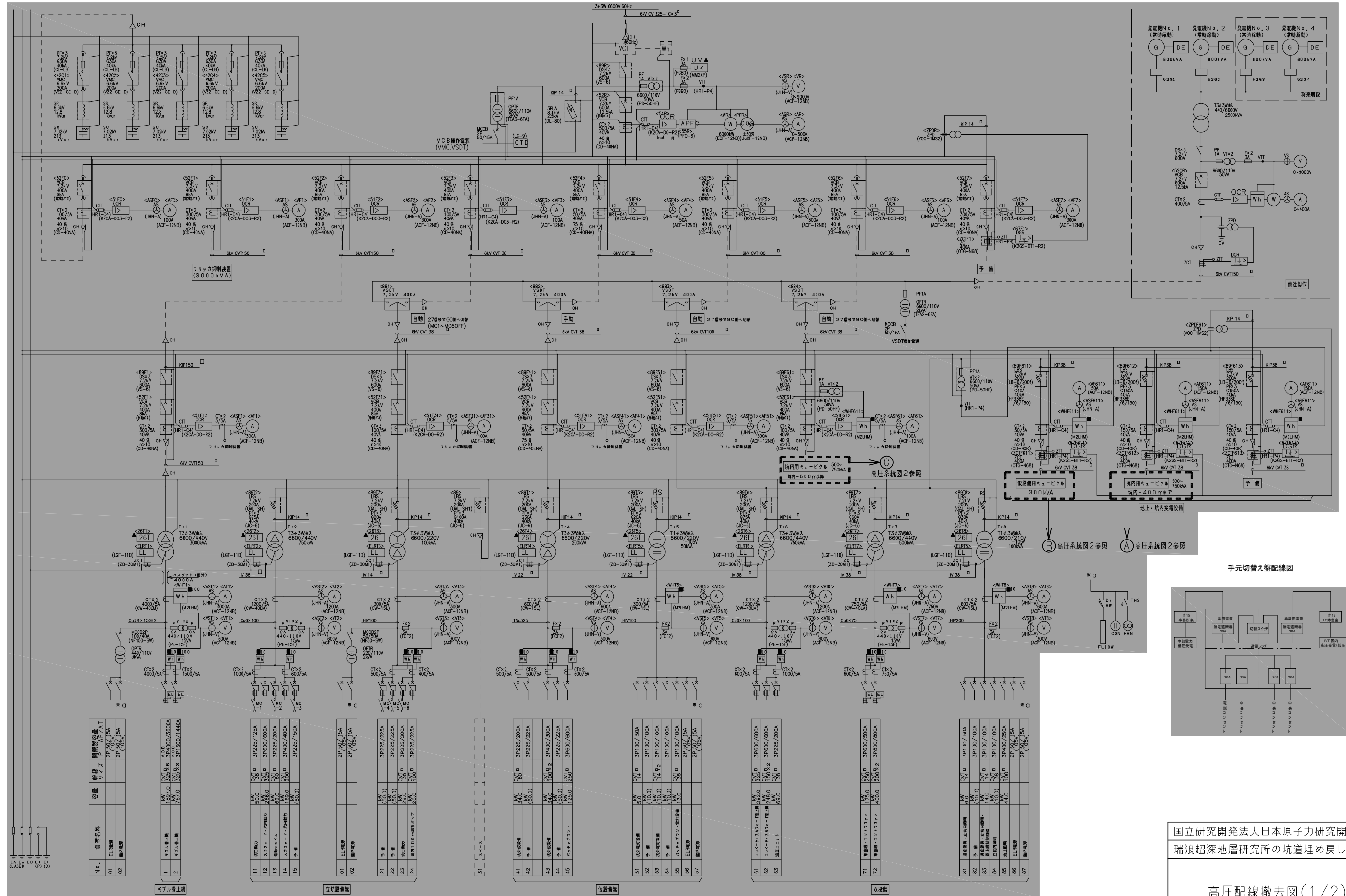
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道めり戻し等事業

坑内管理システム撤去図
(主立坑側)

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

種別 No. 16 令和元年9月

高压配線撤去図 (1/2)



負荷名称	容量	規格	サイズ	設置位置
01 EL電源	27 (105kVA)	AT	27 (105kVA)	立坑設置
02 制御電源	27 (105kVA)	AT	27 (105kVA)	立坑設置

負荷名称	容量	規格	サイズ	設置位置
1 47号地上機	1897.0 (75.8kVA)	3P225/125A	1897.0 (75.8kVA)	立坑設置
2 47号地上機	1897.0 (75.8kVA)	3P225/125A	1897.0 (75.8kVA)	立坑設置

負荷名称	容量	規格	サイズ	設置位置
11 制御電源	50.0 (2.0kVA)	3P225/125A	50.0 (2.0kVA)	立坑設置
12 制御電源	50.0 (2.0kVA)	3P225/125A	50.0 (2.0kVA)	立坑設置

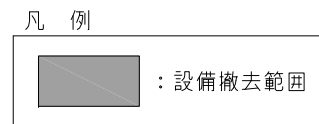
負荷名称	容量	規格	サイズ	設置位置
21 制御電源	50.0 (2.0kVA)	3P225/125A	50.0 (2.0kVA)	立坑設置
22 制御電源	50.0 (2.0kVA)	3P225/125A	50.0 (2.0kVA)	立坑設置

負荷名称	容量	規格	サイズ	設置位置
41 制御電源	50.0 (2.0kVA)	3P225/125A	50.0 (2.0kVA)	立坑設置
42 制御電源	50.0 (2.0kVA)	3P225/125A	50.0 (2.0kVA)	立坑設置

負荷名称	容量	規格	サイズ	設置位置
51 制御電源	50.0 (2.0kVA)	3P225/125A	50.0 (2.0kVA)	立坑設置
52 制御電源	50.0 (2.0kVA)	3P225/125A	50.0 (2.0kVA)	立坑設置

負荷名称	容量	規格	サイズ	設置位置
61 制御電源	50.0 (2.0kVA)	3P225/125A	50.0 (2.0kVA)	立坑設置
62 制御電源	50.0 (2.0kVA)	3P225/125A	50.0 (2.0kVA)	立坑設置

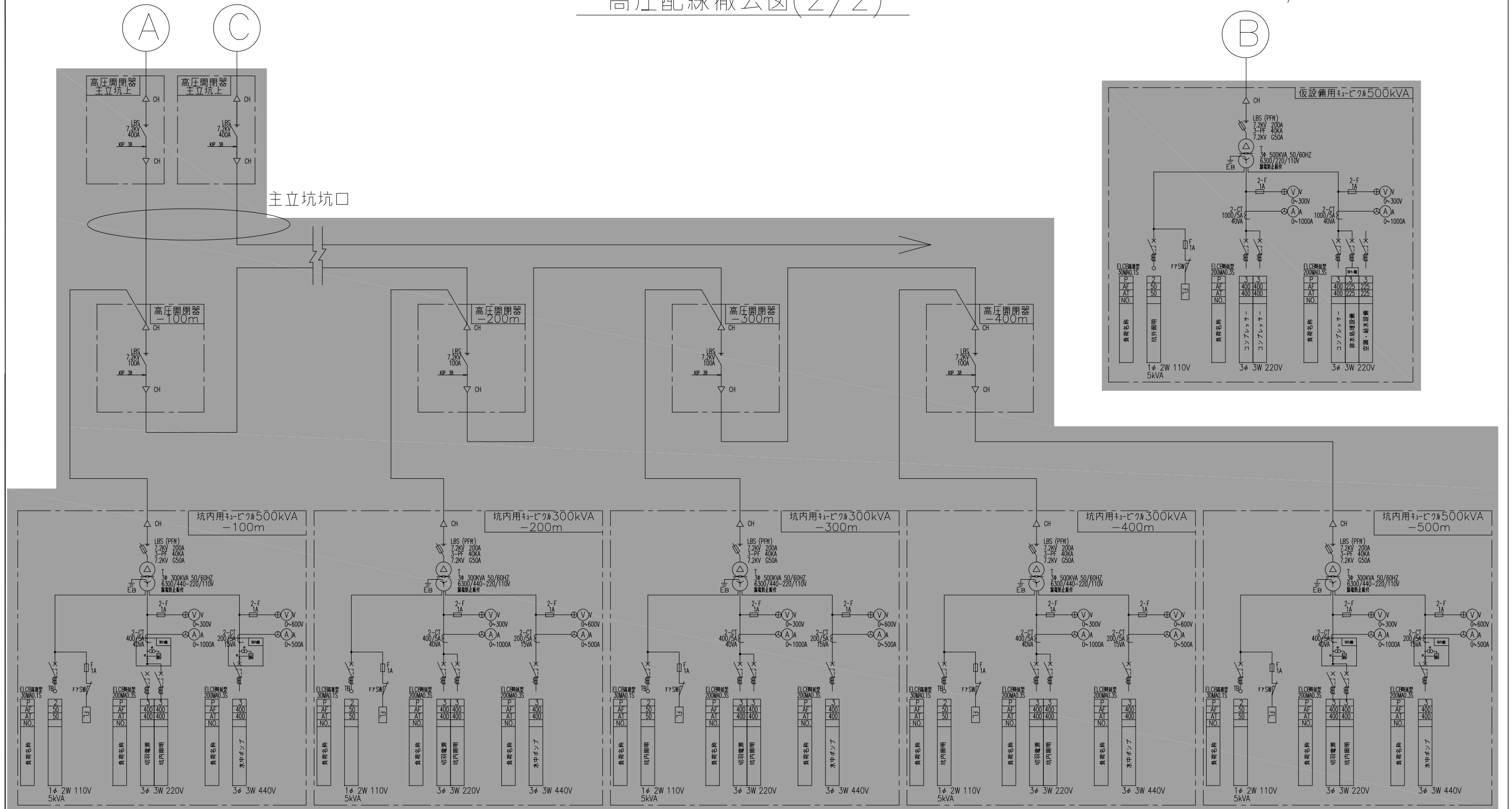
負荷名称	容量	規格	サイズ	設置位置
71 制御電源	50.0 (2.0kVA)	3P225/125A	50.0 (2.0kVA)	立坑設置
72 制御電源	50.0 (2.0kVA)	3P225/125A	50.0 (2.0kVA)	立坑設置



国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

高压配線撤去図 (1/2) (主立坑側)

高圧配線撤去図(2/2)

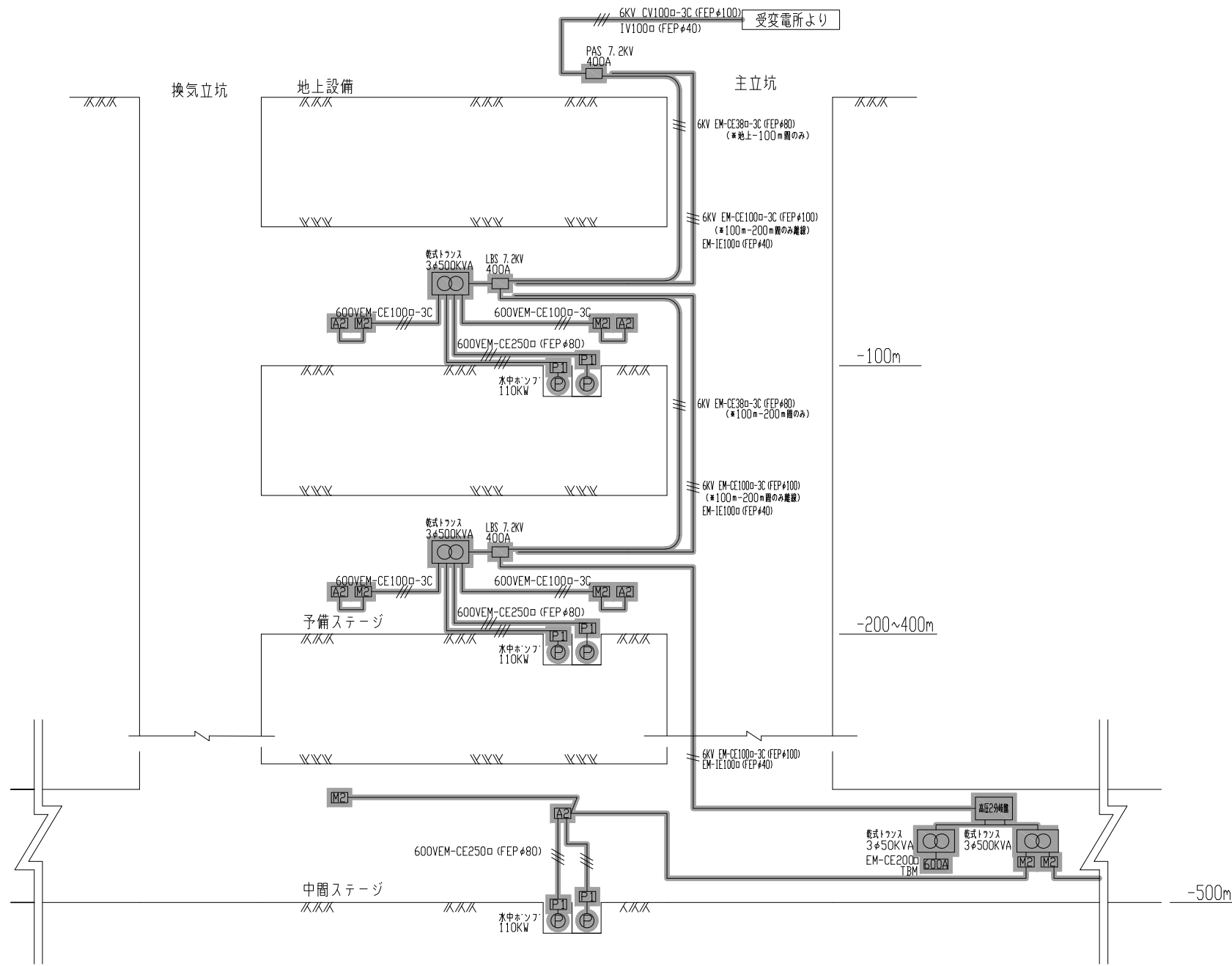
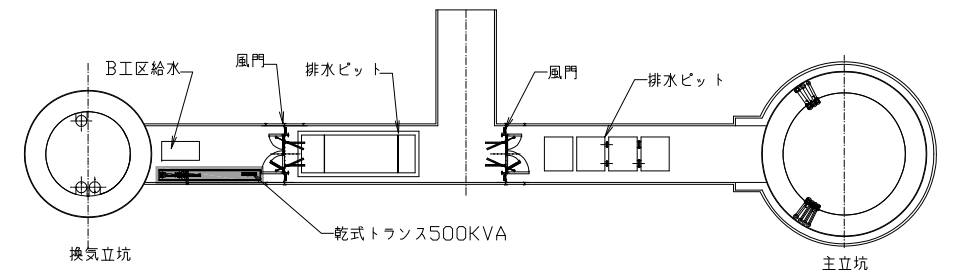


凡例

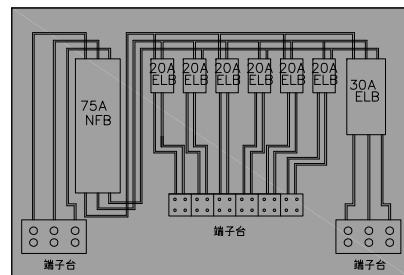


動力配線撤去図

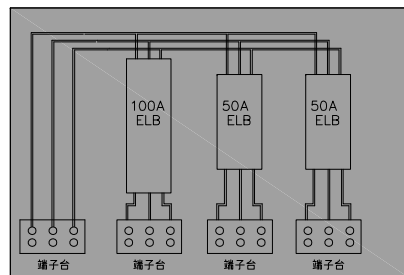
乾式トランス位置図 S=1/200



分電盤詳細図



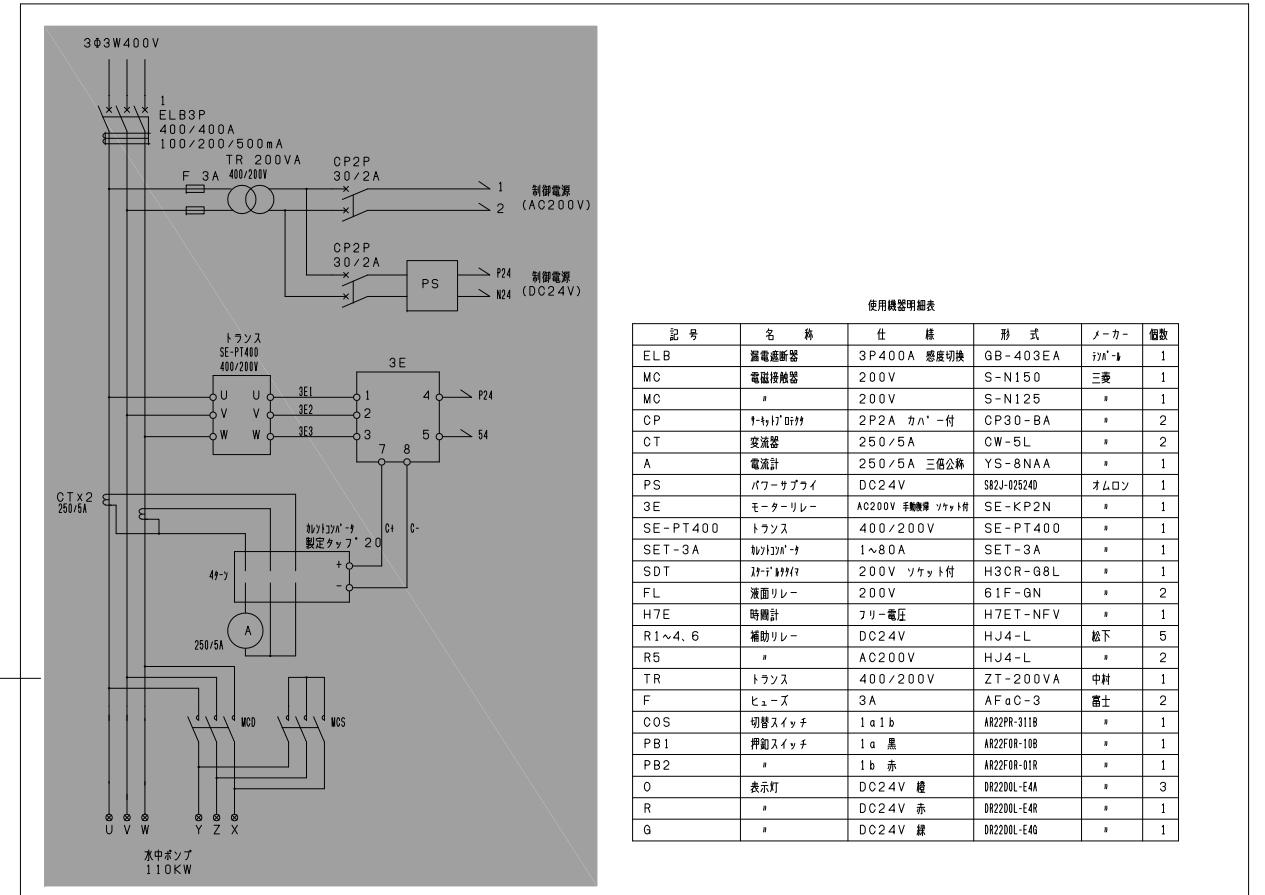
A2盤



M2盤

凡例

■ : 設備撤去範囲



排水ポンプ盤 P1盤

記号	名称	仕様	形式	メーカー	個数
ELB	漏電遮断器	3P400A 感度切換	GB-403EA	パナソニック	1
MC	電磁接触器	200V	S-N150	三菱	1
MC	"	200V	S-N125	"	1
CP	1-110V付	2P2A カハ' 付	CP30-BA	"	2
CT	変流器	250/5A	CW-5L	"	2
A	電流計	250/5A 三相公称	YS-8NAA	"	1
PS	パワースタバイ	DC24V	SR2-025240	オムロン	1
3E	モーターリレー	A0200V 非接触 ソフト閉	SE-KP2N	"	1
SE-PT400	トランス	400/200V	SE-PT400	"	1
SET-3A	熱リレー	1~80A	SET-3A	"	1
SDT	1-110V付	200V ソケット付	H3CR-G8L	"	1
FL	演算リレー	200V	B1F-GN	"	2
H7E	時継計	フリ-電圧	H7ET-NFV	"	1
R1~4, 6	補助リレー	DC24V	HJ4-L	松下	5
R5	"	AC200V	HJ4-L	"	2
TR	トランス	400/200V	ZT-200VA	中村	1
F	ヒューズ	3A	AF-aC-3	富士	2
COS	切替スイッチ	1a 1b	AR22FR-311B	"	1
PB1	押しスイッチ	1a 黒	AR22FR-10B	"	1
PB2	"	1b 赤	AR22FR-01R	"	1
O	表示灯	DC24V 緑	DR220UL-E4R	"	3
R	"	DC24V 赤	DR220UL-E4R	"	1
G	"	DC24V 緑	DR220UL-E4G	"	1

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

動力配線撤去図 (主立坑側)

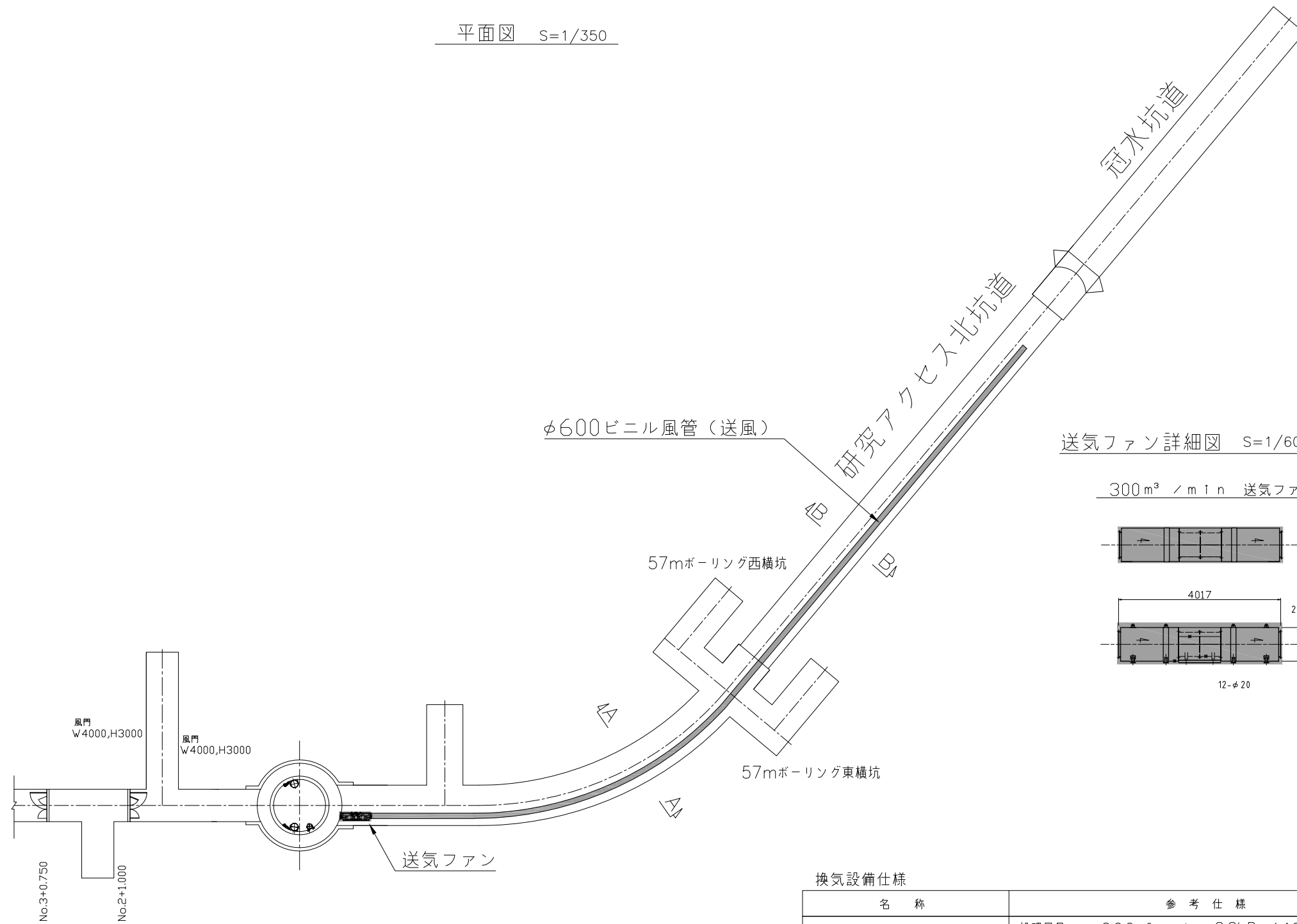
S=図示

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

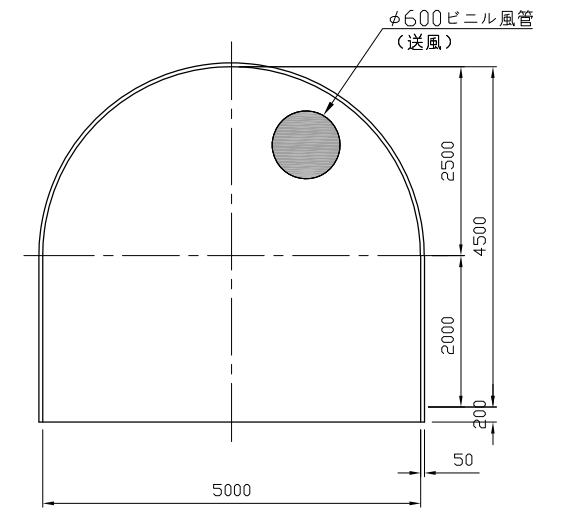
種別 No. 19 令和元年9月

深度500mステージ 換気設備撤去図

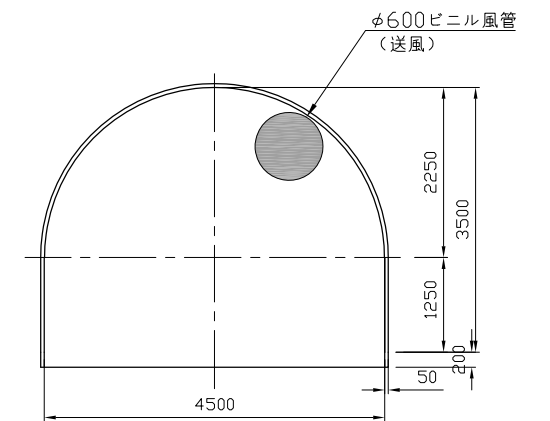
平面図 S=1/350



A-A断面図 S=1/50

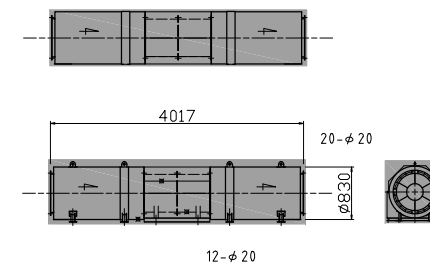


B-B断面図 S=1/50



送気ファン詳細図 S=1/60

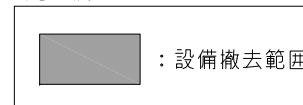
300 m³ / min 送気ファン



換気設備仕様

名称	参考仕様	台数	備考
300 m ³ / min 送気ファン	処理風量 : 300 m ³ / min × 3.9 kPa (400 mmAq) 電源 : 15 kW × 2, 2P, 200/220 V 総重量 : 700 kg	1	

凡例



国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

深度500mステージ
換気設備撤去図(主立坑側)

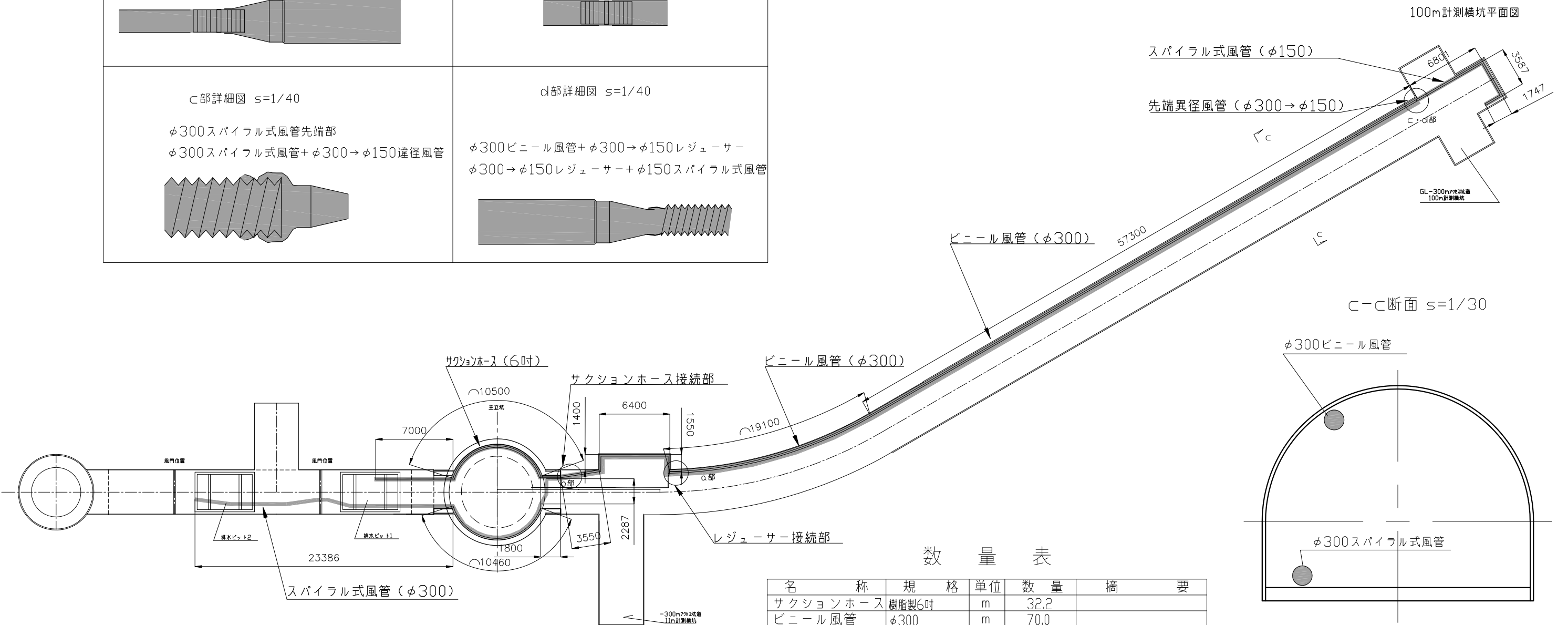
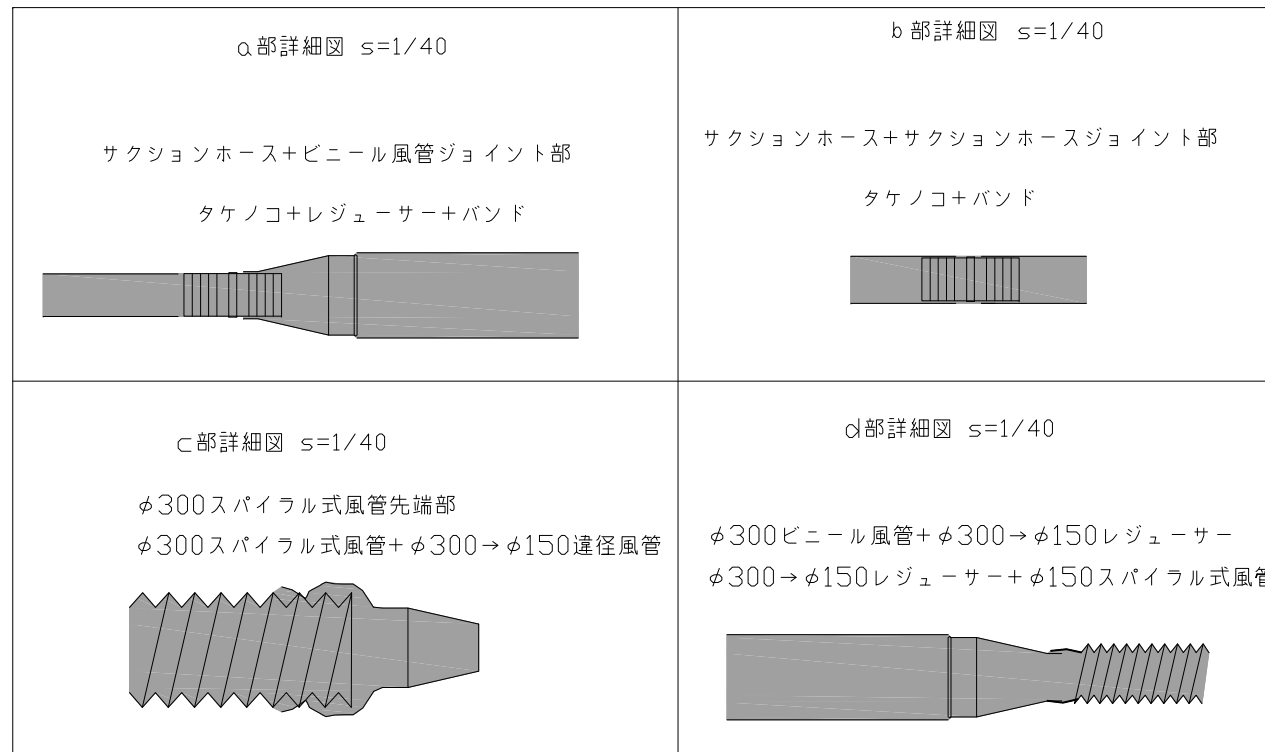
S=図示

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

種別 No. 20 令和元年9月

深度300mステージ 送风管撤去図 S=1/180

平面図



数量表

名称	規格	単位	数量	摘要
サクションホース	樹脂製6吋	m	32.2	
ビニール风管	φ300	m	70.0	
レジューサー	φ150→φ300	個	1	
バンド	φ300	個	1	
バンド	φ150	個	4	
タケノコ	φ150	個	2	
異径风管	φ300→φ150	個	1	c部詳細
給気用フード	給気口部	個	1	
スパイラル式风管	φ300	m	125.8	
スパイラル式风管	φ150	m	12.1	
レジューサー	φ300→φ150	個	1	d部詳細

凡例

■ : 設備撤去範囲

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
 瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

深度300mステージ
 送风管撤去図 (主立坑側)

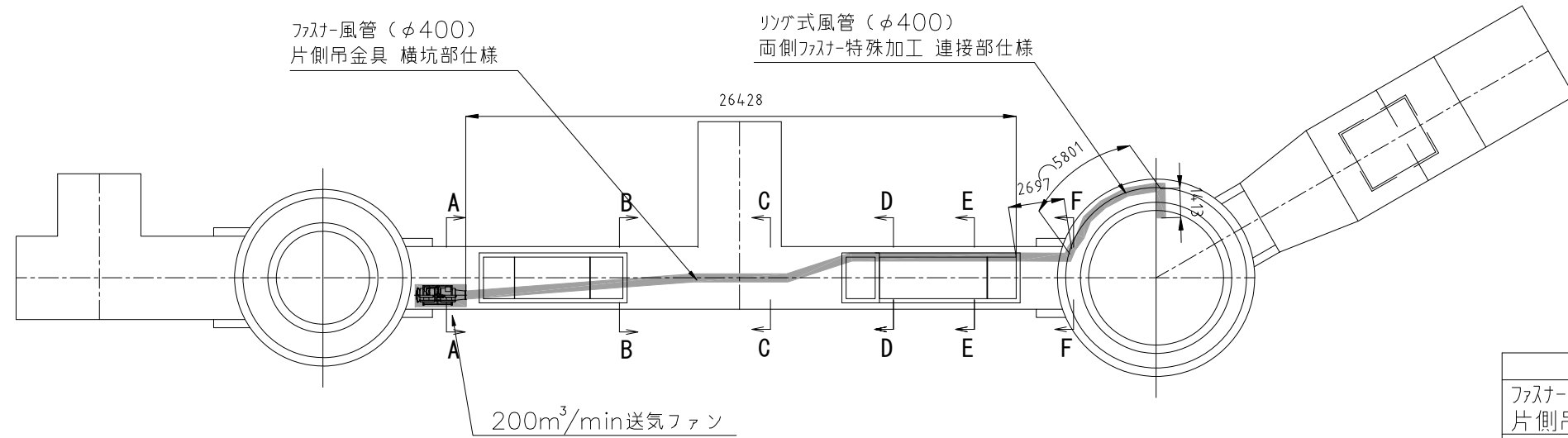
S=図示

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

種別 No. 21 令和元年9月

深度200mステージ 追加送風管撤去図

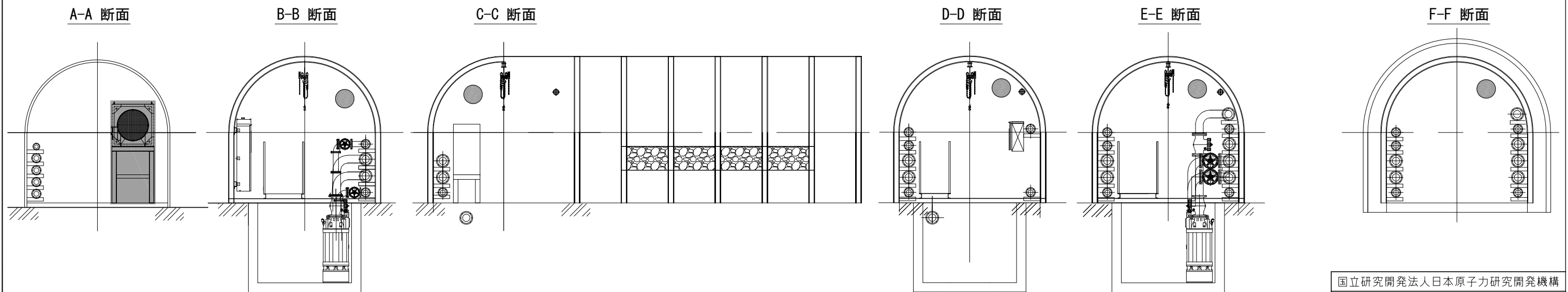
平面図 S=1/150



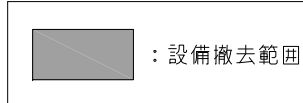
数量表

名称	規格	単位	数量	摘要
ファスナー風管	φ400			
片側吊金具 横坑部仕様	10m/本	m	26.4	
リグ式風管	φ400			
両側ファスナー-特殊加工 接続部仕様	10m/本	m	9.9	
メッキ		m	35	
巻きつけクリップ		個	6	
ターンバックル		個	3	

断面図



凡例



国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

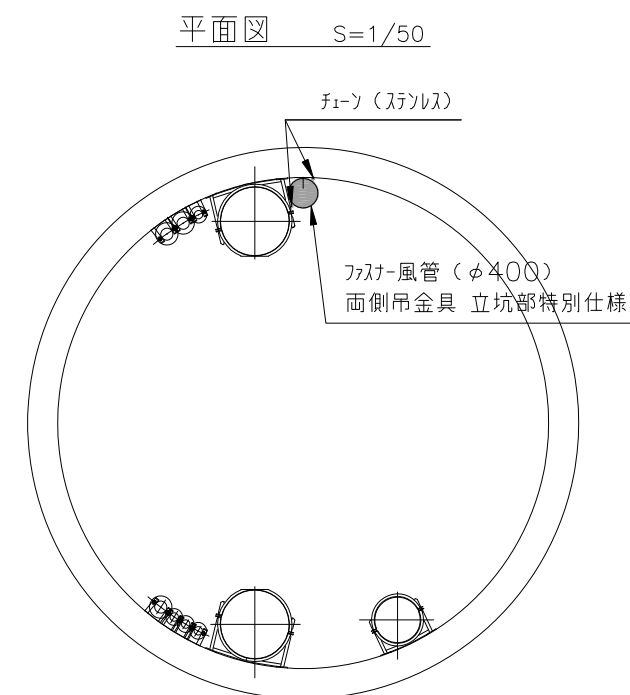
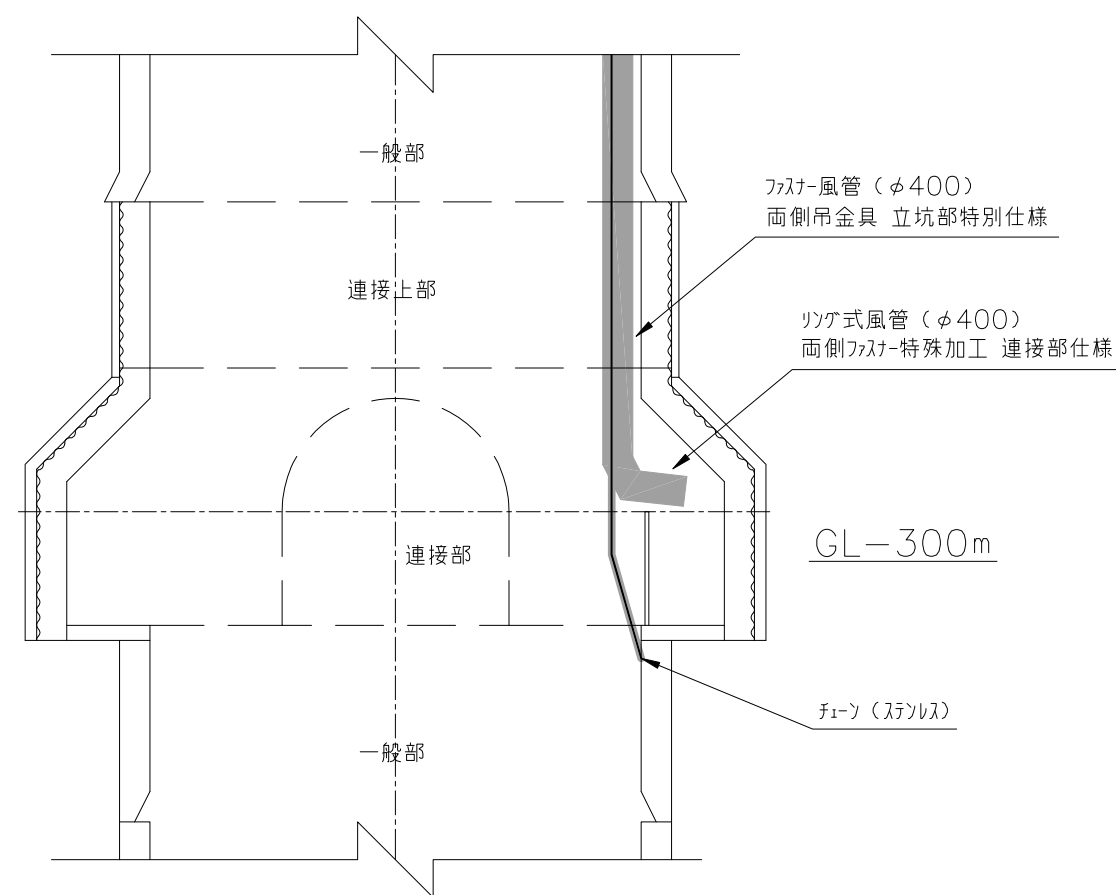
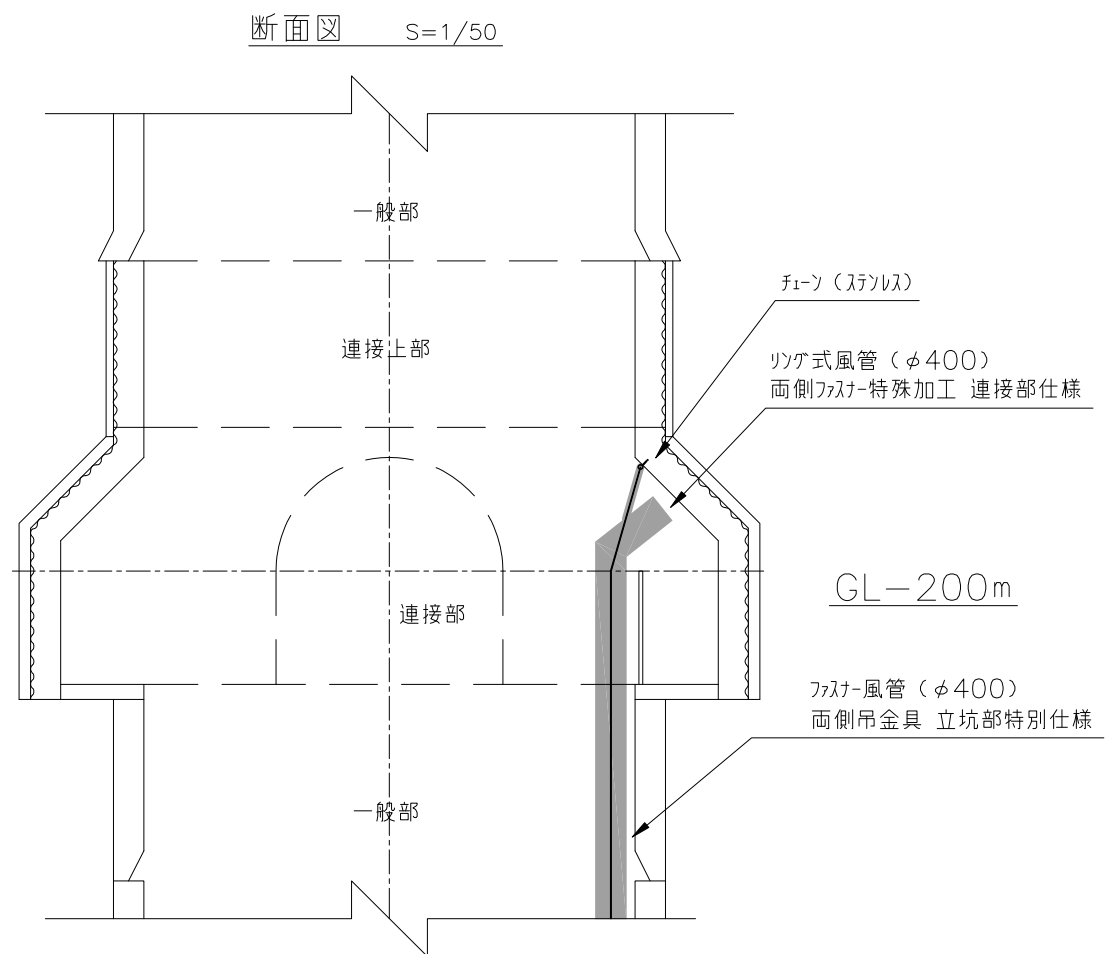
深度200mステージ
追加送風管撤去図 (主立坑側)

S=図示

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

種別 No. 22 令和元年9月

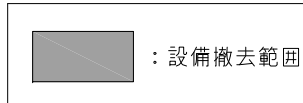
深度200m～300m 追加送風管撤去図



数量表

名称	規格	単位	数量	摘要
ファスナー風管 両側吊金具 立坑部特殊仕様	φ400 10m/本	m	90	
ファスナー風管 両側吊金具 立坑部特殊仕様	φ400 9m/本	m	8.5	
ファスナー風管 両側吊金具 立坑部特殊仕様	φ400 0.5m/本	m	1.5	接続部調整用
チェーン	ステンレス	m	230	片側115m
ターンバックル	ステンレス	本	20	片側10箇所
シャックル	ステンレス	個	20	片側10箇所
グリップアソカー	ステンレス	本	14	片側10箇所 接続部2箇所
Cリンク		個	100	片側50箇所

凡例



国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

深度200m～300m
追加送風管撤去図 (主立坑側)

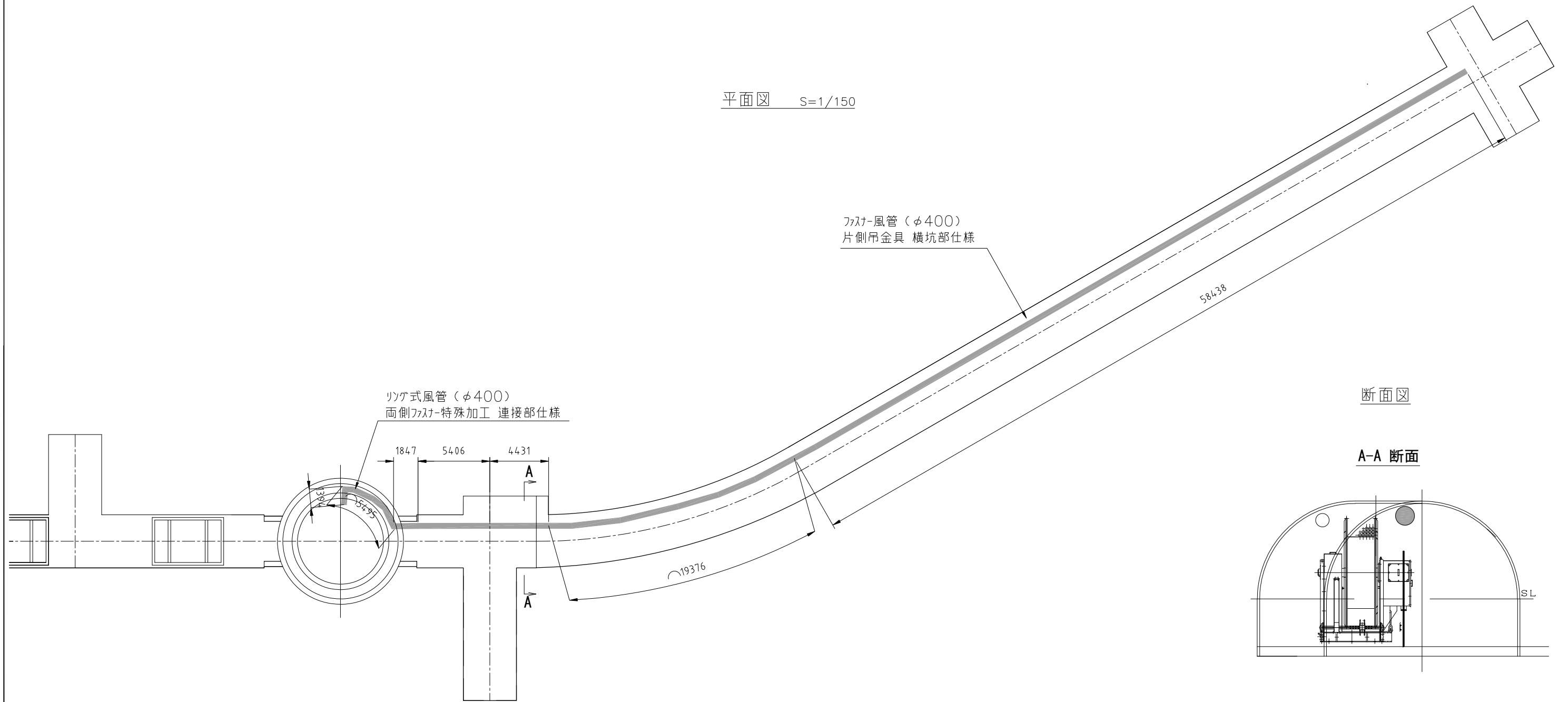
S=図示

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

種別 No. 23 令和元年9月

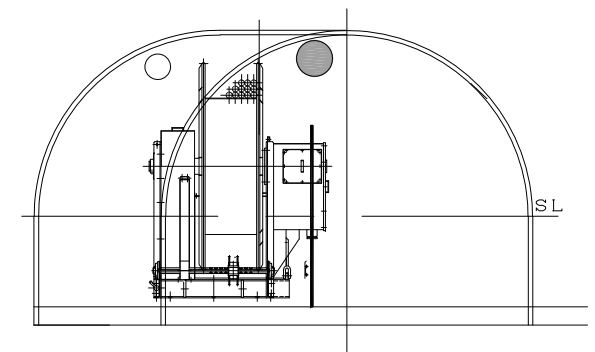
深度300mステージ 追加送風管撤去図

平面図 S=1/150



断面図

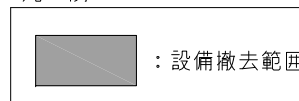
A-A 断面



数量表

名称	規格	単位	数量	摘要
ファスナー风管 片側吊金具 横坑部仕様	φ400 10m/本	m	87.6	
リゲ式风管 両側ファスナー特殊加工 接続部仕様	φ400 10m/本	m	8.7	
メッキ		m	95	
巻きつけクリップ		個	10	
ターナックル		個	5	

凡例



国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

深度300mステージ
追加送風管撤去図（主立坑側）

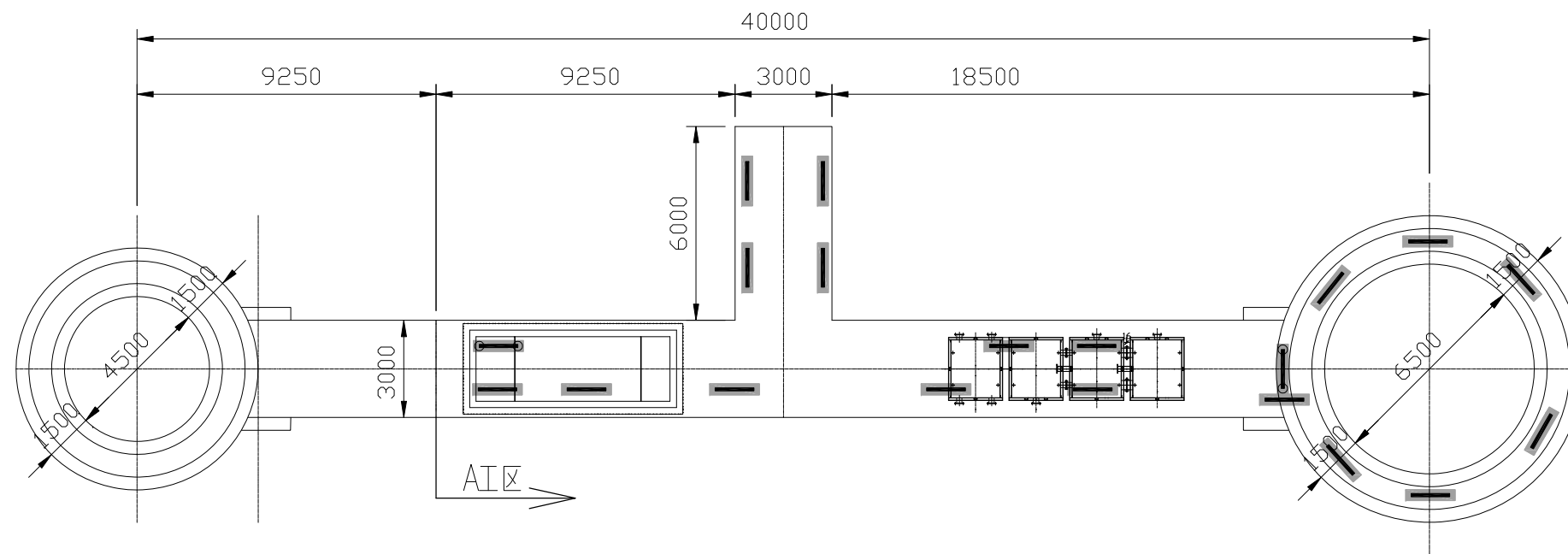
S=図示

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

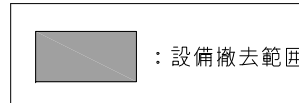
種別 No. 24 令和元年9月

深度100mステージ 坑内照明設備撤去図

器具名	設置台数	図面内記号
LED蛍光灯	18台	—
非常灯	2台	⊕—⊕



凡例



国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

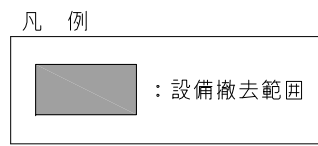
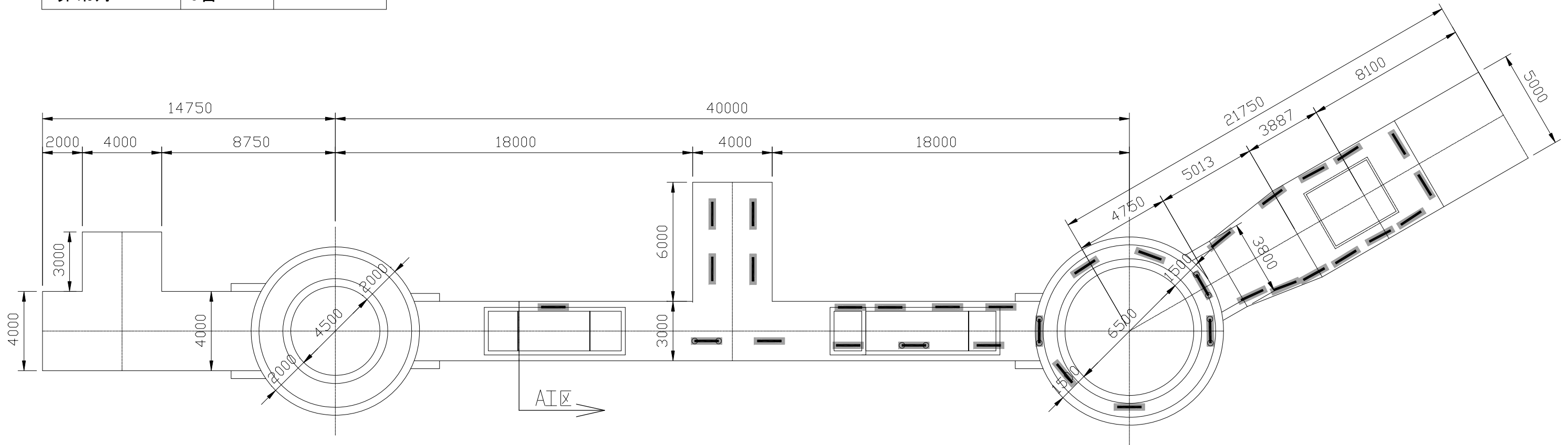
深度100mステージ
坑内照明設備撤去図（主立坑側）
S=1/100

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

種別 No. 25 令和元年9月

深度200mステージ 坑内照明設備撤去図

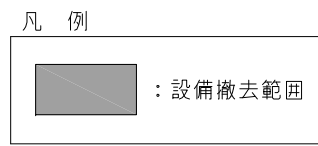
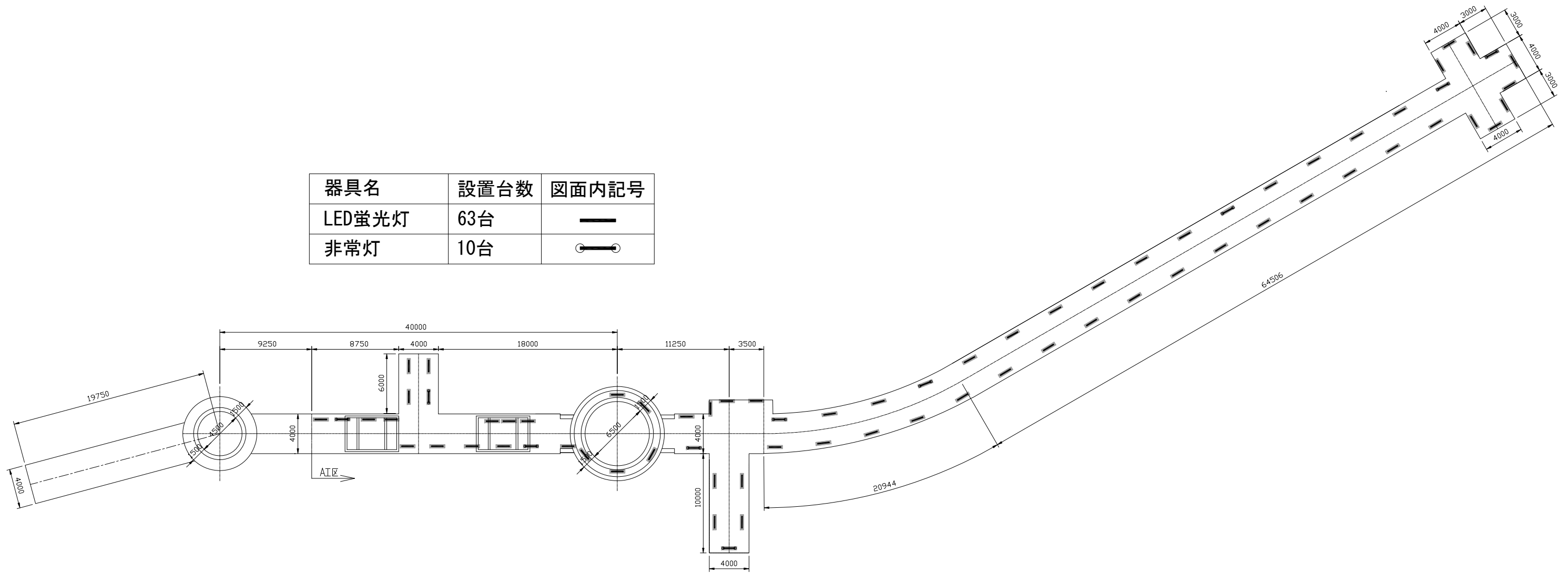
器具名	設置台数	図面内記号
LED蛍光灯	28台	—
非常灯	5台	⊕—



国立研究開発法人日本原子力研究開発機構		
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業		
深度200mステージ 坑内照明設備撤去図（主立坑側） S=1/100		
確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター	
種別	No. 26	令和元年9月

深度300mステージ 坑内照明設備撤去図

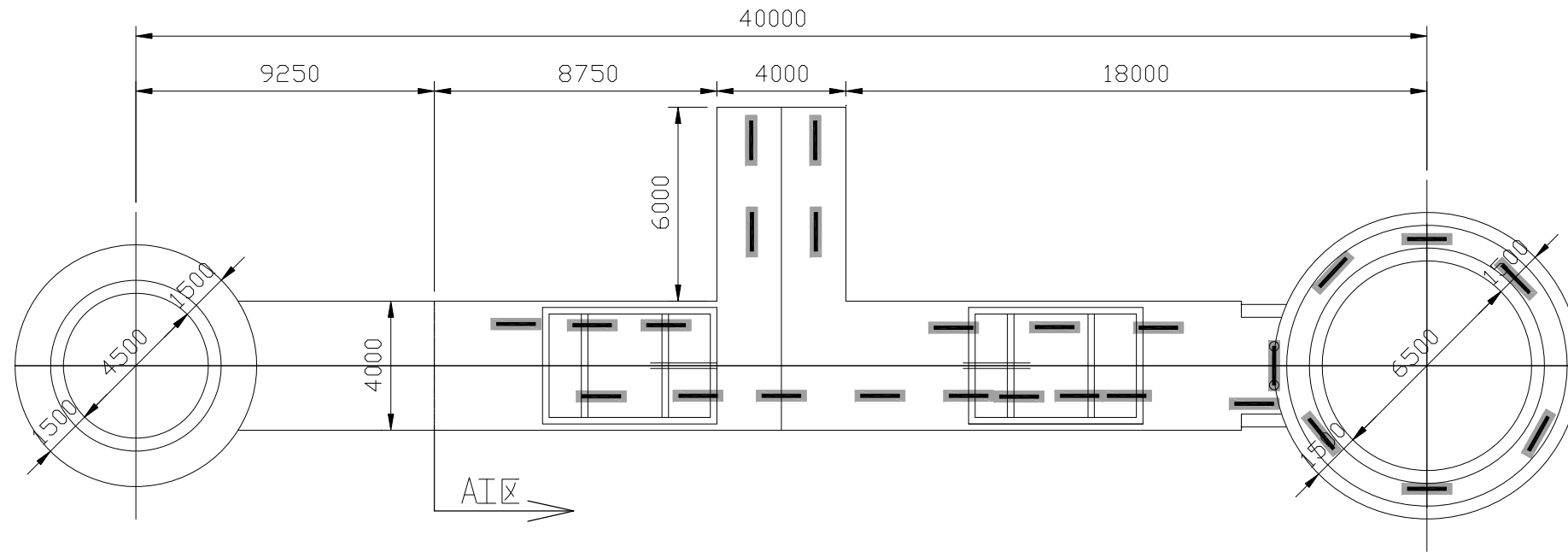
器具名	設置台数	図面内記号
LED蛍光灯	63台	—
非常灯	10台	○—○



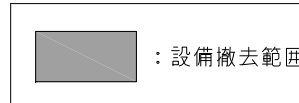
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構		
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業		
深度300mステージ 坑内照明設備撤去図（主立坑側） S=1/200		
確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター	
種別	No. 27	令和元年9月

深度400mステージ 坑内照明設備撤去図

器具名	設置台数	図面内記号
LED蛍光灯	25台	—
非常灯	1台	⊖



凡例



国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

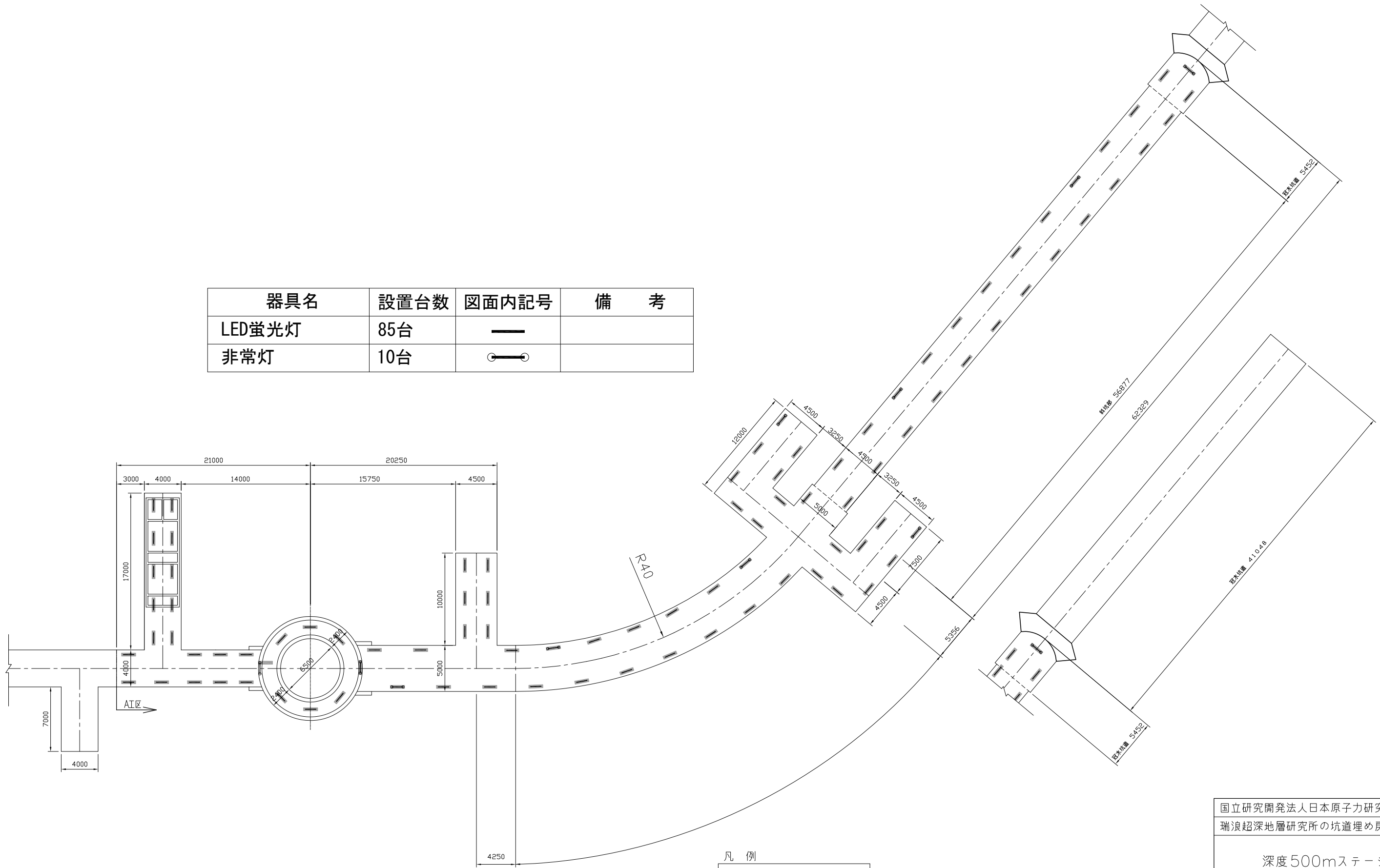
深度400mステージ
坑内照明設備撤去図（主立坑側）
S=1/100

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

種別 No. 28 令和元年9月

深度500mステージ 坑内照明設備撤去図

器具名	設置台数	図面内記号	備考
LED蛍光灯	85台	—	
非常灯	10台	⊕	



凡例
 : 設備撤去範囲

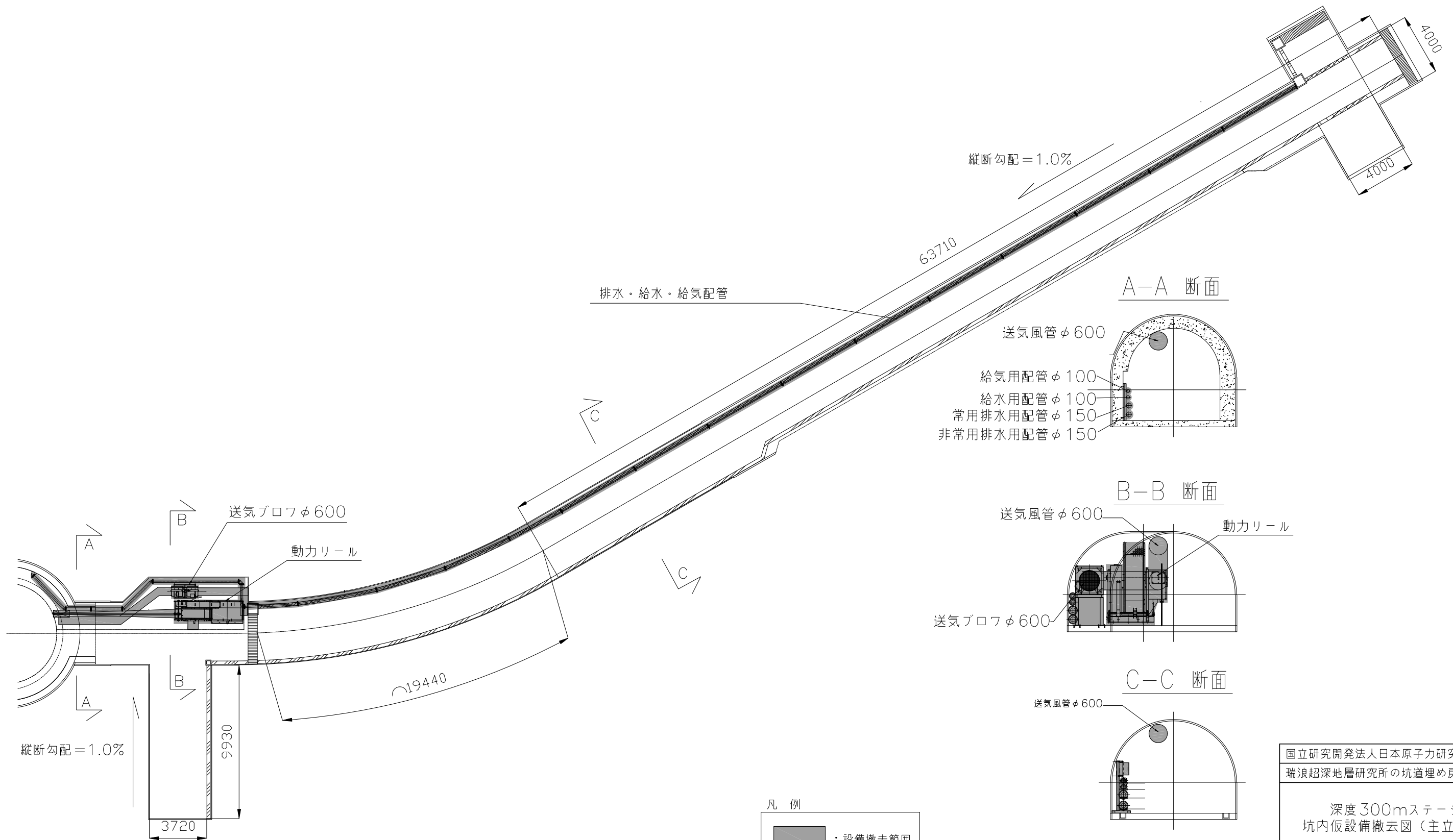
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
 瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

深度500mステージ
 坑内照明設備撤去図（主立坑側）
 S=1/200

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター
 種別 No. 29 令和元年9月

深度300m ステージ 坑内仮設備撤去図

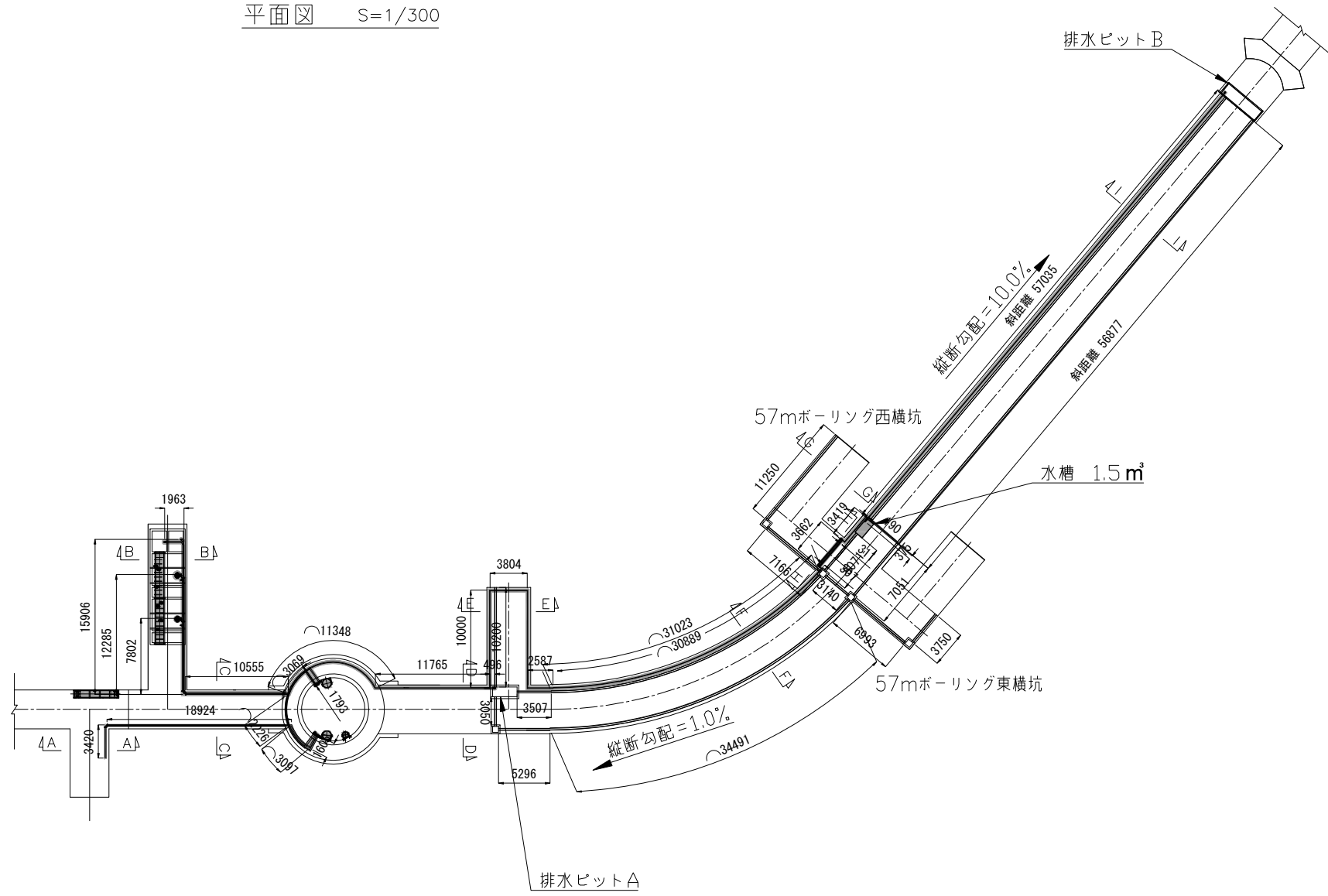
S=1/125



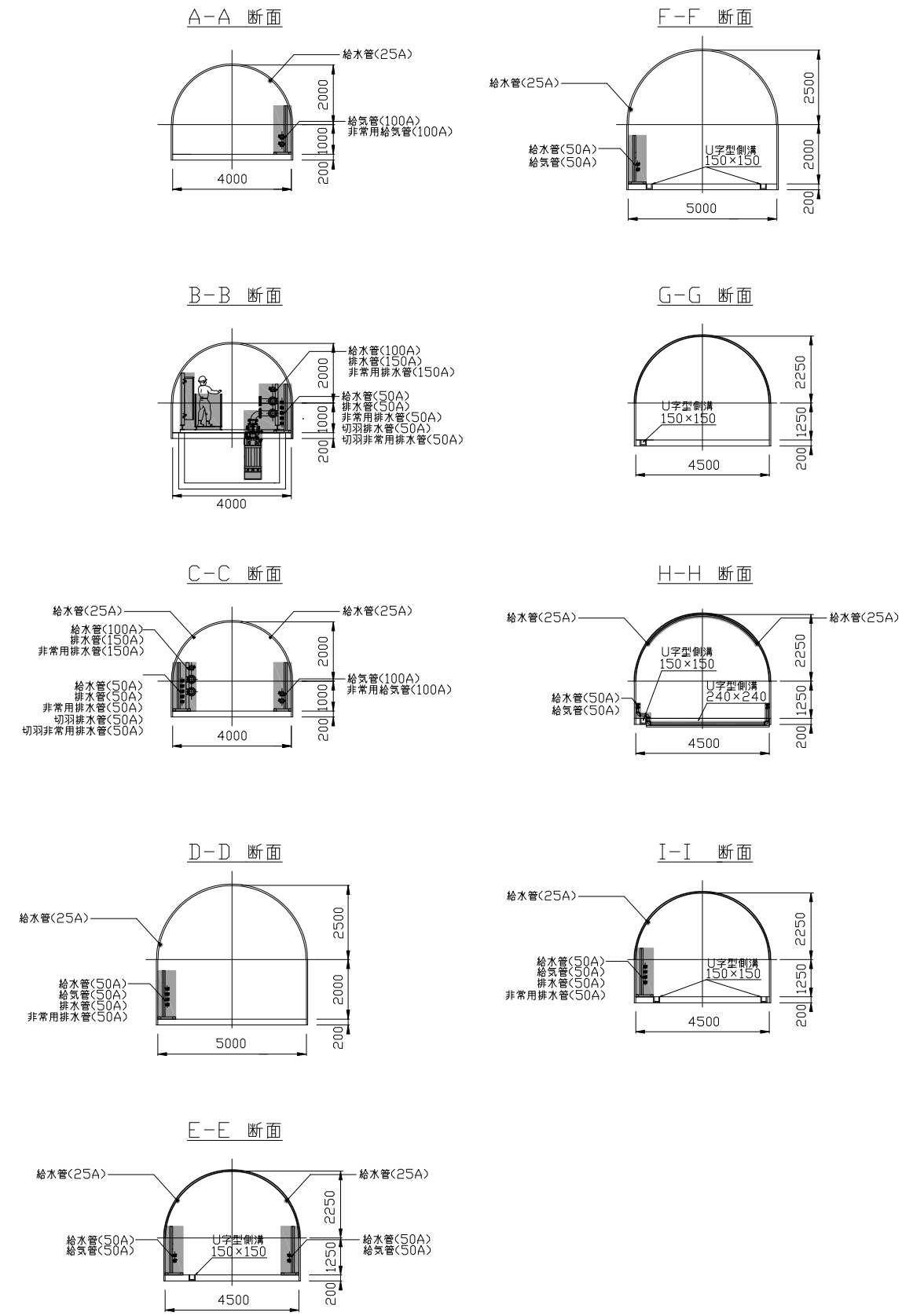
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構		
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業		
深度300mステージ 坑内仮設備撤去図（主立坑側）		
S=図示		
確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター	
種別	No. 30	令和元年9月

深度500mステージ 坑内仮設備撤去図

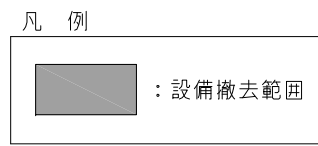
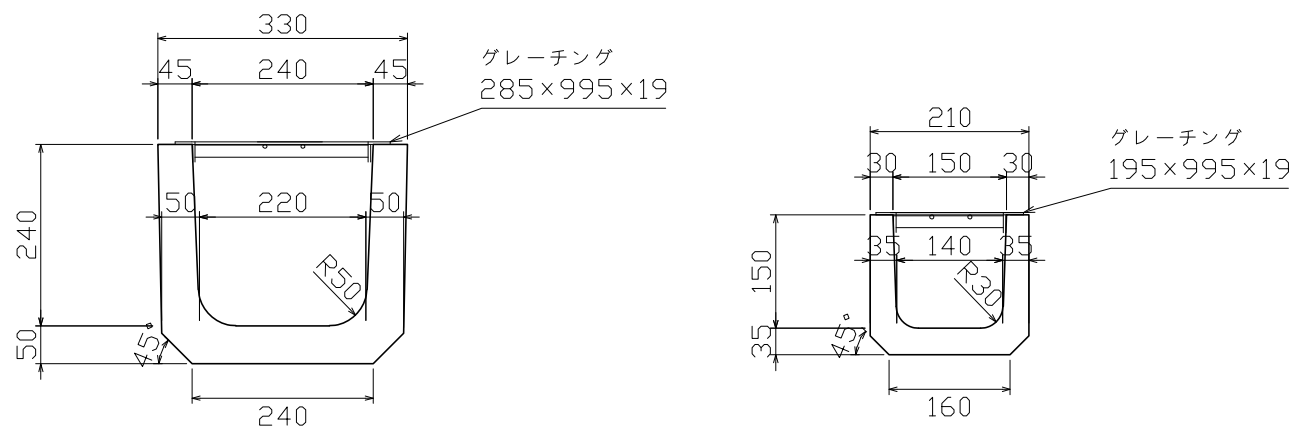
平面図 S=1/300



断面図 S=1/100

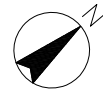


U字側溝詳細図 S=1/5



国立研究開発法人日本原子力研究開発機構		
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業		
深度500mステージ 坑内仮設備撤去図 (主立坑側)		
S=図示		
確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター	
種別	No. 31	令和元年9月

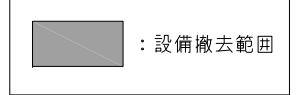
敷地境界線



現況平面図

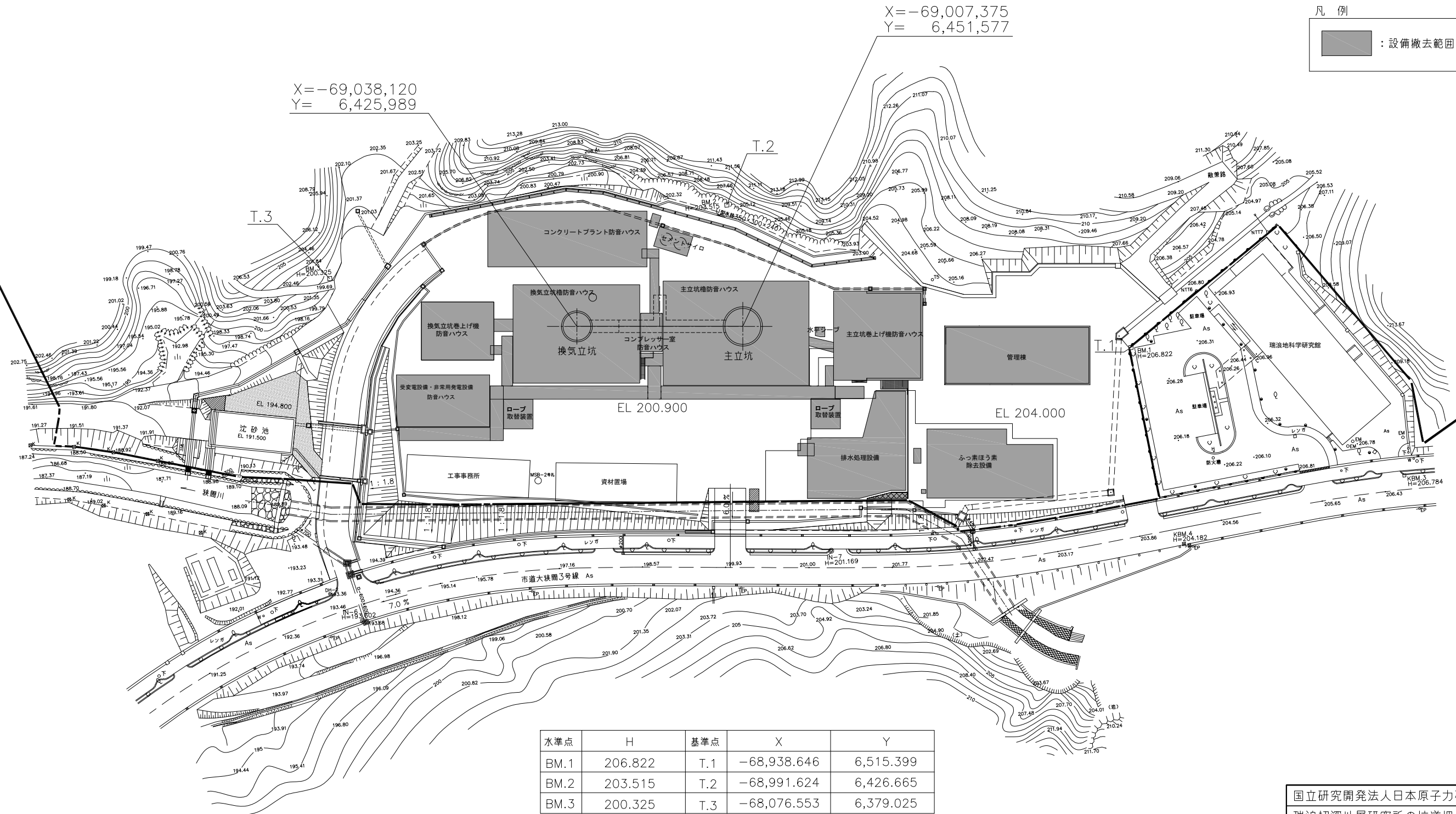
X=-69,007,375
Y= 6,451,577

凡例



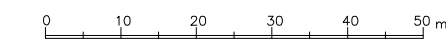
X=-69,038,120
Y= 6,425,989

敷地境界線



水準点	H	基準点	X	Y
BM.1	206.822	T.1	-68,938.646	6,515.399
BM.2	203.515	T.2	-68,991.624	6,426.665
BM.3	200.325	T.3	-68,076.553	6,379.025

※ BMは2級水準点 ※ 世界測地系座標



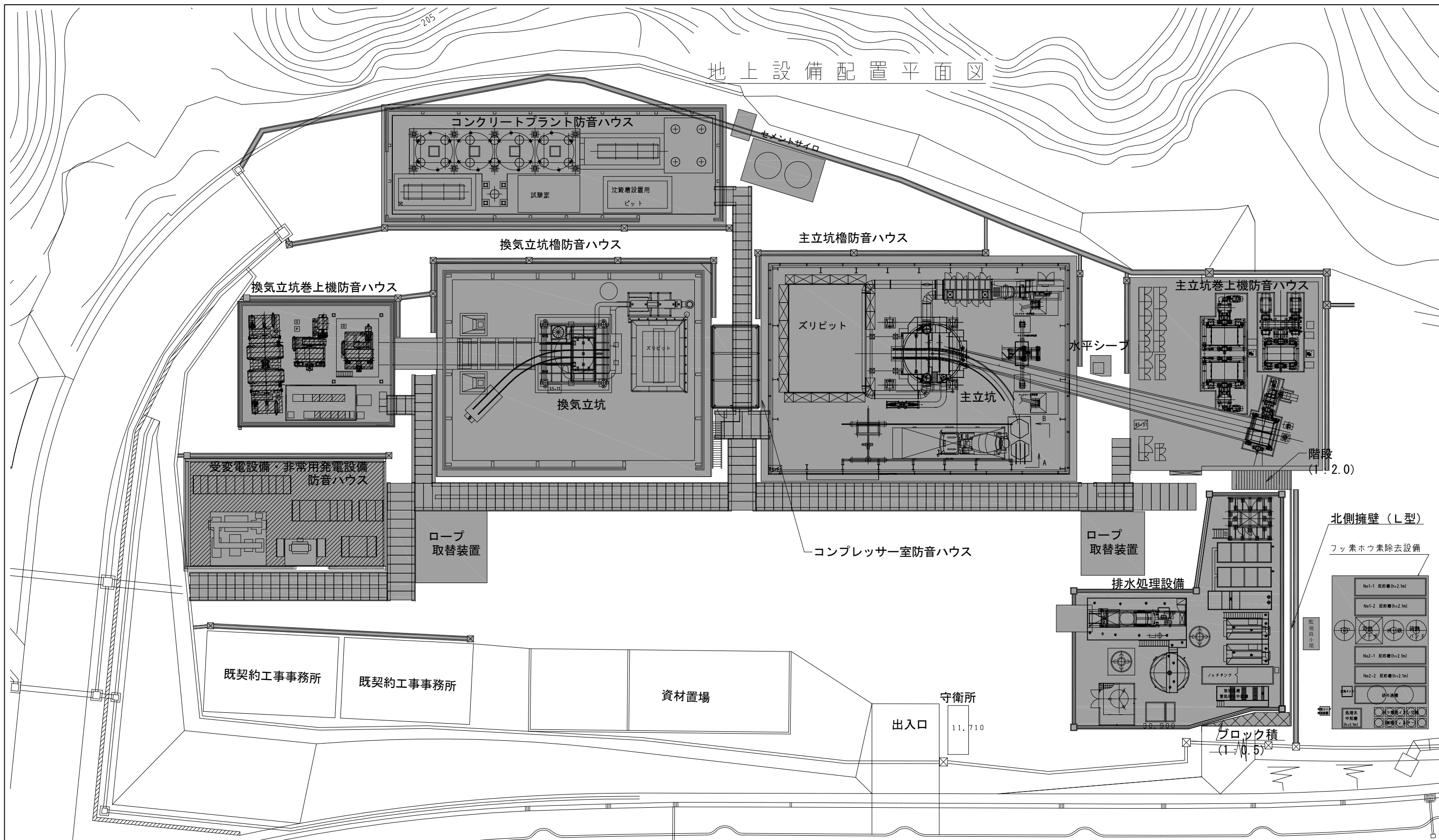
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

現況平面図

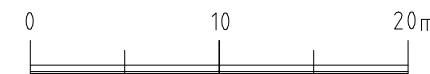
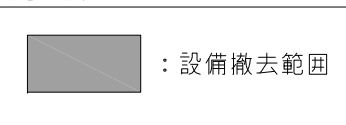
S=1/500

確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター	
種別	No. 32	令和元年9月

地上設備配置平面図



凡例



国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

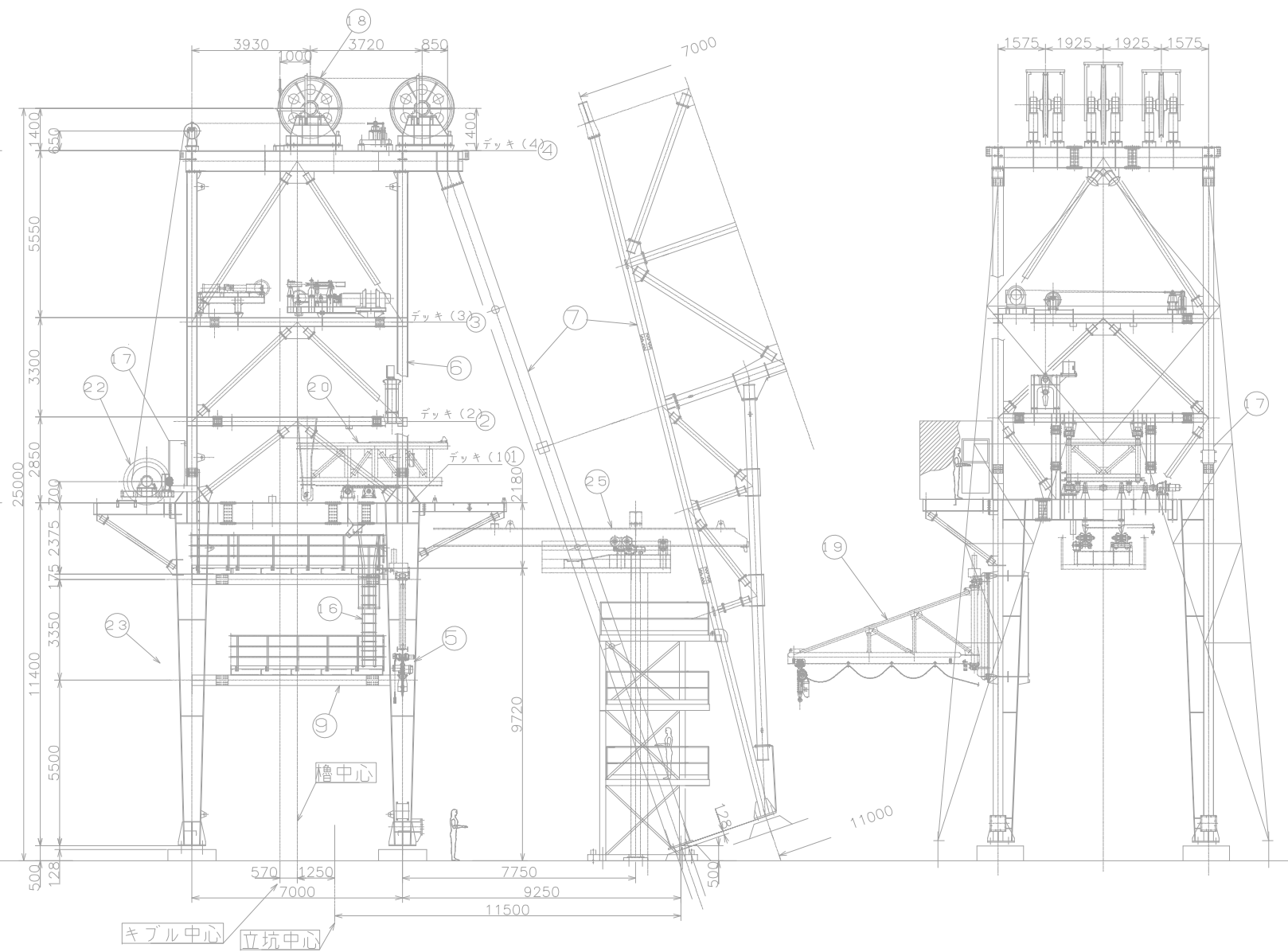
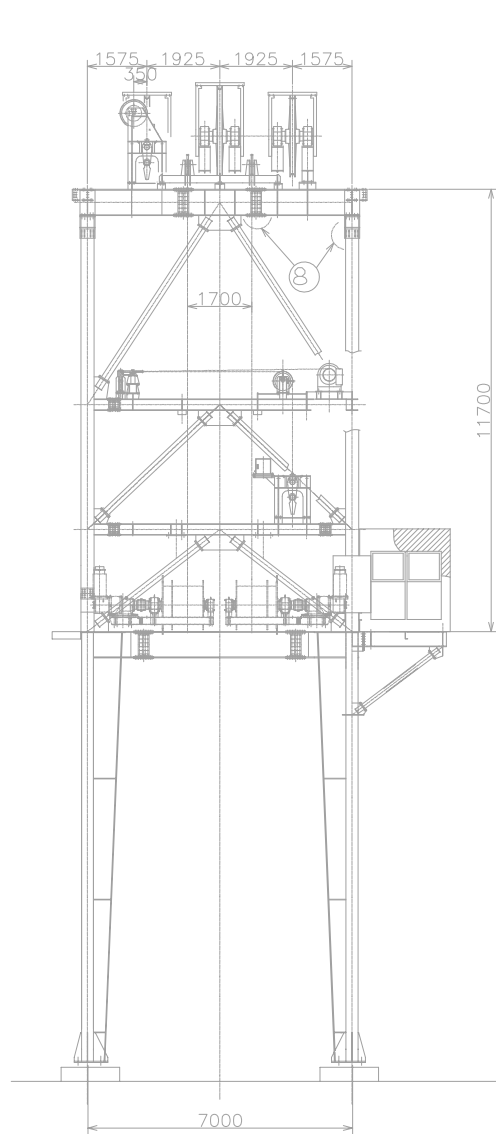
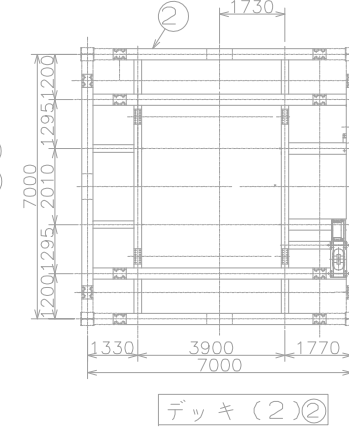
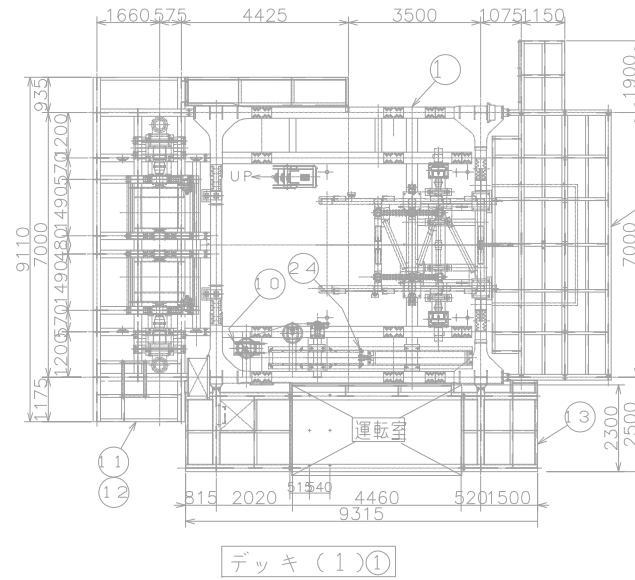
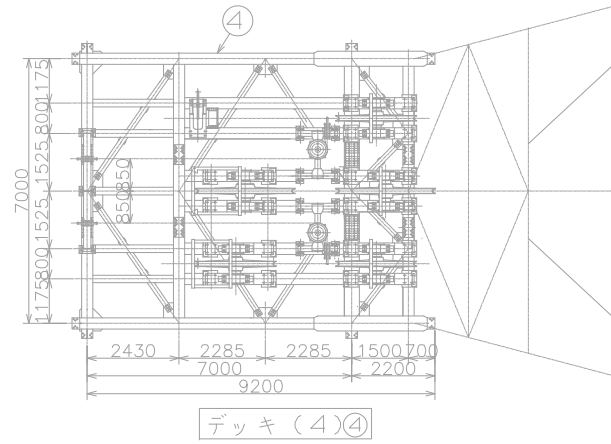
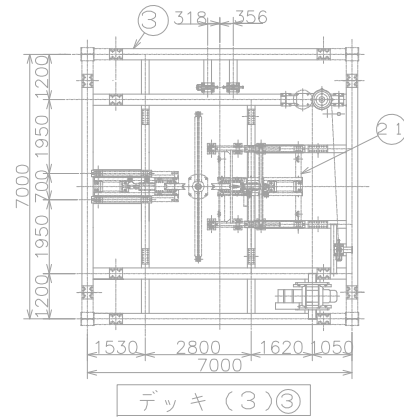
地上設備配置平面図

S=1/200

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター
種別 No. 33 令和元年9月

凡例

— : 設備撤去範囲



番号	品名	1台分数量	備考
25	ジャンボ搬入装置組立図	1	
24	坑口ドア閉閉装置組立図	1	
23	すり明け装置組立図	1	
22	キャッチャー巻上機組立図	1	
21	ロープ・ライダ受け装置組立図	1	
20	ケーブル転覆装置組立図	1	
19	スクリーン組立図	1	
18	ヘッドシーブ組立図	1	
17	制御盤取付プレート	1	
16	梯子	1	
15	張出しデッキ座張	1	
14	張出しデッキ	1	
13	運転室デッキ	1	
12	キャッチャー巻上機座張	1	
11	キャッチャー巻上機ベッド	1	
10	ポスト(1)加工図	1	
9	スクリーン取付台	1	
8	接合部詳細	1	
7	ステー	1	
6	ポスト(2)	1	
5	ポスト(1)	1	
4	デッキ(4)	1	
3	デッキ(3)	1	
2	デッキ(2)	1	
1	デッキ(1)	1	

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

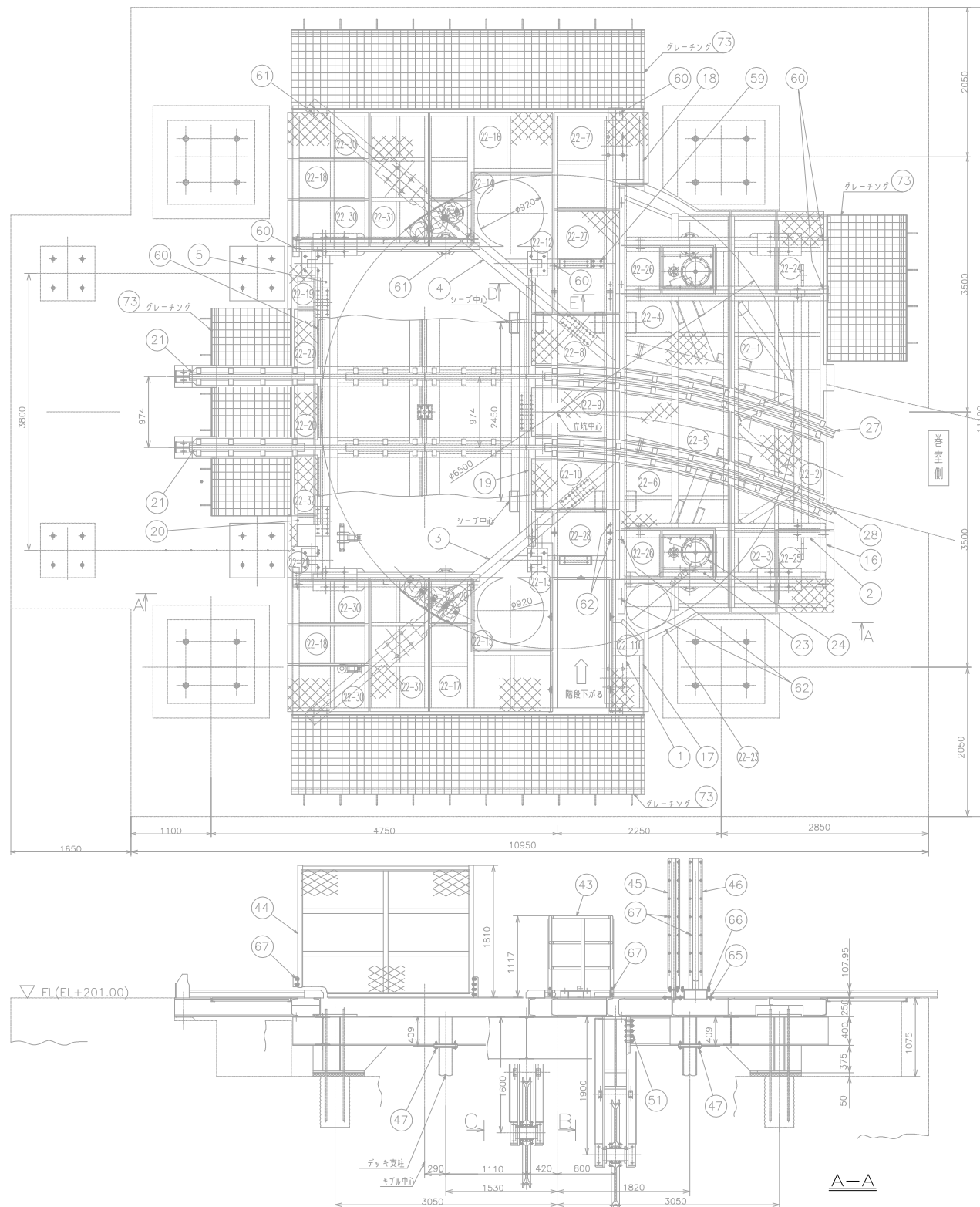
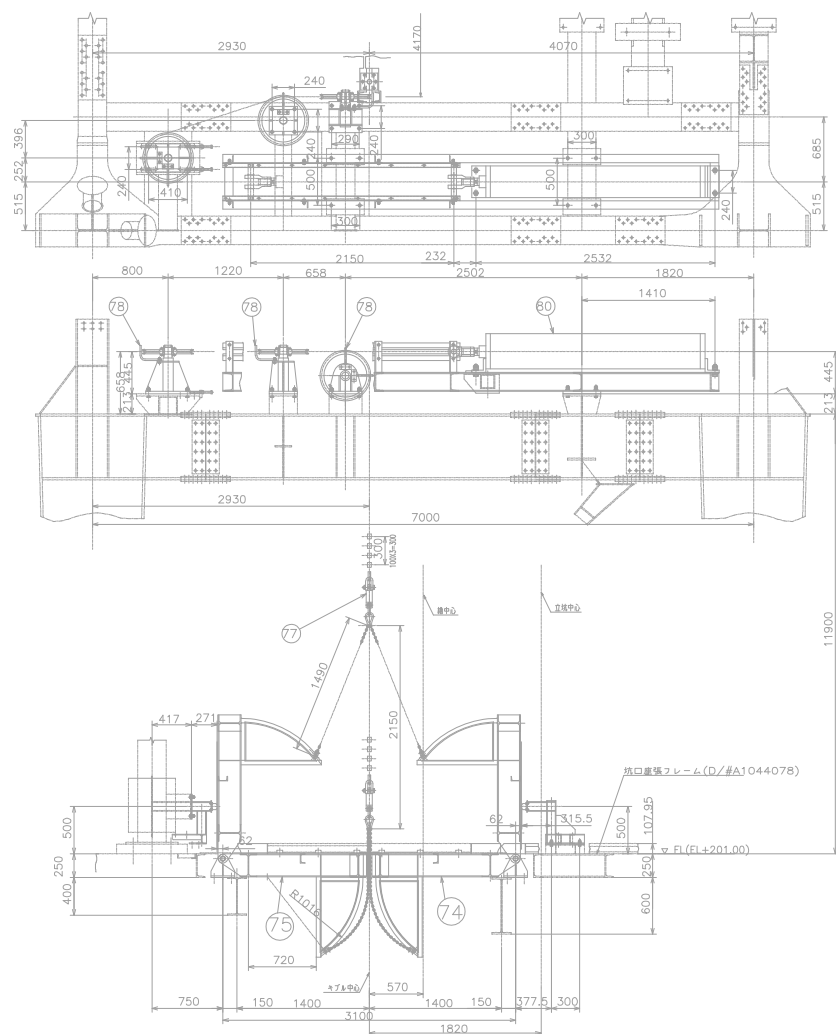
主立坑 槽設備全体図

S=1/100

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター
種別 No. 34 令和元年9月

凡例

— : 設備撤去範囲



80	エアリフター	1	
79	φ504シーブ	3組	
78	ローガイド	5	
77	スベレ	1	
76	ワイヤーロープ	1	
75	坑口ドア本体	1	
74	坑口ドア本体	1	
73	グレーチング	1式	
72	船用クリスニップル	20	
71	人シーブ用口ドビル	2組	
70	φ504シーブ	4組	
69	φ1000シーブ	2組	
68	φ1400シーブ	4組	
67	六角ボルト.HLN	82組	
66	六角ボルト.HLN	24組	M16X50L.PW
65	六角ボルト.HLN	20組	M16X45L.PW
64	高強度ボルト.ナット	12組	M20X65L.PW
63	六角ボルト.HLN	8組	M16X55L.PW
62	六角ボルト.HLN	8組	M16X85L
61	六角ボルト.HLN	8組	M16X65L
60	六角ボルト.HLN	16組	M16X60L
59	六角ボルト.HLN	4組	M20X55L.PW
58	高強度ボルト.ナット	16組	M20X75L.PW
57	六角ボルト	16組	M16X25L
56	六角ボルト	8組	M20X30L
55	六角ボルト	16組	M24X40L
54	六角ボルト	16組	M16X40L.PW.SW
53	六角ボルト.HLN	48組	M16X40L.PW
52	六角ボルト.HLN	16組	M16X50L.PW
51	六角ボルト.HLN	58組	M24X90L.PW
50	高強度ボルト.ナット	96組	M20X70L.PW
49	高強度ボルト.ナット	32組	M20X60L.PW
48	高強度ボルト.ナット	120組	M20X65L.PW
47	高強度ボルト.ナット	32組	M20X80L.PW
46	坑口ロープガイド(2)	4	
45	坑口ロープガイド(1)	4	
44	フェンス	2	
43	手摺	1	
42	キャッチシーブ用輪	4	
41	キャッチ輪用ベース	8	
40	人シーブ輪用ベース	4	
39	折返し輪用ベース(2)	4	
38	折返し輪用ベース(1)	4	
37	廻り止め(3)	8	
36	キープレート(3)	8	
35	廻り止め(2)	4	
34	キープレート(2)	4	
33	廻り止め(1)	8	
32	キープレート(1)	8	
31	ロー外れ止め金具(2)	12	
30	ロー外れ止め金具(1)	4	
29	SS式締結金物	76組	
28	30Kgレール(3)	1	
27	30Kgレール(2)	1	
26	折返しシーブ用輪(2)	2	
25	折返しシーブ用輪(1)	2	
24	ベース取付金具	2	
23	中層ベース	2	
22	坑口座張(1)	1式	
21	30Kgレール(1)	2	
20	"	1	
19	"	1	
18	"	1	
17	"	1	
16	坑口座張フレーム	1	
15	橋梁用ワイナー(2)	16	
14	橋梁用ワイナー(1)	8	
13	シーブ用橋梁(2)	1	
12	シーブ用橋梁(1)	1	
11	継手板(6)	4	
10	継手板(5)	8	
9	継手板(4)	4	
8	継手板(3)	6	
7	継手板(2)	12	
6	継手板(1)	6	
5	"	1	
4	"	1	
3	"	1	
2	"	1	
1	坑口バント	1	
番号	品名	1台分数量	部品番号(四半)

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

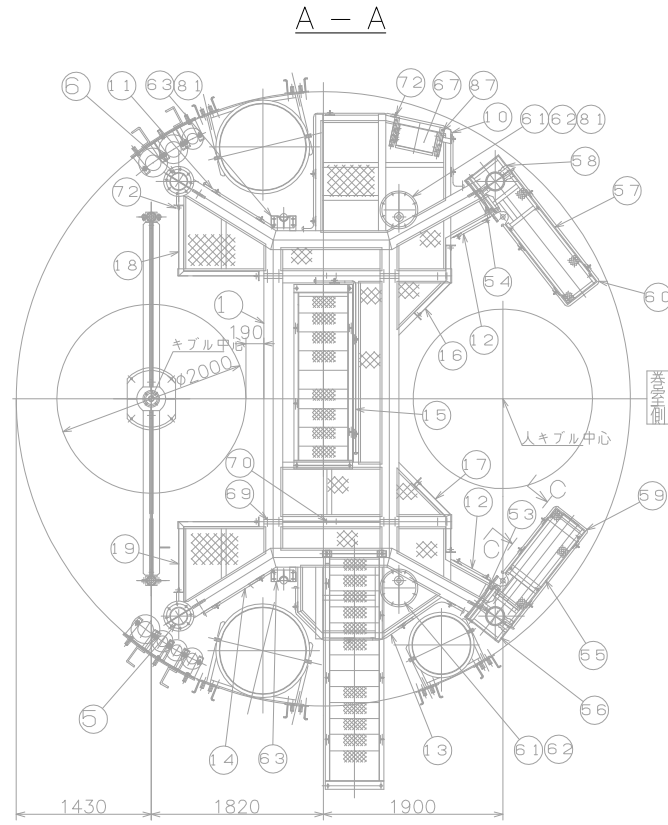
主立坑 坑口座張図

S=1/40

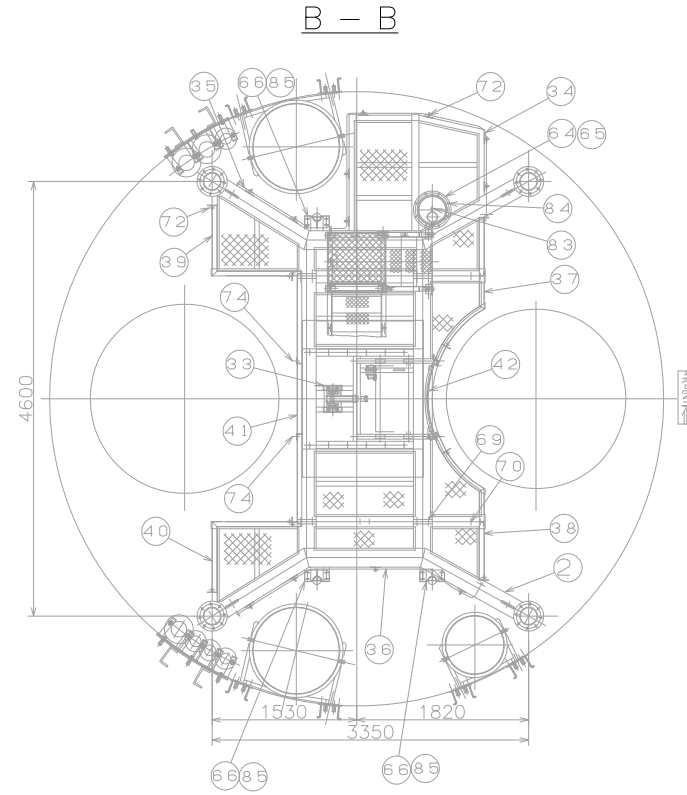
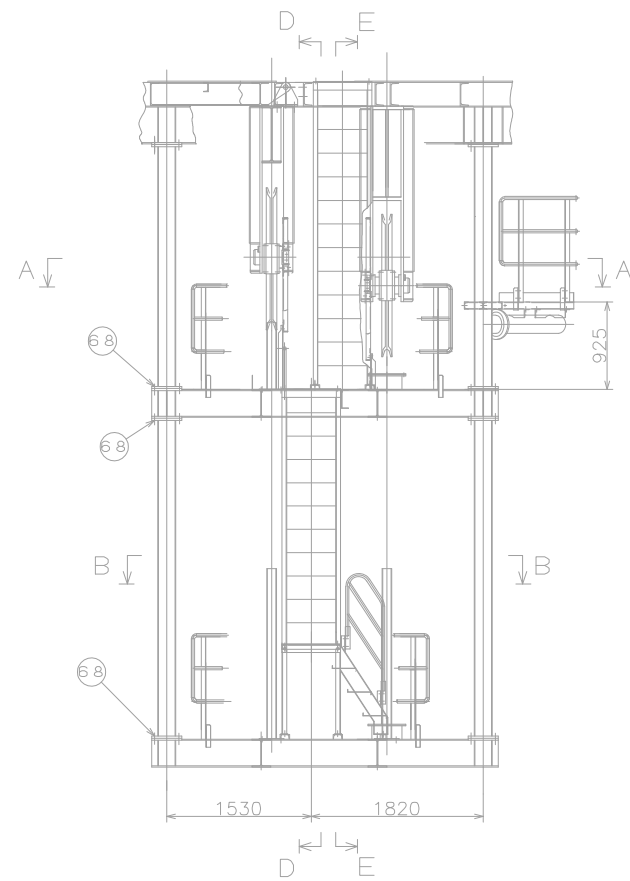
確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター
種別 No. 35 令和元年9月

凡例

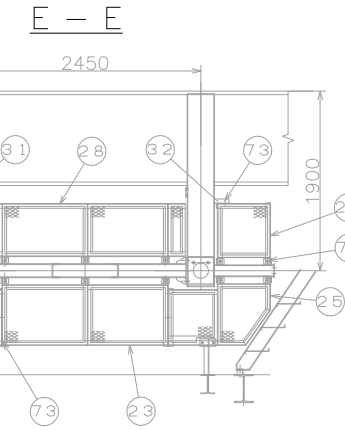
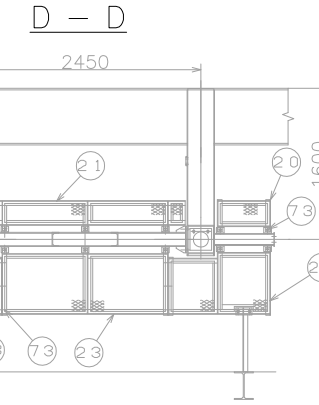
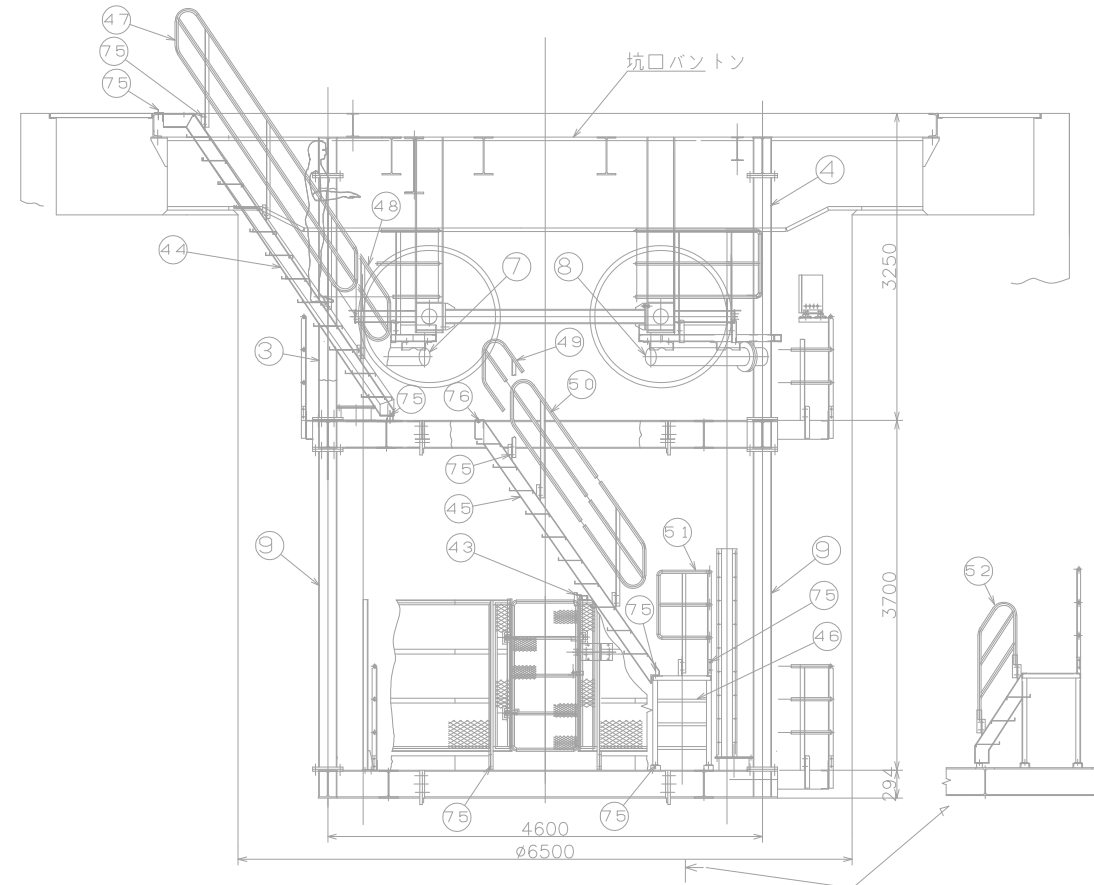
— : 設備撤去範囲



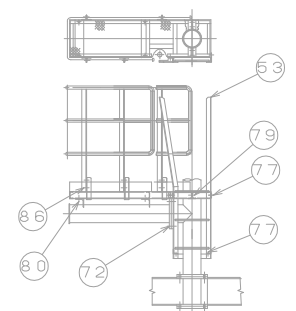
側面図



断面図



C-C



87	六角ボルト.HLN	8組	M10×30L	14	上段デッキ手摺(7)	1
86	六角ボルト.HLN	16組	M16×45L	13	上段デッキ手摺(6)	1
85	六角ボルト.HLN	12組	M16×45L	12	上段デッキ手摺(5)	1
85	六角ボルト.HLN	8組	M16×45L	11	上段デッキ手摺(3)	2
84	六角ボルト.HLN	8組	M16×45L	10	上段デッキ手摺(2)	1
84	六角ボルト.HLN	8組	M16×50L	10	上段デッキ手摺(1)	1
83	六角ボルト.HLN	18組	M16×45L	9	デッキ支柱(7)	1
82	六角ボルト.HLN	8組	M16×45L	8	デッキ支柱(6)	1
81	六角ボルト.HLN	16組	M16×55L	7	デッキ支柱(5)	1
80	六角ボルト.HLN	8組	M16×50L	6	デッキ支柱(4)	1
79	六角ボルト.HLN	8組	M16×40L	5	デッキ支柱(3)	1
78	六角ボルト.HLN	8組	M16×35L	4	デッキ支柱(2)	1
77	六角ボルト.HLN	8組	M16×40L	3	デッキ支柱(1)	1
76	六角ボルト	2組	M16×40L	2	下段デッキ	1
75	六角ボルト.HLN	42組	M16×45L	1	上段デッキ	1

74	六角ボルト.HLN	2組	M16×35L			
73	六角ボルト.HLN	50組	M16×45L			
72	六角ボルト.HLN	100組	M16×45L			
71	六角ボルト.HLN	16組	M16×75L			
70	六角ボルト.HLN	32組	M20×50L			
69	六角ボルト.HLN	48組	M20×90L			
68	高強度ボルト、ナット	96組	M20×75L			
67	制御盤	1				
66	下段用ロープガイド(2)	3				
65	下段用ロープガイド(1)	1				
64	下段用ロープガイド(1)	1				
63	上段用ロープガイド	2				
62	ロープ通過孔用ゴム板	2				
61	ロープ通過孔カバー	2				
60	点検台用手摺(2)	1				
59	点検台用手摺(1)	1				
58	点検台(4)	1				
57	点検台(3)	1				
56	点検台(2)	1				
55	点検台(1)	1				
54	梯子(2)	1				
53	梯子(1)	1				
52	階段手摺(9)	1				
51	階段手摺(8)	1				
50	階段手摺(7)	1				
49	階段手摺(6)	1				
48	階段手摺(5)	1				
47	階段手摺(4)	1				
46	階段(3)	1				
45	階段(2)	1				
44	階段(1)	1				
43	外扉用ロック装置組立図	1				
42	下段デッキ用扉	1				
41	上段デッキフェンス(2)	1				
40	上段デッキフェンス(2)	1				
39	下段デッキフェンス(3)	1				
38	下段デッキフェンス(2)	1				
37	下段デッキフェンス(1)	1				
36	下段デッキ手摺(3)	1				
35	下段デッキ手摺(2)	1				
34	下段デッキ手摺(1)	1				
33	スライド床組立図	1				
32	フェンス固定座(14)	1				
31	フェンス固定座(13)	1				
30	フェンス固定座(12)	2				
29	フェンス固定座(11)	2				
28	折返ソープ用フェンス(9)	1				
27	折返ソープ用フェンス(8)	1				
26	折返ソープ用フェンス(7)	1				
25	折返ソープ用フェンス(6)	1				
24	折返ソープ用フェンス(5)	2				
23	折返ソープ用フェンス(4)	2				
22	折返ソープ用フェンス(3)	1				
21	折返ソープ用フェンス(2)	1				
20	折返ソープ用フェンス(1)	2				
19	上段デッキフェンス(4)	1				
18	上段デッキフェンス(3)	1				
17	上段デッキフェンス(2)	1				
16	上段(1)	1				
15	上段デッキ手摺(7)	1				
14	上段デッキ手摺(6)	1				
13	上段デッキ手摺(5)	1				
12	上段デッキ手摺(3)	2				
11	上段デッキ手摺(2)	1				
10	上段デッキ手摺(1)	1				
9	デッキ支柱(7)	1				
8	デッキ支柱(6)	1				
7	デッキ支柱(5)	1				
6	デッキ支柱(4)	1				
5	デッキ支柱(3)	1				
4	デッキ支柱(2)	1				
3	デッキ支柱(1)	1				
2	下段デッキ	1				
1	上段デッキ	1				

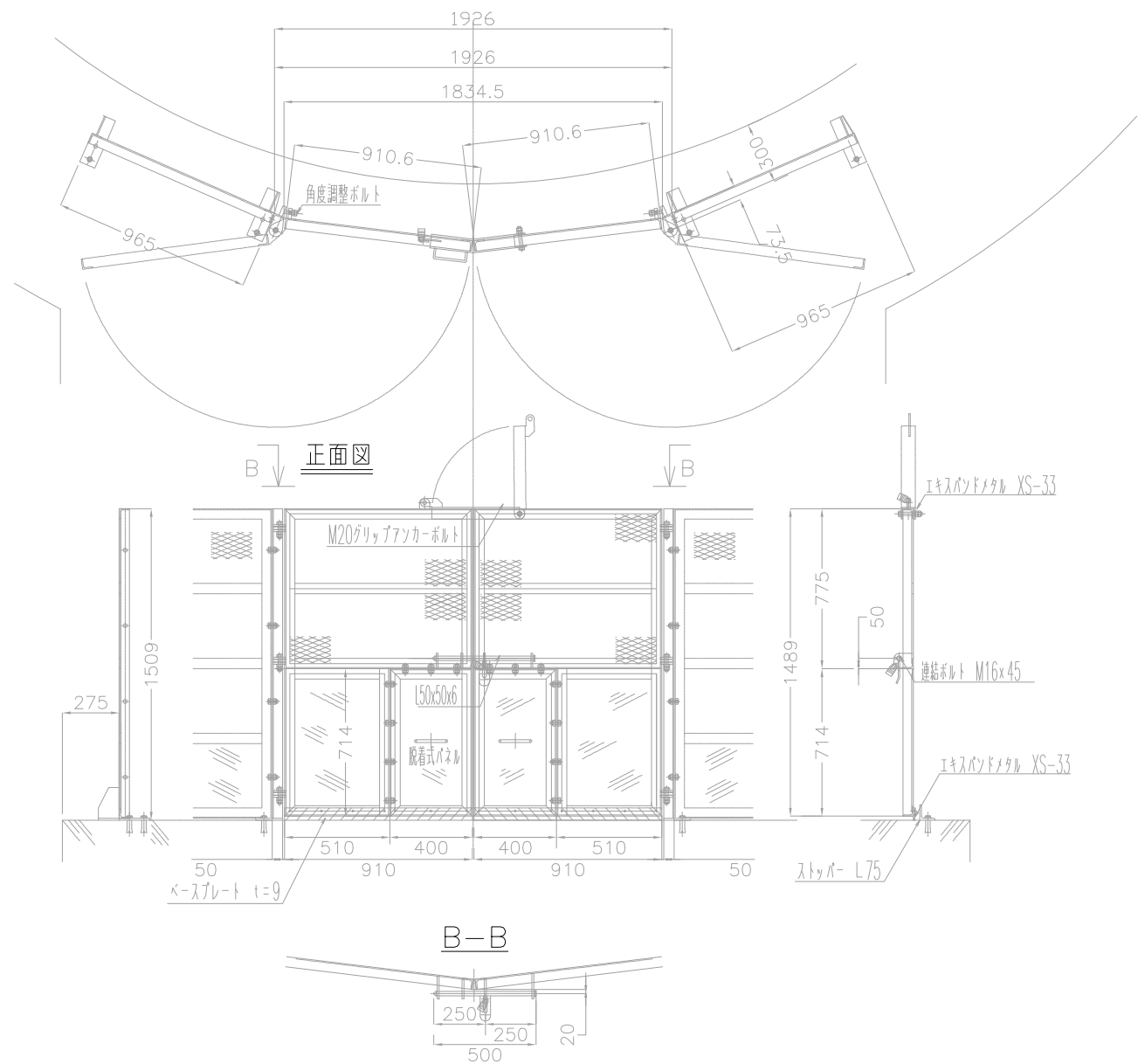
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

主立坑 坑口乗降デッキ図

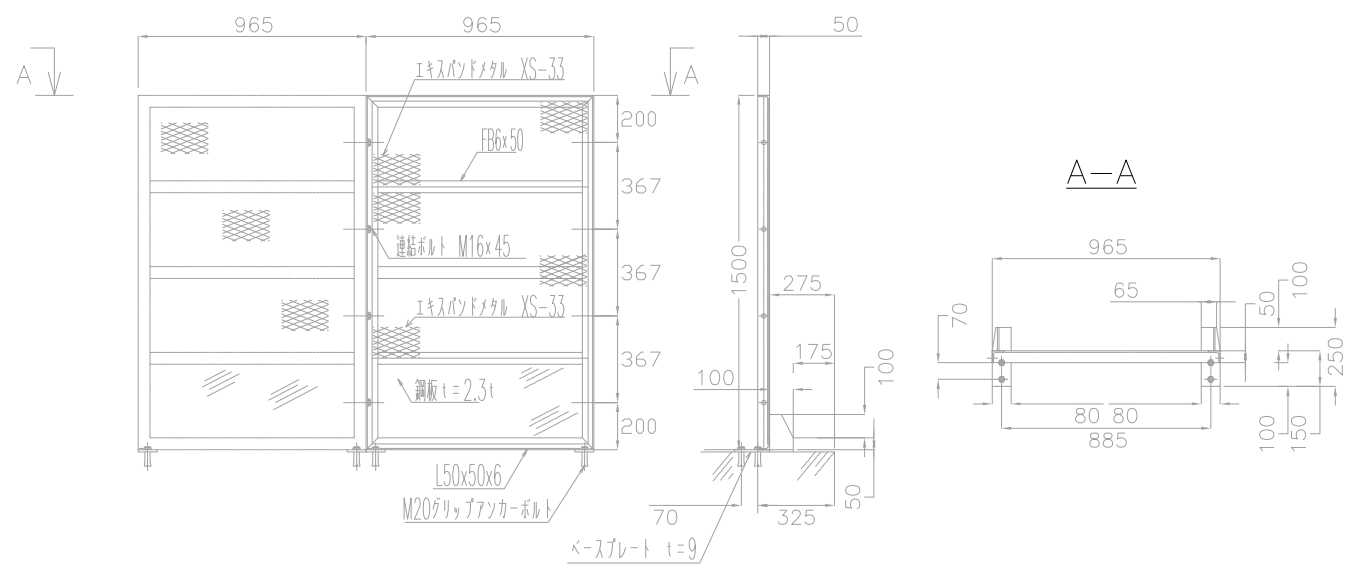
S=1/40

確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター
種別	No. 36 令和元年9月

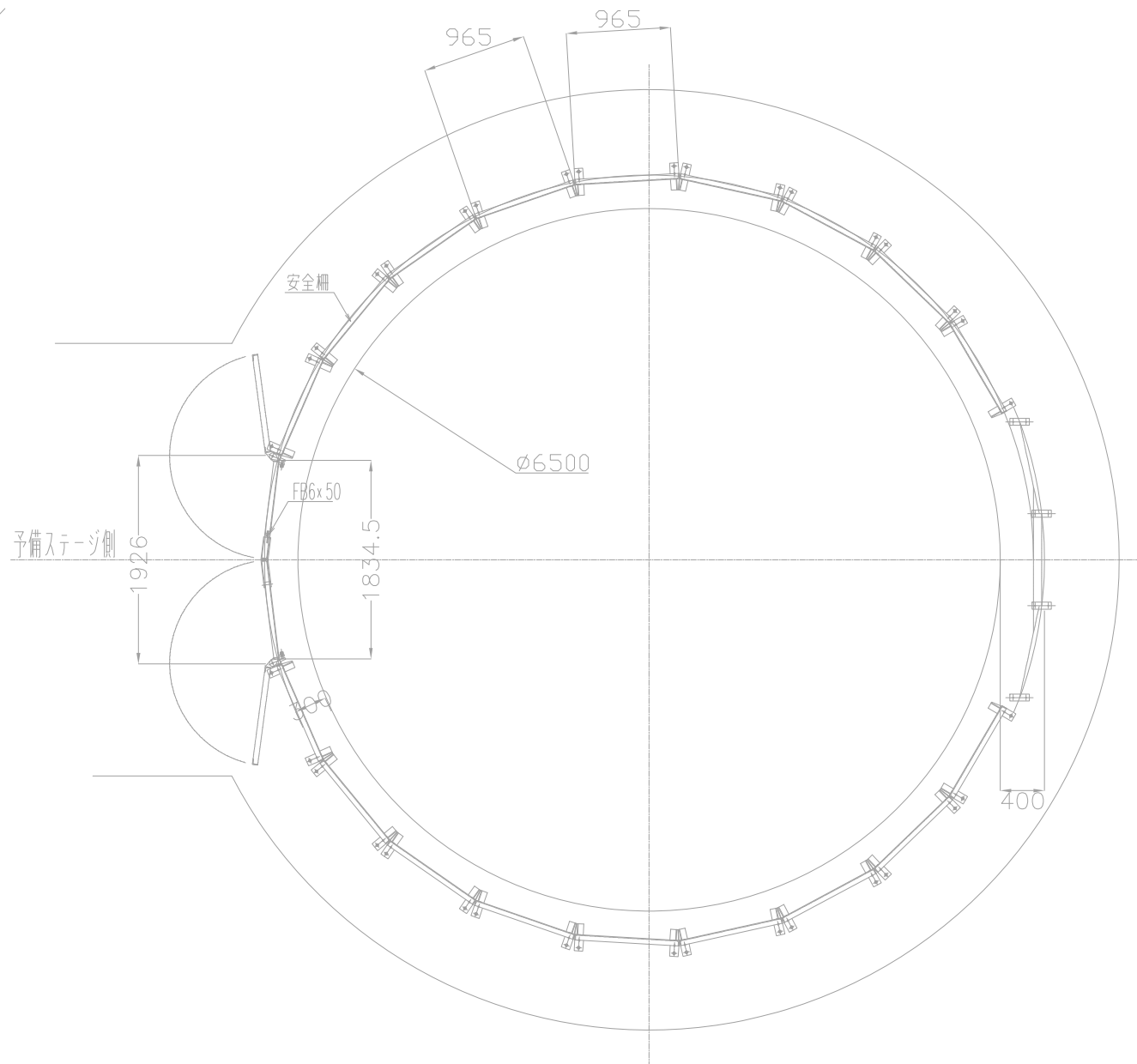
両開き扉 平面図 S=1/16



安全柵 詳細図 S=1/16



立坑平面図 S=1/30



凡例
————— : 設備撤去範囲

設備数量 (ヶ所)	
場所	主立坑
100m予備ステージ	1
200m予備ステージ	1
300m予備ステージ	1
400m予備ステージ	1
計	4

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
 瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

安全対策設備
 立坑廻り安全設備図

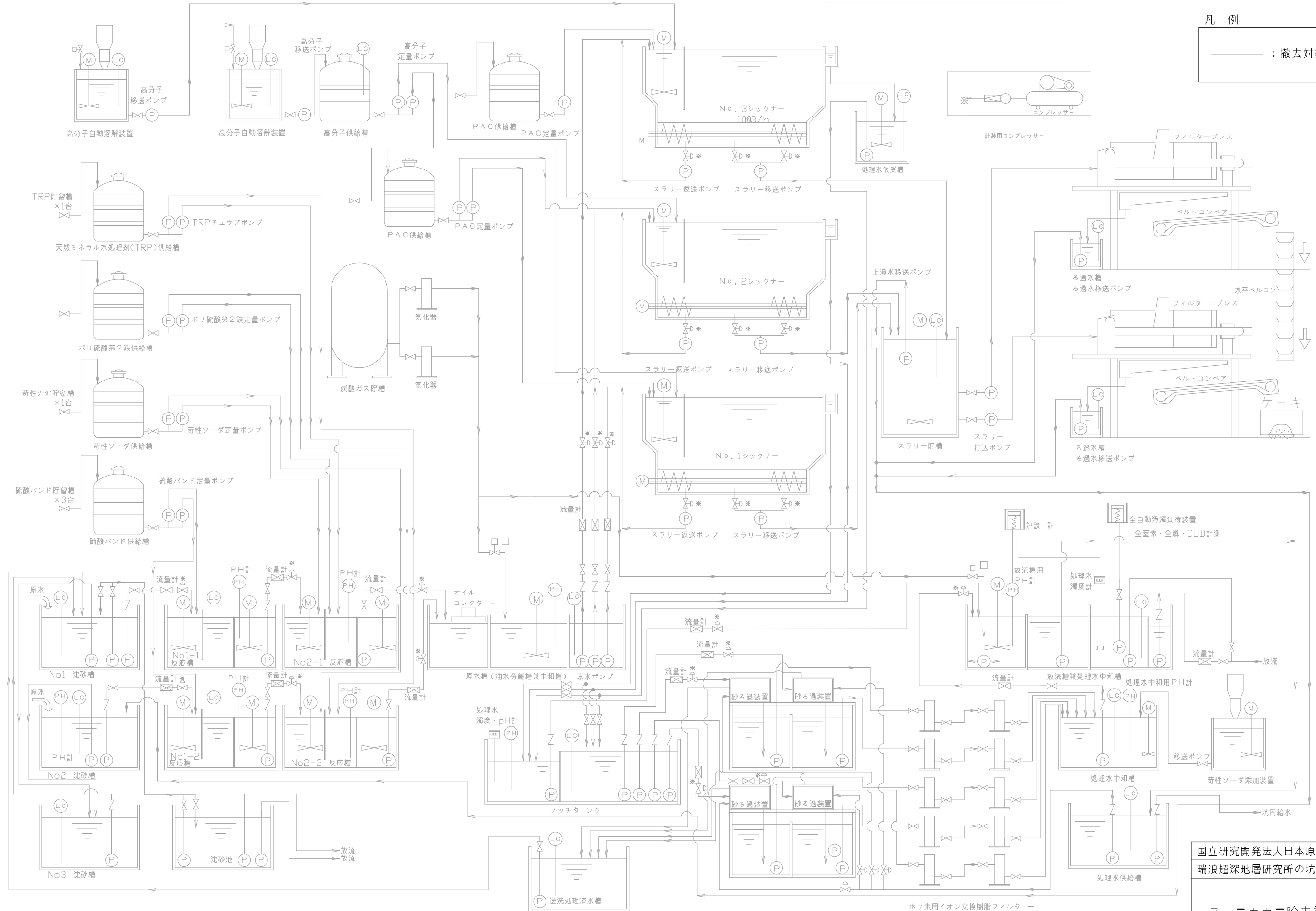
S=図示

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター
 種別 No. 37 令和元年9月

フッ素ホウ素除去設備フロー図

凡例

——— : 撤去対象箇所



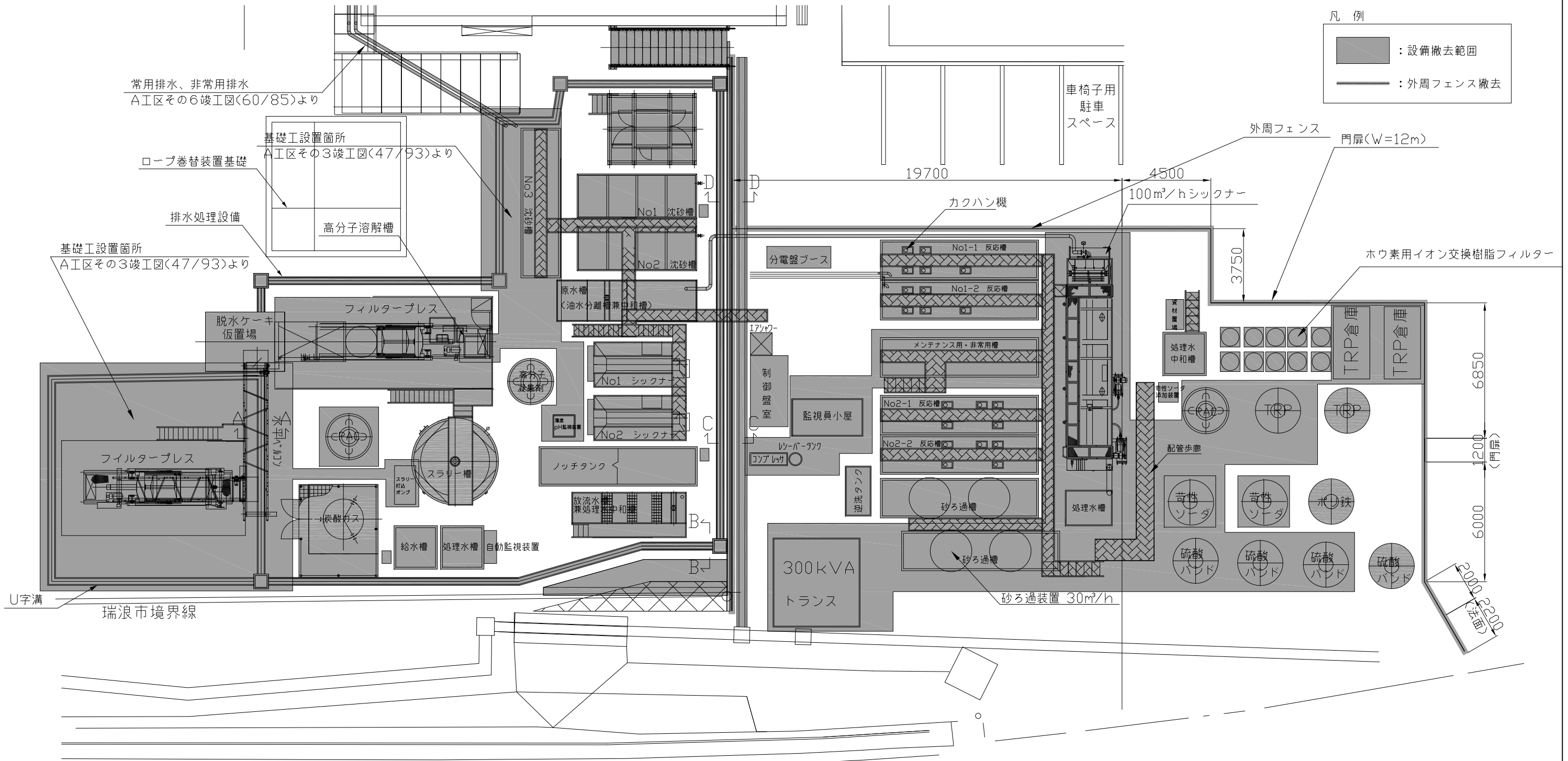
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

フッ素ホウ素除去設備フロー図

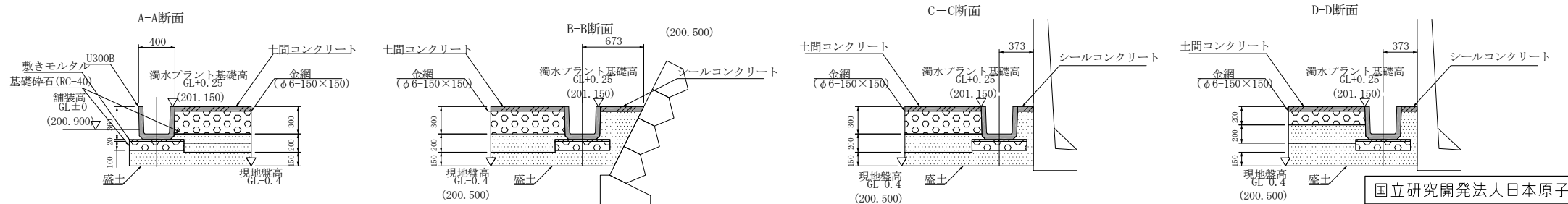
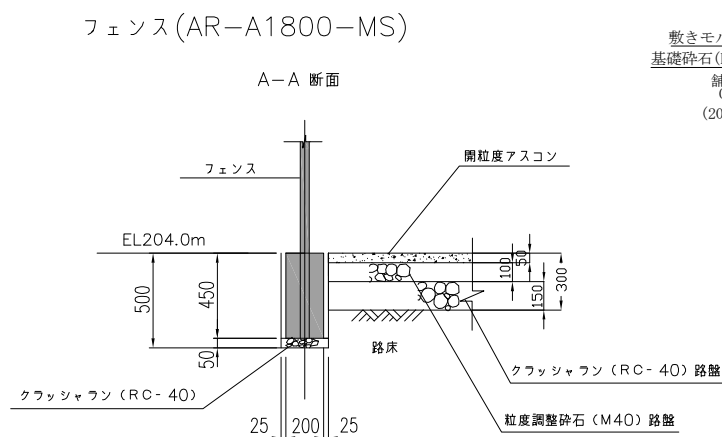
確認種別	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター
種別	No. 53 令和元年9月

フッ素ホウ素除去設備図

S=1/100



フェンス設置工詳細図 S=1/20



コンクリート基礎詳細図 S=1/30

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
 瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

フッ素ホウ素除去設備図

S=図示

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

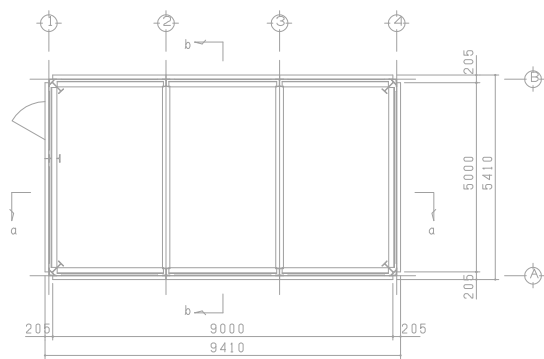
種別 No. 52 令和元年9月

凡例

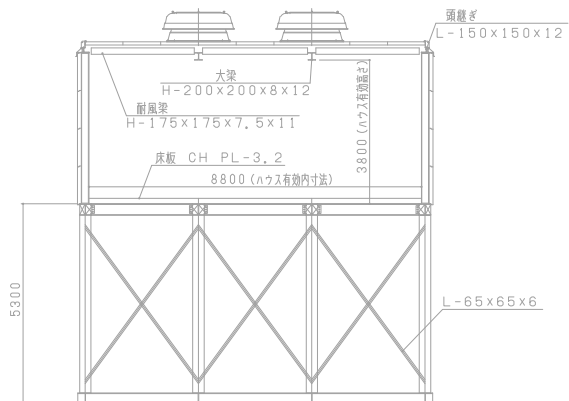
—— : 設備撤去範囲

コンプレッサー室 防音ハウス (Aタイプ) 詳細図 S=図示

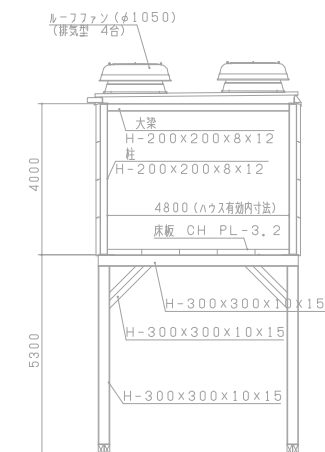
平面図 S=1/100



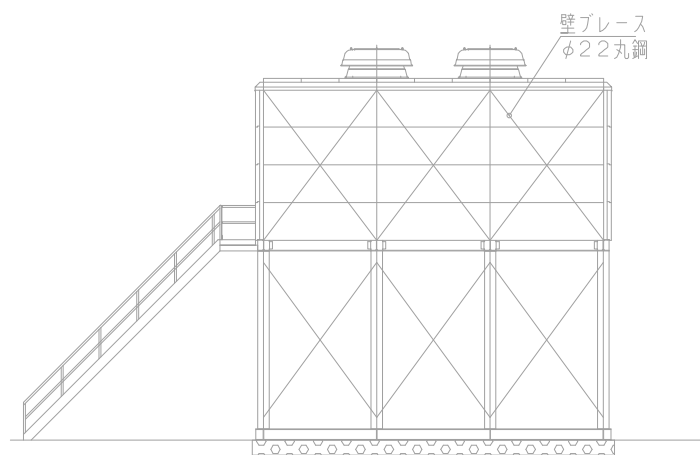
a-a断面図 S=1/100



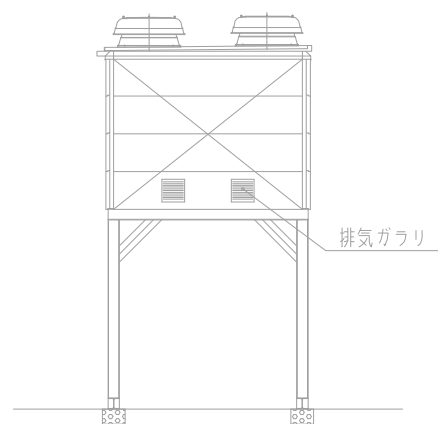
b-b断面図 S=1/100



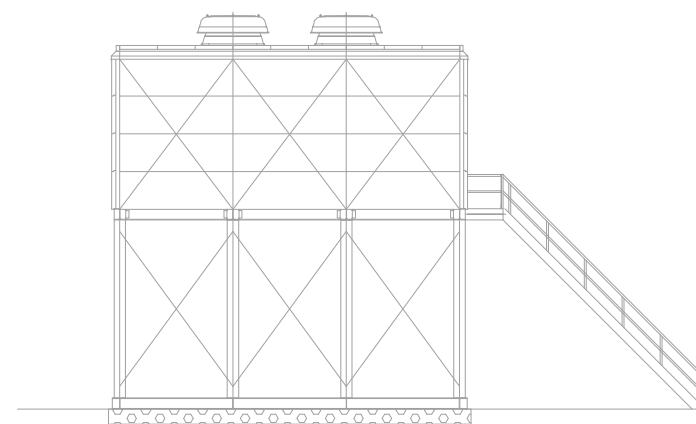
A通り立面図 S=1/100



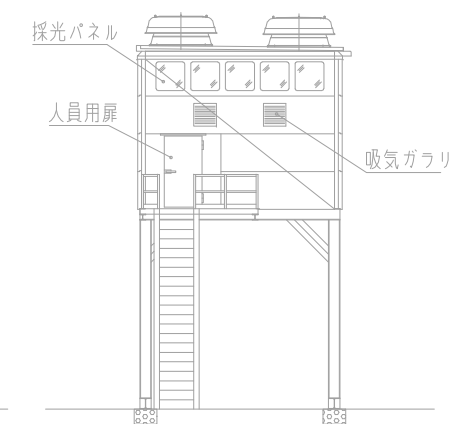
4通り立面図 S=1/100



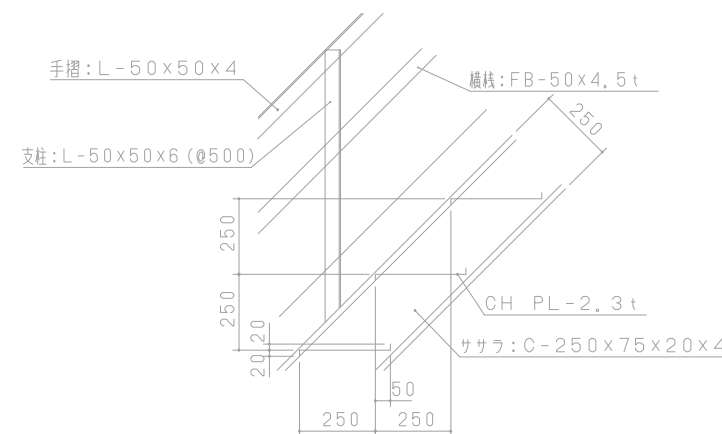
B通り立面図 S=1/100



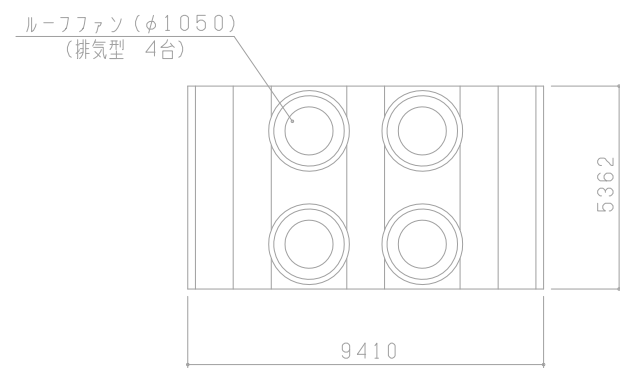
1通り立面図 S=1/100



階段断面詳細図 S=1/12.5



屋根パネル伏図 S=1/100



国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

コンプレッサー室
防音ハウス (Aタイプ) 詳細図

S=図示

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

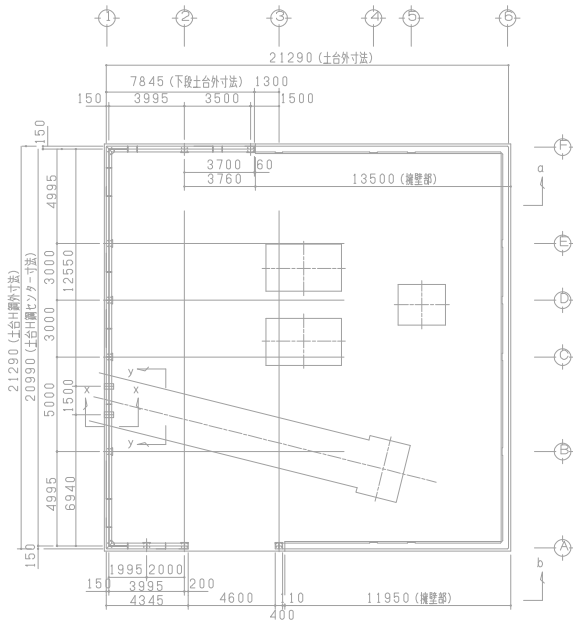
種別 No. 51 令和元年9月

主立坑 巻上げ機防音ハウス (Aタイプ) 詳細図 S=1/200

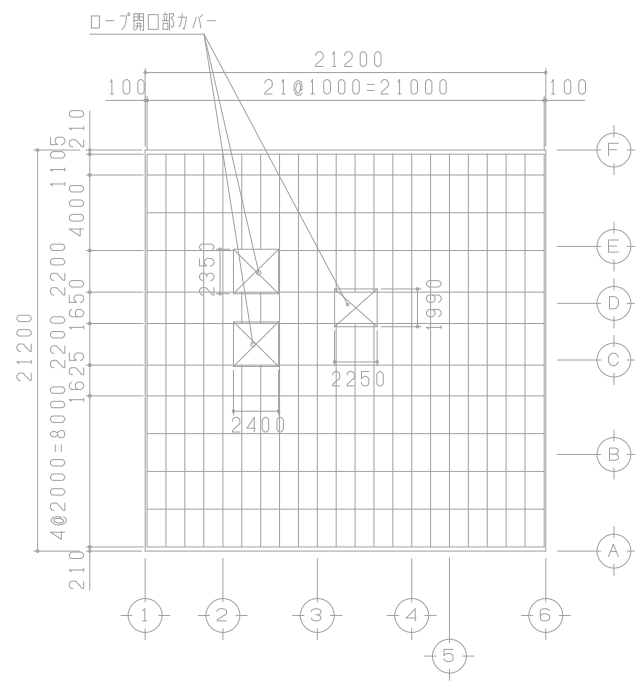
凡例

——— : 設備撤去範囲

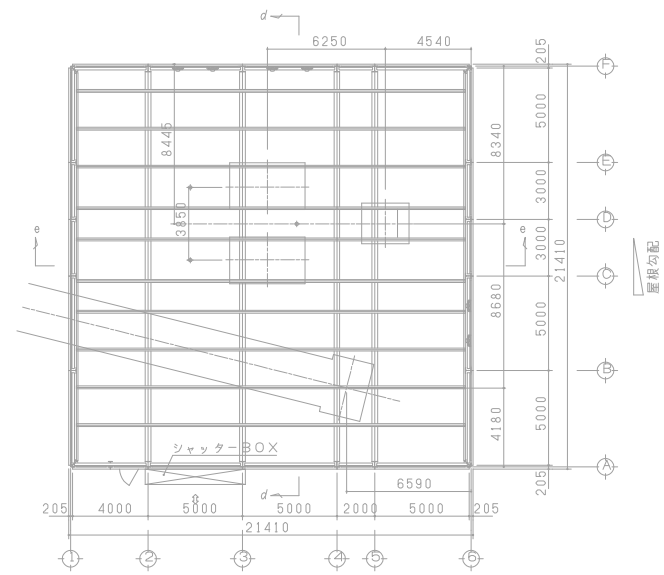
H鋼敷設図 S=1/200



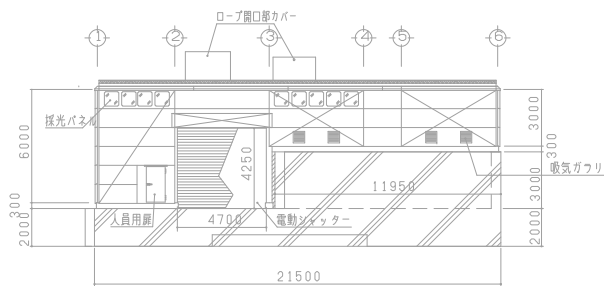
屋根パネル伏図 S=1/200



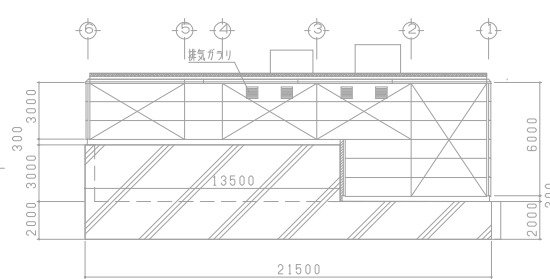
梁伏図 S=1/200



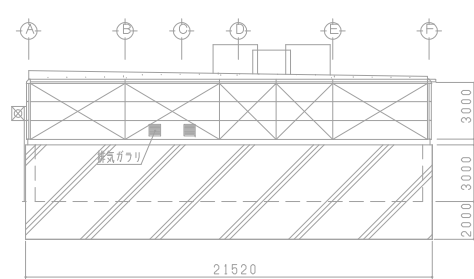
A通り立面図 S=1/200



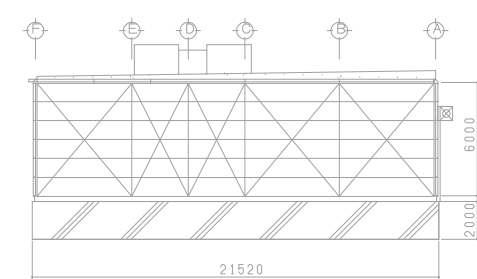
F通り立面図 S=1/200



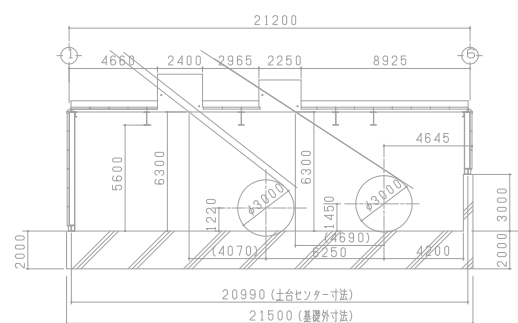
6通り立面図 S=1/200



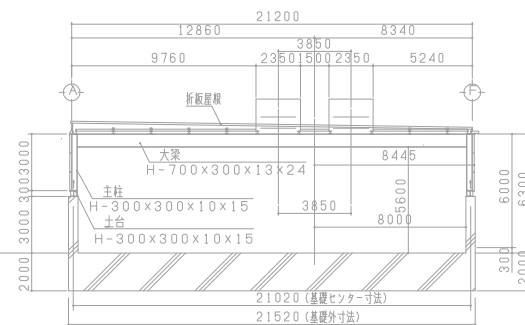
1通り立面図 S=1/200



e-e断面図 S=1/200



d-d断面図 S=1/200



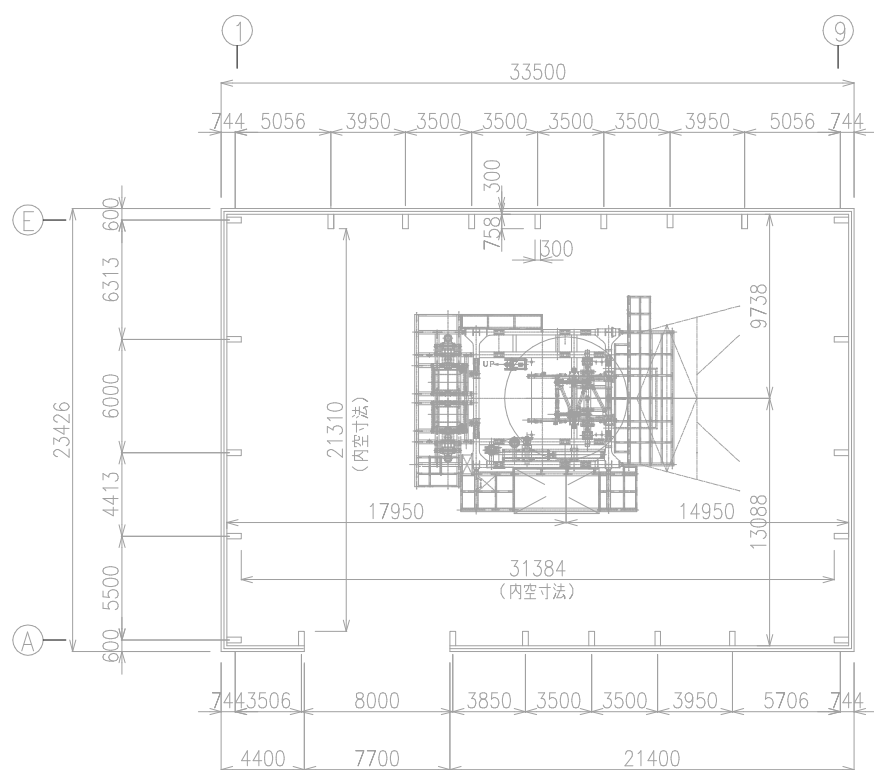
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構		
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業		
主立坑 巻上げ機防音ハウス (Aタイプ) 詳細図 S=1/200		
確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター	
種別	No. 50	令和元年9月

主立坑 槽防音ハウス (Aタイプ) 詳細図 (5/5) S=1/200

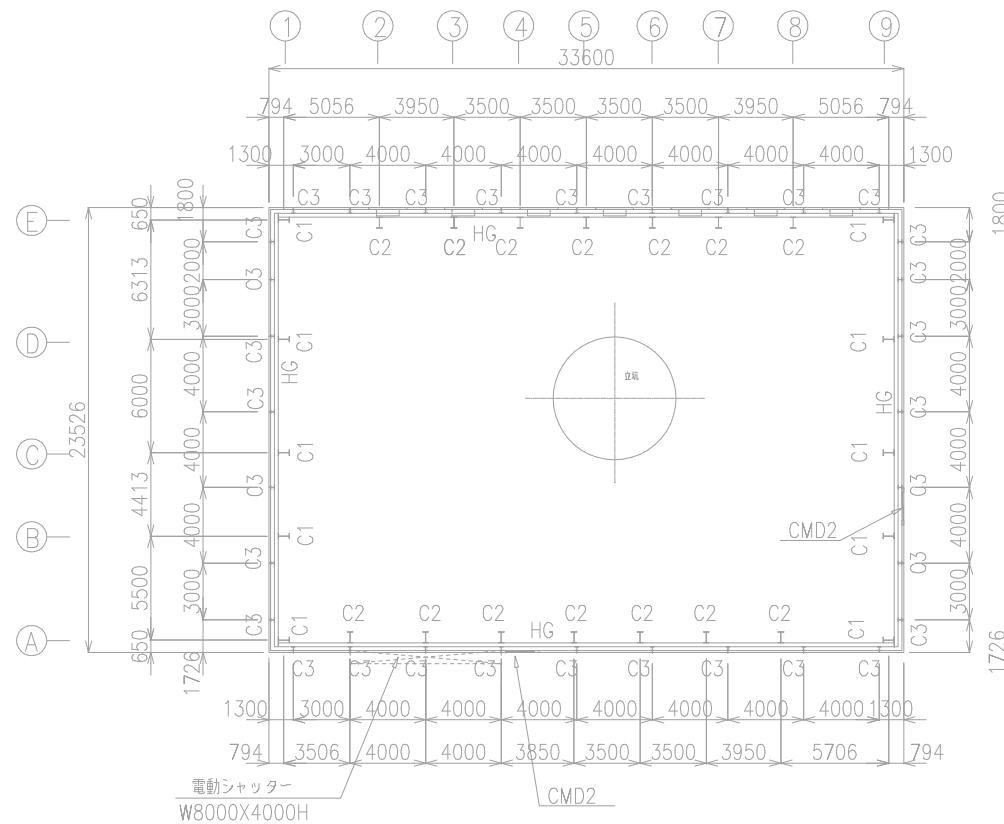
凡例

—— : 設備撤去範囲

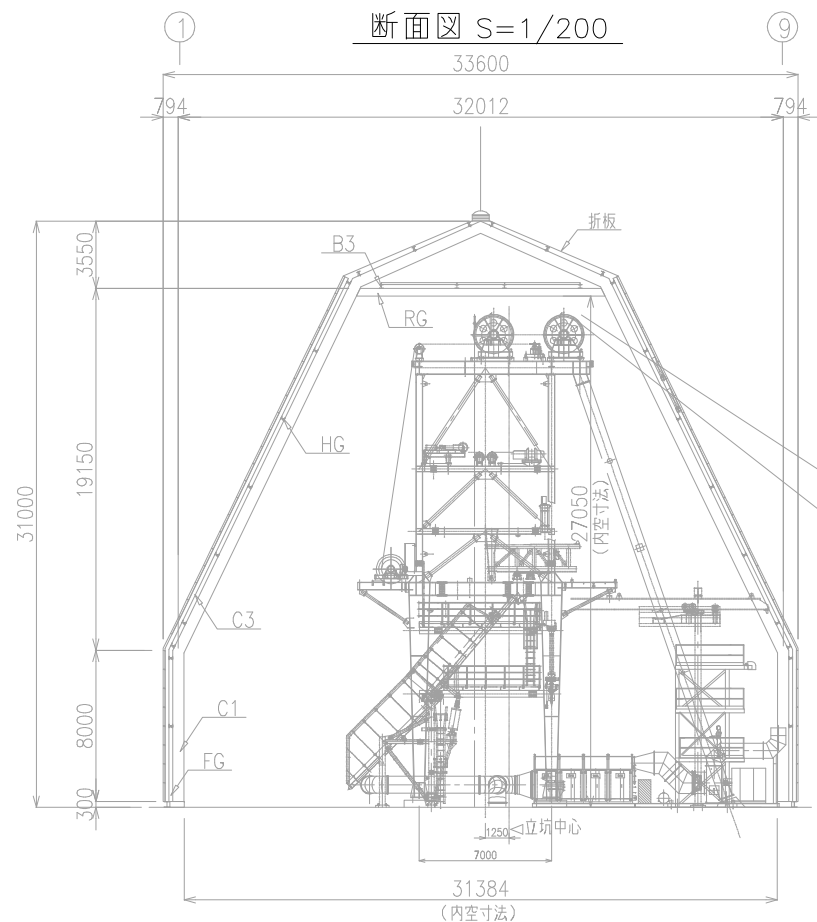
H鋼敷設図 S=1/200



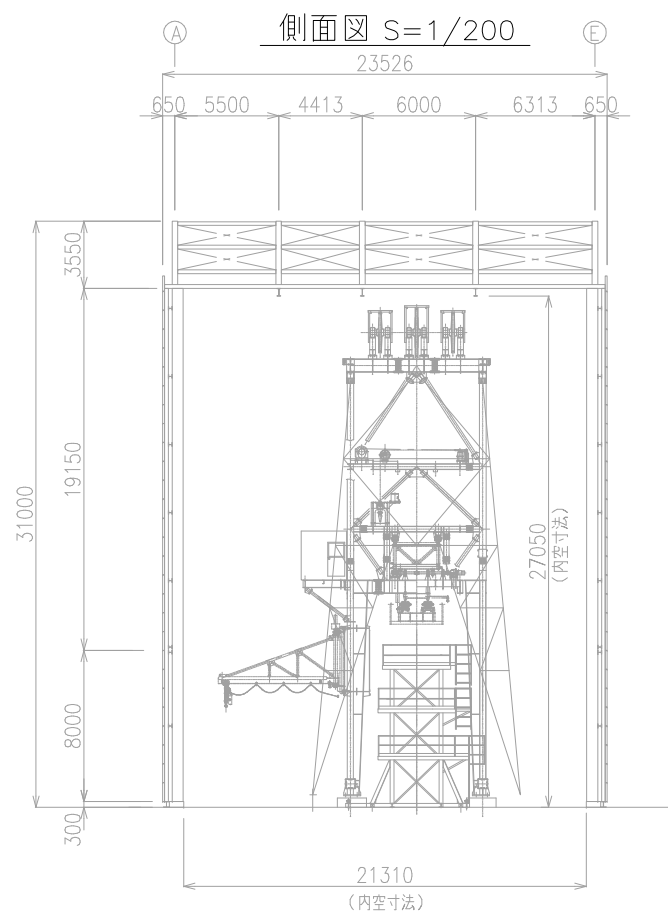
梁伏図 S=1/200



断面図 S=1/200



側面図 S=1/200



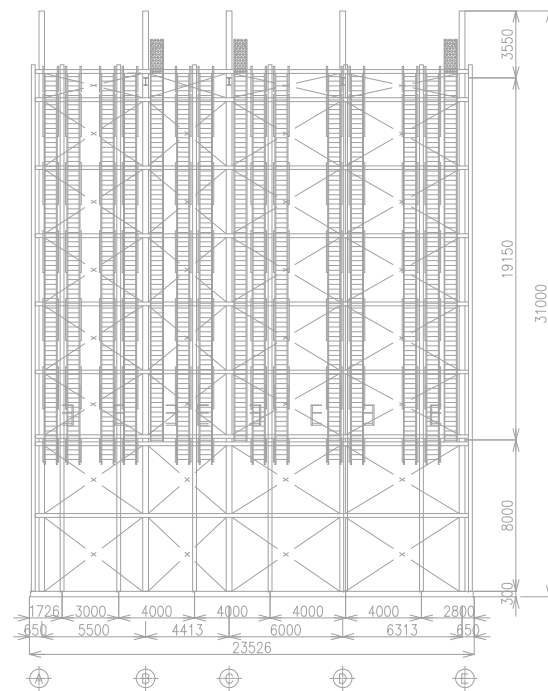
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構		
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業		
主立坑 槽防音ハウス (Aタイプ)		
詳細図 (5/5)		
S=1/200		
確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター	
種別	No. 49	令和元年9月

主立坑 櫓防音ハウス (Aタイプ) 詳細図 (4/5) S=図示

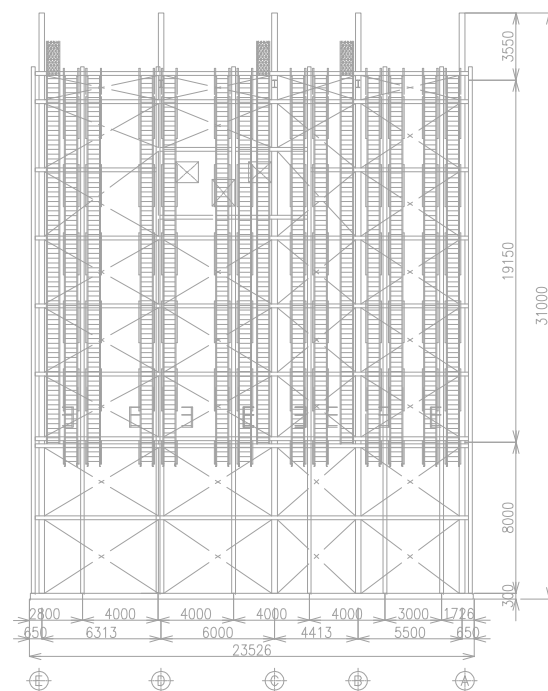
凡例

—— : 設備撤去範囲

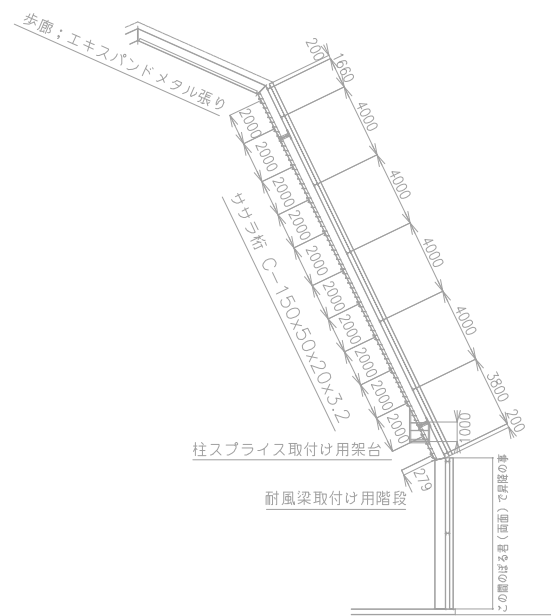
各補助架台合成図 1通り側面 S=1/200



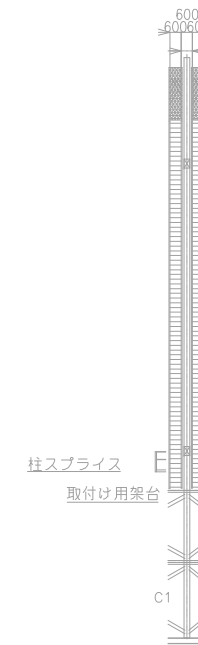
各補助架台合成図 9通り側面 S=1/200



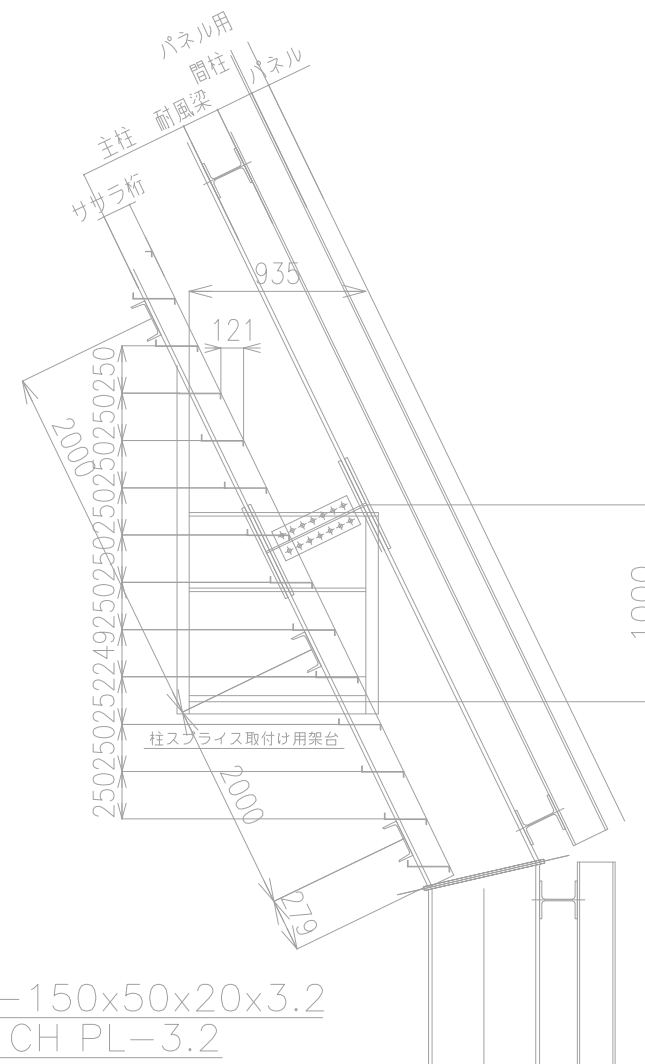
耐風梁取付け用階段断面 S=1/200



耐風梁取付け用階段側面 S=1/200



耐風梁取付け用階段 S=1/100



ササラ桁 C-150x50x20x3.2
踏み板 CH PL-3.2

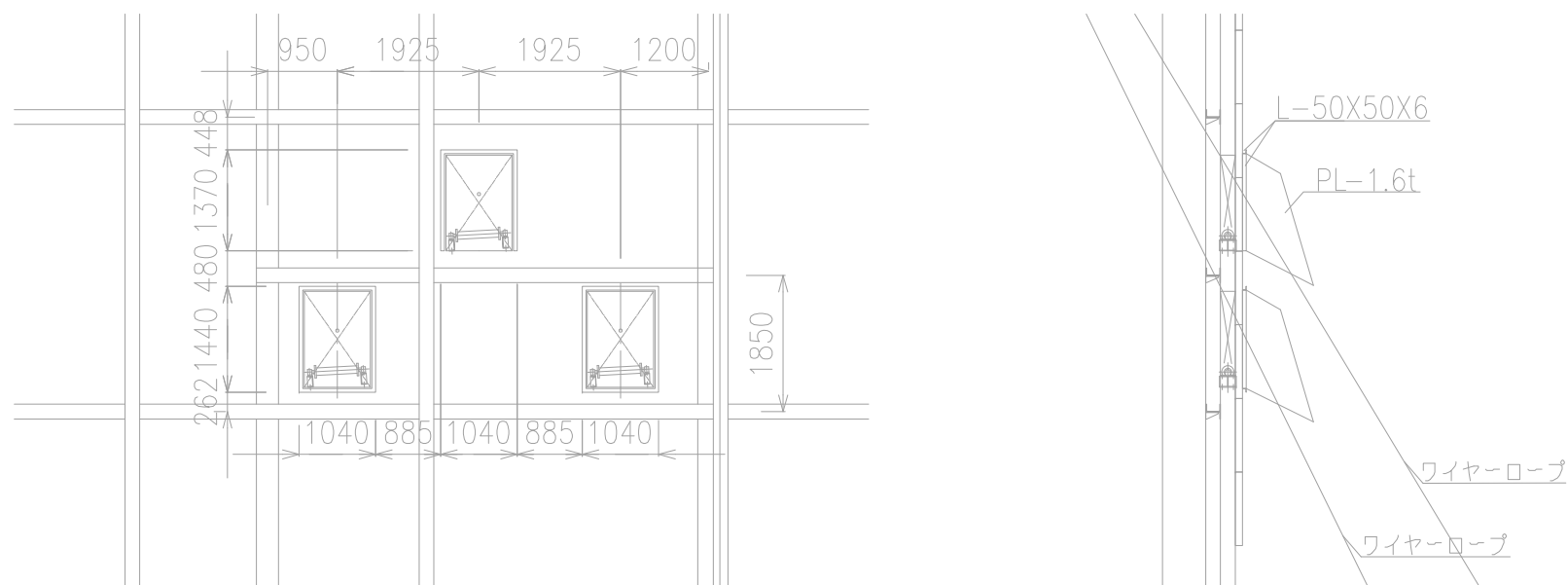
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構		
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業		
主立坑 櫓防音ハウス (Aタイプ) 詳細図 (4/5)		
S=図示		
確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター	
種別	No. 48	令和元年9月

主立坑 槽防音ハウス (Aタイプ) 詳細図 (3/5) S=図示

凡例

—— : 設備撤去範囲

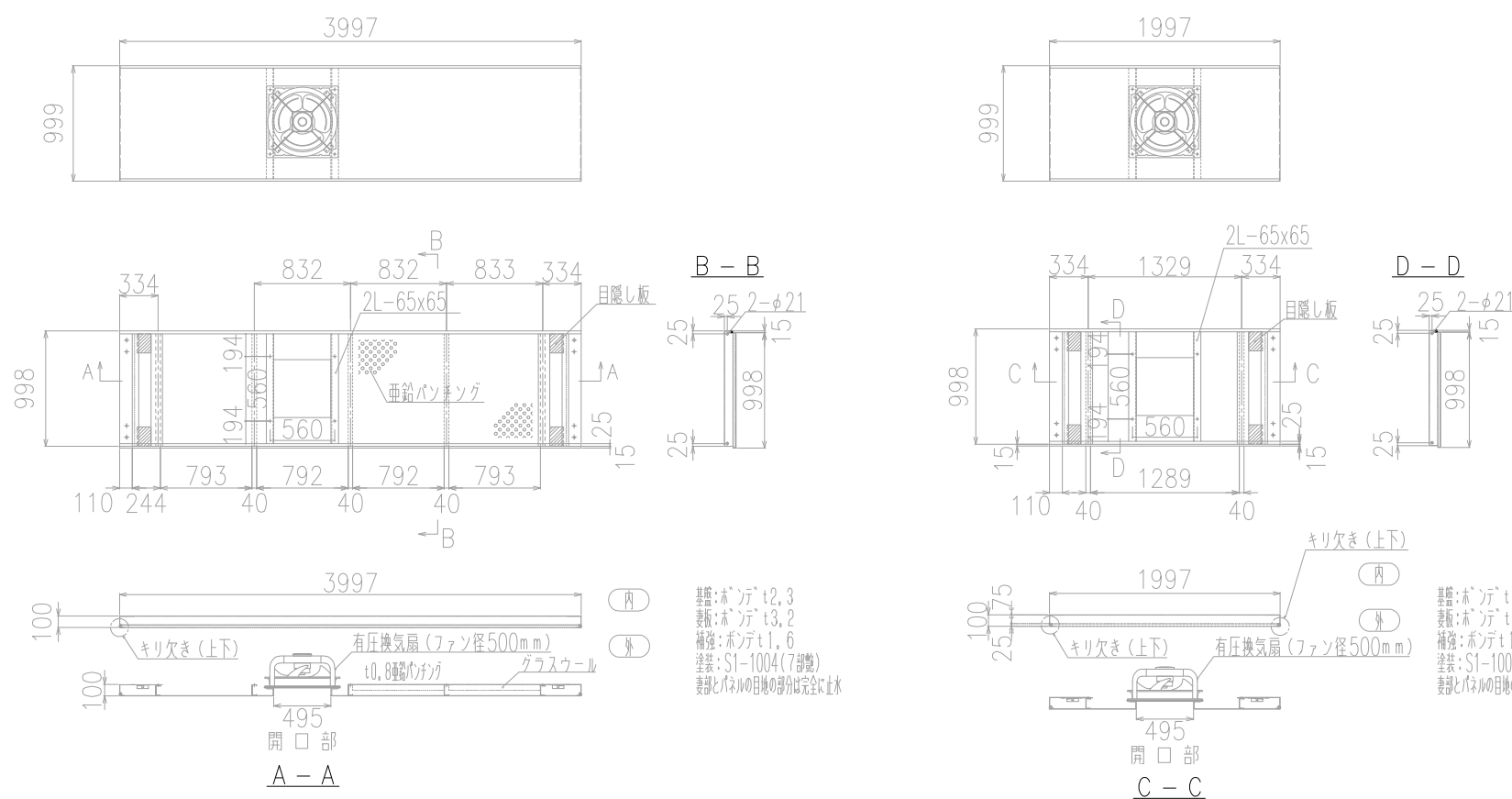
ロープ開口部カバー詳細図 S=1/50



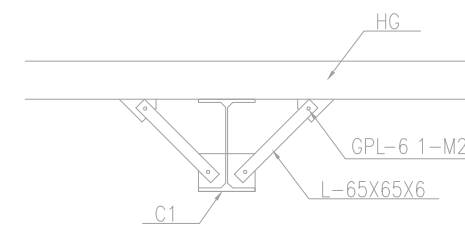
部材表

名称	記号	形状
標準パネル	A-CM4	4000X1000
	A-CM3	3000X1000
	A-CM2	2000X1000
ドアパネル	CMD2	1000X2000
ダクトパネル	CMF2	2000X1000
柱	C1	H-588X300X12X20
	C2	H-588X300X12X20
	C3	H-200X200X8X12
耐風梁	HG	H-200X200X8X12
大梁	RG	H-400X200X8X13
小梁	B3	H-200X200X8X12
シャッター梁	SB	H-588X300X12X20
ブレス	V1	2-22φ
天井ブレス	V2	L-90X90X10
基礎H鋼	FG	H-300X300X10X15

換気扇部詳細図 S=1/30



柱・耐風梁取付詳細図 S=1/20



国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
 瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

主立坑 槽防音ハウス (Aタイプ)
 詳細図 (3/5)

S=図示

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

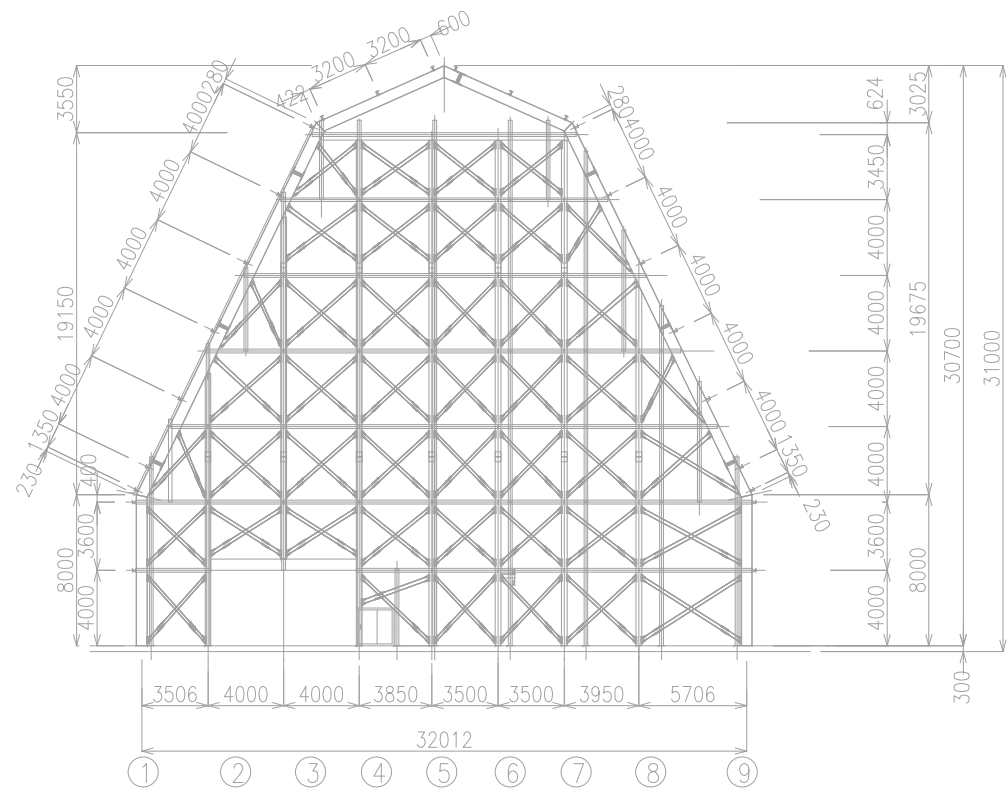
種別 No. 47 令和元年9月

主立坑 櫓防音ハウス (Aタイプ) 詳細図(2/5) S=1/200

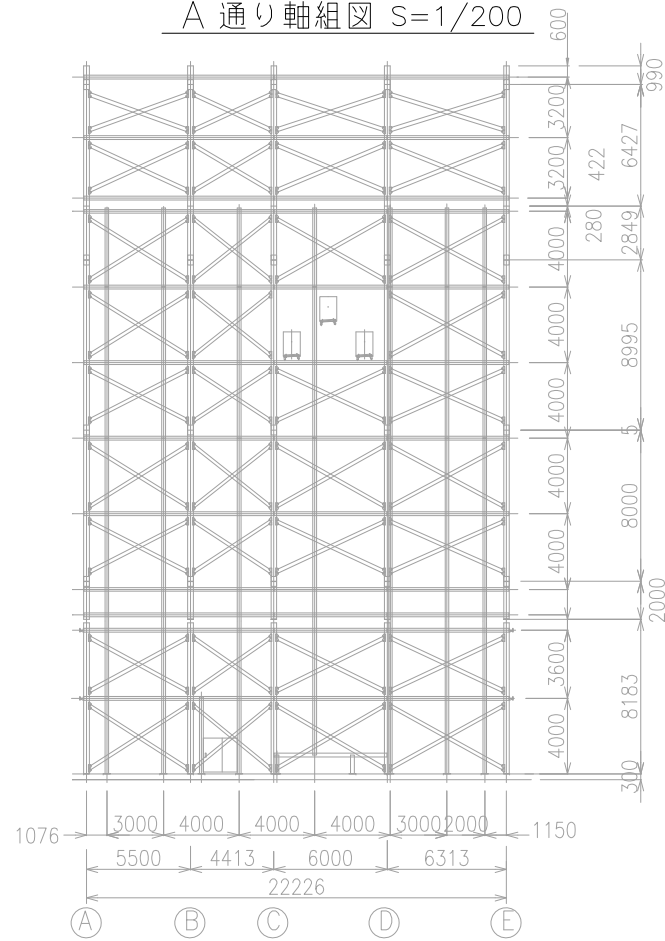
凡例

—— : 設備撤去範囲

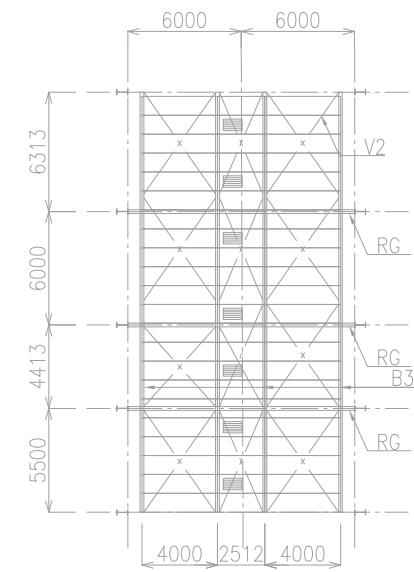
1 通り軸組図 S=1/200



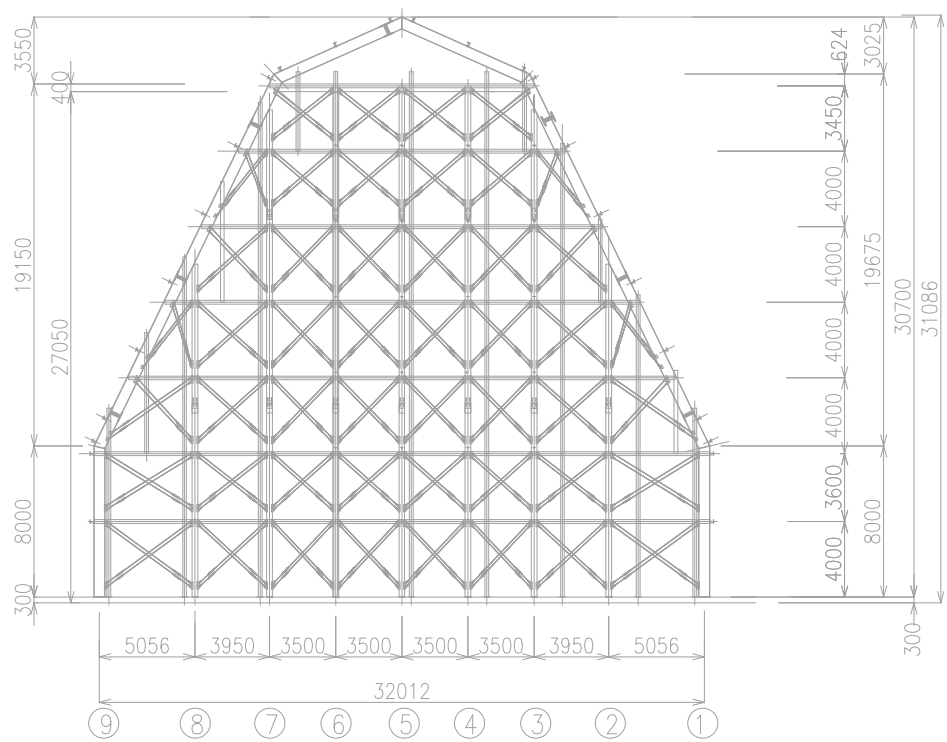
A 通り軸組図 S=1/200



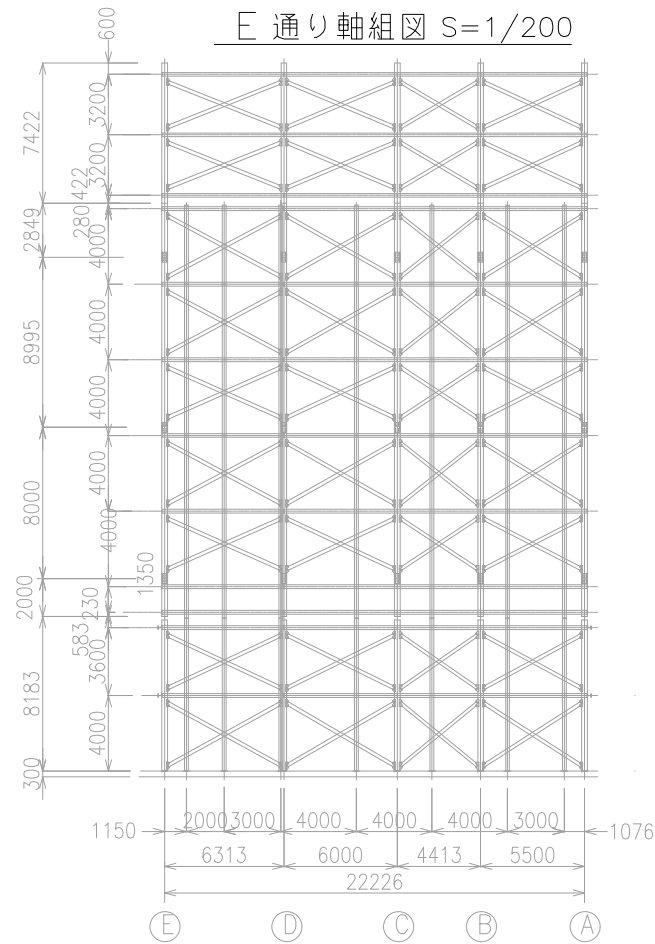
断面図 S=1/200



9 通り軸組図 S=1/200



E 通り軸組図 S=1/200



国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

主立坑 櫓防音ハウス (Aタイプ)
詳細図 (2/5)

S=1/200

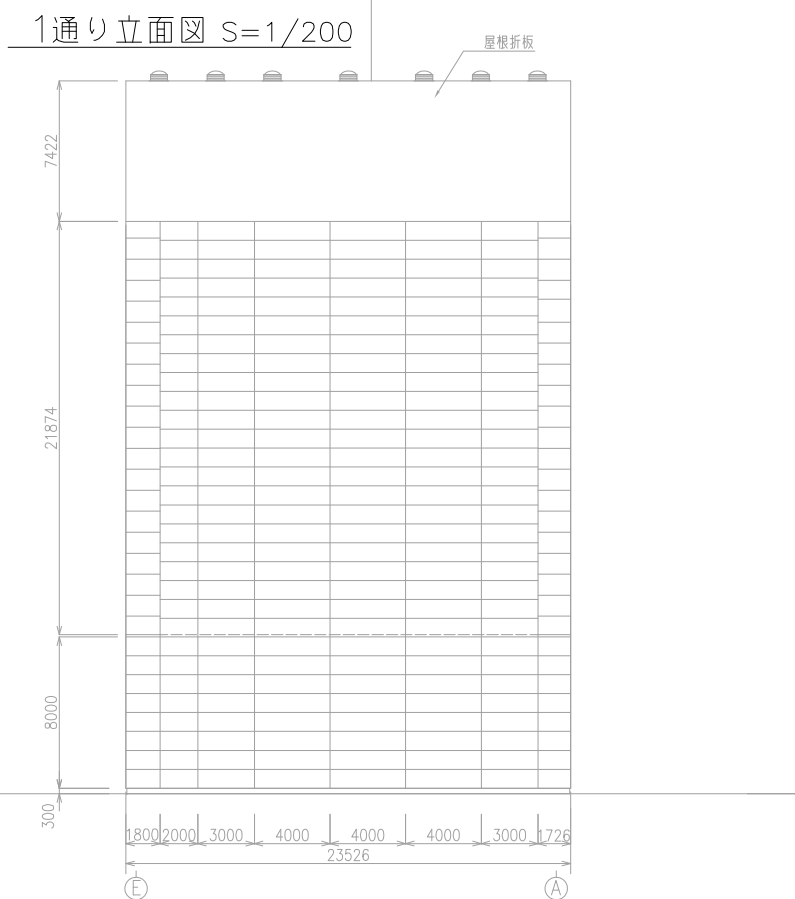
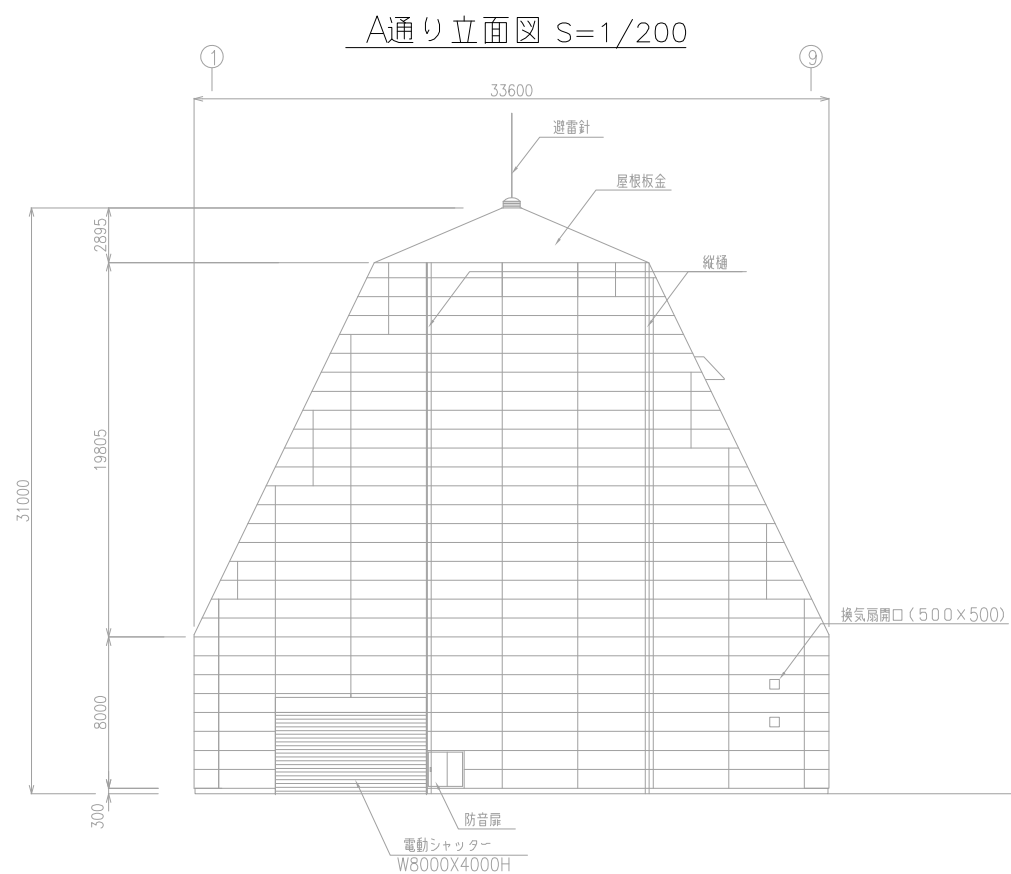
確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

種別 No. 46 令和元年9月

主立坑 槽防音ハウス (Aタイプ) 詳細図 (1/5) S=1/200

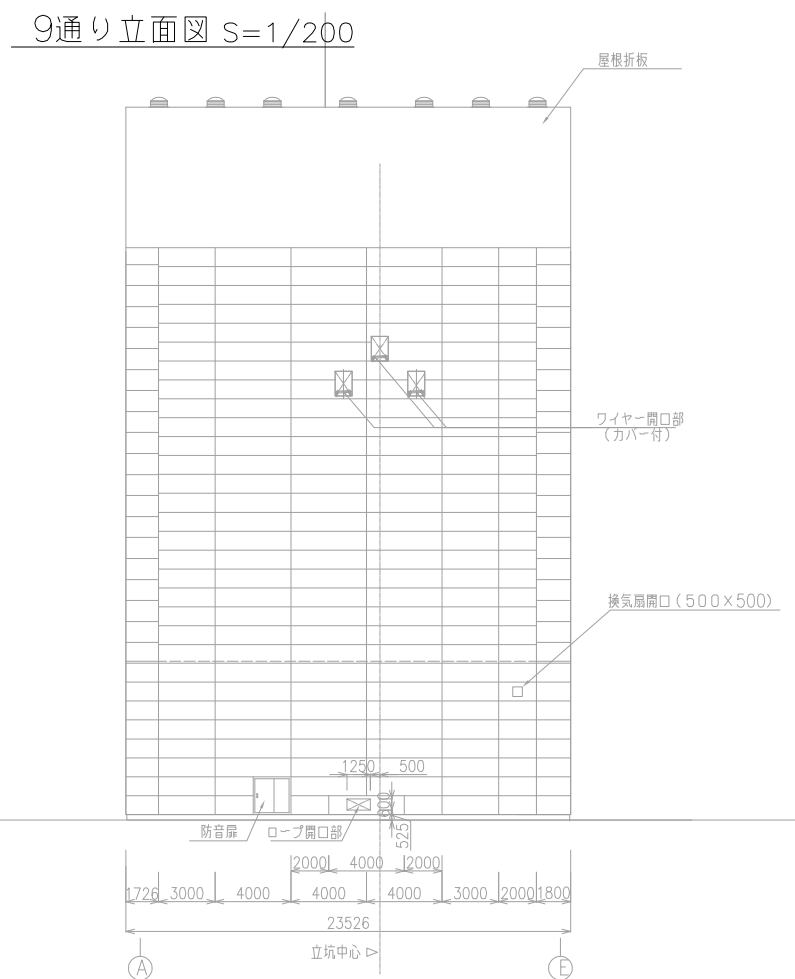
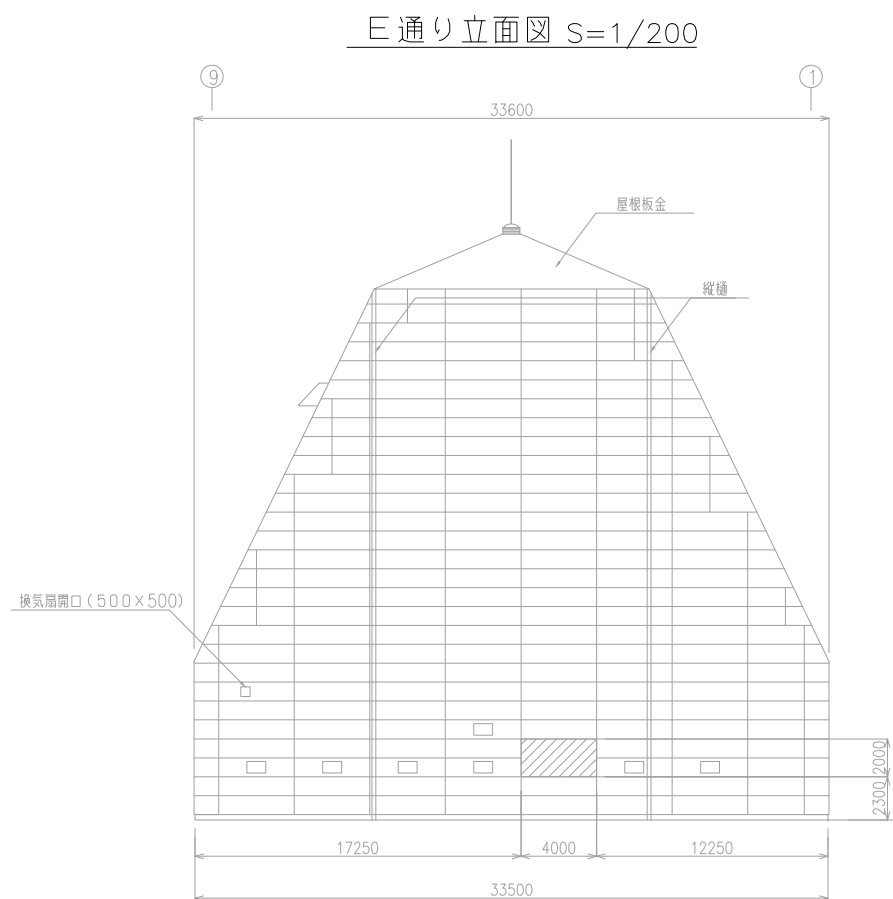
凡例

——— : 設備撤去範囲



部材表

名称	記号	形状
標準パネル	A-CM4	4000X1000
	A-CM3	3000X1000
	A-CM2	2000X1000
ドアパネル	CMD2	1000X2000
ダクトパネル	CMF2	2000X1000
柱	C1	H-588X300X12X20
	C2	H-588X300X12X20
	C3	H-200X200X8X12
耐風梁	HG	H-200X200X8X12
大梁	RG	H-400X200X8X13
小梁	B3	H-200X200X8X12
シャッター梁	SB	H-588X300X12X20
プレス	V1	2-22φ
天井プレス	V2	L-90X90X10
基礎H鋼	FG	H-300X300X10X15



国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

主立坑 槽防音ハウス (Aタイプ)
詳細図 (1/5)

S=1/200

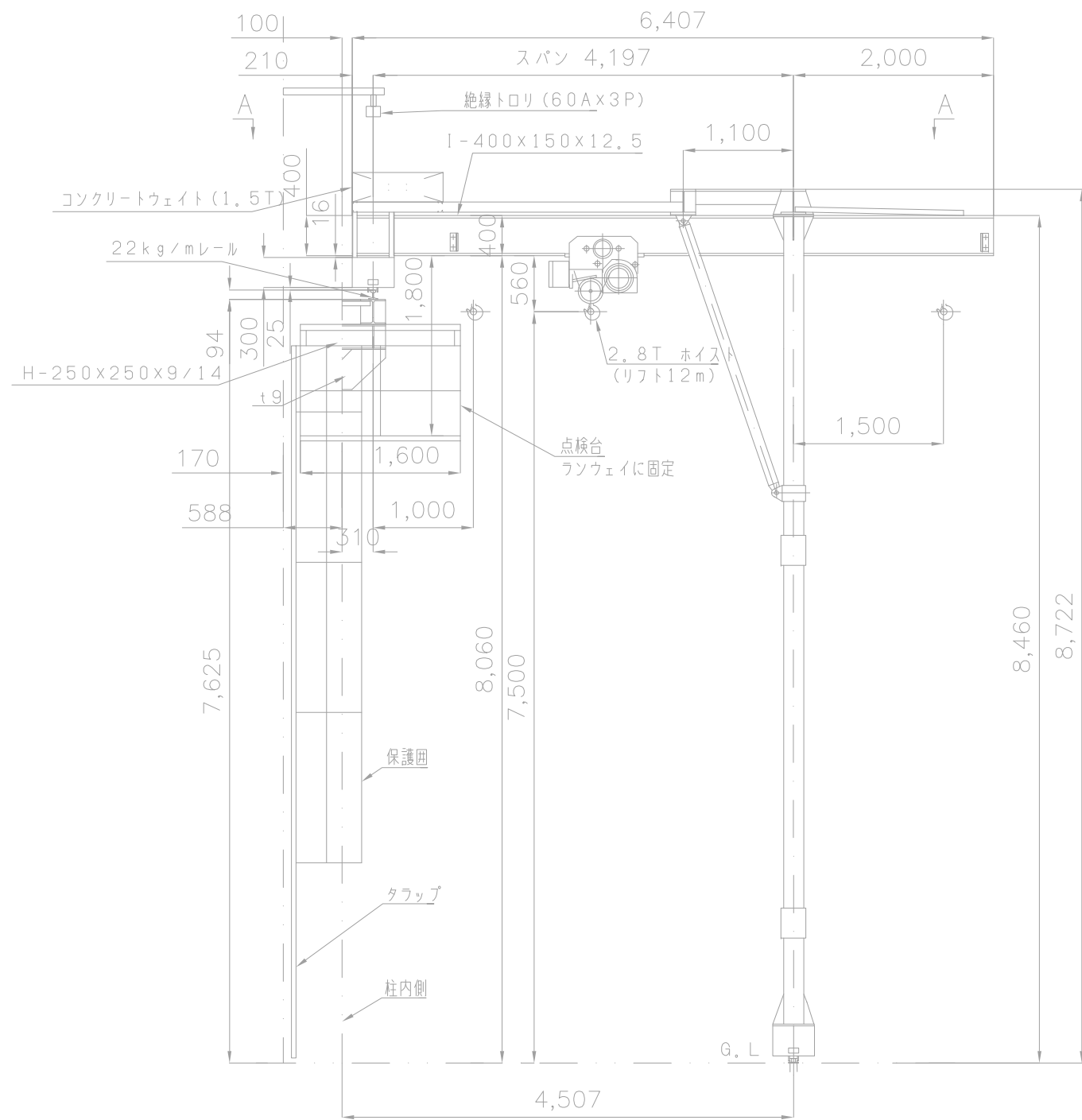
確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

種別 No. 45 令和元年9月

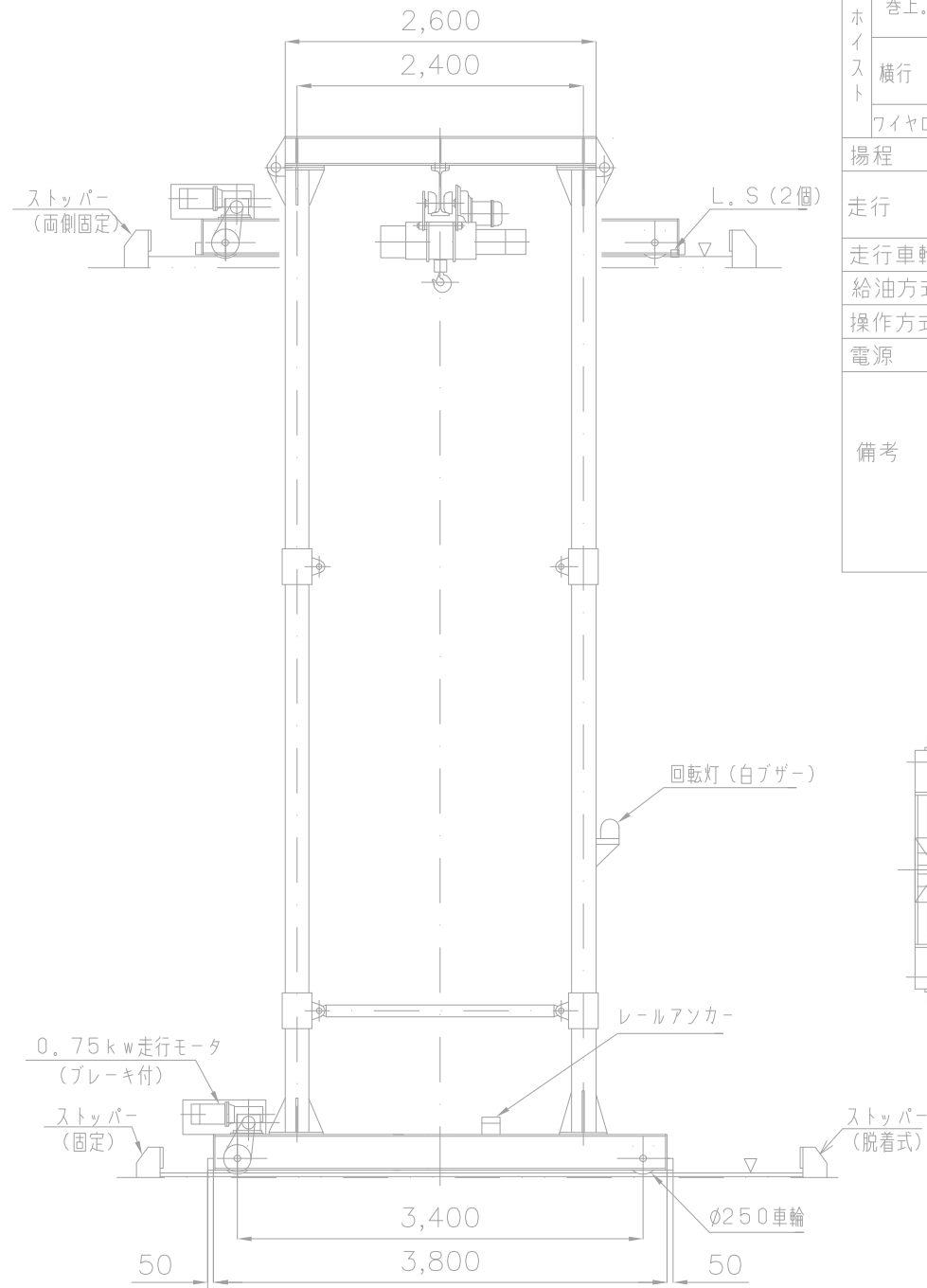
凡例

—— : 設備撤去範囲

断面図

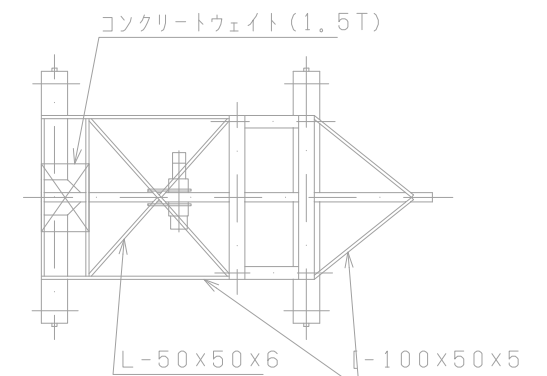


側面図



機能仕様		
定格荷重	2,974	kg
スパン	4,197	mm
全長	6,407	mm
ホイスト	巻上・下	0.13 m/sec (7.9 m/min) 4.2 kW
	横行	0.42 m/sec (25 m/min) 0.6 kW
	ワイヤロープ	φ10 mm×4本掛
揚程	7,500	mm
走行	0.33 m/sec (20 m/min)・0.75 kW×4台	
走行車輪	φ250	mm
給油方式	グリースカップル	
操作方式	無線・床上8点式押鈕スイッチ	
電源	A.C 3φ 220V 60HZ	
備考	2.8DHL-M 走行速度 インバータ制御式 走行時 警報ブザー付回転灯 1個 看板 定格・安全+第一・東西南北 1式	

A-A S=1/80



最大輪荷重

- 剛脚側 (カンチ側)
37.9 kN/輪
(3.9T/輪)
- 揺脚側 (ハウス側)
33.9 kN/輪
(3.5T/輪)

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

主立坑 坑口部
門型クレーン詳細図

S=1/30

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

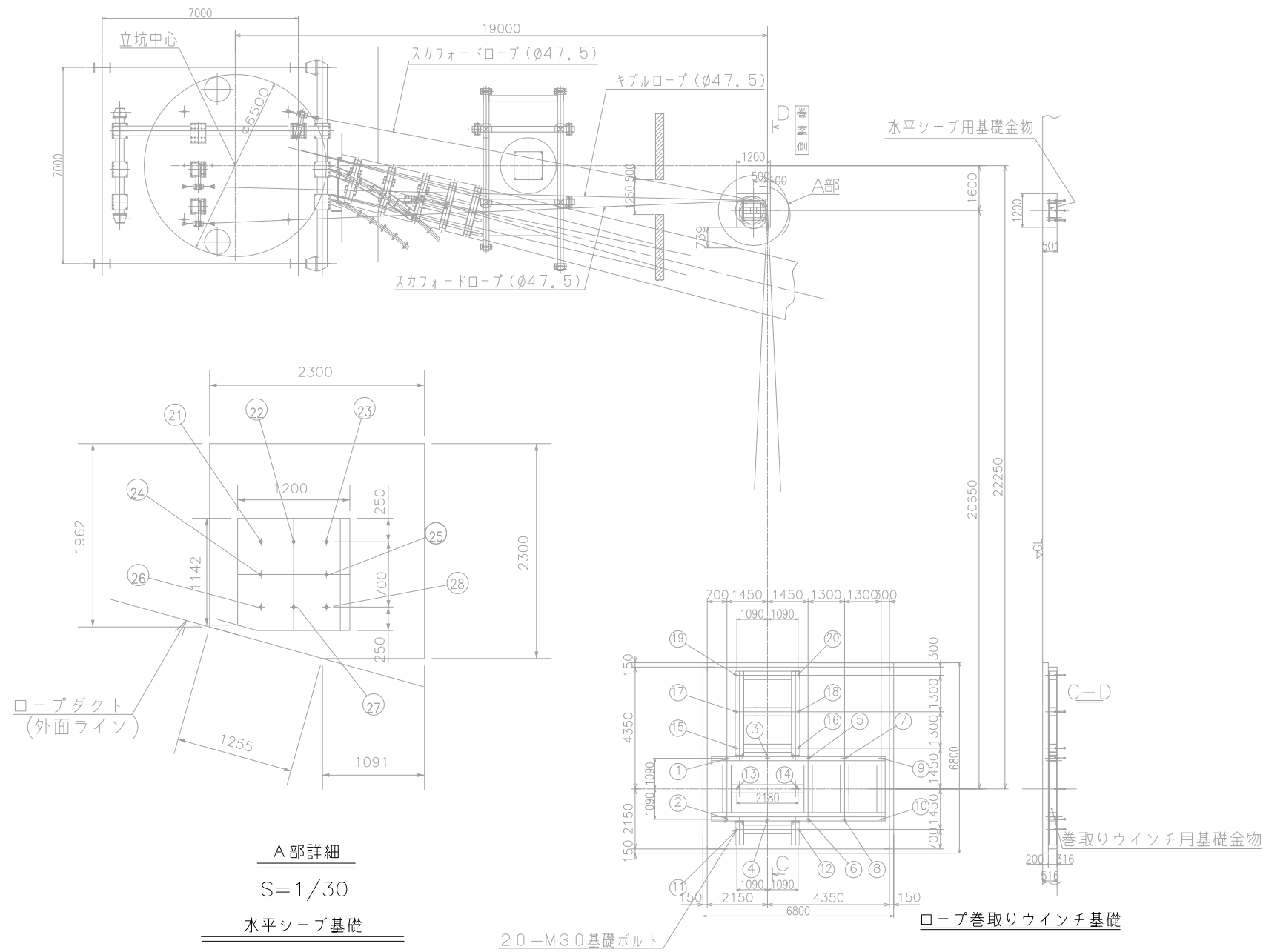
種別 No. 44 令和元年9月

主立坑 ロープ取替装置基礎荷重図 S=図示

凡例

— : 設備撤去範囲

主立坑 ロープ取替装置図 S=1/100



- 注記
- 基礎荷重は基礎ボルトに作用する値を記載しております。
 - 本図はケミカルアンカーボルト方式を基礎ボルト埋設方式に変更したものです。基礎ボルトの付着力を増すため、基礎ボルトサイズをM30に変更しています。又、ロープ取替ウインチの基礎の大きさも変更しています。
 - 長期荷重は、ロープ張力に荷重係数 $\Phi=2$ を乗じて算出しております。
 - 静止時、機器据付時の質量及びロープ張力($\Phi=1$)が作用したとして算出しております。(ロープ質量含む)
 - ロープ巻取りウインチの作用点番号 ①~⑳ は天地振替時に作用する荷重を示します。(通常のロープ新設、交換時には作用しません)

坑口水平シーブの基礎荷重表 単位(KN)

作用点	方向	荷重状態			基礎ボルトサイズ
		長期	短期	静止時	
21	X	-12.4	-6.2	-6.2	M30
	Y	-1.3	-1.3	-1.3	
	Z	+12.4	+6.2	+6.2	
22	X	-12.4	-6.2	-6.2	M30
	Y	+47.5	+23.1	+23.1	
	Z	+12.4	+6.2	+6.2	
23	X	-12.4	-6.2	-6.2	M30
	Y	+96.1	+47.5	+47.5	
	Z	+12.4	+6.2	+6.2	
24	X	-12.4	-6.2	-6.2	M30
	Y	-49.9	-25.6	-25.6	
	Z	+12.4	+6.2	+6.2	
25	X	-12.4	-6.2	-6.2	M30
	Y	+47.5	+23.1	+23.1	
	Z	+12.4	+6.2	+6.2	
26	X	-12.4	-6.2	-6.2	M30
	Y	-98.6	-49.9	-49.9	
	Z	+12.4	+6.2	+6.2	
27	X	-12.4	-6.2	-6.2	M30
	Y	-49.9	-25.6	-25.6	
	Z	+12.4	+6.2	+6.2	
28	X	-12.4	-6.2	-6.2	M30
	Y	-1.3	-1.3	-1.3	
	Z	+12.4	+6.2	+6.2	

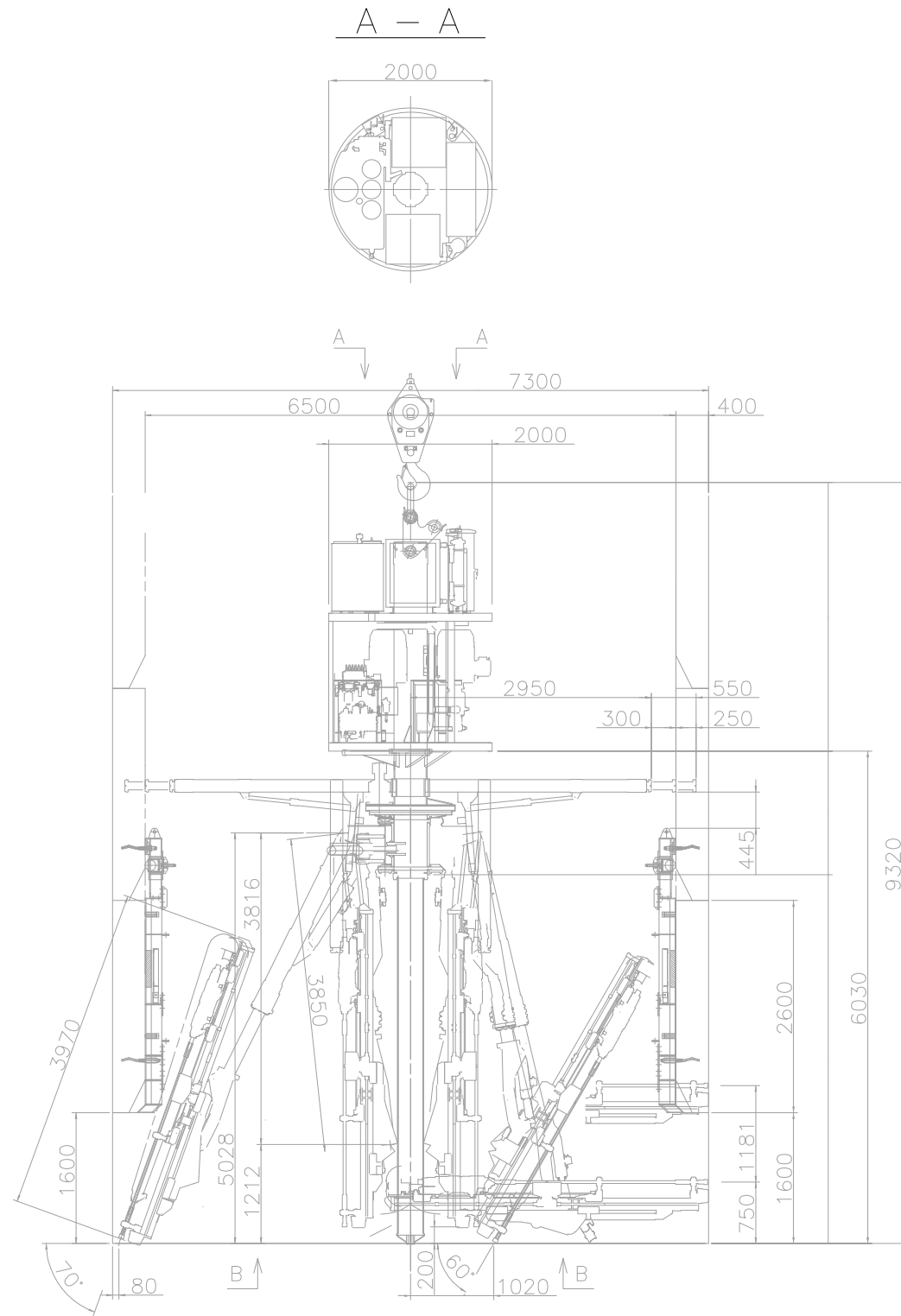
巻取りウインチの基礎荷重表 単位(KN)

作用点	方向	荷重状態			基礎ボルトサイズ
		長期	短期	静止時	
1	X	±4	±2	±2	M30
	Y	-329.7	-19.9	-19.9	
	Z	-39.8	-19.9	-19.9	
2	X	±4	±2	±2	M30
	Y	-329.7	-19.9	-19.9	
	Z	-39.8	-19.9	-19.9	
3	X	-	-	-	M30
	Y	-4.9	-4.9	-4.9	
	Z	-	-	-	
4	X	-	-	-	M30
	Y	-4.9	-4.9	-4.9	
	Z	-	-	-	
5	X	±4	±2	±2	M30
	Y	-329.7	-19.9	-19.9	
	Z	-39.8	-19.9	-19.9	
6	X	±4	±2	±2	M30
	Y	-329.7	-19.9	-19.9	
	Z	-39.8	-19.9	-19.9	
7	X	-	-	-	M30
	Y	-9.8	-9.8	-9.8	
	Z	-	-	-	
8	X	-	-	-	M30
	Y	-9.8	-9.8	-9.8	
	Z	-	-	-	
9	X	-	-	-	M30
	Y	-9.8	-9.8	-9.8	
	Z	-	-	-	
10	X	-	-	-	M30
	Y	-9.8	-9.8	-9.8	
	Z	-	-	-	
11	X	-39.8	-19.9	-19.9	M30
	Y	-329.7	-19.9	-19.9	
	Z	±4	±2	±2	
12	X	-39.8	-19.9	-19.9	M30
	Y	-329.7	-19.9	-19.9	
	Z	±4	±2	±2	
13	X	-	-	-	M30
	Y	-4.9	-4.9	-4.9	
	Z	-	-	-	
14	X	-	-	-	M30
	Y	-4.9	-4.9	-4.9	
	Z	-	-	-	
15	X	-39.8	-19.9	-19.9	M30
	Y	-329.7	-19.9	-19.9	
	Z	±4	±2	±2	
16	X	-39.8	-19.9	-19.9	M30
	Y	-329.7	-19.9	-19.9	
	Z	±4	±2	±2	
17	X	-	-	-	M30
	Y	-9.8	-9.8	-9.8	
	Z	-	-	-	
18	X	-	-	-	M30
	Y	-9.8	-9.8	-9.8	
	Z	-	-	-	
19	X	-	-	-	M30
	Y	-9.8	-9.8	-9.8	
	Z	-	-	-	
20	X	-	-	-	M30
	Y	-9.8	-9.8	-9.8	
	Z	-	-	-	

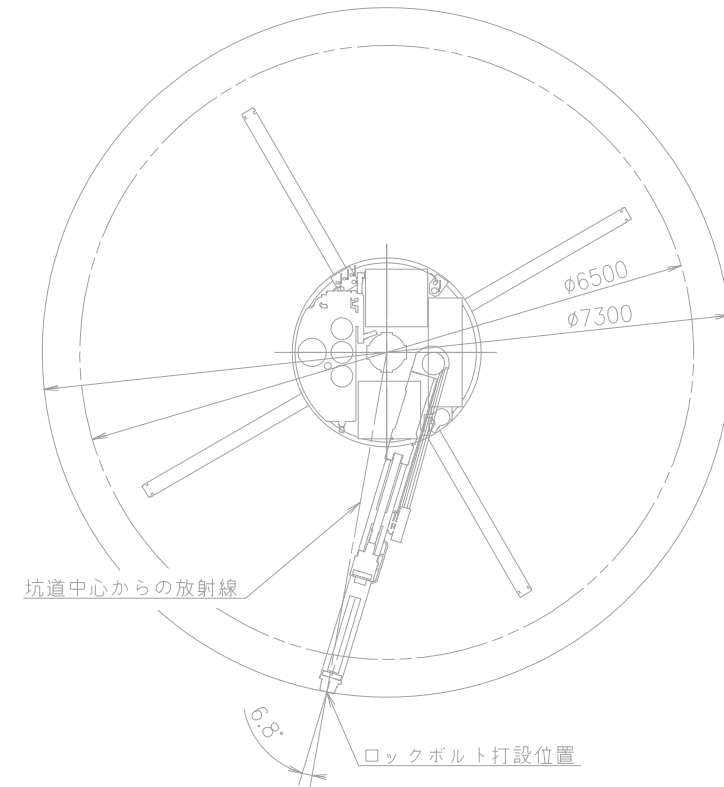
主立坑 3ブームシャフトジャンボ一般図 S=図示

凡例
— : 設備撤去範囲

断面図 S=1/40



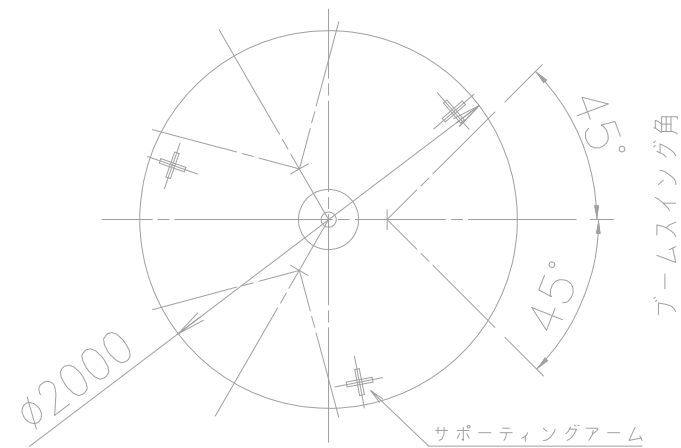
平面図 S=1/40



仕様

主要仕様	
全高	9320mm
最小径	2000mm
総重量	15500kg

B-B
 3ブーム搭載時 S=1/20
 格納姿勢図



名称	型式	数量	備考
ドリフタ	HD190	3台	
ガイドシェル	GH165-20S	3台	フィード長
ブーム	ZC12663	3台	ブームリフト角 ブームスイング角 ブームスライド長 ガイドチルト角 ガイドスイング角 ガイドスライド長
ブーム旋回装置		1台	旋回角
サポーターアーム		3本	アームスライド長
油圧ユニット		3台	55kw 4P 440V/60Hz
オイルレザーバ		1台	容量 490L
給油装置		1台	
制御盤及び操作盤		1台	
首掛けリコンBOX		3台	
吊シャックル		1台	BB60&BB65各1個
供給電源設備容量			250KVA

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
 瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

主立坑
 3ブームシャフトジャンボ一般図
 S=図示

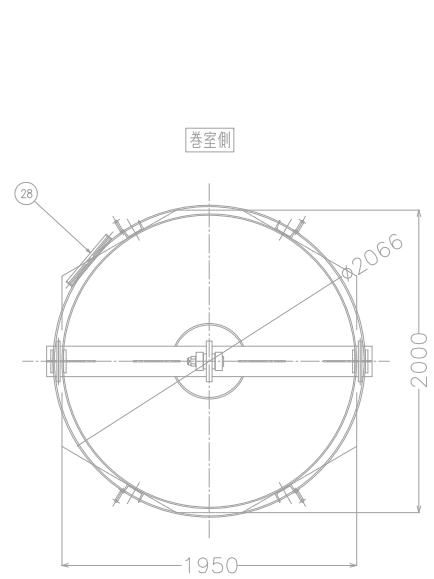
確認
 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター
 種別 No. 42 令和元年9月

凡例

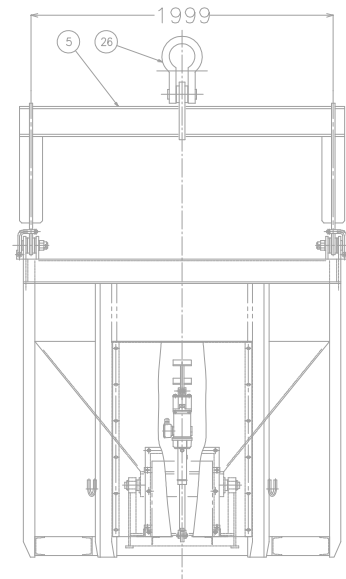
— : 設備撤去範囲

2.5m³コンクリートキブル詳細図

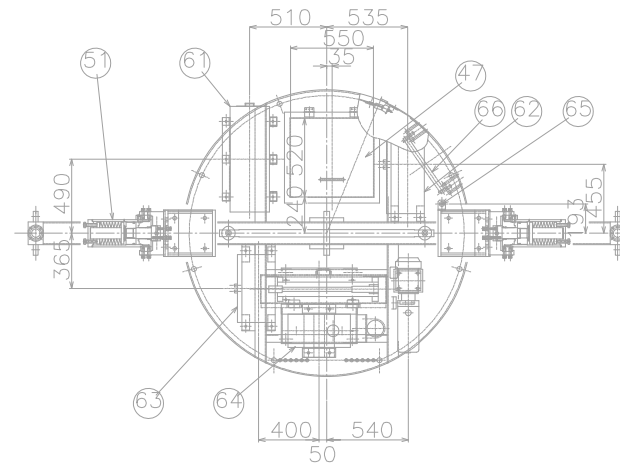
エレベータ（12人乗り）詳細図



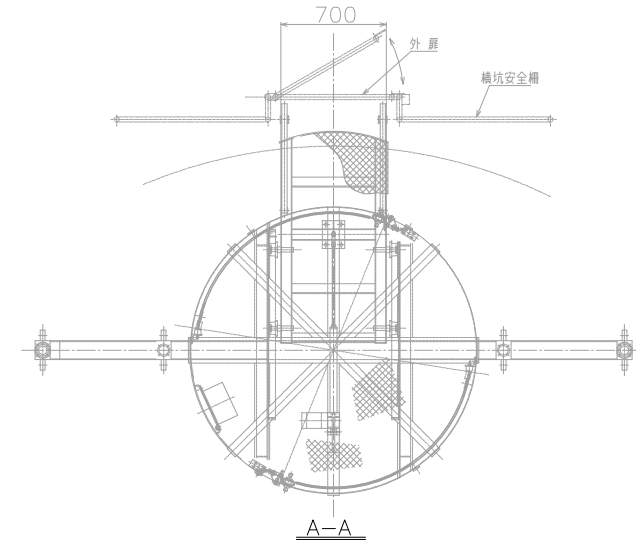
平面図



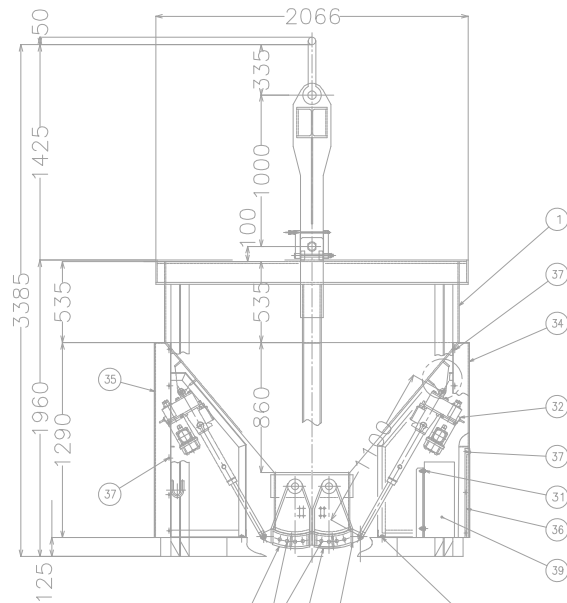
側面図



平面図

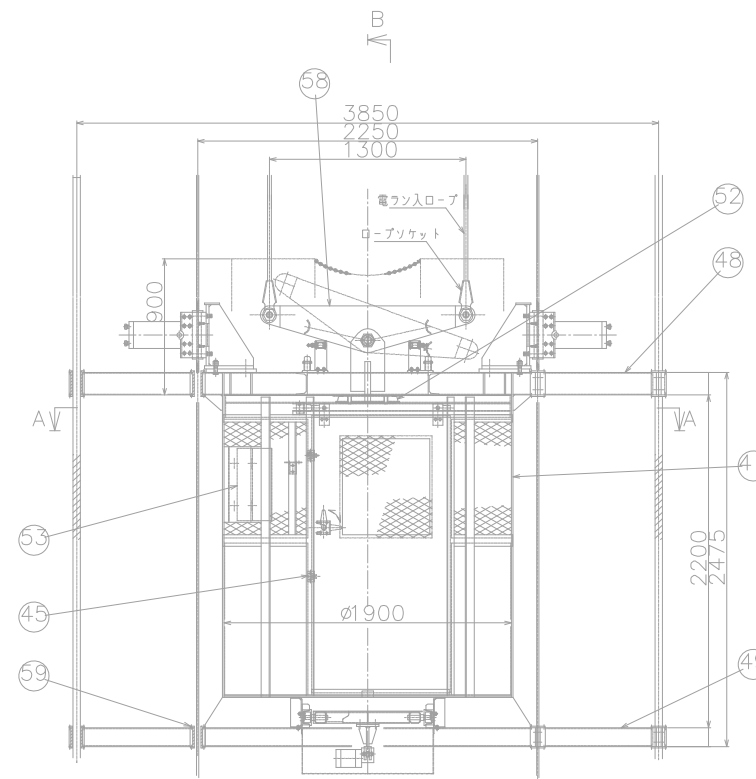


A-A

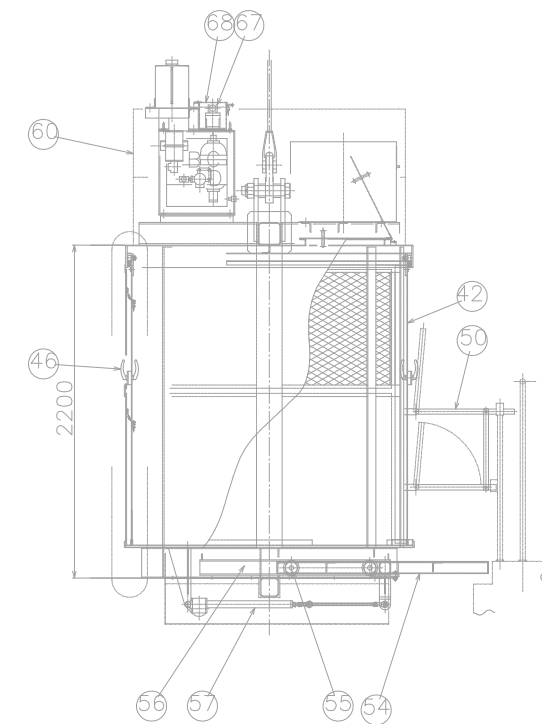


断面図

39	制御盤	1	RA20-45	
38	六角ボルト、ナット	8組	M12X45L	
37	六角ボルト	31組	M12X25L.PW.SW	
36	キブル用制御カバー	1	コンクリートキブルカバー	⑦
35	キブル用カバー(壁側)	1	コンクリートキブルカバー	⑧
34	キブル用カバー(制御盤側)	1	コンクリートキブルカバー	⑤
33	キブル用カバー(ボルト)	2	コンクリートキブルカバー	③②
32	電動リリフター	2台	クレビス金属LPTB500-C φ16H	
31	六角ボルト、ナット	4組	M10X30L.PW.HLN	
30	オイルブッシュ	4	SPB162225	22Lに加工
29	六角穴付止メジ	4	MSX8L	SCM435H
28	梯子	1		
27	スベーク	4		
26	ワッフル	1	RB25	
25	圧縮コイルバネ	2		
24	クリスニッパ	4	A-PT1/8	
23	M8×12L(壁側)	4	六角穴付止メジ	
22	トッパチェーン	2	φ3×200L	
21	鋼ピン φ6.3×65L	2		
20	フランジブッシュ	4	オイル #300	
19	平座金 M36	2		
18	平座金 M12	4		
17	軸受用ワッパ ANO8	4		
16	軸受用ナット ANO8	4		
15	高張力ボルト(N.WR)	16	M20×60L	
14	割ピン φ4×32L	2		
13	平座金 M16	2		
12	溝付六角ナット M36	2		
11	溝付六角ナット M16	2		
10	吊りピン	2		
9	フック	2		
8	ピン	2		
7	ピン	2		
6	フック	2		
5	キブル筋	1		
4	カバープレート	2		
3	カバープレート	2		
2	カバープレート	2		
1	キブル本体	1		
番号	品名	数量		



断面図



B-B

68	手動油圧ポンプ収納箱	1
67	手動油圧ポンプ	1
66	梯子	1
65	加速度計	1
64	20Lローブ塗油タンク	1
63	制御盤 B	1
62	制御盤 A	1
61	無停電電源装置	1
60	手摺り	1
59	ブッシュ(4)	2
58	吊り金具	1
57	電動シリンド	1
56	ガイドレール	1式
55	車輪	4
54	スライド床	1
53	操作箱	1
52	防水型蛍光灯	1
51	非常停止装置	2
50	可動式安全柵	1式
49	ワイダー(2)	2
48	ワイダー(1)	2
47	非常用扉	1
46	引き戸用ハンドル	2
45	ストッパー	2
44	カムフォロア	4
43	ローフ	4
42	引き戸	2
41	エレベータ本体	1
番号	品名	1台分数量

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

主立坑 2.5m³コンクリートキブル
エレベータ詳細図

S=1/25

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

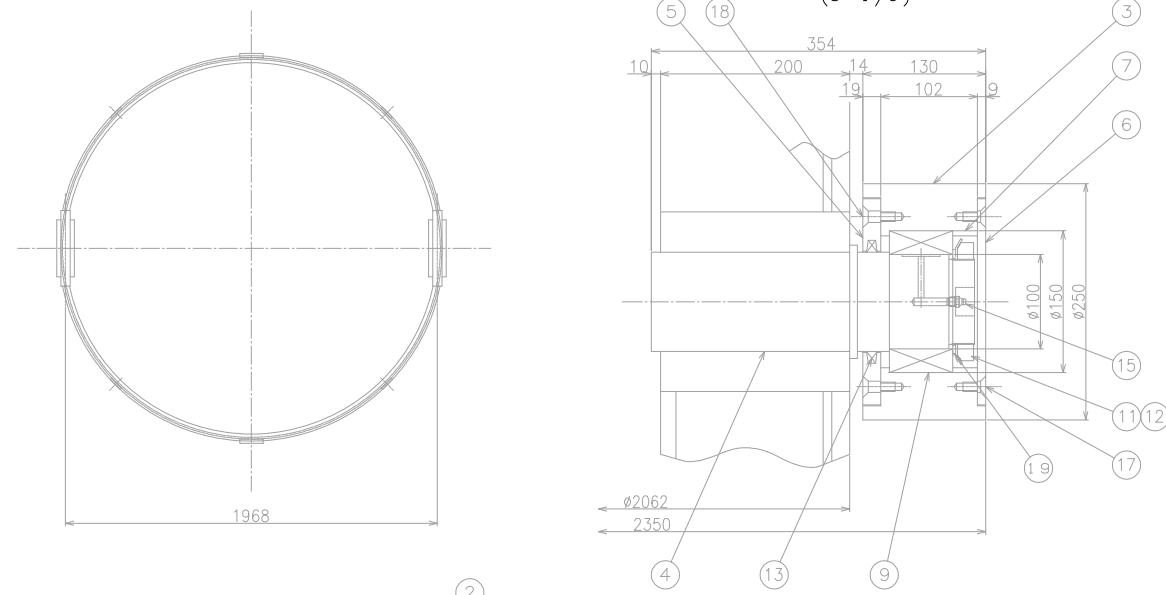
種別 No. 41 令和元年9月

6m³ずりキブル詳細図

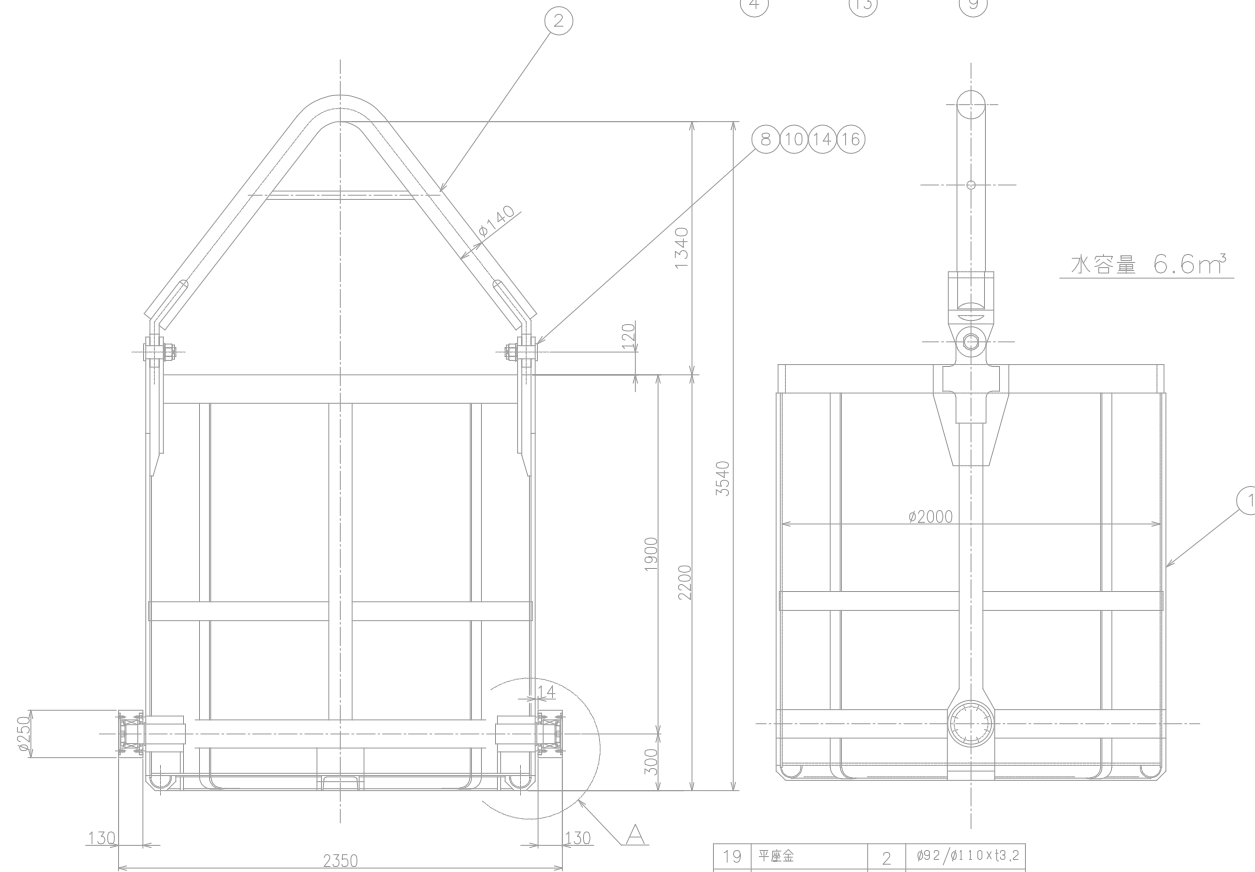
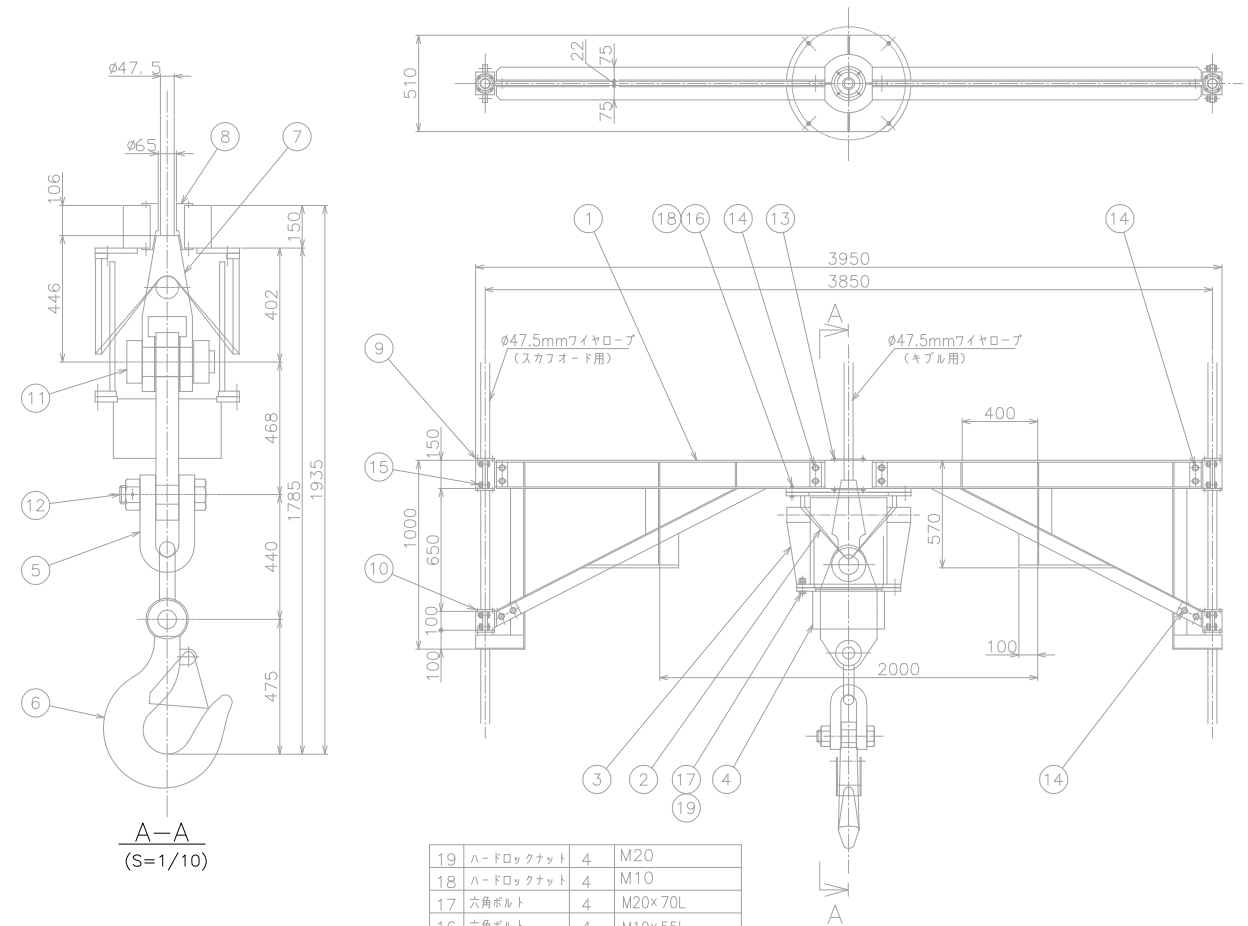
凡例

— : 設備撤去範囲

A部詳細
(S=1/3)



ライダ詳細図



水容量 6.6m³

19	平座金	2	φ92/φ110×13.2
18	六角穴付皿ボルト	16	M10×30L
17	六角穴付皿ボルト	16	M10×20L
16	溝付六角ナット	2	M48
15	ガラスニップル	2	A-PT1/8
14	鉄削ピン	2	φ8×85L
13	ZFリング	2	ZF23
12	軸受用ワッシャ	2	AW18
11	軸受用ナット	2	AN18
10	平座金(みがき丸)	2	M48(φ50/φ92×18)
9	コロ軸受	2	
8	吊りピン	2	
7	スペーサ	2	
6	カバー	2	
5	カバー	2	
4	軸	2	
3	車輪	2	
2	キブル胴	1	
1	キブル本体	1	
番号	品名	1台分個数	部品番号(図番)

19	ハーフロックナット	4	M20
18	ハーフロックナット	4	M10
17	六角ボルト	4	M20×70L
16	六角ボルト	4	M10×55L
15	六角ボルト N SW	16	M16×45L
14	六角ボルト N SW	12	M20×60L
13	六角ボルト SW	40	M6×20L
12	ピン	2	シャックルに付属
11	ピン	1	ローソケットに付属
10	プッシュ(3)	2	
9	プッシュ(2)	2	
8	プッシュ(1)	1	
7	ローソケット	1	ワイヤロープに付属 TSK-強-0-48
6	フック 16トン用	1	(外れ止金具付)
5	シャックル	2	TS-40
4	ウェイト	1	
3	カップラー(2)	1	
2	カップラー(1)	1	
1	ライダ	1	
番号	品名	1台分個数	部品番号(図番)

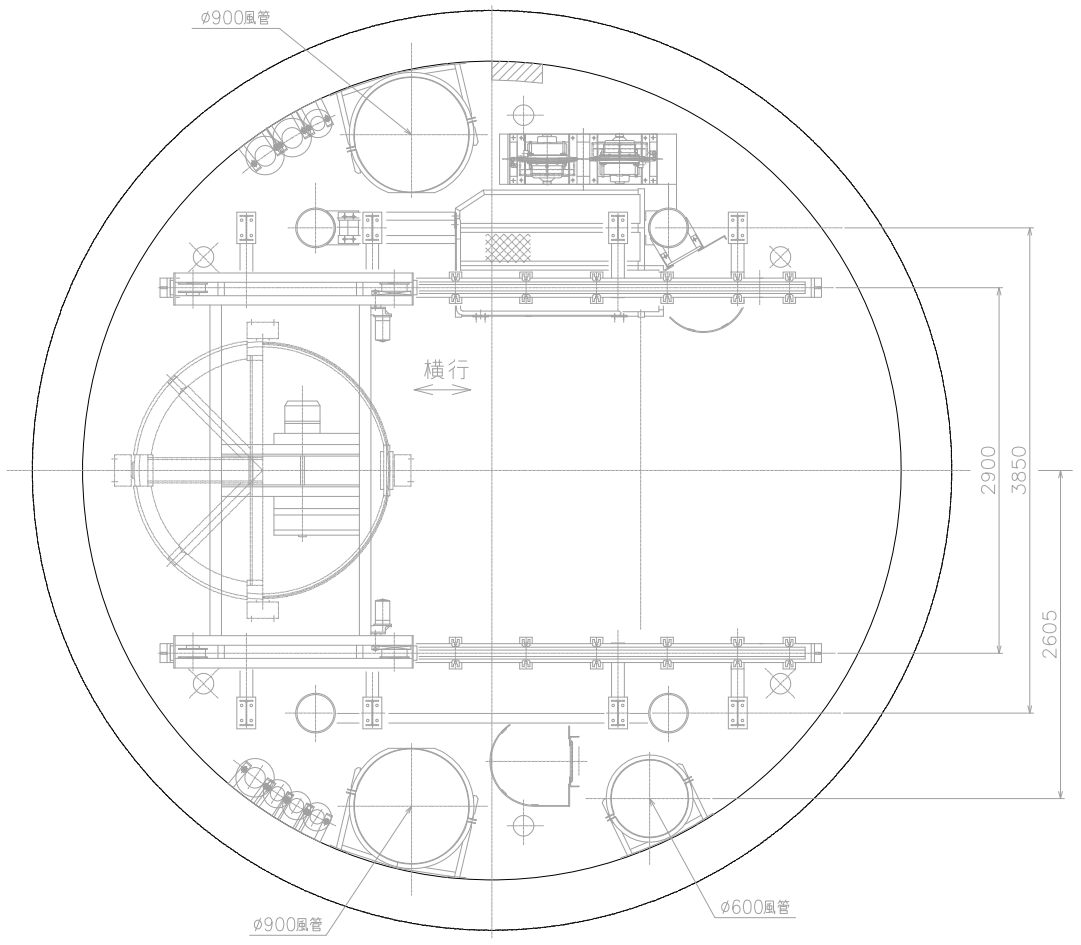
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

主立坑 6m³ずり
キブル,ライダ詳細図

S=1/20

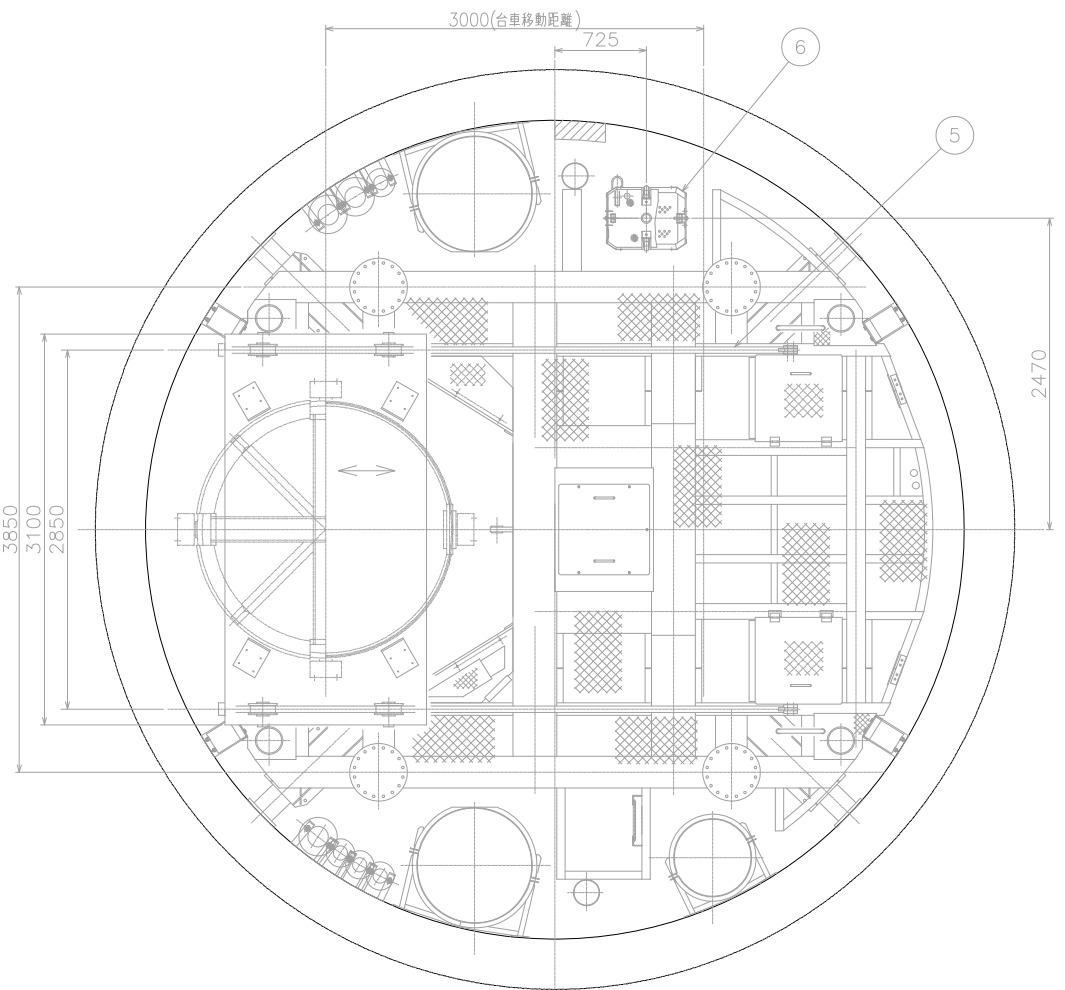
確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター
種別 No. 40 令和元年9月

A-A

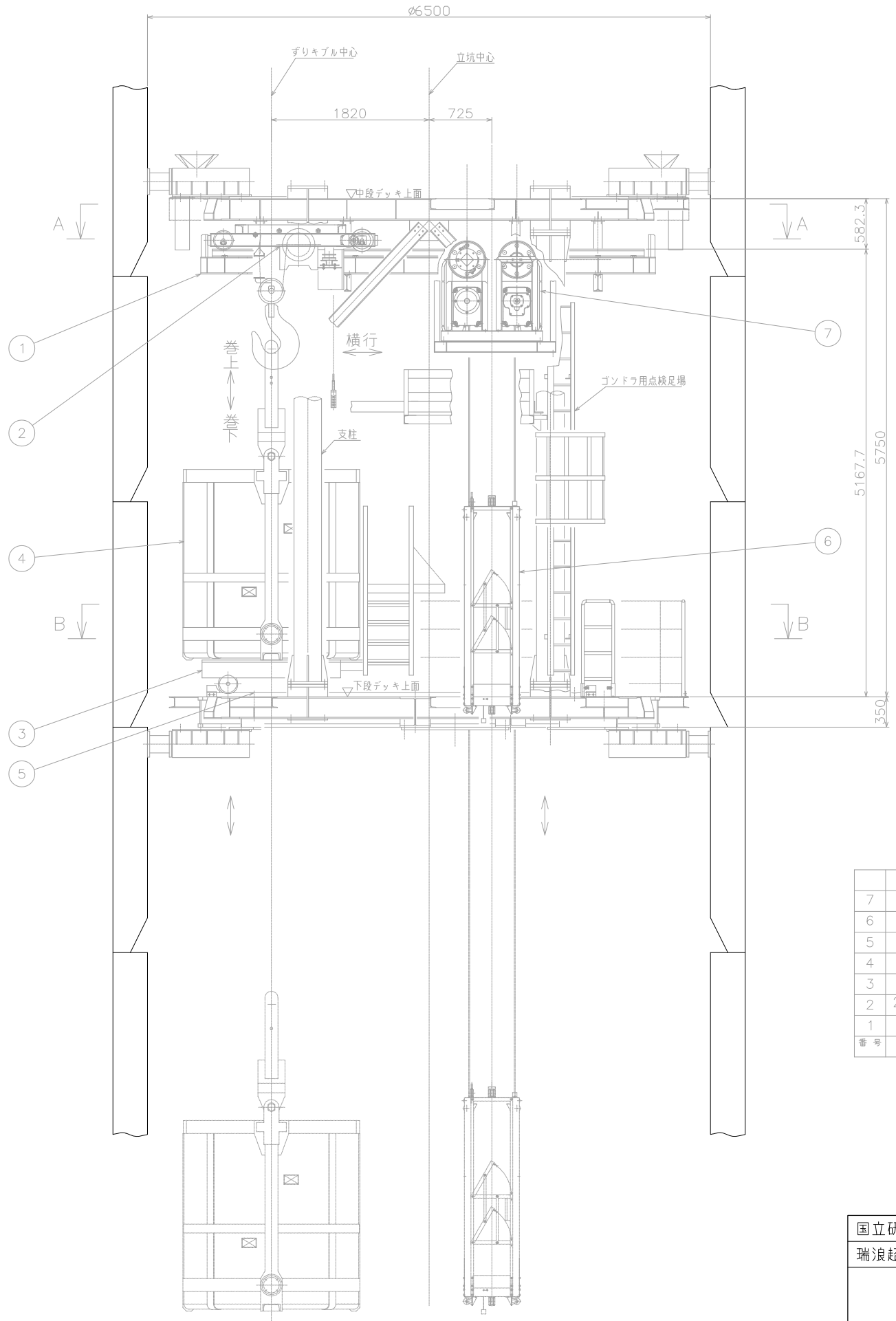


巻室側

B-B



巻車側



ゴンドラ仕様	
積載荷重	1.96KN(200Kg)
有効床面積	0.294m ²
定員	1名
揚程	15m
定格速度	11.0m/min(60Hz)
巻上動力	440VX(60Hz)X1.0KW(2台)
ワイヤロープ	モノロープSP4XF(40)φ10mmX2本

凡例
 — : 設備撤去範囲

ホイストクレーン仕様	
定格荷重	28.42KN(2.9t)
揚程	15m
巻上速度	12m/min(無負荷時24/min)
横行速度	2.3m/min
巻上電動機	7.5KW X 4P
横行電動機	0.4KW X 4P X 2台
ワイヤロープ	6XF(29)φ11.2mm X 4条
レール	22Kg/m
操作方式	床押錠式

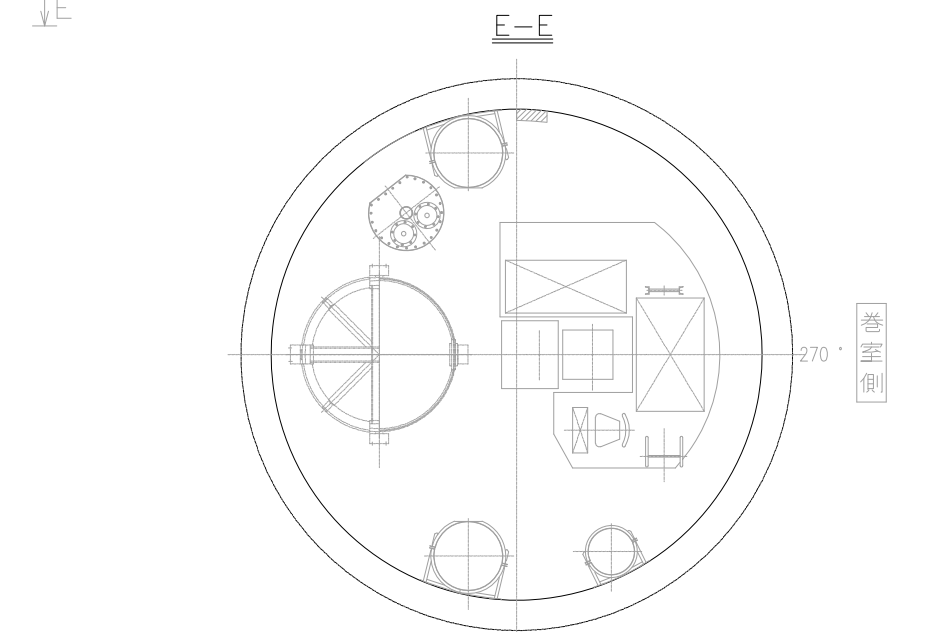
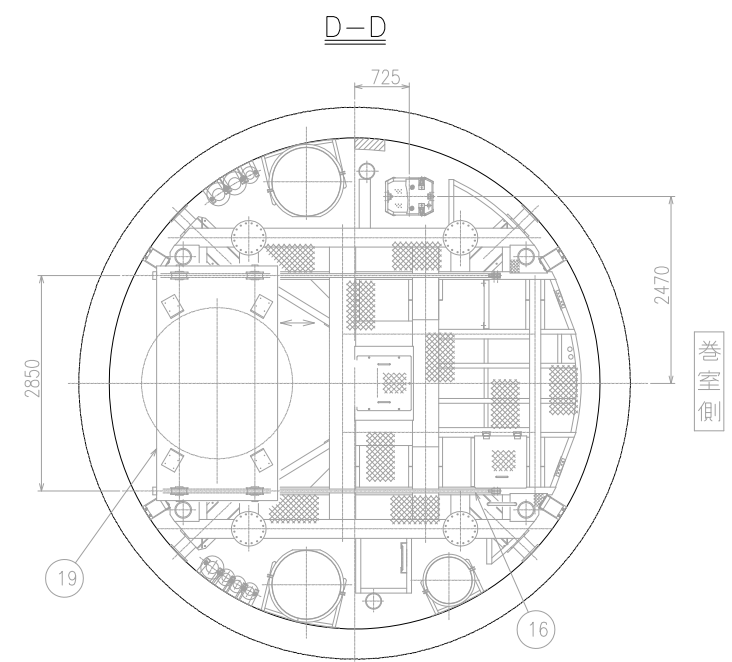
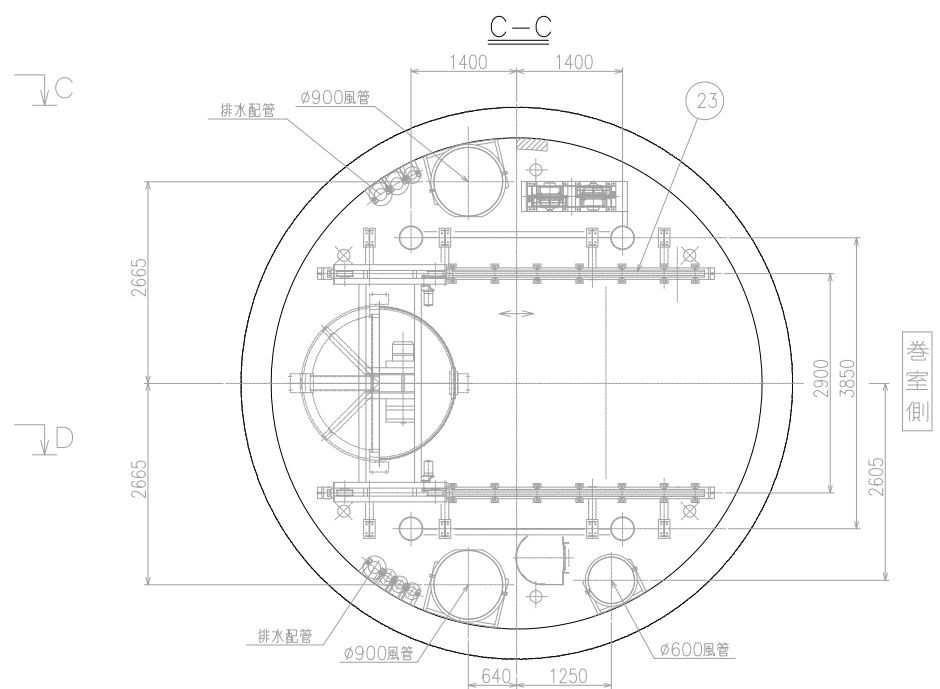
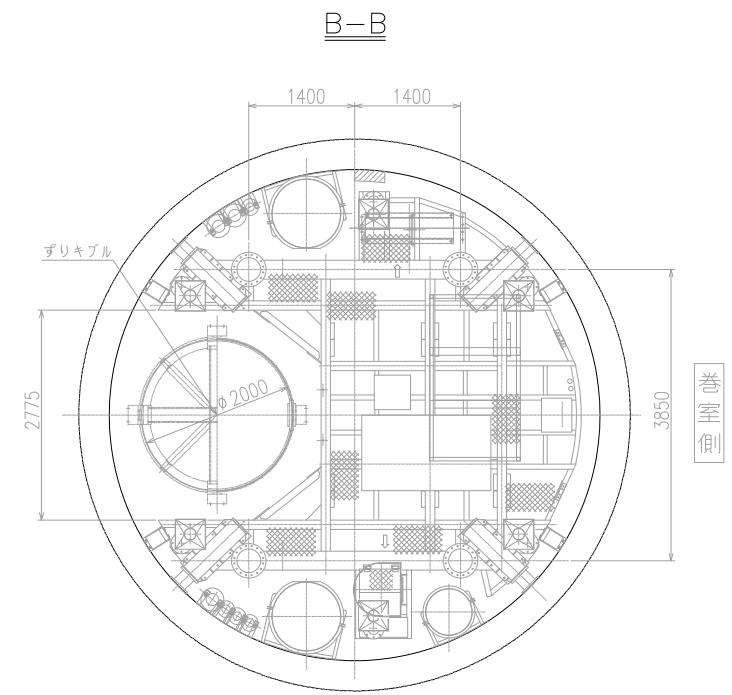
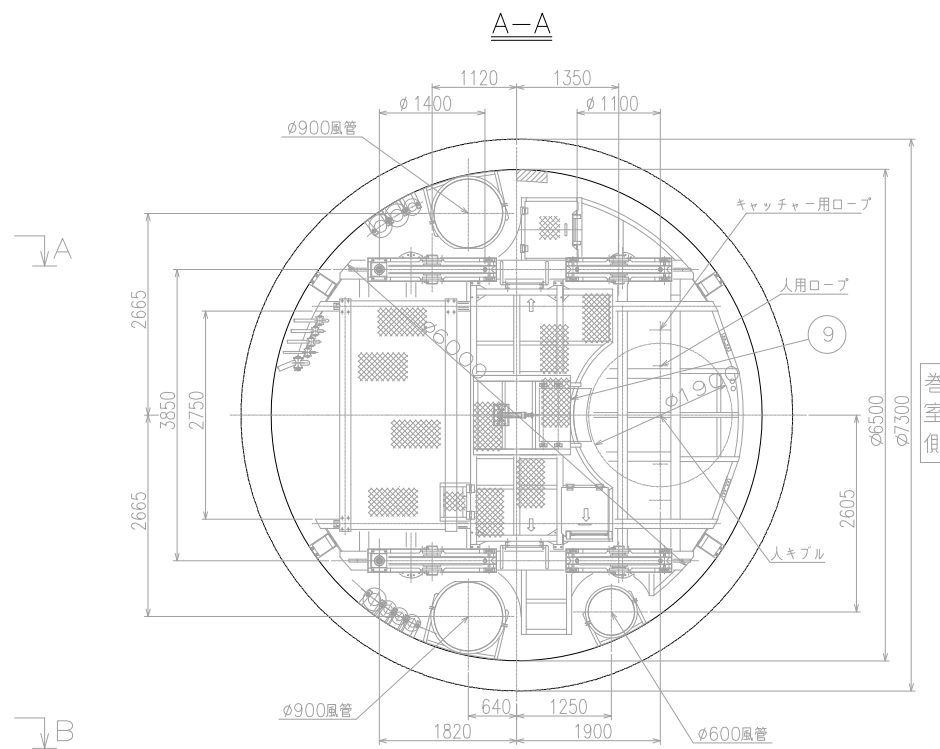
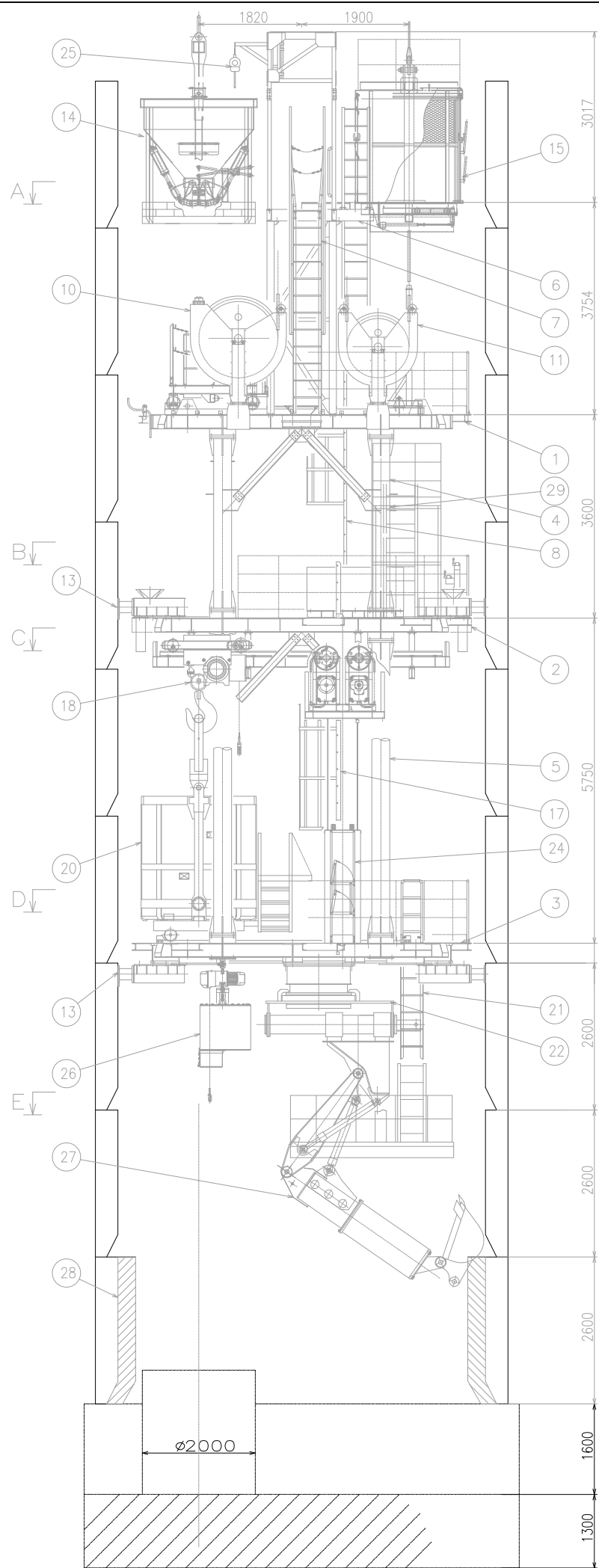
番号	品名	1台分数量	備考
7	ゴンドラ昇降装置	1	
6	ゴンドラ	1	
5	自走台車用レール	1	
4	ずりケーブル	1	6 m ³
3	自走台車	1	
2	2.9T吊りホイストクレーン	1	
1	ホイスト用レール	1	

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
 瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

主立坑 スカフォード部
 ケブル付替装置構造図

S=1/30

確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター
種別	No. 39 令和元年9月



凡例
 — : 設備撤去範囲

29	トランス架台	1	
28	コンクリート型枠	1	
27	掘削機	1	
26	水タンク	1	
25	ベビーホイスト	1	
24	ゴンドラ	1	
23	走行フレーム	1	
22	掘削機取付フレーム	1	
21	梯子(4)	1	
20	ズリケーブル	1	6 m ³
19	移動台車	1	
18	ケーブル付巻装置	1	
17	梯子(3)	1	
16	移動台車用レール	1	
15	エレベータ	1	12人乗
14	コンクリートケーブル	1	2.5 m ³
13	反力アウトリガー用 ジャッキユニット	8	
12	可動キャブ	1	
11	φ1100用金物	1	
10	φ1400用金物	1	
9	スライド床	1	
8	梯子(2)	1	
7	梯子(1)	2	
6	人員乗降 プラットフォーム	1	
5	下段支柱	1	
4	中段支柱	1	
3	下段デッキ	1	
2	中段デッキ	1	
1	上段デッキ	1	
番号	品名	1台分数量	部品番号(図番)

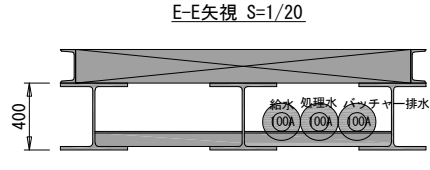
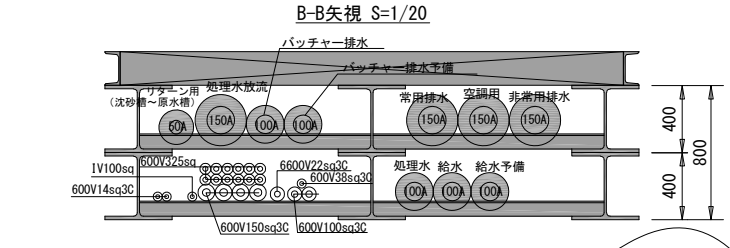
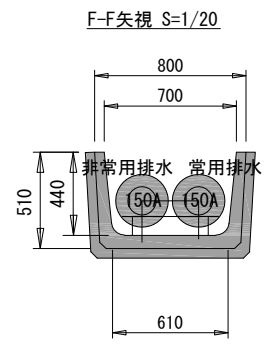
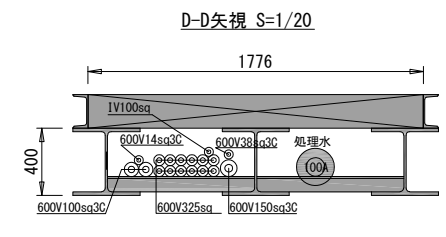
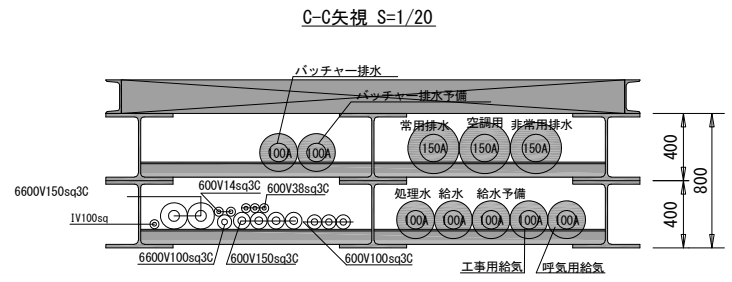
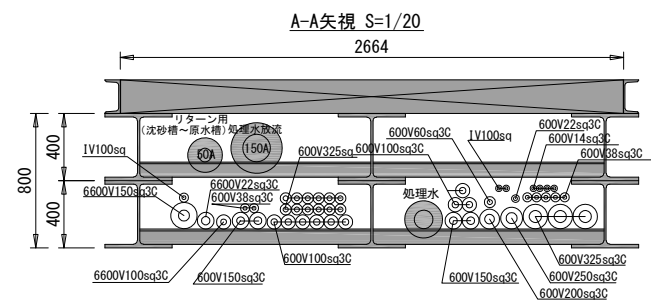
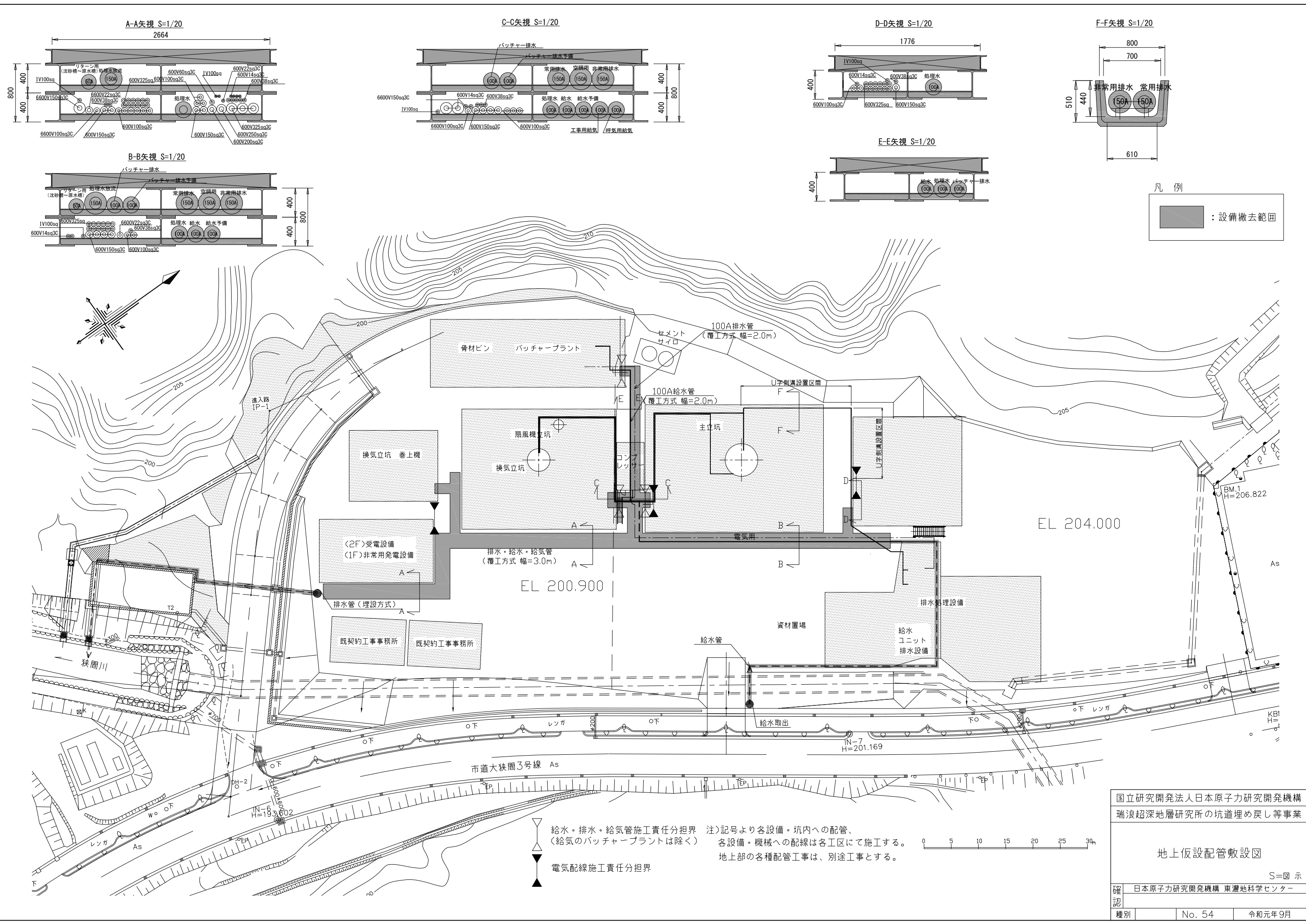
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
 瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

主立坑 スカフォード本体図

S=1/50

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

種別 No. 38 令和元年9月



凡例

■ : 設備撤去範囲

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

地上仮設配管敷設図

S=図示

確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター	
種別	No. 54	令和元年9月



給水・排水・給気管施工責任分担保 (給気のバッチャープラントは除く)
 電気配線施工責任分担保

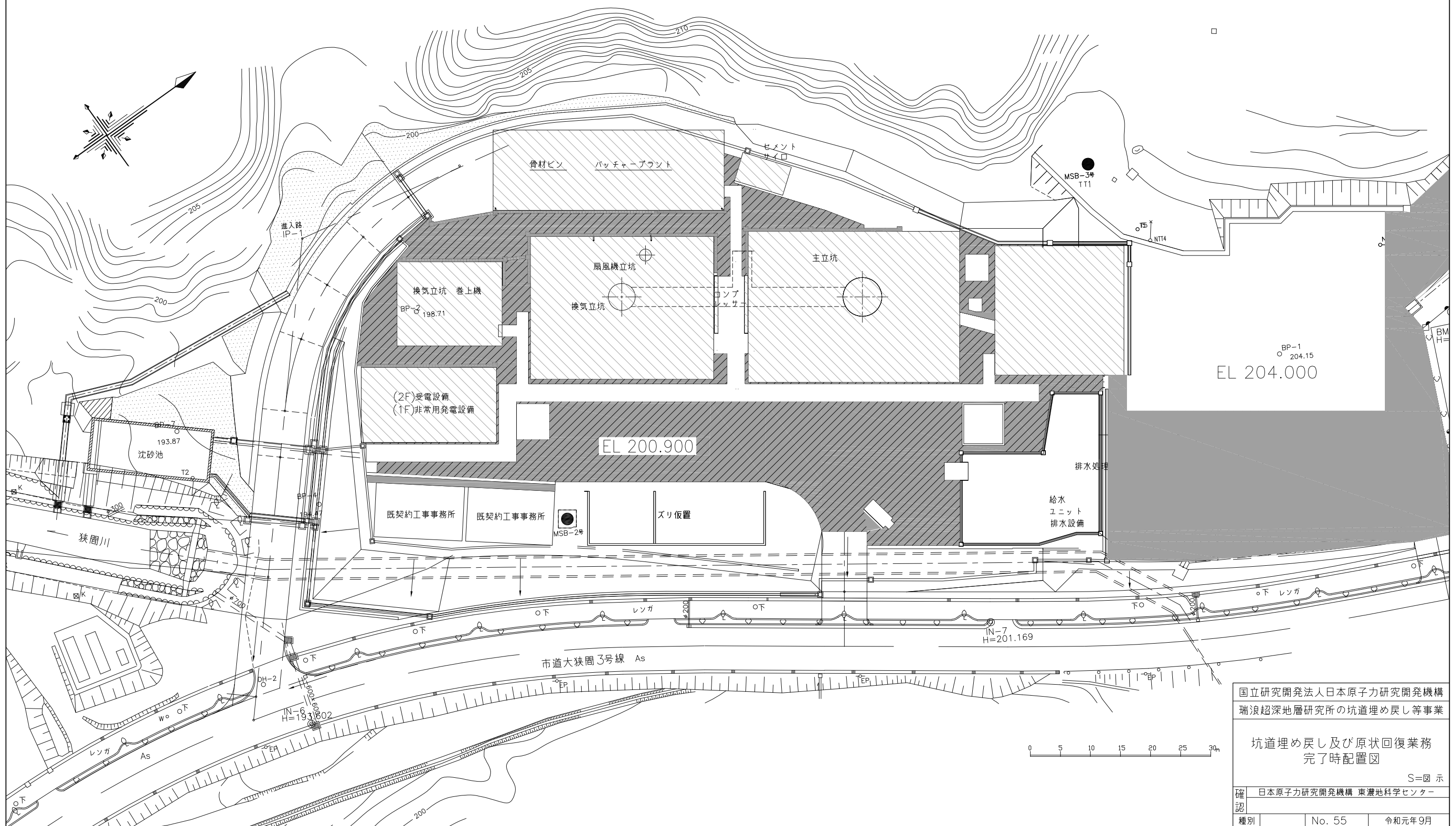
注) 記号より各設備・坑内への配管、各設備・機械への配線は各工区にて施工する。地上部の各種配管工事は、別途工事とする。

0 5 10 15 20 25 30m

坑道埋め戻し及び原状回復業務完了時配置図 S=図示
 (立坑坑口基礎部を含む基礎コンクリート、舗装等)

凡例

-  : 基礎コンクリート
-  : 舗装

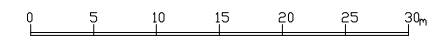


国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
 瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

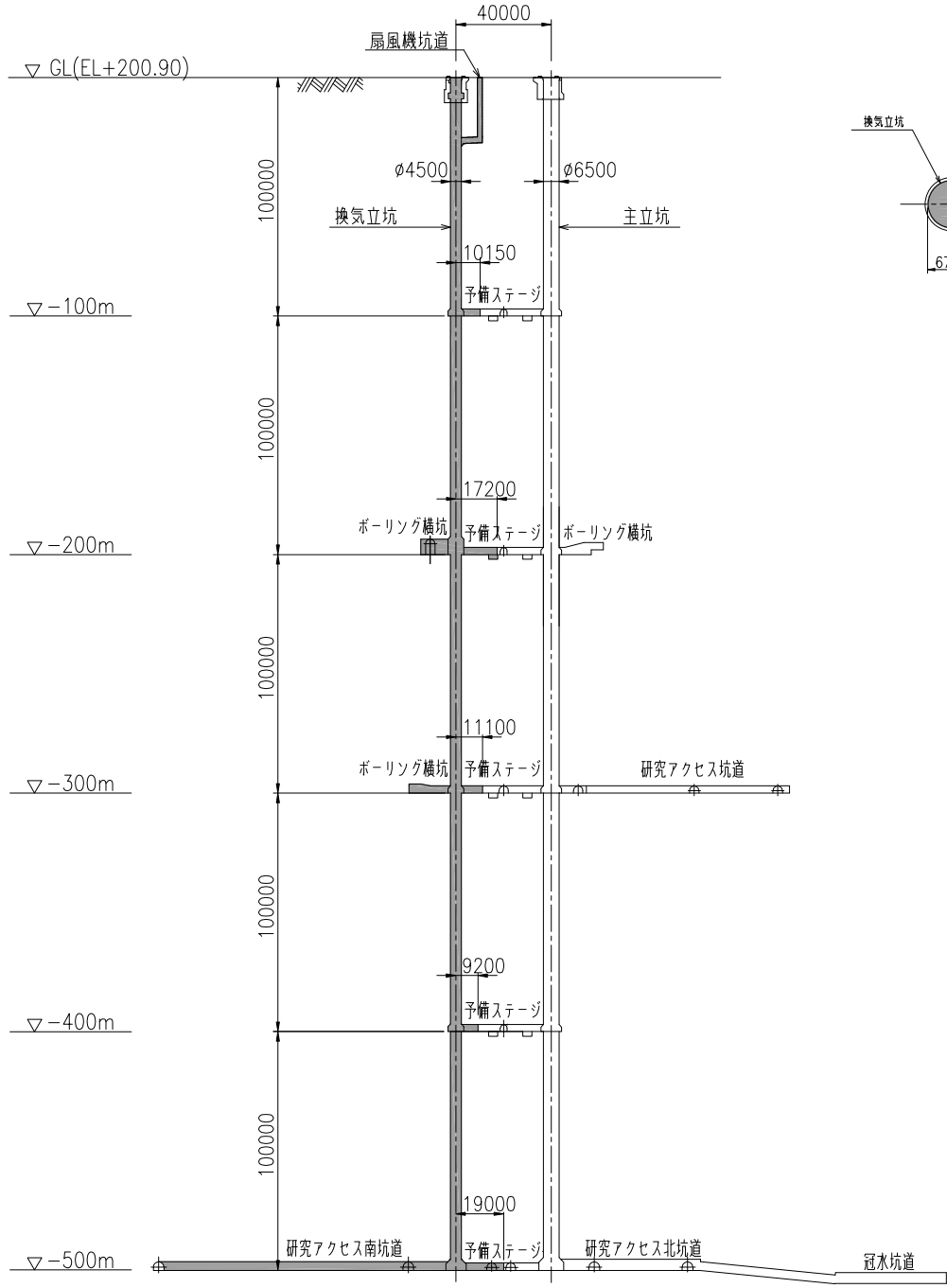
坑道埋め戻し及び原状回復業務
 完了時配置図

S=図示

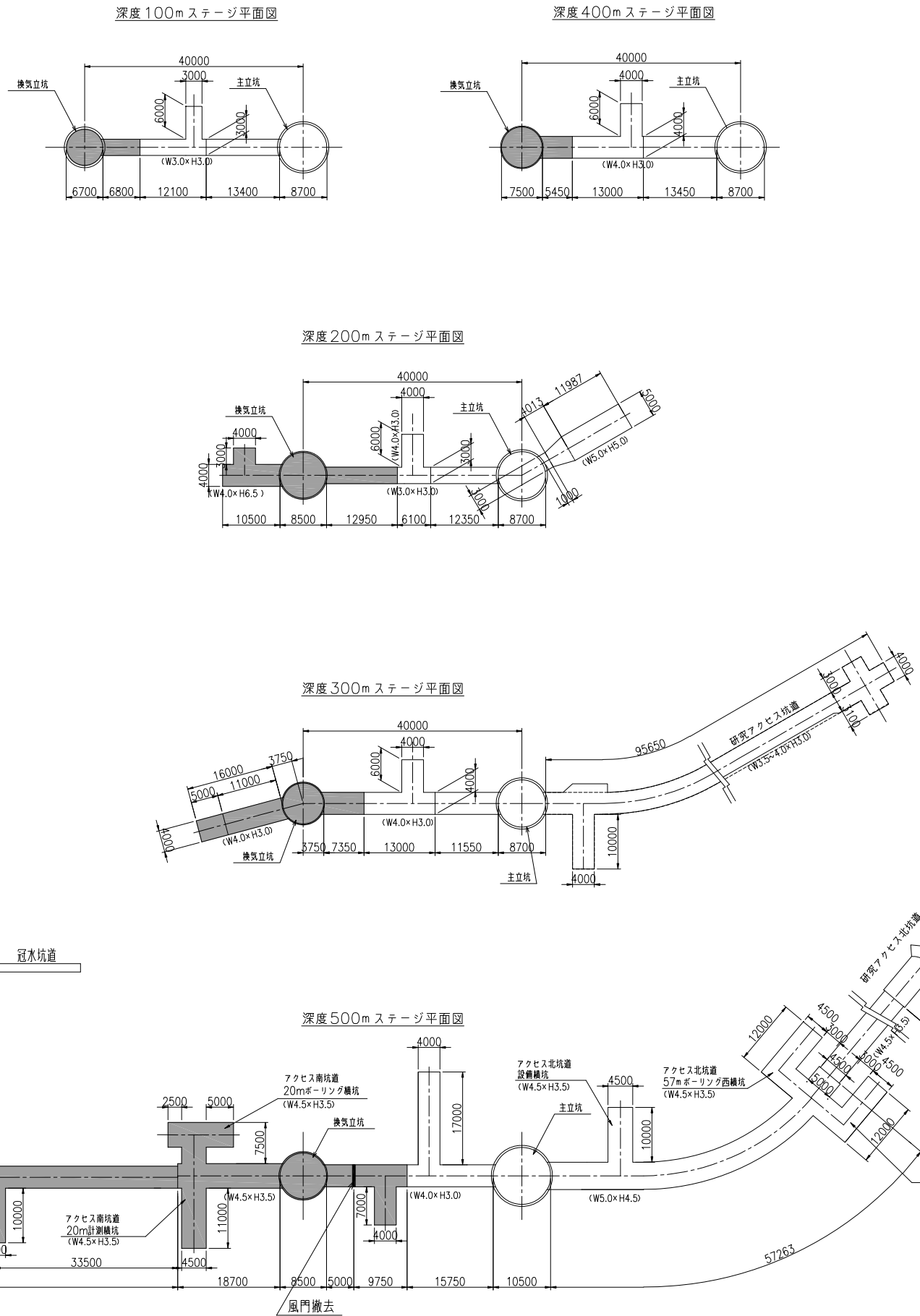
確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター	
種別	No. 55	令和元年9月



断面図 S=1/2000



研究坑道（水平坑道部） S=1/500



W3.0×H3.0 S=1/150	W4.0×H3.0 S=1/150
W4.0×H6.5 S=1/150	W4.5×H3.3 S=1/150
W4.5×H3.5 S=1/150	W5.0×H4.5 S=1/150
W4.0×H3.3 S=1/150	W5.0×H5.0 S=1/150

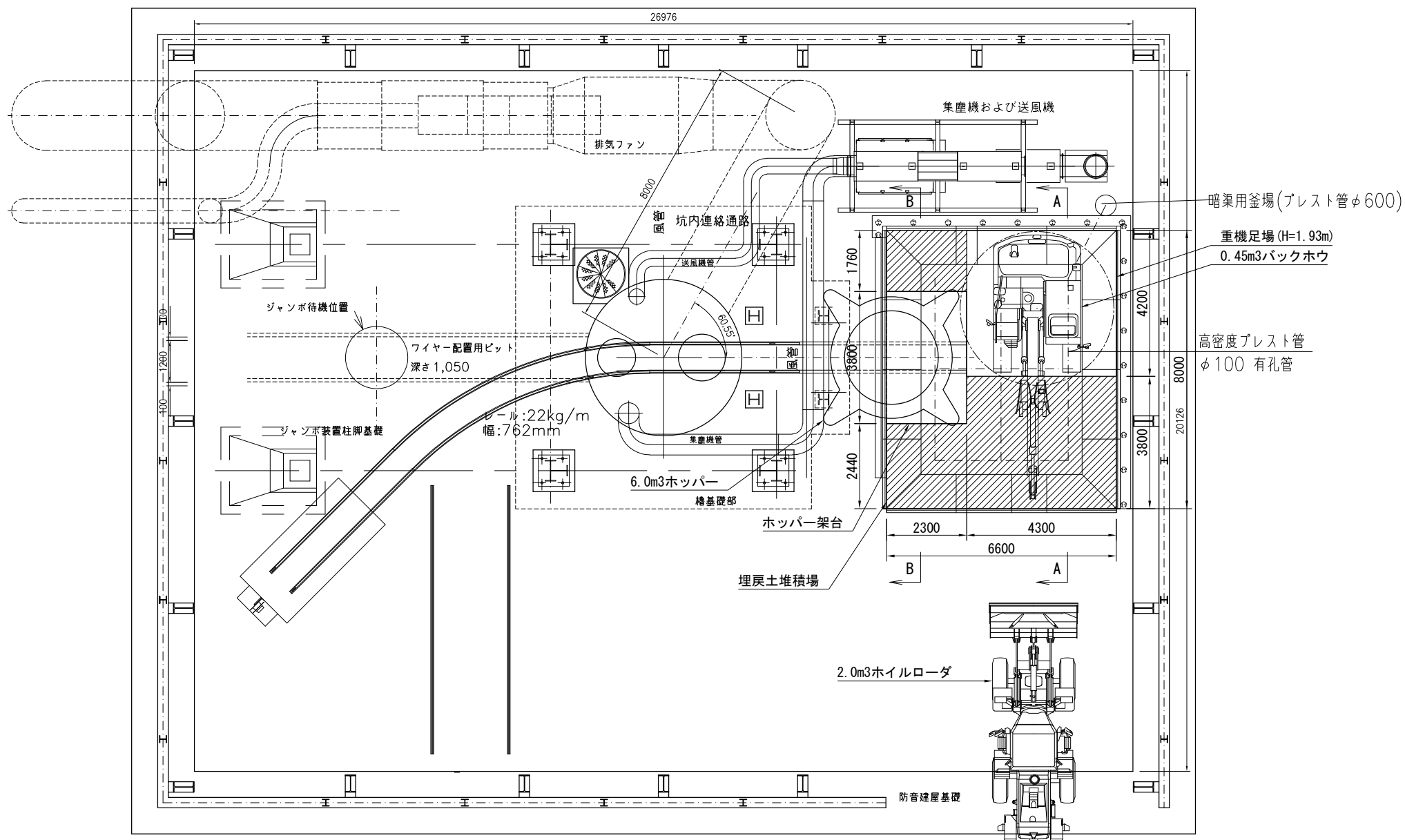
凡例

- : 埋戻し範囲
- : 風門撤去

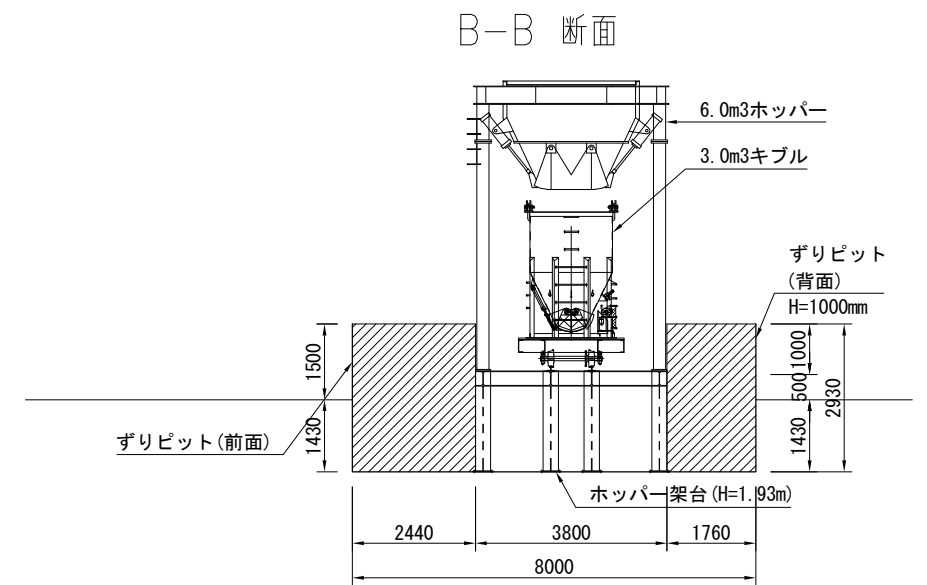
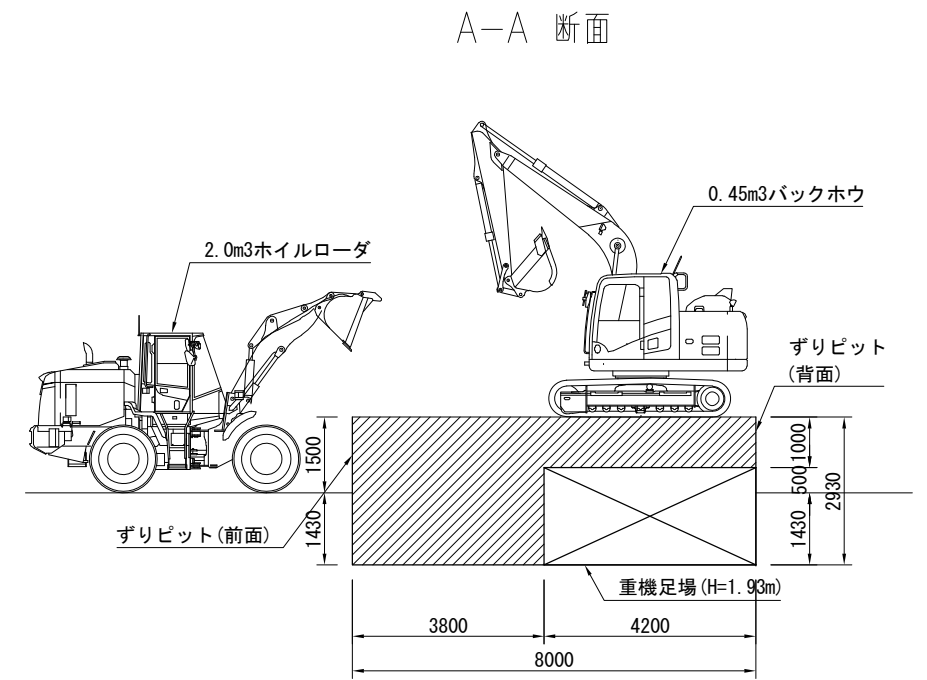
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋戻し等事業

研究坑道埋戻し工全体図
(換気立坑側)

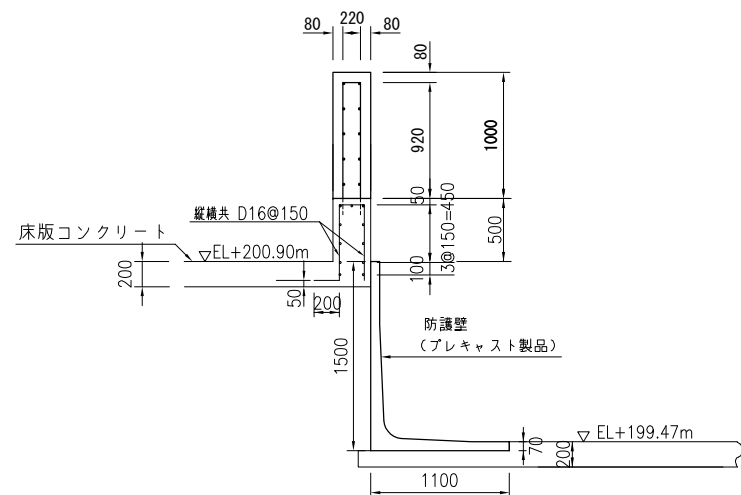
換気立坑 坑口全体配置図 S=1/75



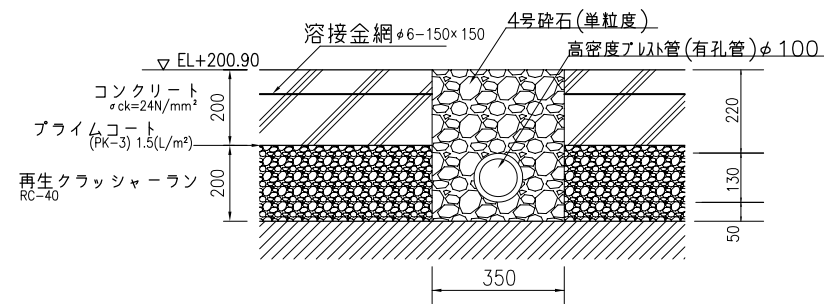
埋戻土堆積場断面図 S=1/75



防護壁断面 S=1/30



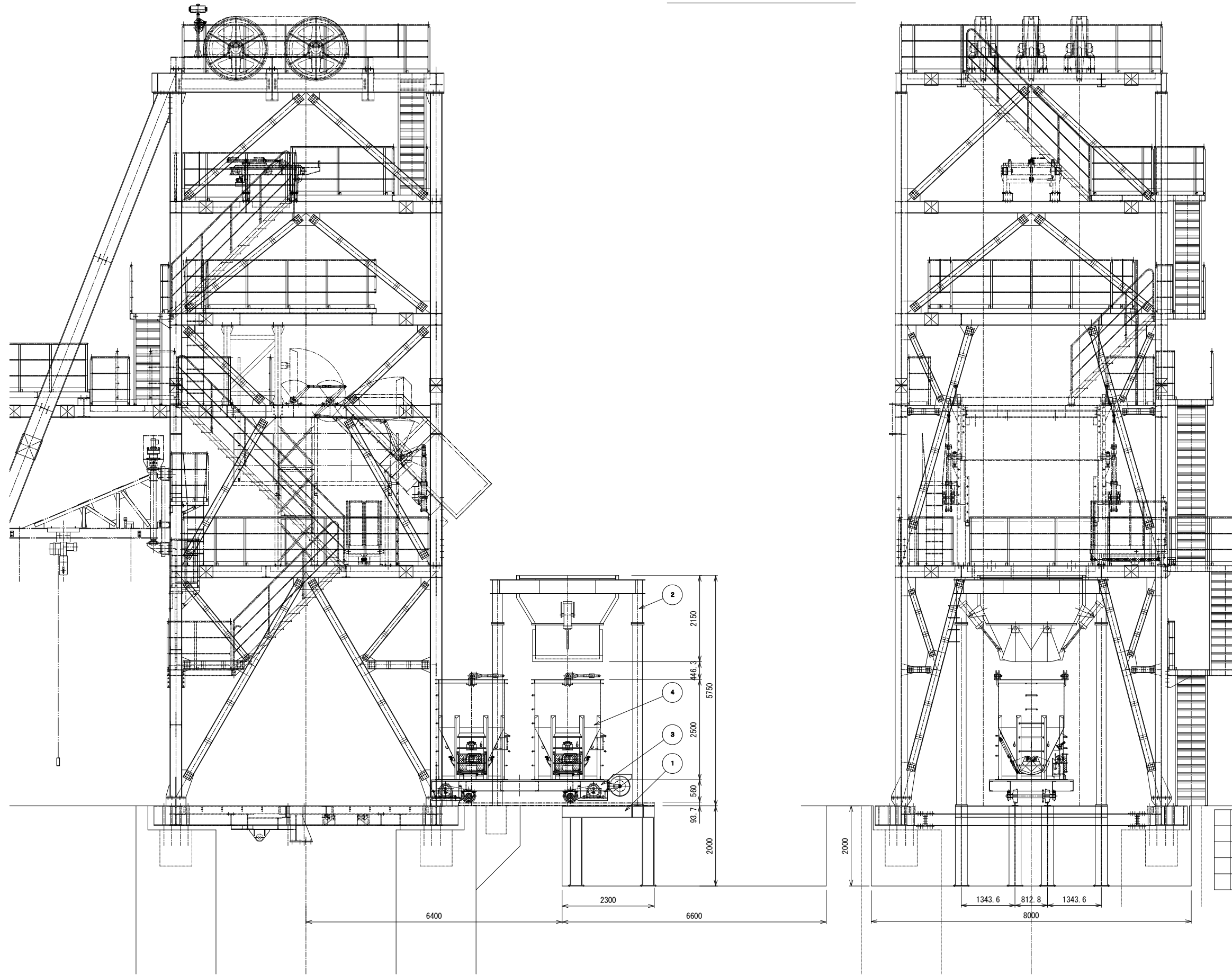
ずりピット床版断面 S=1/10



埋戻土堆積場容量: 約94m³

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構		
瑞浪超深地層研究所の坑道埋戻し等事業		
「参考図」		
換気立坑坑口全体配置図		
S=図示		
確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター	
種別	No. 57	令和元年9月

換気立坑坑口設備計画図



- 注 記
- 1 本図数量は1組を示す。製作数量 1組。
 - 2 本図は計画図につき寸法及び形状は 変更になる場合があります。

5					
4	3m ³ バケツ	SS400	2		
3	運搬台車	SS400	1		
2	6m ³ ホッパー	SS400	1		
1	ホッパー兼台	SS400	1		

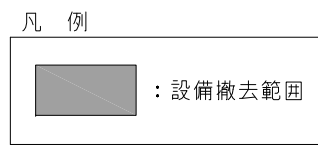
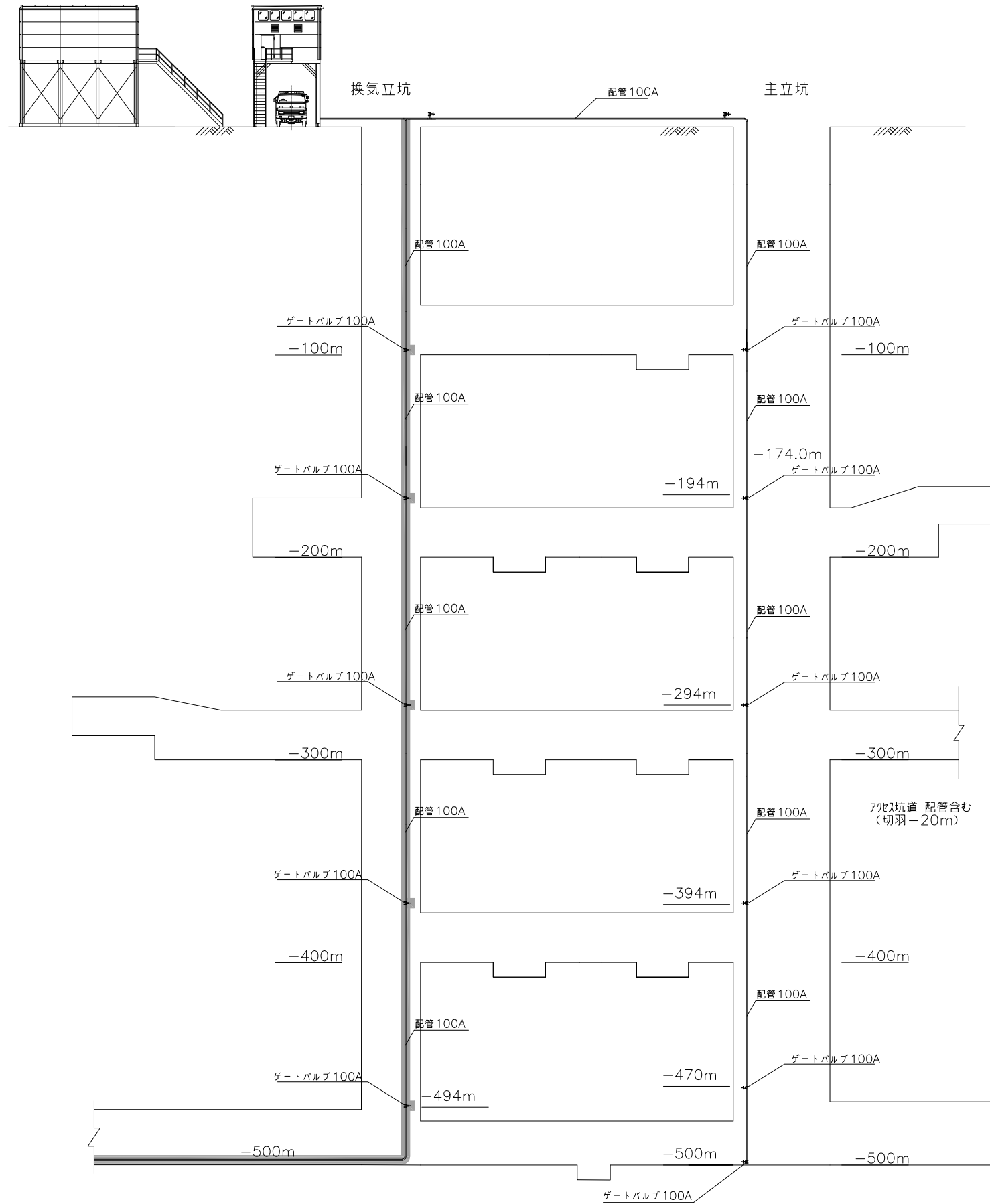
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

「参考図」
換気立坑坑口設備計画図

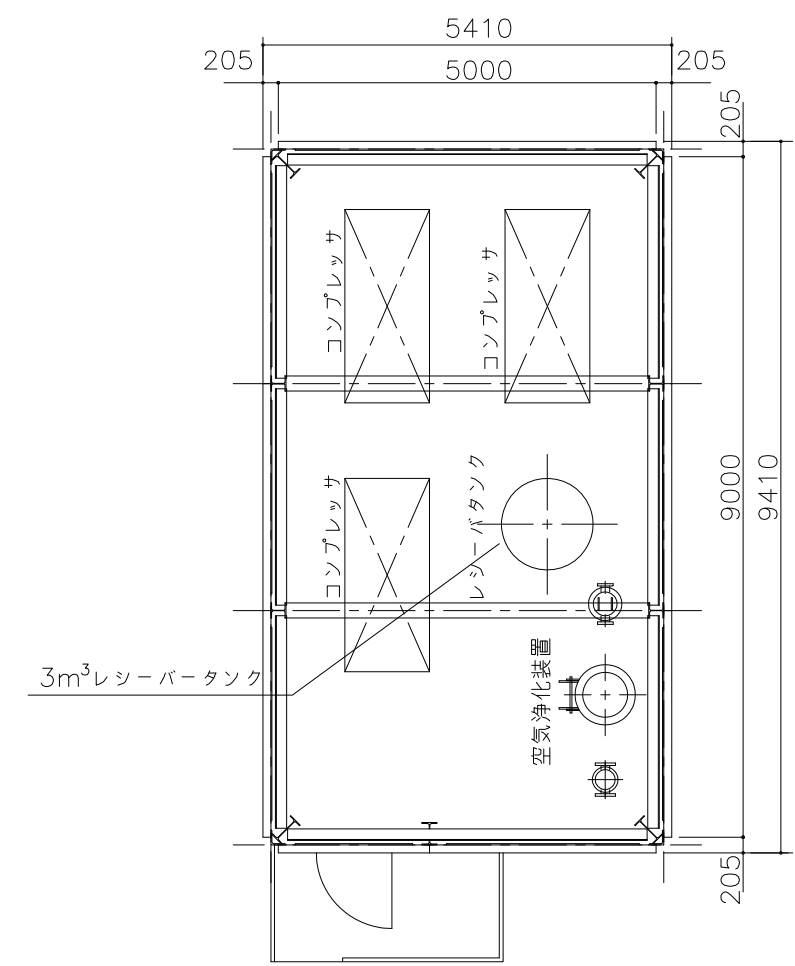
S=1/100

給気設備 撤去図

系統図 (概念図)



コンプレッサー室配置平面図 S=1/50

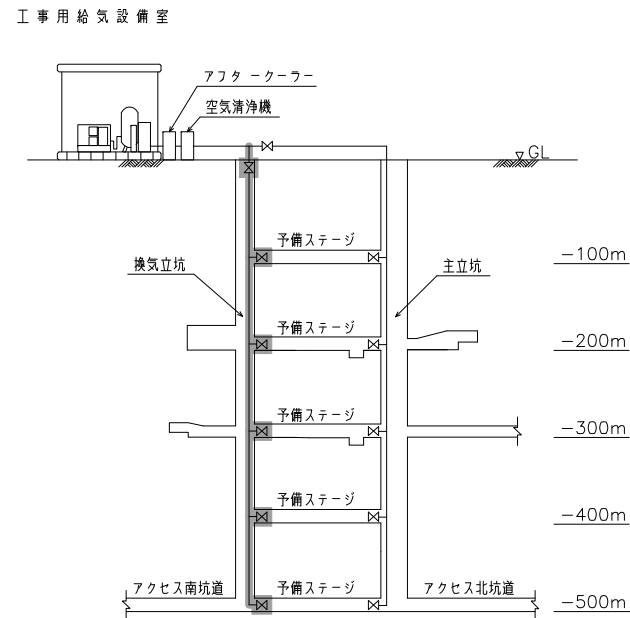


給気設備仕様

名称	台数	仕様
コンプレッサー	3	防音型 電動モーター式 アフタークーラー内蔵 定格出力 75kw 12.4m³/min×0.7MPa
レシーバータンク	1	内容積 3m³ 最高使用圧力 0.88MPa 第二種圧力容器
空気清浄機	1	24.4m³/min

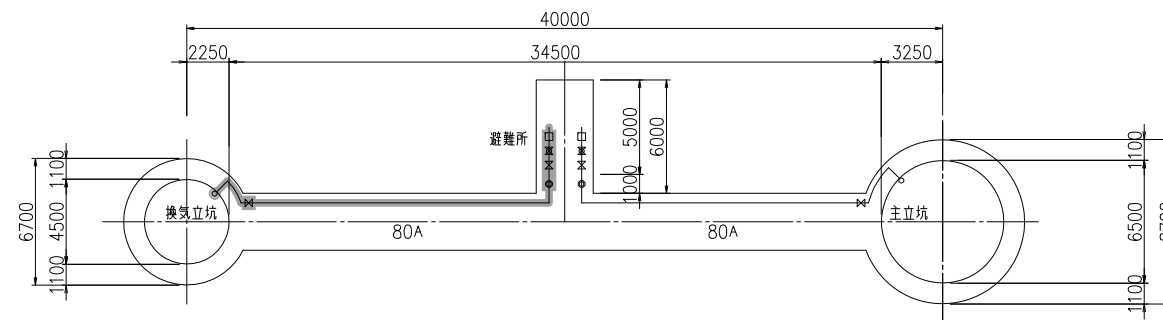
安全対策設備 給気設備撤去図

系統図（概念図）

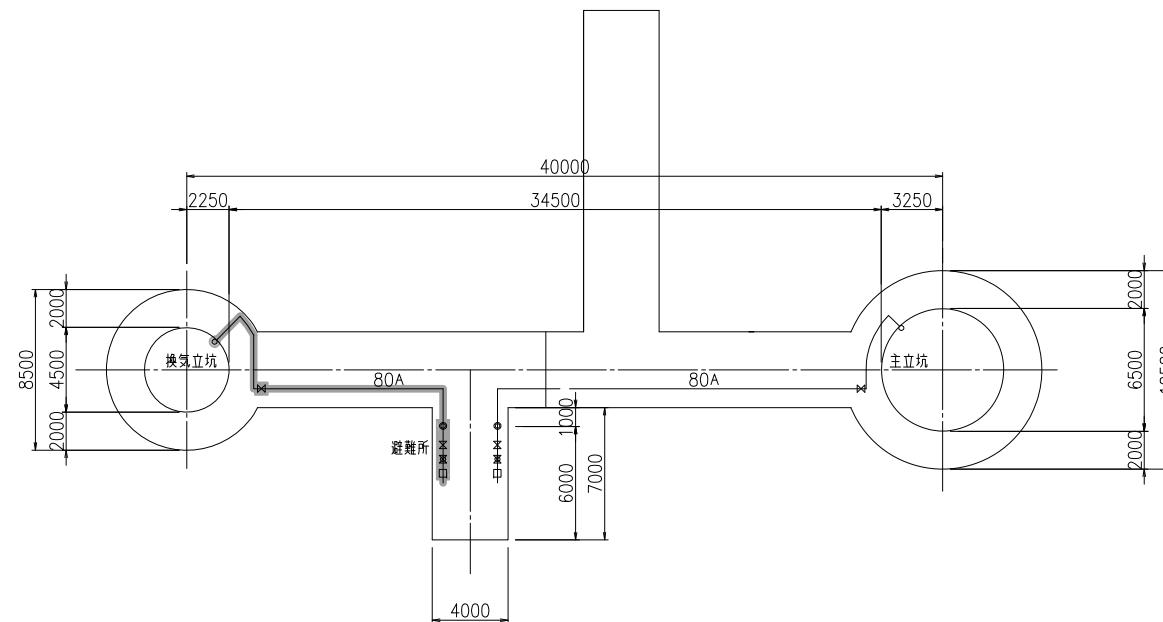


予備ステージ給気設備配置図 S=1/200

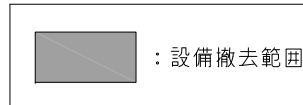
GL-100m~400m



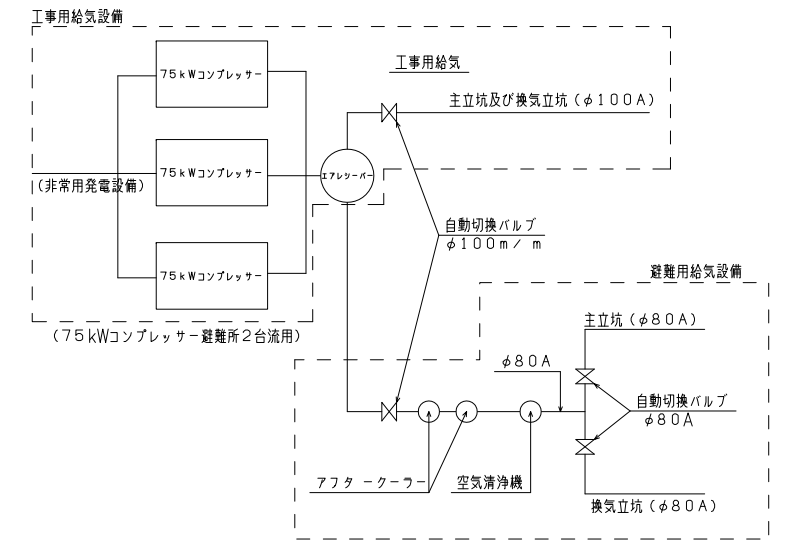
GL-500m



凡例



地上給気設備室取出部詳細図



【凡例】

- 逆止弁 80A 10k
- ⊗ 減圧弁 80A 10k
- ⊗ ストップバルブ 80A 10k
- 簡易流量計 80A

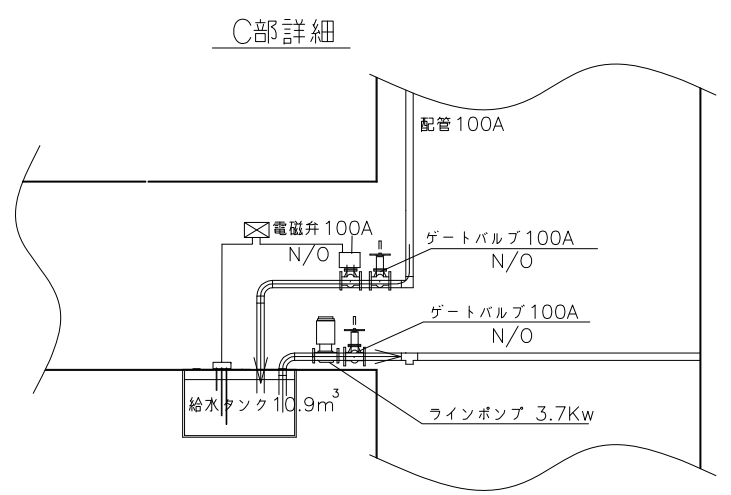
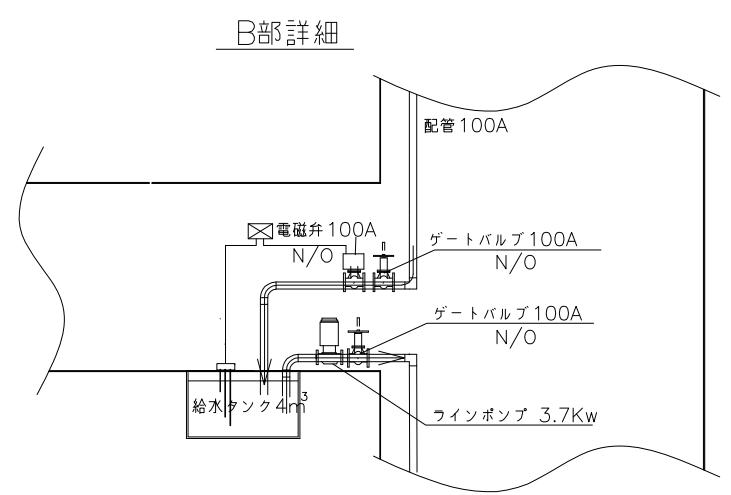
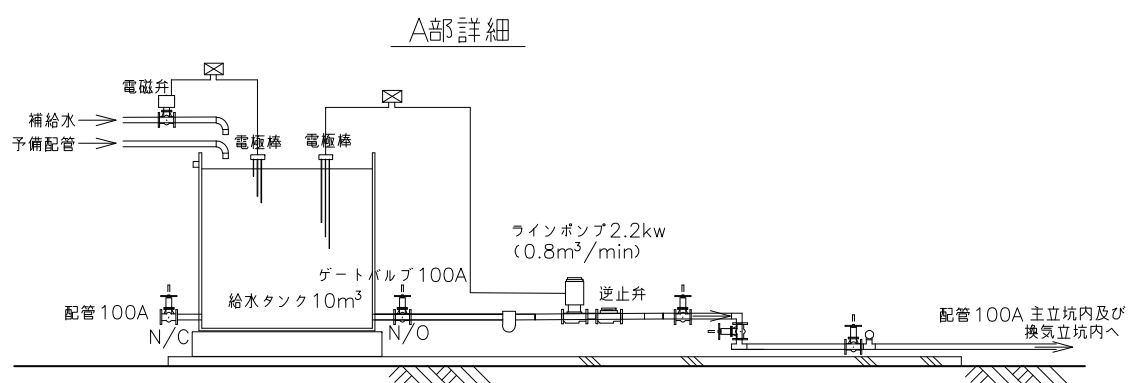
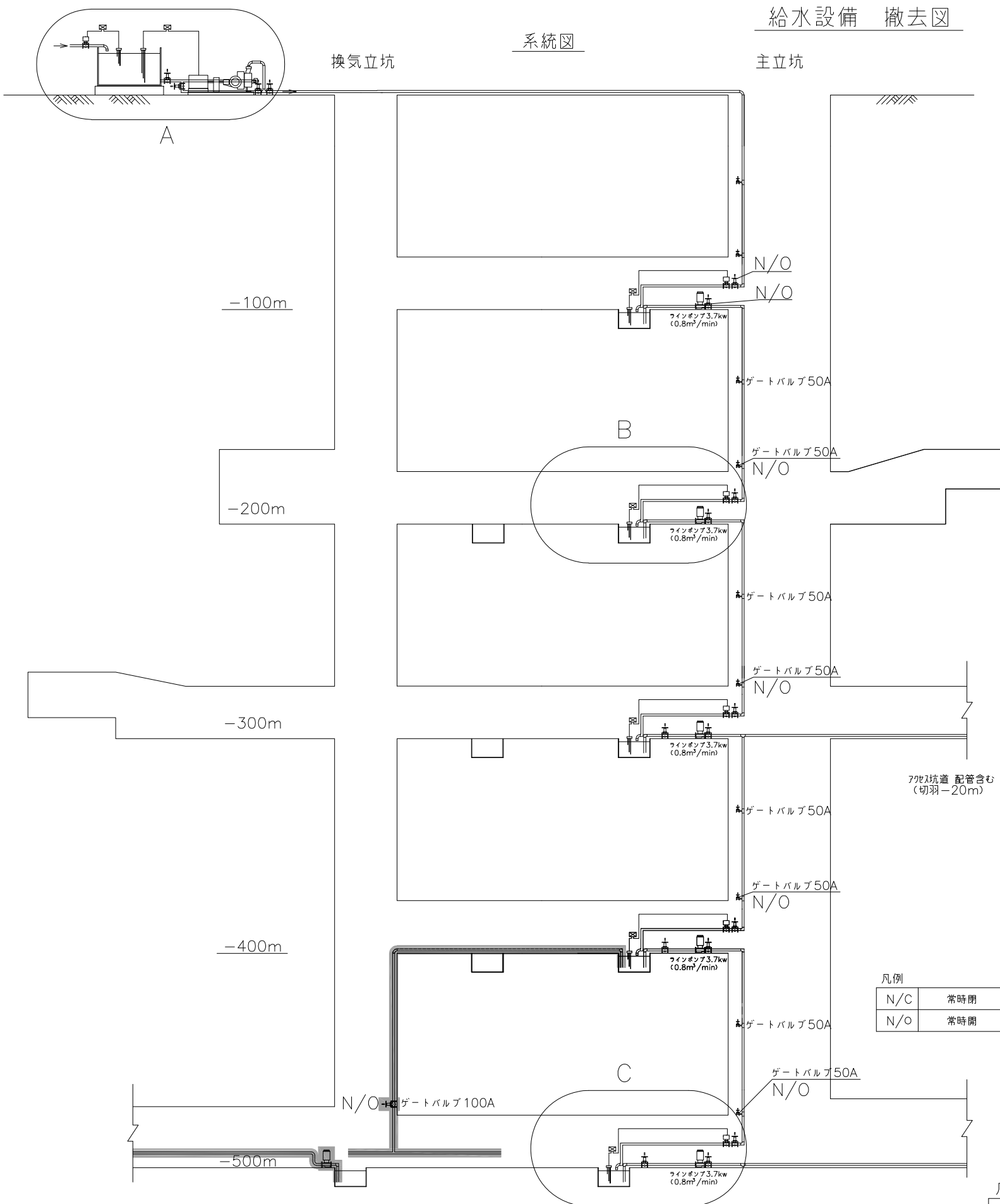
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

安全対策設備 給気設備撤去図
(換気立坑側)

S=図示

確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター	
種別	No. 60	令和元年9月

給水設備 撤去図



坑内給水設備仕様

	台数	仕様
給水ポンプ	6*	3.7kwインラインポンプ モートル形式 全閉屋外形 300L/min 42.5m 揚程時

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

給水設備撤去図 (換気立坑側)

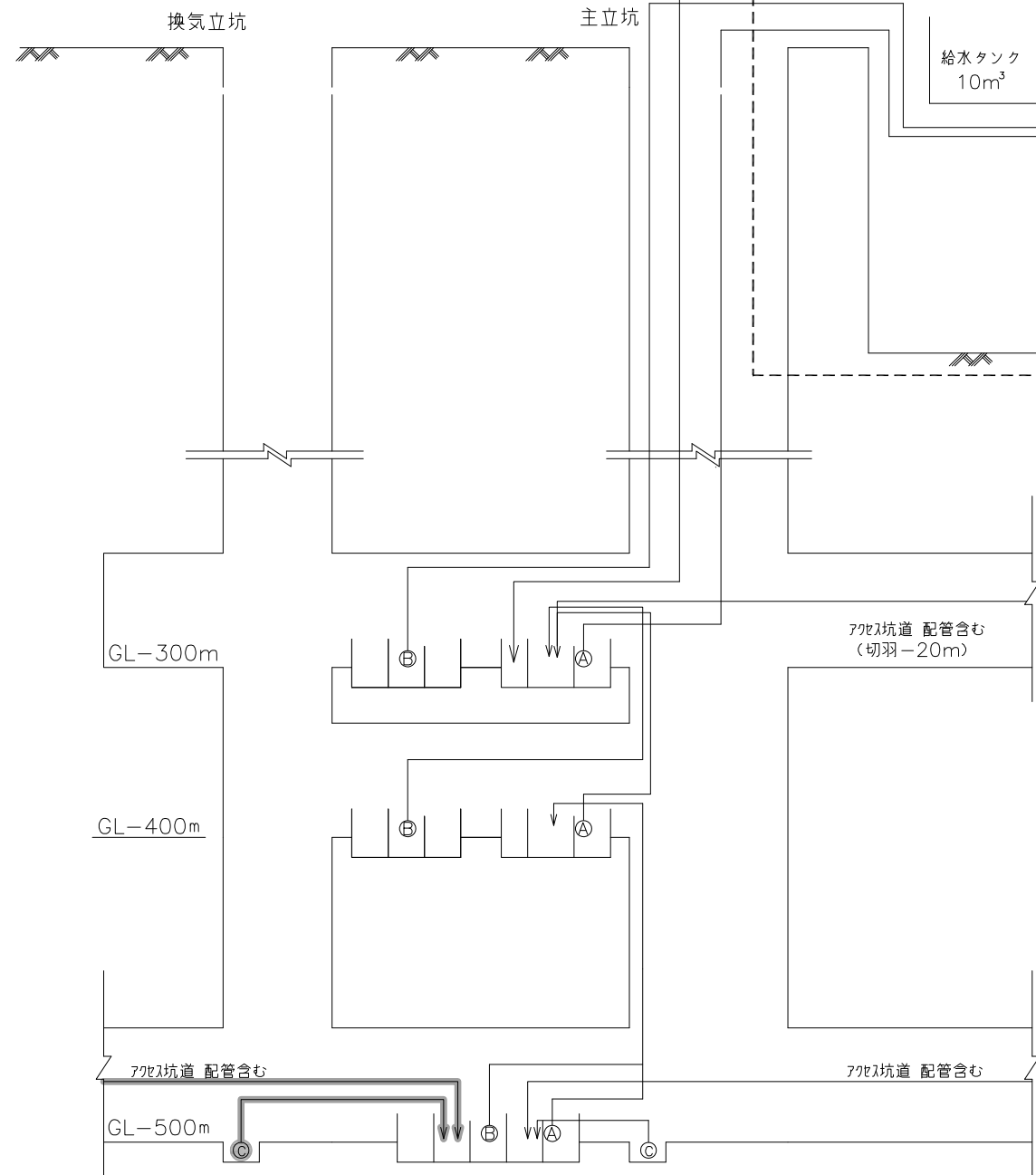
確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

種別 No. 61 令和元年9月

排水設備 系統図及び詳細図

排水処理設備（主要設備を示す）

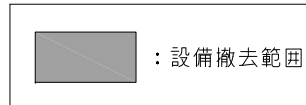
排水設備撤去図



排水設備仕様

記号	名称	参考仕様	台数	用途
Ⓐ	超高揚程水中ポンプ	110kw 2.5m ³ /min -140m/台	5	工事用水・湧水排水(2.4t/min) 150A管使用
Ⓑ	超高揚程水中ポンプ	110kw 2.5m ³ /min -140m/台	5	工事用水・湧水排水(予備) 150A管使用
Ⓒ	切羽水中ポンプ	3.7kw 0.5m ³ /min	2	工事用水・湧水排水(0.5t/min) 50A管使用

凡例



国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

排水設備撤去図（換気立坑側）

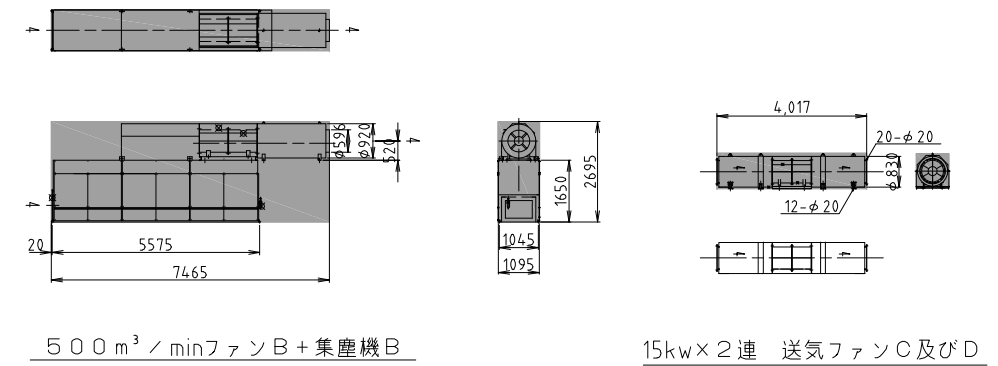
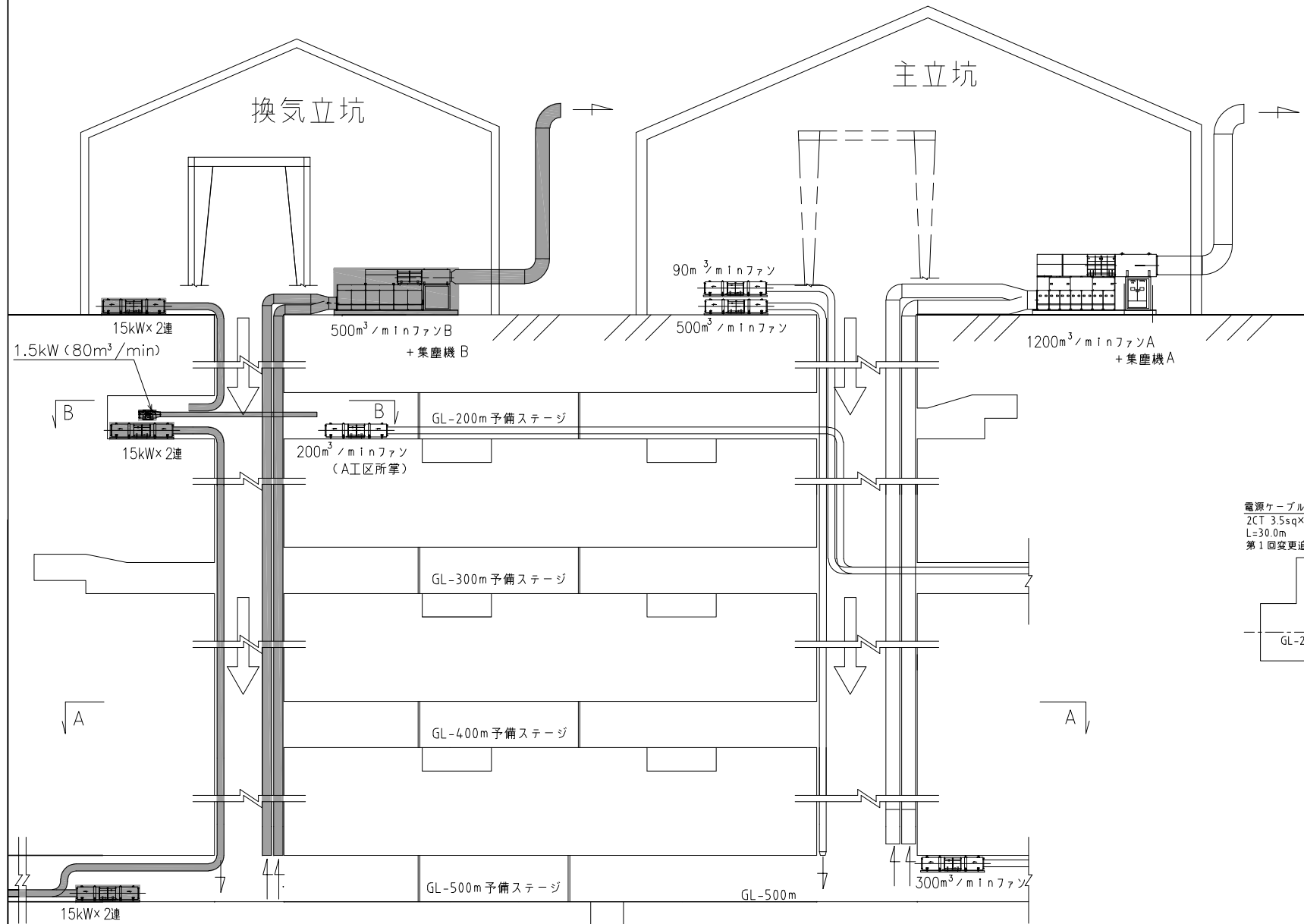
確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

種別 No. 62 令和元年9月

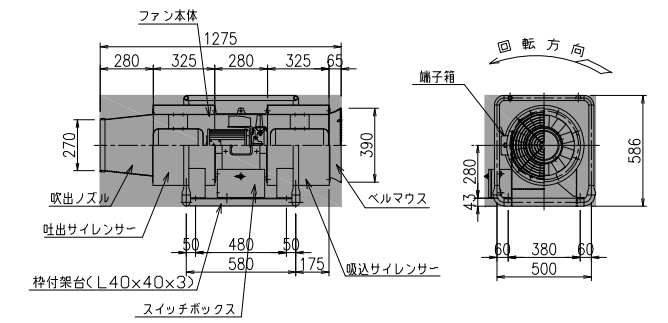
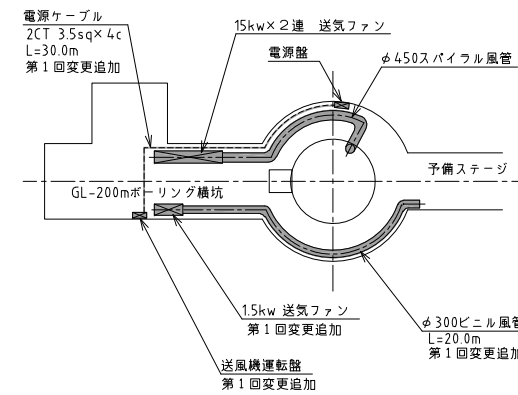
集塵機及び送気ファン概念図

換気設備 撤去図

集塵機及び送気ファン詳細図 S=1/100

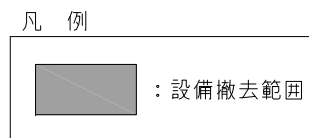
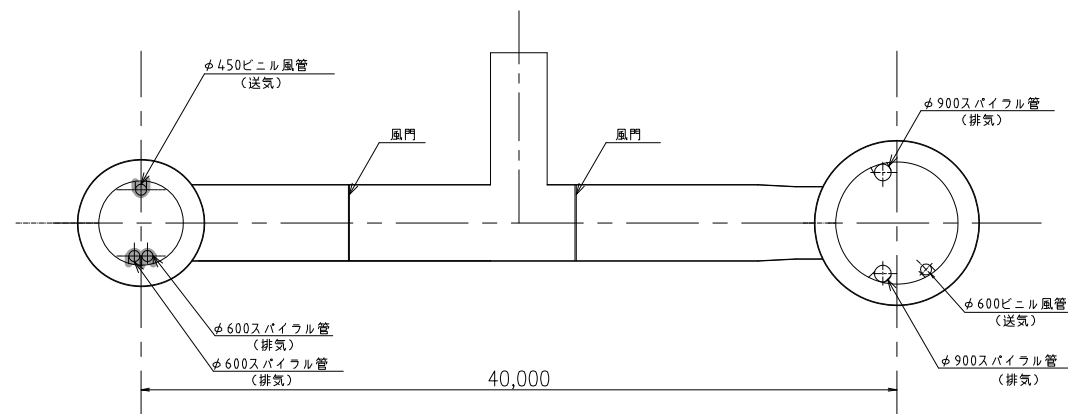


B-B S=1/200



1.5kW 送気ファン (補助送風機) S=1:20

A-A S=1/200



換気設備仕様

名称	参考仕様	台数
500m³/min集塵機	処理風量 : 500m³/min x 4.9kPa (500mmAq) 清浄度 : 0.1mg/m³以下 電源 : AC220V 動力 : コンプレッサー 60kW コンプレッサー 1.5kW 総重量 : 4825kg	1
1200m³/min集塵機 (A工区所掌)	処理風量 : 1200m³/min x 4.9kPa (500mmAq) 清浄度 : 0.1mg/m³以下 電源 : AC440V 動力 : コンプレッサー 110kW コンプレッサー 3.7kW 総重量 : 15470kg	-
15kW x 2連 送気ファン	処理風量 : 300m³/min x 4.4kPa (450mmAq) 電源 : AC220V 30kW 総重量 : 1000kg	3
1.5kW 送気ファン	処理風量 : 80m³/min x 0.44kPa (45mmAq) 電源 : AC220V 1.5kW 総重量 : 65kg	1

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

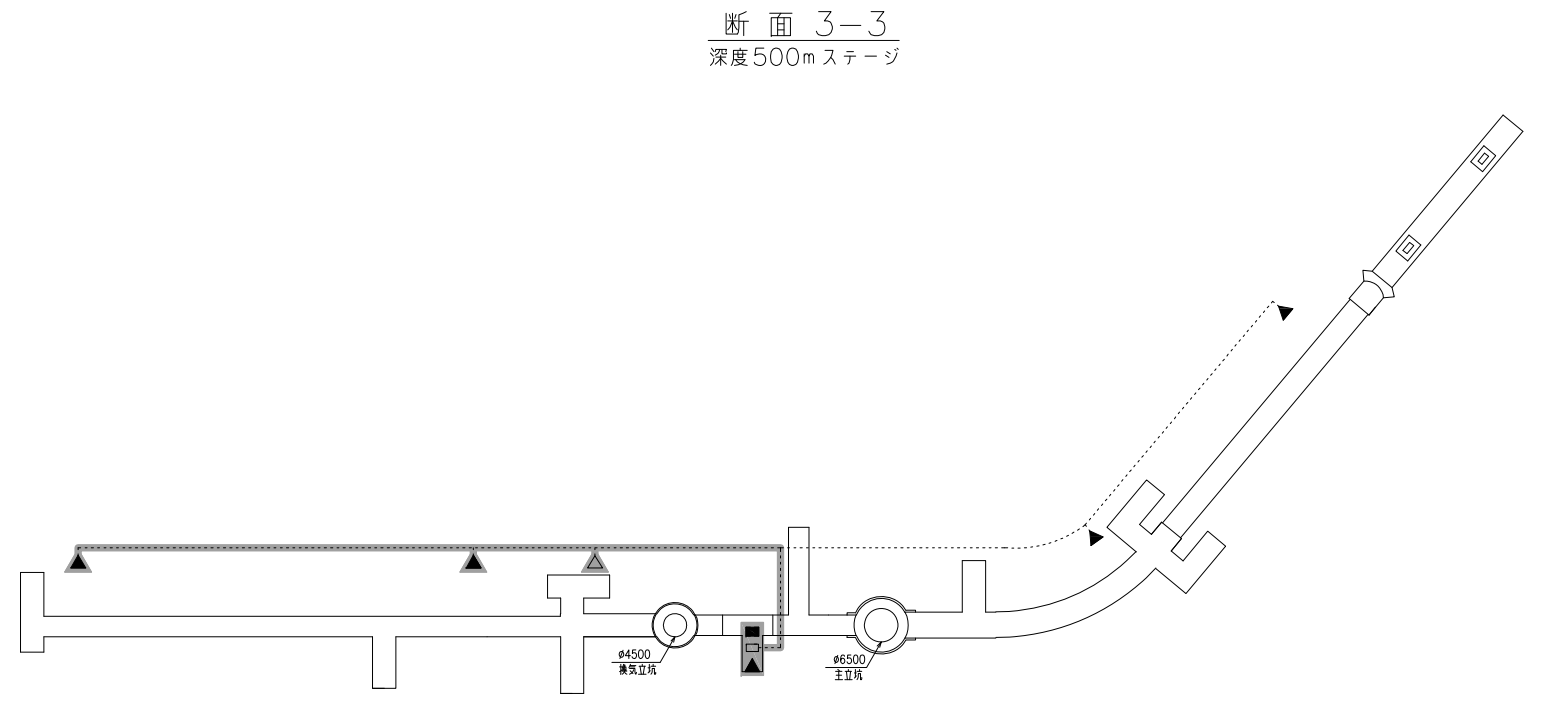
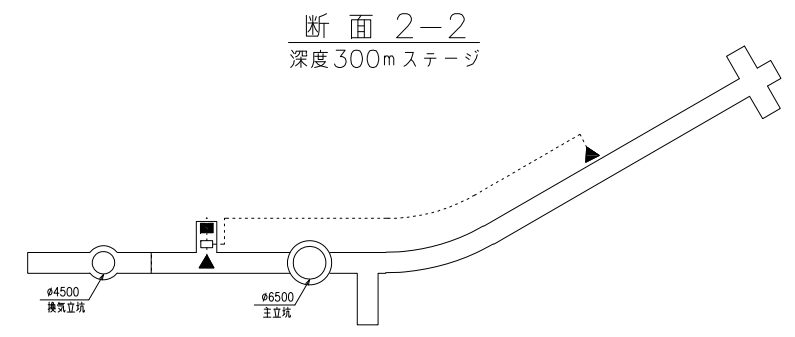
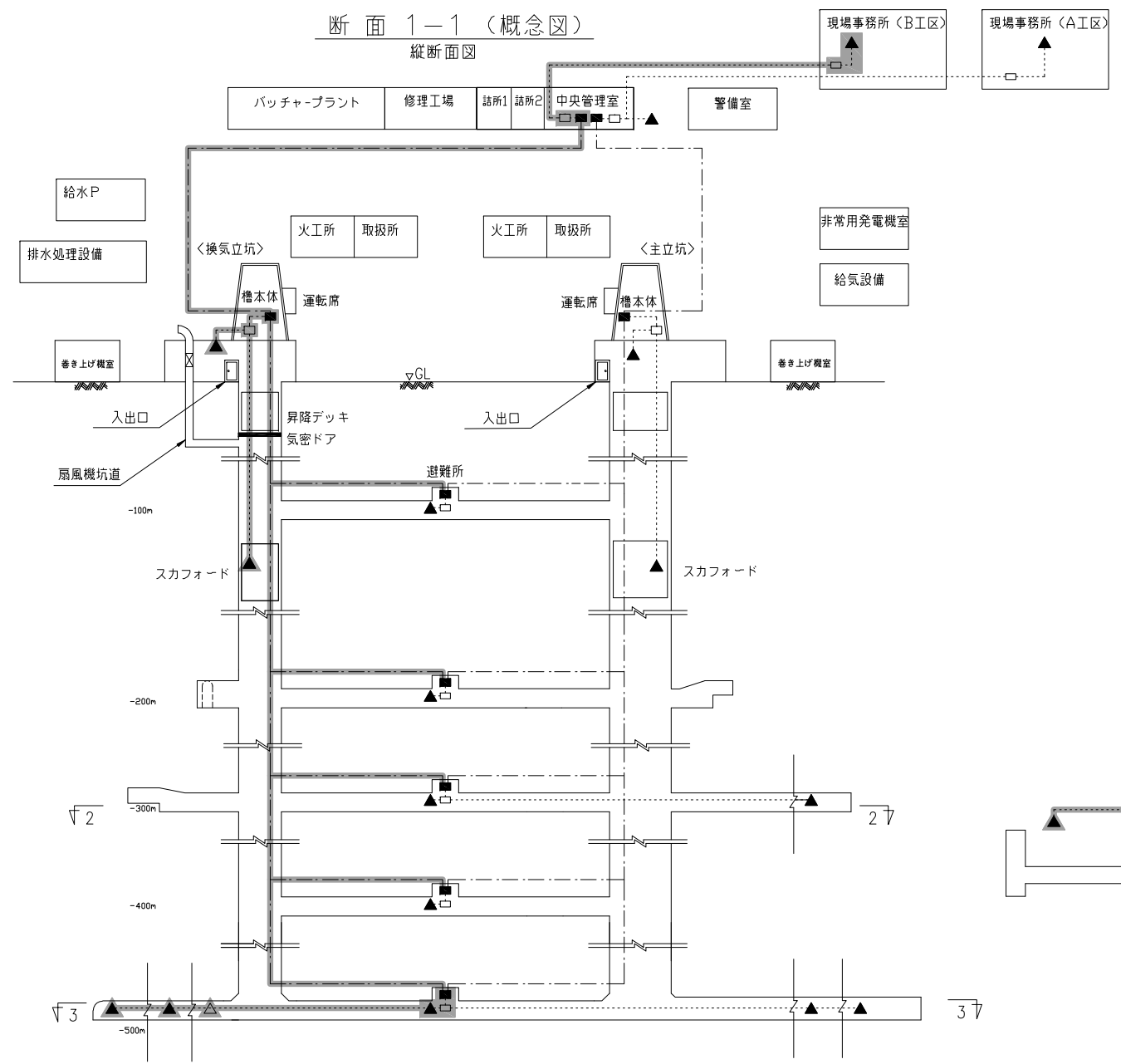
換気設備撤去図 (換気立坑側)

S=図示

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

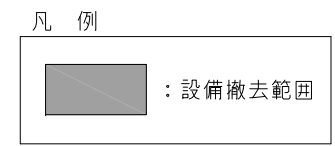
種別 No. 63 令和元年9月

坑内管理システム 入出坑管理システム撤去図



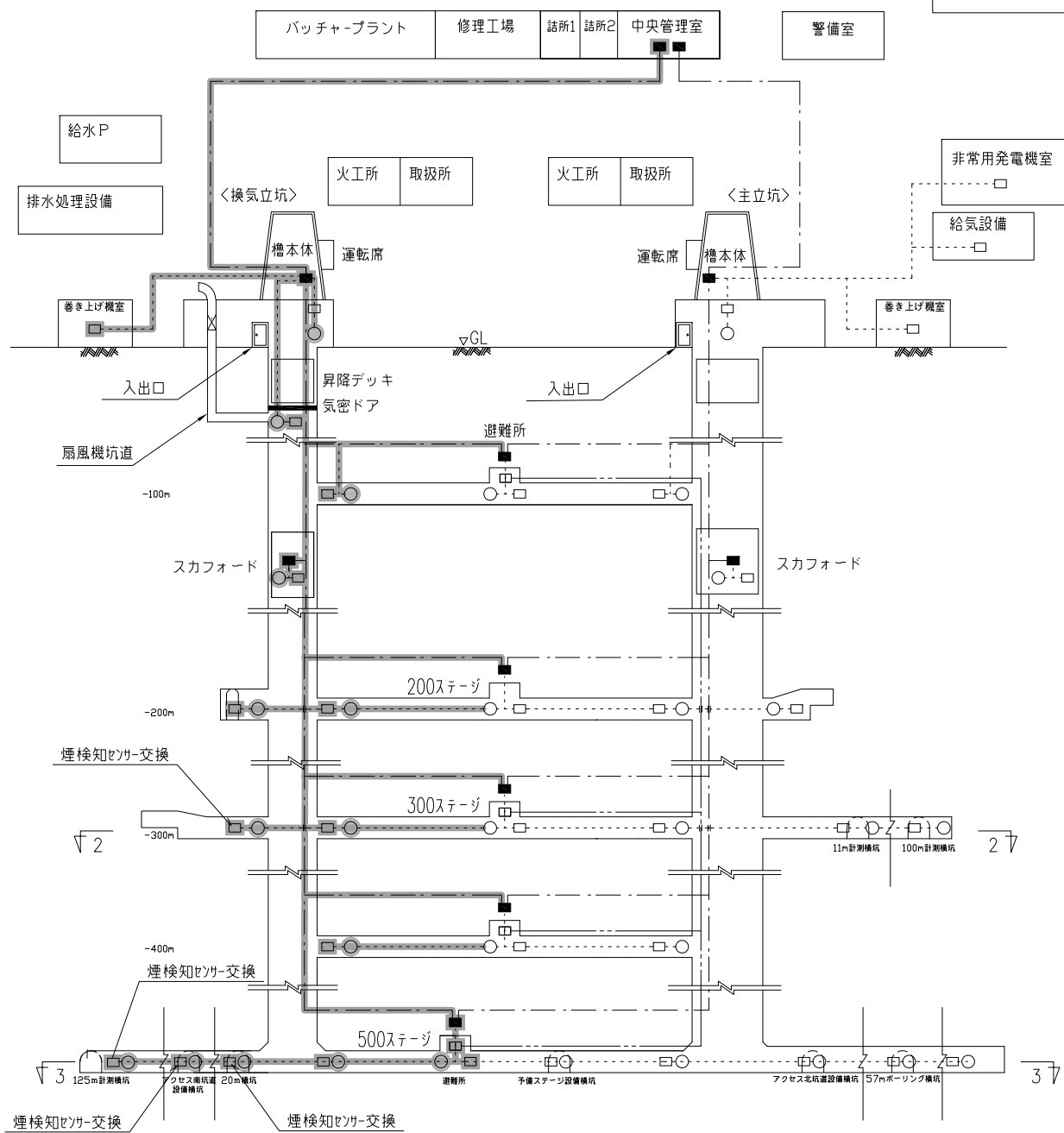
- 凡例
- PLC (計測・制御インターフェース)
 - PLC伝送ライン用(坑内;耐燃性ケーブル)
 - 入出坑PHS中継BOX (アンテナ基盤)
 - ▲ 入出坑PHSアンテナ
 - 入出坑PHS情報伝送用(坑内;耐燃性ケーブル)

設置場所	数量表	
	▲入出坑PHSアンテナ	□入出坑PHS中継BOX
現場事務所 (B工区)	1	1
現場事務所 (A工区)	1	1
中央管理室	1	2
主立坑口	1	1
換気立坑	1	1
スcaffolding	2	0
100m予備ステージ	1	1
200m予備ステージ	1	1
300mステージ	2	1
400m予備ステージ	1	1
500mステージ	5	1
既工事計	17	11

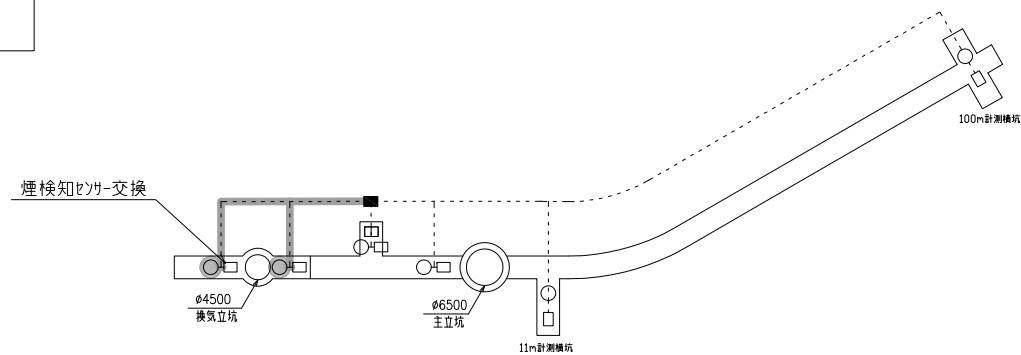


坑内管理システム 坑内火災管理システム撤去図(1/3)

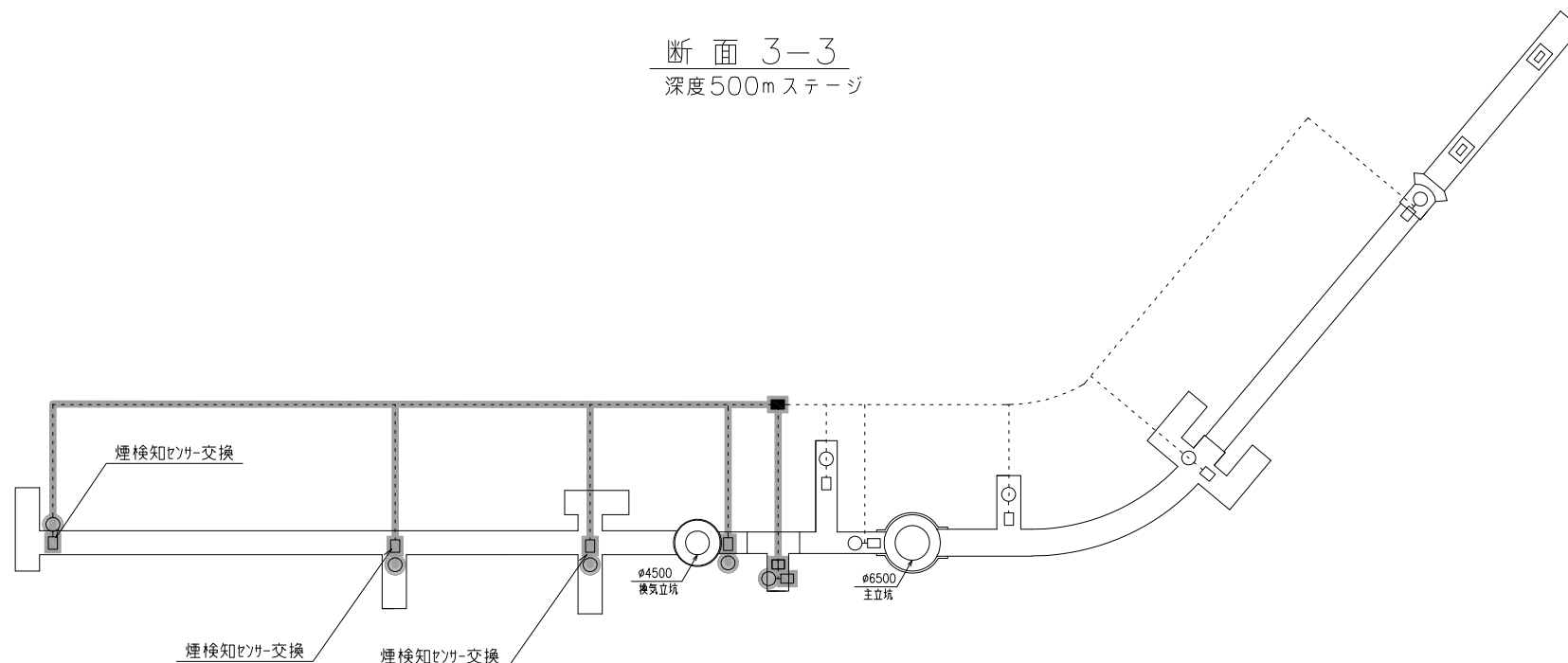
断面 1-1 (概念図)
縦断面図



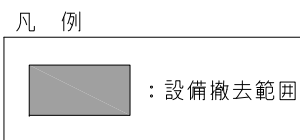
断面 2-2
深度 300m ステージ



断面 3-3
深度 500m ステージ



- 凡例
- PLC (計測・制御インターフェース) : 共用
 - PLC伝送ライン用 (坑内; 耐燃性ケーブル)
 - 一酸化炭素検知センサー (拡散式)
 - 煙検知センサー (光電式)
 - PLC入力信号用 (坑内; 耐燃性ケーブル)
 - ▣ 火災受信機
 - 火災受信機通信ライン用 (坑内; 耐燃性ケーブル)



設置場所	数量表		
	○一酸化炭素検知センサー	□煙検知センサー	▣火災受信機
非常用発電機室	0	1	0
給気設備	0	1	0
主立坑口	1	1	0
主立坑巻上げ機室	0	1	0
換気立坑口	1	1	0
換気立坑巻上げ機室	0	1	0
気密ドア下	1	1	0
スカーフォード	2	2	0
100m予備ステージ	3	3	1
200mステージ	5	5	0
300mステージ	6	6	1
400m予備ステージ	3	3	1
500mステージ	10	10	1
既工事計	32	36	4

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

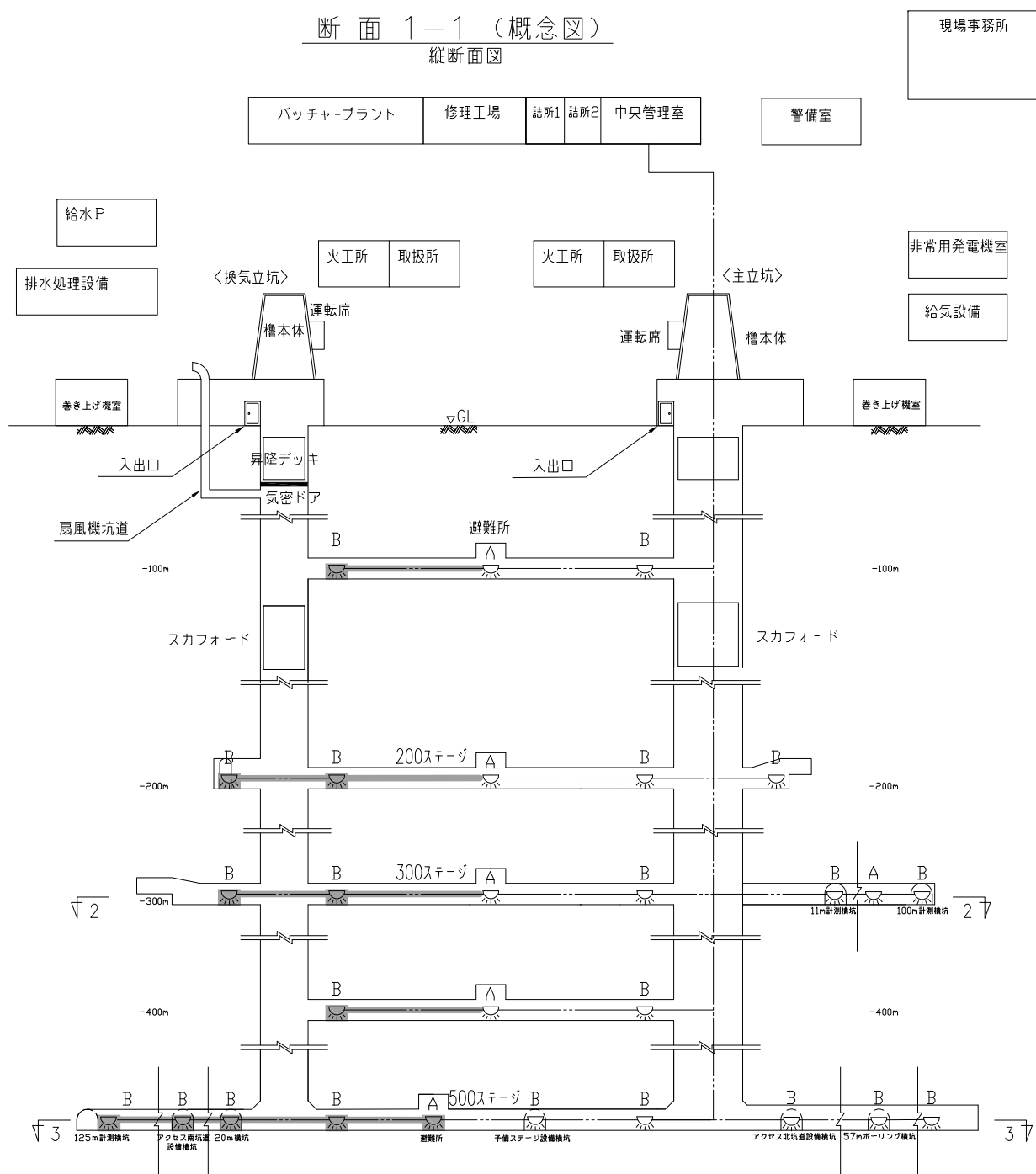
坑内管理システム
坑内火災管理システム撤去図(1/3)
(換気立坑側) S=図示

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

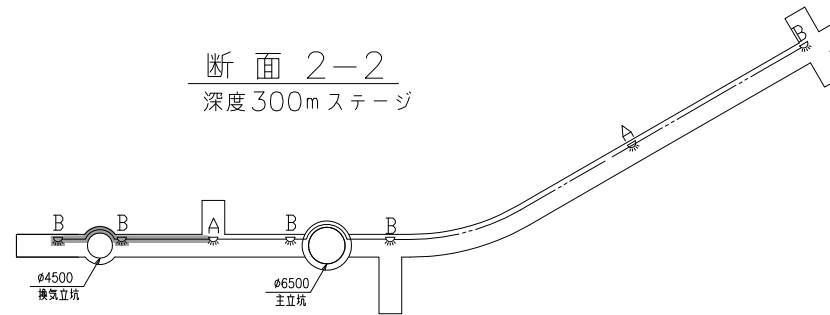
種別 No. 65 令和元年9月

坑内管理システム 坑内火災管理システム撤去図(2/3)

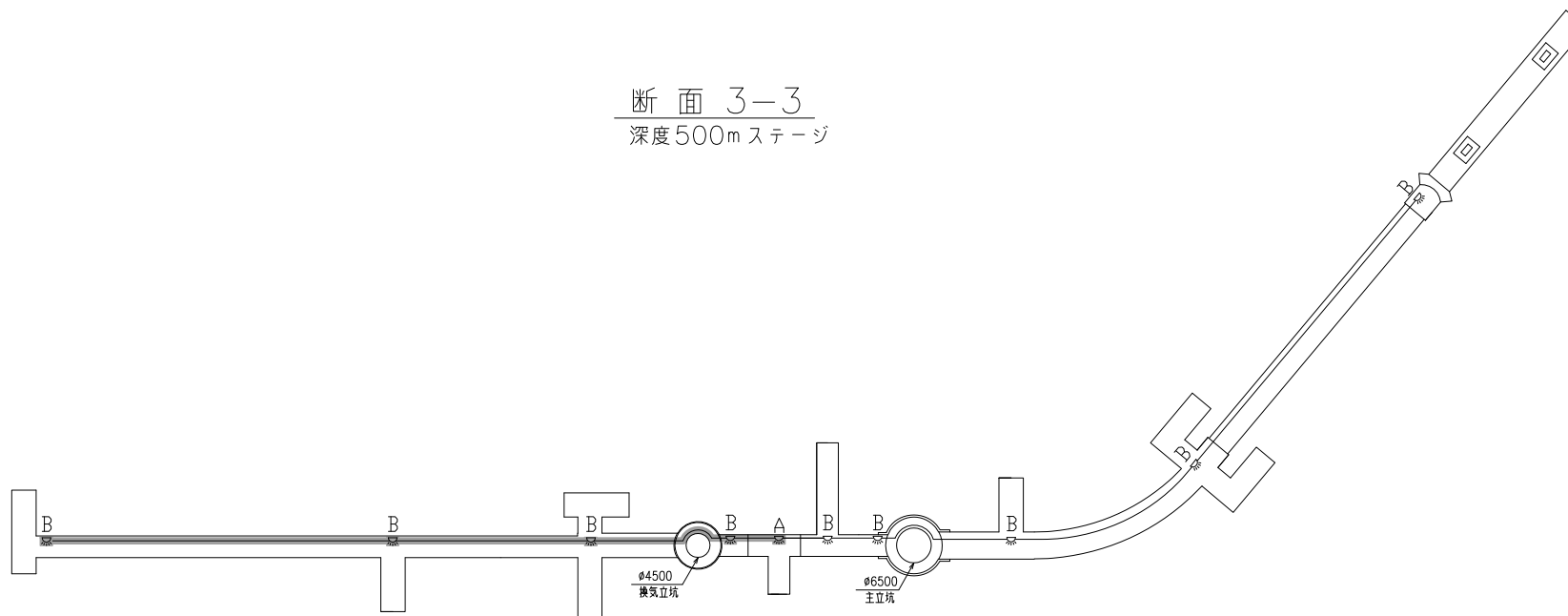
断面 1-1 (概念図)
縦断面図



断面 2-2
深度 300m ステージ

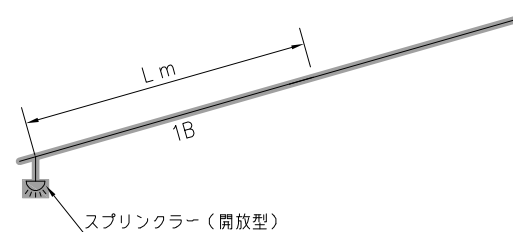


断面 3-3
深度 500m ステージ

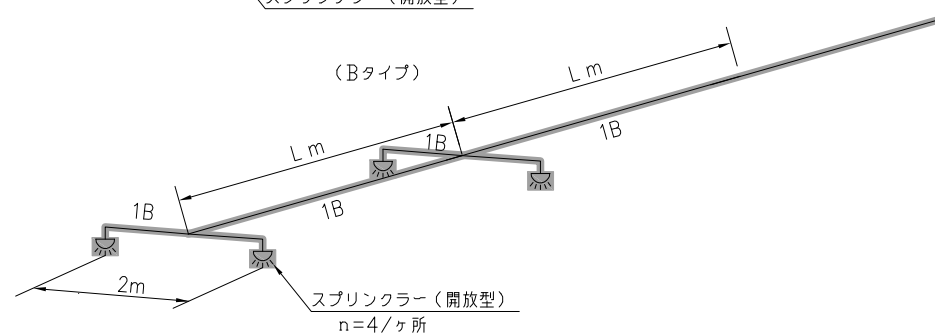


消火設備概要図

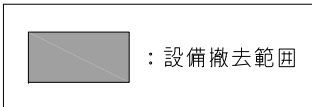
(Aタイプ)



(Bタイプ)



凡例



凡例

☉ 消火(水噴霧)設備制御

設置場所	消火設備		電磁弁*
	Aタイプ	Bタイプ	
100m予備ステージ	1	2	2
200mステージ	1	4	2
300mステージ	2	5	4
400m予備ステージ	1	2	2
500mステージ	1	9	4
既工事計	6	22	14

* 電磁弁については、予備ステージ2箇所、各横坑(坑道)に1箇所。

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

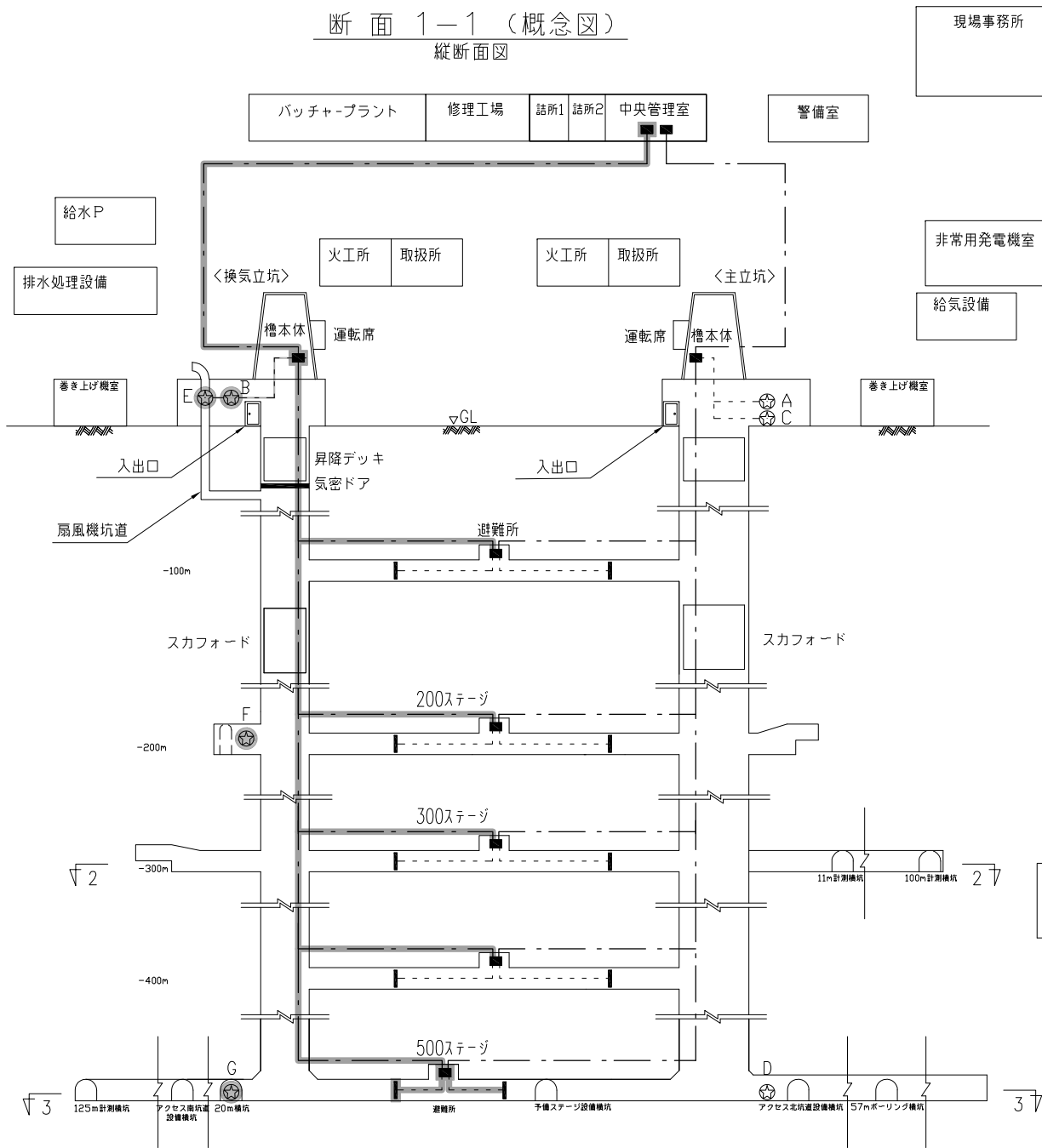
坑内管理システム
坑内火災管理システム撤去図(2/3)
(換気立坑側)

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

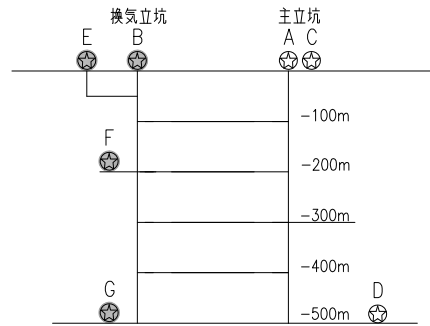
種別 No. 66 令和元年9月

坑内管理システム 坑内火災管理システム撤去図(3/3)

断面 1-1 (概念図)
縦断面図

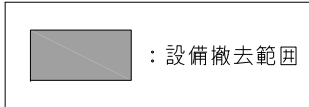


ファン制御位置図

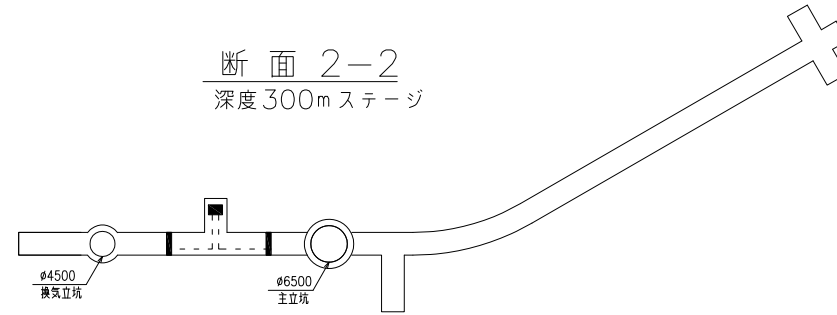


- 凡例
- PLC (計測・制御インターフェース)
 - PLC伝送ライン用 (坑内; 耐燃性ケーブル)
 - 風門個所
 - PLC入力信号用 (坑内; 耐燃性ケーブル)
 - ☆ ファン制御個所
- 注) 風門及びファンの制御装置は別途とし、制御装置への配線と管理用ソフトウェアの構築を対象とする。

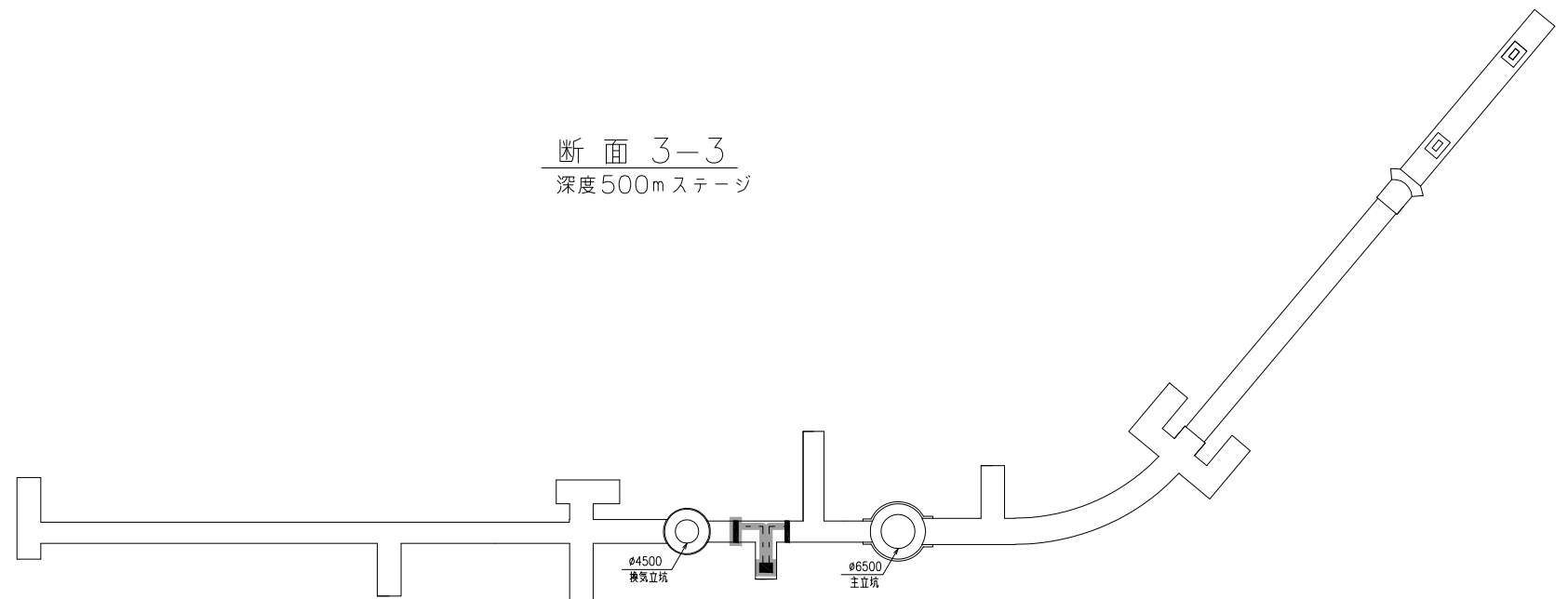
凡例



断面 2-2
深度 300m ステージ



断面 3-3
深度 500m ステージ



設置場所	風門開閉個所	数量表						
		換気ファン (設置・撤去)						
		A	B	C	D	E	F	G
換気立坑口	0							
主立坑口	0							
扇風機坑道	0							
100m予備ステージ	2							
200mステージ	2						F	
300mステージ	2							
400m予備ステージ	2							
500mステージ	2				D			G
既工事計	10							

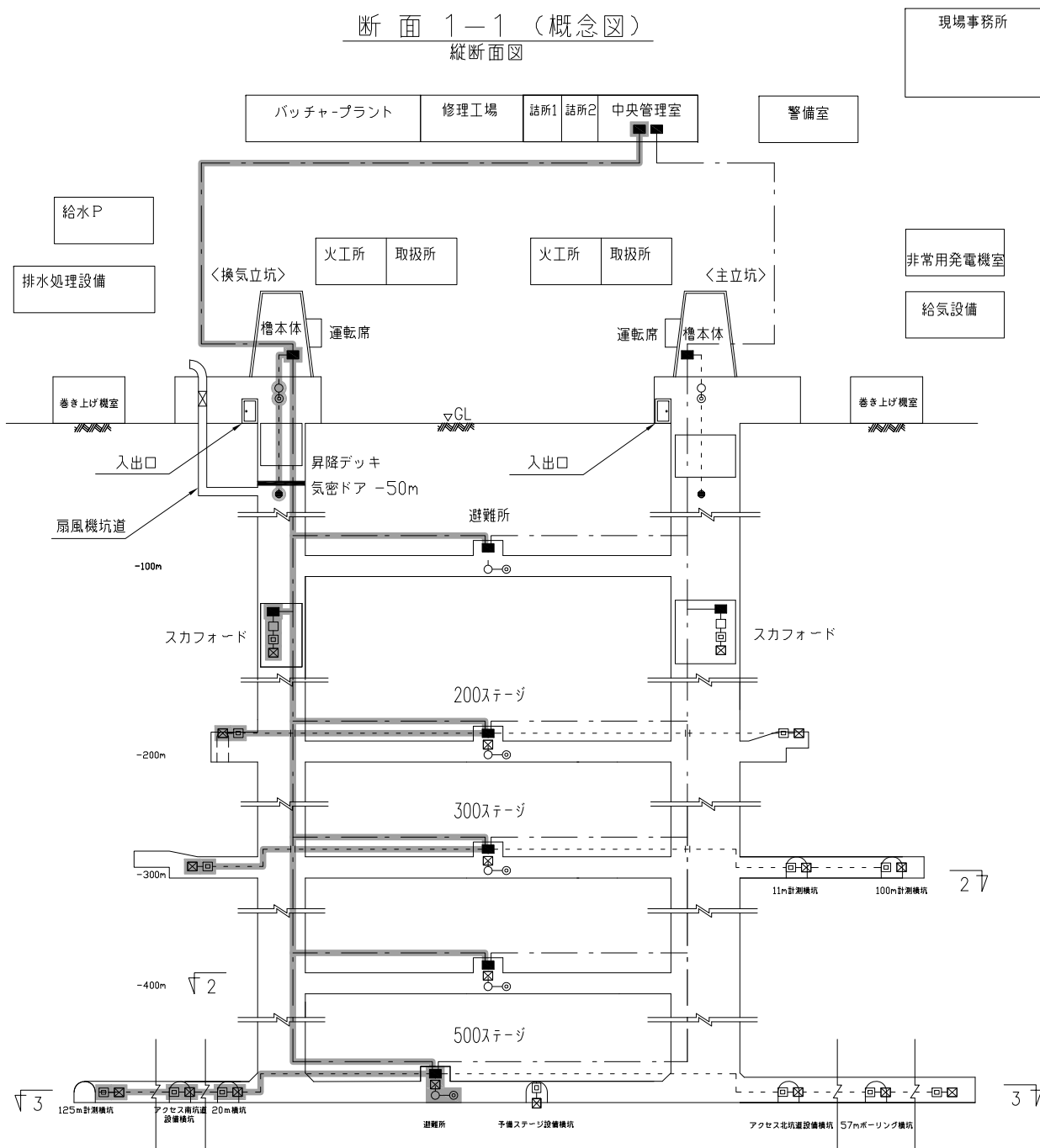
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

坑内管理システム
坑内火災管理システム撤去図(3/3)
(換気立坑側)

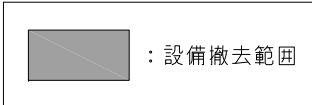
確認
種別
No. 67
令和元年9月

坑内管理システム 坑内環境管理システム撤去図

断面 1-1 (概念図)
縦断面図



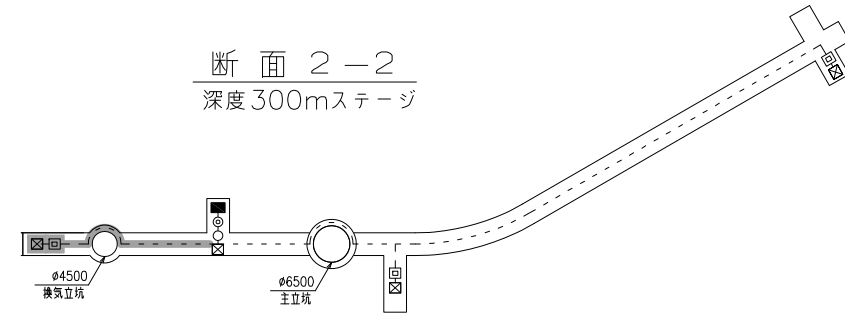
凡例



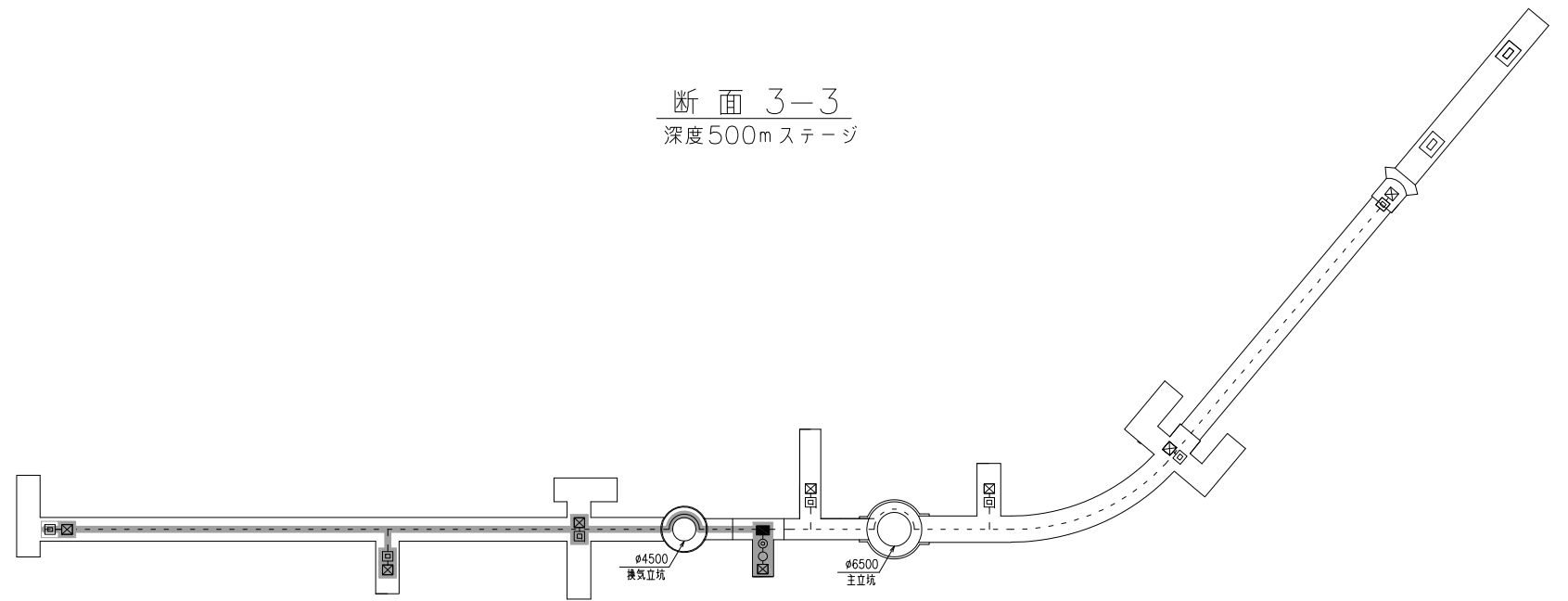
現場事務所

現場事務所

断面 2-2
深度 300m ステージ



断面 3-3
深度 500m ステージ



設置場所	数量表					
	○差圧センサ	◎温湿度センサ	●風速センサ	□粉塵センサ	回酸素センサ	☒ガスセンサ
換気立坑口	1	1	0	0	0	0
主立坑昇降口	1	1	0	0	0	0
スカフォード	0	0	0	2	2	2
-50m	0	0	2	0	0	0
100m 予備ステージ	1	1	0	0	0	0
200m ステージ	1	1	0	0	2	3
300m ステージ	1	1	0	0	3	4
400m 予備ステージ	1	1	0	0	0	1
500m ステージ	1	1	0	0	7	8
既工事小計	7	7	2	2	14	18

凡例

- PLC (計測・制御インターフェース)
- PLC 伝送ライン用 (坑内; 耐燃性ケーブル)
- 差圧センサ
- ◎ 温湿度センサ
- 風速センサ
- 粉塵センサ
- 回 酸素センサ
- ☒ ガスセンサ
- PLC 入力信号用 (坑内; 耐燃性ケーブル)

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

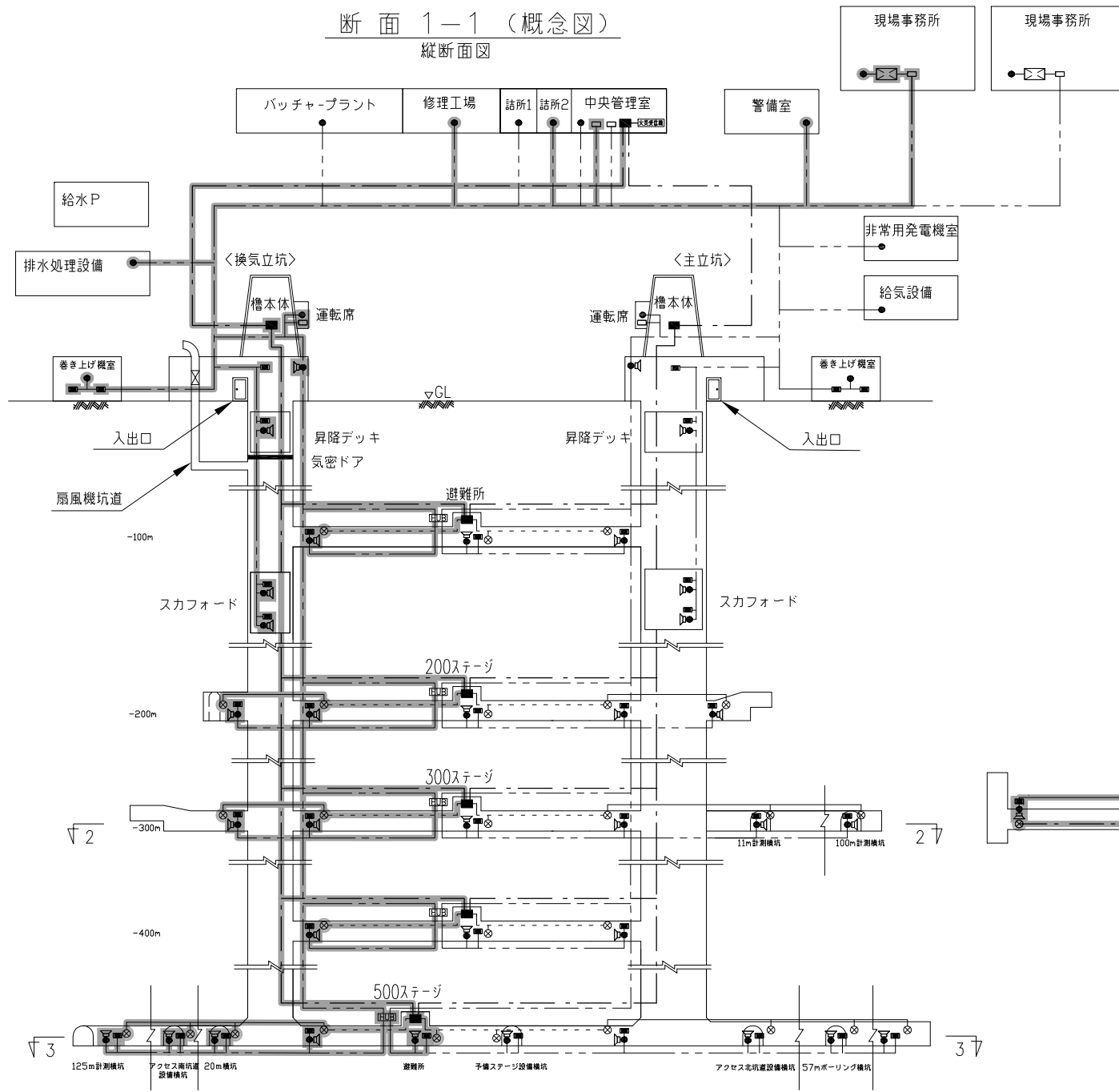
坑内管理システム
坑内環境管理システム撤去図
(換気立坑側)

確認
種別
No. 68
令和元年9月

坑内管理システム 坑内通信監視システム撤去図

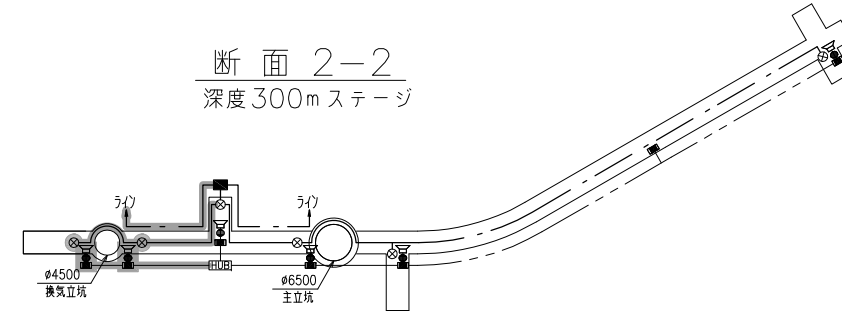
断面 1-1 (概念図)

縦断面図



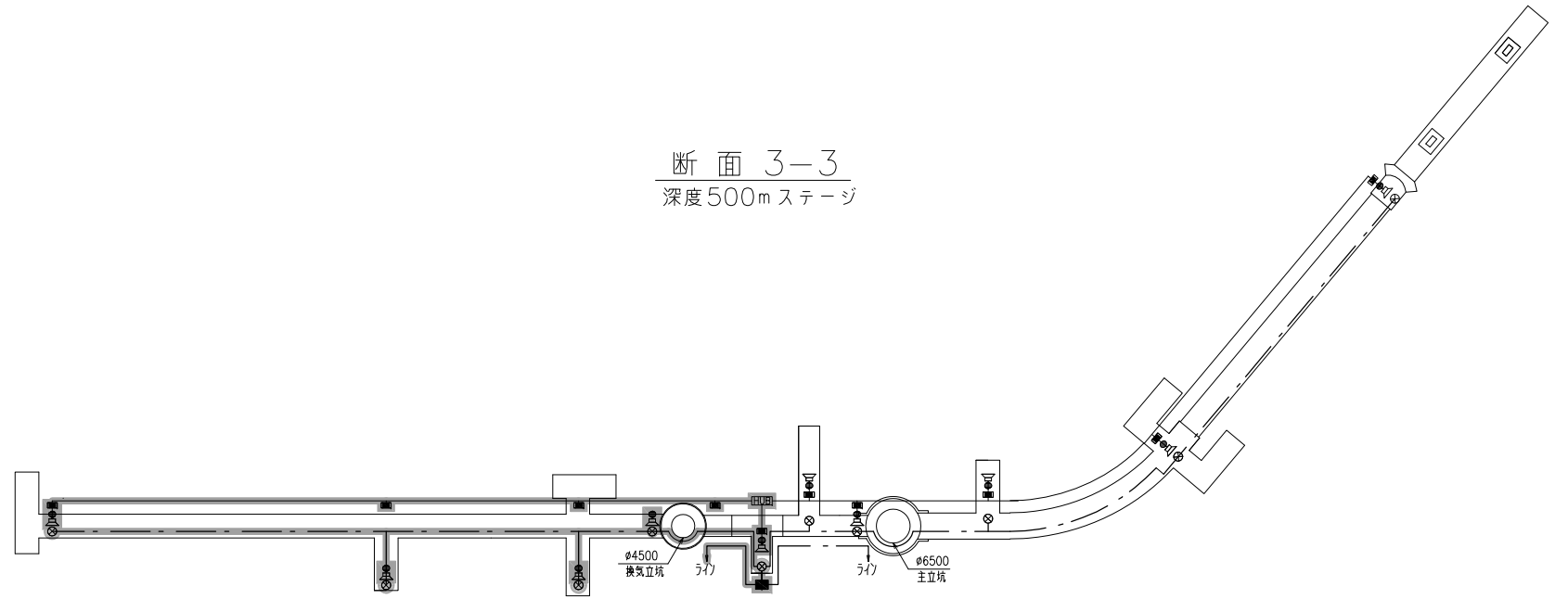
断面 2-2

深度300mステージ



断面 3-3

深度500mステージ



設置場所	数量表				
	● : 電話	■ : 監視カメラ	□ : モニター	📢 : 通報	⊗ : 回転灯
警備室	1	0	0	0	0
バッチャープラント	1	0	0	0	0
修理工場	1	0	0	0	0
話所1	1	0	0	0	0
話所2	1	0	0	0	0
中央管理室	1	0	2	0	0
現場事務所(日区)	1	0	1	0	0
現場事務所(A区)	1	0	1	0	0
非常用発電機室	1	0	0	0	0
給気設備	1	0	0	0	0
排水処理設備	1	0	0	0	0
換気立坑火工所	1	0	0	0	0
主立坑火工所	1	0	0	0	0
換気立坑坑口	1	1	0	1	0
換気立坑運転席	1	0	1	0	0
換気立坑巻上げ機室	1	2	0	0	0
換気立坑スカフォード	2	2	0	2	0
換気立坑昇降デッキ	1	1	0	1	0
主立坑坑口	1	1	0	1	0
主立坑運転席	1	0	1	0	0
主立坑巻上げ機室	1	2	0	0	0
主立坑スカフォード	2	2	0	2	0
主立坑昇降デッキ	1	1	0	1	0
100m予備ステージ	3	3	0	3	3
200mステージ	5	5	0	5	5
300mステージ	6	7	0	6	6
400m予備ステージ	3	3	0	3	3
500mステージ	10	10	0	10	10
既工事計	52	40	6	35	27

凡例

- IP電話
- 監視カメラ
- 監視カメラ・IP電話用光線(坑内;耐燃性ケーブル)
- カメラモニター(パソコン)
- 📢 一斉通報(警報)
- ☎ 電話交換機
- ⊗ 回転灯
- PLC(計測・制御インターフェース)
- PLC制御用(坑内;耐燃性ケーブル)
- PLC入力信号用(坑内;耐燃性ケーブル)

凡例

- : 設備撤去範囲

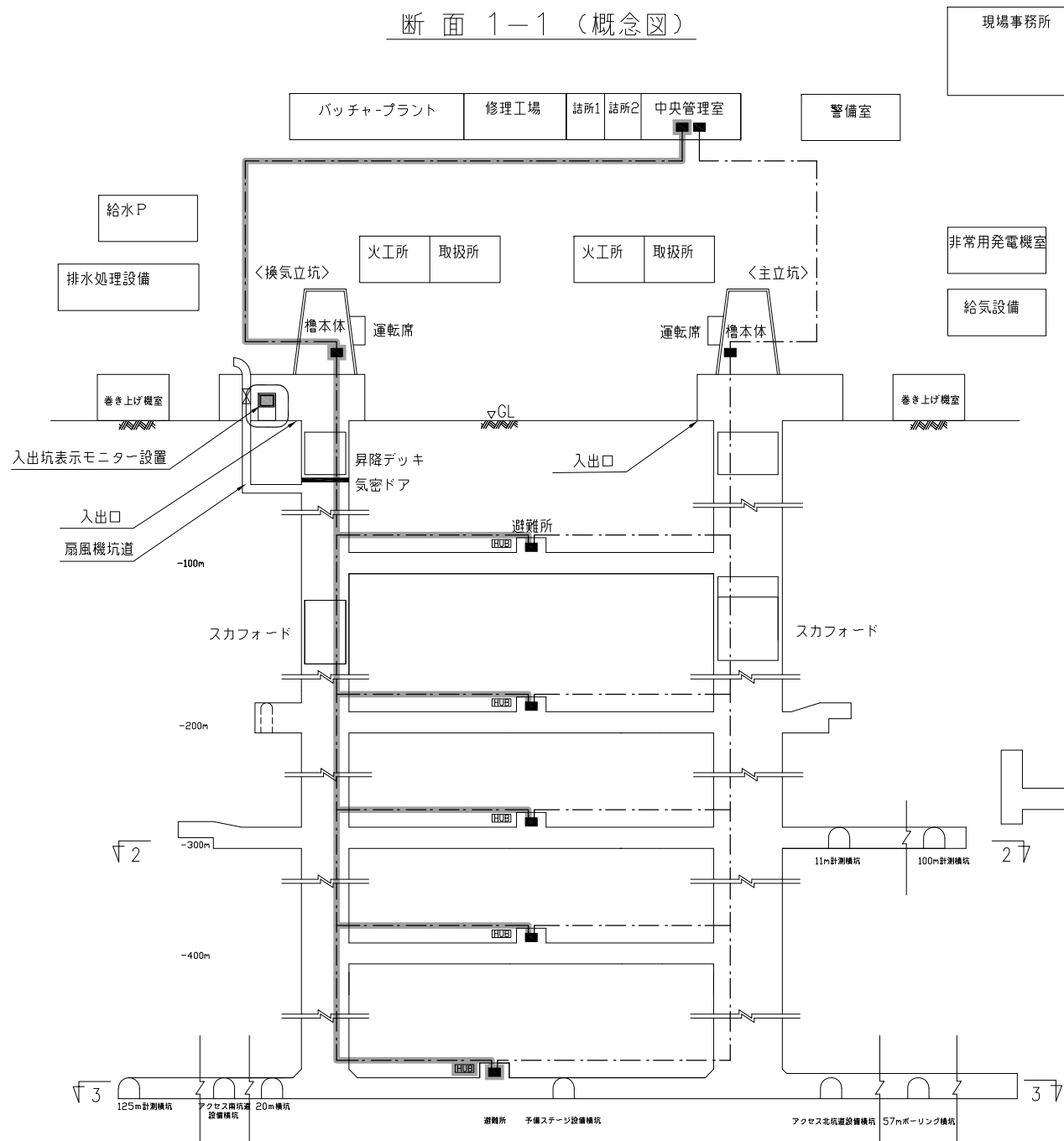
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

坑内管理システム
坑内通信監視システム撤去図
(換気立坑側)

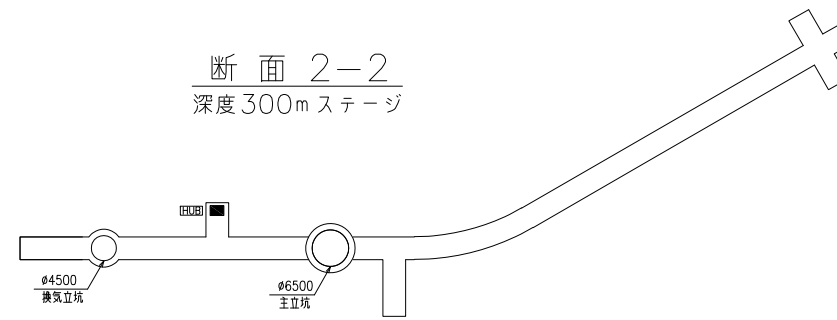
確認
種別 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター
No. 69 令和元年9月

坑内管理システム撤去図

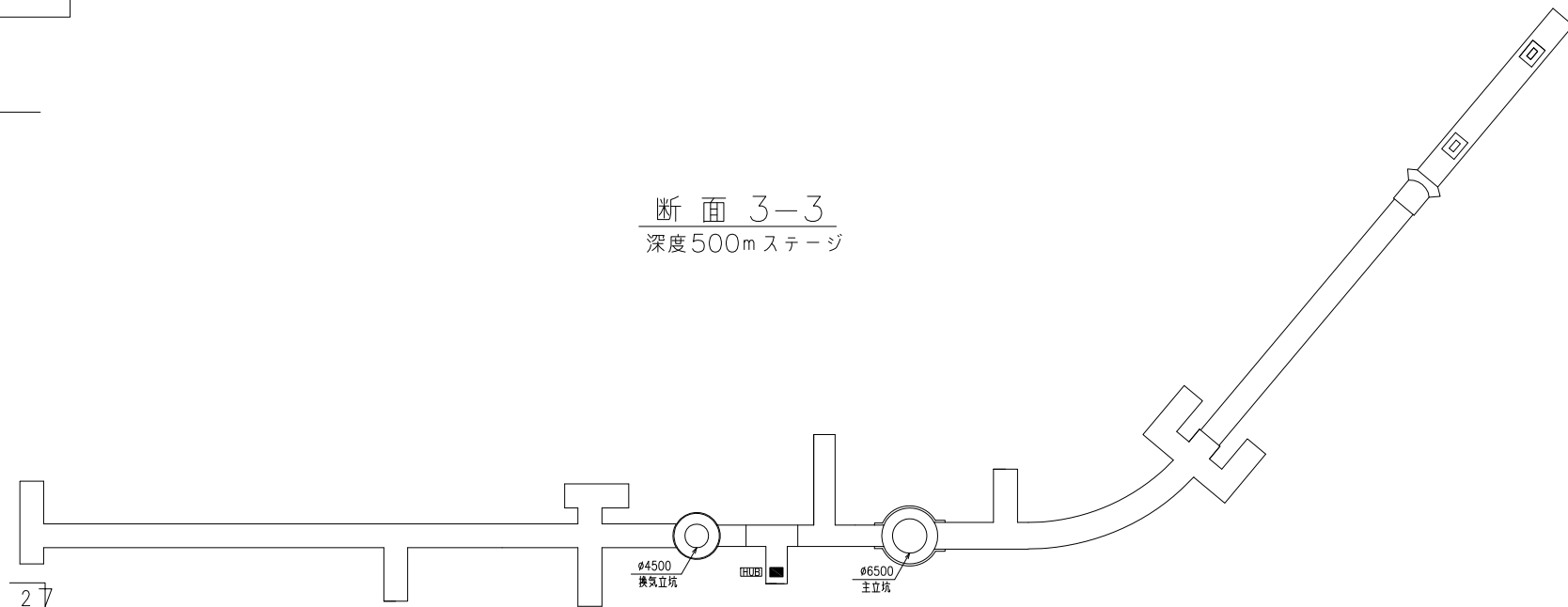
断面 1-1 (概念図)



断面 2-2
深度 300m ステージ



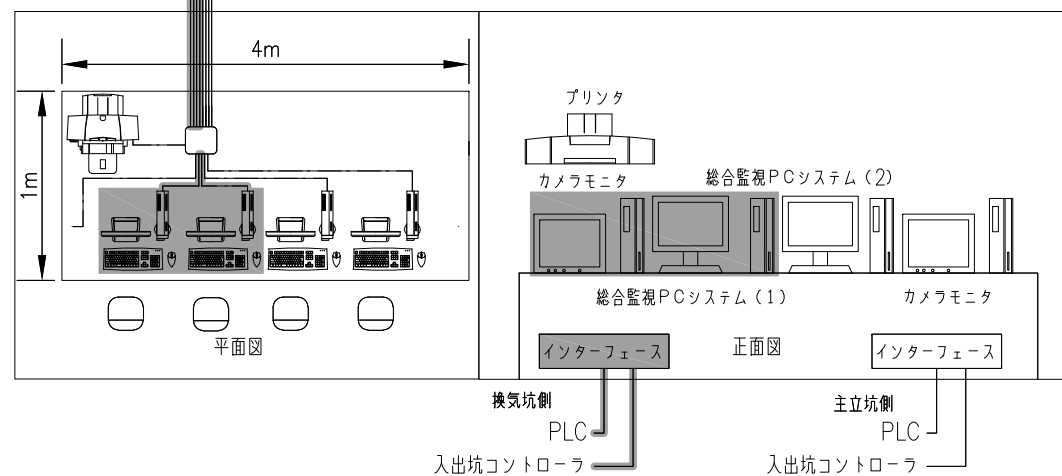
断面 3-3
深度 500m ステージ



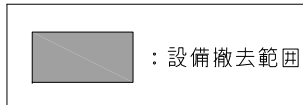
凡例

- HUB (計測・制御インターフェース)
- PLC伝送ライン用 (坑内; 耐燃性ケーブル)

中央管理室システム概念図



凡例



数量表

設置場所	PLC	Hub
中央管理室	2	
立坑口	2	
100m予備ステージ	1	1
200m予備ステージ	1	1
300mステージ	1	1
400m予備ステージ	1	1
500mステージ	1	1
既工事計	9	5

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

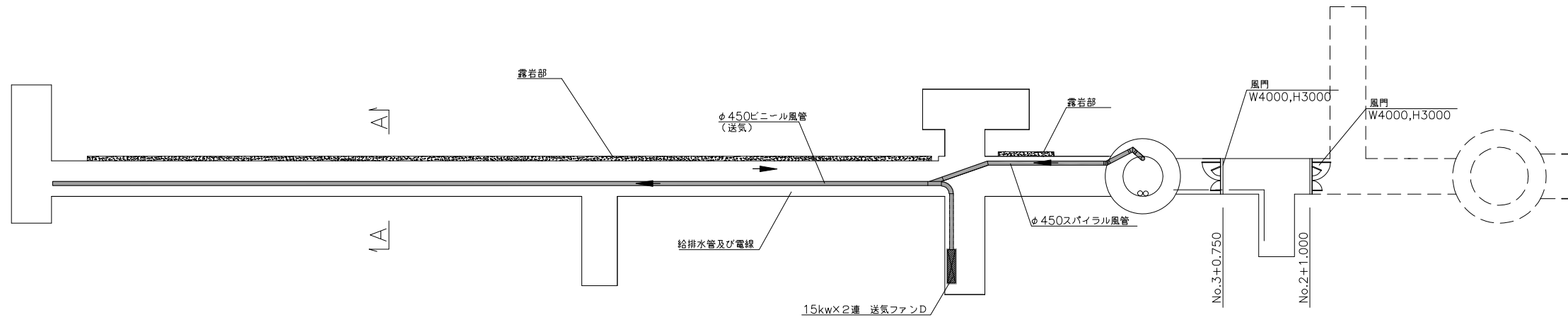
坑内管理システム撤去図
(換気立坑側)

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

種別 No. 70 令和元年9月

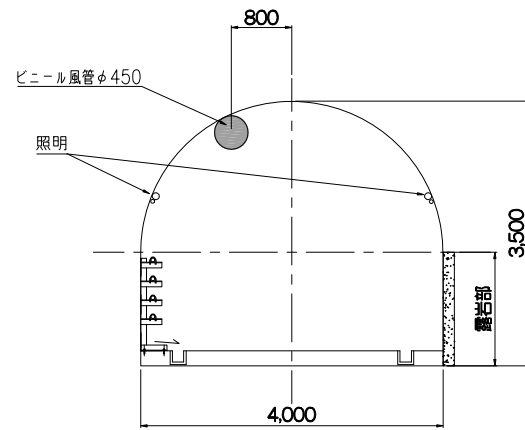
深度500mステージ 換気設備撤去図

平面図 (500mステージ計画図) S=1/300

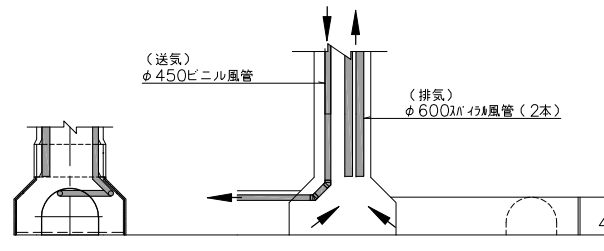


標準断面図 S=1/50

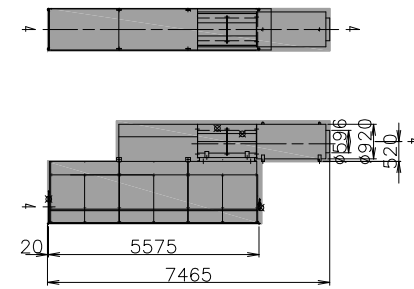
A - A



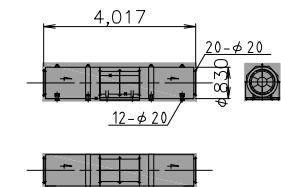
立坑付近断面図 S=1/300



500m /minファン+集塵機 (参考図) S=1/100



15kwX2連 送気ファン S=1/100



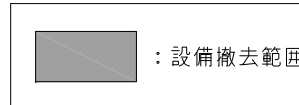
換気設備仕様

名称	参考仕様
500m ³ /min集塵機 (地上部)	処理風量 : 500m ³ /min×4.9kPa(500mmAq) 清浄度 : 0.1mg/m ³ 以下 電源 : AC220V 動力 : コントラファン 60kW コンプレッサー 1.5kW 総重量 : 4825kg
15kw×2連 送気ファン	処理風量 : 300m ³ /min×4.4kPa(450mmAq) 電源 : AC220V 30kW 総重量 : 1000kg

その6工事換気設備数量表

種別	数量	備考
ビニール風管 φ450 張替	274m	GL-200~-474m
風門A(4.0×3.0鋼製)設置	1箇所	製作はその5工事で済み

凡例



国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

深度500mステージ
換気設備撤去図 (換気立坑側)

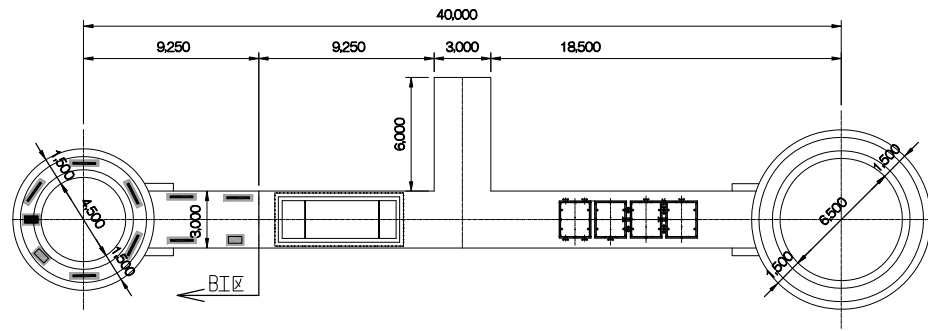
S=図示

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

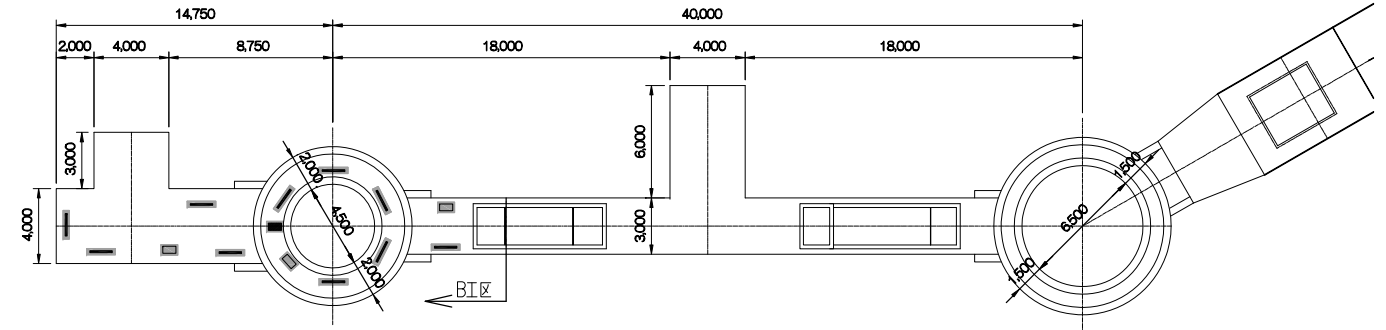
種別 No. 71 令和元年9月

深度100m,深度200m,深度300mステージ 坑内照明設備撤去図

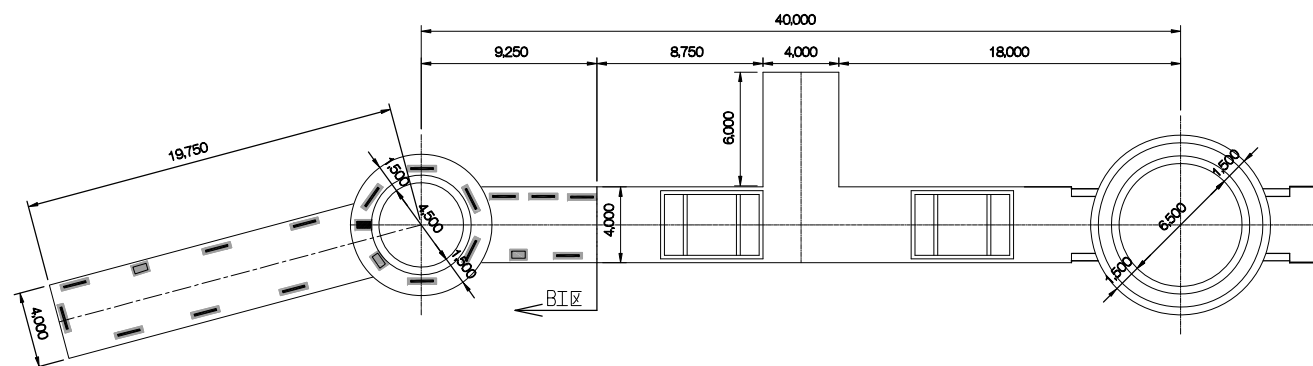
深度100 m ステージ S=1/200



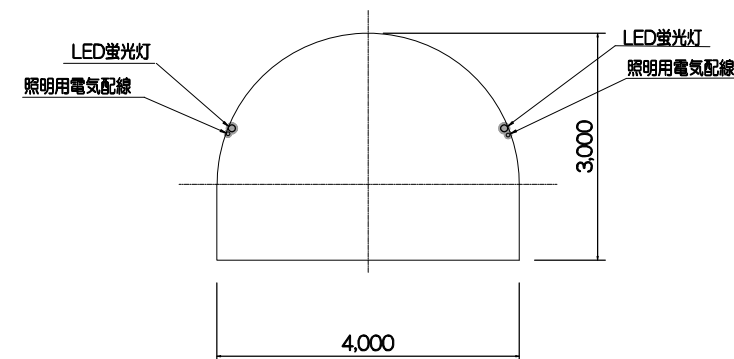
深度200 m ステージ S=1/200



深度300 m ステージ S=1/200



標準断面図 S=1/50



- 凡例
- 40W
 - 20W
 - 20W(非常用)

- 凡例
- : 設備撤去範囲

項目	仕様	単位	GL-100	GL-200	GL-300
蛍光灯(LED)	40W	本	8	10	16
蛍光灯(LED)	20W	本	1	1	1
蛍光灯(LED)	20W(非常用)	本	2	3	3
電気配線	照明用	m	30	54	60

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

深度100m,深度200m,深度300mステージ
坑内照明設備撤去図(換気立坑側)

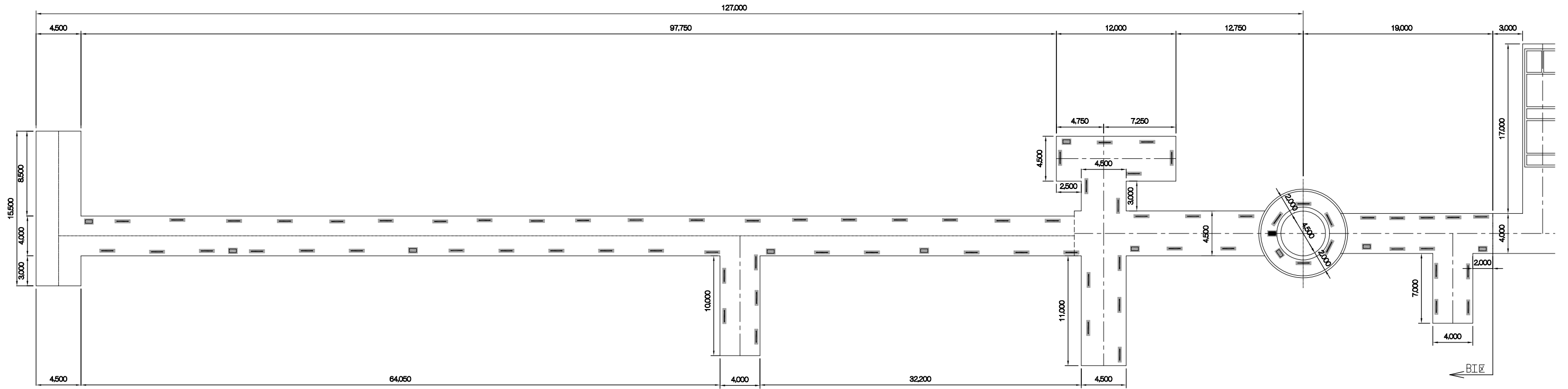
S=図示

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

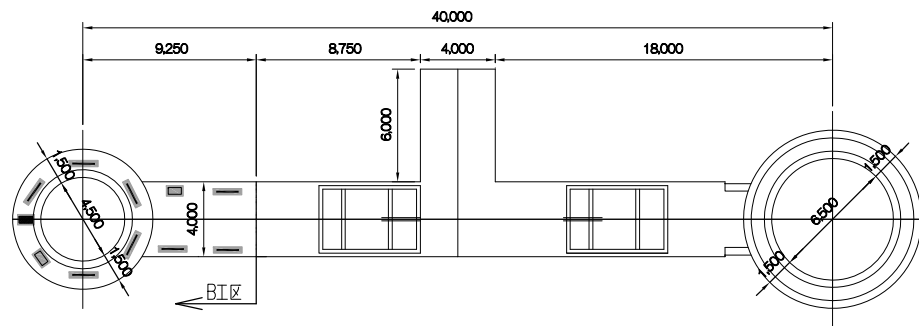
種別 No. 72 令和元年9月

深度400m,深度500mステージ 坑内照明設備撤去図

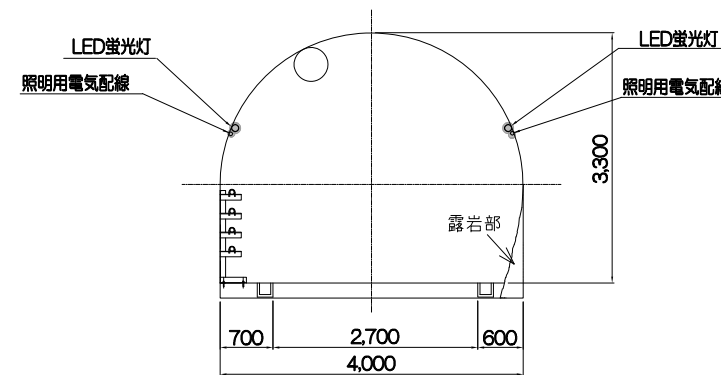
深度500mステージ S=1/200



深度400mステージ S=1/200



標準断面図 S=1/50



凡例

- 40W
- 20W
- 20W(非常用)

凡例

- : 設備撤去範囲

項目	仕様	単位	GL-400	GL-500
蛍光灯(LED)	40W	本	8	79
蛍光灯(LED)	20W	本	1	1
蛍光灯(LED)	20W(非常用)	本	2	10
電気配線	照明用	m	34	422

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

深度400m,深度500mステージ
坑内照明設備撤去図(換気立坑側)

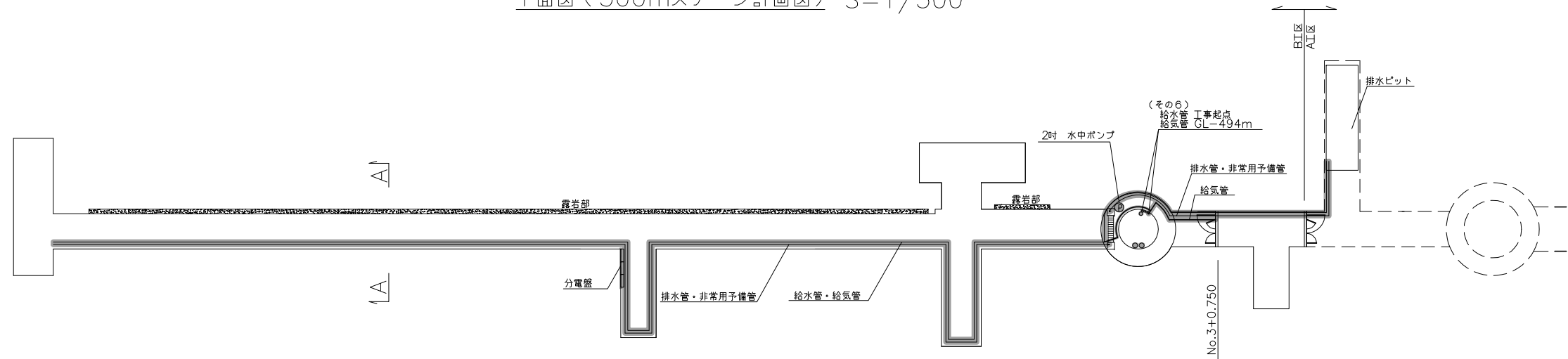
S=図示

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

種別 No. 73 令和元年9月

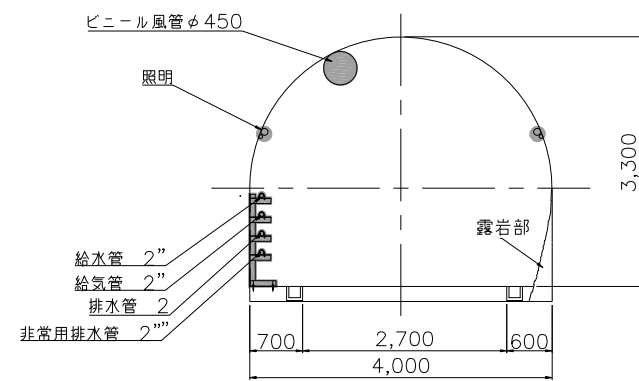
深度500mステージ 坑内仮設備撤去図

平面図(500mステージ計画図) S=1/300



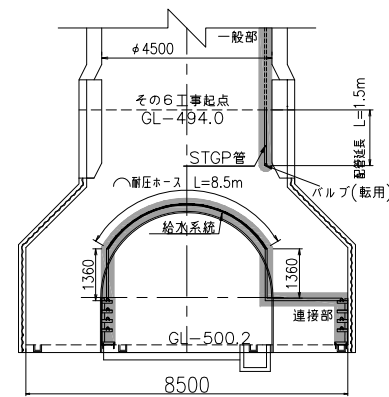
標準断面図 S=1/50

A - A

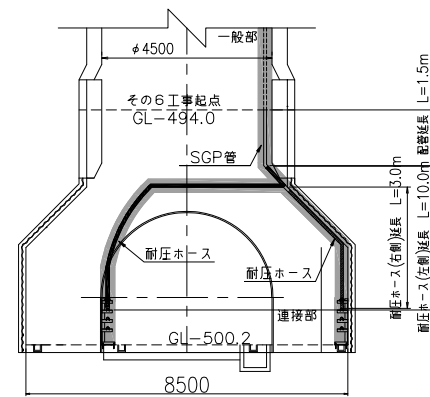


接続部詳細系統図 S=1/100

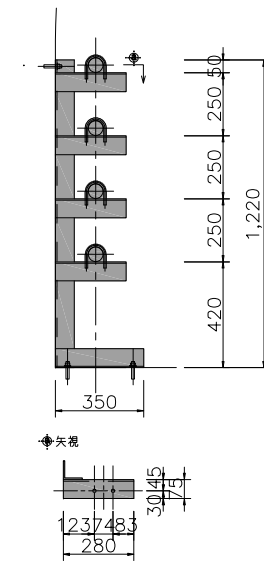
給水・排水系統図



給気系統図



配管ラック詳細図 S=1/15



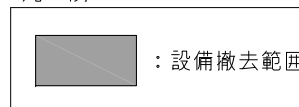
GL-500m配管類数量一覧表

項目	延長(m)	エルボ個数	チース個数	耐圧ホース(m)	配管ラック(基)	備考
給水管2"	174.33	10	1	8.5	-	バルブ設置を含む
給気管2"	173.79	13	1	13.0	-	バルブ設置を含む
排水管2"	191.98	14	-	-	-	
非常用排水管2"	191.70	14	-	-	-	
取り付け治具	-	-	-	-	40	

配管ラック単位数量一覧表

項目	延長(mm)	単位重量(kg/本)	本数(本)	重量(kg)
L75×75×6	280	1.918	4	7.672
L75×75×6	350	2.398	1	2.398
L75×75×6	1220	8.357	1	8.357
合計				18.427
アンカーボルト M12	70		3	
U字ボルト φ50用			4	

凡例



国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

深度500mステージ
坑内仮設備撤去図(換気立坑側)

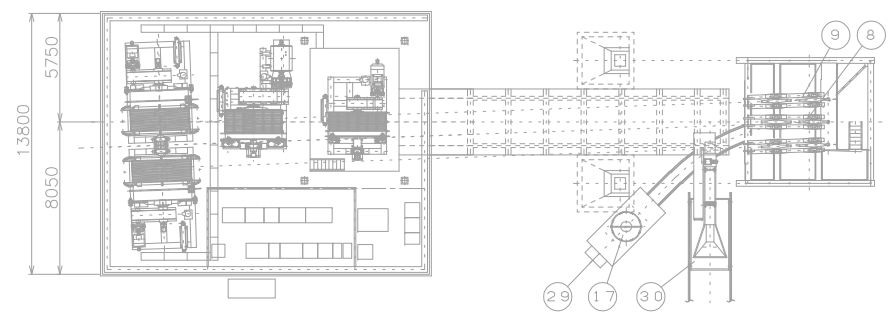
S=図示

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

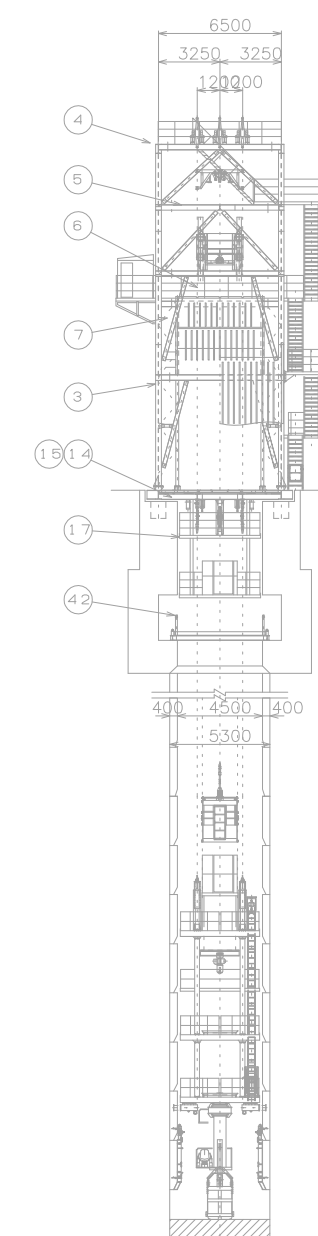
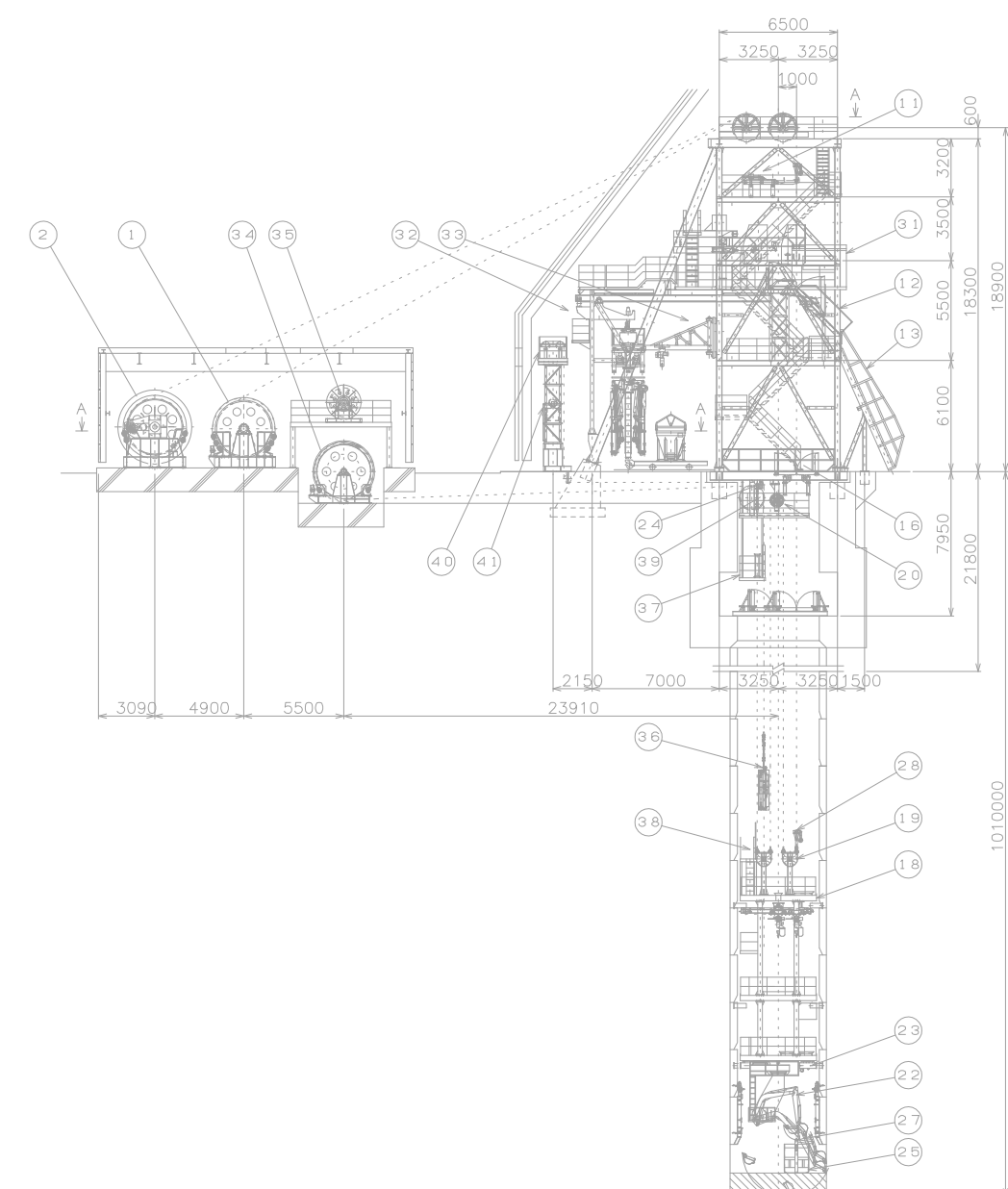
種別 No. 74 令和元年9月

換気立坑 槽設備全体図 S=1/100

凡例
————— : 設備撤去範囲



断面 A~



	ケーブル巻上げ機	スカフォード巻上げ機	人ケーブル巻上げ機
電動機出力	600kW (VVVF)	37kW×2台	150kW (VVVF)
ロープ張力	153.2kN	332.3kN/4本	42.8kN
ロープ速度	300m/min	ロープ22m/min 作業床5.5m/min	150m/min
ドラム直径	φ1700mm	φ2300mm	φ1500mm
ドラム巾	1486mm	1432mm	951mm
ロープ径	φ36mm	φ31.5mm	φ28mm
巻上距離	約1020m	約990m	約995m

43				
42	気密室	1式		
41	ガイドロープ緊張装置	1		
40	ガイドロープ	8		
39	人車トップストップ	1		
38	下部人車乗場	1		
37	坑口人車乗場	1		
36	人車ケーシング	1	5人乗り	
35	ガイドロープ巻上機	1	15KW	
34	人車巻上機	1	150KW	
33	2.85tバケット	1		
32	ジャンボ吊装置	1		
31	操作室	1		
30	コンベヤ台車	1		
29	坑口台車	1		
28	ワイダー	1		
27	ケーブル吊金物	1		
26	1.5m3コンクリートバケット	2		
25	2.0m3ケーブル	2		
24	ワイヤーロープ調整金物	2		
23	油圧ジャッキ	4		
22	積込機	1		
21	欠車	1		
20	スカホーフ降下げストップ	2	PCD720	
19	スカホーフ降ストップ	4	PCD720	
18	3床式スカホーフ	1		
17	副巻戻装置	1		
16	坑口安全箱	1		
15	坑口ドア	1		
14	坑口座席	1		
13	ズリシュート	1		
12	ズリ明ドア	1		
11	ワイダー受	1		
10	欠車			
9	スカホーフトップストップ	4	PCD1500	
8	イベルトップストップ	2	PCD1500	
7	ズリ明点検フロア	1		
6	ズリ明フロア	1		
5	ワイダー受フロア	1		
4	トップフロア	1		
3	橋	1		
2	スカホーフ巻上機	2	55KW	
1	ケーブル巻上機	1	600KW	
品名	品名	数量	単重合計重量(kg)	備考

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
 瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

換気立坑 槽設備全体図

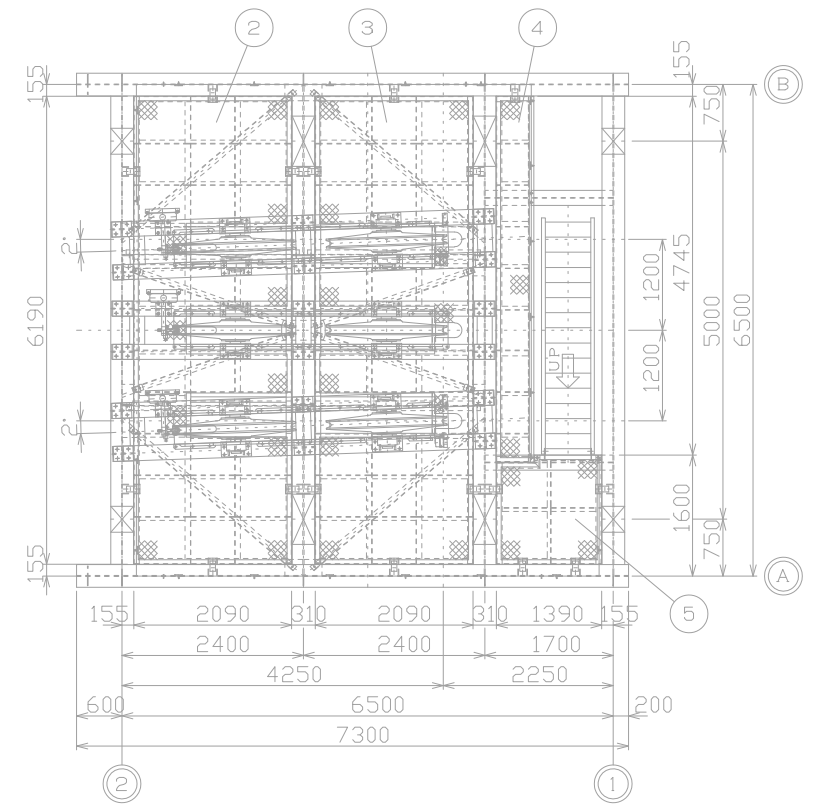
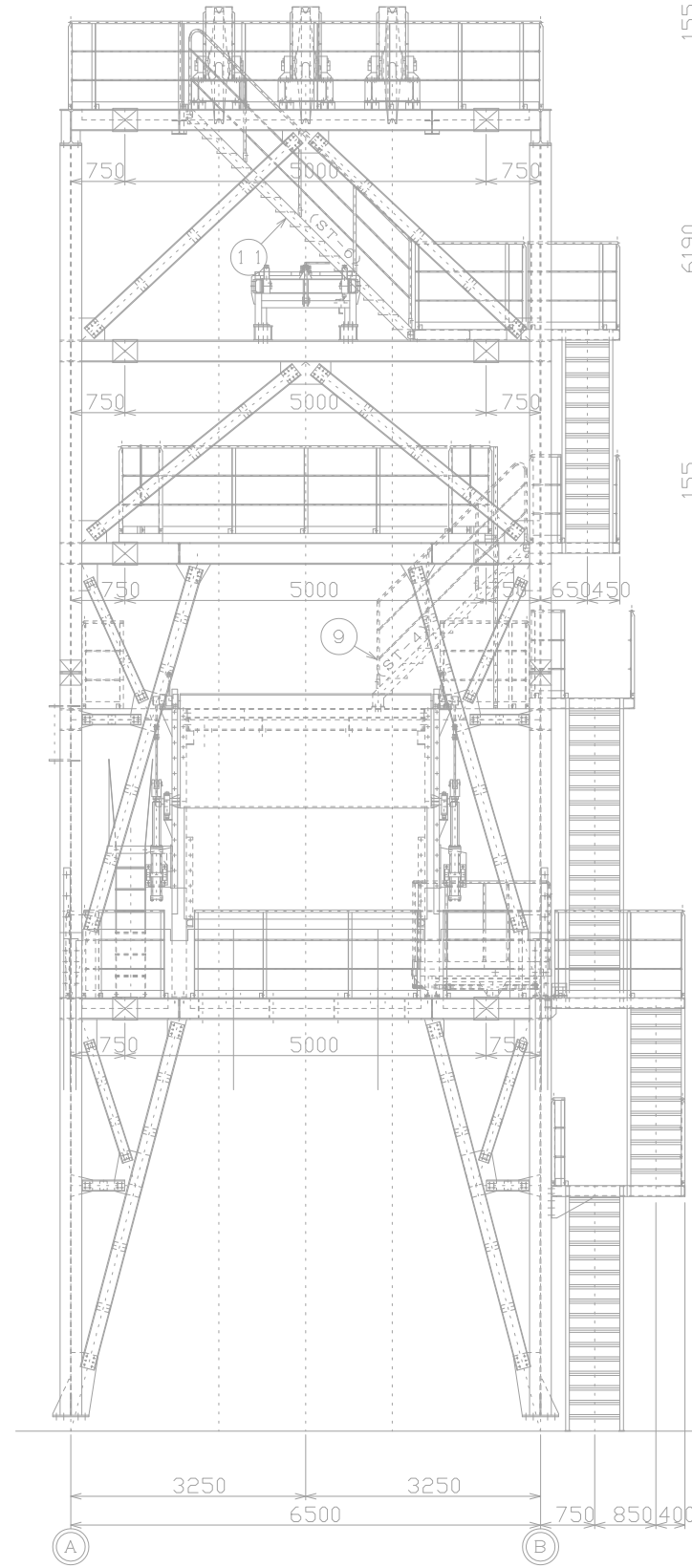
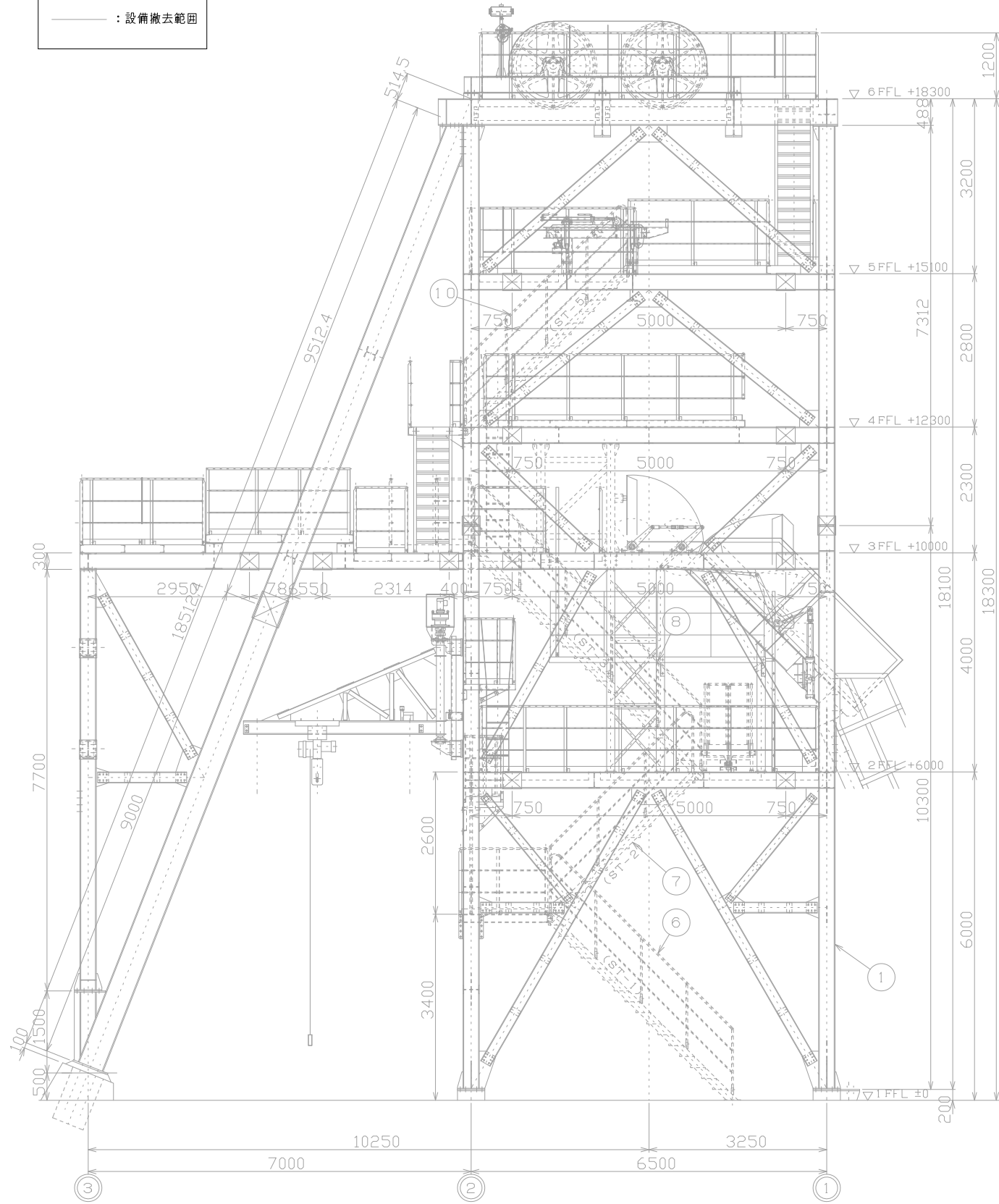
S=1/100

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター
 種別 No. 75 令和元年9月

凡例

— : 設備撤去範囲

換気立坑 櫓本体図 (1/2) S=1/50



6F FL+18300

品番	名称	材質	数量	単重	合計重量(kg)	備考
11	階段(ST-6)	STK400 SS400	1			
10	階段(ST-5)	STK400 SS400	1			
9	階段(ST-4)	STK400 SS400	1			
8	階段(ST-3)	STK400 SS400	1			
7	階段(ST-2)	STK400 SS400	1			
6	階段(ST-1)	STK400 SS400	1			
5	踊場	SS400	1			
4	踊場	SS400	1			
3	踊場	SS400	1			
2	踊場	SS400	1			
1	櫓フレーム本体	SS400	1			
				単重	合計	備考
				重量(kg)		

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

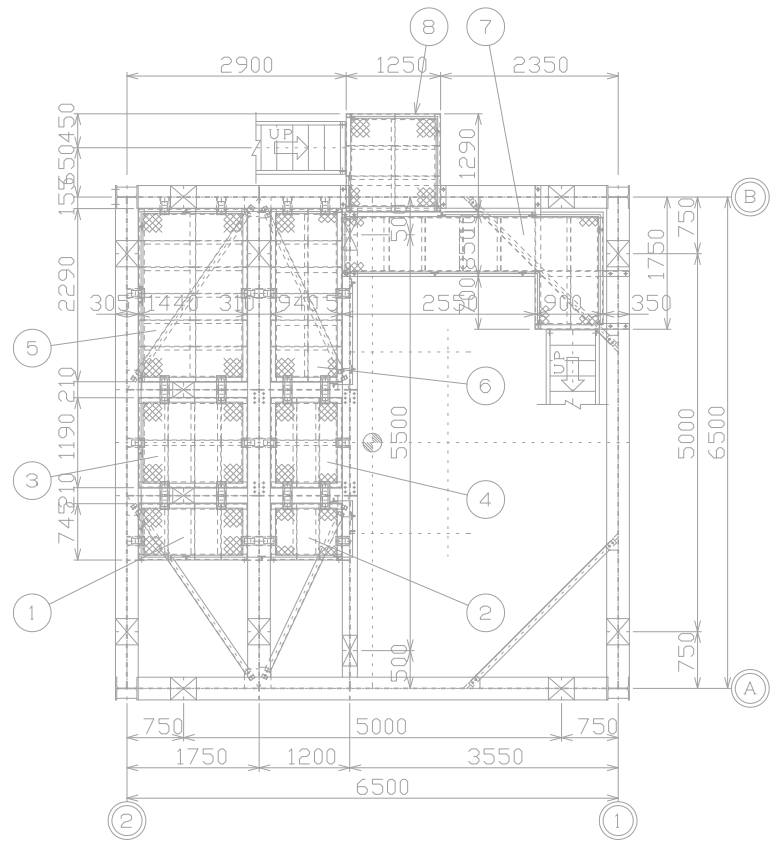
換気立坑 櫓本体図 (1/2)

S=1/50

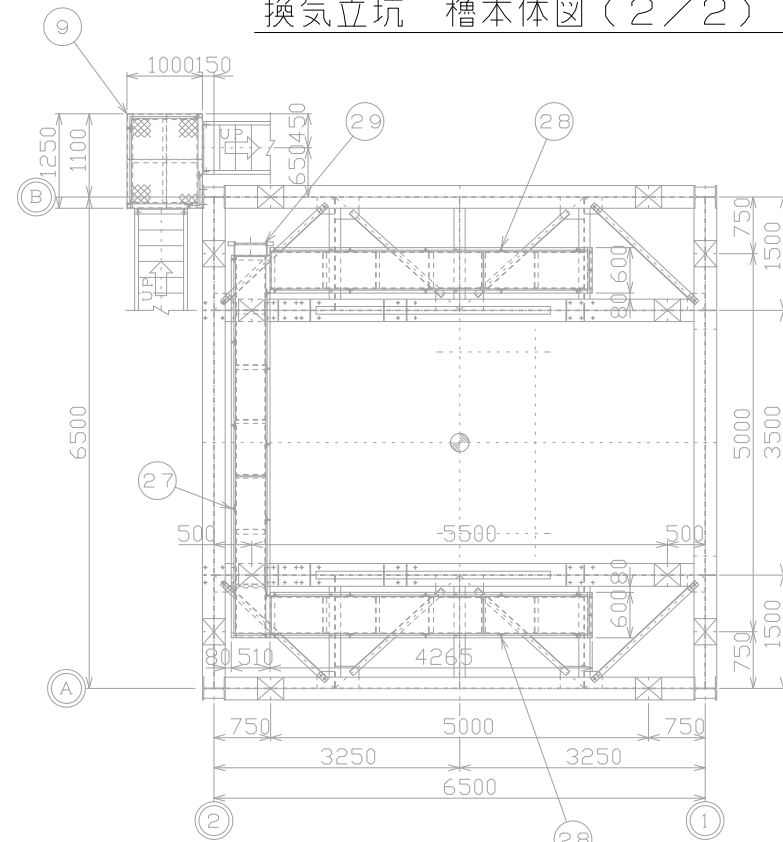
確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

種別 No. 76 令和元年9月

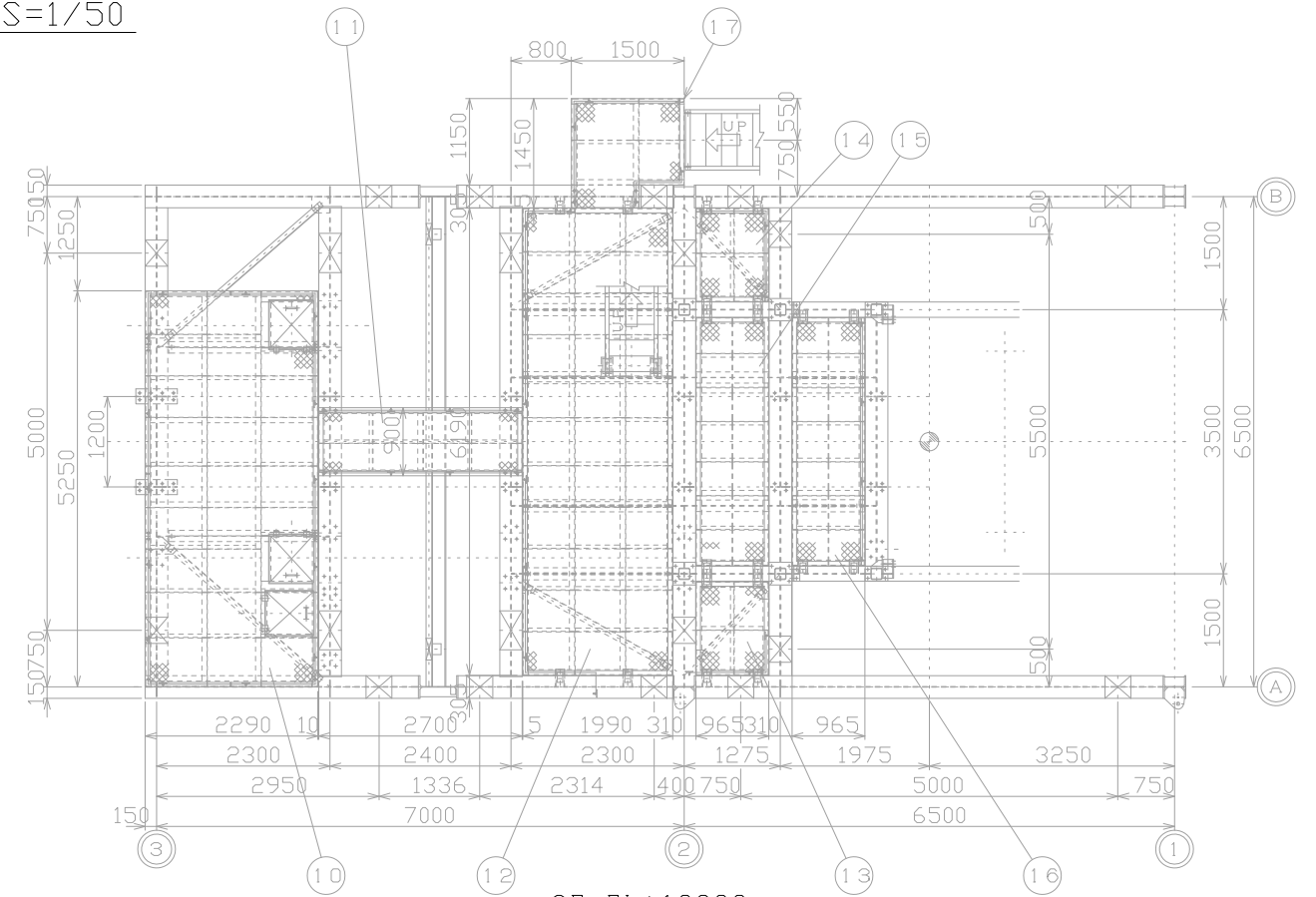
換気立坑 槽本体図(2/2) S=1/50



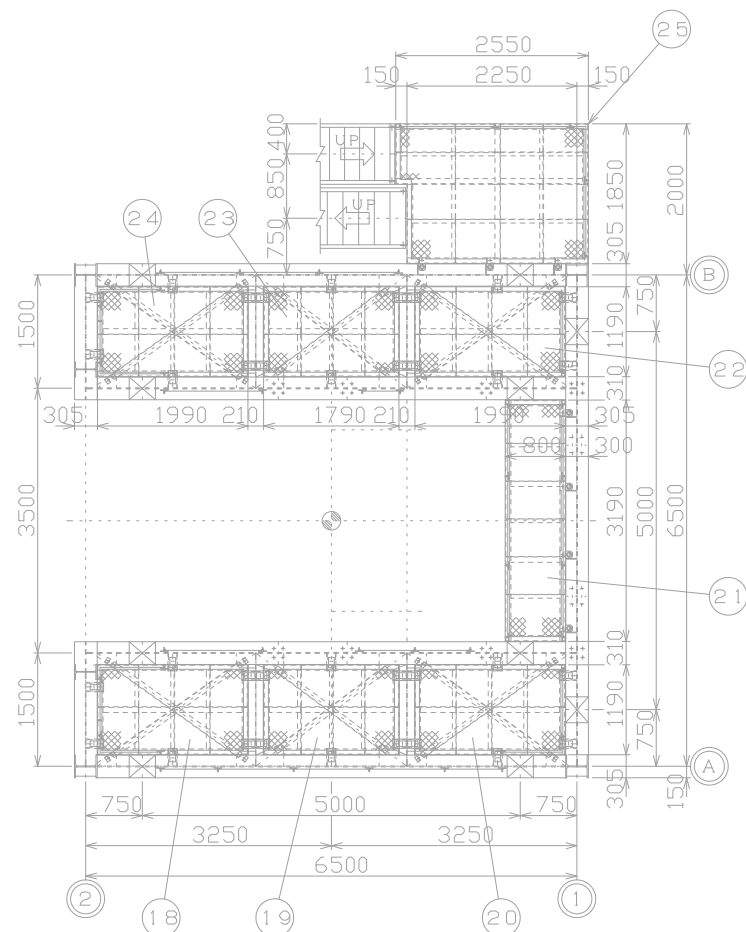
5F FL+15100



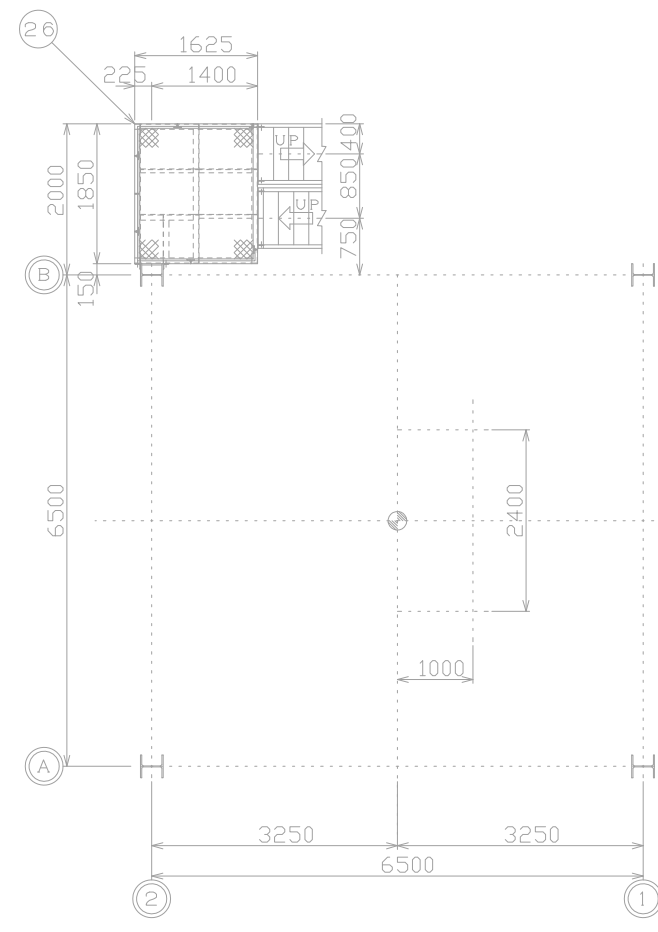
4F FL+12300



3F FL+10000



2F FL+6000



中2F FL+3400

品番	名称	材質	数量	単重	合計重量(kg)	備考
29	梯子	SS400	1			
28	メンテデッキ	SS400	2			
27	メンテデッキ	SS400	1			
26	踊場	SS400	1			
25	踊場	SS400	1			
24	踊場	SS400	1			
23	踊場	SS400	1			
22	踊場	SS400	1			
21	踊場	SS400	1			
20	踊場	SS400	1			
19	踊場	SS400	1			
18	踊場	SS400	1			
17	踊場	SS400	1			
16	踊場	SS400	1			
15	踊場	SS400	1			
14	踊場	SS400	1			
13	踊場	SS400	1			
12	踊場	SS400	1			
11	踊場	SS400	1			
10	踊場	SS400	1			
9	踊場	SS400	1			
8	踊場	SS400	1			
7	踊場	SS400	1			
6	踊場	SS400	1			
5	踊場	SS400	1			
4	踊場	SS400	1			
3	踊場	SS400	1			
2	踊場	SS400	1			
1	踊場	SS400	1			

凡例
 : 設備撤去範囲

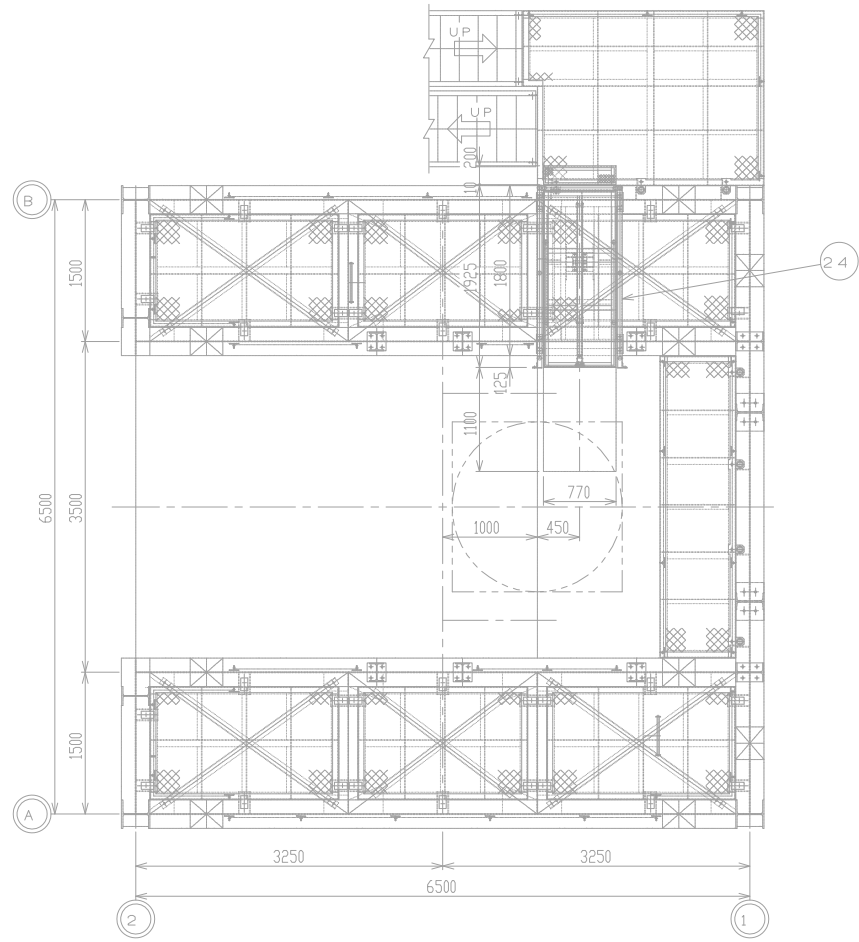
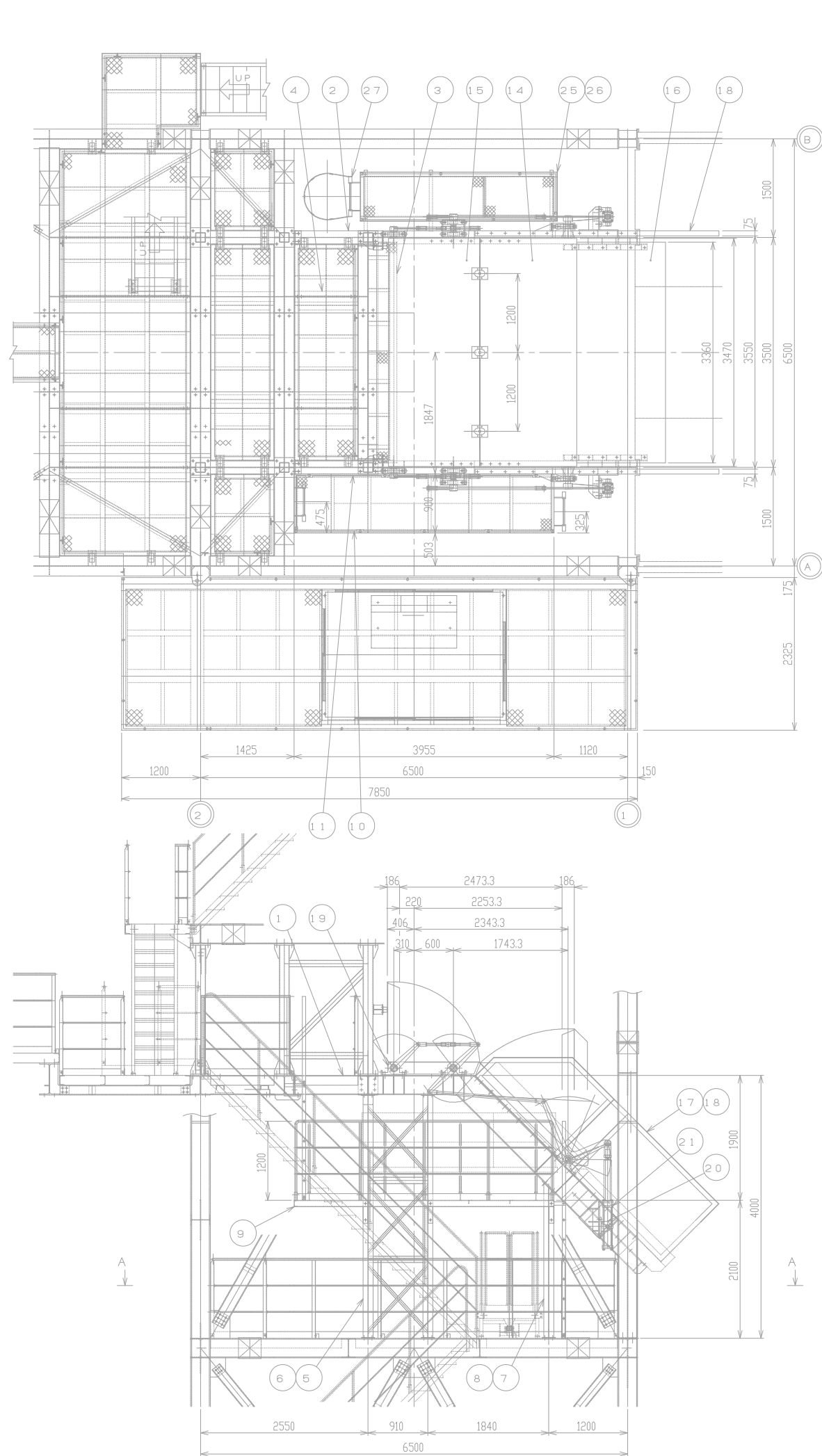
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
 瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

換気立坑 槽本体図(2/2)

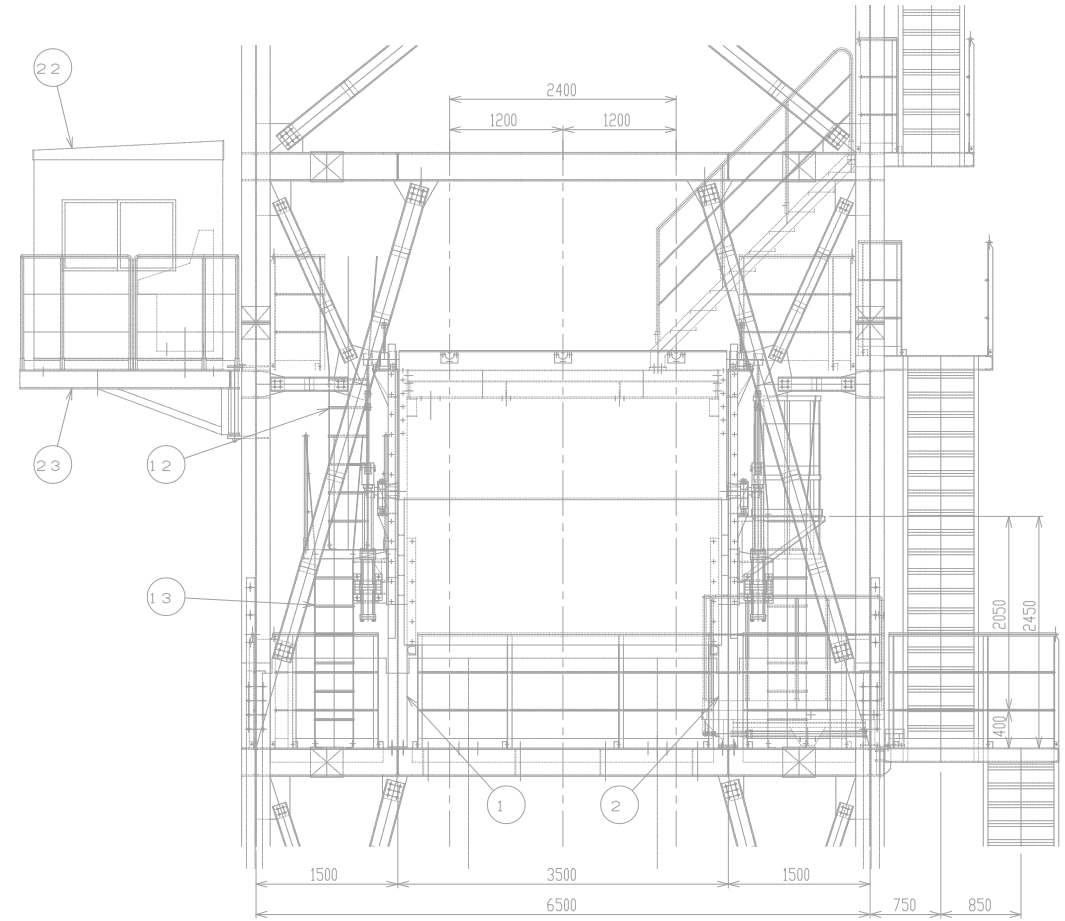
S=1/50

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

種別 No. 77 令和元年9月



断面 A-A



凡例
— : 設備撤去範囲

品番	名称	材質	数量	備考
1	フレーム	SS400	1	
2	フレーム	SS400	1	
3	フレーム及踊場	SS400	1	
4	水平フレーム	SS400	2	
5	支柱フレーム	SS400	1	
6	支柱フレーム	SS400	1	
7	支柱	SS400	1	
8	支柱	SS400	1	
9	踊場	SS400	1	
10	手摺	STK400	1	
11	手摺	SS400	1	
12	梯子	SS400	1	
13	梯子	SS400	1	
14	スリ明ドア A	SS400	1	
15	スリ明ドア B	SS400	1	
16	スリシュート	SS400	1	
17	鋼板	SS400	1	
18	鋼板	SS400	1	
19	軸受	SS400	8	
20	T0型トフニオン軸受	SS400	4	
21	油圧シリンダー FF-SA1TC125BBS00ABD-YPNJ	黒鋼	2	
22	操作室	SS400	1	
23	操作室取付フレーム	STK400 SS400	1	
24	ジャンボ吊り装置	STK400 SS400	1	
25	デッキ	SS400	1	
26	サポート	SS400	3	
27	梯子	SS400	1	

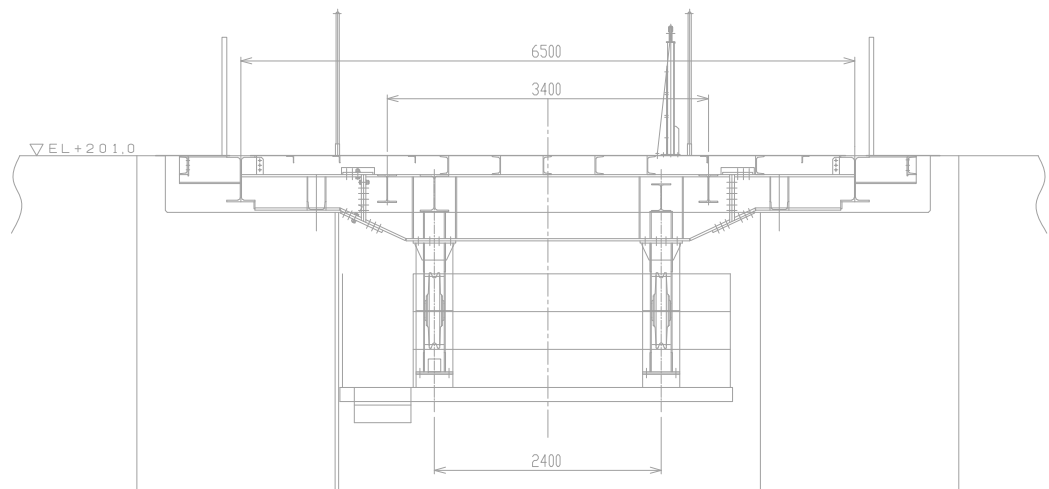
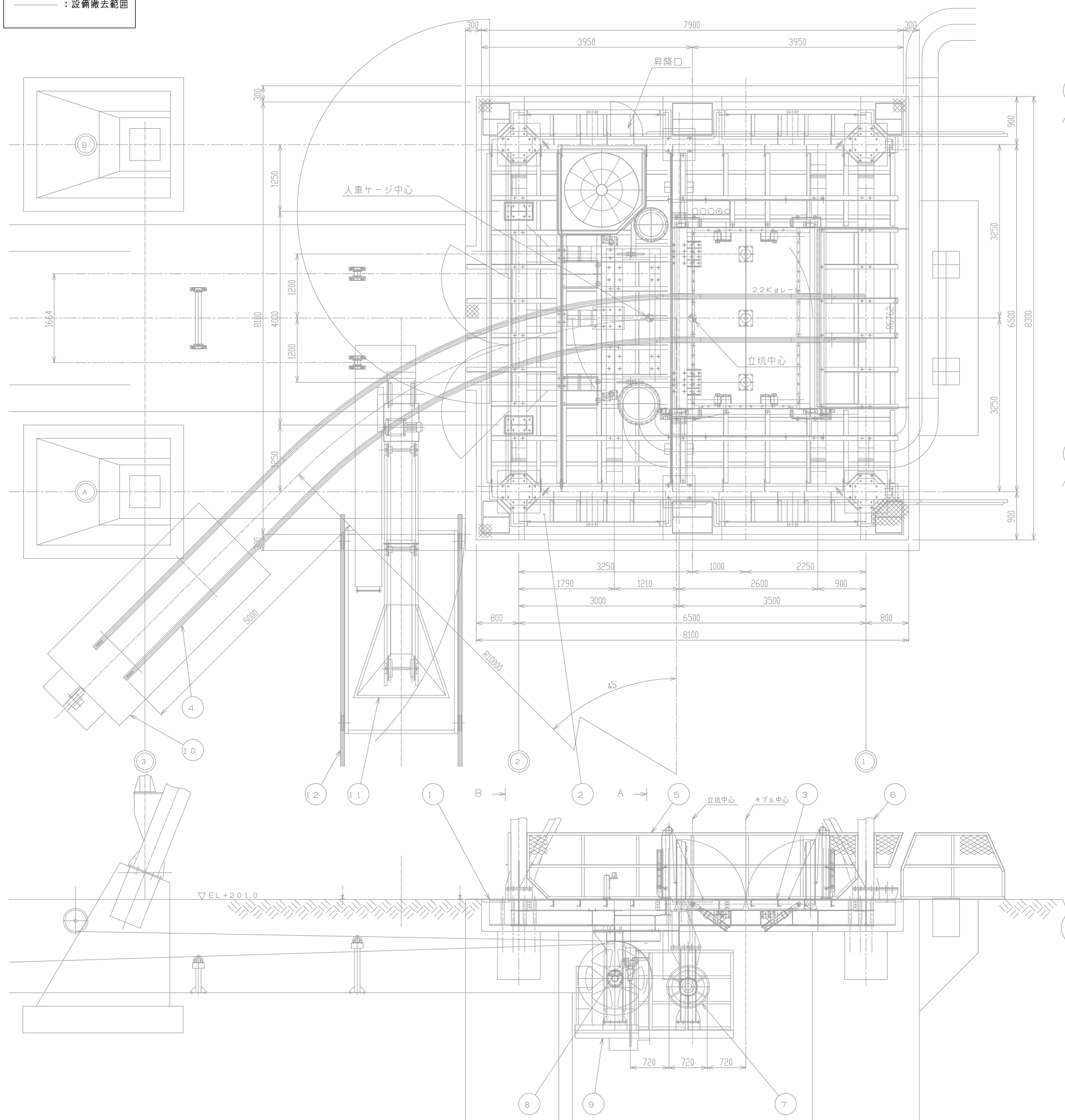
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
 瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

換気立坑
 キブル転倒装置
 (転覆ドア・シュート)組立図(1/2)
 S=1/40

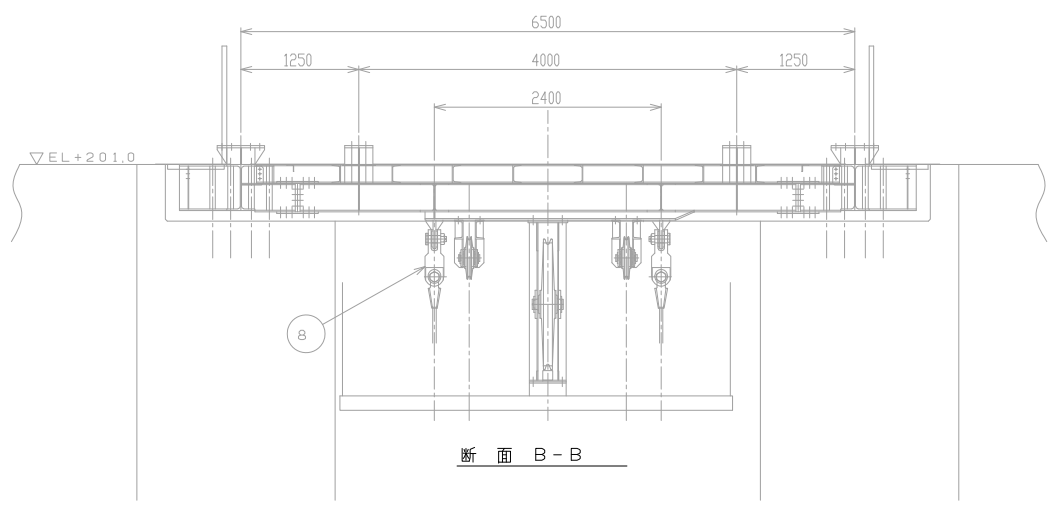
確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター
 種別 No. 78 令和元年9月

凡例

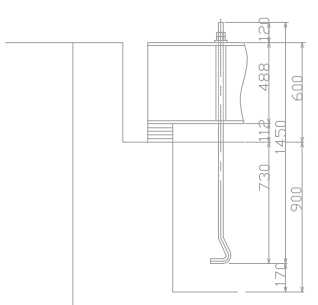
— : 設備撤去範囲



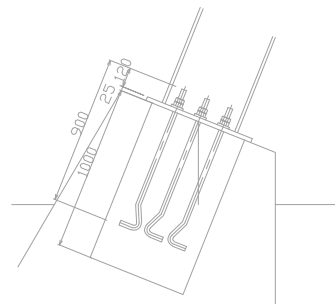
断面 A-A



断面 B-B



坑口部基礎ボルト 詳細



バックステッ基礎ボルト 詳細

品番	名称	材質	数量	備考
1	坑口座張フレーム	SS400	1	S
2	坑口座張床	SS400	1	S
3	坑口ドア	SS400	1	S
4	レール	SS400	1	S
5	坑口安全網	SS400	1	S
6	構支柱	SS400	4	
7	坑口部スカホド吊シーブ	SS400	2	
8	ワイヤロープ取付ピース	SS400	2	S
9	測量座張	SS400	1	
10	坑口台車	—	1	S
11	ムカデコンベヤ	—	1	S
12	レール	SS400	1	S

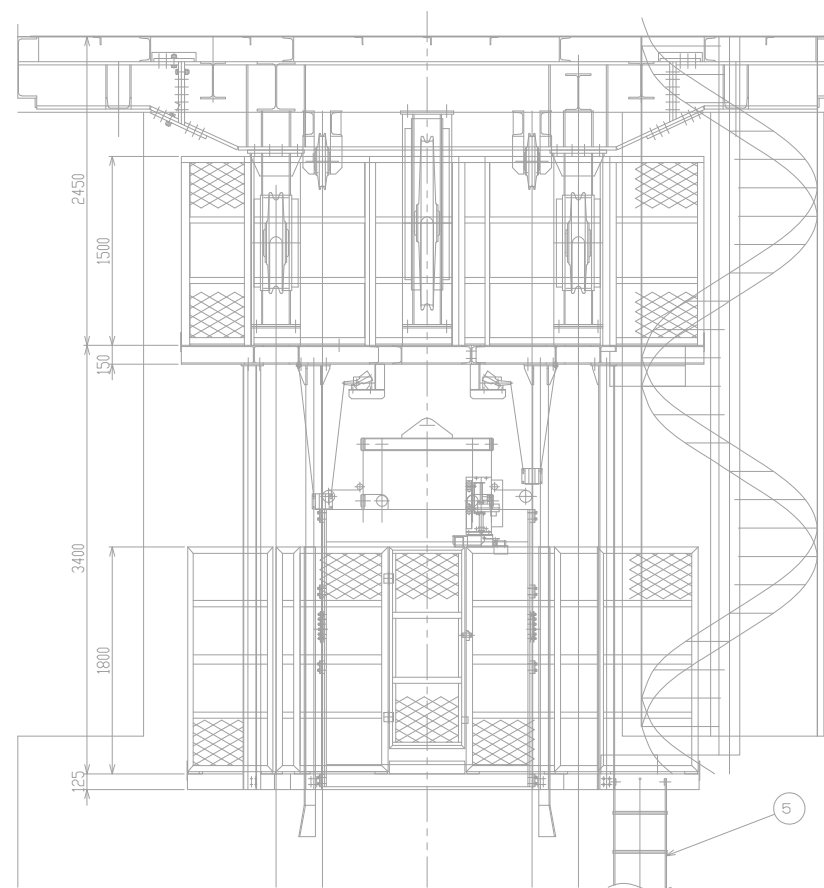
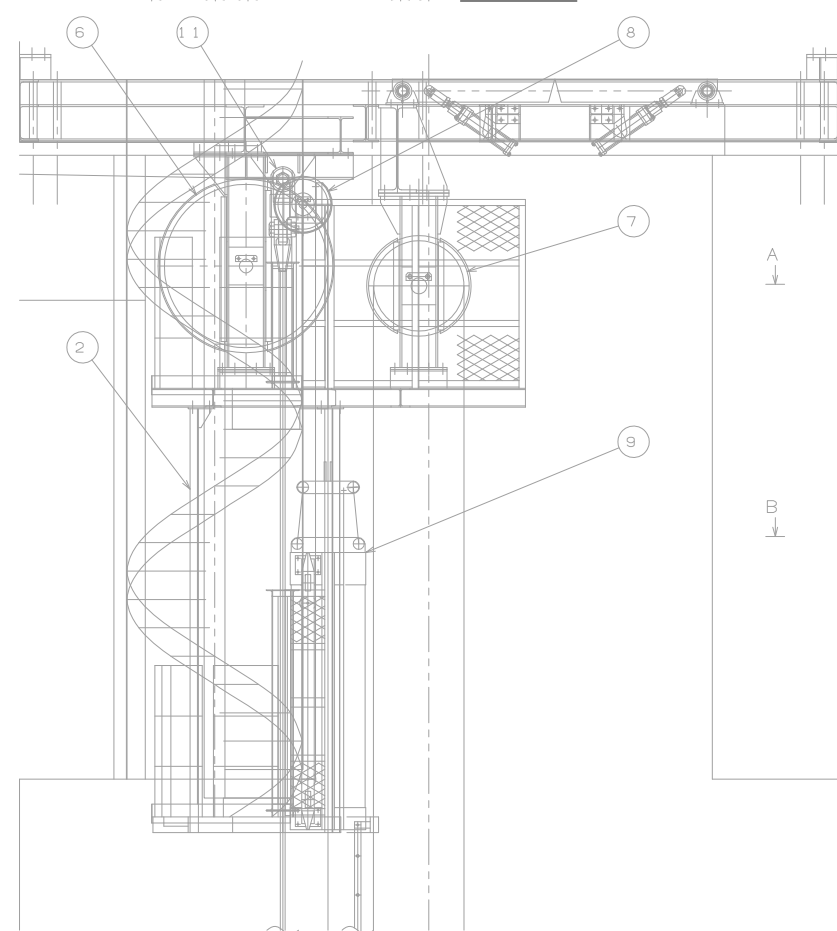
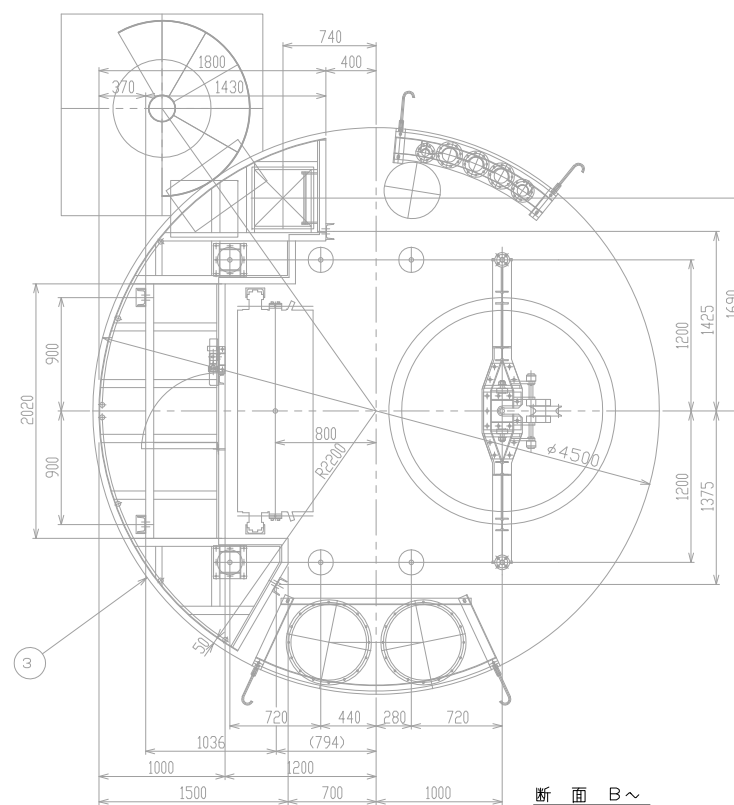
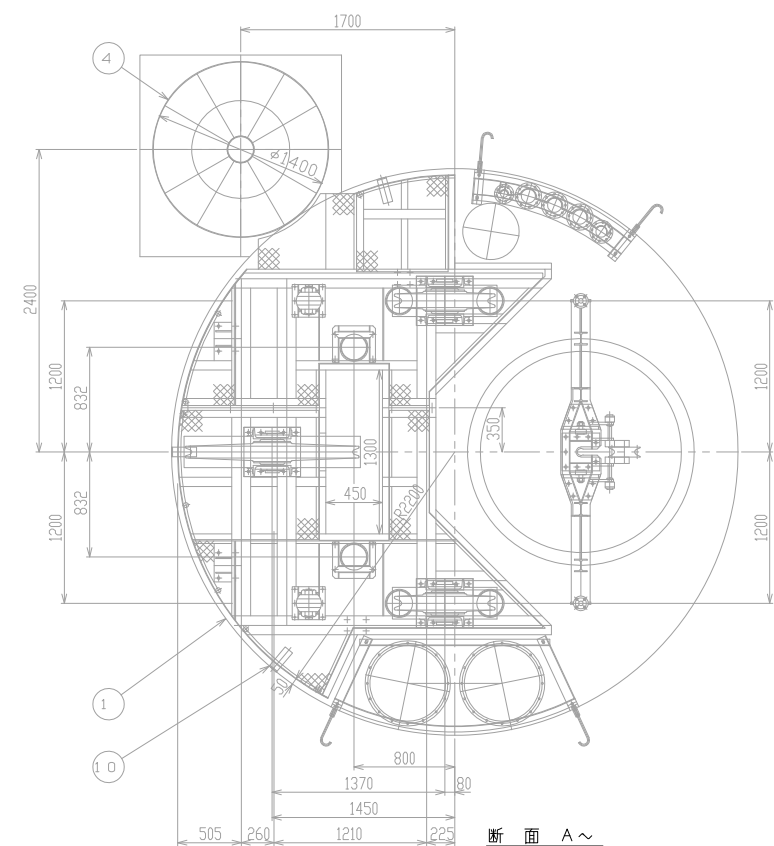
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

換気立坑
坑口座張組立図

S=1/40

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター
種別 No. 79 令和元年9月

凡例
— : 設備撤去範囲



品番	名称	数量	備考
1	測量座張	1	
2	支柱	4 ^S	
3	人車乗場	1	
4	螺旋階段	1	
5	梯子	1	
6	人車トップシーブ	1	
7	スカホード吊シーブ	2	
8	人車ガイドシーブ	2	
9	5人乗人車ケージ	1	
10	固定ブケット	3	
11	ワイヤーロープ取付ピース	2 ^S	

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
 瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

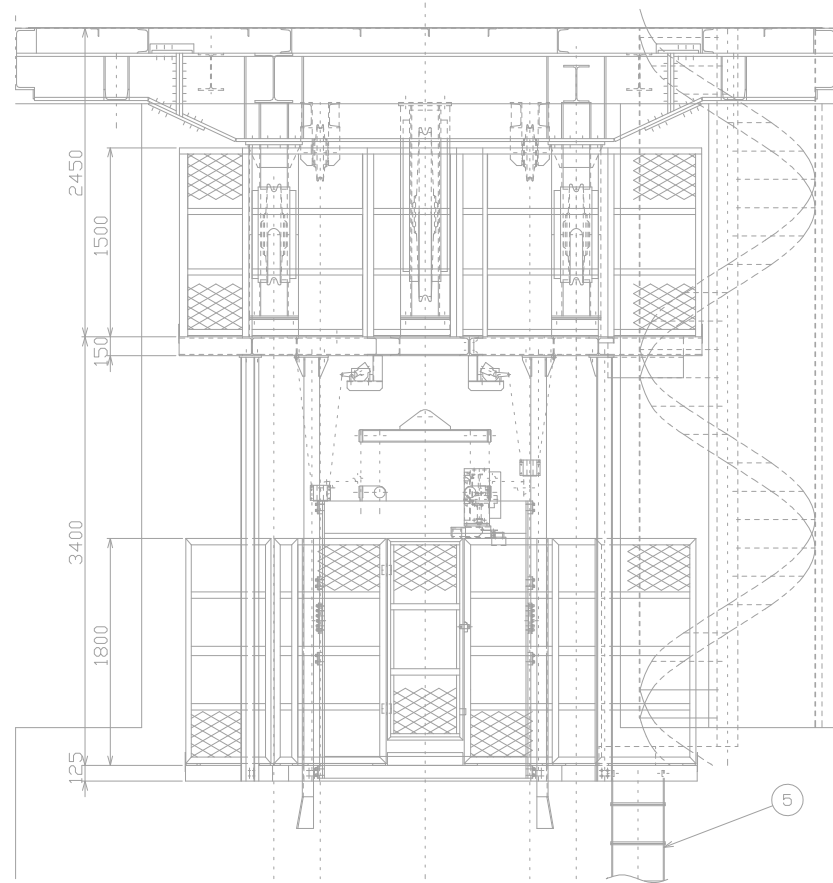
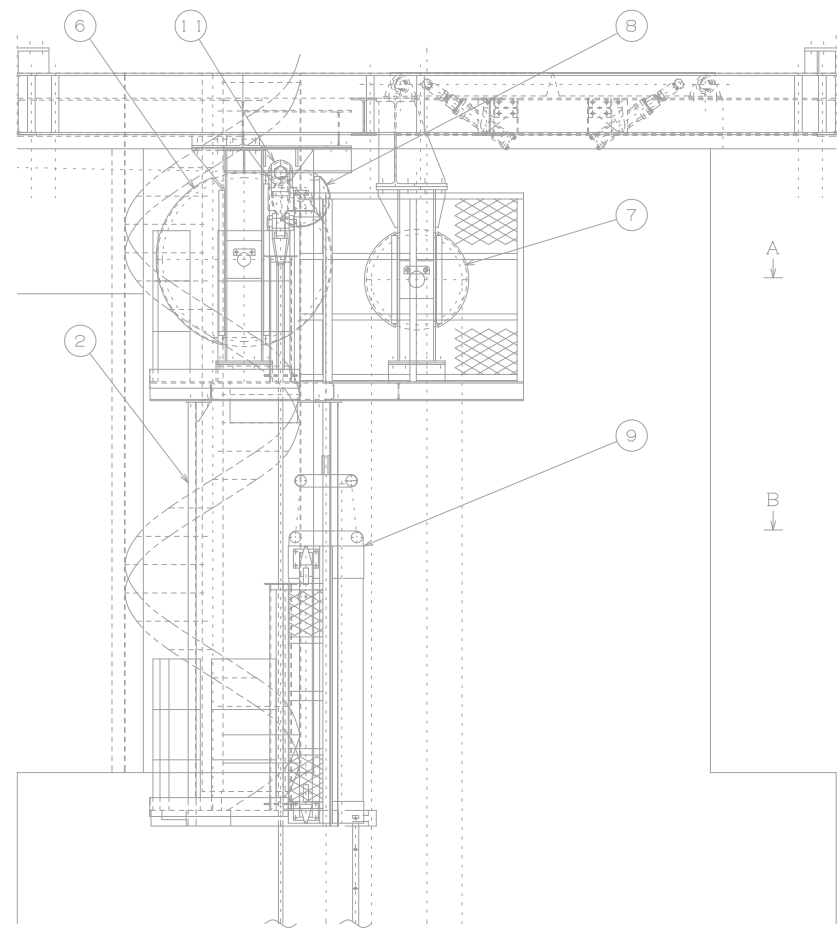
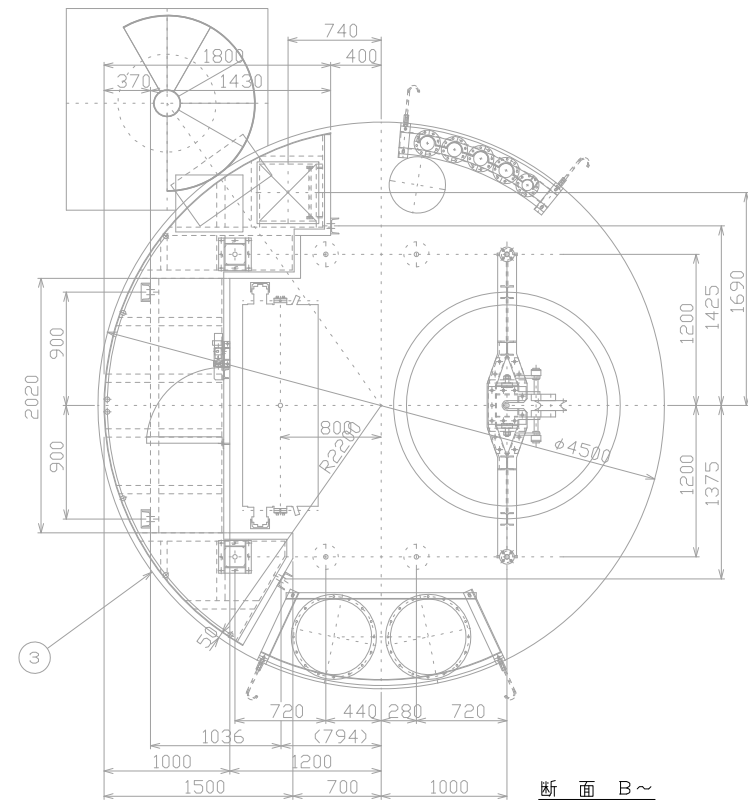
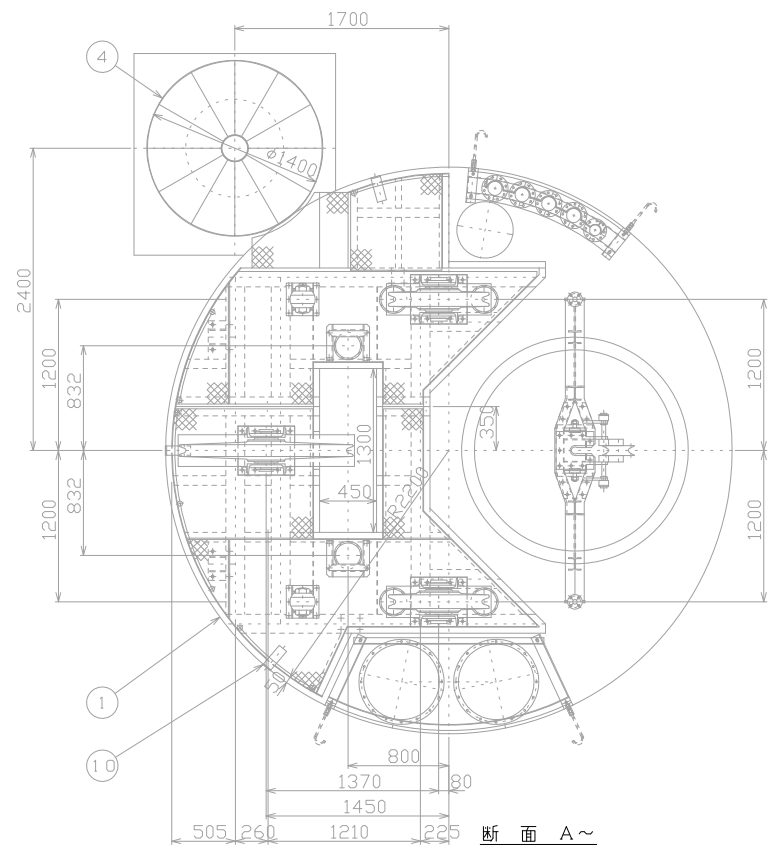
換気立坑
 測量座張・人車乗場組立図
 S=1/30

確認
 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター
 種別 No. 80 令和元年9月

換気立坑 坑口乗降デッキ図 S=1/30

凡例

— : 設備撤去範囲



品番	名称	材質	数量	単重	合計重量 (kg)	備考
11	ワイヤーロープ取付ピース		2	25		
10	固定ブラケット		3			
9	5人乗人車ケージ		1			
8	人車ガイドシーブ		2			
7	スカホード用シーブ		2			
6	人車トップシーブ		1			
5	梯子		1			
4	螺旋階段		1			
3	人車乗場		1			
2	支柱		4	25		
1	測屋座張		1			

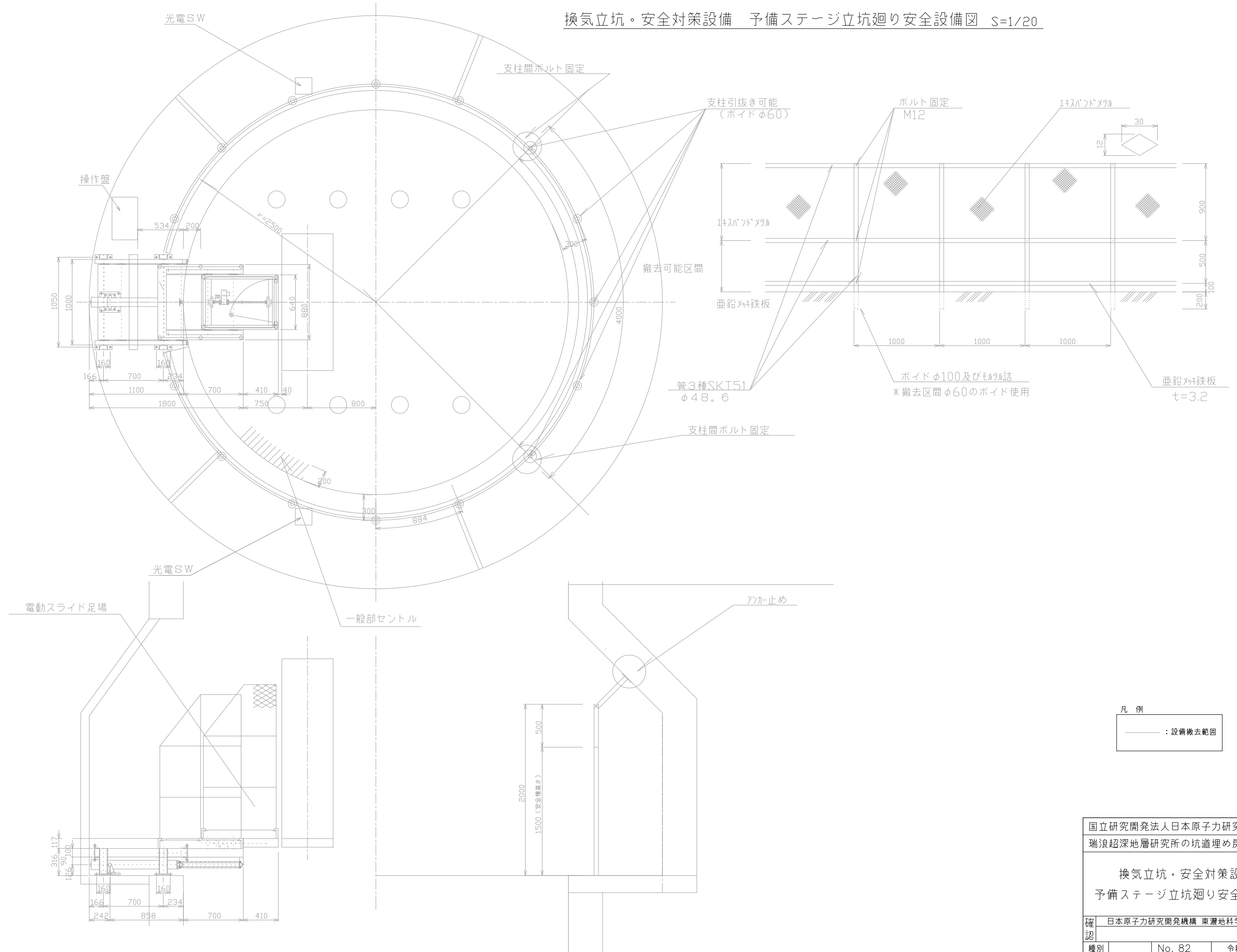
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

換気立坑 坑口乗降デッキ図

S=1/30

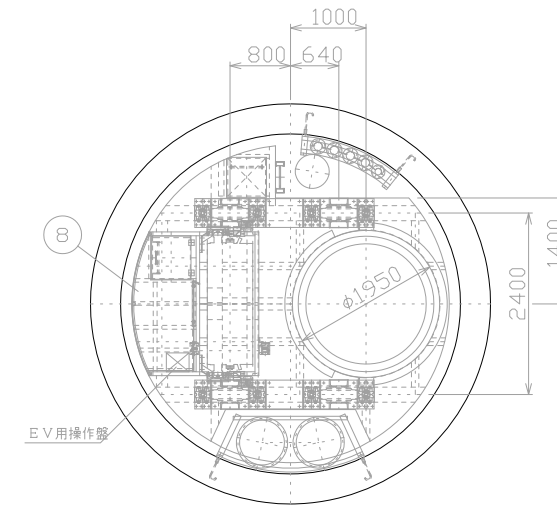
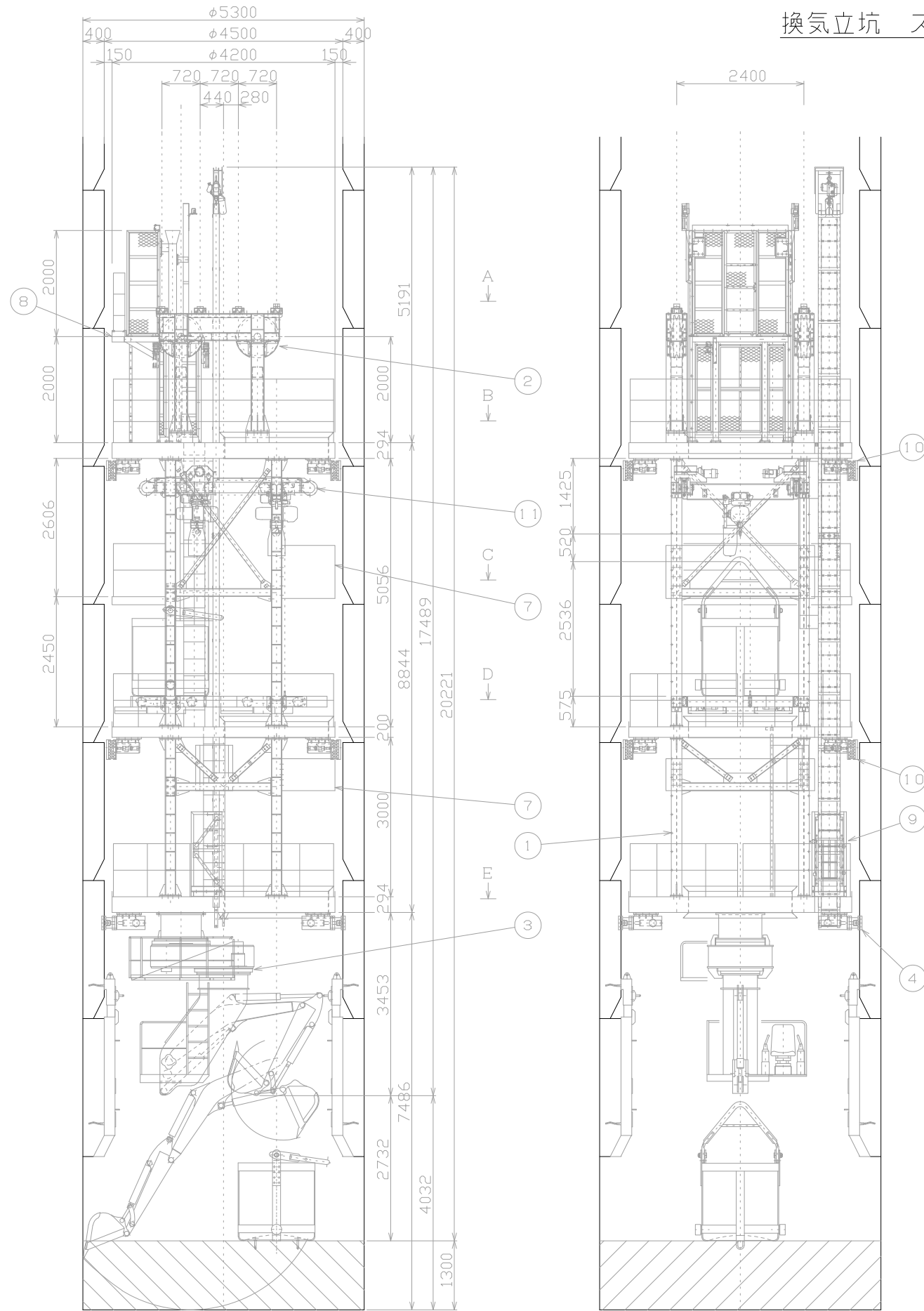
確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

種別 No. 81 令和元年9月

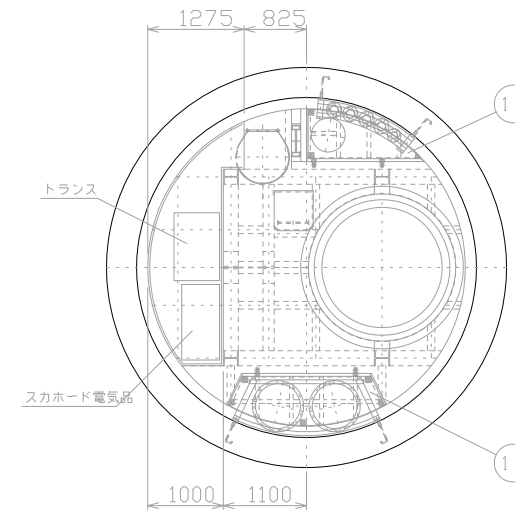


国立研究開発法人日本原子力研究開発機構		
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業		
換気立坑・安全対策設備		
予備ステージ立坑廻り安全設備図		
S=1/20		
確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター	
種別	No. 82	令和元年9月

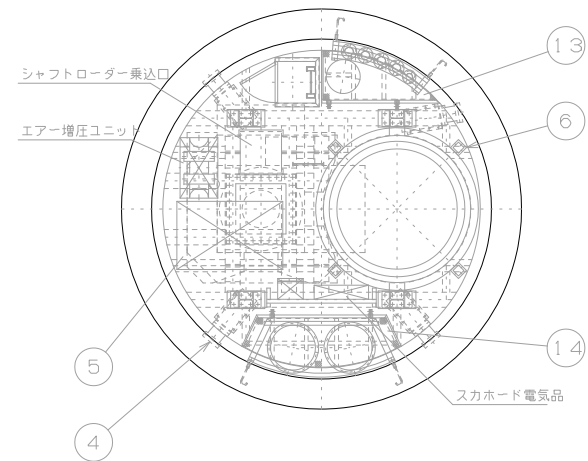
換気立坑 スカフォード本体図 S=1/50



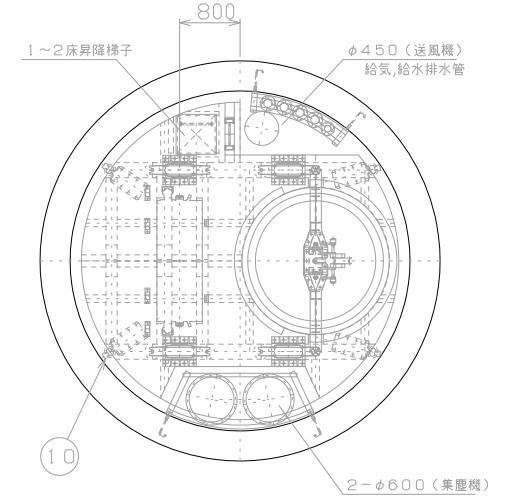
断面 A~



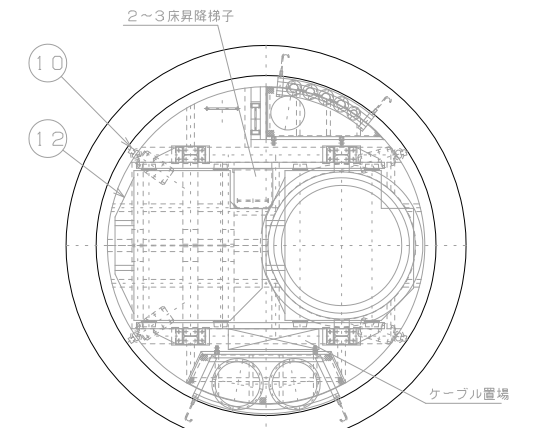
断面 C~



断面 E~
(3床)



断面 B~
(1床)



断面 D~
(2床)

15				
14	取外しデッキ		2式	
13	取外しデッキ		2式	
12	移動デッキ		1	
11	2.8t天井クレーン		1	
10	振止め用ショックアブソーバー		8	
9	昇降用電動梯子		1	
8	人車乗場		1	
7	バランスウェイト		1式	
6	コンクリートホッパー受台		1式	
5	油圧ユニット		1	
4	アウトリガー		4	
3	0.2m ³ シャフトローダー		1	
2	吊シーブ及金物		4	
1	3床式スカホード本体		1	
品番	名称	材質	数量	備考

凡例

— : 設備撤去範囲

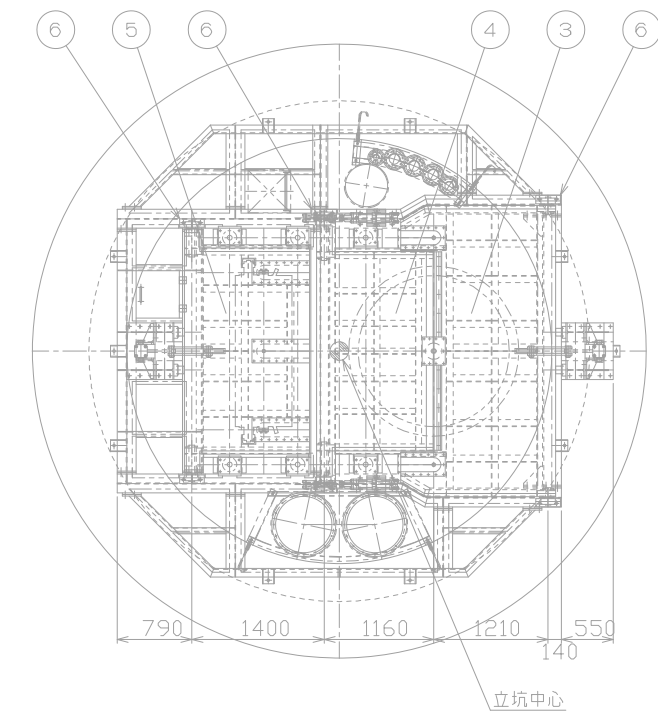
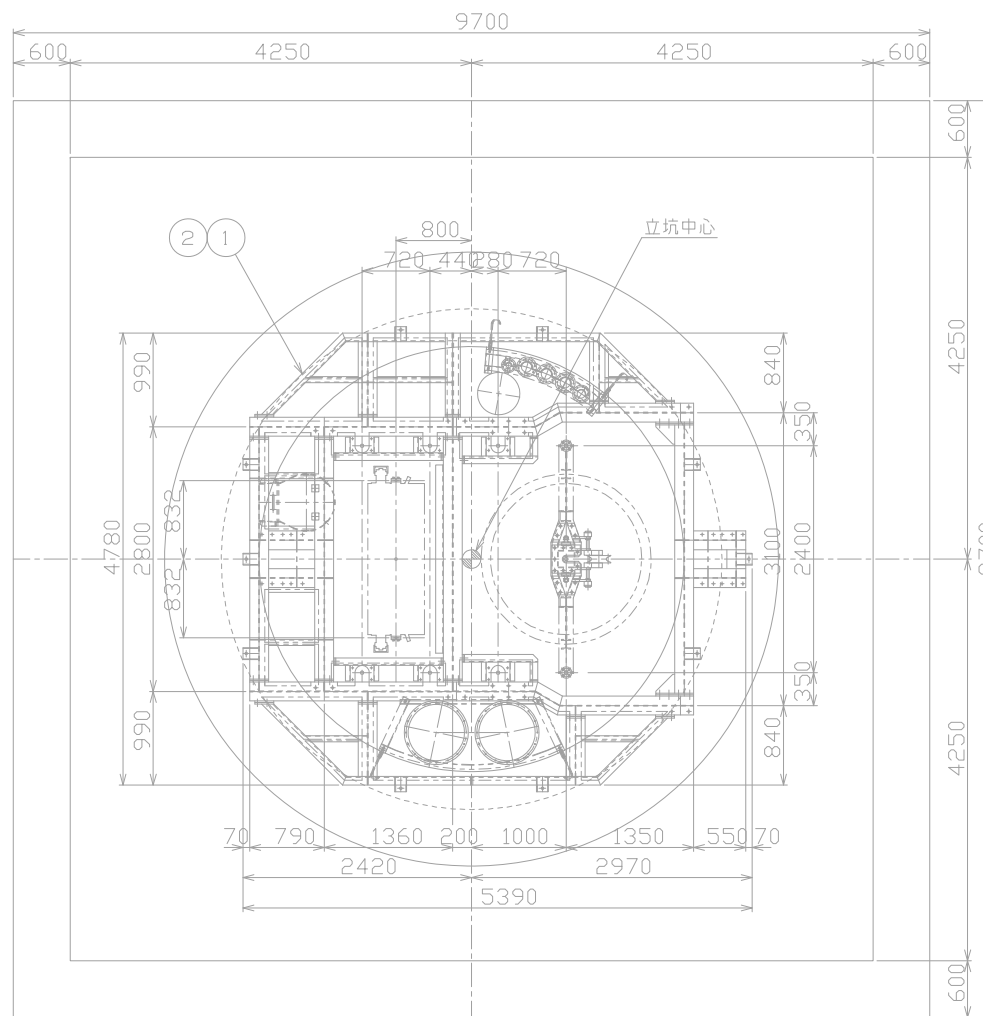
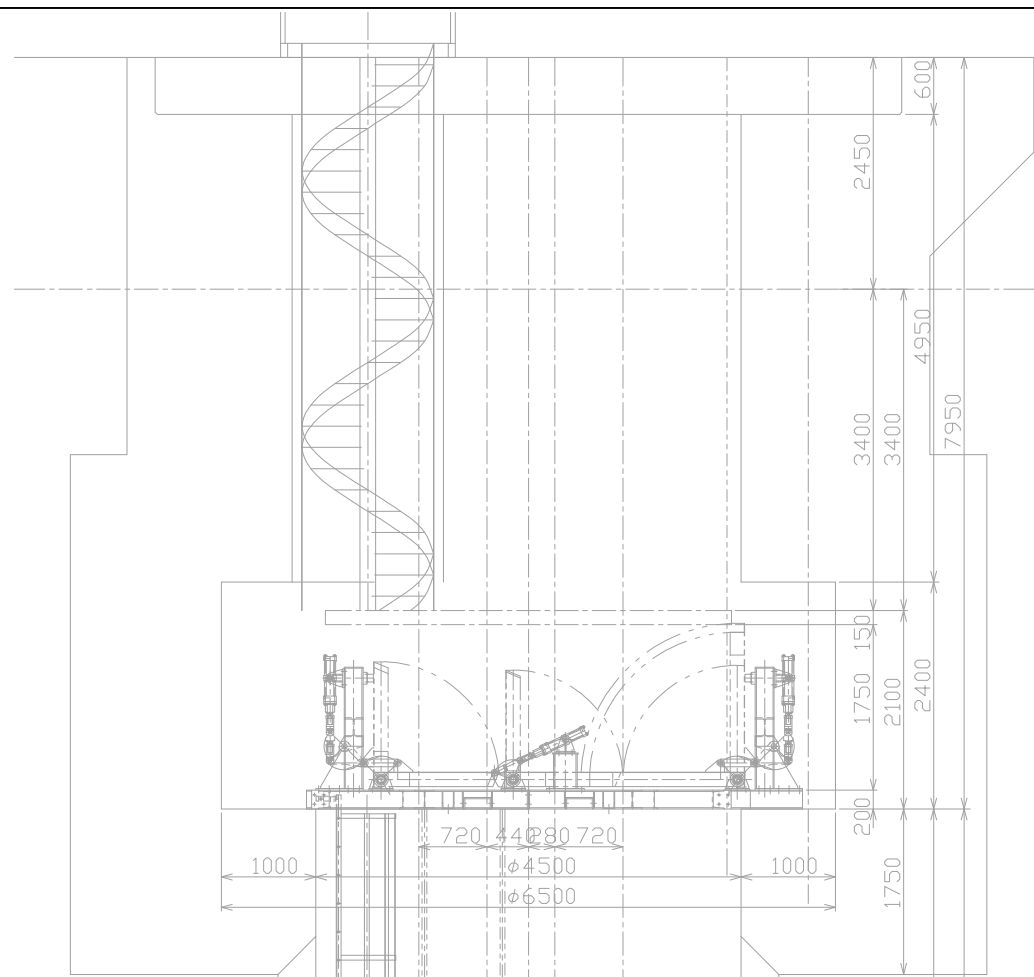
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

換気立坑 スカフォード本体図

S=1/50

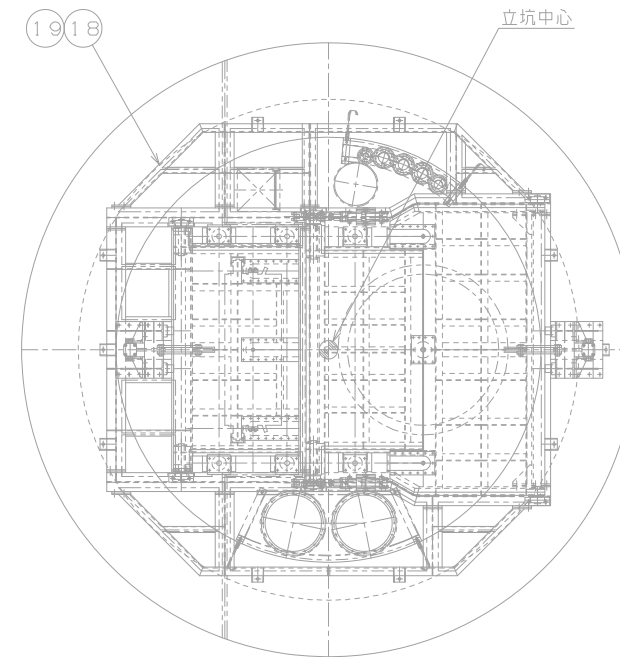
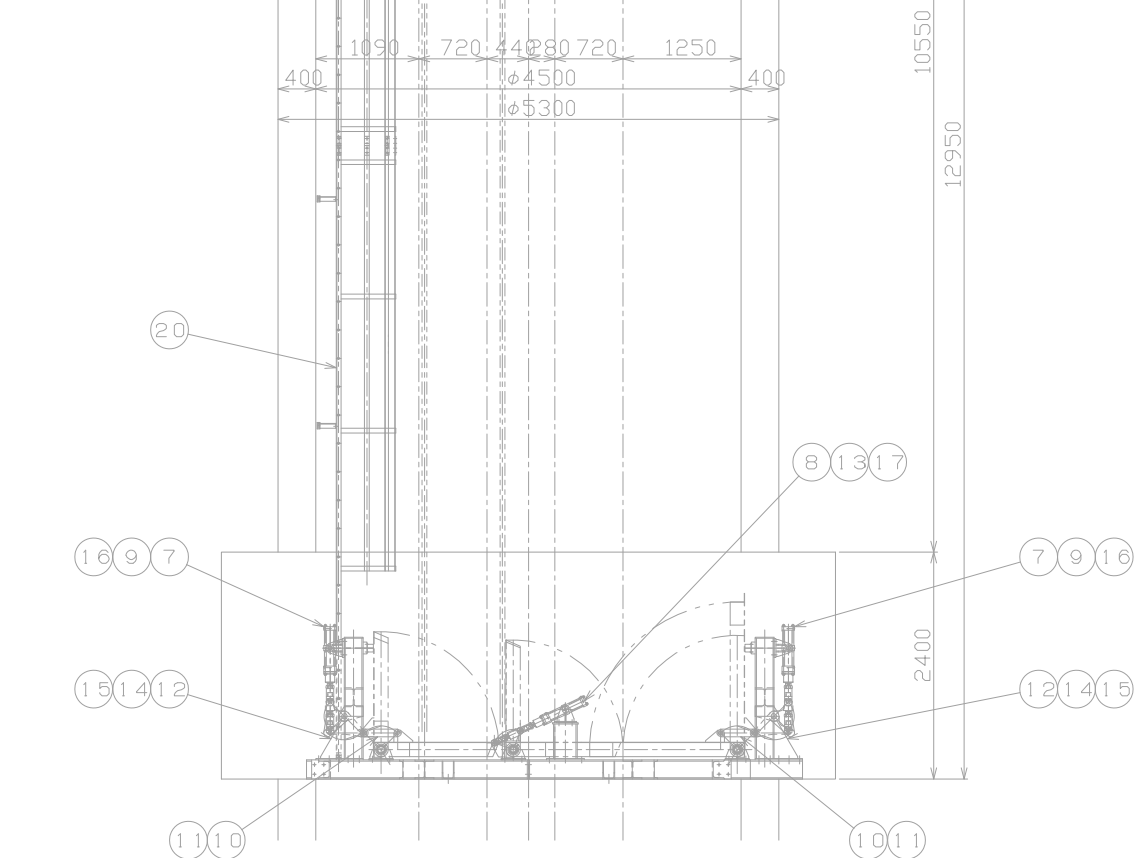
確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

種別 No. 83 令和元年9月



(上部) 気密ドア組立図

(上部) 気密ドア組立図
フレーム



(下部) 気密ドア組立図

品番	名称	材質	数量	
1	気密ドア フレーム	SS400	1 ^S	上部気密ドア用
2	気密ドア 床	SS400	1 ^S	上部気密ドア用
3	キブルドア-A	SS400	2 ^S	
4	キブルドア-B	SS400	2 ^S	
5	エレベータドア	SS400	2 ^S	
6	輪受	SS400	12	
7	トラニオン受金物	SS400	8	
8	トラニオン受金物	SS400	8	
9	中継金物	SS400	4	
10	リンク	SS400	8	
11	ピン	S45C	8	
12	シリンダーブラケット	SS400	4	
13	シリンダーブラケット	SS400	4	
14	ピン	S45C	4	
15	ゴムバッファー KJ-80	購入品	8	クラシキ
16	FF-SA-11C008300-AB0-1PNU Y&R&L(2004)Y&R 縦シロッコ480x300ST	購入品	4	(HORITUCHI)
17	FF-SA-11C008300-AB0-1PNU Y&R&L(2004)Y&R 縦シロッコ480x300ST	購入品	4	(HORITUCHI)
18	気密ドア フレーム	SS400	1 ^S	下部気密ドア用
19	気密ドア 床	SS400	1 ^S	下部気密ドア用
20	梯子	SS400	1 ^S	

凡例

— : 設備撤去範囲

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

換気立坑 気密ドア詳細図

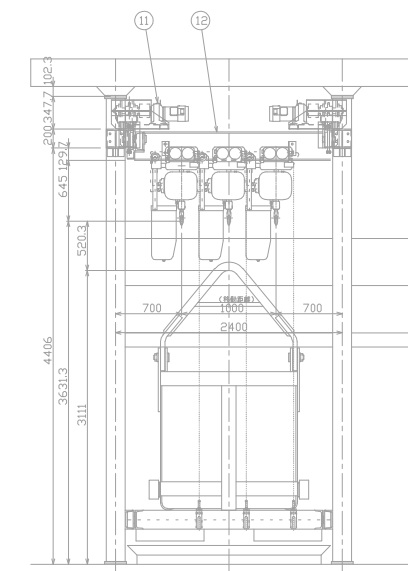
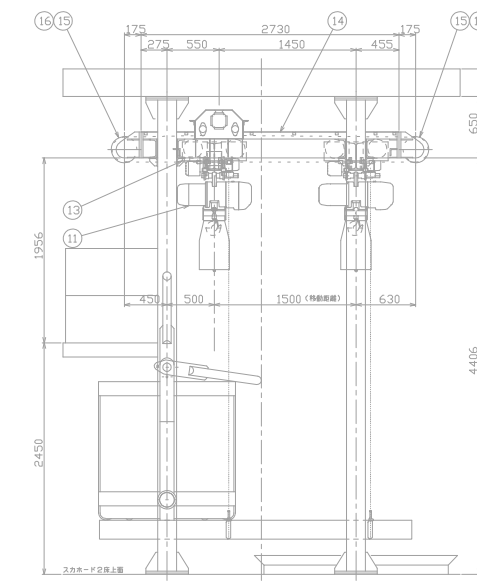
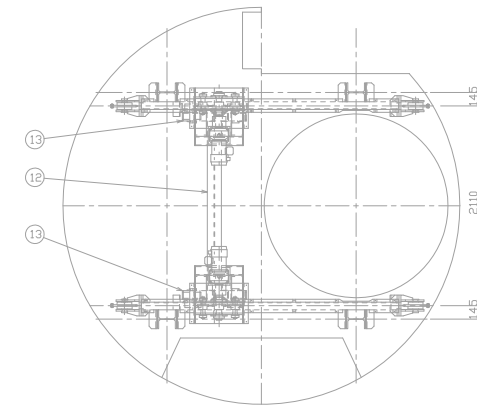
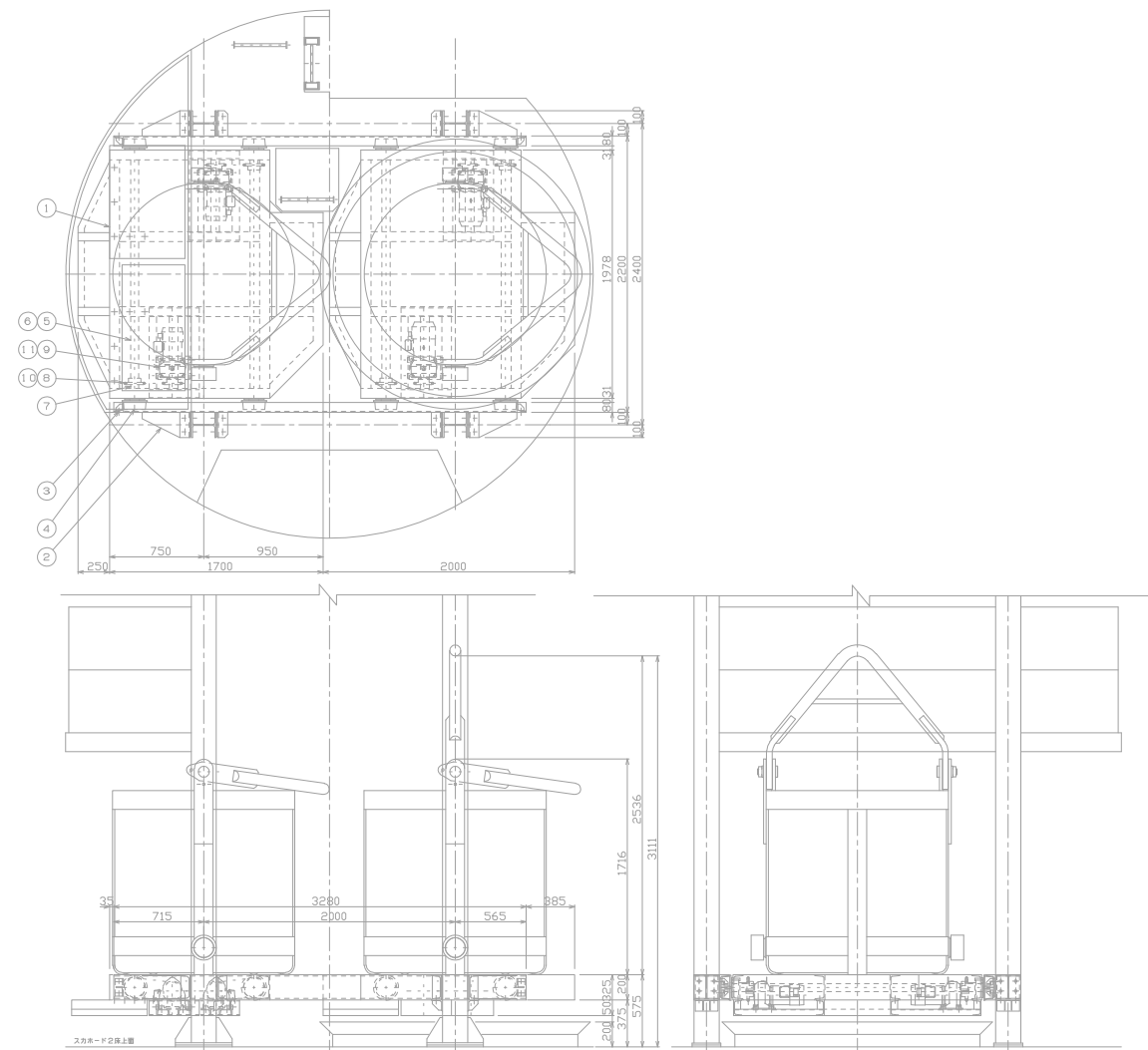
S=1/40

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター
種別 No. 84 令和元年9月

凡例

—— : 設備撤去範囲

品番	名称	材質	数量	備考
1	台車	SS400	1	
2	フレーム	SS400	2	半数対称
3	ストッパー	SS400	4	
4	車輪	SS400	2	
5	軸	SS400	2	
6	カラー	SS400	2	
7	カラー	SS400	2	
8	スプロケット #100-15T	SS400	2	標準相当品
9	スプロケット #100-14T	SS400	2	標準相当品
10	ジョイント&オフセットリンク含む ローラーチェーン #100-34リンク	SS400	2	標準相当品
11	ギヤードモーター ATBD45L-0.75B SAV	購入品	2	精機工業所
12	ゲーター	SS400	1	
13	サドル	SS400	2	
14	フレーム	SS400	2	半数対称
15	軸受	SS400	4	
16	スプロケット #100-26T	購入品	4	
17	電動チェーンブロック ERM028S	購入品	2	キトー

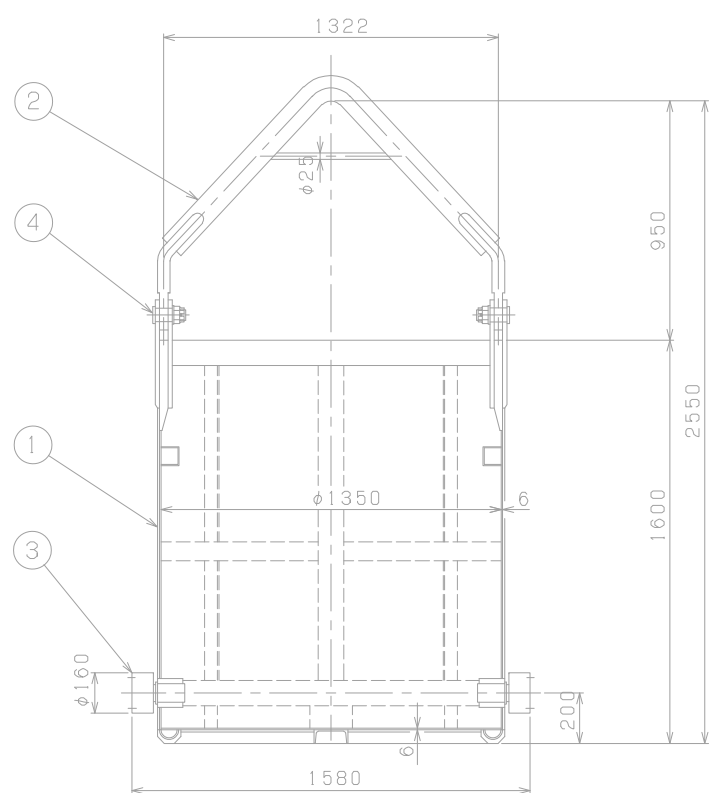
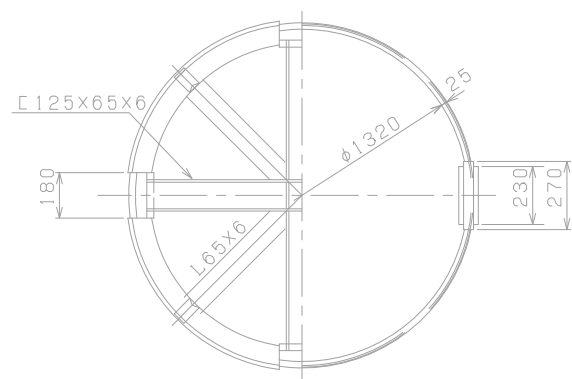


国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

換気立坑 スカフォード部
キブル付替装置構造図
S=1/30

確認
種別 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター
No. 85 令和元年9月

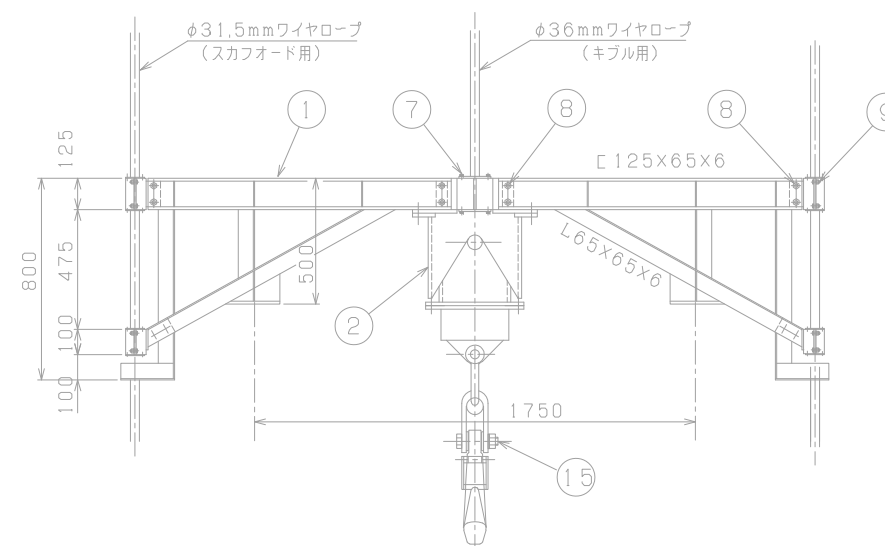
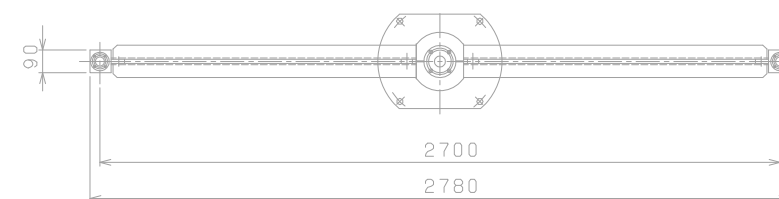
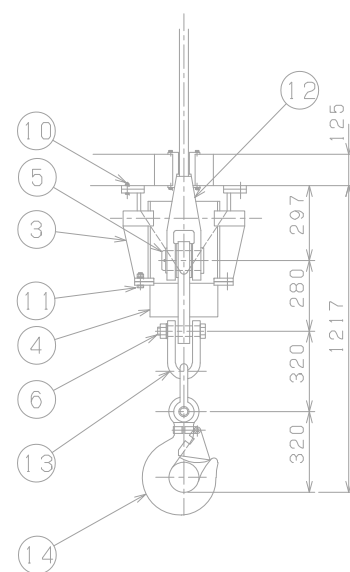
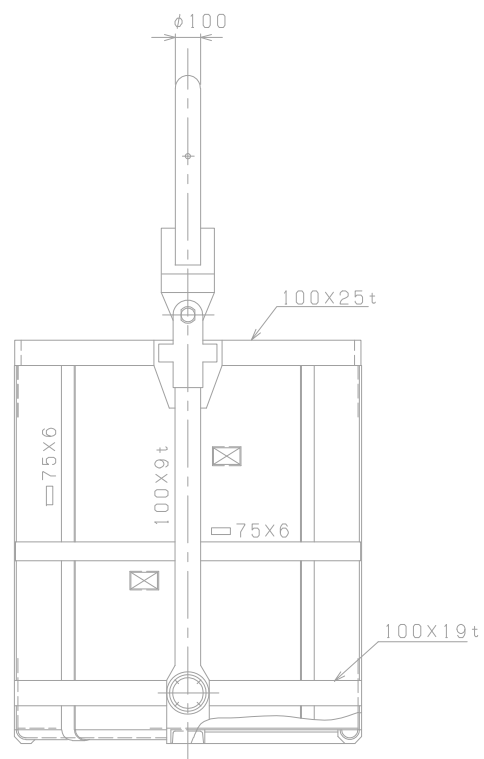
凡例
 ———— : 設備撤去範囲



製作台数=2組

使用材料
 主構造 SS400
 柄 S35C

2m ³ ずりキブル			
番号	品名	1組分数量	備考
1	キブル本体	1	
2	柄	1	
3	ローラ	2	
4	φ5.5ピン M42ナット(2種)	2	



製作台数=1組

使用材料
 主構造 SS400
 フック S35C

ズリキブル用ライダ			
番号	品名	1組分数量	
1	ライダー	1	
2	カップラー(1)	1	(ライダー用)
3	カップラー(2)	1	(吊金物用)
4	ウェイト	1	(吊金物用)
5	ピン	1	(吊金物用)
6	ピン	2	(吊金物用)
7	M6×20L 六角ボルト	40	(ライダー用)
8	M20×60L 六角ボルト	12	(吊金物用)
9	M12×30L 六角ボルト	16	
10	M10×55L 六角ボルト	4	
11	M20×70L 六角ボルト	4	
12	ロープソケット	1	
13	シャックル	1	
14	フック	1	
15	M30×145L 六角ボルト	1	(吊金物用)

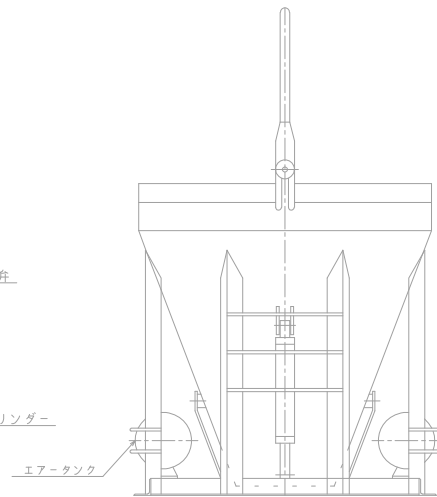
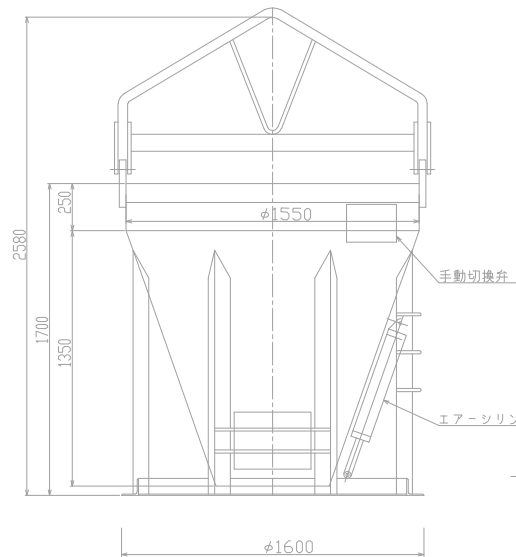
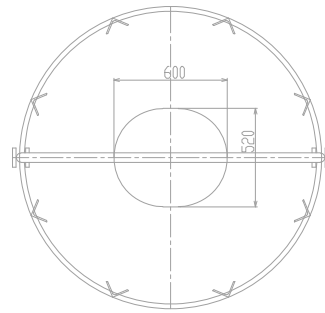
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
 瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

換気立坑
 2m³ズリキブル・ライダ詳細図
 S=1/15

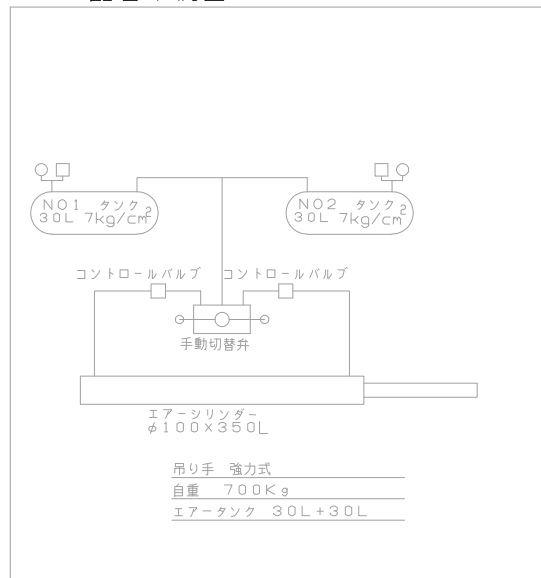
確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター
 種別 No. 86 令和元年9月

凡例

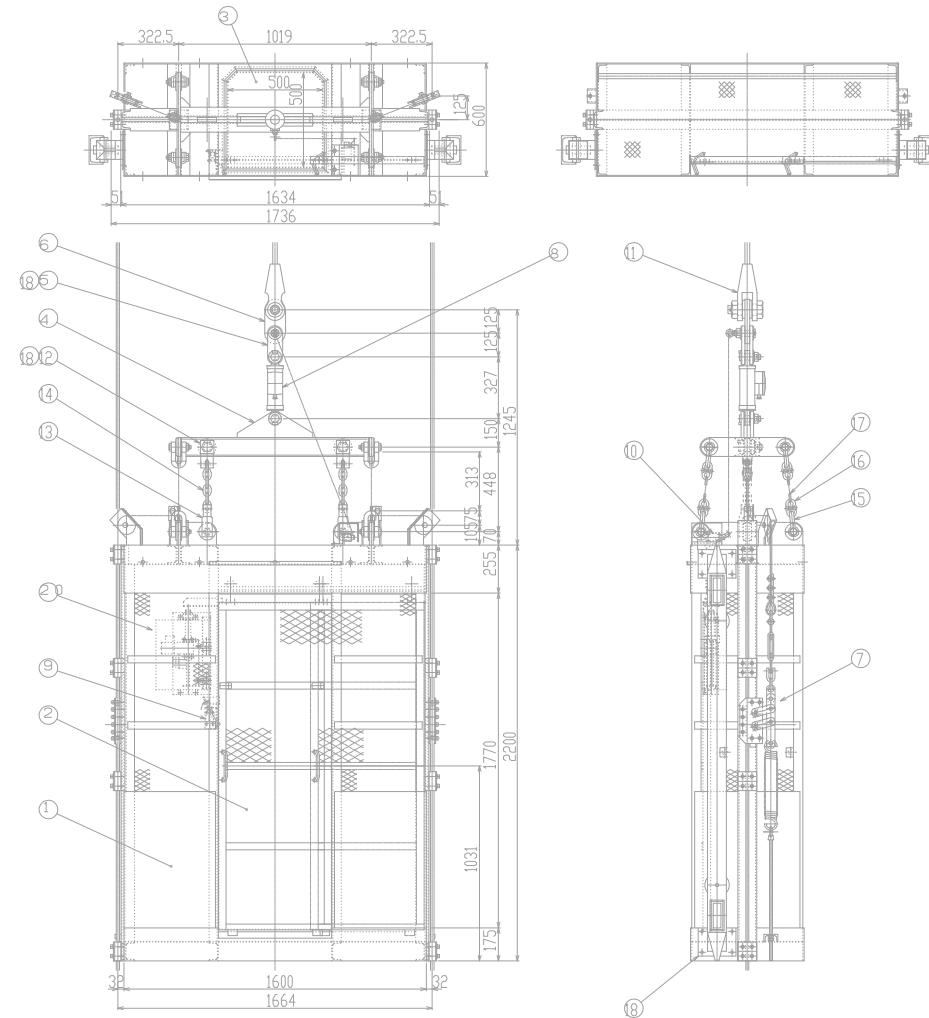
—— : 設備撤去範囲



配管系統図



品番	名称	材質	数量	単重 重 (kg)	合計 重 (kg)	備考
1	2.0t30tリフト	購入品	1		700	



品番	名称	材質	数量	備考
1	ケージ本体	SS400	1	
2	ドア	SS400	1	
3	非常口蓋	SS400	1	
4	吊り金具	SS400	1	
5	吊り金具	SS400	2	
6	吊り金具	SS400	1	
7	安全クランプ装置	SS400	1組	
8	ロードリミッター 1M/1-3	購入品	1	
9	リフトワイヤPSG-022巻	購入品	1	
10	リフトワイヤPSG-022巻	購入品	1	
11	籠山型オープンソケット 32		1	
12	ツナギカナゴ VC125	購入品	2	
13	ジャックルN VN125	購入品	2	
14	チェーン SV125x697kg	購入品	2組	
15	ジャックル SB22	購入品	8	
16	ワイヤワイヤ HC030	購入品	8	
17	ワイヤチェーン φ10x217kg	購入品	4組	
18	ピン	S45C	5	
19	撤し止ノ装置	SS400	2組	
20	ドアロック装置	SS400	1組	

仕様

種類及び型式	立坑器用ホイス式マンケージ
積載荷重	400 Kg
定員	5 名
自重	800 Kg

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道掘り戻し等事業

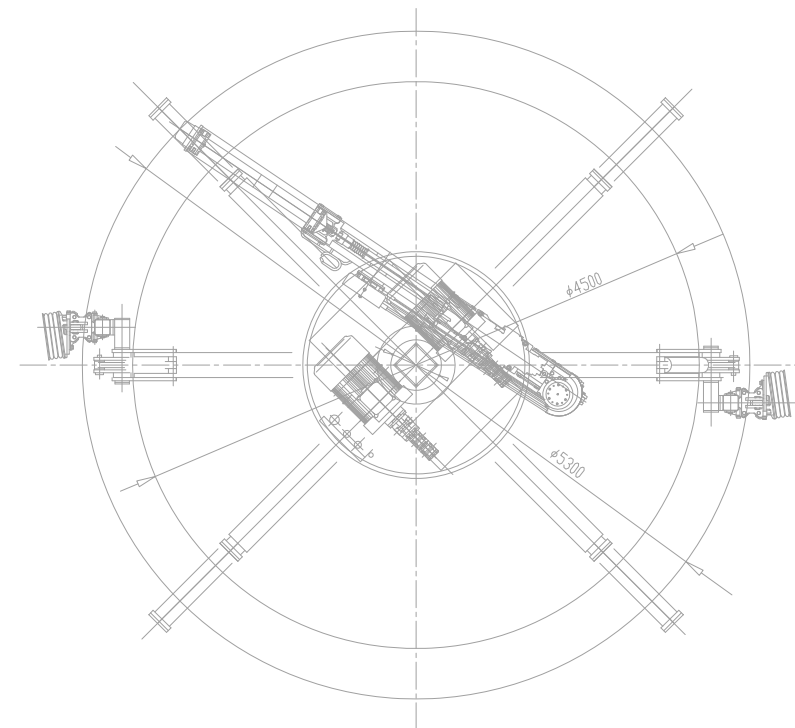
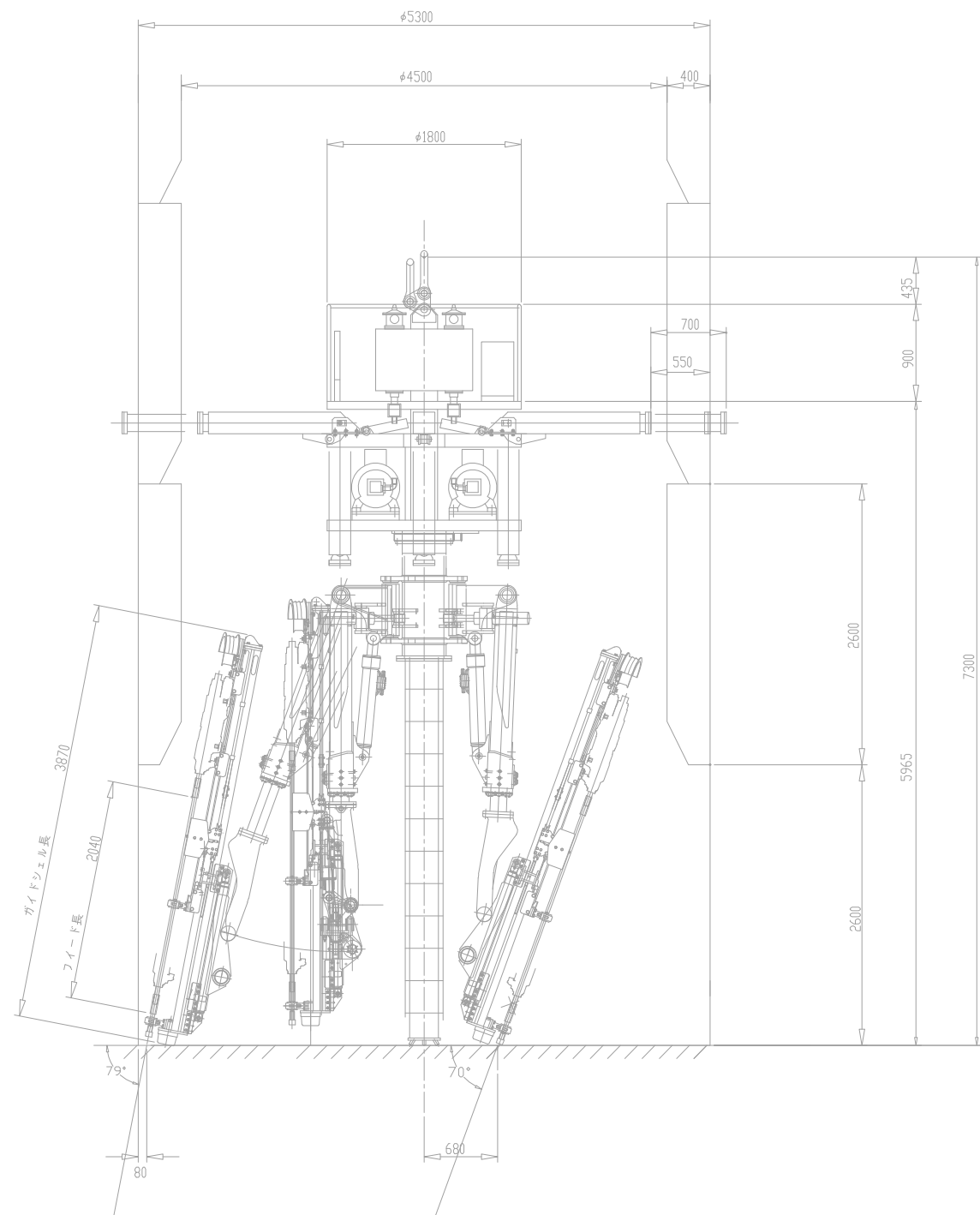
換気立坑
1.5m³コンクリートキブル
5人乗り人車詳細図

S=1/20

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター
種別 No. 87 令和元年9月

凡例

—— : 設備撤去範囲



仕様

主要仕様	
全高	7300mm
小径	Φ1800mm (格納時)
総質量	11000kg
穿孔範囲	Φ5300mm

名称	型式	数量	備考
ドリフタ	HD190	2台	
ガイドシェル	GH165	2台	フィード長 2000mm
ブーム	ZC12663	2台	ブームリフト角 上30°~下10°
			ガイドチルト角 上20°~下70°
			ガイドダンプ角 上90°~下0°
			ブームスイング角 左45°~右45°
			ガイドスイング角 左0°~右20°
			ブームスライド長 1070mm
			ガイドスライド長 1000mm
ブーム回転装置		1台	旋回角 180°
サポーティングアーム		4台	スライド長 700mm
油圧ユニット		2台	55kw 4P 440V/ 60Hz
オイルレザーバ		1台	容量 300L
給油装置		1台	
制御盤及び操作盤		1台	
首掛けリモコンBOX		2台	
照明設備		4台	500W / 200v
吊シャックル		1台	RB25 (軽量型) 2個
供給電源設備容量			160KVA

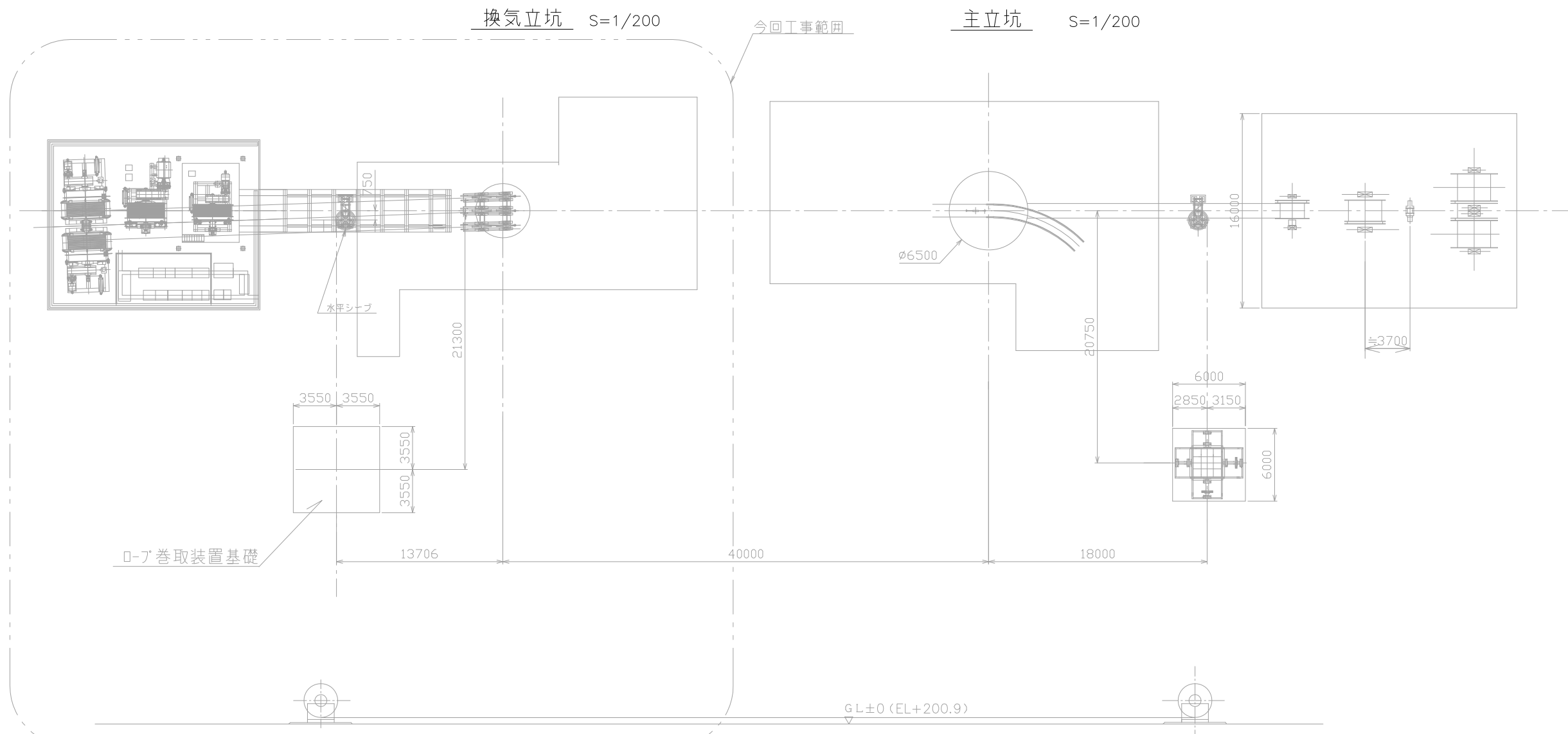
- ・サポーティングアームはボール下部に取付た、コントロールレバーにて操作
- ・ブーム、穿孔は首掛けリモコンBOXにて操作
- ・2台のブームは旋回フレームにより一緒に旋回する(穿孔範囲をカバーするため)

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

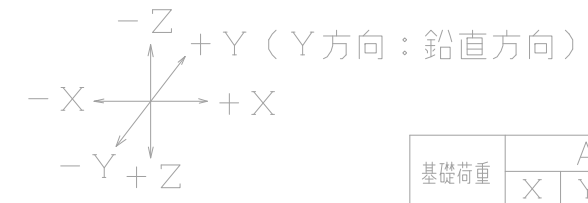
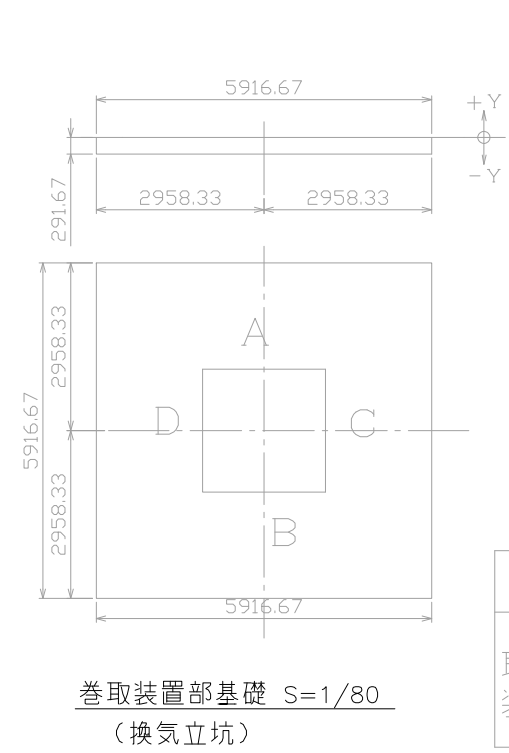
換気立坑
2ブームシャフトジャンボ一般図
S=1/30

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

種別 No. 88 令和元年9月



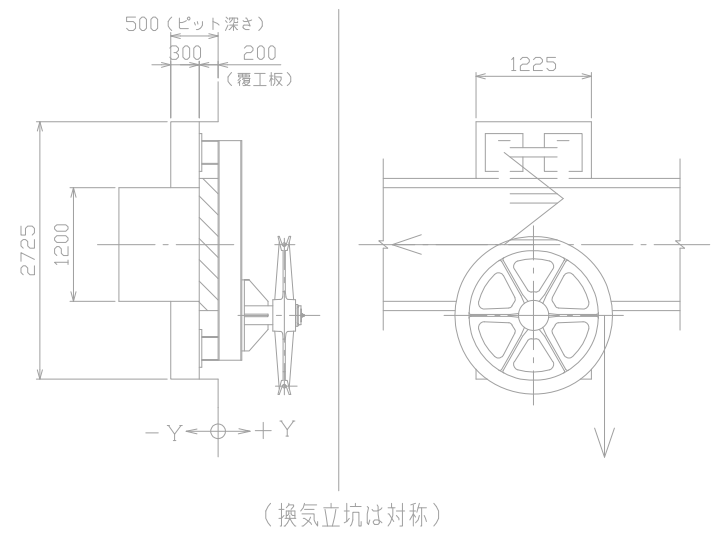
凡例
 — : 設備撤去範囲



単位 (kN)

基礎荷重	A			C		
	X	Y	Z	X	Y	Z
換気立坑	+2.5	+13.5	+7.4	+12.3	+28.8	+7.4
基礎荷重	B			D		
	X	Y	Z	X	Y	Z
換気立坑	+2.5	-0.8	+7.4	+12.3	-41.6	+7.4

水平シーブ据付状態では(ロープ荷重が作用していない)
 A点,B点に3.0kN, C点,D点に7.0kN
 の荷重が-Y方向に作用します。



(換気立坑は対称)

単位 (kN)

基礎荷重	A			C		
	X	Y	Z	X	Y	Z
主立坑	-4.1	+22.5	+12.3	-20.4	+48.1	+12.3
基礎荷重	B			D		
	X	Y	Z	X	Y	Z
主立坑	-4.1	-1.2	+12.3	-20.4	-69.3	+12.3

水平シーブ据付状態では(ロープ荷重が作用していない)
 A点,B点に3.0kN, C点,D点に7.0kNの荷重が-Y方向に作用する。

単位 (kN)

位置	X	Y	Z
取替装置 主立坑	A, B又はC, D +49 (各点)	A, B又はC, D -245 (各点)	A, B又はC, D -49 (各点)
取替装置 換気立坑	A, B又はC, D +29.4 (各点)	A, B又はC, D -147 (各点)	A, B又はC, D -29.4 (各点)

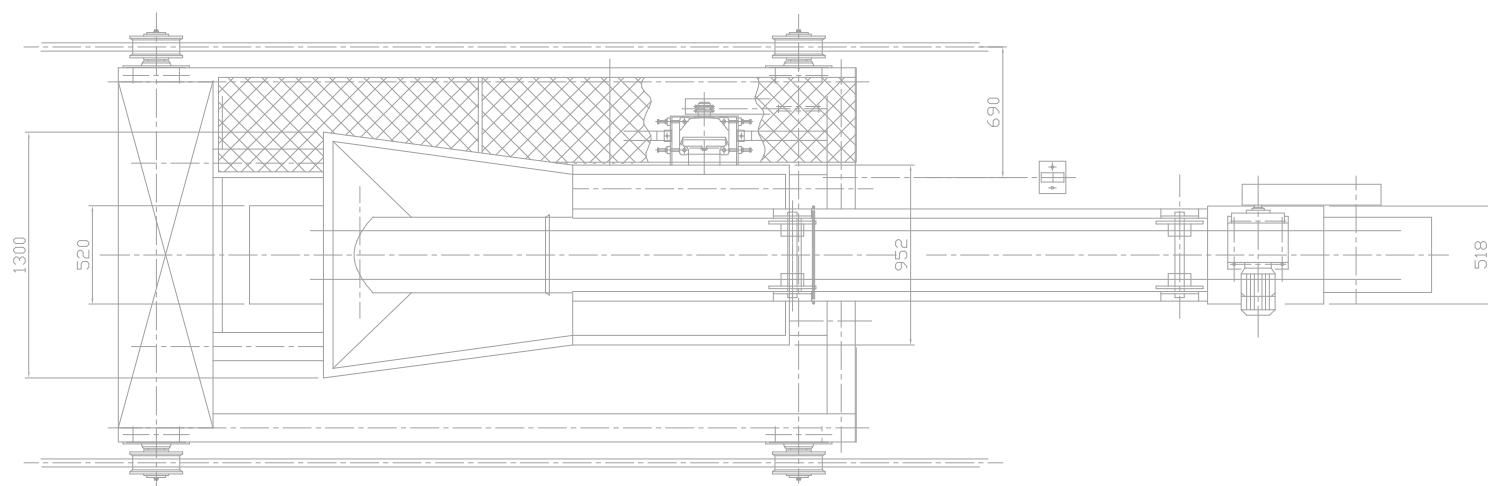
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
 瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

換気立坑
 ロープ取替装置基礎荷重図
 S=図示

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター
 種別 No. 89 令和元年9月

凡例

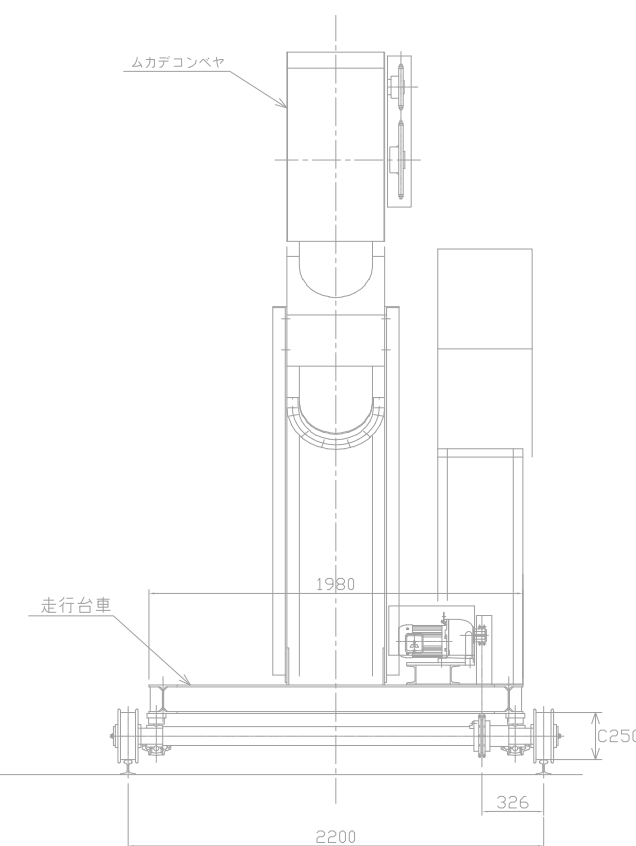
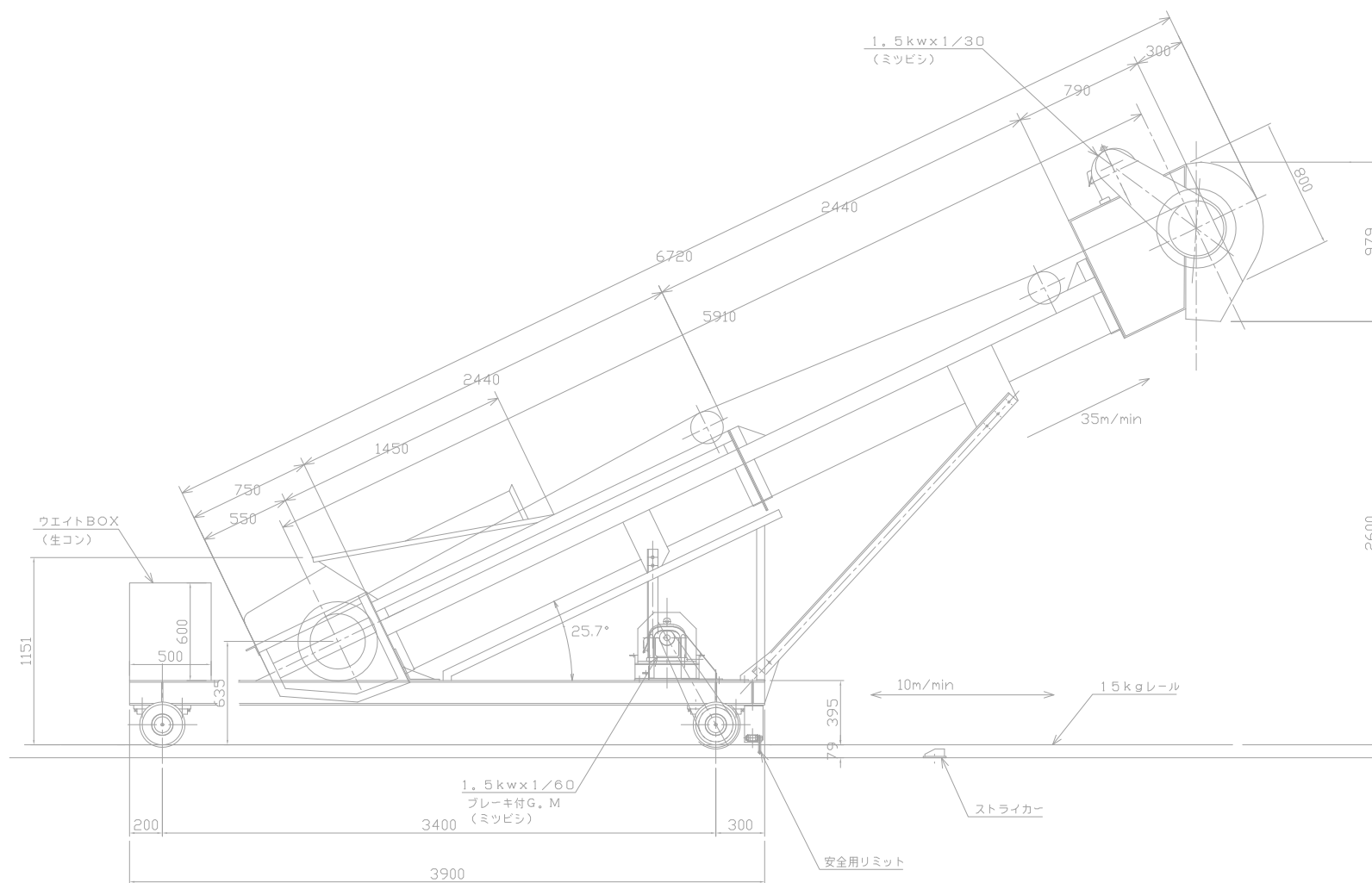
——— : 設備撤去範囲



主仕様

ムカデコンベヤ	搬送物	生コンクリート
	搬送量	30m ³ /h
	ベルト速度	35m/min
	機長C-C	5910mm
	傾斜	25.7°
走行台車	駆動モーター	3.7kw 1/30
	走行モーター	1.5kw 1/60
	走行車輪	C250
	走行速度	10m/min
	走行レール	15kgレール

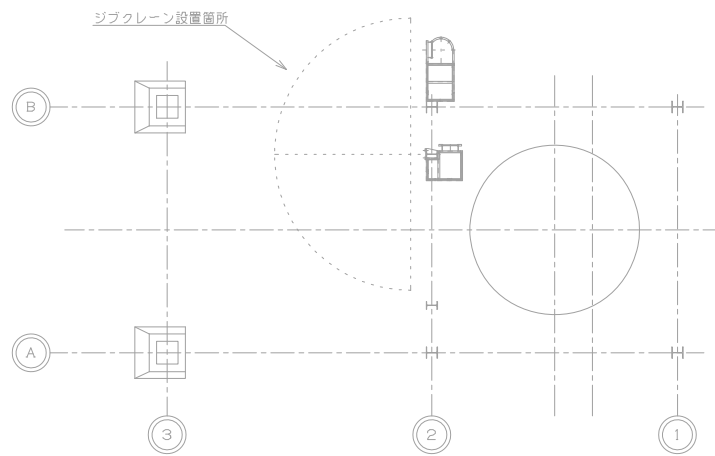
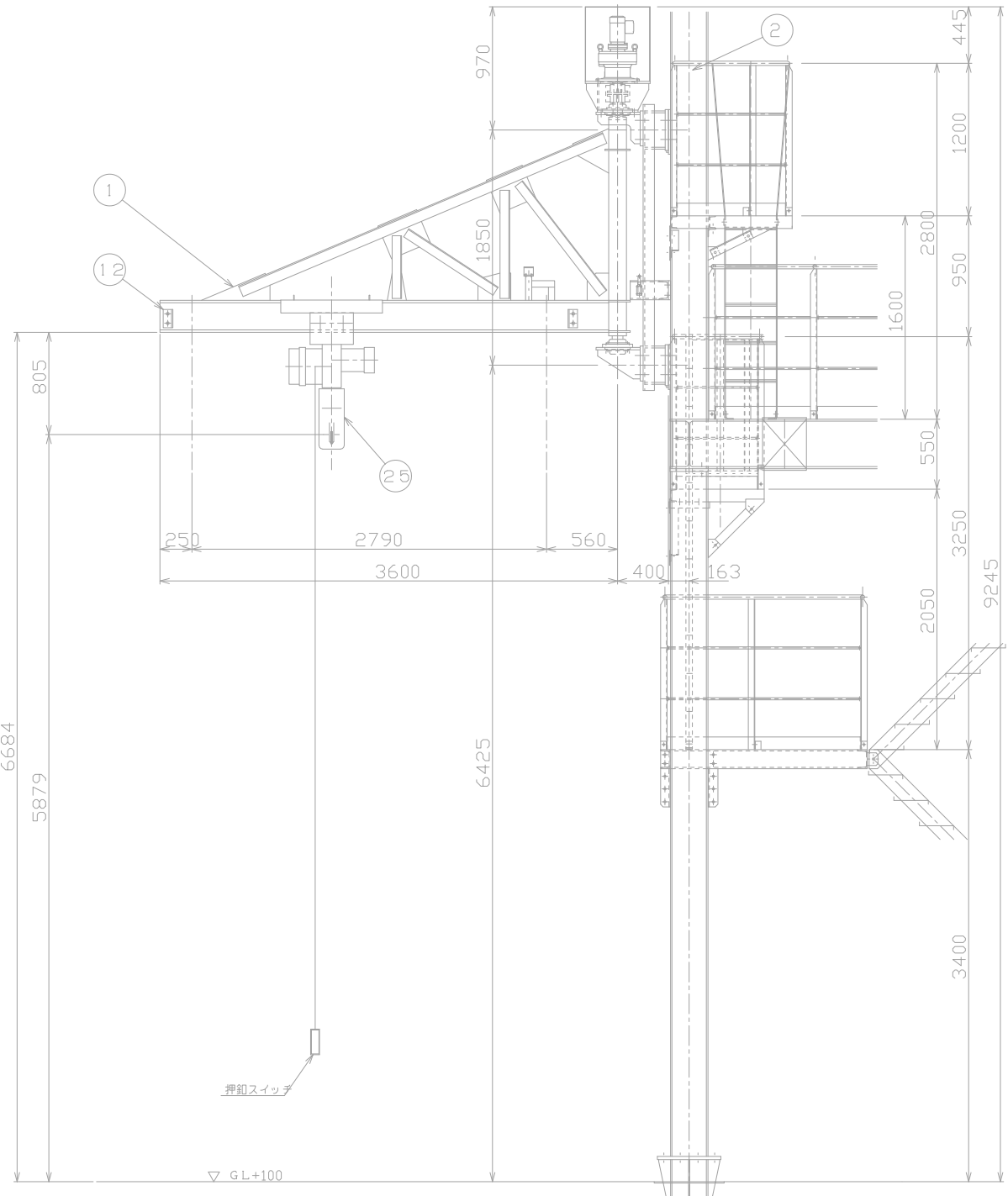
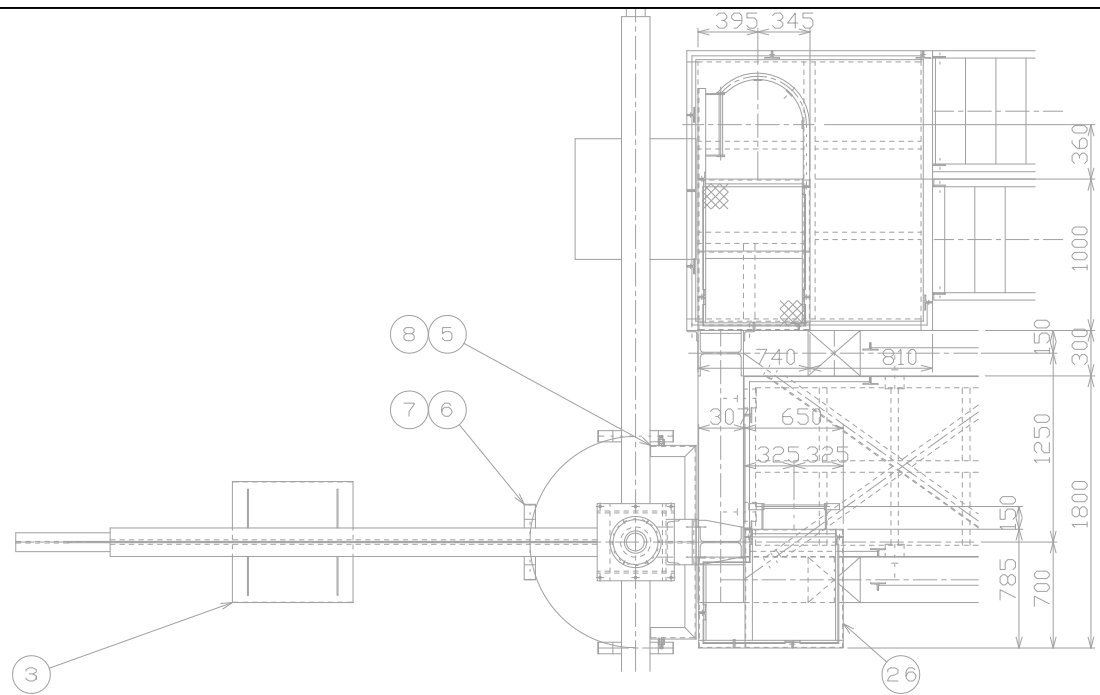
品番	名称	材質	数量	備考
1	走行フレーム	SS400	1	
2	チェーンコンベヤ	SS400	1	
3	走行ブレーキ付きモーター	購入品	1	1.5kw x 1/60 (三菱)
4	コンベヤ用モーター	購入品	1	1.5kw x 1/30 (三菱)
5	バランスウエイト	コンクリート	1	



国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

換気立坑 坑口部
チェーンバルコン詳細図
S=1/20

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター
種別 No. 90 令和元年9月



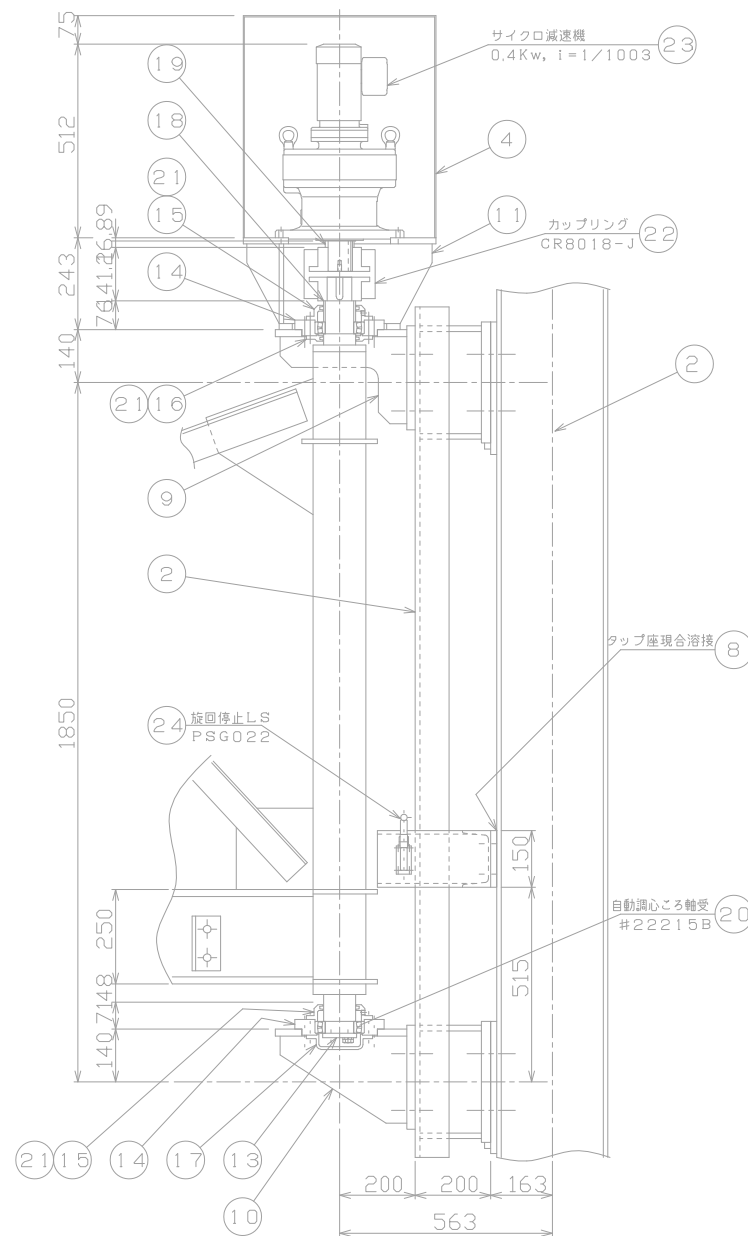
取付配置図

凡例
 : 設備撤去範囲

仕様	
容量	2.8 ton
揚程	6 m
巻上速度	(60Hz) 5.2 m/min
横行速度	(60Hz) 24.0 m/min
巻上方法	チェーンブロック
巻上用電動機	3.0Kw, 4P, 200V (60Hz)
横行用電動機	0.4Kw, 4P, 200V (60Hz)
型式	電動横行型 EMT-MHE5028 ニッチマテック

注記

1 本図数量は1組分を示す。製作数量1組。



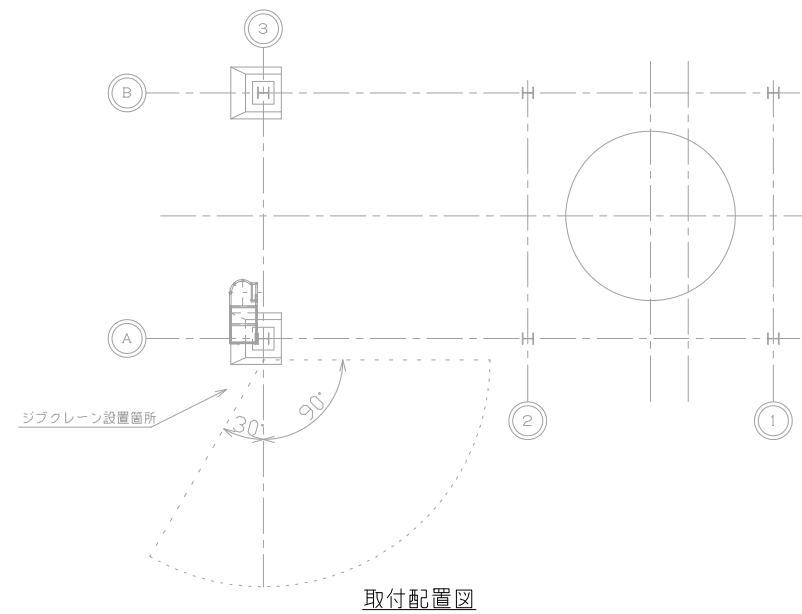
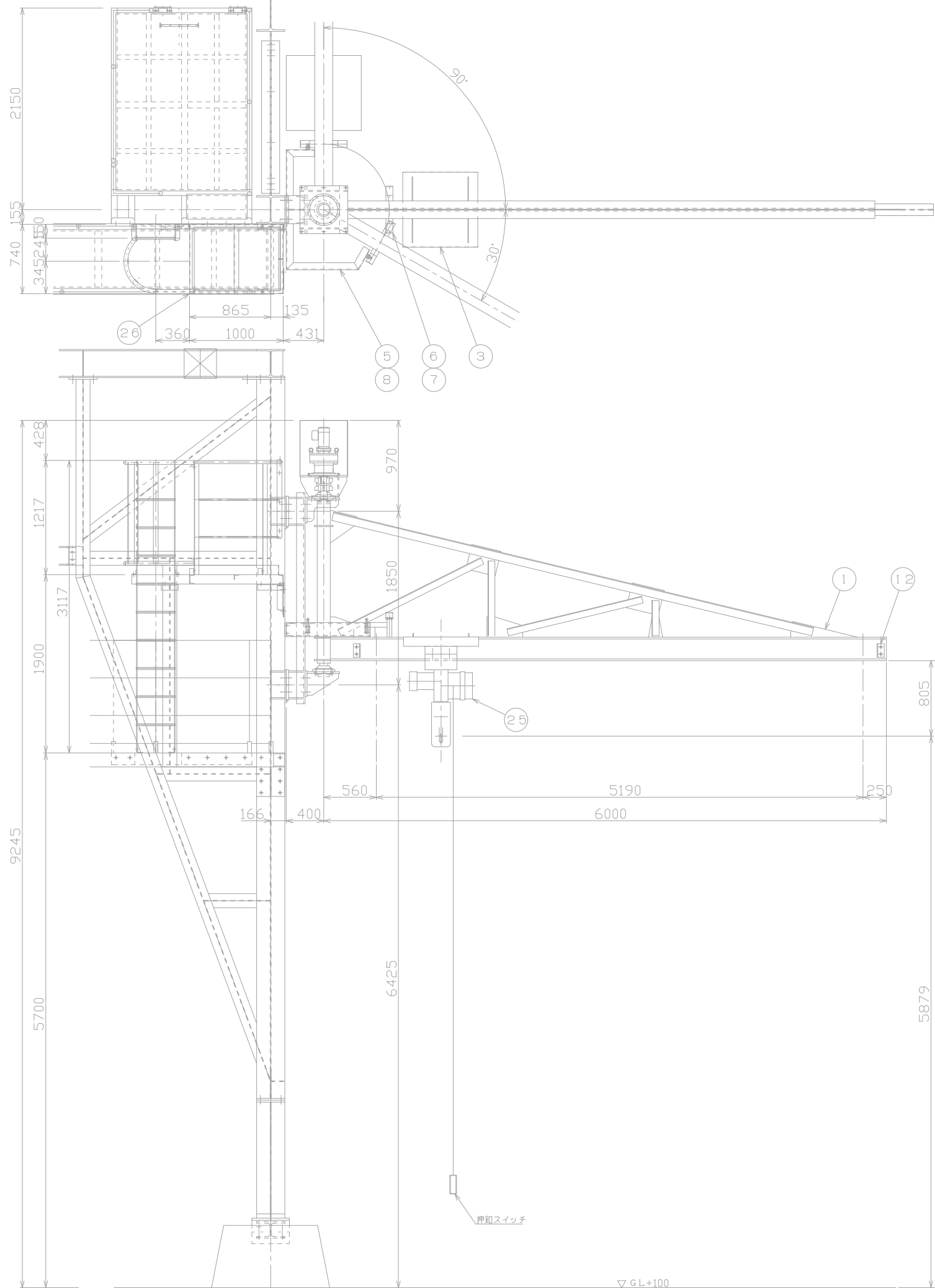
旋回部 詳細 S=1/10

品番	名称	材質	数量	備考
1	フレーム	SS400	1	
2	取付座	SS400	1	
3	カバー	SS400	1	
4	カバー	SS400	1	
5	ストッパー	SS400	1	
6	ストライカー	SS400	1	
7	ブラケット	SS400	1	
8	ストッパー座	SS400	1	
9	ブラケット	SS400	1	
10	ブラケット	SS400	1	
11	減速機 架台	SS400	1	
12	ストッパー	SS400	4	
13	エンドプレート	SS400	2	
14	軸受	SS400	2	
15	軸受カバー	SS400	2	
16	軸受カバー	SS400	1	
17	軸受カバー	SS400	1	
18	カラー	SS400	1	
19	カラー	SS400	1	
20	自動調心ころ軸受 #22215B	購入品	2	NTN相当品
21	オイルシール ZF19	購入品	3	NOK相当品
22	チェーンカップリングCR8018-J	購入品	1	機本
23	サイクロ減速機 CVVM05-6I65DA	購入品	1	0.4Kw,i=1/1003 機本
24	リミットスイッチ PSG-022	SS400	2	
25	電動ホイス EMT-MHE5028	購入品	1	ニッチ
26	踊場及び梯子	SS400	1式	

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
 瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

換気立坑 坑口部
 2.8t ジブクレーン詳細図 (1/2)
 S=1/25

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター
 種別 No. 91 令和元年9月



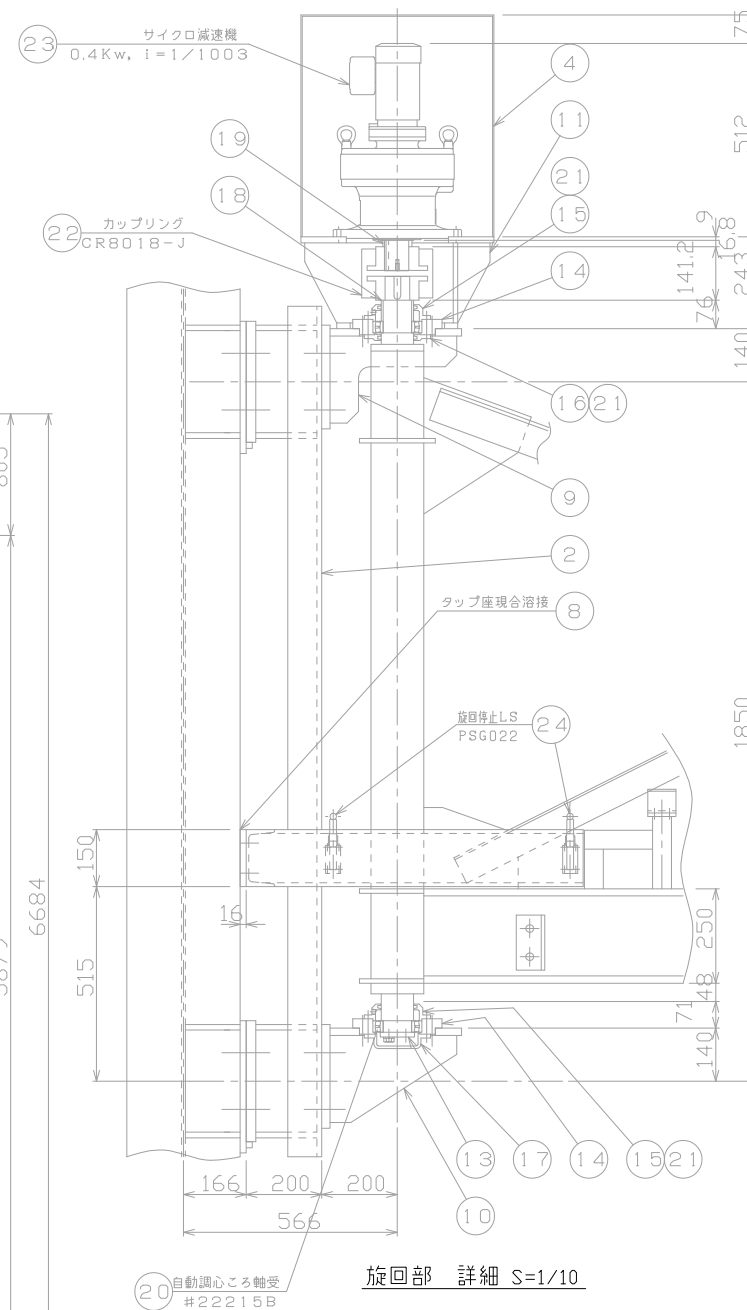
凡例
 _____ : 設備撤去範囲

仕様	
容量	2.8 ton
揚程	6 m
巻上速度	(60Hz) 5.2 m/min
横行速度	(60Hz) 24.0 m/min
巻上方法	チェーンブロック
巻上用電動機	3.0Kw, 4P, 200V (60Hz)
横行用電動機	0.4Kw, 4P, 200V (60Hz)
型式	電動横行型 EMT-MHE5028 ニッチマディック

注記

1 本図数量は1組分を示す。製作数量1組。

品番	名称	材質	数量	備考
1	フレーム	SS400	1	
2	取付座	SS400	1	
3	カバー	SS400	1	
4	カバー	SS400	1	
5	ストッパー	SS400	1	
6	ストライカー	SS400	1	
7	ブラケット	SS400	1	
8	ストッパー座	SS400	1	
9	ブラケット	SS400	1	
10	ブラケット	SS400	1	
11	減速機 架台	SS400	1	
12	ストッパー	SS400	4	
13	エンドプレート	SS400	2	
14	軸受	SS400	2	
15	軸受カバー	SS400	2	
16	軸受カバー	SS400	1	
17	軸受カバー	SS400	1	
18	カラー	SS400	1	
19	カラー	SS400	1	
20	自動調心ころ軸受 #22215B	購入品	2	NTN相当品
21	オイルシール ZF19	購入品	3	NOK相当品
22	チェーンカップリングCR8018-J	購入品	1	特本
23	サイクロ減速機 CVVM05-6165DA	購入品	1	0.4Kw,i=1/1003 注友
24	リミットスイッチ PSG-022	SS400	2	
25	電動ホイス EMT-MHE5028	購入品	1	ニッチ
26	踊場及び梯子	SS400	1式	



国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
 瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

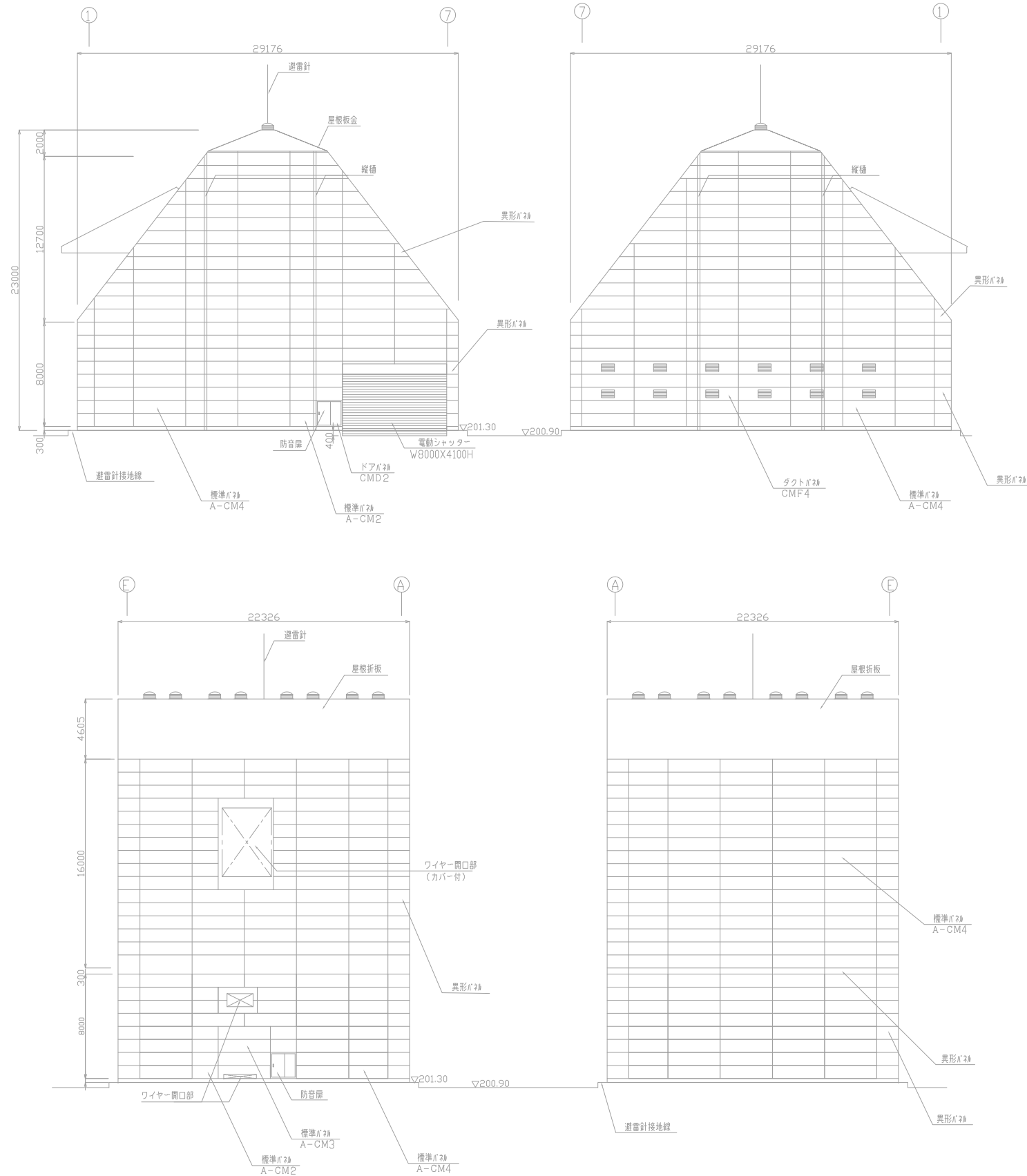
換気立坑 坑口部
 2.8t ジブクレーン詳細図 (2/2)
 S=1/25

確認
 種別
 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター
 No. 92 令和元年9月

換気立坑 櫓防音ハウス(Aタイプ)詳細図(1/3)

凡例

—— : 設備撤去範囲



部材表

名称	記号	形状
標準パネル	A-CM4	4000X1000
	A-CM3	3000X1000
	A-CM2	2000X1000
ドアパネル	CMD2	1000X2000
ダクトパネル	CMF4	4000X1000
柱	C1	H-488X300X11X18
	C2	H-488X300X11X18
	C3	H-200X200X8X12
耐風梁	HG	H-200X200X8X12
大梁	RG	H-350X175X7X11
小梁	B3	H-200X200X8X12
シャッター梁	SB	H-300X300X10X15
プレス	V1	1-22φ
天井プレス	V2	2-25φ
基礎H鋼	FG	H-300X300X10X15

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

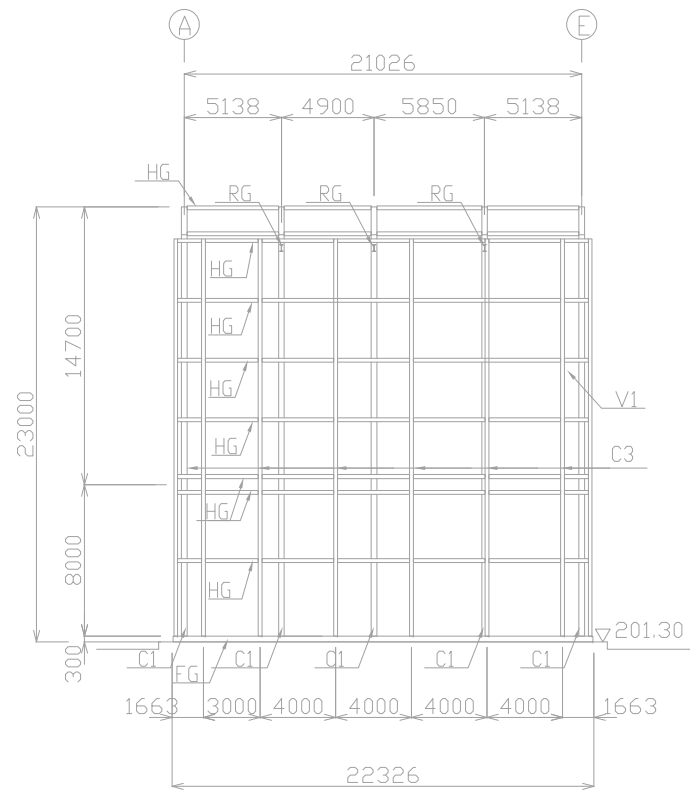
換気立坑
櫓防音ハウス(Aタイプ)詳細図(1/3)
S=1/200

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター
種別 No. 93 令和元年9月

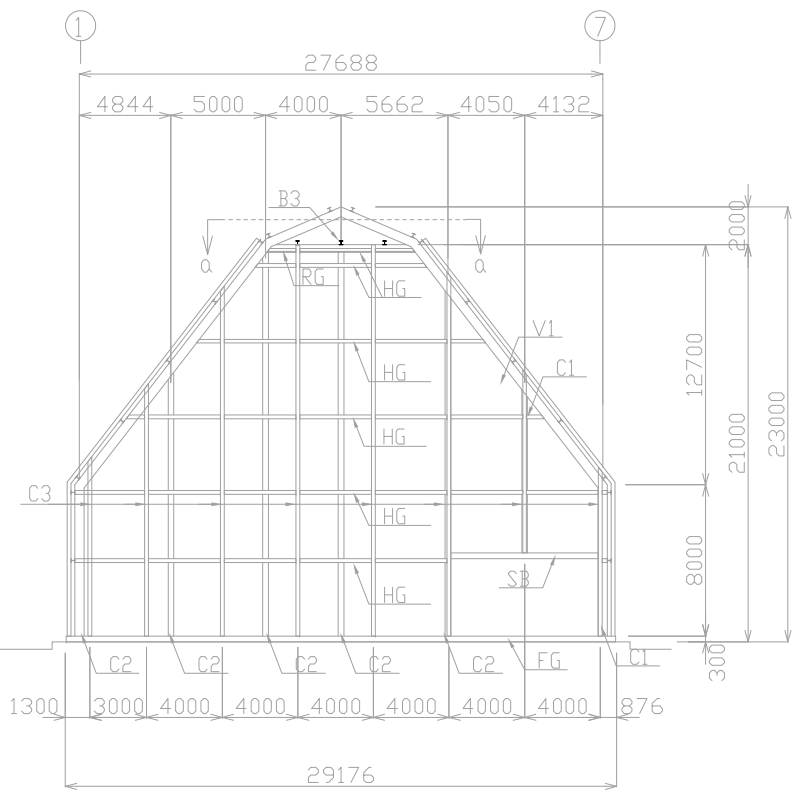
凡例

— : 設備撤去範囲

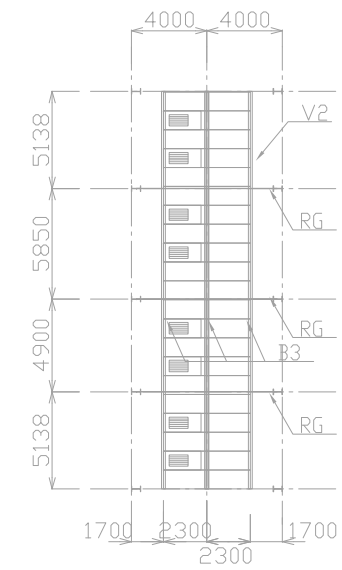
換気立坑 櫓防音ハウス(Aタイプ)詳細図(2/3)



7通り軸組図 S=1/200



A通り軸組図 S=1/200

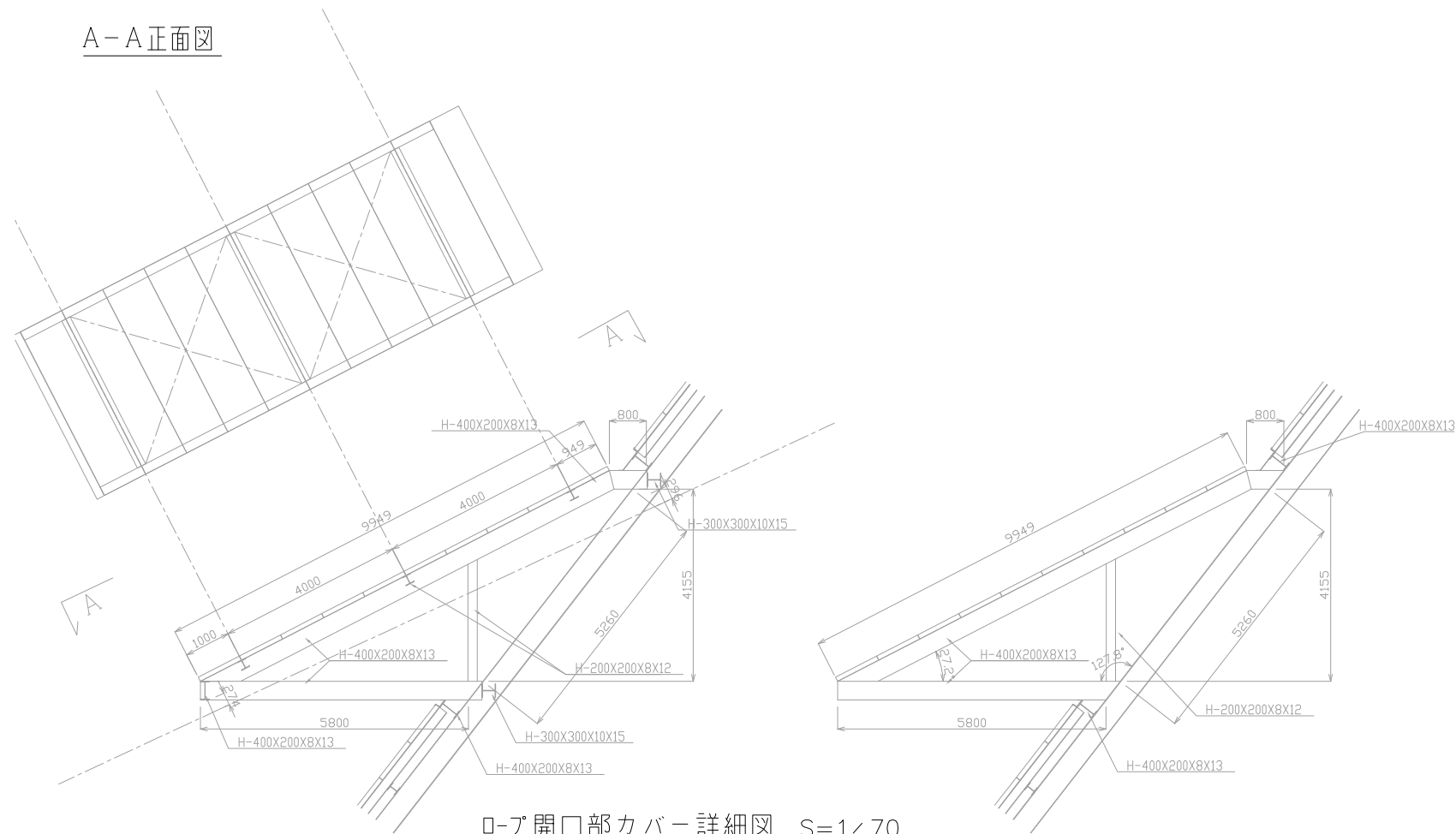


a-a断面図 S=1/200

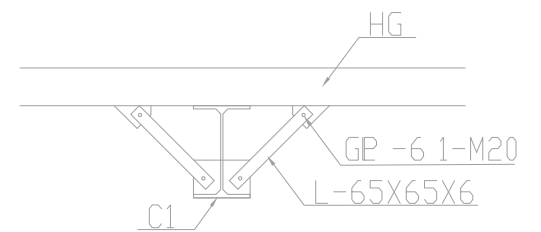
部材表

名称	記号	形状
標準パネル	A-CM4	4000X1000
	A-CM3	3000X1000
	A-CM2	2000X1000
ドアパネル	CMD4	1000X4000
ダクトパネル	CMF2	2000X1000
柱	C1	H-488X300X11X18
	C2	H-488X300X11X18
	C3	H-200X200X8X12
耐風梁	HG	H-200X200X8X12
大梁	RG	H-350X175X7X11
小梁	B3	H-200X200X8X12
シャッター梁	SB	H-300X300X10X15
プレス	V1	1-22φ
天井プレス	V2	2-25φ
基礎H鋼	FG	H-300X300X10X15

A-A正面図



ロープ開口部カバー詳細図 S=1/70



柱・耐風梁取付詳細図 S=1/20

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

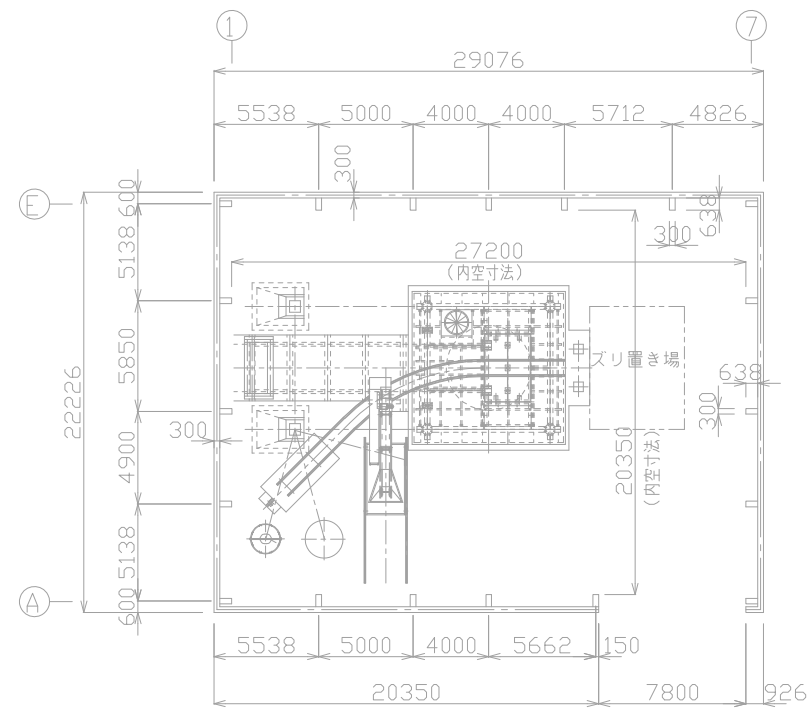
換気立坑
櫓防音ハウス(Aタイプ)詳細図(2/3)
S=図示

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター
種別 No. 94 令和元年9月

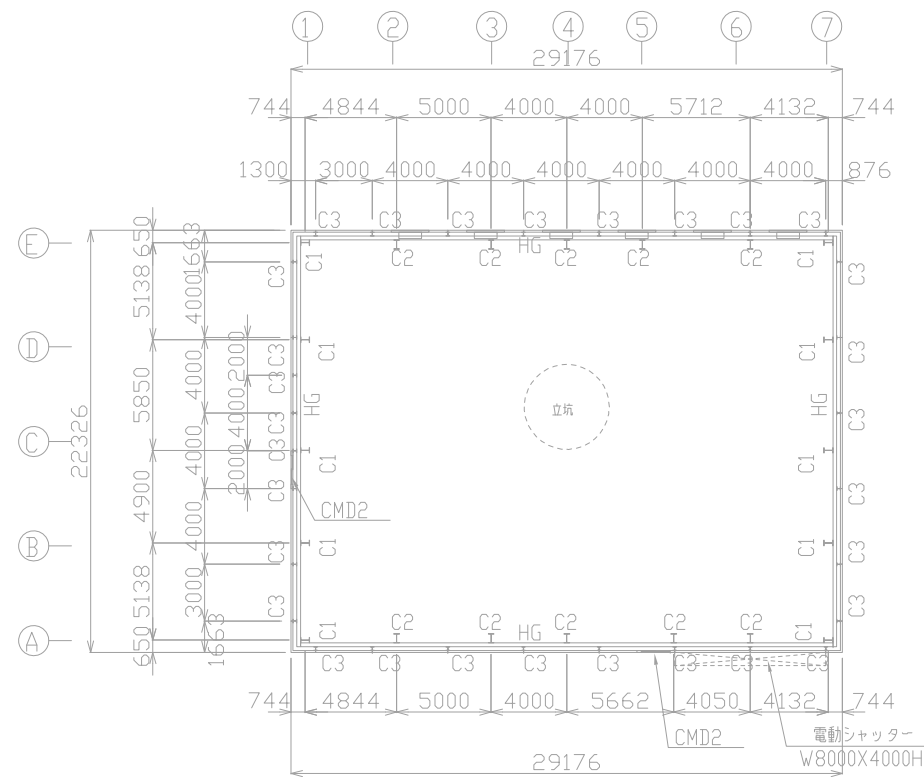
凡例

— : 設備撤去範囲

換気立坑 櫓防音ハウス (Aタイプ) 詳細図 (3/3)



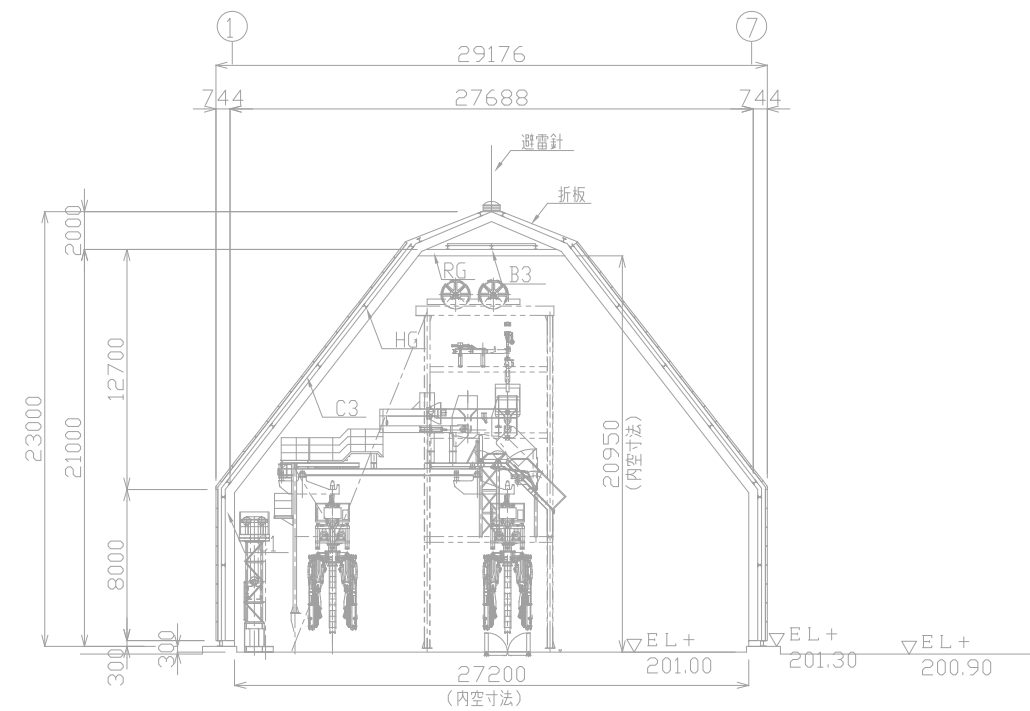
土台H鋼敷設図 S=1/200



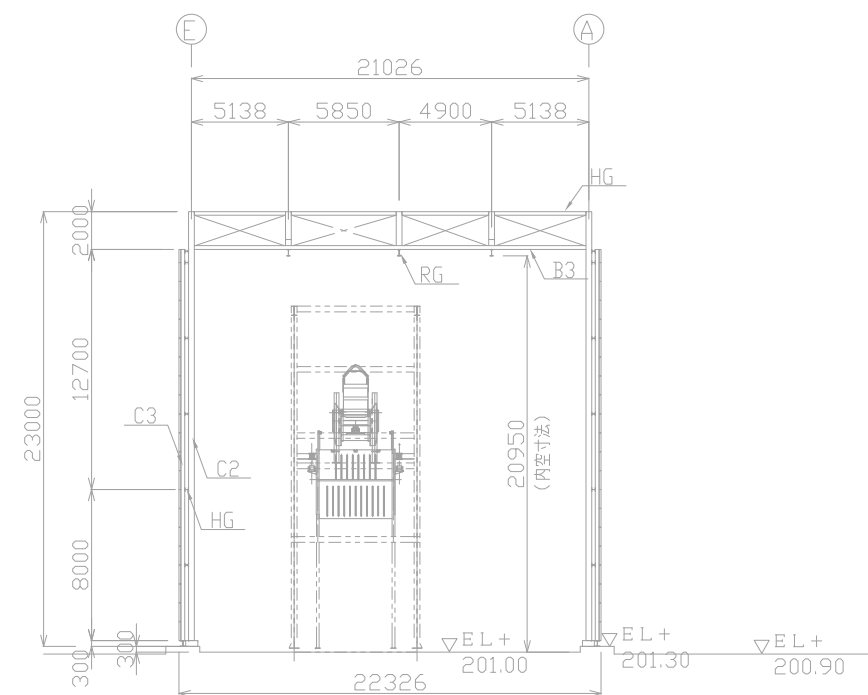
梁伏図 S=1/200

部材表

名称	記号	形状
標準パネル	A-CM4	4000X1000
	A-CM3	3000X1000
	A-CM2	2000X1000
ドアパネル	CMD2	1000X2000
ダクトパネル	CMF4	4000X1000
柱	C1	H-488X300X11X18
	C2	H-488X300X11X18
	C3	H-200X200X8X12
耐風梁	HG	H-200X200X8X12
大梁	RG	H-350X175X7x11
小梁	B3	H-200X200X8X12
シャッター梁	SB	H-300X300X10X15
プレス	V1	1-22φ
天井プレス	V2	2-25φ
基礎H鋼	FG	H-300X300X10X15



断面図 S=1/200



国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

換気立坑
櫓防音ハウス (Aタイプ) 詳細図 (3/3)
S=図示

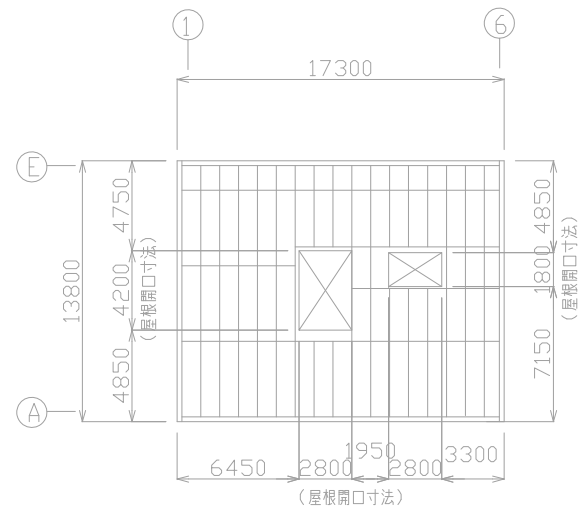
確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

種別 No. 95 令和元年9月

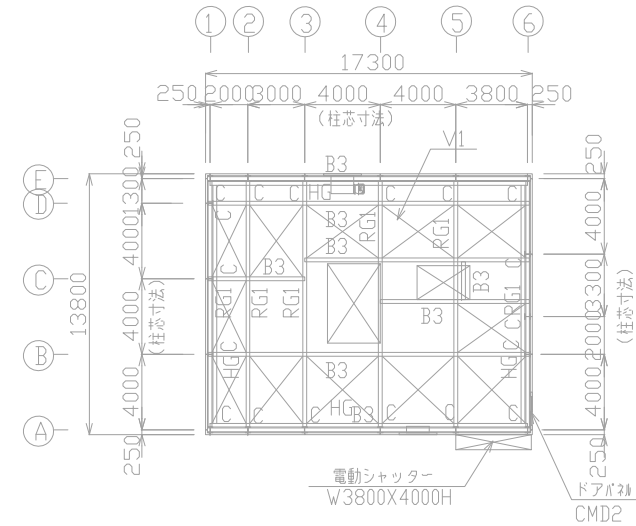
凡例

— : 設備撤去範囲

換気立坑 巻上機防音ハウス (Aタイプ) 詳細図



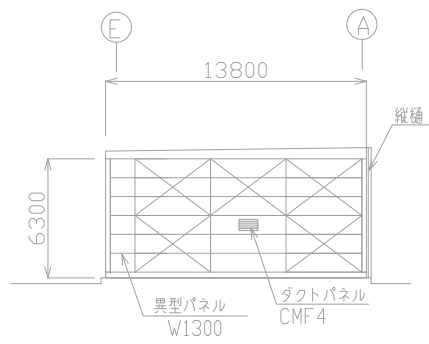
平面図 S=1/200



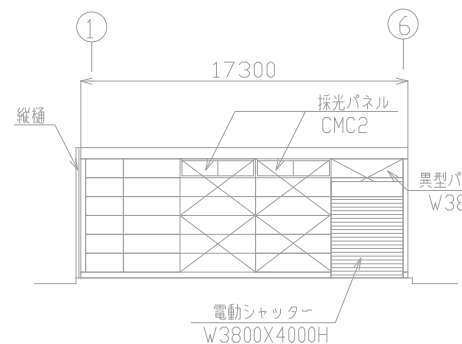
梁伏図 S=1/200

部材表

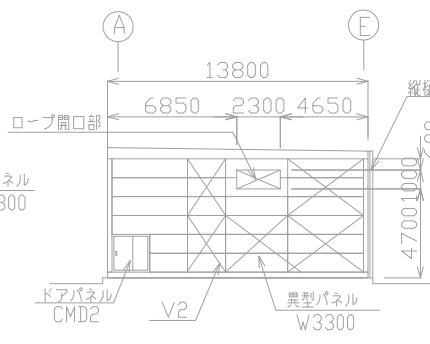
名称	記号	形状
標準パネル	A-CM4	4000X1000
	A-CM2	2000X1000
ドアパネル	CMD2	1000X2000
ダクトパネル	CMF4	4000X1000
採光パネル	CMC2	2000X1000
	CMC1	1000X1000
柱	C	H-300X300X10X15
耐風梁	HG	H-200X200X8X12
大梁	RG1	H-600X200X11X17
小梁	B3	H-200X200X8X12
プレス	V1	1-22φ
	V2	2-22φ
基礎H鋼	FG	H-300X300X10X15



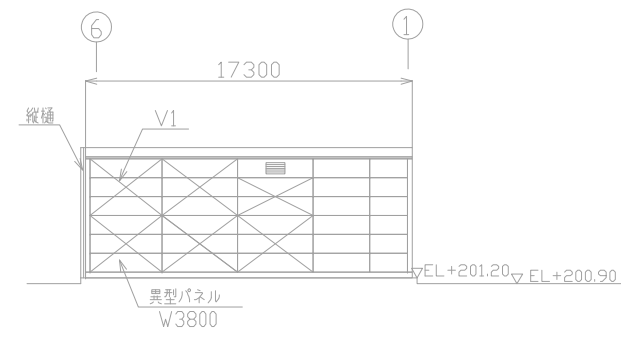
1通り立面図 S=1/200



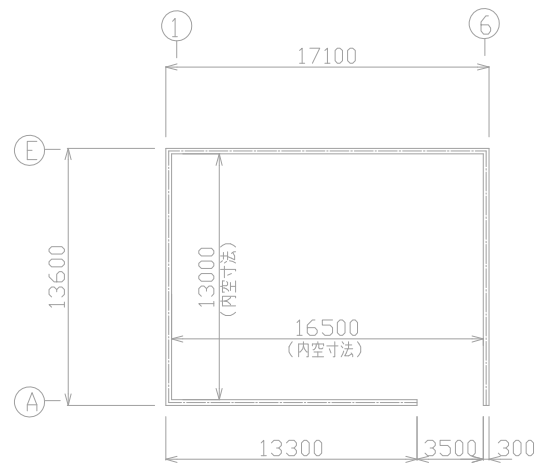
A通り立面図 S=1/200



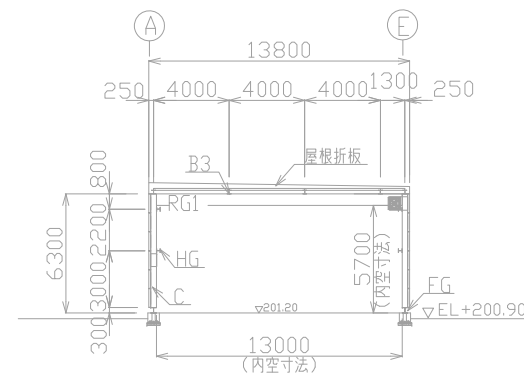
6通り立面図 S=1/200



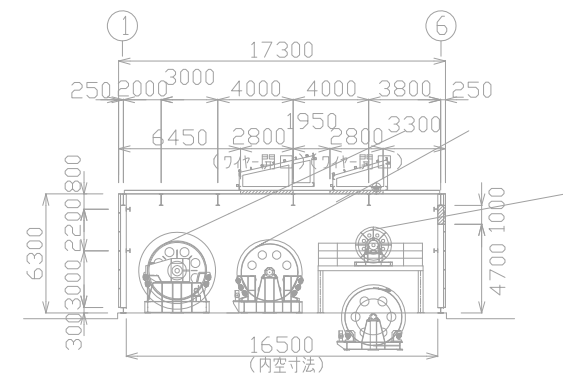
E通り立面図 S=1/200



土台H鋼平面図 S=1/200



断面図 S=1/200



国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
 瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

換気立坑
 巻上機防音ハウス (Aタイプ) 詳細図
 S=図示

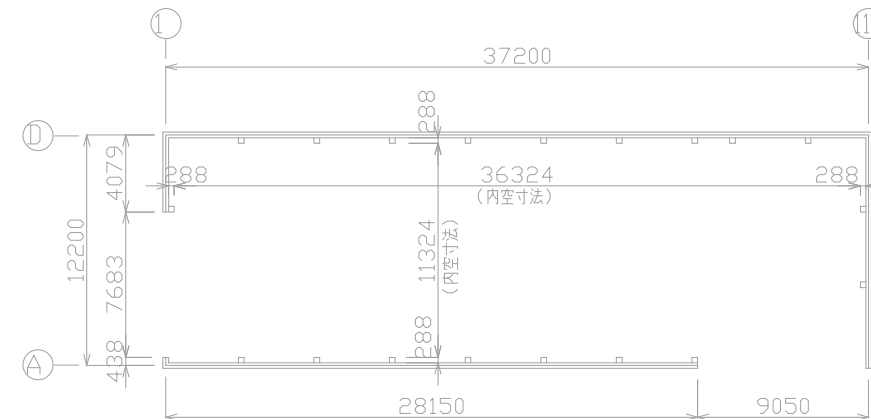
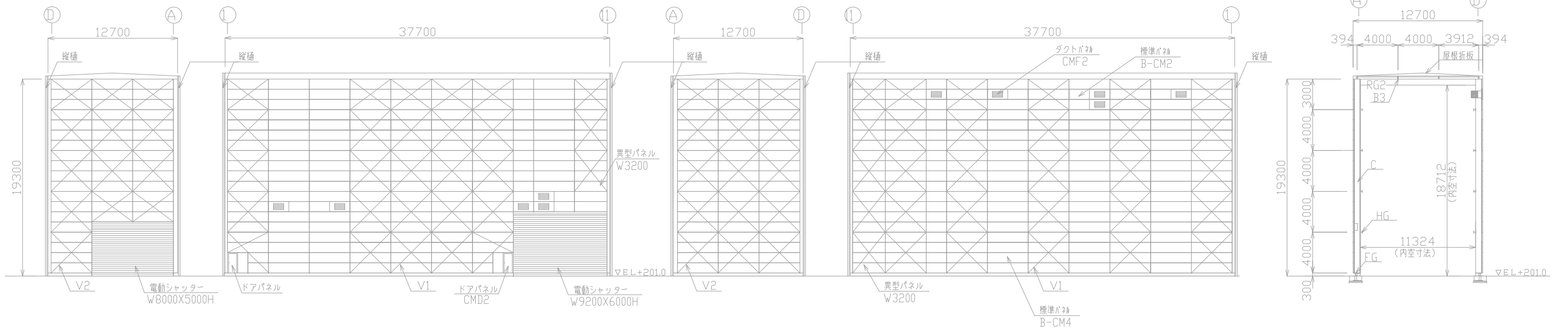
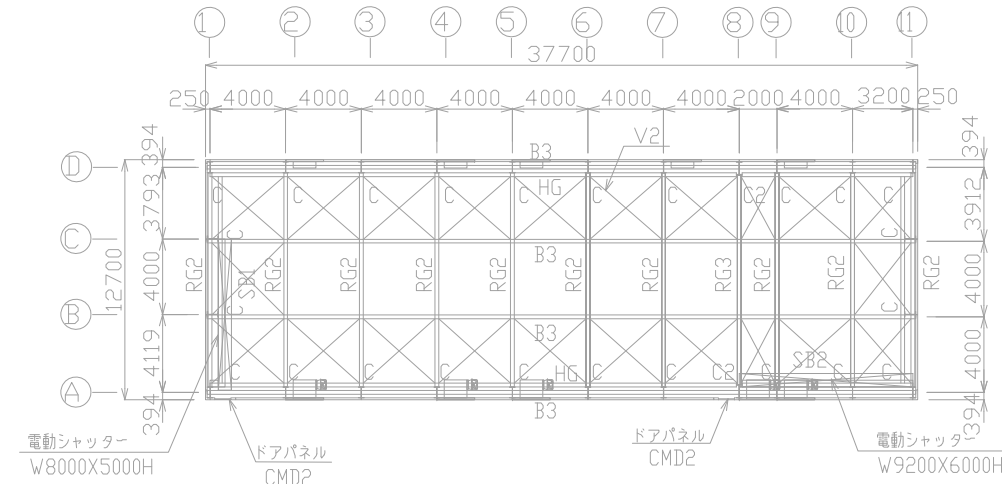
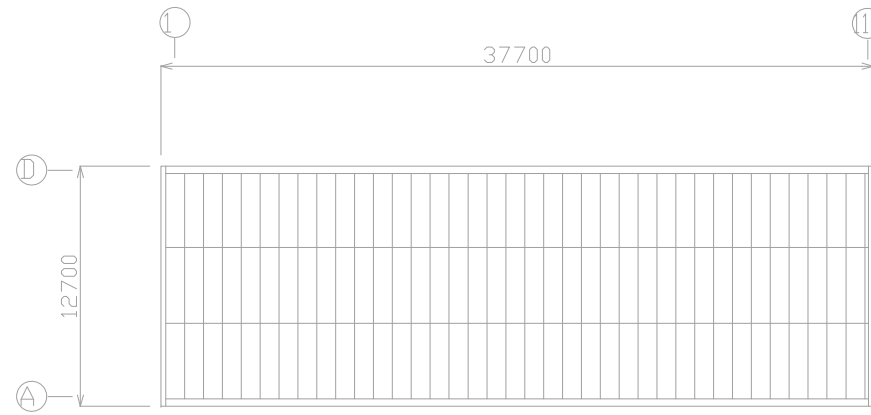
確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター
 種別 No. 96 令和元年9月

コンクリートプラント防音ハウス(Bタイプ)詳細図

凡例
——— : 設備撤去範囲

部材表

名称	記号	形状
標準パネル	B-CM4	4000X1000
	B-CM3	3000X1000
	B-CM2	2000X1000
ドアパネル	CMD2	1000X2000
ダクトパネル	CMF2	2000X1000
柱	C1	H-588X300X12X20
	C2	H-700X300X13X24
耐風梁	HG	H-200X200X8X12
大梁	RG2	H-588X300X12X20
	RG3	H-700X300X13X24
小梁	B3	H-200X200X8X12
プレス	V1	1-22φ
	V2	L-90X90X10
シャッター梁	SB1	H-350X350X12X19
	SB2	H-588X300X12X20
基礎H鋼	FG	H-300X300X10X15



国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
 瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

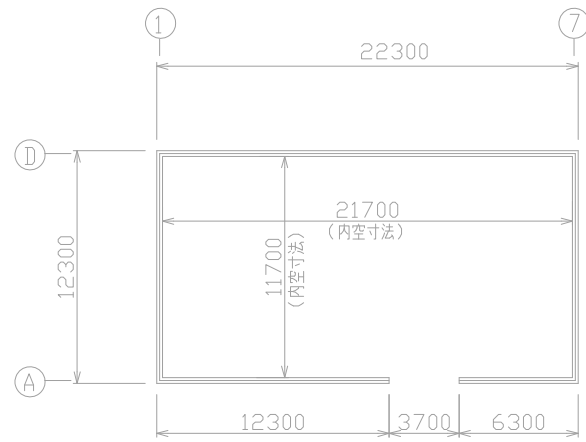
コンクリートプラント
 防音ハウス(Bタイプ)詳細図
 S=1/200

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター
 種別 No. 97 令和元年9月

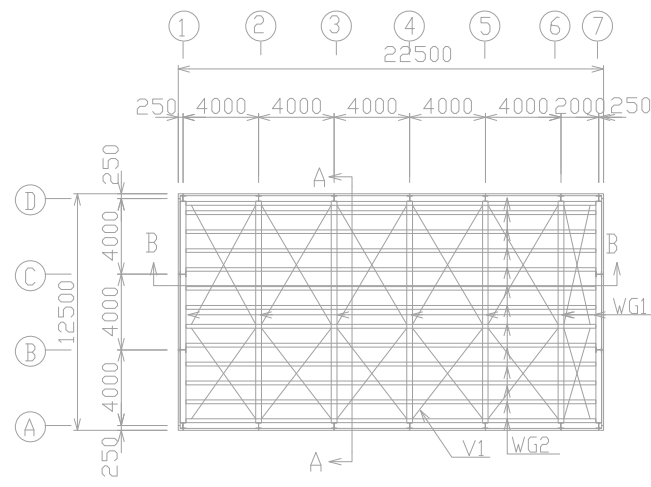
受変電設備・非常用発電設備用防音ハウス（Aタイプ）詳細図

凡例

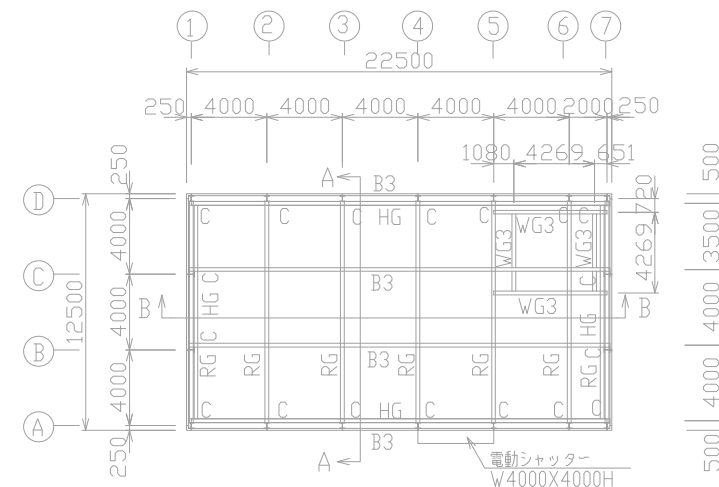
— : 設備撤去範囲



土台H鋼平面図 S=1/200



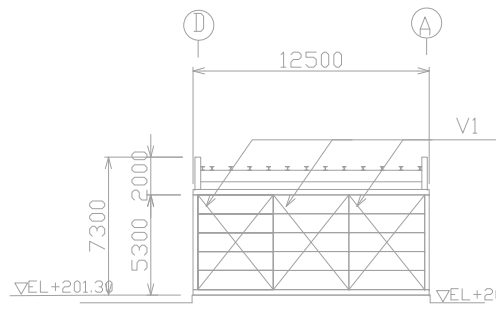
平面図 S=1/200



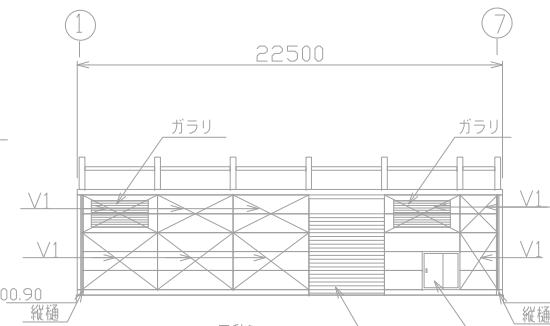
梁伏図 S=1/200

部材表

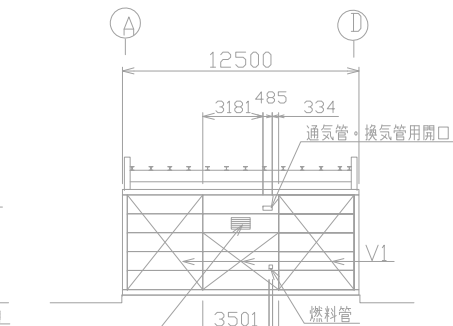
名称	記号	形状
標準パネル	A-CM4	4000X1000
	A-CM2	2000X1000
ドアパネル	CMD2	1000X2000
ダクトパネル	CMF4	4000X1000
採光パネル	CMC2	2000X1000
柱	C	H-300X300X10X15
補助柱	P	L-150X75X6.5X10
耐風梁	HG	H-200X200X8X12
大梁	RG	H-400X200X8X13
小梁	B3	H-200X200X8X12
受梁	WG1	H-600X200X11X17
	WG2	H-200X200X8X12
	WG3	H-200X200X8X12
プレス	V1	1-22φ
	V2	2-22φ
基礎H鋼	FG	H-300X300X10X15



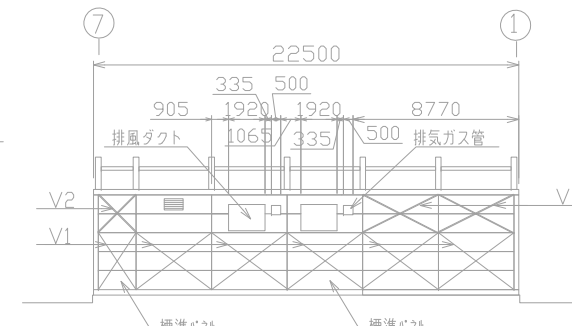
1通り立面図 S=1/200



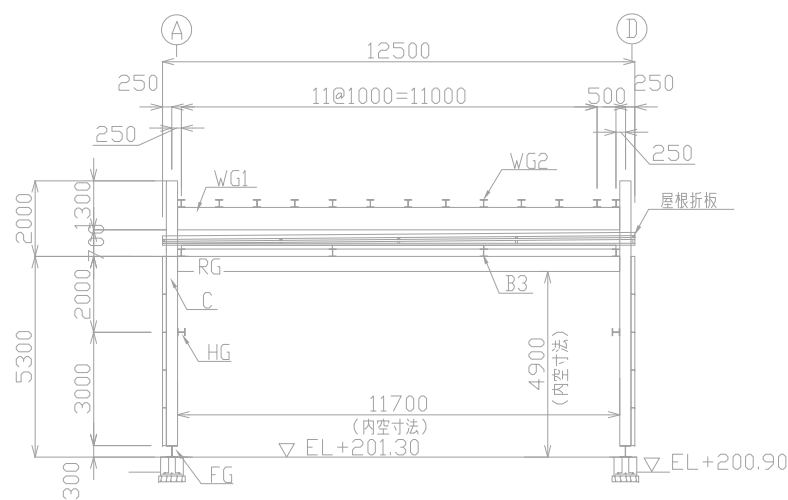
A通り立面図 S=1/200



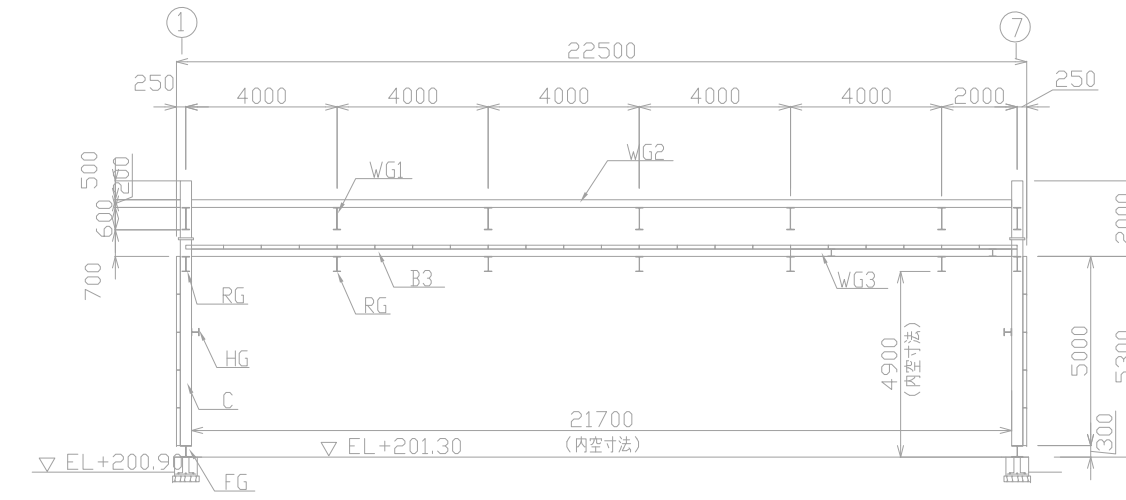
7通り立面図 S=1/200



D通り立面図 S=1/200



A-A断面図 S=1/100



B-B断面図 S=1/100

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

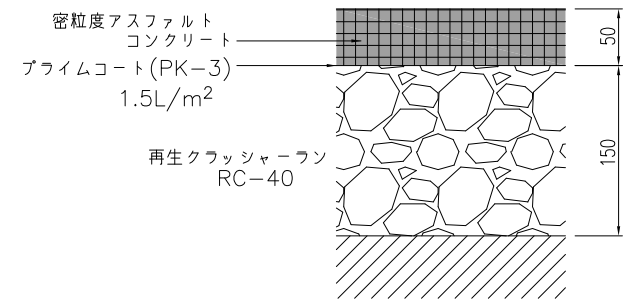
受変電設備・非常用発電設備
防音ハウス（Aタイプ）詳細図

S=図示

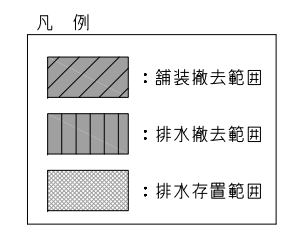
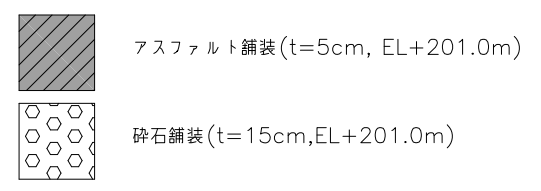
確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

種別 No. 98 令和元年9月

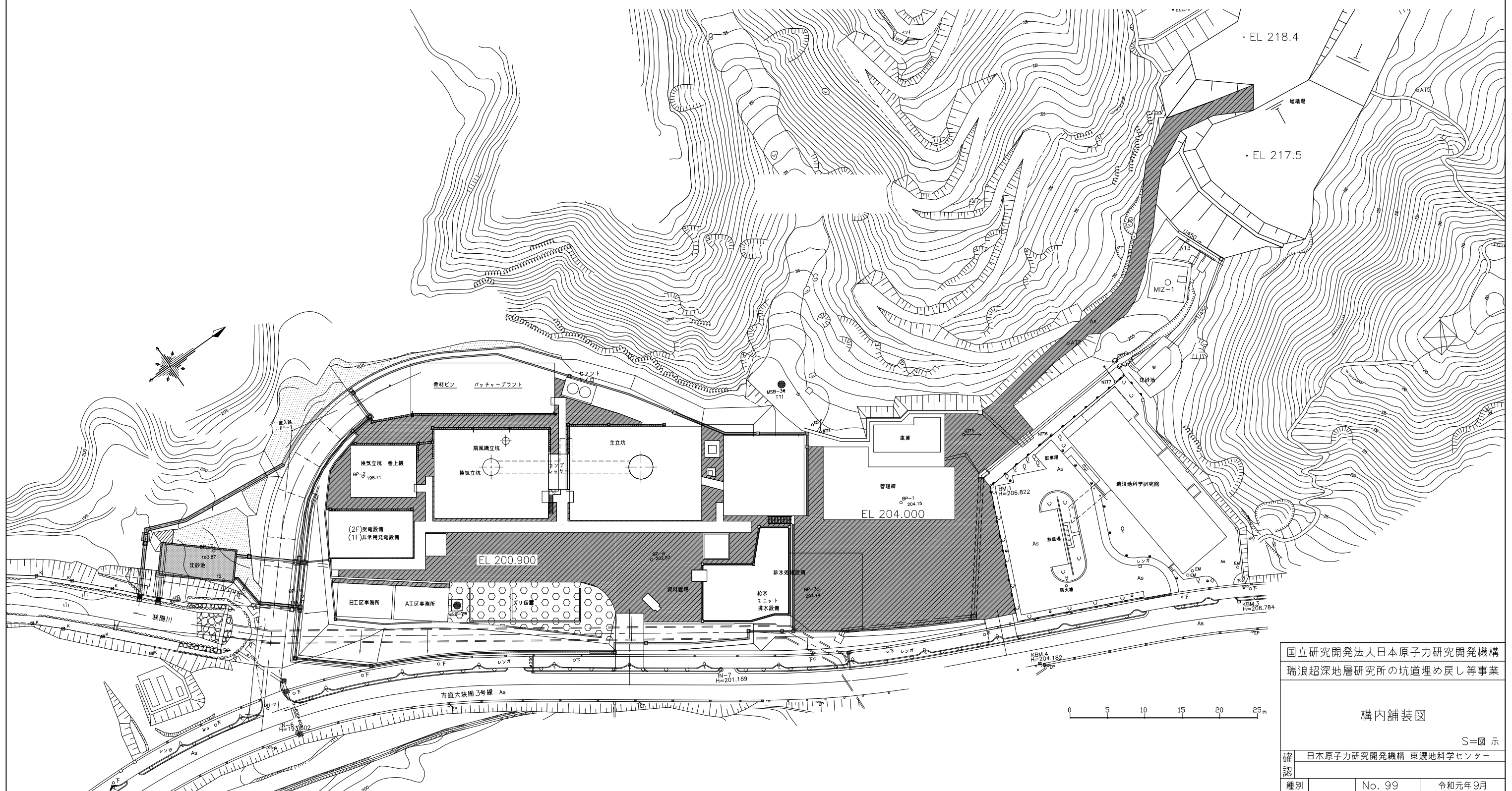
アスファルト舗装標準断面 S=1/200



構内舗装図 S=図示



寸法線は各施設の外形寸法を表す。防音建屋がある場合は、基礎外寸法とする。



国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

構内舗装図

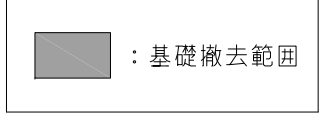
S=図示

確認種別	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター
種別	No. 99 令和元年9月

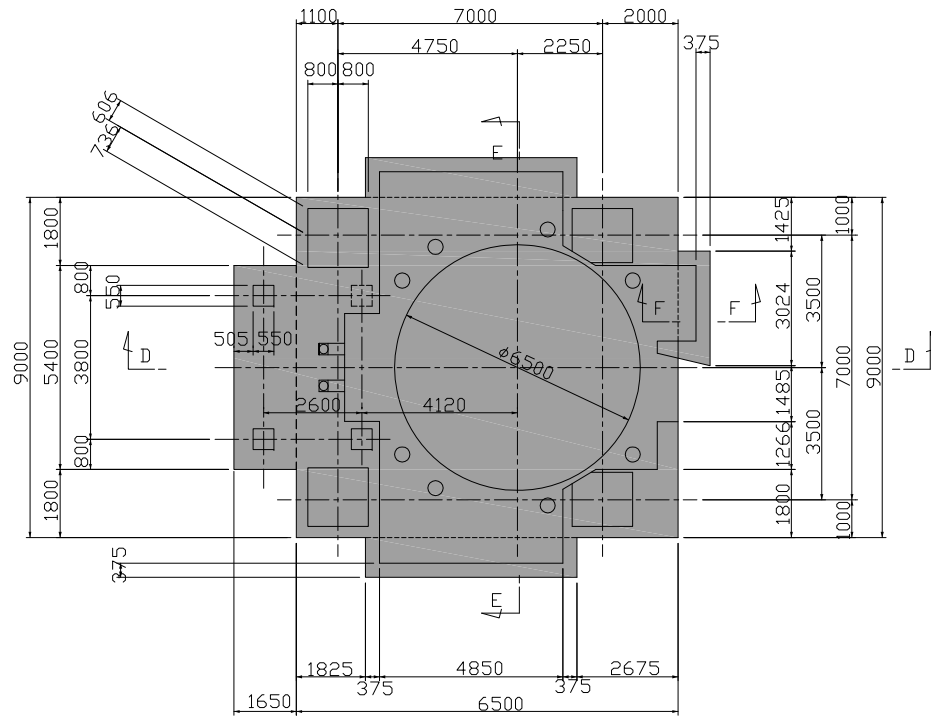
主立坑 坑口上部構造一般図

S = 1 / 100

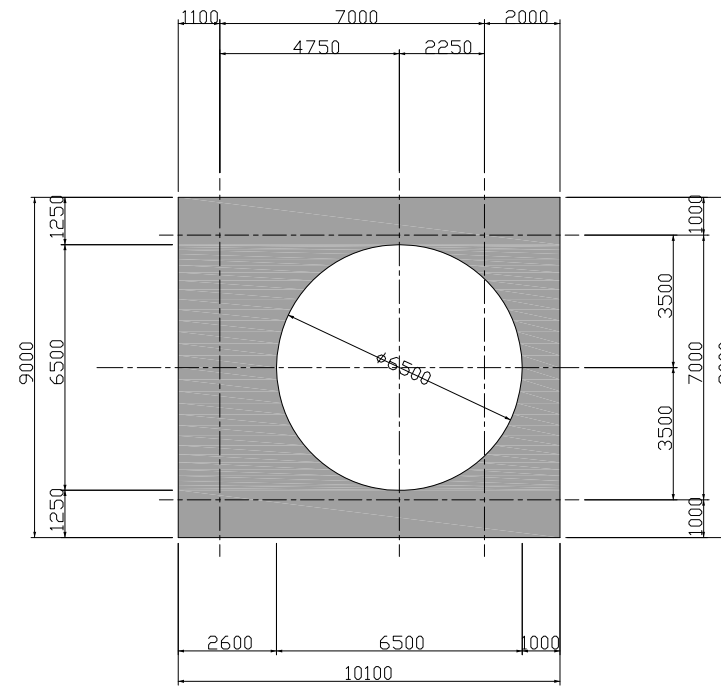
凡例



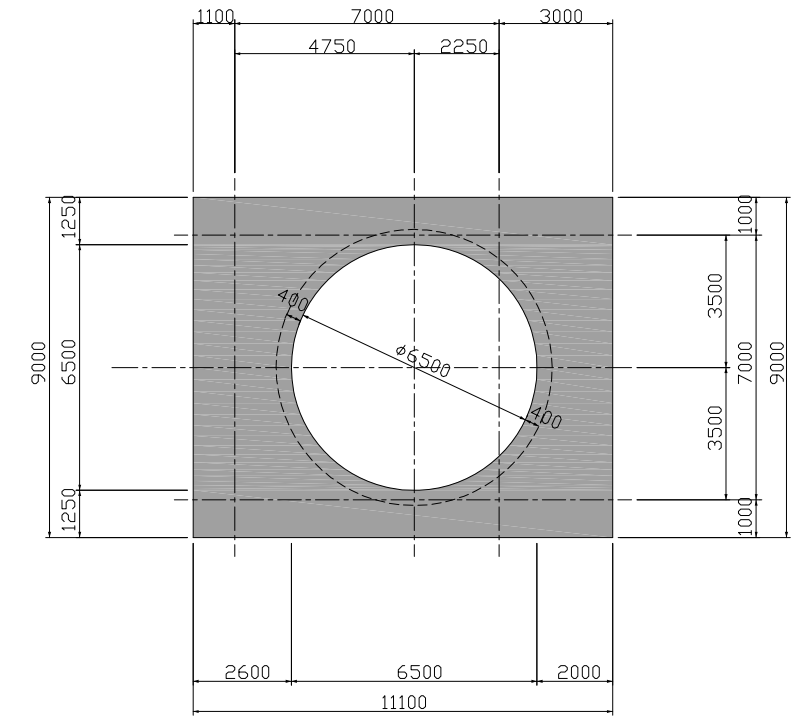
断面 A - A



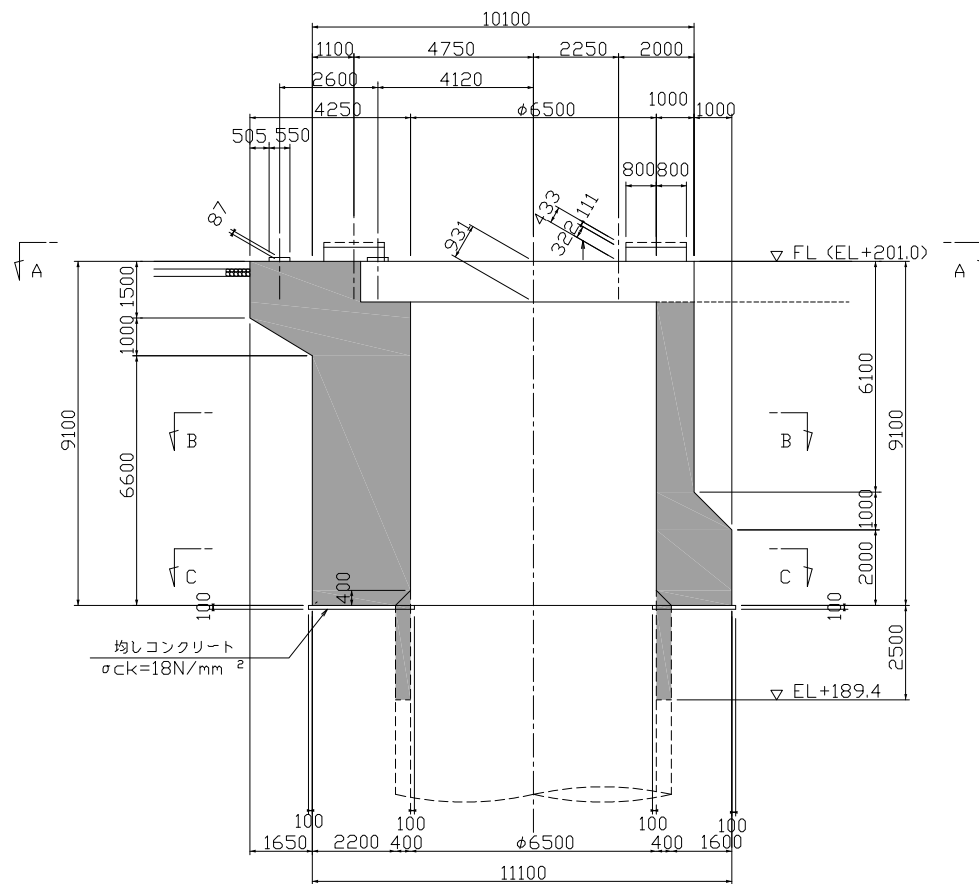
断面 B - B



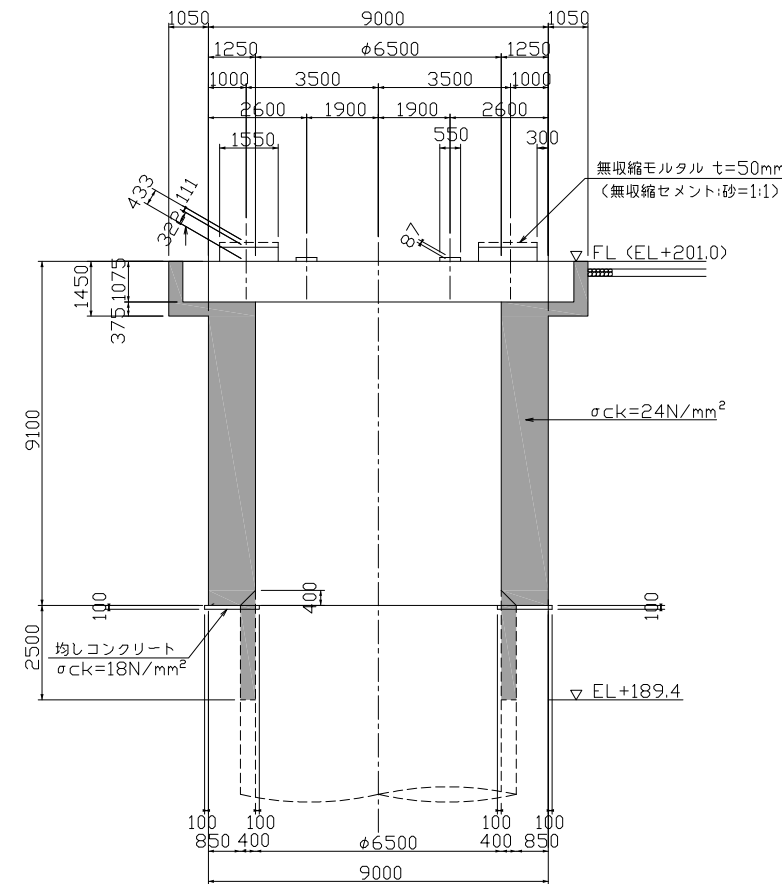
断面 C - C



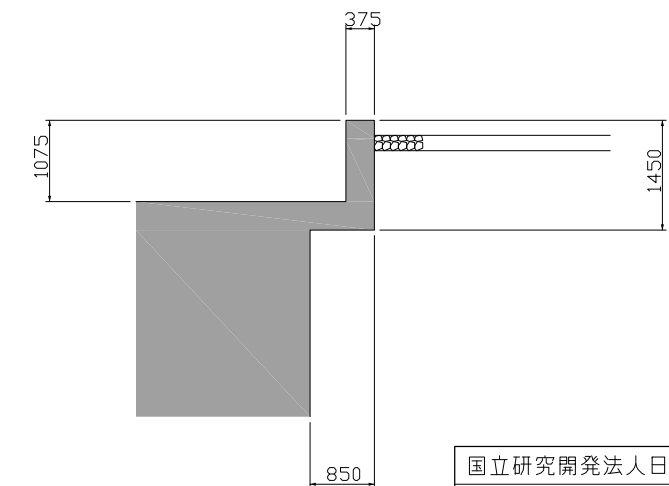
断面 D - D



断面 E - E



断面 F - F



国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

主立坑 坑口上部構造一般図

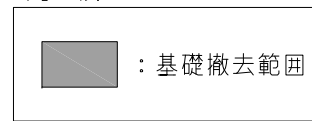
S=1/100

日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

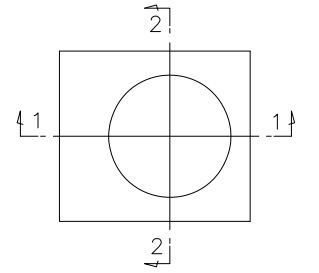
種別 No. 100 令和元年9月

主立坑上部配筋図 S=1/50

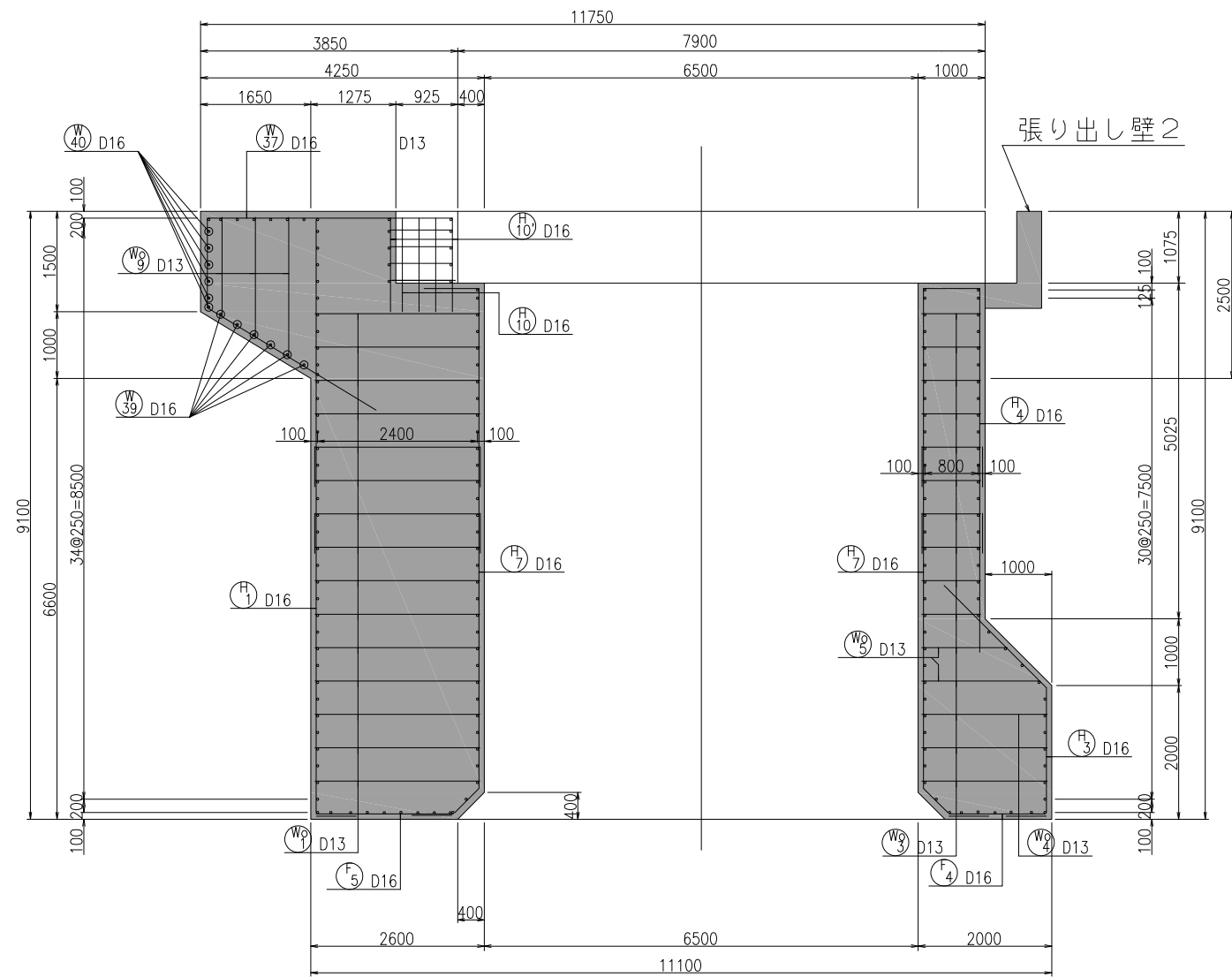
凡例



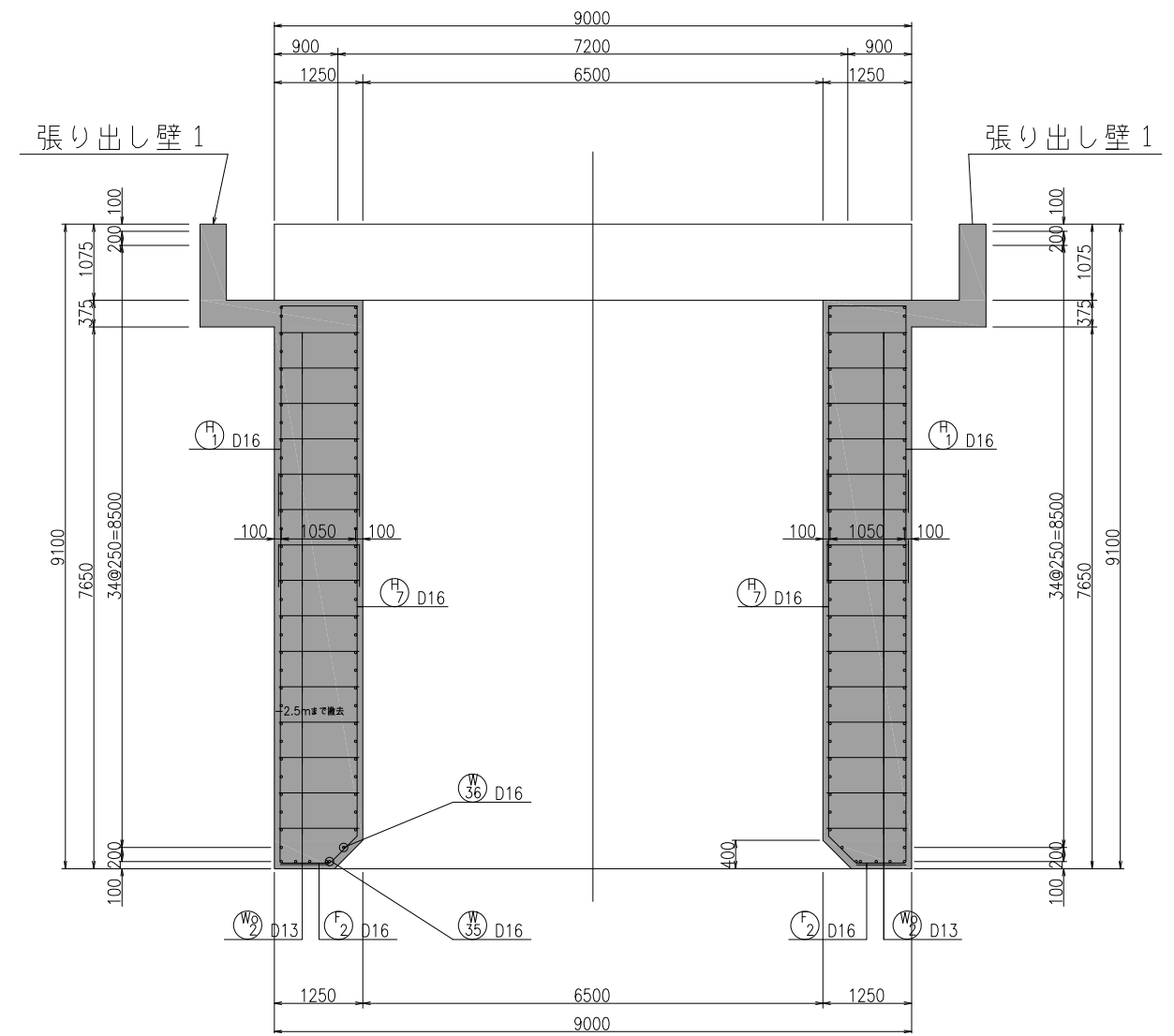
断面位置図



断面 1 - 1



断面 2 - 2



国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

主立坑 坑口上部配筋図

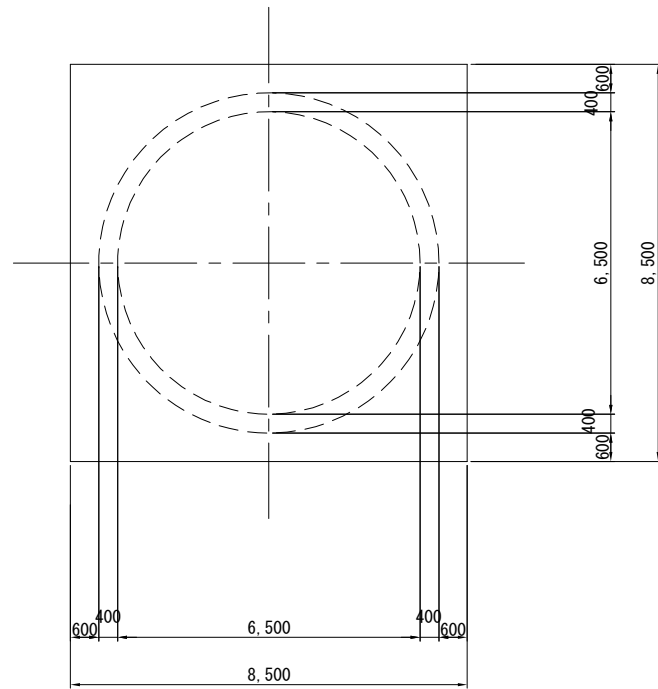
S=1/50

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

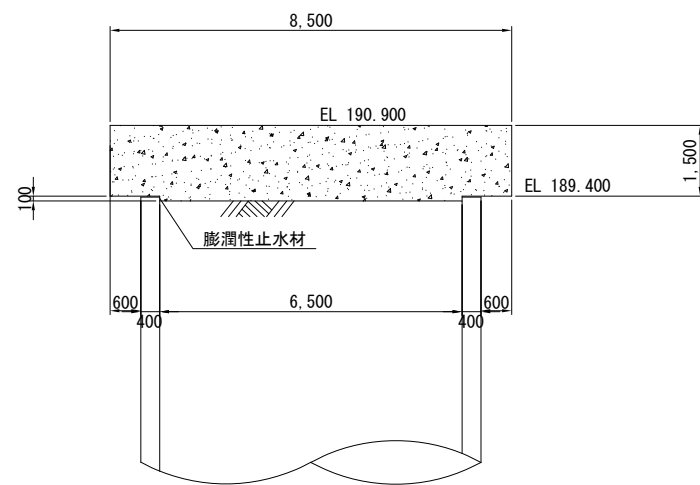
種別 No. 101 令和元年9月

主立坑 坑口閉塞工構造配筋図

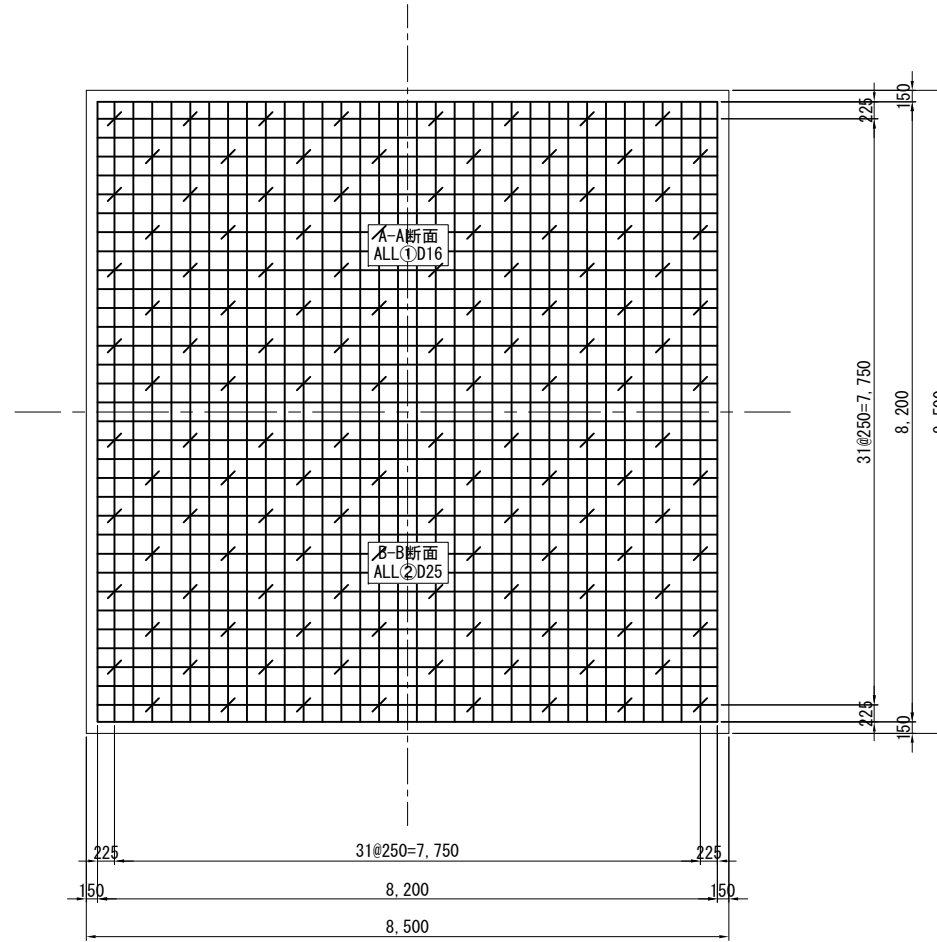
平面図



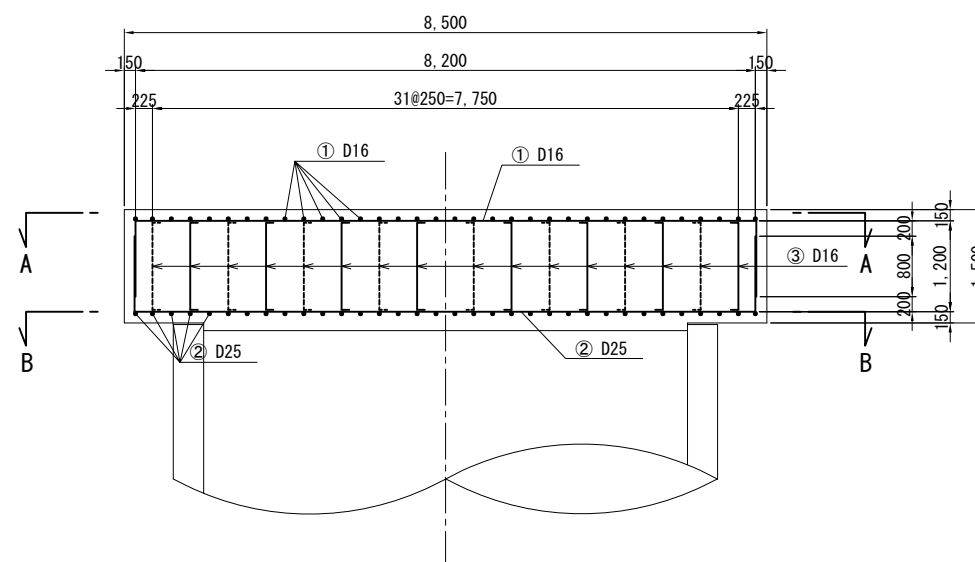
断面図



平面図

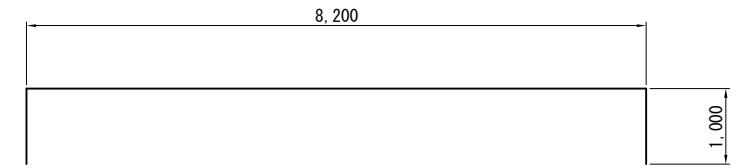


断面図

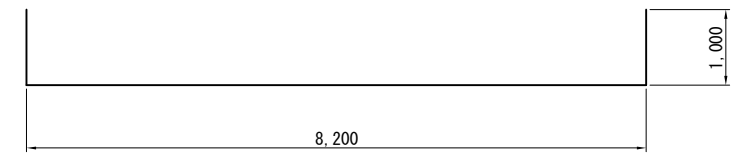


鉄筋加工図

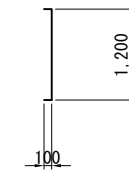
① D16 × 10,200 ~ 68



② D25 × 10,200 ~ 68



③ D16 × 1,400 ~ 128



国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

主立坑 坑口閉塞工構造配筋図

S=1/50

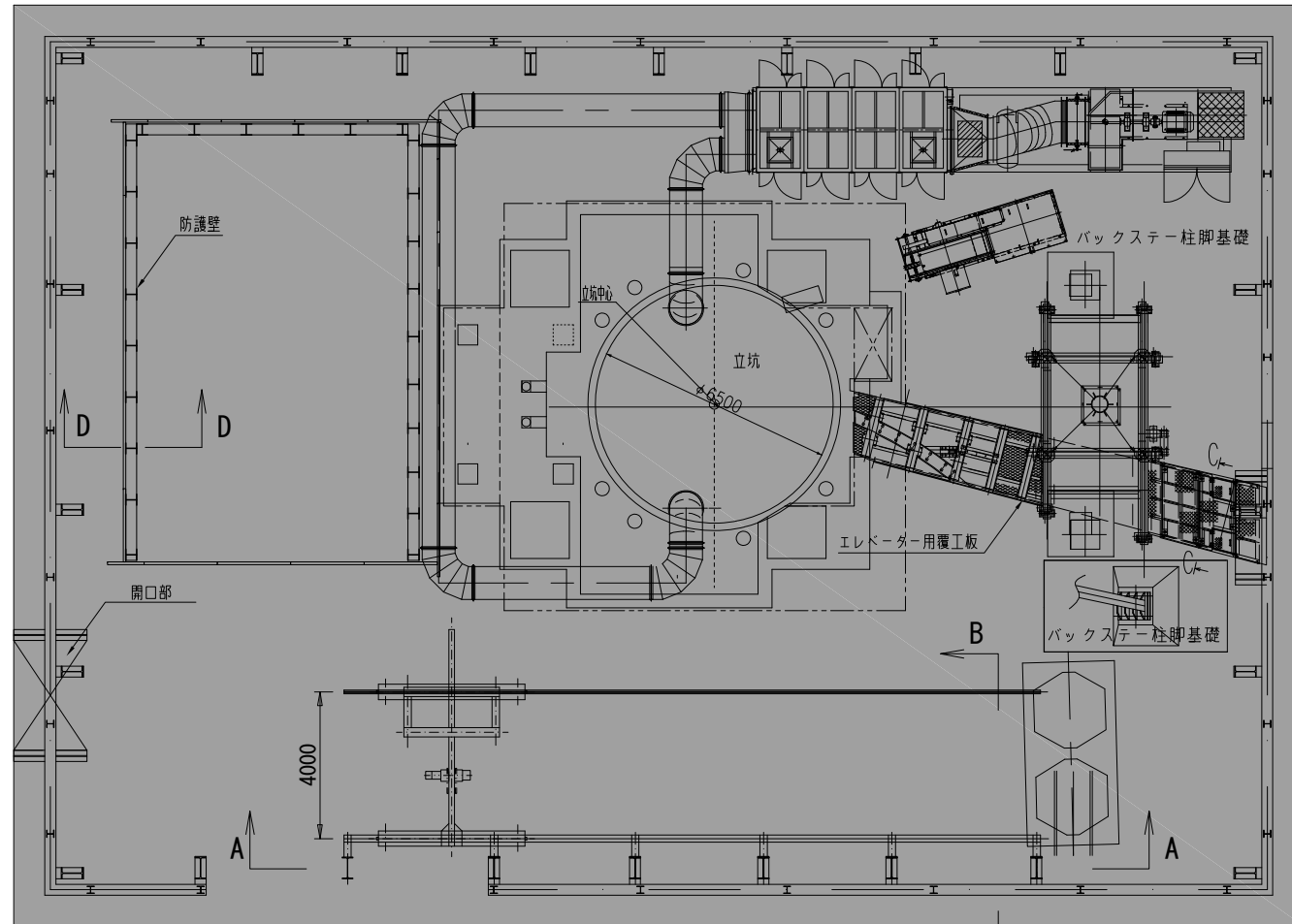
確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

種別 No. 102 令和元年9月

凡例

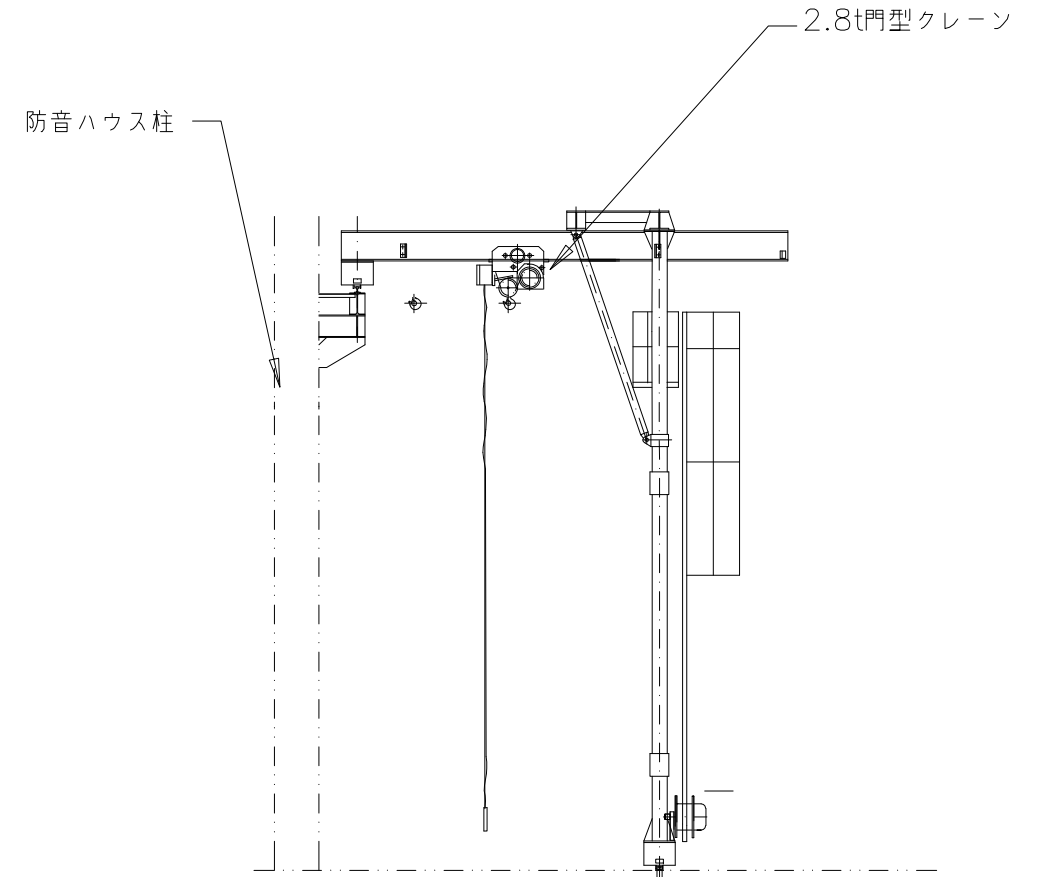
■ : 基礎撤去範囲

主立坑 坑口全体配置図 S=1/100



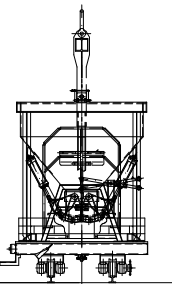
※送気プロア、コンクリート荷卸し用斜路を消去。
(A1区その7)

クレーン・防音ハウス位置関係図 (B-B) S=1/50



※送気プロア、コンクリート荷卸し用斜路を消去。
(A1区その7)

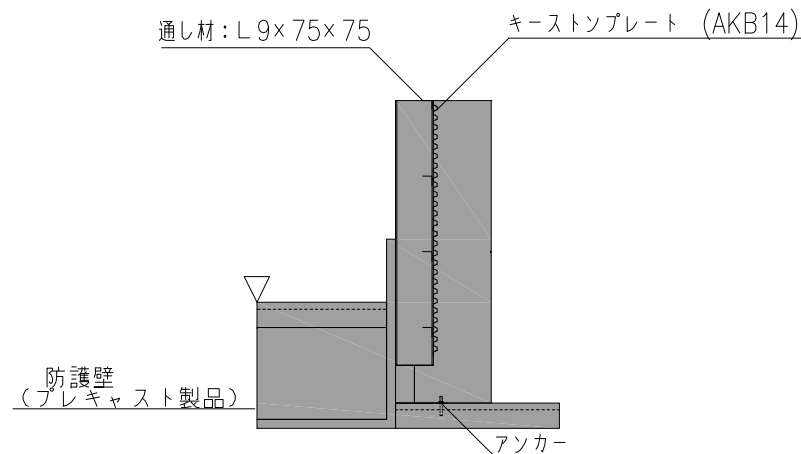
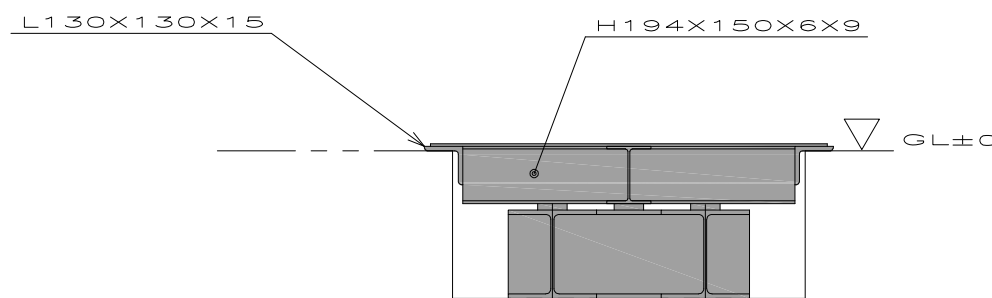
コンクリート荷降し用斜路 (A-A) S=1/60



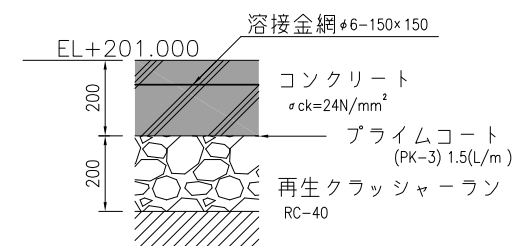
エレベーター用覆工板断面図 C-C矢視図 S=1/30

防護壁 S=1/150

D-D 断面



床板コンクリート断面 S=1/10



※コンクリート荷卸し用斜路を消去。
(A1区その7)

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

主立坑 坑口全体配置図

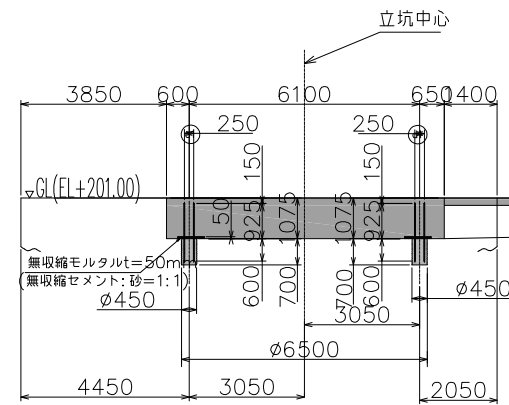
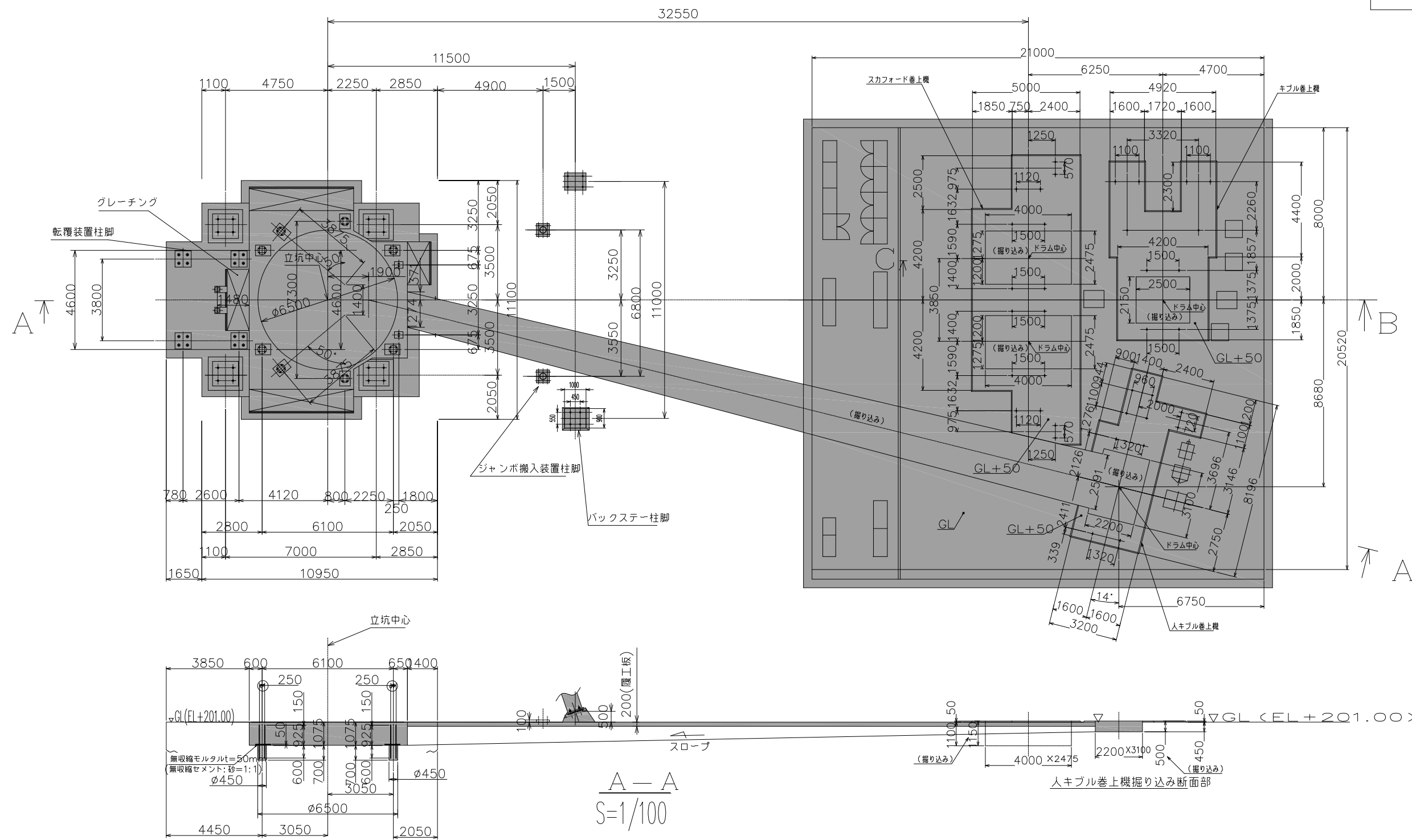
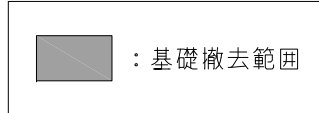
S=図示

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

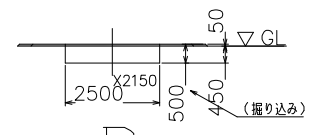
種別 No. 103 令和元年9月

主立坑 設備基礎伏図 S=1/100

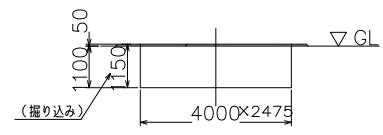
凡例



A-A
S=1/100



B-B
キブル巻上機掘り込み断面部

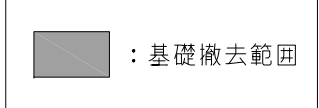


C-C
スカフォード巻上機掘り込み断面部

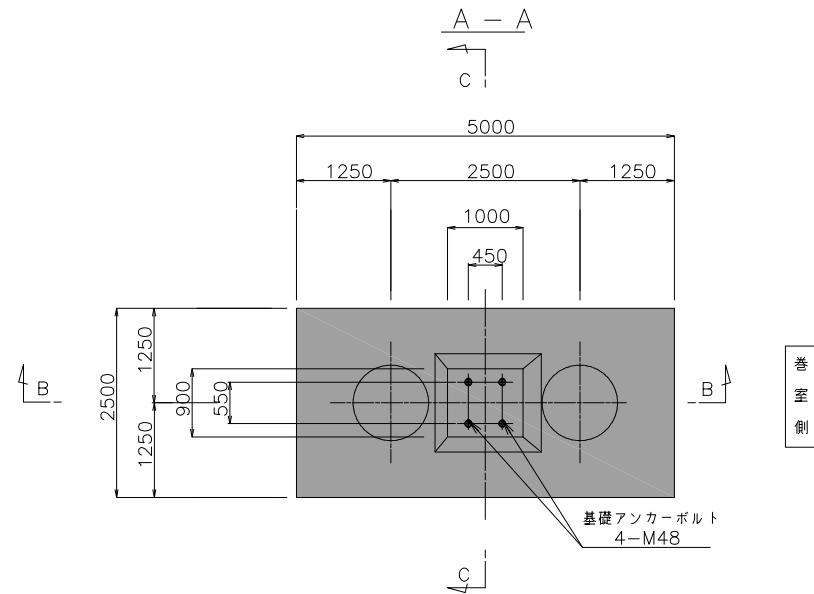
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構		
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業		
主立坑 設備基礎伏図		
S=1/100		
確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター	
種別	No. 104	令和元年9月

主立坑 左右バックステー基礎詳細図 S=図示

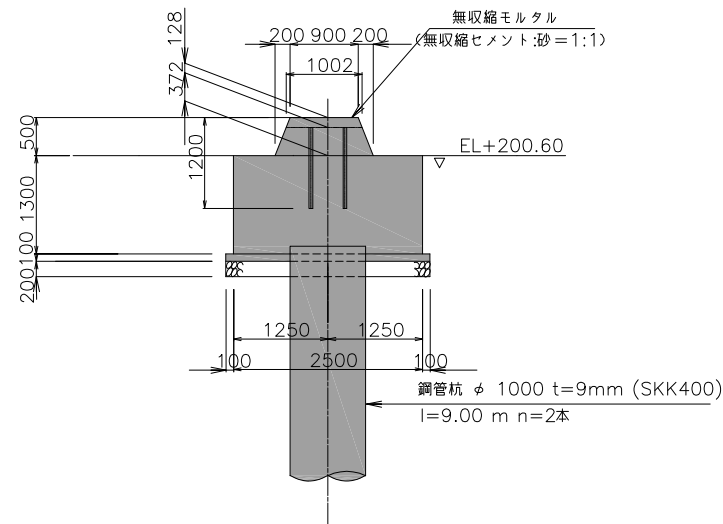
凡例



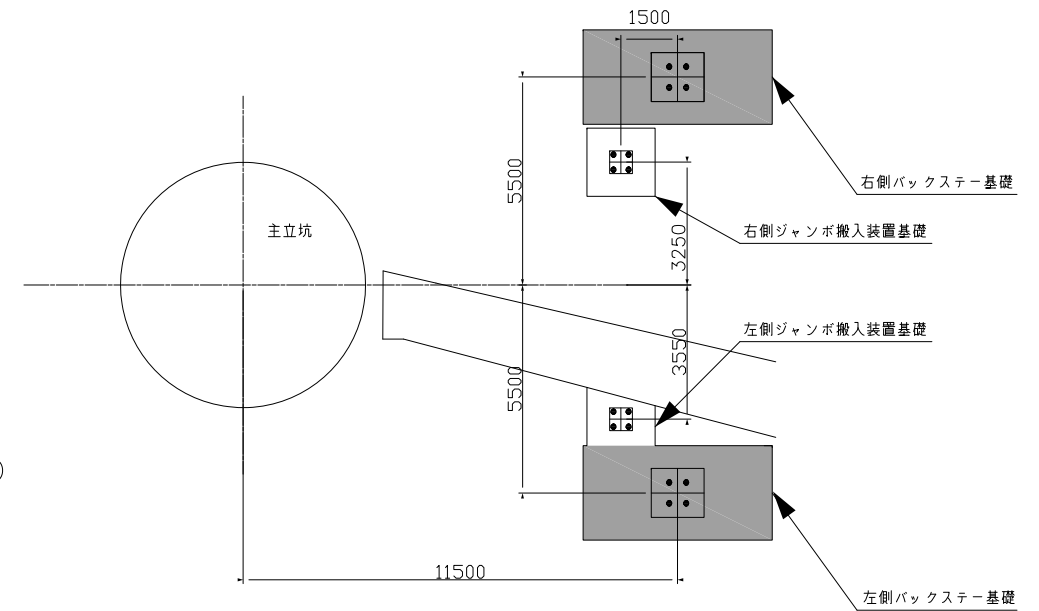
バックステー基礎 S=1/50



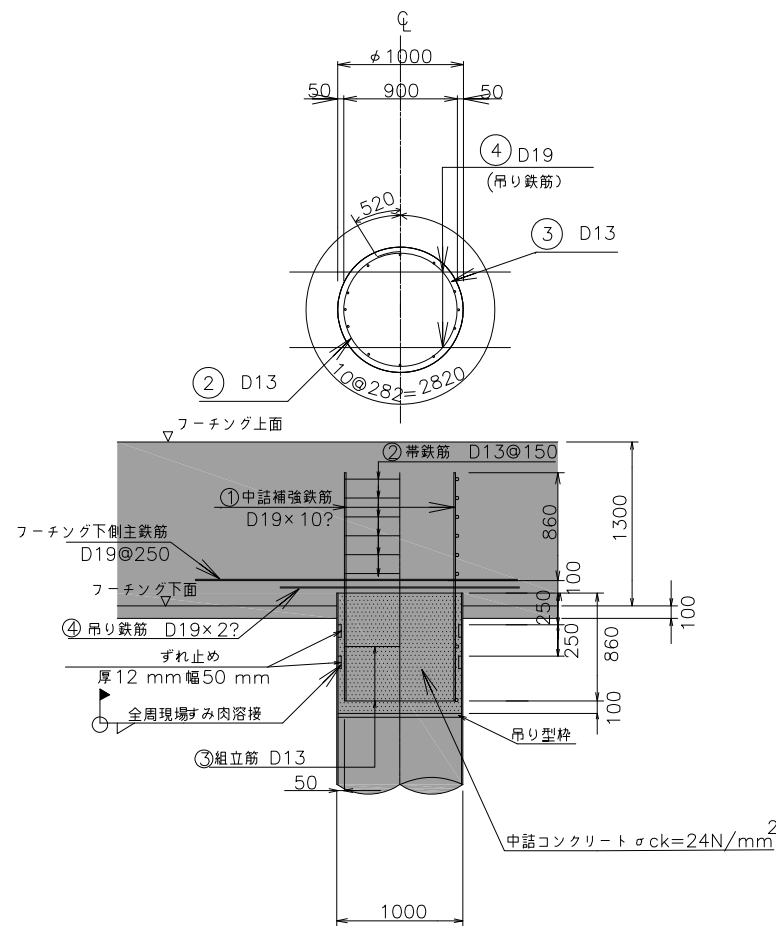
C-C S=1/50



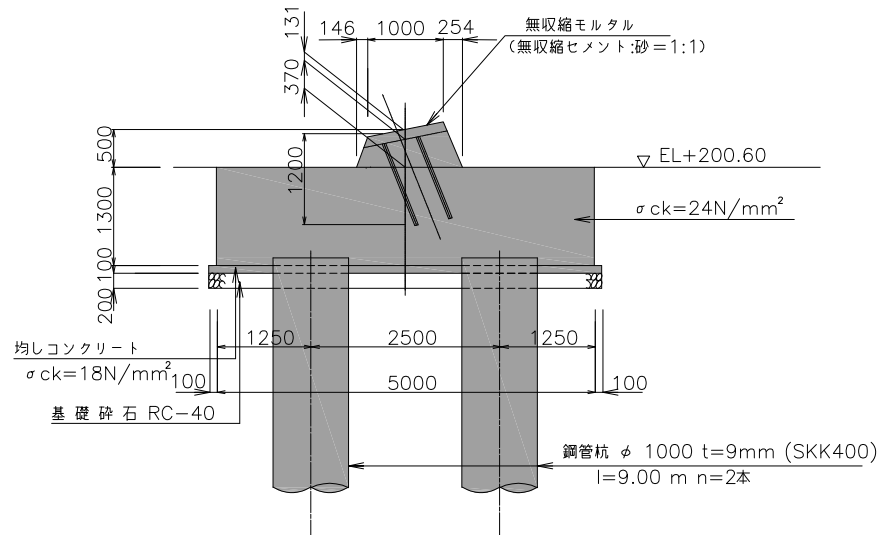
平面位置図 S=1/100



杭頭補強詳細図 S=1/30



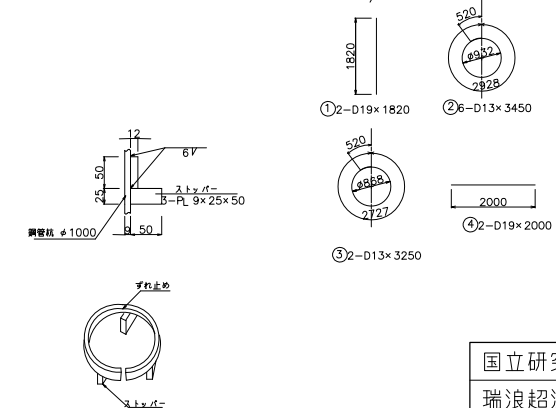
B-B S=1/50



杭頭鉄筋表 (杭1本当り)

番号	径	長さ	本数	単位重量	1本当たり重量	重量	摘要
1	D19	1820	10	2.25	4.095	41.0	
2	D13	3450	6	0.995	3.433	20.6	○
3	D13	3250	2	0.995	3.233	6.5	○
4	D19	2000	2	2.25	4.500	9.0	—
鉄筋集計							
						D19	50.0kg
						D13	27.1kg
						計	77.1kg

ずれ止め詳細 S=1/6



国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

主立坑 左右バックステー基礎詳細図

S=図示

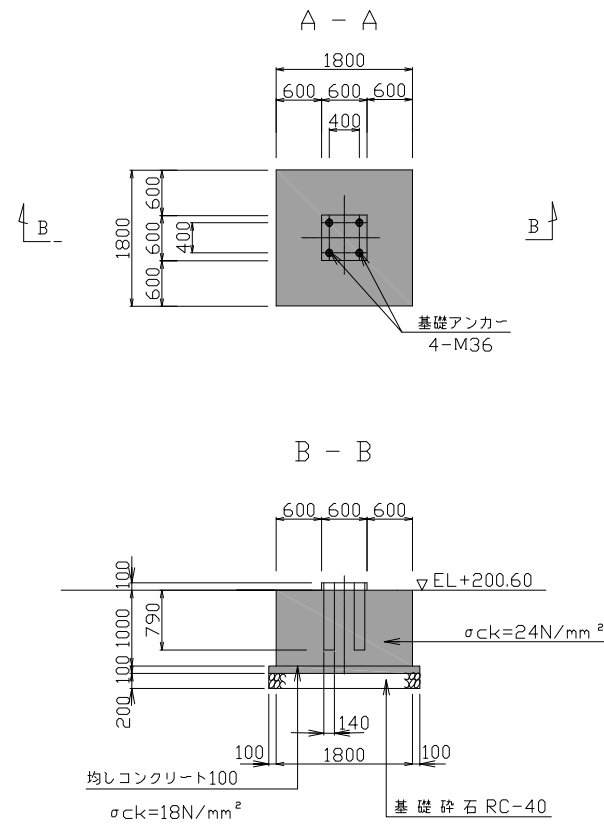
確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

種別 No. 105 令和元年9月

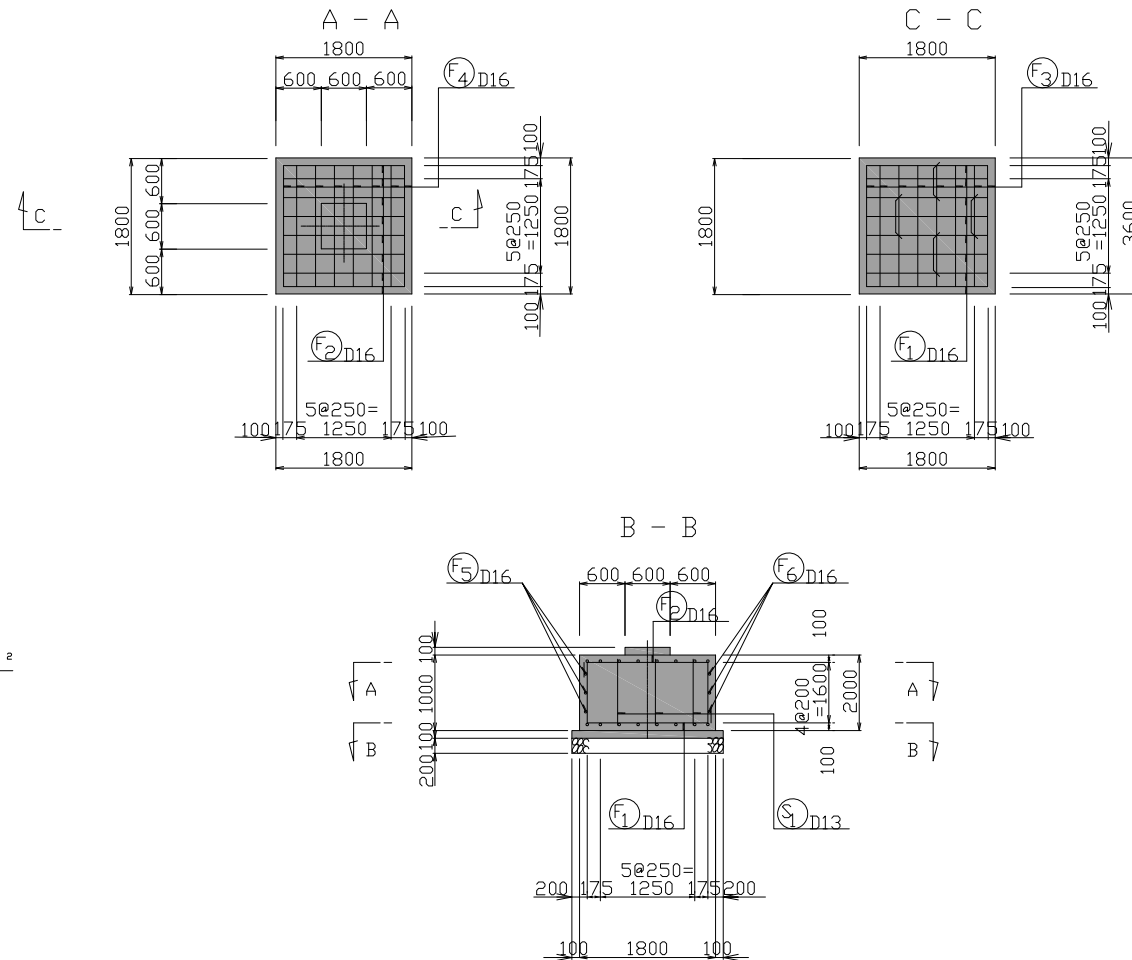
主立坑 右側ジャンボ搬入装置基礎詳細配筋図

凡例

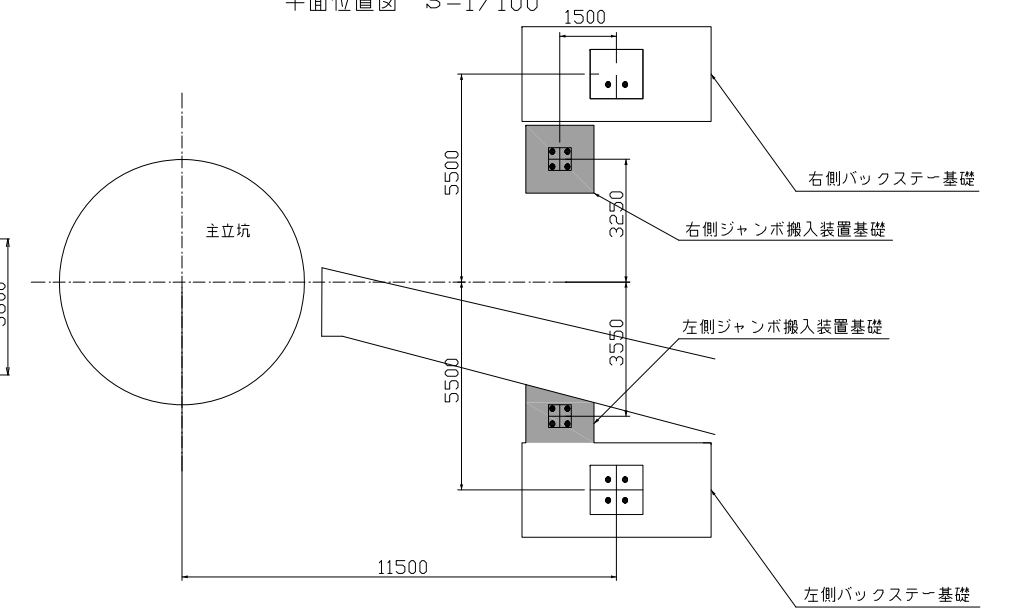
主立坑 ジャンボ搬入装置基礎詳細図 S=1/50



主立坑 ジャンボ搬入装置基礎配筋図 S=1/50

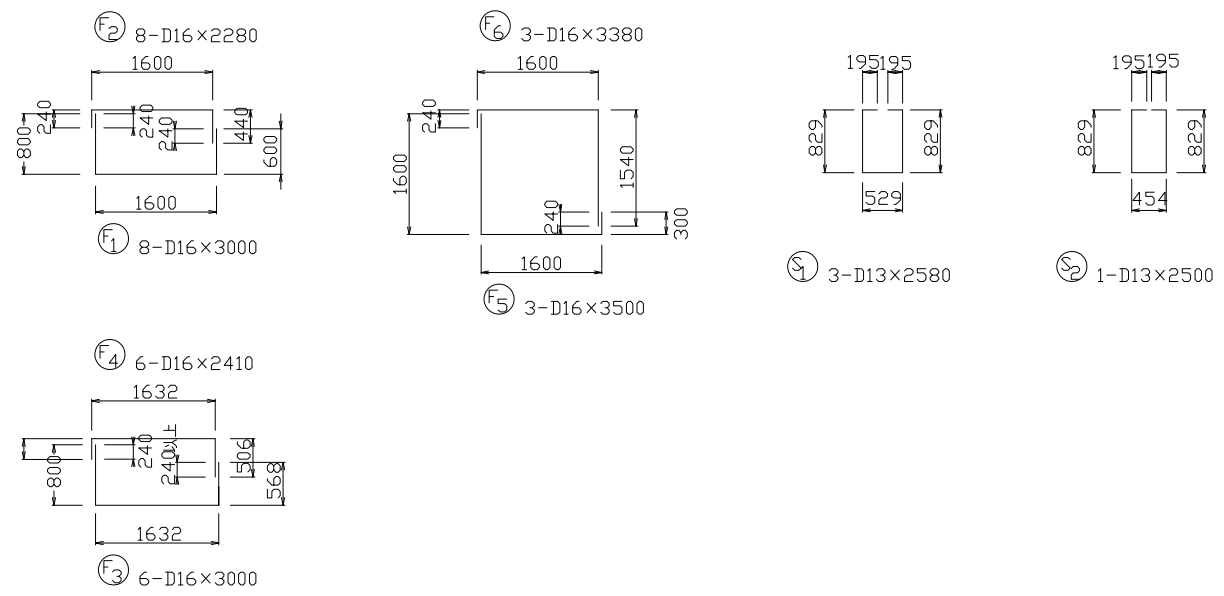


平面位置図 S=1/100




鉄筋表

番号	径	長さ	本数	単位重量	1本当たり重量	重量	概要
F 1	D16	3000	8	1.56	4.68	37	┌
2	"	2280	8	"	3.56	28	┌
3	"	3000	8	"	4.68	37	┌
4	"	2410	8	"	3.76	39	┌
5	"	3500	3	"	5.46	16	┌
6	"	3380	3	"	5.27	16	┌
S 1	D13	2580	3	0.995	2.57	8	□
2	"	2500	1	"	2.49	2	□
鉄筋集計							
						D16	173 kg
						計	173 kg
						D13	10 kg
						合計	183 kg



国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
 瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業
 主立坑 右側ジャンボ搬入装置基礎
 詳細配筋図
 S=図示
 確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター
 種別 No. 106 令和元年9月

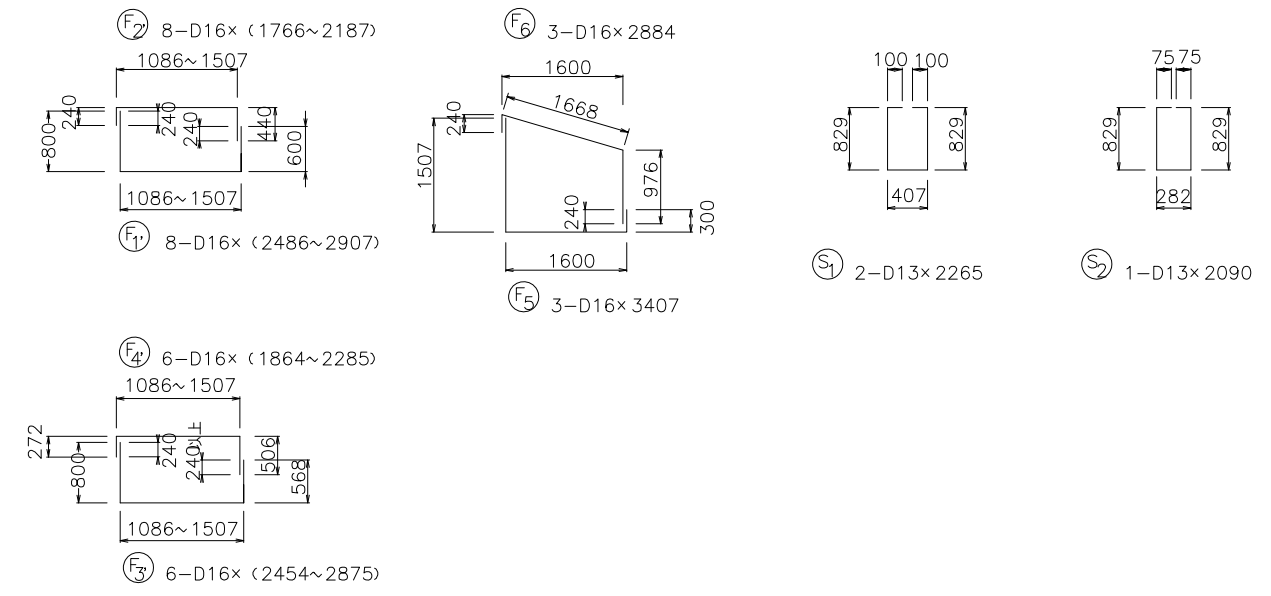
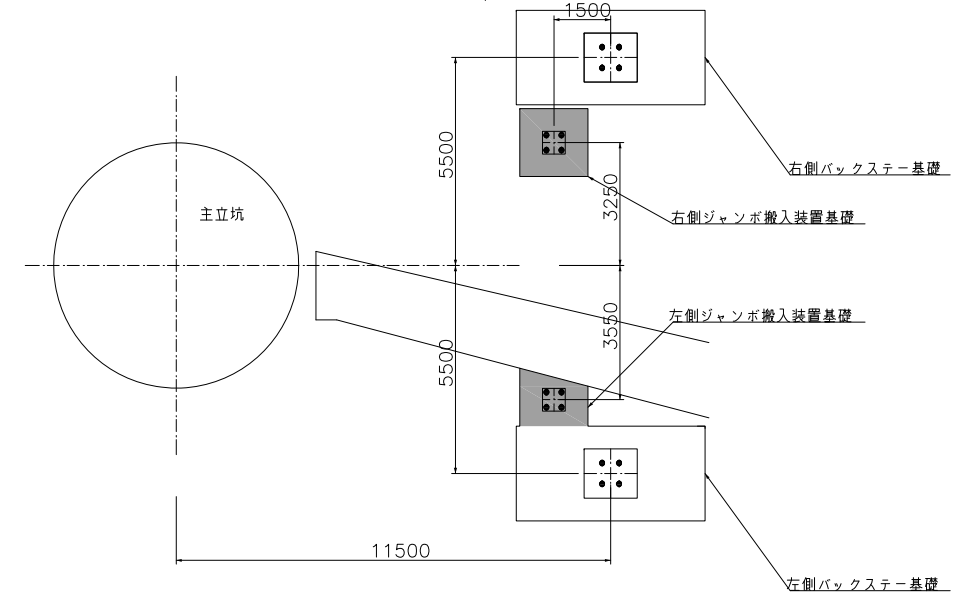
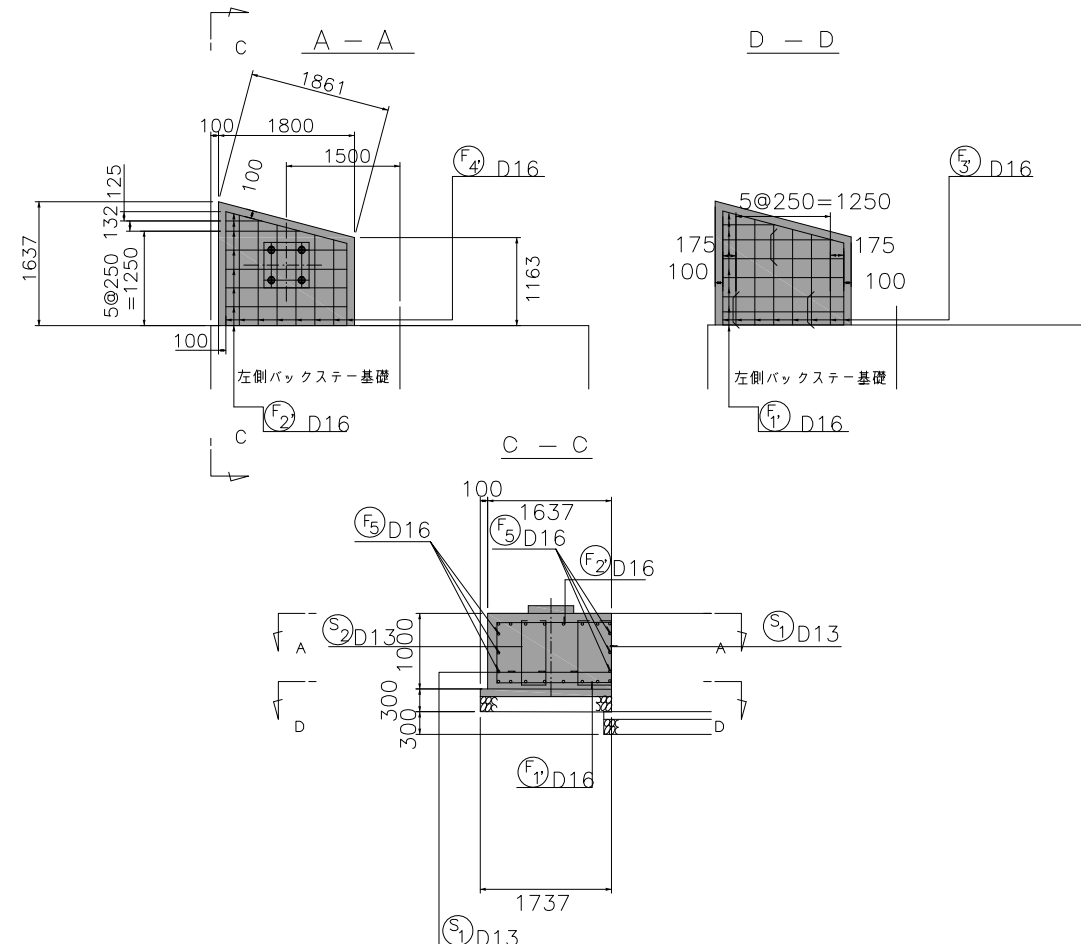
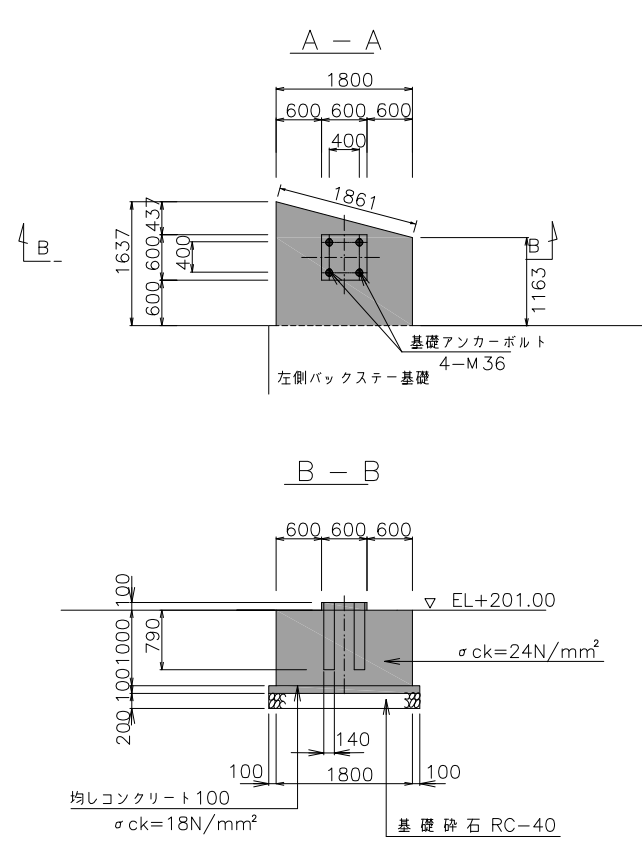
主立坑 左側ジャンボ搬入装置基礎詳細配筋図

凡例
 : 基礎撤去範囲

主立坑 ジャンボ搬入装置基礎詳細図 S=1/50

主立坑 ジャンボ搬入装置基礎配筋図 S=1/50

平面位置図 S=1/100



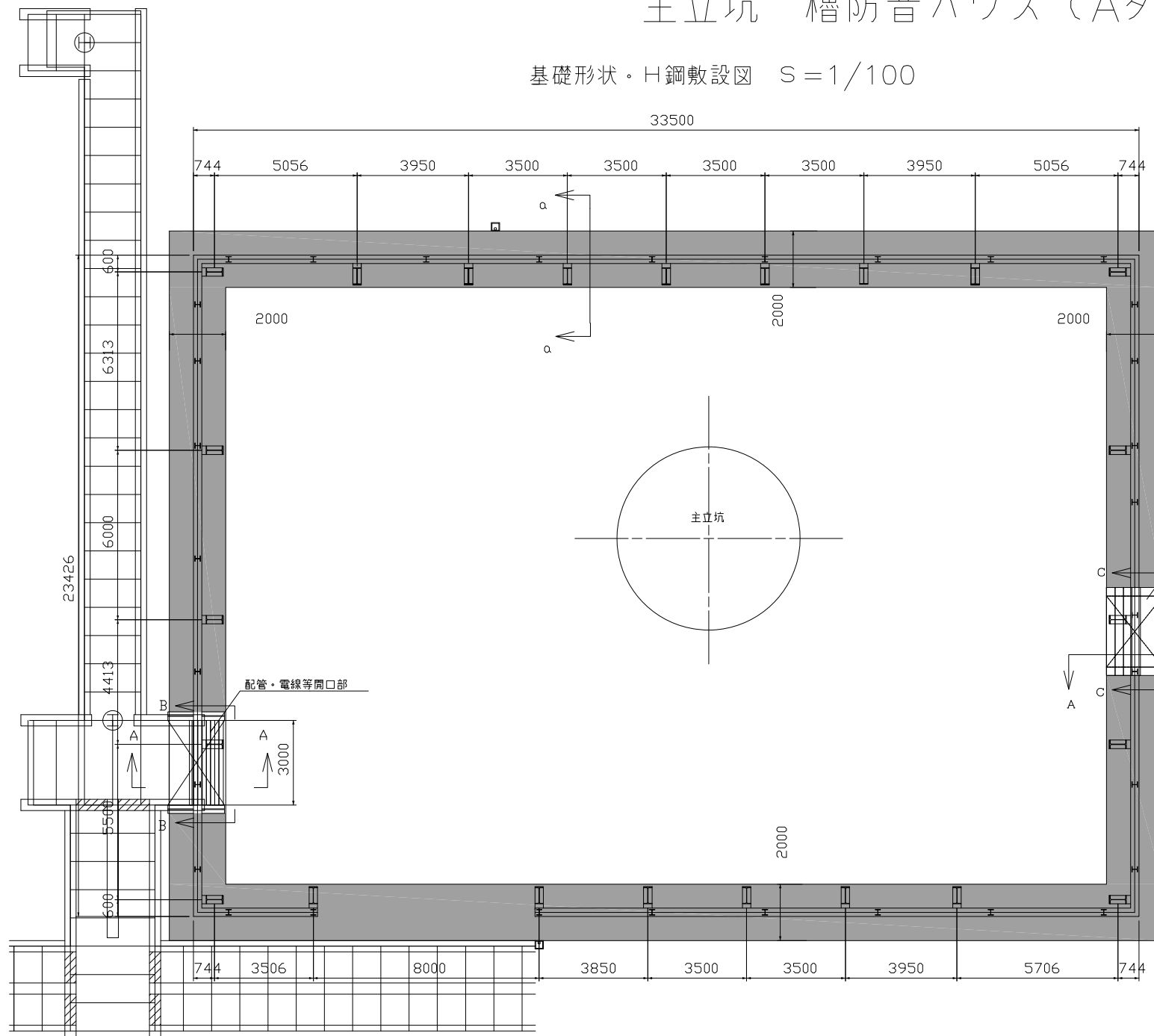
鉄筋表

番号	径	長さ	本数	単位重量	1本当たり重量	重量	摘要
F1'	D16	AVE.2667	8	1.56	4.21	34	┌
2'	"	AVE.1977	8	"	3.08	25	┌
3'	"	AVE.2666	8	"	4.16	33	┌
4'	"	AVE.2075	8	"	3.24	26	┌
5	"	3407	3	"	5.31	16	┌
6	"	2884	3	"	4.50	14	┌
S1	D13	2580	3	0.995	2.57	8	□
2	"	2500	1	"	2.49	2	□
鉄筋集計							
						D16	148 kg
						計	148 kg
						D13	10 kg
						合計	158 kg

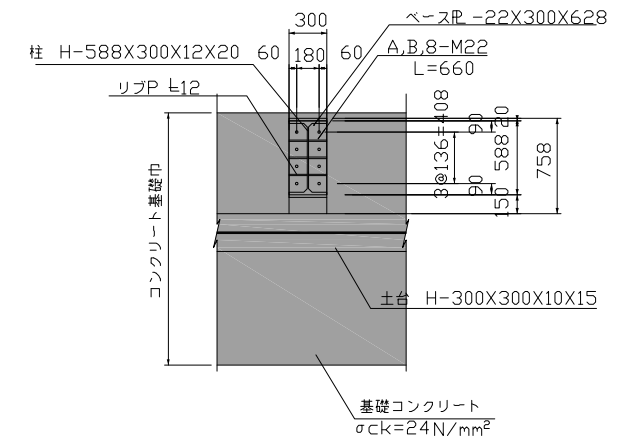
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
 瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業
 主立坑 左側ジャンボ搬入装置基礎
 詳細配筋図
 S=図示
 確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター
 種別 No. 107 令和元年9月

主立坑 櫓防音ハウス (Aタイプ) 基礎図 S=図示

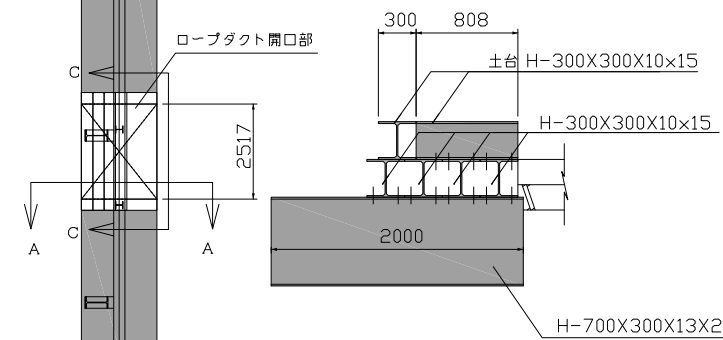
基礎形状・H鋼敷設図 S=1/100



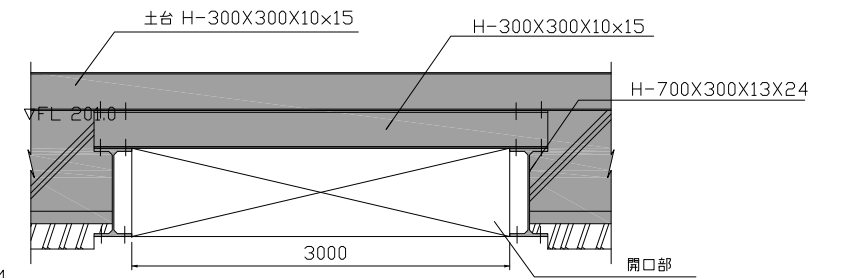
アンカー取付詳細図 S=1/30



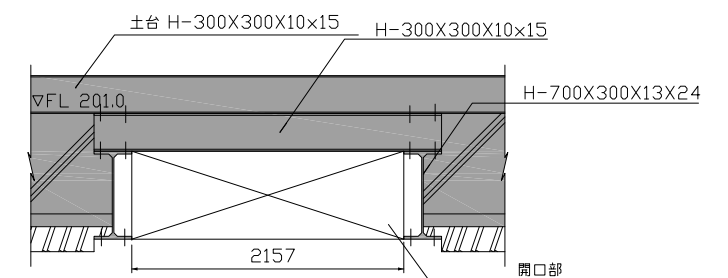
配管・配線等開口部
ロープダクト開口部
A-A断面 S=1/30



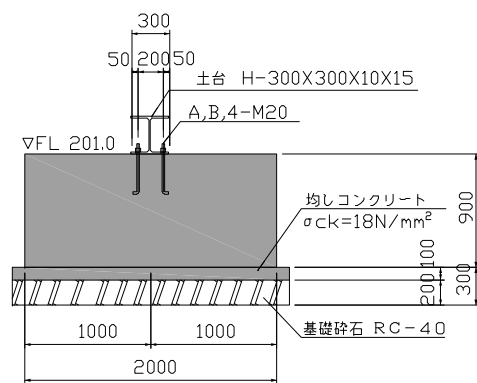
配管・配線等開口部
B-B断面 S=1/30



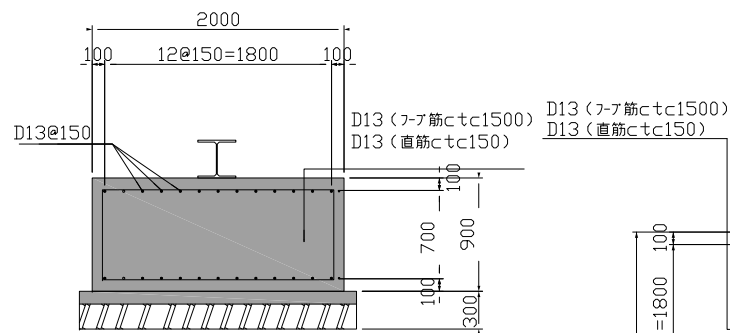
ロープダクト開口部
C-C断面 S=1/30



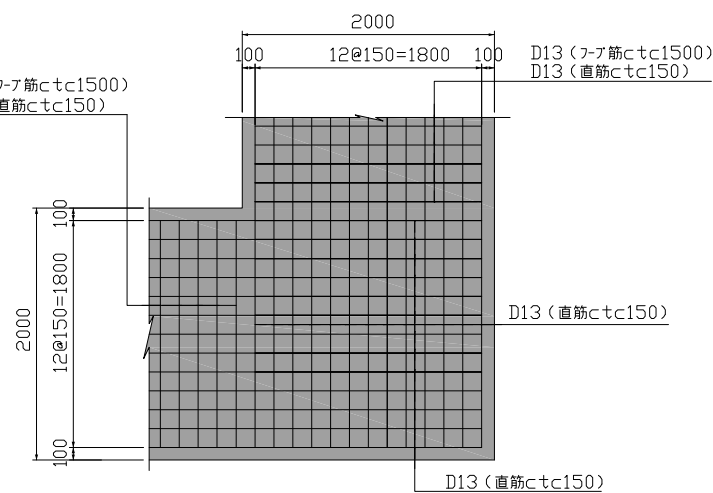
a-a断面図 S=1/30



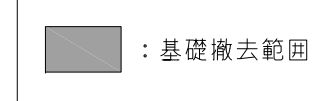
標準部基礎断面配筋図 S=1/30



標準部基礎平面配筋図 S=1/30



凡例



国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

主立坑
櫓防音ハウス (Aタイプ) 基礎図
S=図示

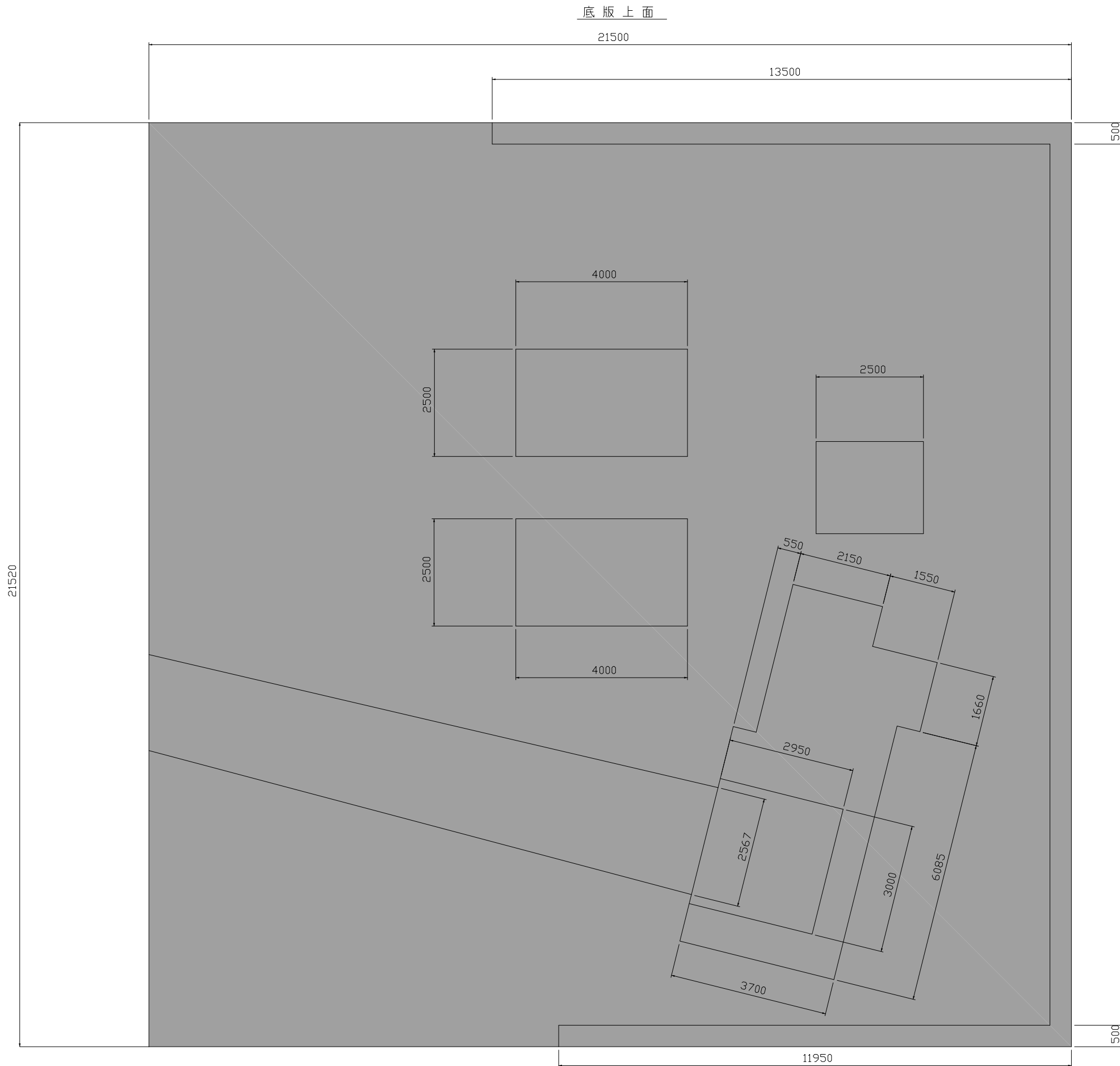
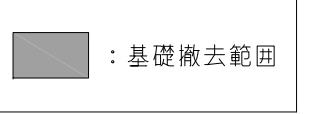
確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

種別 No. 108 令和元年9月

主立坑 巻上機基礎構造図(1/3) S=1/50

底版上面

凡例



国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
 瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

主立坑
 巻上機基礎構造図(1/3)
 S=1/50

確認
 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター
 種別 No. 109 令和元年9月

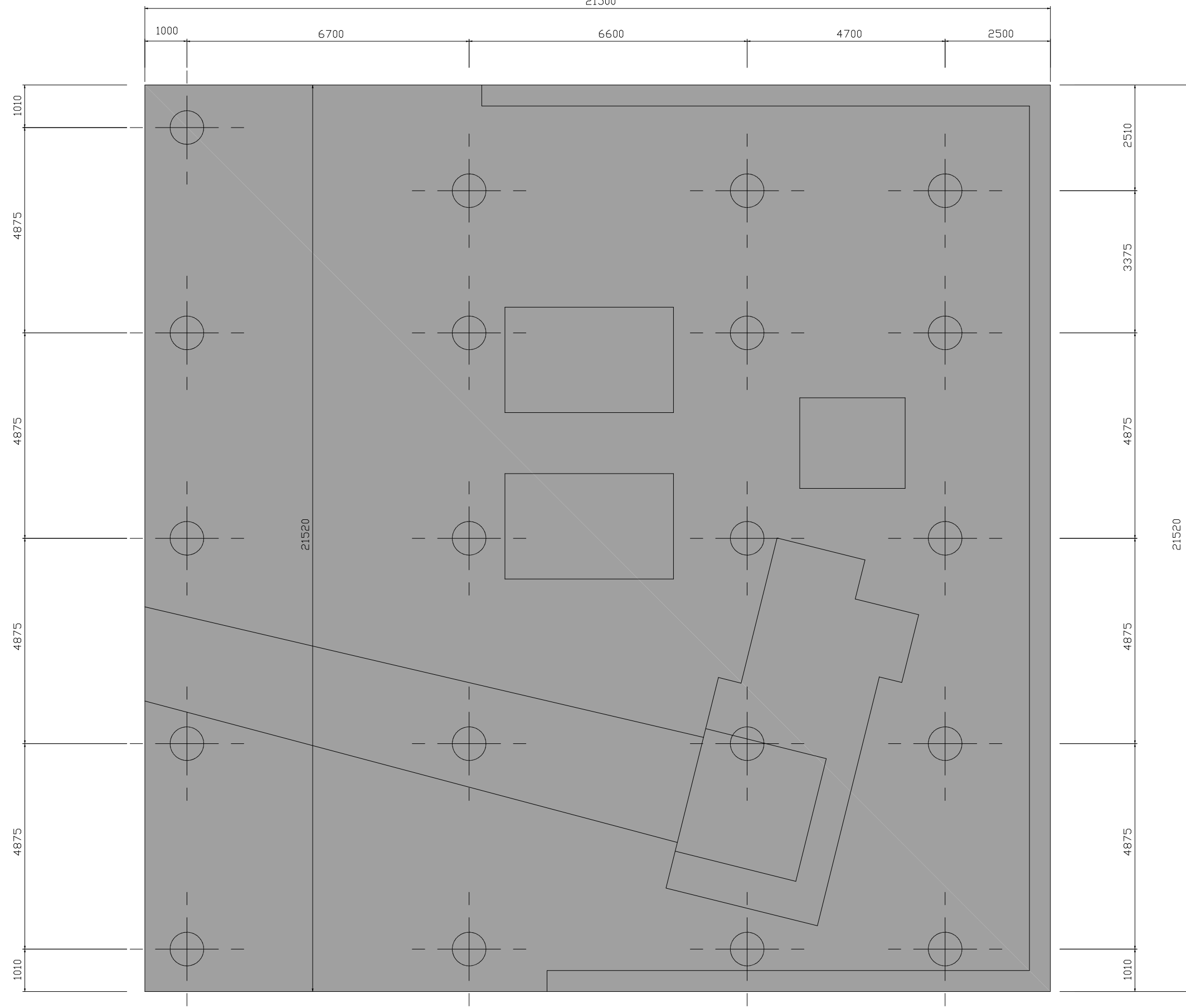
主立坑 巻上機基礎構造図(2/3) S=1/50

底版下面

21500

凡例


■ : 基礎撤去範囲

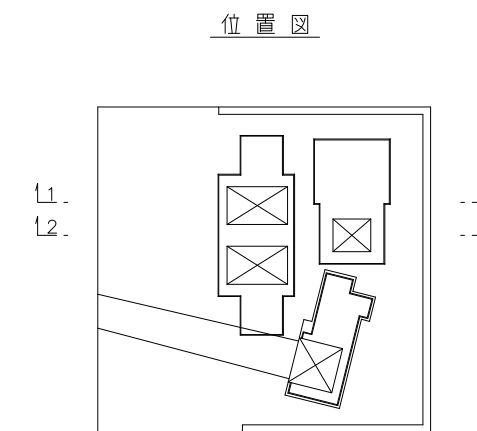
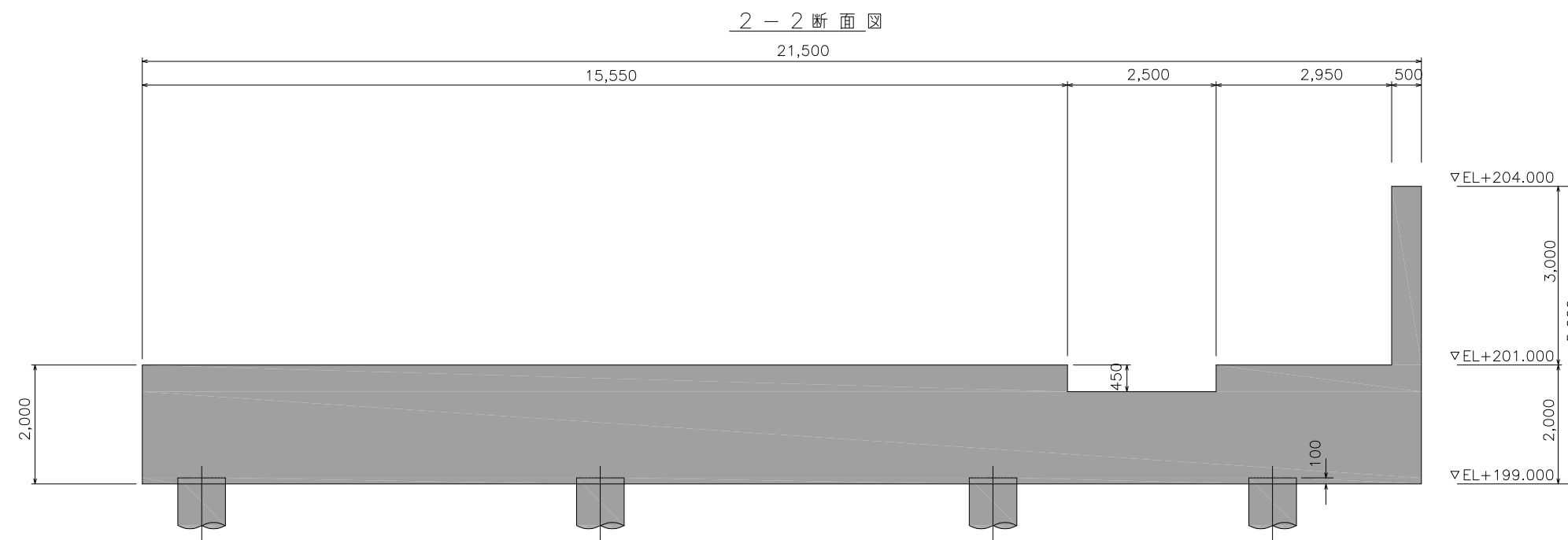
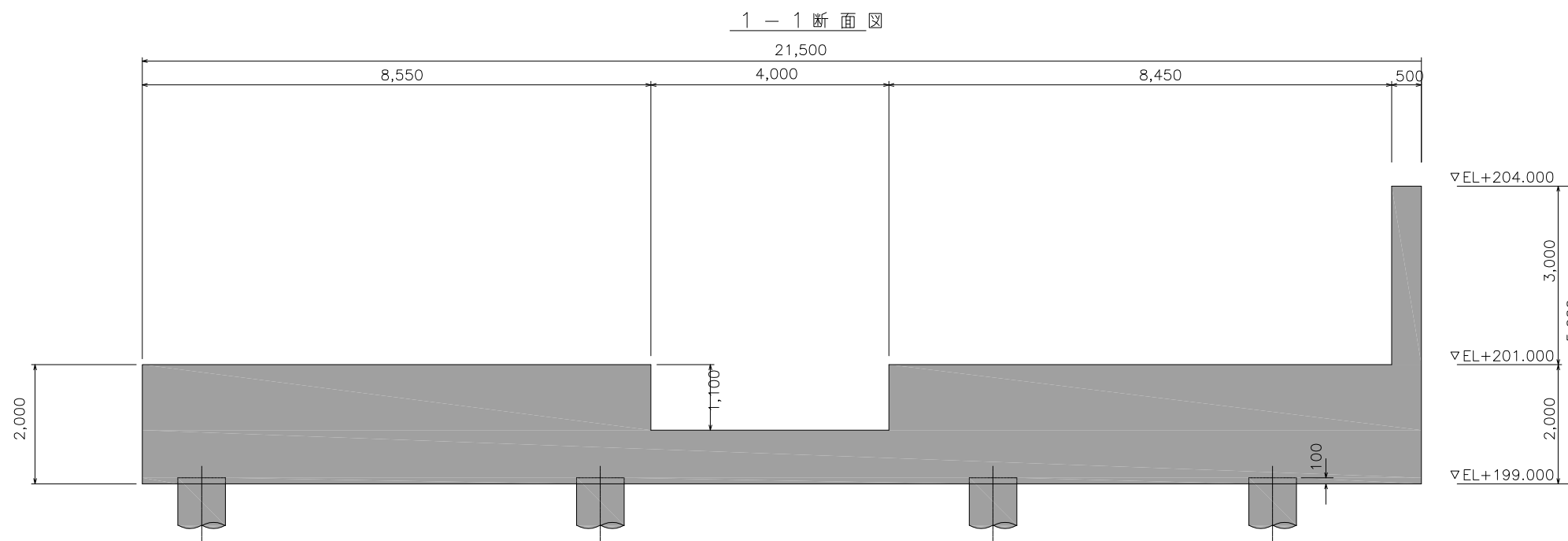


国立研究開発法人日本原子力研究開発機構		
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業		
主立坑 巻上機基礎構造図(2/3) S=1/50		
確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター	
種別	No. 110	令和元年9月

主立坑 巻上機基礎構造図(3/3) S=1/50

凡例

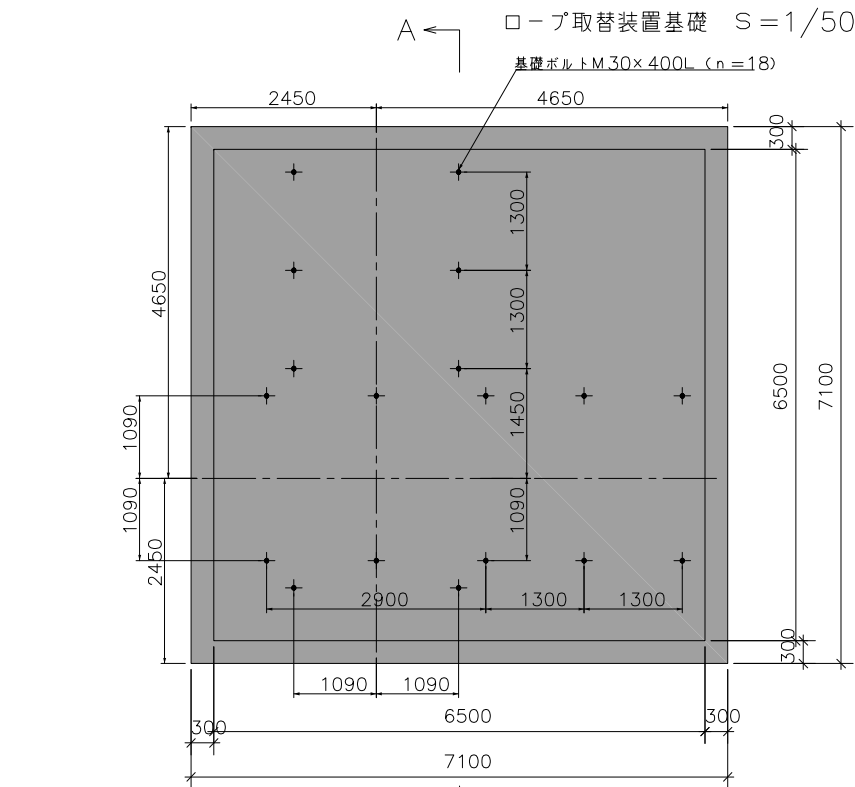
 : 基礎撤去範囲



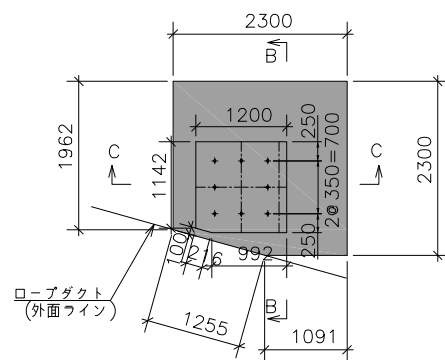
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構		
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業		
主立坑 巻上機基礎構造図(3/3) S=1/50		
確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター	
種別	No. 111	令和元年9月

主立坑 ロープ取替装置基礎・水平シーブ基礎・ロープダクト構造図 S=図示

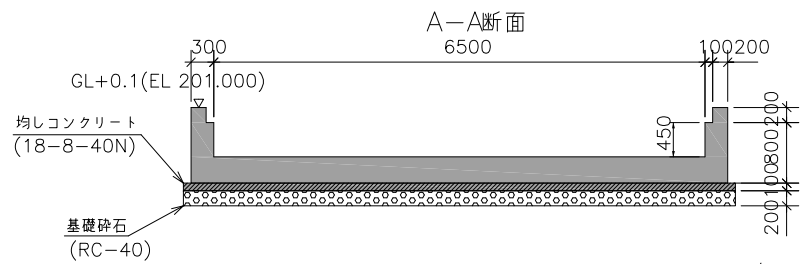
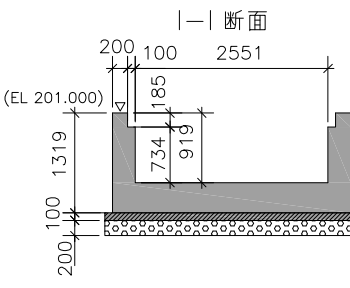
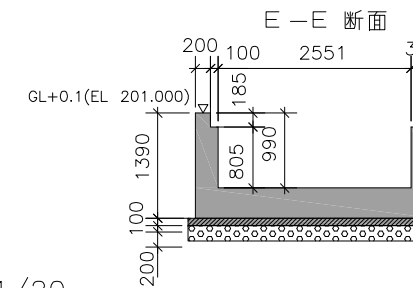
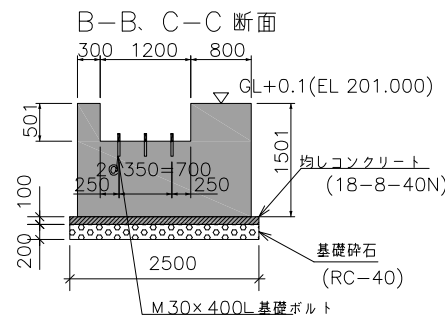
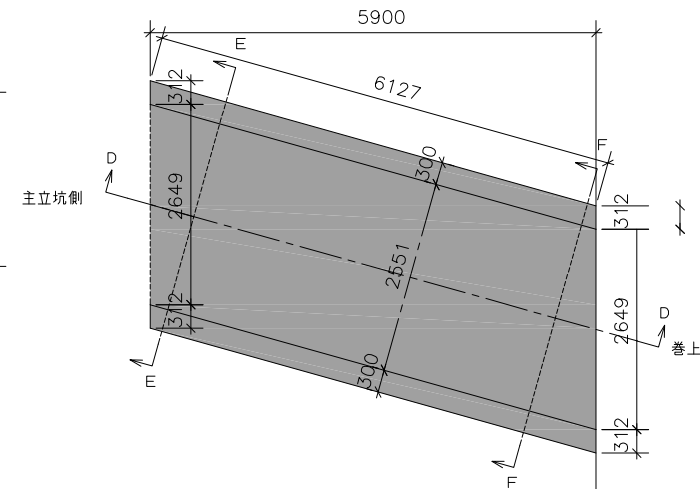
凡例



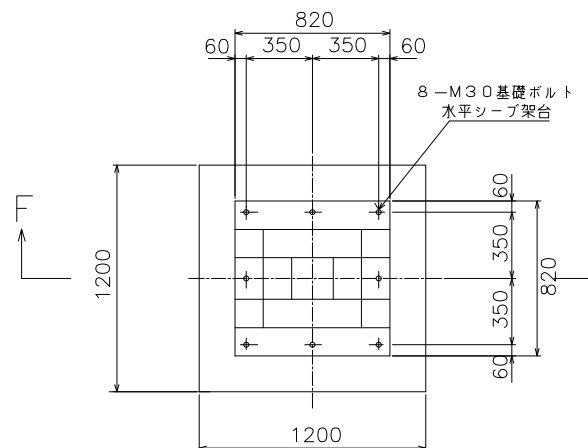
水平シーブ基礎 S=1/50



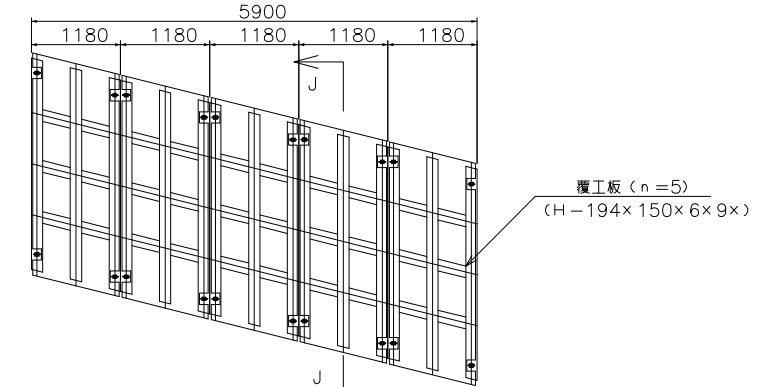
ロープダクト平面図 S=1/50



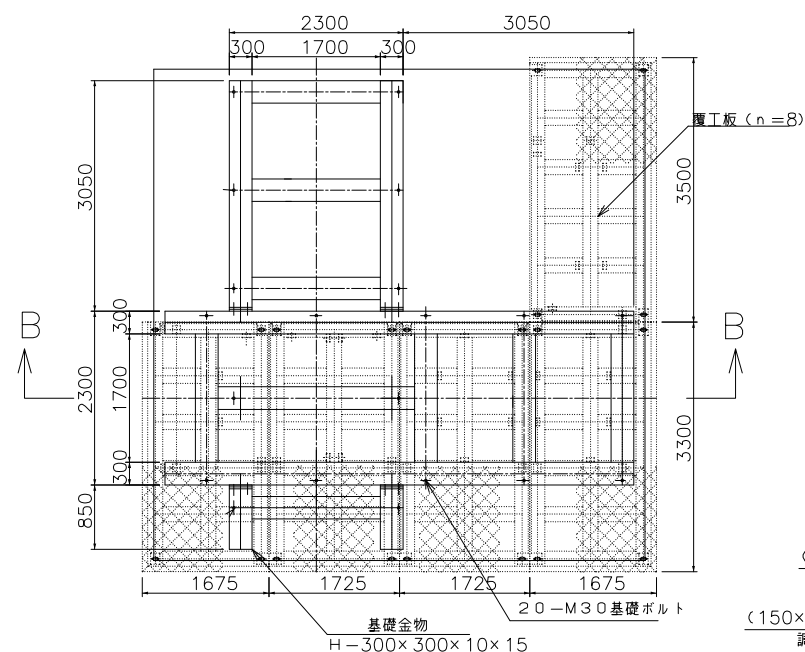
水平シーブ 覆工板、基礎金物詳細図 S=1/20



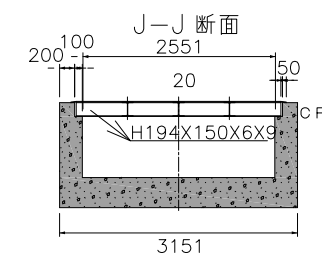
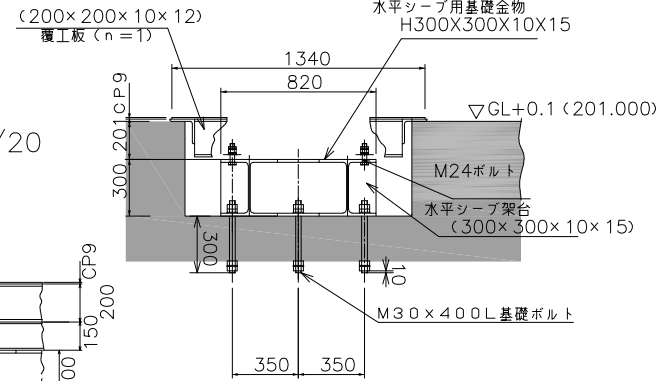
ロープダクト覆工板詳細図 S=1/50



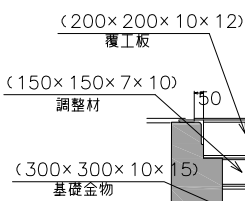
ロープ取替装置覆工板・基礎金物詳細図 S=1/50



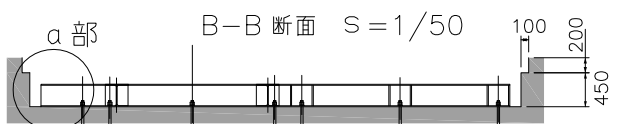
F-F 断面図



a 部詳細 S=1/20



B-B 断面 S=1/50



国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

主立坑 ロープ取替装置基礎
・水平シーブ基礎・ロープダクト構造図

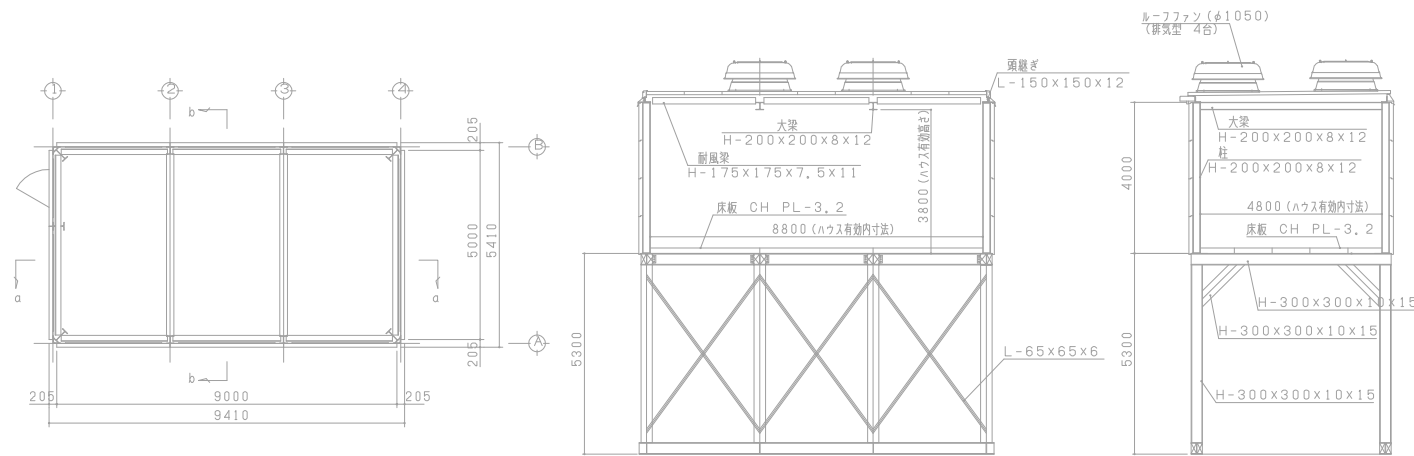
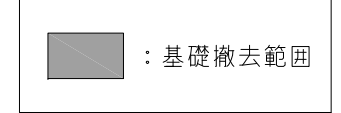
S=図示

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

種別 No. 113 令和元年9月

コンプレッサー室 防音ハウス (Aタイプ) 詳細図 S=図示

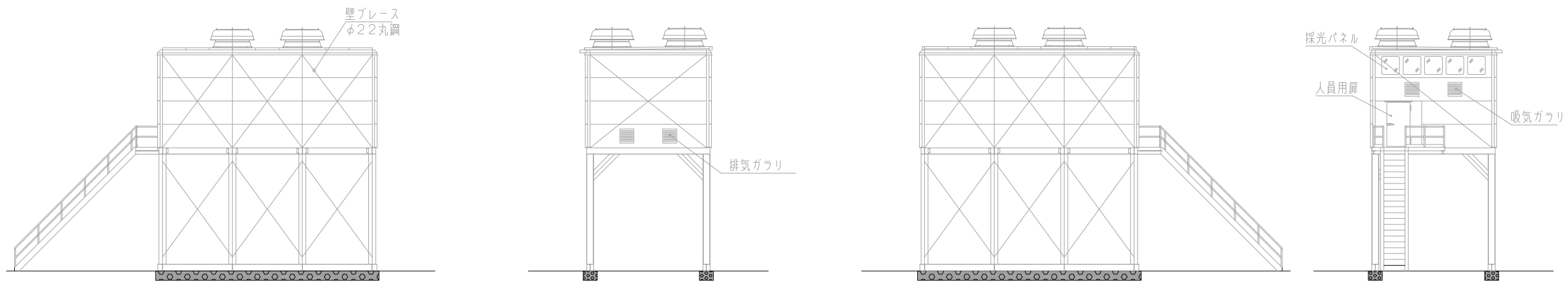
凡例



平面図 1:100

a-a断面図 1:100

b-b断面図 1:100

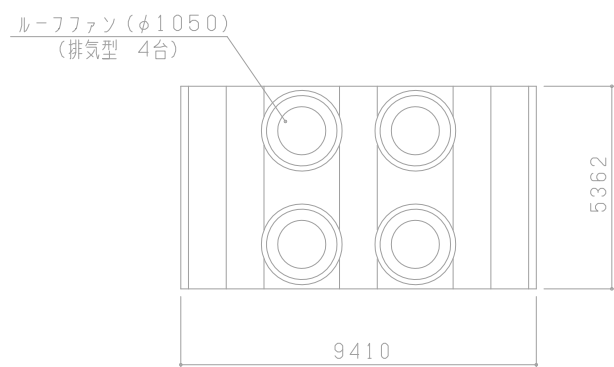


A通り立面図 1:100

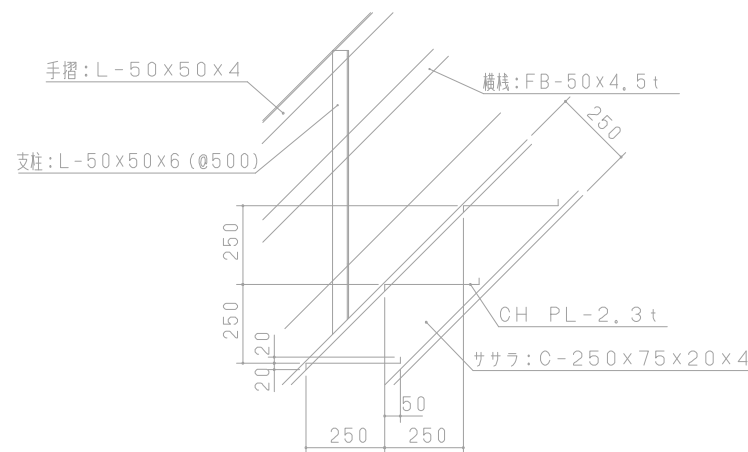
4通り立面図 1:100

B通り立面図 1:100

1通り立面図 1:100



屋根パネル伏図 1:100



階段断面詳細図 1:12

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

コンプレッサー室
防音ハウス (Aタイプ) 詳細図

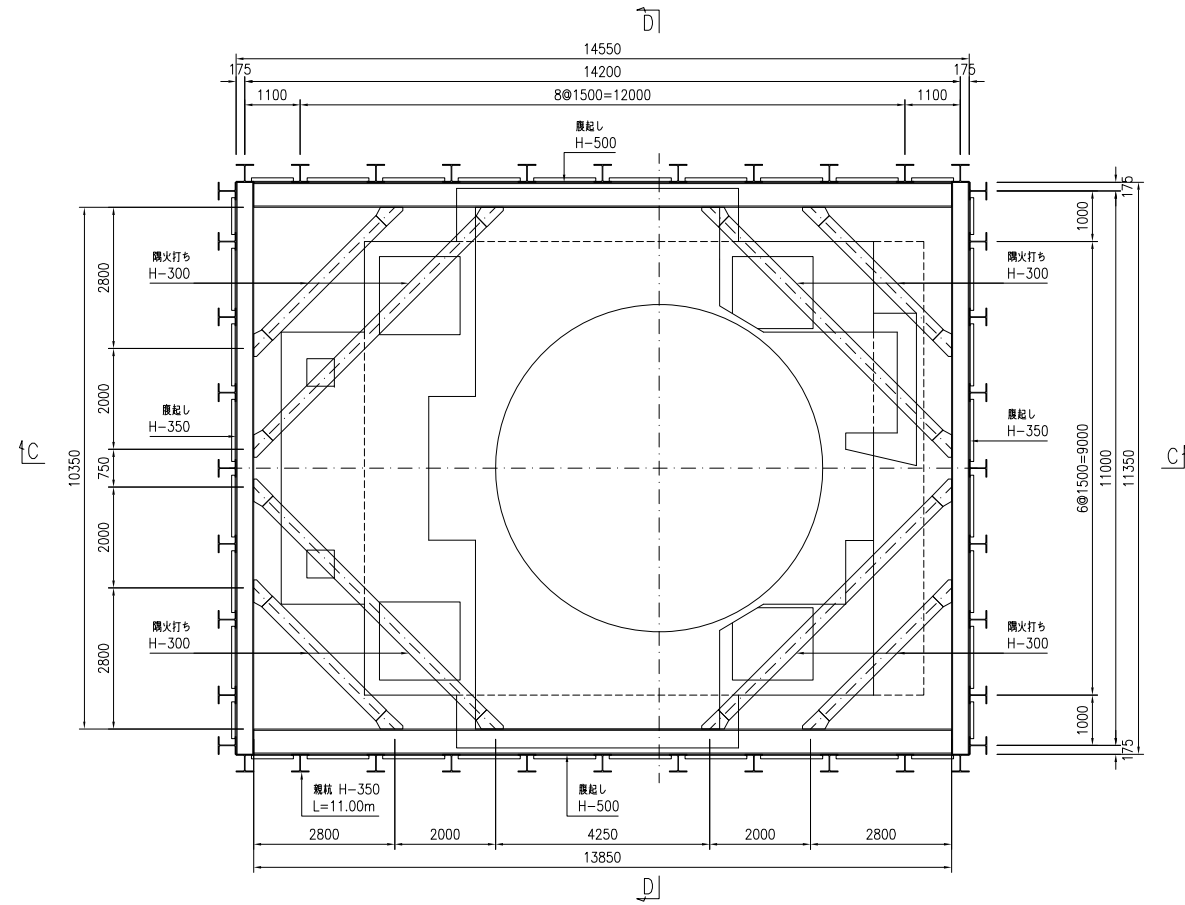
S=図示

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

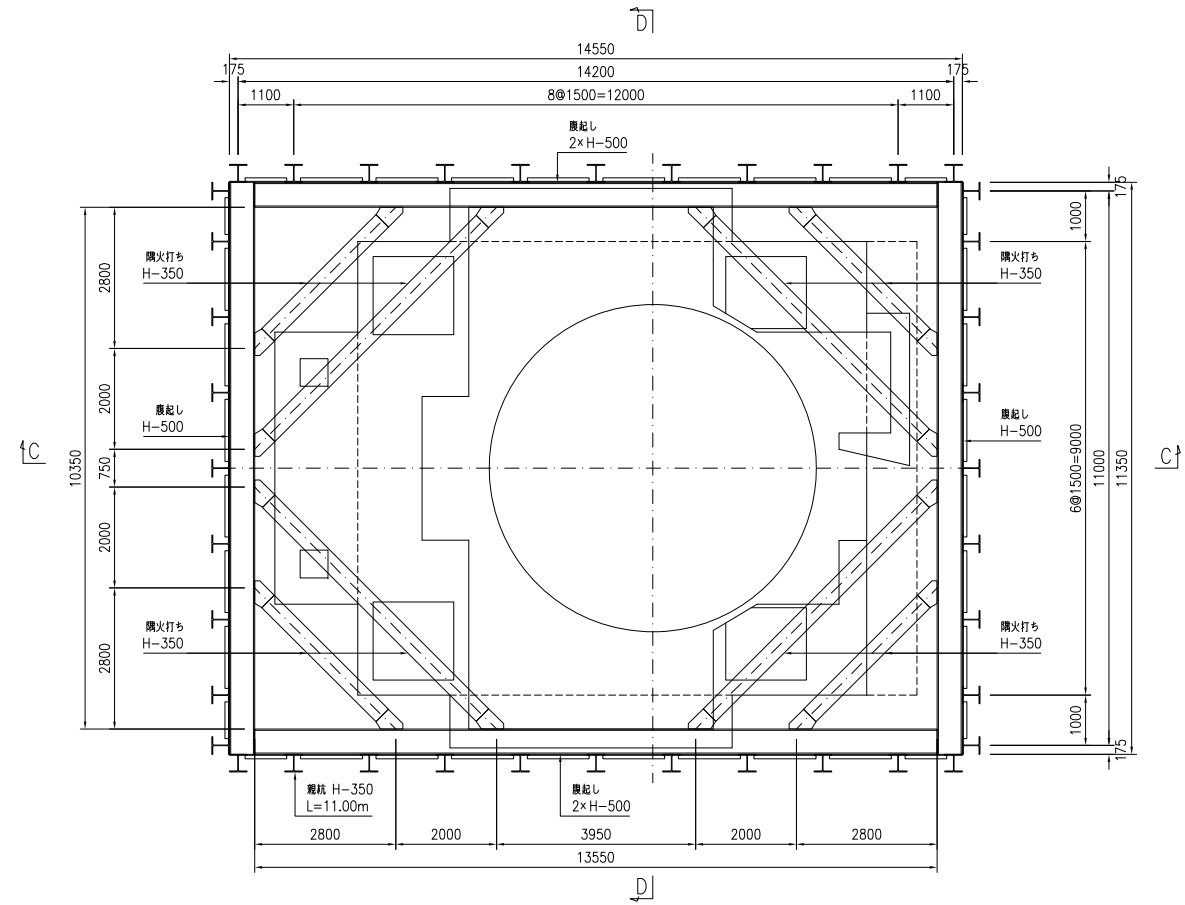
種別 No. 114 令和元年9月

地上設備撤去 主立坑山留計画図

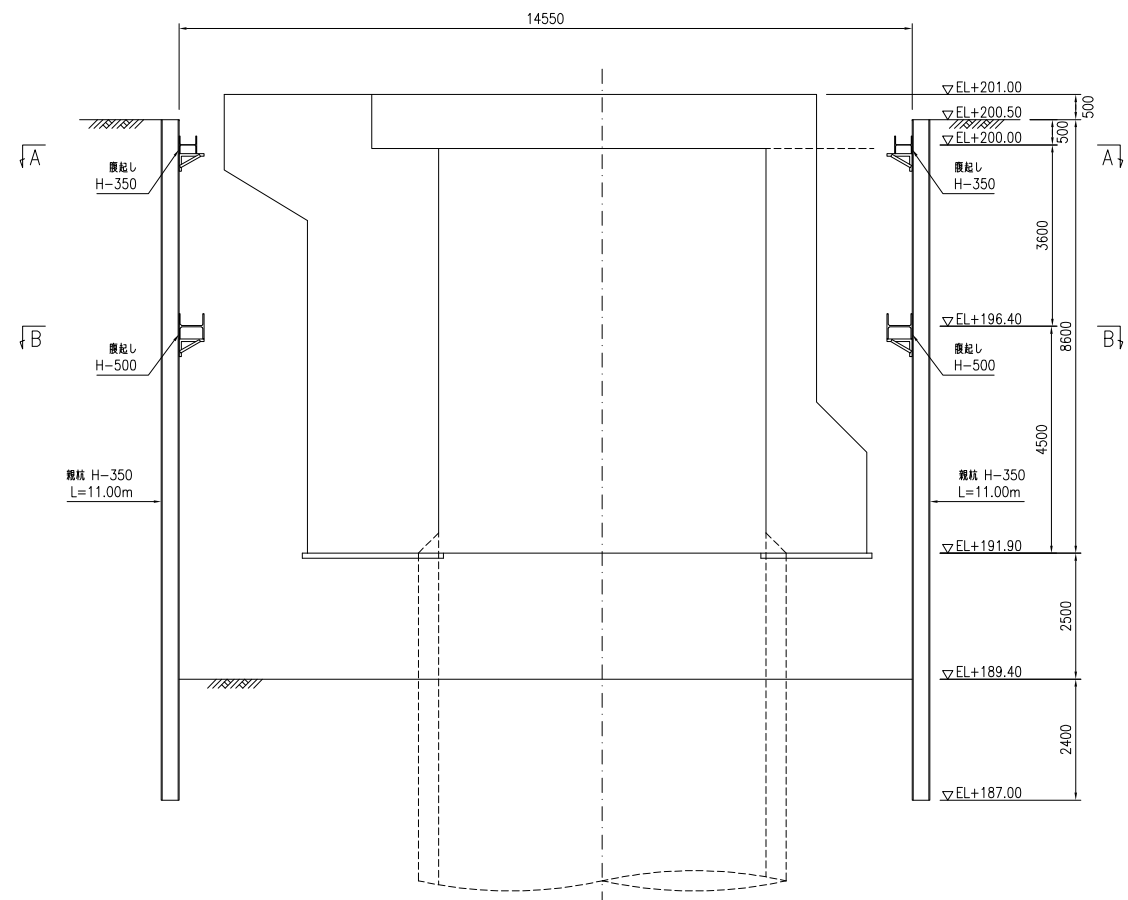
1段目平面図 (A-A断面)



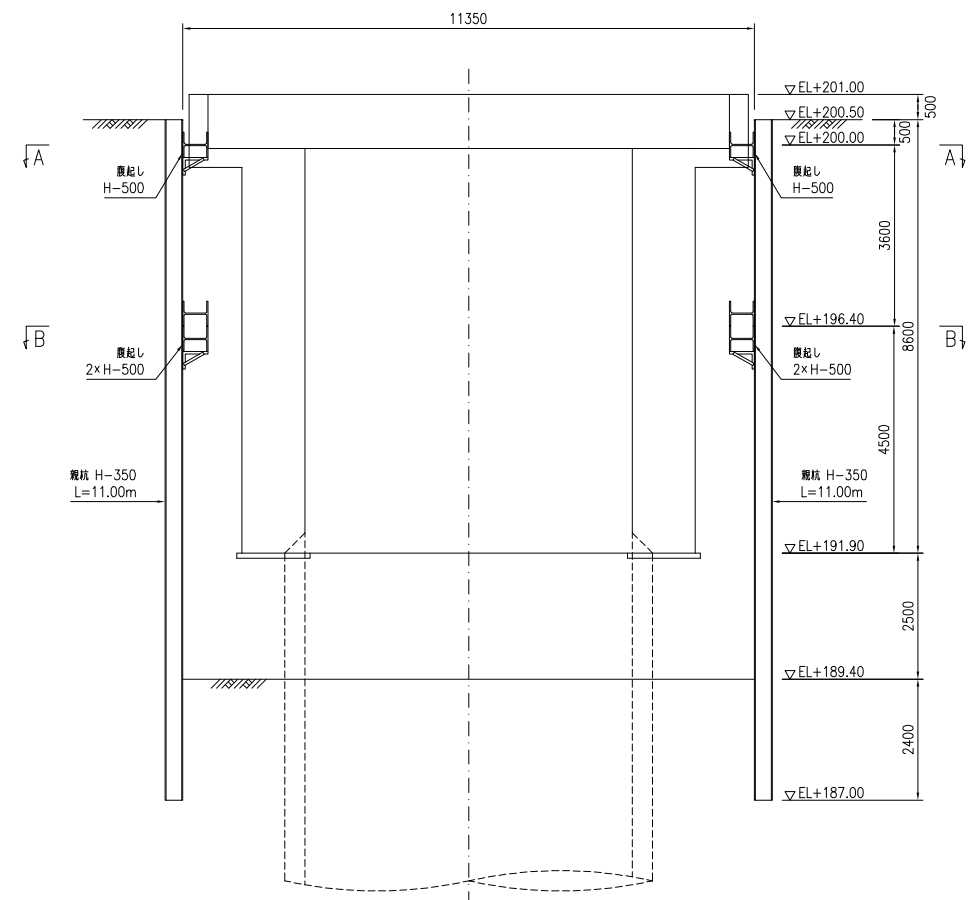
2段目平面図 (B-B断面)



C - C 断面図



D - D 断面図



国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

地上設備撤去
主立坑山留計画図

S=1/75

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

種別 No. 116 令和元年9月

凡例

■ : 基礎撤去範囲

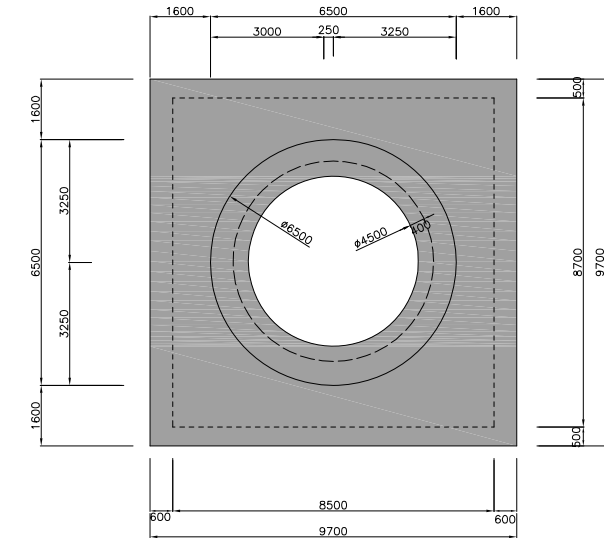
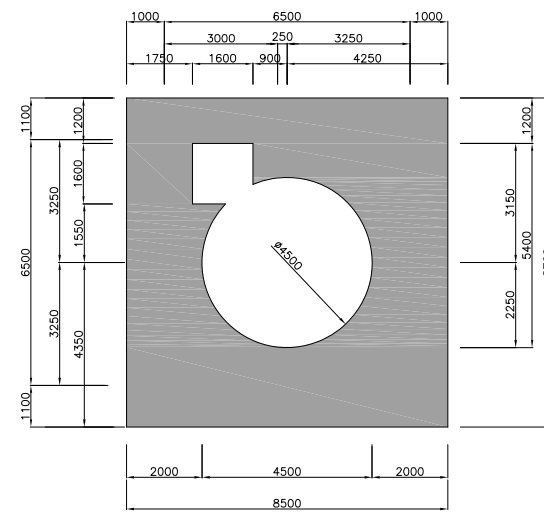
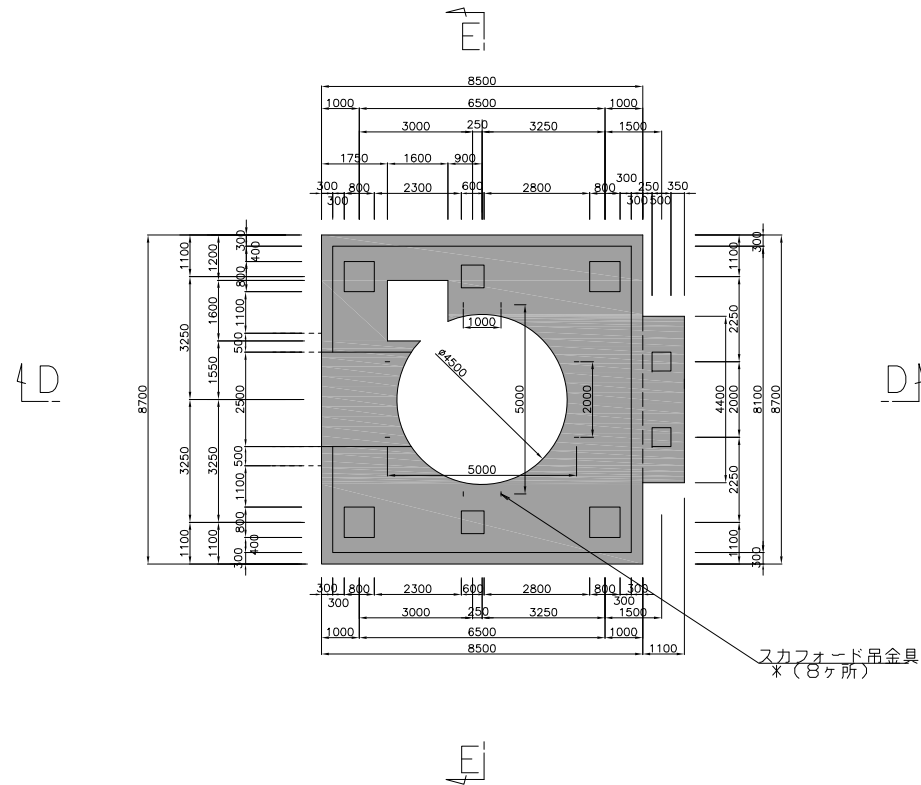
換気立坑 坑口上部構造一般図

S=1/100

断面 A-A

断面 B-B

断面 C-C

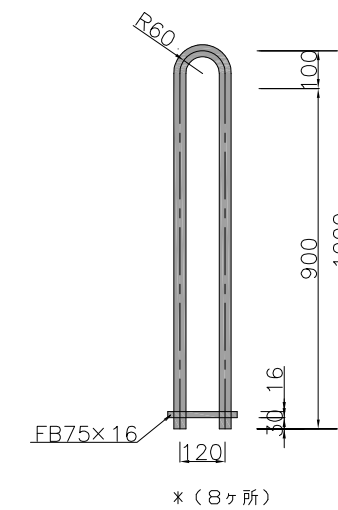
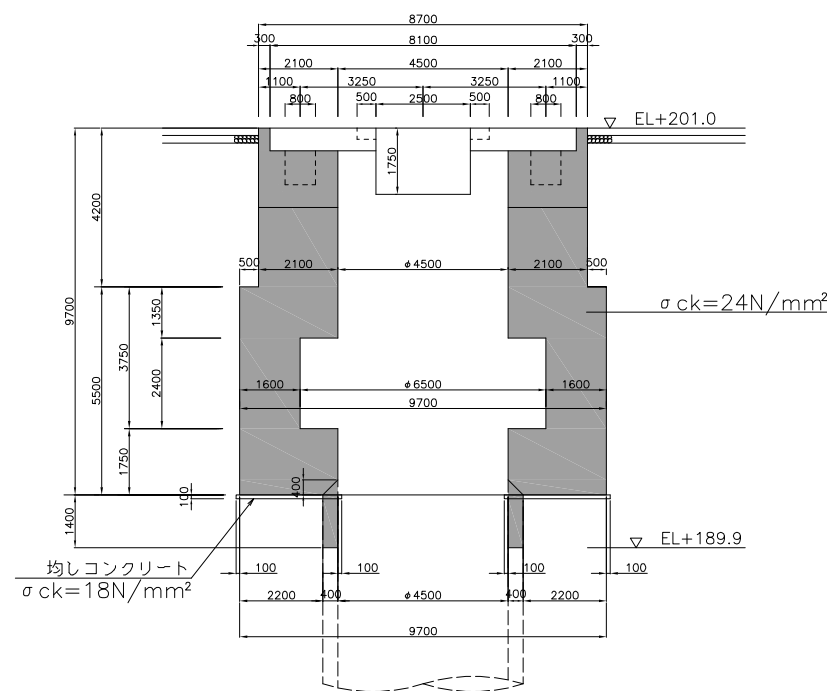
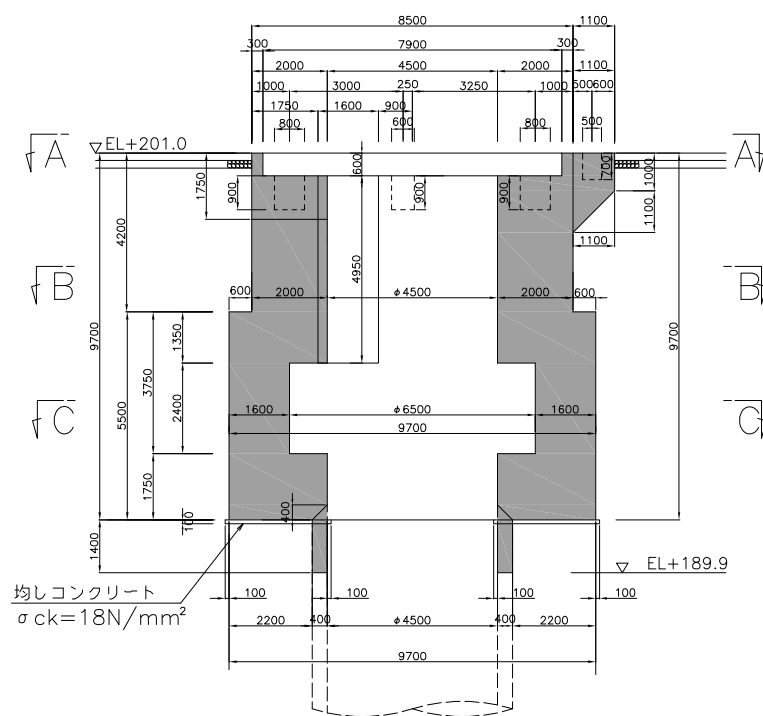


断面 D-D

断面 E-E

スカーフボード吊金具詳細

S=1/10



国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

換気立坑 坑口上部構造一般図

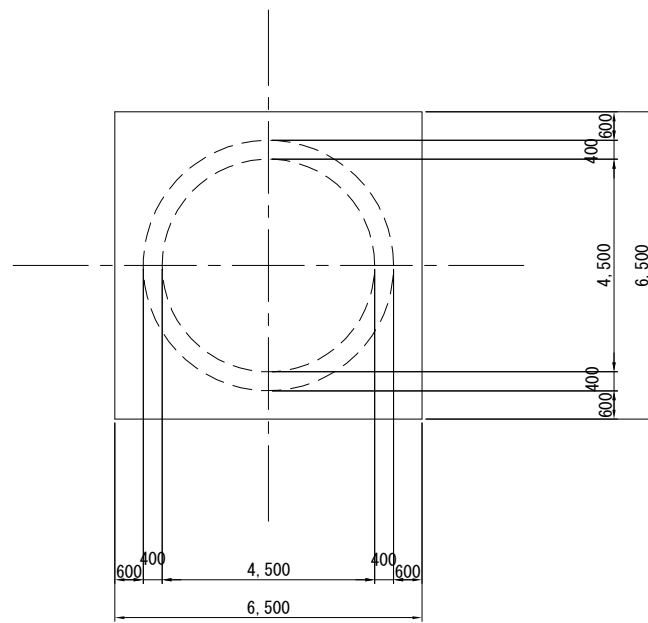
S=図示

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

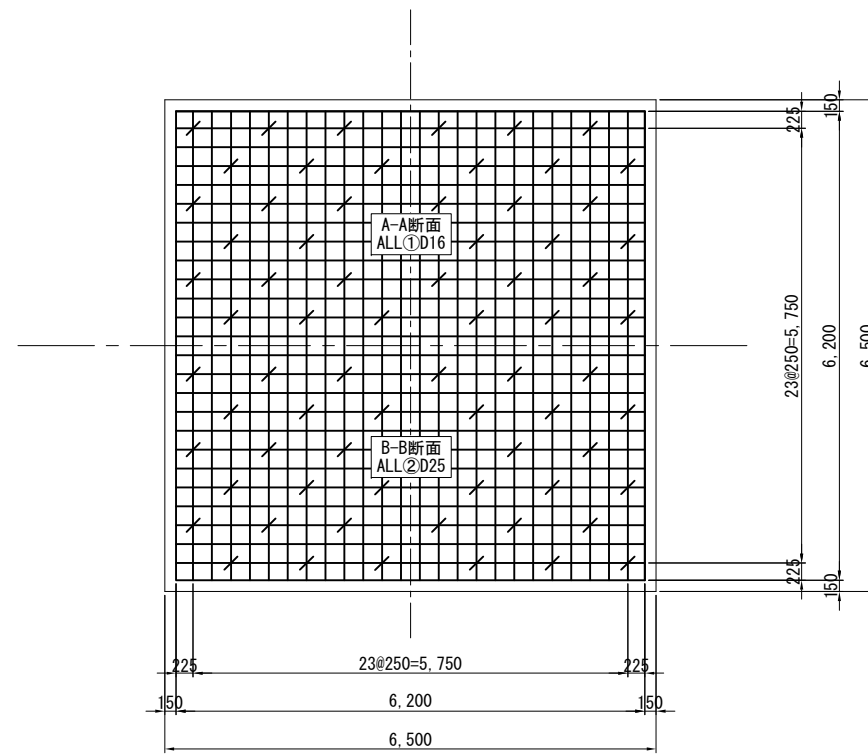
種別 No. 117 令和元年9月

換気立坑 坑口閉塞工構造配筋図

平面図

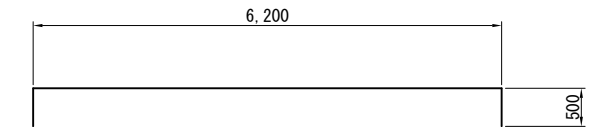


平面図

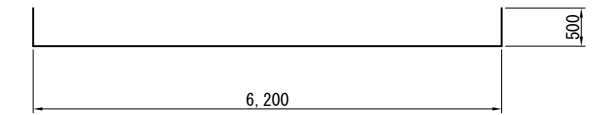


鉄筋加工図

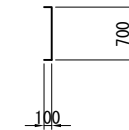
① D16×7,200~52



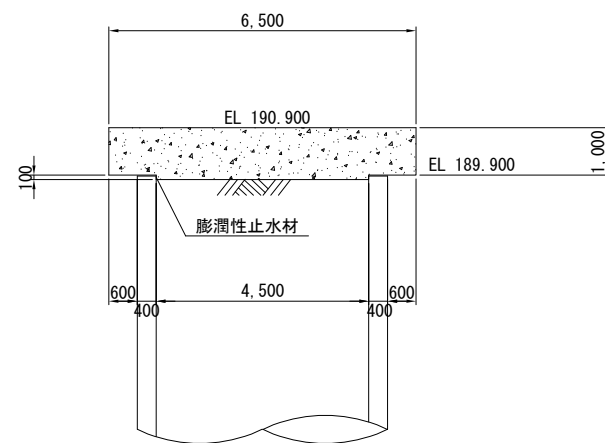
② D25×7,200~52



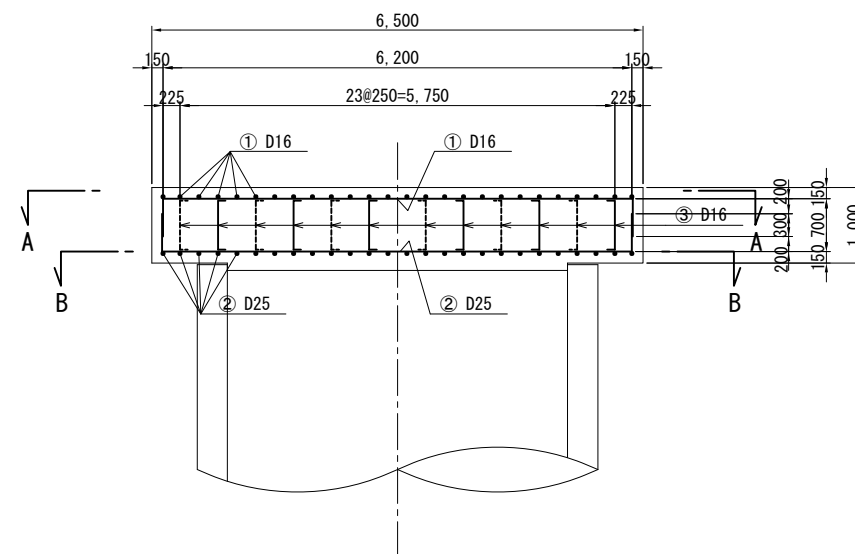
③ D16×900~72



断面図



断面図



国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋戻し等事業

換気立坑 坑口閉塞工構造配筋図

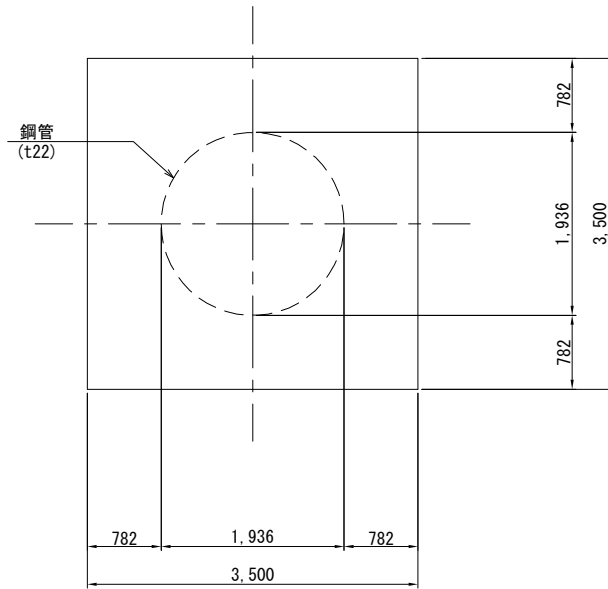
S=1/50

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

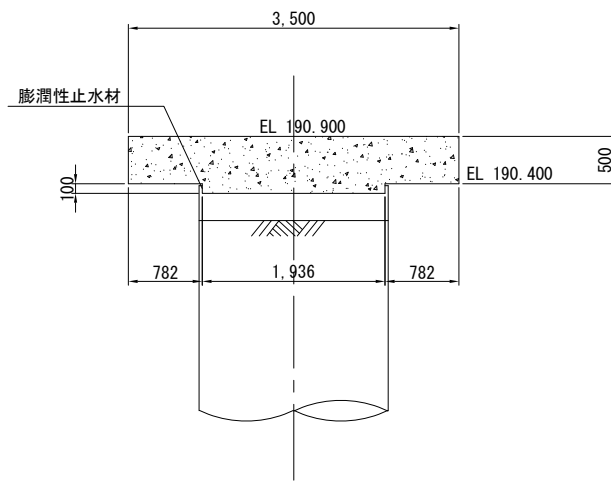
種別 No. 118 令和元年9月

扇風機坑道 坑口閉塞工構造配筋図

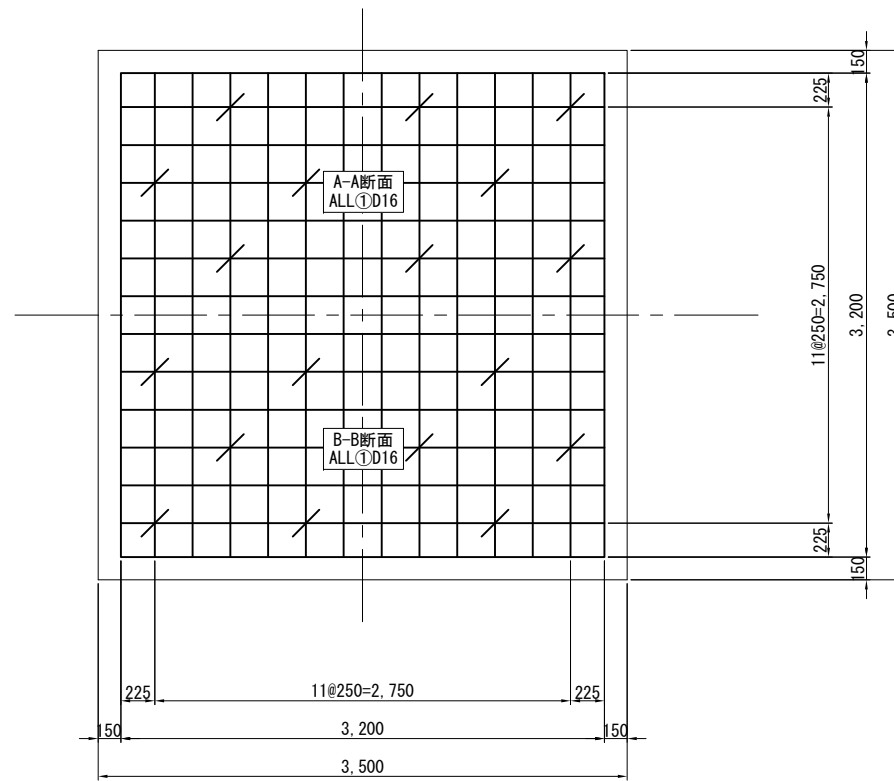
平面図



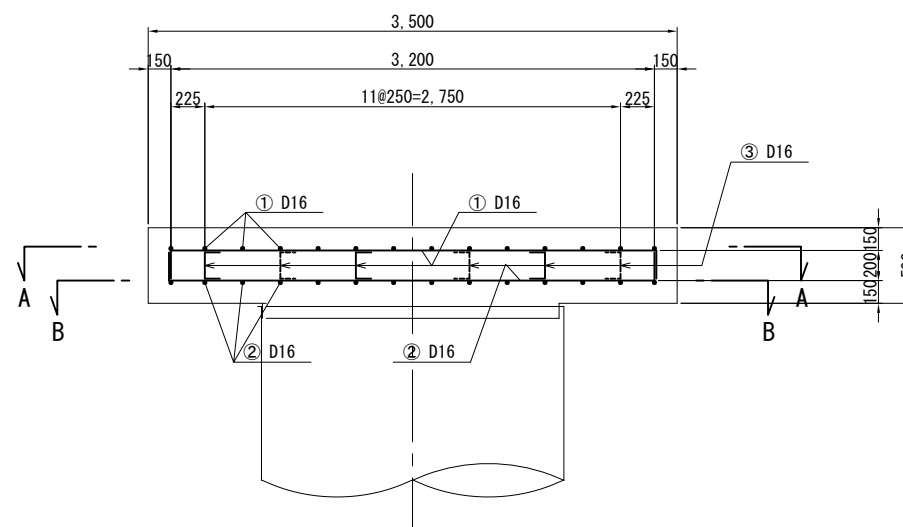
断面図



平面図

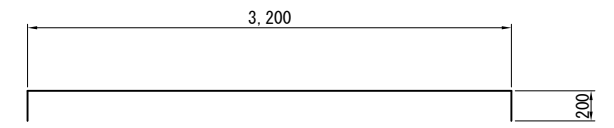


断面図

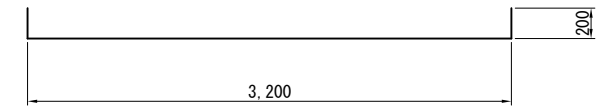


鉄筋加工図

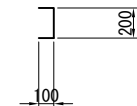
① D16 × 3,600 ~ 28



② D16 × 3,600 ~ 28



③ D16 × 400 ~ 18



国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

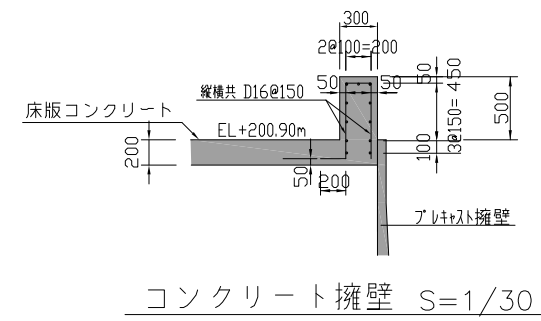
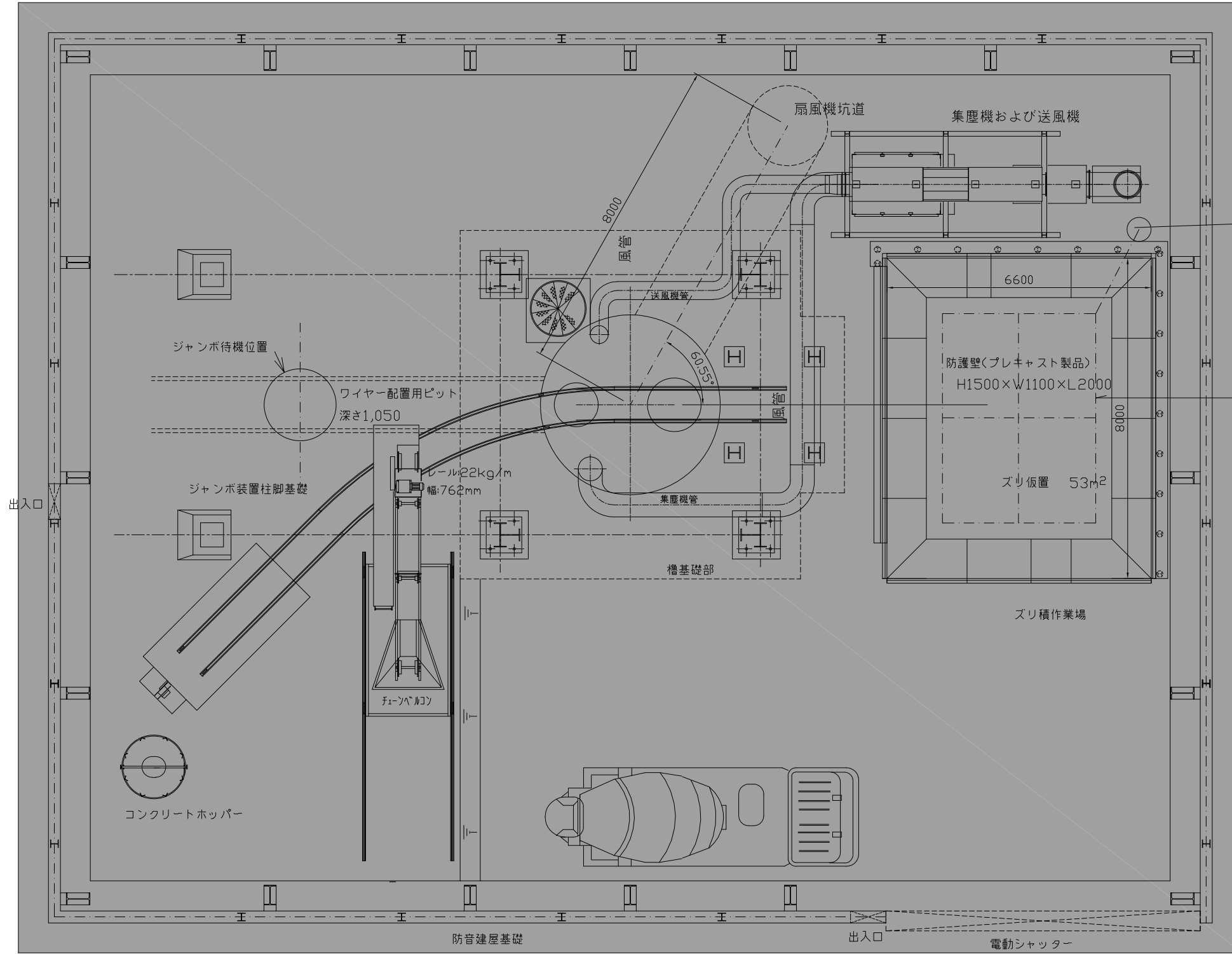
扇風機坑道 坑口閉塞工構造配筋図

S=1/25

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

種別 No. 119 令和元年9月

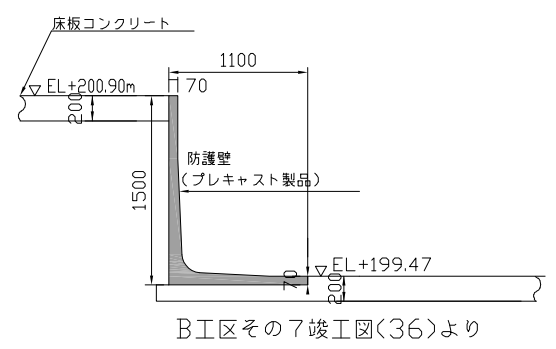
換気立坑坑口全体配置 S=1/60



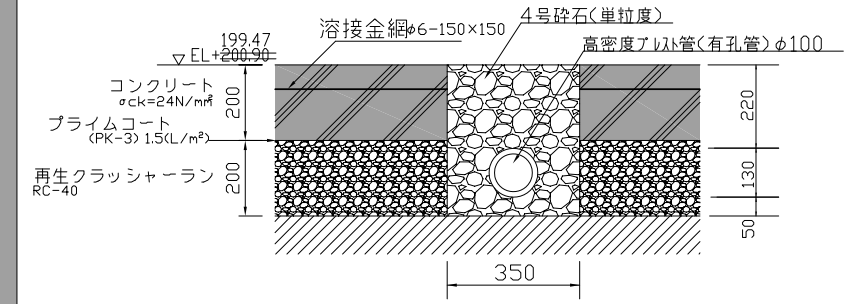
暗渠用釜場(プレスト管φ600)

高密度プレスト管
φ100有孔管

擁壁はプレキャスト部に
+500現場打ちを行い高さ
2,000にする。

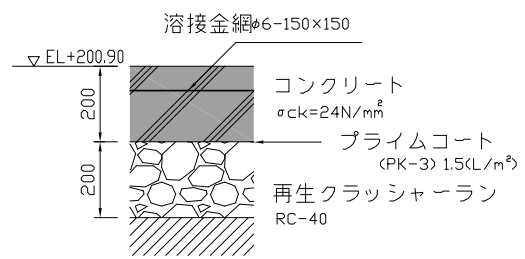


擁壁はプレキャスト部に
+500現場打ちを行い高さ
2,000にする。



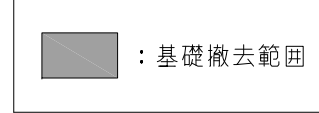
スリット床版コンクリート断面 S=1/10

名称	材料
覆工板	1,000mm×3,000mm t=200mm 12枚
覆工用桁	H-200×200×8×12 L=6.0m 4本
覆工受桁	H-200×200×8×12 L=3.4m 6本
桁受け	H-200×200×8×12 L=6.1m 2本, L=5.911m 2本
杭頭プレート	250mm×250mm t=22mm 16枚
杭	H-200×200×8×12 L=859mm 8本
すり付け舗装用コンクリート	0.15m ³



床版コンクリート断面 S=1/10

凡例



国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

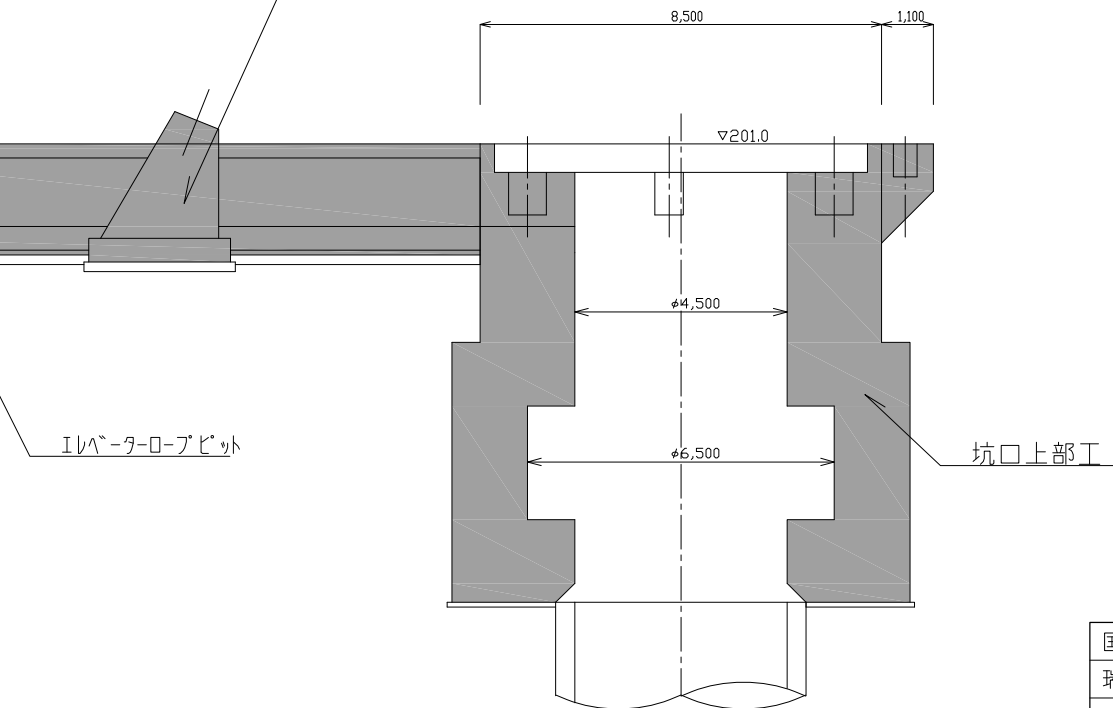
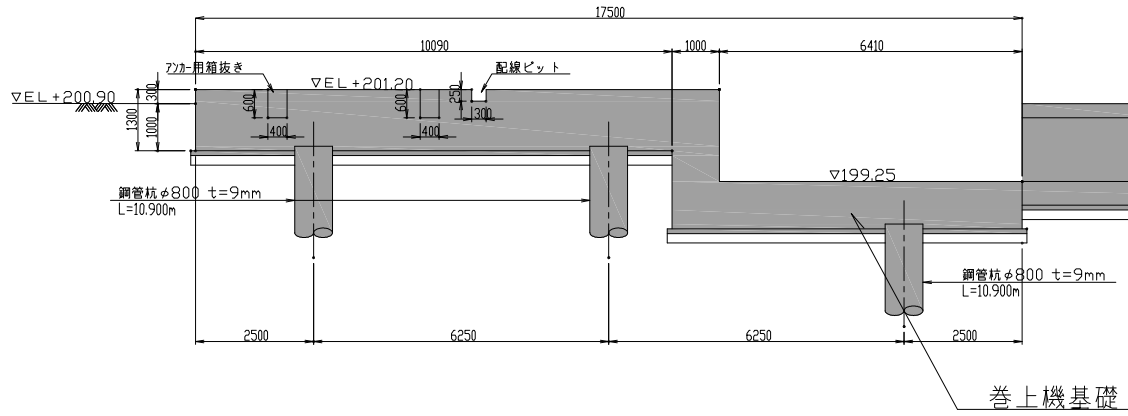
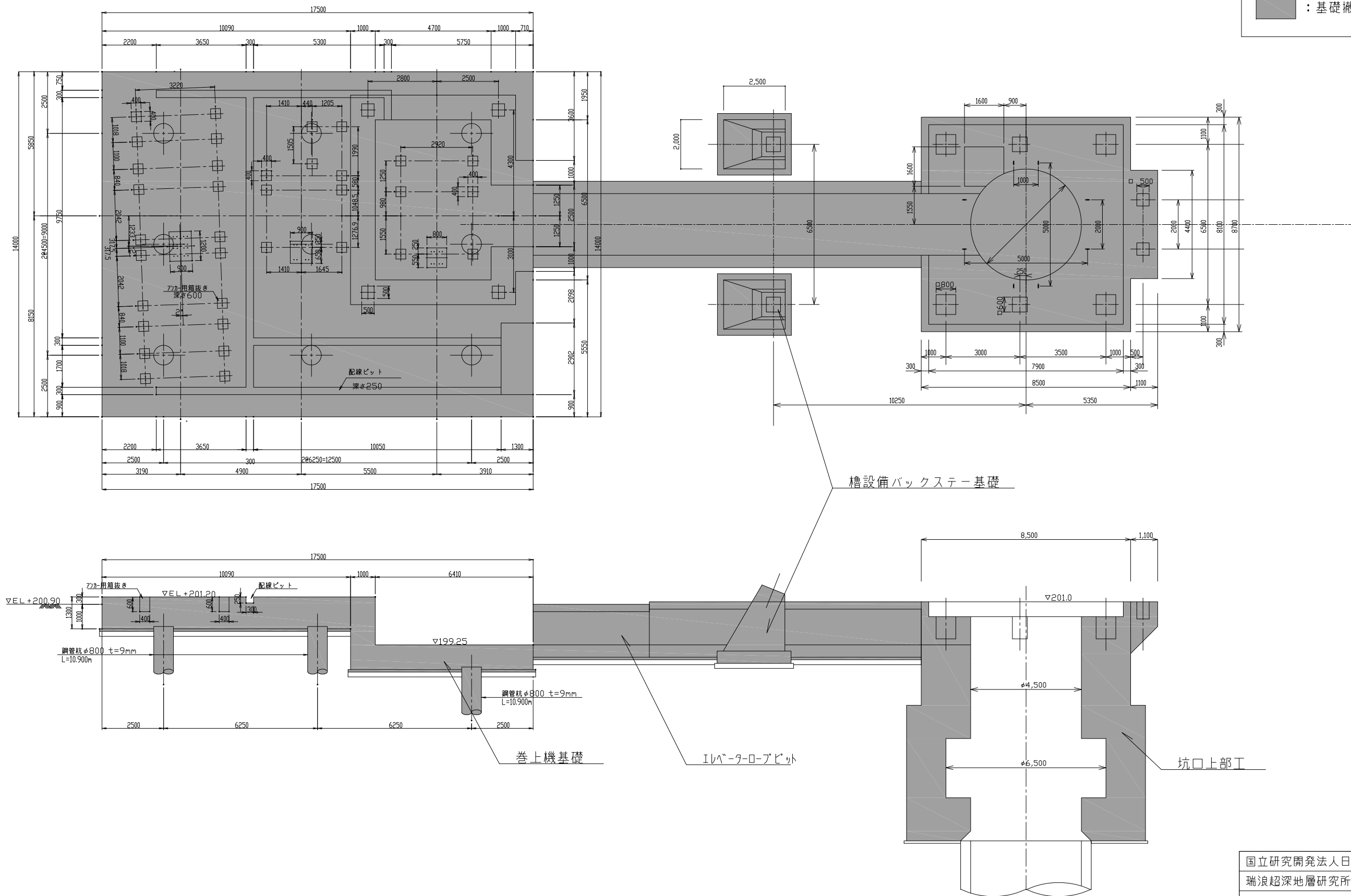
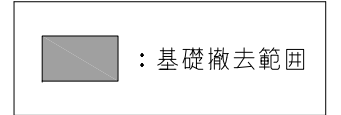
換気立坑 坑口全体配置図

S=図示

確認
種別
No. 120
令和元年9月


換気立坑 設備基礎伏図 S=1/80

凡例

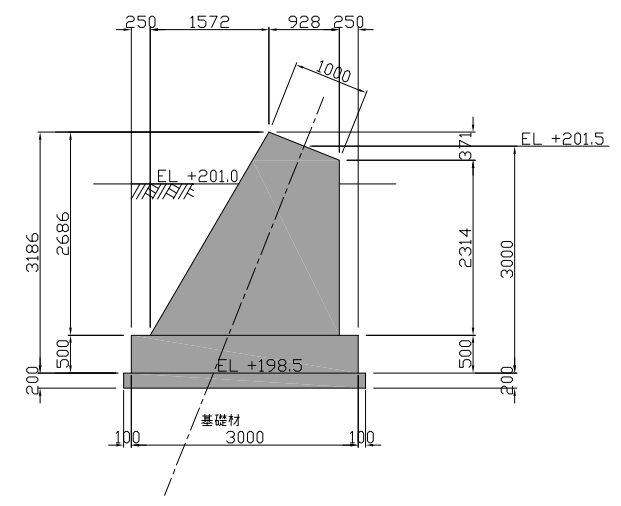


国立研究開発法人日本原子力研究開発機構		
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業		
換気立坑 設備基礎伏図		
S=1/80		
確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター	
種別	No. 121	令和元年9月

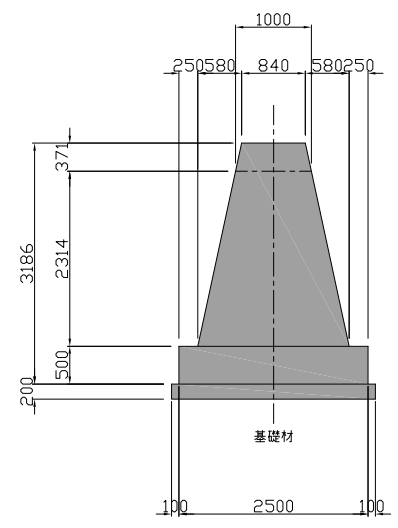
換気立坑 槽設備ボックス基礎構造図 S=1/50

凡例
 : 基礎撤去範囲

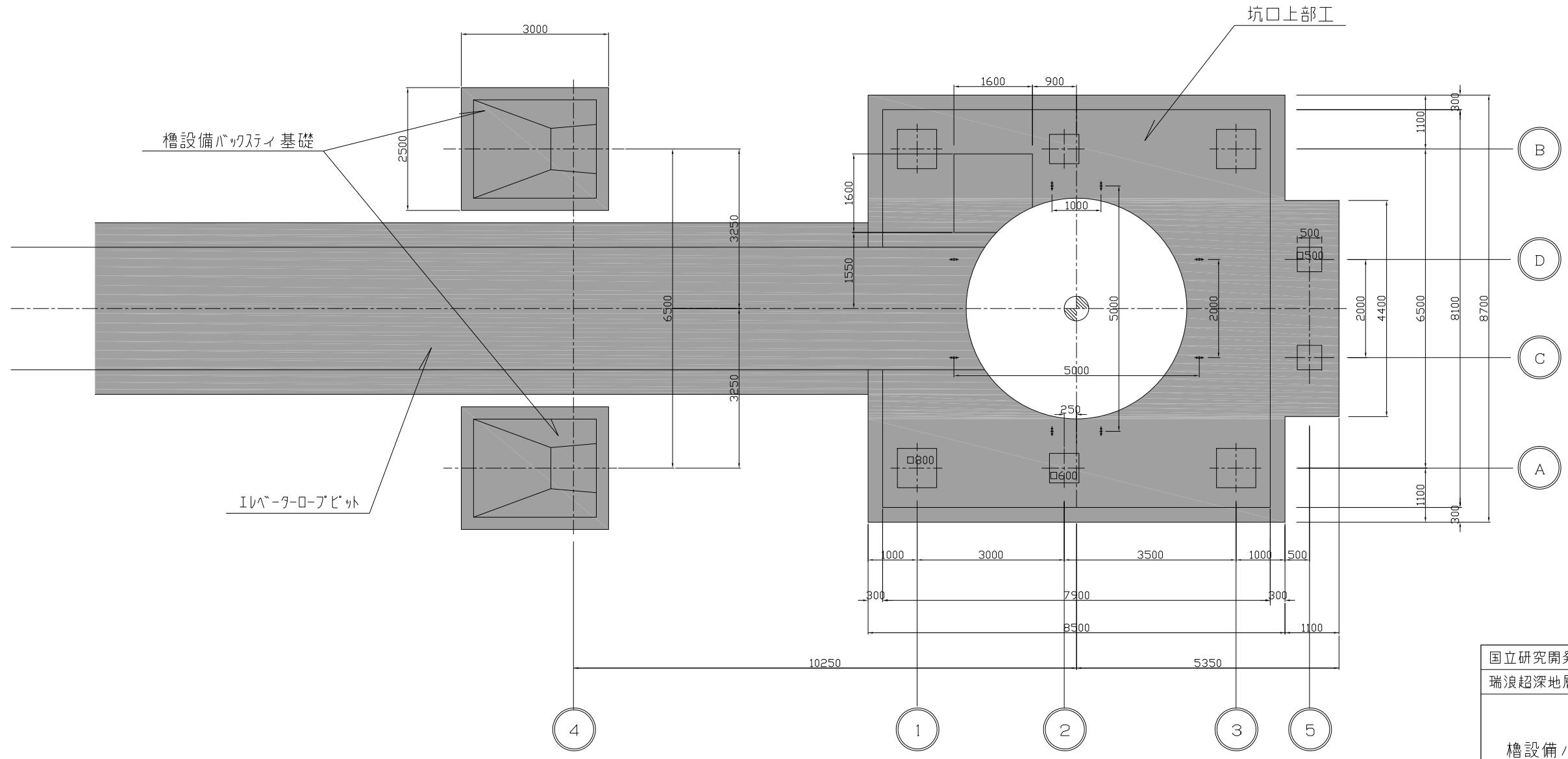
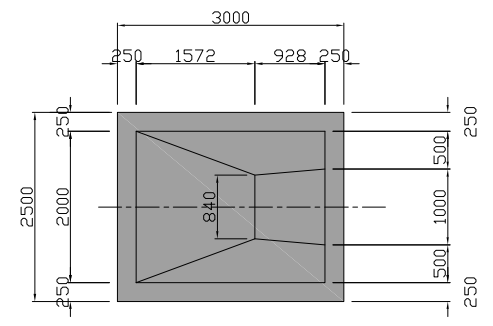
側面図



正面図

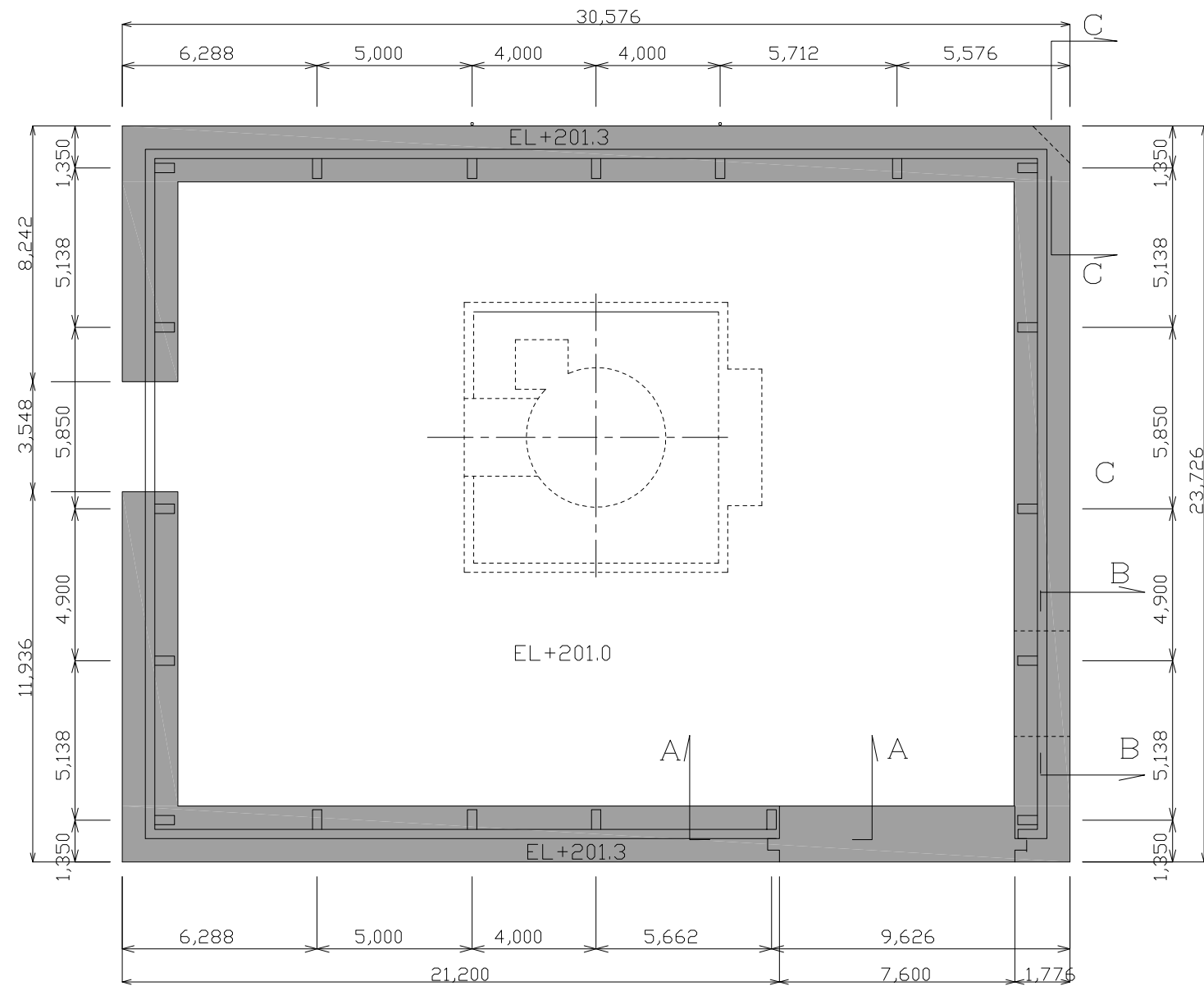


平面図

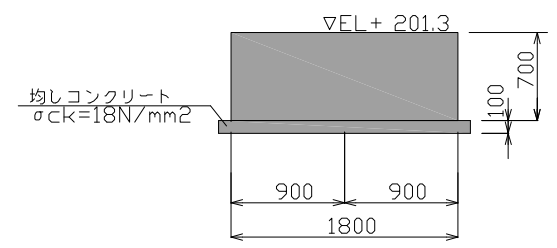


国立研究開発法人日本原子力研究開発機構		
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業		
換気立坑 槽設備ボックス基礎構造図 S=1/50		
確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター	
種別	No. 122	令和元年9月

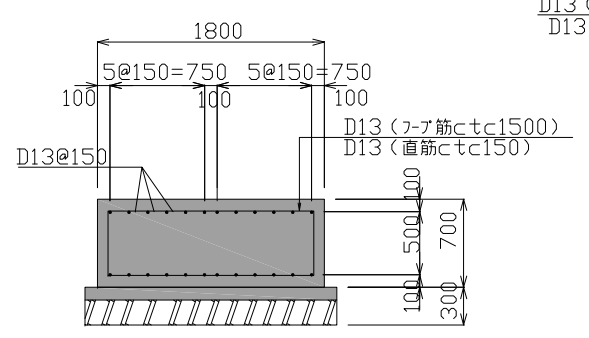
換気立坑 槽防音ハウス(Aタイプ)基礎図



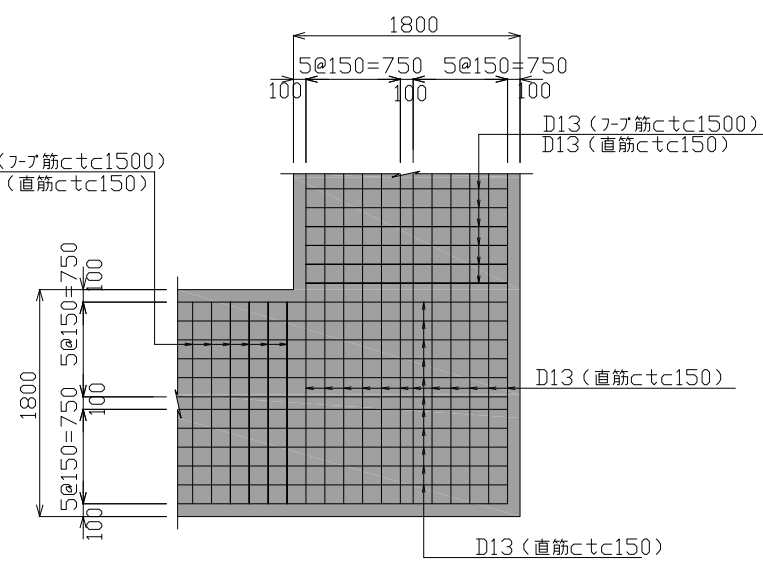
土台H鋼敷設図 S = 1 / 100



構造断面図 S = 1 / 30

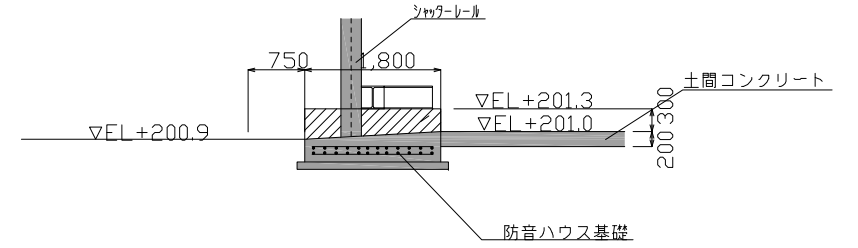


標準基礎配筋断面図 S = 1 / 30

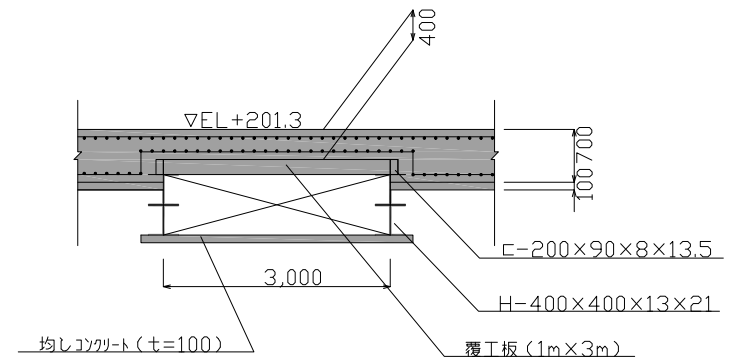


コーナー部基礎配筋平面図 S = 1 / 30

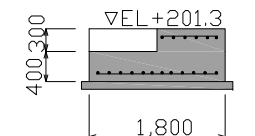
A-A断面 S = 1 / 50



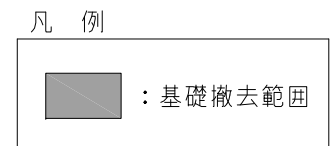
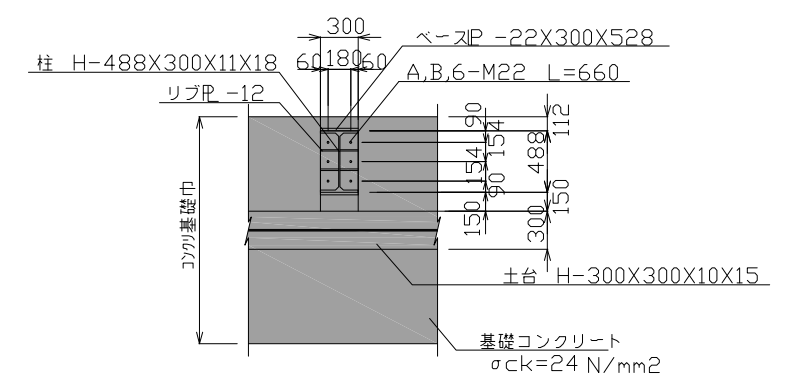
B-B断面 S = 1 / 50



C-C断面 S = 1 / 50



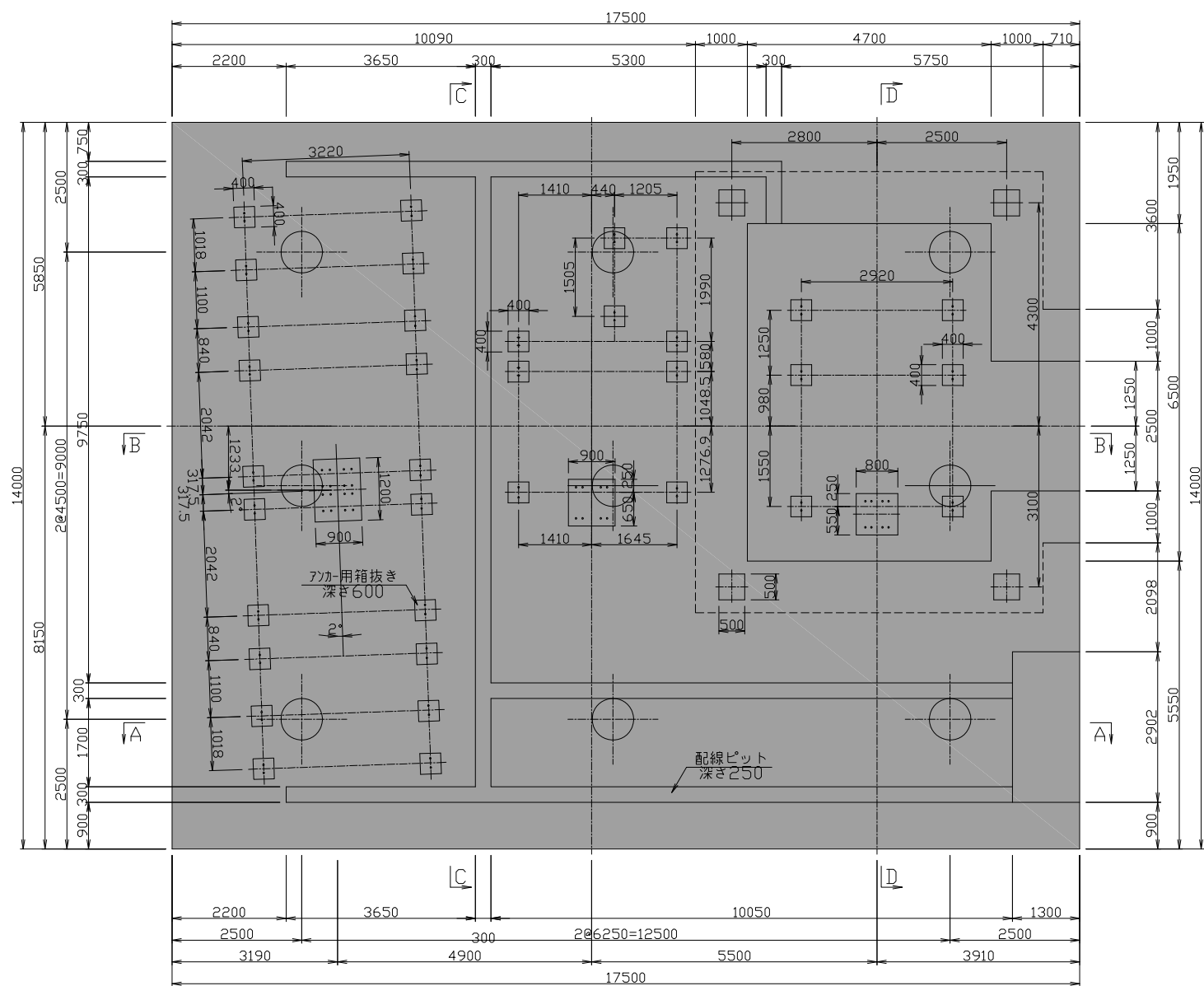
アンカー取付詳細図 S = 1 / 30



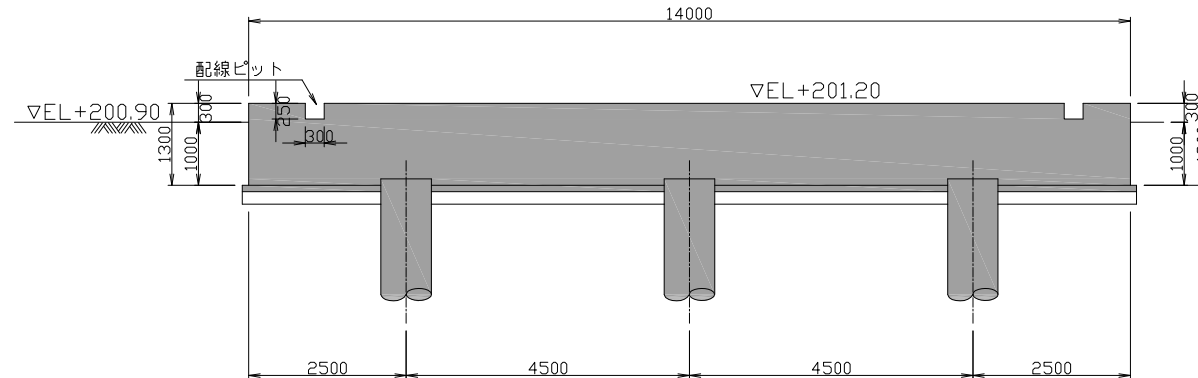
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構		
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業		
換気立坑 槽防音ハウス(Aタイプ)基礎図		
S=図示		
確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター	
種別	No. 123	令和元年9月

換気立坑 巻上機室基礎構造図

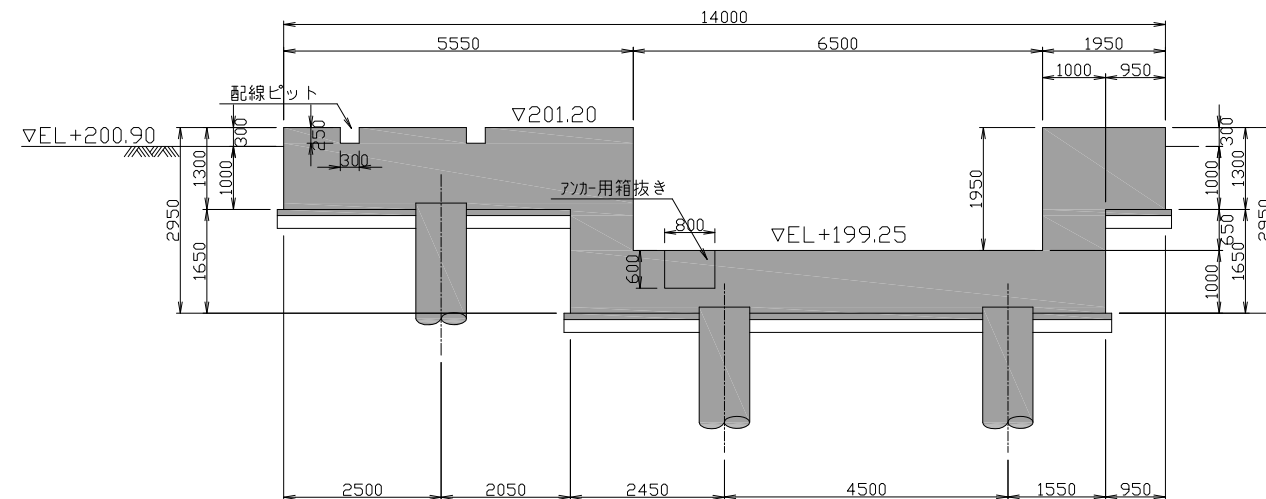
S=1:60



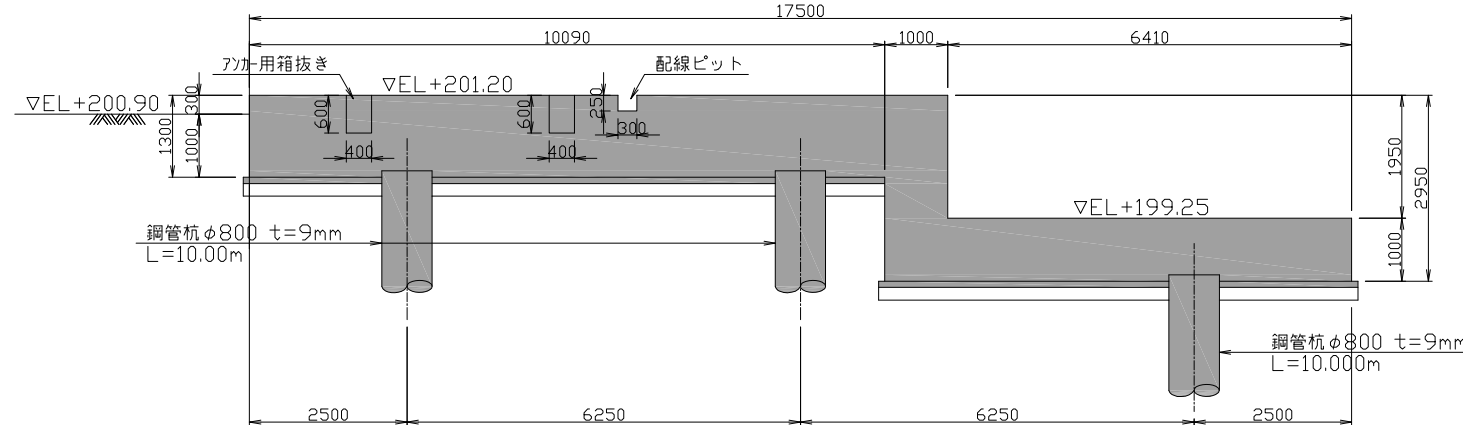
C-C断面



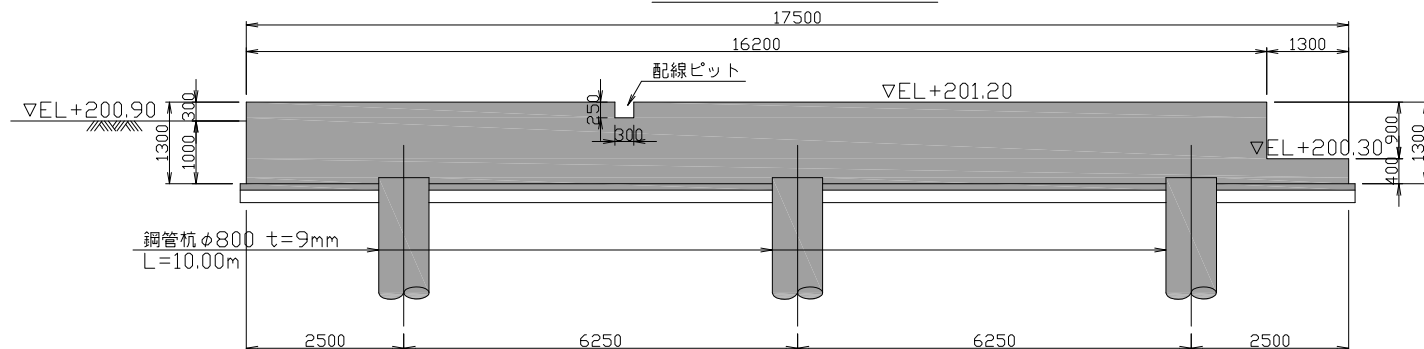
D-D断面



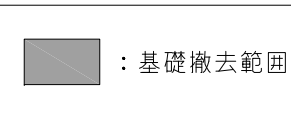
B-B断面



A-A断面



凡例



国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

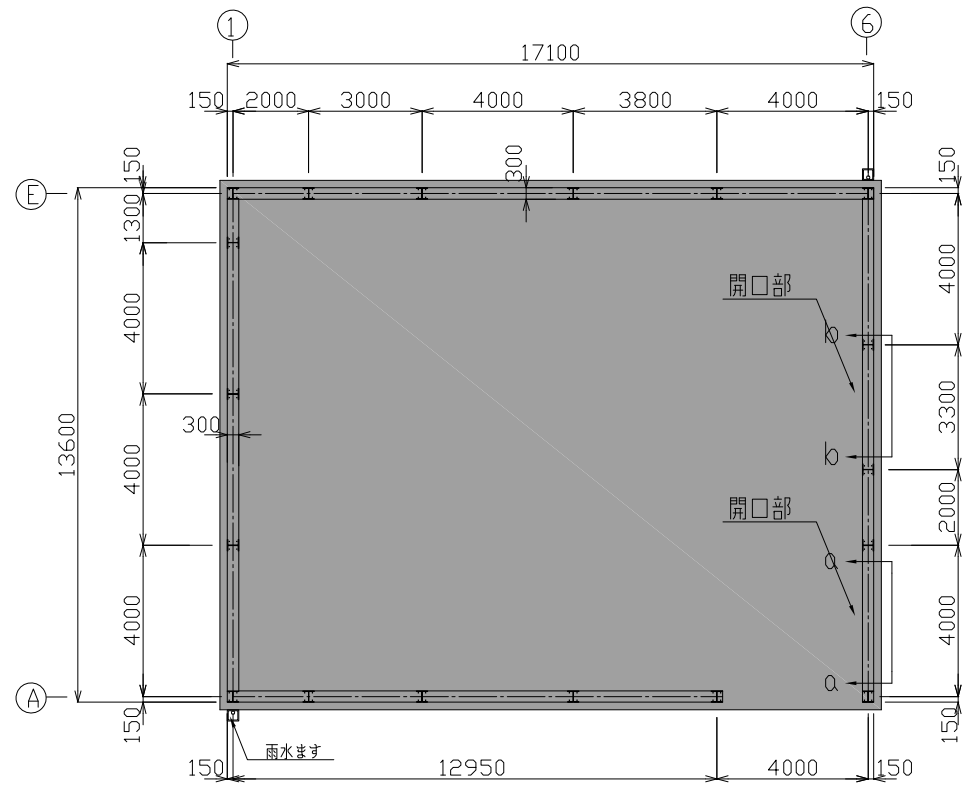
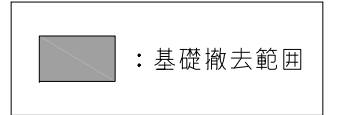
換気立坑 巻上機基礎構造図

S=1/60

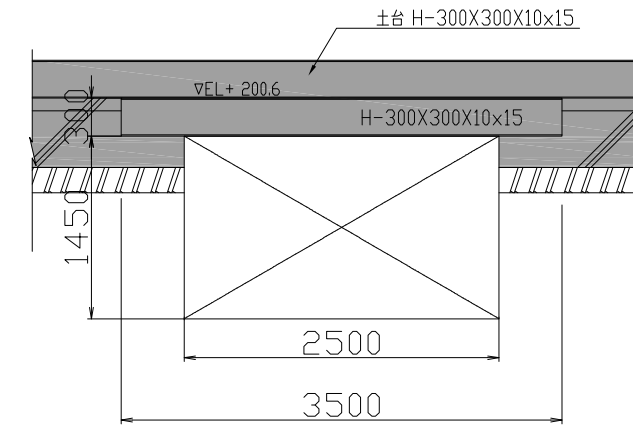
確認
種別
No. 124
令和元年9月

換気立坑 巻上機防音ハウス (Aタイプ) 基礎図

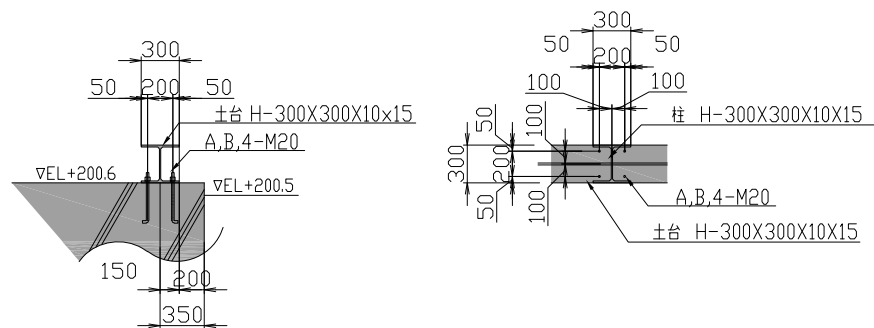
凡例



土台H鋼平面図 S=1/100

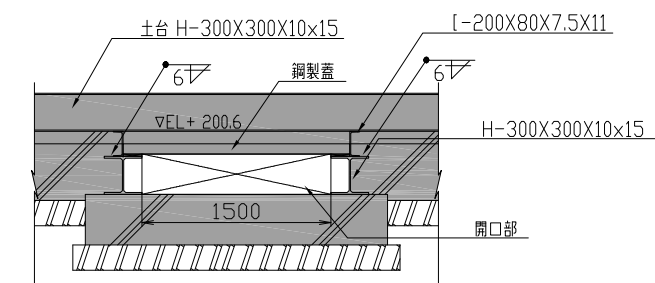


b-b断面図 S=1/30



断面図 S=1/30

アンカー図 S=1/30




a-a断面図 S=1/30

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

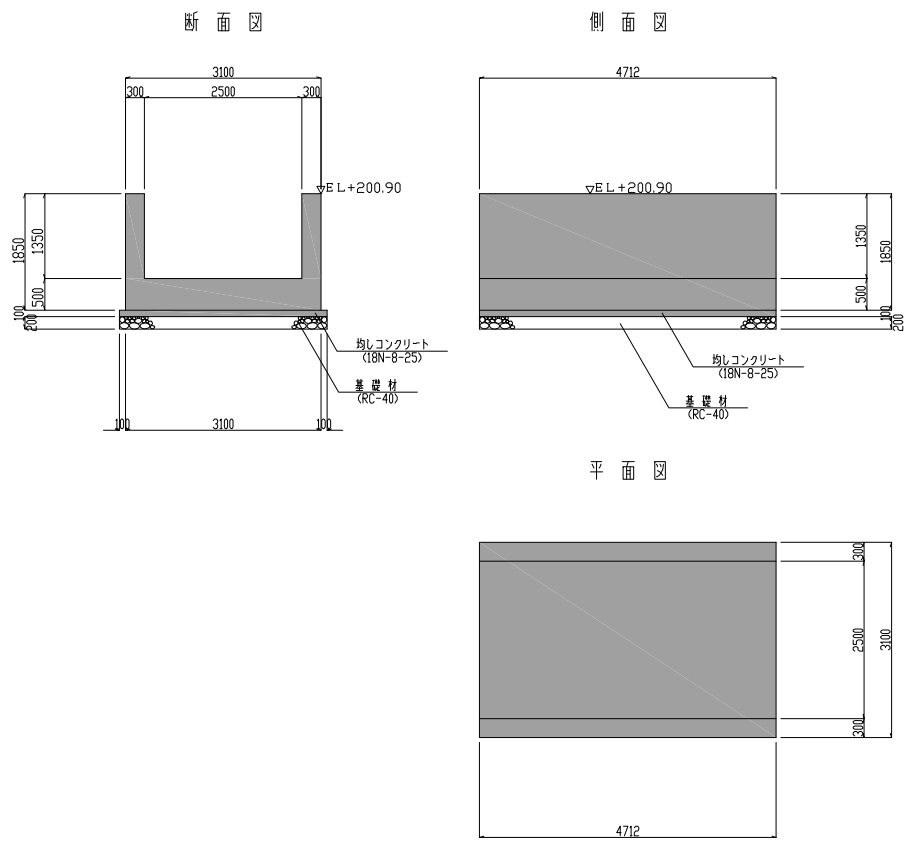
換気立坑
巻上機防音ハウス (Aタイプ) 基礎図
S=図示

確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター	
種別	No. 125	令和元年9月

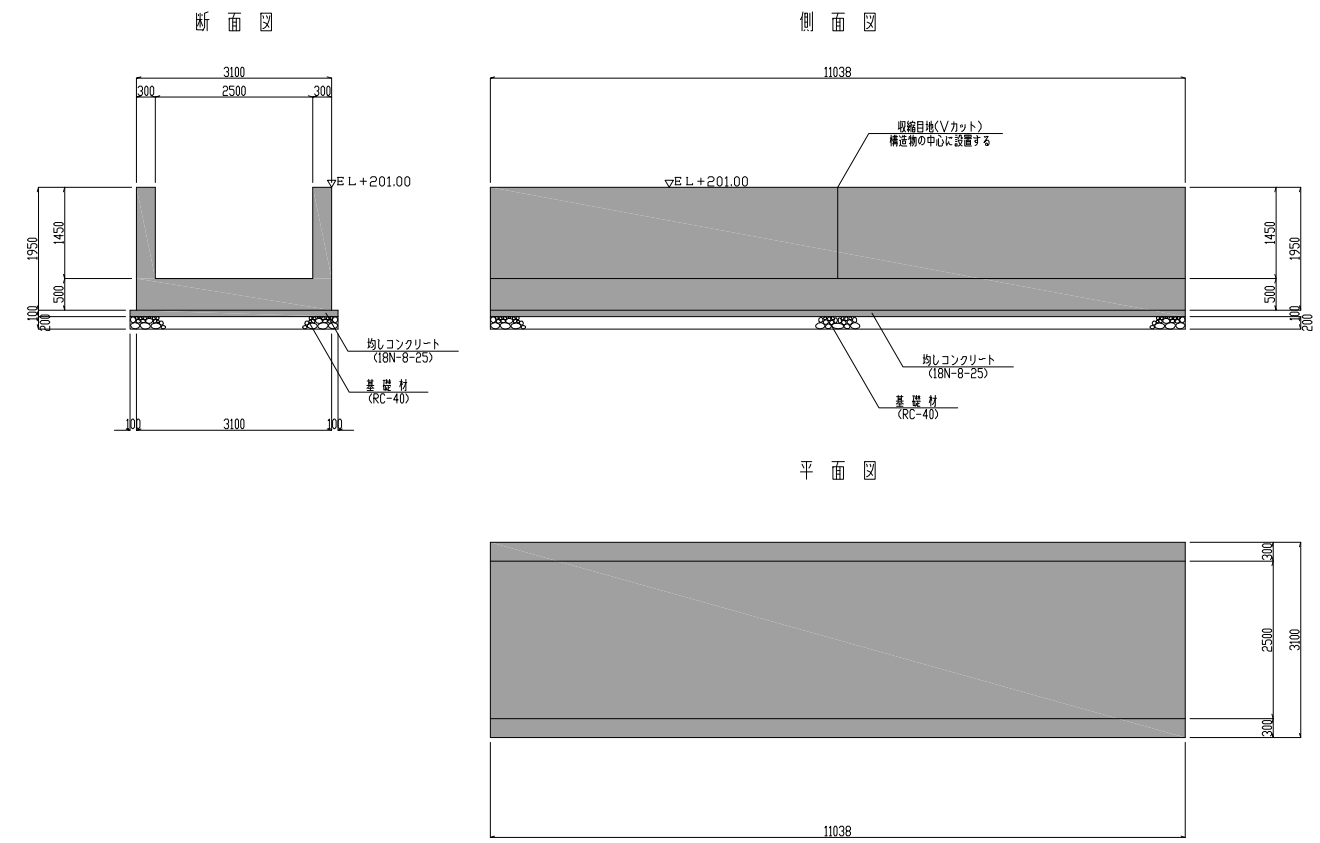
巻上ロープダクト工 構造図 S=1/60

凡例
 : 基礎撤去範囲

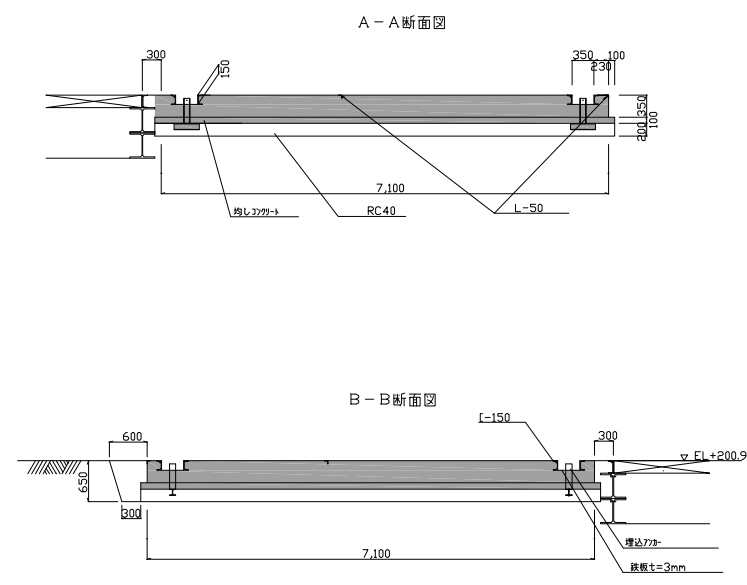
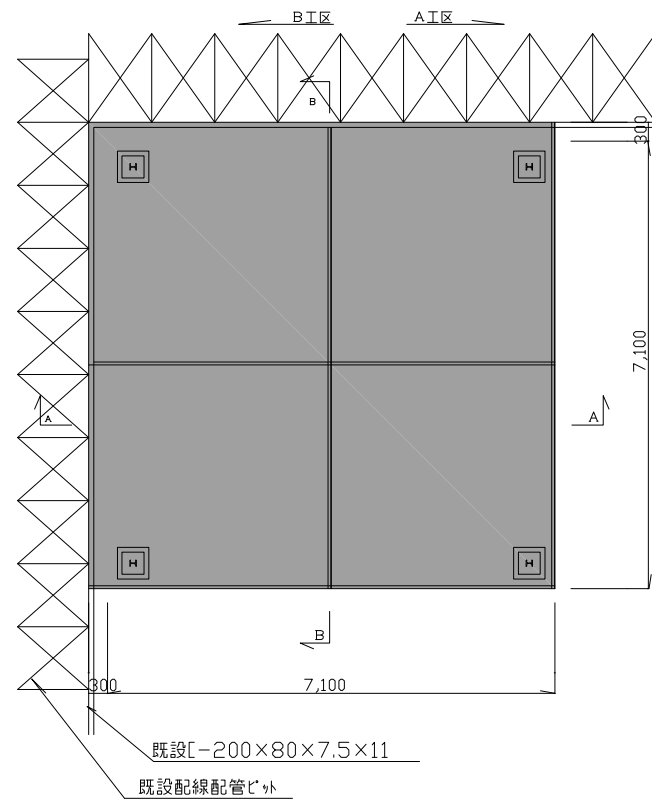
巻上ロープダクト工-1 構造図



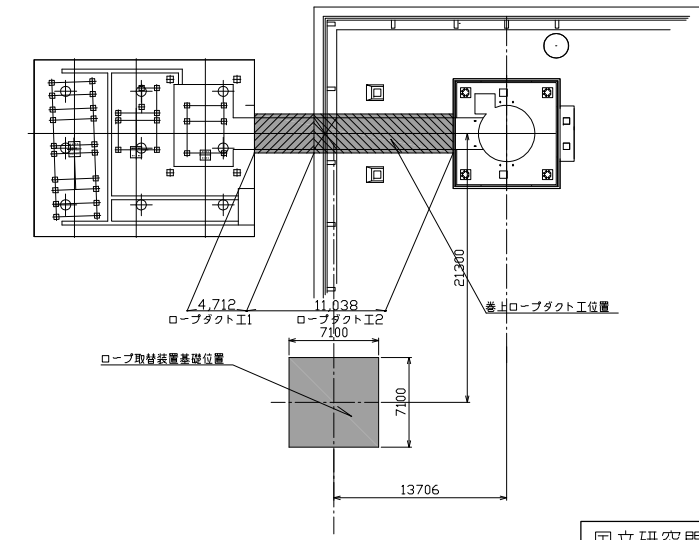
巻上ロープダクト工-2 構造図



ロープ付替装置基礎 構造図 S=1/60



位置図 S=1/300



国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
 瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

換気立坑
 ロープ取替装置基礎・ロープピット構造図
 S=図示

確認
 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

種別
 No. 126 令和元年9月

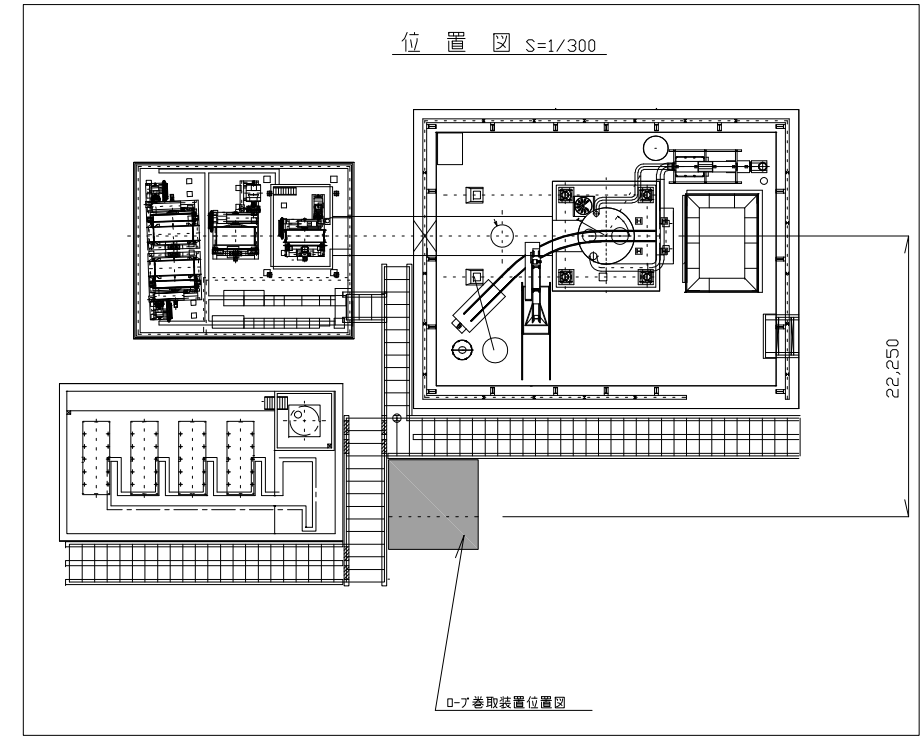
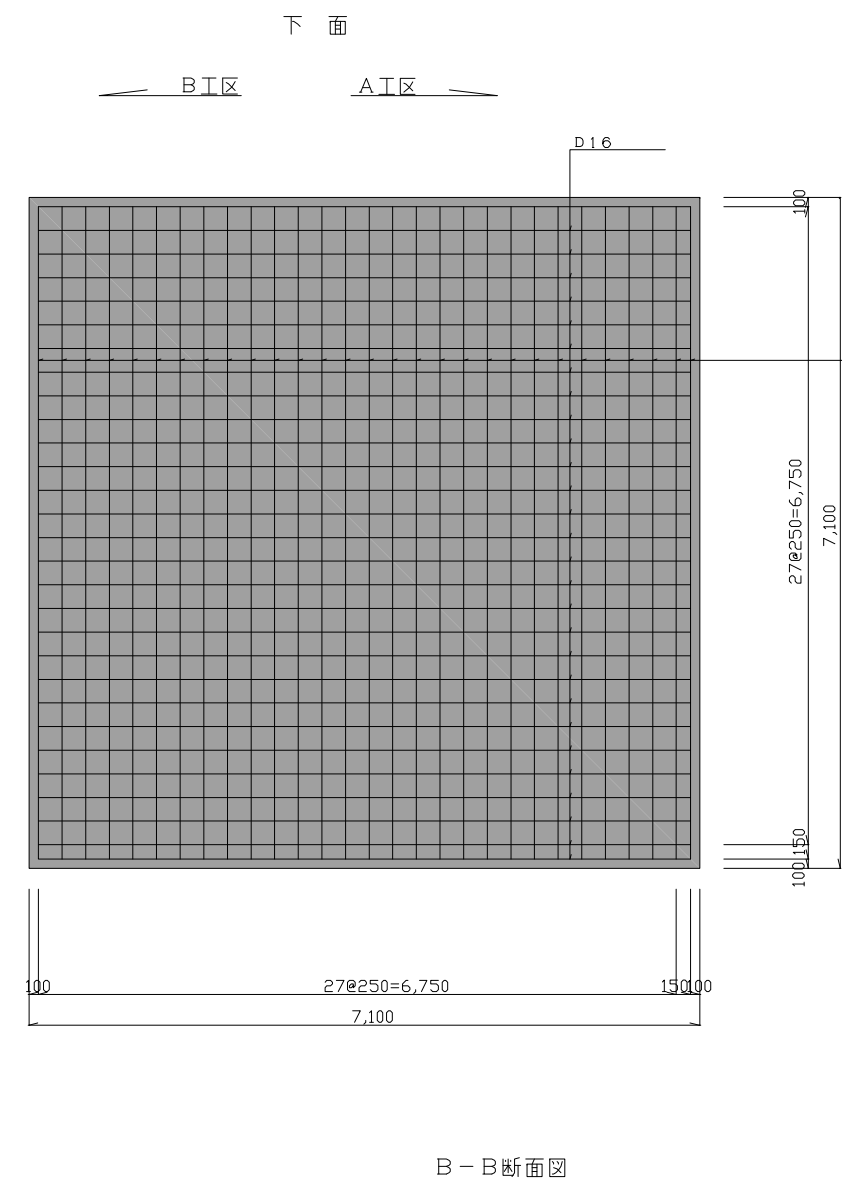
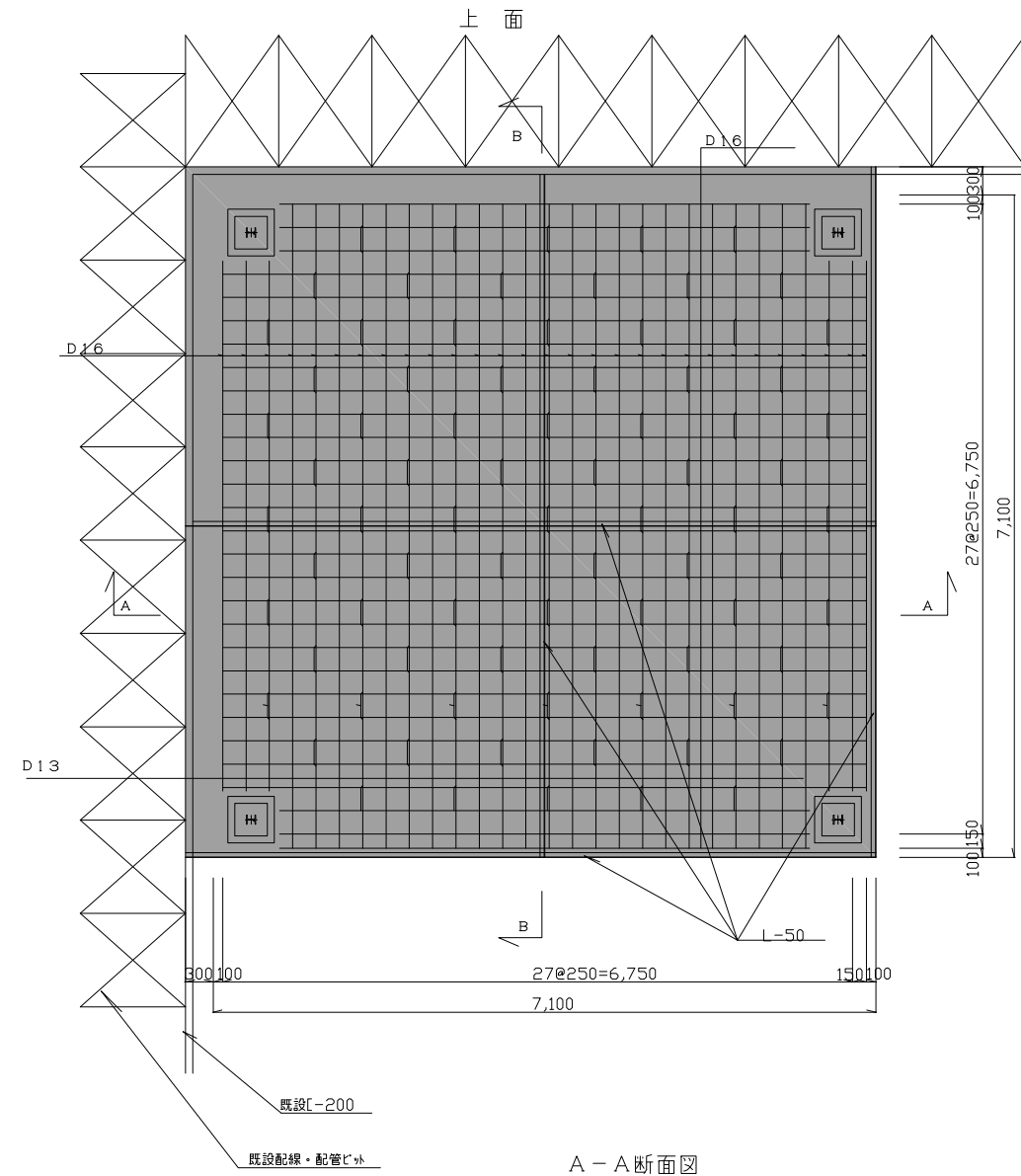
ロープ取替装置基礎配筋図 S=1/40

凡例



鉄筋加工重量表

径	形状	長さ(mm)	本数	単位重量 (kg/m)	本数× 単位重量 (kg)	重量 (kg)
D16	—	5,680	12	1.56	8.861	106
D16	—	6,900	104	1.56	10.764	1,119
D13	□	1,118	81	0.995	1.112	90
					D16	1,225 kg
					D13	90 kg
					合計	1,315 kg

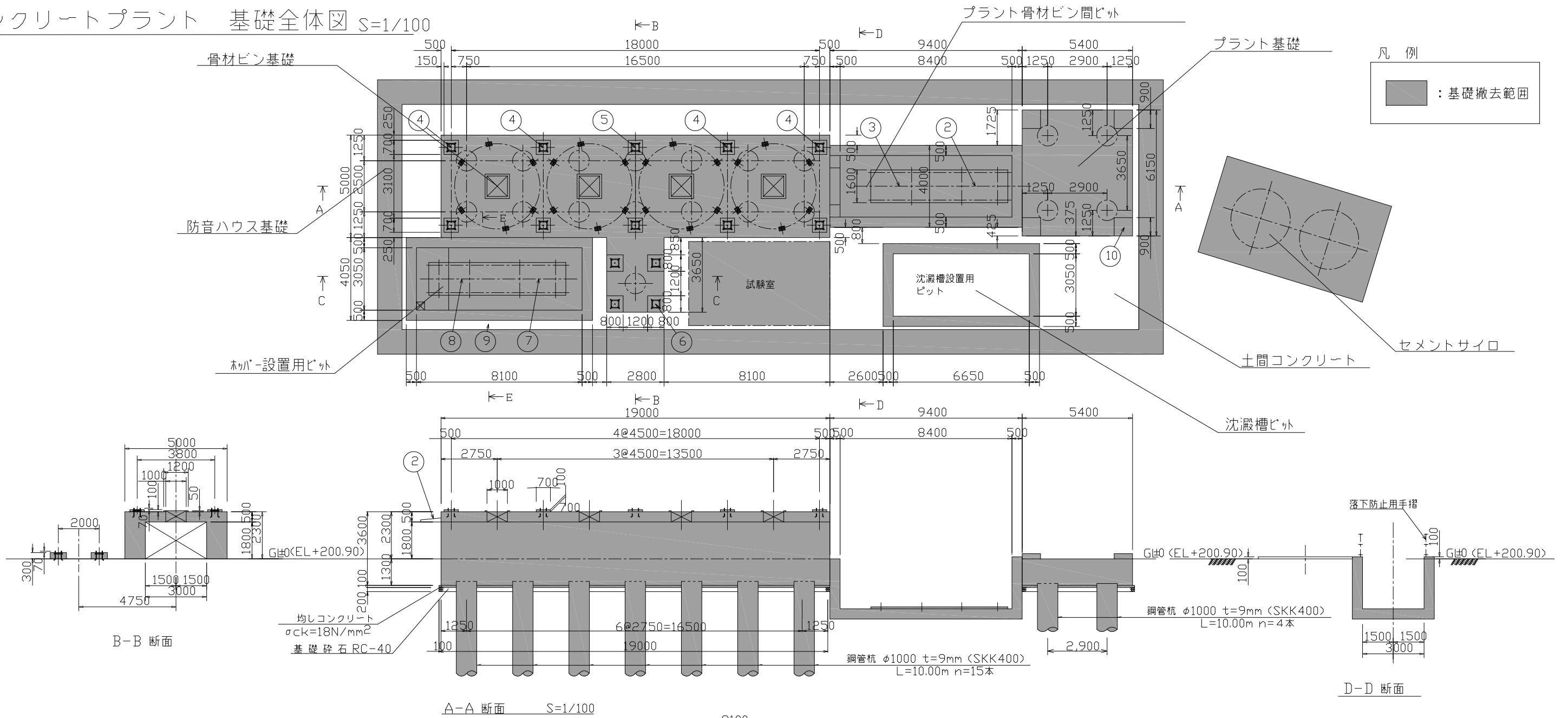


国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
 瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

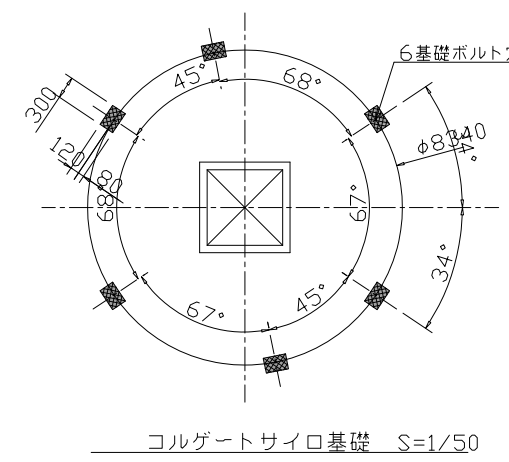
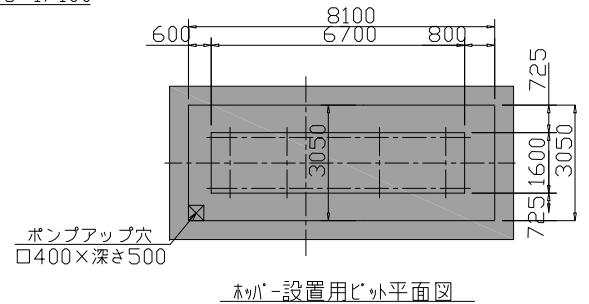
換気立坑
 ロープ取替装置基礎配筋図
 S=図示

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター
 種別 No. 127 令和元年9月

コンクリートプラント 基礎全体図 S=1/100



番号	説明
④⑤	コルゲートサイロ上コンベヤ基礎
⑥	コンベヤ中継部鉄塔基礎
⑩	プラント本体基礎
②③⑦⑧⑨	については、ホールインアンカにて設置



記号	角度
α	67°30'00"
β	45°00'00"

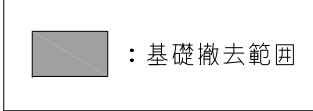
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

コンクリートプラント
基礎全体一般図
S=図示

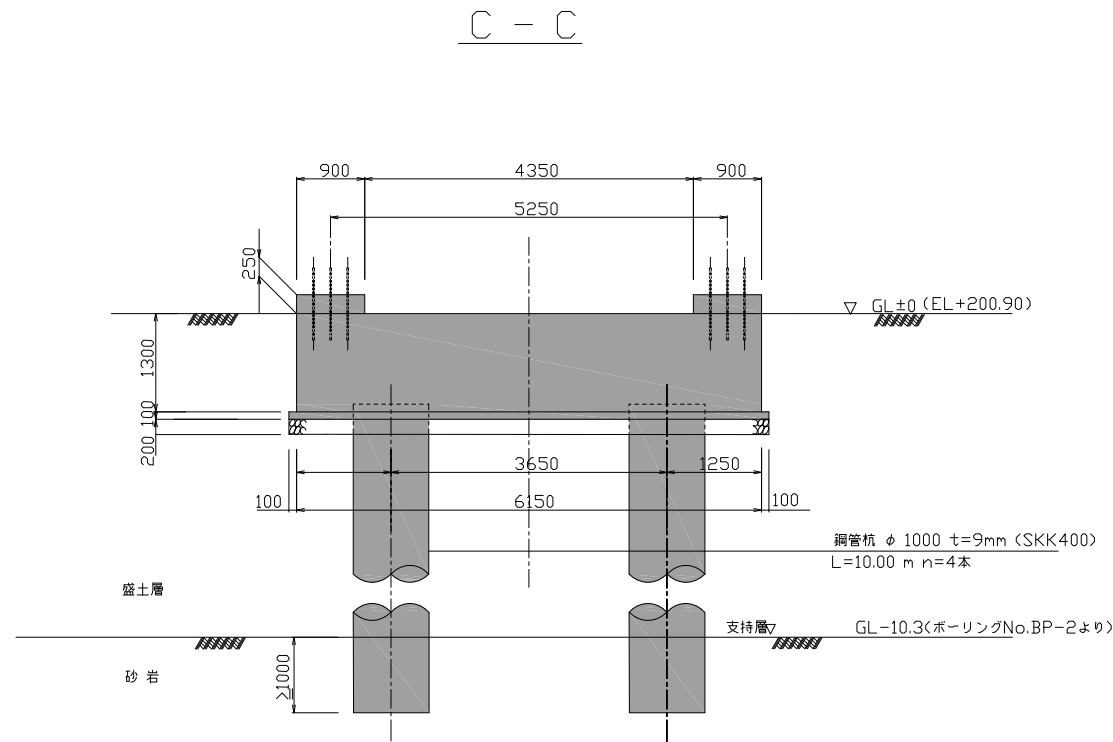
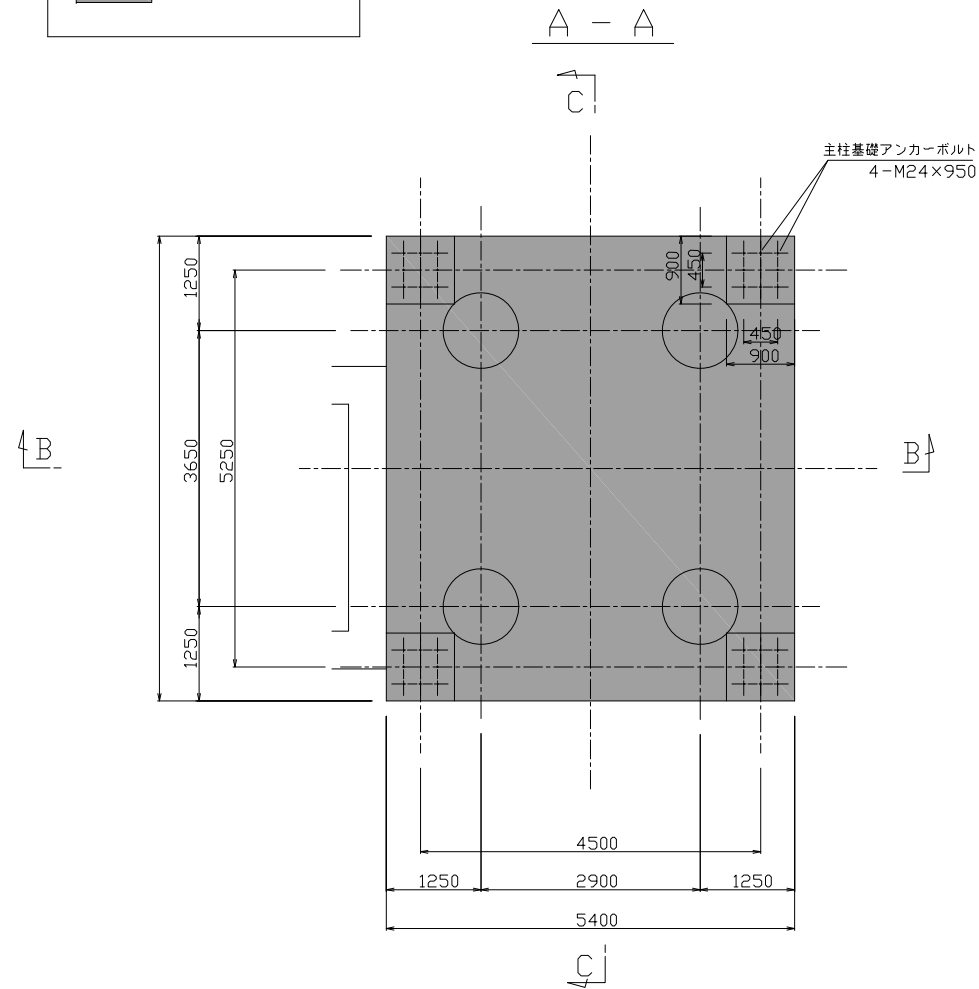
確認
日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

種別
No. 128 令和元年9月

凡例



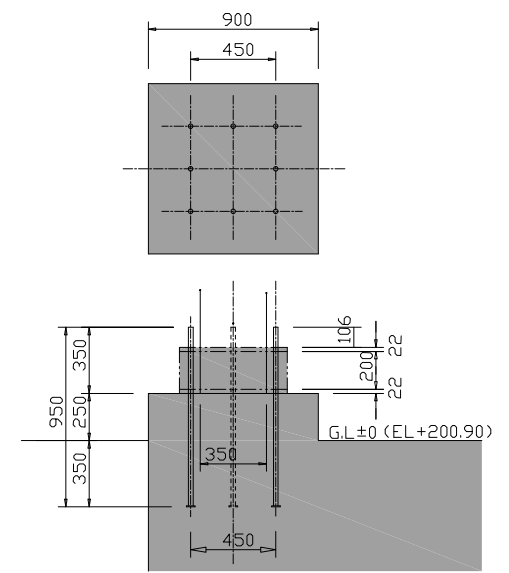
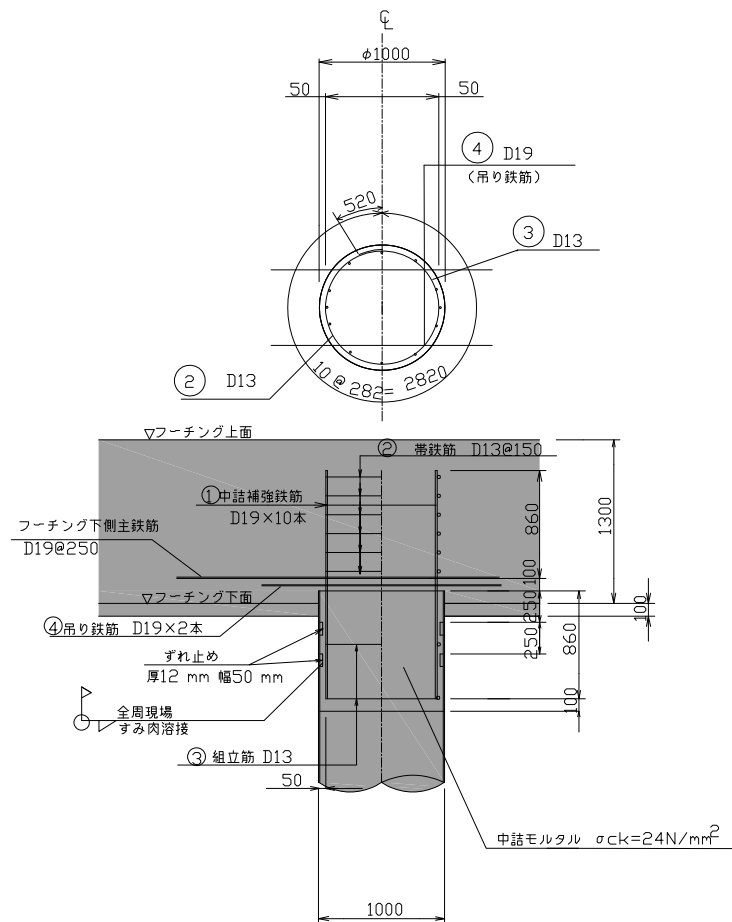
コンクリートプラントバッチャープラント基礎詳細図 S=1/50



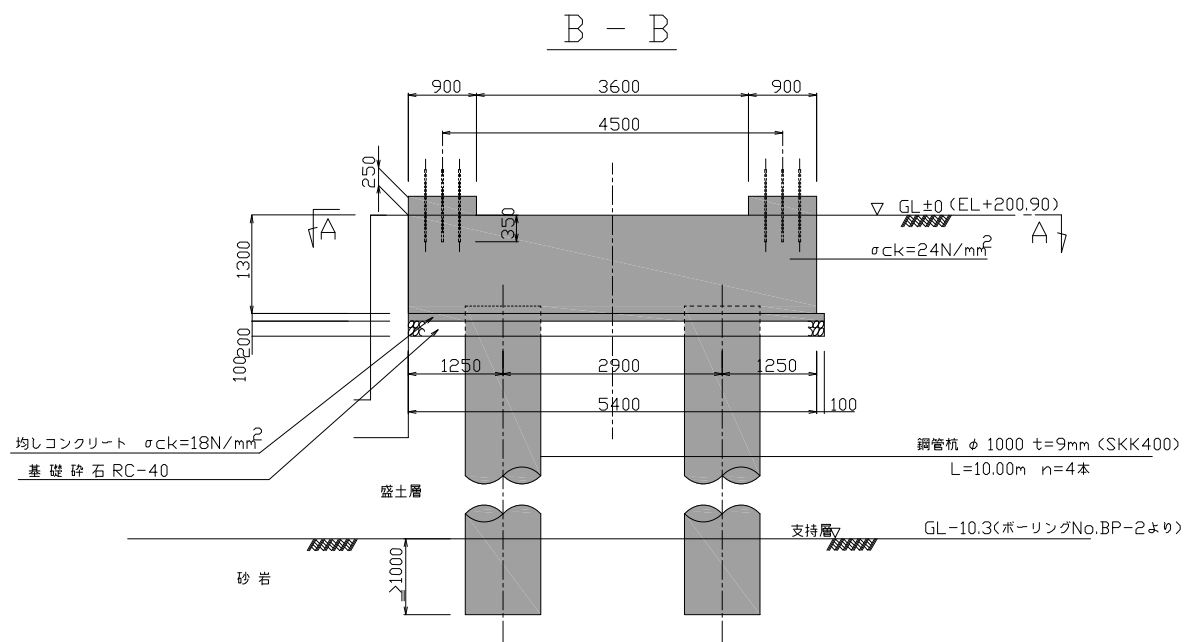
杭頭鉄筋表 (杭1本当たり)

番号	径	長さ	本数	単位質量	1本当たり質量	質量	摘要
1	D19	1820	10	2.25	4.095	41.0	—
2	D13	3450	6	0.995	3.433	20.6	○
3	D13	3250	2	0.995	3.233	6.5	○
4	D19	2000	2	2.25	4.500	9.0	—
鉄筋集計							
						D19	50.0 kg
						D13	27.1 kg
						計	77.1 kg

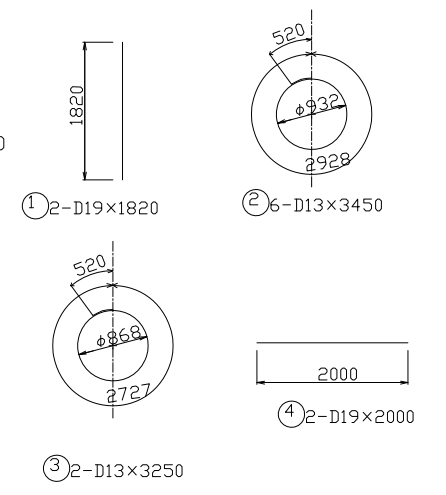
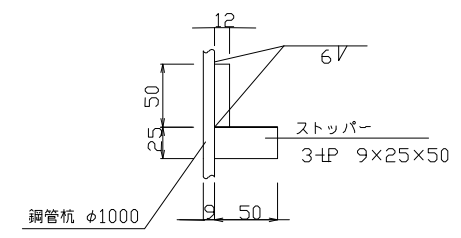
コンクリートプラントおよび骨材ビン杭頭補強詳細図 S=1/30



プラント本体基礎 S=1/20



ずれ止め詳細 S=1/3



国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
 瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

コンクリートプラント基礎詳細図

S=図示

確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター
種別	No. 129 令和元年9月

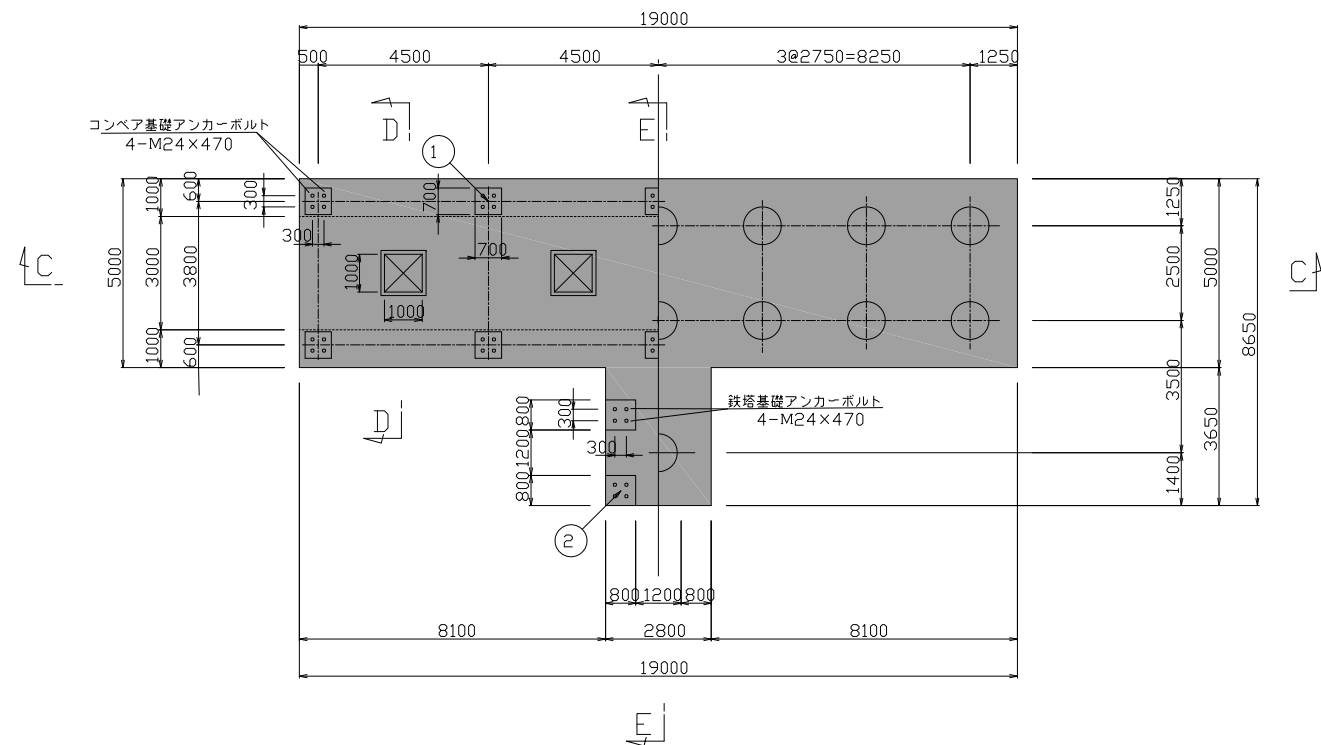
凡例

■ : 基礎撤去範囲

コンクリートプラント 骨材ビン基礎詳細図

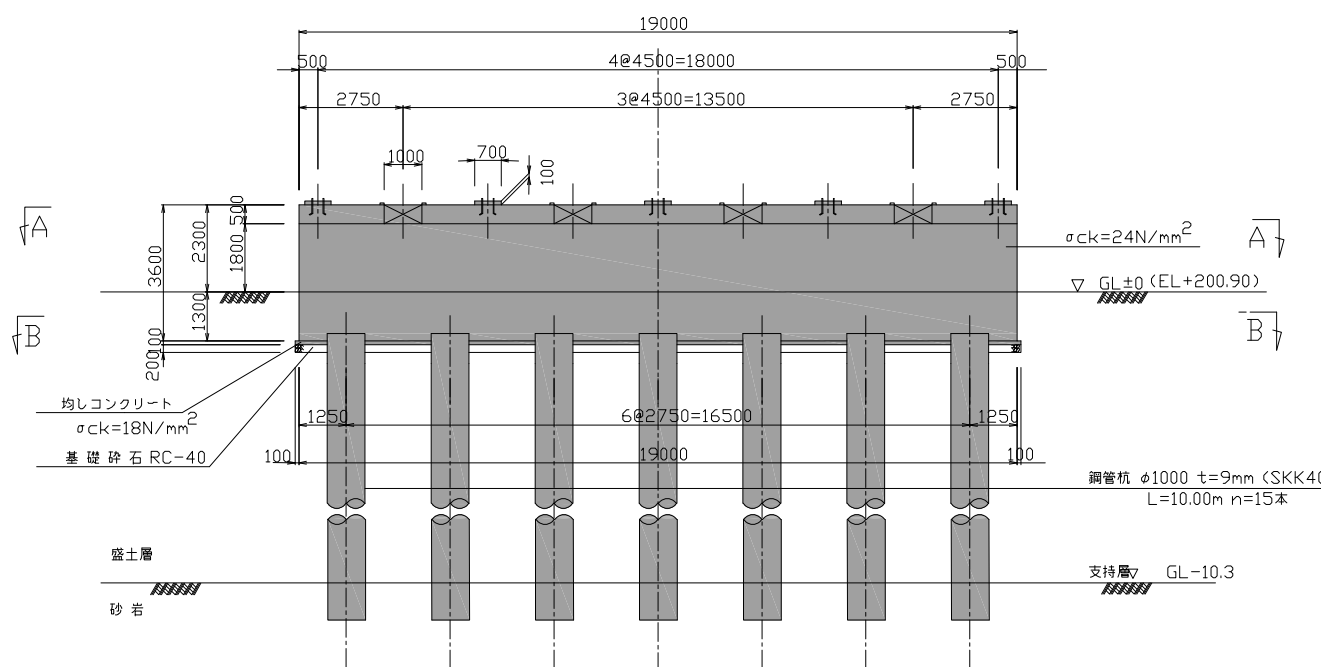
平面図 S=1/100

A-A B-B



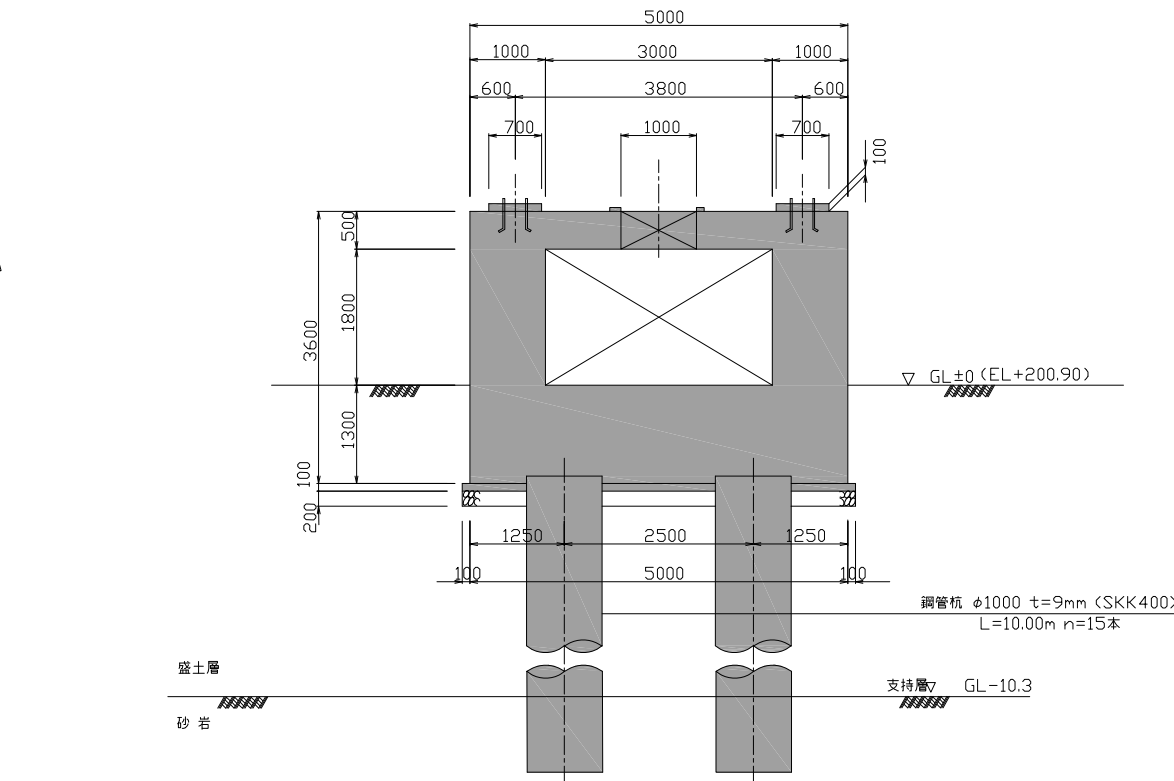
断面図 S=1/100

C-C

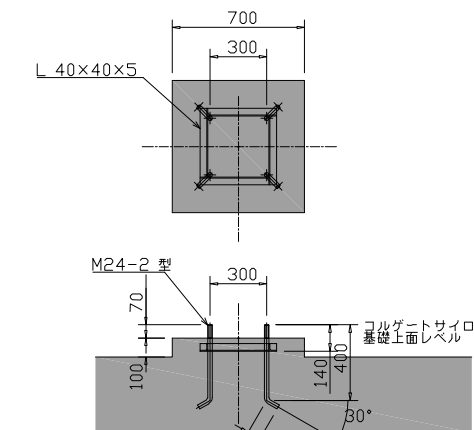
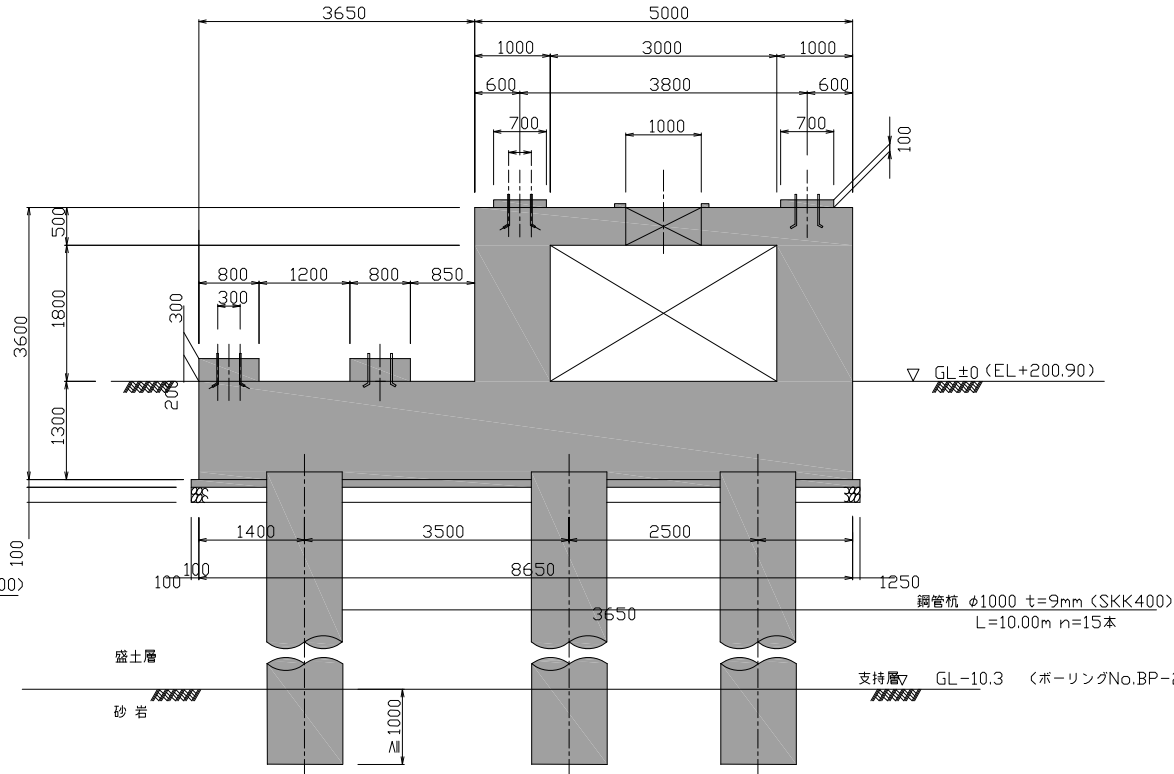


断面図 S=1/50

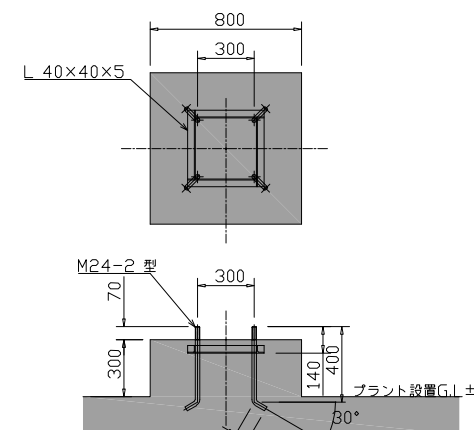
D-D



E-E



①コルゲートサイロ上コンベヤ基礎 S=1/20



②コンベヤ中継部鉄塔基礎 S=1/20

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

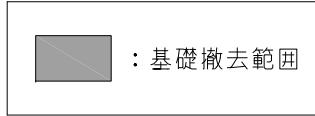
コンクリートプラント
骨材ビン基礎詳細図

S=図示

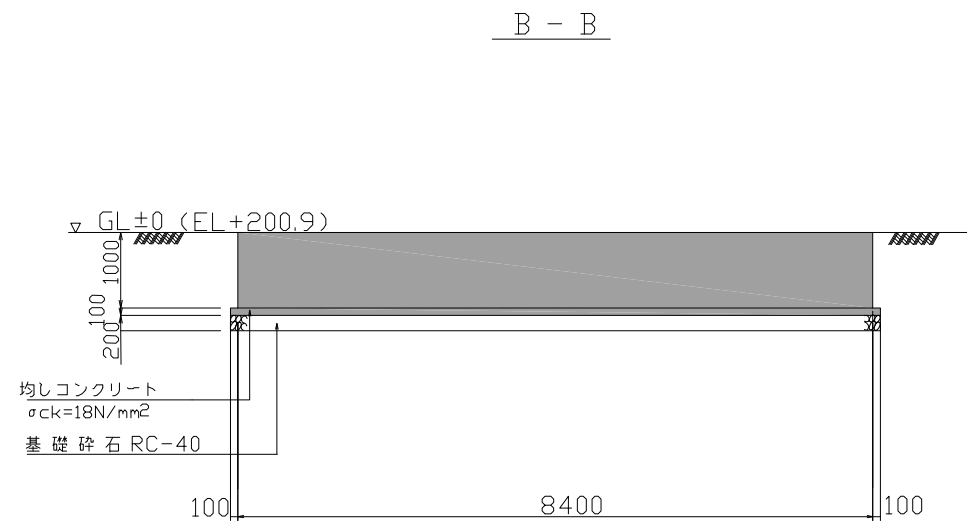
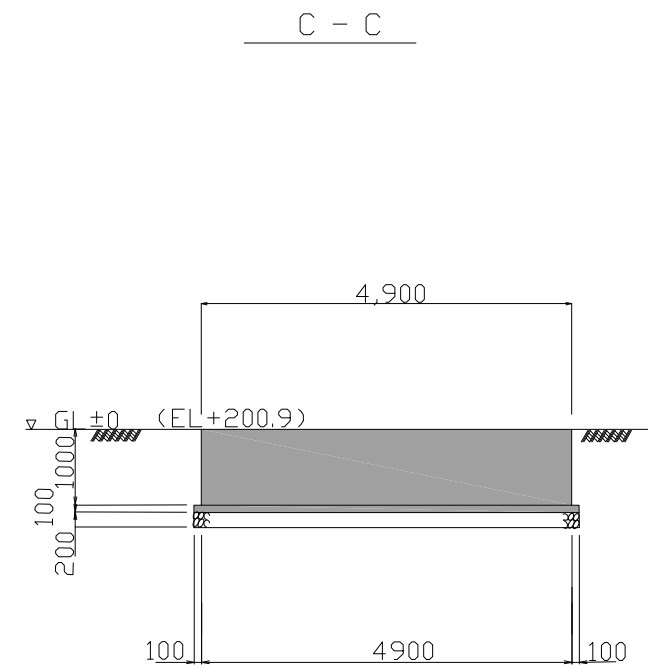
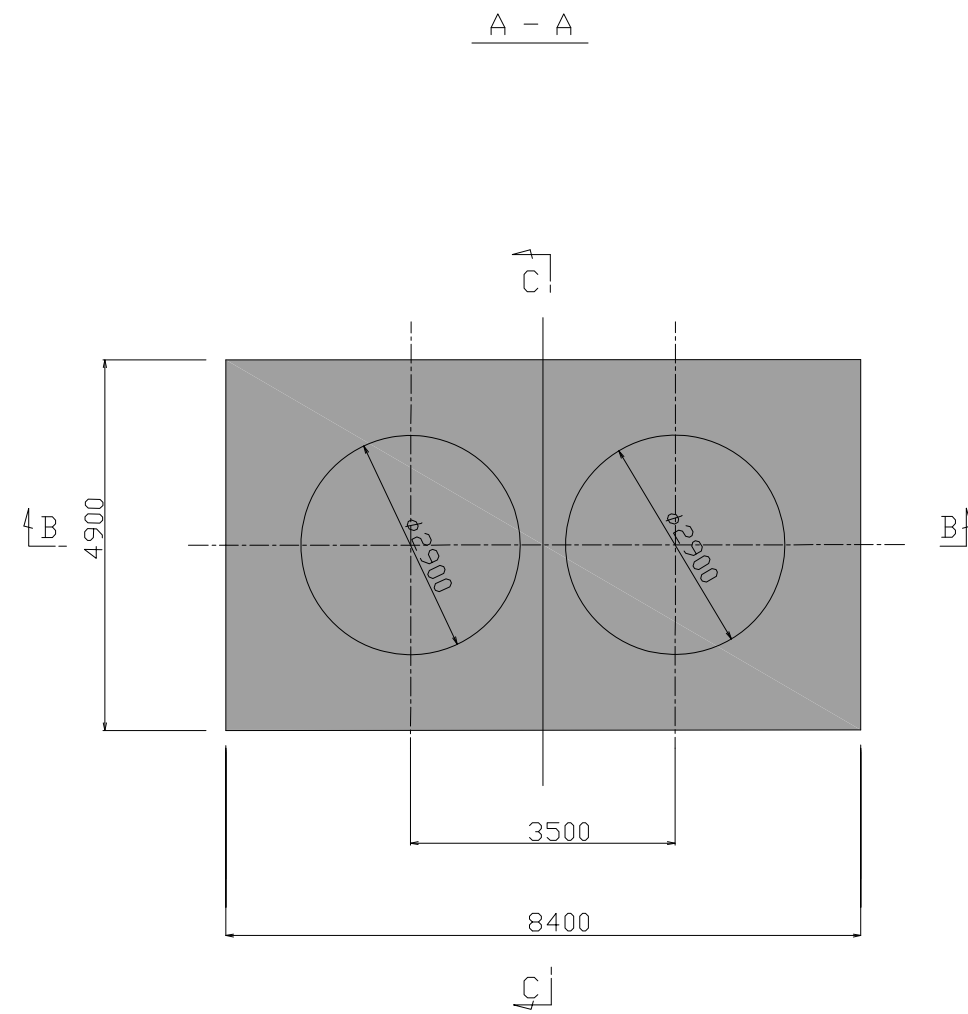
確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

種別 No. 130 令和元年9月

凡例



コンクリートプラント セメントサイロ基礎詳細図 S=1/50



国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

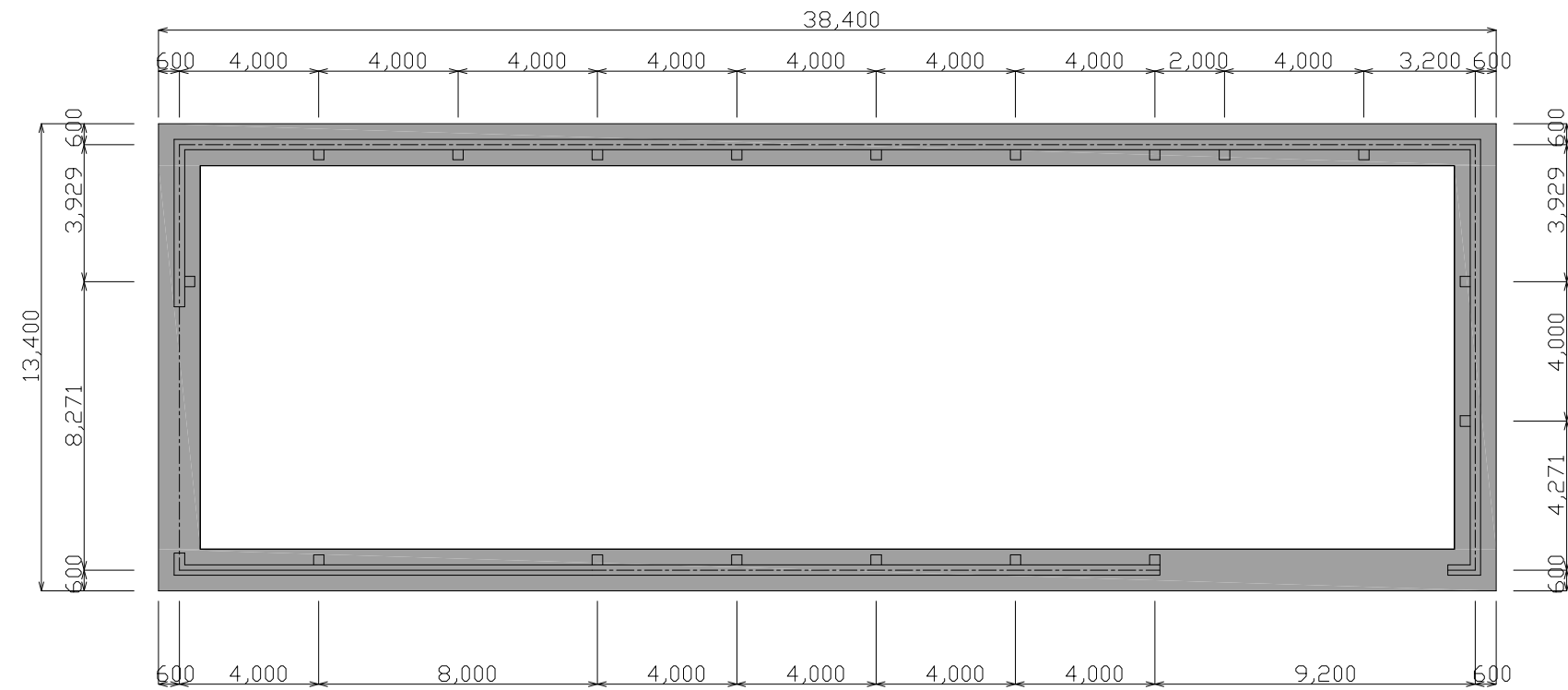
コンクリートプラント
セメントサイロ基礎詳細図
S=1/50

確認
種別 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター
No. 131 令和元年9月

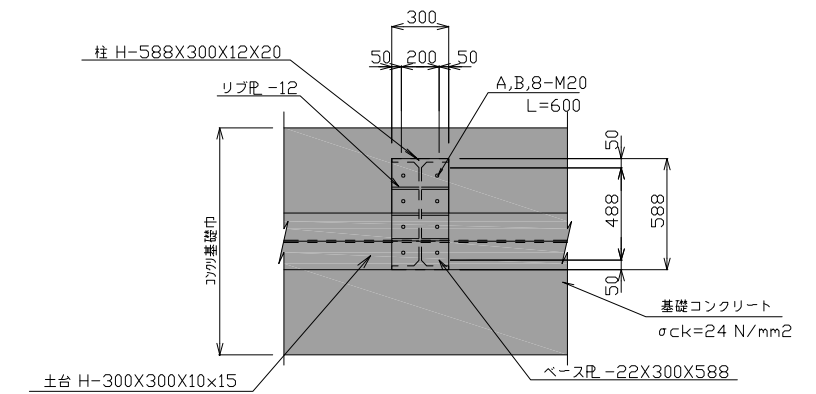
凡例



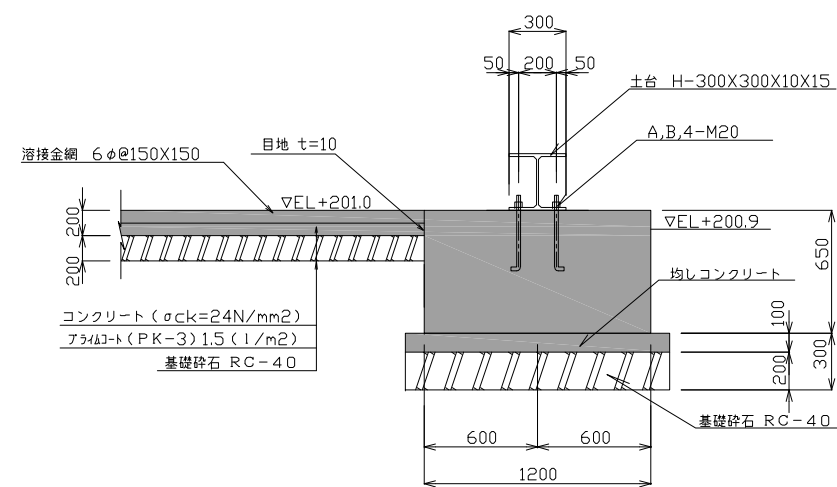
コンクリートプラント防音ハウス (Bタイプ) 基礎図



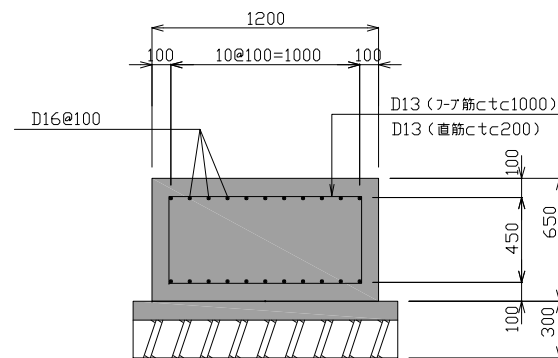
土台H鋼敷設図 S=1/100



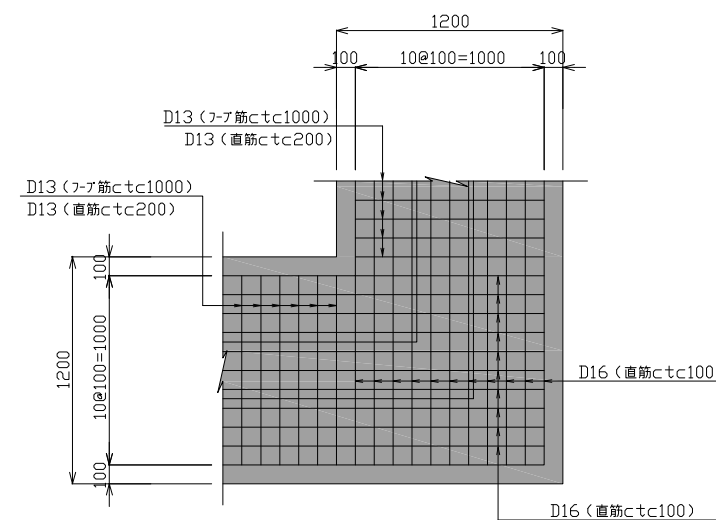
アンカー取付詳細図 S=1/20



断面図 S=1/20



標準部基礎配筋断面図 S=1/20



コーナー部基礎配筋平面図 S=1/20

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

コンクリートプラント
防音ハウス (Bタイプ) 基礎図

S=図示

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

種別 No. 132 令和元年9月

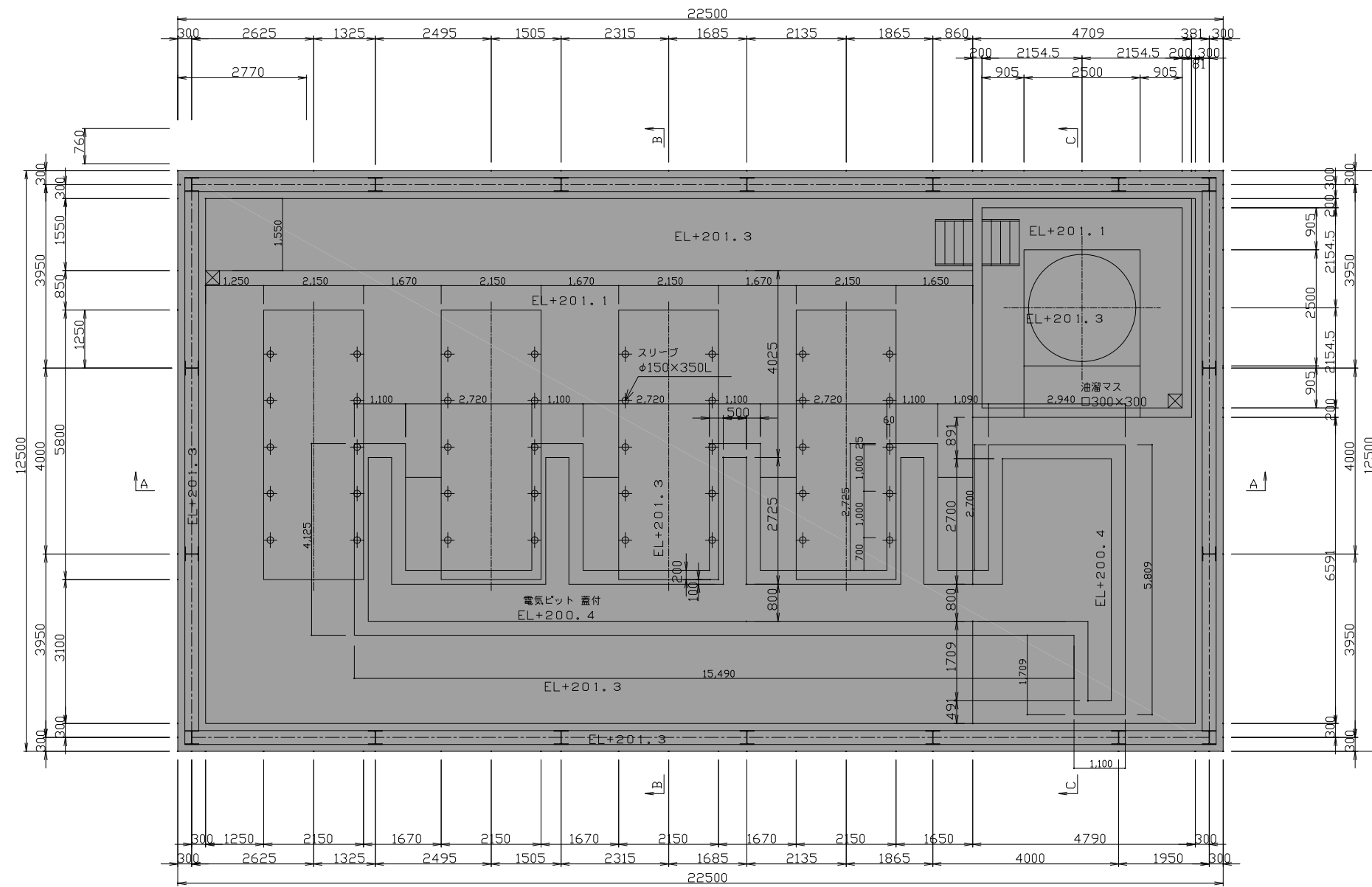
凡例



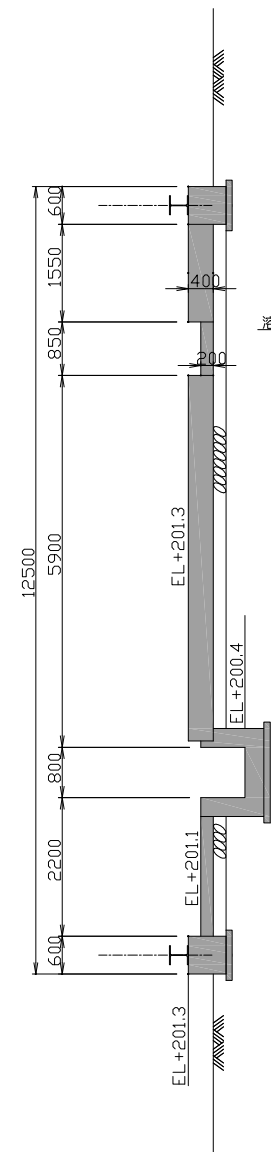
受変電設備・非常用発電設備防音ハウス（Aタイプ）基礎図 S=1:60

平面図

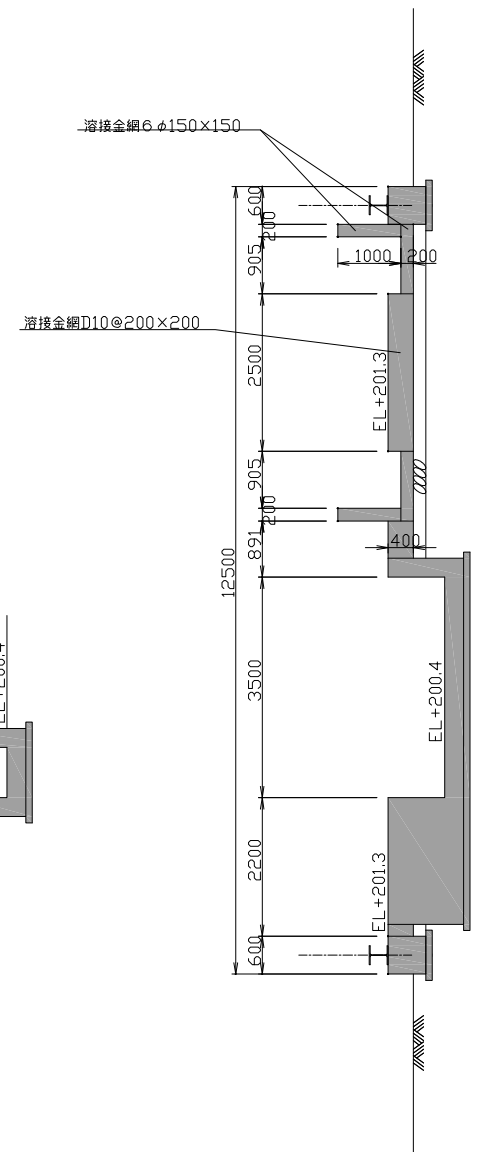
1F発電機室基礎



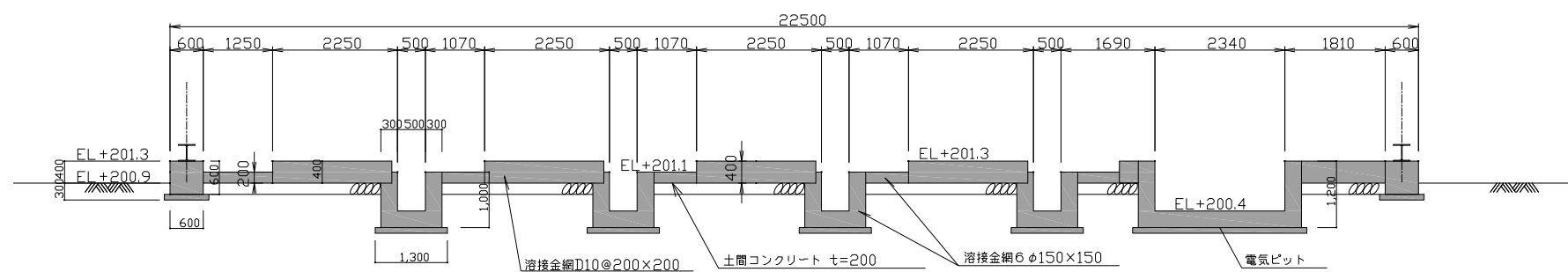
B-B断面



C-C断面



A-A断面



国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

受変電設備・非常用発電設備
防音ハウス（Aタイプ）基礎図

S=1/60

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

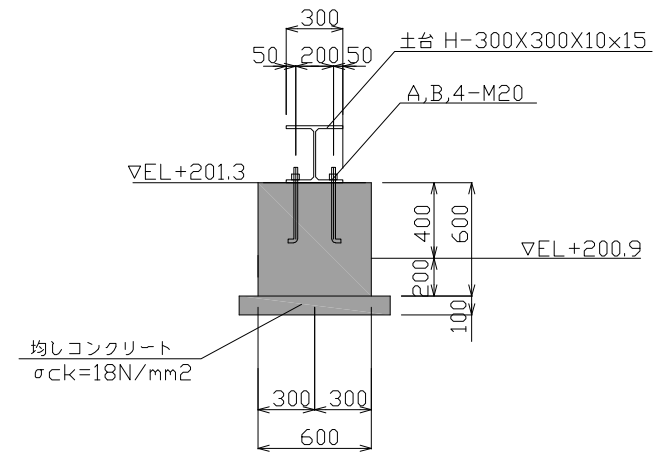
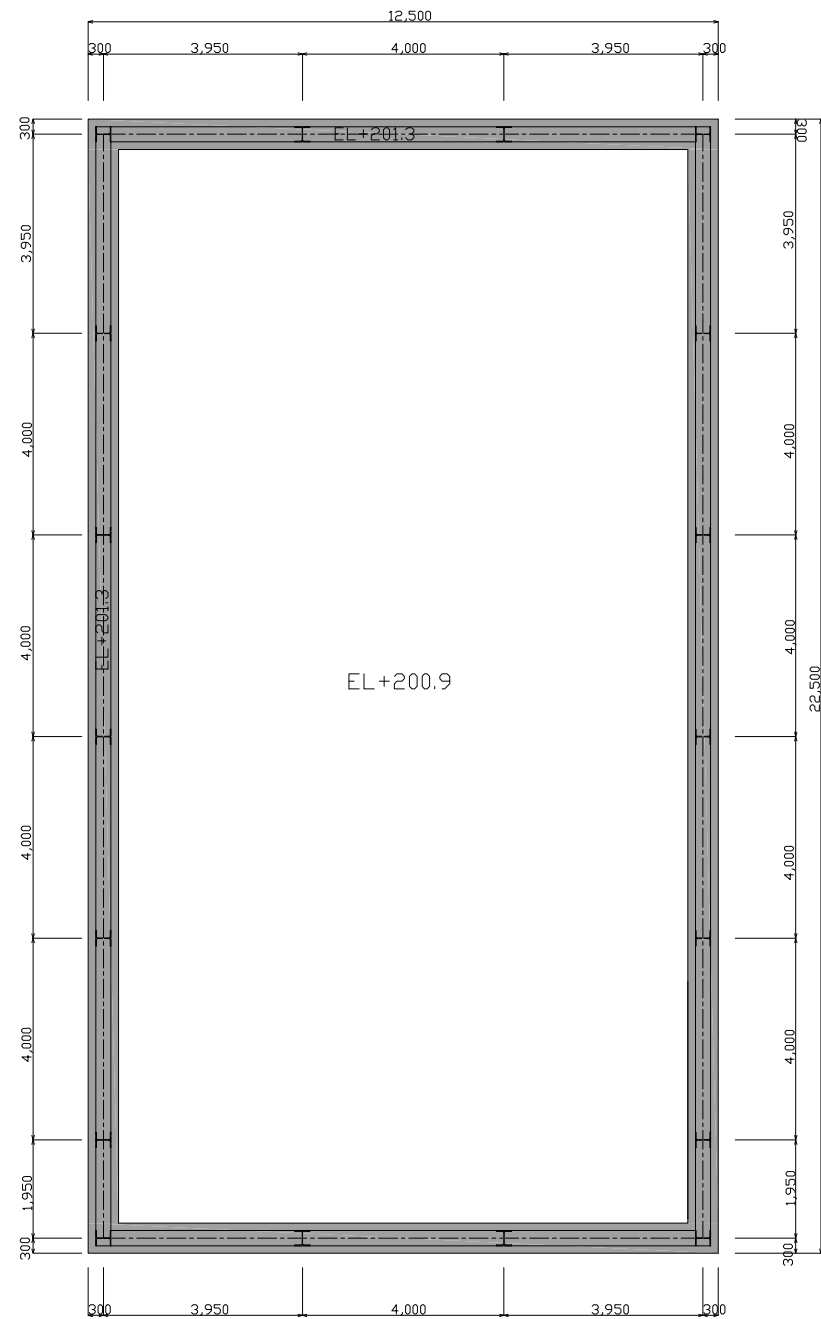
種別 No. 133 令和元年9月

凡例

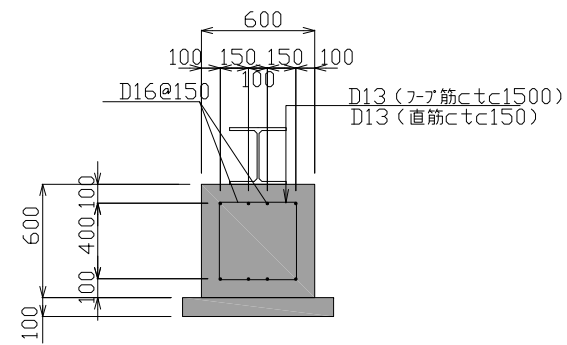


受変電設備・非常用発電設備 防音ハウス（Aタイプ）基礎配筋図

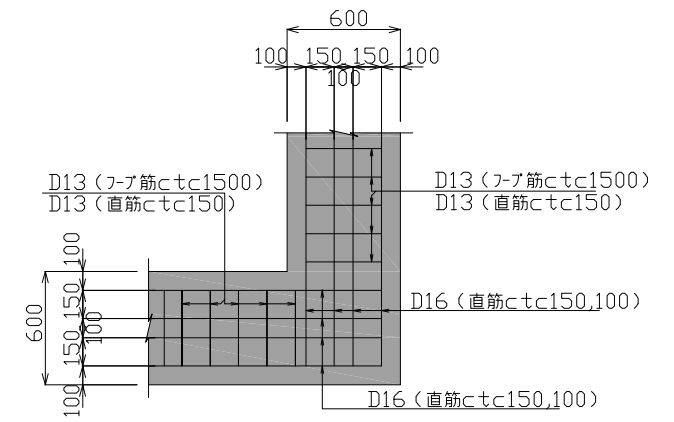
平面図 S=1/75



防音ハウス基礎断面図 S=1/20



標準部基礎配筋断面図 S=1/20



コーナー部基礎配筋図 S=1/20

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

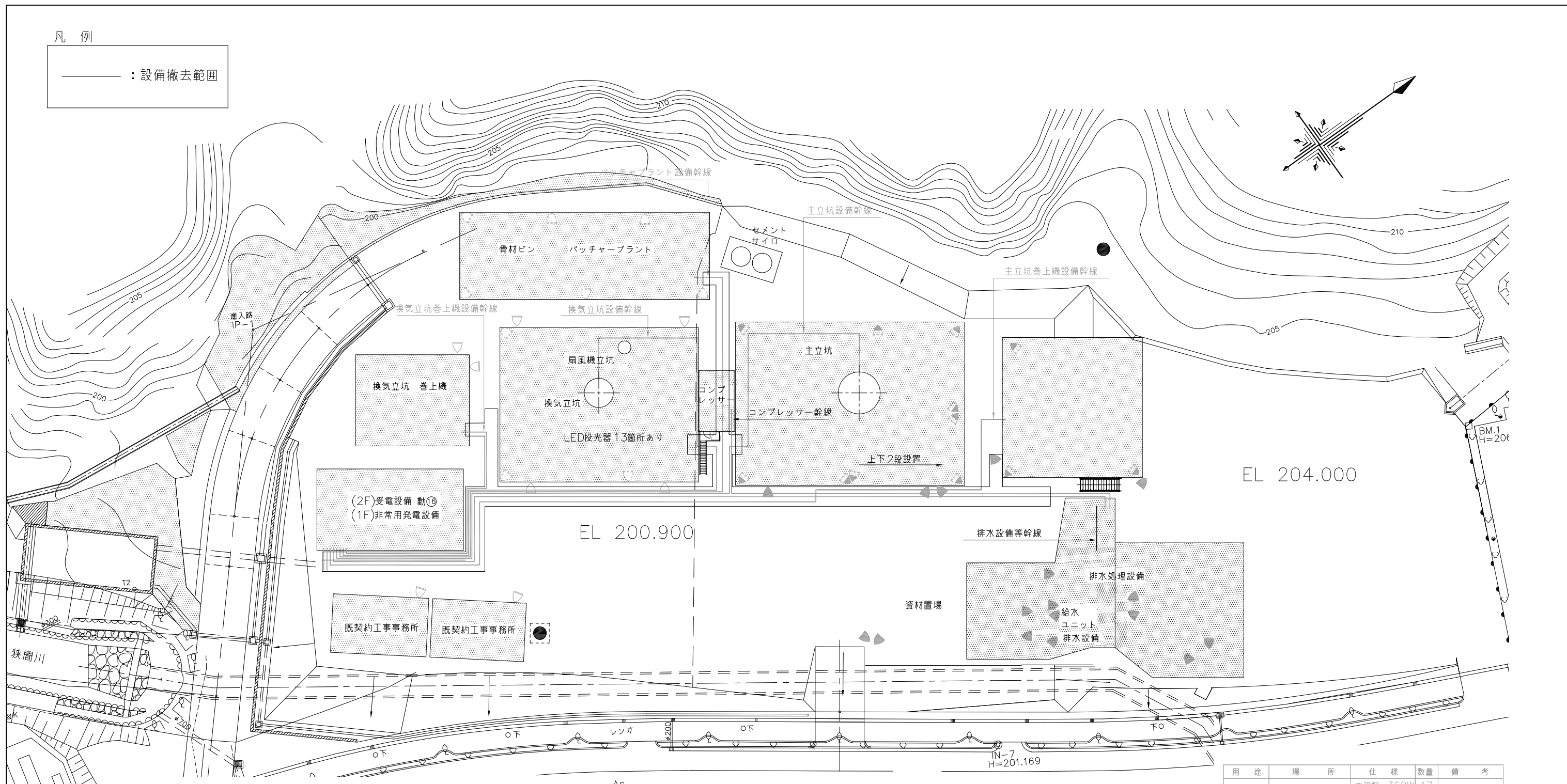
受変電設備・非常用発電設備
防音ハウス（Aタイプ）基礎配筋図

S=図示

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

種別 No. 134 令和元年9月

凡例
 ———— : 設備撤去範囲



主立坑巻上機設備幹線

記号	名称	電線	防護管
動①	キブル巻上機	600V CVS325mm2×1C×9条	FEP管φ125×9本
動②	エレベータ巻上機	600V CVS100mm2×3C×2条	FEP管φ100
動③	スカフォード巻上機	600V CVS150mm2×3C	FEP管φ100
照③	照明：屋外、屋内	600V CV38mm2×3C	FEP管φ50

主立坑設備幹線

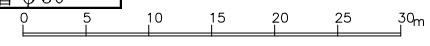
記号	名称	電線	防護管
動④	ジャンボ・シャフトマッカー	600V CV100mm2×3C	FEP管φ100
動⑤	ジブクレーン・門型クレーン・搬入装置	600V CV100mm2×3C	FEP管φ100
動⑦	坑内高圧受電所	6KV CV100mm2×3C	FEP管φ100
動⑯	換気設備	600V CV150mm2×3C	FEP管φ100
動⑳	給気設備	600V CV38mm2×3C	FEP管φ50
照④	照明：坑外、屋内	600V CV38mm2×3C	FEP管φ50
照⑤	照明：坑内	2CT 2mm2×3C	FEP管φ30

コンプレッサー・排水設備等幹線

記号	名称	電線	防護管
動⑪	コンプレッサー	600V CV150mm2×3C×3条	FEP管φ100
動⑫	仮設備用高圧受電	6KV CV38mm2×3C	FEP管φ50
動⑮	旧排水処理設備	600V CV150mm2×3C	FEP管φ100
動⑰	新設排水処理設備	600V CV150mm2×3C×2条	FEP管φ100
動⑱	修理工場・資材倉庫	600V CV38mm2×3C	FEP管φ50
動⑳	給水・空調設備	600V CV100mm2×3C	FEP管φ100
照⑩	照明：排水処理設備屋内外	600V CV14mm2×3C×2条	FEP管φ30
照⑪	照明：修理工場、倉庫・屋外	2CT 2mm2×3C	FEP管φ30

用途	場所	仕様	数量	備考
坑外照明	全体	水銀灯 360W	17	
		水銀灯 1KW	8	
屋内照明	主立坑坑口部	水銀灯 360W	9	
	主立坑巻上室	水銀灯 360W	3	
	パッチャプラント	水銀灯 1KW	6	

- 360w水銀灯
- 屋内360w水銀灯
- △ 1kw水銀灯
- ◇ 屋内1kw水銀灯

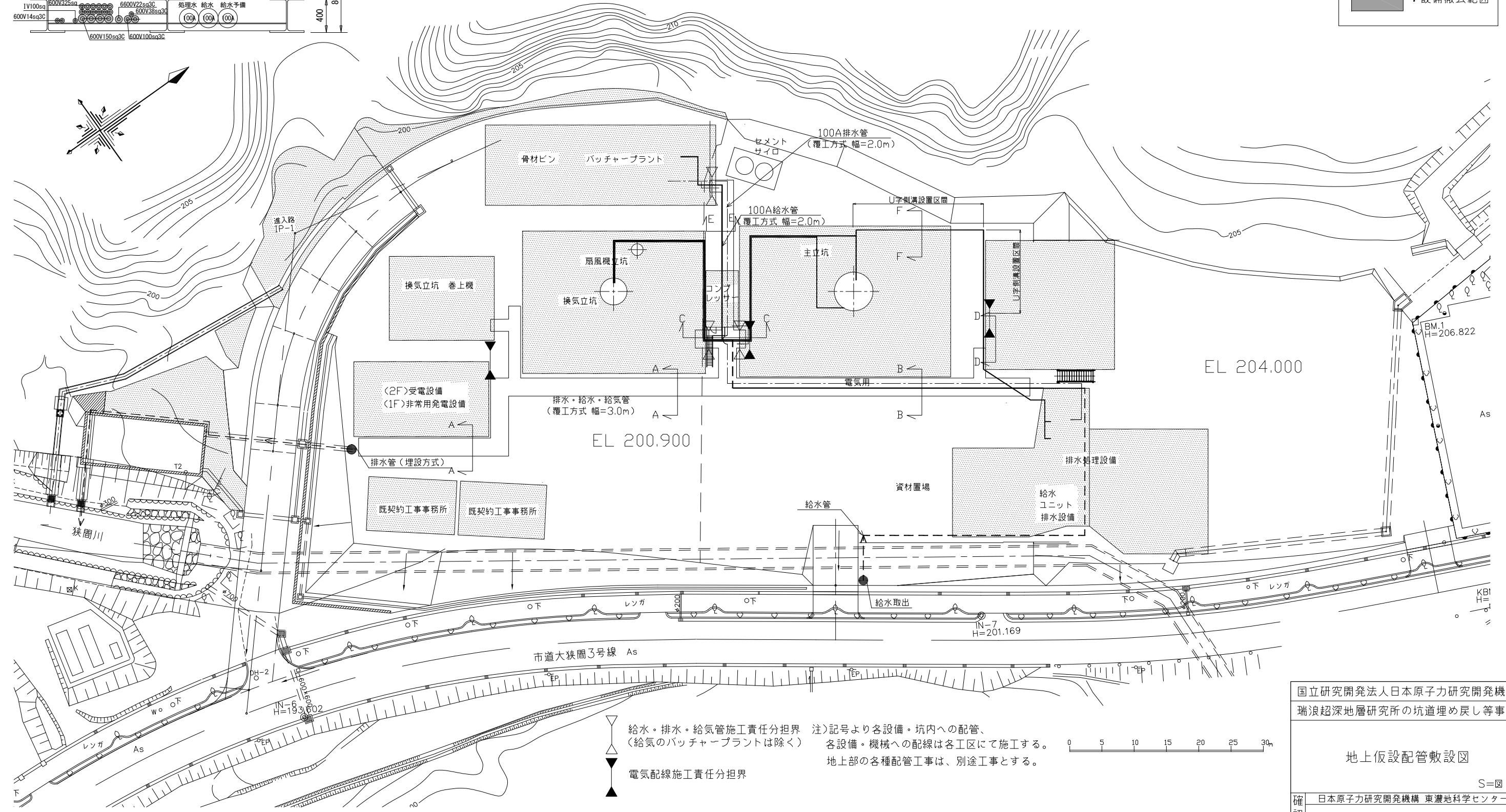
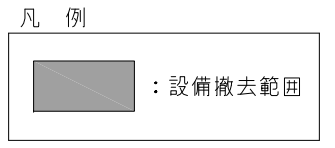
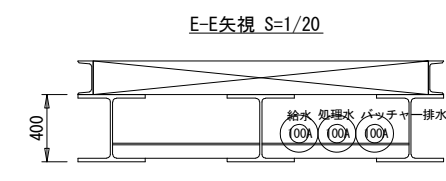
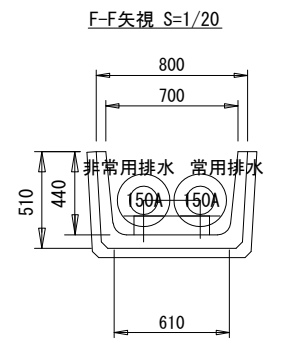
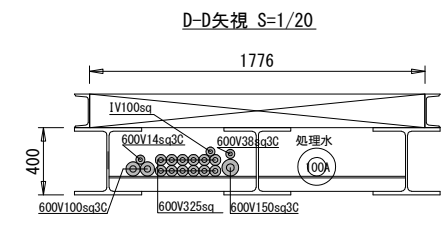
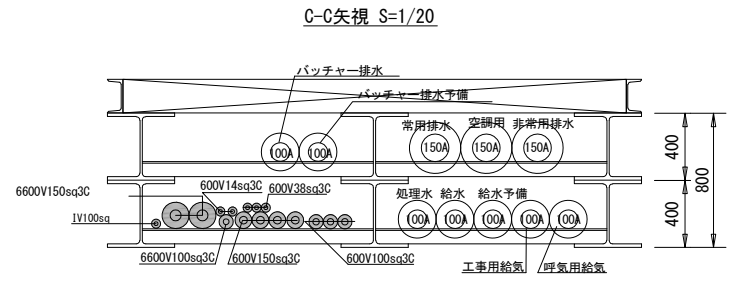
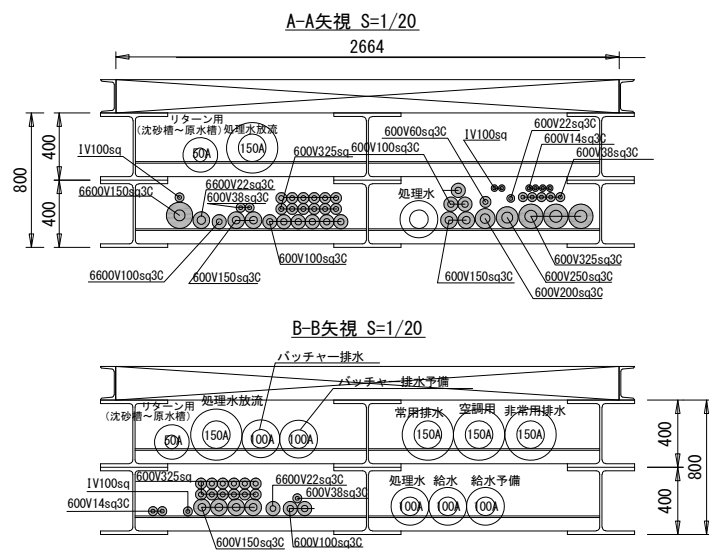


国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
 瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

地上部電気配線図

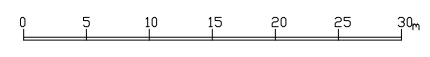
S=1/300

確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター
種別	No. 135 令和元年9月



給水・排水・給気管施工責任分担保界 (給気のバッチャープラントは除く)
電気配線施工責任分担保界

注)記号より各設備・坑内への配管、各設備・機械への配線は各工区にて施工する。地上部の各種配管工事は、別途工事とする。



国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

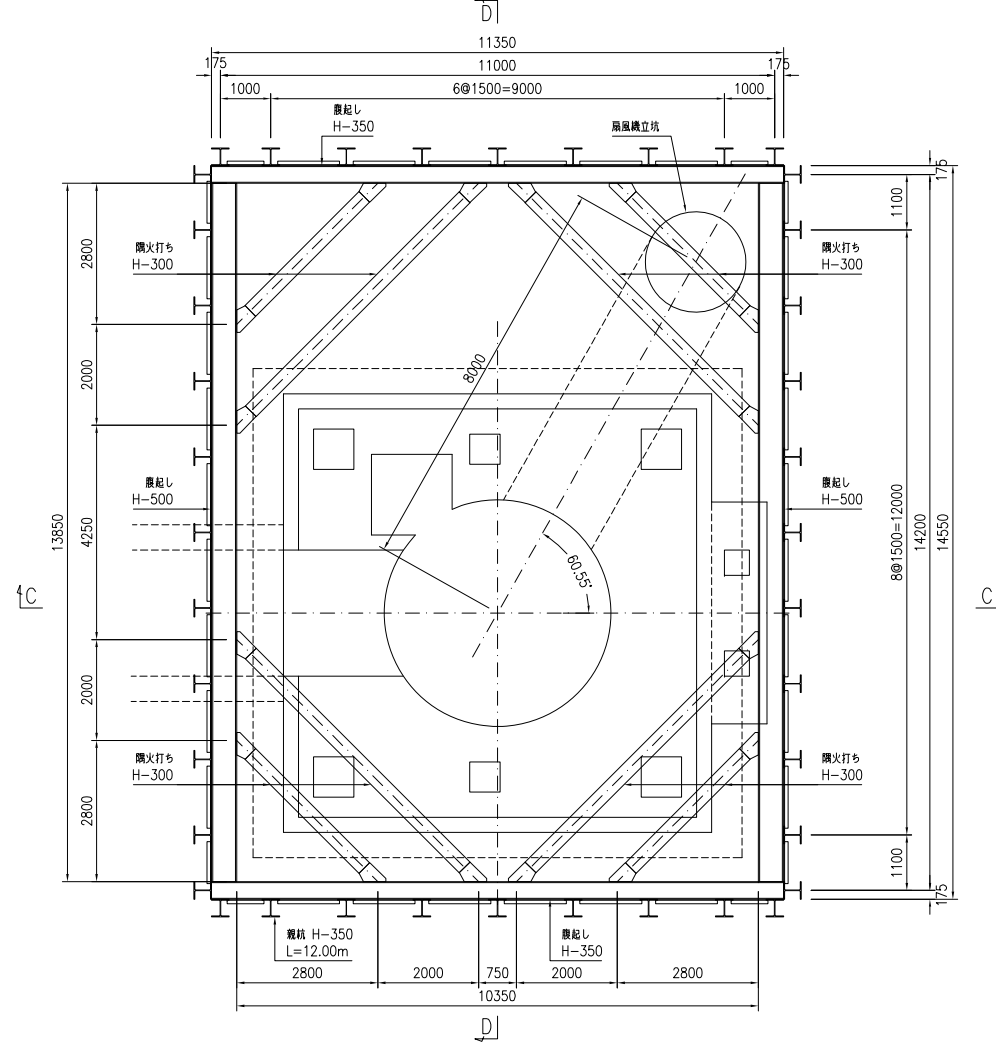
地上仮設配管敷設図

S=図示

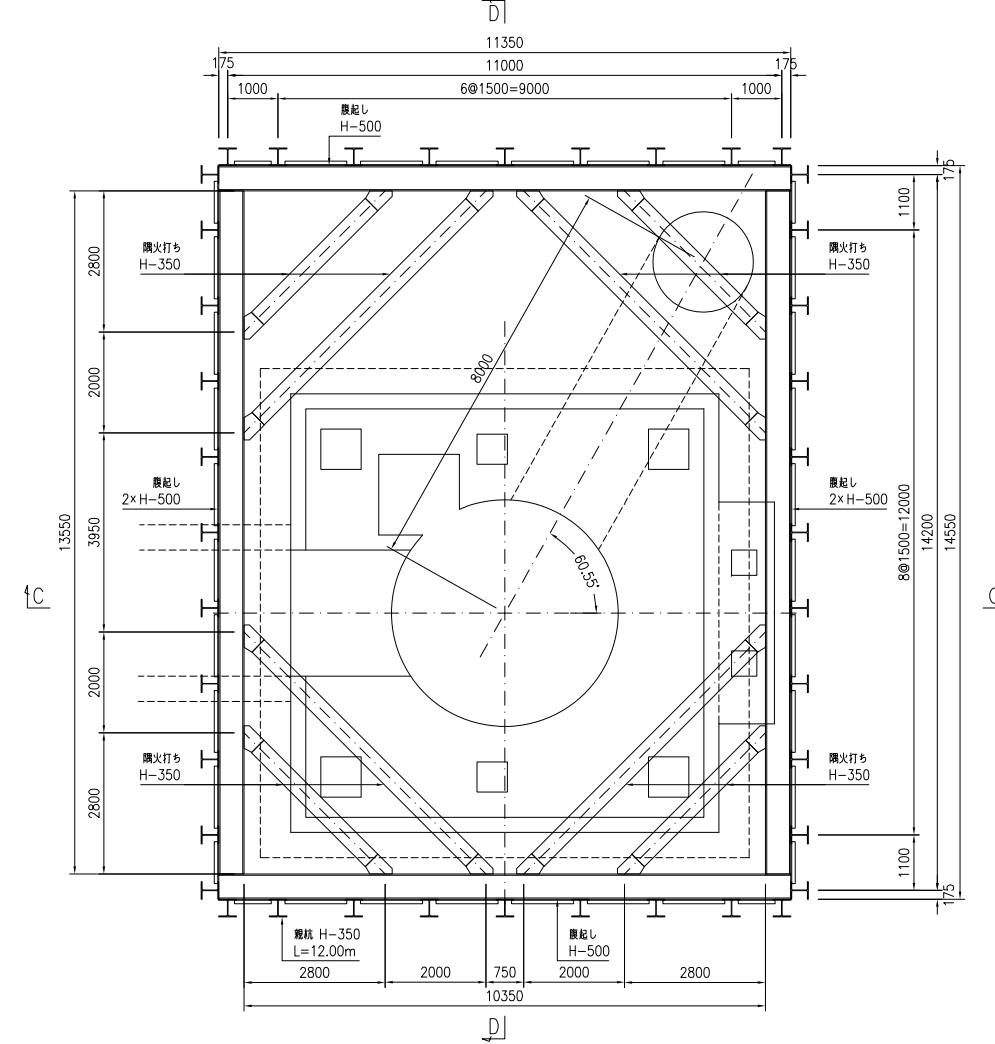
確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター
種別	No. 136 令和元年9月

地上設備撤去 換気立坑山留計画図

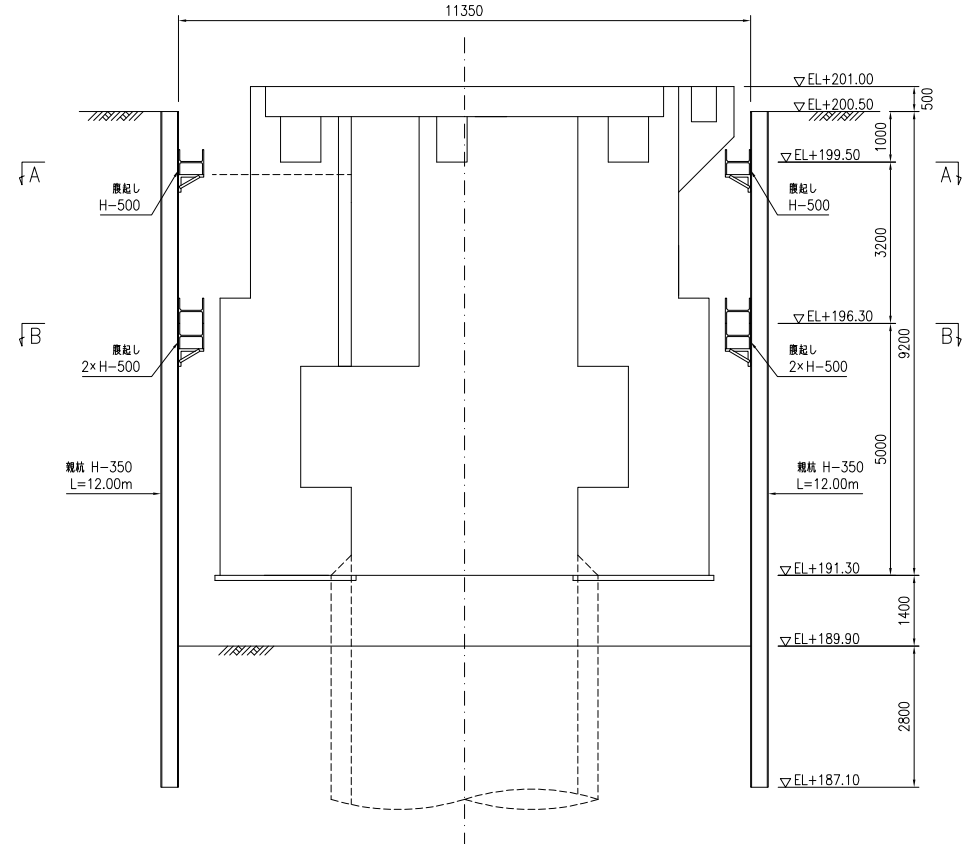
1段目平面図 (A-A断面)



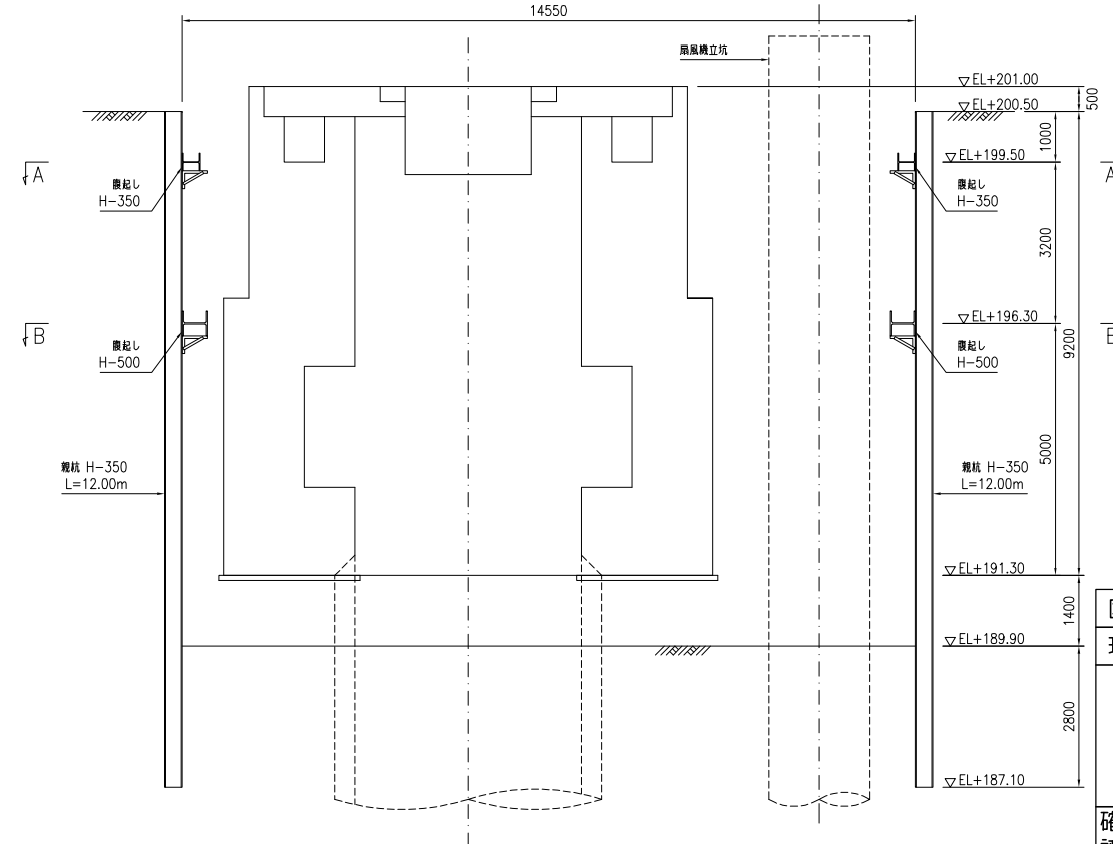
2段目平面図 (B-B断面)



C - C 断面図



D - D 断面図



国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

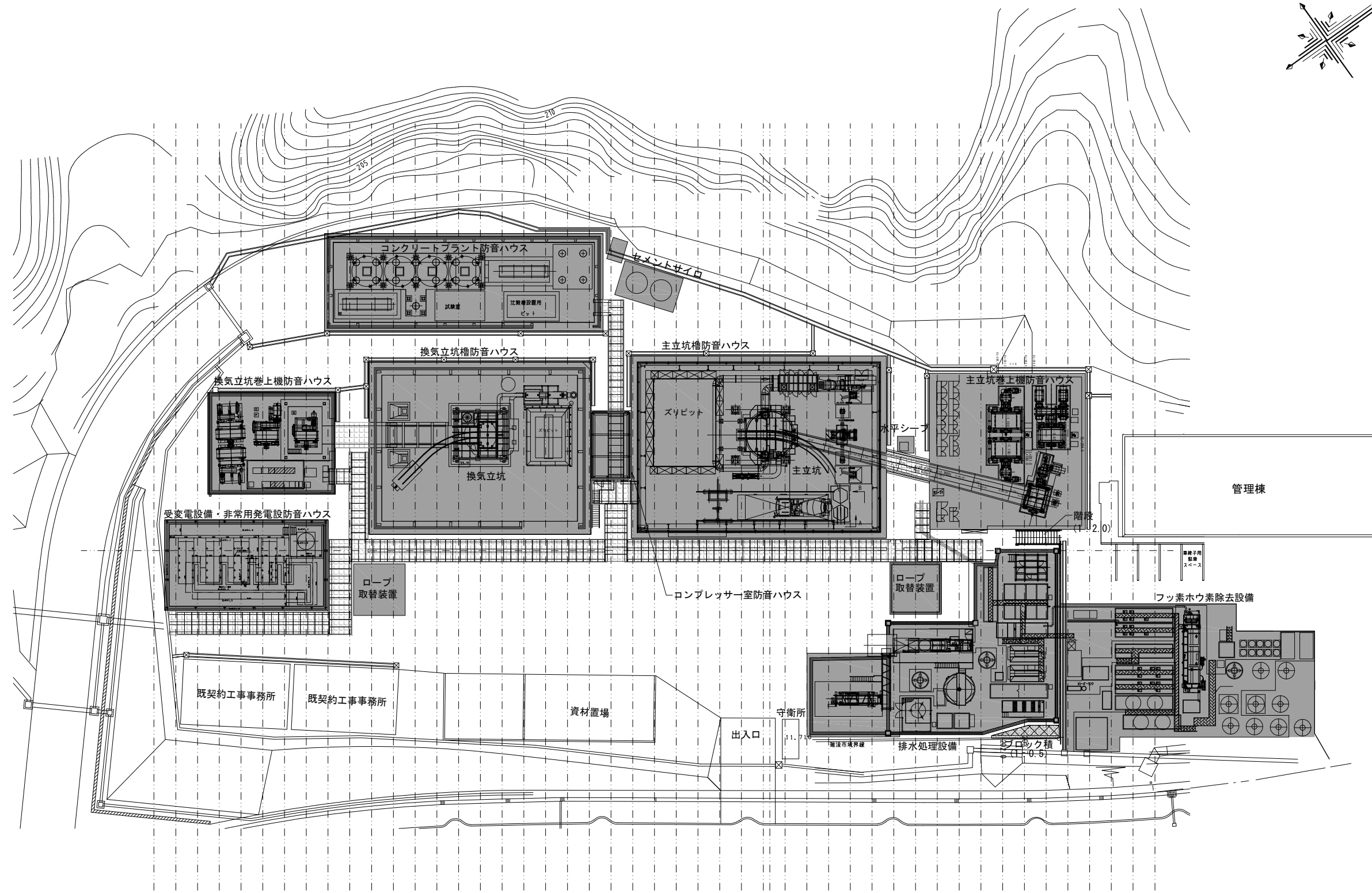
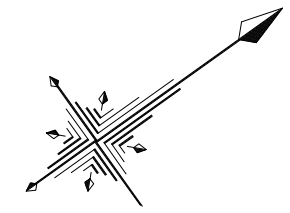
地上設備撤去
換気立坑山留計画図

S=1/75

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

種別 No. 137 令和元年9月

地上設備撤去 平面図



- P 138.0
- P 135.0
- P 132.0
- P 129.0
- P 126.0
- P 123.0
- P 120.0
- P 117.0
- P 114.0
- P 111.0
- P 108.0
- P 105.0
- P 102.0
- P 99.0
- P 96.0
- P 93.0
- P 90.0
- P 87.0
- P 84.9
- P 84.0
- P 81.0
- P 78.0
- P 75.0
- P 72.0
- P 69.0
- P 66.0
- P 63.0
- P 60.0
- P 57.0
- P 54.0
- P 51.0
- P 48.0
- P 45.0
- P 42.0
- P 39.0
- P 36.0
- P 33.0
- P 30.0
- P 27.0
- P 24.0
- P 21.0
- P 18.0
- P 15.0
- P 12.0
- P 9.0
- P 6.0
- P 3.0
- P 0.0

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
 瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

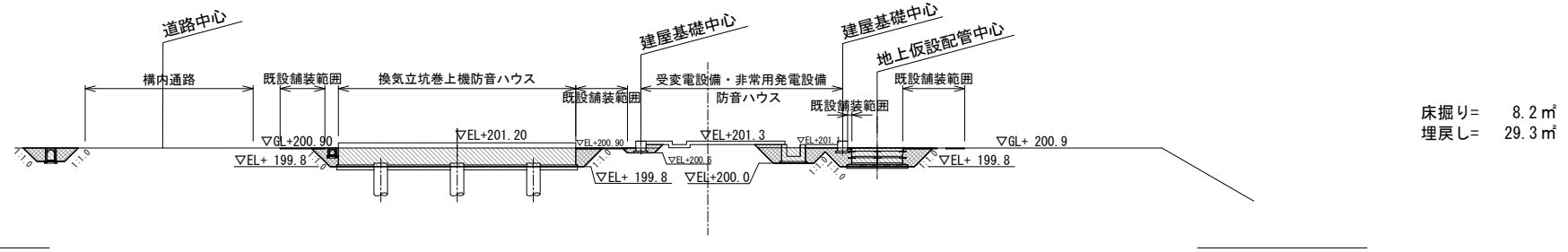
地上設備撤去 平面図

S=1/300

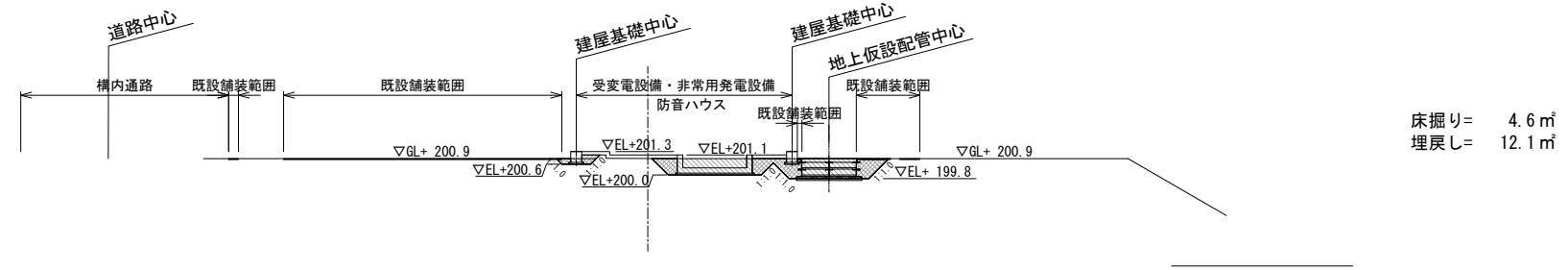
確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター	
種別	No. 138	令和元年9月

地上設備撤去 土工全体横断図 (1/12)

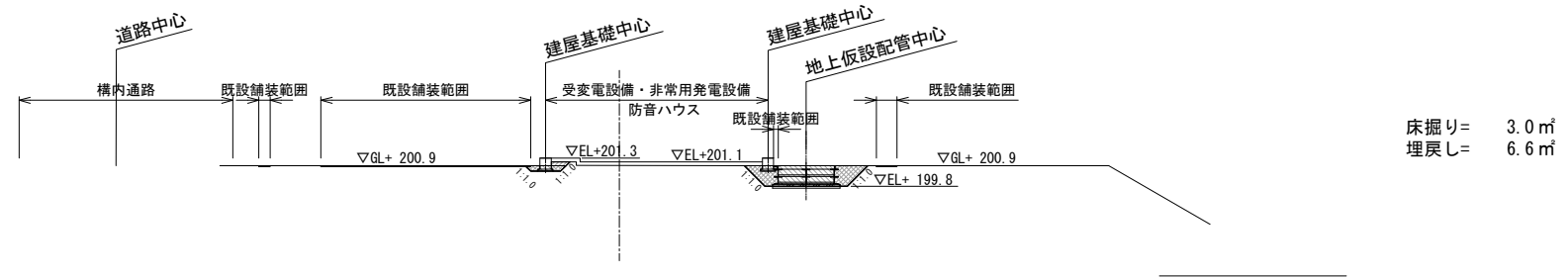
P 9.0



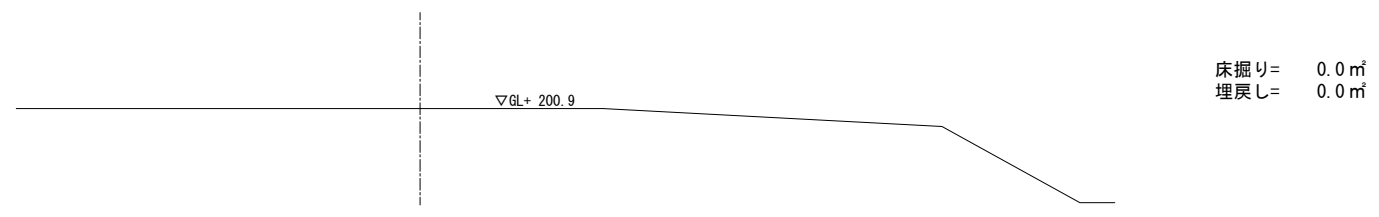
P 6.0



P 3.0



P 0.0



凡例

- 床掘り
- 埋戻し

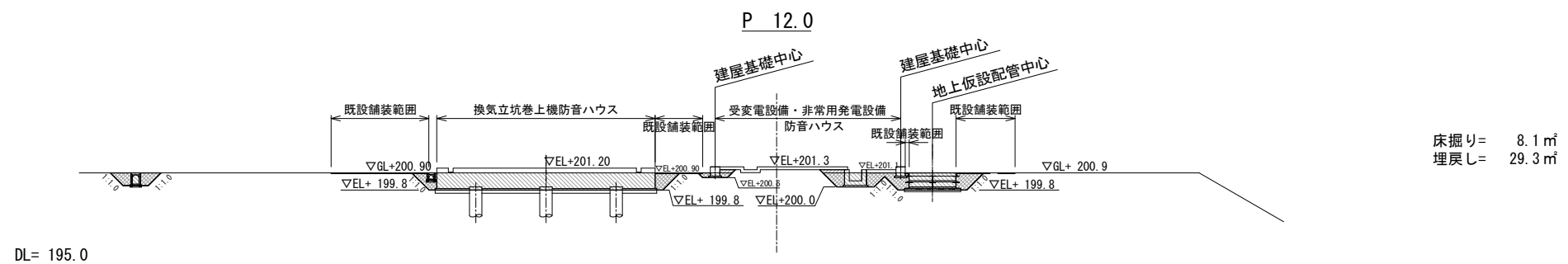
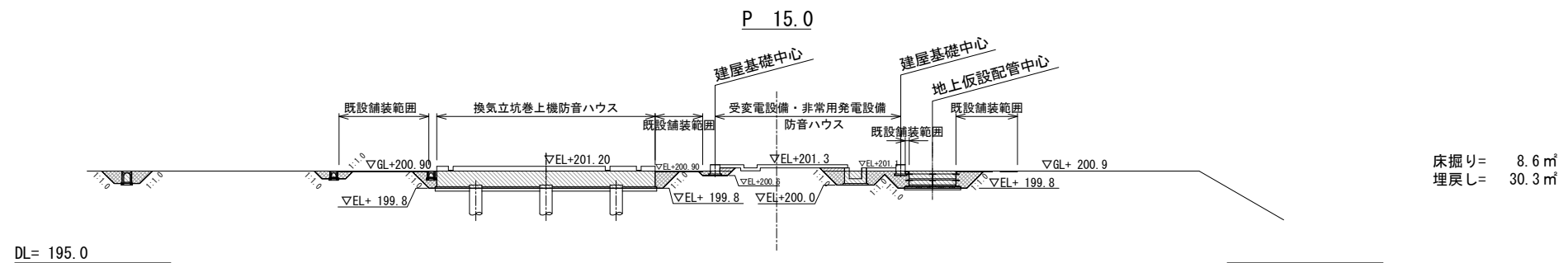
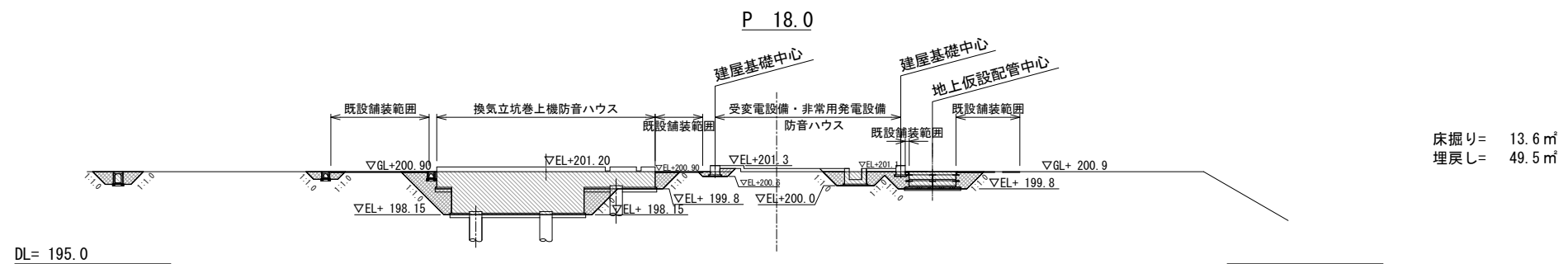
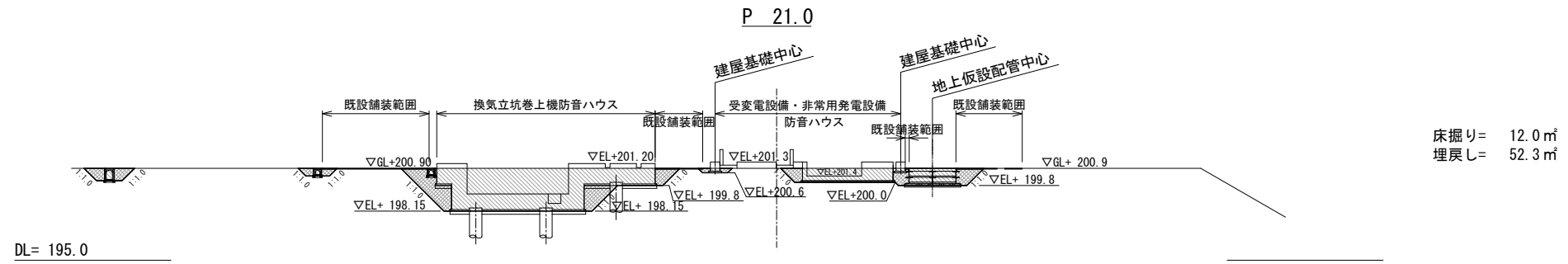
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

地上設備撤去
土工全体横断図(1/12)

S=1/200

確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター	
種別	No. 139	令和元年9月

地上設備撤去 土工全体横断図 (2/12)



凡例

- 床掘り
- 埋戻し

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

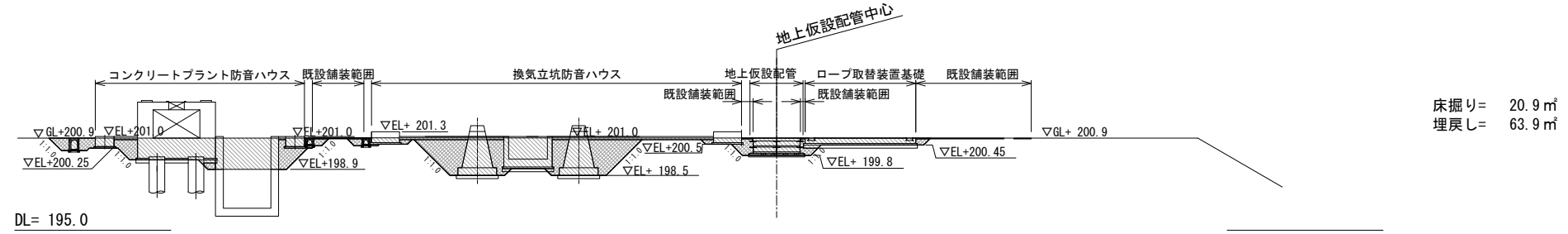
地上設備撤去 土工全体横断図 (2/12)

S=1/200

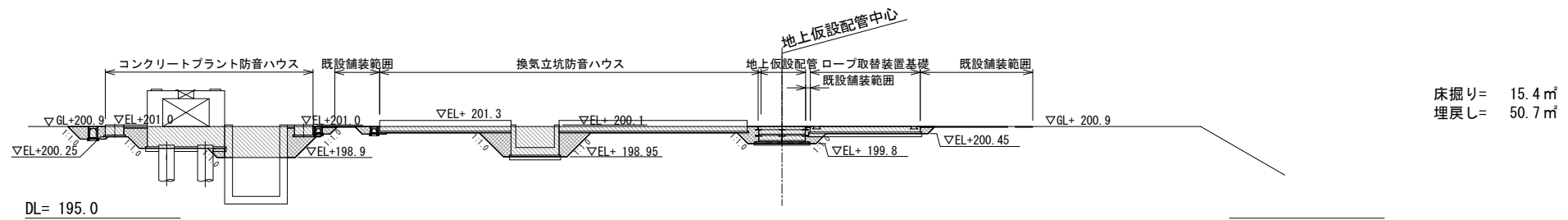
確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター	
種別	No. 140	令和元年9月

地上設備撤去 土工全体横断図 (3/12)

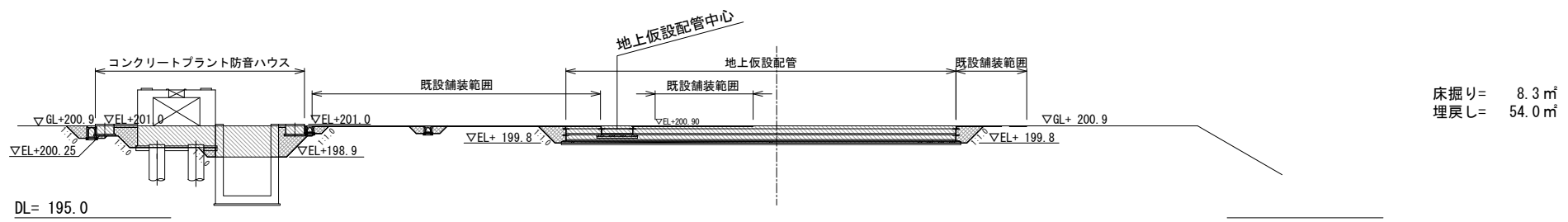
P 33.0



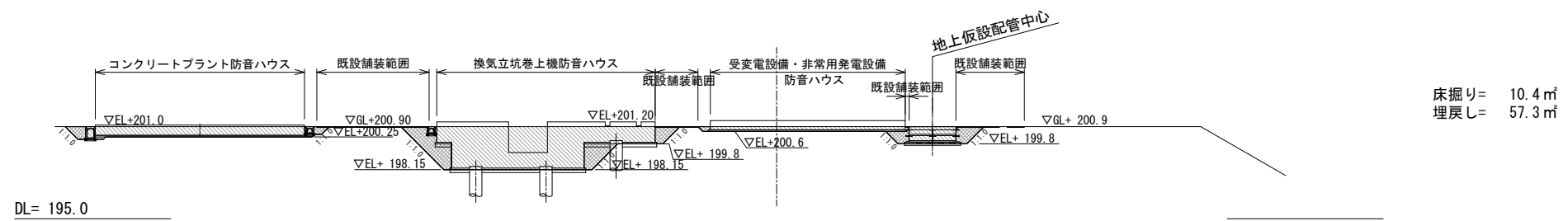
P 30.0



P 27.0



P 24.0



凡例

- 床掘り
- 埋戻し

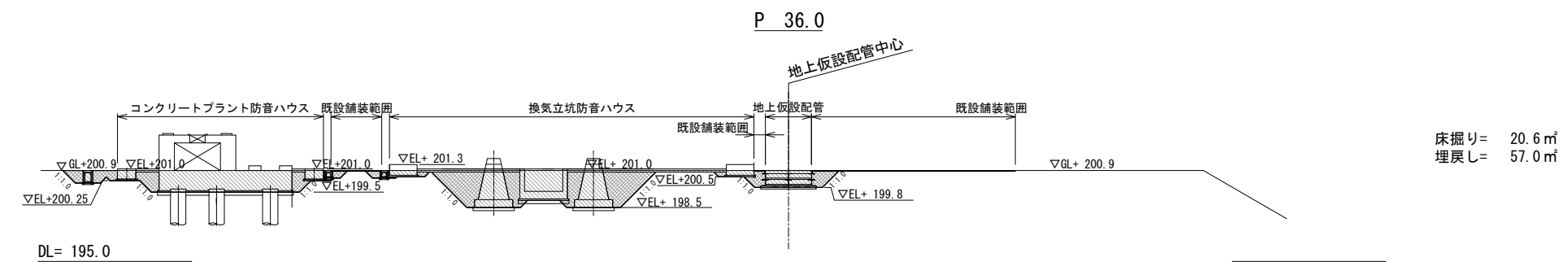
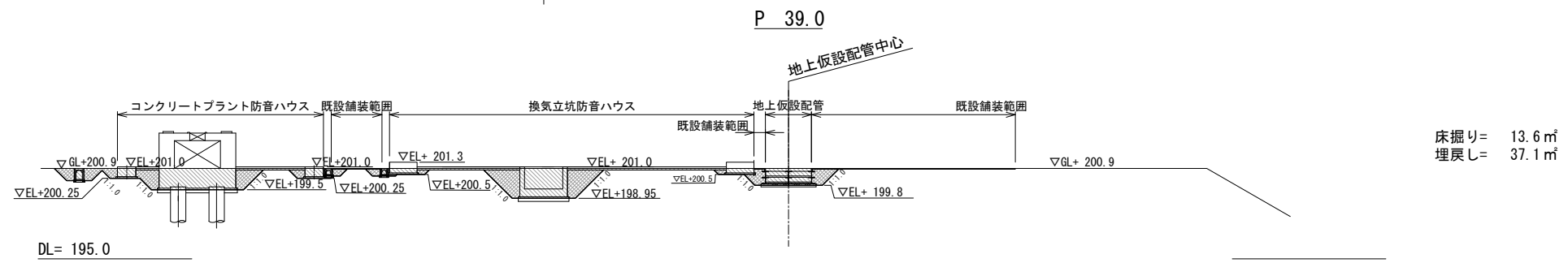
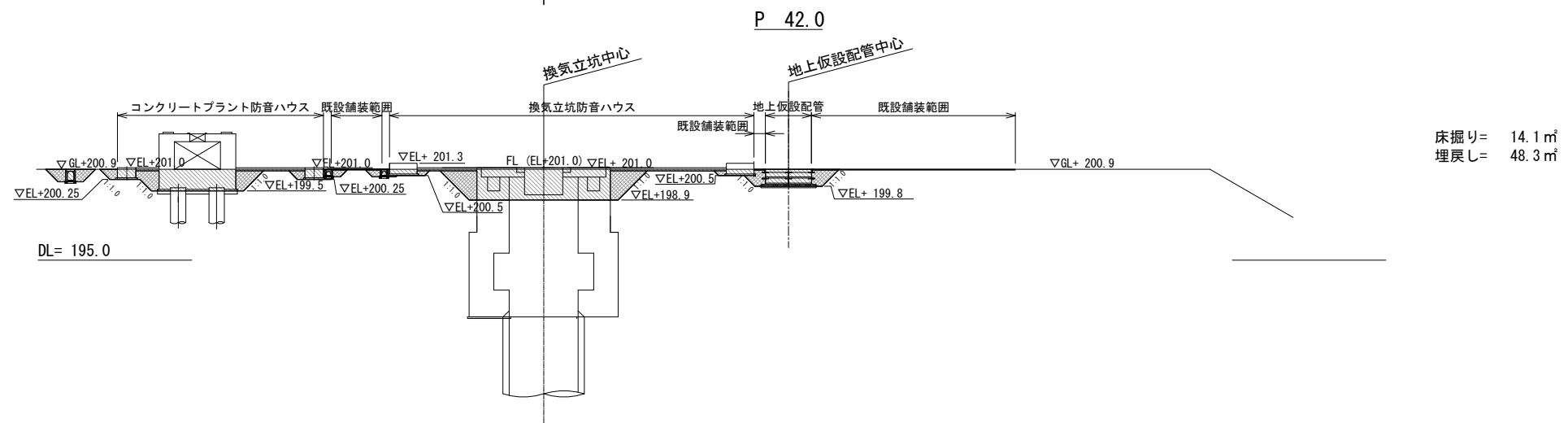
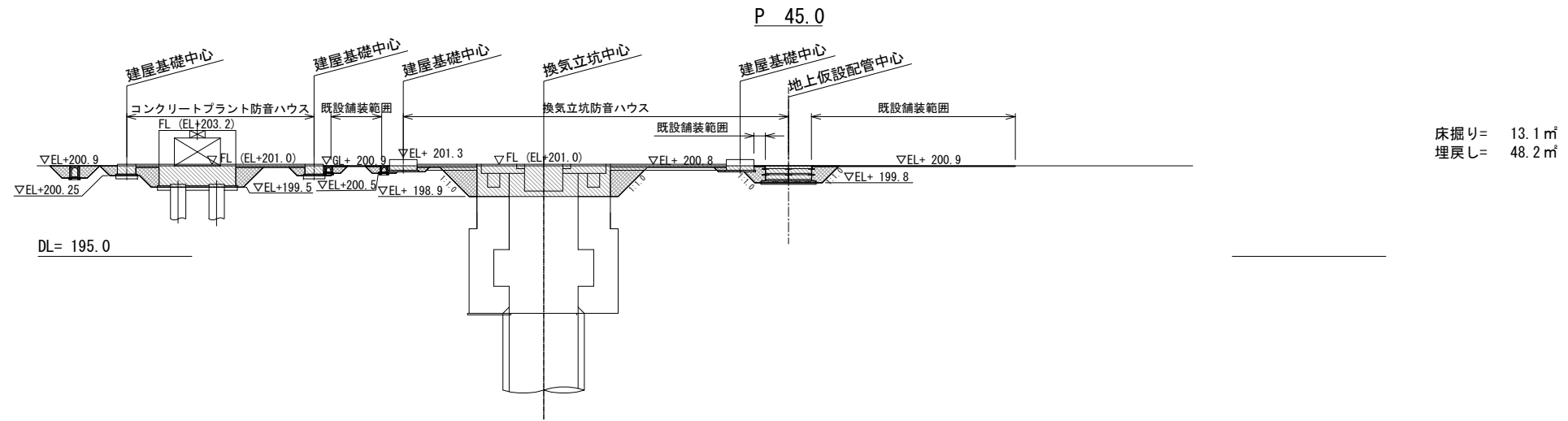
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋戻し等事業

地上設備撤去
土工全体横断図 (3/12)

S=1/200

確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター	
種別	No. 141	令和元年9月

地上設備撤去 土工全体横断図 (4/12)



凡例

- 床掘り
- 埋戻し

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋戻し等事業

地上設備撤去
土工全体横断図 (4/12)

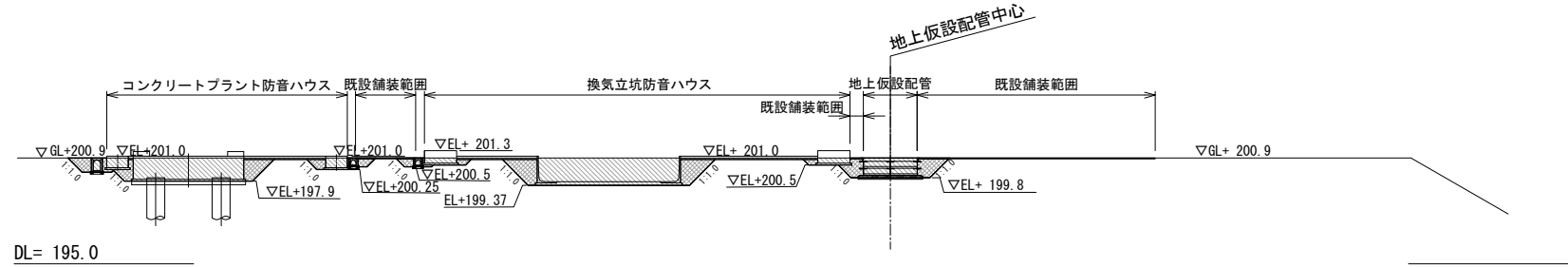
S=1/200

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

種別 No. 142 令和元年9月

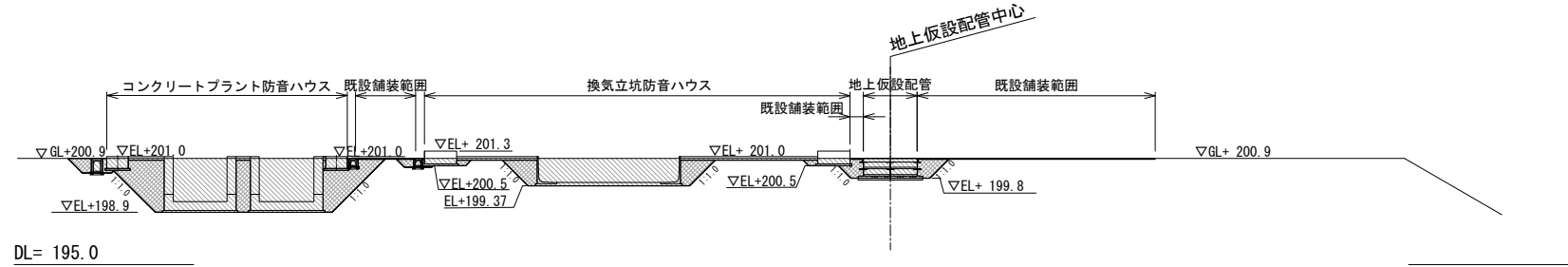
地上設備撤去 土工全体横断面図 (5/12)

P 57.0



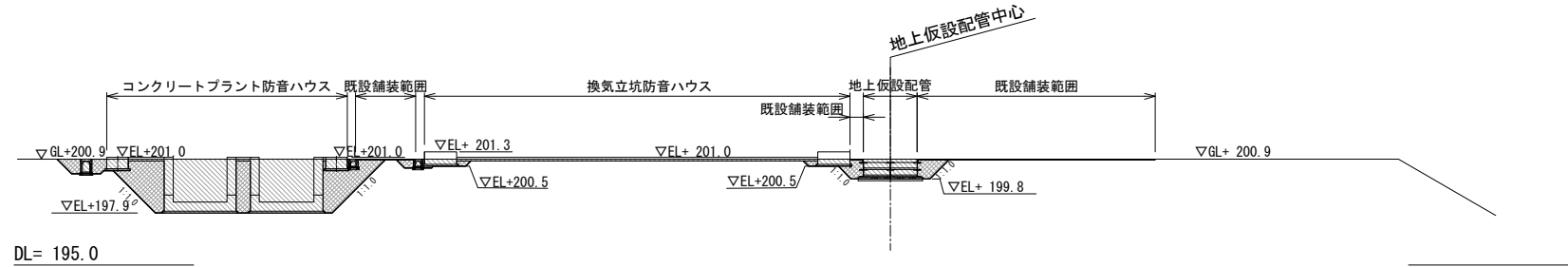
床掘り= 9.9 m²
埋戻し= 39.9 m²

P 54.0



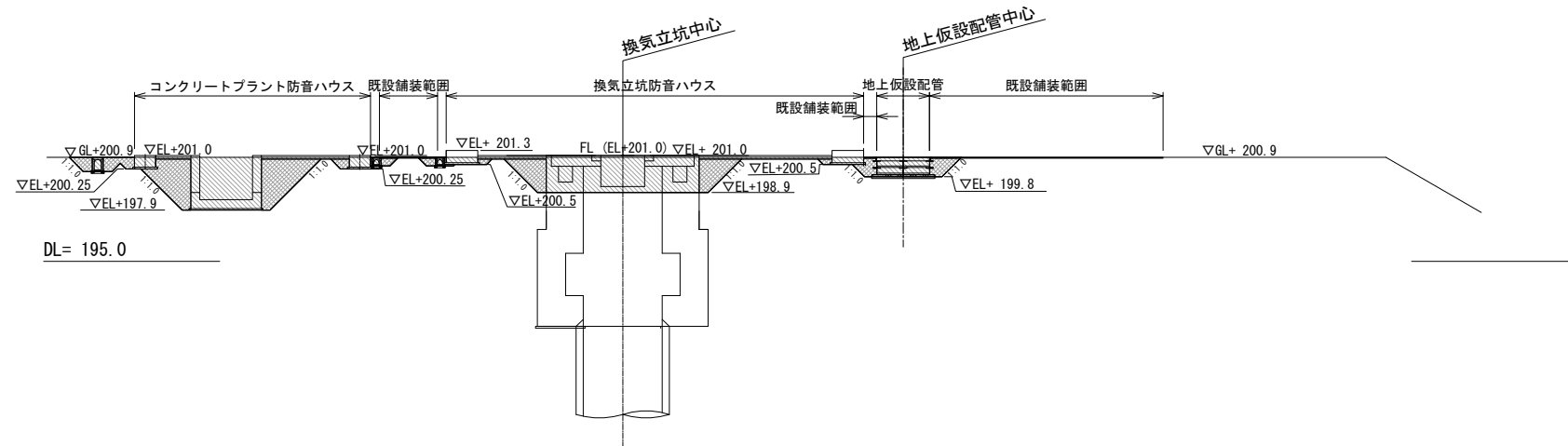
床掘り= 19.3 m²
埋戻し= 65.3 m²

P 51.0



床掘り= 16.2 m²
埋戻し= 50.7 m²

P 48.0



床掘り= 21.6 m²
埋戻し= 60.8 m²

凡例

	床掘
	埋戻

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

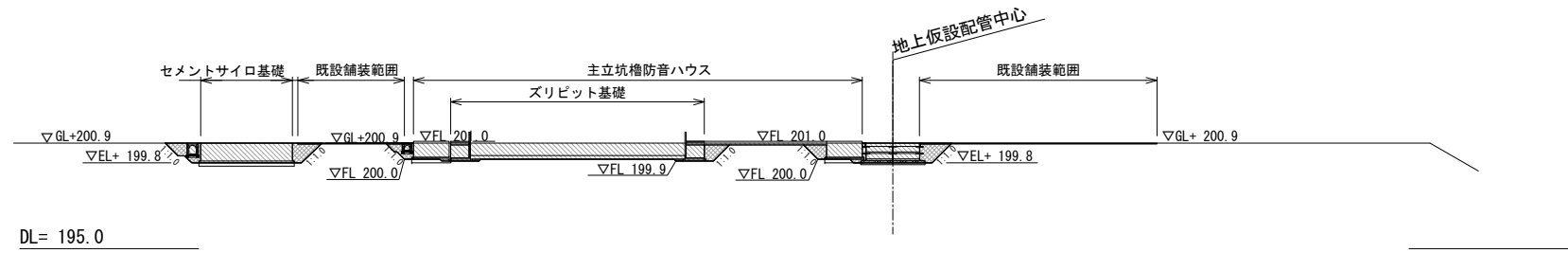
地上設備撤去
土工全体横断面図 (5/12)

S=1/200

確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター
種別	No. 143 令和元年9月

地上設備撤去 土工全体横断図 (6/12)

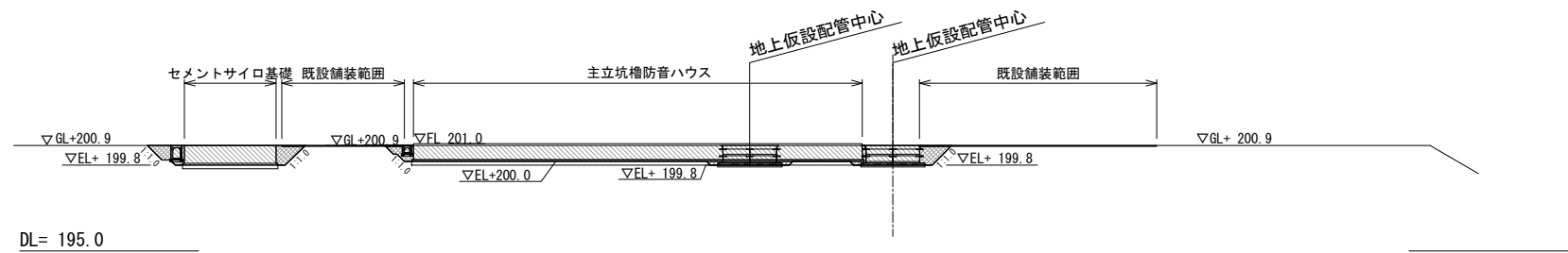
P 69.0



床掘り= 5.1 m²
埋戻し= 33.3 m³

DL= 195.0

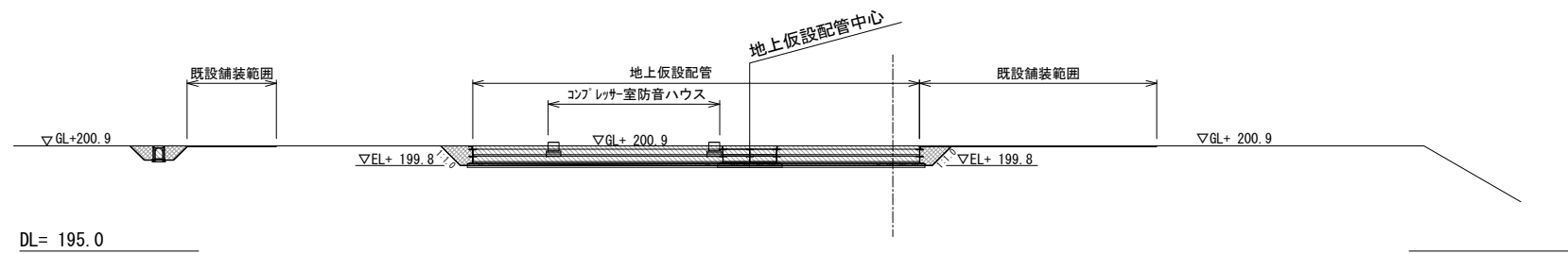
P 66.0



床掘り= 4.1 m²
埋戻し= 37.9 m³

DL= 195.0

P 63.0



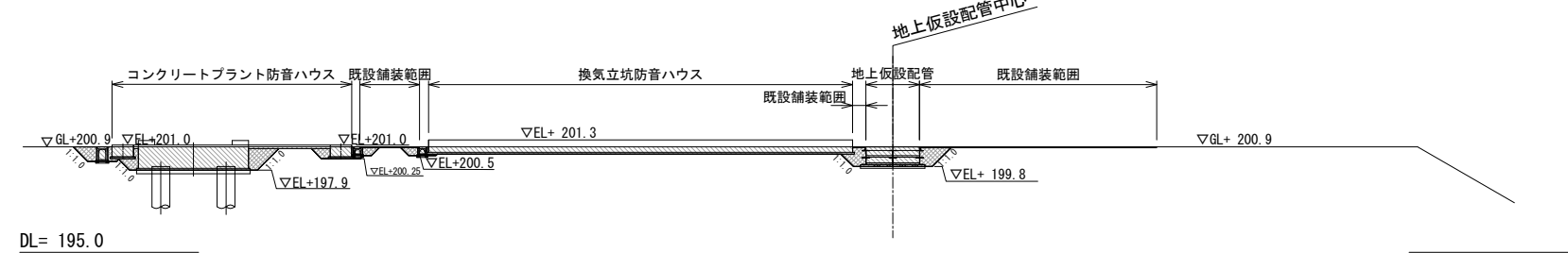
床掘り= 3.9 m²
埋戻し= 32.3 m³

DL= 195.0

凡例

- 床掘り
- 埋戻し

P 60.0



床掘り= 6.1 m²
埋戻し= 30.6 m³

DL= 195.0

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

地上設備撤去
土工全体横断図 (6/12)

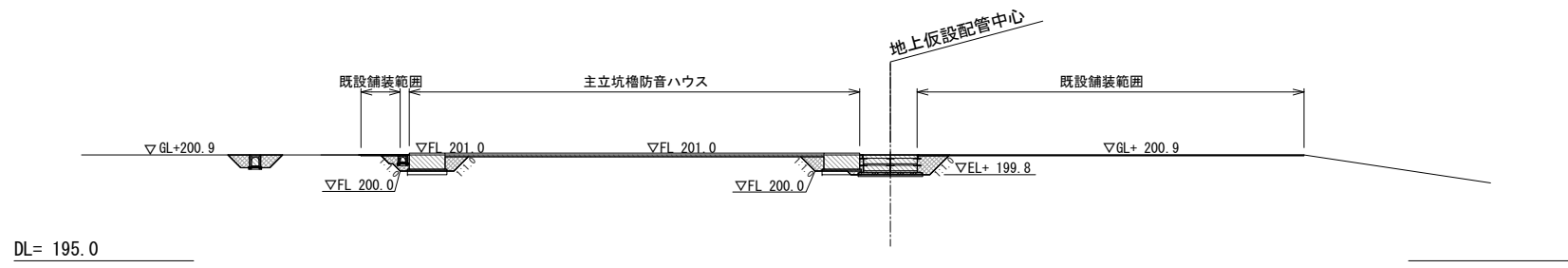
S=1/200

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

種別 No. 144 令和元年9月

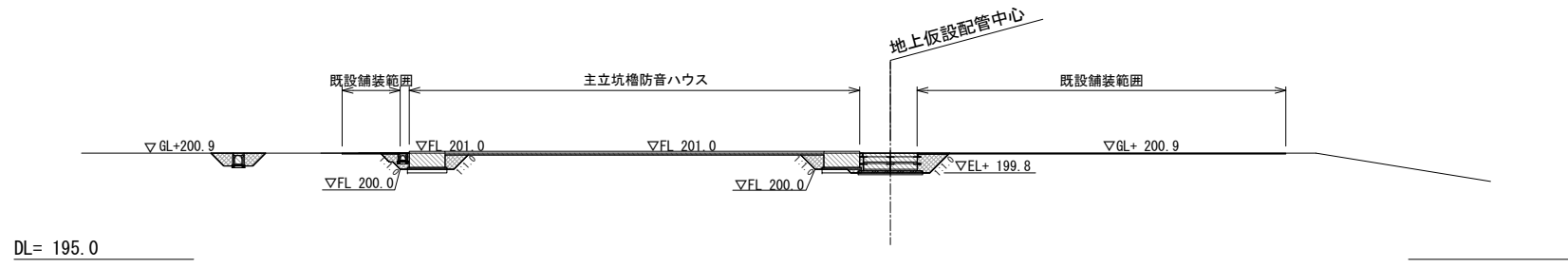
地上設備撤去 土工全体横断図 (7/12)

P 81.0



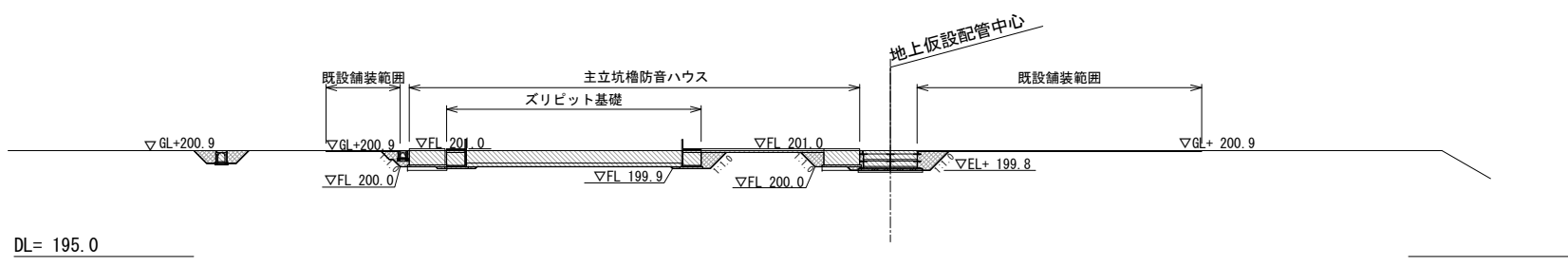
床掘り= 4.0 m²
埋戻し= 14.8 m³

P 78.0



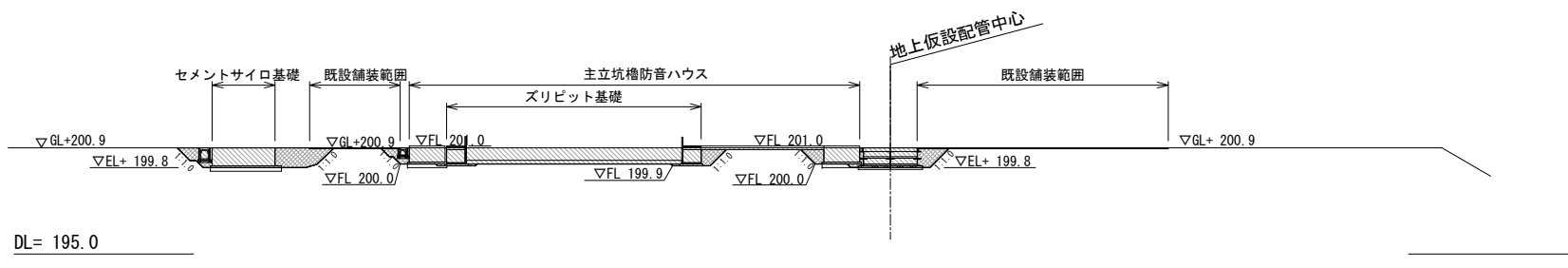
床掘り= 4.7 m²
埋戻し= 14.8 m³

P 75.0



床掘り= 4.2 m²
埋戻し= 26.8 m³

P 72.0



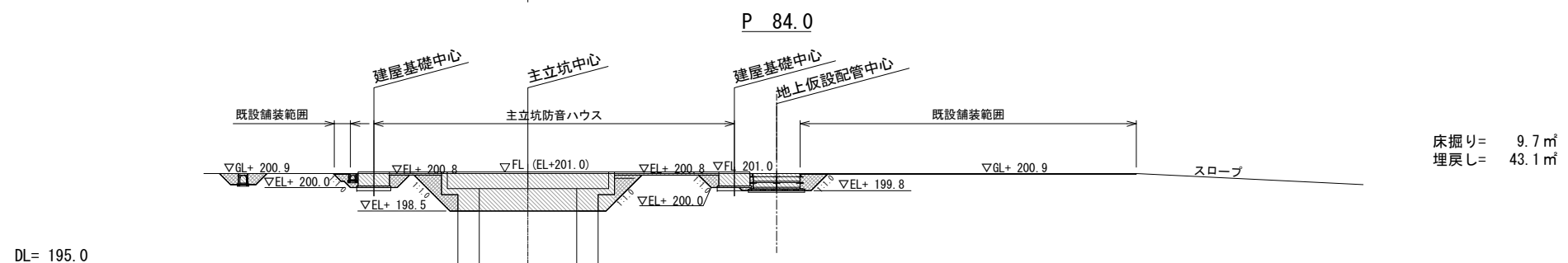
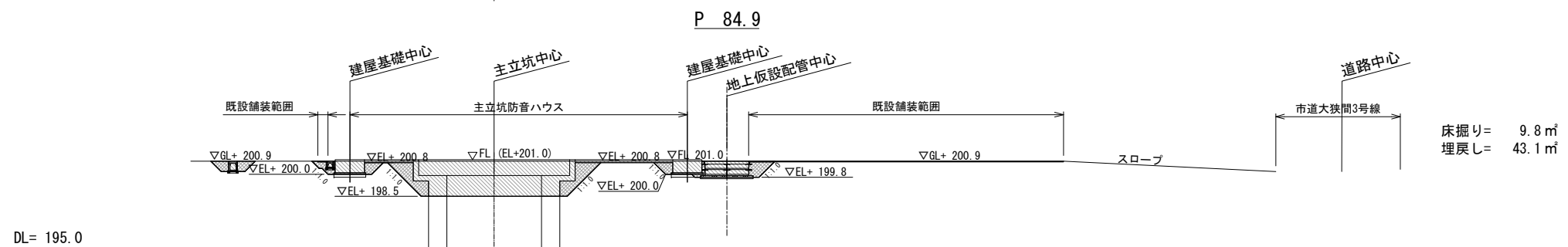
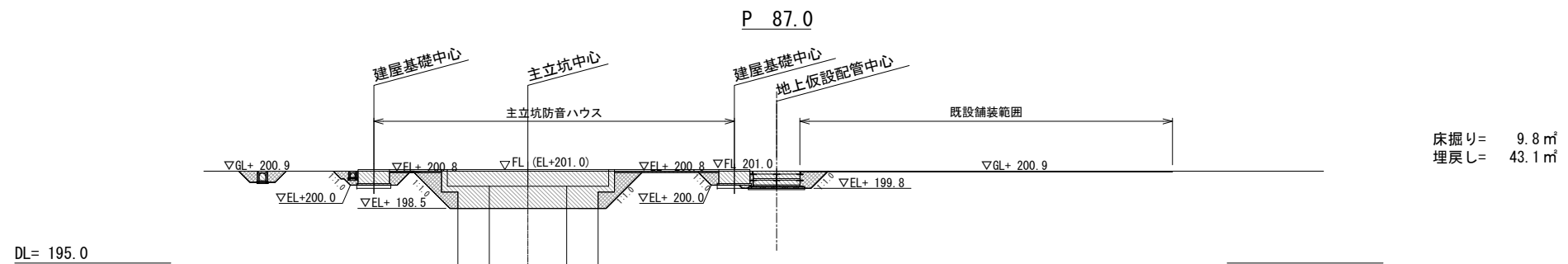
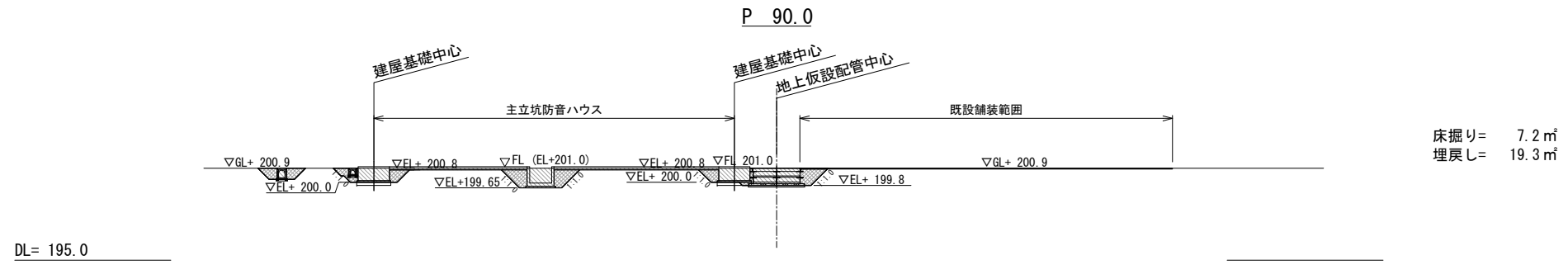
床掘り= 6.2 m²
埋戻し= 33.3 m³

凡例

	床掘り
	埋戻し

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構		
瑞浪超深地層研究所の坑道埋戻し等事業		
地上設備撤去 土工全体横断図(7/12)		
S=1/200		
確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター	
種別	No. 145	令和元年9月

地上設備撤去 土工全体横断図 (8/12)

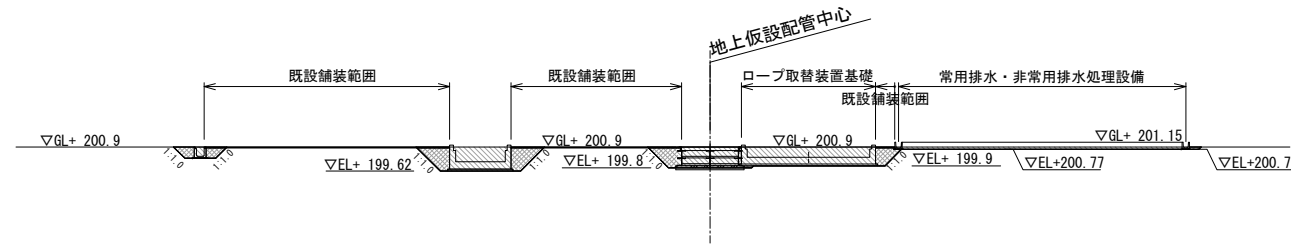


- 凡例
- 床掘
 - 埋戻

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構		
瑞浪超深地層研究所の坑道埋戻し等事業		
地上設備撤去 土工全体横断図(8/12)		
S=1/200		
確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター	
種別	No. 146	令和元年9月

地上設備撤去 土工全体横断図 (9/12)

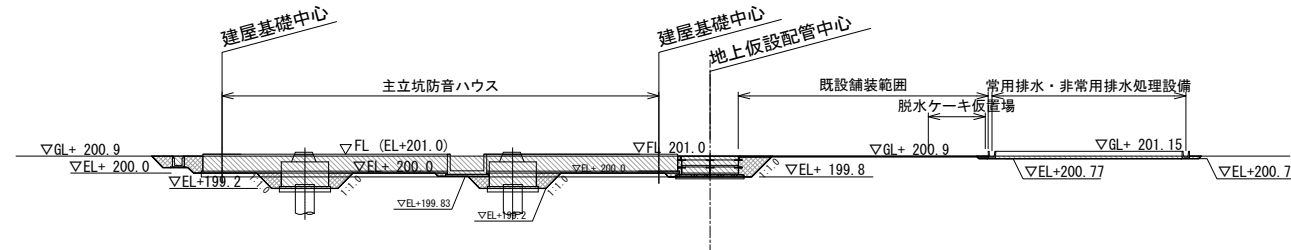
P 102.0



床掘り= 6.0 m²
埋戻し= 23.5 m²

DL= 195.0

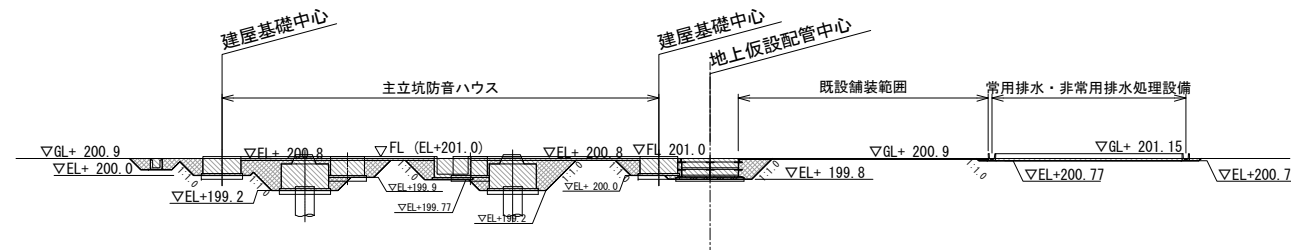
P 99.0



床掘り= 5.6 m²
埋戻し= 37.9 m²

DL= 195.0

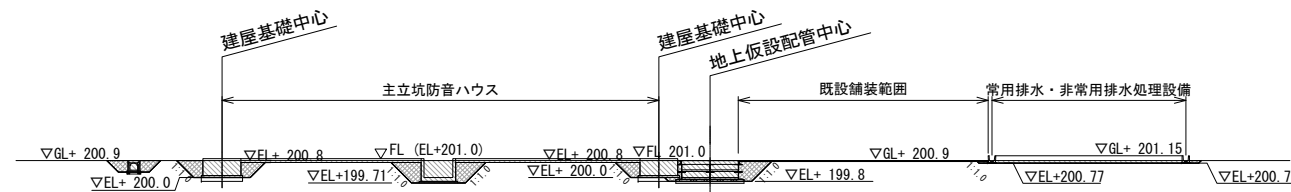
P 96.0



床掘り= 12.2 m²
埋戻し= 35.2 m²

DL= 195.0

P 93.0



床掘り= 7.0 m²
埋戻し= 20.2 m²

DL= 195.0

凡例

- 床掘り
- 埋戻し

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

地上設備撤去
土工全体横断図(9/12)

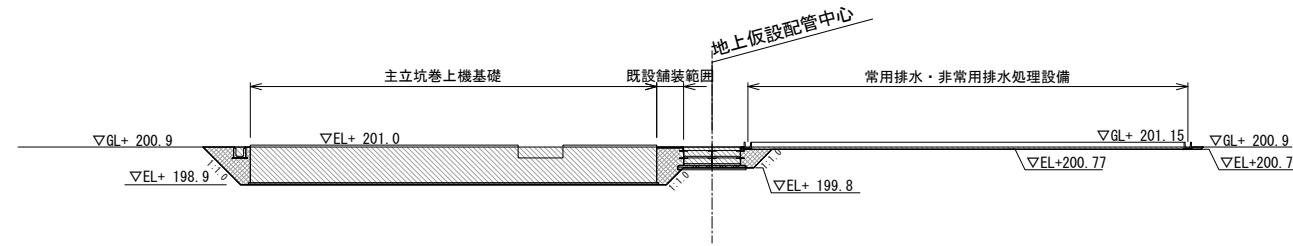
S=1/200

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

種別 No. 147 令和元年9月

地上設備撤去 土工全体横断図 (10/12)

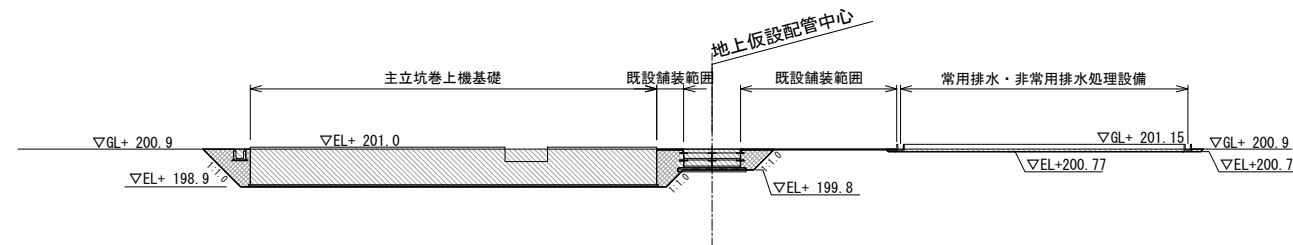
P 114.0



床掘り= 6.1 m²
埋戻し= 56.1 m³

DL= 195.0

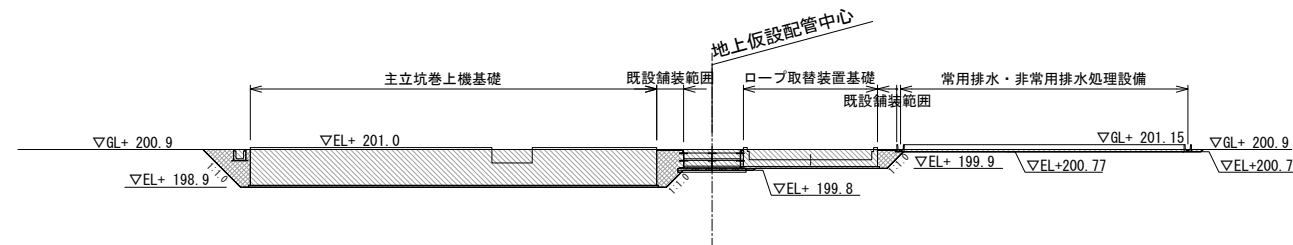
P 111.0



床掘り= 6.2 m²
埋戻し= 55.3 m³

DL= 195.0

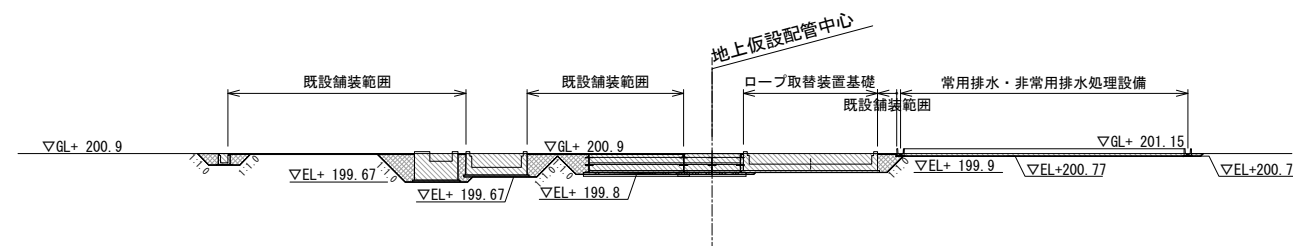
P 108.0



床掘り= 6.0 m²
埋戻し= 62.1 m³

DL= 195.0

P 105.0



床掘り= 6.9 m²
埋戻し= 33.2 m³

DL= 195.0

凡例

- 床掘
- 埋戻

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋戻し等事業

地上設備撤去
土工全体横断図 (10/12)

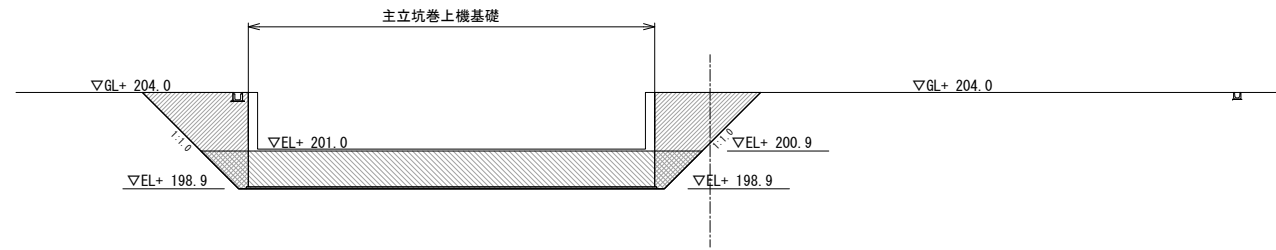
S=1/200

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

種別 No. 148 令和元年9月

地上設備撤去 土工全体横断図 (11/12)

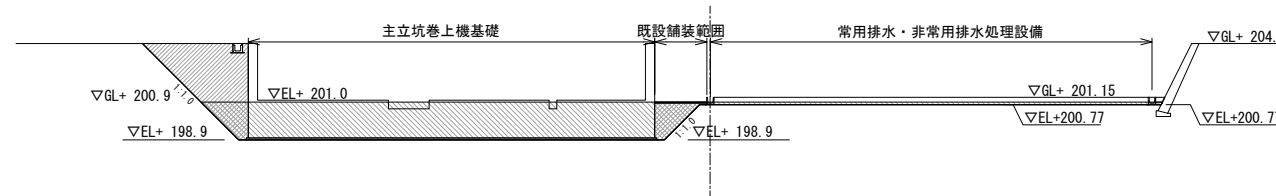
P 126.0



床掘り= 30.8 m²
埋戻し= 49.0 m²

DL= 195.0

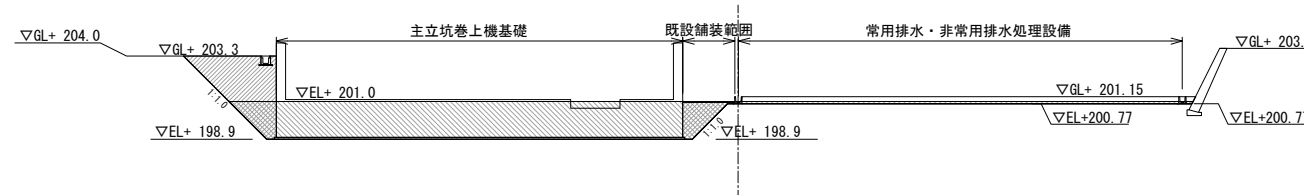
P 123.0



床掘り= 18.2 m²
埋戻し= 52.2 m²

DL= 195.0

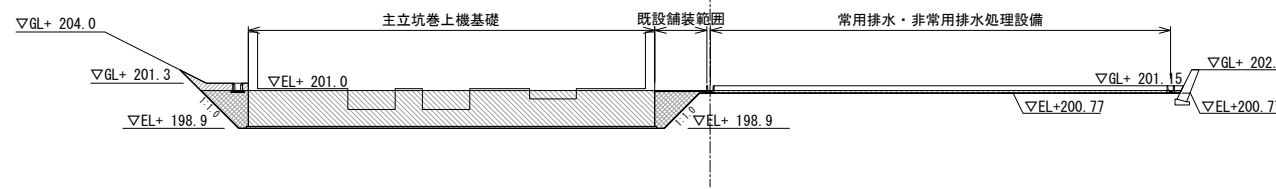
P 120.0



床掘り= 14.5 m²
埋戻し= 52.2 m²

DL= 195.0

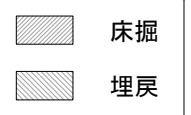
P 117.0



床掘り= 7.0 m²
埋戻し= 52.3 m²

DL= 195.0

凡例



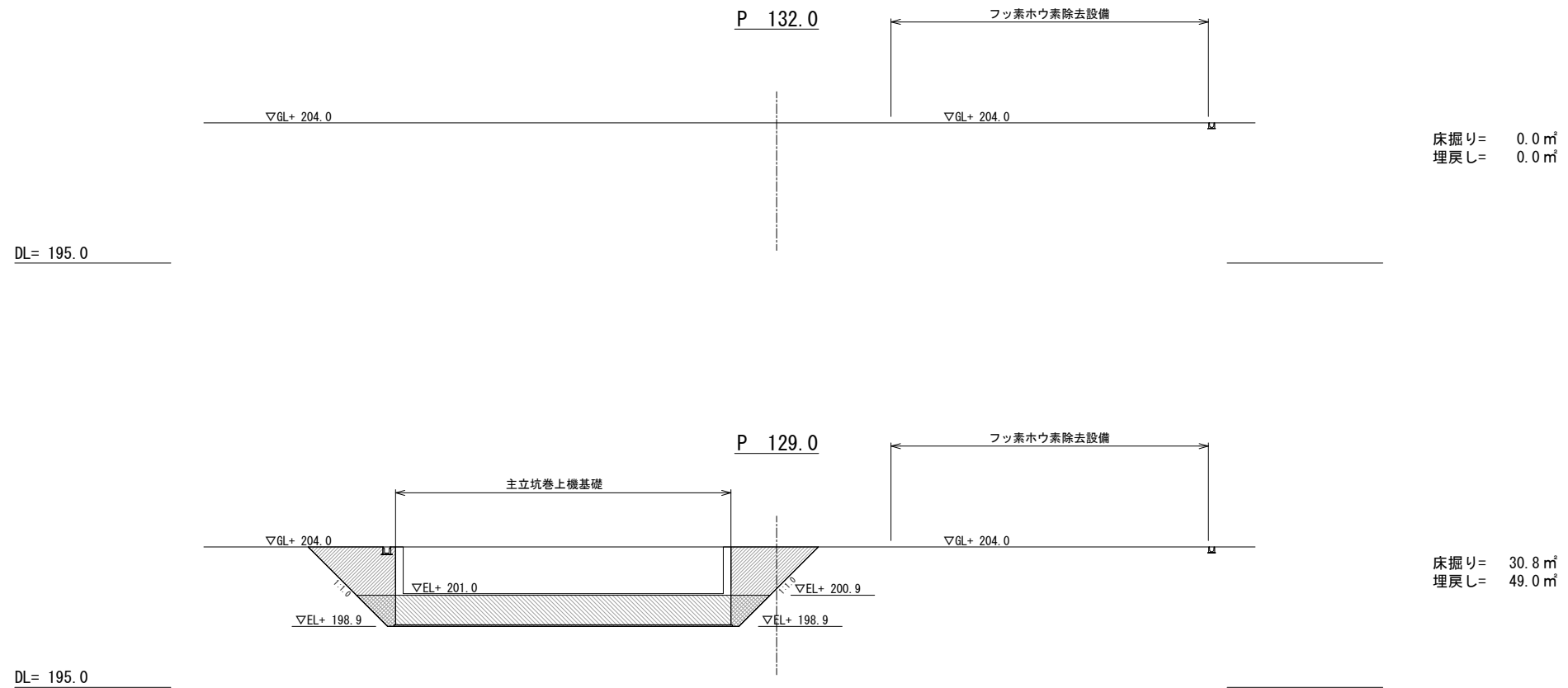
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

地上設備撤去
土工全体横断図 (11/12)

S=1/200

確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター	
種別	No. 149	令和元年9月

地上設備撤去 土工全体横断図 (12/12)



凡例

	床掘
	埋戻

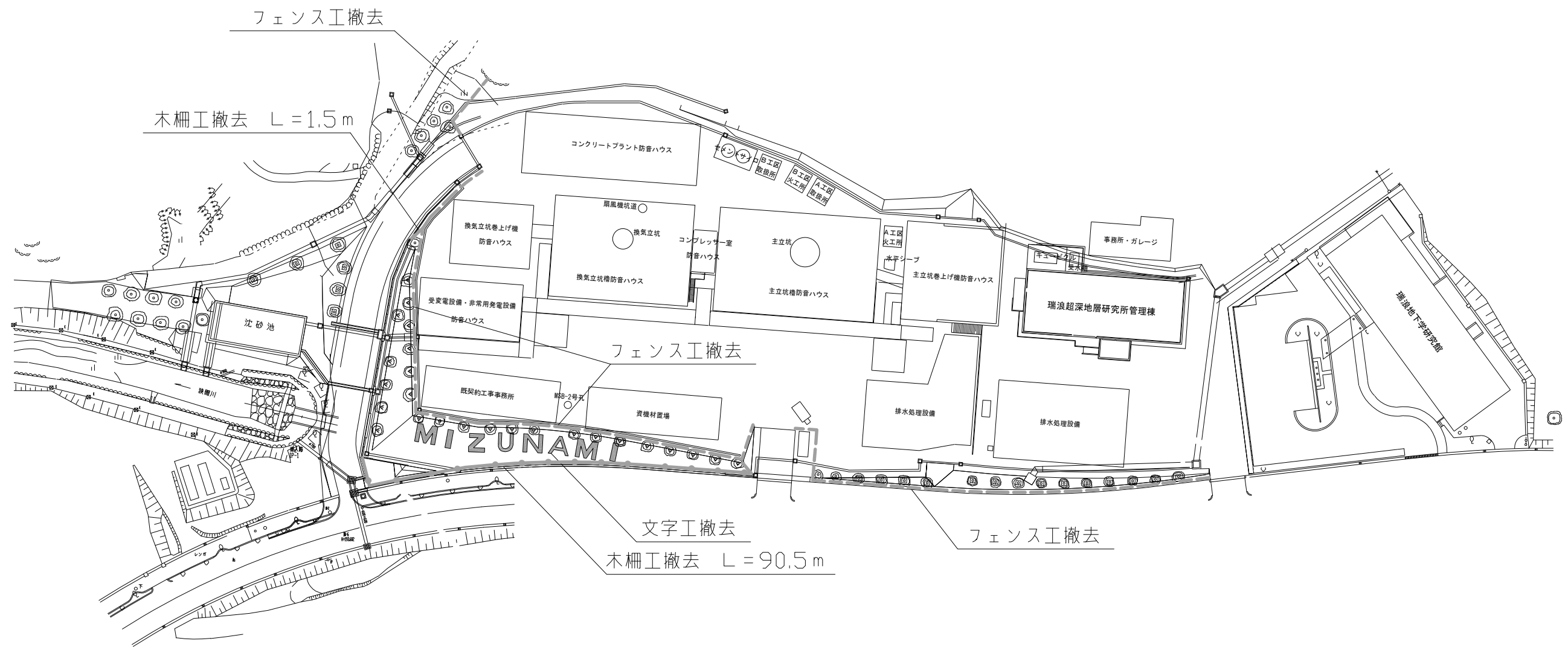
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構		
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業		
地上設備撤去 土工全体横断図 (12/12) S=1/200		
確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター	
種別	No. 150	令和元年9月

植栽等撤去平面図

S=1/500

凡例

表示	名称	仕様	数量
■	文字工撤去	サツキツツジ	84m ²
---	フェンス工撤去	レッドロビン	140m ²
●—●	木柵工撤去		92m



国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

植栽等撤去平面図

S=1/500

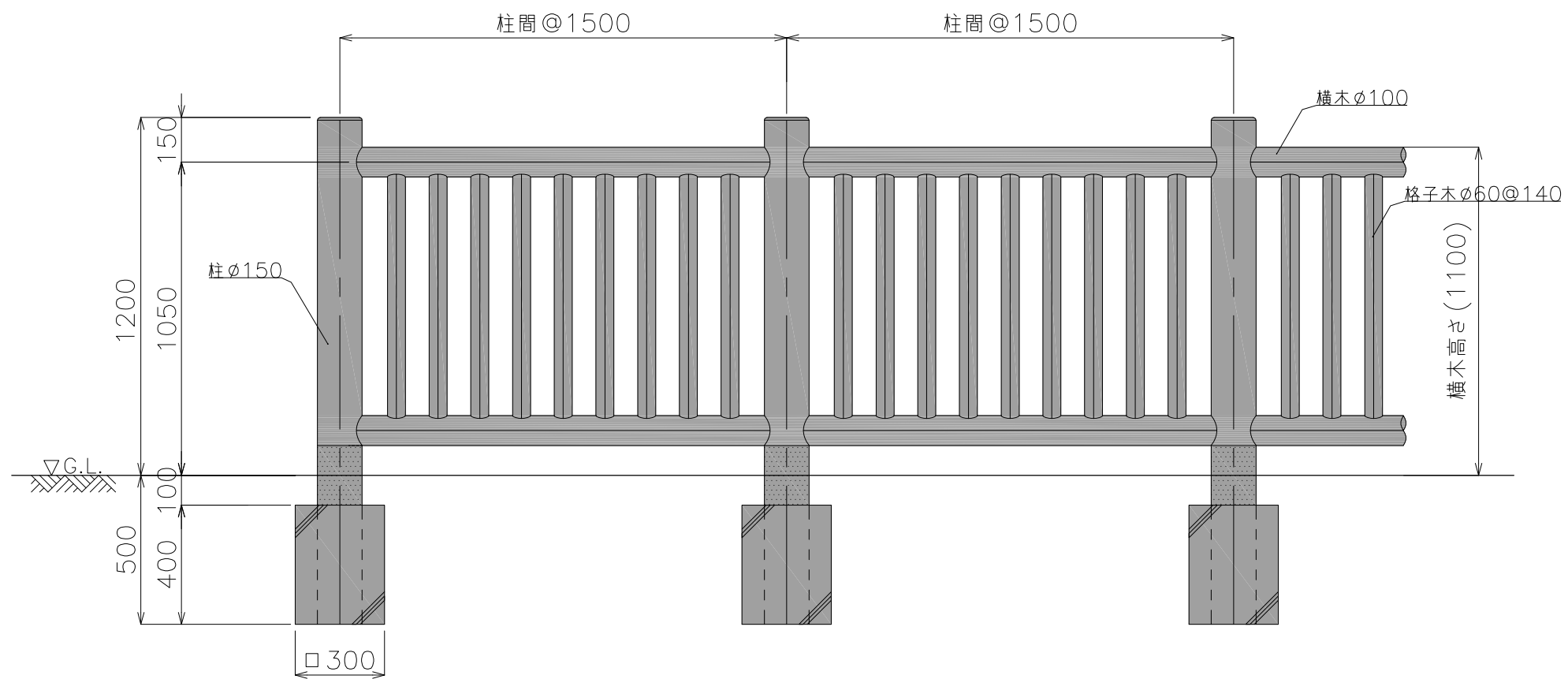
確認
種別

日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

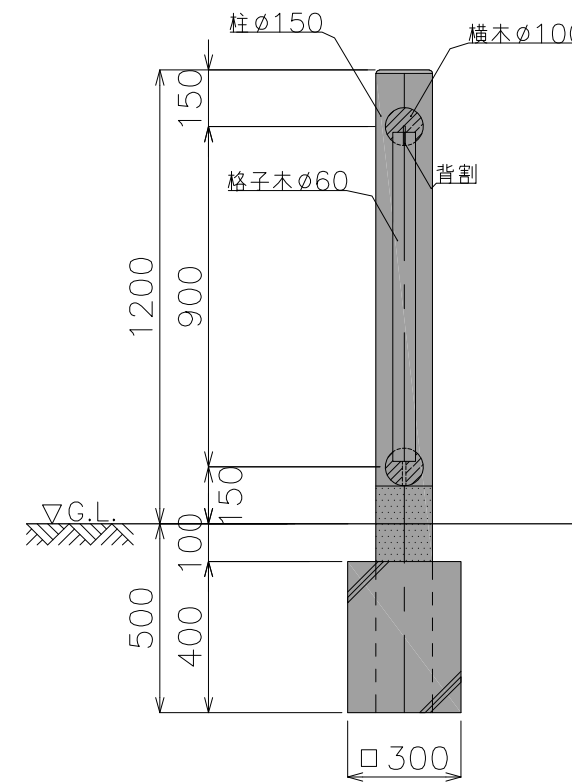
No. 151 令和元年9月

柵工（撤去）構造図

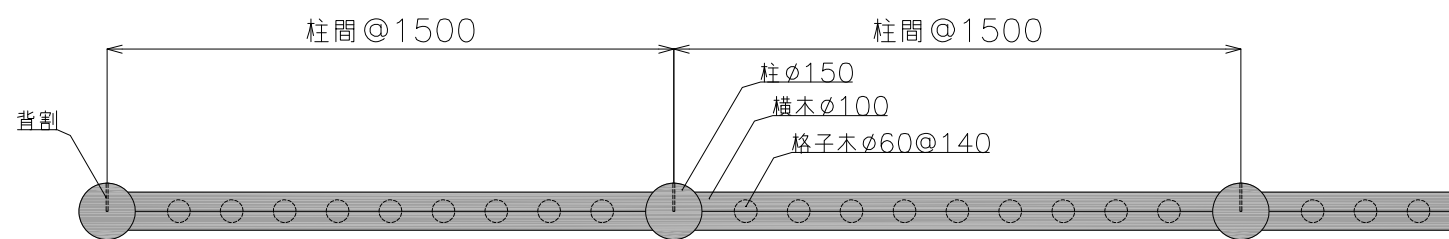
立面図 S=1:10



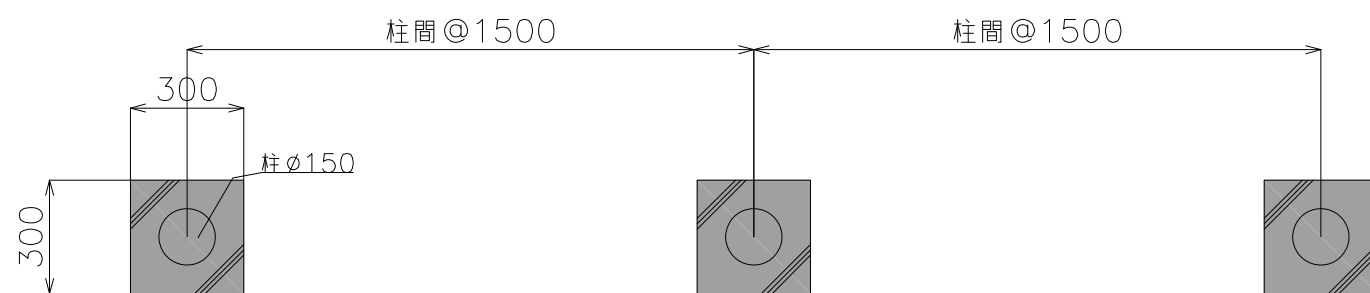
断面図 S=1:10



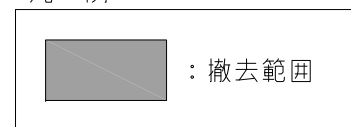
平面図 S=1:10



基礎伏図 S=1:10



凡例



国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

柵工（撤去）構造図

S=図示

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

種別 No. 152 令和元年9月

堆積場平面図（ウラン含有土のみ） S=1/500

凡例

- 堆積土砂(ウラン含有)撤去
(排水設備含む)
- 暗渠排水管・沈砂池
呑口・吐口擁壁



国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
 瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業
 堆積場平面図（ウラン含有土のみ）
 1/500
 確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター
 種別 No. 153 令和元年9月

堆積場平面図（現況） S=1/500

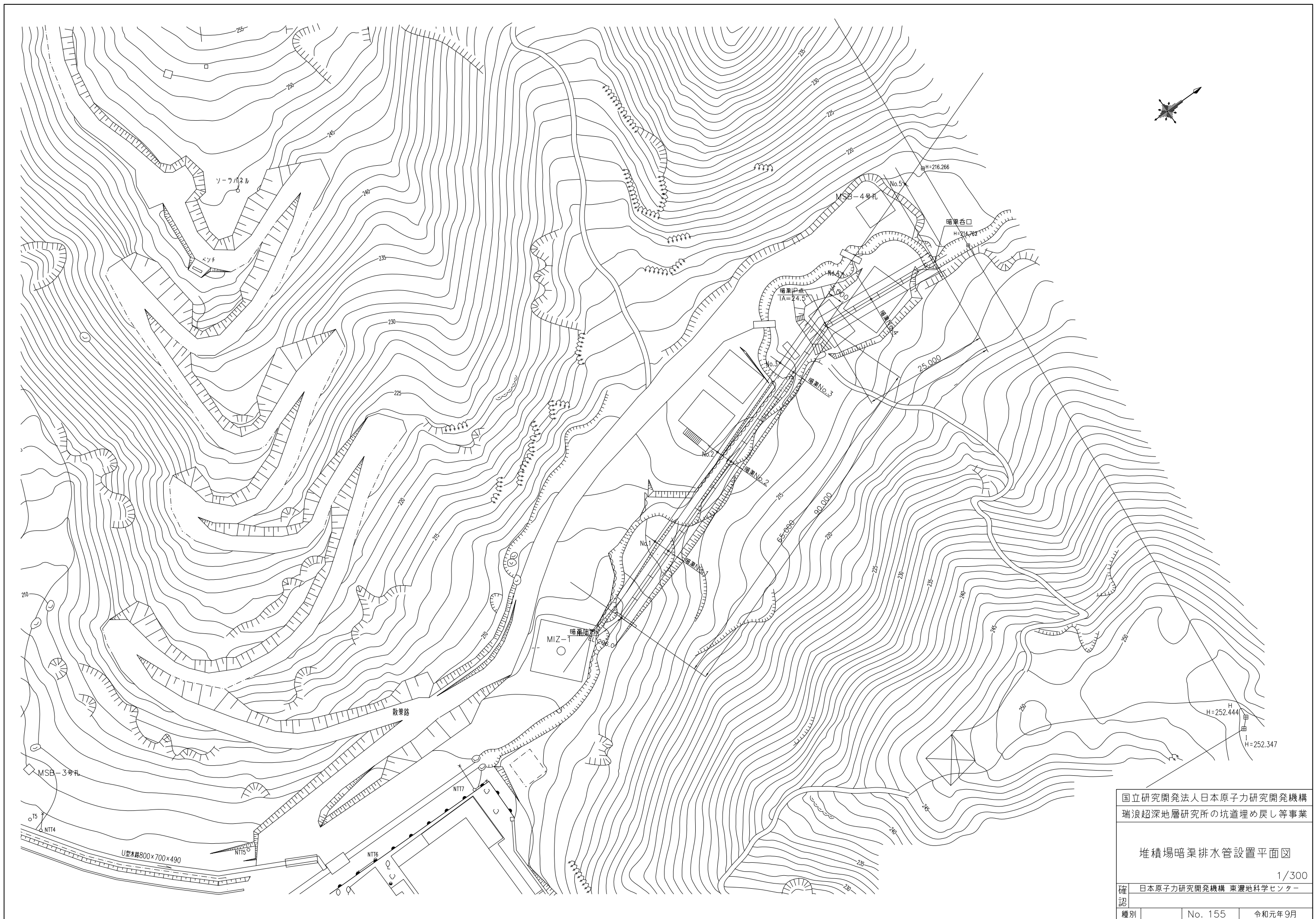
- 凡例
- 堆積土砂(ウラン含有)撤去
(排水設備含む)
 - 堆積土砂(ウラン含まない)撤去
 - 暗渠排水管・沈砂池
 - 呑口部擁壁



国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
 瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

堆積場平面図（現況）
 1/500

確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター	
種別	No. 154	令和元年9月



国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
 瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

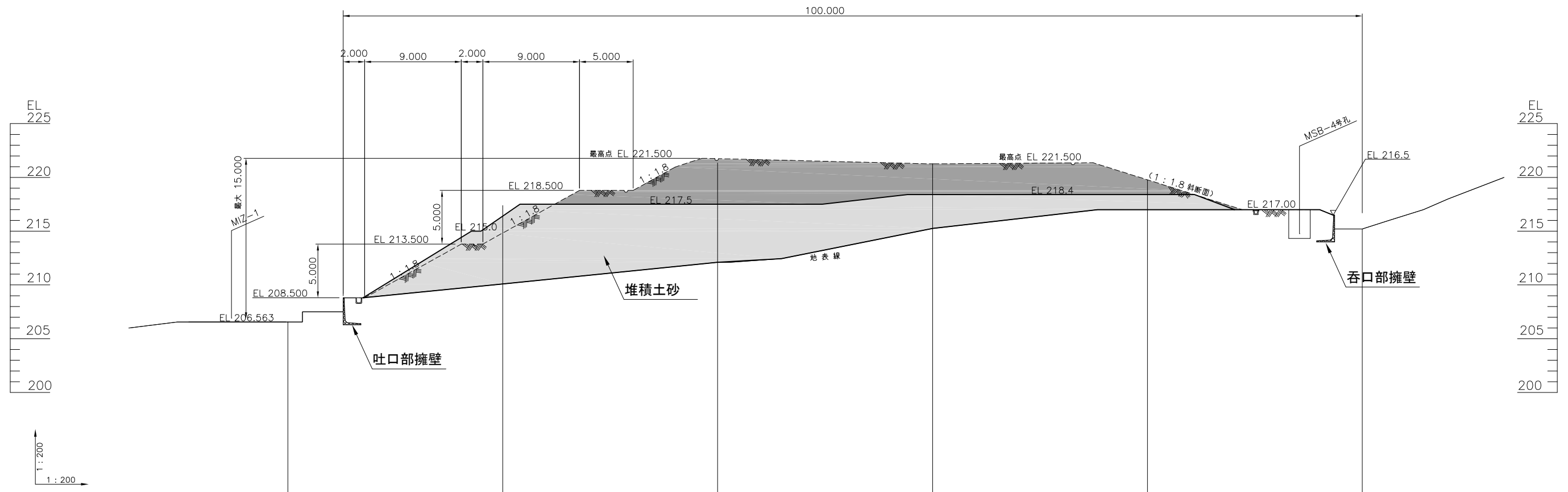
堆積場暗渠排水管設置平面図

1/300

確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター	
種別	No. 155	令和元年9月

堆積場 縦断面図 S=1/200

- 凡例
- 堆積土砂(ウラン含有)撤去 (排水設備含む)
 - 堆積土砂(ウラン含まない)撤去
 - 暗渠排水管・沈砂池
 - 呑口・吐口部擁壁



留 土		1.94	7.29	9.24	6.01	2.77	1.30
計 画 高		208.500	217.389	221.343	221.258	219.770	216.500
地 盤 高		206.56	210.10	212.10	215.25	217.00	215.20
追 加 距 離		0.000	20.000	40.000	60.000	80.000	100.000
区 間 距 離		0.000	20.000	20.000	20.000	20.000	2.356
測 点		No. 0	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5

堆積場 横断面図 (1/3) S=1/200

凡例

- 堆積土砂 (ウラン含有) 撤去 (排水設備含む)
- 堆積土砂 (ウラン含まない) 撤去
- 暗渠排水管・沈砂池 呑口・吐口部擁壁

No.5

TD=100.000
GH=215.20
FH=216.500

EL 216.500

DL=200.000

No.5* (No.5断面の24.5°斜断面)

TD=100.000
GH=215.20
FH=216.500

15.000

暗渠排水管
φ

EL 216.500

DL=200.000

No.4

TD=80.000
GH=217.00
FH=219.770

残土仮置場C-1

EL 226.700

9.892

MSB4号孔
取付通路
φ

EL 221.435

EL 221.500

EL 218.4

EL 216.343

(1:1.8 斜断面)

6.960

暗渠排水管
φ

(1:1.8 斜断面)

DL=200.000

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

堆積場 横断面図 (1/3)

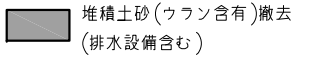
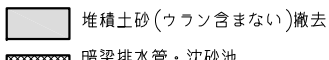
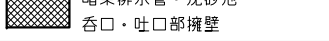
1/200

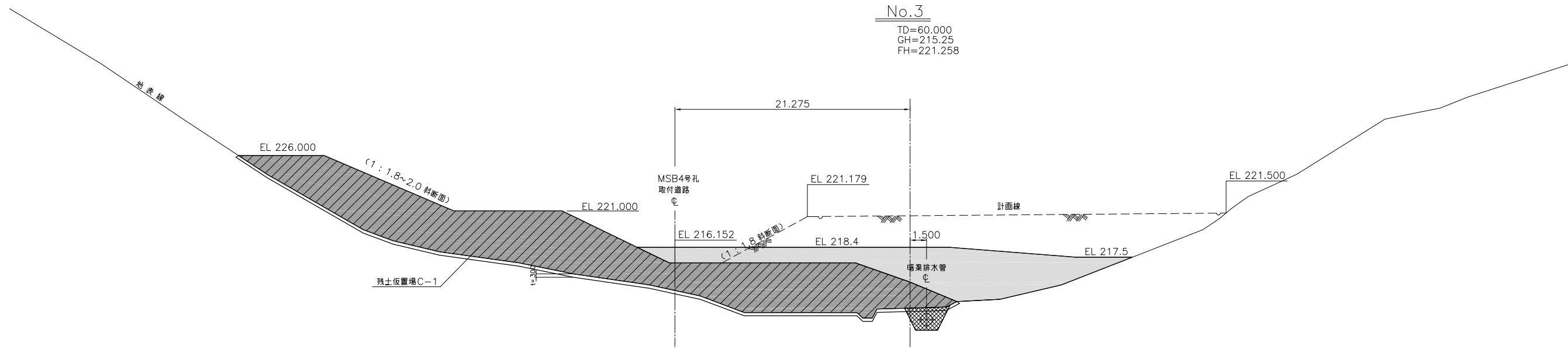
確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

種別 No. 157 令和元年9月

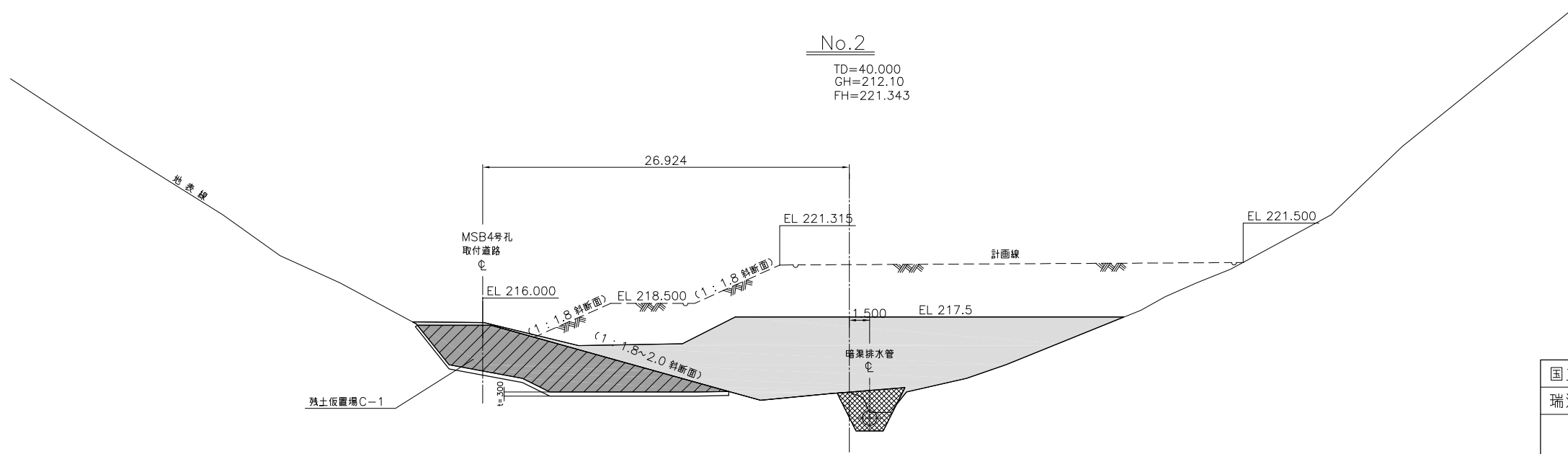
堆積場 横断面図 (2/3) S=1/200

凡例

-  堆積土砂 (ウラン含有) 撤去 (排水設備含む)
-  堆積土砂 (ウラン含まない) 撤去
-  暗渠排水管・沈砂池 呑口・吐口部擁壁



No.3
TD=60.000
GH=215.25
FH=221.258



No.2
TD=40.000
GH=212.10
FH=221.343

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

堆積場 横断面図 (2/3)

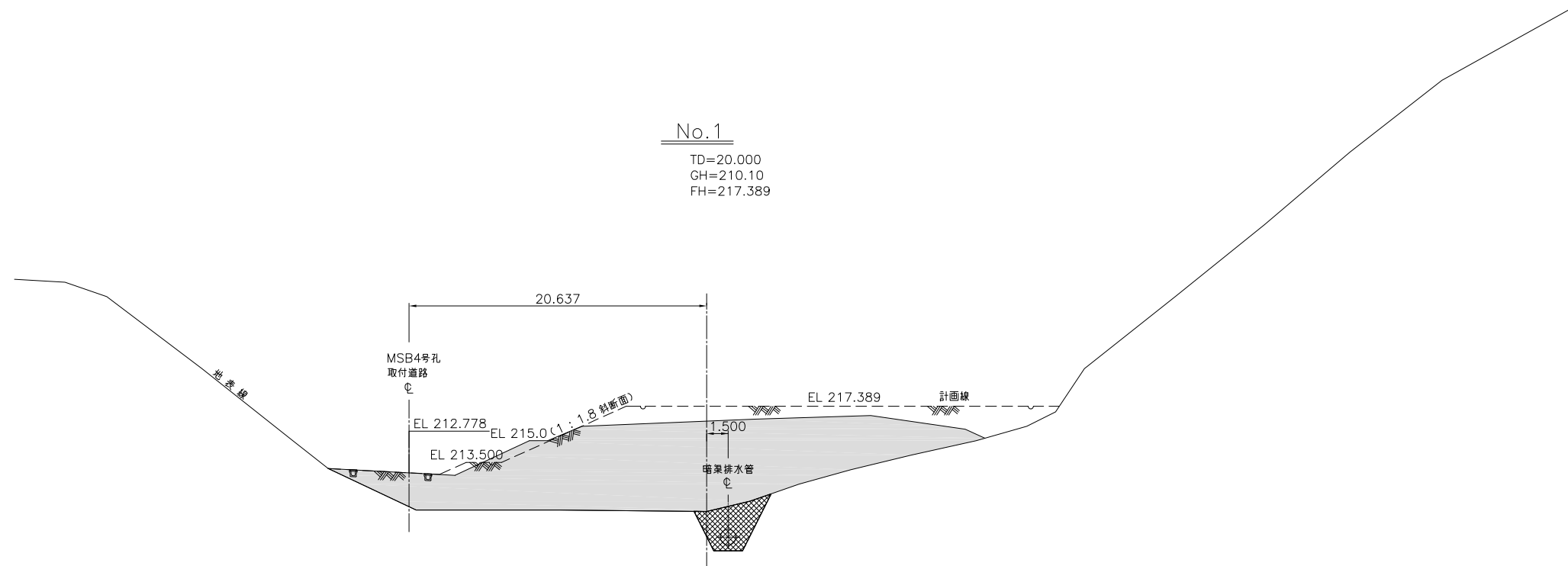
1/200

確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター	
種別	No. 158	令和元年9月

堆積場 横断面図 (3/3) S=1/200

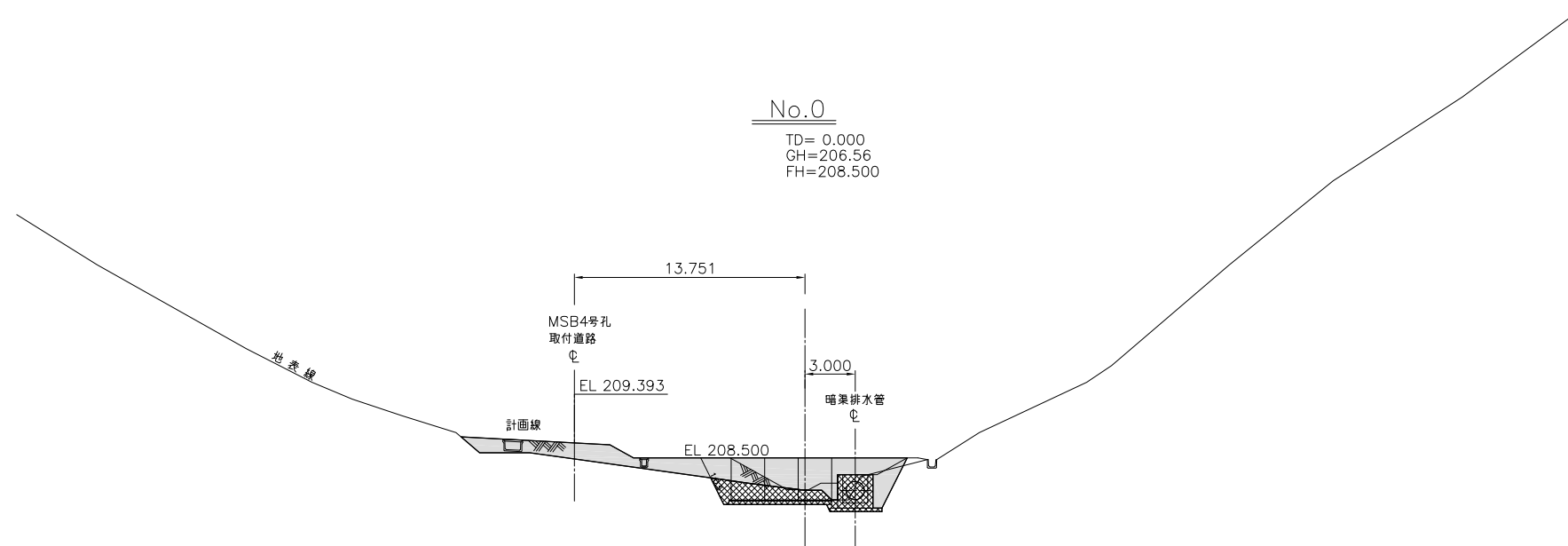
凡例

- 堆積土砂(ウラン含有)撤去
(排水設備含む)
- 堆積土砂(ウラン含まない)撤去
- 暗渠排水管・沈砂池
呑口・吐口部擁壁



No.1
TD=20.000
GH=210.10
FH=217.389

DL=200,000



No.0
TD= 0.000
GH=206.56
FH=208.500

DL=200,000

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

堆積場 横断面図(3/3)

1/200

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

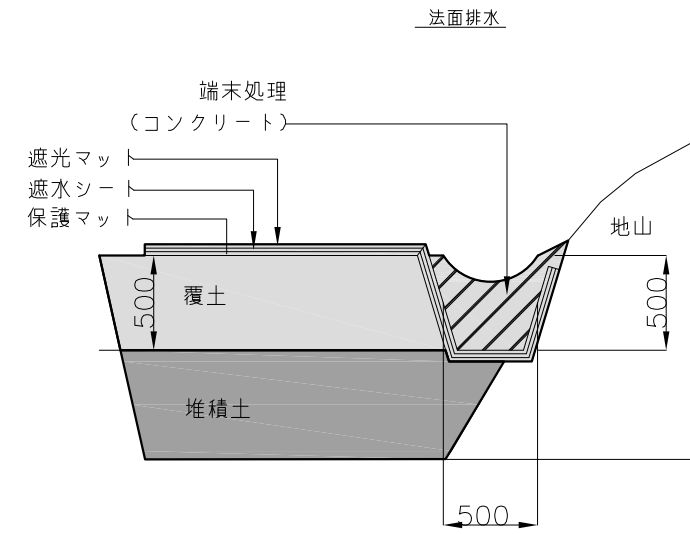
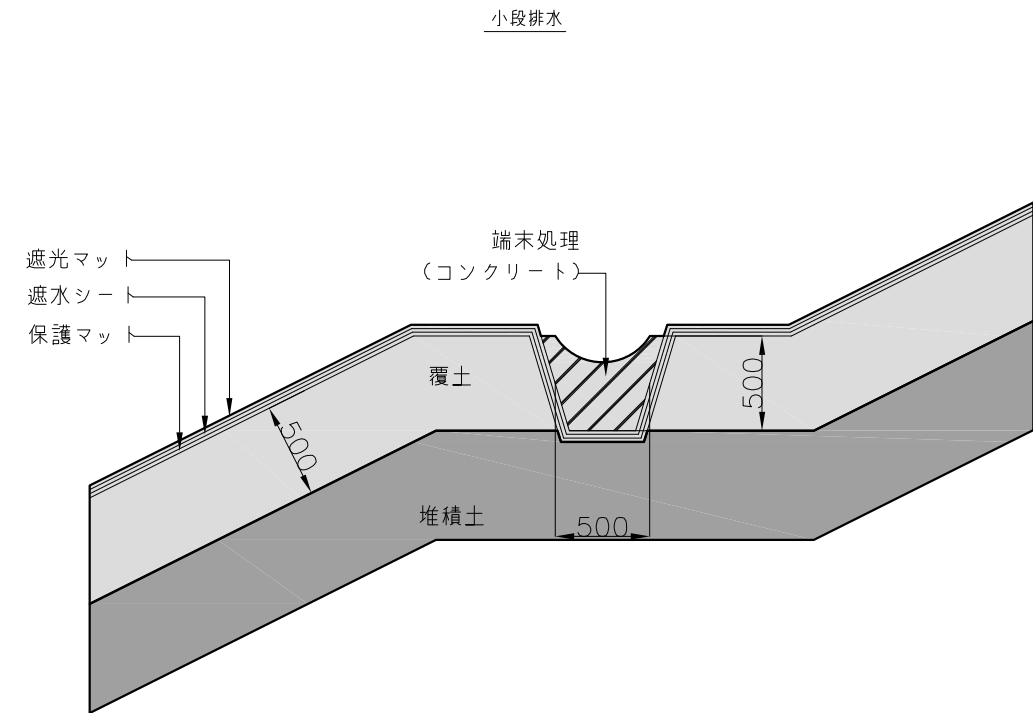
種別 No. 159 令和元年9月

堆積場排水設備詳細図 S=1/20

凡例

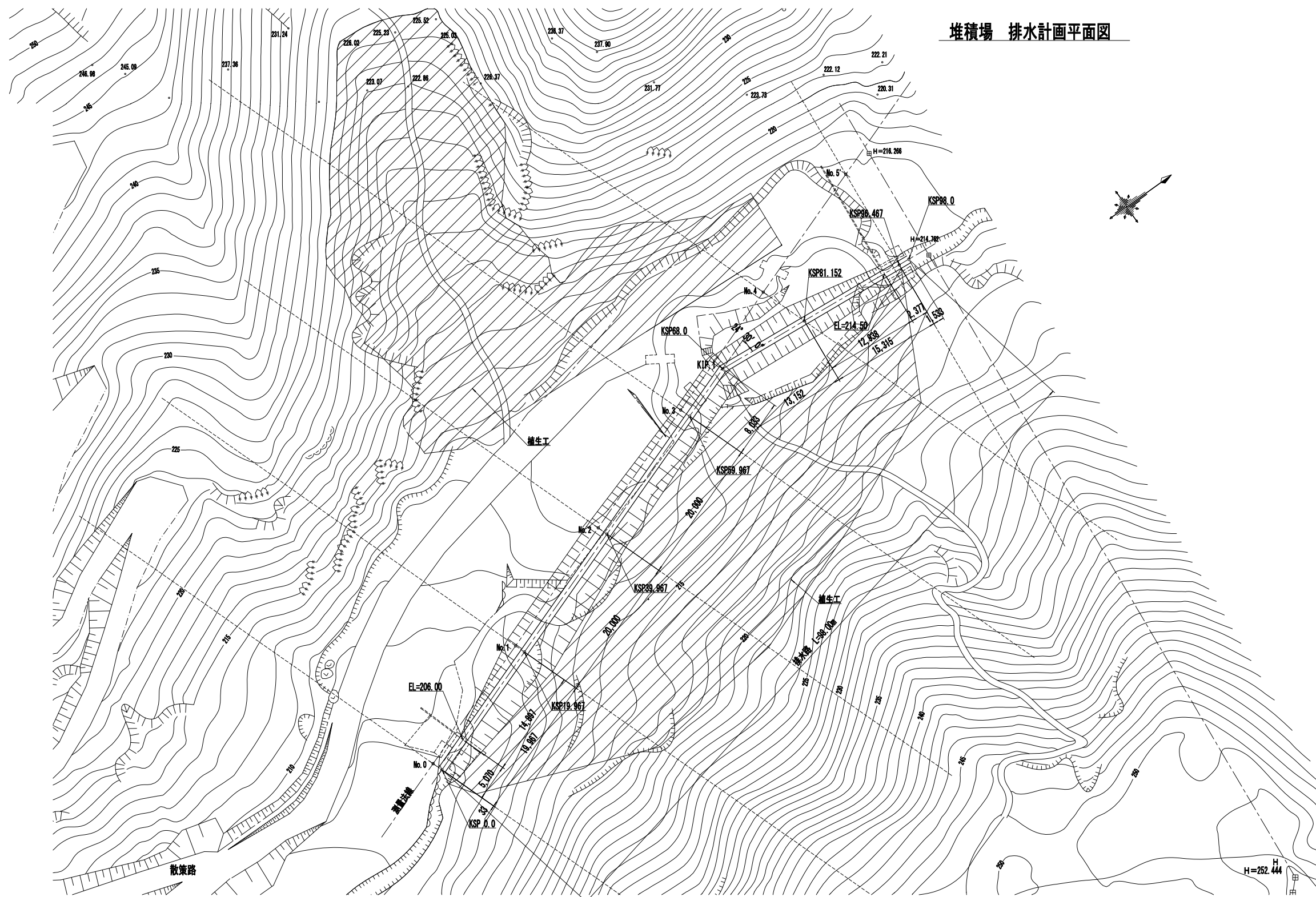
- 覆土(ウラン含まない)撤去
(排水設備・シートマット含む)
- 堆積土砂(ウラン含有)撤去

シート末端固定工(兼素掘り側溝)設置図

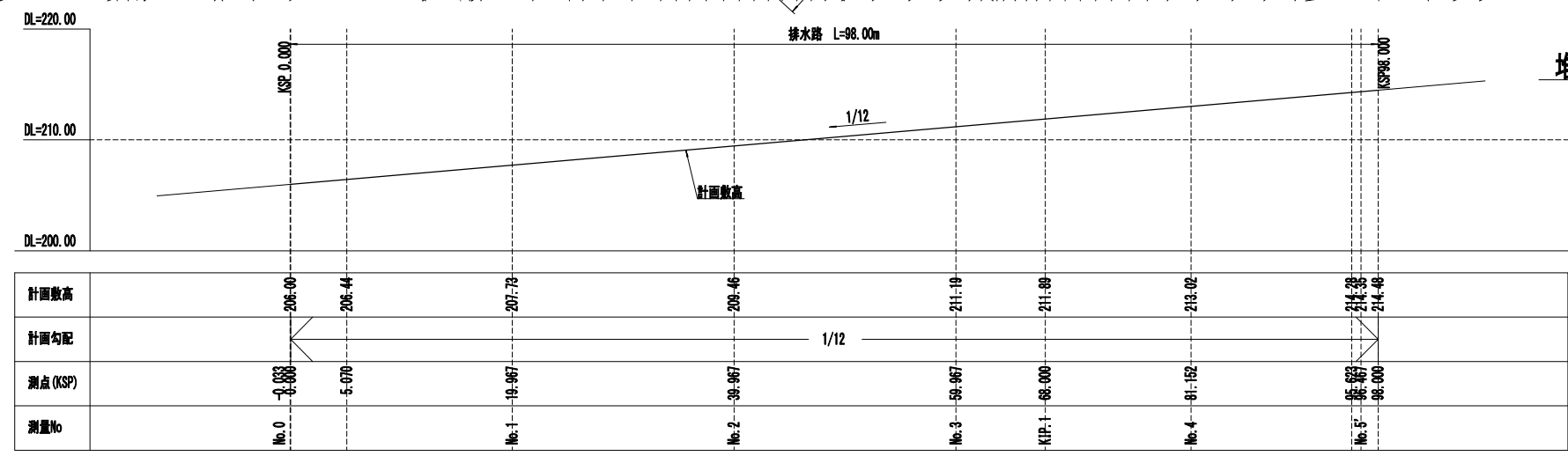


国立研究開発法人日本原子力研究開発機構		
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業		
堆積場排水設備詳細図		
1/20		
確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター	
種別	No. 160	令和元年9月

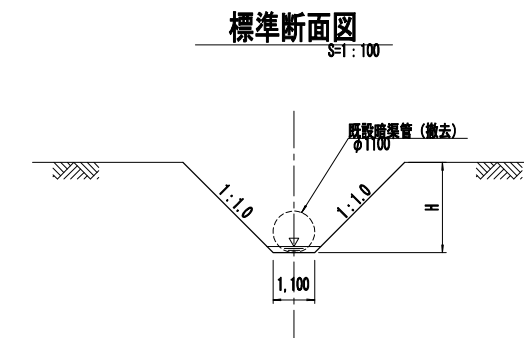
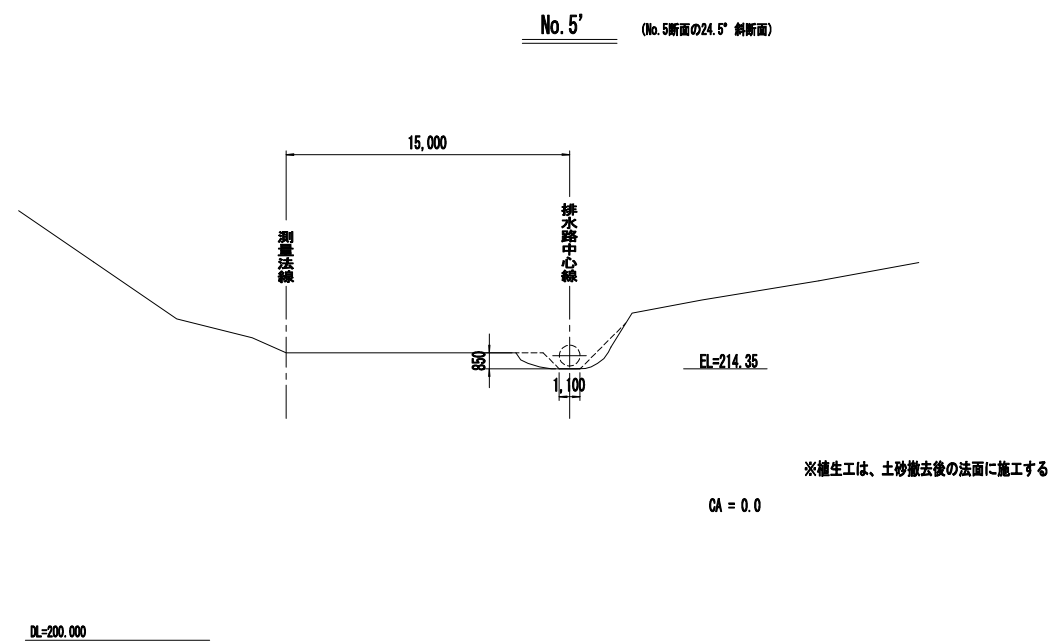
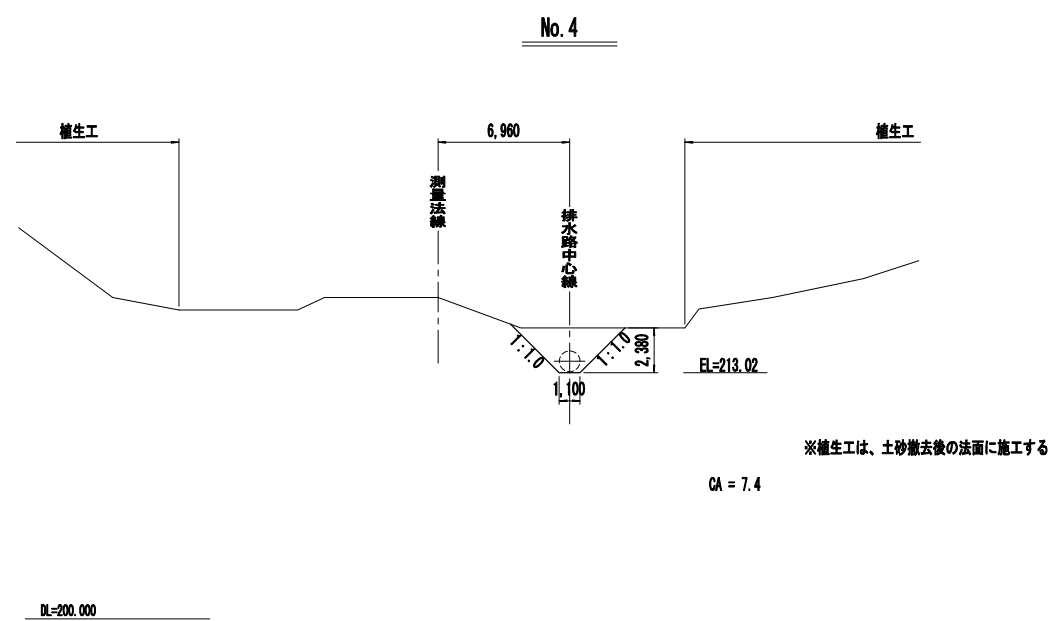
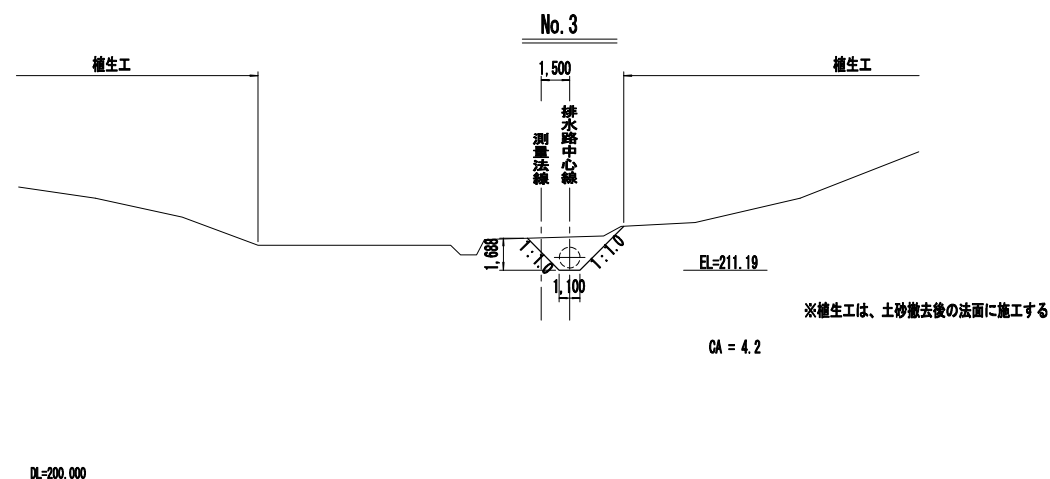
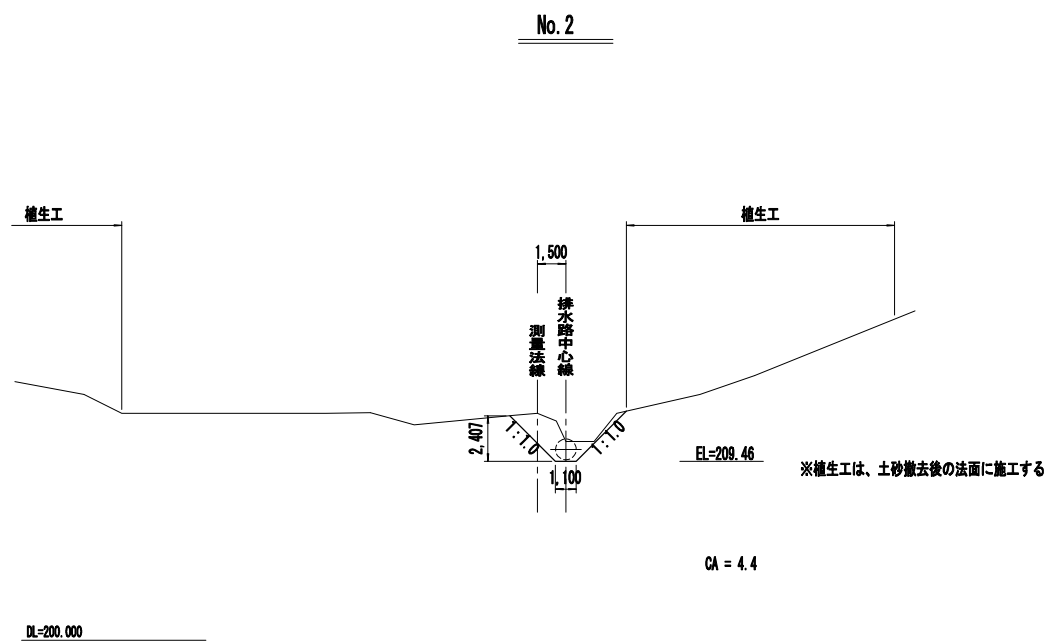
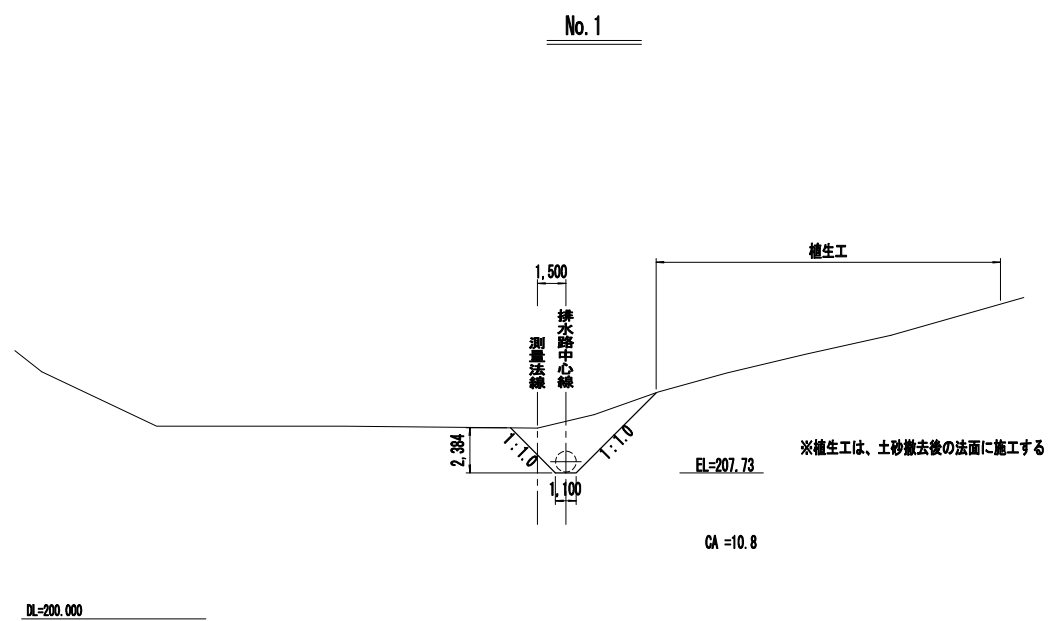
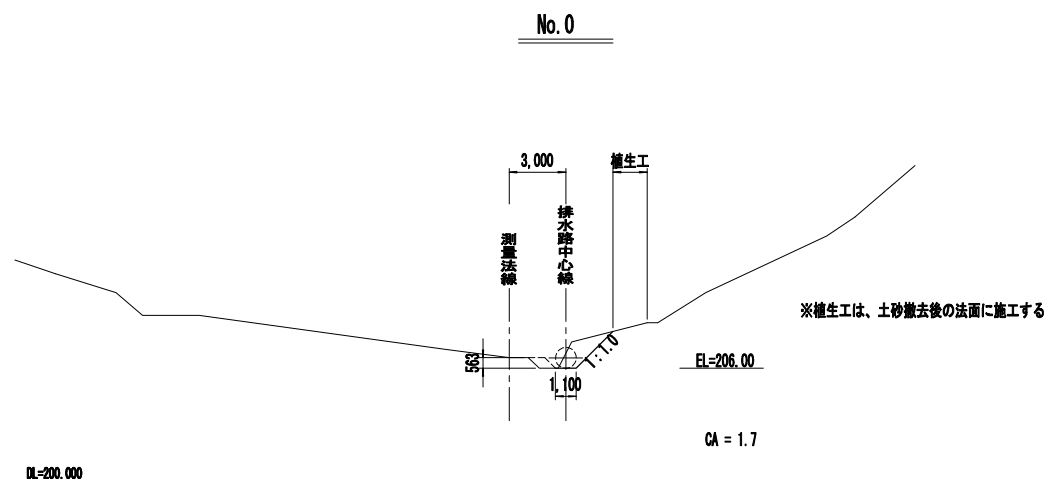
堆積場 排水計画平面図



堆積場 排水計画縦断面図



堆積場 排水計画横断面図

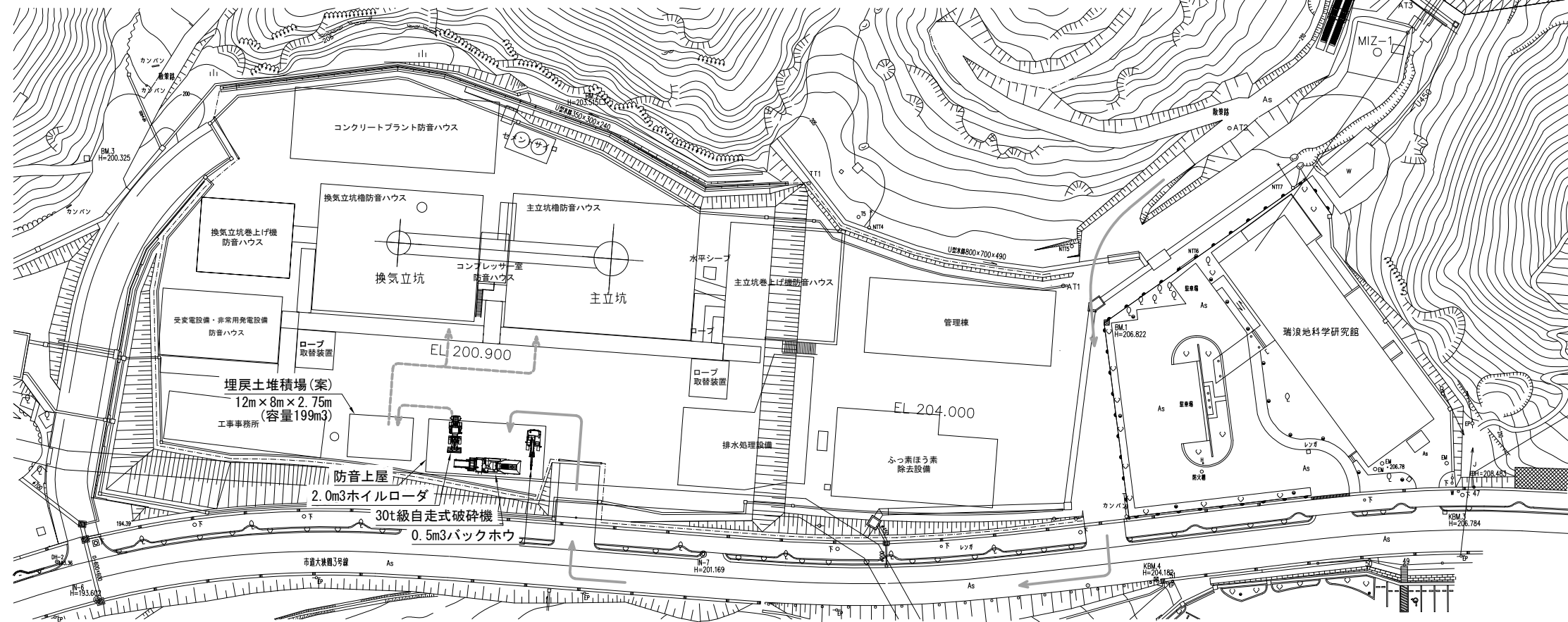
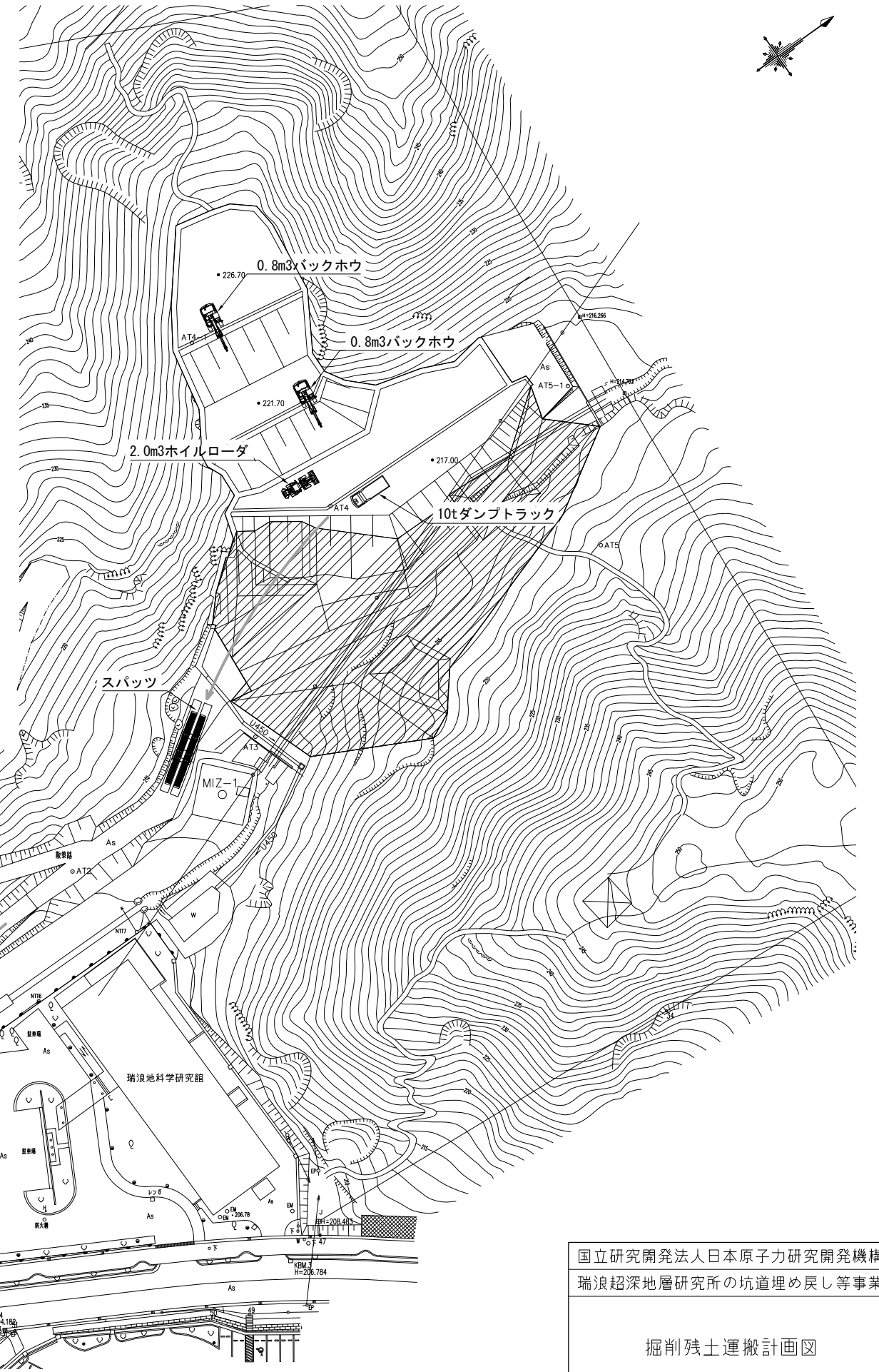
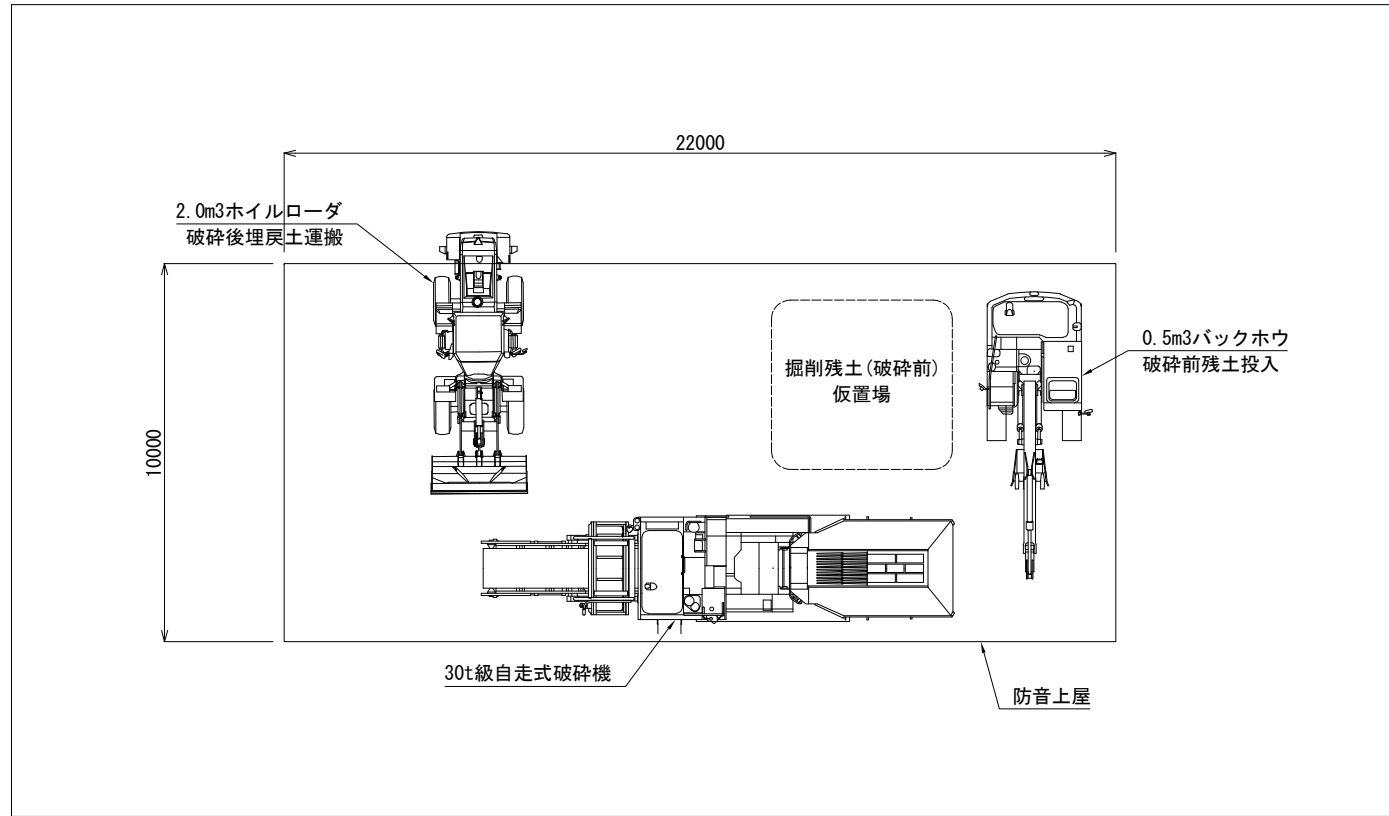


水理計算

【計算条件】	マンニング係数	0.035	...
	排水水深	1.700 (0)	...
	管径	φ1100	...
	管長	0.000	...
	管敷設高さ	0.000	...
	法面勾配	1:1.000	...
	流量	0.245 (m ³ /s)	... 計画流量
【計算結果】	水深	0.164	... 計画流量流下時水深
	流速	0.297	...
	管底水深	0.500	...
	管底流速	0.036	...
	管底水深	0.126	...
	管底流速	1.748	...
	管底水深	1.798	...

掘削残土運搬計画図 S=1/500

自走式破碎機周辺詳細図 S=1/100



国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

掘削残土運搬計画図

S=図示

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

種別 No. 163 令和元年9月

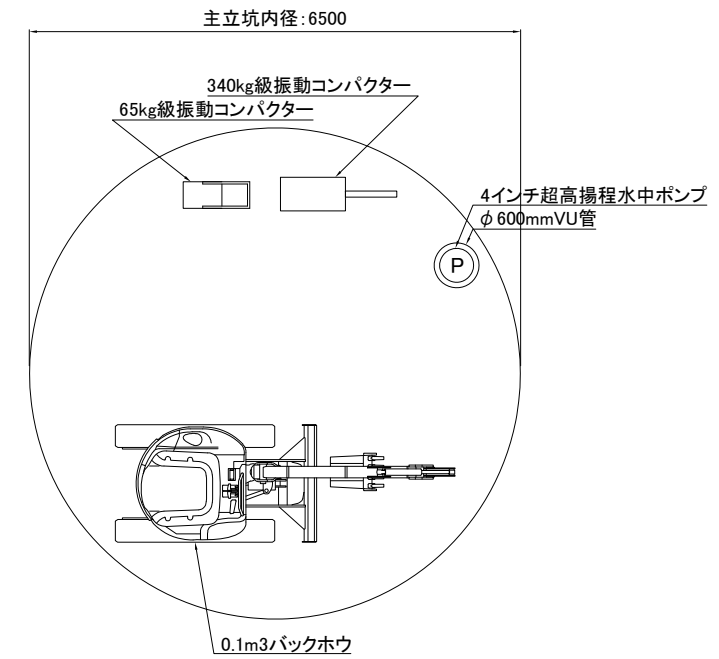
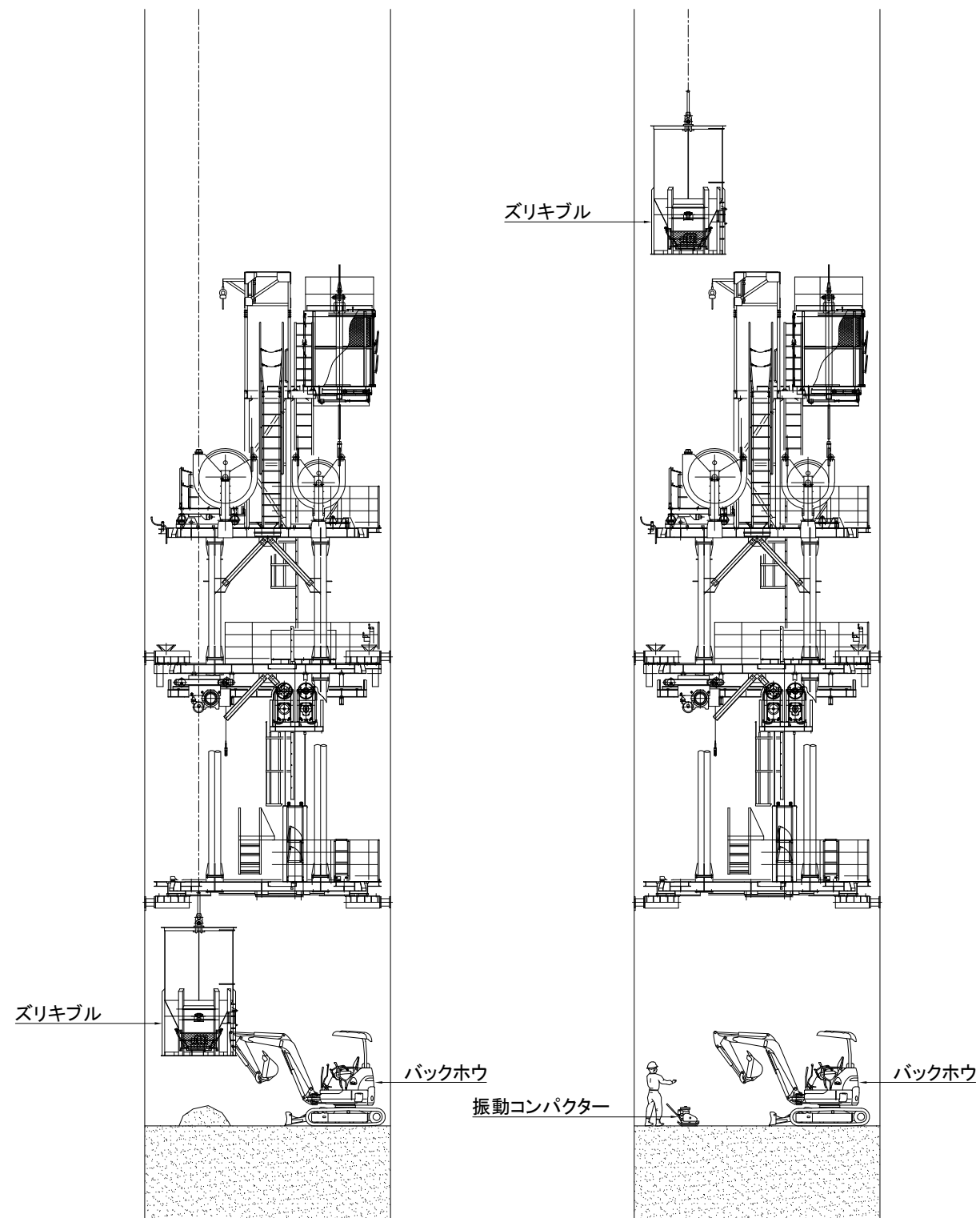
埋め戻し作業機械編成概念図
(立坑)

縦断図 S=1/80

敷均し状況

転圧状況

平面図 S=1/50



国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

埋め戻し作業機械編成概念図
(立坑) (主立坑側)

S=図示

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

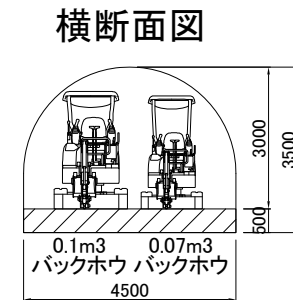
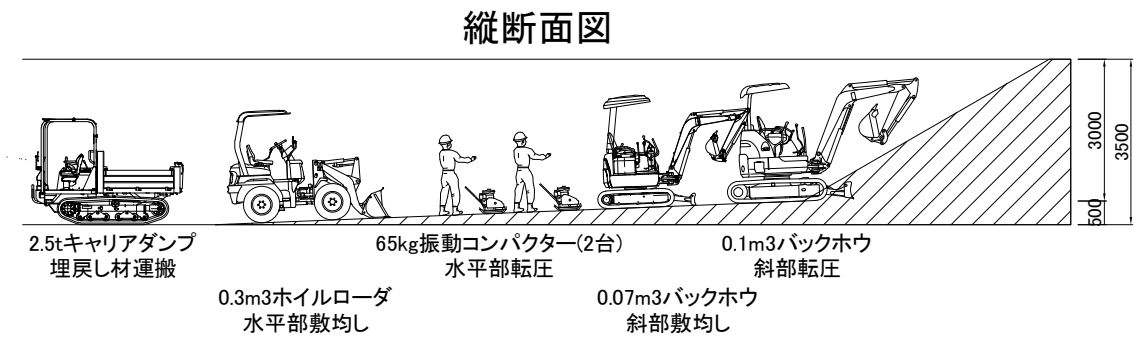
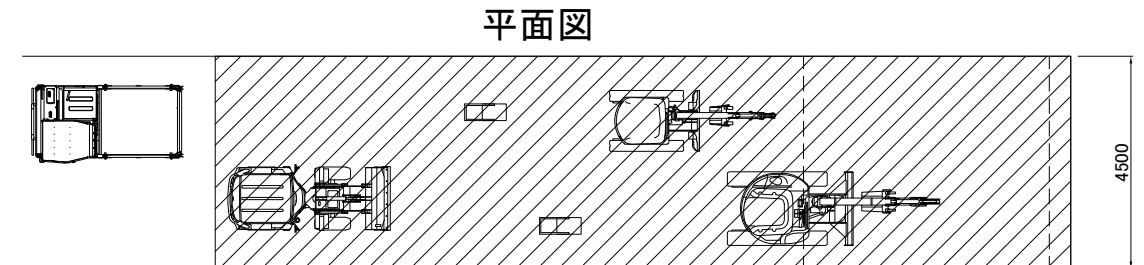
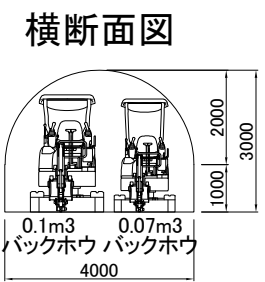
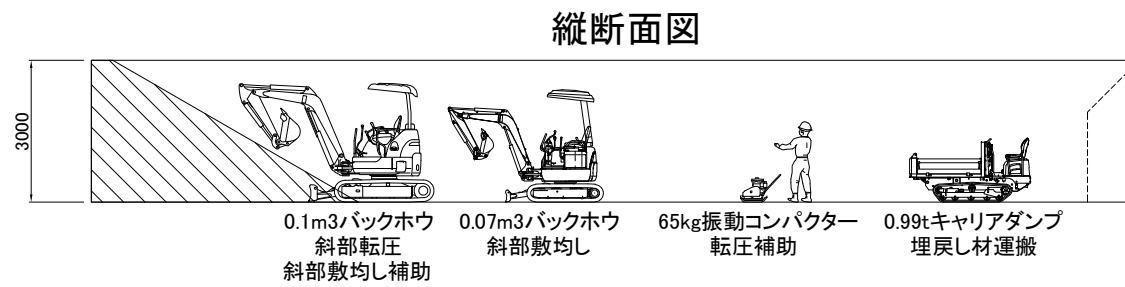
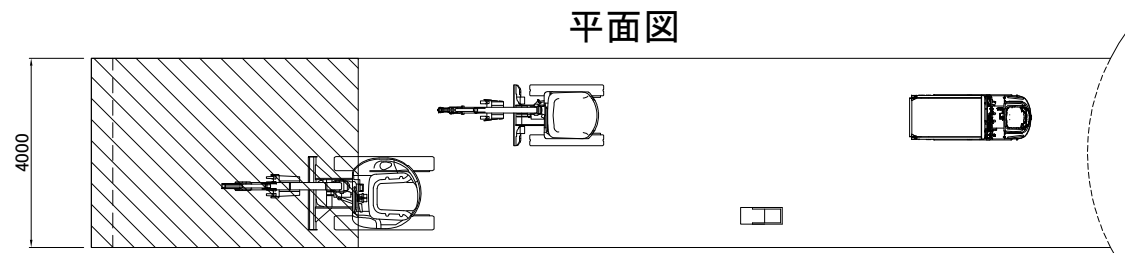
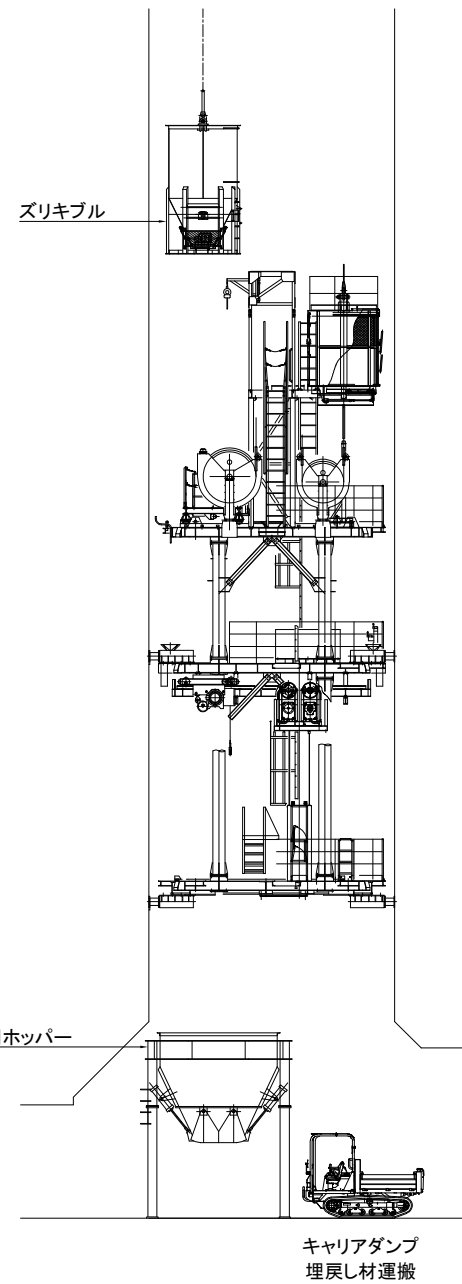
種別 No. 164 令和元年9月

埋め戻し作業機械編成概念図
(深度500mステージ)

埋め戻し材投入状況 S=1/100

予備ステージ S=1/80

研究アクセス北坑道 S=1/80



国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋戻し等事業

埋め戻し作業機械編成概念図
(深度500mステージ)
(主立坑側) S=図示

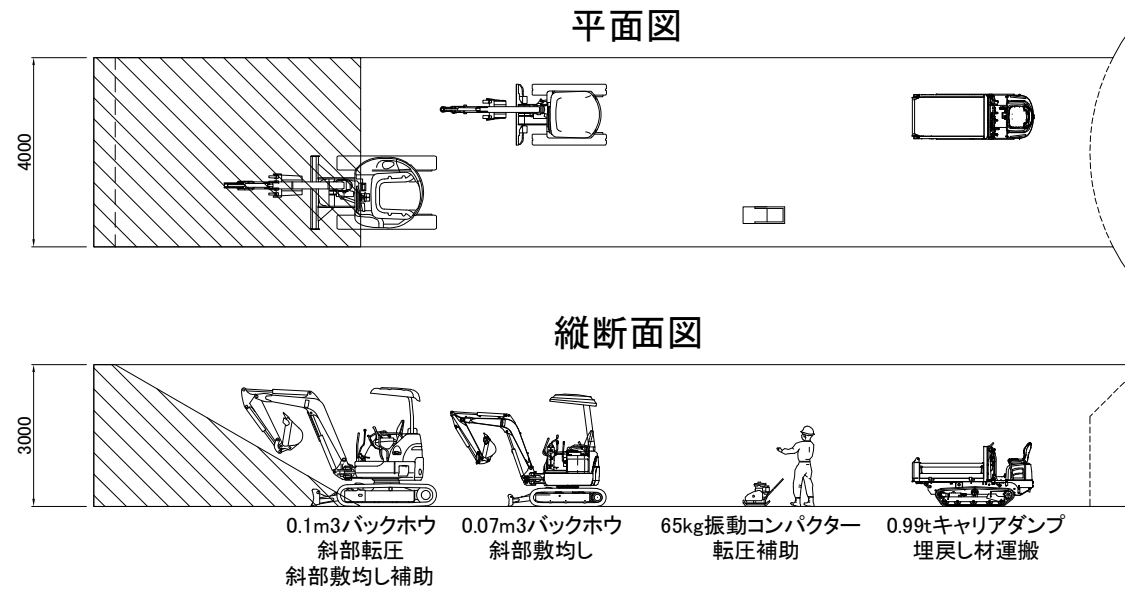
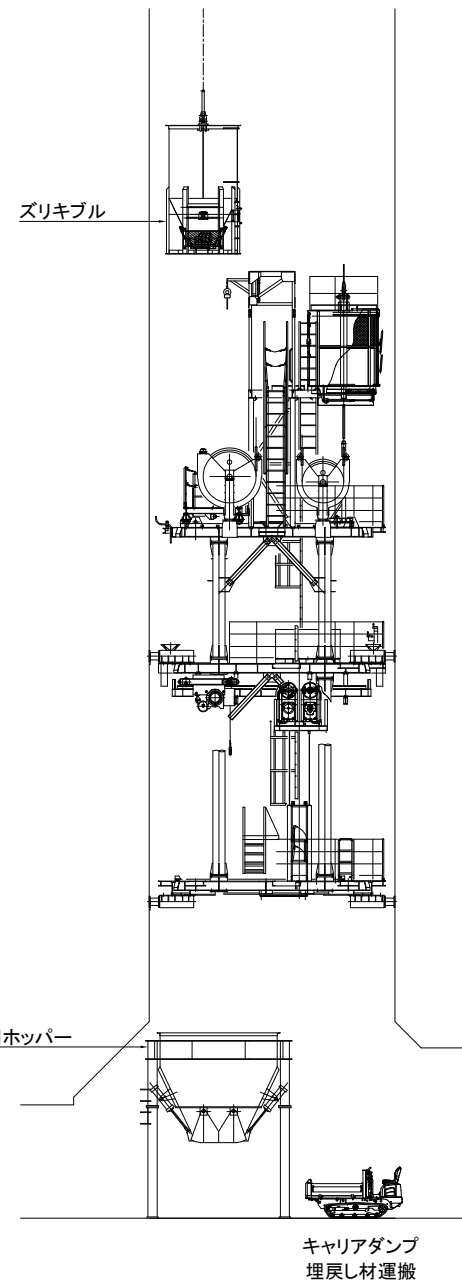
確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター
種別 No. 165 令和元年9月

埋め戻し作業機械編成概念図
(深度400m, 300mステージ)

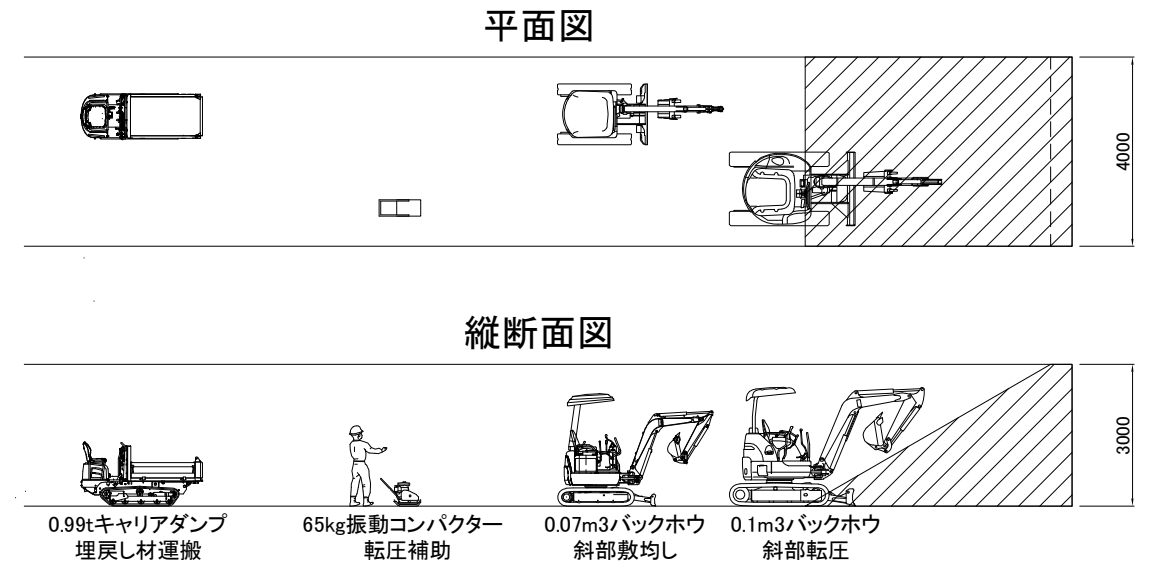
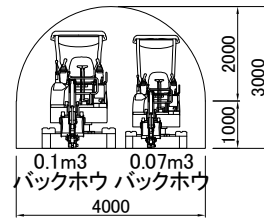
埋め戻し材投入状況 S=1/100

予備ステージ S=1/80

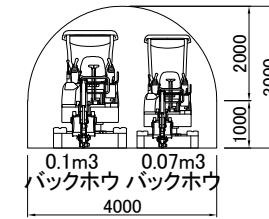
研究アクセス坑道 S=1/80
(深度300m)



横断面図



横断面図



国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋戻し等事業

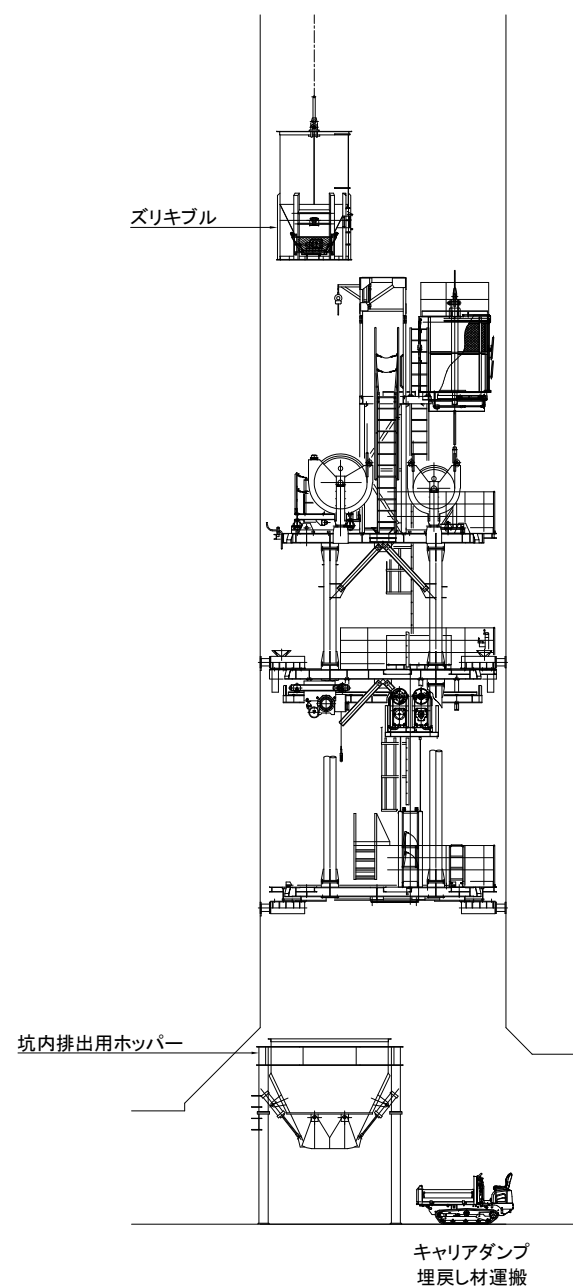
埋め戻し作業機械編成概念図
(深度400m, 300mステージ)
(主立坑側) S=図示

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

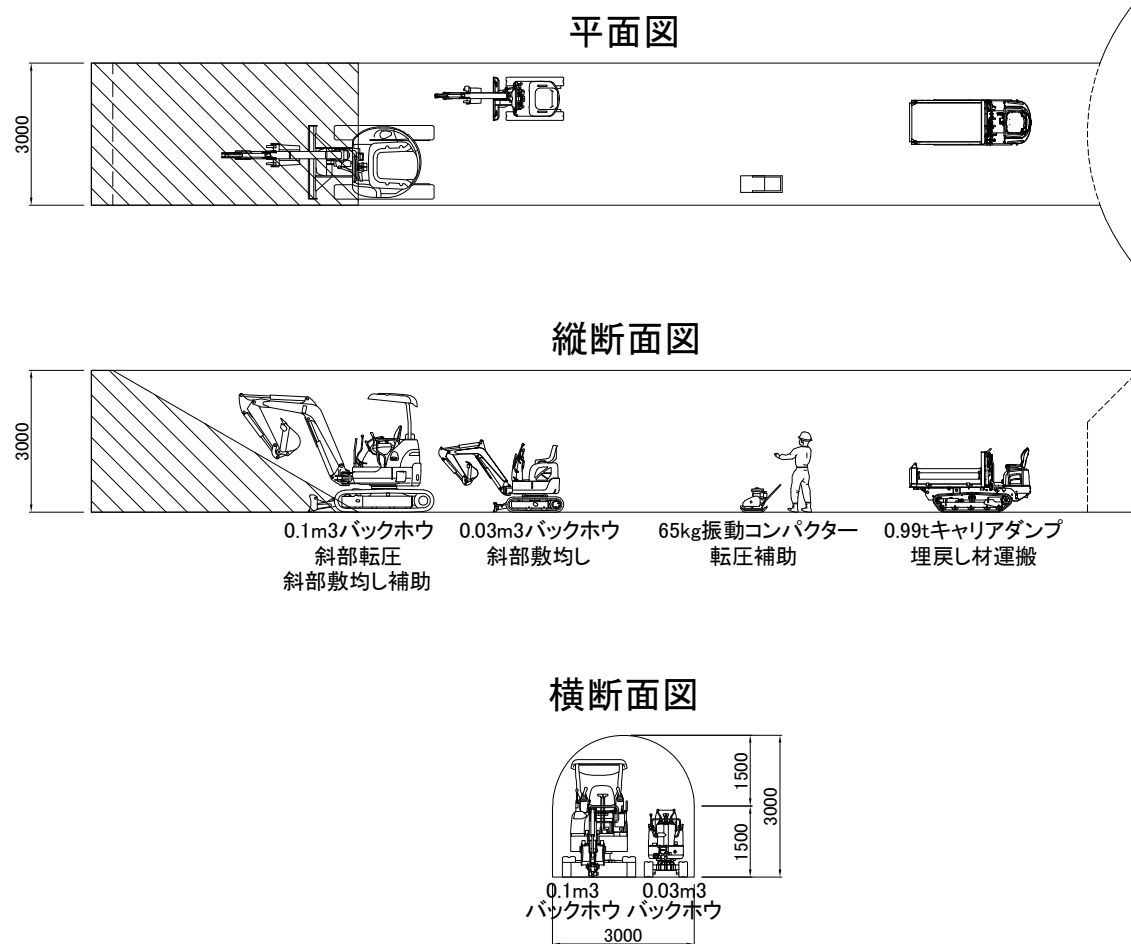
種別 No. 166 令和元年9月

埋め戻し作業機械編成概念図
(深度200m, 100mステージ)

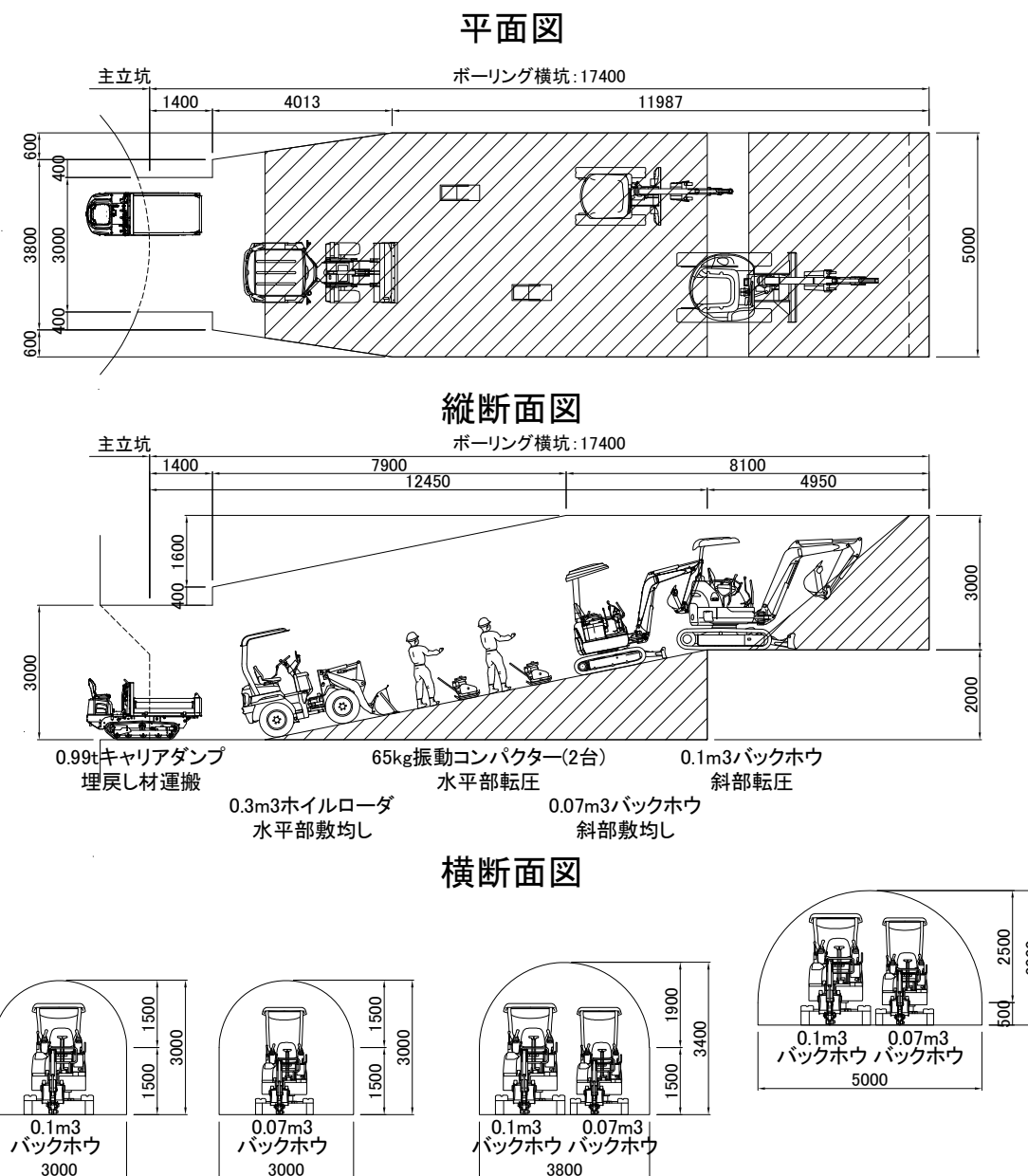
埋め戻し材投入状況 S=1/100



予備ステージ S=1/80



ボーリング横坑 S=1/80
(深度200m)



国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

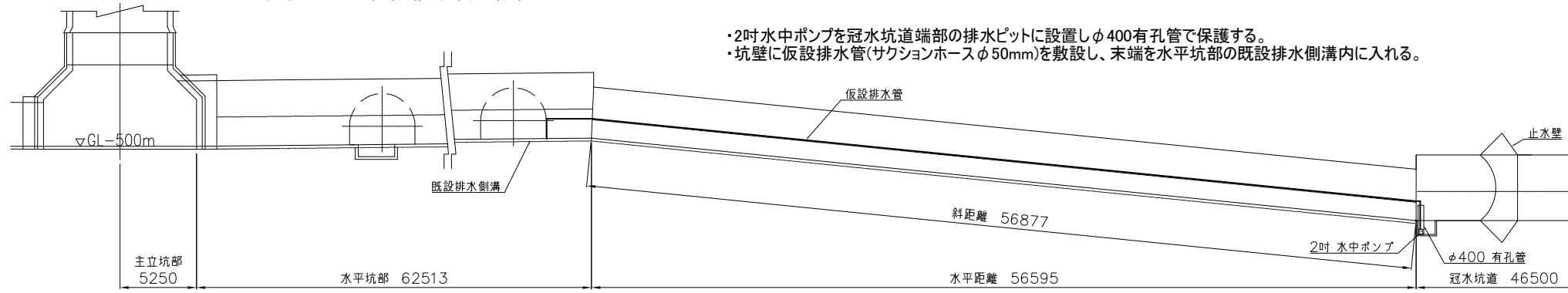
埋め戻し作業機械編成概念図
(深度200m, 100mステージ)
(主立坑側) S=図示

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

種別 No. 167 令和元年9月

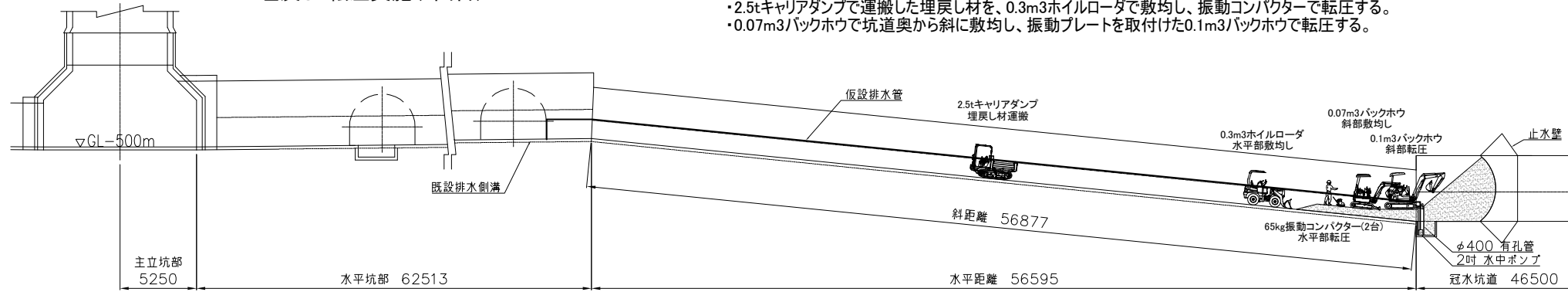
深度500m斜坑部埋め戻し作業手順図

STEP1 水中ポンプ・仮設排水管の設置



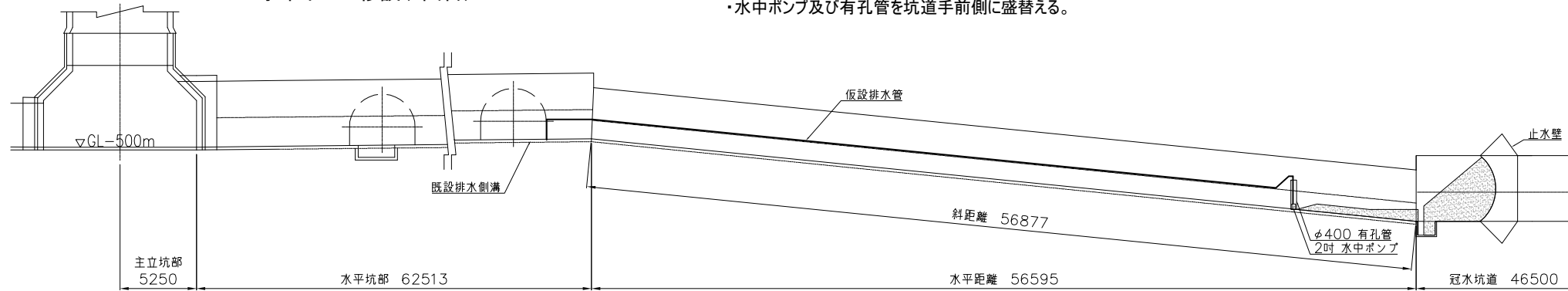
- ・2吋水中ポンプを冠水坑道端部の排水ピットに設置しφ400有孔管で保護する。
- ・坑壁に仮設排水管(サクシオンホースφ50mm)を敷設し、末端を水平坑部の既設排水側溝内に入れる。

STEP2 埋戻し・転圧実施(1回目)



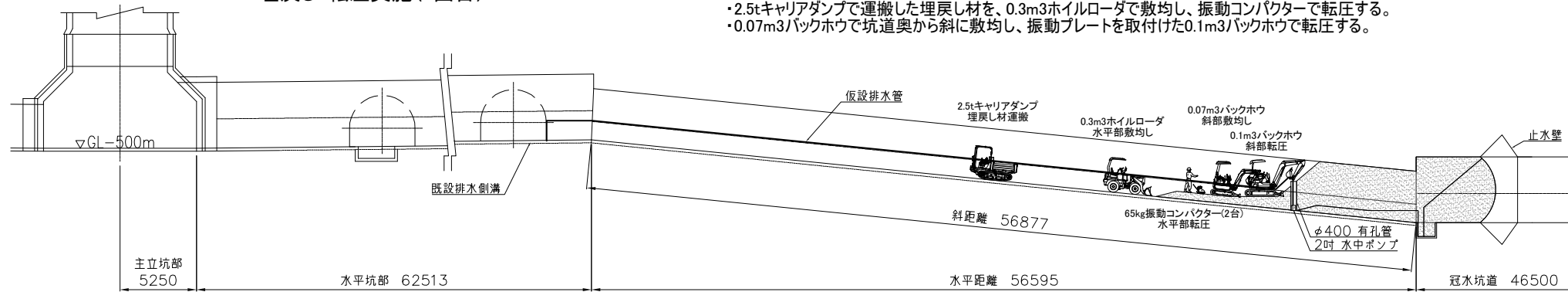
- ・2.5tキャリアダンプで運搬した埋戻し材を、0.3m3ホイールローダで敷均し、振動コンパクターで転圧する。
- ・0.07m3バックホウで坑道奥から斜に敷均し、振動プレートを取付けた0.1m3バックホウで転圧する。

STEP3 水中ポンプ移設(1回目)



- ・水中ポンプ及びび有孔管を坑道手前側に盛替える。

STEP4 埋戻し・転圧実施(2回目)



- ・2.5tキャリアダンプで運搬した埋戻し材を、0.3m3ホイールローダで敷均し、振動コンパクターで転圧する。
- ・0.07m3バックホウで坑道奥から斜に敷均し、振動プレートを取付けた0.1m3バックホウで転圧する。

※ 水中ポンプ移設と埋戻し・転圧を繰り返して、斜坑部を埋め戻す

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

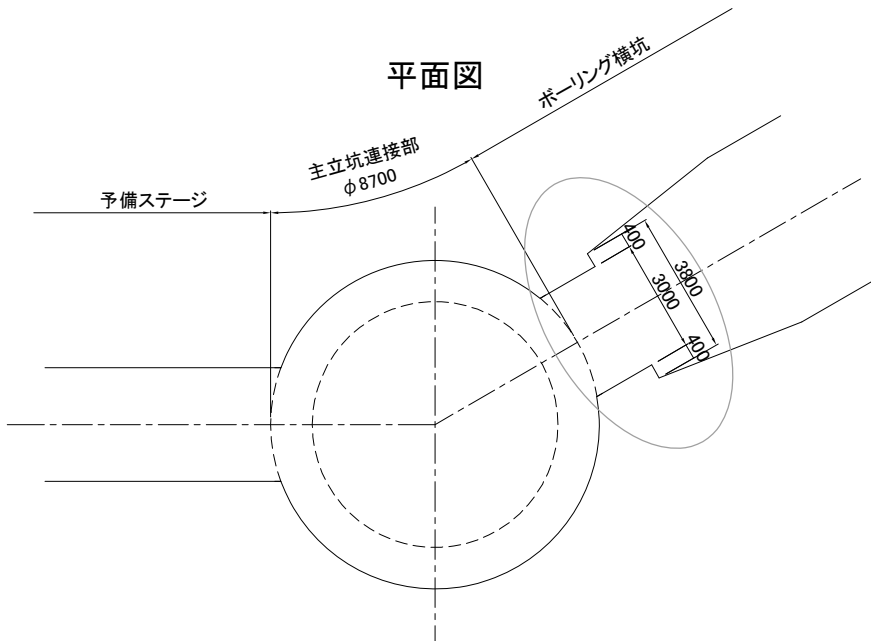
深度500m斜坑部
埋め戻し作業手順図
(主立坑側) S=1/200

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

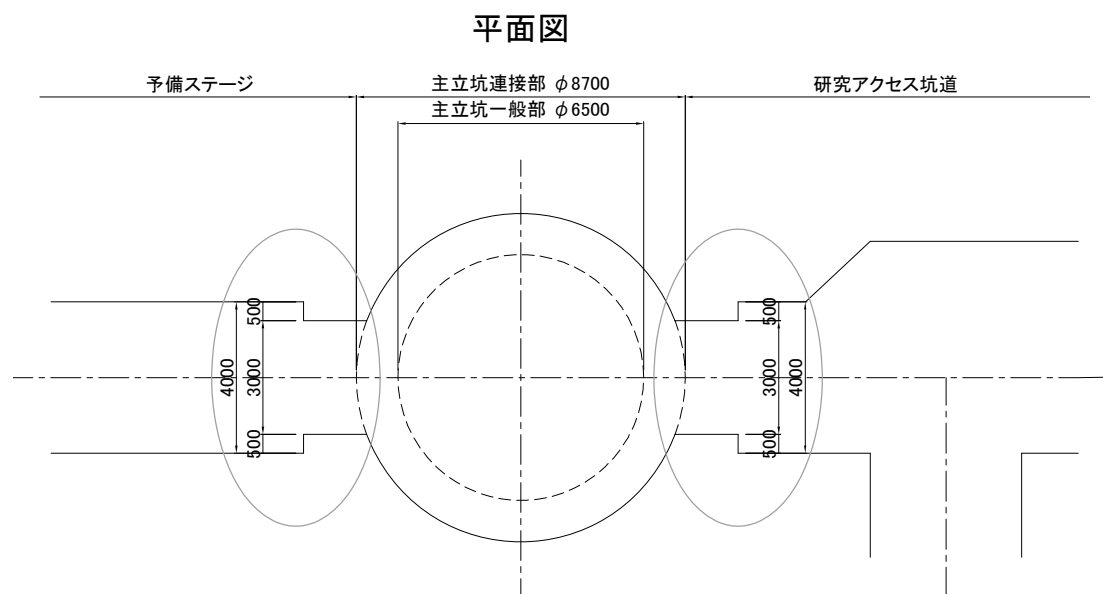
種別 No. 168 令和元年9月

覆工コン段差発生箇所位置図

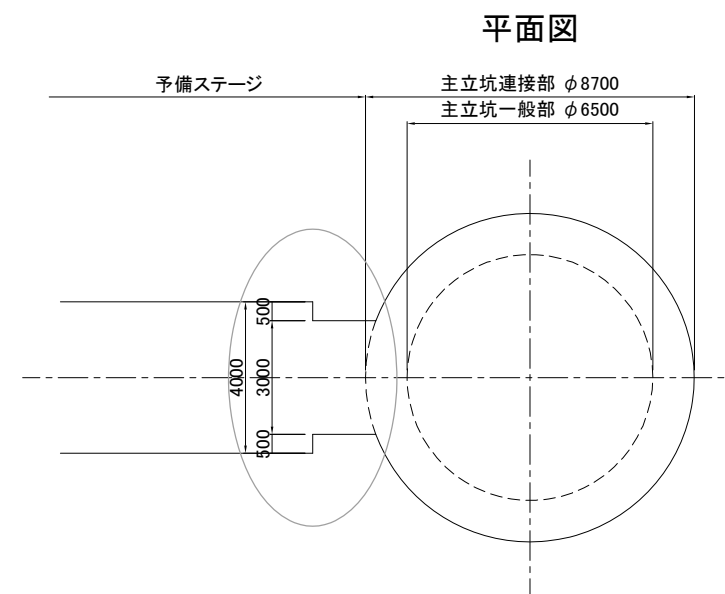
深度200m



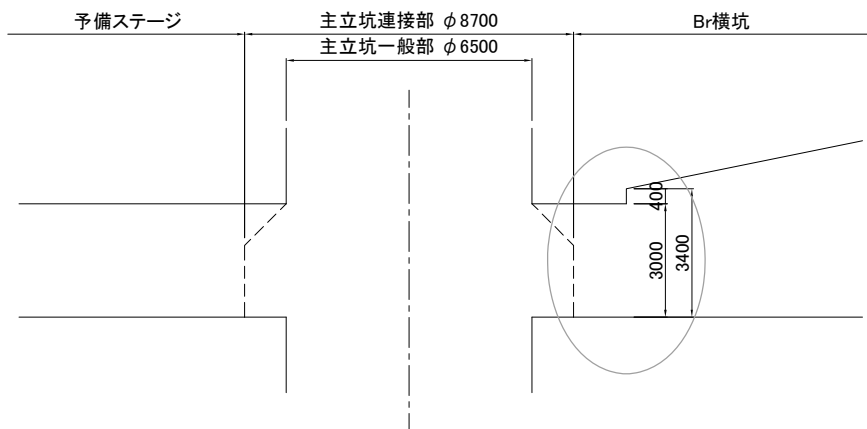
深度300m



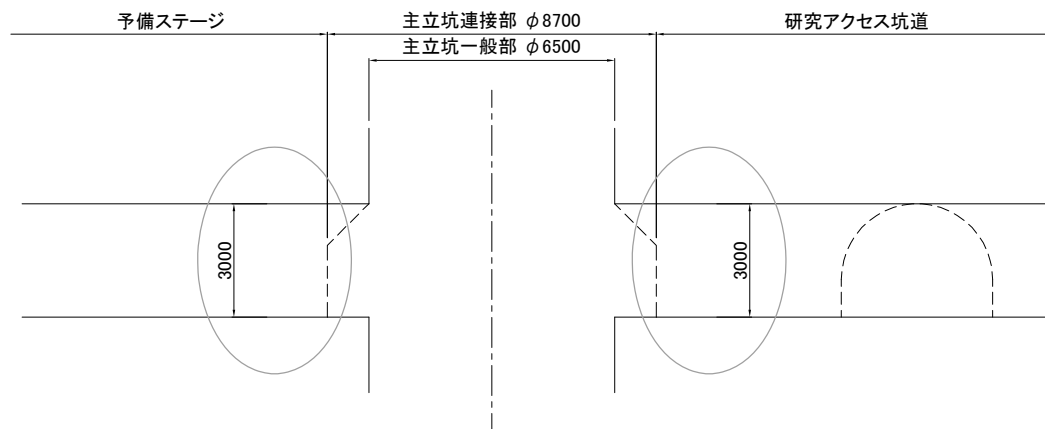
深度400m



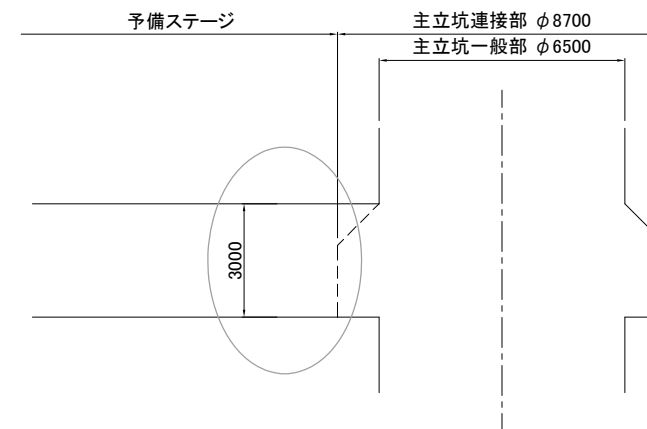
縦断面図



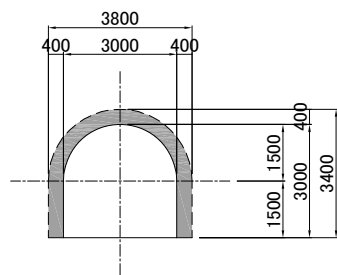
縦断面図



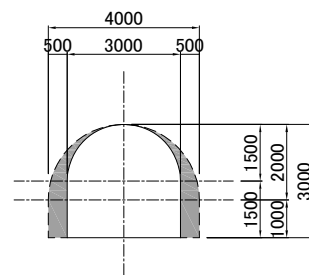
縦断面図



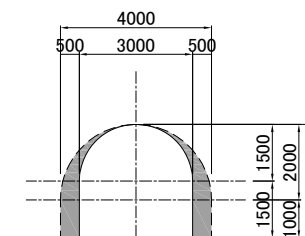
横断面図



横断面図



横断面図



※研究アクセス坑道側の現地写真では、天端も段差あり

凡例

○ : 覆工コンクリートによる段差発生箇所

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

覆工コン段差発生箇所位置図

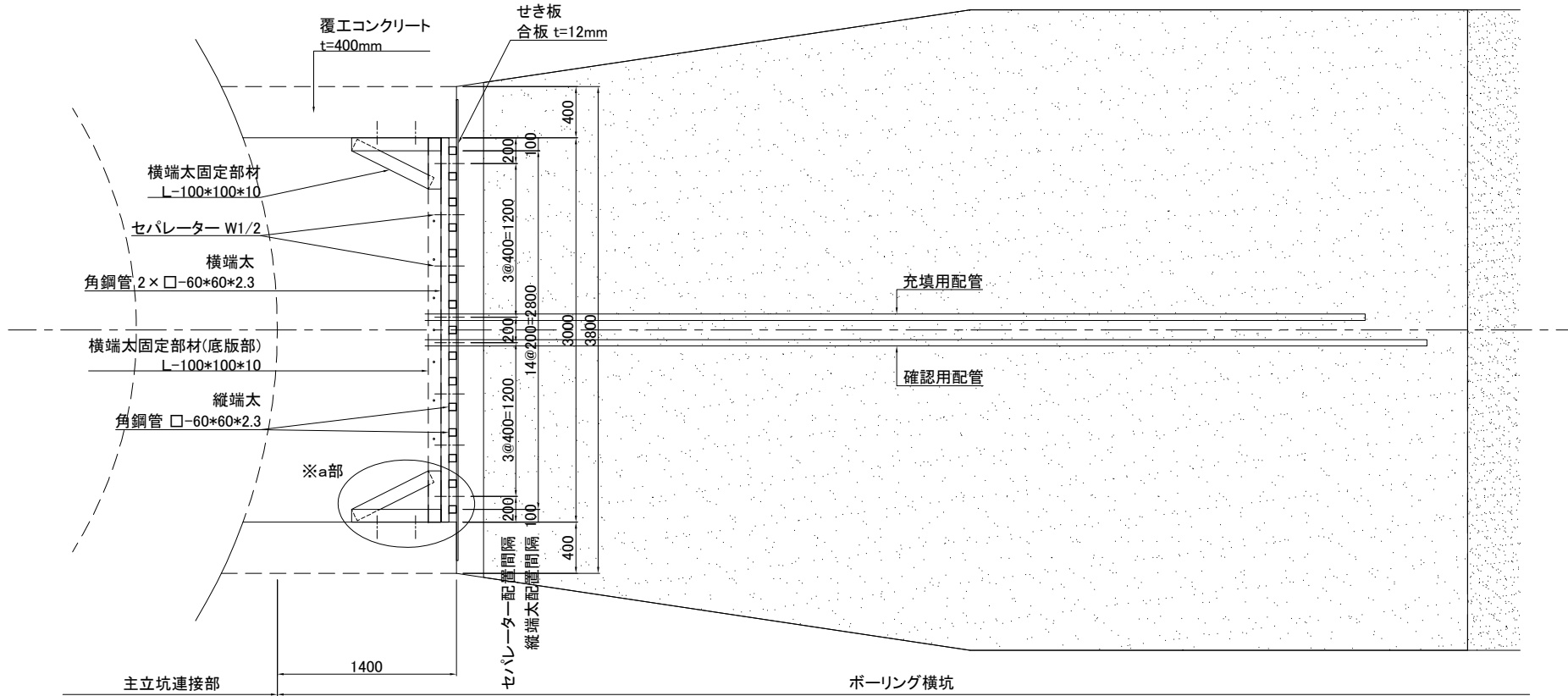
S=1/100

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

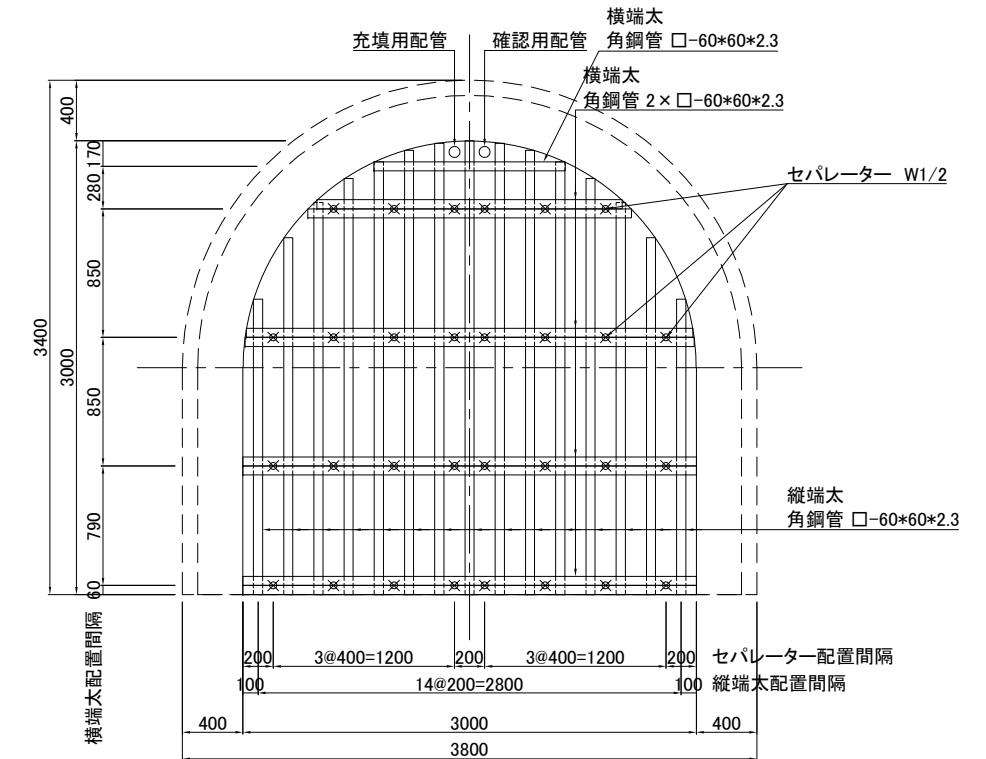
種別 No. 169 令和元年9月

覆工コン段差部充填工型枠設置図
(深度200mボーリング横坑)

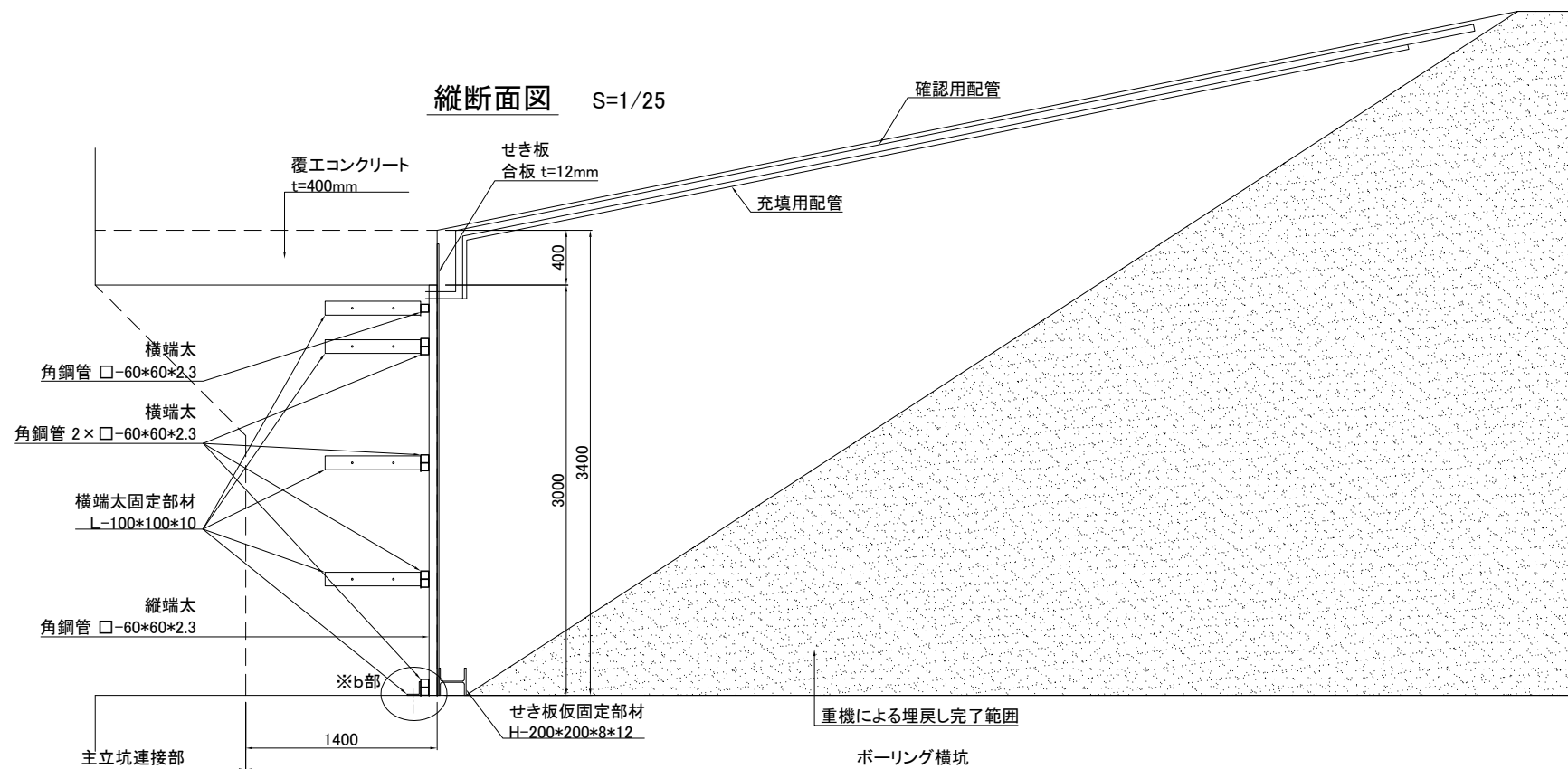
平面図 S=1/25



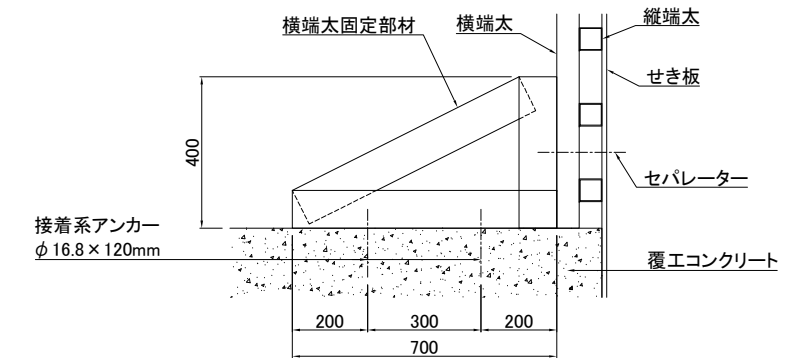
横断面図 S=1/25



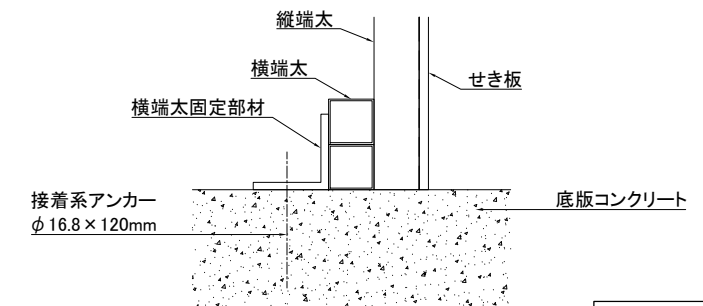
縦断面図 S=1/25



a部詳細 S=1/10



b部詳細 S=1/5



施工手順

- せき板 (合板 t=12mm) には、あらかじめ作業員が出入りできる開口を作成しておく。せき板を所定の位置にセットし、覆工コンクリート段差部にコンクリート釘等で仮固定する。
- 水平坑道側の充填用配管、確認用配管をせき板まで設置する。せき板の合わせ目や覆工コンクリートとの隙間等の止水を実施し、最後に開口部を閉じる。
- 縦端太 (角鋼管 □-60*60*2.3) を配置後、横端太 (角鋼管 2×□-60*60*2.3) を配置し、セパレーターで固定する。
- 横端太固定部材 (L-100*100*10) を覆工コンまたは底版コンとアンカーボルトで固定し、横端太と溶接して固定する。
- 立坑側に圧送ポンプを設置し、配管を接続する。

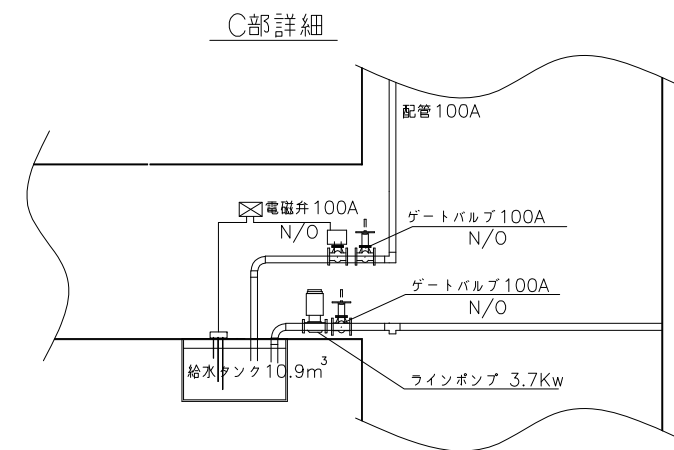
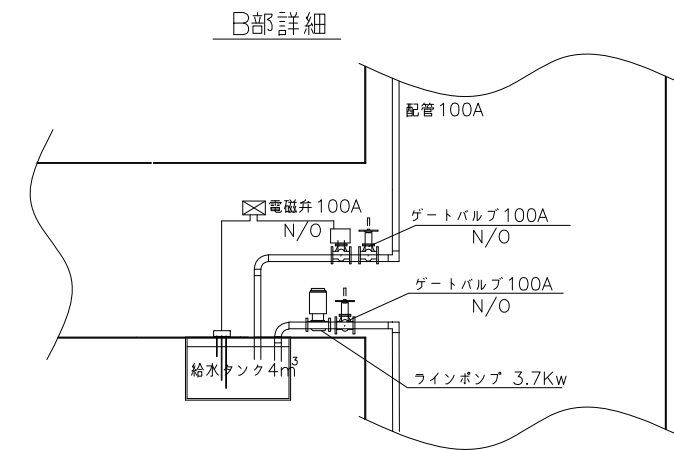
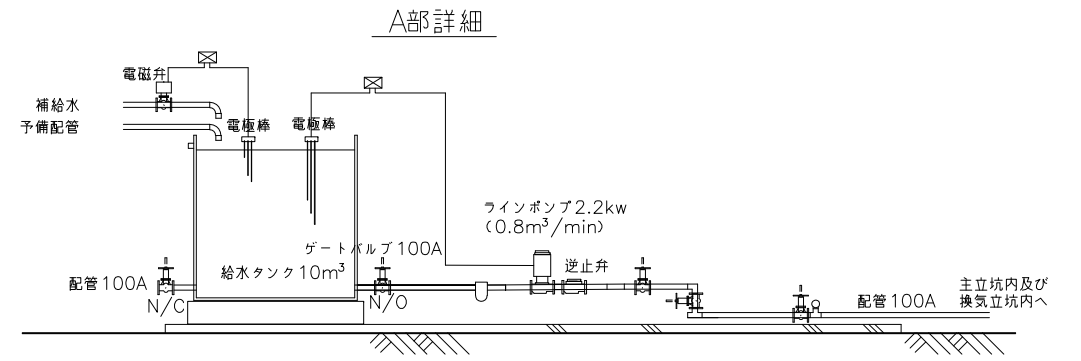
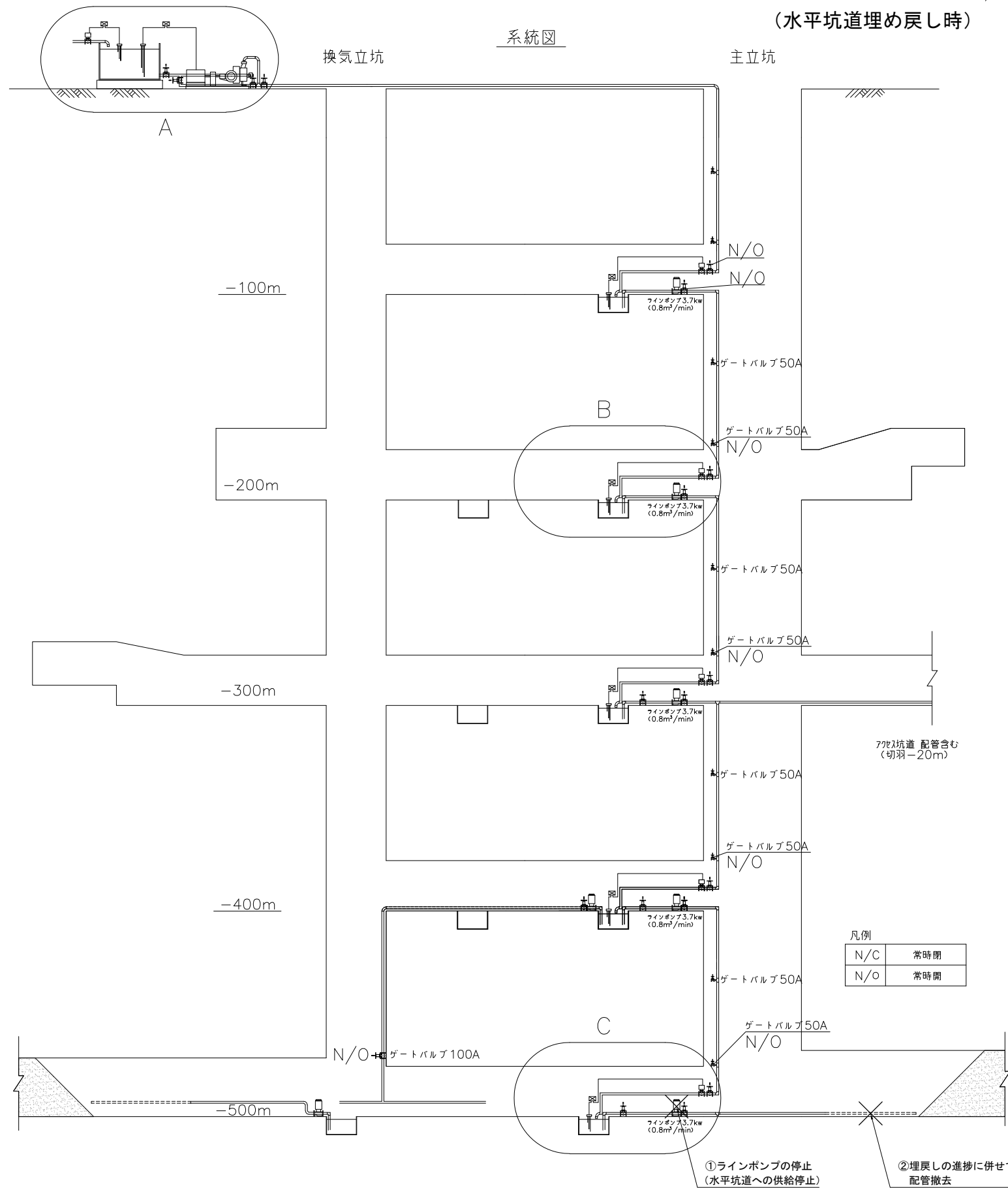
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋戻し等事業

覆工コン段差部充填工型枠設置図
(深度200mボーリング横坑)

S=図示

確認
種別
No. 170
令和元年9月

給水設備 撤去手順図 (1/3)
(水平坑道埋め戻し時)



坑内給水設備仕様

	台数	仕様
給水ポンプ	6*	3.7kwインラインポンプ モートル形式 全閉屋外形 300L/min 42.5m 揚程時

*) BI区所掌 1台 含む

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

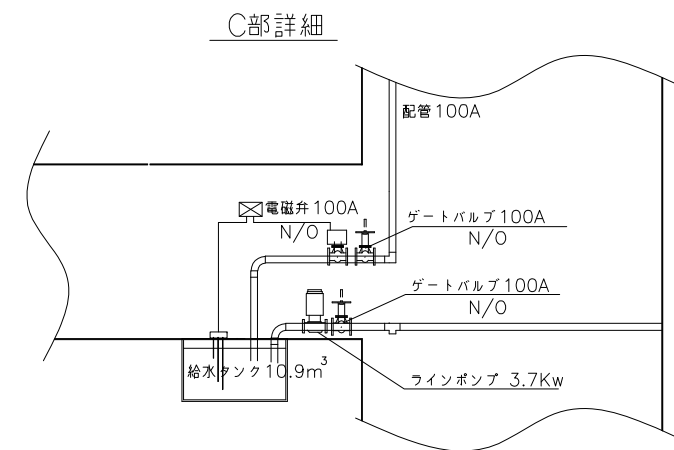
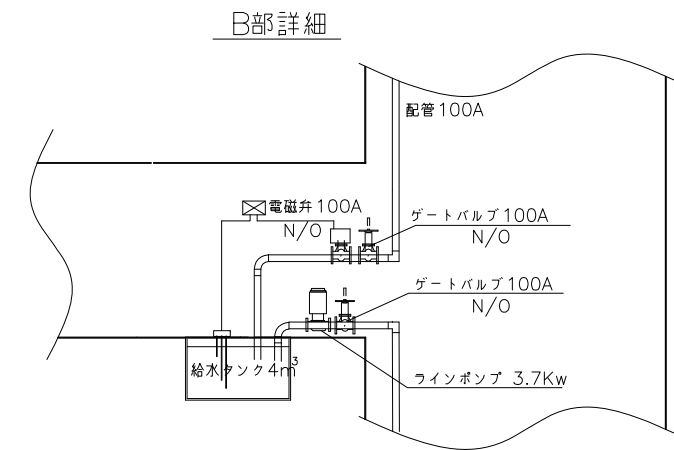
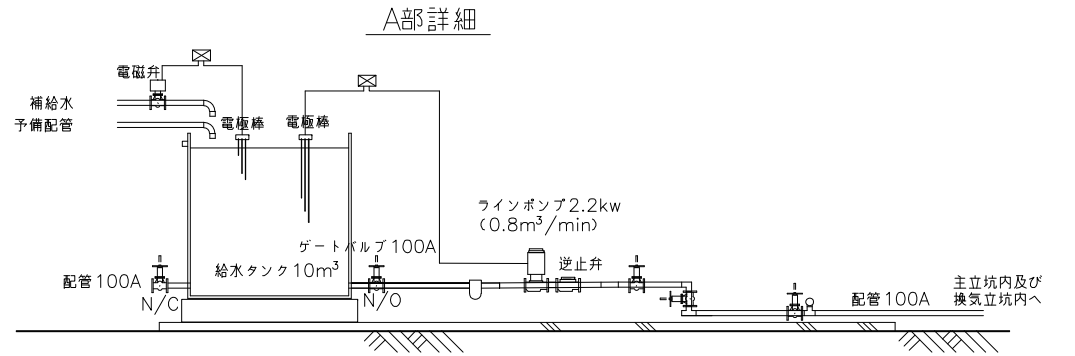
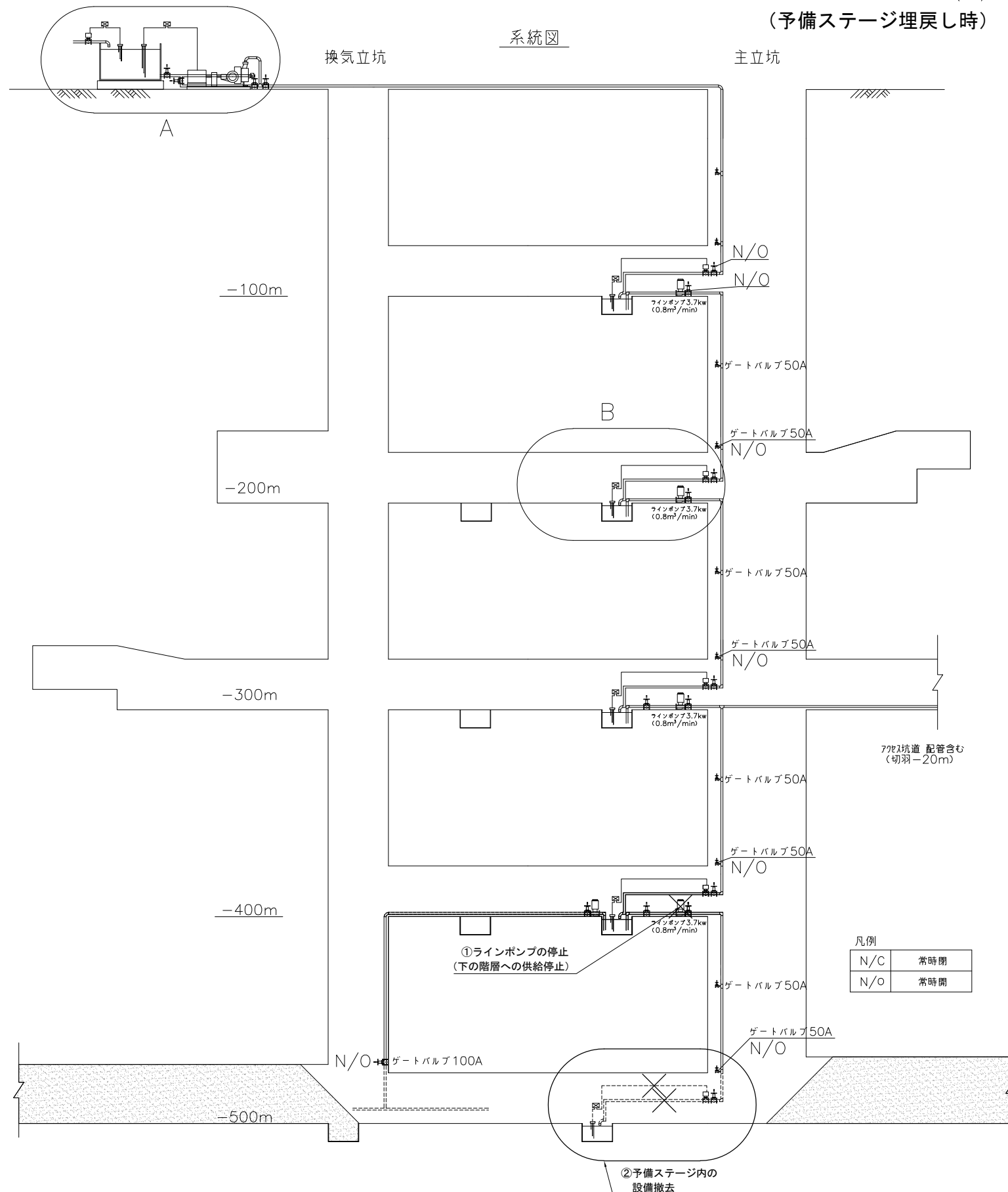
給水設備 撤去手順図(1/3)
(水平坑道埋戻し時)
(主立坑側)

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

種別 No. 171 令和元年9月

給水設備 撤去手順図(2/3)

(予備ステージ埋戻し時)



坑内給水設備仕様

	台数	仕様
給水ポンプ	6*	3.7kwインラインポンプ モートル形式 全閉屋外形 300L/min 42.5m 揚程時

※) BI区所掌 1台 含む

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋戻し等事業

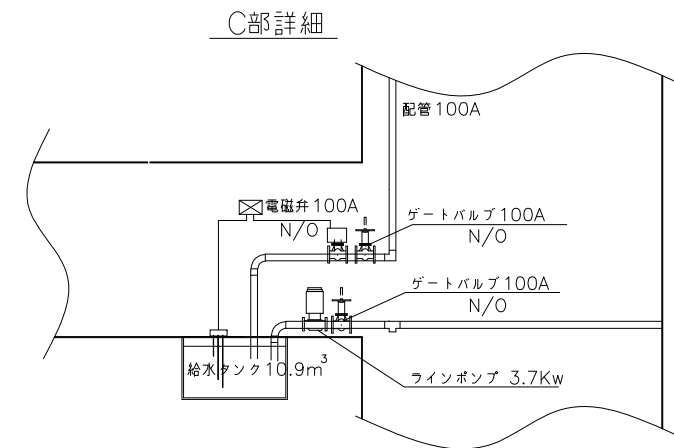
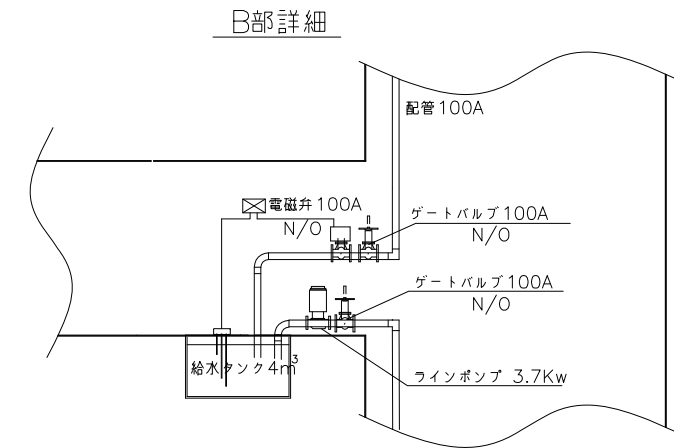
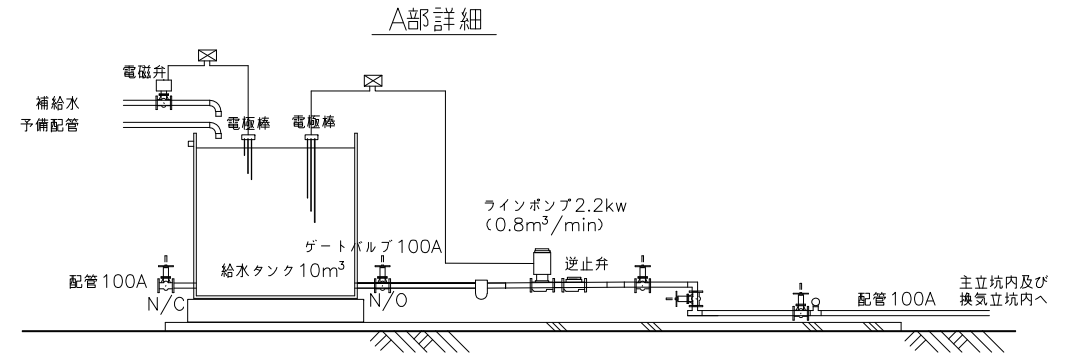
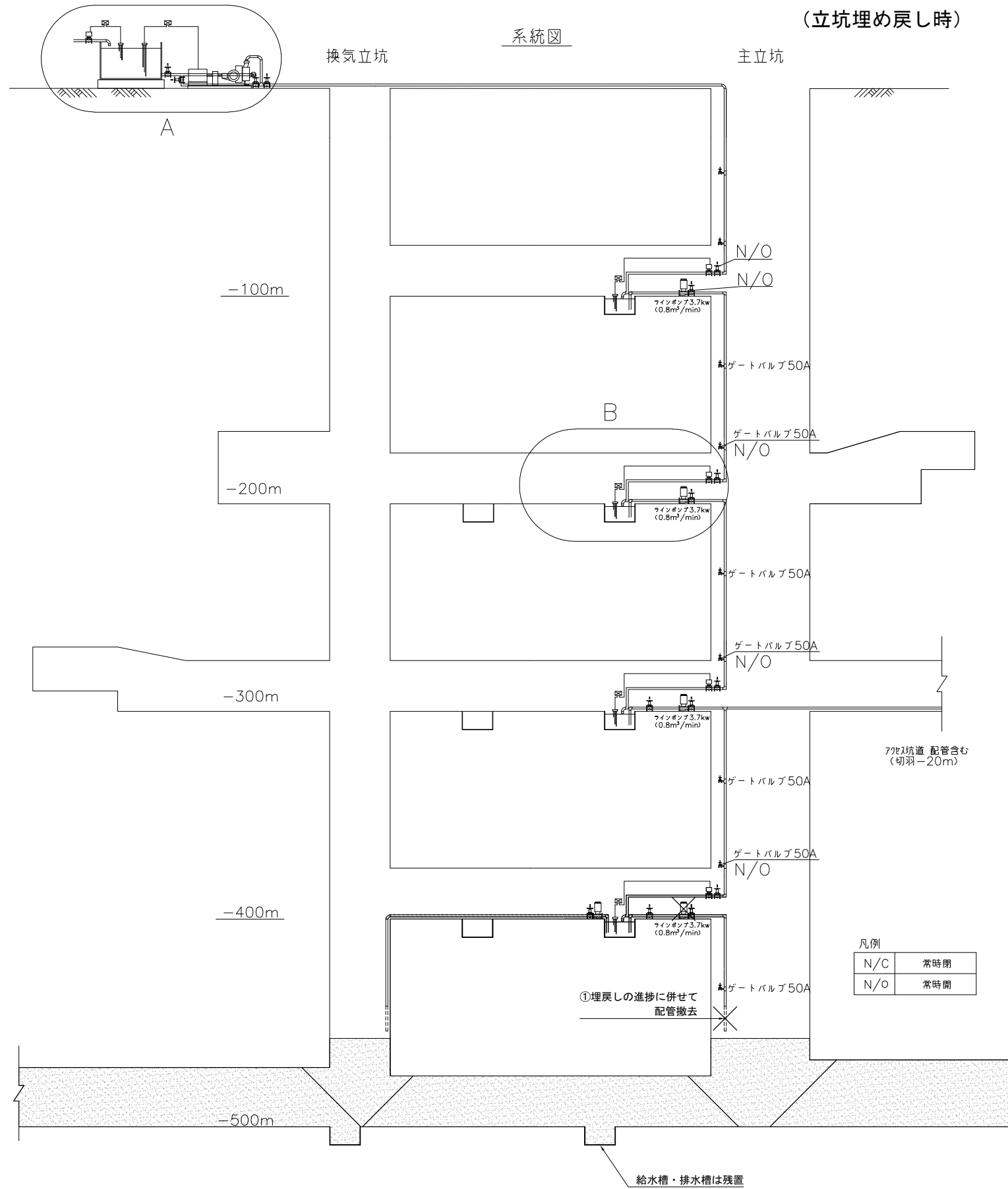
給水設備 撤去手順図(2/3)
(予備ステージ埋戻し時)
(主立坑側)

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

種別 No. 172 令和元年9月

給水設備 撤去手順図 (3/3)

(立坑埋め戻し時)



坑内給水設備仕様

	台数	仕様
給水ポンプ	6*	3.7kwインラインポンプ モートル形式 全閉屋外形 300L/min 42.5m 揚程時

※) BI区所掌 1台 含む

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

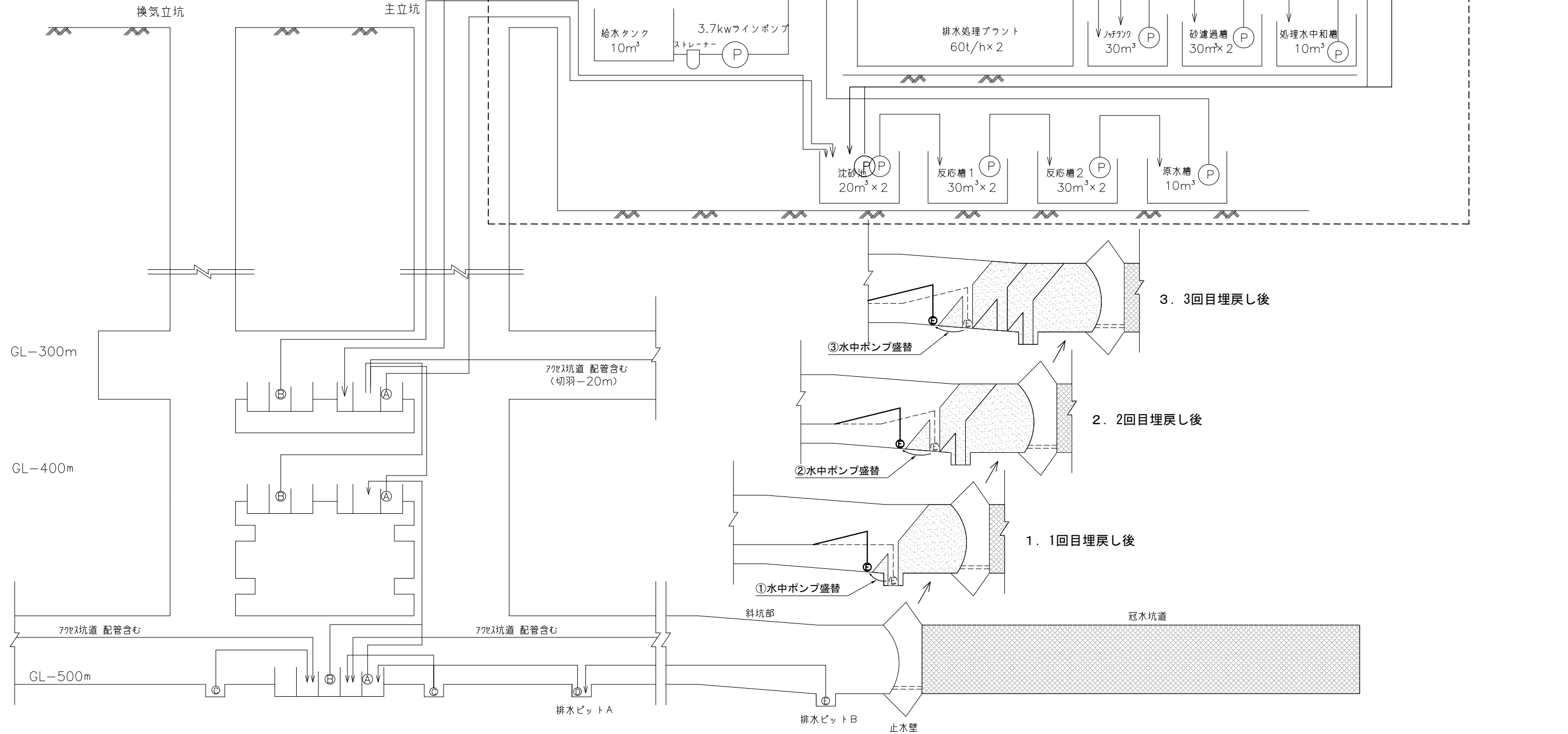
給水設備 撤去手順図(3/3)
(立坑埋戻し時)
(主立坑側)

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

種別 No. 173 令和元年9月

排水設備 撤去手順図 (2/5)

(斜坑部埋戻し時)



排水設備仕様

記号	名称	参考仕様	台数	用途
Ⓐ	超高揚程水中ポンプ	110kw 2.5m³/min -140m/台	5	工事用水・湧水排水(2.4t/min) 150A管使用
Ⓑ	超高揚程水中ポンプ	110kw 2.5m³/min -140m/台	5	工事用水・湧水排水(予備) 150A管使用
Ⓒ	切羽水中ポンプ	1.5kw 0.2m³/min	1	工事用水・湧水排水(0.5t/min) 50A管使用
Ⓓ	排水ピットA用 水中ポンプ	2.2kw 0.2m³/min	2	工事用水・湧水排水(0.5t/min) 50A管使用
Ⓔ	排水ピットB用 水中ポンプ	2.2kw 0.2m³/min	2	工事用水・湧水排水(0.5t/min) 50A管使用

排水設備仕様

記号	名称	参考仕様	台数	用途
Ⓕ	冠水坑道排水用 水中ポンプ	2インチ	1	湧水排水(仮設)
Ⓖ	冠水坑道排水用 水中ポンプ	2インチ	1	湧水排水(仮設)
ⓧ	ボールバルブ(支給品)	5 MP a	1	排水試験用

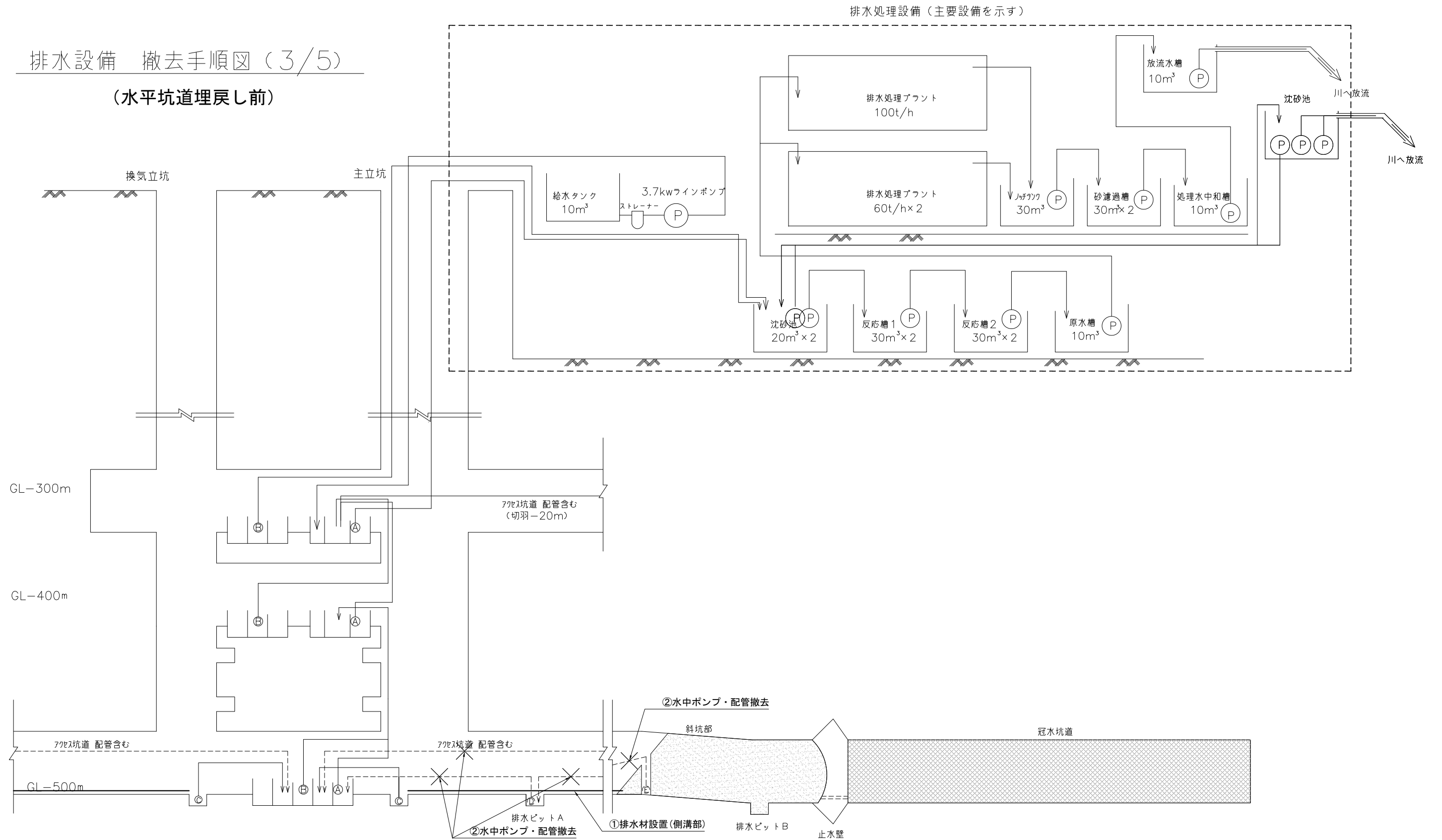
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋戻し等事業

排水設備 撤去手順図(1/4)
(斜坑部埋戻し時)
(主立坑側)

確認
種別
No. 174
令和元年9月

排水設備 撤去手順図 (3/5)

(水平坑道埋戻し前)



排水設備仕様

記号	名称	参考仕様	台数	用途
Ⓐ	超高揚程水中ポンプ	110kw 2.5m³/min -140m/台	5	工事用水・湧水排水(2.4t/min) 150A管使用
Ⓑ	超高揚程水中ポンプ	110kw 2.5m³/min -140m/台	5	工事用水・湧水排水(予備) 150A管使用
Ⓒ	切羽水中ポンプ	1.5kw 0.2m³/min	1	工事用水・湧水排水(0.5t/min) 50A管使用
Ⓓ	排水ピットA用 水中ポンプ	2.2kw 0.2m³/min	2	工事用水・湧水排水(0.5t/min) 50A管使用
Ⓔ	排水ピットB用 水中ポンプ	2.2kw 0.2m³/min	2	工事用水・湧水排水(0.5t/min) 50A管使用

排水設備仕様

記号	名称	参考仕様	台数	用途
Ⓕ	冠水坑道排水用 水中ポンプ	2インチ	1	湧水排水(仮設)
Ⓖ	冠水坑道排水用 水中ポンプ	2インチ	1	湧水排水(仮設)
ⓧ	ボールバルブ(支給品)	5 MP a	1	排水試験用

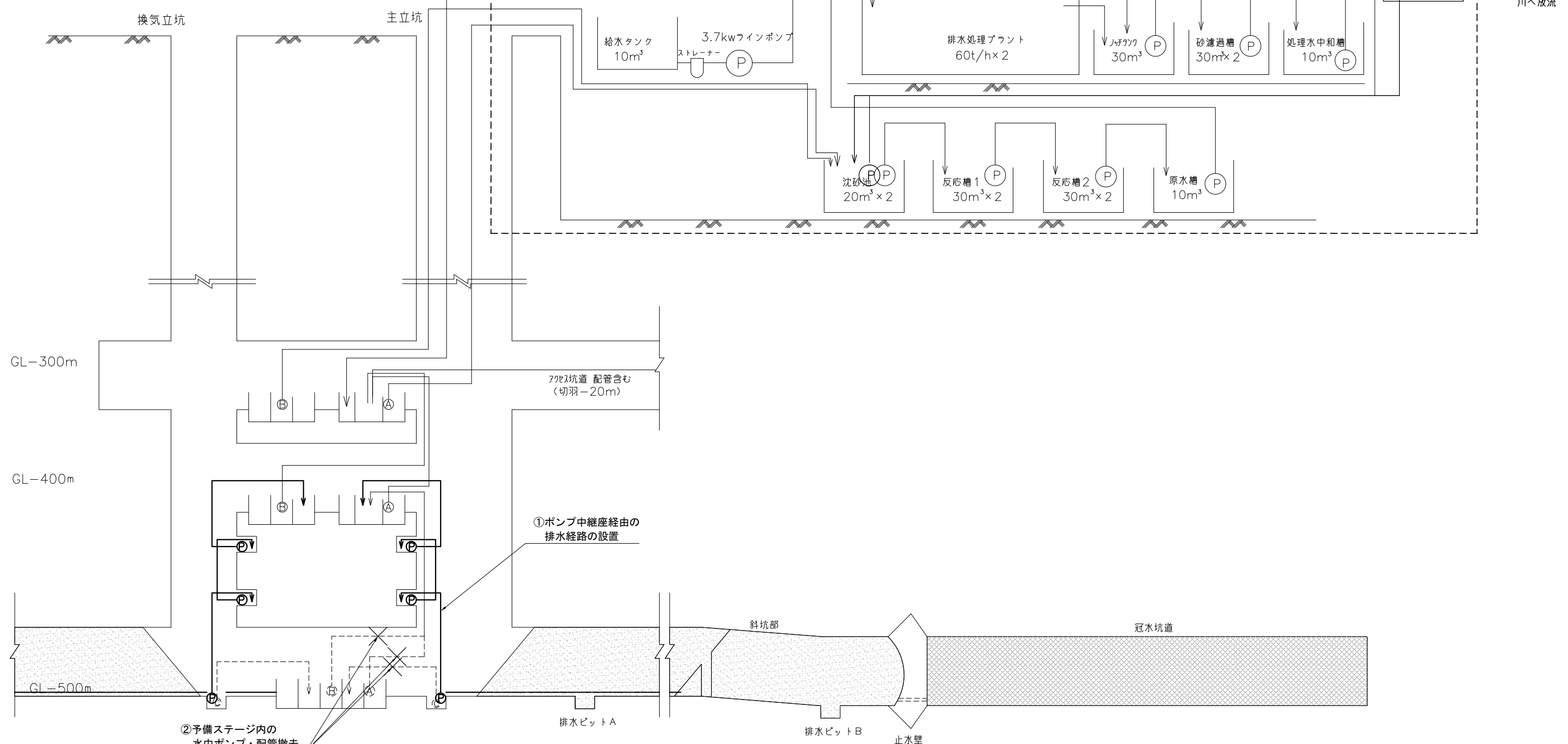
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋戻し等事業

排水設備 撤去手順図(2/4)
(水平坑道埋戻し前)
(主立坑側)

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター
種別 No. 175 令和元年9月

排水設備 撤去手順図 (4/5)

(予備ステージ埋戻し前)



排水設備仕様

記号	名称	参考仕様	台数	用途
Ⓐ	超高揚程水中ポンプ	110kw 2.5m ³ /min -140m/台	5	工事用水・湧水排水(2.4t/min) 150A管使用
Ⓑ	超高揚程水中ポンプ	110kw 2.5m ³ /min -140m/台	5	工事用水・湧水排水(予備) 150A管使用
Ⓒ	切羽水中ポンプ	1.5kw 0.2m ³ /min	1	工事用水・湧水排水(0.5t/min) 50A管使用
Ⓓ	排水ピットA用 水中ポンプ	2.2kw 0.2m ³ /min	2	工事用水・湧水排水(0.5t/min) 50A管使用
Ⓔ	排水ピットB用 水中ポンプ	2.2kw 0.2m ³ /min	2	工事用水・湧水排水(0.5t/min) 50A管使用

排水設備仕様

記号	名称	参考仕様	台数	用途
Ⓕ	冠水坑道排水用 水中ポンプ	2インチ	1	湧水排水(仮設)
Ⓖ	冠水坑道排水用 水中ポンプ	2インチ	1	湧水排水(仮設)
ⓧ	ボールバルブ(支給品)	5 MP a	1	排水試験用

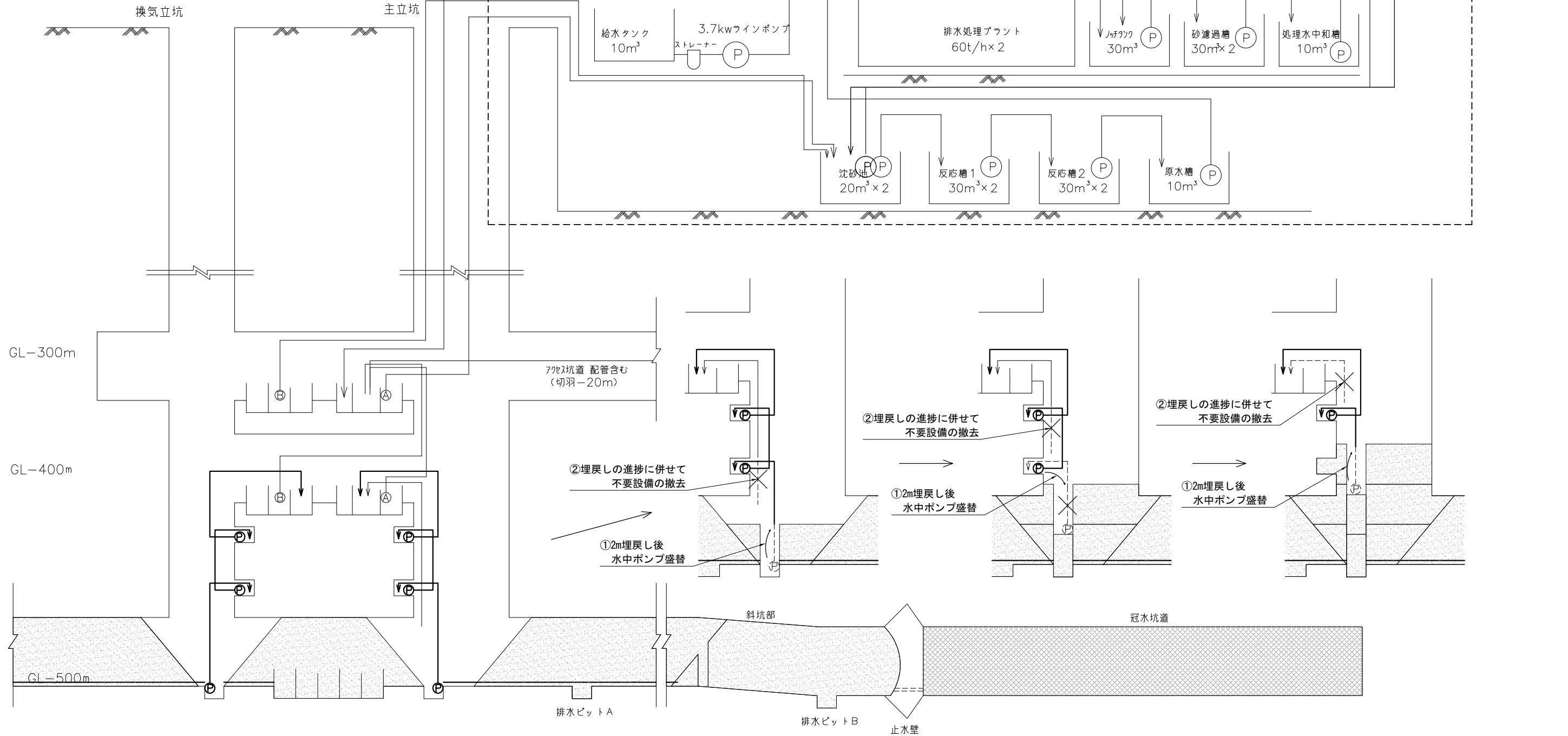
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋戻し等事業

排水設備 撤去手順図(3/4)
(予備ステージ埋戻し前)
(主立坑側)

排水設備 撤去手順図 (5/5)

(立坑埋戻し時)

排水処理設備 (主要設備を示す)



排水設備仕様

記号	名称	参考仕様	台数	用途
Ⓐ	超高揚程水中ポンプ	110kw 2.5m³/min -140m/台	5	工事用水・湧水排水(2.4t/min) 150A管使用
Ⓑ	超高揚程水中ポンプ	110kw 2.5m³/min -140m/台	5	工事用水・湧水排水(予備) 150A管使用
Ⓒ	切羽水中ポンプ	1.5kw 0.2m³/min	1	工事用水・湧水排水(0.5t/min) 50A管使用
Ⓓ	排水ピットA用 水中ポンプ	2.2kw 0.2m³/min	2	工事用水・湧水排水(0.5t/min) 50A管使用
Ⓔ	排水ピットB用 水中ポンプ	2.2kw 0.2m³/min	2	工事用水・湧水排水(0.5t/min) 50A管使用

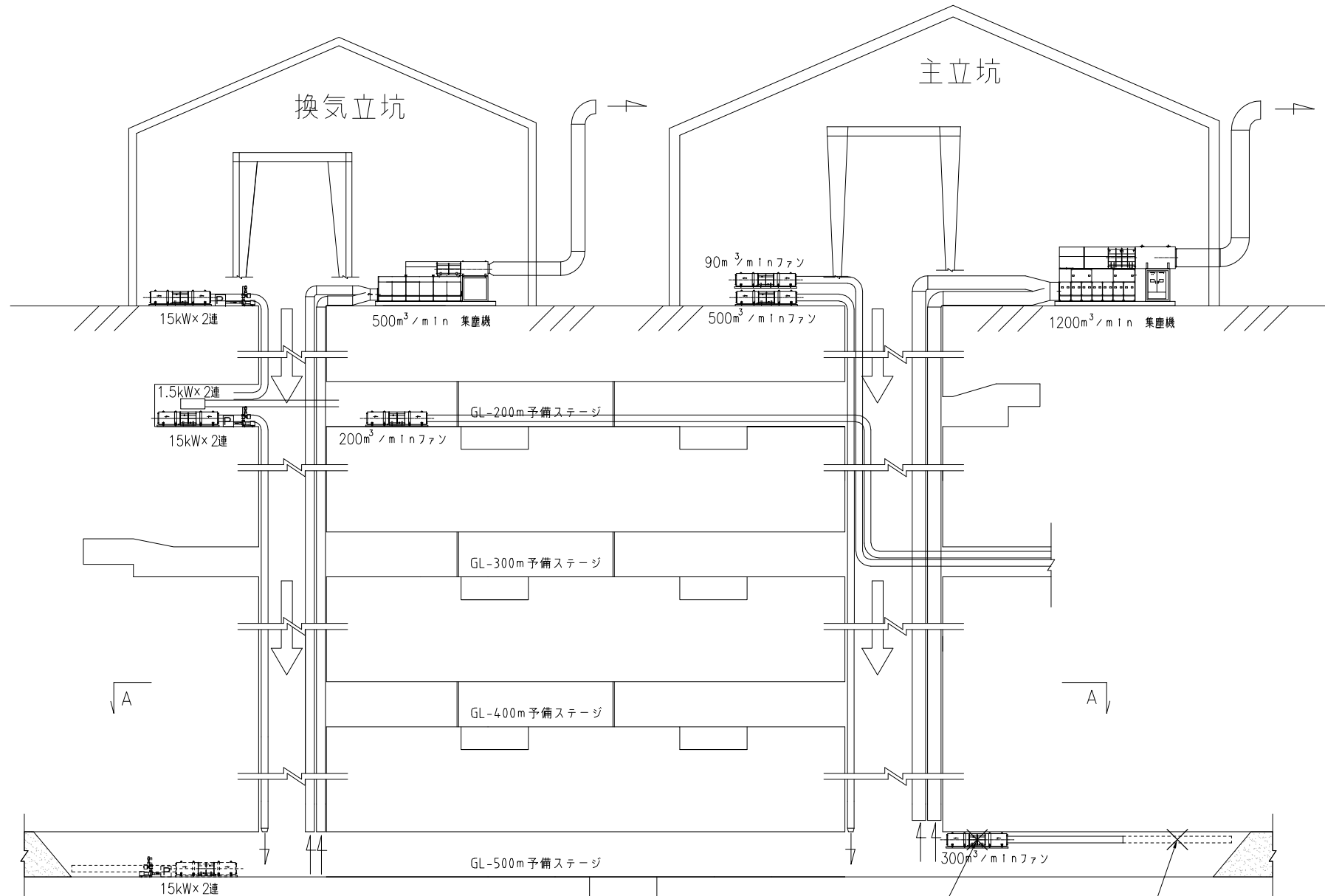
排水設備仕様

記号	名称	参考仕様	台数	用途
Ⓕ	冠水坑道排水用 水中ポンプ	2インチ	1	湧水排水(仮設)
Ⓖ	冠水坑道排水用 水中ポンプ	2インチ	1	湧水排水(仮設)
ⓧ	ボールバルブ(支給品)	5 MP a	1	排水試験用

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋戻し等事業

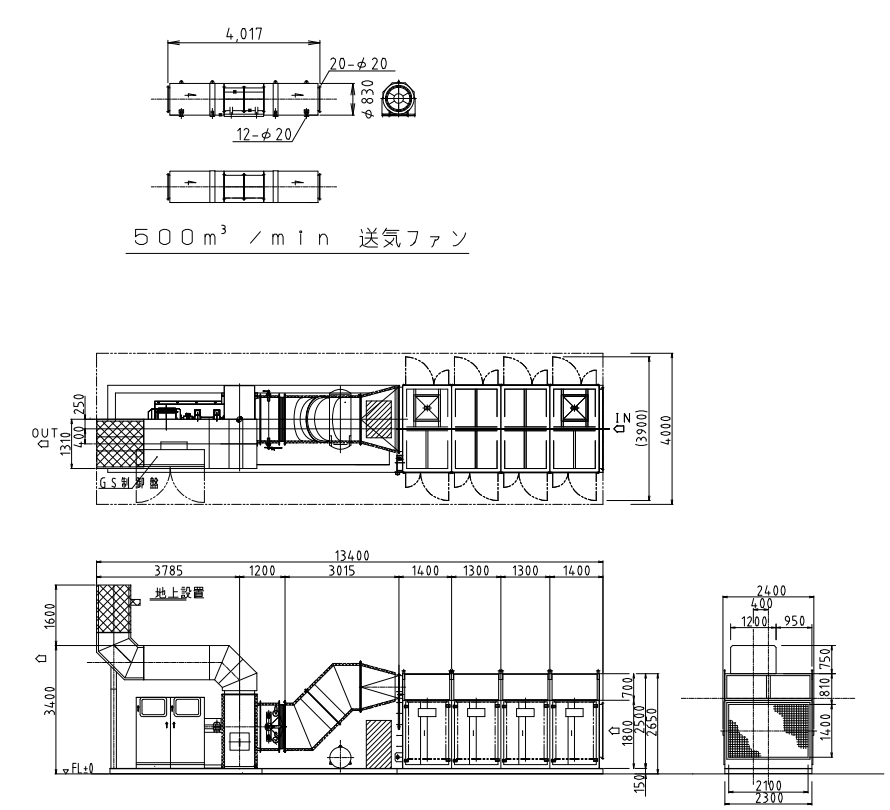
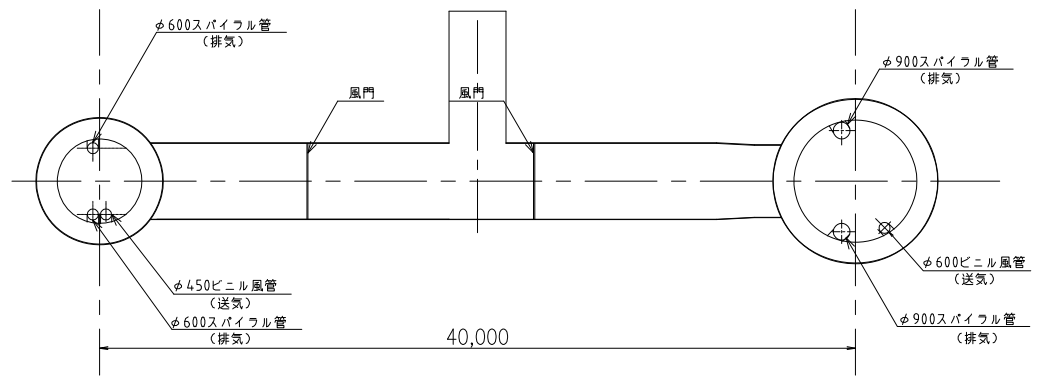
排水設備 撤去手順図(4/4)
(立坑埋戻し時)
(主立坑側)

確認
種別
No. 177
令和元年9月



②埋戻しの進捗に併せて送風機撤去
①埋戻しの進捗に併せて風管撤去

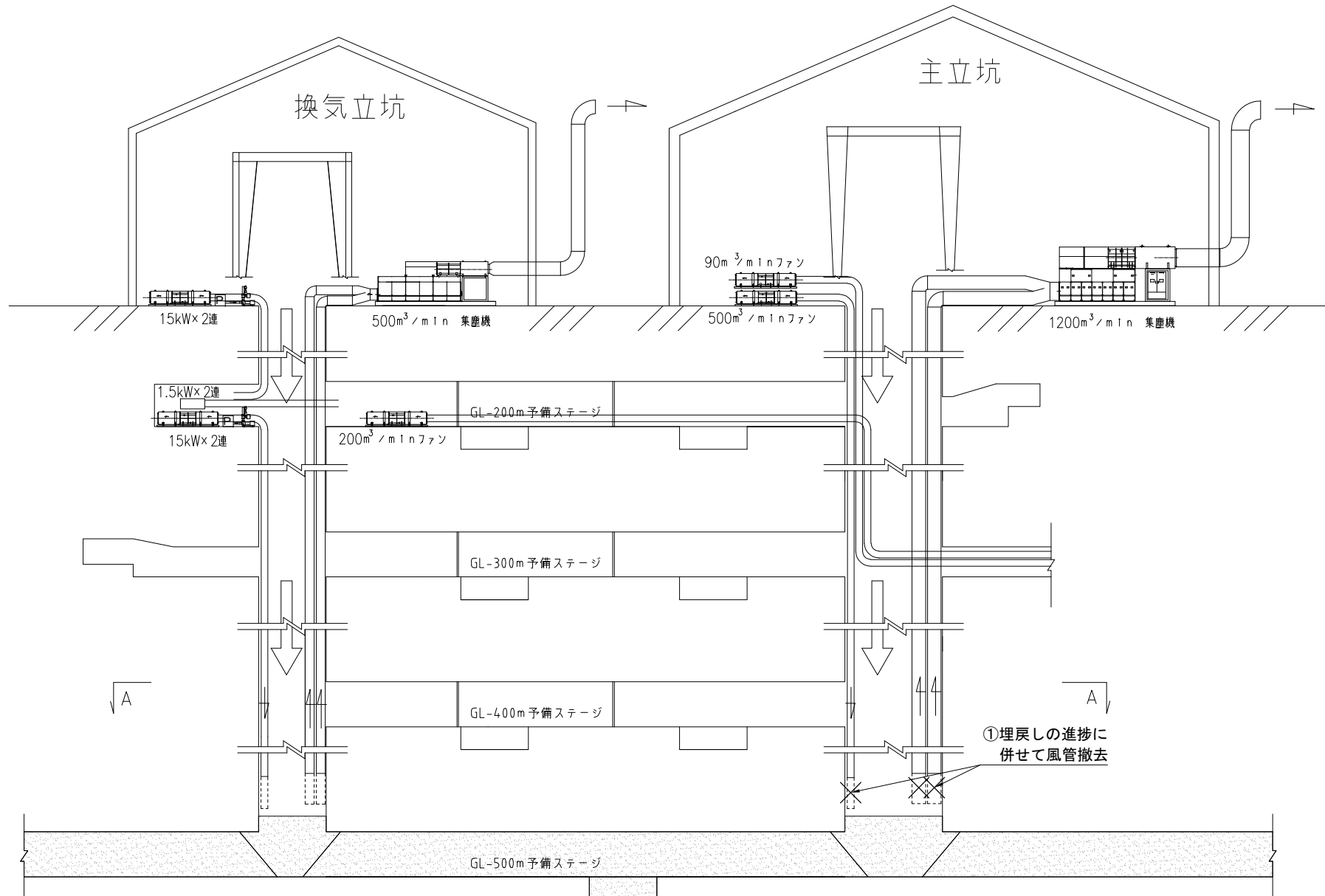
A-A S=1/200



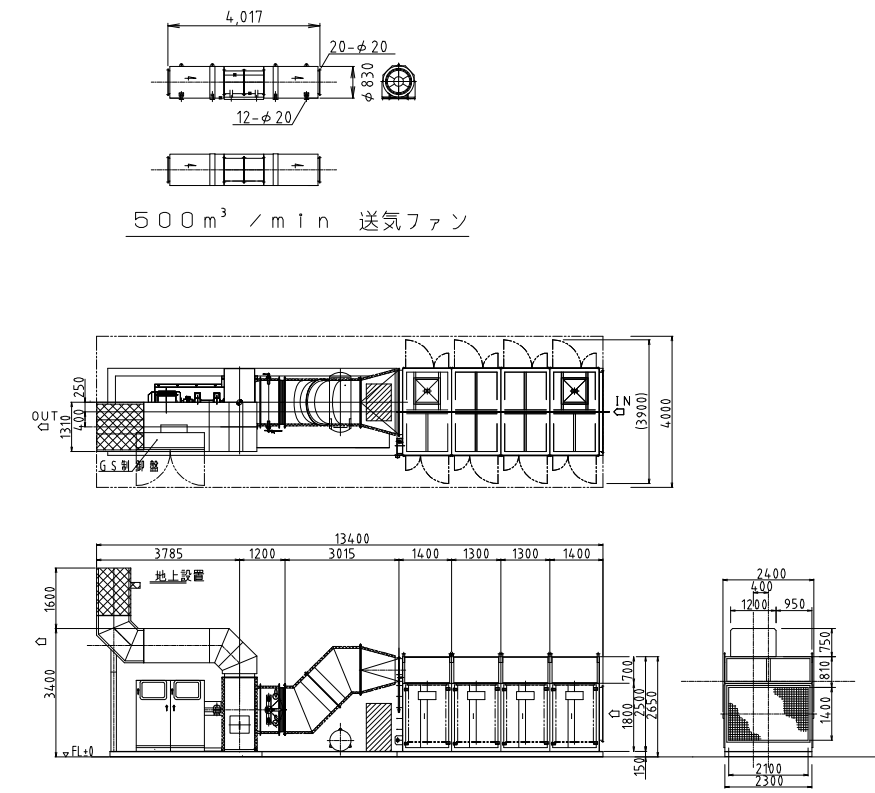
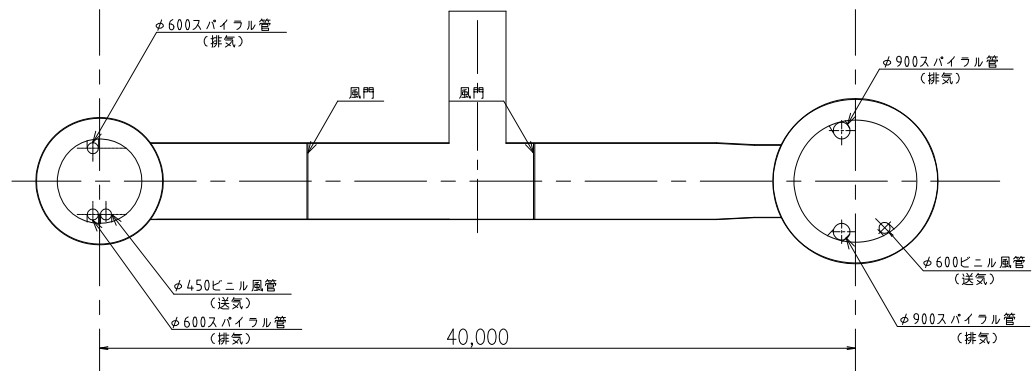
1200m³/min 集塵機 (坑口上にて使用時)

換気設備仕様

名称	参考仕様	台数
1200m³/min 集塵機	処理風量 : 1200m³/min x 4.9kPa (500mmAq) 清浄度 : 0.1mg/m³以下 電源 : AC440V 動力 : コントラファン 110kW コンプレッサー 3.7kW 総重量 : 15470kg	1
500m³/min 送気ファン	処理風量 : 500m³/min x 4.4kPa (450mmAq) 電源 : AC220V 15kW x 2連 総重量 : 1000kg	1
300m³/min 送気ファン	処理風量 : 300m³/min x 3.9kPa (400mmAq) 電源 : AC220V 15kW x 2連 総重量 : 700kg	1
90m³/min 送気ファン	処理風量 : 90m³/min x 0.44kPa (45mmAq) 電源 : AC220V 3.7kW 総重量 : 1400kg	1
200m³/min 送気ファン	処理風量 : 200m³/min x 0.78kPa (80mmAq) 電源 : AC200V 3.7kW 総重量 : 255kg	1



A-A S=1/200



1200m³/min 集塵機 (坑口上にて使用時)

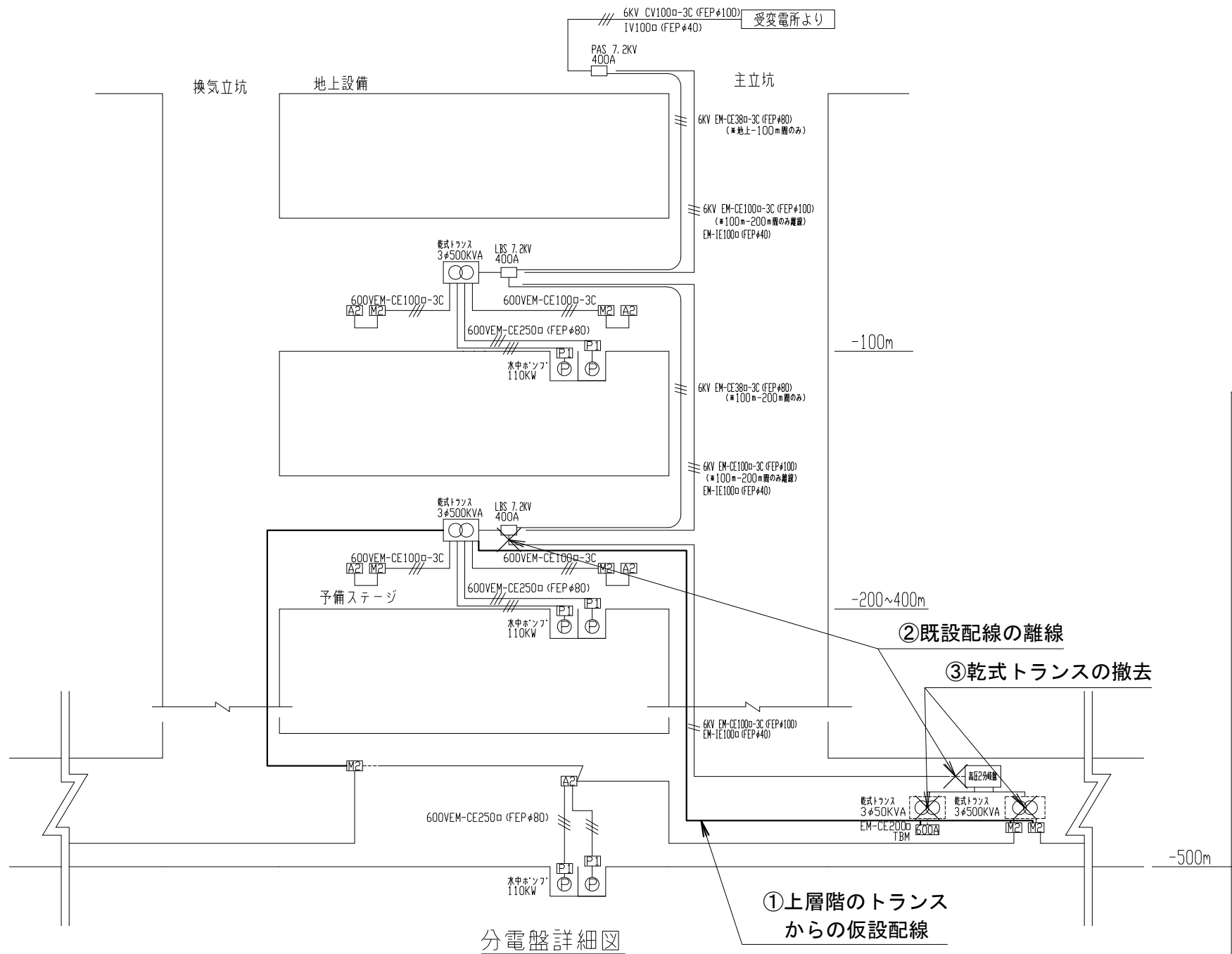
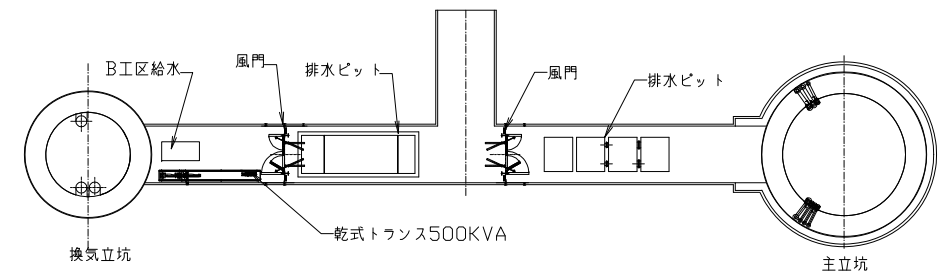
換気設備仕様

名称	参考仕様	台数
1200m³/min 集塵機	処理風量 : 1200m³/min × 4.9kPa (500mmAq) 清浄度 : 0.1mg/m³以下 電源 : AC440V 動力 : コントラファン 110kW コンプレッサー 3.7kW 総重量 : 15470kg	1
500m³/min 送気ファン	処理風量 : 500m³/min × 4.4kPa (450mmAq) 電源 : AC220V 15kW × 2連 総重量 : 1000kg	1
300m³/min 送気ファン	処理風量 : 300m³/min × 3.9kPa (400mmAq) 電源 : AC220V 15kW × 2連 総重量 : 700kg	1
90m³/min 送気ファン	処理風量 : 90m³/min × 0.44kPa (45mmAq) 電源 : AC220V 3.7kW 総重量 : 1400kg	1
200m³/min 送気ファン	処理風量 : 200m³/min × 0.78kPa (80mmAq) 電源 : AC200V 3.7kW 総重量 : 255kg	1

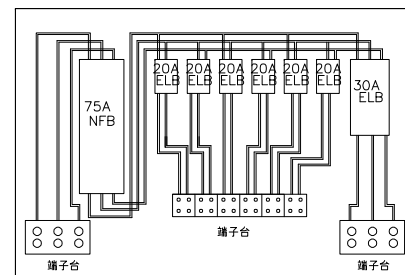
電気設備 撤去手順図 (1/3)

(水平坑道埋戻し前)

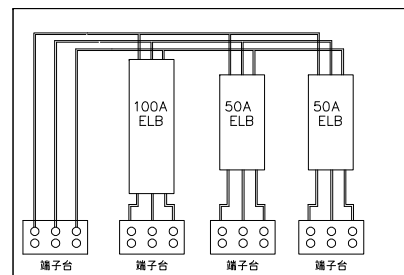
乾式トランス位置図 S=1/200



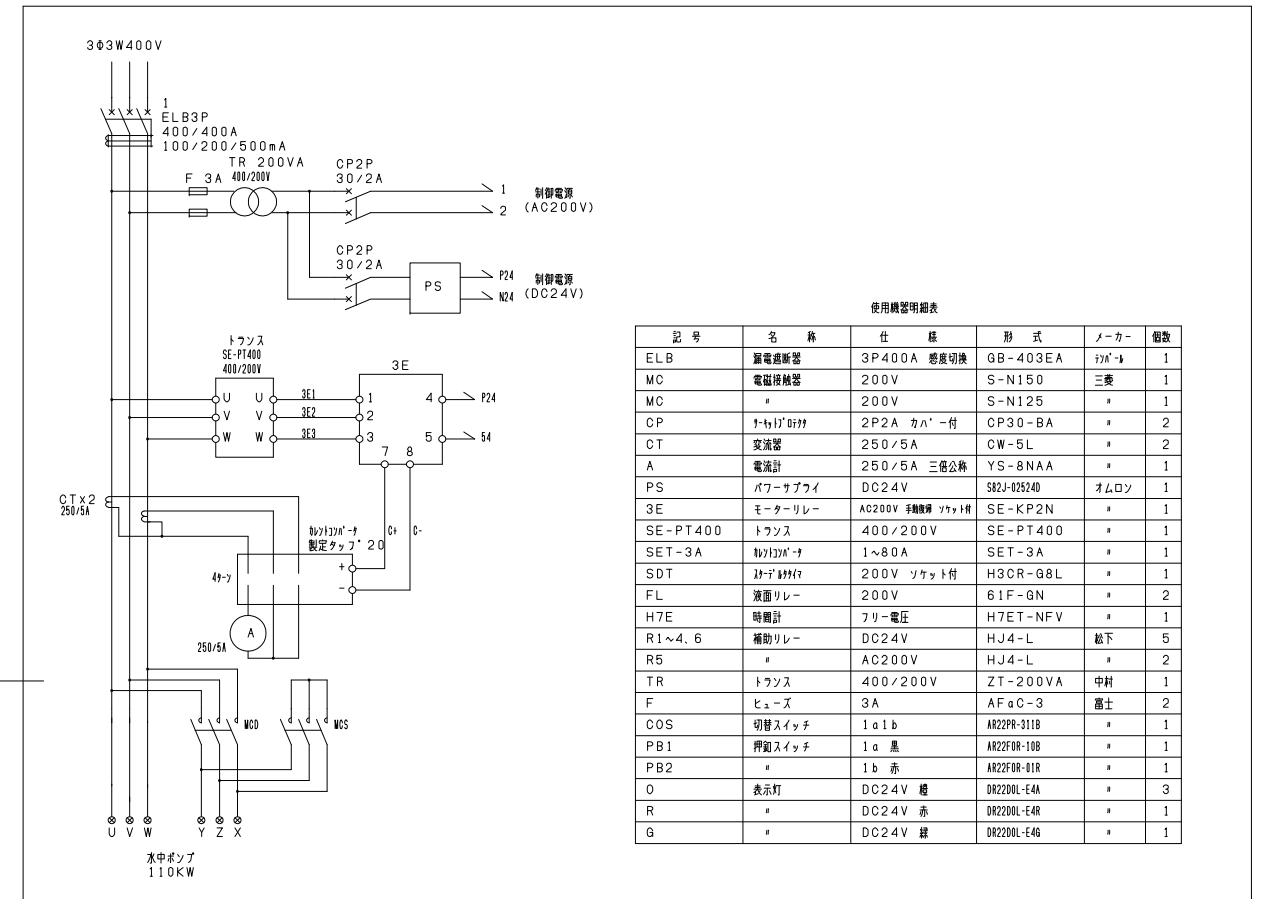
分電盤詳細図



A2盤



M2盤



排水ポンプ盤 P1盤

使用機器明細表

記号	名称	仕様	形式	メーカー	個数
ELB	漏電遮断器	3P400A 感度切換	GB-403EA	パナソニック	1
MC	電磁接触器	200V	S-N150	三菱	1
MC	"	200V	S-N125	"	1
CP	1対1付付	2P2A カハ' 付	CP30-BA	"	2
CT	変流器	250/5A	CW-5L	"	2
A	電流計	250/5A 三偏公称	YS-8NAA	"	1
PS	パワーサプライ	DC24V	SR2-025240	オムロン	1
3E	モーターリレー	A0200V 3相継電 30V/H	SE-KP2N	"	1
SE-PT400	トランス	400/200V	SE-PT400	"	1
SET-3A	1対1付付	1~80A	SET-3A	"	1
SDT	1対1付付	200V ソケット付	H3CR-G8L	"	1
FL	演算リレー	200V	61F-6N	"	2
H7E	時時計	フル電圧	H7ET-NFV	"	1
R1~4, 6	補助リレー	DC24V	HJ4-L	松下	5
R5	"	AC200V	HJ4-L	"	2
TR	トランス	400/200V	ZT-200VA	中村	1
F	ヒューズ	3A	AFαC-3	富士	2
COS	切替スイッチ	1α1b	AR22PR-3118	"	1
PB1	押しスイッチ	1α 黒	AR22FR-108	"	1
PB2	"	1b 赤	AR22FR-01R	"	1
O	表示灯	DC24V 緑	DR220L-E4A	"	3
R	"	DC24V 赤	DR220L-E4R	"	1
G	"	DC24V 緑	DR220L-E4G	"	1

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋戻し等事業

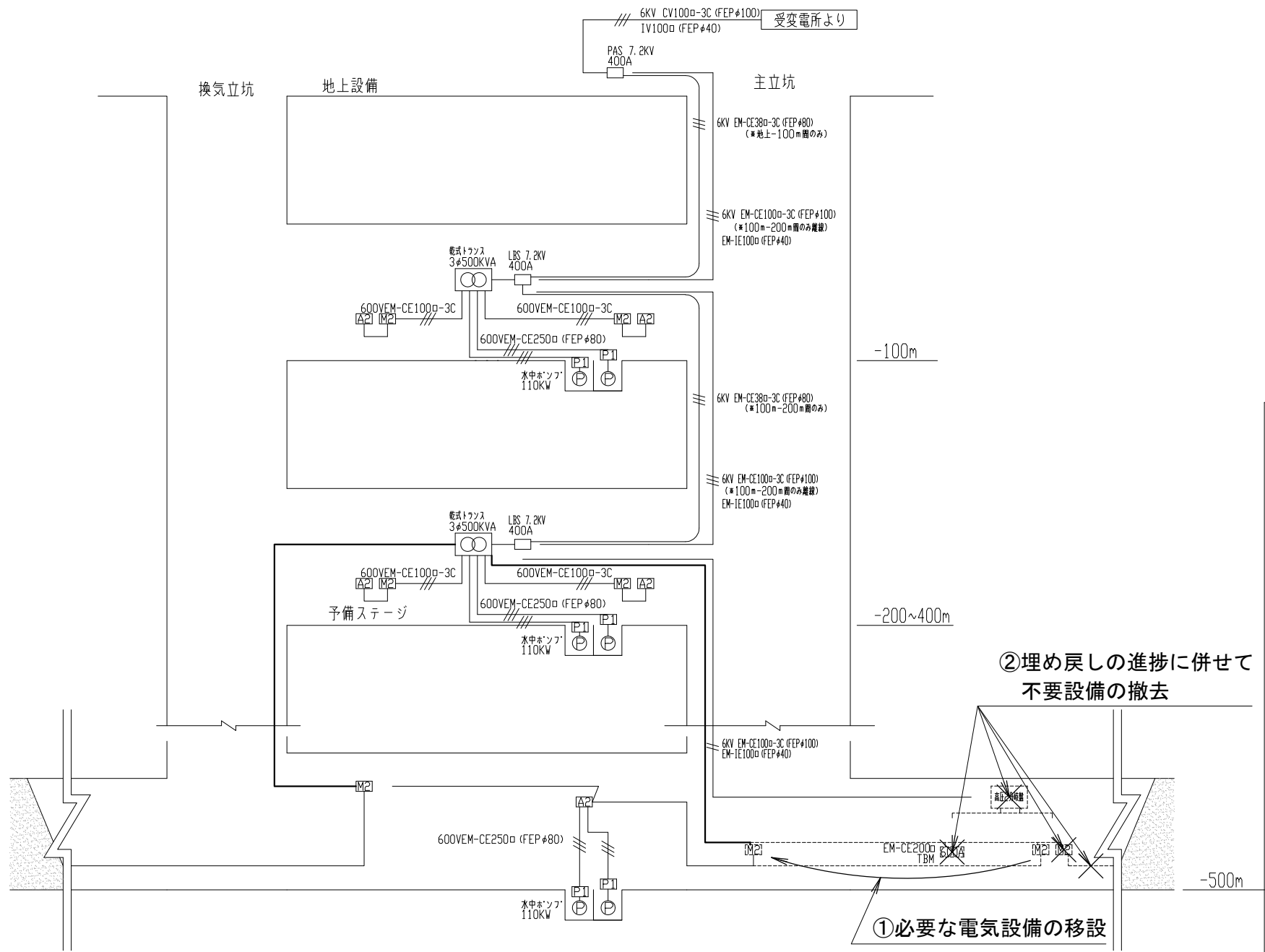
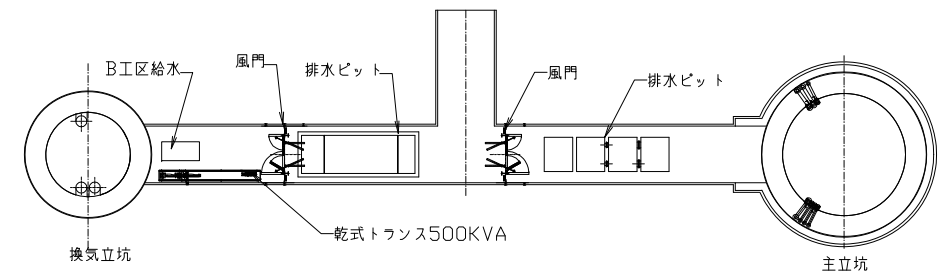
電気設備 撤去手順図(1/3)
(水平坑道埋戻し前)
(主立坑側) S=図示

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター
種別 No. 180 令和元年9月

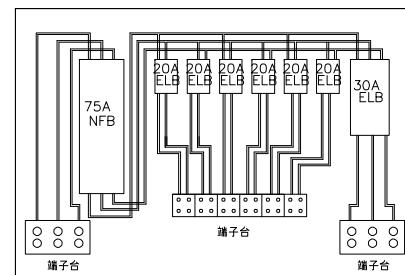
電気設備 撤去手順図 (2/3)

(水平坑道埋戻し時)

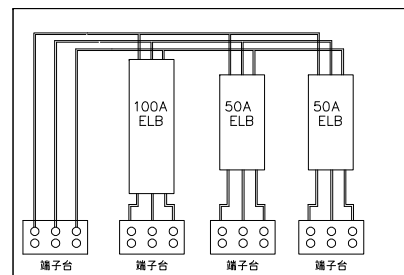
乾式トランス位置図 S=1/200



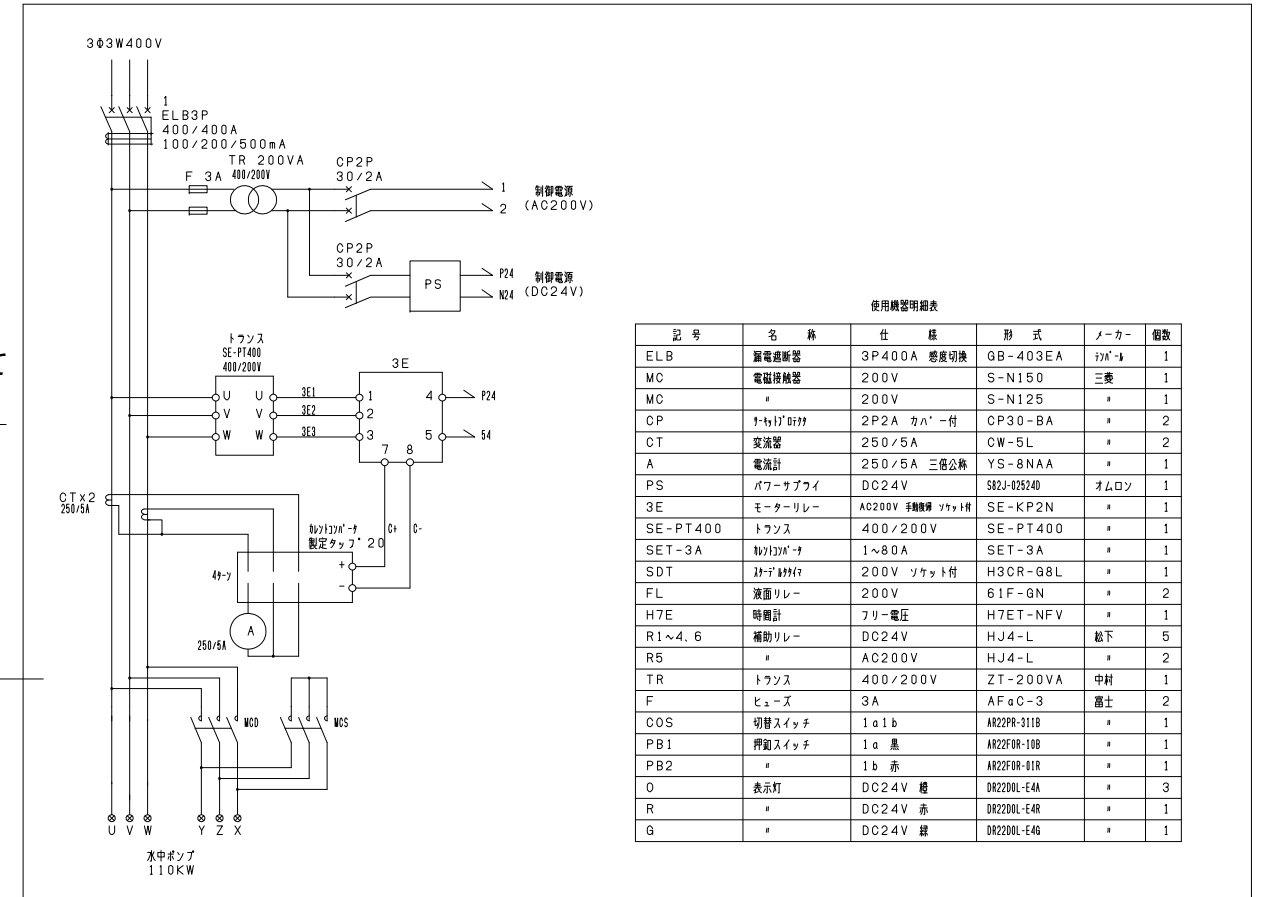
分電盤詳細図



A2盤



M2盤



排水ポンプ盤 P1盤

使用機器明細表

記号	名称	仕様	形式	メーカー	個数
ELB	漏電遮断器	3P400A 感度切換	GB-403EA	パナソニック	1
MC	電磁接触器	200V	S-N150	三菱	1
MC	"	200V	S-N125	"	1
CP	1対1付付	2P2A カハ' 付	CP30-BA	"	2
CT	変流器	250/5A	CW-5L	"	2
A	電流計	250/5A 三相公称	YS-8NAA	"	1
PS	パワーサプライ	DC24V	SR2-025240	オムロン	1
3E	モーターリレー	A0200V 3相用 300W	SE-KP2N	"	1
SE-PT400	トランス	400/200V	SE-PT400	"	1
SET-3A	1対1付付	1~80A	SET-3A	"	1
SDT	1対1付付	200V ソケット付	H3CR-G8L	"	1
FL	演習リレー	200V	61F-6N	"	2
H7E	時時計	フリ-電圧	H7ET-NFV	"	1
R1~4, 6	補助リレー	DC24V	HJ4-L	松下	5
R5	"	AC200V	HJ4-L	"	2
TR	トランス	400/200V	ZT-200VA	中村	1
F	ヒューズ	3A	AFαC-3	富士	2
COS	切替スイッチ	1α1b	AR22PR-3118	"	1
PB1	押しスイッチ	1α 黒	AR22FR-108	"	1
PB2	"	1b 赤	AR22FR-01R	"	1
O	表示灯	DC24V 緑	DR220L-E4A	"	3
R	"	DC24V 赤	DR220L-E4R	"	1
G	"	DC24V 緑	DR220L-E4G	"	1

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋戻し等事業

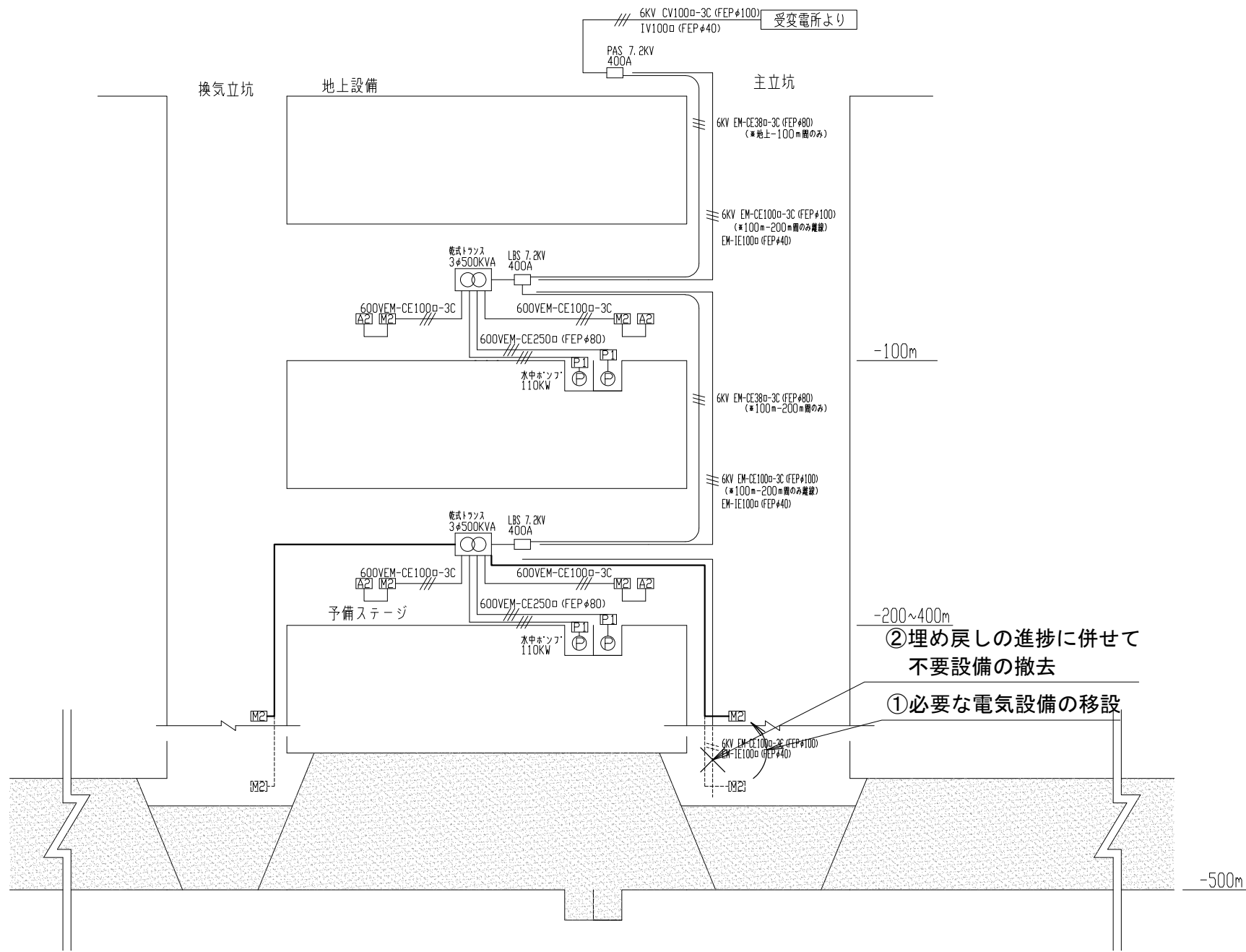
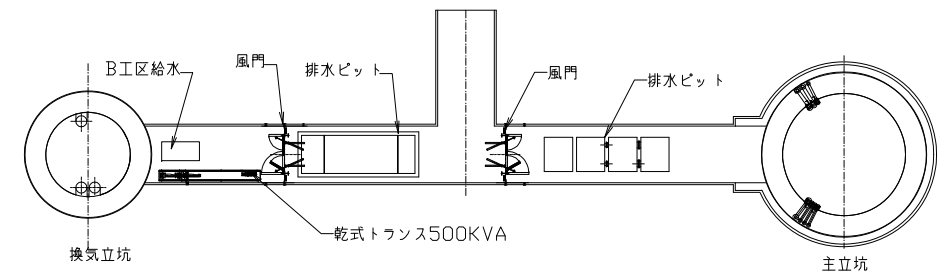
電気設備 撤去手順図(2/3)
(水平坑道埋戻し時)
(主立坑側) S=図示

確認
日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター
種別
No. 181 令和元年9月

電気設備 撤去手順図 (3/3)

(立坑埋戻し時)

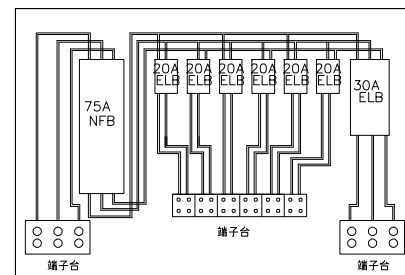
乾式トランス位置図 S=1/200



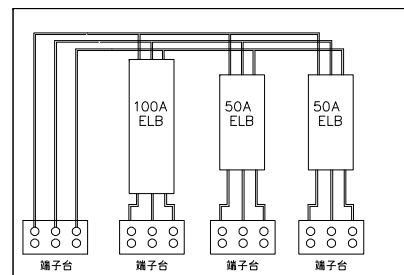
②埋め戻しの進捗に併せて
不要設備の撤去

①必要な電気設備の移設

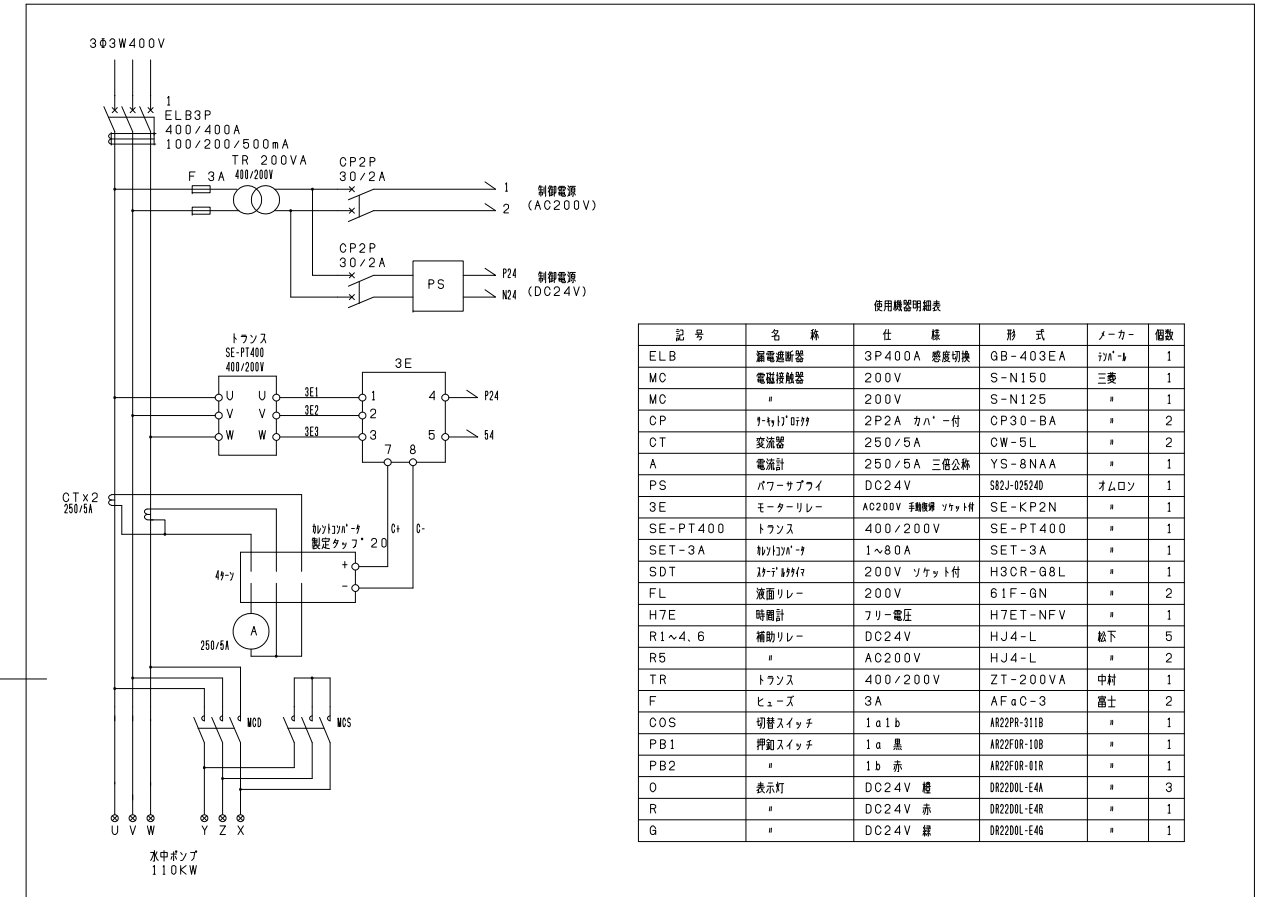
分電盤詳細図



A2盤



M2盤



排水ポンプ盤 P1盤

使用機器明細表

記号	名称	仕様	形式	メーカー	個数
ELB	漏電遮断器	3P400A 感度切換	GB-403EA	パナソニック	1
MC	電磁接触器	200V	S-N150	三菱	1
MC	"	200V	S-N125	"	1
CP	1対1付	2P2A カハ'付	CP30-BA	"	2
CT	変流器	250/5A	CW-5L	"	2
A	電流計	250/5A 三相公称	YS-8NAA	"	1
PS	パワースタビライザ	DC24V	SR2-025240	オムロン	1
3E	モーターリレー	A0200V 3相3線 300V 1H	SE-KP2N	"	1
SE-PT400	トランス	400/200V	SE-PT400	"	1
SET-3A	1対1付	1~80A	SET-3A	"	1
SDT	1対1付	200V ソケット付	H3CR-G8L	"	1
FL	演算リレー	200V	61F-GN	"	2
H7E	時継電	フリ-電圧	H7ET-NFV	"	1
R1~4, 6	補助リレー	DC24V	HJ4-L	松下	5
R5	"	AC200V	HJ4-L	"	2
TR	トランス	400/200V	ZT-200VA	中村	1
F	ヒューズ	3A	AFαC-3	富士	2
COS	切替スイッチ	1α1b	AR22PR-3118	"	1
PB1	押しスイッチ	1α 黒	AR22FR-108	"	1
PB2	"	1b 赤	AR22FR-01R	"	1
O	表示灯	DC24V 緑	DR220L-E4R	"	3
R	"	DC24V 赤	DR220L-E4R	"	1
G	"	DC24V 緑	DR220L-E4G	"	1

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋戻し等事業

電気設備 撤去手順図(3/3)
(立坑埋戻し時)
(主立坑側) S=図示

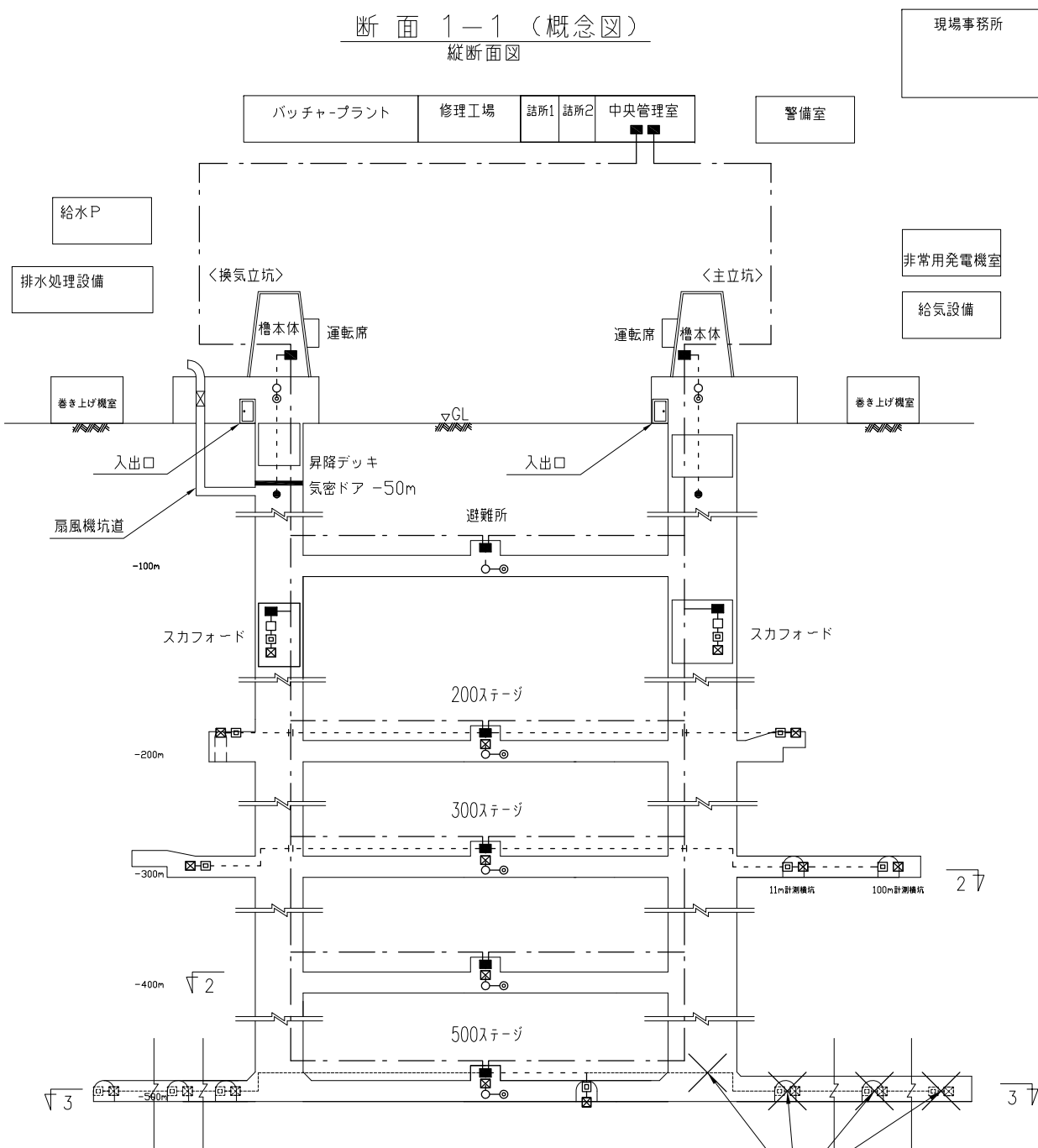
確認
日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター
種別
No. 182 令和元年9月

坑内管理システム 坑内環境管理システム撤去手順図(1/3)

(水平坑道埋戻し前)

断面 1-1 (概念図)

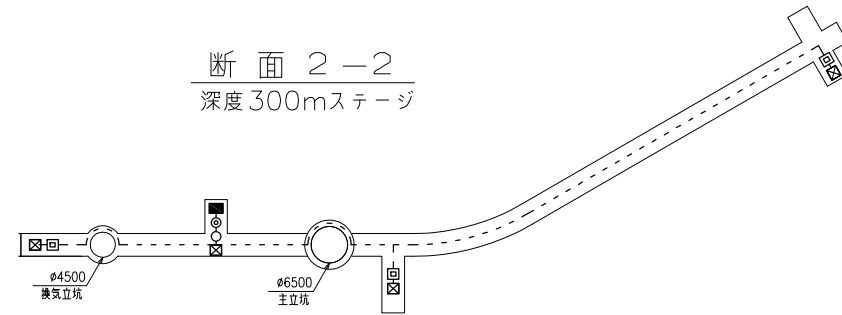
縦断面図



①水平坑道内設備・配線撤去

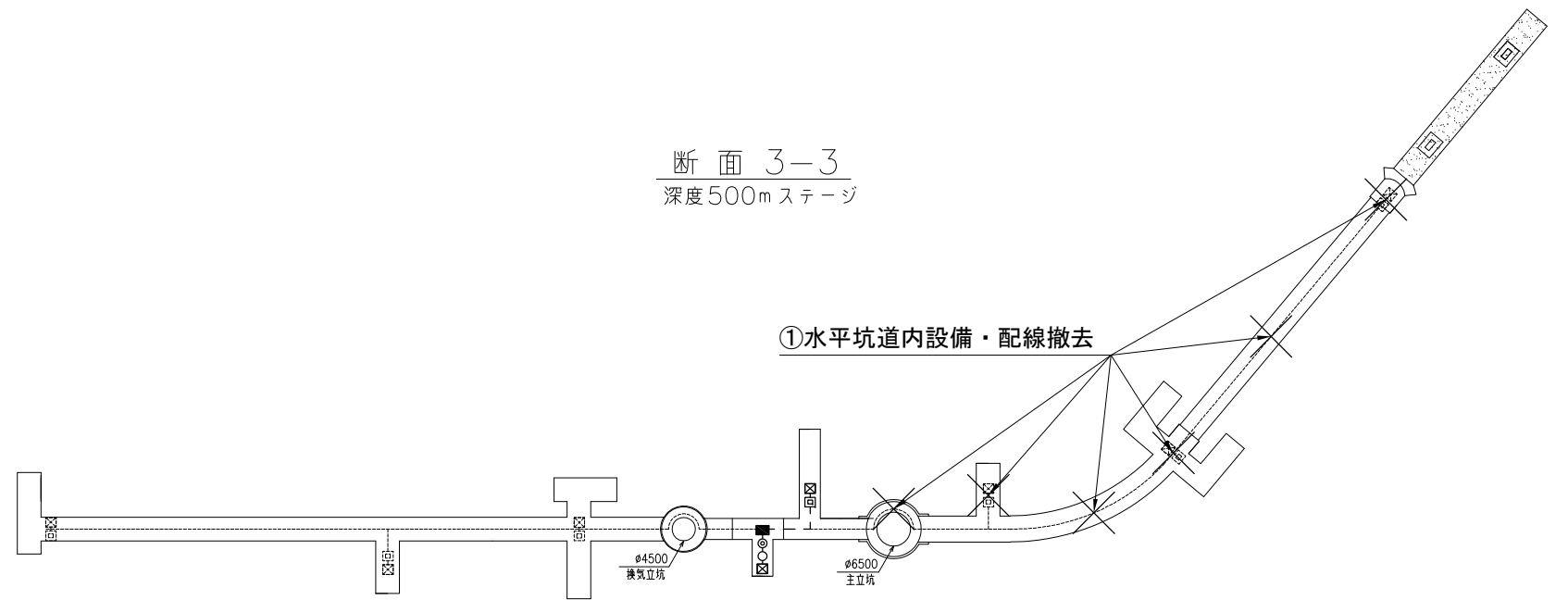
断面 2-2

深度300mステージ



断面 3-3

深度500mステージ



設置場所	数量表					
	○差圧センサ	◎温湿度センサ	●風速センサ	□粉塵センサ	回酸素センサ	☒ガスセンサ
換気立坑口	1	1	0	0	0	0
主立坑昇降口	1	1	0	0	0	0
スcaフォード	0	0	0	2	2	2
-50m	0	0	2	0	0	0
100m予備ステージ	1	1	0	0	0	0
200mステージ	1	1	0	0	2	3
300mステージ	1	1	0	0	3	4
400m予備ステージ	1	1	0	0	0	1
500mステージ	1	1	0	0	7	8
既工事計	7	7	2	2	14	18

凡例

- PLC (計測・制御インターフェース)
- PLC伝送ライン用(坑内;耐燃性ケーブル)
- 差圧センサ
- ◎ 温湿度センサ
- 風速センサ
- ☒ 粉塵センサ
- 回 酸素センサ
- ☒ ガスセンサ
- PLC入力信号用(坑内;耐燃性ケーブル)

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋戻し等事業

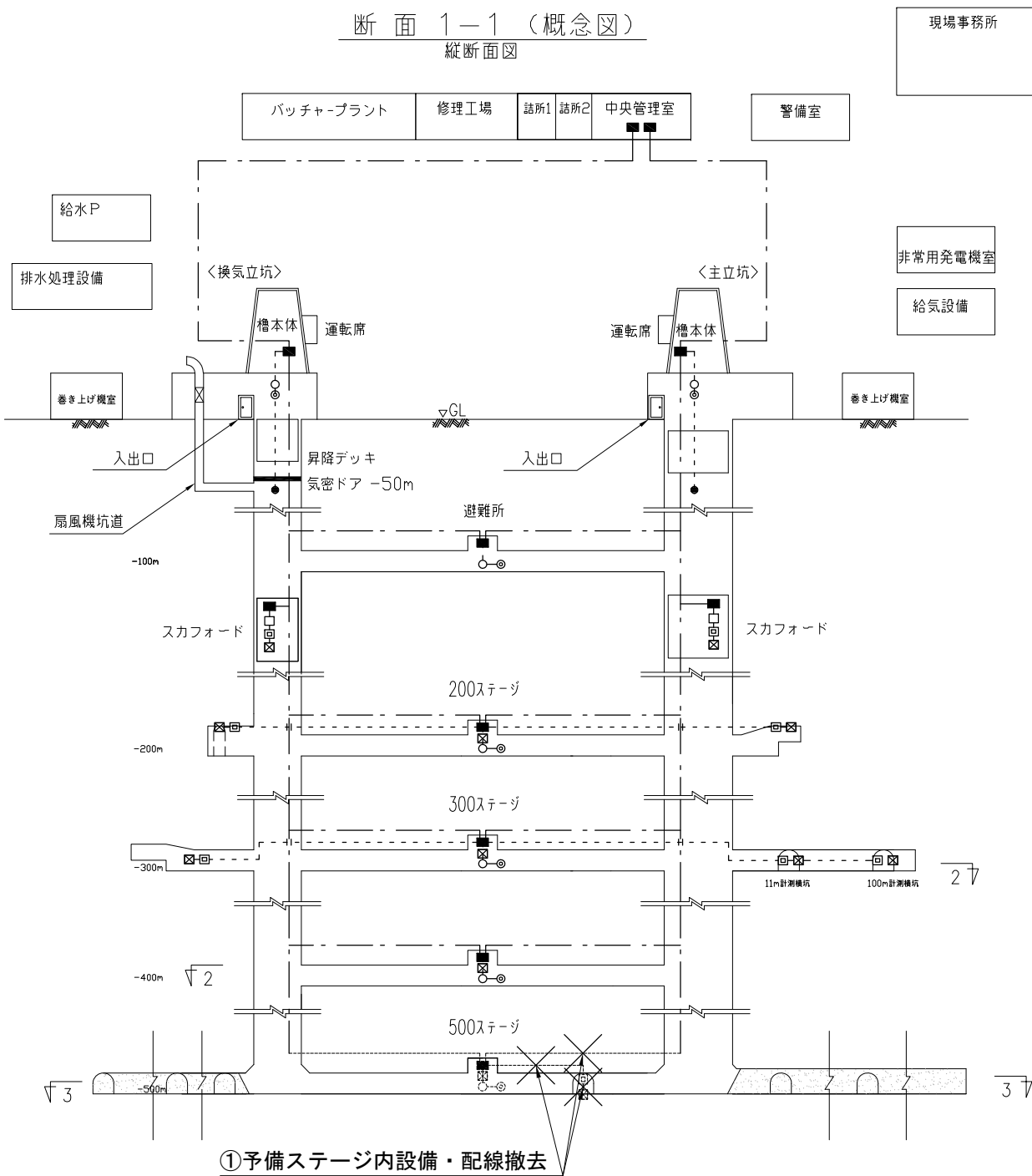
坑内環境管理システム撤去手順図(1/3)
(水平坑道埋戻し前)
(主立坑側)

確認
種別
No. 183
令和元年9月

坑内管理システム 坑内環境管理システム撤去手順図(2/3)

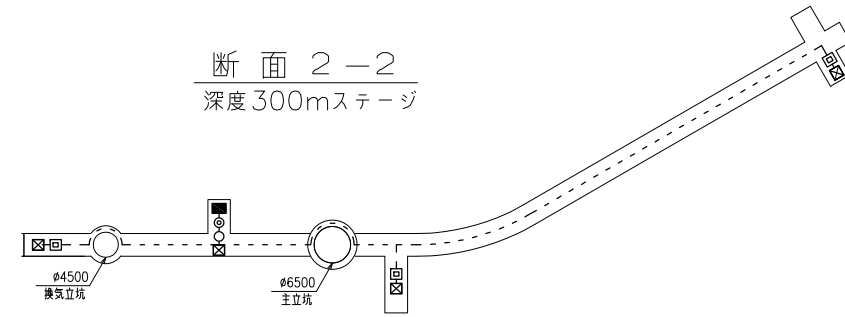
(予備ステージ埋戻し前)

断面 1-1 (概念図)
縦断面図

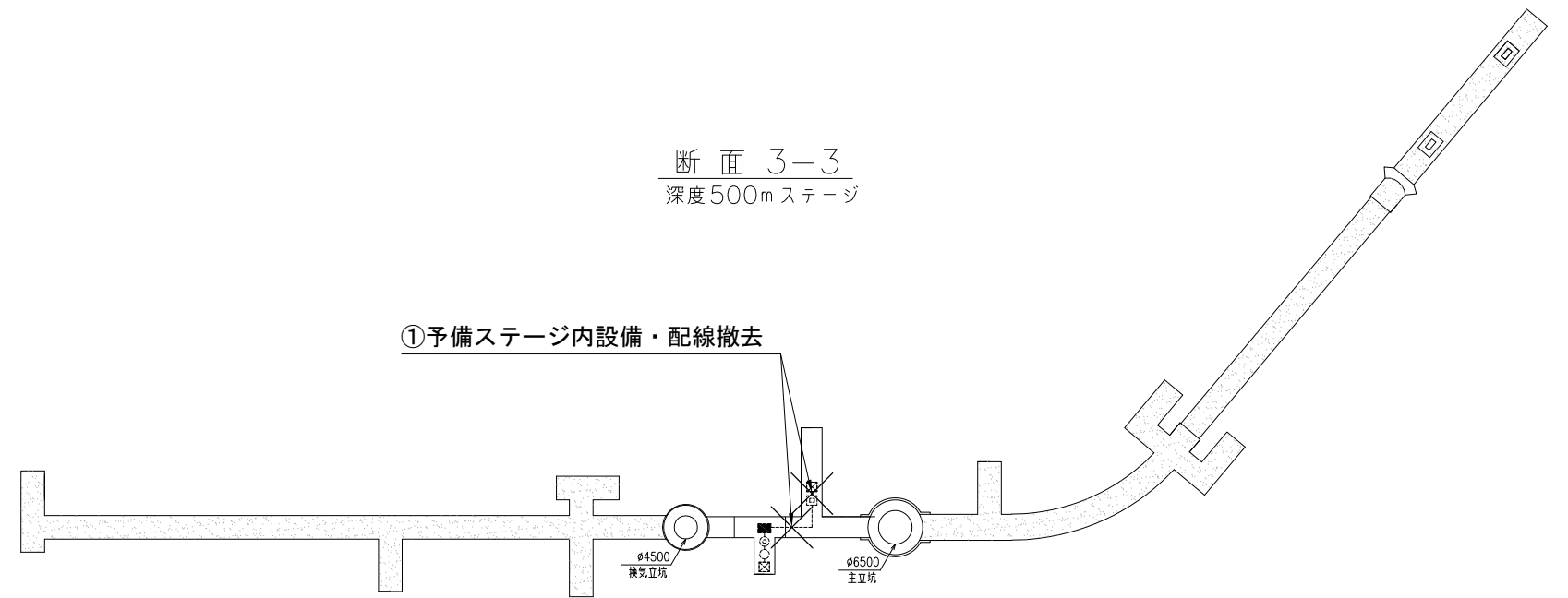


①予備ステージ内設備・配線撤去

断面 2-2
深度 300mステージ



断面 3-3
深度 500mステージ



①予備ステージ内設備・配線撤去

設置場所	数量表					
	○差圧センサ	◎温湿度センサ	●風速センサ	□粉塵センサ	回酸素センサ	☒ガスセンサ
換気立坑口	1	1	0	0	0	0
主立坑昇降口	1	1	0	0	0	0
スcaffolding	0	0	0	2	2	2
-50m	0	0	2	0	0	0
100m予備ステージ	1	1	0	0	0	0
200mステージ	1	1	0	0	2	3
300mステージ	1	1	0	0	3	4
400m予備ステージ	1	1	0	0	0	1
500mステージ	1	1	0	0	7	8
既工事計	7	7	2	2	14	18

凡例

- PLC (計測・制御インターフェース)
- PLC伝送ライン用(坑内;耐燃性ケーブル)
- 差圧センサ
- ◎ 温湿度センサ
- 風速センサ
- ☒ 粉塵センサ
- 回 酸素センサ
- ☒ ガスセンサ
- PLC入力信号用(坑内;耐燃性ケーブル)

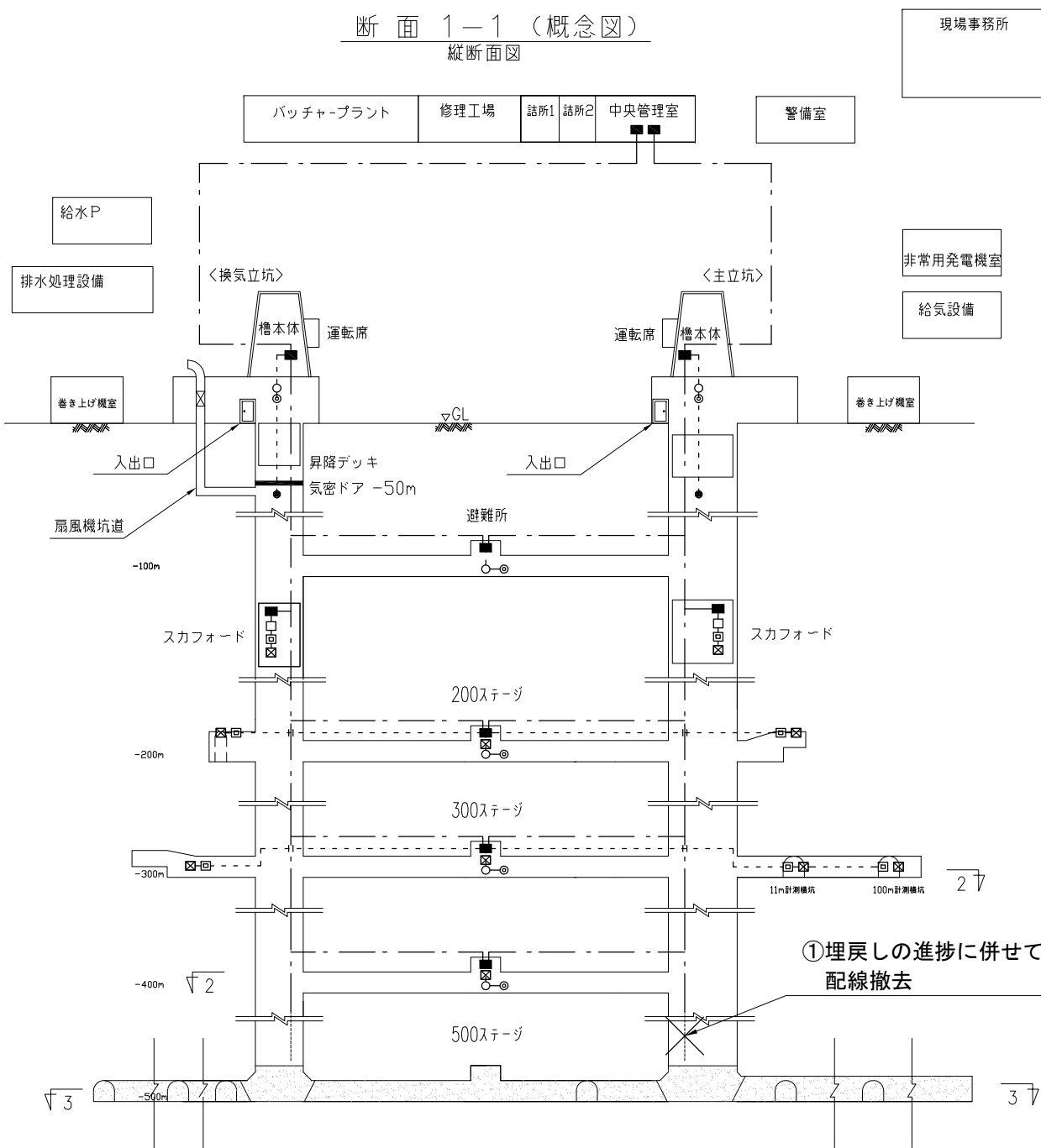
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋戻し等事業

坑内環境管理システム撤去手順図(2/3)
(予備ステージ埋戻し前)
(主立坑側)

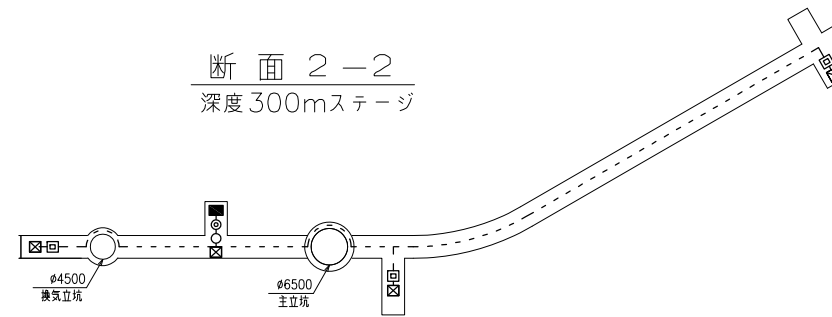
確認
種別
No. 184
令和元年9月

坑内管理システム 坑内環境管理システム撤去手順図(3/3)
(立坑埋戻し時)

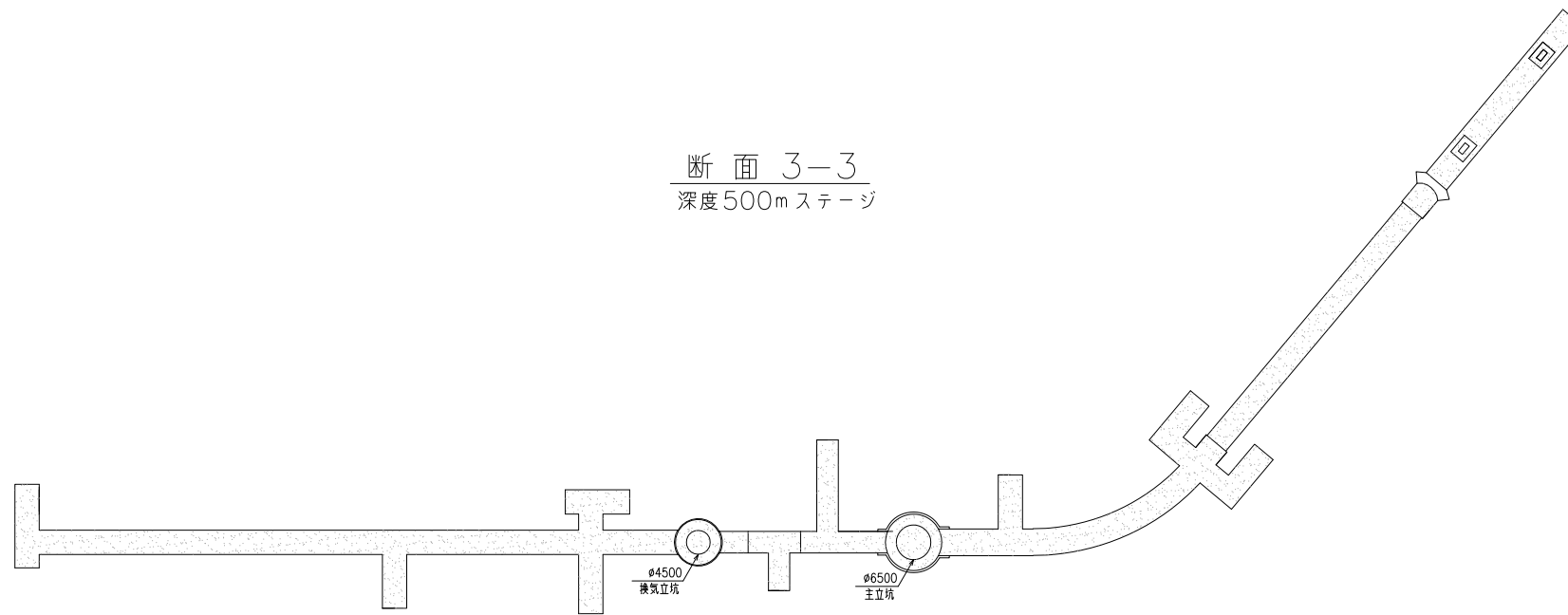
断面 1-1 (概念図)
縦断面図



断面 2-2
深度 300m ステージ



断面 3-3
深度 500m ステージ



数量表

設置場所	○差圧センサ	◎温湿度センサ	●風速センサ	□粉塵センサ	回酸素センサ	☒ガスセンサ
換気立坑口	1	1	0	0	0	0
主立坑昇降口	1	1	0	0	0	0
スカフォード	0	0	0	2	2	2
-50m	0	0	2	0	0	0
100m予備ステージ	1	1	0	0	0	0
200mステージ	1	1	0	0	2	3
300mステージ	1	1	0	0	3	4
400m予備ステージ	1	1	0	0	0	1
500mステージ	1	1	0	0	7	8
既工事計	7	7	2	2	14	18

- 凡例
- PLC (計測・制御インターフェース)
 - PLC伝送ライン用(坑内;耐燃性ケーブル)
 - 差圧センサ
 - ◎ 温湿度センサ
 - 風速センサ
 - ☒ 粉塵センサ
 - 回 酸素センサ
 - ☒ ガスセンサ
 - PLC入力信号用(坑内;耐燃性ケーブル)

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋戻し等事業

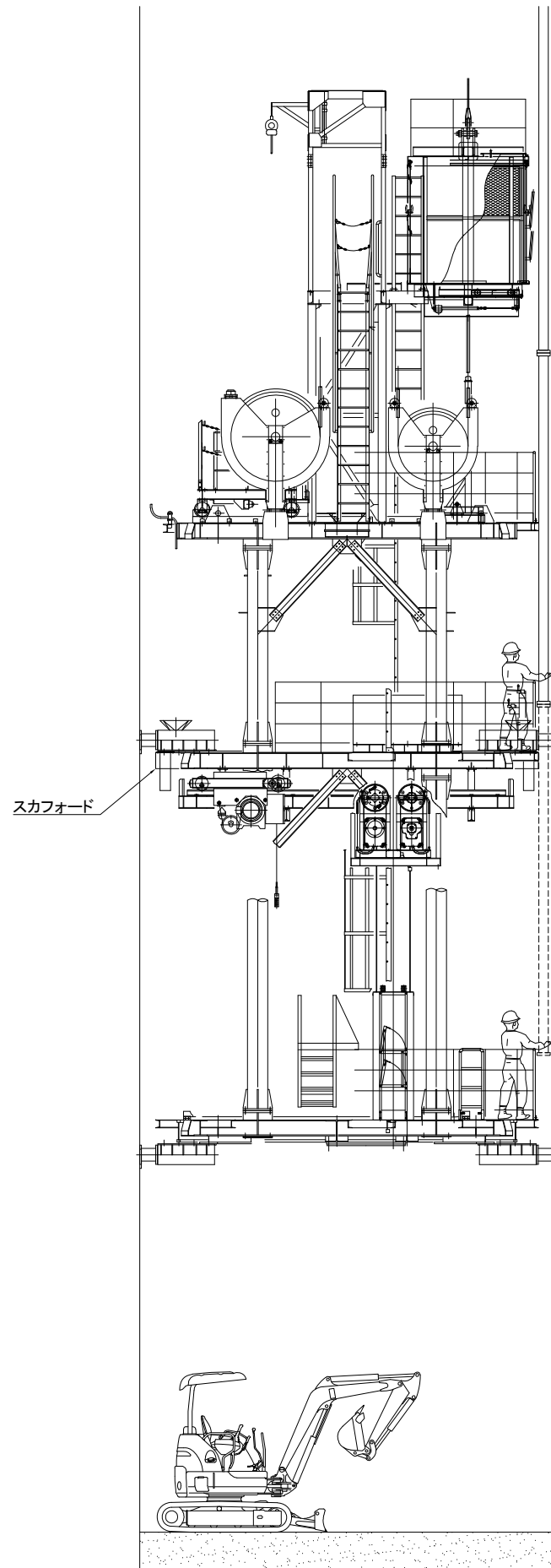
坑内環境管理システム撤去手順図(3/3)
(立坑埋戻し時)
(主立坑側)

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

種別 No. 185 令和元年9月

坑内仮設備撤去工概念図

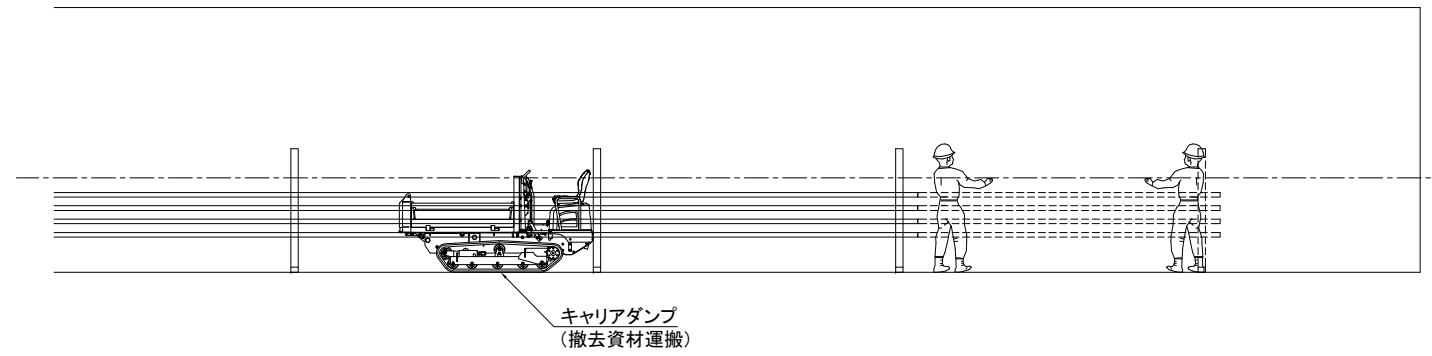
立坑



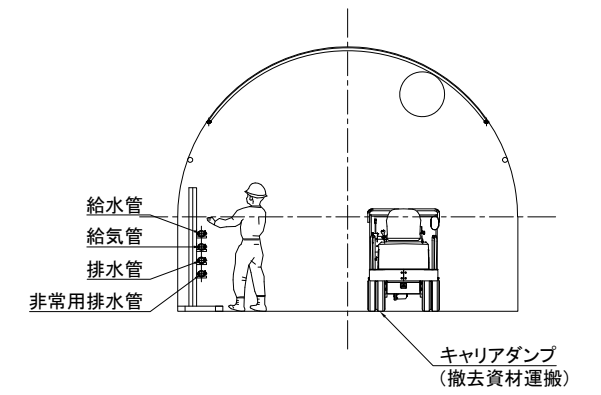
水平坑道

側壁付近設備撤去

縦断面図

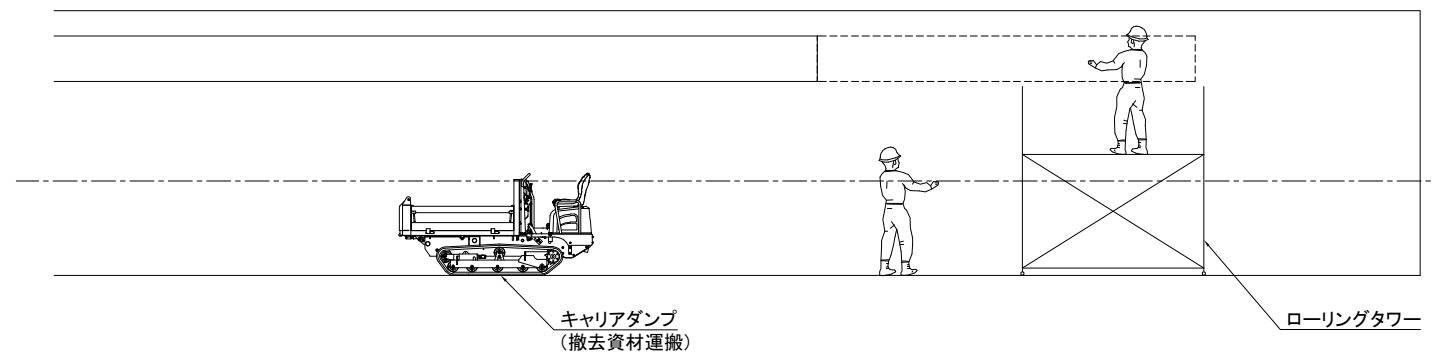


横断面図

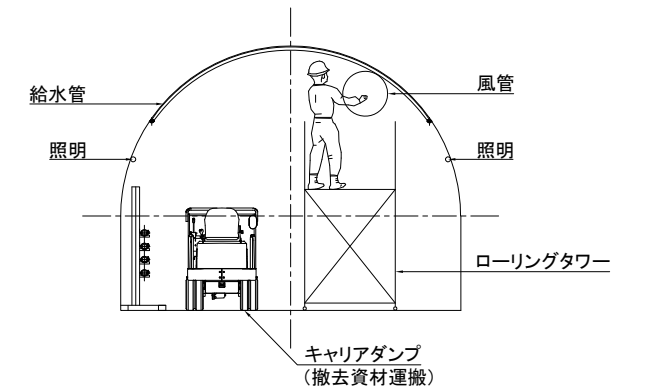


天端付近設備撤去

縦断面図



横断面図

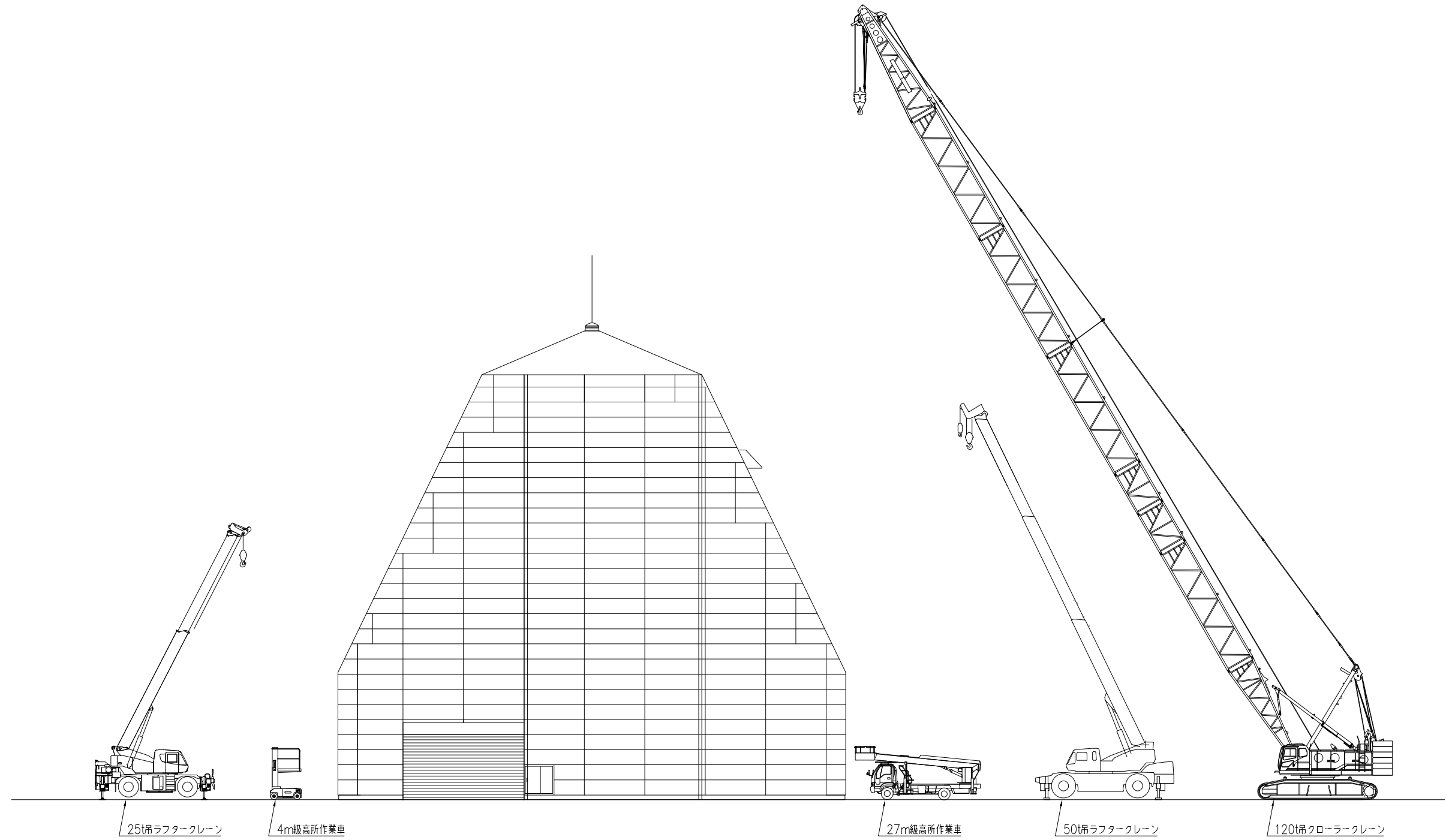


国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

坑内仮設備撤去工概念図
(主立坑側)

確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター	
種別	No. 186	令和元年9月

防音ハウス解体撤去計画図



国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

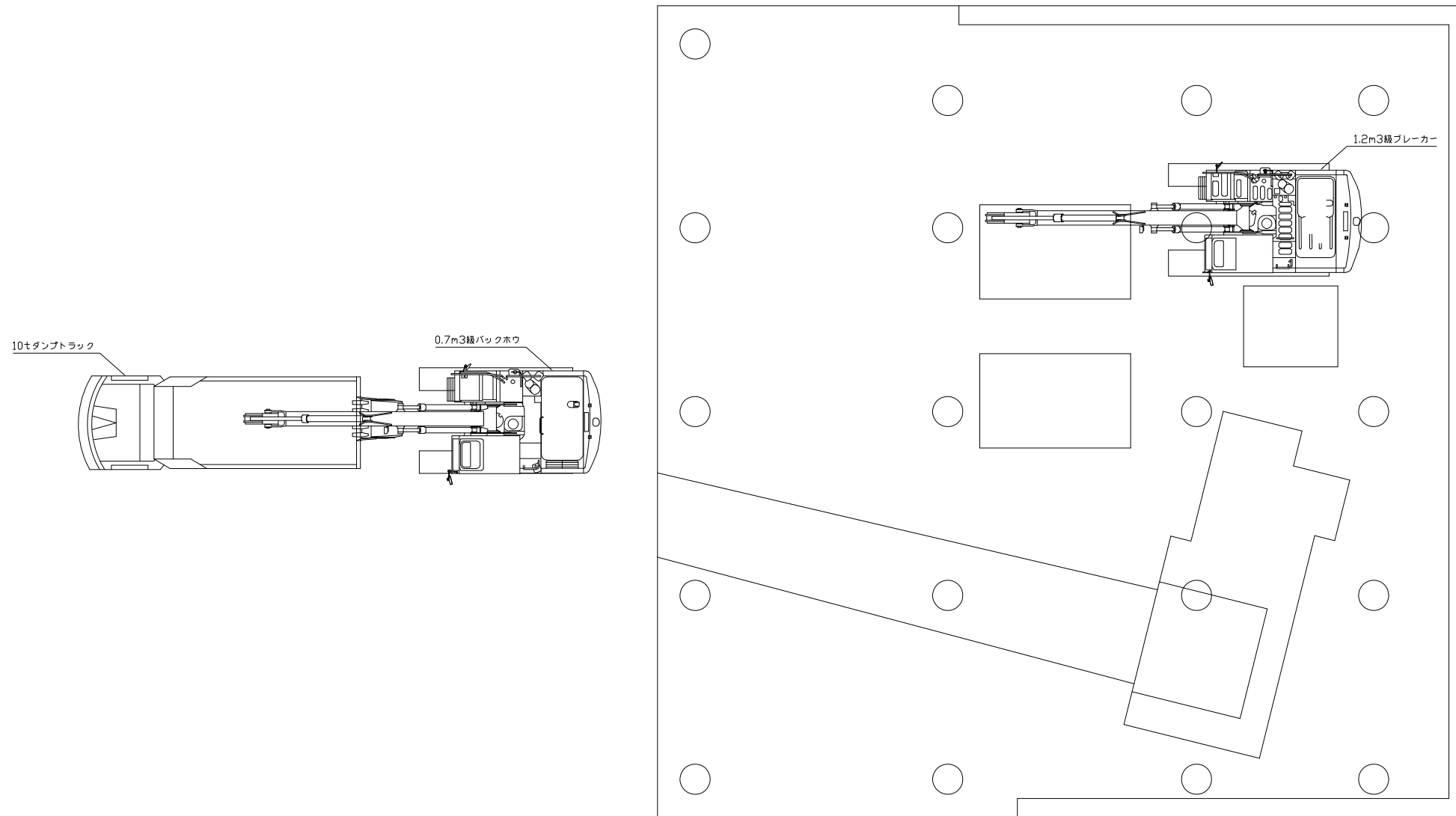
防音ハウス解体撤去計画図
(主立坑側)

S=1/150

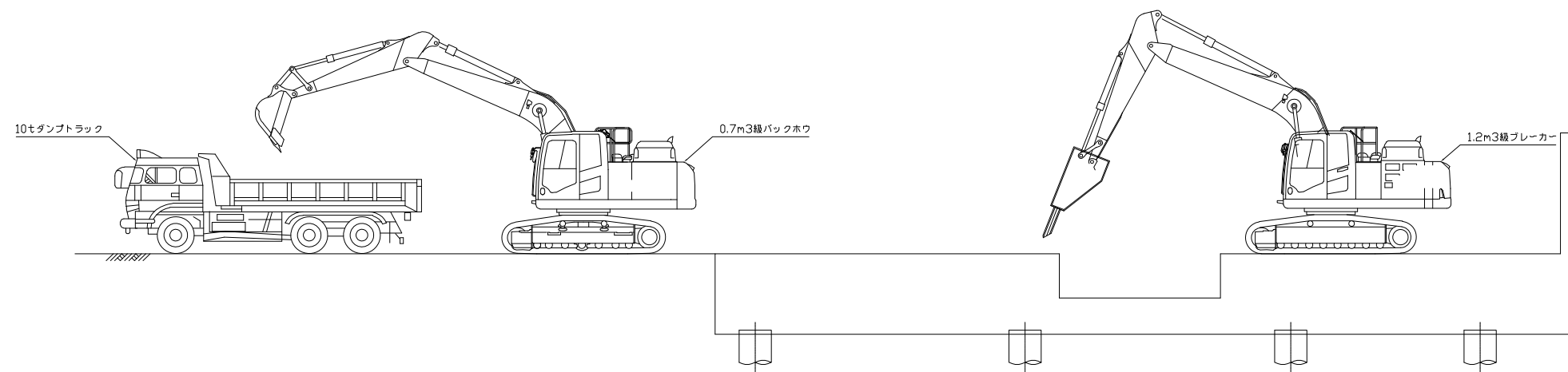
確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター	
種別	No. 187	令和元年9月

基礎コンクリート解体撤去計画図

平面図



断面図



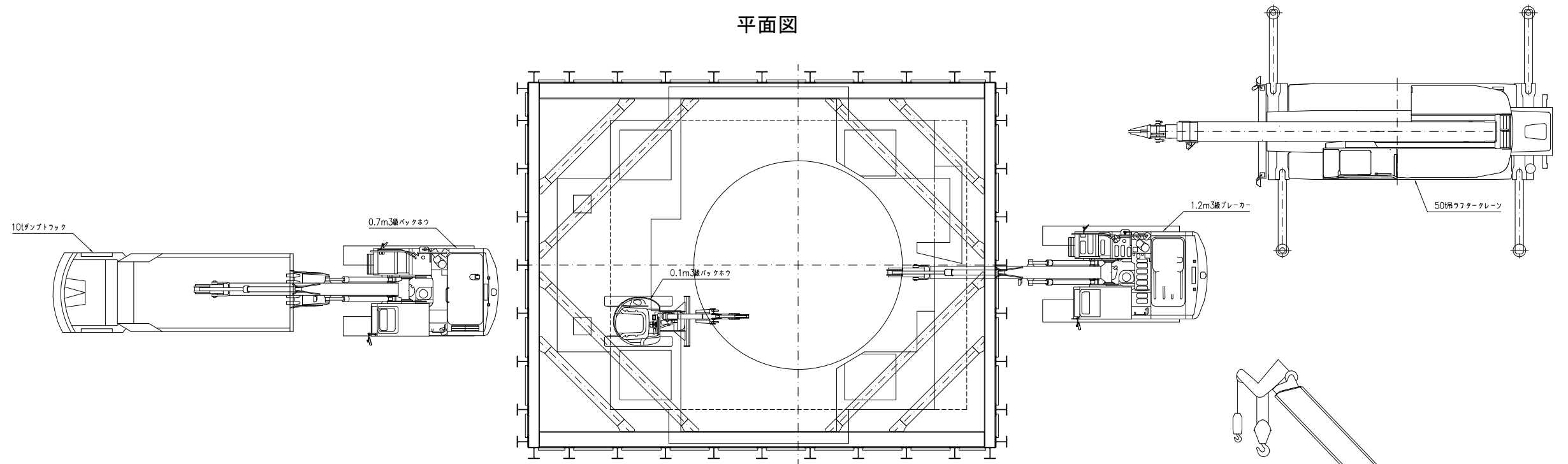
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

基礎コンクリート
解体撤去工計画図
(主立坑側) S=1/75

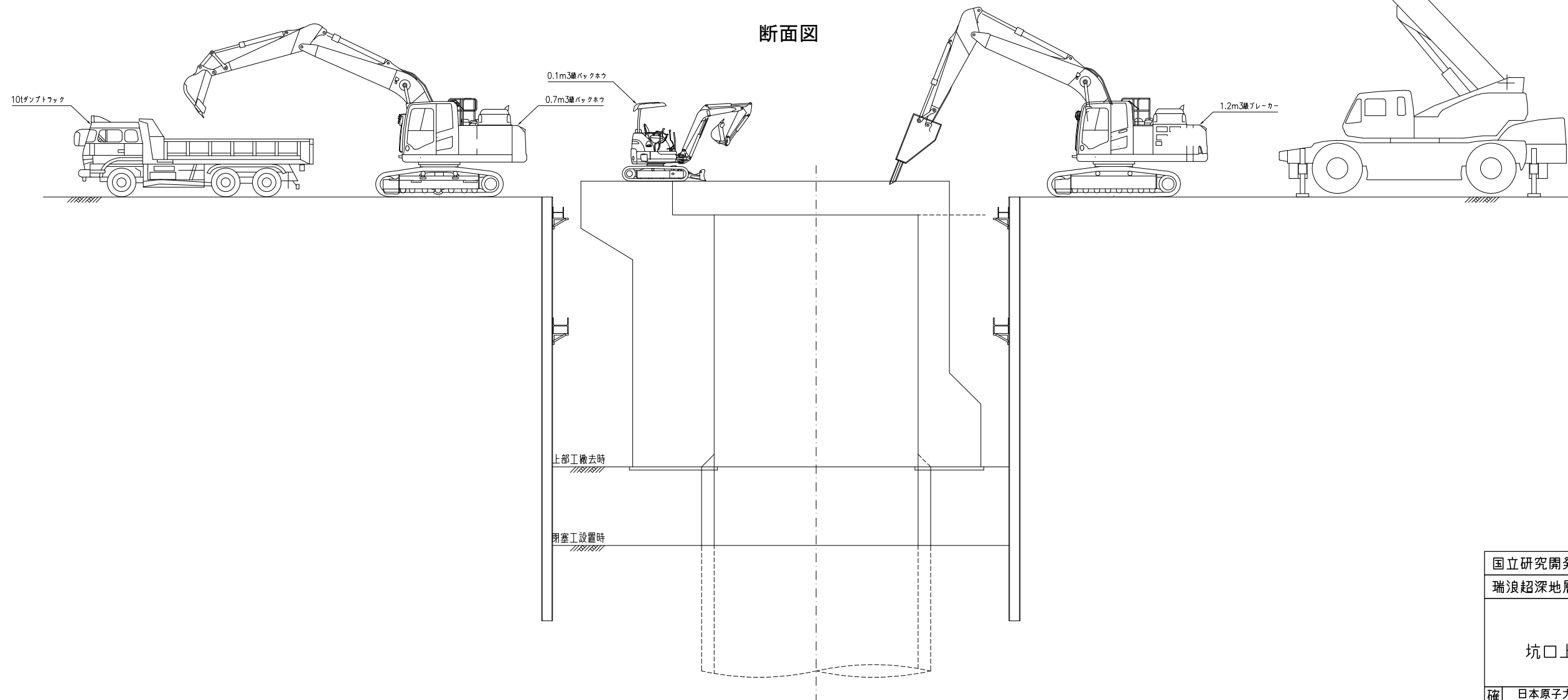
確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター
種別 No. 188 令和元年9月

主立坑坑口上部工解体撤去計画図

平面図



断面図



国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

主立坑
坑口上部工解体撤去計画図
(主立坑側) S=1/75

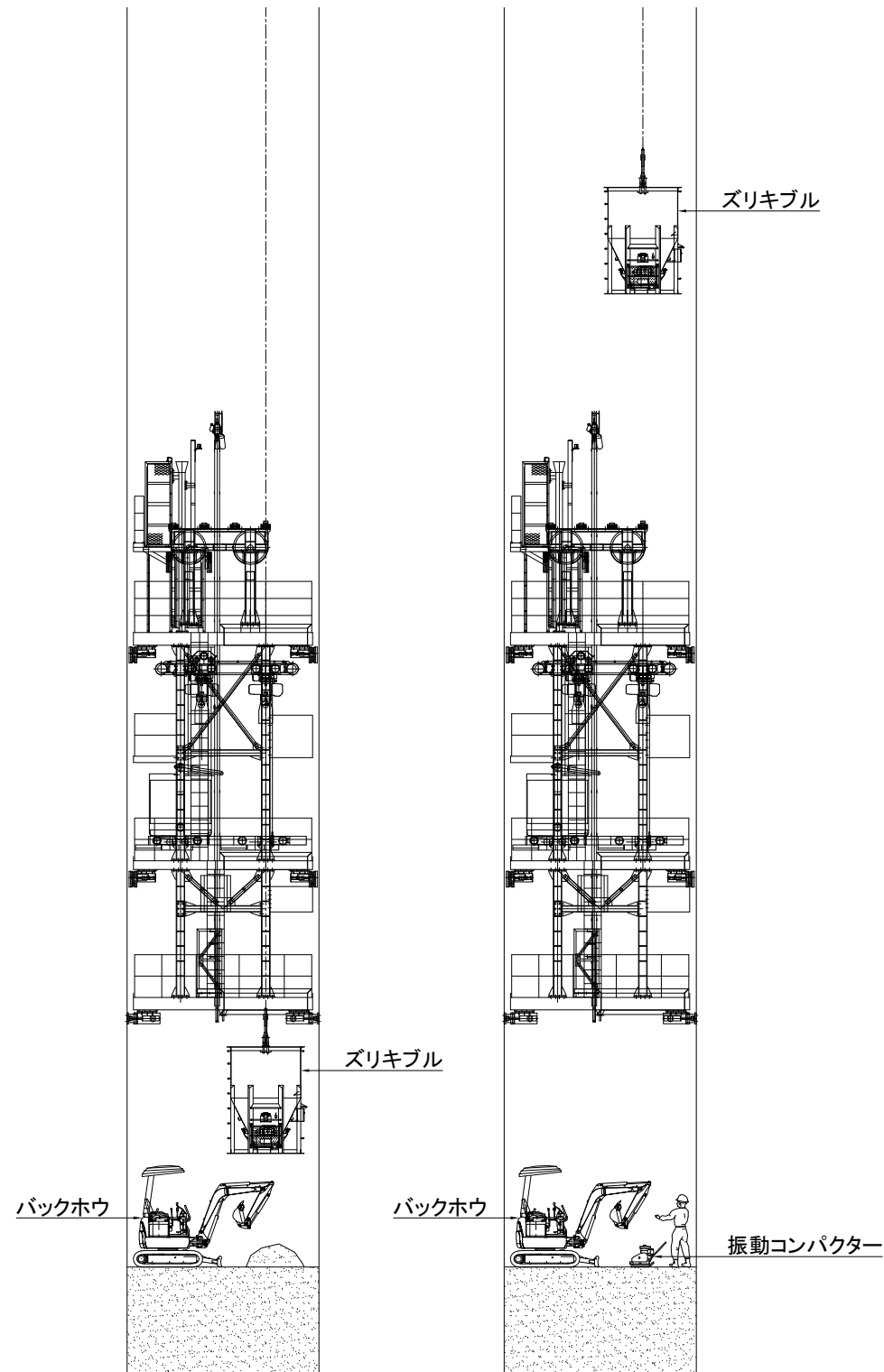
確認
種別
日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター
No. 189 令和元年9月

埋め戻し作業機械編成概念図
(立坑)

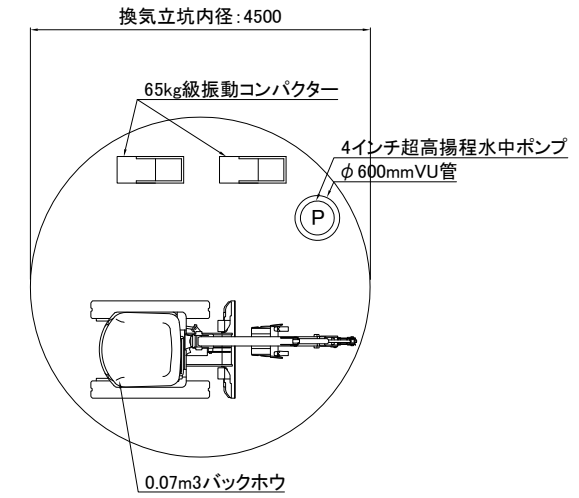
縦断面図 S=1/80

敷均し状況

転圧状況



平面図 S=1/50



国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

埋め戻し作業機械編成概念図
(立坑) (換気立坑側)

S=図示

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

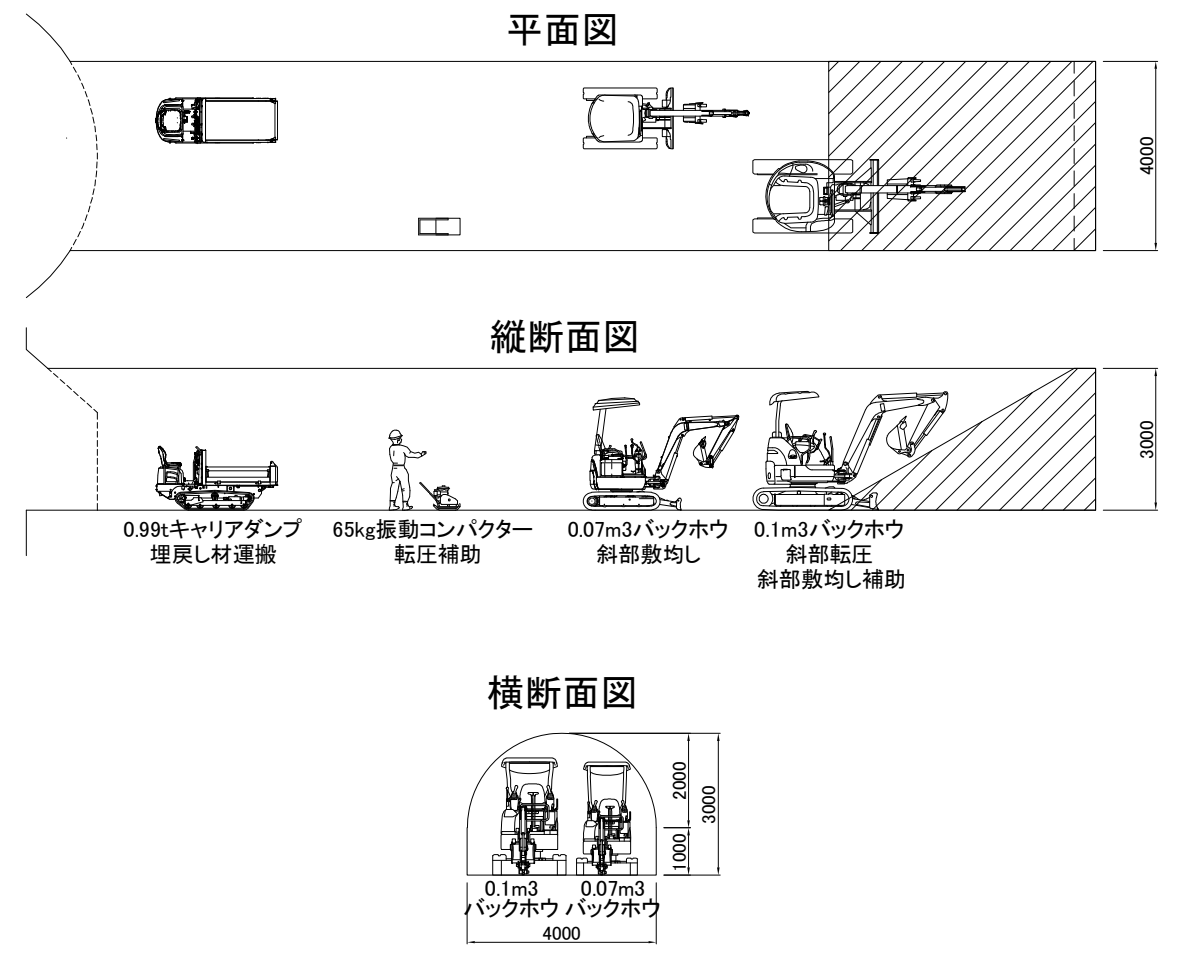
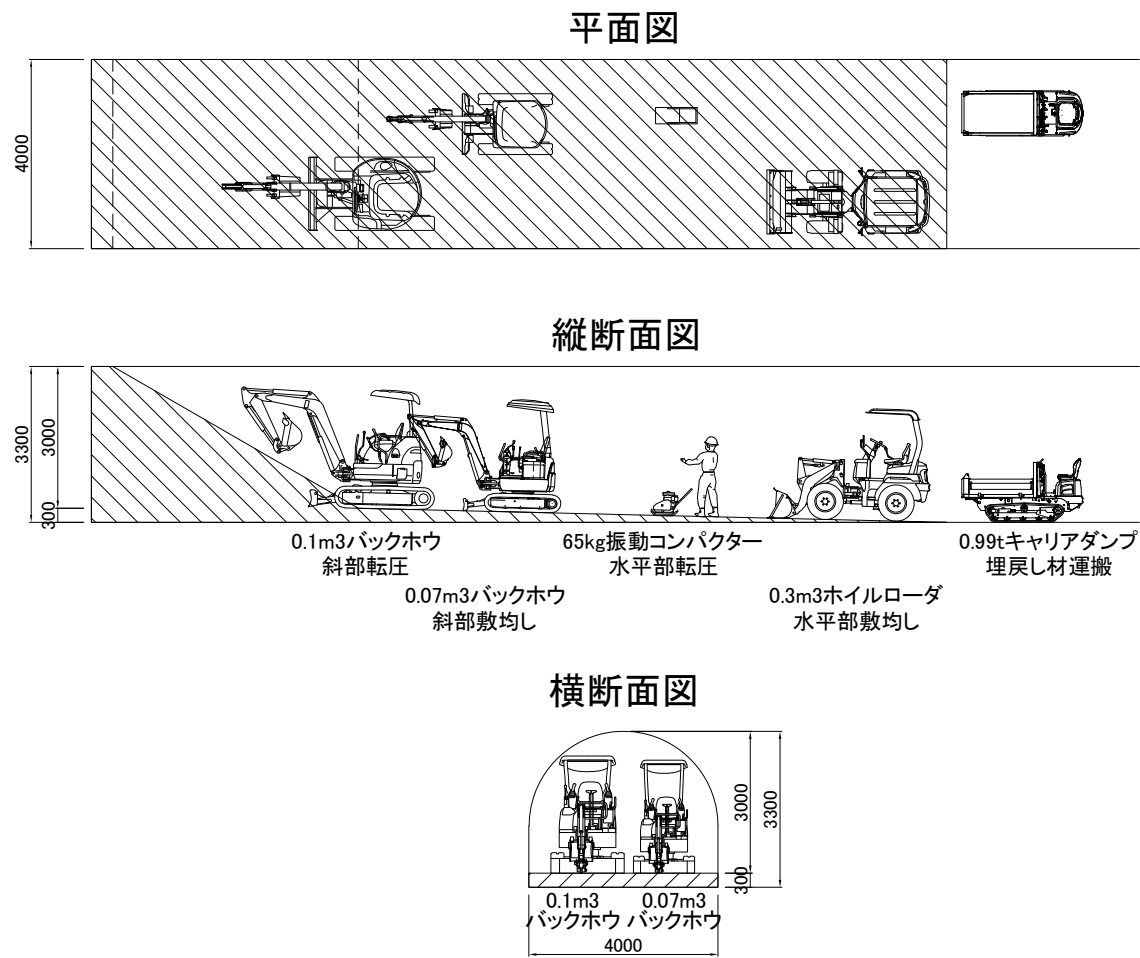
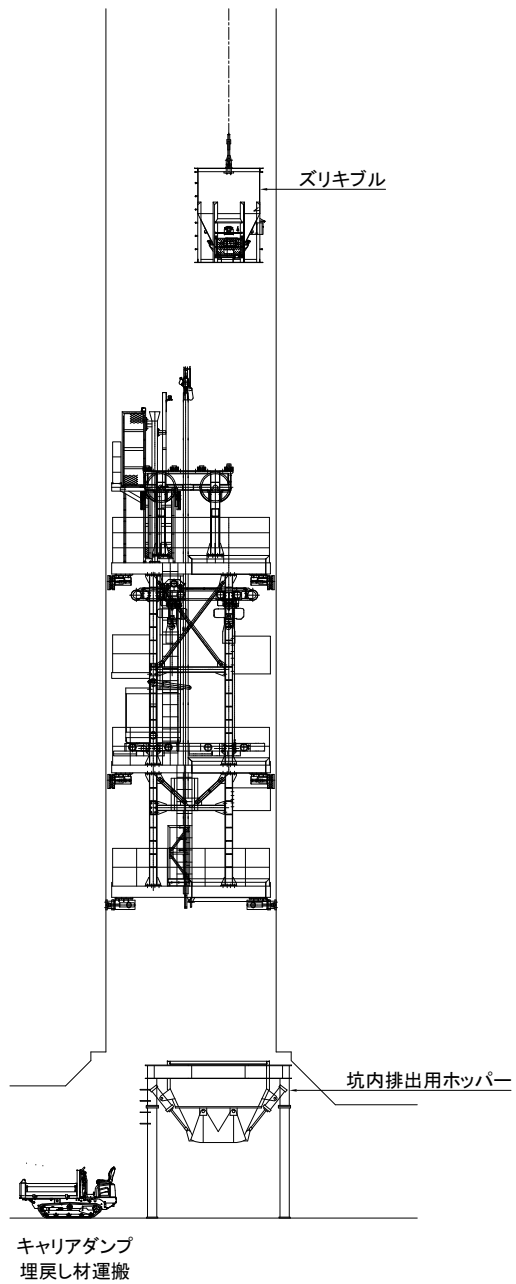
種別 No. 190 令和元年9月

埋め戻し作業機械編成概念図
(深度500mステージ)

埋め戻し材投入状況 S=1/100

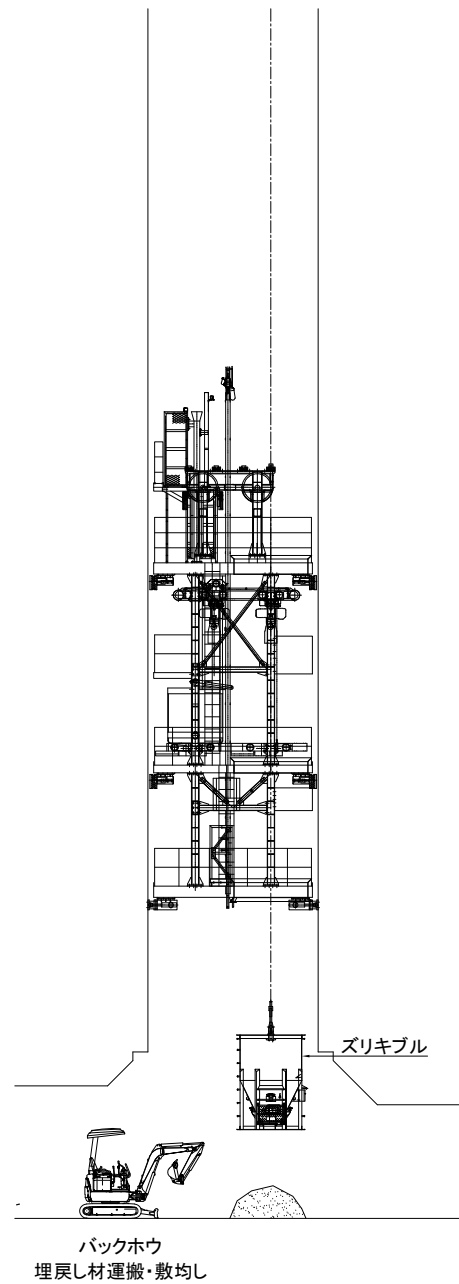
研究アクセス南坑道 S=1/80

予備ステージ S=1/80

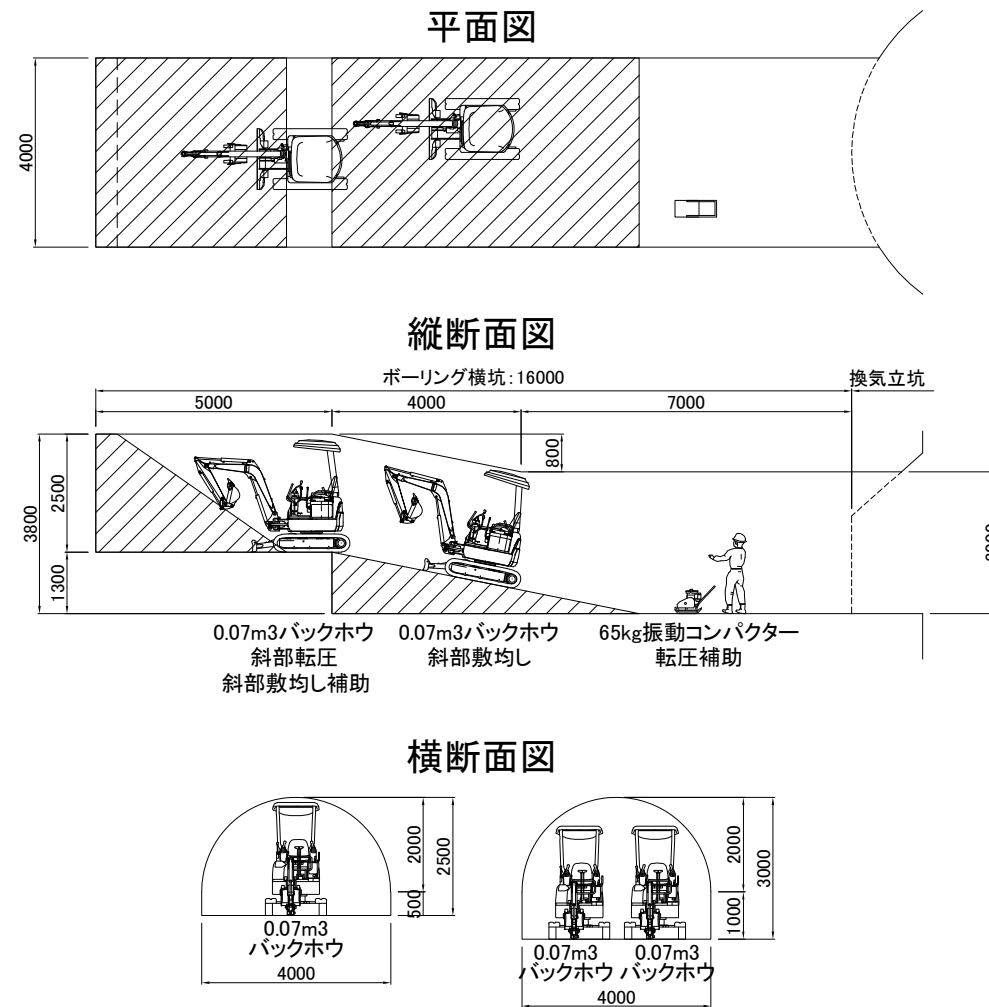


埋め戻し作業機械編成概念図
(深度400m, 300mステージ)

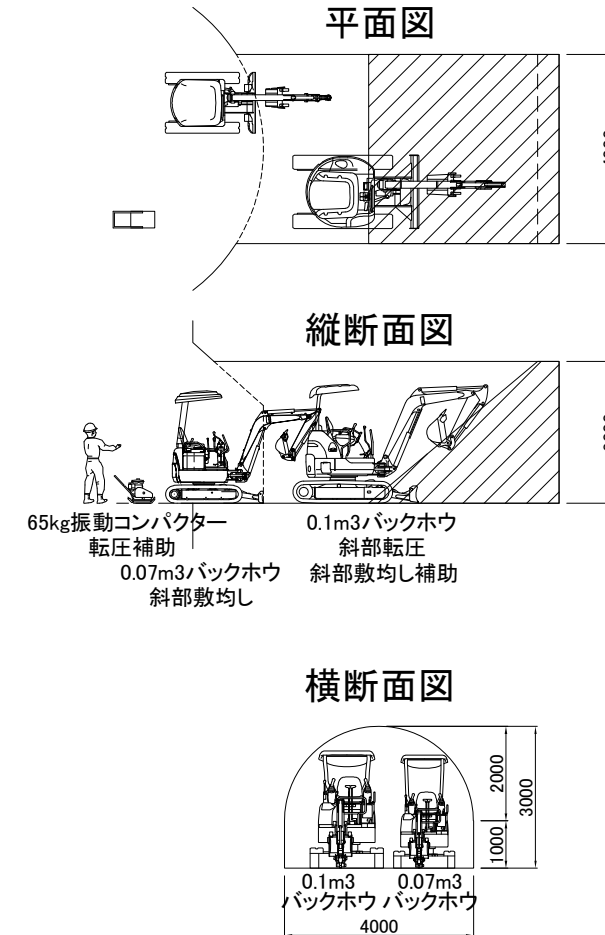
埋め戻し材投入状況 S=1/100



ボーリング横坑 S=1/80
(深度300m)

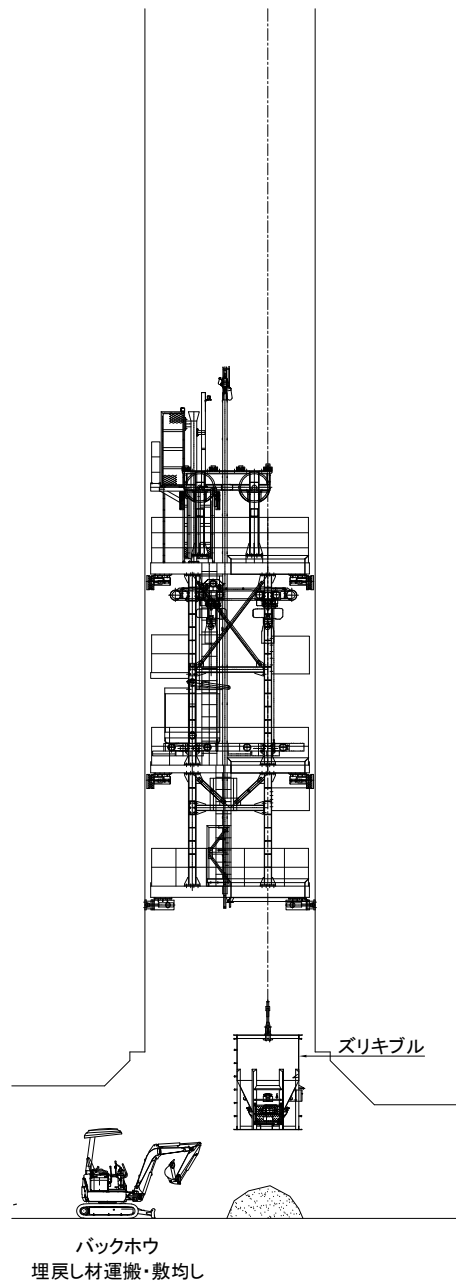


予備ステージ S=1/80

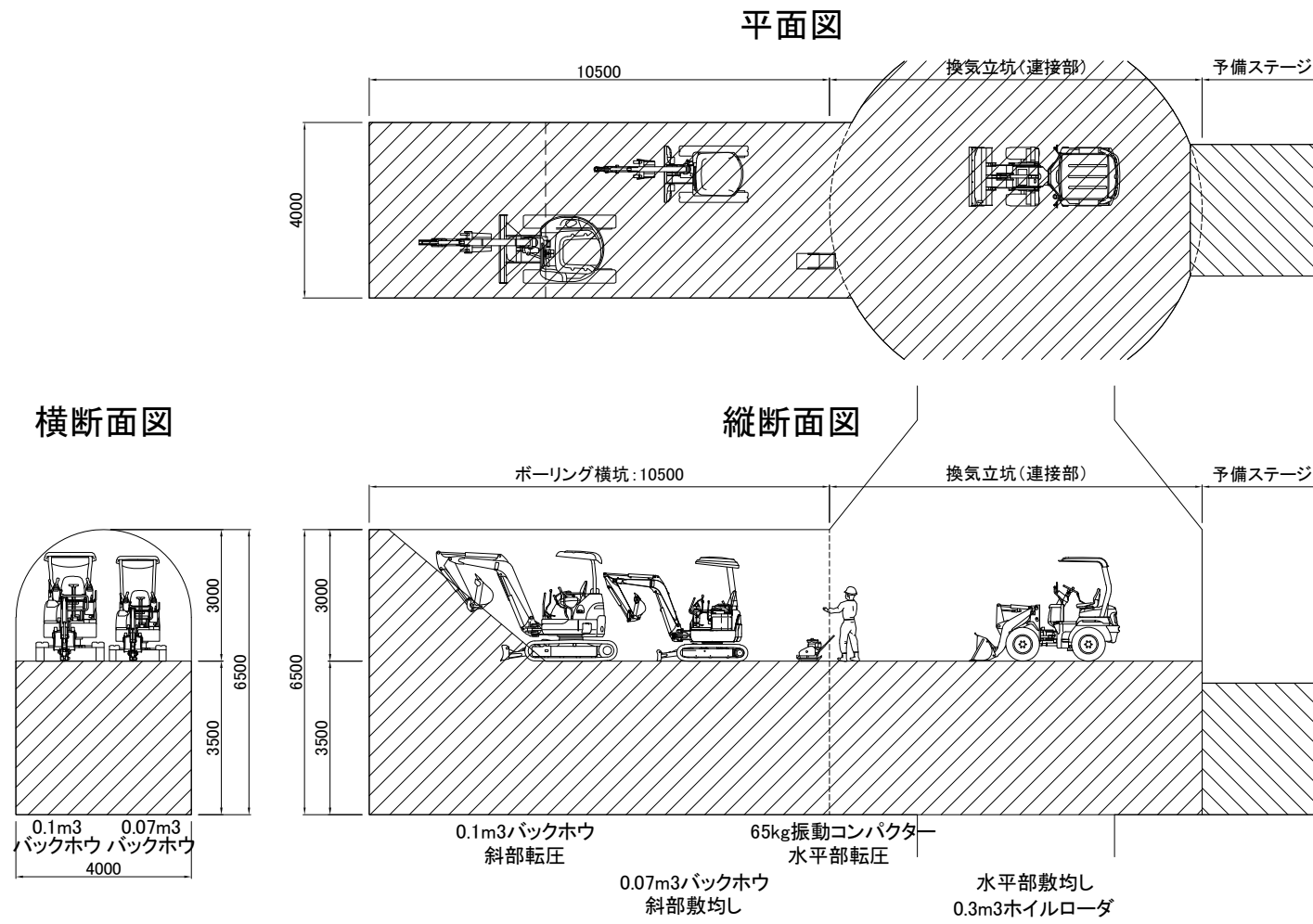


埋め戻し作業機械編成概念図
(深度200m, 100mステージ)

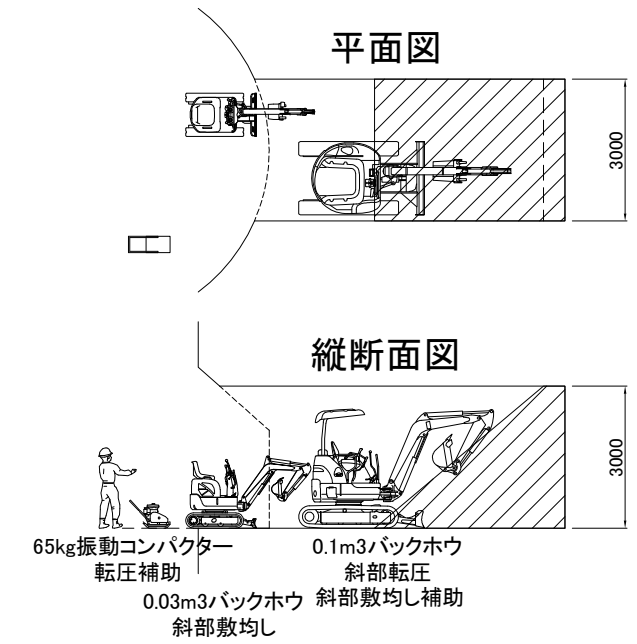
埋め戻し材投入状況 S=1/100



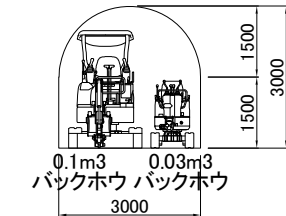
ボーリング横坑 S=1/80
(深度200m)



予備ステージ S=1/80

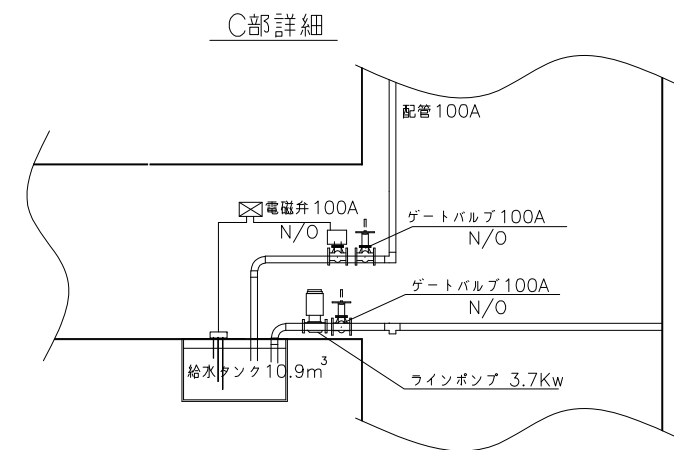
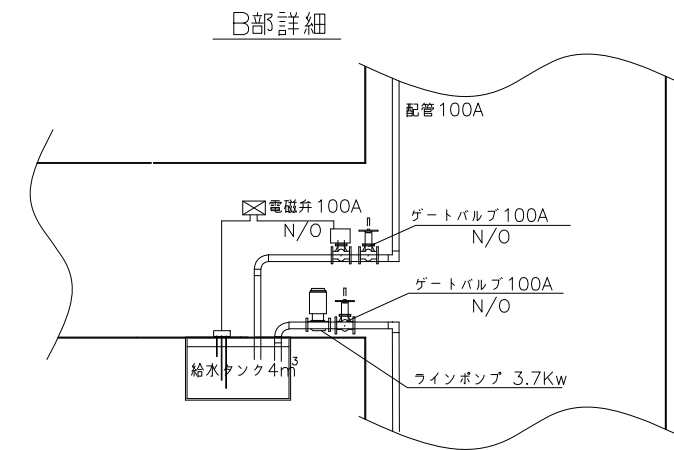
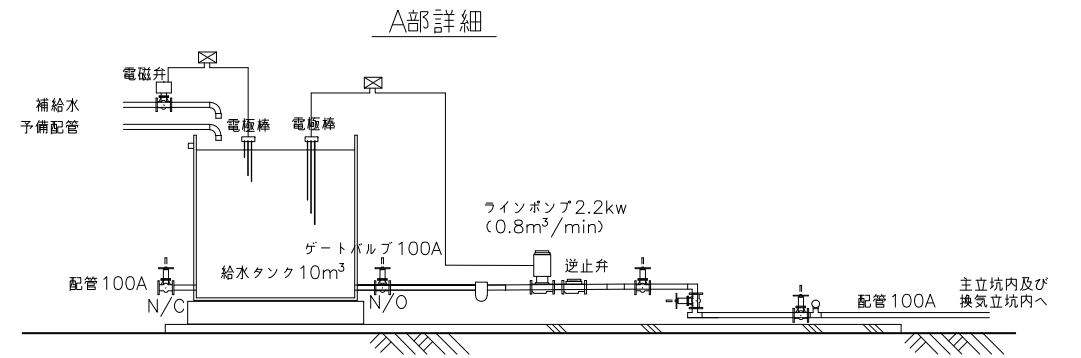
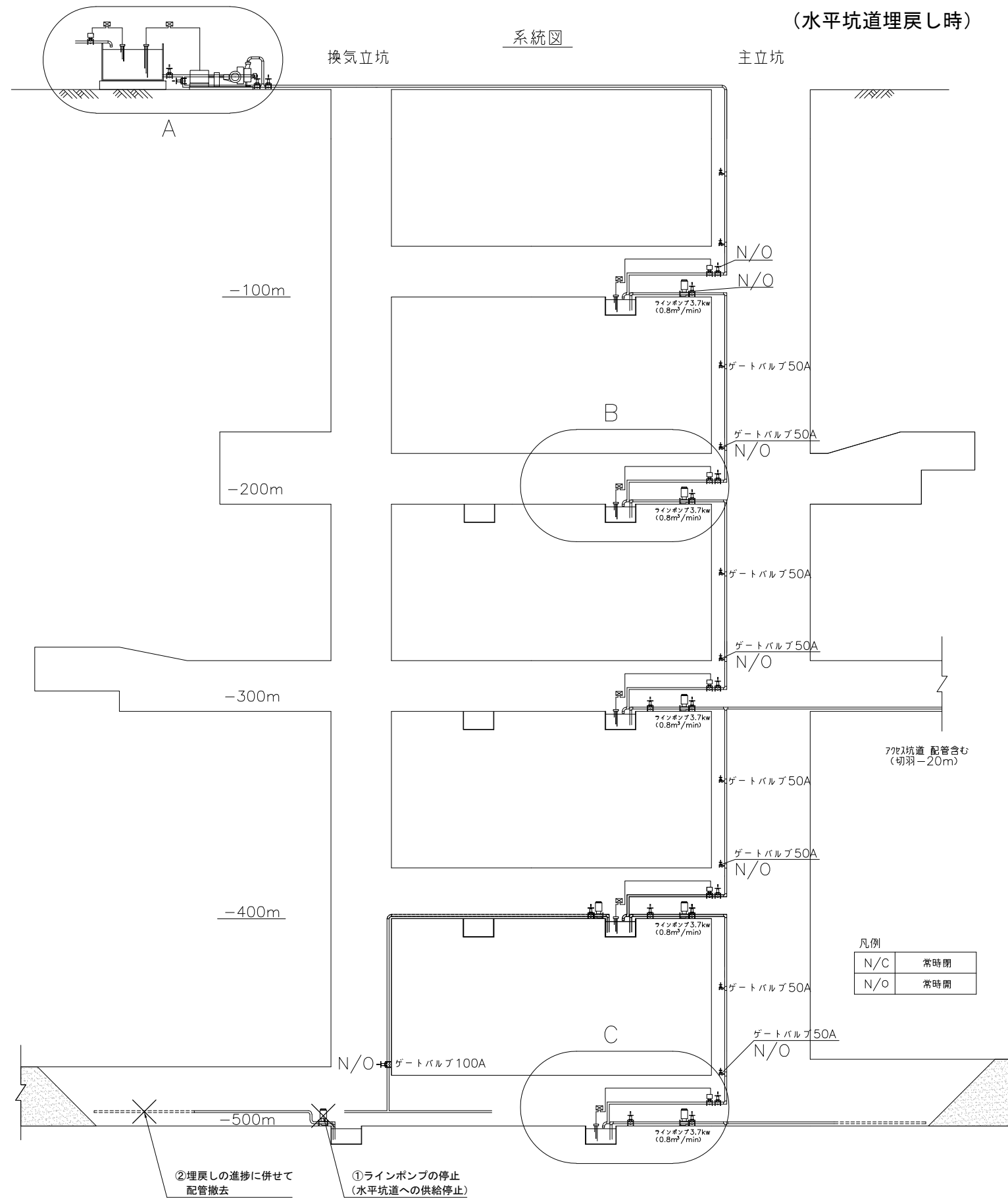


横断面図



給水設備 撤去手順図 (1/3)

(水平坑道埋戻し時)



坑内給水設備仕様

	台数	仕様
給水ポンプ	6*	3.7kwインラインポンプ モートル形式 全閉屋外形 300L/min 42.5m 揚程時

*) BI区所掌 1台 含む

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋戻し等事業

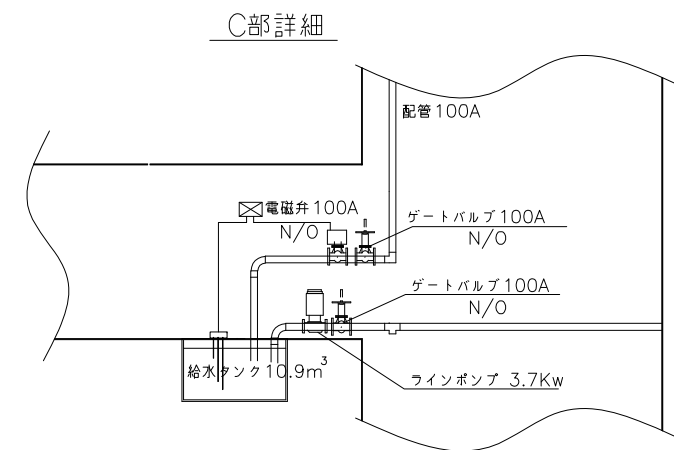
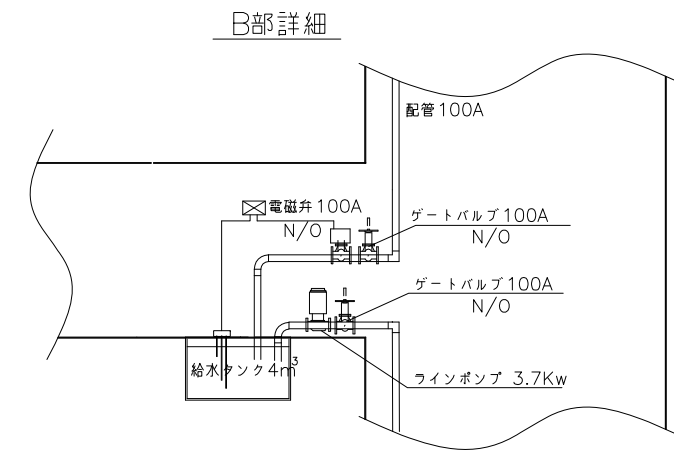
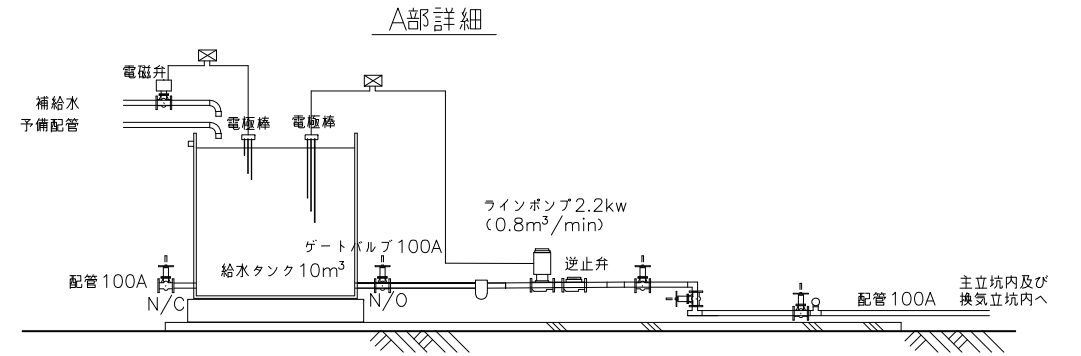
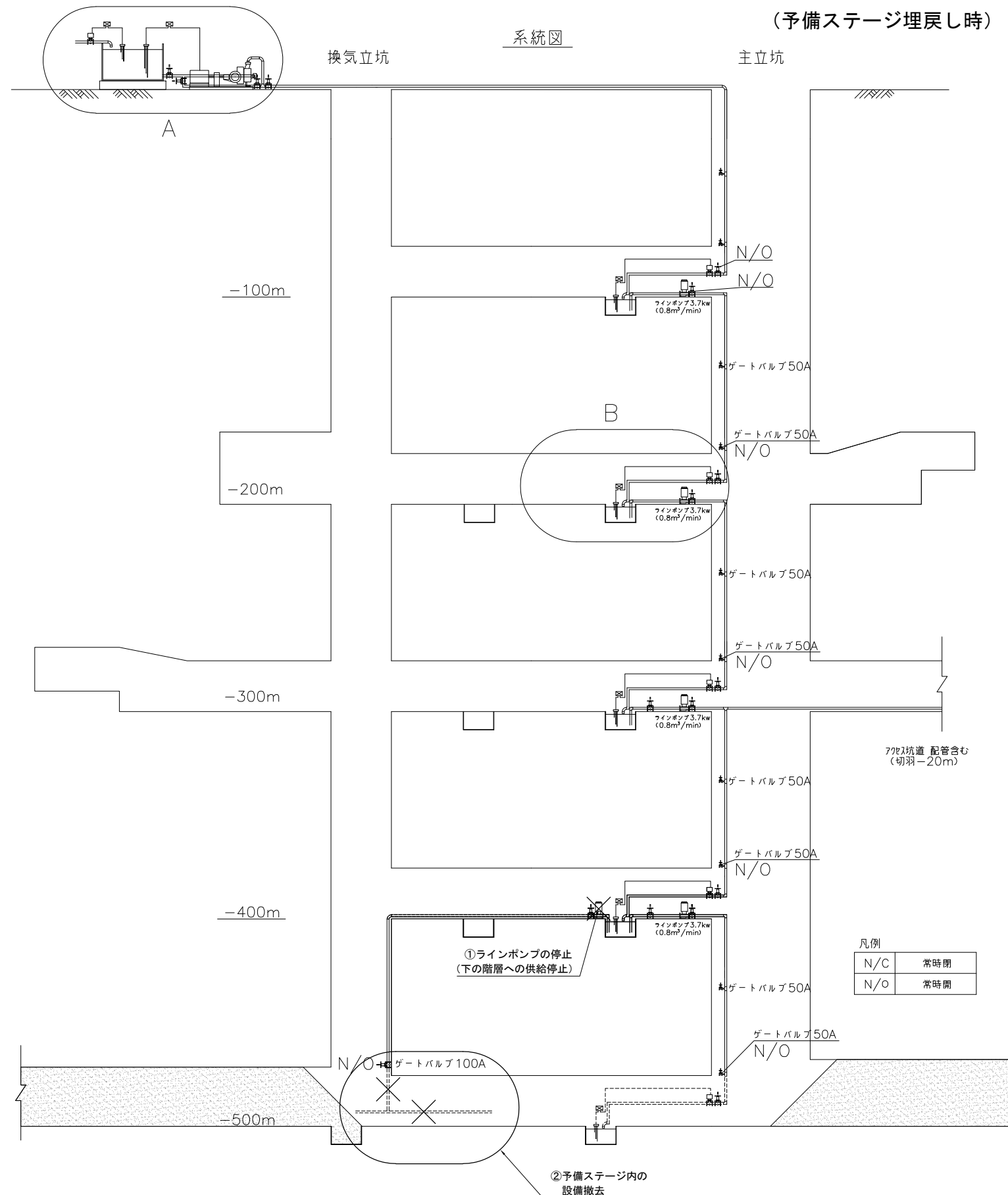
給水設備 撤去手順図(1/3)
(水平坑道埋戻し時)
(換気立坑側)

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

種別 No. 194 令和元年9月

給水設備 撤去手順図 (2/3)

(予備ステージ埋戻し時)



坑内給水設備仕様

	台数	仕様
給水ポンプ	6*	3.7kwインラインポンプ モートル形式 全閉屋外形 300L/min 42.5m 揚程時

※) BI区所掌 1台 含む

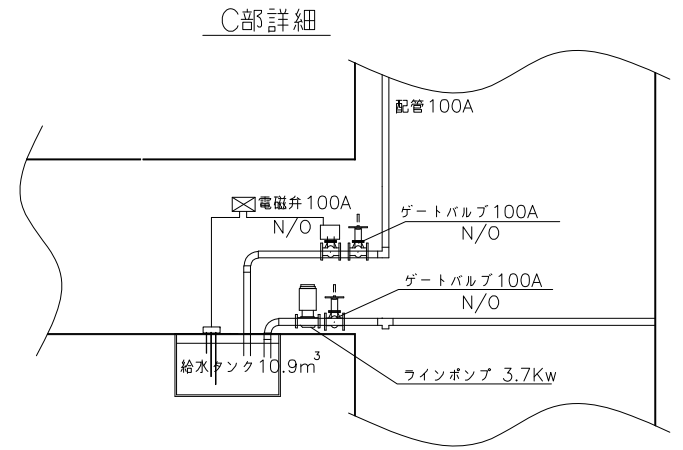
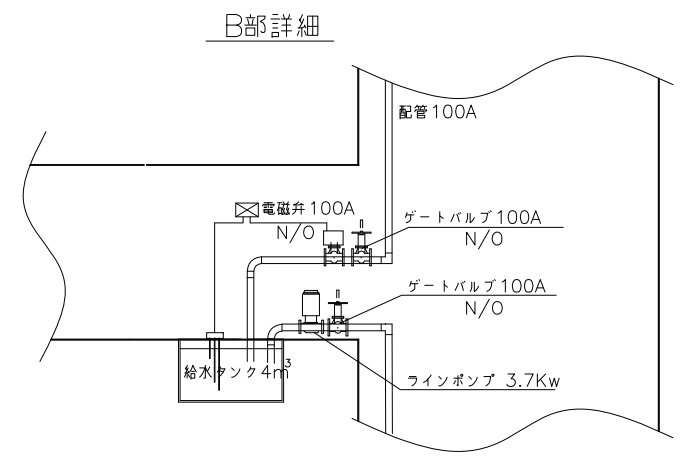
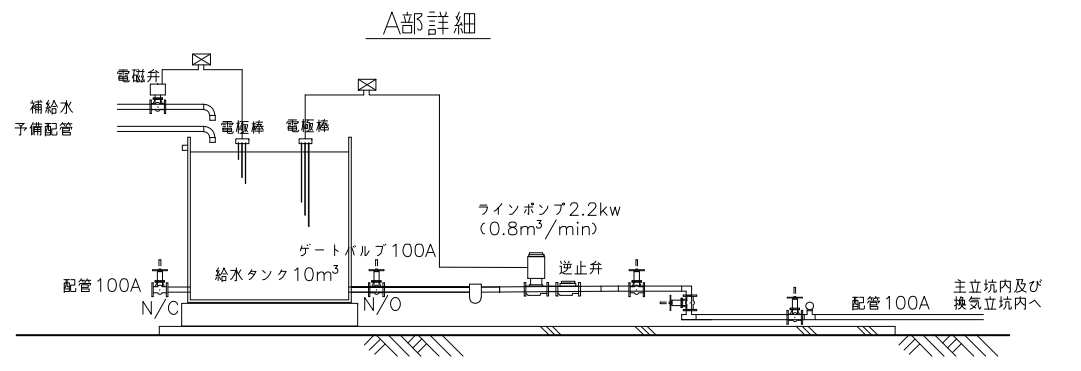
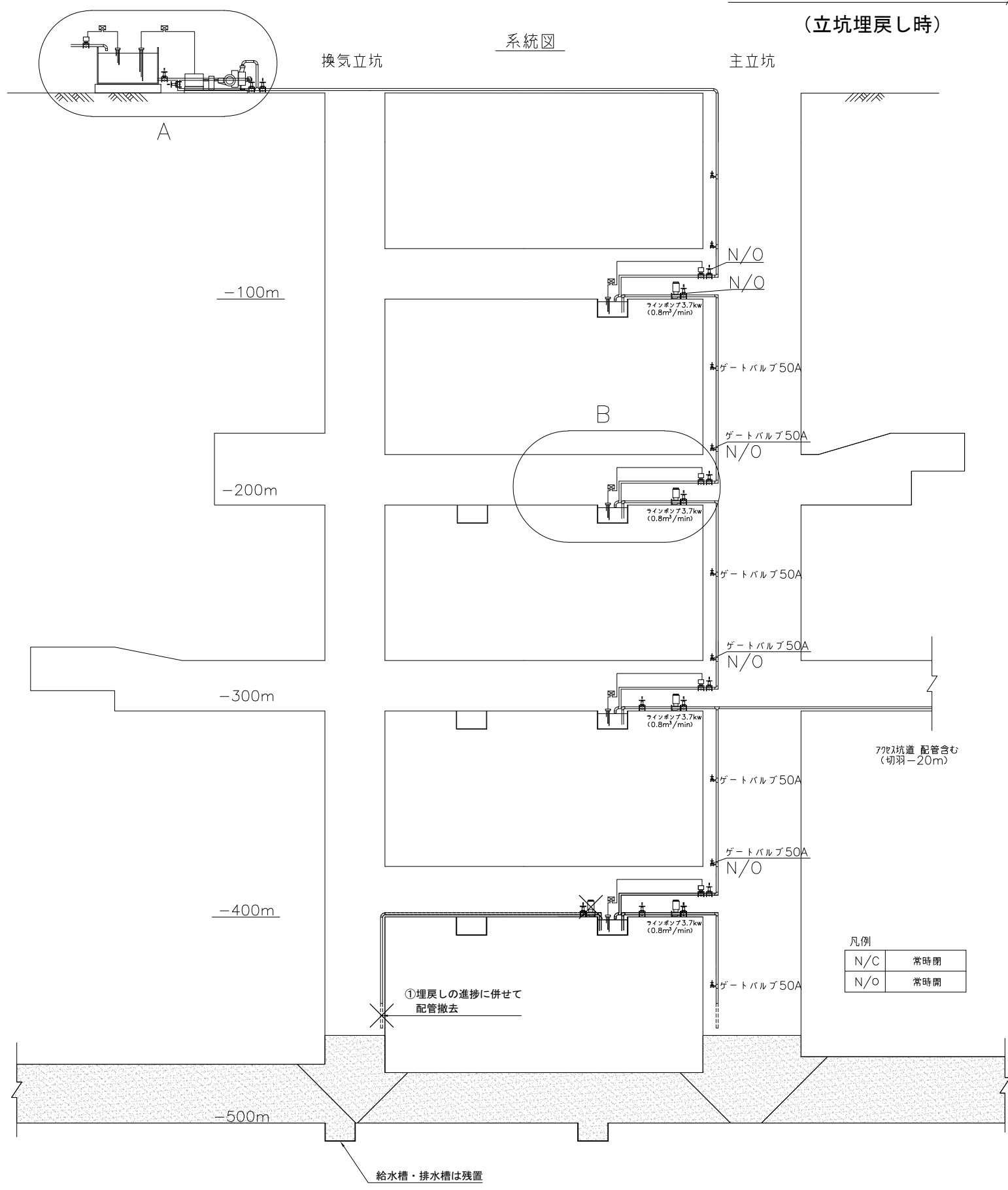
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋戻し等事業

給水設備 撤去手順図(2/3)
(予備ステージ埋戻し時)
(換気立坑側)

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

種別 No. 195 令和元年9月

給水設備 撤去手順図 (3/3)
(立坑埋戻し時)



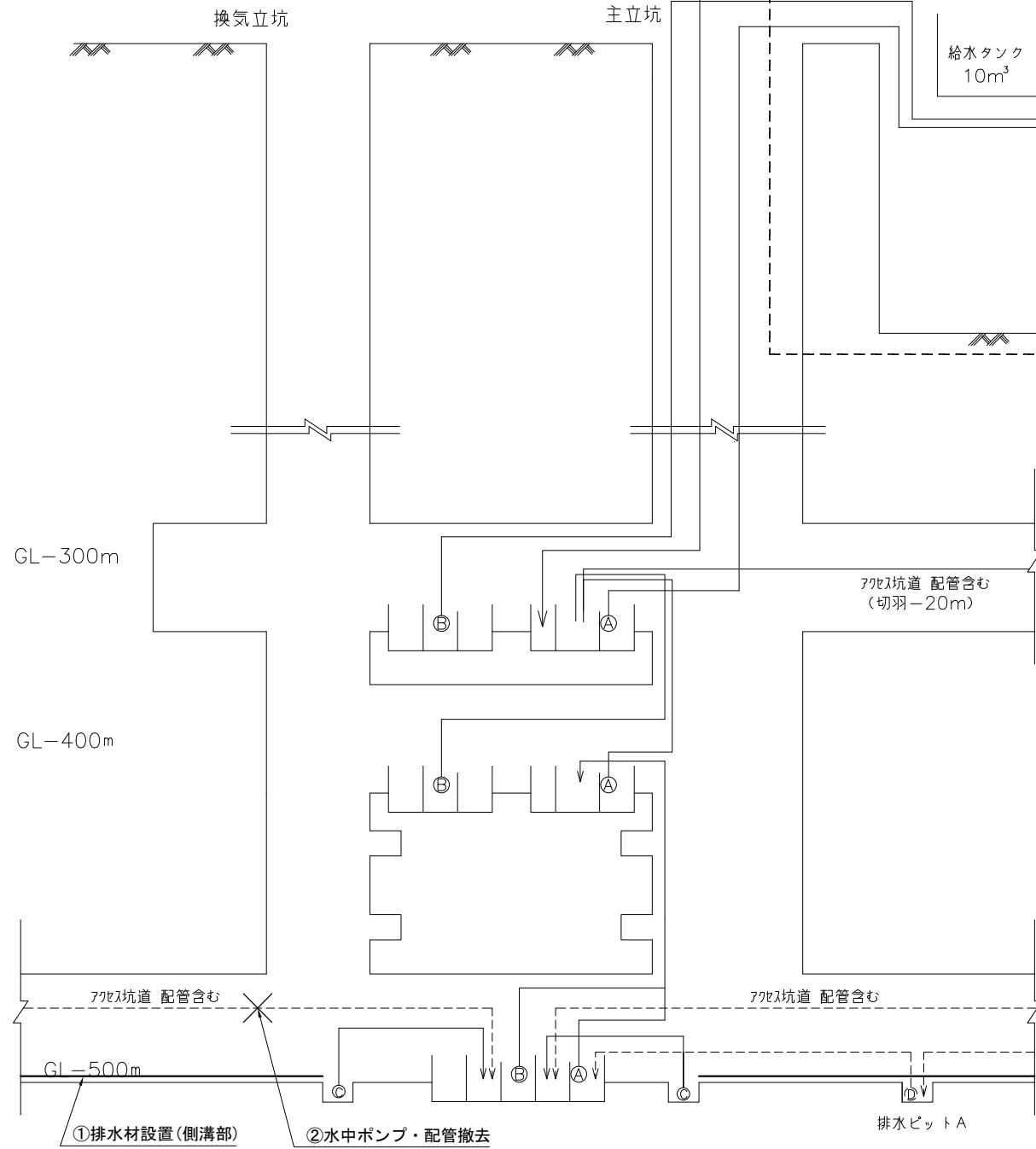
坑内給水設備仕様

	台数	仕様
給水ポンプ	6*	3.7kwインラインポンプ モートル形式 全閉屋外形 300L/min 42.5m 揚程時

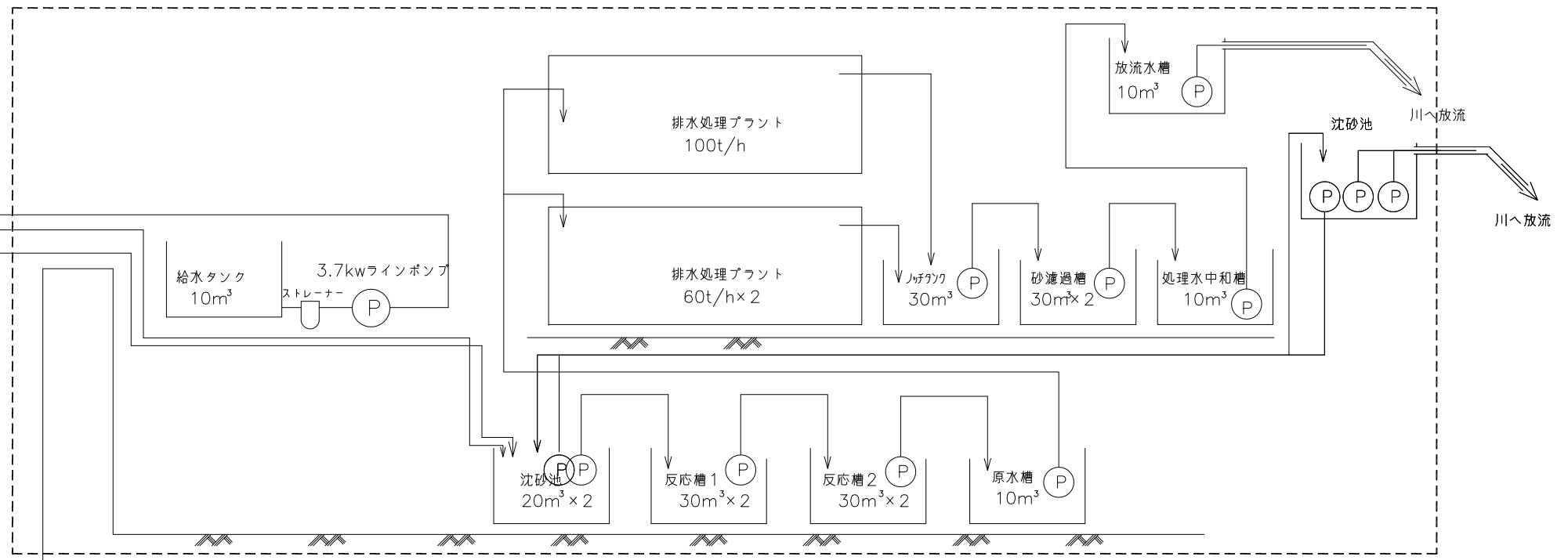
※) BI区所掌 1台 含む

排水設備 撤去手順図 (1/3)

(水平坑道埋戻し前)



排水処理設備 (主要設備を示す)



排水設備仕様

記号	名称	参考仕様	台数	用途
Ⓐ	超高揚程水中ポンプ	110kw 2.5m ³ /min -140m/台	5	工事用水・湧水排水(2.4t/min) 150A管使用
Ⓑ	超高揚程水中ポンプ	110kw 2.5m ³ /min -140m/台	5	工事用水・湧水排水(予備) 150A管使用
Ⓒ	切羽水中ポンプ	3.7kw 0.5m ³ /min	2	工事用水・湧水排水(0.5t/min) 50A管使用

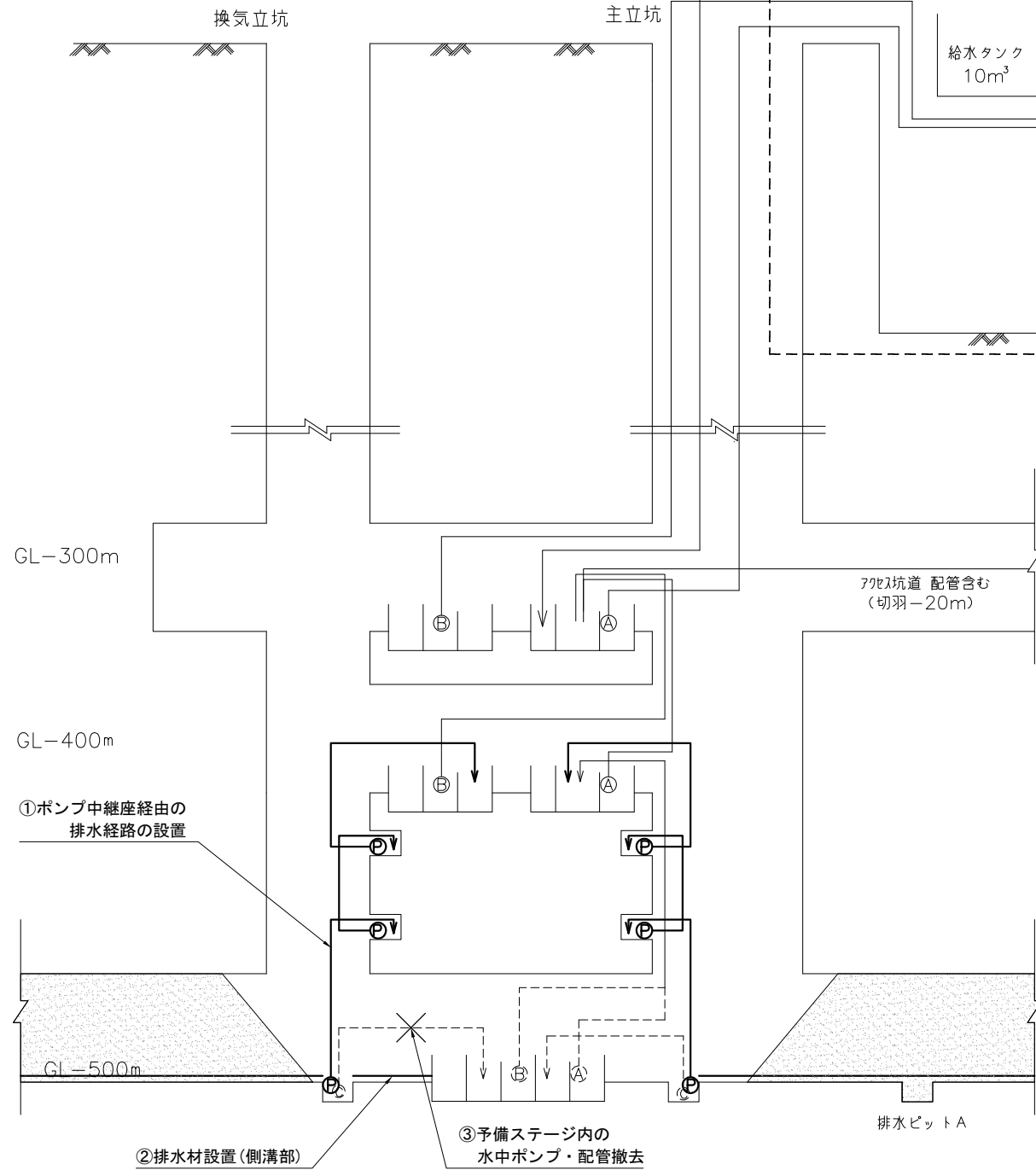
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋戻し等事業

排水設備 撤去手順図(1/3)
(水平坑道埋戻し前)
(換気立坑側)

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター
種別 No. 197 令和元年9月

排水設備 撤去手順図 (2/3)

(予備ステージ埋戻し前)



排水設備仕様

記号	名称	参考仕様	台数	用途
Ⓐ	超高揚程水中ポンプ	110kw 2.5m ³ /min -140m/台	5	工事用水・湧水排水(2.4t/min) 150A管使用
Ⓑ	超高揚程水中ポンプ	110kw 2.5m ³ /min -140m/台	5	工事用水・湧水排水(予備) 150A管使用
Ⓒ	切羽水中ポンプ	3.7kw 0.5m ³ /min	2	工事用水・湧水排水(0.5t/min) 50A管使用

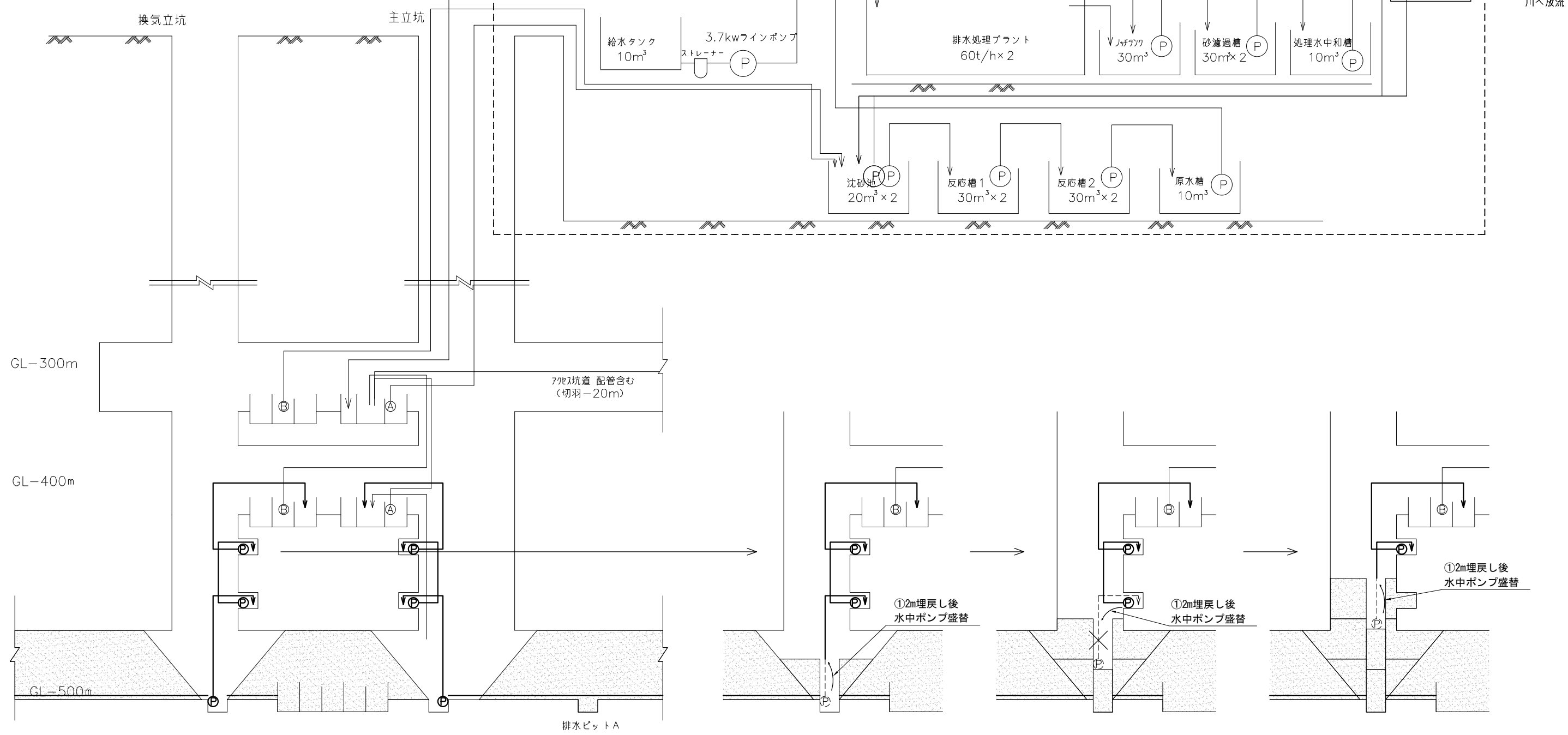
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋戻し等事業

排水設備 撤去手順図(2/3)
(予備ステージ埋戻し前)
(換気立坑側)

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター
種別 No. 198 令和元年9月

排水設備 撤去手順図 (3/3)

(立坑埋戻し時)

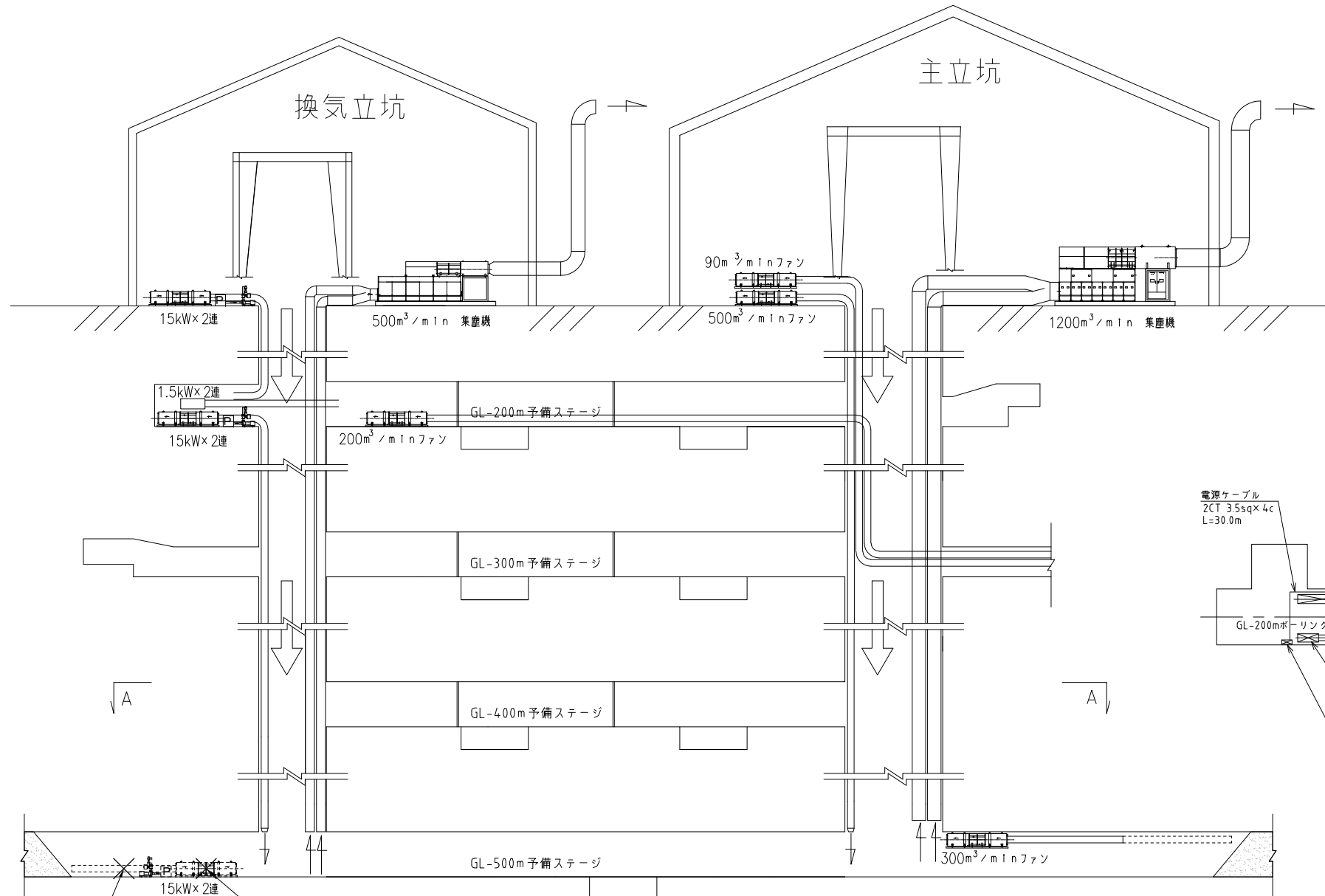


排水設備仕様

記号	名称	参考仕様	台数	用途
Ⓐ	超高揚程水中ポンプ	110kw 2.5m ³ /min -140m/台	5	工事用水・湧水排水(2.4t/min) 150A管使用
Ⓑ	超高揚程水中ポンプ	110kw 2.5m ³ /min -140m/台	5	工事用水・湧水排水(予備) 150A管使用
Ⓒ	切羽水中ポンプ	3.7kw 0.5m ³ /min	2	工事用水・湧水排水(0.5t/min) 50A管使用

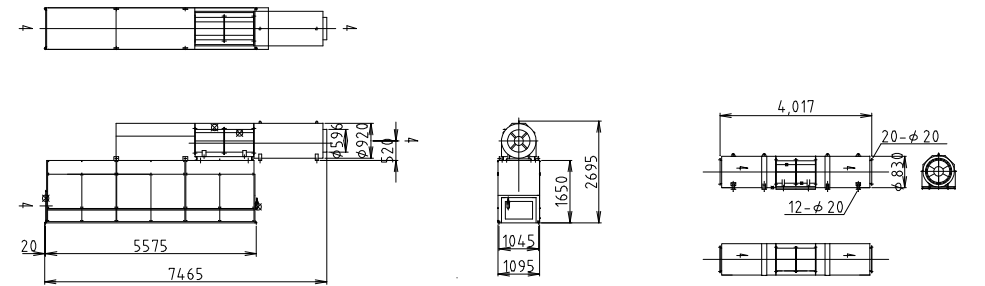
換気設備 撤去手順図 (1/2)

(水平坑道埋戻し時)



集塵機及び送気ファン詳細図

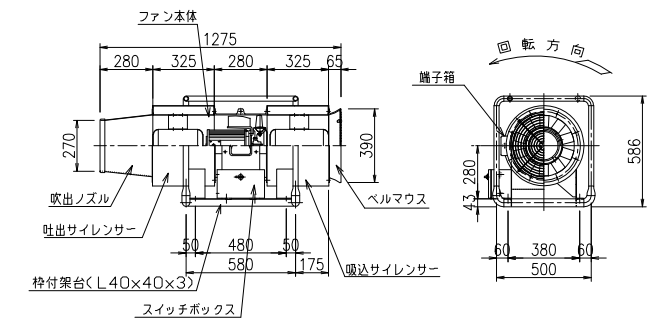
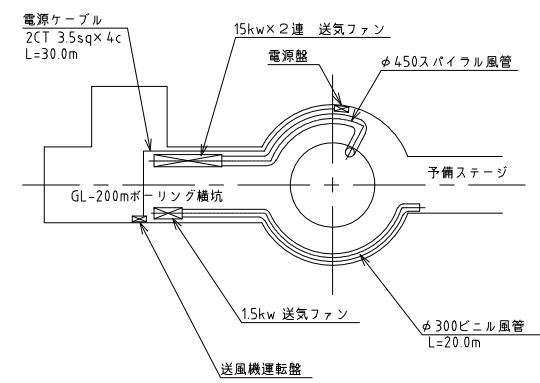
S=1/100



500m³/minファンB+集塵機B

15kw x 2連 送気ファンC及びD

B-B S=1/200



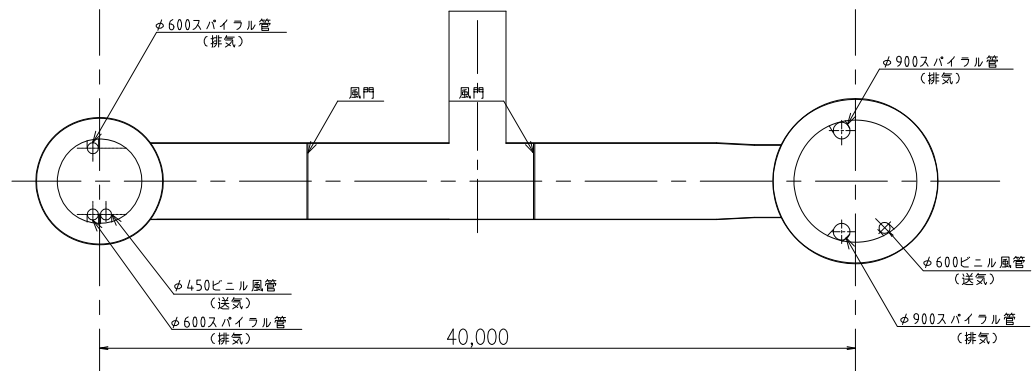
1.5kw 送気ファン(補助送風機)

S=1:20

換気設備仕様

名称	参考仕様	台数
500m³/min集塵機	処理風量 : 500m³/min x 4.9kPa (500mmAq) 清浄度 : 0.1mg/m³以下 電源 : AC220V 動力 : コントラファン 60kW コンプレッサー 1.5kW 総重量 : 4825kg	1
1200m³/min集塵機 (AI区所掌)	処理風量 : 1200m³/min x 4.9kPa (500mmAq) 清浄度 : 0.1mg/m³以下 電源 : AC440V 動力 : コントラファン 110kW コンプレッサー 3.7kW 総重量 : 15470kg	-
15kw x 2連 送気ファン	処理風量 : 300m³/min x 4.4kPa (450mmAq) 電源 : AC220V 30kW 総重量 : 1000kg	3
1.5kw 送気ファン	処理風量 : 80m³/min x 0.44kPa (45mmAq) 電源 : AC220V 1.5kW 総重量 : 65kg	1

A-A S=1/200



①埋戻しの進捗に併せて風管撤去
②埋戻しの進捗に併せて送風機撤去

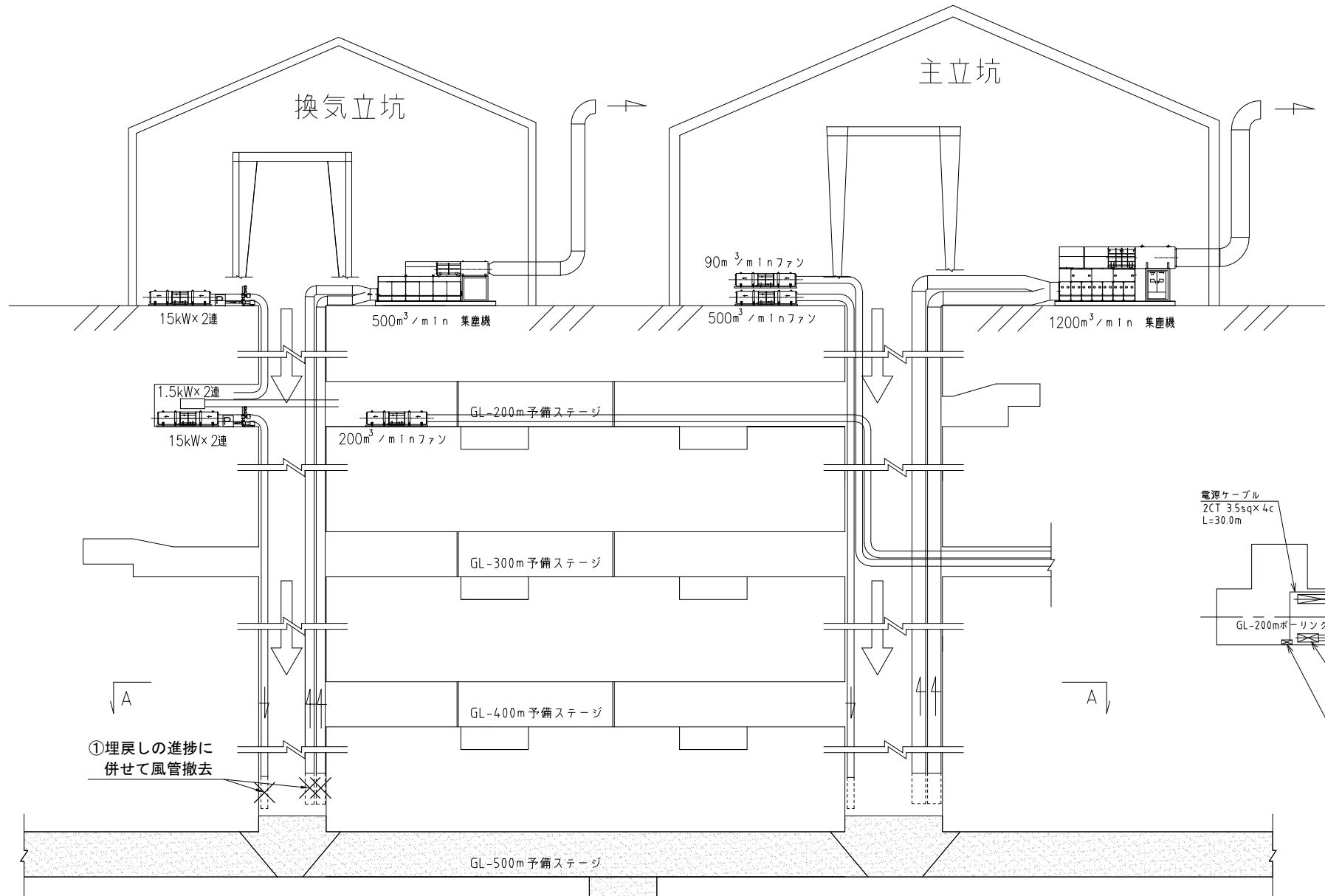
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋戻し等事業

換気設備 撤去手順図(1/2)
(水平坑道埋戻し時)
(換気立坑側) S=図示

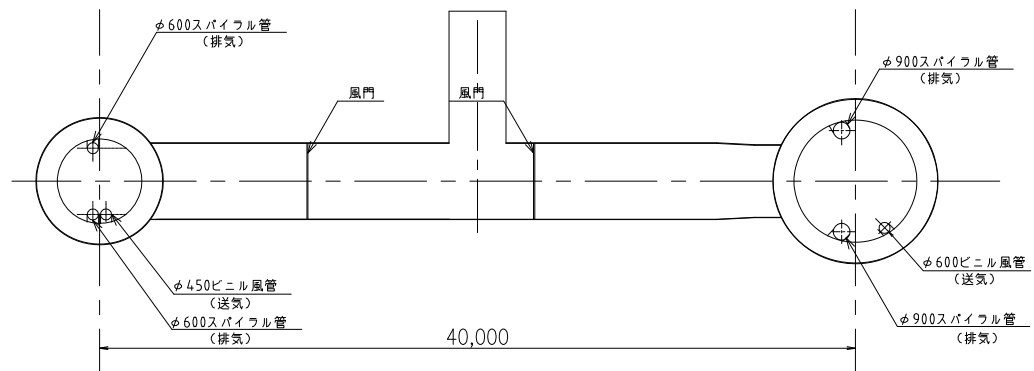
確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター
種別 No. 200 令和元年9月

換気設備 撤去手順図 (2/2)

(立坑道埋戻し時)

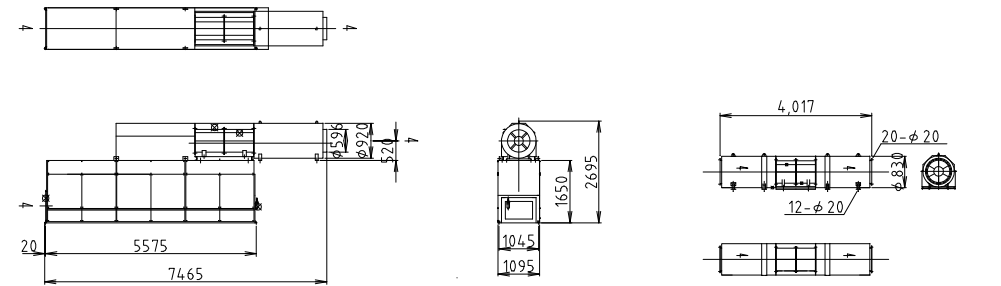


A-A S=1/200



集塵機及び送気ファン詳細図

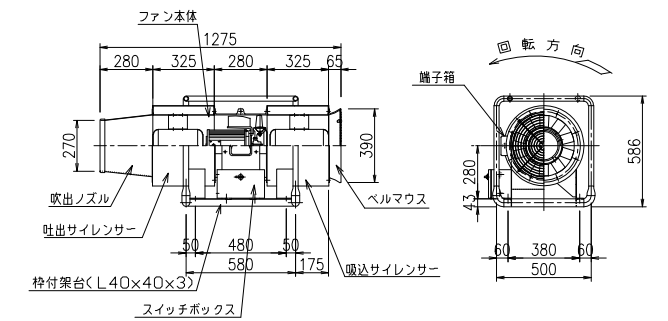
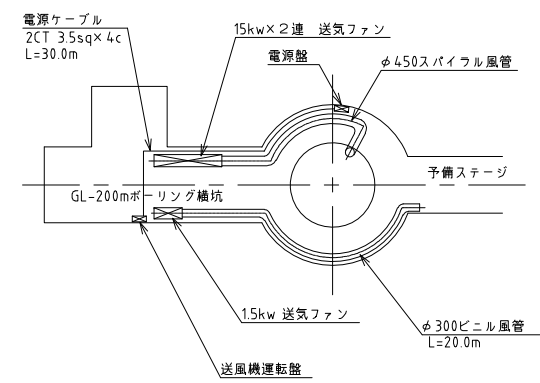
S=1/100



500m³/minファンB+集塵機B

15kW x 2連 送気ファンC及びD

B-B S=1/200



1.5kW 送気ファン (補助送風機) S=1:20

換気設備仕様

名称	参考仕様	台数
500m³/min集塵機	処理風量 : 500m³/min x 4.9kPa (500mmAq) 清浄度 : 0.1mg/m³以下 電源 : AC220V 動力 : コントラファン 60kW コンプレッサー 1.5kW 総重量 : 4825kg	1
1200m³/min集塵機 (AI区所掌)	処理風量 : 1200m³/min x 4.9kPa (500mmAq) 清浄度 : 0.1mg/m³以下 電源 : AC440V 動力 : コントラファン 110kW コンプレッサー 3.7kW 総重量 : 15470kg	-
15kW x 2連 送気ファン	処理風量 : 300m³/min x 4.4kPa (450mmAq) 電源 : AC220V 30kW 総重量 : 1000kg	3
1.5kW 送気ファン	処理風量 : 80m³/min x 0.44kPa (45mmAq) 電源 : AC220V 1.5kW 総重量 : 65kg	1

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋戻し等事業

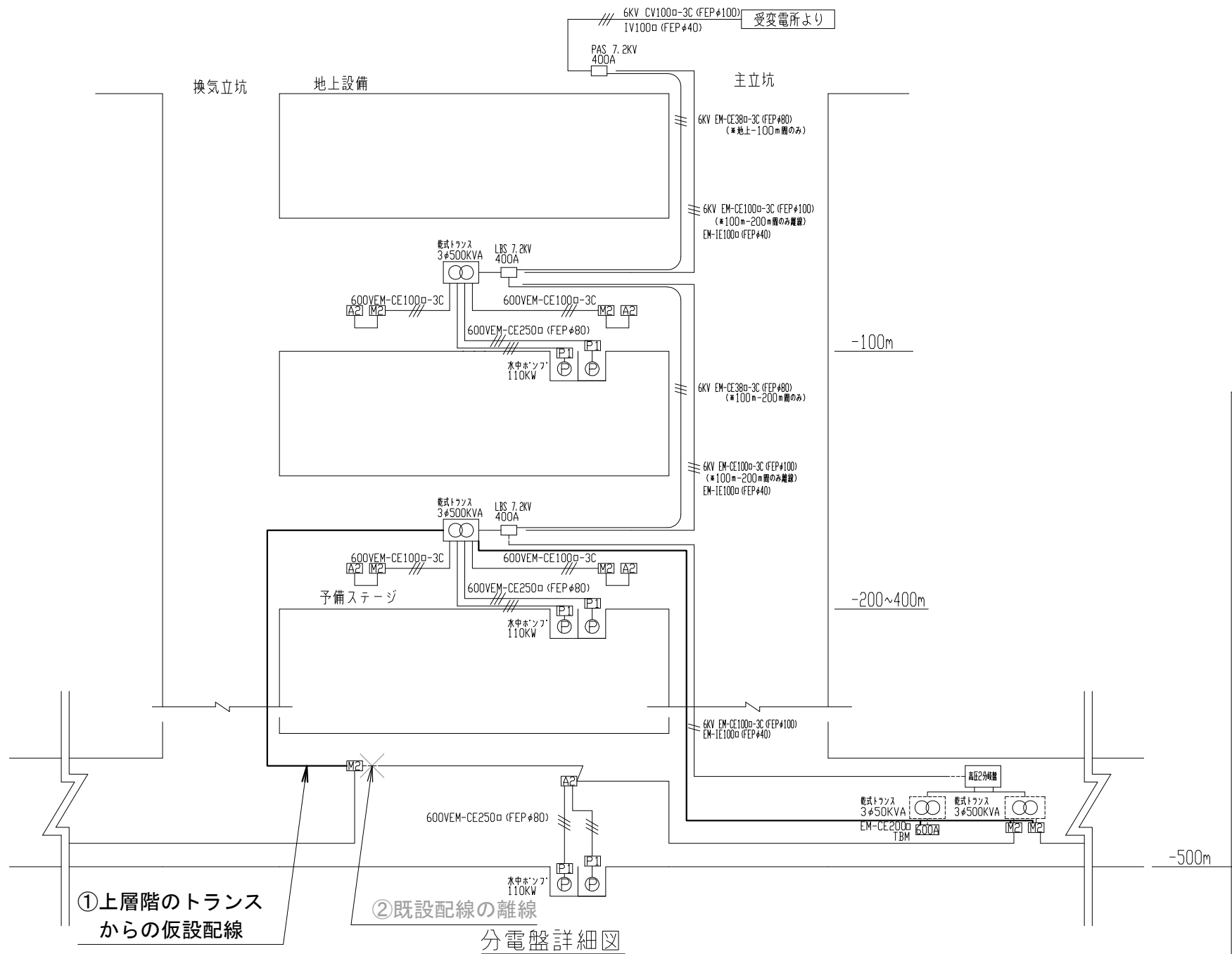
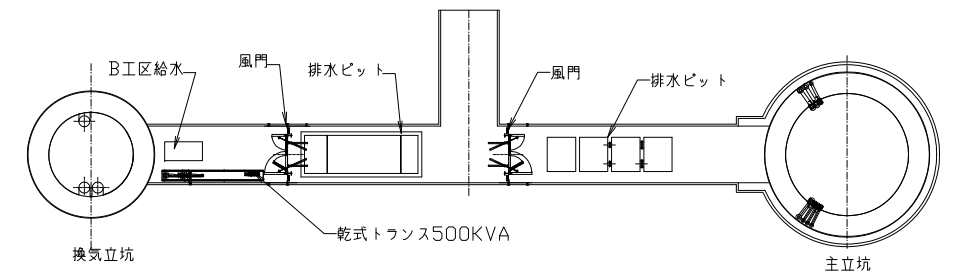
換気設備 撤去手順図 (2/2)
(立坑埋戻し時)
(換気立坑側) S=図示

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター
種別 No. 201 令和元年9月

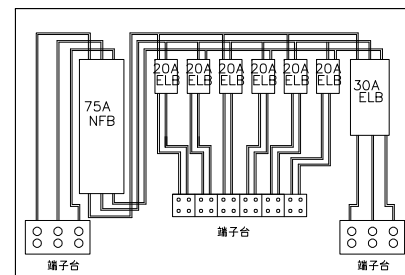
電気設備 撤去手順図 (1/3)

(水平坑道埋戻し前)

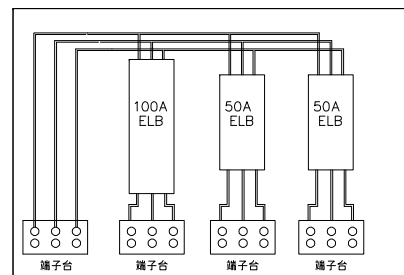
乾式トランス位置図 S=1/200



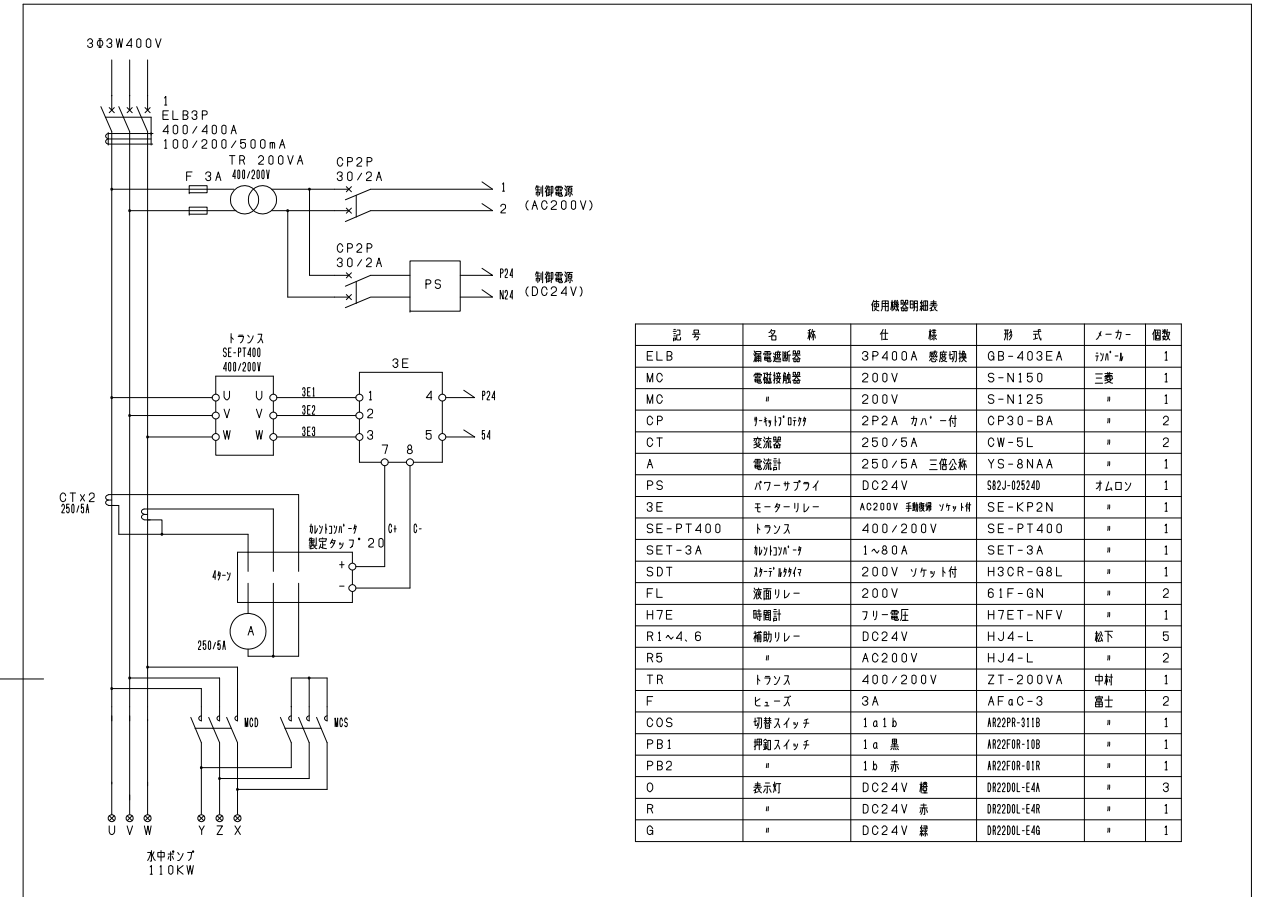
分電盤詳細図



A2盤



M2盤



排水ポンプ盤 P1盤

使用機器明細表

記号	名称	仕様	形式	メーカー	個数
ELB	漏電遮断器	3P400A 感度切換	GB-403EA	パナソニック	1
MC	電磁接触器	200V	S-N150	三菱	1
MC	"	200V	S-N125	"	1
CP	1対1付	2P2A カハ付	CP30-BA	"	2
CT	変流器	250/5A	CW-5L	"	2
A	電流計	250/5A 三相公称	YS-8NAA	"	1
PS	パワースタビライザ	DC24V	SR2-025240	オムロン	1
3E	モーターリレー	A0200V 3相3線 30/2A	SE-KP2N	"	1
SE-PT400	トランス	400/200V	SE-PT400	"	1
SET-3A	1対1付	1~80A	SET-3A	"	1
SDT	1対1付	200V ソケット付	H3CR-G8L	"	1
FL	演算リレー	200V	61F-GN	"	2
H7E	時時計	フリール電圧	H7ET-NFV	"	1
R1~4, 6	補助リレー	DC24V	HJ4-L	松下	5
R5	"	AC200V	HJ4-L	"	2
TR	トランス	400/200V	ZT-200VA	中村	1
F	ヒューズ	3A	AFαC-3	富士	2
COS	切替スイッチ	1α1b	AR22PR-311B	"	1
PB1	押しスイッチ	1α 黒	AR22FR-10B	"	1
PB2	"	1b 赤	AR22FR-01R	"	1
O	表示灯	DC24V 緑	DR220L-E4A	"	3
R	"	DC24V 赤	DR220L-E4R	"	1
G	"	DC24V 緑	DR220L-E4G	"	1

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋戻し等事業

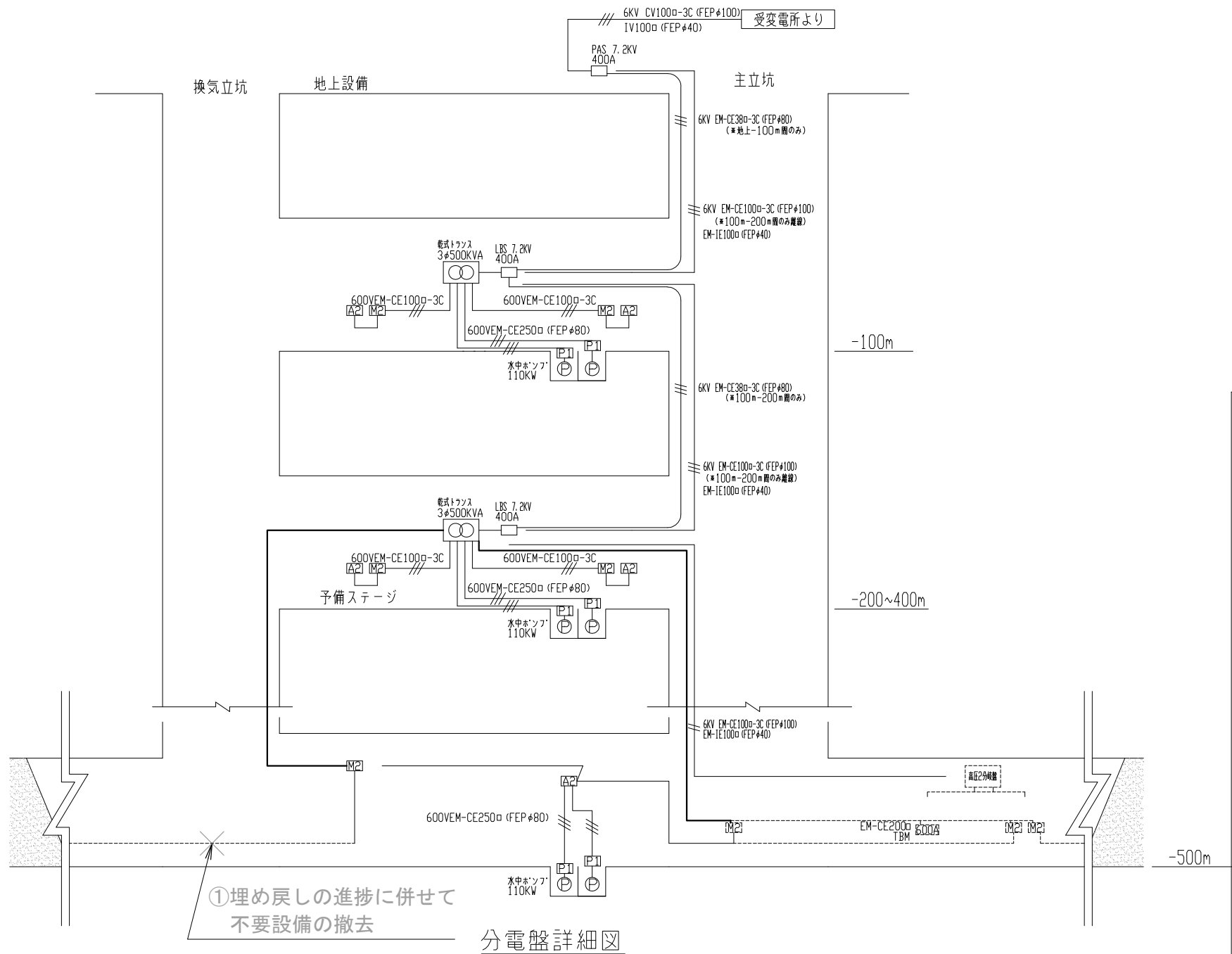
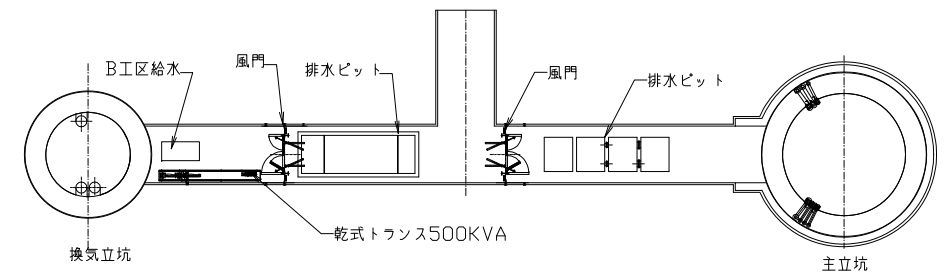
電気設備 撤去手順図(1/3)
(水平坑道埋戻し前)
(換気立坑側) S=図示

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター
種別 No. 202 令和元年9月

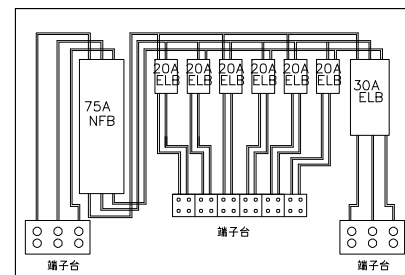
電気設備 撤去手順図 (2/3)

(水平坑道埋戻し時)

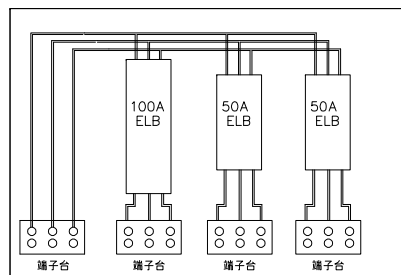
乾式トランス位置図 S=1/200



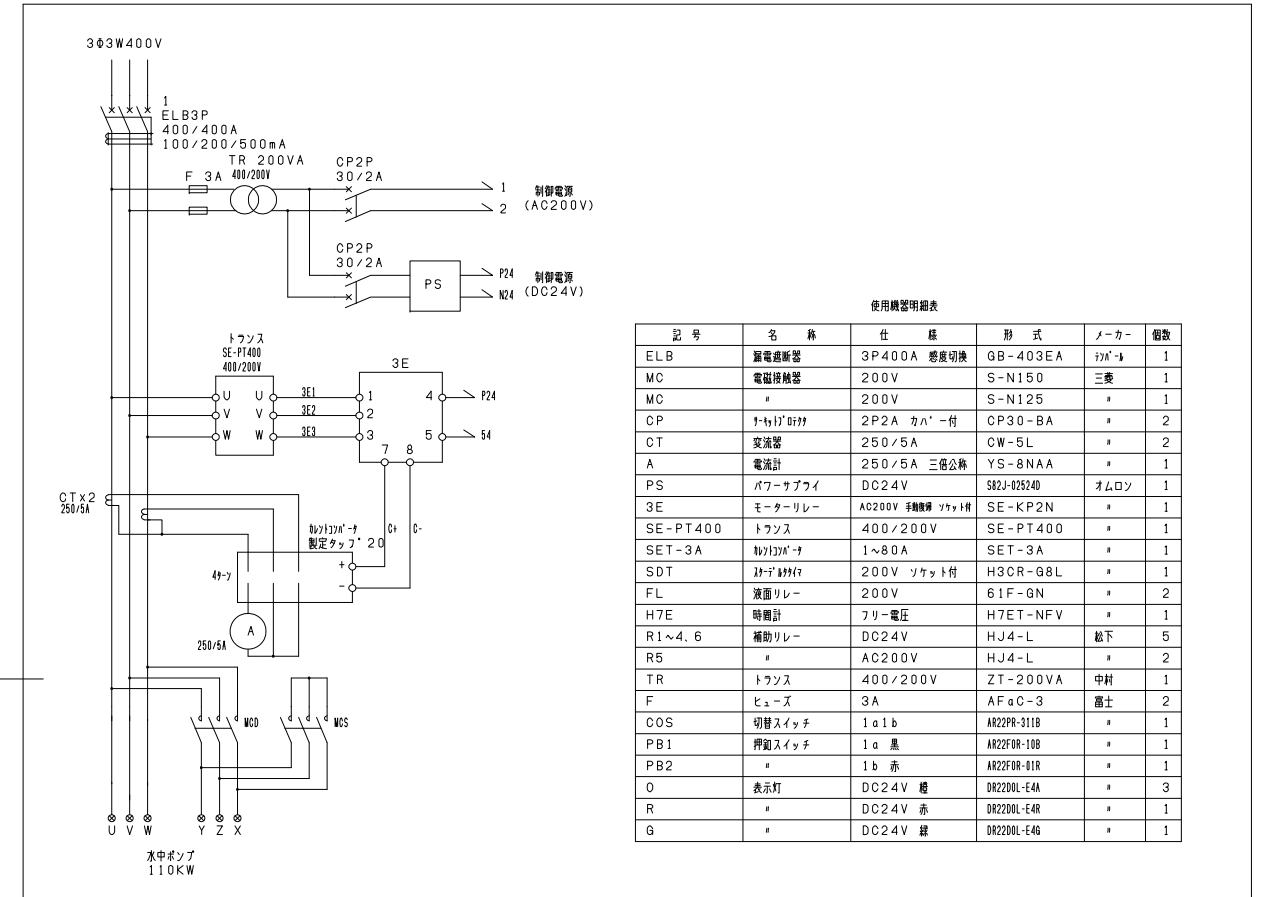
分電盤詳細図



A2盤



M2盤



排水ポンプ盤 P1盤

使用機器明細表

記号	名称	仕様	形式	メーカー	個数
ELB	漏電遮断器	3P400A 感度切換	GB-403EA	パナソニック	1
MC	電磁接触器	200V	S-N150	三菱	1
MC	"	200V	S-N125	"	1
CP	1対1付	2P2A カハ'付	CP30-BA	"	2
CT	変流器	250/5A	CW-5L	"	2
A	電流計	250/5A 三偏公称	YS-8NAA	"	1
PS	パワースタビライザ	DC24V	SP2-025240	オムロン	1
3E	モーターリレー	A0200V 3相用	SE-KP2N	"	1
SE-PT400	トランス	400/200V	SE-PT400	"	1
SET-3A	1対1付	1~80A	SET-3A	"	1
SDT	1対1付	200V ソケット付	H3CR-G8L	"	1
FL	演算リレー	200V	61F-6N	"	2
H7E	時報計	フリ-電圧	H7ET-NFV	"	1
R1~4, 6	補助リレー	DC24V	HJ4-L	松下	5
R5	"	AC200V	HJ4-L	"	2
TR	トランス	400/200V	ZT-200VA	中村	1
F	ヒューズ	3A	AFαC-3	富士	2
COS	切替スイッチ	1α1b	AR22PR-3118	"	1
PB1	押しスイッチ	1α 黒	AR22FR-108	"	1
PB2	"	1b 赤	AR22FR-01R	"	1
O	表示灯	DC24V 緑	DR220UL-E4R	"	3
R	"	DC24V 赤	DR220UL-E4R	"	1
G	"	DC24V 緑	DR220UL-E4G	"	1

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋戻し等事業

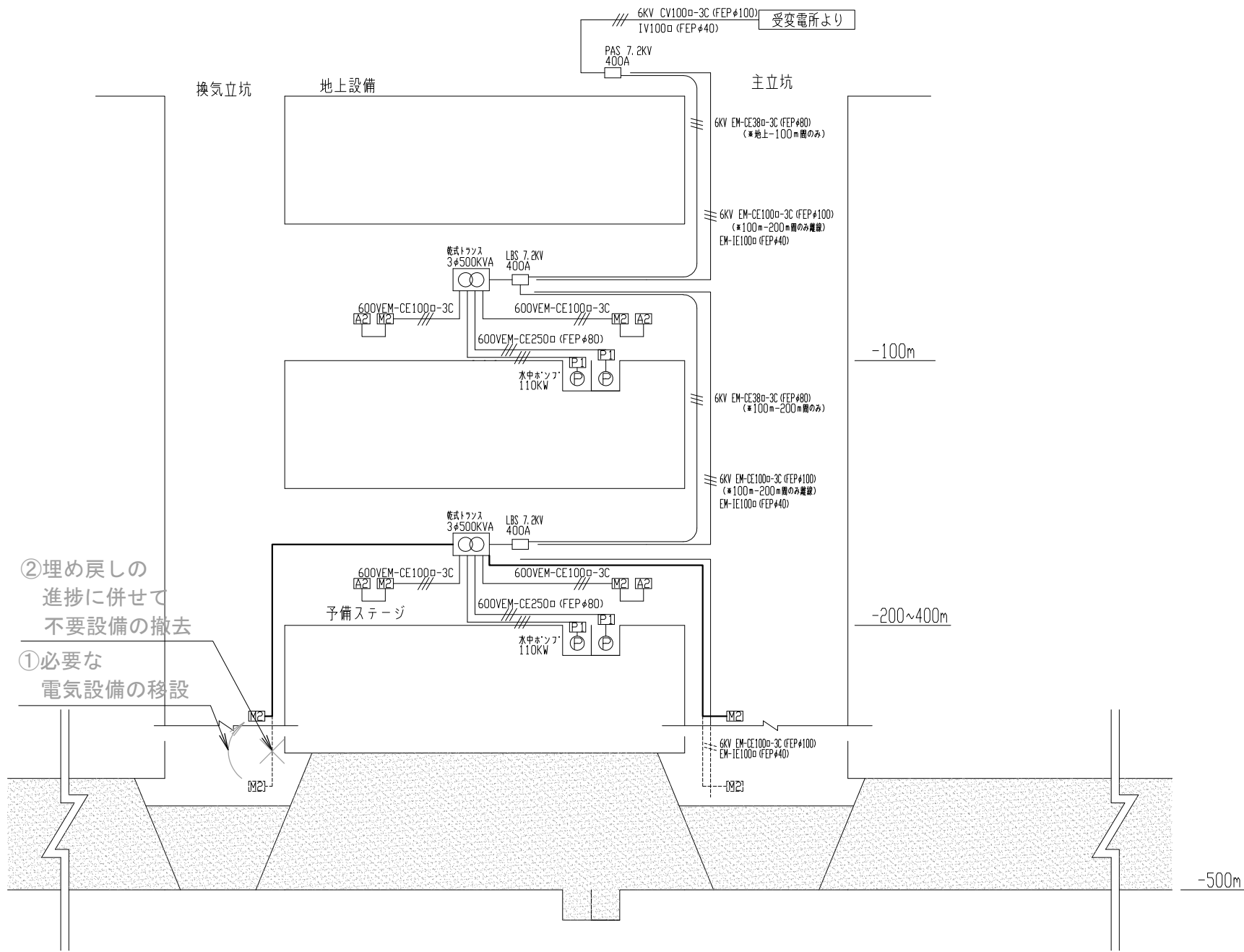
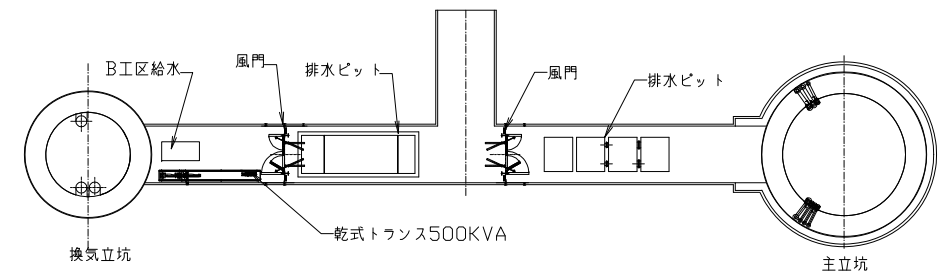
電気設備 撤去手順図(2/3)
(水平坑道埋戻し時)
(換気立坑側) S=図示

確認
日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター
種別
No. 203 令和元年9月

電気設備 撤去手順図 (3/3)

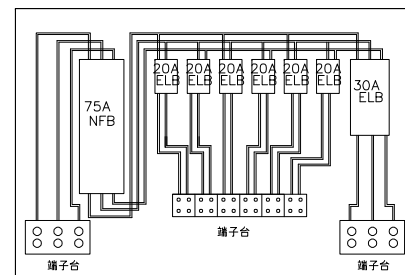
(立坑埋戻し時)

乾式トランス位置図 S=1/200

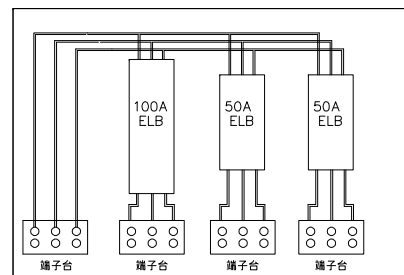


②埋め戻しの進捗に併せて不要設備の撤去
①必要な電気設備の移設

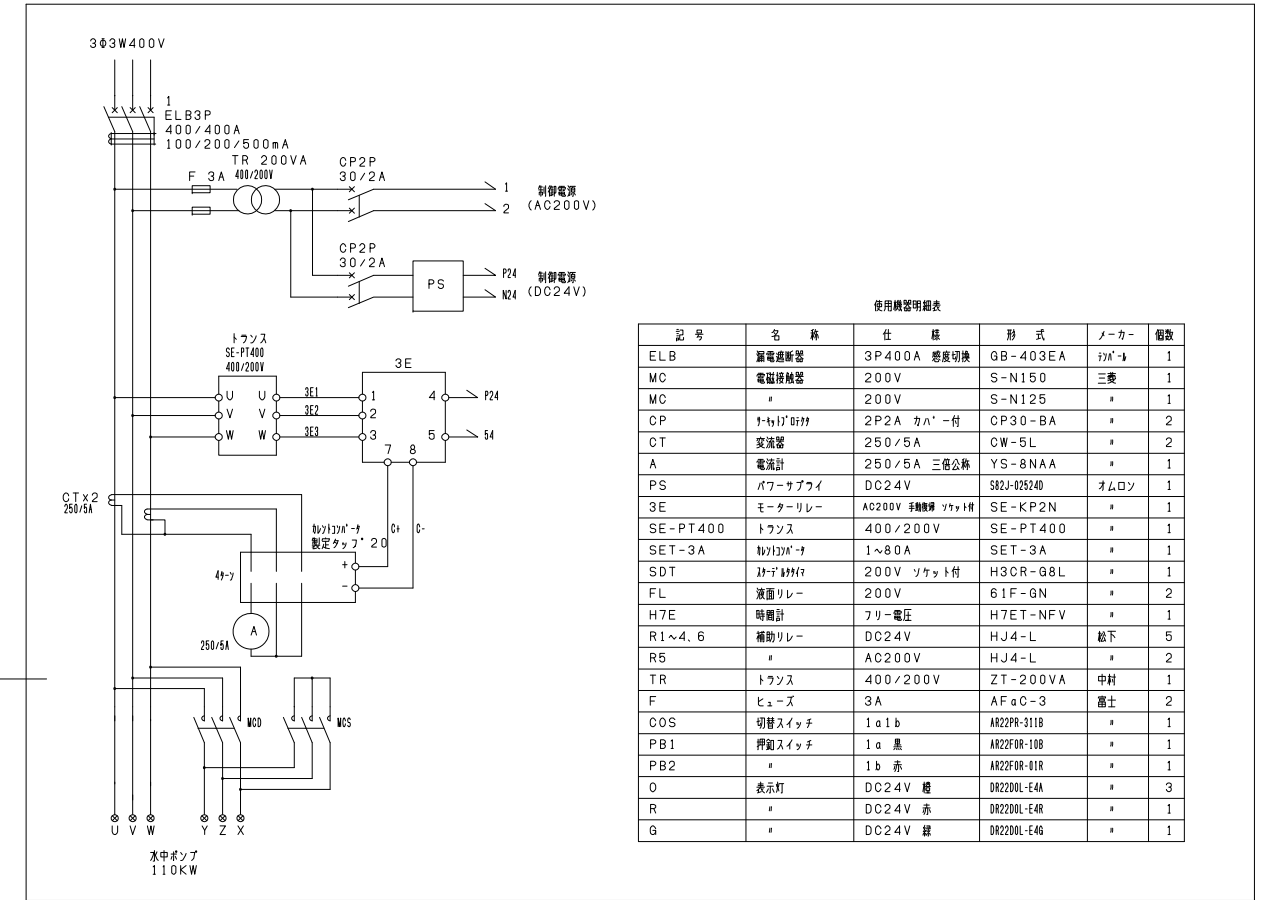
分電盤詳細図



A2盤



M2盤



排水ポンプ盤 P1盤

使用機器明細表

記号	名称	仕様	形式	メーカー	個数
ELB	漏電遮断器	3P400A 感度切換	GB-403EA	パナソニック	1
MC	電磁接触器	200V	S-N150	三菱	1
MC	"	200V	S-N125	"	1
CP	1極1線付	2P2A カハ'付	CP30-BA	"	2
CT	変流器	250/5A	CW-5L	"	2
A	電流計	250/5A 三相公称	YS-8NAA	"	1
PS	パワーサプライ	DC24V	SR2-025240	オムロン	1
3E	モーターリレー	A0200V 3相3線 3極1H	SE-KP2N	"	1
SE-PT400	トランス	400/200V	SE-PT400	"	1
SET-3A	1極1線付	1~80A	SET-3A	"	1
SDT	1極1線付	200V ソケット付	H3CR-G8L	"	1
FL	演算リレー	200V	61F-6N	"	2
H7E	時継電	フリ-電圧	H7ET-NFV	"	1
R1~4, 6	補助リレー	DC24V	HJ4-L	松下	5
R5	"	AC200V	HJ4-L	"	2
TR	トランス	400/200V	ZT-200VA	中村	1
F	ヒューズ	3A	AF-aC-3	富士	2
COS	切替スイッチ	1a1b	AR22PR-3118	"	1
PB1	押しスイッチ	1a 黒	AR22FR-108	"	1
PB2	"	1b 赤	AR22FR-01R	"	1
O	表示灯	DC24V 緑	DR220L-E4R	"	3
R	"	DC24V 赤	DR220L-E4R	"	1
G	"	DC24V 緑	DR220L-E4G	"	1

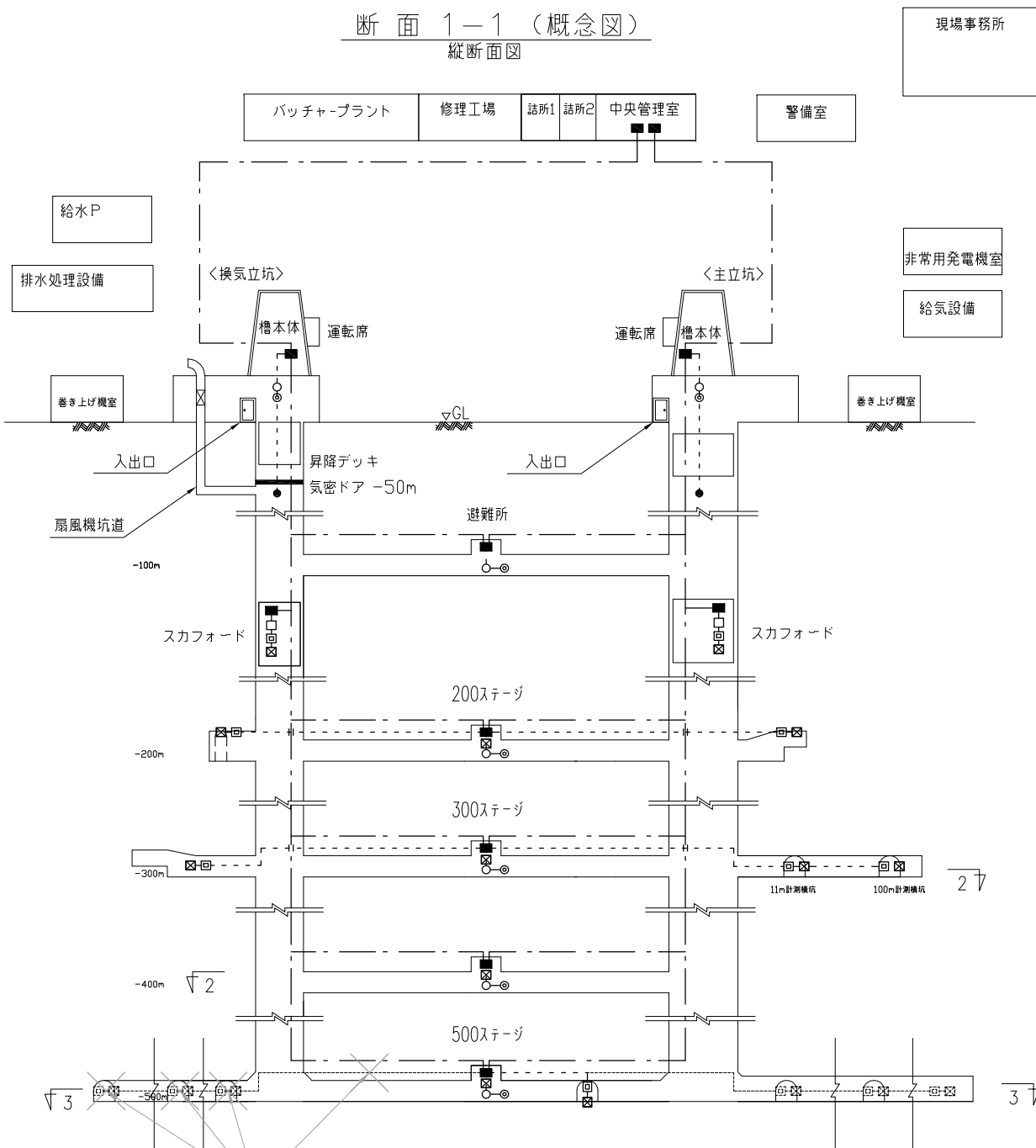
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋戻し等事業

電気設備 撤去手順図(3/3)
(立坑埋戻し時)
(換気立坑側) S=図示

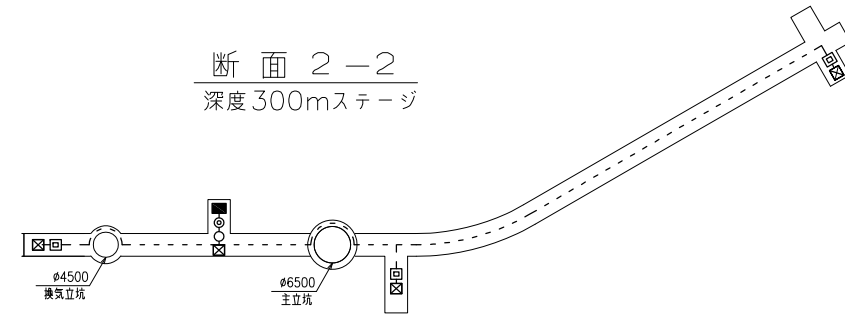
確認
日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター
種別
No. 204 令和元年9月

坑内管理システム 坑内環境管理システム撤去手順図(1/3) (水平坑道埋戻し前)

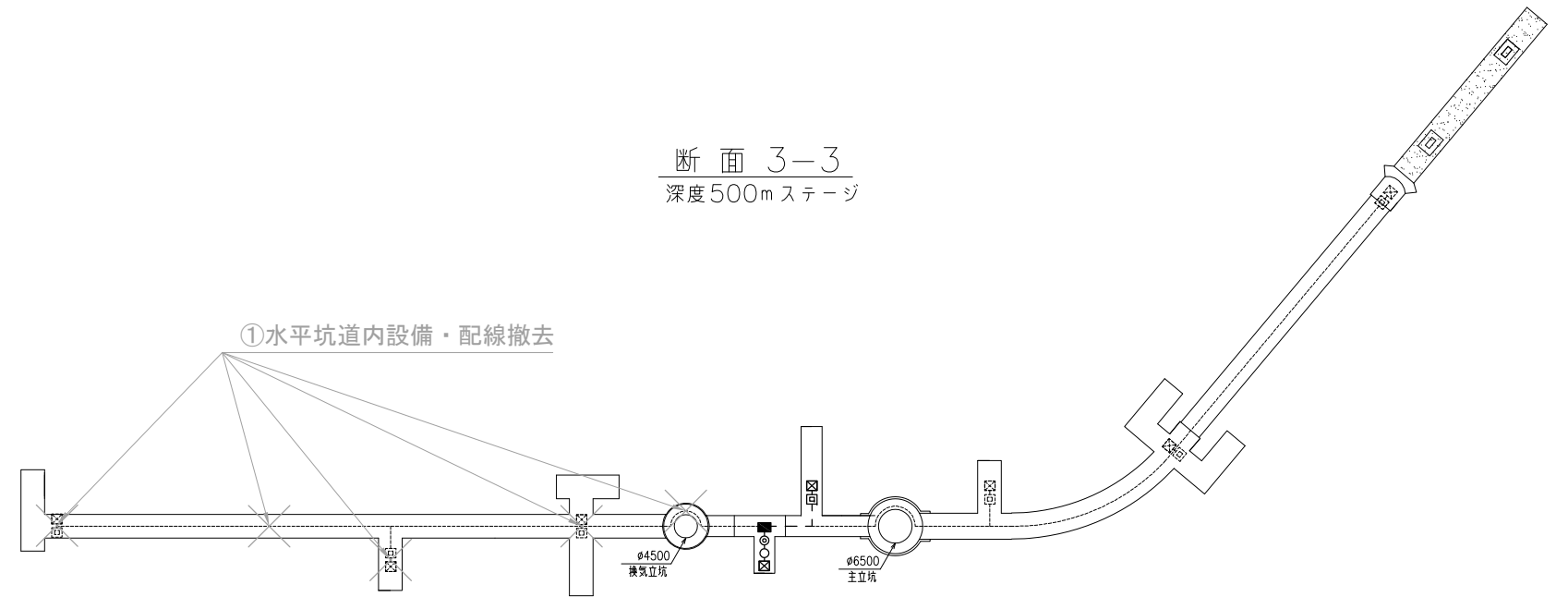
断面 1-1 (概念図)
縦断面図



断面 2-2
深度 300m ステージ



断面 3-3
深度 500m ステージ



①水平坑道内設備・配線撤去

①水平坑道内設備・配線撤去

設置場所	数量表					
	○差圧センサ	◎温湿度センサ	●風速センサ	□粉塵センサ	回酸素センサ	☒ガスセンサ
換気立坑口	1	1	0	0	0	0
主立坑昇降口	1	1	0	0	0	0
スcaffolding	0	0	0	2	2	2
-50m	0	0	2	0	0	0
100m予備ステージ	1	1	0	0	0	0
200mステージ	1	1	0	0	2	3
300mステージ	1	1	0	0	3	4
400m予備ステージ	1	1	0	0	0	1
500mステージ	1	1	0	0	7	8
既工事計	7	7	2	2	14	18

凡例

- PLC (計測・制御インターフェース)
- PLC伝送ライン用(坑内;耐燃性ケーブル)
- 差圧センサ
- ◎ 温湿度センサ
- 風速センサ
- ☒ 粉塵センサ
- 回 酸素センサ
- ☒ ガスセンサ
- PLC入力信号用(坑内;耐燃性ケーブル)

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋戻し等事業

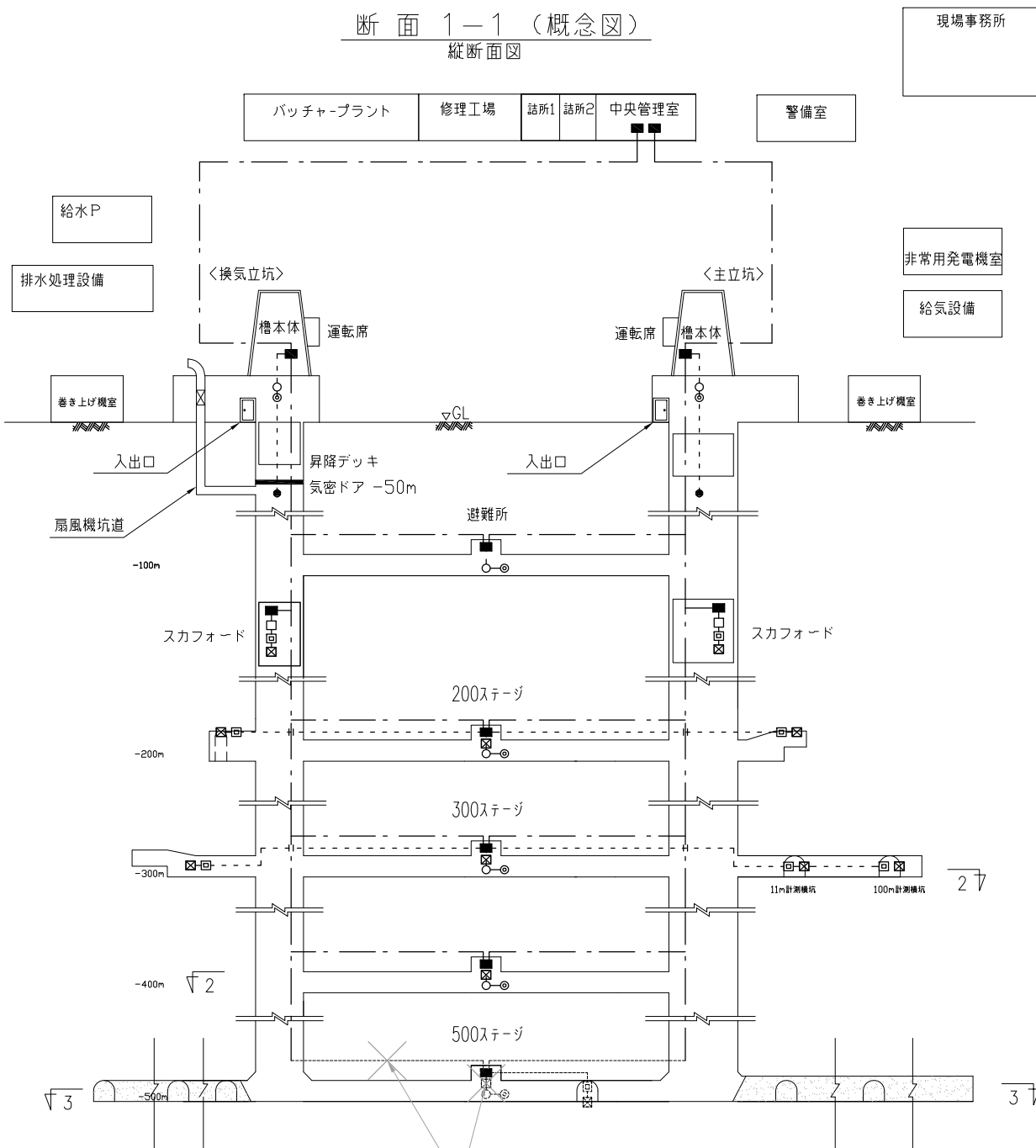
坑内環境管理システム撤去手順図(1/3)
(水平坑道埋戻し前)
(換気立坑側)

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター
種別 No. 205 令和元年9月

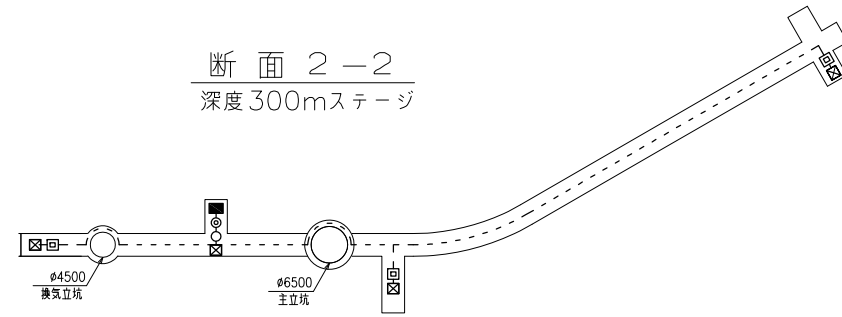
坑内管理システム 坑内環境管理システム撤去手順図(2/3)

(予備ステージ埋戻し前)

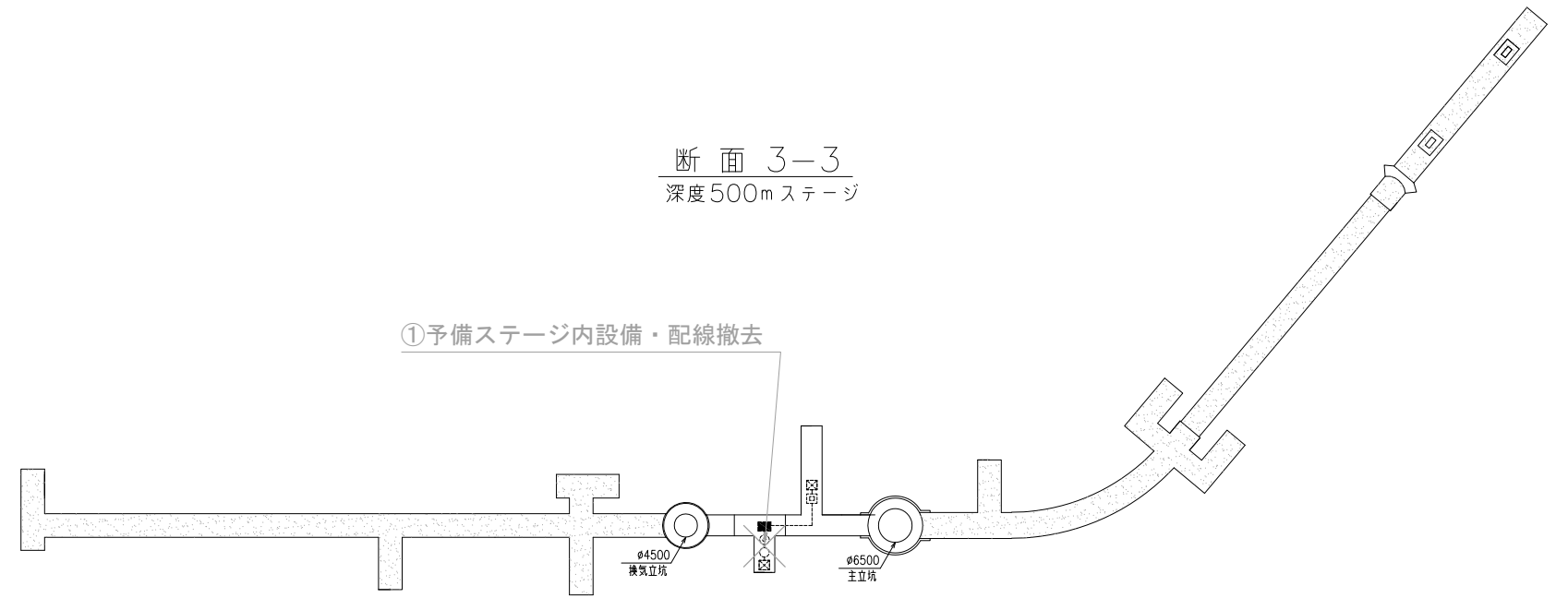
断面 1-1 (概念図)
縦断面図



断面 2-2
深度 300mステージ



断面 3-3
深度 500mステージ



①予備ステージ内設備・配線撤去

①予備ステージ内設備・配線撤去

設置場所	数量表					
	○差圧センサ	◎温湿度センサ	●風速センサ	□粉塵センサ	回酸素センサ	☒ガスセンサ
換気立坑口	1	1	0	0	0	0
主立坑昇降口	1	1	0	0	0	0
スcaffolding	0	0	0	2	2	2
-50m	0	0	2	0	0	0
100m予備ステージ	1	1	0	0	0	0
200mステージ	1	1	0	0	2	3
300mステージ	1	1	0	0	3	4
400m予備ステージ	1	1	0	0	0	1
500mステージ	1	1	0	0	7	8
既工事計	7	7	2	2	14	18

凡例

- PLC (計測・制御インターフェース)
- PLC伝送ライン用(坑内;耐燃性ケーブル)
- 差圧センサ
- ◎ 温湿度センサ
- 風速センサ
- ☒ 粉塵センサ
- 回 酸素センサ
- ☒ ガスセンサ
- PLC入力信号用(坑内;耐燃性ケーブル)

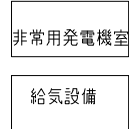
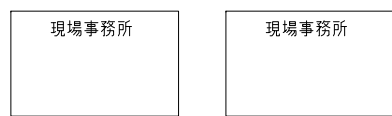
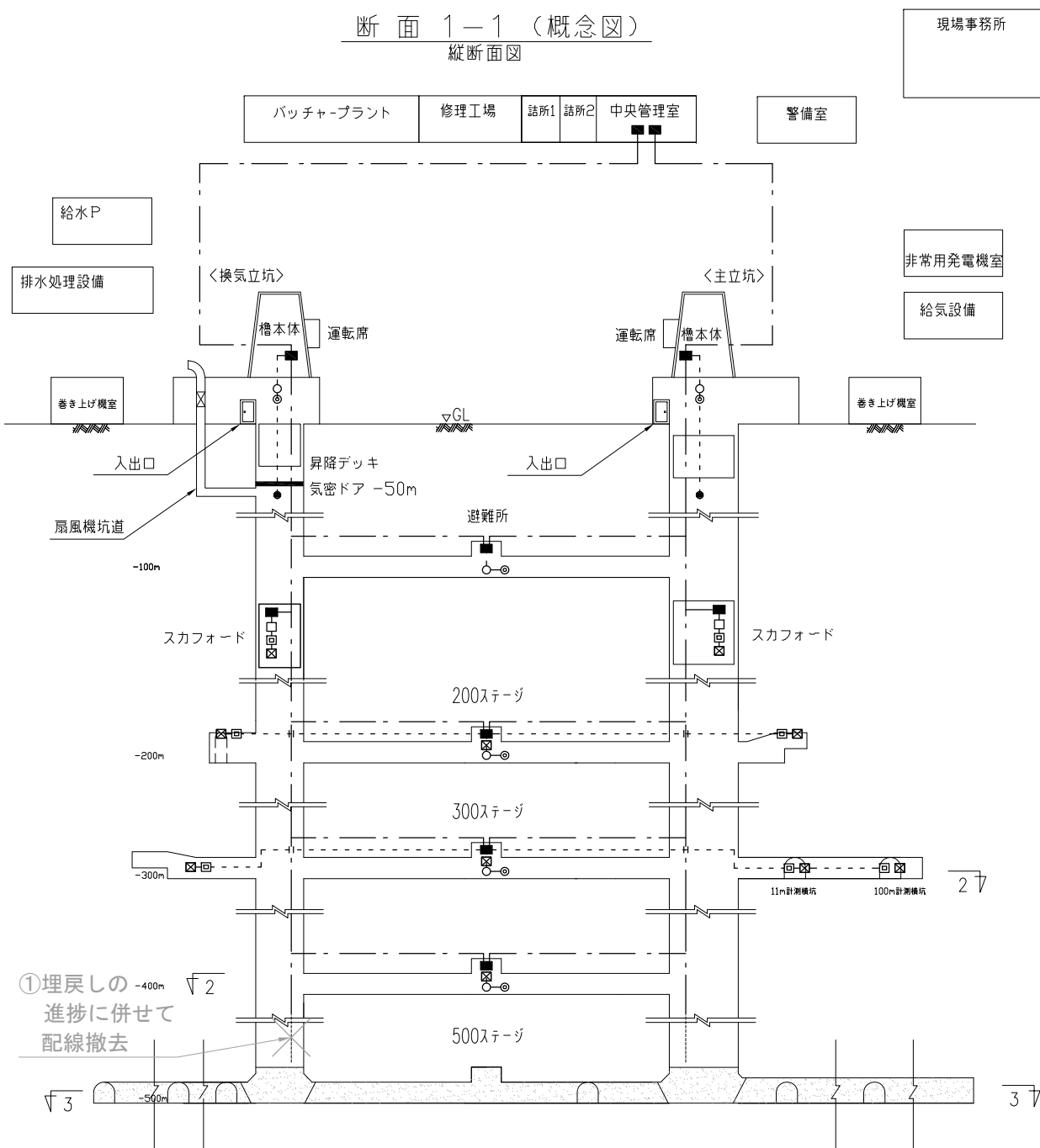
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋戻し等事業

坑内環境管理システム撤去手順図(2/3)
(予備ステージ埋戻し前)
(換気立坑側)

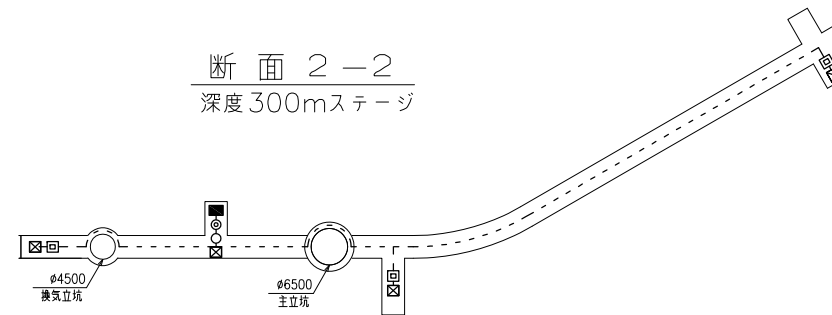
確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター
種別 No. 206 令和元年9月

坑内管理システム 坑内環境管理システム撤去手順図(3/3)
(立坑埋戻し時)

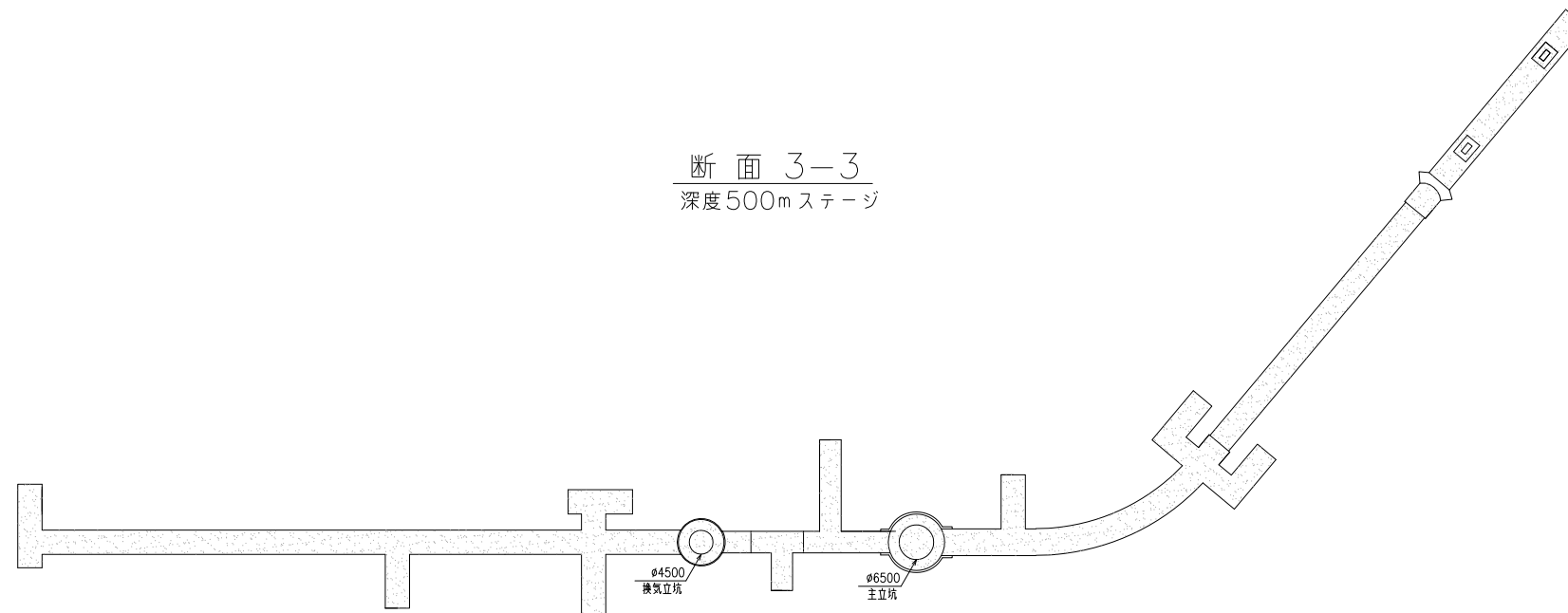
断面 1-1 (概念図)
縦断面図



断面 2-2
深度 300m ステージ



断面 3-3
深度 500m ステージ



数量表

設置場所	○差圧センサ	◎温湿度センサ	●風速センサ	□粉塵センサ	回酸素センサ	☒ガスセンサ
換気立坑口	1	1	0	0	0	0
主立坑昇降口	1	1	0	0	0	0
スカフォード	0	0	0	2	2	2
-50m	0	0	2	0	0	0
100m予備ステージ	1	1	0	0	0	0
200mステージ	1	1	0	0	2	3
300mステージ	1	1	0	0	3	4
400m予備ステージ	1	1	0	0	0	1
500mステージ	1	1	0	0	7	8
既工事計	7	7	2	2	14	18

- 凡例
- PLC (計測・制御インターフェース)
 - PLC伝送ライン用(坑内;耐燃性ケーブル)
 - 差圧センサ
 - ◎ 温湿度センサ
 - 風速センサ
 - ☒ 粉塵センサ
 - 回 酸素センサ
 - ☒ ガスセンサ
 - PLC入力信号用(坑内;耐燃性ケーブル)

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋戻し等事業

坑内環境管理システム撤去手順図(3/3)
(立坑埋戻し時)
(換気立坑側)

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

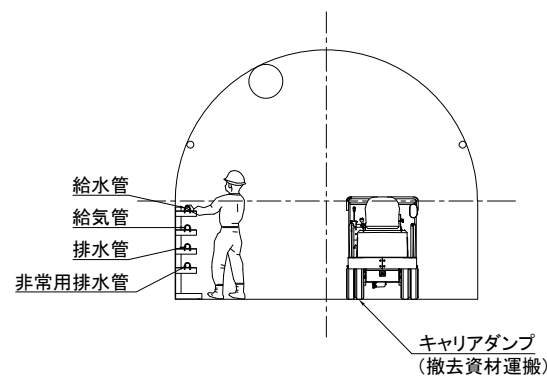
種別 No. 207 令和元年9月

坑内仮設備撤去工概念図

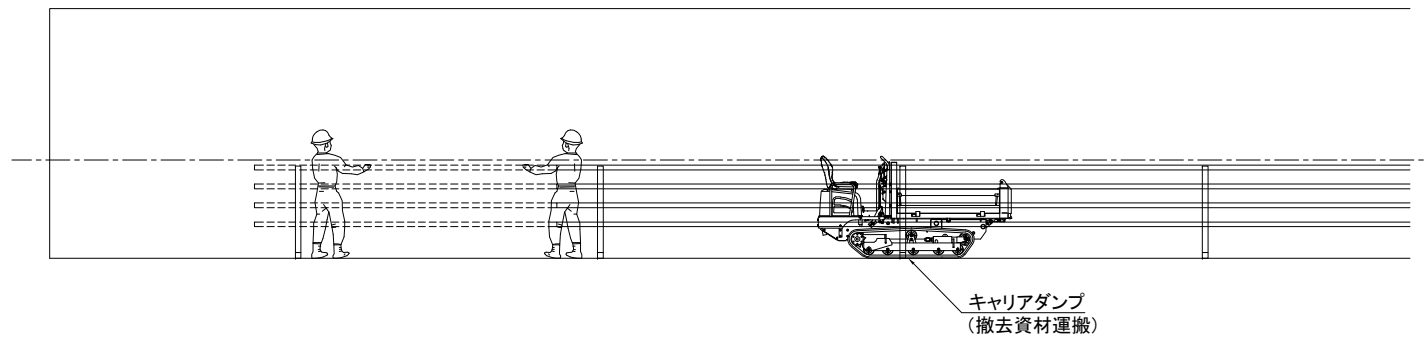
水平坑道

側壁付近設備撤去

横断面図

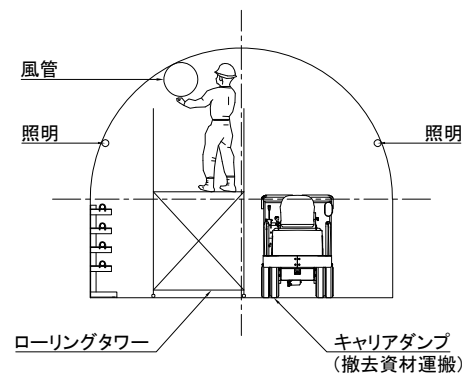


縦断面図

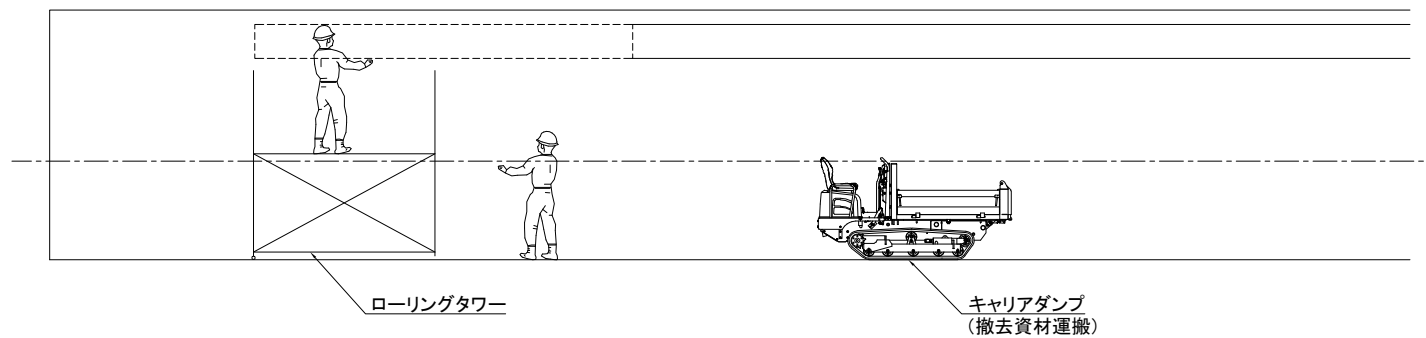


天端付近設備撤去

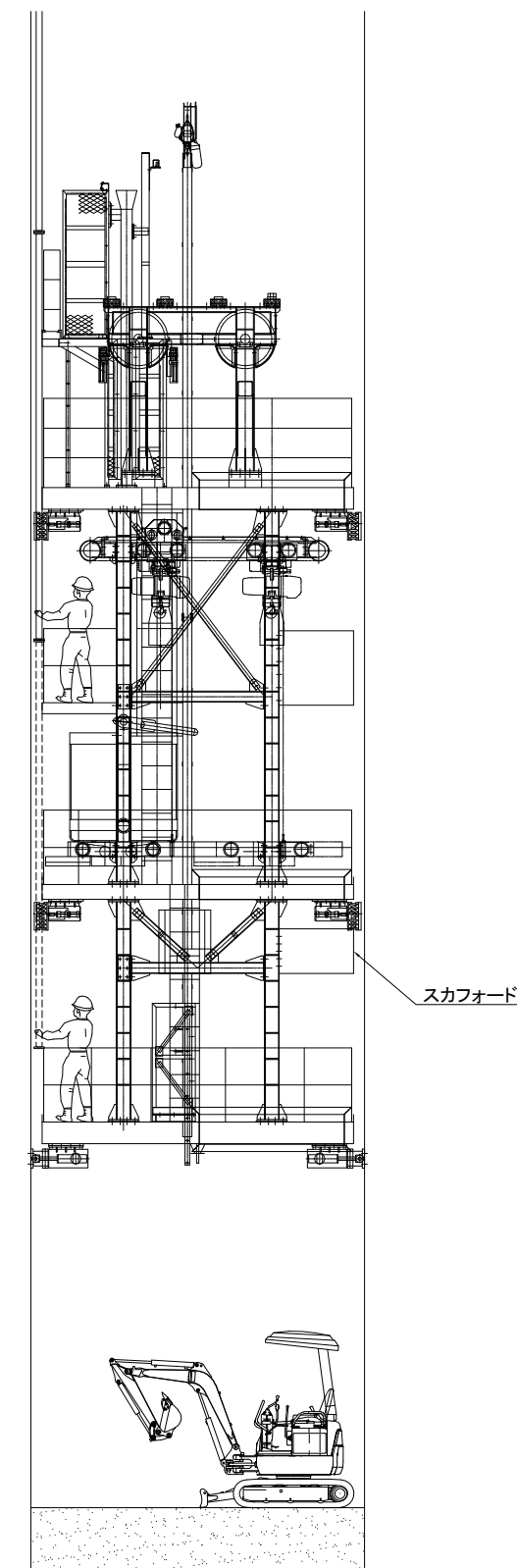
横断面図



縦断面図



立坑



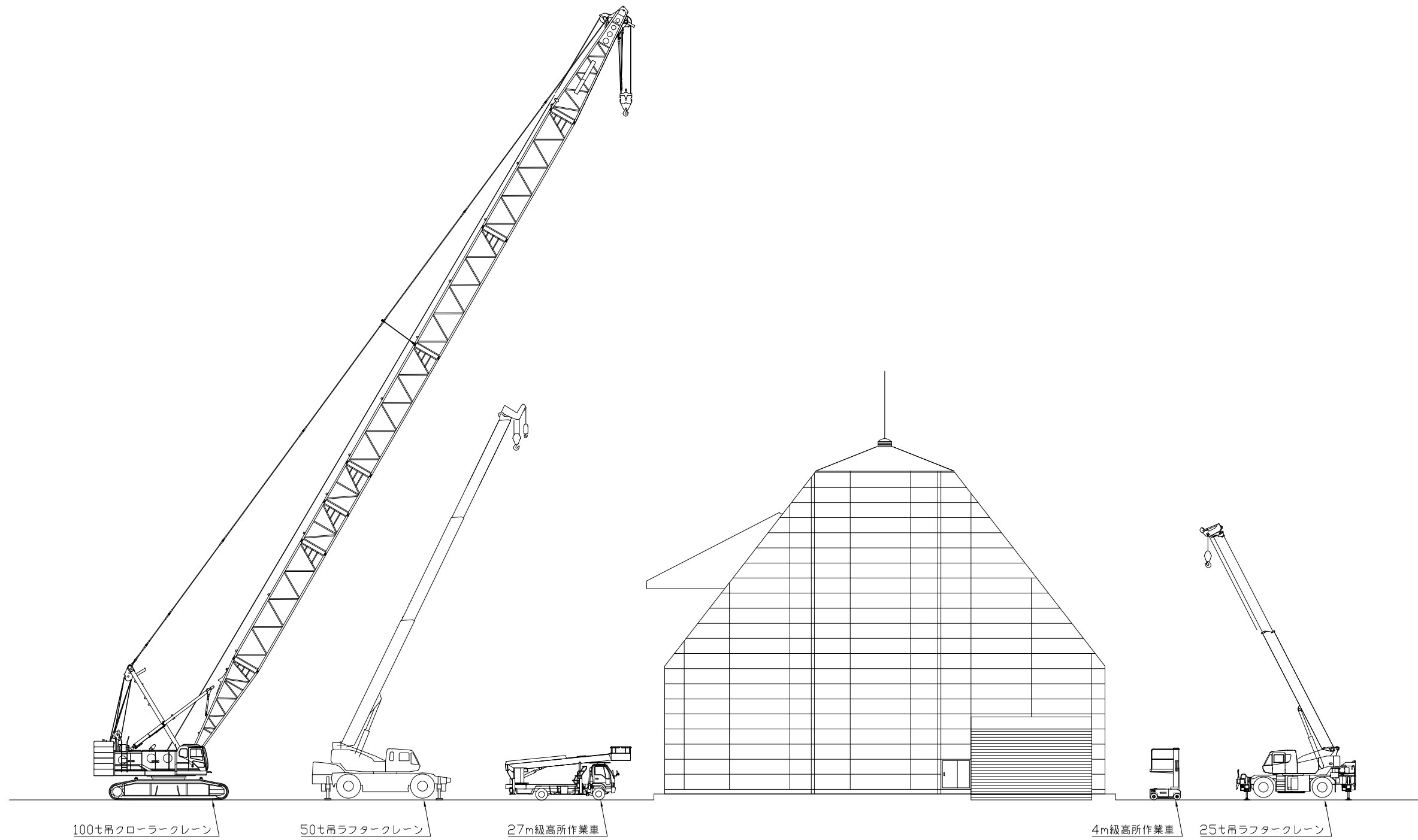
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

坑内仮設備撤去工概念図
(換気立坑側)

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

種別 No. 208 令和元年9月

防音ハウス解体撤去計画図



国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

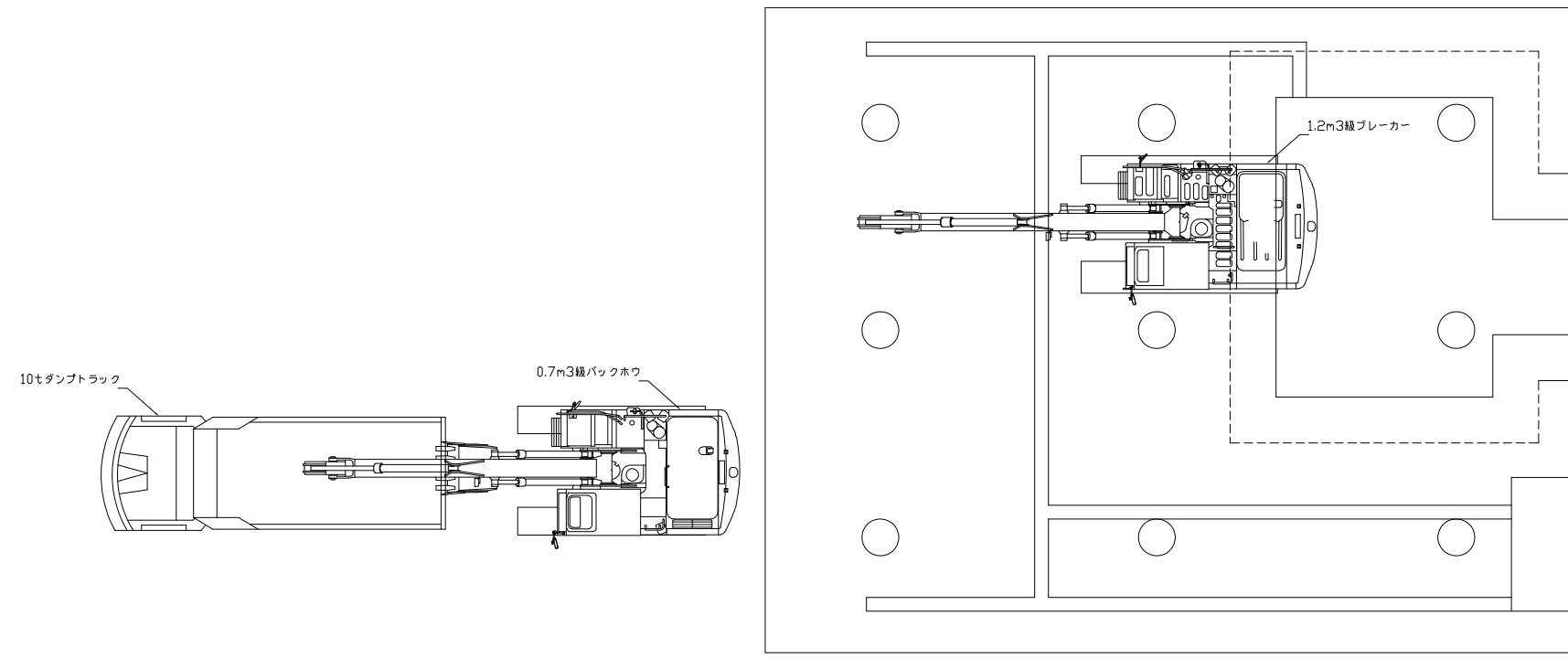
防音ハウス解体撤去計画図
(換気立坑側)

S=1/150

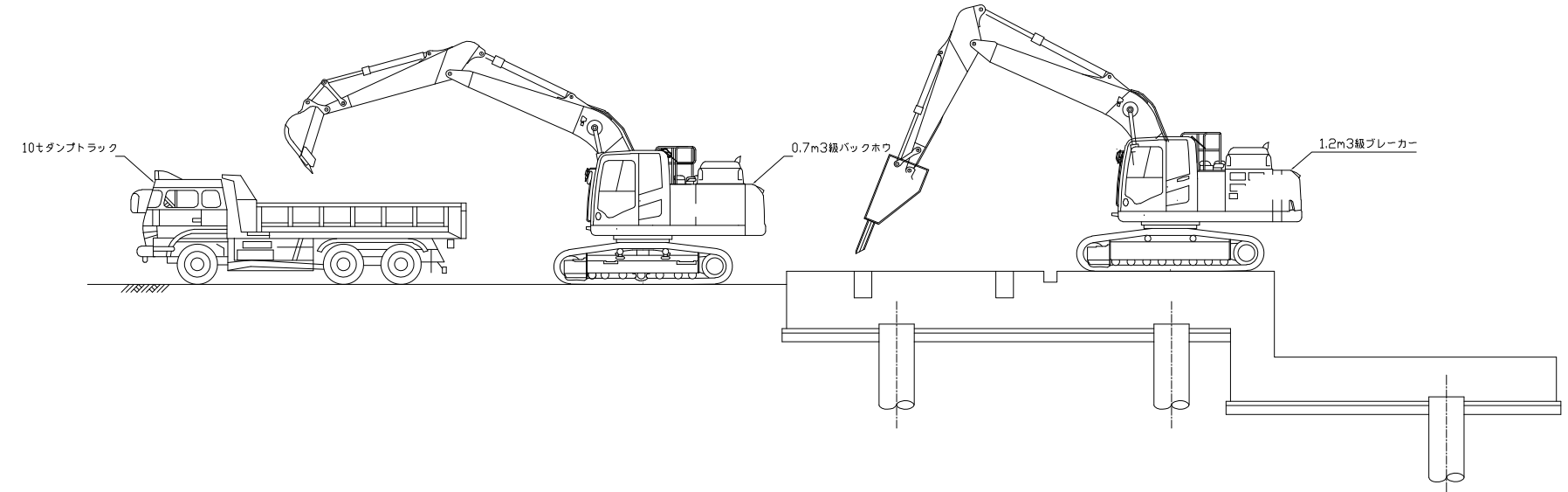
確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター	
種別	No. 209	令和元年9月

基礎コンクリート解体撤去計画図

平面図



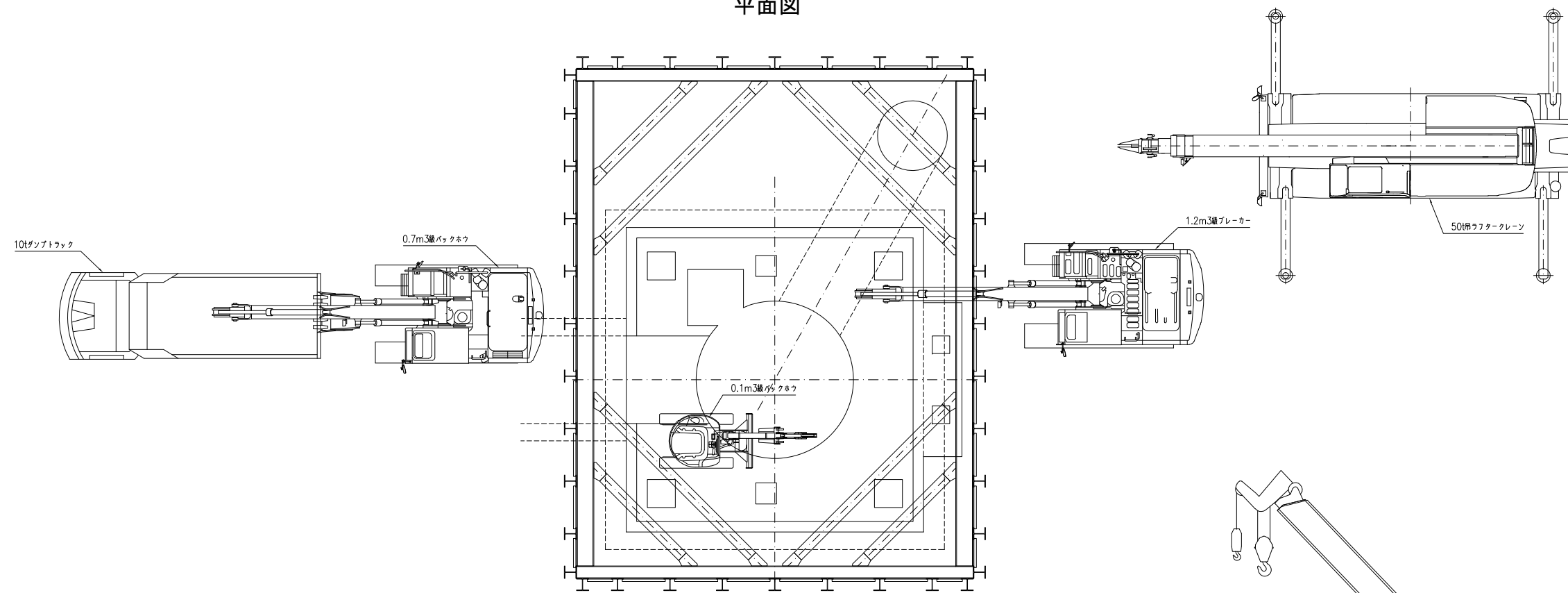
断面図



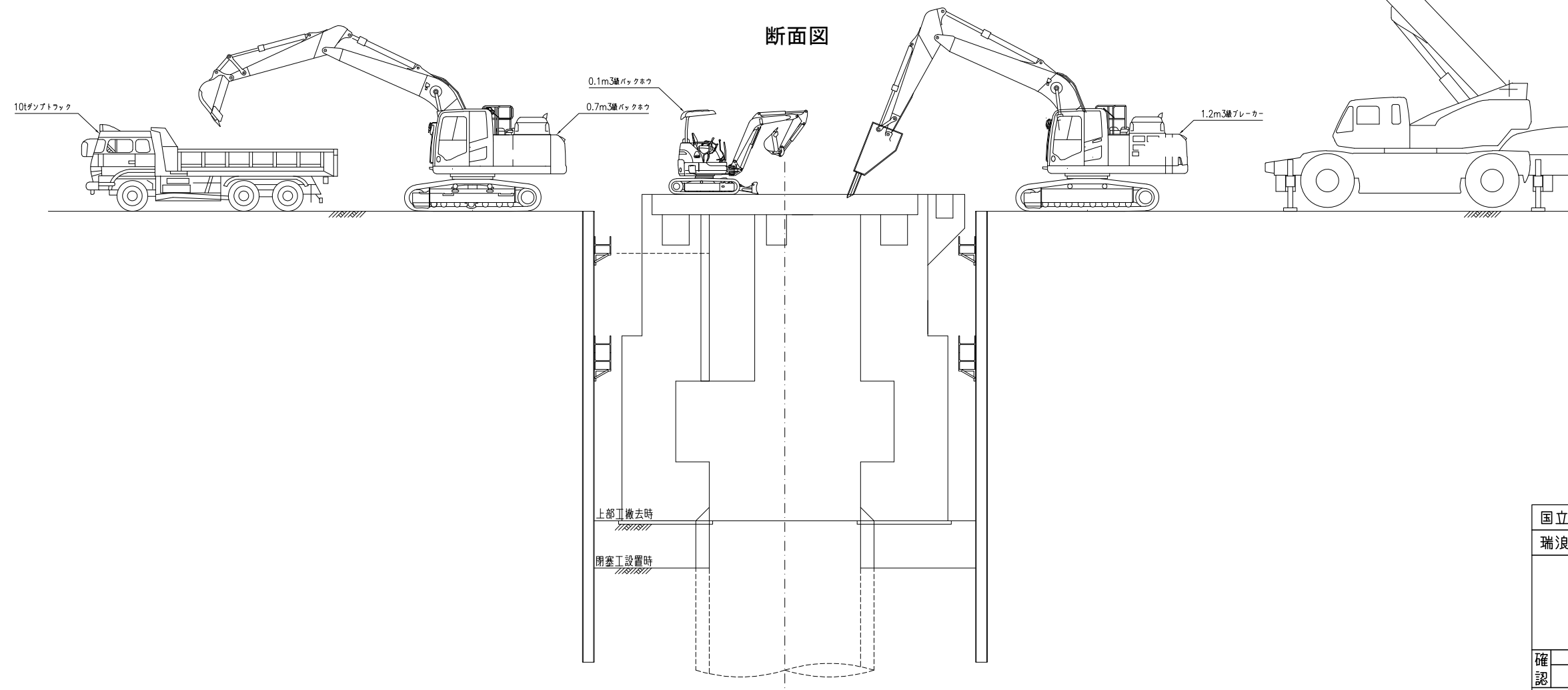
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構		
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業		
基礎コンクリート 解体撤去計画図 (換気立坑側) S=1/75		
確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター	
種別	No. 210	令和元年9月

換気立坑坑口上部工解体撤去計画図

平面図

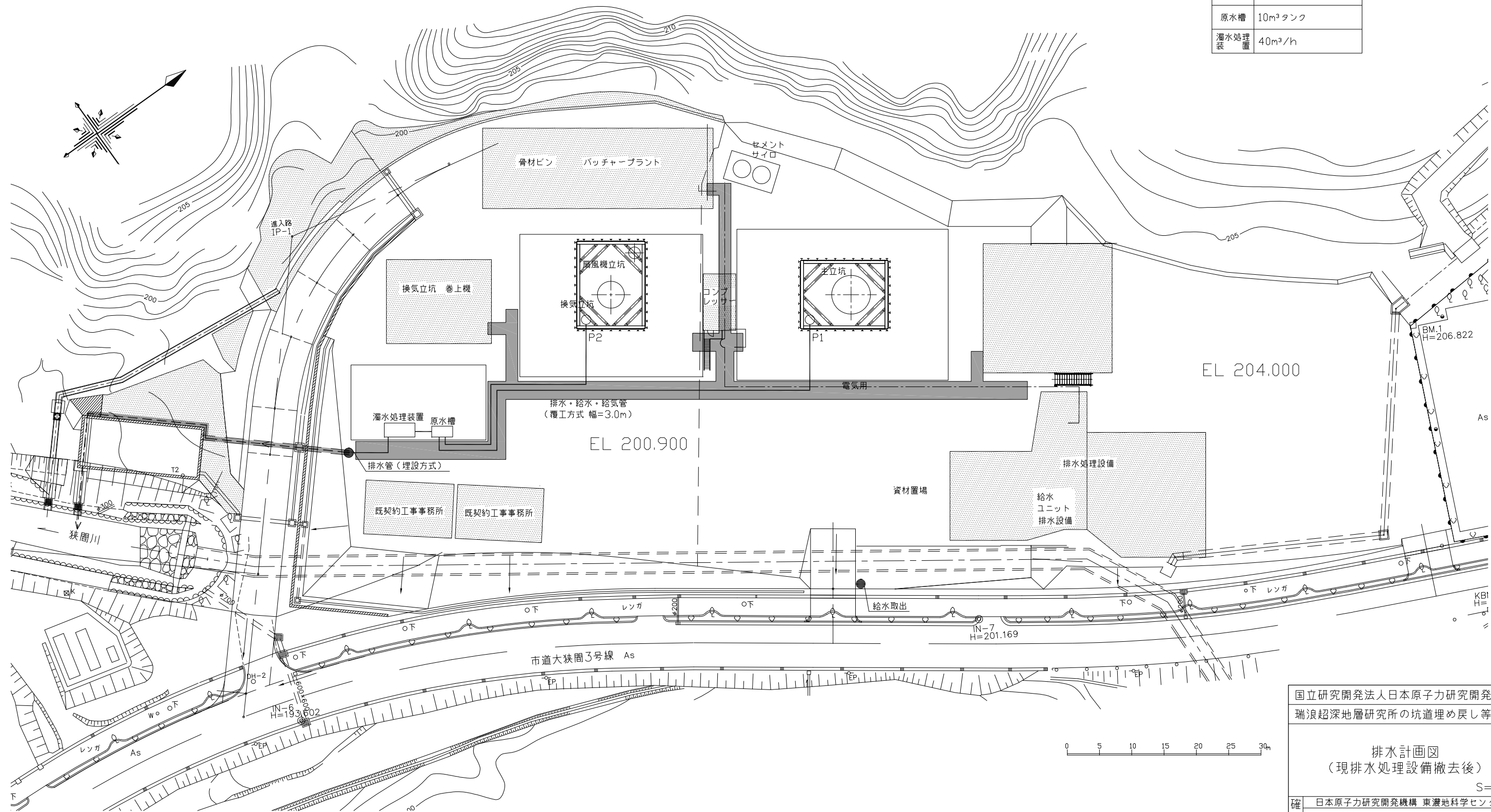


断面図



国立研究開発法人日本原子力研究開発機構		
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業		
換気立坑 坑口上部工解体撤去計画図 (換気立坑側) S=1/75		
確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター	
種別	No. 211	令和元年9月

凡例	
P1	水中ポンプ(φ150mm)
P2	水中ポンプ(φ150mm)
原水槽	10m ³ タンク
漏水処理装置	40m ³ /h



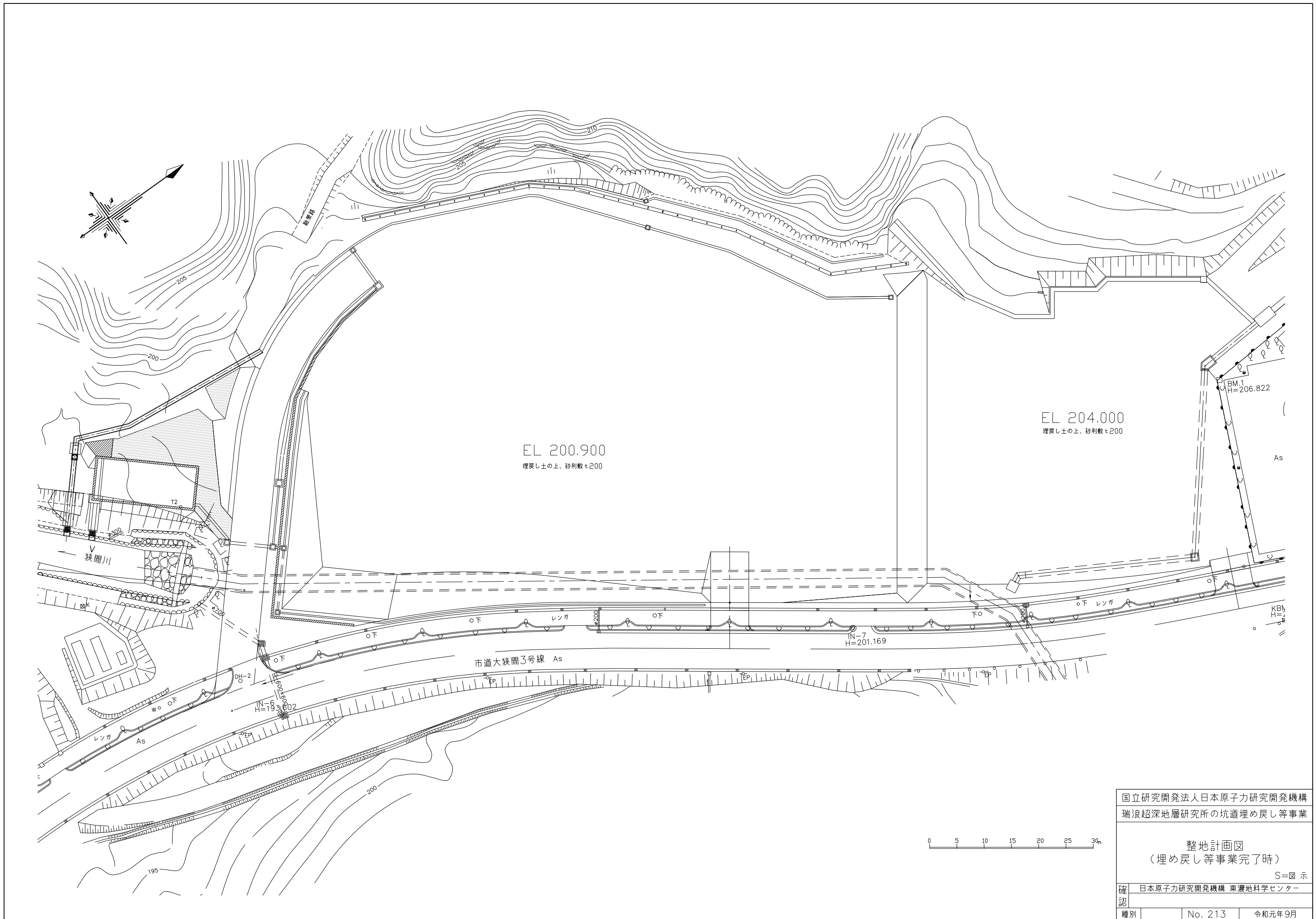
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
 瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

排水計画図
 (現排水処理設備撤去後)

S=図示

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

種別 No. 212 令和元年9月



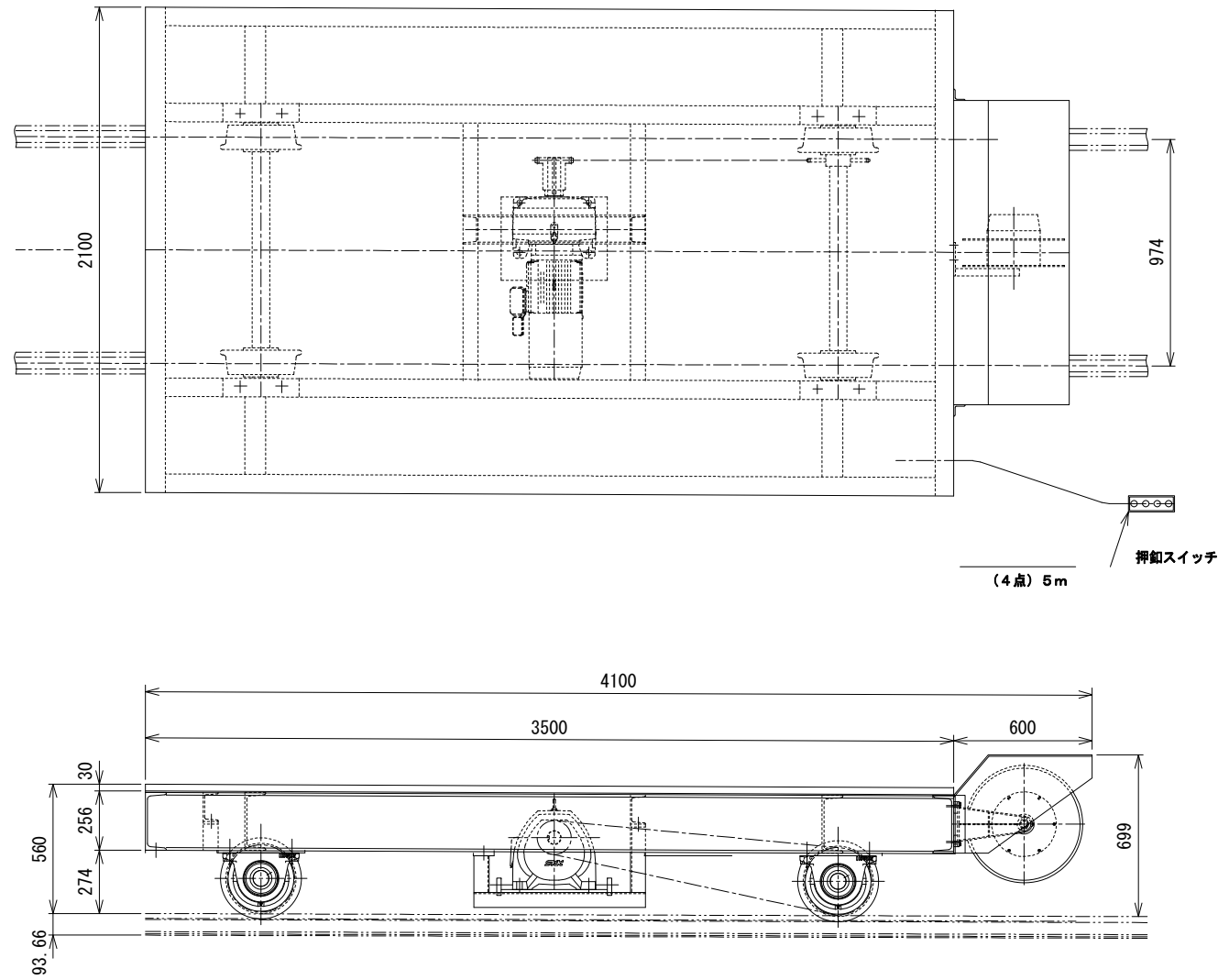
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
 瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

整地計画図
 (埋め戻し等事業完了時)

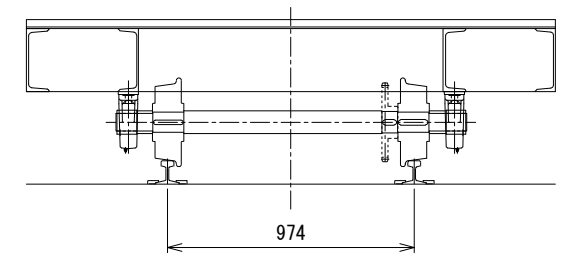
S=図示

確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター	
種別	No. 213	令和元年9月

主立坑坑口台車計画図



仕 様	
型 式	自走式台車
積載荷重	21800 Kg
走行速度	15 m/min
レール	22 Kg/m
レールゲージ	974 mm
車輪スパン	3500 mm
電 動 機	5.5KW 1/30 1台 ブレーキ付き
電 源	三相交流 200V, 50Hz
給電方法	CRL型ケーブルリール
操作方法	押釦操作 電源入, 切 前進, 後進



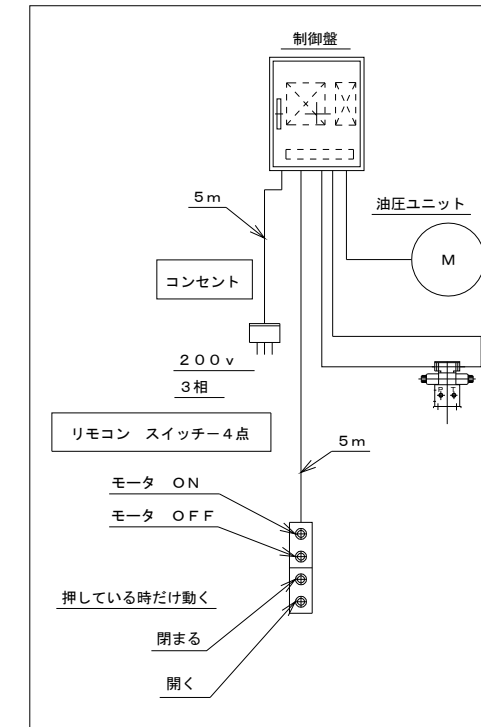
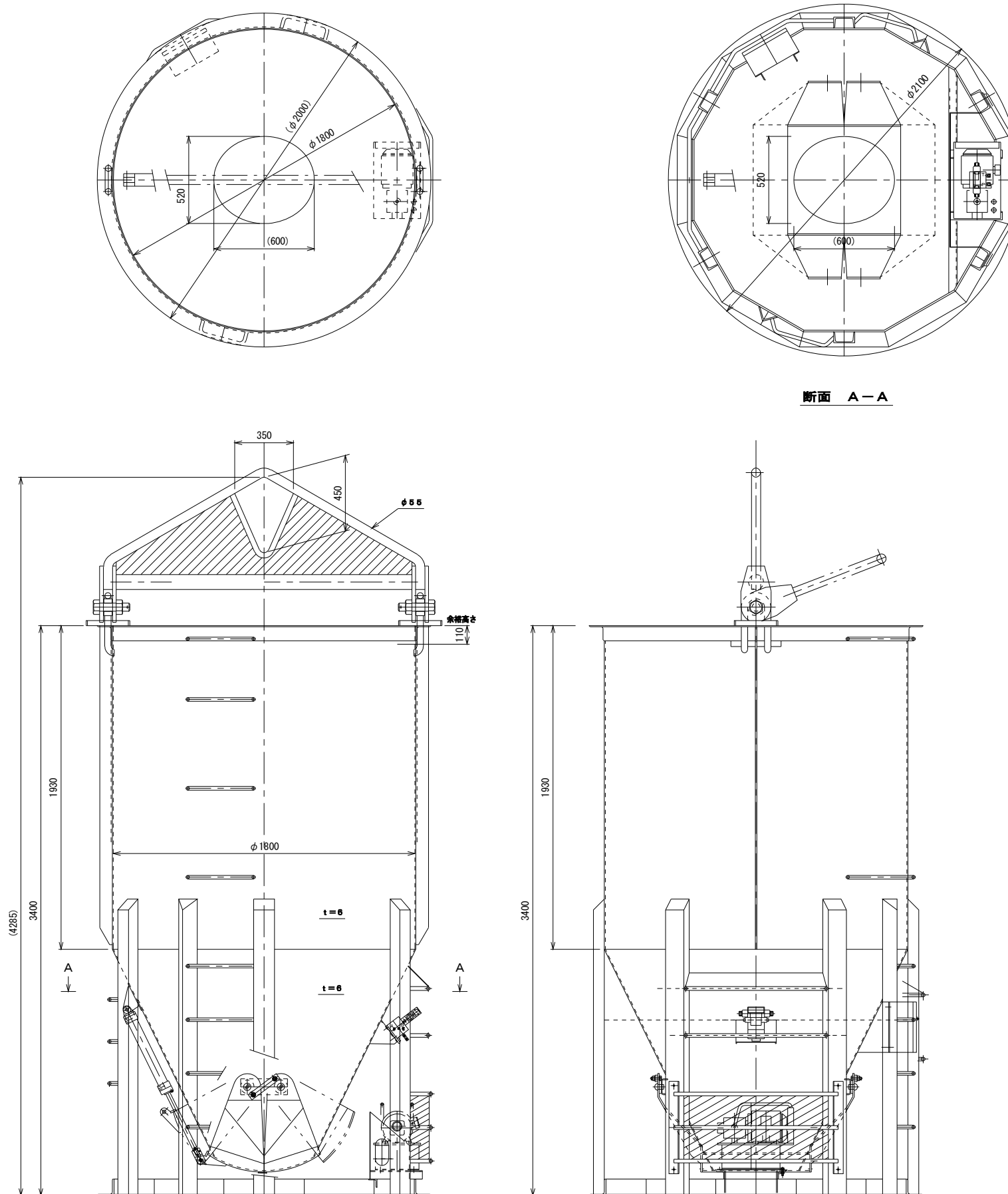
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

「参考図」
主立坑坑口台車計画図

S=1/15

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター
種別 No. 214 令和元年9月

主立坑土砂バケット組立図



仕様	
バケット 容量	6m ³
油圧シリンダー	φ80×300 ^{S t}
電動機出力	2.2 kw
操作	押しボタン式
ゲート	扇開閉式
電源	200V φ3 50/60HZ

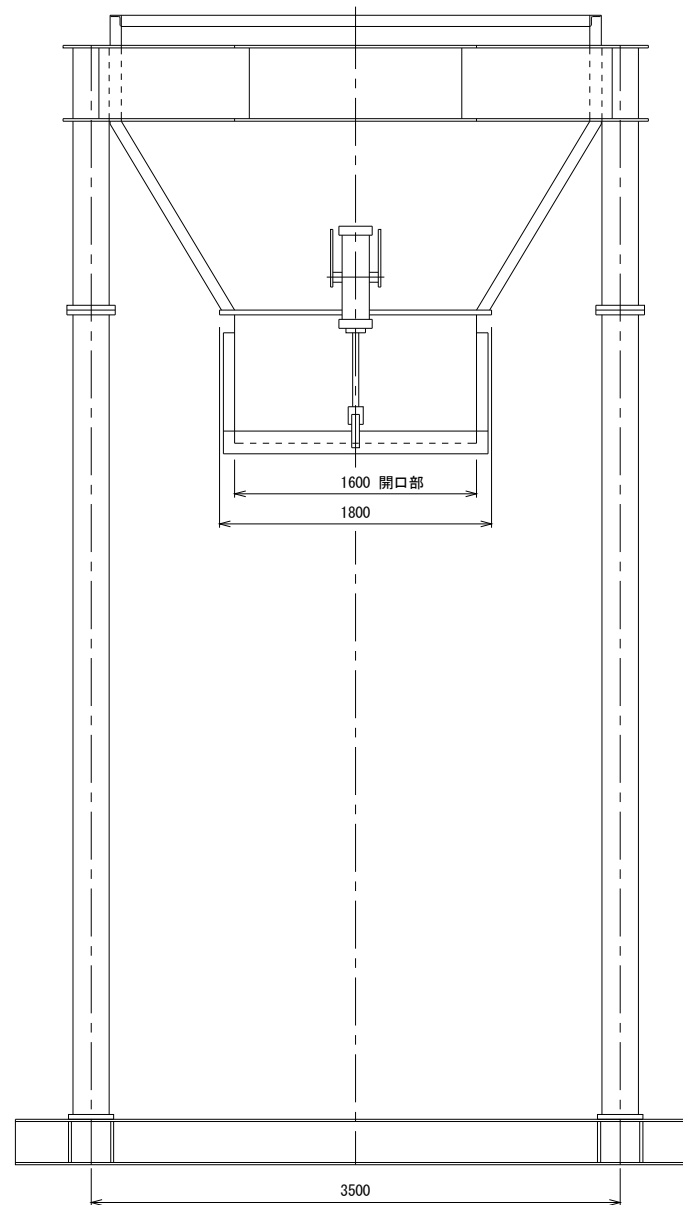
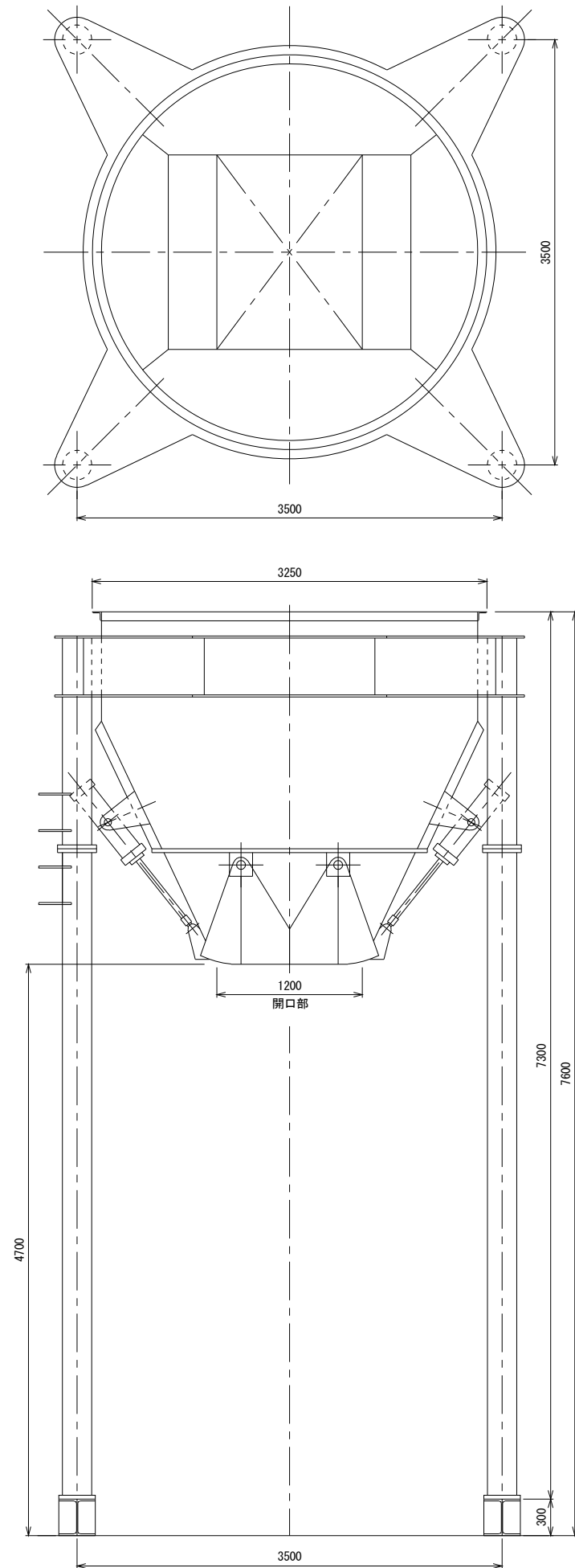
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

「参考図」
主立坑土砂バケット組立図

S=1/25

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター
種別 No. 215 令和元年9月

主立坑地上固定ホッパー組立図



仕 様	
バケット 容量	12 m ³
油圧シリンダー	φ80×600 ^S 2本
電動機出力	3.7 kw
操 作	手動レバー式
ゲ ー ト	扇開閉式
電 源	200V φ3 50/60HZ

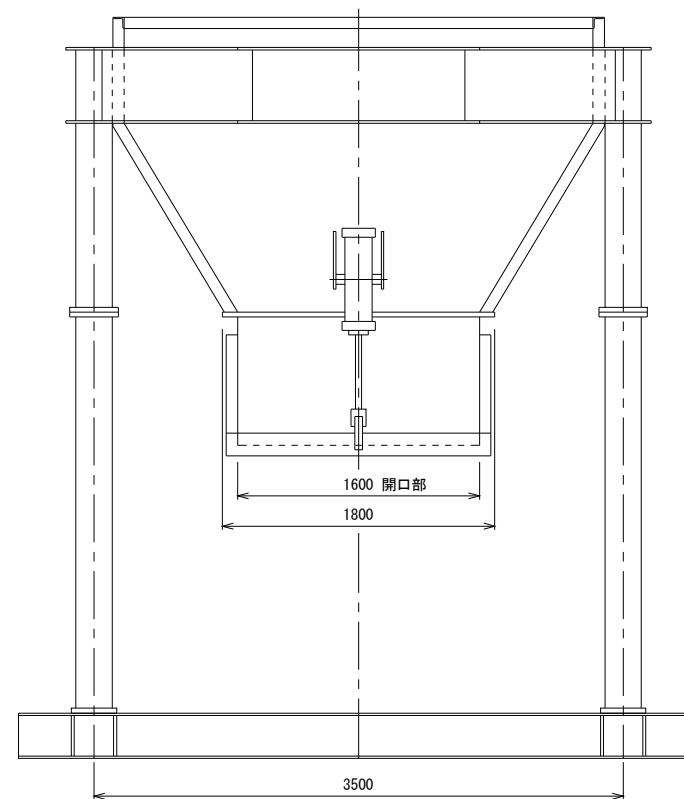
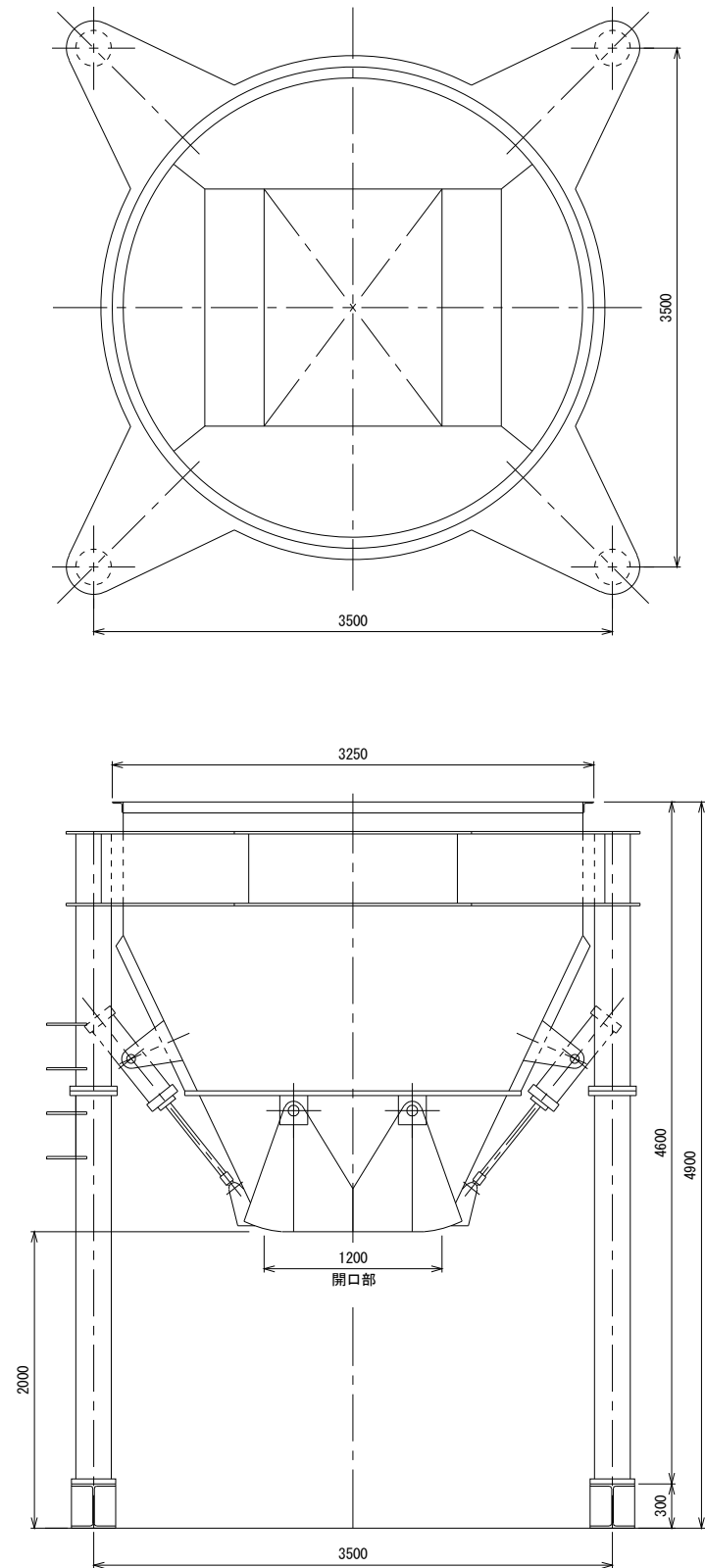
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

「参考図」
主立坑地上固定ホッパー組立図

S=1/25

確 認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター
種別 No. 216 令和元年9月

主立坑切羽固定ホッパー組立図



仕様	
バケット 容量	12m ³
油圧シリンダー	φ80×600 ^S 2本
電動機出力	3.7 kw
操 作	手動レバー式
ゲ ート	扇開閉式
電 源	200V φ3 50/60HZ

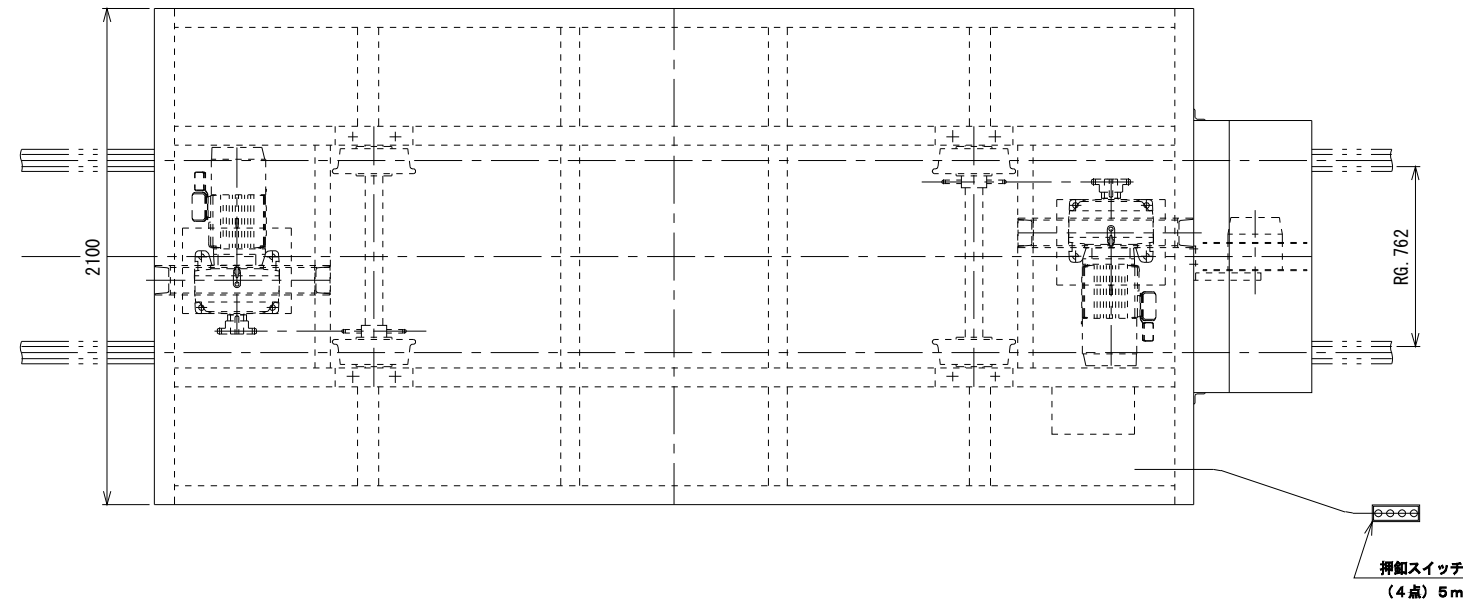
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

「参考図」
主立坑切羽固定ホッパー組立図

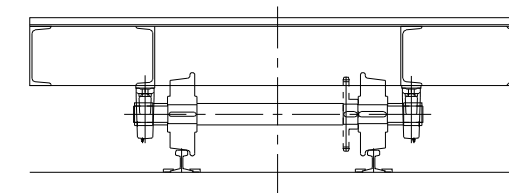
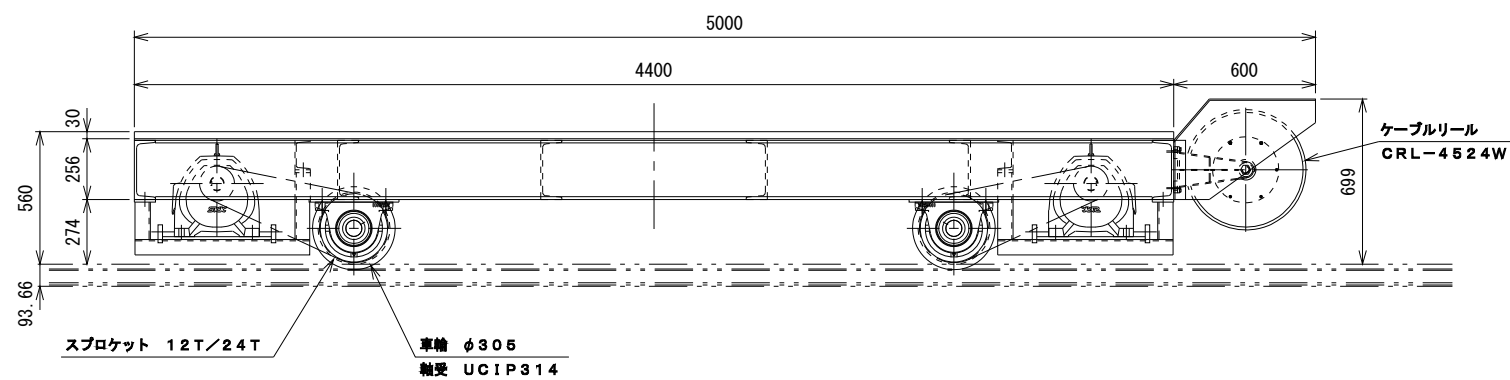
S=1/25

確 認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター	
種別	No. 217	令和元年9月

換気立坑坑口台車計画図



仕様	
型式	自走式台車
積載荷重	14000 Kg
走行速度	15 m/min
レール	22 Kg/m
レールゲージ	762 mm
車輪スパン	2000 mm
電動機	5.5KW 1/30 2台 ブレーキ付き
電源	三相交流 200V, 50Hz
給電方法	CRL型ケーブルリール
操作方法	押しボタン操作
	電源入、切 前進、後進



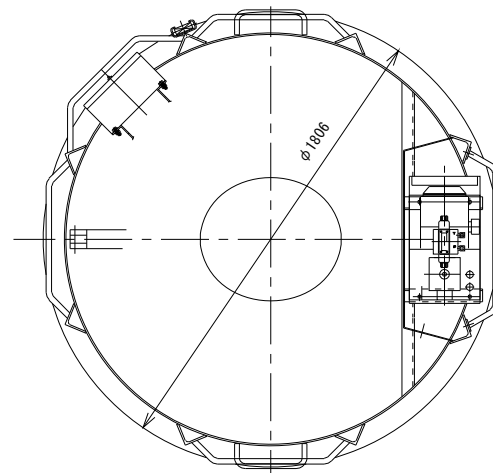
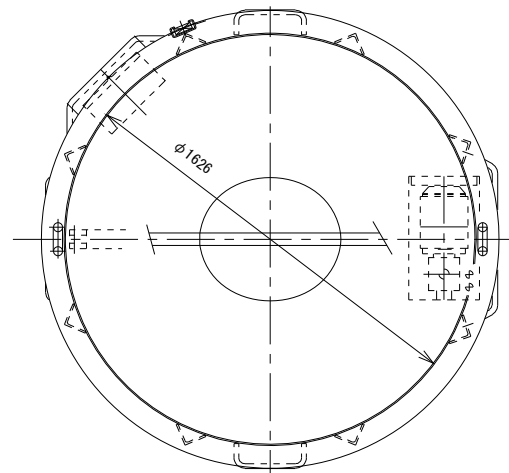
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

「参考図」
換気立坑坑口台車計画図

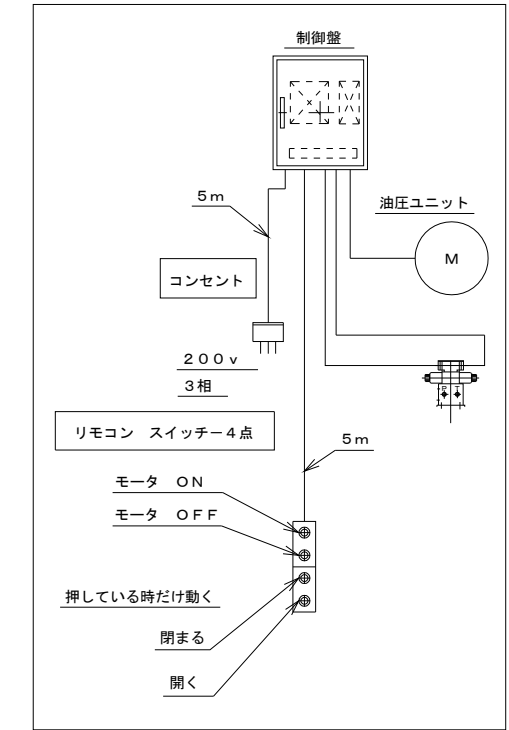
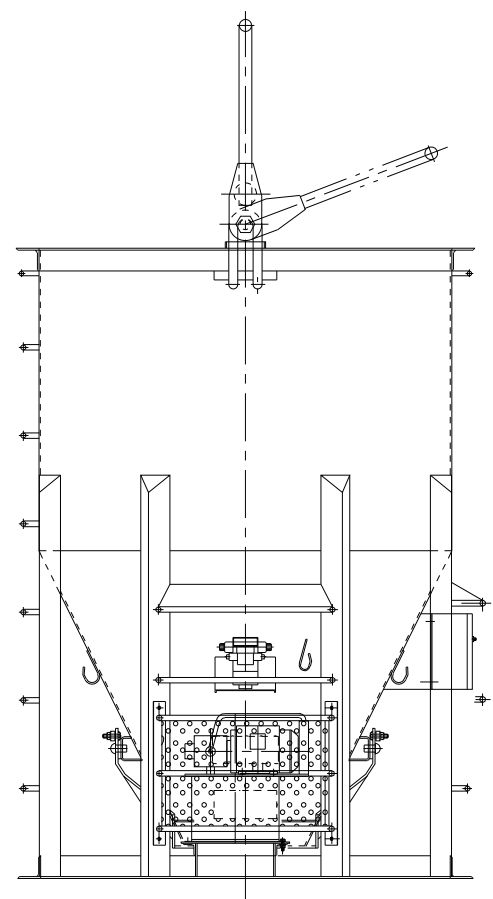
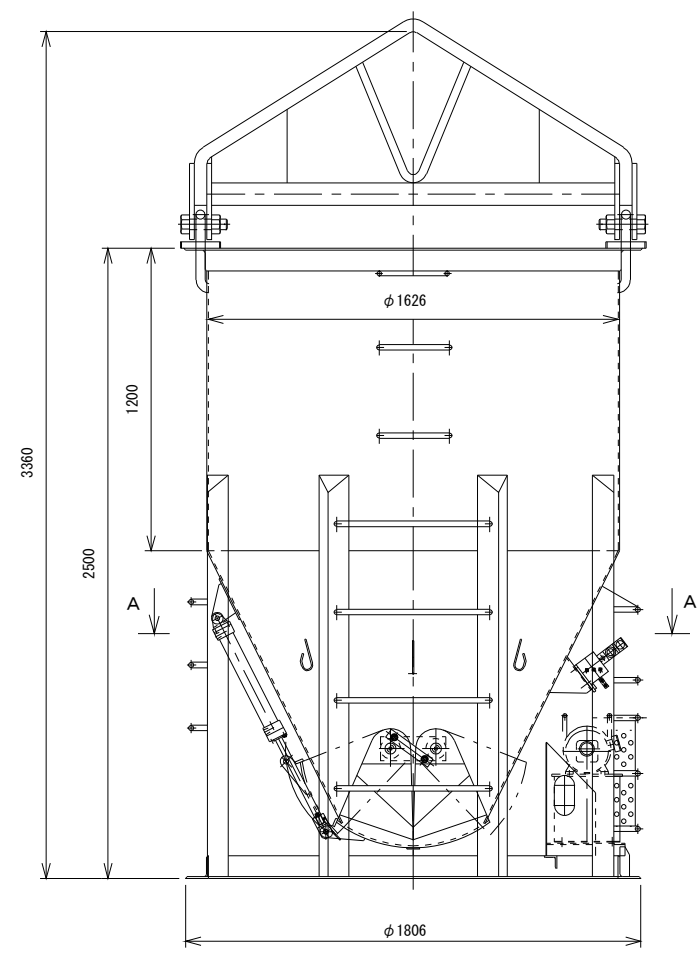
S=1/20

確認
種別 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター
No. 218 令和元年9月

換気立坑土砂バケット組立図



断面 A-A



仕様	
バケット 容量	3 m ³
油圧シリンダー	φ63×300 ^{s t}
電動機出力	2.2 kw
操 作	押しボタン式
ゲ ート	扇開閉式
電 源	200V φ3 50/60HZ

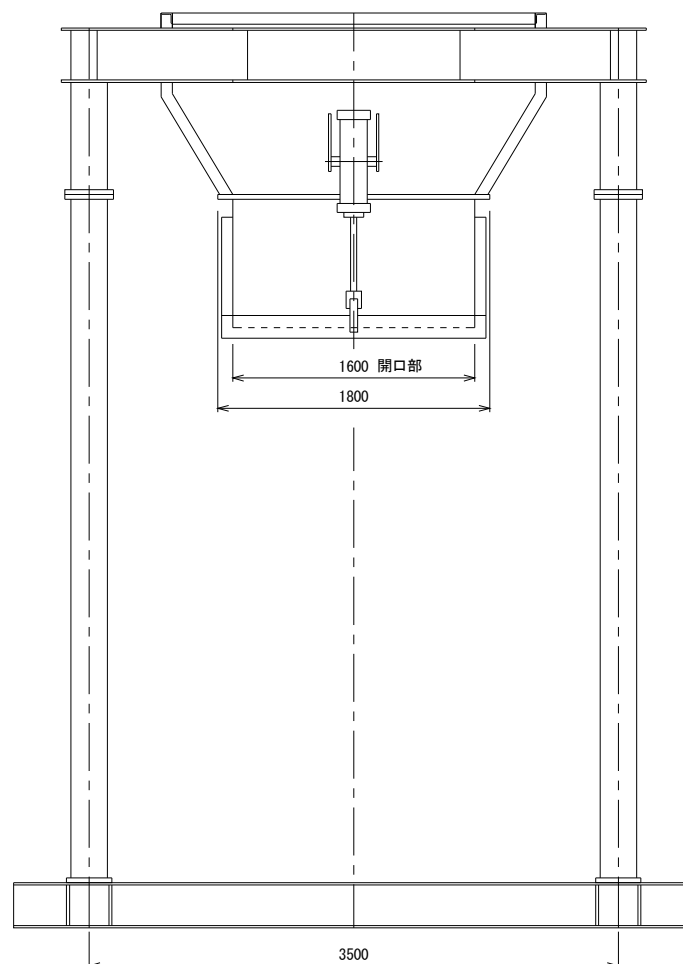
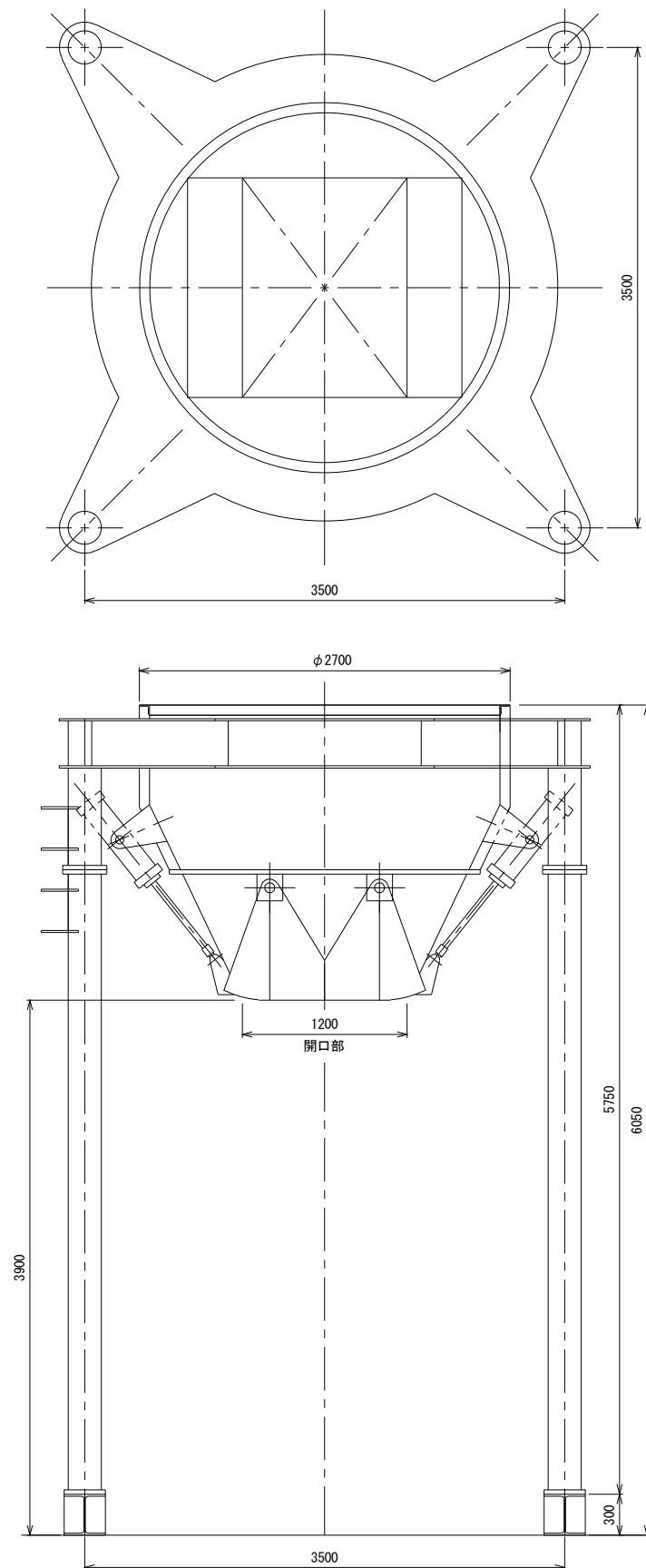
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

「参考図」
換気立坑土砂バケット組立図

S=1/25

確 認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター	
種別	No. 219	令和元年9月

換気立坑地上固定ホッパー組立図



仕様	
バケット 容量	6 m ³
油圧シリンダー	φ80×600 ^S -2本
電動機出力	3.7 kw
操 作	手動レバー式
ゲ ー ト	扇開閉式
電 源	200V φ350/60HZ

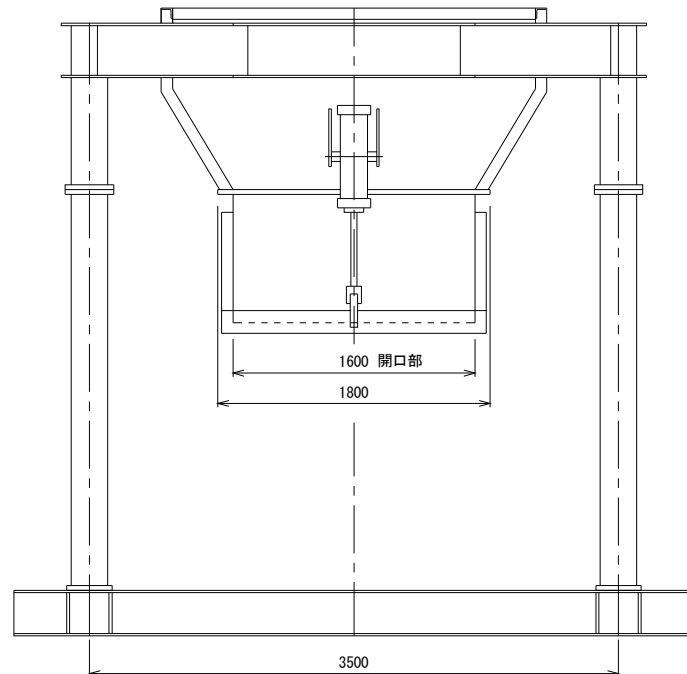
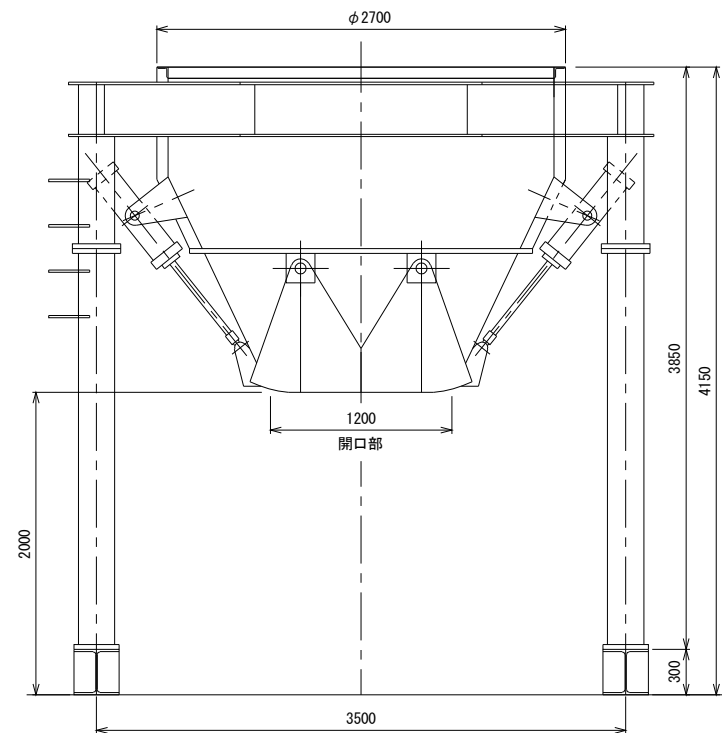
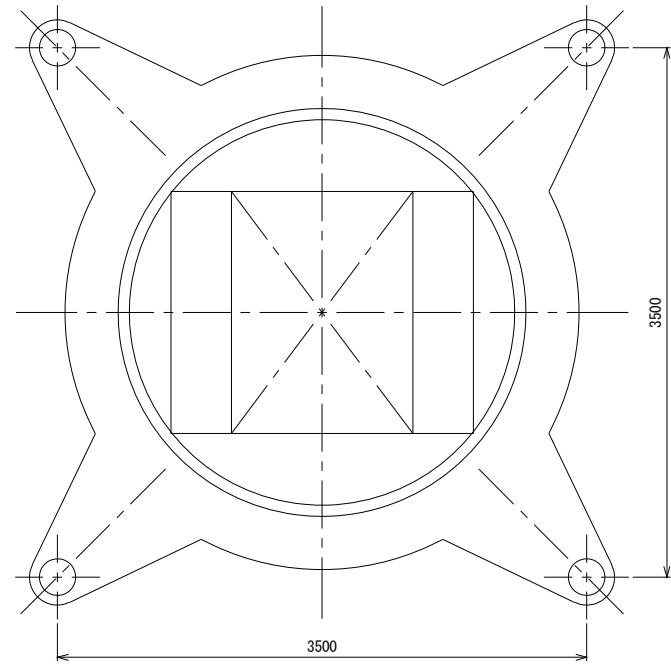
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

「参考図」
換気立坑地上固定ホッパー組立図

S=1/25

確 認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター
種別 No. 220 令和元年9月

換気立坑切羽固定ホッパー組立図



仕 様	
バケット 容量	6 m ³
油圧シリンダー	φ80×600 ^S 2本
電動機出力	3.7 kw
操 作	手動レバー式
ゲ ー ト	扇開閉式
電 源	200V φ3.50/60HZ

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

「参考図」
換気立坑切羽固定ホッパー組立図

S=1/25

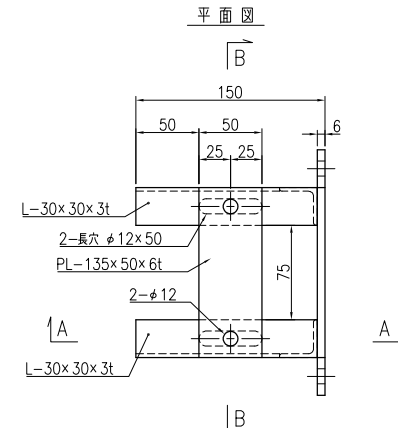
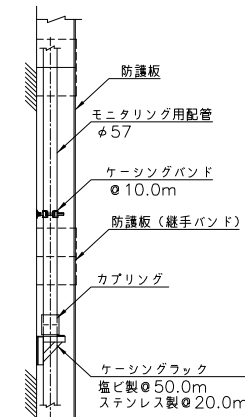
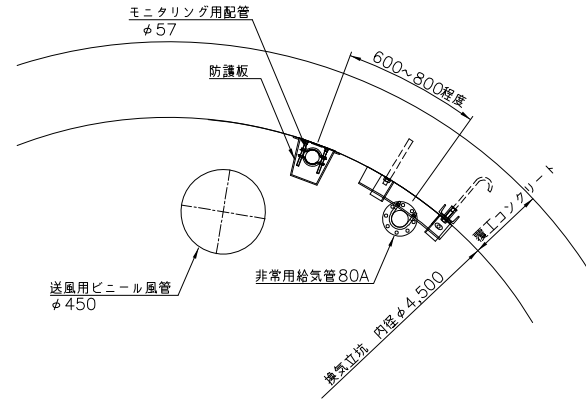
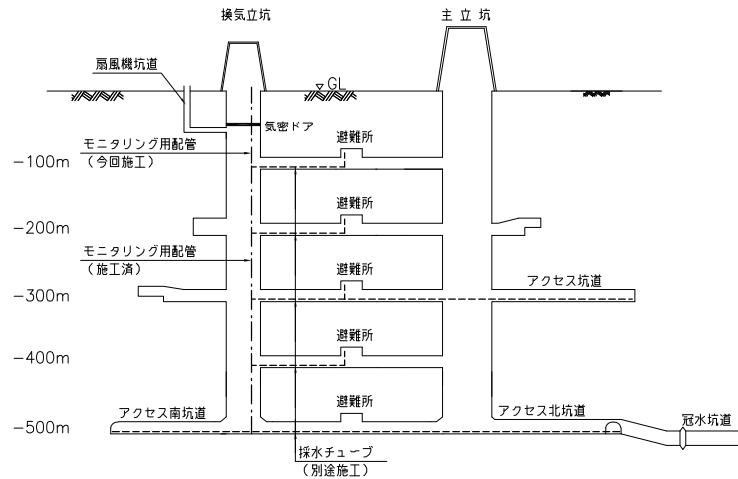
確 認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター	
種 別	No. 221	令和元年9月

モニタリング用配管設置概要図

平面配置図 S=1/20

断面配置図 S=1/20

ケーシングラック S=1/3



モニタリング用配管一覧表

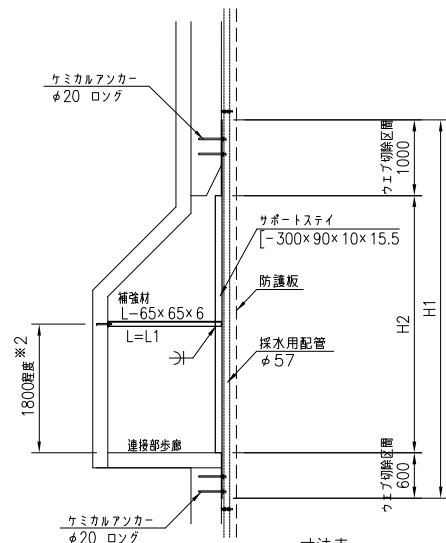
No.	GL (-m)	ケーシング長さ (m)	ケーシング種類	No.	GL (-m)	ケーシング長さ (m)	ケーシング種類
地上部				立坑部			
1~17	-0.80	51.00	3mケーシング	130	302.04	0.54	1mケーシングカット
18	51.00	0.80	1mケーシングカット	131~146	302.04	48.00	3mケーシング
19~34	48.00	3.00	3mケーシング	147	350.58	0.54	1mケーシングカット
35	100.00	1.00	1mケーシング	148~161	42.00	3.00	3mケーシング
36	101.50	1.50	SS接続ケーシング	162	394.08	1.50	SS接続ケーシング
37	103.00	0.36	SSポート	163	394.44	0.36	SSポート
38	103.36	1.50	SS接続ケーシング	164	395.94	1.50	SS接続ケーシング
39	104.86	0.36	SSポート	165	396.29	0.36	SSポート
40	105.21	1.50	SS接続ケーシング	166	397.79	1.50	SS接続ケーシング
41	106.71	0.36	SSポート	167	398.15	0.36	SSポート
42	107.07	1.50	SS接続ケーシング	168	399.65	1.50	SS接続ケーシング
43	108.57	0.36	SSポート	169	400.00	0.36	SSポート
44	108.92	1.50	SS接続ケーシング	170	401.50	1.50	SS接続ケーシング
45	109.75	0.83	スライドケーシング	171	402.43	0.93	スライドケーシング
46~61	48.00	3.00	3mケーシング	172~187	48.00	3.00	3mケーシング
62	158.58	0.83	1mケーシングカット	188	451.36	0.93	スライドケーシング
63~72	30.00	3.00	3mケーシング	189~197	27.00	3.00	3mケーシング
73	189.58	1.00	1mケーシング	198	479.86	1.50	1.5mケーシング
74	191.08	1.50	SS接続ケーシング	199	480.86	1.00	1mケーシング
75	192.58	1.50	SS接続ケーシング	200	482.36	1.50	SS接続ケーシング
76	194.08	1.50	SS接続ケーシング	201	482.72	0.36	SSポート
77	194.44	0.36	SSポート	202	484.22	1.50	SS接続ケーシング
78	195.94	1.50	SS接続ケーシング	203	484.58	0.36	SSポート
79	196.30	0.36	SSポート	204	486.08	1.50	SS接続ケーシング
80	197.80	1.50	SS接続ケーシング	205	486.43	0.36	SSポート
81	198.15	0.36	SSポート	206	487.93	1.50	SS接続ケーシング
82	199.65	1.50	SS接続ケーシング	207	488.29	0.36	SSポート
83	200.01	0.36	SSポート	208	489.79	1.50	SS接続ケーシング
84	201.51	1.50	SS接続ケーシング	209	490.14	0.36	SSポート
85	202.26	0.75	1mケーシングカット	210	491.64	1.50	SS接続ケーシング
86~101	48.00	3.00	3mケーシング	211	492.00	0.36	SSポート
102	251.01	0.75	1mケーシングカット	212	493.50	1.50	SS接続ケーシング
103~114	36.00	3.00	3mケーシング	213	496.50	3.00	3mSSケーシング
115	288.51	1.50	SS接続ケーシング	214	499.50	3.00	3mSSケーシング
116	288.86	0.36	SSポート	215	499.55	0.05	SS製エンドプラグ
117	290.36	1.50	SS接続ケーシング	GL-500m			
118	290.72	0.36	SSポート				
119	292.22	1.50	SS接続ケーシング				
120	292.58	0.36	SSポート				
121	294.08	1.50	SS接続ケーシング				
122	294.43	0.36	SSポート				
123	295.93	1.50	SS接続ケーシング				
124	296.29	0.36	SSポート				
125	297.79	1.50	SS接続ケーシング				
126	298.14	0.36	SSポート				
127	299.64	1.50	SS接続ケーシング				
128	300.00	0.36	SSポート				
129	301.50	1.50	SS接続ケーシング				

モニタリング用配管数量表

名称	数量	備考
PVC 3.0mケーシング	109	塩ビ製
PVC 1.5mケーシング	1	塩ビ製
PVC 1.0mケーシング	10	
SS 3.0mケーシング	2	ステンレス製
SS 接続ケーシング	27	
SS ポート	21	
SS エンドプラグ	1	

※) ・ケーシングおよびポートは支給品とする。
 ・ケーシング No.1~No.35 は別途施工とする。

接続部GL-100m~-400m S=1/50 (施工済)

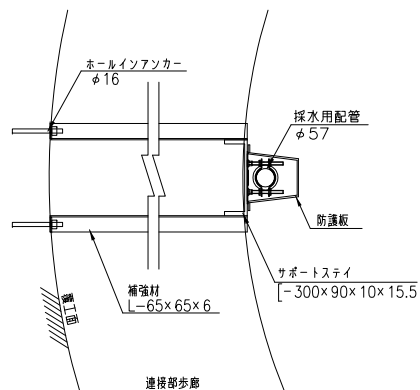


寸法表

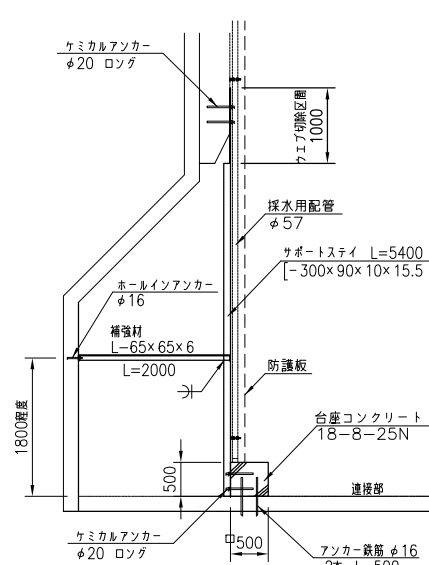
名称	H1	H2	L1	備考
GL-100m接続部	5000	3400	1100	
GL-200m接続部	10000	8400	2000	※1
GL-300m接続部	5000	3400	1500	
GL-400m接続部	5000	3400	1500	

※1 GL-200m接続部のサポートステイはL=5000を2本連結する。
 ※2 補強材の間隔は1,800程度とする (GL-200mは3段)

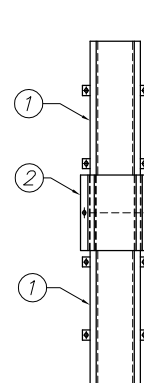
サポートステイ平面図 S=1/15 (施工済)



接続部GL-500m S=1/50 (施工済)

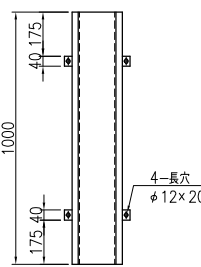


組立図

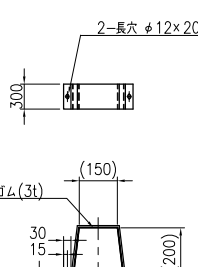


防護板 S=1/15

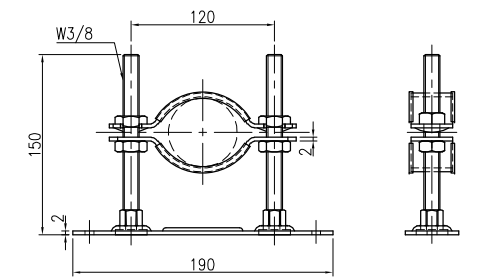
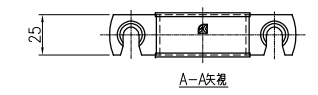
① 防護具



② 継手バンド

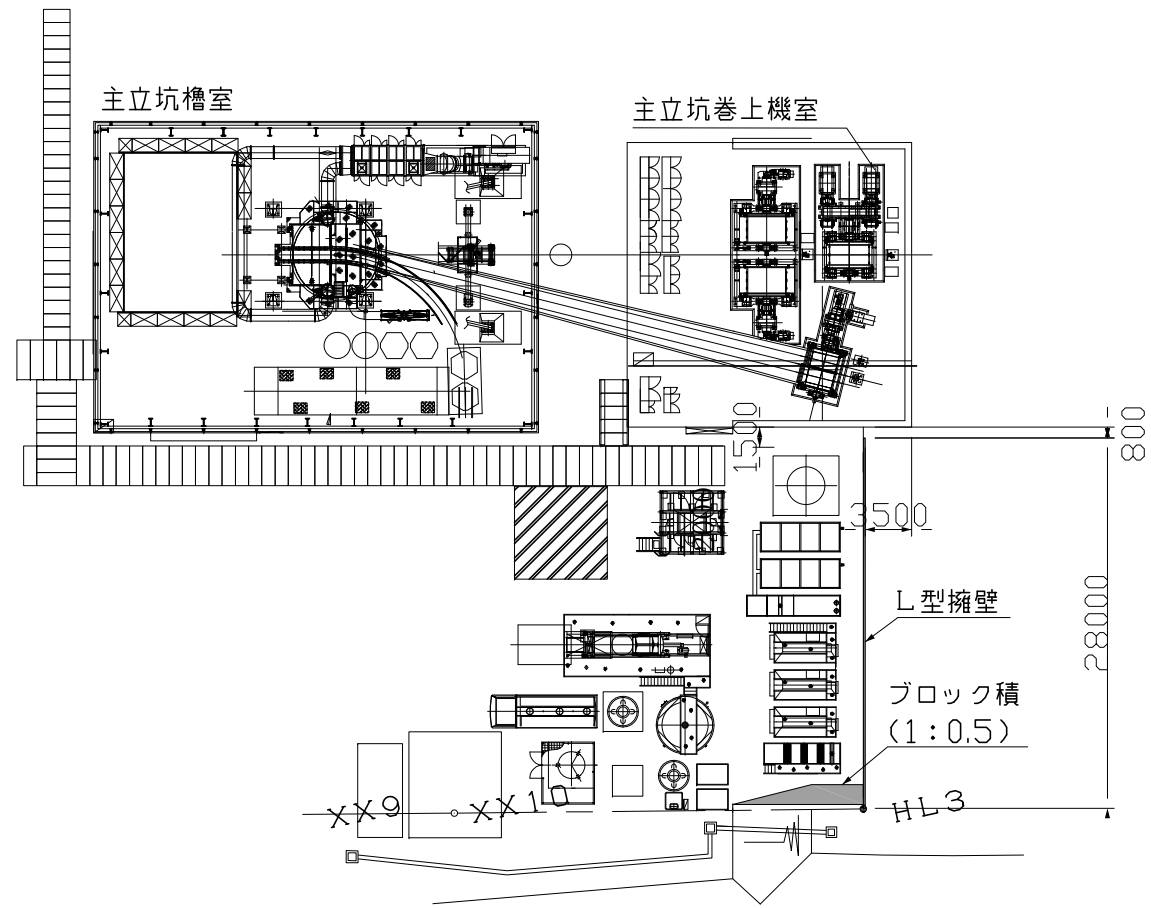


ケーシングバンド S=1/3

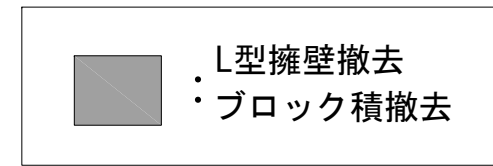


国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
 瑞浪超深地層研究所の坑道埋戻し等事業
 「参考図」
 モニタリング装置用配管設置図
 S=図示
 確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター
 種別 No. 222 令和元年9月

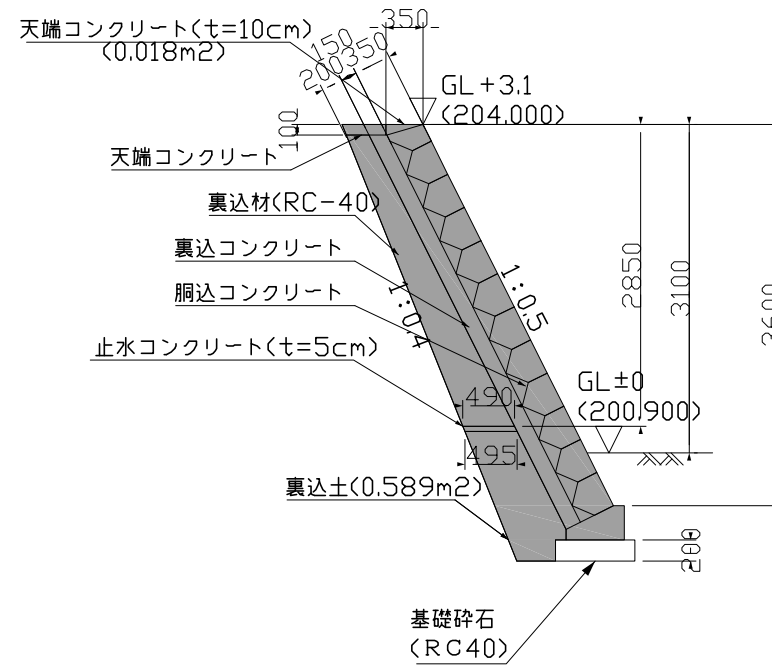
平面位置図 S=1/300



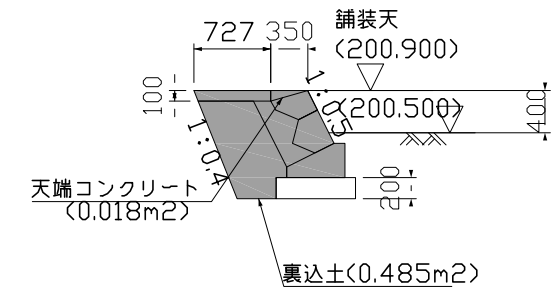
凡例



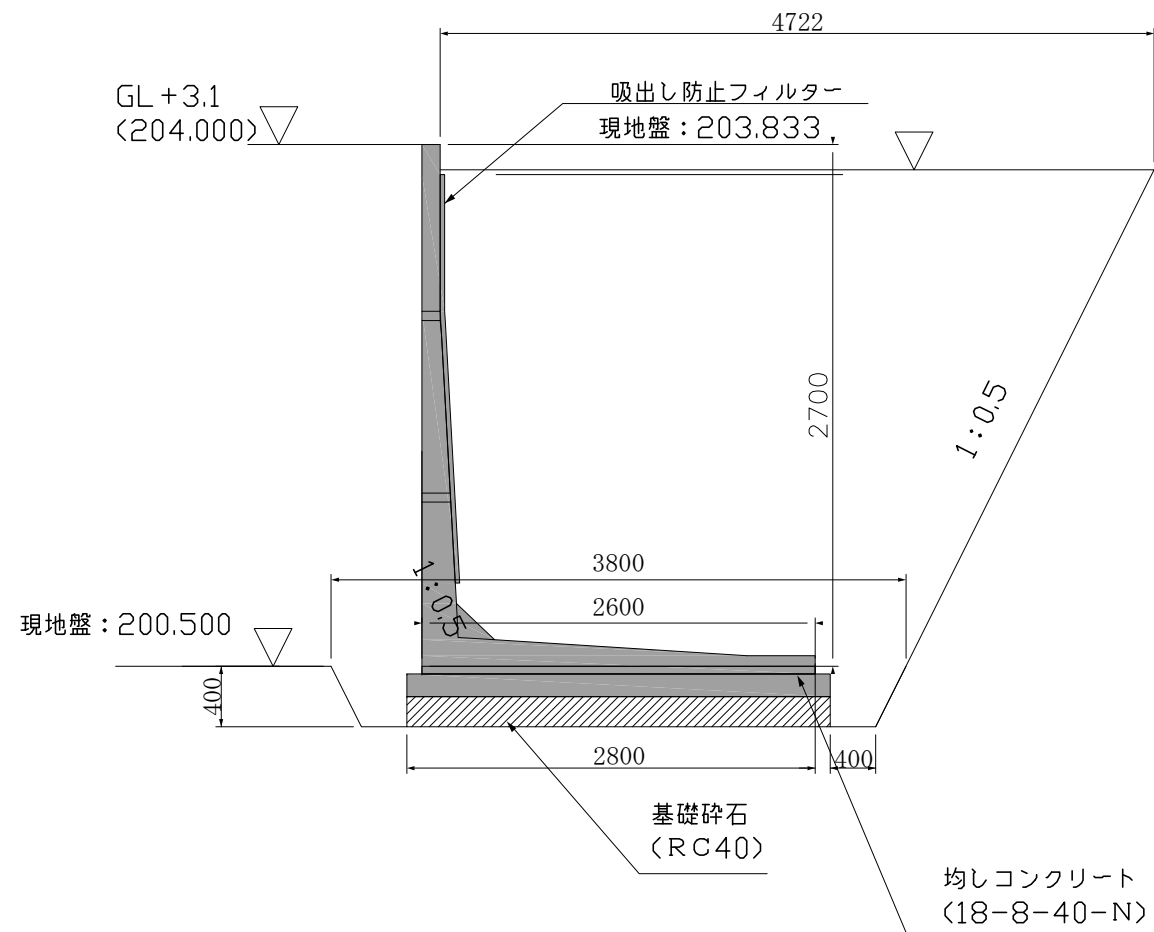
ブロック積み断面図(1) S=1/25



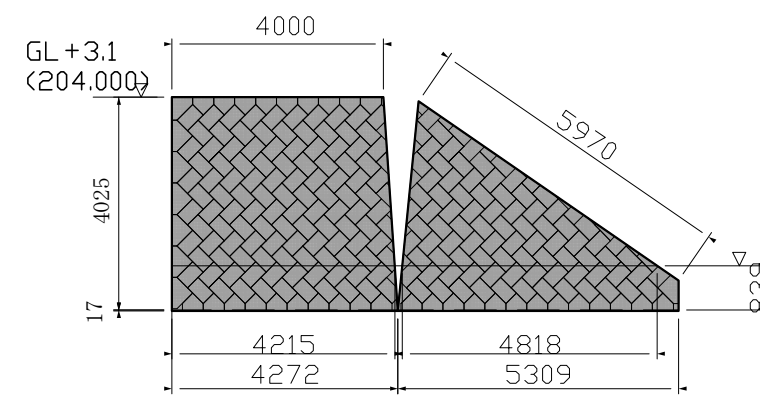
ブロック積み断面図(2) S=1/25



L型擁壁掘削断面基本図 S=1/25



展開図 S=1/70

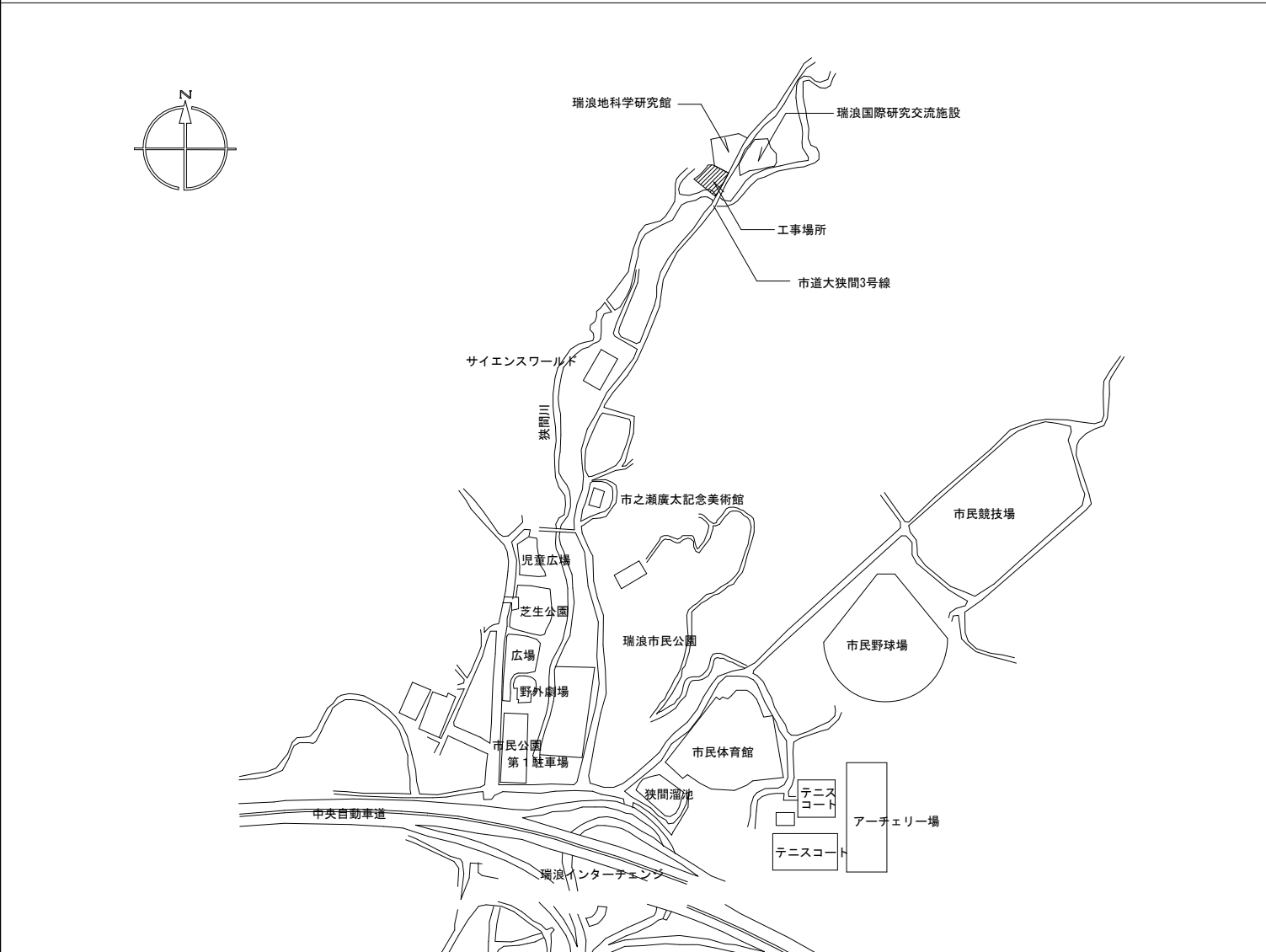


国立研究開発法人日本原子力研究開発機構		
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業		
「参考図」		
北側擁壁・ブロック積構造図		
S=図示		
確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター	
種別	No. 223	令和元年9月

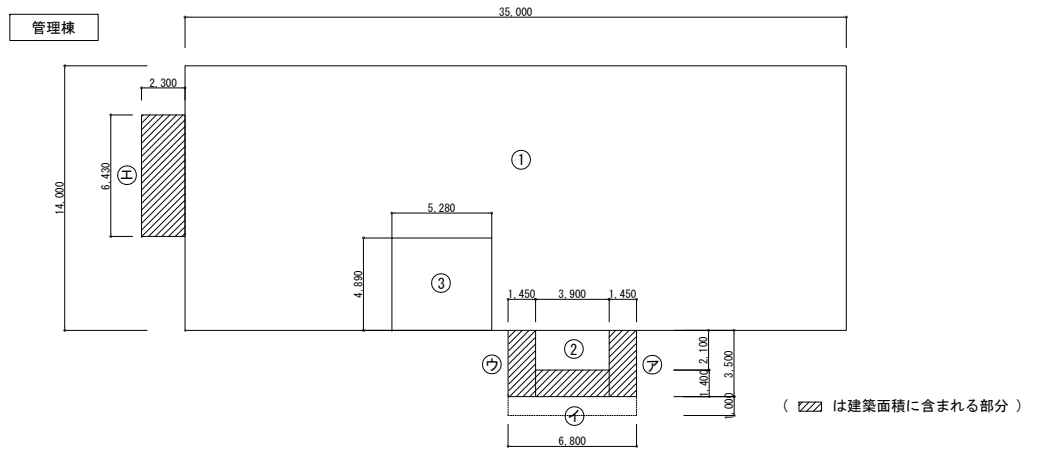
建築概要

工事名	瑞浪超深地層研究所 瑞浪管理棟他解体工事					
施設の場所	岐阜県瑞浪市明世町山野内字大狭間 1-15・1-64・4-9 戸狩字大狭間 36-2・36-3・36-12・55-11・55-13					
敷地面積	3,439.503 m ²					
地域・地区	地域指定なし、防火指定なし					
施設概要	棟名	主要構造	階数	延べ面積	施設用途	備考
	管理棟	鉄骨造	地上3階建	1,504.00m ²	事務所・集会場	
	車庫	鉄骨造	平屋建	142.16m ²	事務所・車庫	

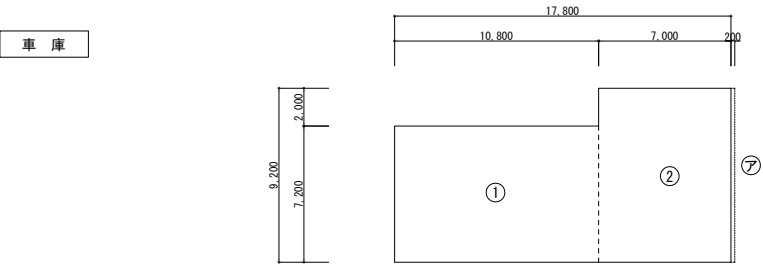
案内図



面積表



管理棟面積		各単位面積		建築面積		延べ床面積	
①	35,000 × 14,000 = 490.00m ²	㊦	1,450 × 3,500 = 5.07m ²	①+②+㊦+㊧+㊨+㊩	=528.57m ²	R階床面積	③ = 25.81m ²
②	3,900 × 2,100 = 8.19m ²	㊧	3,900 × 1,400 = 5.46m ²			3階床面積	① = 490.00m ²
③	5,280 × 4,890 = 25.81m ²	㊨	1,450 × 3,500 = 5.07m ²			2階床面積	① = 490.00m ²
		㊩	2,300 × 6,430 = 14.78m ²			1階床面積	①+② = 490.00+8.19 = 498.19m ²
				建築面積	: 528.57m ²	延べ床面積 : 1504.00m ²	



車庫棟面積		各単位面積		建築面積		延べ床面積	
①	10,800 × 7,200 = 77.76m ²	㊦	0.2 × 9,200 = 1.84m ²	①+②+㊦	=144.00m ²	①+②	=142.16m ²
②	7,000 × 9,200 = 64.40m ²						
				建築面積	: 144.00m ²	延べ床面積 : 142.16m ²	

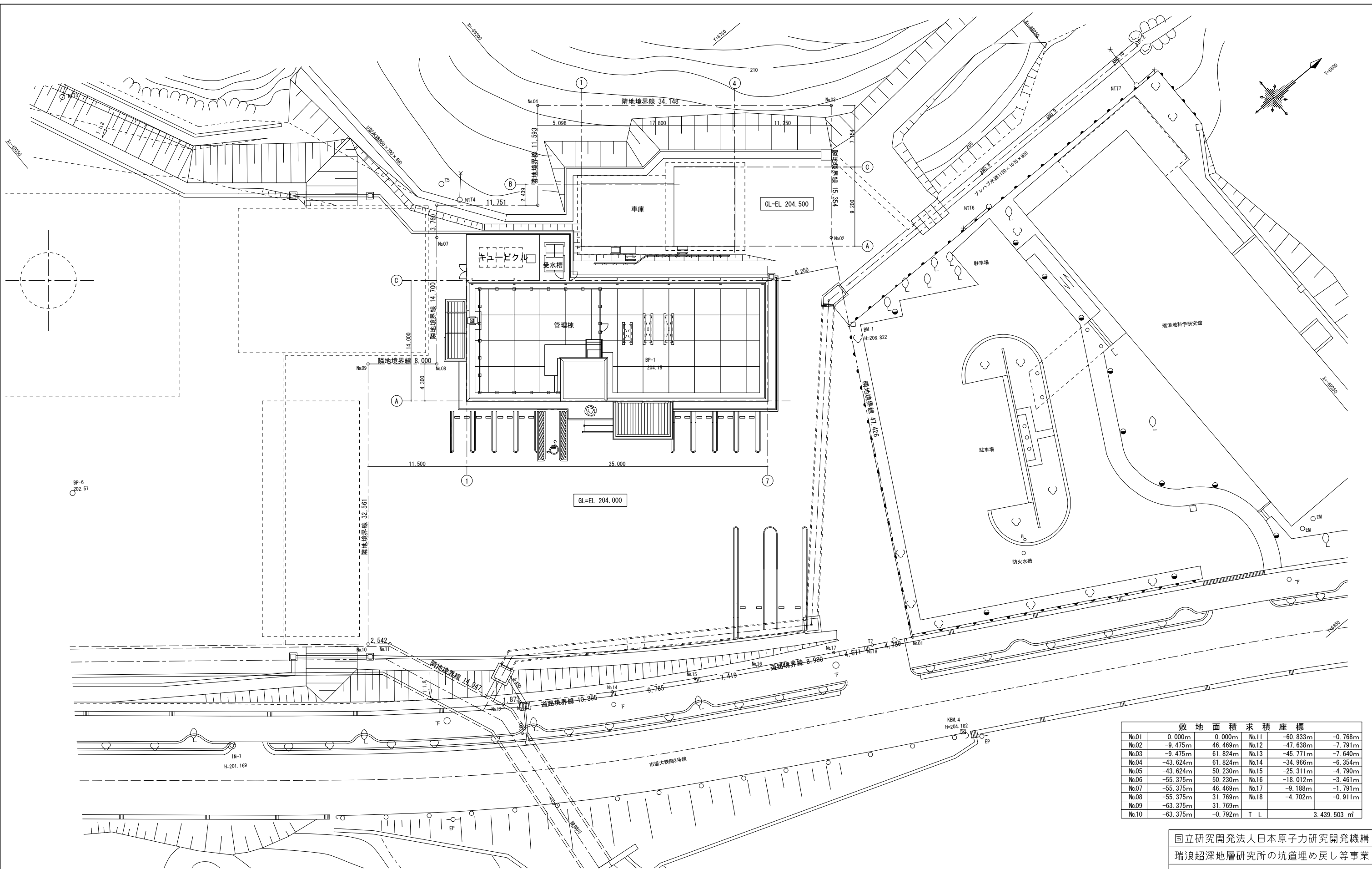
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

工事概要・案内図・求積図

S=1/200

確認
日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

種別
No. 301 令和元年9月



No.	X (m)	Y (m)	No.	X (m)	Y (m)
No.01	0.000m	0.000m	No.11	-60.833m	-0.768m
No.02	-9.475m	46.469m	No.12	-47.638m	-7.791m
No.03	-9.475m	61.824m	No.13	-45.771m	-7.640m
No.04	-43.624m	61.824m	No.14	-34.966m	-6.354m
No.05	-43.624m	50.230m	No.15	-25.311m	-4.790m
No.06	-55.375m	50.230m	No.16	-18.012m	-3.461m
No.07	-55.375m	46.469m	No.17	-9.188m	-1.791m
No.08	-55.375m	31.769m	No.18	-4.702m	-0.911m
No.09	-63.375m	31.769m			
No.10	-63.375m	-0.792m	T L		3.439.503 m ²

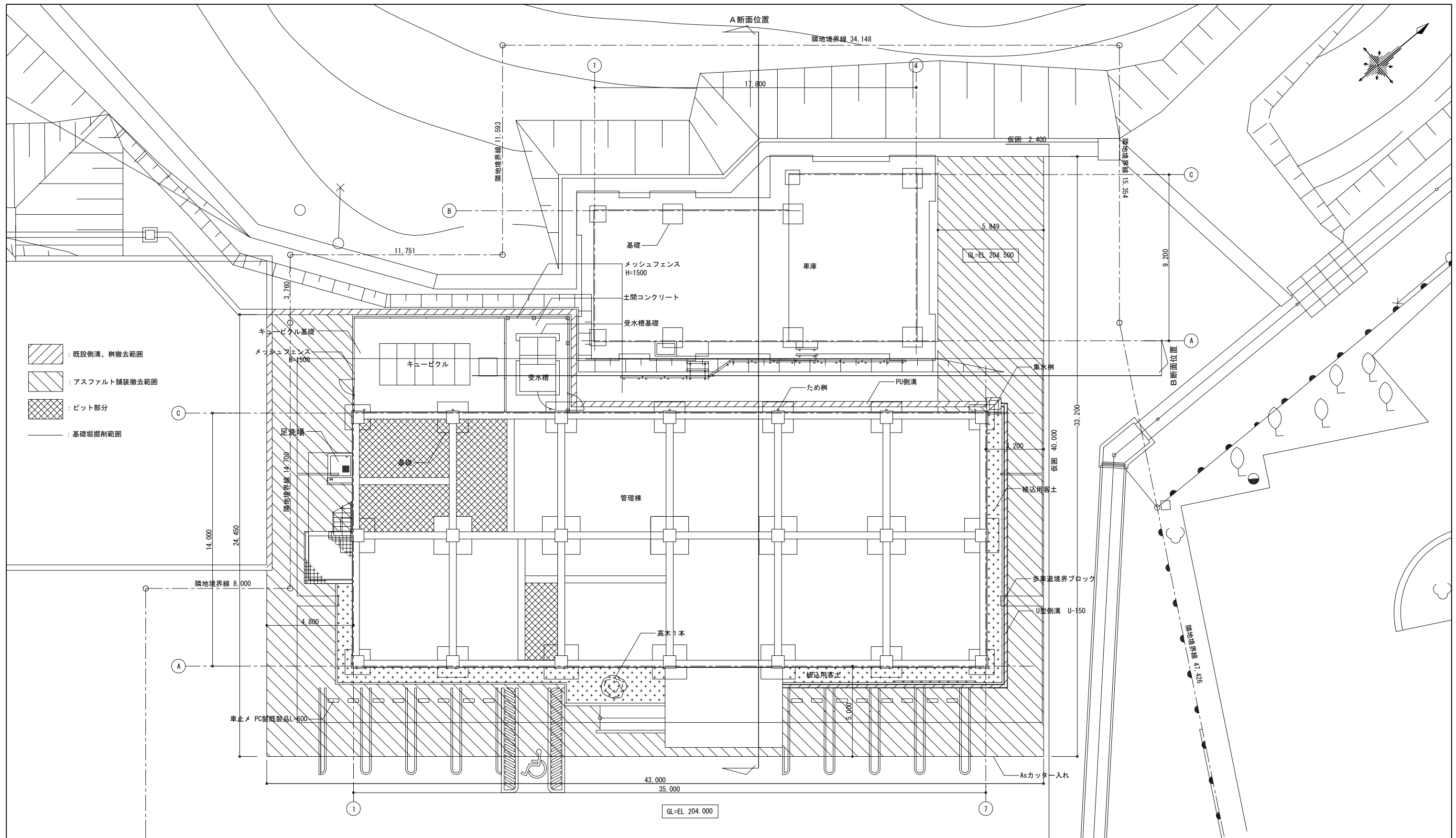
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

配置図

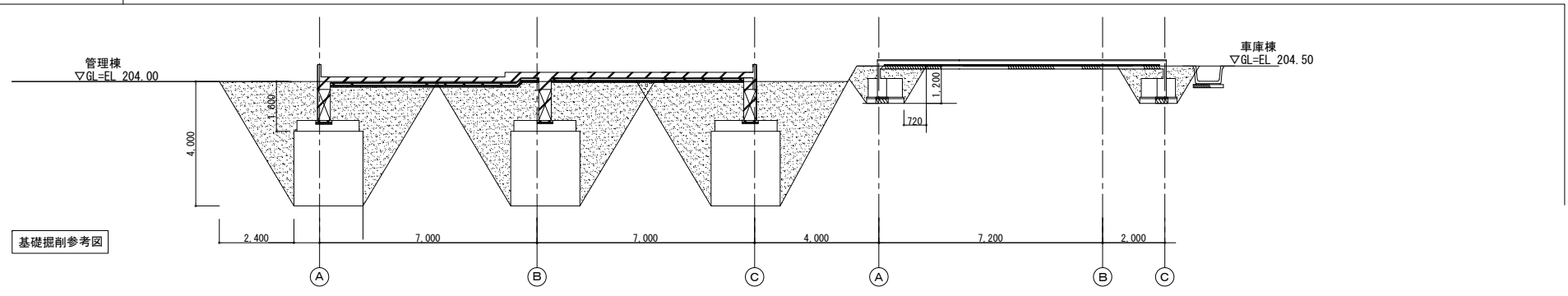
S=1/200

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

種別 No. 302 令和元年9月



- : 既設側溝、樹撤去範囲
- : アスファルト舗装撤去範囲
- : ピット部分
- : 基礎掘削範囲

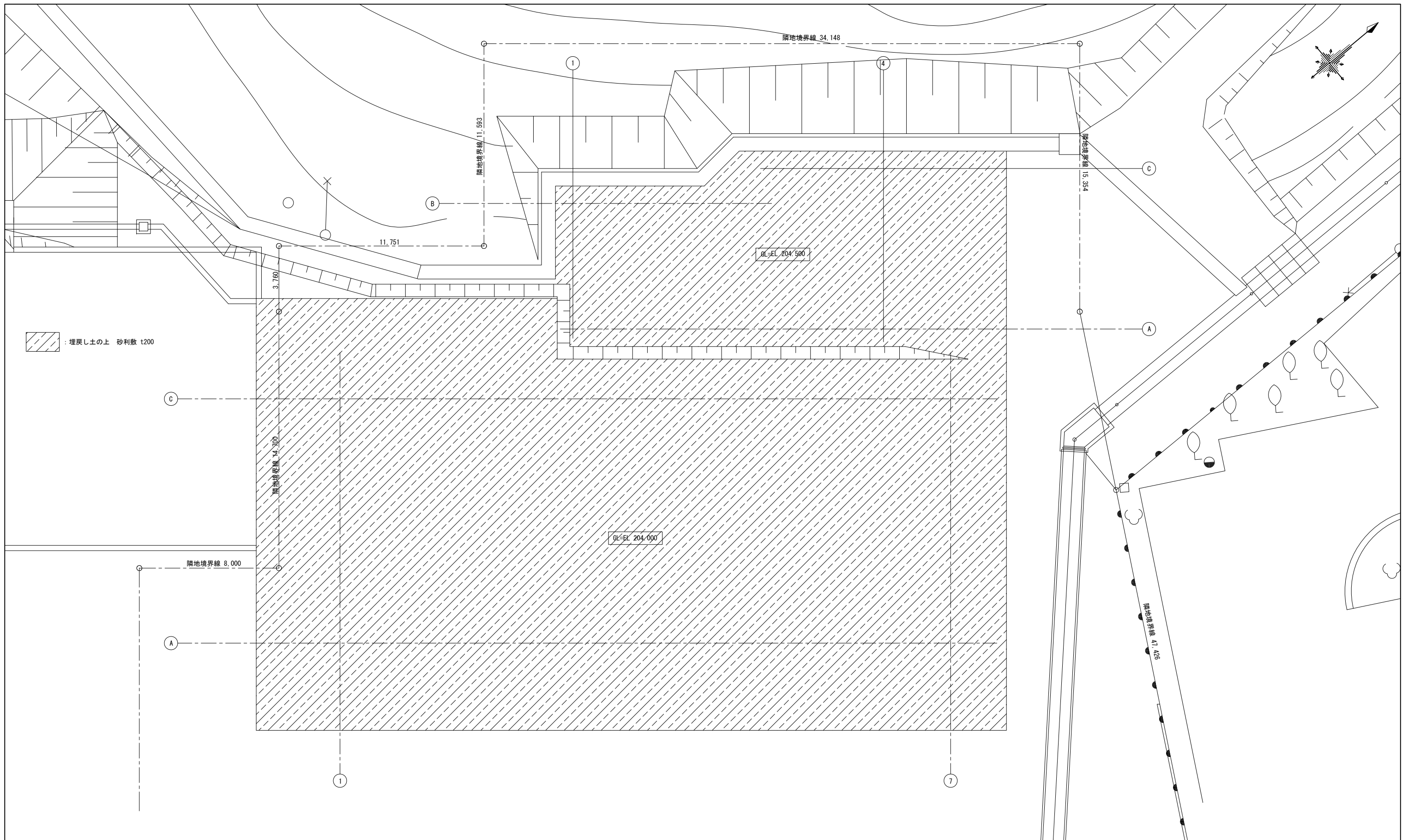


国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
 瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

外構撤去図

S=1/100

確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター	
種別	No. 303	令和元年9月



埋戻し土の上 砂利敷 t200

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
 瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

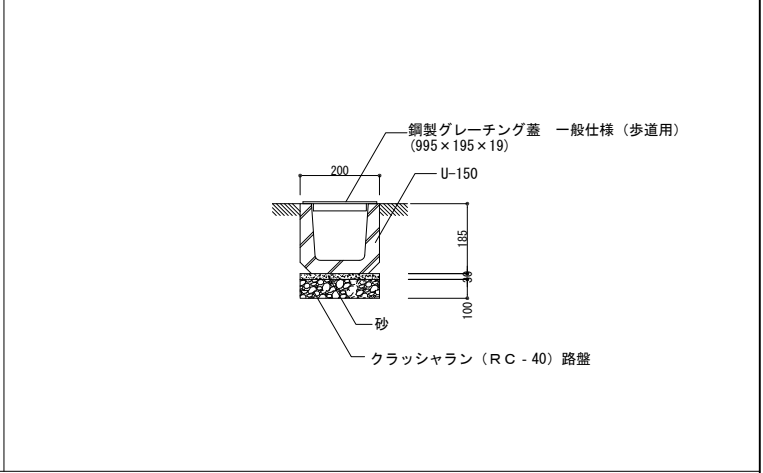
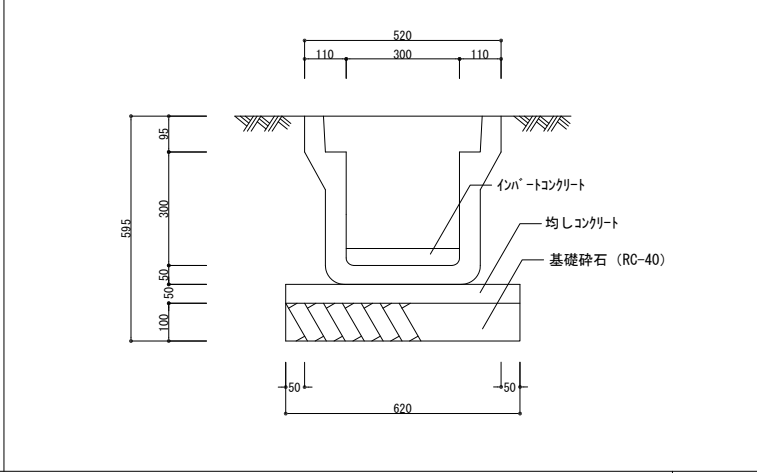
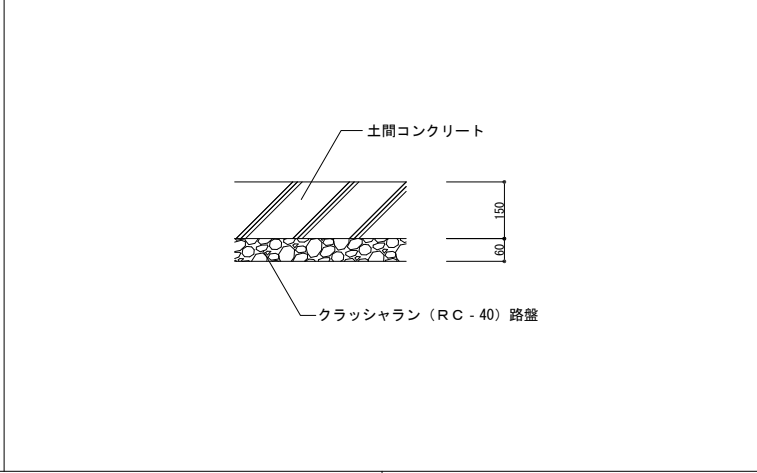
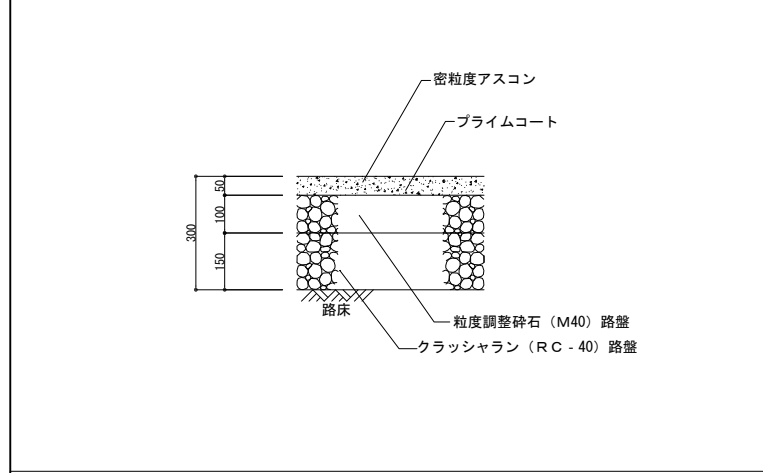
外構完成図

S=1/100

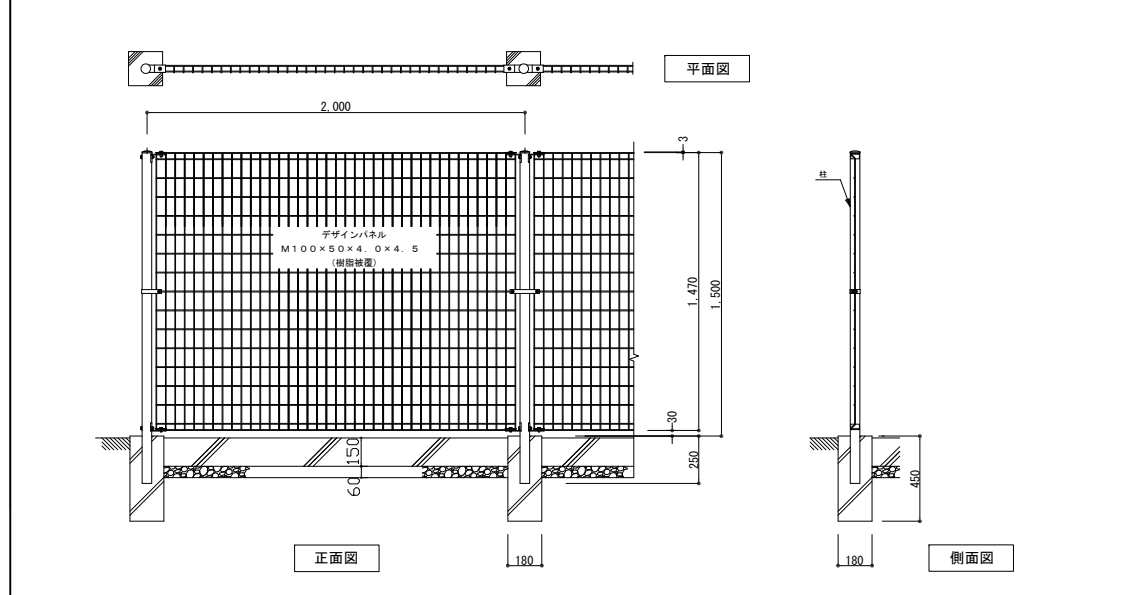
確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

種別 No. 304 令和元年9月

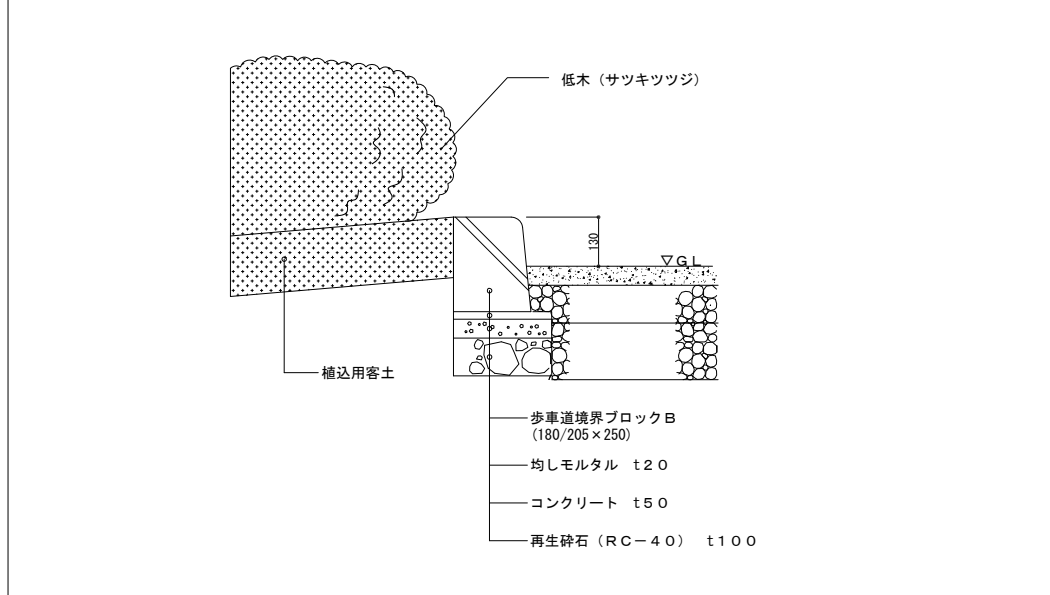
アスファルト舗装	S=1/10	土間コンクリート	PU側溝詳細	S=1/10	U型側溝詳細	S=1/10
----------	--------	----------	--------	--------	--------	--------



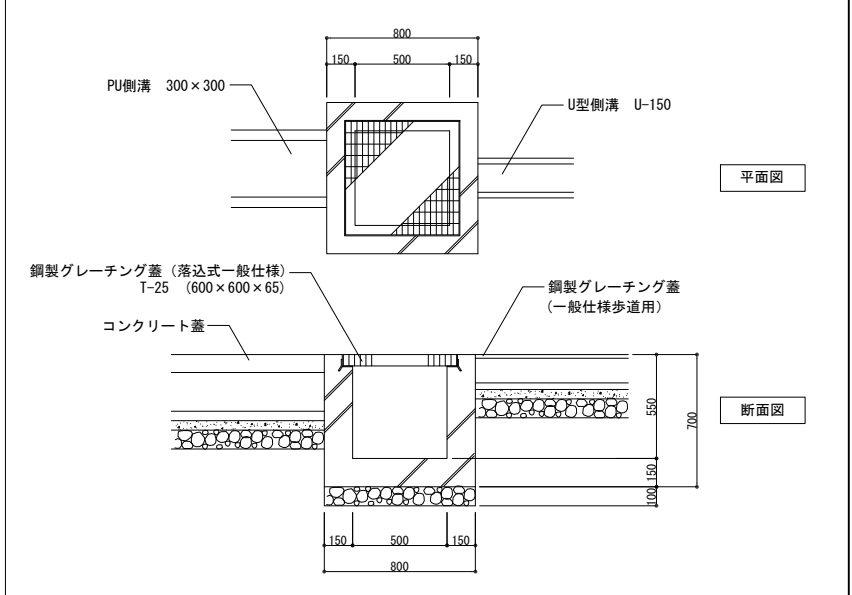
メッシュフェンス詳細図(受水層廻り) S=1/20



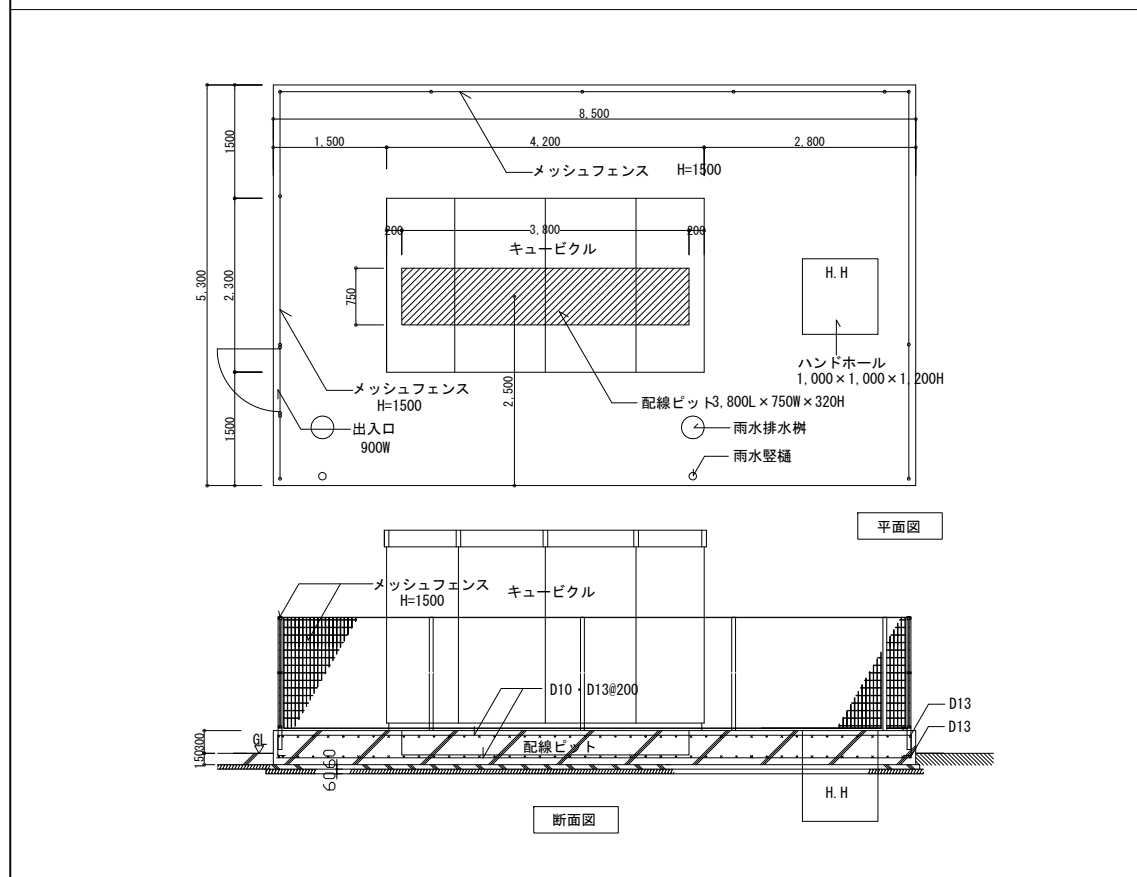
歩車道境界ブロック S=1/10



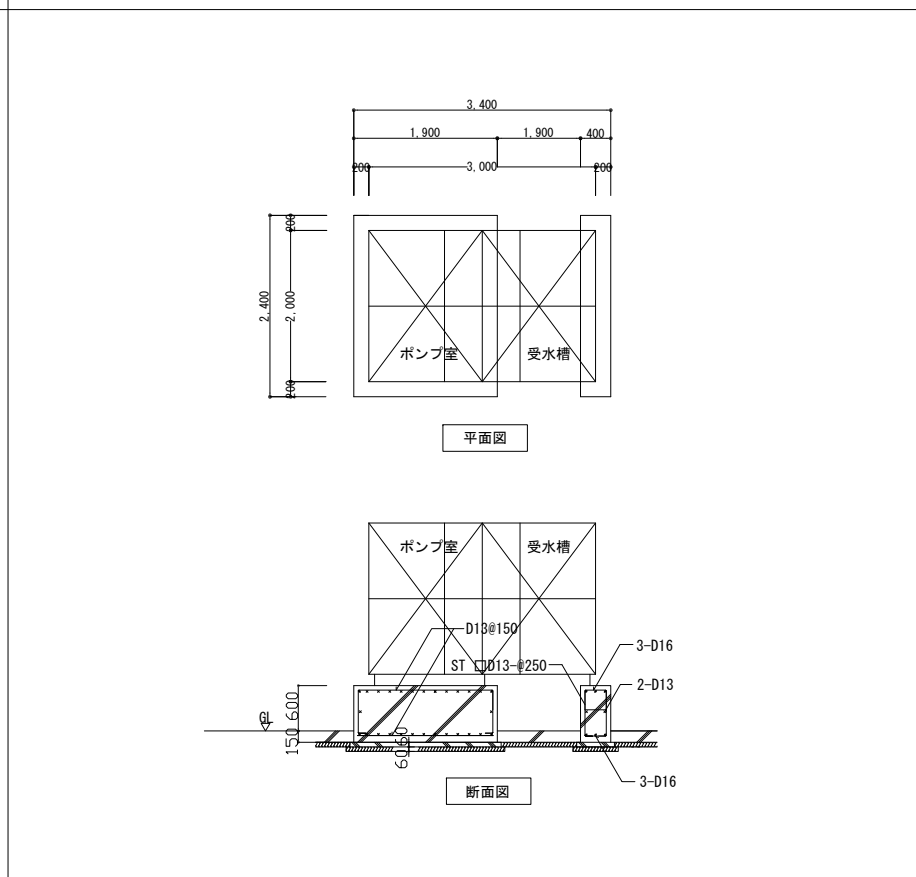
集水樹 S=1/20



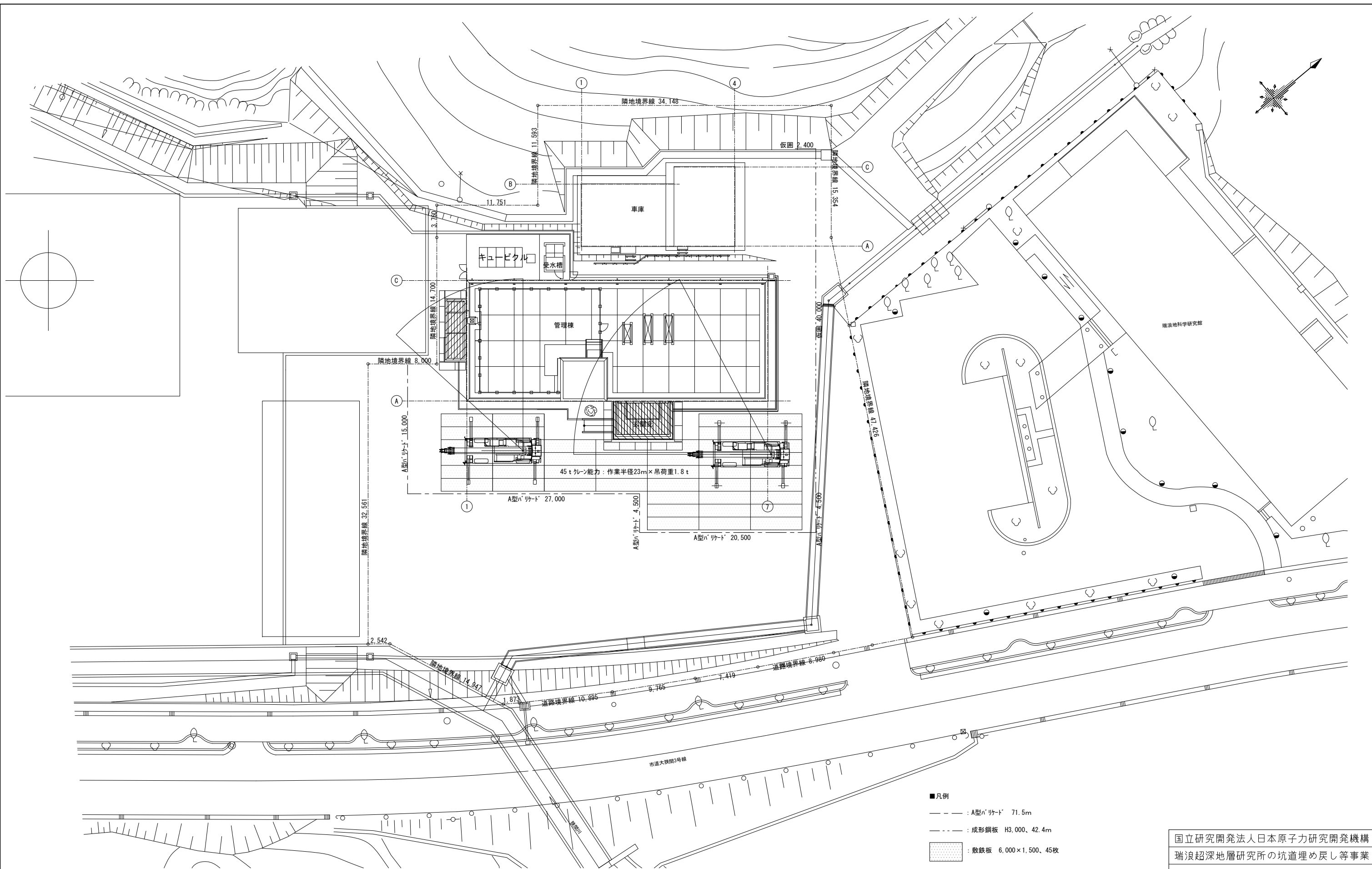
キュービクル基礎詳細図 S=1/50



受水層基礎詳細図 S=1/50



国立研究開発法人日本原子力研究開発機構	
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業	
外構詳細図	
S=図示	
確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター
種別	No. 305 令和元年9月



- 凡例
- - - : A型n'リフト 71.5m
 - - - : 成形鋼板 H3,000、42.4m
 - : 数鉄板 6,000×1,500、45枚

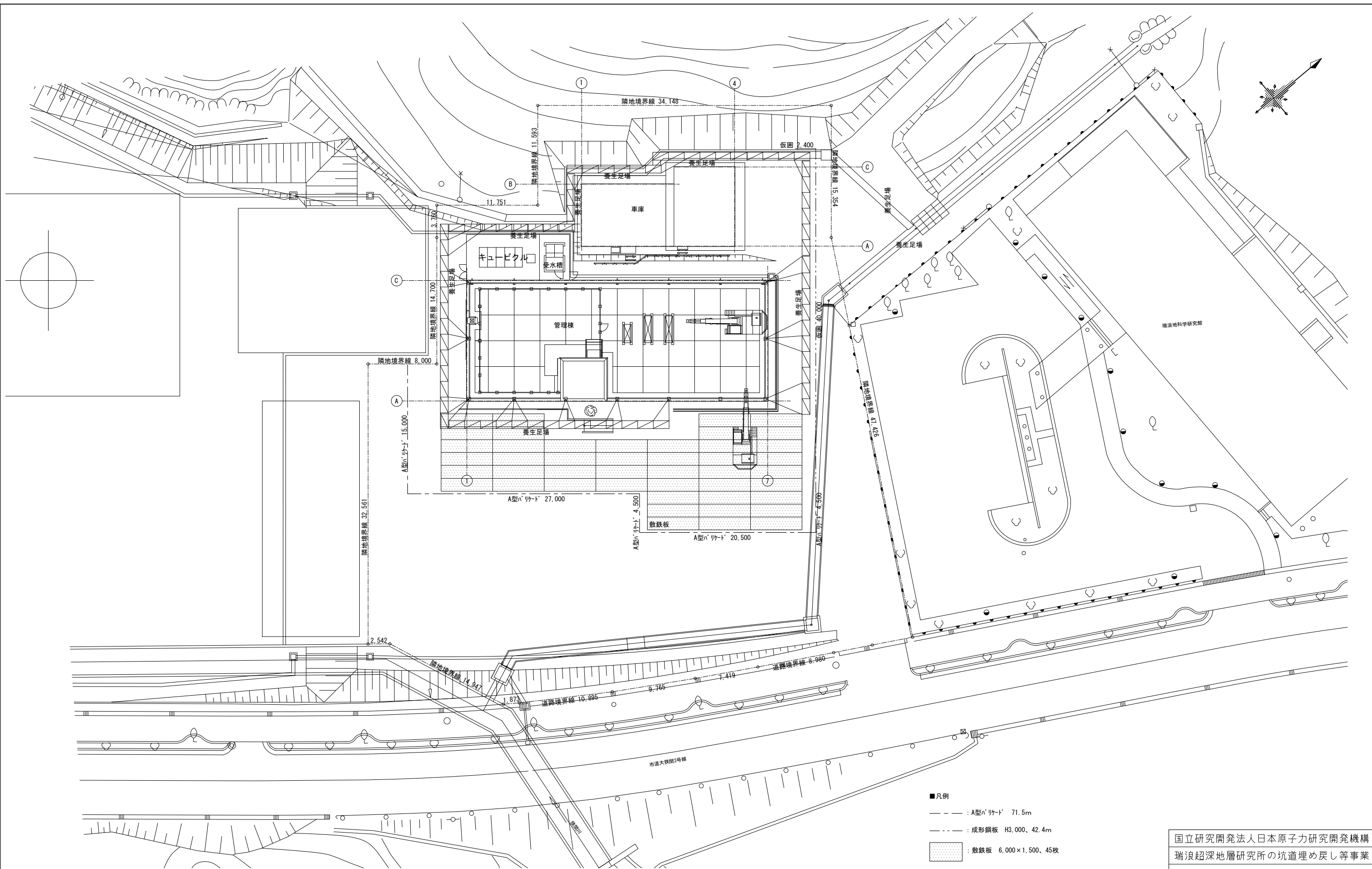
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
 瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

仮設計画図-1

(解体エリア区画、路盤養生及び玄関ポーチ・外部足場撤去時)

S=1/200

確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター	
種別	NO. 306	令和元年9月



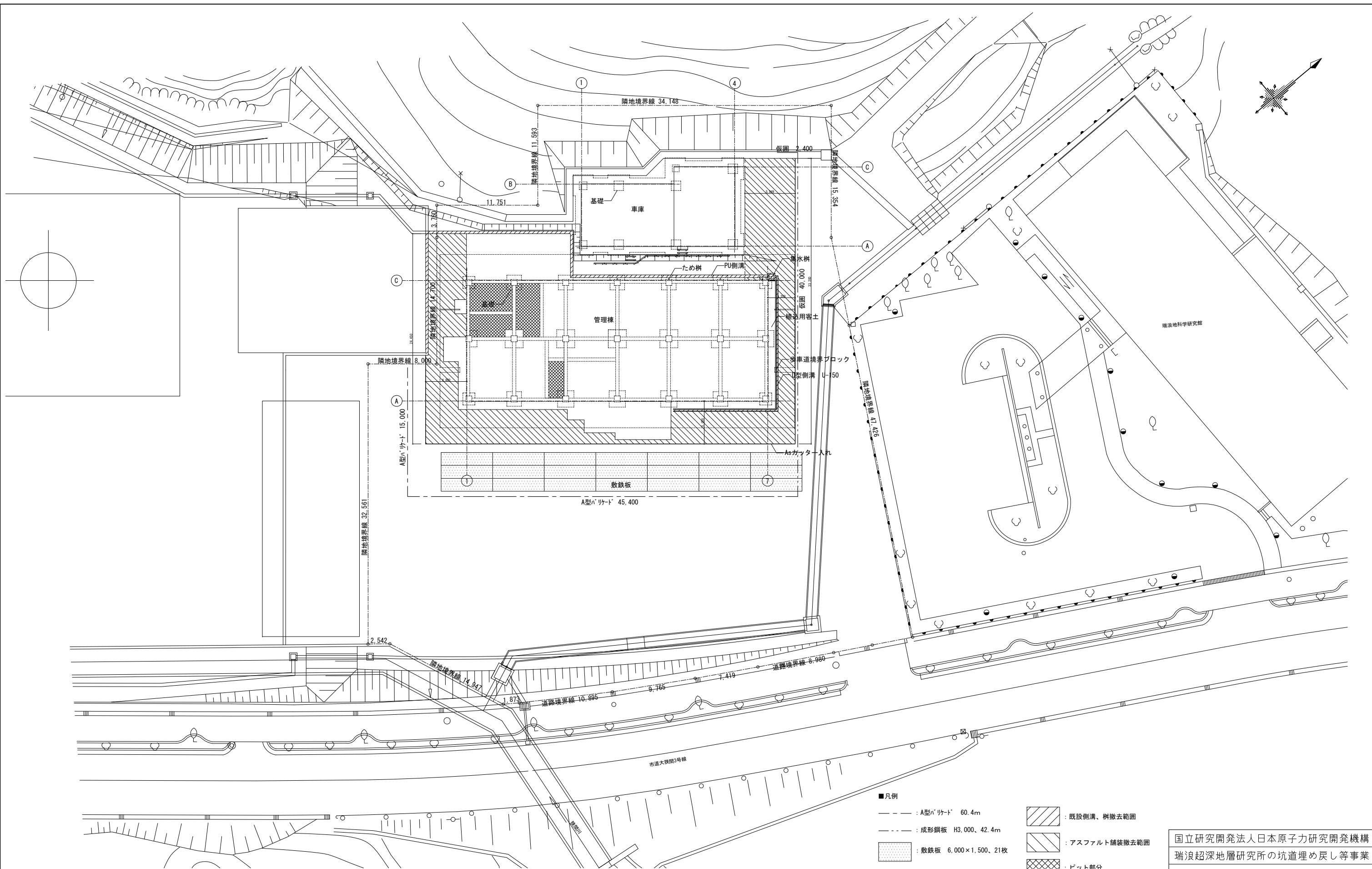
- 凡例
- : A型n'リフト 71.5m
 - : 成形鋼板 H3,000、42.4m
 - ▨ : 敷鉄板 6,000×1,500、45枚
 - ▧ : 養生足場

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
 瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

仮設計画図-2
 (養生足場架設、建物解体時)

S=1/200

確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター	
種別	No. 307	令和元年9月



- 凡例
- A型リフト 60.4m
 - - - 成形鋼板 H3,000、42.4m
 - 敷鉄板 6,000×1,500、21枚
 - ▨ : 既設側溝、樹撤去範囲
 - ▧ : アスファルト舗装撤去範囲
 - ▩ : ビット部分
 - ⋯ : 基礎掘削範囲

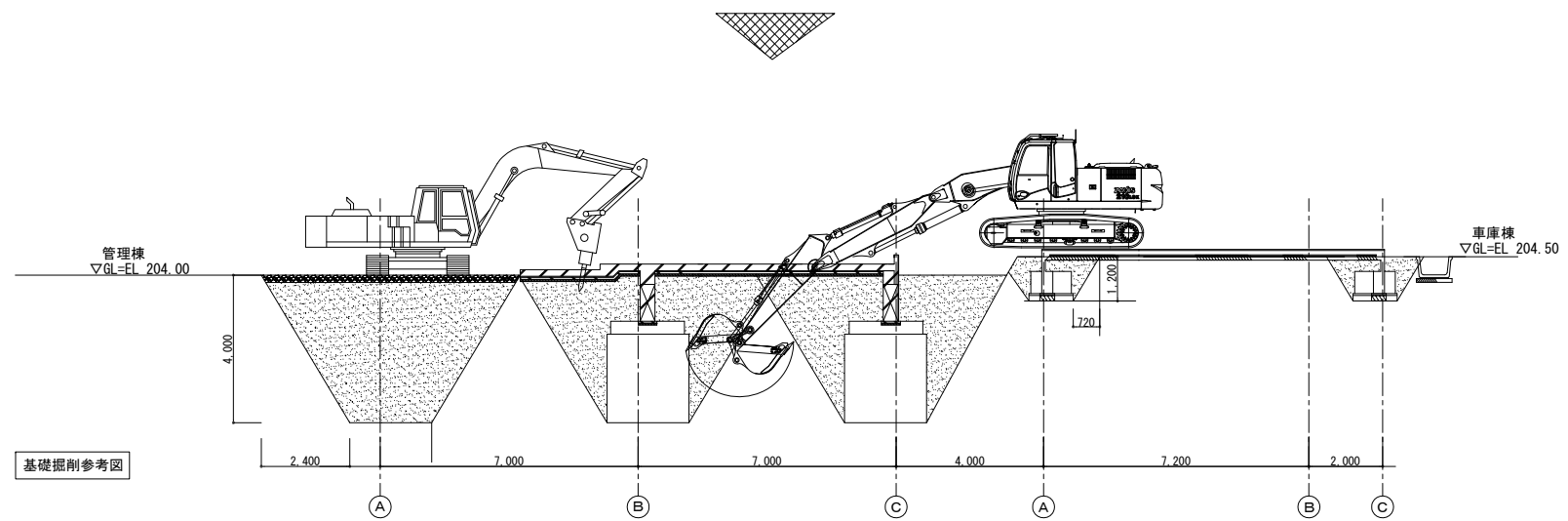
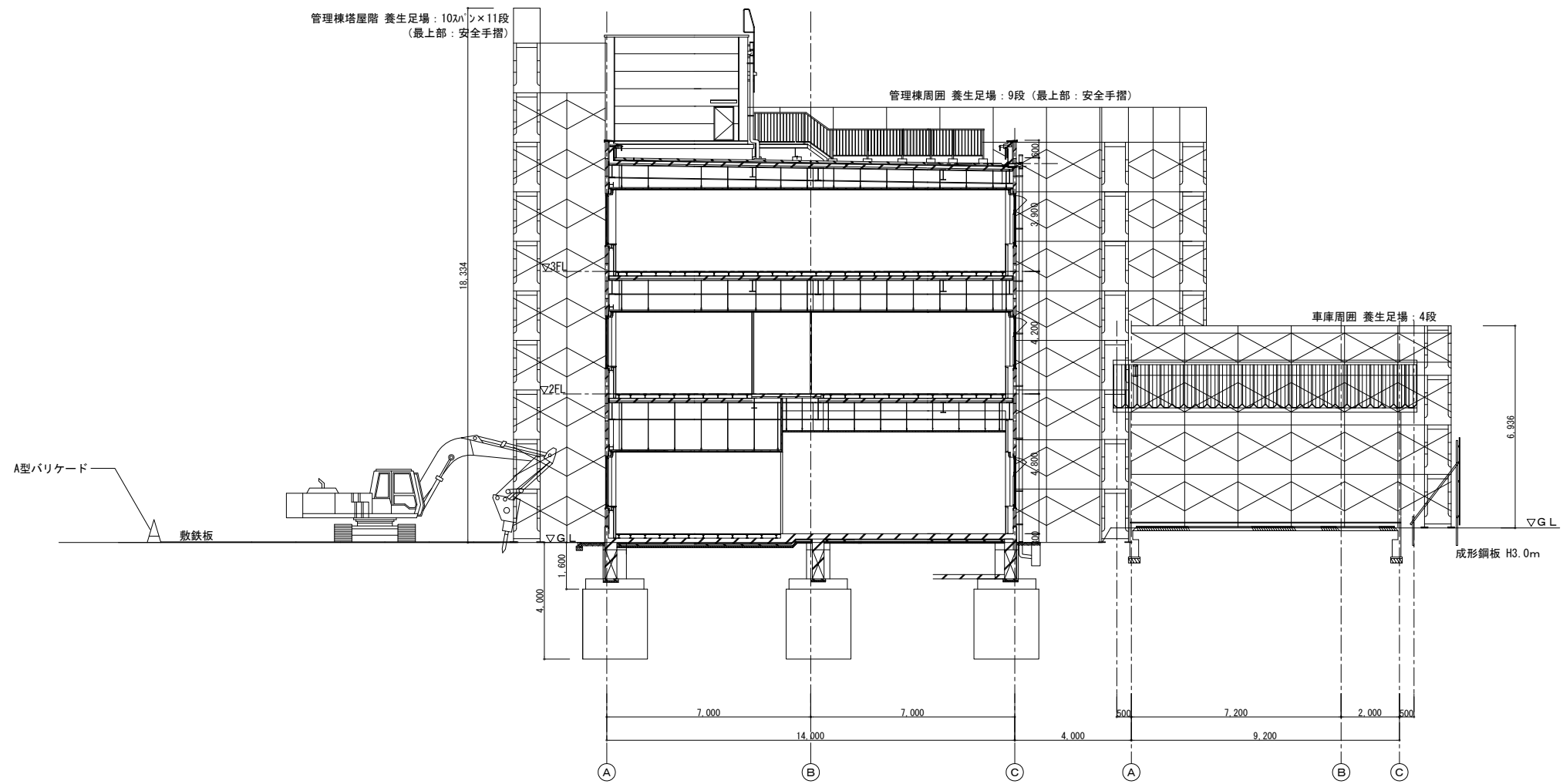
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
 瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

仮設計画図-3
 (建物解体後、基礎掘削及び外構撤去時)

S=1/200

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

種別	No. 308	令和元年9月
----	---------	--------



国立研究開発法人日本原子力研究開発機構		
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業		
仮設計画図-4		
(養生足場架設、建物解体時 参考断面図)		
S=1/100		
確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター	
種別	No. 309	令和元年9月

内部仕上表

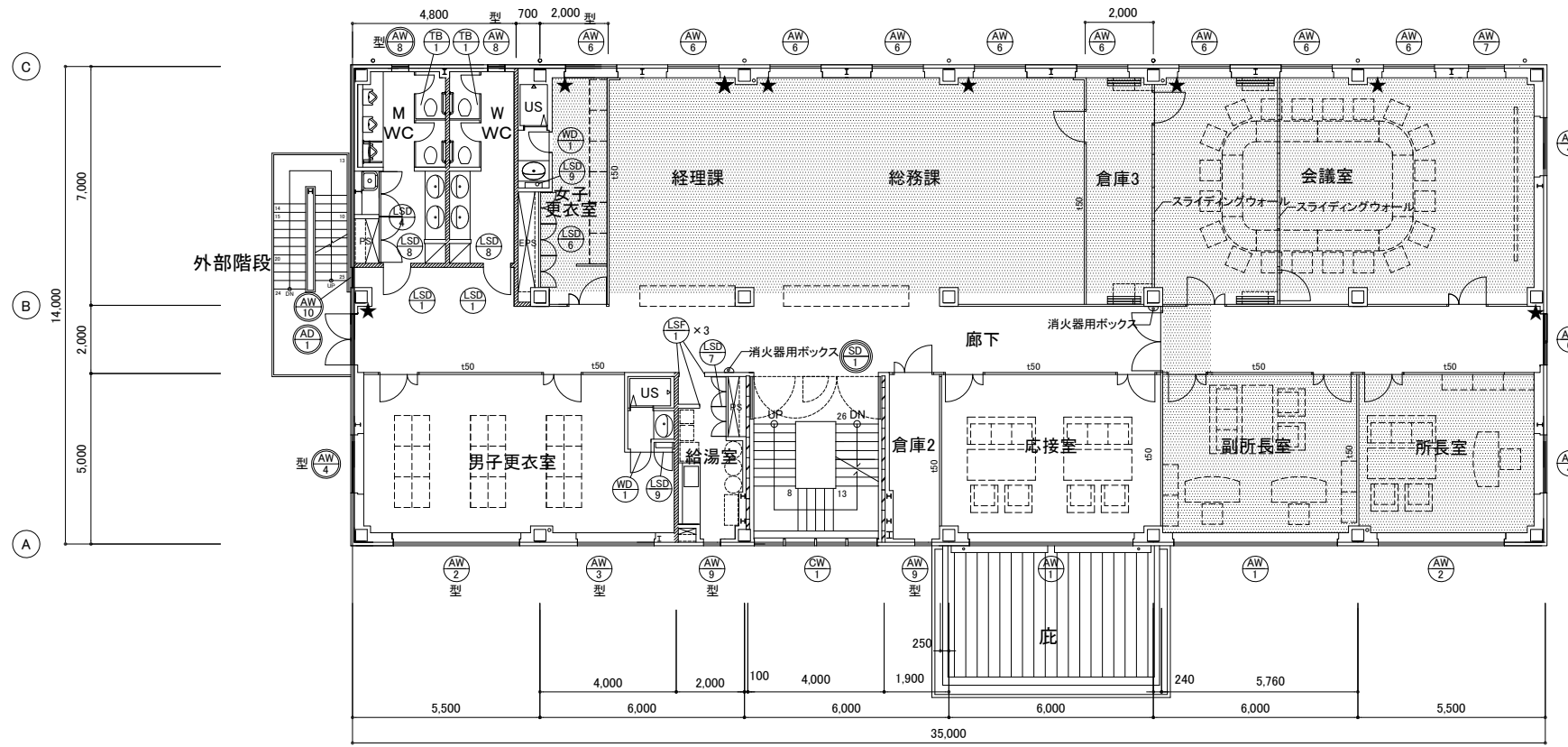
階	室名	床				巾木				壁				天井				備考	室名札
		下地	材料	仕上	仕上厚	下地	材料	高さ	下地	材料	仕上	下地	材料	仕上	天井高				
1階	風除室	RC	100角磁器質タイル										LGS	アルミスバンドレル(細目)		2,800			
	エントランスホール	RC	100角磁器質タイル 一部点字タイル (位置表示用、誘導表示用)			PB	ビニル巾木	60	LGS	PBt=12.5 スチールパーティション t=50	EP	LGS PBt=12.5 (不燃)	岩面吸音板 t=9(不燃)	EP	3,500	受付カウンター、アコーデオンカーテン、(L=2,000,H=2,100)			
	廊下・階段室	RC	100角磁器質タイル			PB	ビニル巾木	60	LGS	PBt=12.5 スチールパーティション t=50	EP	LGS PBt=12.5 (不燃)	岩面吸音板 t=9(不燃)	EP	2,800	防煙垂れ壁:H=800 煙感連動式			
	展示室・概況説明室	RO金ゴテ得工	タイルカーベットt=6.5			PB	ビニル巾木	60	LGS	PBt=12.5 スチールパーティション t=50	EP	LGS	メッシュパネルφ=100@ 注)天井フクロ内(デッキ下面、梁、設備機器、他)は 全て黒色塗装(SOP、EP)	SOP (黒色)	3,500	遮光ブラインド			
	地域交流課	RO金ゴテ得工	OAフロアの上 タイルカーベットt=6.5	150		PB	ビニル巾木	60	LGS	PBt=12.5 スチールパーティション t=50	EP	LGS	化粧PBt=9.5(不燃)		2,800	ブラインド	○		
	備品庫	RO金ゴテ得工	タイルカーベットt=6.5			PB	ビニル巾木	60	LGS	PBt=12.5 スチールパーティション t=50	EP	LGS	化粧PBt=9.5(不燃)		2,800	ブラインド	○		
	見学者更衣室	RO金ゴテ得工	タイルカーベットt=6.5			PB	ビニル巾木	60	LGS	PBt=12.5 スチールパーティション t=50	EP	LGS PBt=12.5 (不燃)	岩面吸音板 t=9(不燃)		2,800	ブラインド	○		
	医務室	RO金ゴテ得工	タイルカーベットt=6.5			PB	ビニル巾木	60	LGS	PBt=12.5 スチールパーティション t=50	EP	LGS	化粧PBt=9.5(不燃)		2,800	流し台 L=1,800,吊戸棚 L=900 ブラインド	○		
	警備員室	RO金ゴテ得工	タイルカーベットt=6.5			PB	ビニル巾木	60	LGS	PBt=12.5 スチールパーティション t=50	EP	LGS	化粧PBt=9.5(不燃)		2,800	ミニキッチン L=900(電気温水器付) ブラインド	○		
2階	応接室	RO金ゴテ得工	タイルカーベットt=6.5			PB	木製巾木OSUC	60	LGS	PBt=12.5 スチールパーティション t=50	無機質壁紙	LGS PBt=12.5 (不燃)	岩面吸音板 t=9(不燃)		2,800	ブラインド	○		
	所長室、副所長室	RO金ゴテ得工	OAフロアの上 タイルカーベットt=6.5	150		PB	木製巾木OSUC	60	LGS	PBt=12.5 スチールパーティション t=50	無機質壁紙	LGS PBt=12.5 (不燃)	岩面吸音板 t=9(不燃)		2,800	ブラインド	○		
	会議室	RO金ゴテ得工	OAフロアの上 タイルカーベットt=6.5	150		PB	木製巾木OSUC	60	LGS	PBt=12.5 スチールパーティション t=50	無機質壁紙	LGS PBt=12.5 (不燃)	岩面吸音板 t=9(不燃)		2,800	スライディングウォール(上部天井内はLGS下地PBt=12.5両面張り)	○		
	倉庫3	RO金ゴテ得工	OAフロアの上 タイルカーベットt=6.5	150		PB	ビニル巾木	60	LGS	PBt=12.5 スチールパーティション t=50	EP	LGS	化粧PB t=9.5(不燃)		2,800	ブラインド	○		
	総務課・経理課	RO金ゴテ得工	OAフロアの上 タイルカーベットt=6.5	150		PB	ビニル巾木	60	LGS	PBt=12.5 スチールパーティション t=50	EP	LGS	化粧PBt=9.5(不燃)		2,800	ブラインド	○		
	男子、女子更衣室	RO金ゴテ得工	女子 OAフロアの上 タイルカーベットt=6.5 男子 長尺ビニル床シートt=2.0	150		PB	ビニル巾木	60	LGS	PBt=12.5 スチールパーティション t=50	EP	LGS	化粧PBt=9.5(不燃)		2,800	ユニットシャワー:TOTO JSC 0812M、洗面カウンター:マーブライトカウンター 化粧鏡:耐熱鏡t=5 W900×H900、電気湯沸器(設備工事)スペース ブラインド、目カクスクリーン(女子のみ)900×2800H	TOTO ML-36 L=800	○	
3階	従業員等居室	RO金ゴテ得工	OAフロアの上 タイルカーベットt=6.5	150		PB	ビニル巾木	60	LGS	PBt=12.5 スチールパーティション t=50	EP	LGS	化粧PBt=9.5(不燃)		2,800	ブラインド	○		
	コピー室	RO金ゴテ得工	OAフロアの上 タイルカーベットt=6.5	150		PB	ビニル巾木	60	LGS	スチールパーティション t=50		LGS	化粧PBt=9.5(不燃)		2,800	ブラインド	○		
	休養室	RO金ゴテ得工	OAフロアの上 タイルカーベットt=6.5	150		PB	ビニル巾木	60	LGS	PBt=12.5 スチールパーティション t=50	EP	LGS	化粧PBt=9.5(不燃)		2,800	ブラインド	○		
	資料室・解析室	RO金ゴテ得工	OAフロアの上 タイルカーベットt=6.5	150		PB	ビニル巾木	60	LGS	PBt=12.5 スチールパーティション t=50	EP	LGS	化粧PBt=9.5(不燃)		2,800	ブラインド	○		
	会議室	RO金ゴテ得工	OAフロアの上 タイルカーベットt=6.5	150		PB	ビニル巾木	60	LGS	PBt=12.5 スチールパーティション t=50	EP	LGS	化粧PBt=9.5(不燃)		2,800	スライディングウォール(上部天井内はLGS下地PBt=12.5両面張り) ブラインド	○		
共通	倉庫1,2,4	RO金ゴテ得工	長尺ビニル床シートt=2.0			PB	ビニル巾木	60	LGS	PBt=12.5 スチールパーティション t=50	EP	LGS	化粧PBt=9.5(不燃)		2,800	ブラインド	○		
	給湯室	RO金ゴテ得工	長尺ビニル床シートt=2.0			PB	ビニル巾木	60	LGS	防水PBt=12.5	EP	LGS	化粧PBt=9.5(不燃)		2,800	流し台 L=1,800,吊戸棚 L=1,800	○		
	M・W WC MP WC	RO金ゴテ得工	長尺ビニル床シートt=2.0			PB	ビニル巾木	60	LGS	防水PBt=12.5	複層模様 E	LGS	化粧PBt=9.5(不燃)		2,800	洗面カウンター、天板:1F マーブライトカウンターTOTO ML-36 L=1,800 2,3Fメラミンポストフォーム L=1,800 扉材:ポリエステル化粧合板(オーテ木OP)、マグネラッチ、内材:カラー合板 化粧鏡:耐熱鏡t=5 (1F)W=1,800×H=1,000、(2,3F)W=2000×H=1000、ステンレス枠(4方) トイレブース:H=1,900 小便器汚垂れ石:御影石、t=20、D=600 小便器取付ライニング天板:1Fマーブライトt=20、D=150、2,3Fメラミンポストフォームt=20、D=150 SK取付ライニング天板:スチール焼付塗装T=25、D=250 SK内掃除用具掛 木t20×100×5000P、ステンレスフック3個取付		○	
	廊下(2,3F)・階段室 (階段)	S	踏面:パーライトモルタルt=40(溶接金網3.2φ-100) タイルカーベットt=6.5																

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

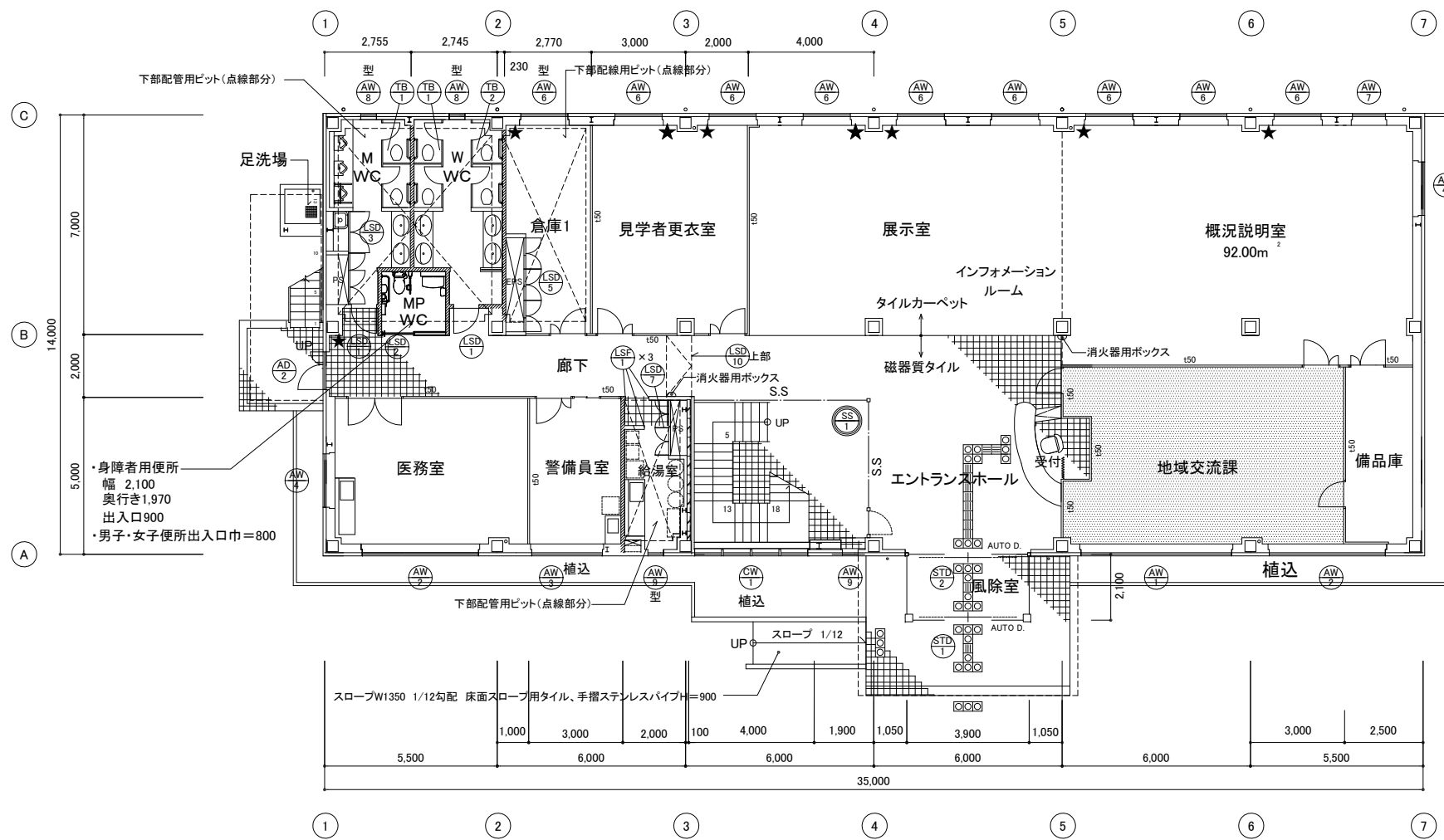
管理棟 内部仕上表

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

種別 No. 310 令和元年9月



2F PLAN



1F PLAN

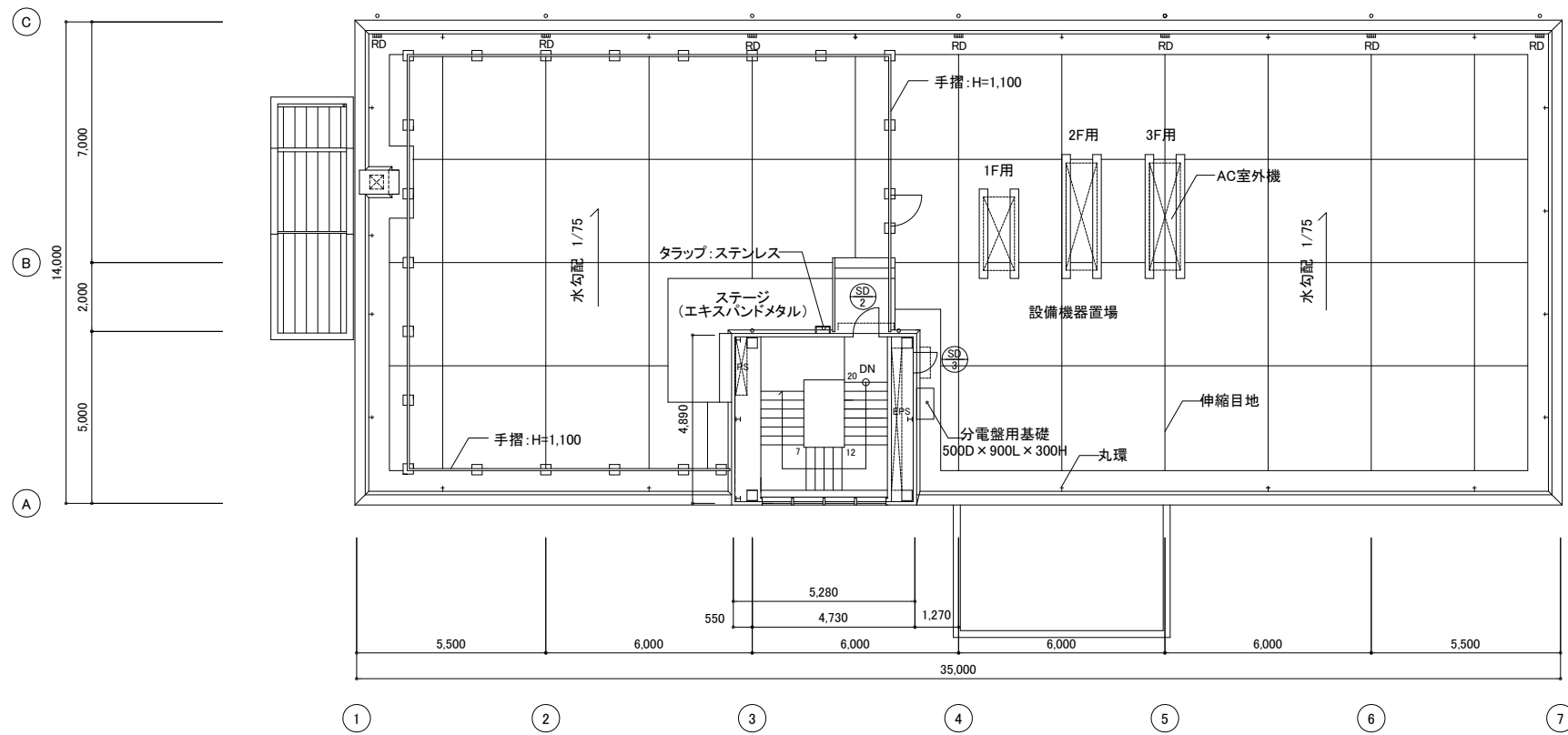
	OAフロア（設備用床開口—1F:230×230 2ヶ所、2F:230×230 5ヶ所、232×110 3ヶ所）
	ALC版t=100タテ張り
	LGS100(グラスウール充填)PBt=12.5両面張り(スラブ下まで)
	LGS65 PBt=12.5両面、又は片面(天井まで)
	スチールバーティション t=50
	★ 排煙オペレーター(インベイス)H=1200
	○(A) サッシ記号(型は型板ガラス)
	○(B) サッシ記号(防火設備)
	○(C) サッシ記号(特定防火設備)

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

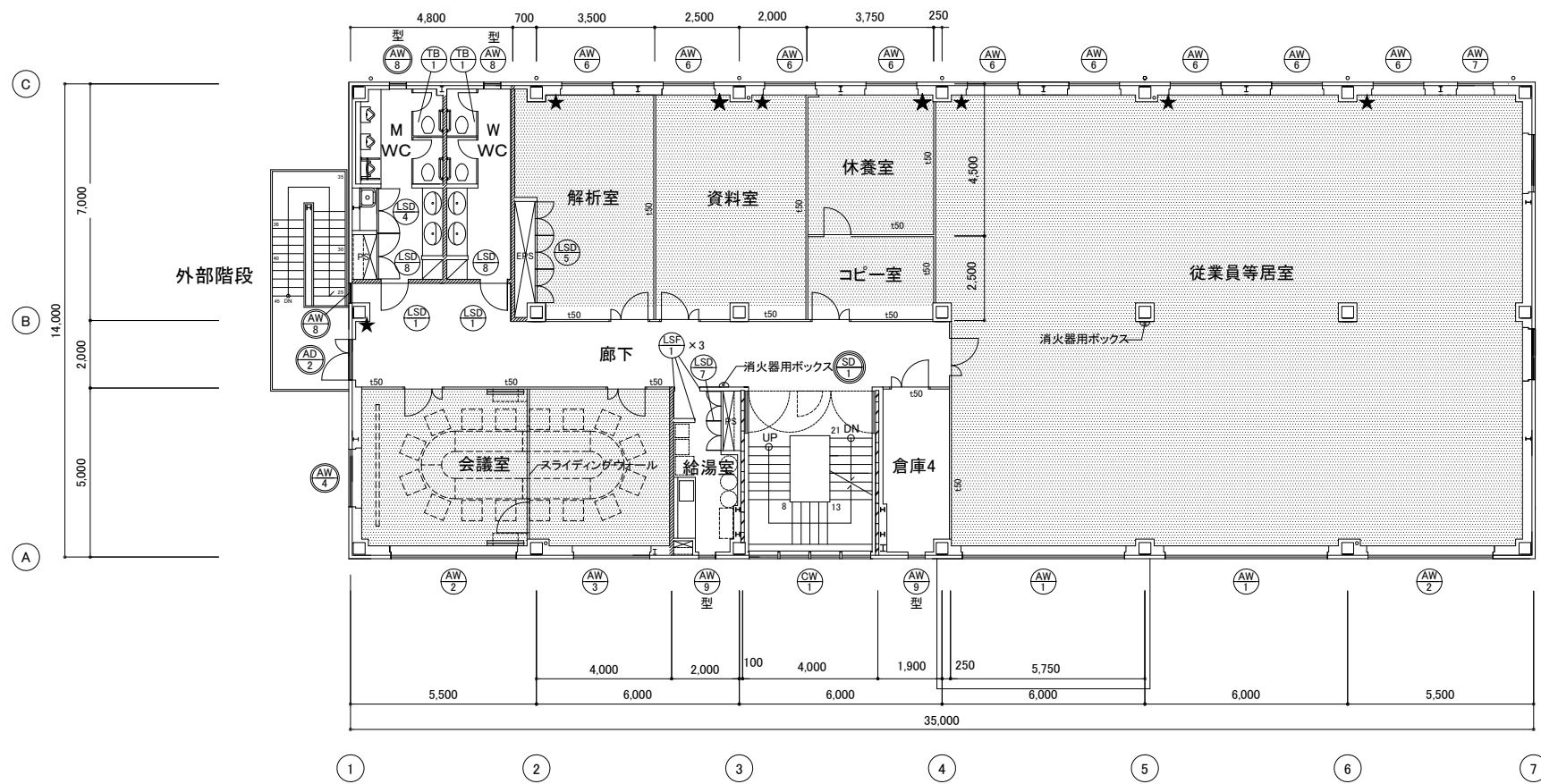
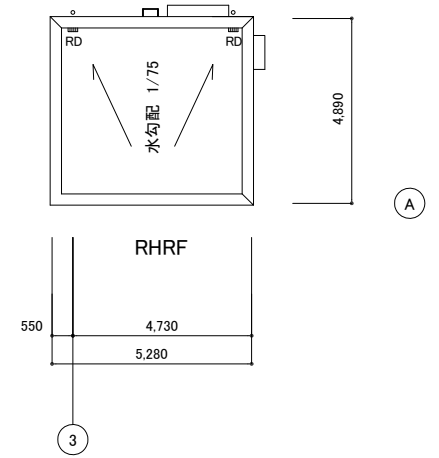
管理棟 1,2階平面図

確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター
種別	No. 311 令和元年9月

S=1/100



RF PLAN



3F PLAN

	OAフロア (設備用床開口—3F: 230×230 8ヶ所, 232×110 2ヶ所)
	ALC版t=100タテ張り
	LGS100(ガラスウール充填)PBt=12.5両面張り(スラブ下まで)
	LGS65 PBt=12.5両面, 又は片面(天井まで)
	スチールパーティション t=50
	★ 排煙オペレーター(インベイ式)H=1200
	型 ○ サッシ記号(型は型板ガラス)
	○ サッシ記号(防火設備)
	○ サッシ記号(特定防火設備)

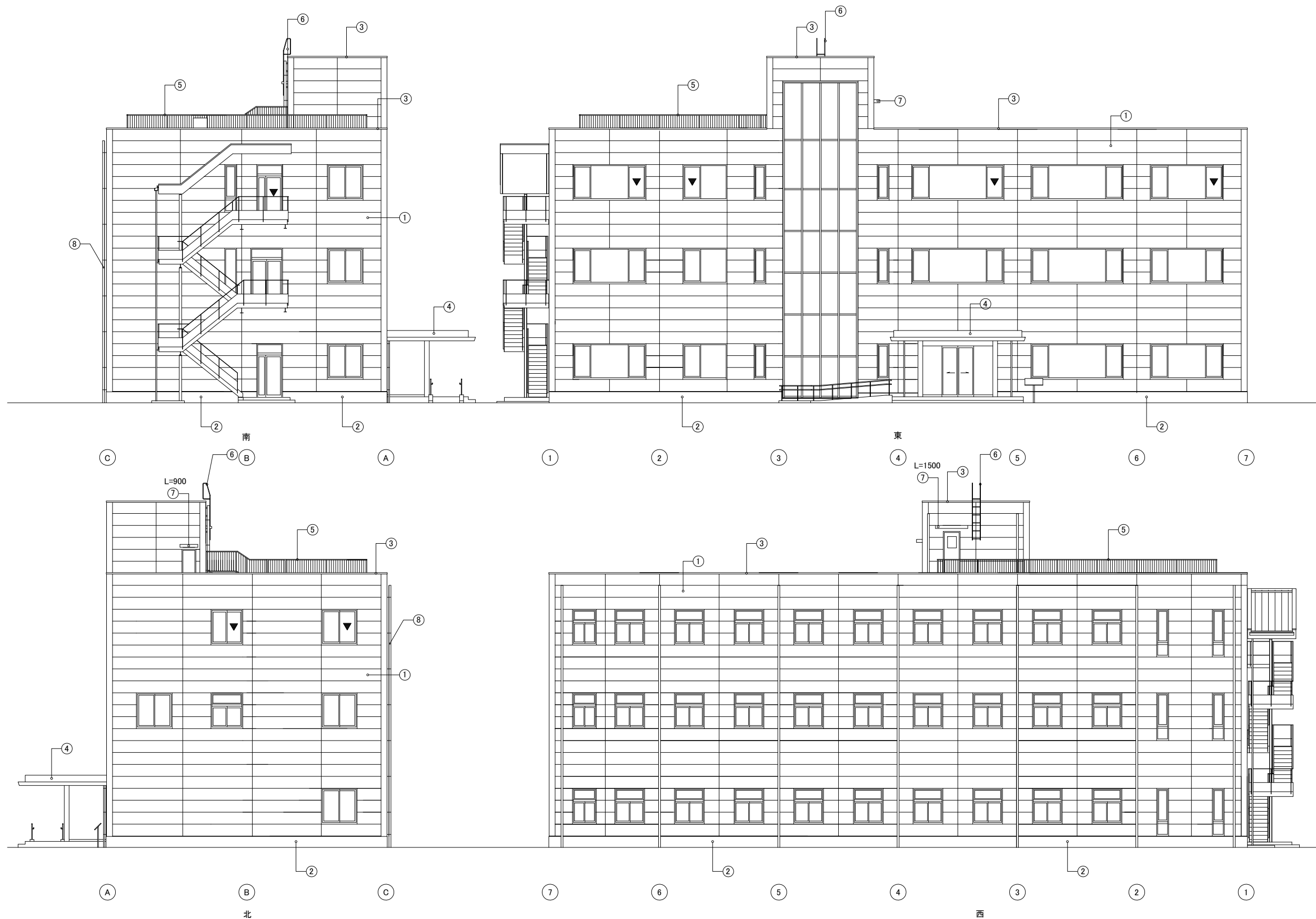
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
 瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

管理棟 3,R階平面図

S=1/100

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

種別 No. 312 令和元年9月



凡例

①	壁:ALC版t=100横張り、(出隅部コーナー役物 300×300)横壁アンカー工法の上、 壁面化粧防水材吹付(JIS A 6021)
②	外巾木:コンクリート打放し(増打t=20、タテ目地切 20×20 6,000@) の上 壁面化粧防水材吹付 (JIS A 6021)
③	笠木:アルミ製既製品
④	エントランス庇: 幕板、アルミ板t=2.0、フッ素 樹脂焼付塗装、
⑤	手摺・手摺子:アルミ製既製品 H=1,000
⑥	タラップ:ステンレス既製品
⑦	GRC既製品庇300D×L
⑧	縦樋:硬質カラー塩ビ製100φ つかみ金物:ステンレス製@1800
▼	非常用進入口に代わる窓
	シーリング ・ALC版目地:アクリル系シーリング ・その他:2成分形変成シリコン系シーリング

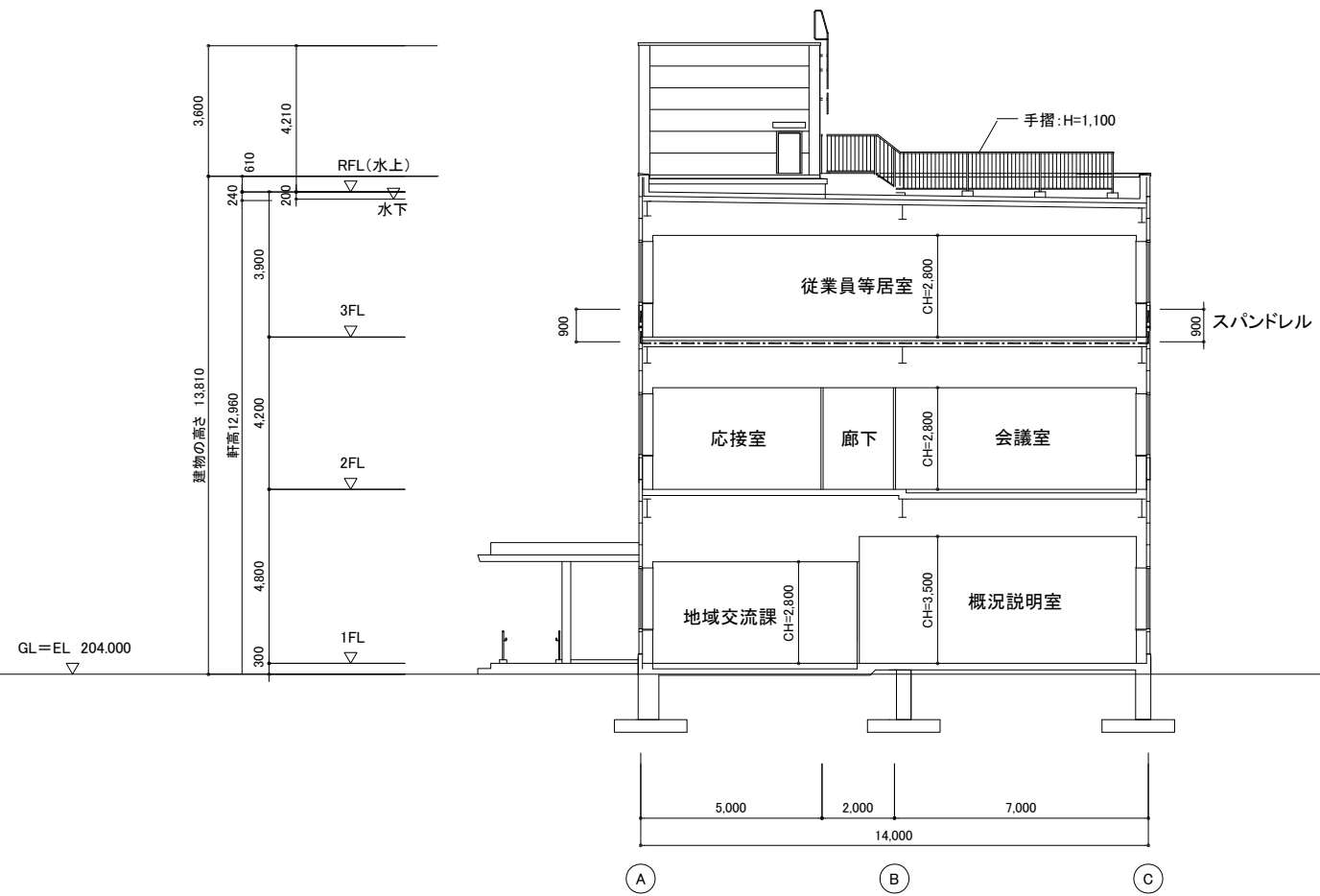
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

管理棟 立面図

S=1/100

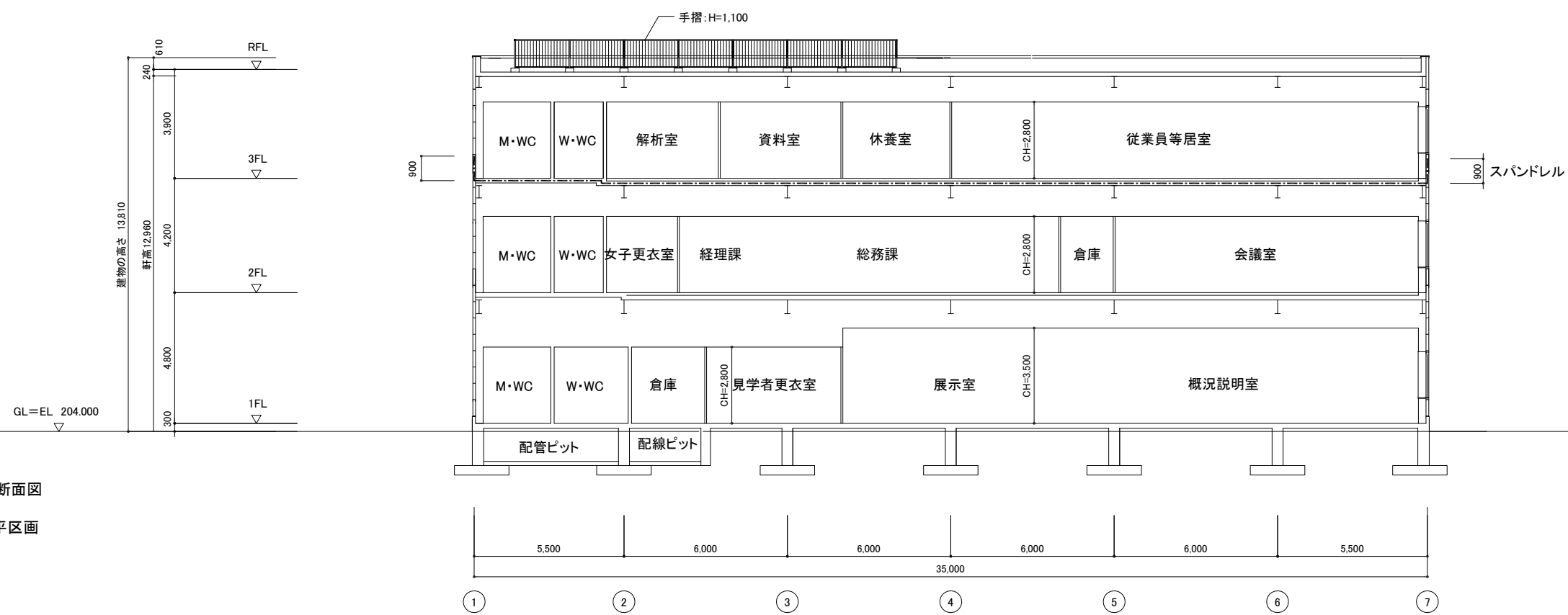
確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター	
種別	No. 313	令和元年9月

A-A 断面図

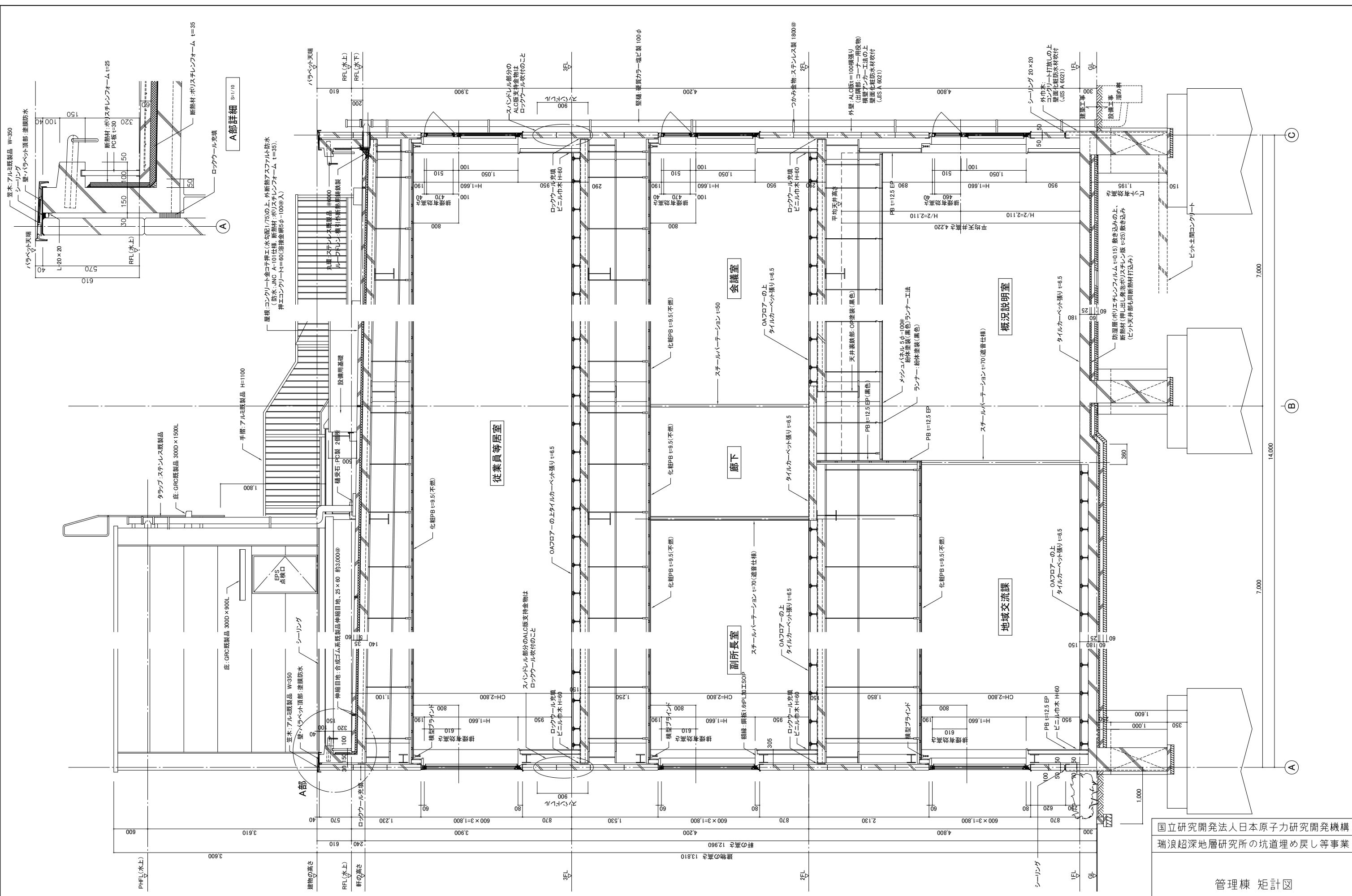


B-B 断面図

-----水平区画



国立研究開発法人日本原子力研究開発機構		
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業		
管理棟 断面図		
S=1/100		
確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター	
種別	No. 314	令和元年9月

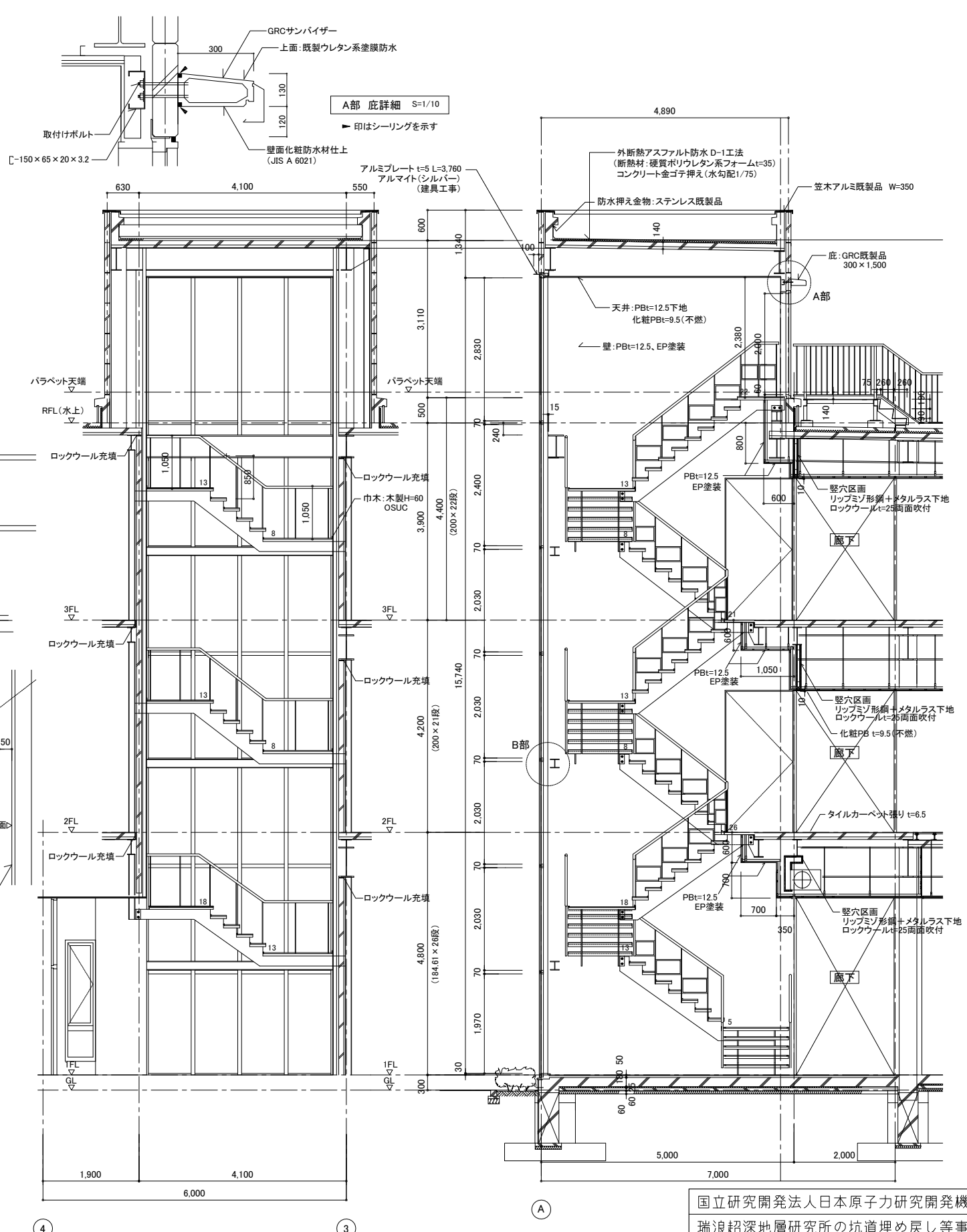
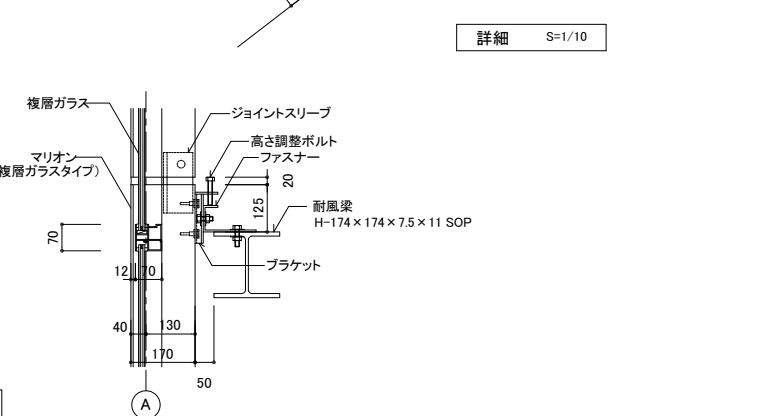
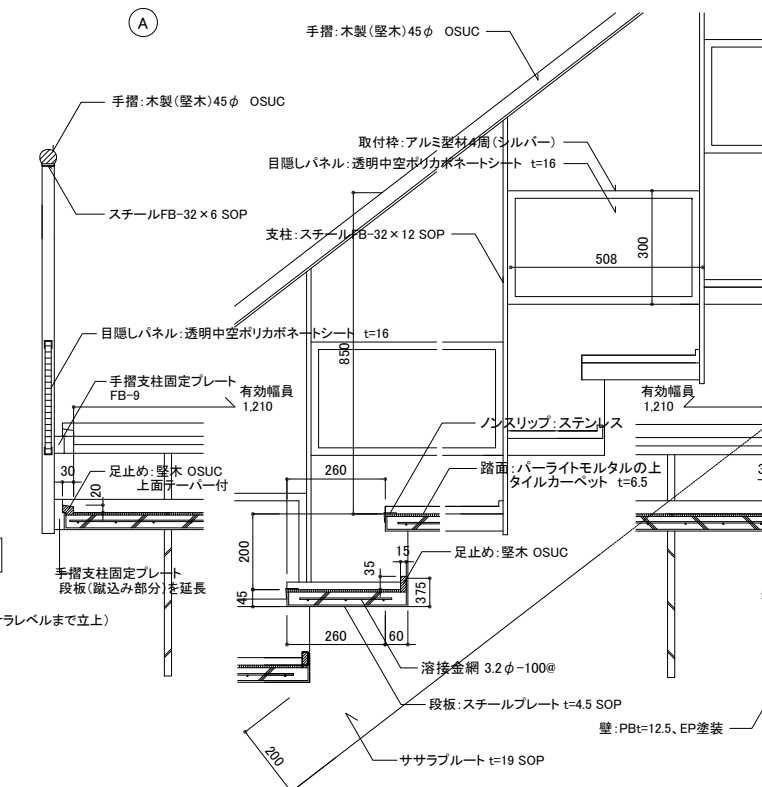
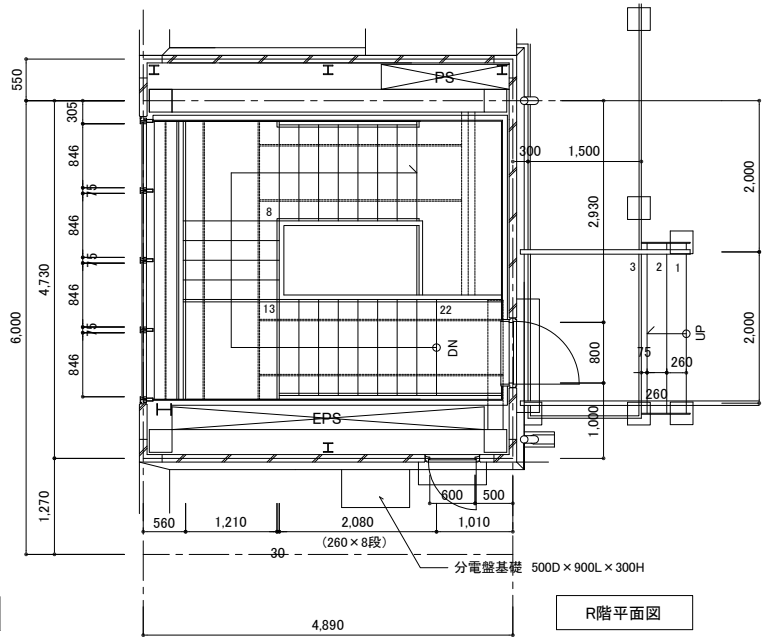
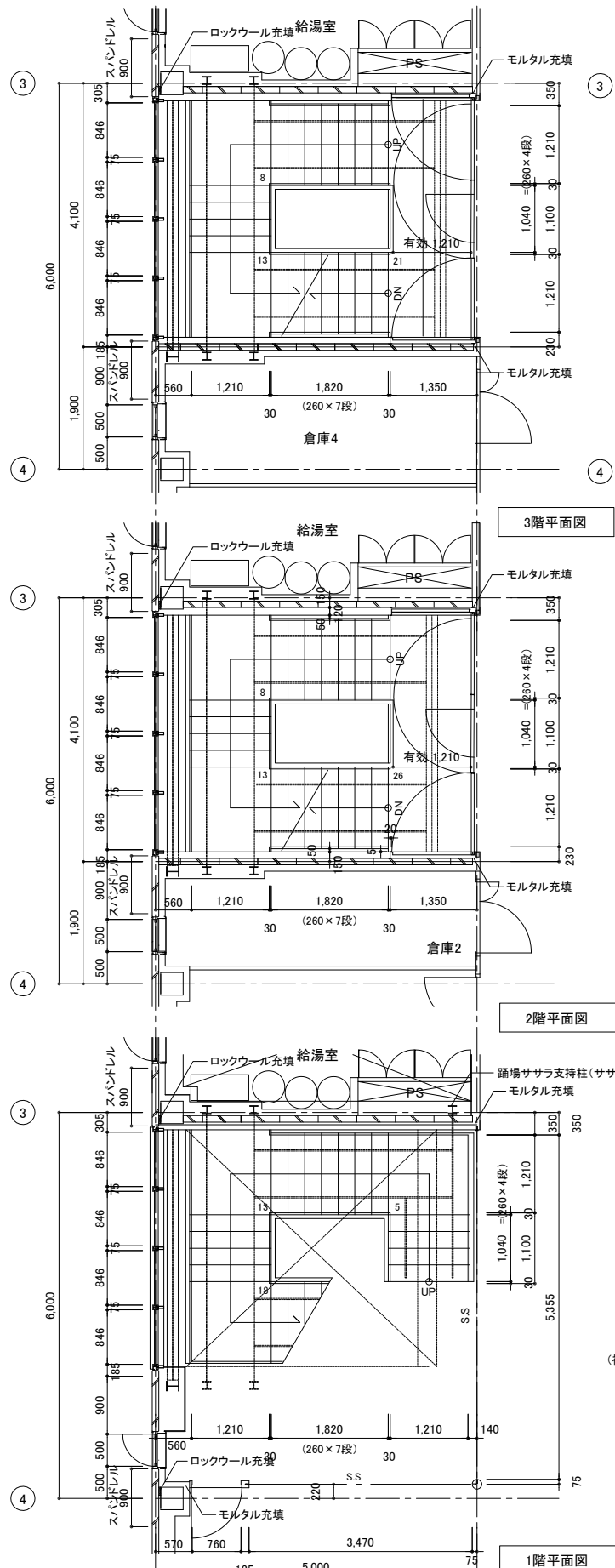


国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
 瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

管理棟 矩計図

S=1/30

確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター	
種別	No. 315	令和元年9月



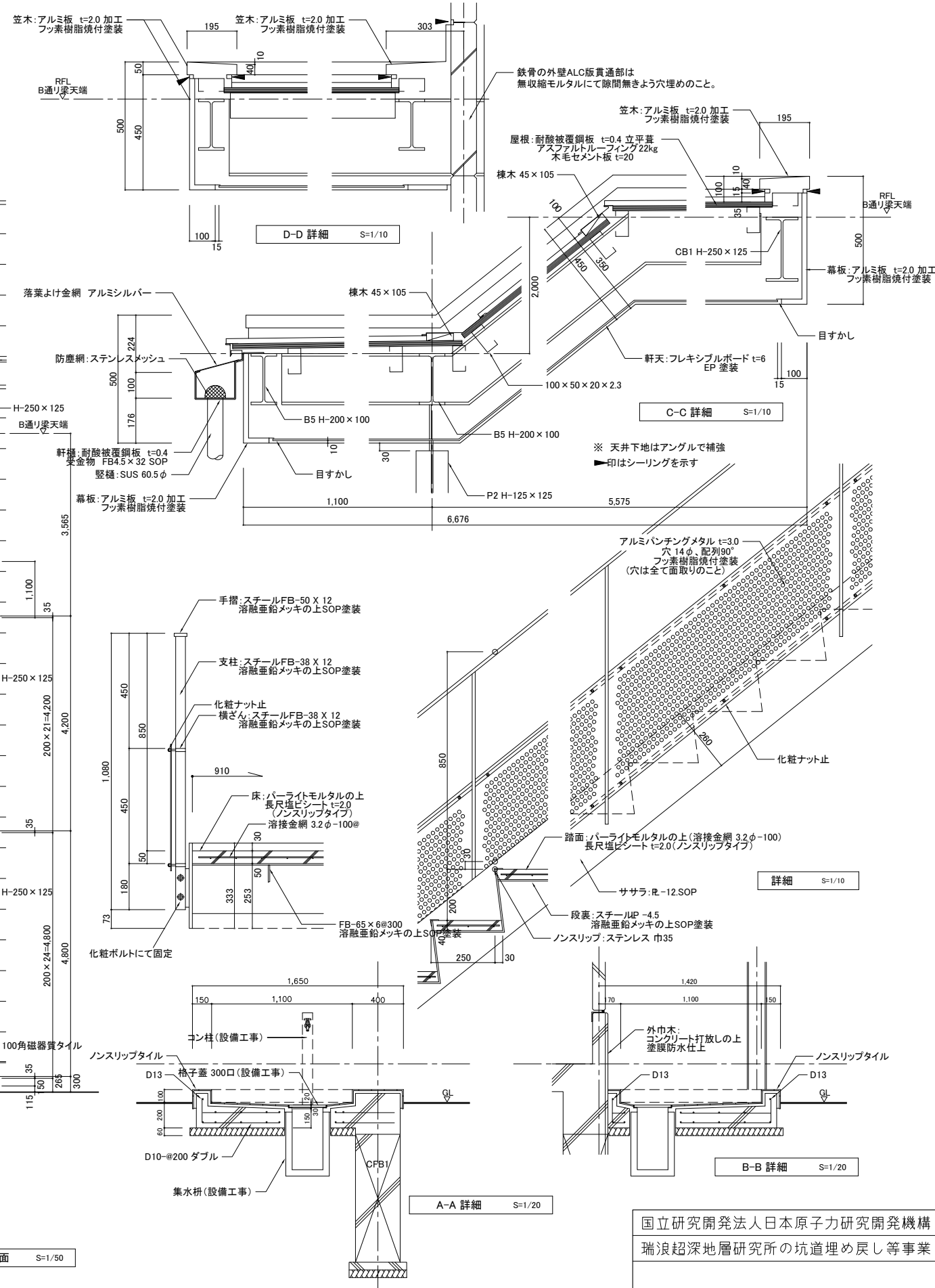
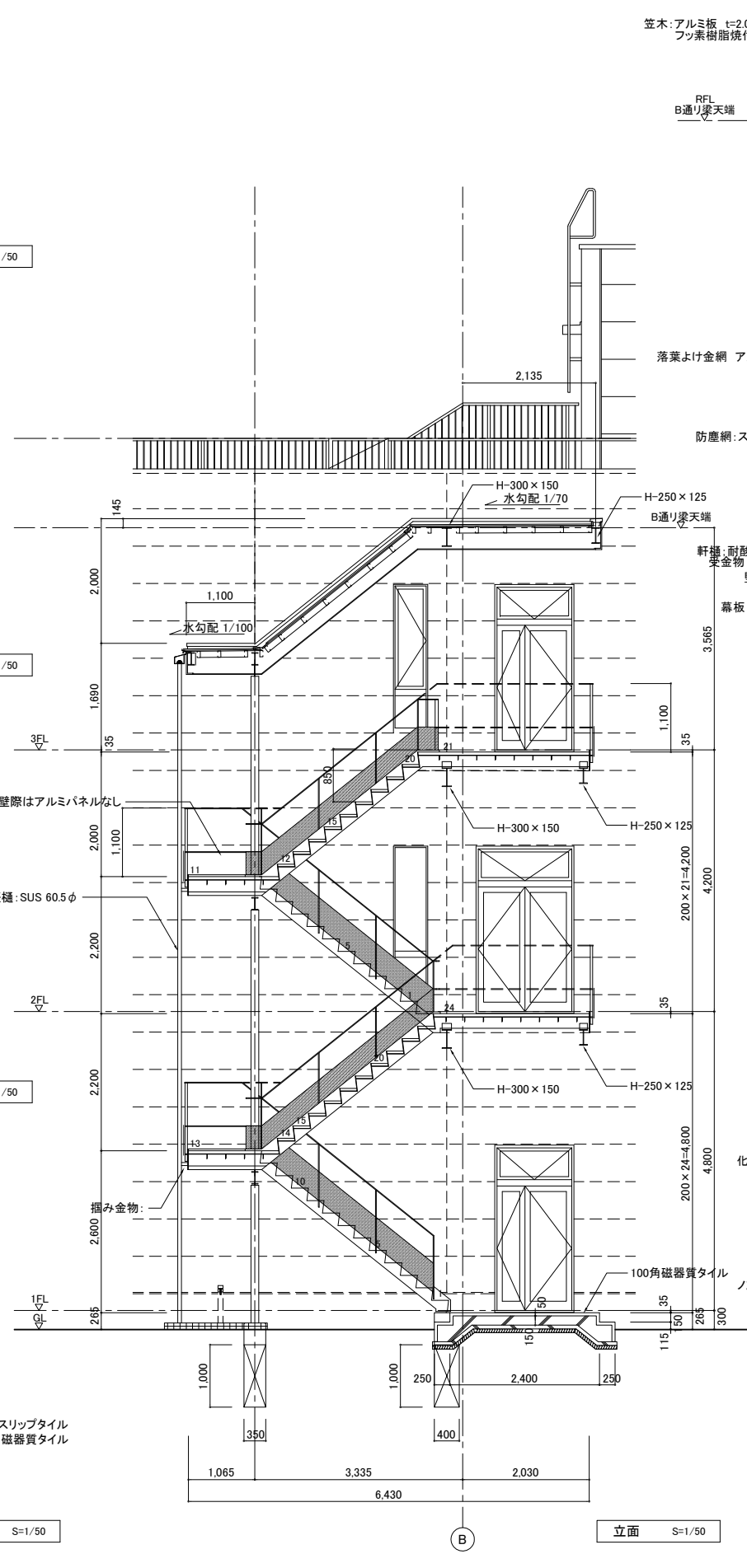
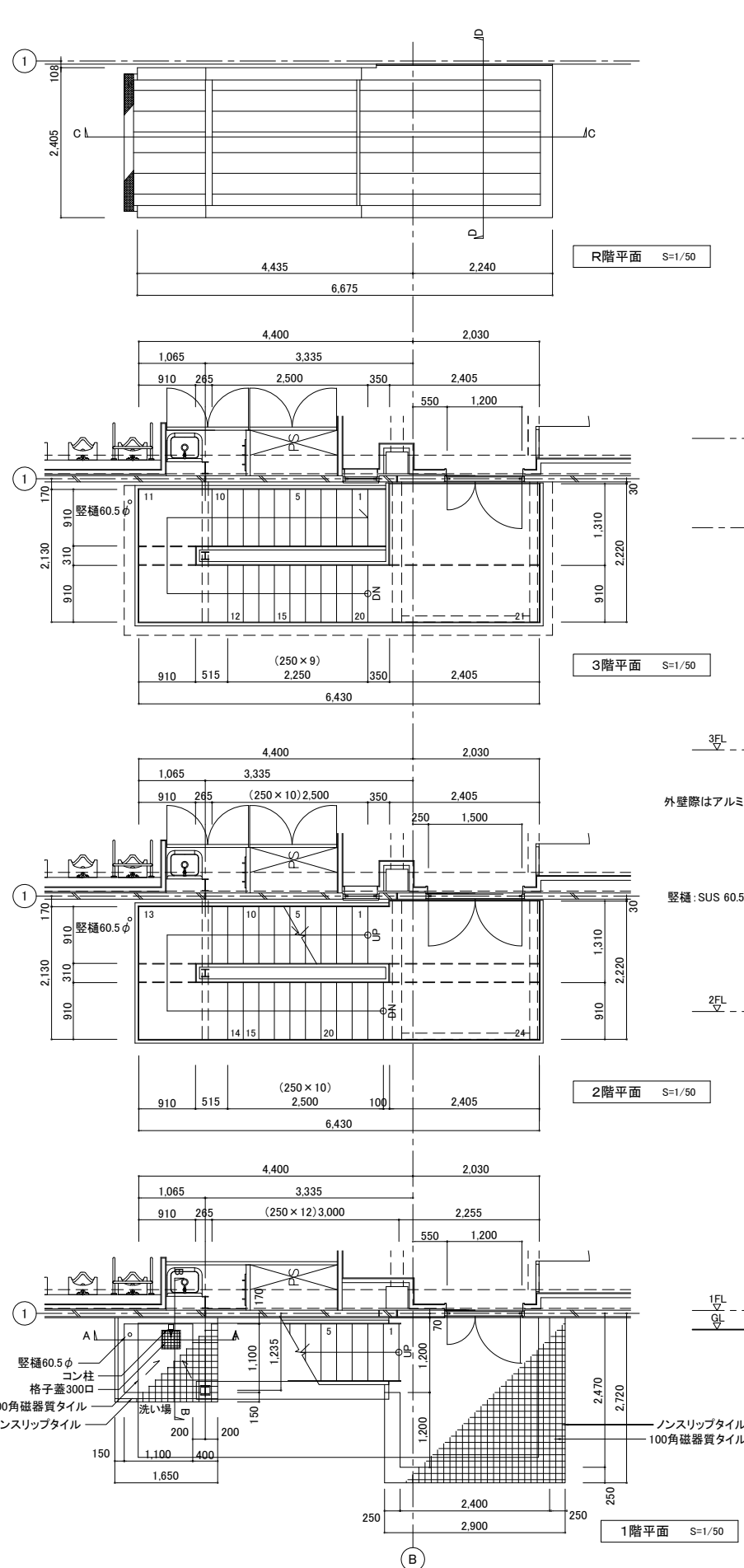
註) 外壁スバンドレル部分のALC版の固定金物はロックウール吹付とする。

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

管理棟 内部階段詳細図

確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター
種別	No. 316 令和元年9月

S=図示



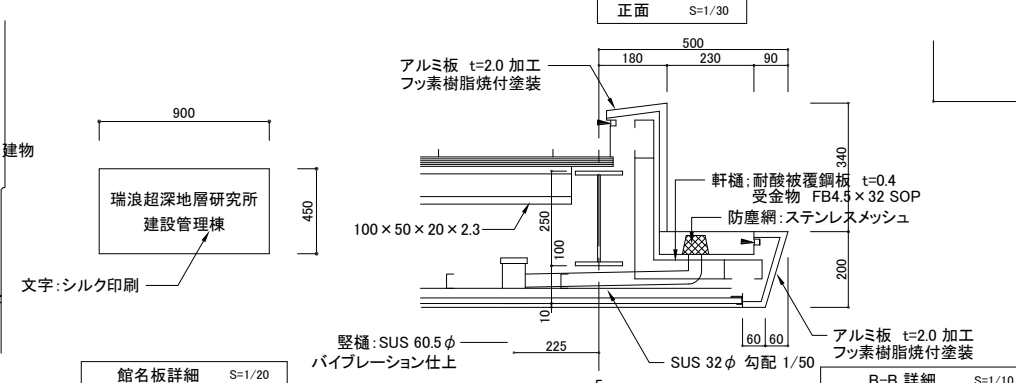
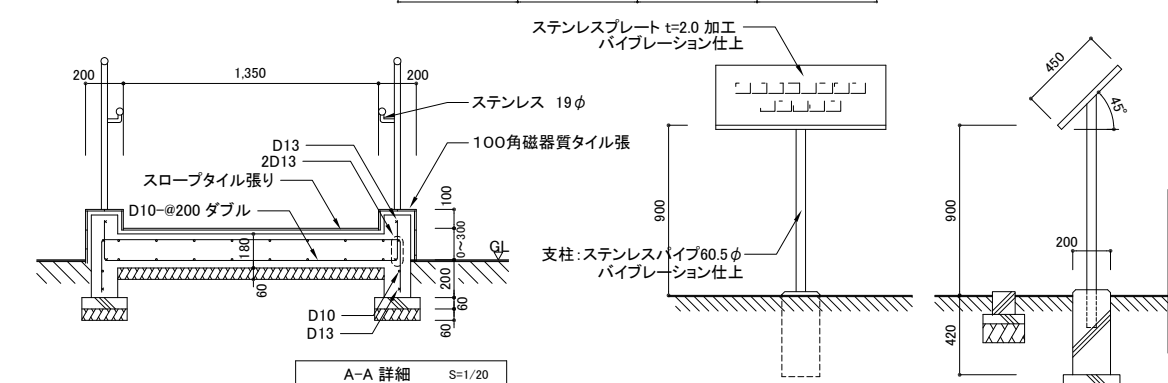
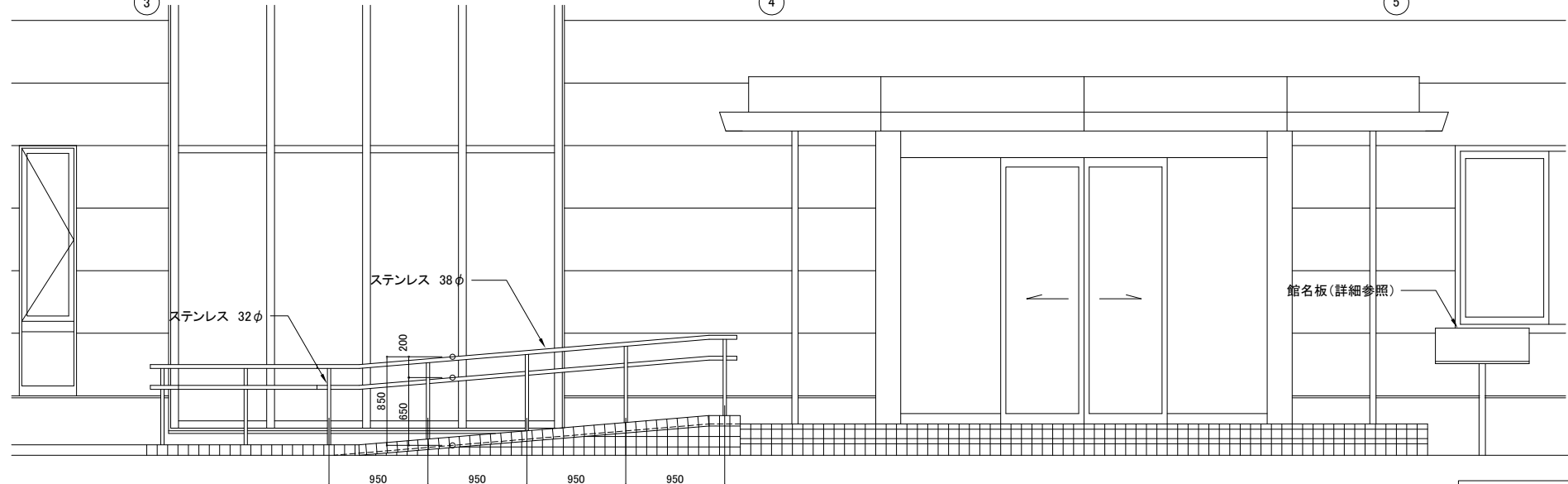
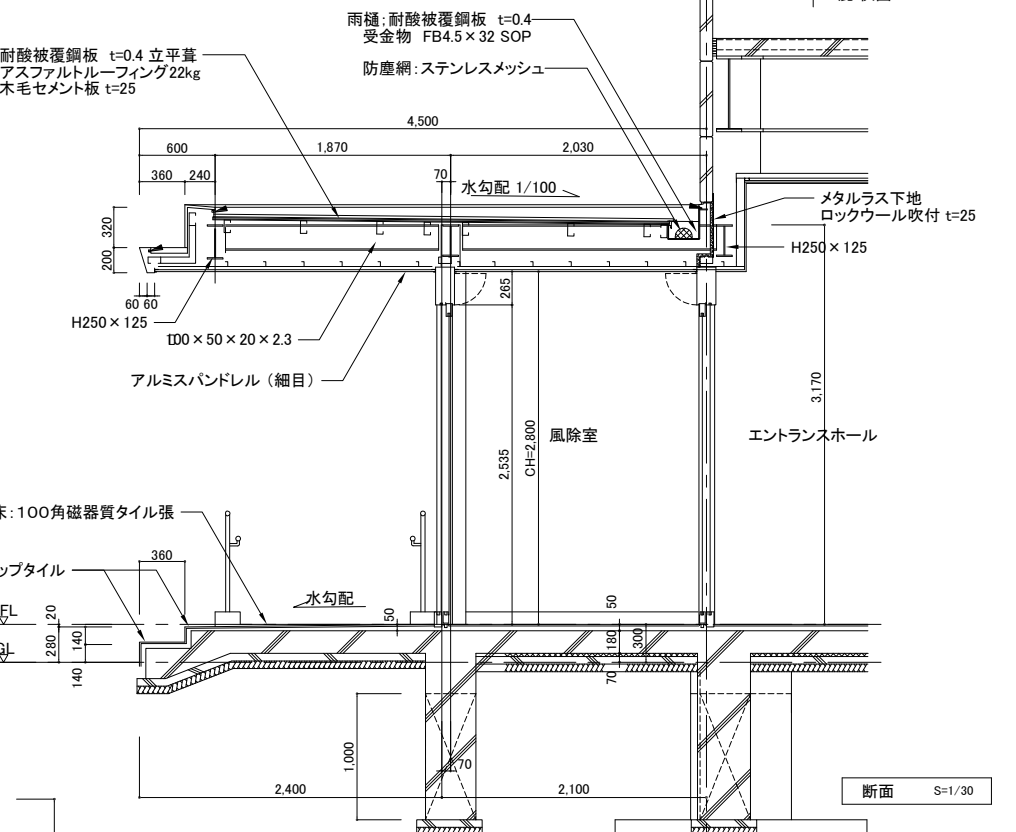
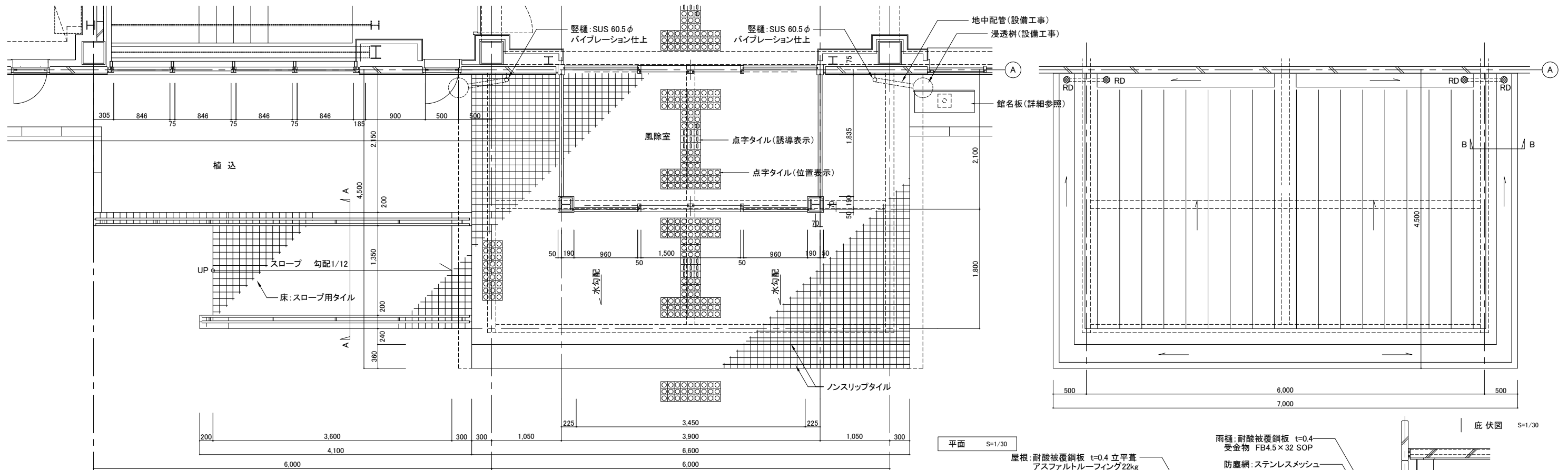
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
 瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

管理棟 外部階段詳細図

S=図示

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

種別 No. 317 令和元年9月



※ 天井下地はアングルで補強
▶印はシーリングを示す

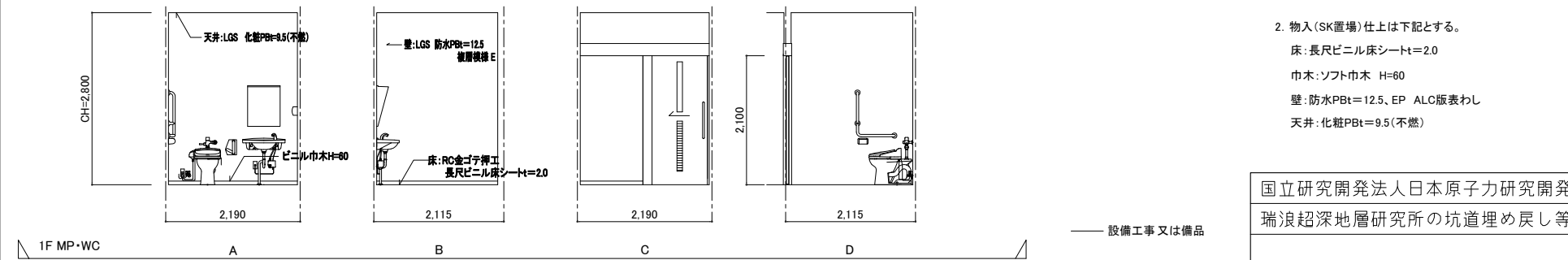
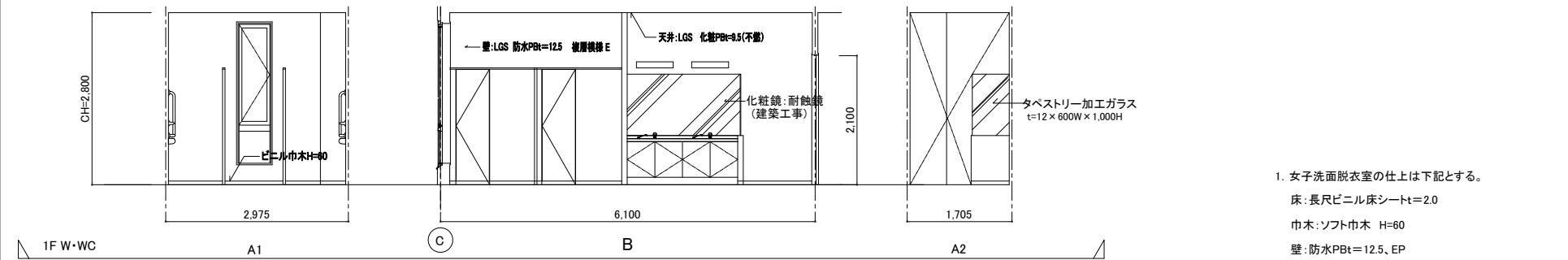
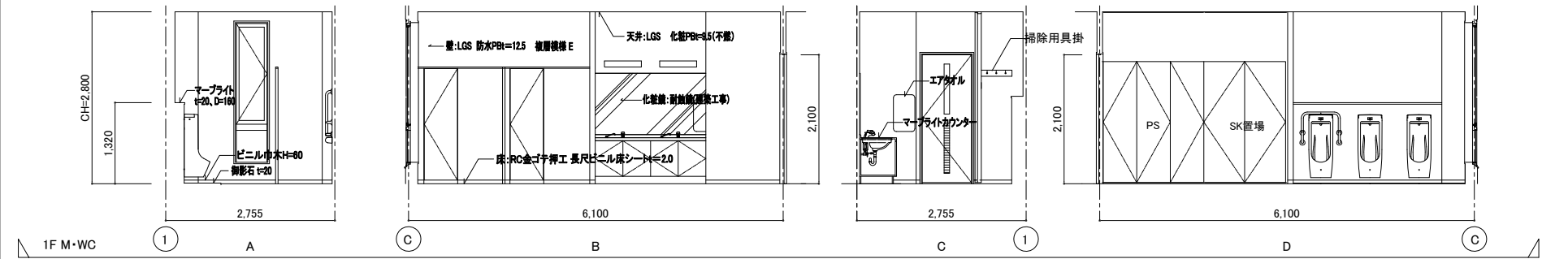
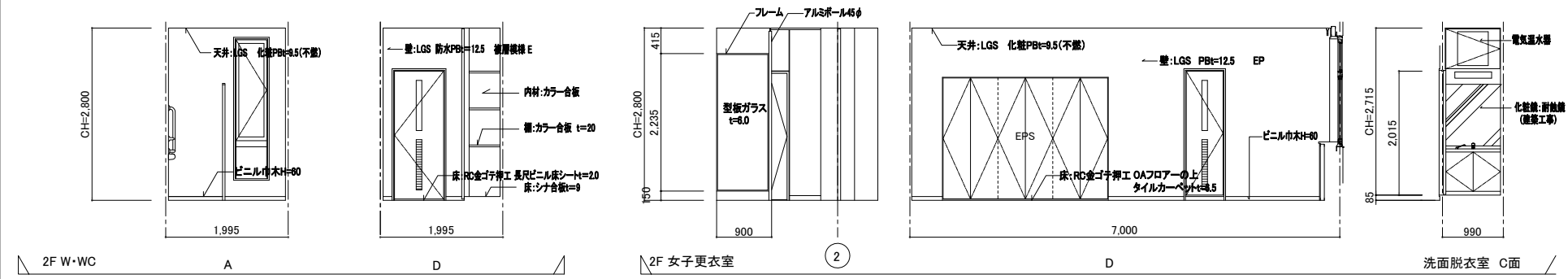
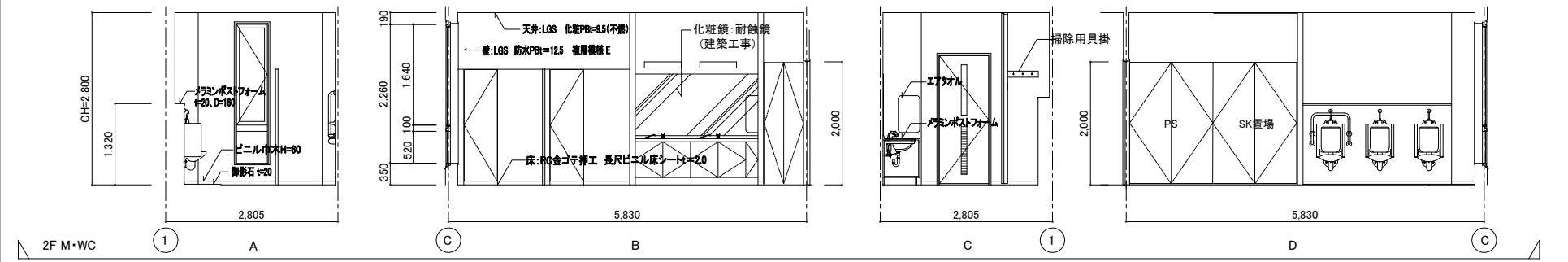
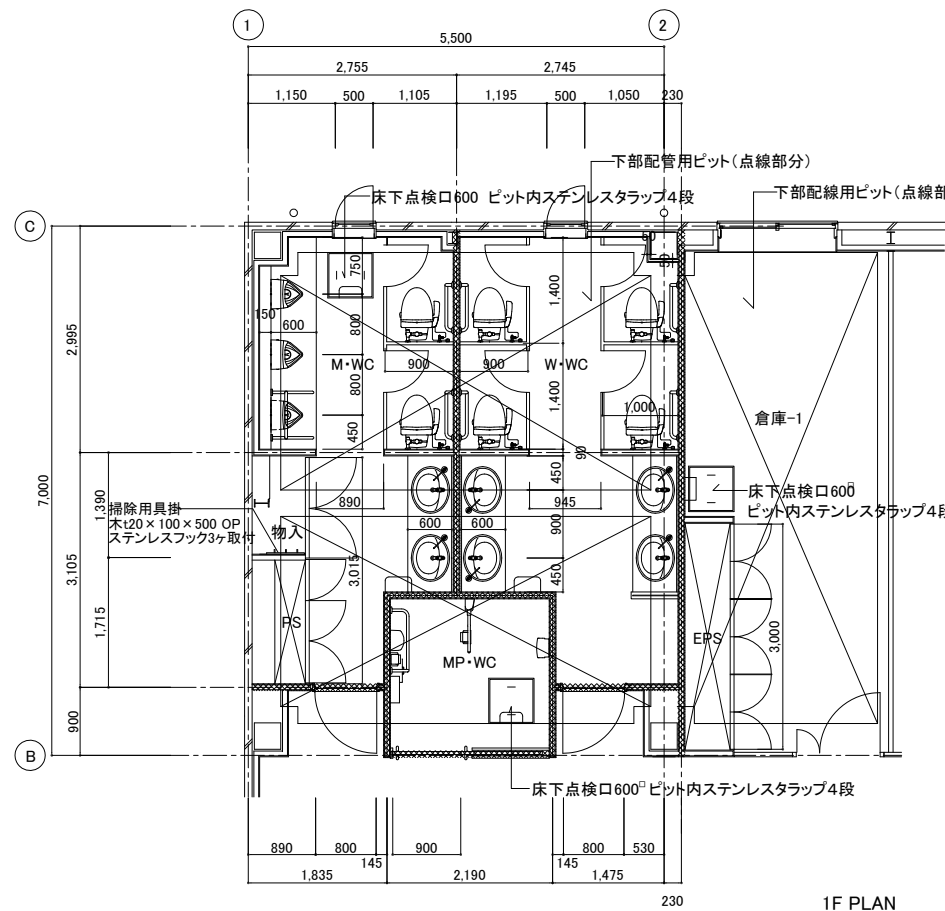
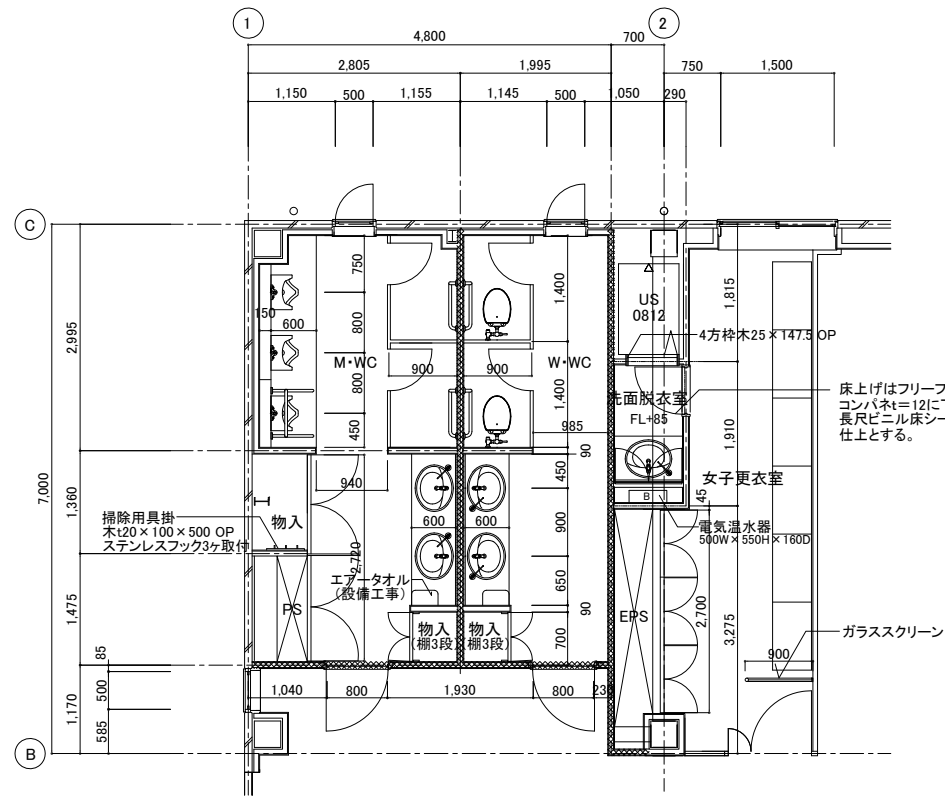
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

管理棟 エントランス廻り詳細図・展開図

S=図示

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

種別 No. 318 令和元年9月

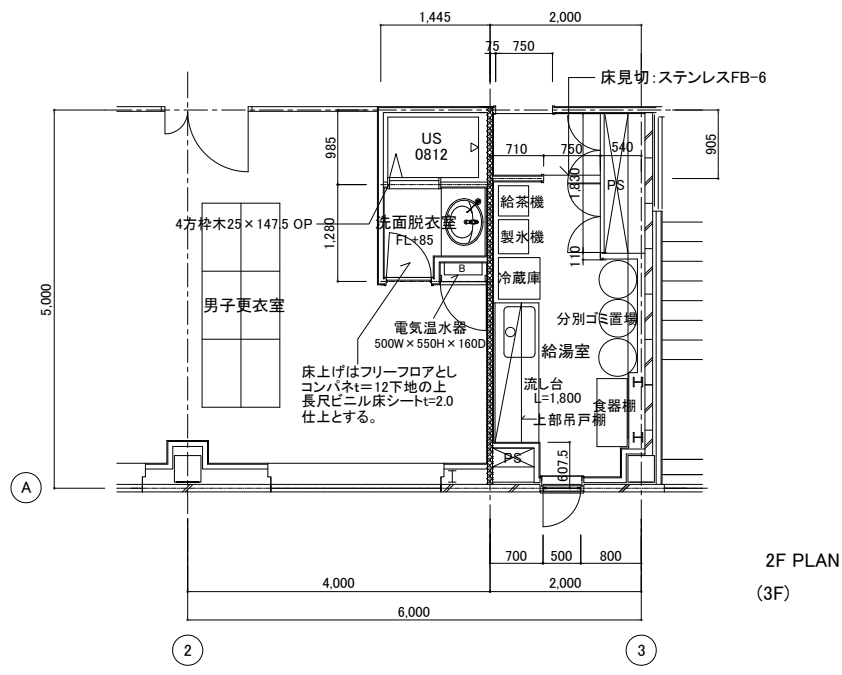


1. 女子洗面更衣室の仕上は下記とする。
 床:長尺ビニル床シートt=2.0
 巾木:ソフト巾木 H=60
 壁:防水PBI=12.5、EP
 天井:化粧PB t=9.5(不燃)

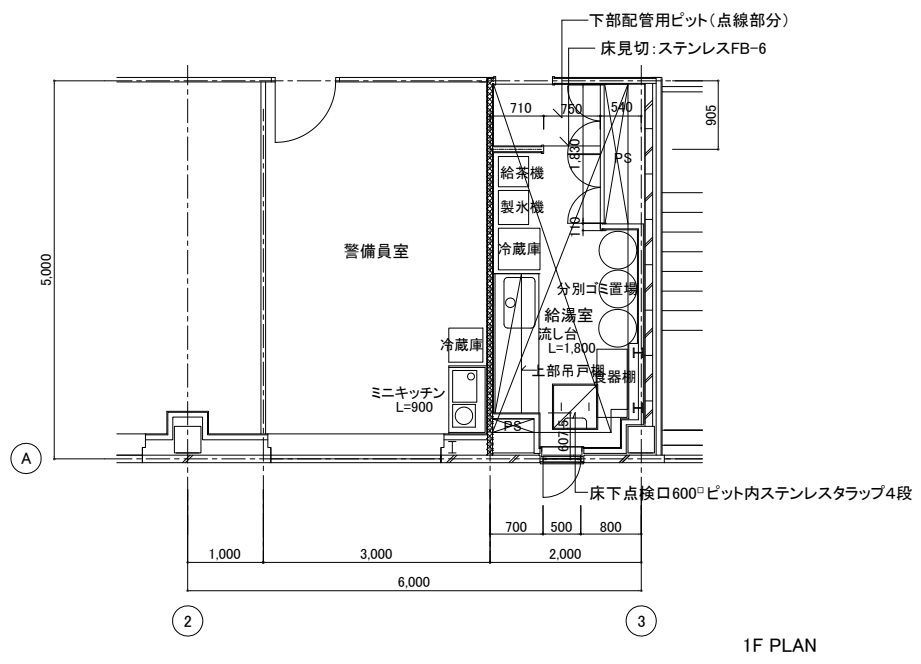
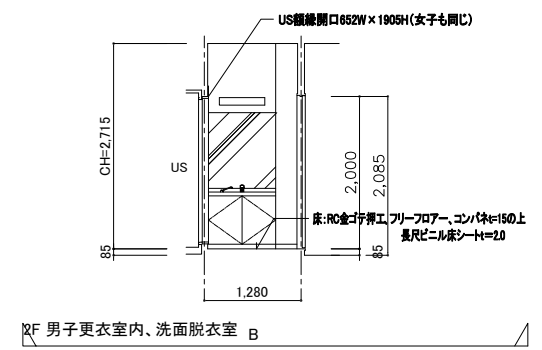
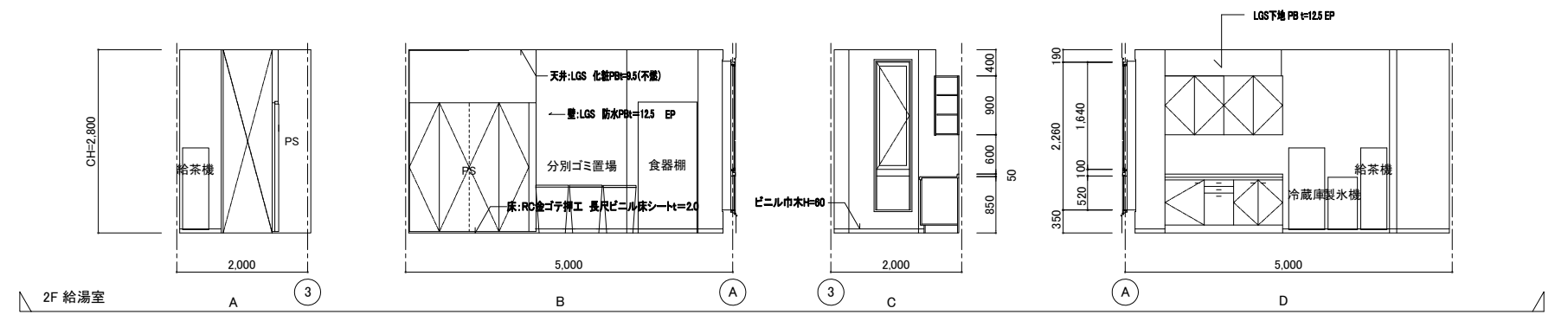
2. 物入(SK置場)仕上は下記とする。
 床:長尺ビニル床シートt=2.0
 巾木:ソフト巾木 H=60
 壁:防水PBI=12.5、EP ALC版表わし
 天井:化粧PB t=9.5(不燃)

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業		
管理棟 便所平面詳細図・展開図		
S=1/50		
確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター	
種別	No. 319	令和元年9月

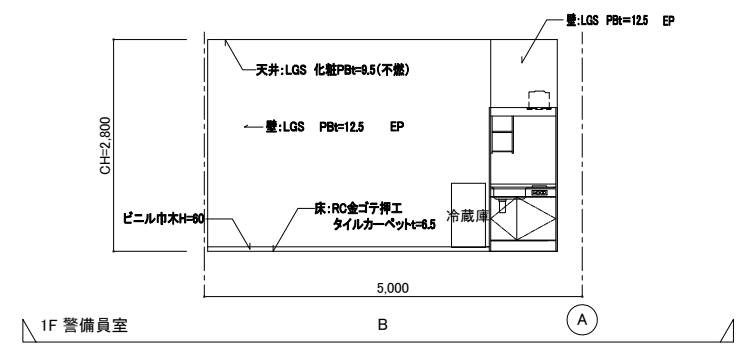
— 設備工事又は備品



2F PLAN
(3F)

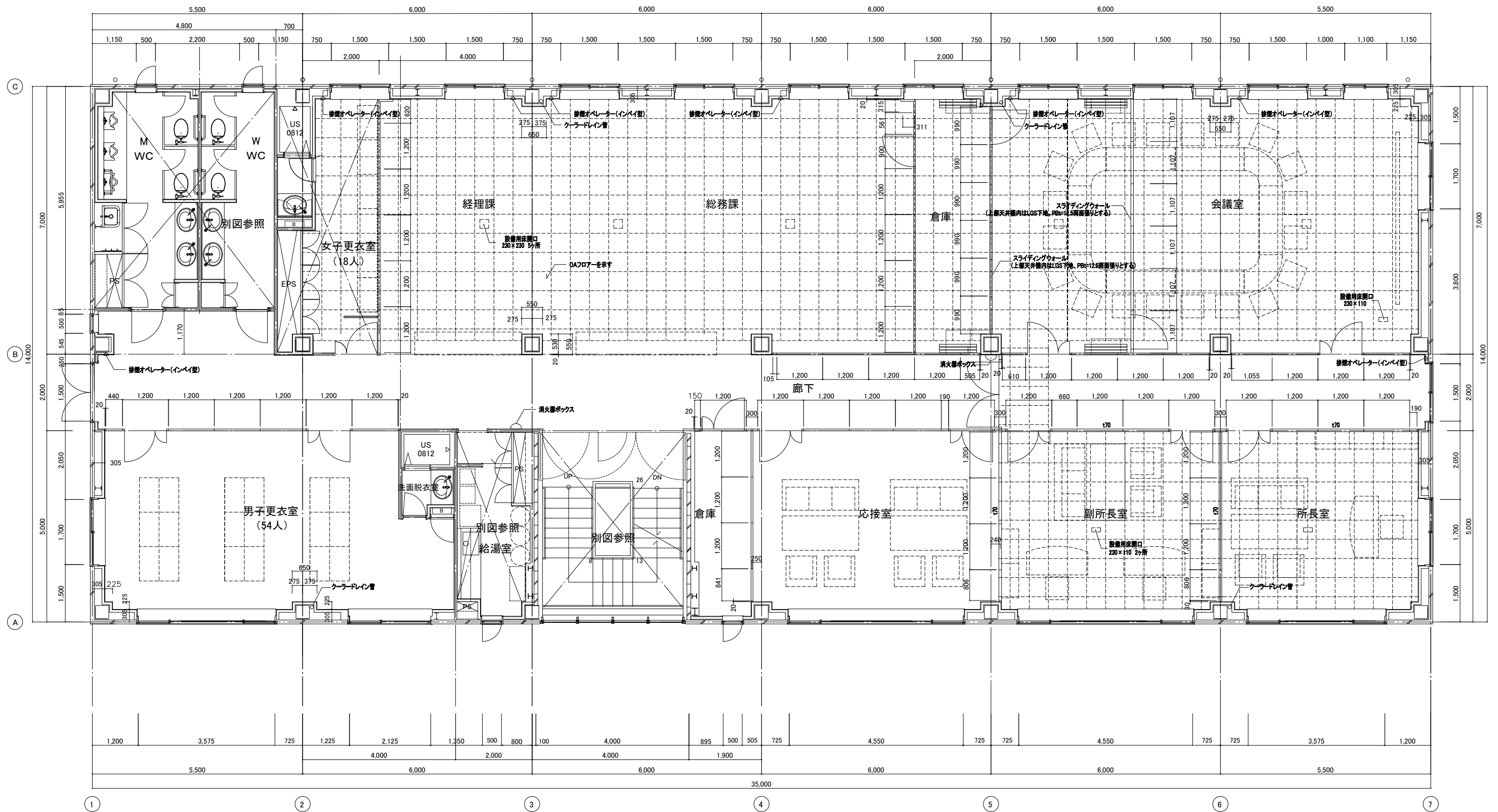


1F PLAN

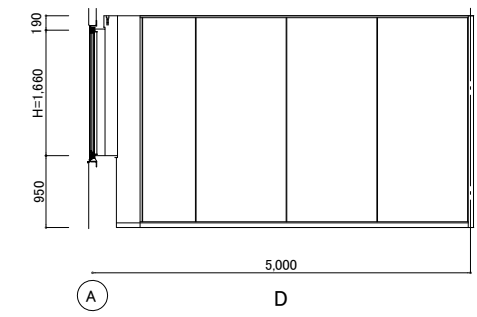
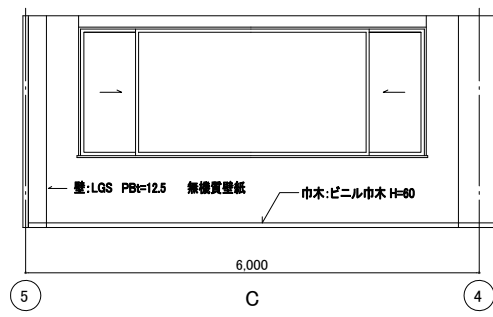
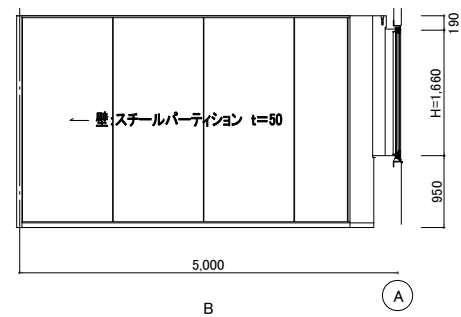
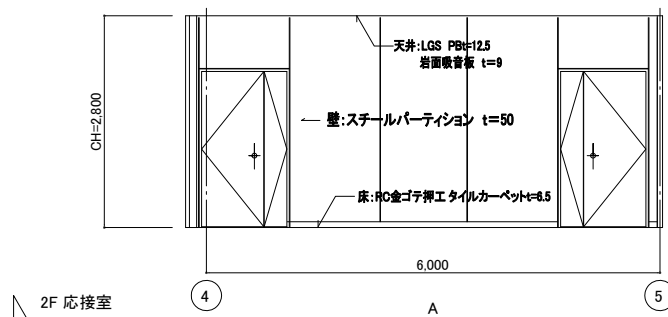
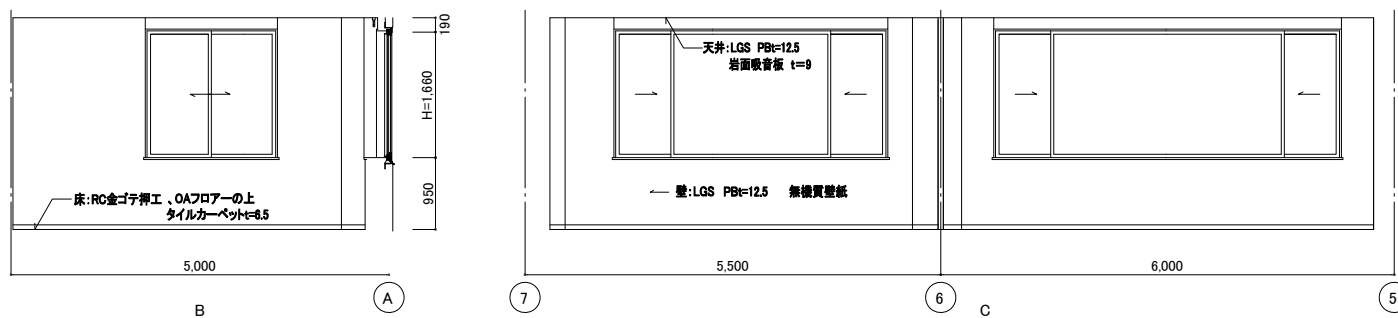
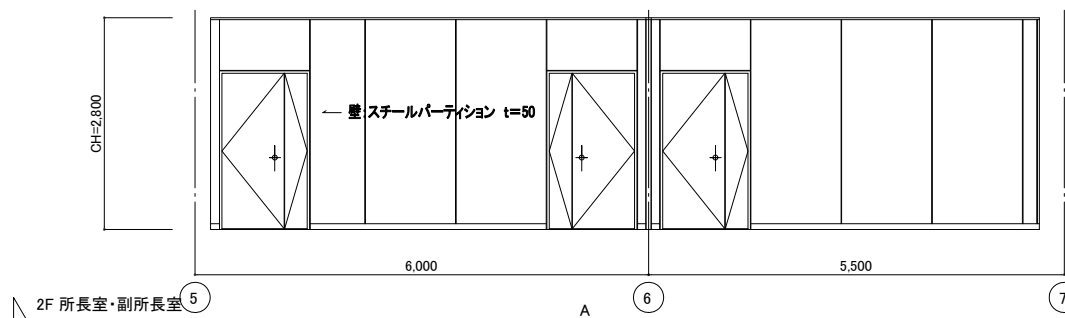
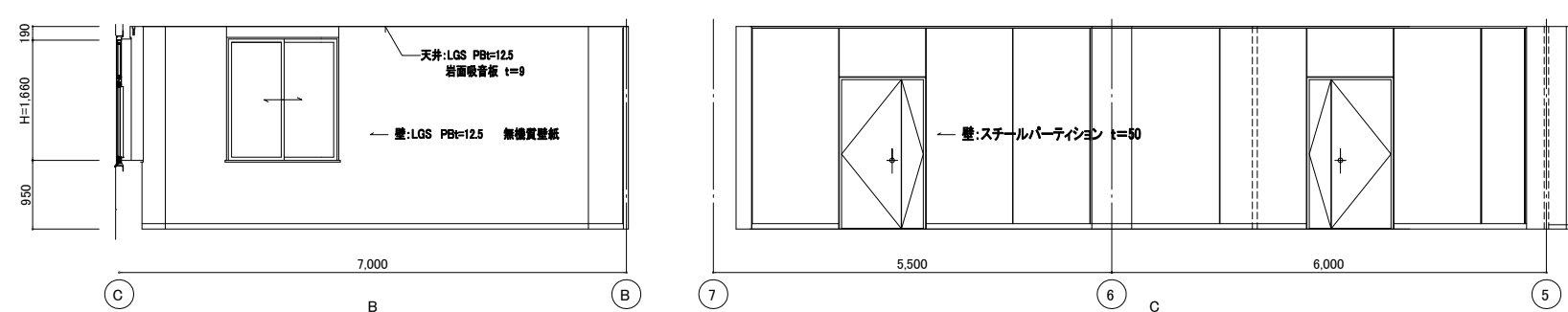
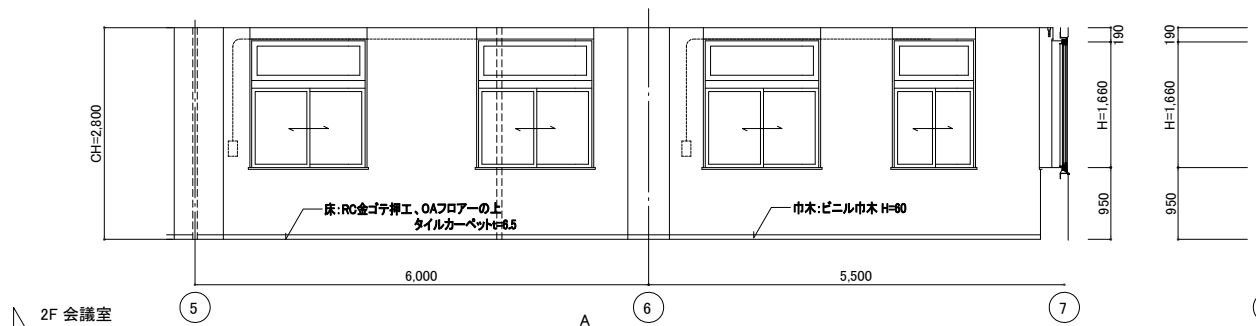
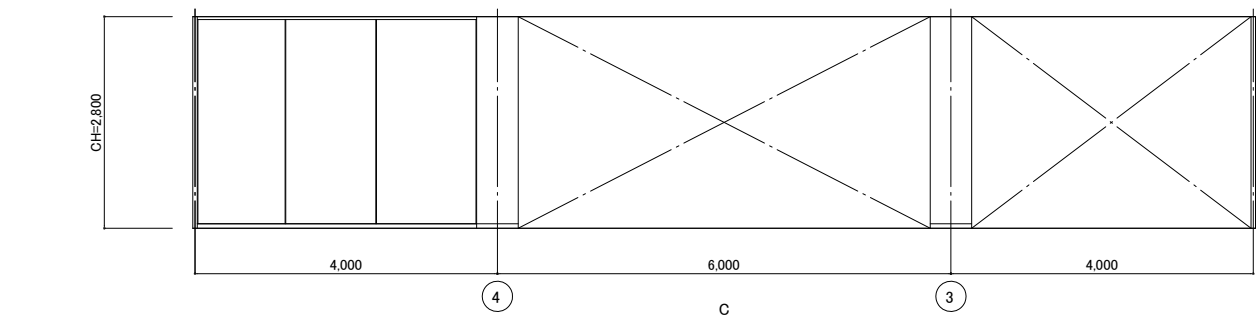
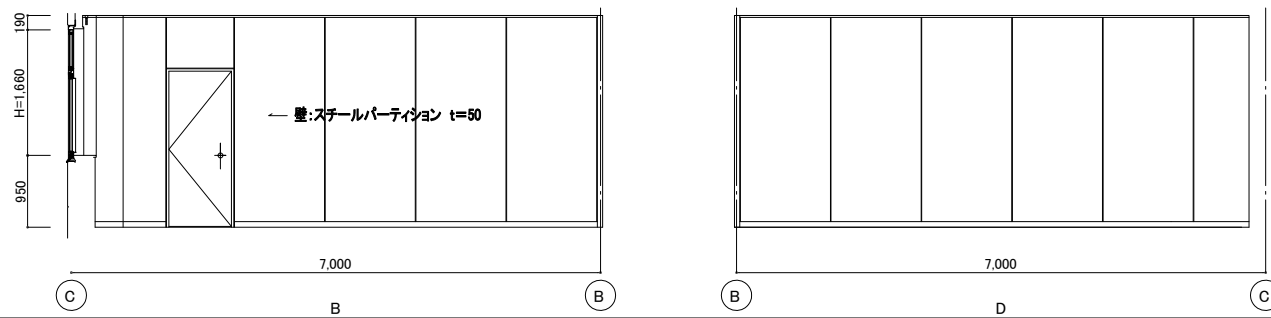
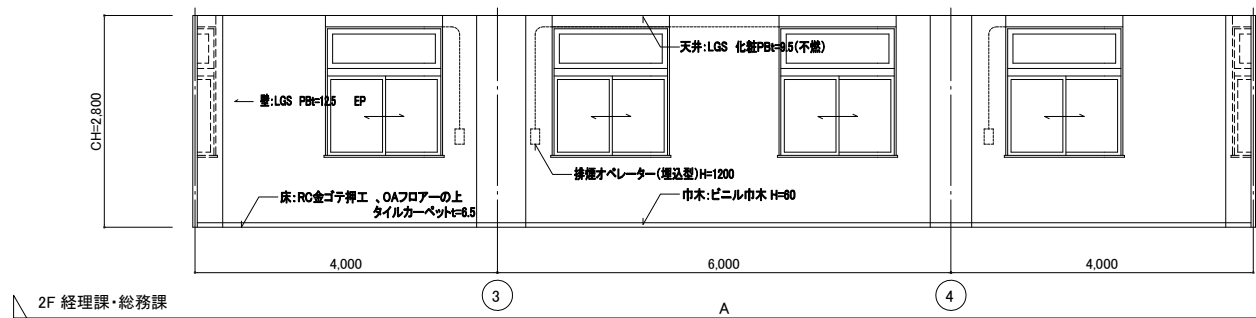


■ LGS t=100下地 PB t=12.5両面張
中空部ガラスウール入り 32kg/m³ t=50
スラブ下まで

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構		
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業		
管理棟 給湯室平面詳細図・展開図		
S=1/50		
確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター	
種別	No. 320	令和元年9月



国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業		
管理棟 2階平面詳細図		
S=1/50		
確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター	
種別	No. 321	令和元年9月



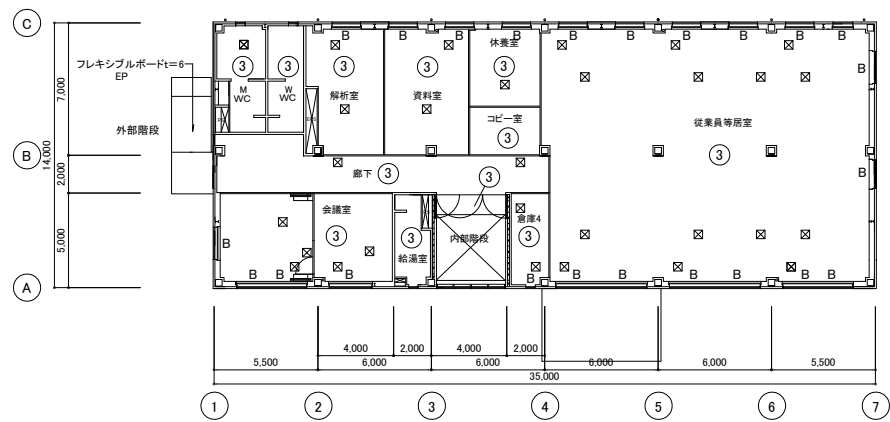
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

管理棟 2階展開図

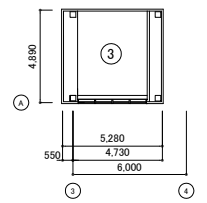
S=1/50

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

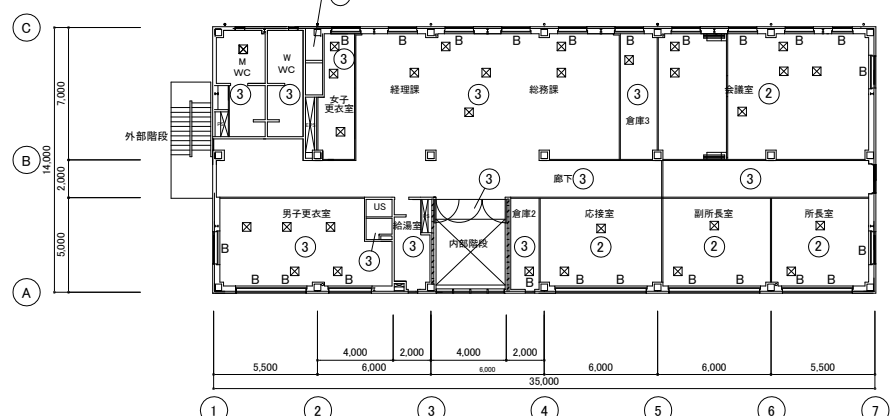
種別 No. 322 令和元年9月



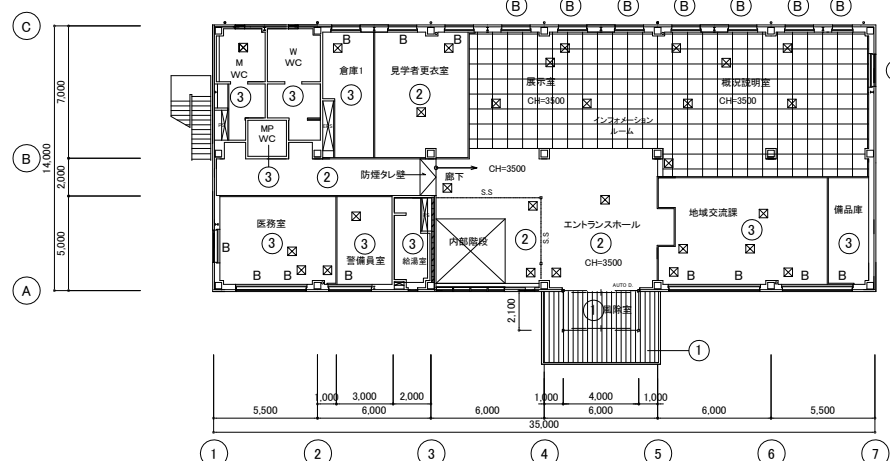
3階



R階



2階

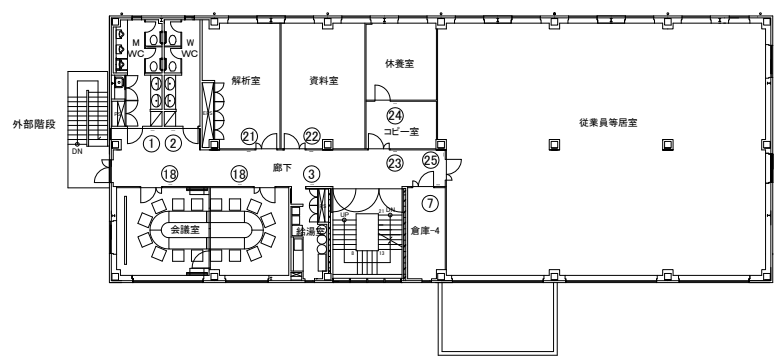


1階

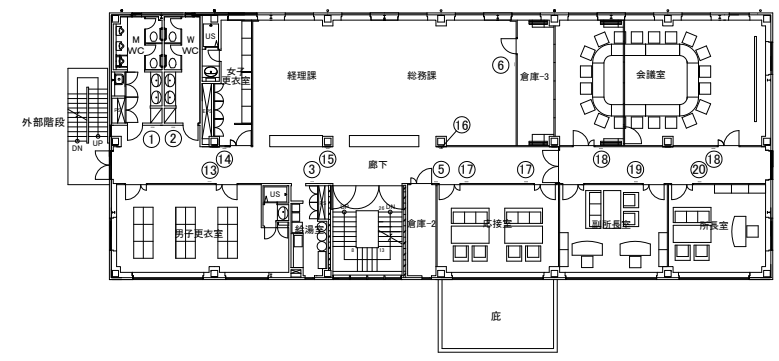
特記なき天井高は2800とする。

凡例

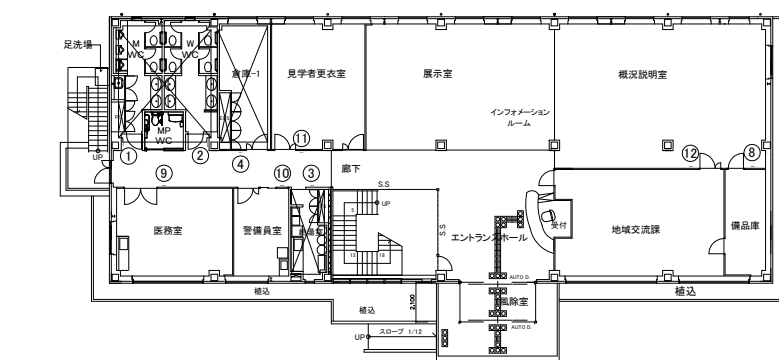
記号	材料
①	アルミスバンドレル(細目)
②	岩面吸音板t=9
■	メッシュパネルφ-100@.SOP塗装(黒色)
③	化粧PB t=9.5
ⓑ	遮光ブラインド
B	ブラインド
⊠	点検口450×450



3F キープラン



2F キープラン



1F キープラン

- | | | | |
|---|--------------------------|---|------------------------------------|
| ① | Mens room
男子化粧室 ×3枚 | ② | Ladies room
女子化粧室 ×3枚 |
| ③ | Party
給湯室 ×3枚 | ④ | Warehouse
倉庫1 |
| ⑤ | Warehouse2
倉庫2 | ⑥ | Warehouse3
倉庫3 |
| ⑦ | Warehouse4
倉庫4 | ⑧ | Equipment storage
備品庫 |
| ⑨ | Clinic
医務室 | ⑩ | Guard room
警備員室 |
| ⑪ | Visitor cloaks
見学者更衣室 | ⑫ | Region communication room
地域交流課 |
| ⑬ | Mens cloaks
男子更衣室 | ⑭ | Ladies cloaks
女子更衣室 |
| ⑮ | Account sec.
経理課 | ⑯ | General sec.
総務課 |
| ⑰ | Drawing room
応接室 ×2枚 | ⑱ | Meeting room
会議室 ×4枚 |
| ⑲ | Vice-head office
副所長室 | ⑳ | Head office
所長室 |
| ㉑ | Analysis room
解析室 | ㉒ | Data room
資料室 |
| ㉓ | Copy room
コピー室 | ㉔ | Rest room
休養室 |
| ⑳ | Office
事務室 | | |

註記)

- 室名札は アルミシルバークラフトに シルク印刷文字とする。
(198口は(株)ユニオン PP-1-26-038 148口はPP-2-26-038程度とする)
- 数量 198口計 21枚
148口計 14枚
- 文字スタイルは 現場係員の指示により決定のこと。

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

管理棟 天井伏図・サイン計画図

S=1/200

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

種別 No. 323 令和元年9月

記号・形式・数量	AW1 バイパス窓+FIX 5	AW2 バイパス窓+FIX 6	AW3 バイパス窓+FIX 3	AW4 引き違い窓 7	AW5 引き違い窓 1	AW6 引き違い窓+外倒し窓 28	AW7 引き違い窓+外倒し排煙窓 3	AW8 片開き窓+FIX 7
姿 図								
内、防火設備(2ヶ)	2F男子更衣室のガラスは、F4+F6+F4	2F男子更衣室のガラスはF4	3F会議室、防火設備 PW6.8 2F男子更衣室、防火設備 FW6.8	2F女子更衣室、1F倉庫1のガラスはF4	2F女子更衣室、1F倉庫1のガラスはF4	2F女子更衣室、1F倉庫1のガラスはF4	2F女子更衣室、1F倉庫1のガラスはF4	男子便所2,3F、防火設備 FW6.8 3F廊下、防火設備 PW6.8
枠見込	70	70	70	70	70	70	70	70
材料・仕上	アルミ、アルマイト(シルバー)	アルミ、アルマイト(シルバー)	アルミ、アルマイト(シルバー)	アルミ、アルマイト(シルバー)	アルミ、アルマイト(シルバー)	アルミ、アルマイト(シルバー)	アルミ、アルマイト(シルバー)	アルミ、アルマイト(シルバー)
性能	—	—	—	—	—	—	—	—
旋前	クレセント	クレセント	クレセント	クレセント	クレセント	クレセント	クレセント	クレセント
握り玉・取手	—	—	—	—	—	—	—	—
支持金物	付属金物一式	付属金物一式	付属金物一式	付属金物一式	付属金物一式	付属金物一式	付属金物一式	付属金物一式
その他の金物	—	—	—	—	—	—	—	—
備考	—	—	—	防火設備(2ヶ)	—	—	—	防火設備(3ヶ)
記号・形式・数量	AW9 片開き窓 6	AW10 はめ殺し窓 1		AD1 両開き戸+外倒し排煙窓 1	AD2 親子扉+外倒し排煙窓 2			CW1 カーテンウォール 1
姿 図								
1階階段室のガラスはFL5				3F廊下は防火設備、PW6.8	内、防火設備(1ヶ)			底:アルミプレート t=5 D=100
枠見込	70	70		70	70			
材料・仕上	アルミ、アルマイト(シルバー)	アルミ、アルマイト(シルバー)		アルミ、アルマイト(シルバー)	アルミ、アルマイト(シルバー)			
性能	—	—		ステンレス、t=2.0	ステンレス、t=2.0			
旋前	クレセント	クレセント		本締+サムターン(電気錠)	本締+サムターン(電気錠)			
握り玉・取手	—	—		レバーハンドル(ステンレス)	レバーハンドル(ステンレス)			
支持金物	付属金物一式	付属金物一式		付属金物一式	付属金物一式			
その他の金物	—	—		排煙オペレータ(インベイス)・戸当たり	排煙オペレータ(インベイス)・戸当たり			
備考	—	防火設備		防火設備	防火設備(1ヶ)			
記号・形式・数量	STD1 両引きオートドア+FIX 1	STD2 両引きオートドア+FIX 1		SD1 随時閉鎖式防火戸(くくり戸付)(煙感運動) 2	SD2 片開き戸(額窓付) 1	SD3 RF EPS点検口(RF) 1		
姿 図								
H形鋼は建築工事とする								
平面図								
枠見込	100,150	100		70	100	65	170、見付75	
材料・仕上	ステンレス、パイブレーション仕上	ステンレス、パイブレーション仕上		スチール、SOP	スチール、SOP	スチール、SOP	アルミ、アルマイト(シルバー)	
性能	ステンレス	ステンレス		—	ステンレスt=2.0	ステンレスt=2.0	—	
旋前	本締	本締		—	—	—	—	
握り玉・取手	—	—		ステンレス掘込引手	レバーハンドル(アルミ)	—	—	
支持金物	付属金物一式	付属金物一式		付属金物一式	丁番	丁番	付属金物一式	
その他の金物	—	—		—	PC、戸当たり	—	—	
備考	—	—		特定防火設備	—	—	—	

記号・形式・数量	(LSD 1) 片開き戸 6	(LSD 2) 片引きハンガー戸 1	(LSD 3) PS点検扉 1	(LSD 4) PS点検扉 2	(LSD 5) EPS点検扉 2	(LSD 6) EPS点検扉 1	(LSD 7) PS点検扉 3	(LSD 8) 物入扉 4
姿 図								
枠 見 込	110	132	50	50	50	50	50	50
材料・仕上	スチール、SOP	スチール、SOP	スチール、SOP	スチール、SOP	スチール、SOP	スチール、SOP	スチール、SOP	スチール、SOP
沓 摺	ステンレス	ステンレス	スチール、SOP	スチール、SOP	スチール、SOP	スチール、SOP	スチール、SOP	スチール、SOP
性 能	—	—	—	—	—	—	—	—
錠 前	空錠	サムターン(表示錠、非常開錠装置付)	点検口錠	点検口錠	本締錠×3	本締錠×3	点検口錠	点検口錠
握り玉・取手	レバーハンドル(ステンレス)	引手:ステンレス鏡面	—	—	ケースハンドル×3	ケースハンドル×3	—	—
支持金物	PH、戸当たり	ハンガー金物一式	丁番	丁番	丁番	丁番	丁番	丁番
その他の金物	DC	—	—	—	—	—	—	—
備 考	—	—	—	—	—	—	—	—

記号・形式・数量	(LSD 9) 電気温水器点検扉 2	(LSD 10) 随時タレ下り式防煙タレ(雙感連動式) 1	(LSF 1) 一方枠 9	(WD 1) 片開き木製戸 2	(TB 1) トイレブース 6	(TB 2) トイレブース 1	(SS 1) 電動式防火・防煙シャッター(煙感連動) 1
姿 図							
枠 見 込	30	30,見付25	110,見付25	110	40	40	110
材料・仕上	スチール SOP	スチール SOP	スチール SOP	ポリエステル化粧合板	高圧メラミン樹脂化粧板(ペーパーコア芯材)	高圧メラミン樹脂化粧板(ペーパーコア芯材)	スチール、SOP、ガイドレール、ステンレス
沓 摺	スチール SOP	—	—	ステンレス	巾木	巾木	—
性 能	—	—	—	—	—	—	—
錠 前	—	—	—	サムターン(表示錠、非常開錠装置付)	—	—	—
握り玉・取手	—	—	—	レバーハンドル(ステンレス)	LH	LH	—
支持金物	付属金物一式	—	—	PH	—	—	付属金物一式
その他の金物	—	—	—	DC、戸当たり	笠木、エッジ:ステンレス、HL	笠木エッジ:ステンレス、HL	安全装置一式を含む
備 考	—	—	—	戸当り帽子掛	戸当り帽子掛	戸当り帽子掛	特定防火設備

- 特記なき限り、各種建具の仕様は「公共建築標準仕様書(平成 年版)」による。
- 寸法は全て枠有効内法を示す。
- アルミニウム製建具の性能等は特記なき限り下表による。

性能等	耐風圧性	気密性	水密性	表面処理	網戸	雑金物	その他
仕様	2800Pa	8等級	500Pa	下記	ステンレス製	付属金物一式	遮音T-1 25等級級
- カーテンウォールの性能は下表による。

性能等	耐風圧性	気密性	水密性	表面処理	網戸	雑金物	その他
仕様	2800Pa	2等級	1000Pa	下記	なし	付属金物一式	遮音T-2 30等級級
- 外部に面するアルミニウム製建具の仕上は下記の通りとする。
陽極酸化皮膜厚さ9.0μm以上
透明合成樹脂塗料焼き付け:12μm以上
- 排煙窓はインペイ式とする。
- アルミニウム製建具のうち出入口部・掃き出し窓部の下枠(沓摺含)及び水切りは、ステンレスt=2.0加工とする。
- 外部に面する窓は結露受をつけること。
- 建具金物は特記なき限りステンレス製HLとし、見本品により決定する。
- 丁番の仕上は特記なき限り下記による。

	ドア寸法2000×800以上	ドア寸法2000×750以下
金属製建具	150m/m×3枚	125m/m×3枚
木製建具	125m/m×3枚	100m/m×3枚

- 特記なき限り、木製建具の大手は木製塗装仕上とし、木口共塗装する。(戸襖を除く)
- 特記なき限り、握り玉・レバーハンドルの取付高さは床仕上面より1000mmとする。
- 排煙オペレーターは、床上80cm以上1.5m以下の高さに設ける。(標準1200mm)
特記なき限り、ワンタッチ式隠れいボックスタイプとする。
- 特記なき限り、錠前はサムターン付とする。
- 特記なき限り、防火戸に付くFH・DC・AHはストッパーなしとする。
又、両開き防火戸は両扉に閉鎖装置及び閉鎖順位調整器を設けること。
- 特記なき限り、欄間外倒し窓の開き角度は45°以上とする。
- 戸当りは既製品取付とする。
- 引戸のW寸法は、有効寸法(最小)を示し、メーカー決定後引残し寸法調整の上、できるだけ大きく有効を確保すること。
- 特記なき限り、木製扉ガラリはスプルスとし、ポリ合板の扉の場合はOP仕上とする。
- 特記なき限り、SD・LSDの枠は、SOP仕上とする。
- 特記なき限り、自動扉は、非常時に解放できるものとする。

○ 建具記号

- AW ——— アルミ製窓
- AG ——— アルミ製ガラリ
- AD ——— アルミ製扉
- SD ——— 鋼製扉
- STD ——— ステンレス製扉
- SS ——— シャッター
- WD ——— 木製扉
- S ——— 障子
- WF ——— 戸襖

○ 建具金物記号

- FH ——— フロアーヒンジ
- PH ——— ピボットヒンジ
- LH ——— ラバトリーヒンジ
- AH ——— オートヒンジ
- DC ——— ドアチェック

○ ガラス仕上記号

- FL ——— フロート板ガラス
- F ——— 型ガラス
- PW ——— 網入磨き抜ガラス
- FW ——— 網入型板ガラス
- HFL ——— 熱線吸収板ガラス
- HR ——— 熱線反射板ガラス
- D ——— 複層ガラス
- L ——— 合せガラス
- T ——— 強化ガラス
- GB ——— ガラスブロック

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

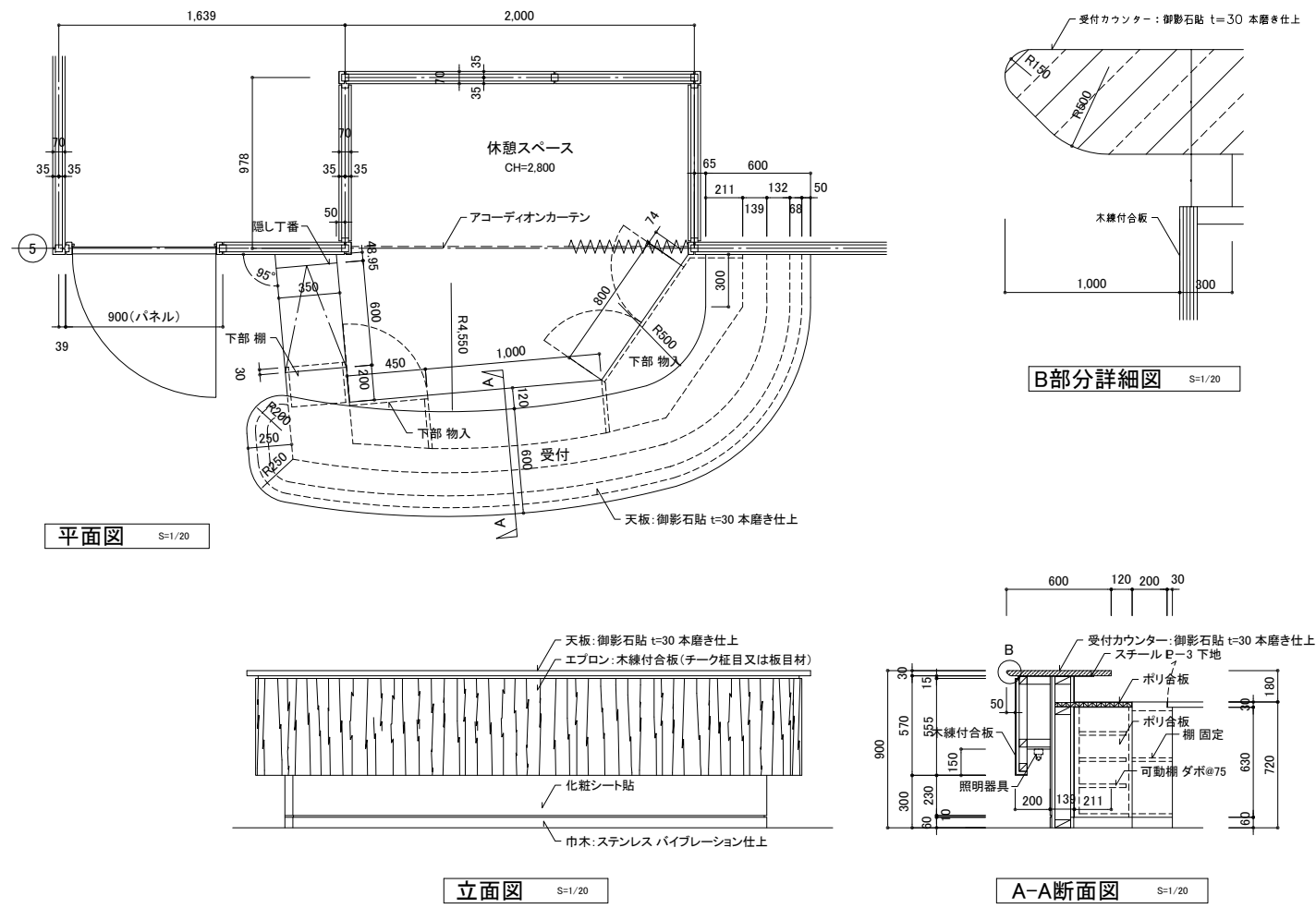
管理棟 建具表-2

S=1/100

確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター
種別	No. 325 令和元年9月

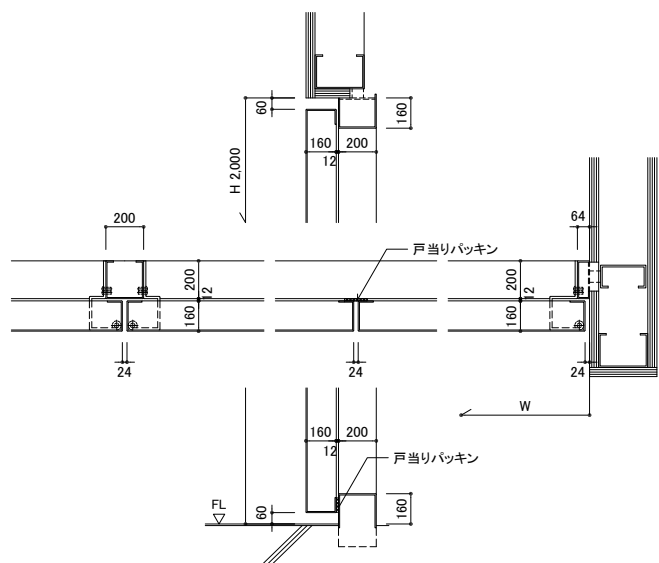
受付カウンター廻り 詳細図

S = 1/20, 1/1



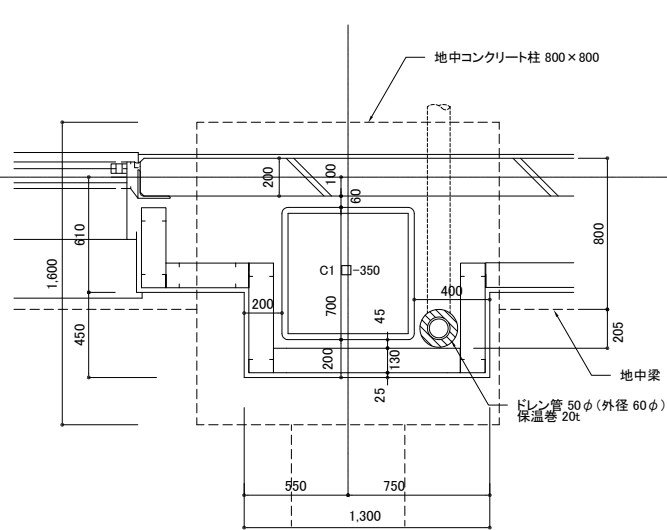
PS、EPSア 詳細図

S = 1/5



柱廻り 詳細図

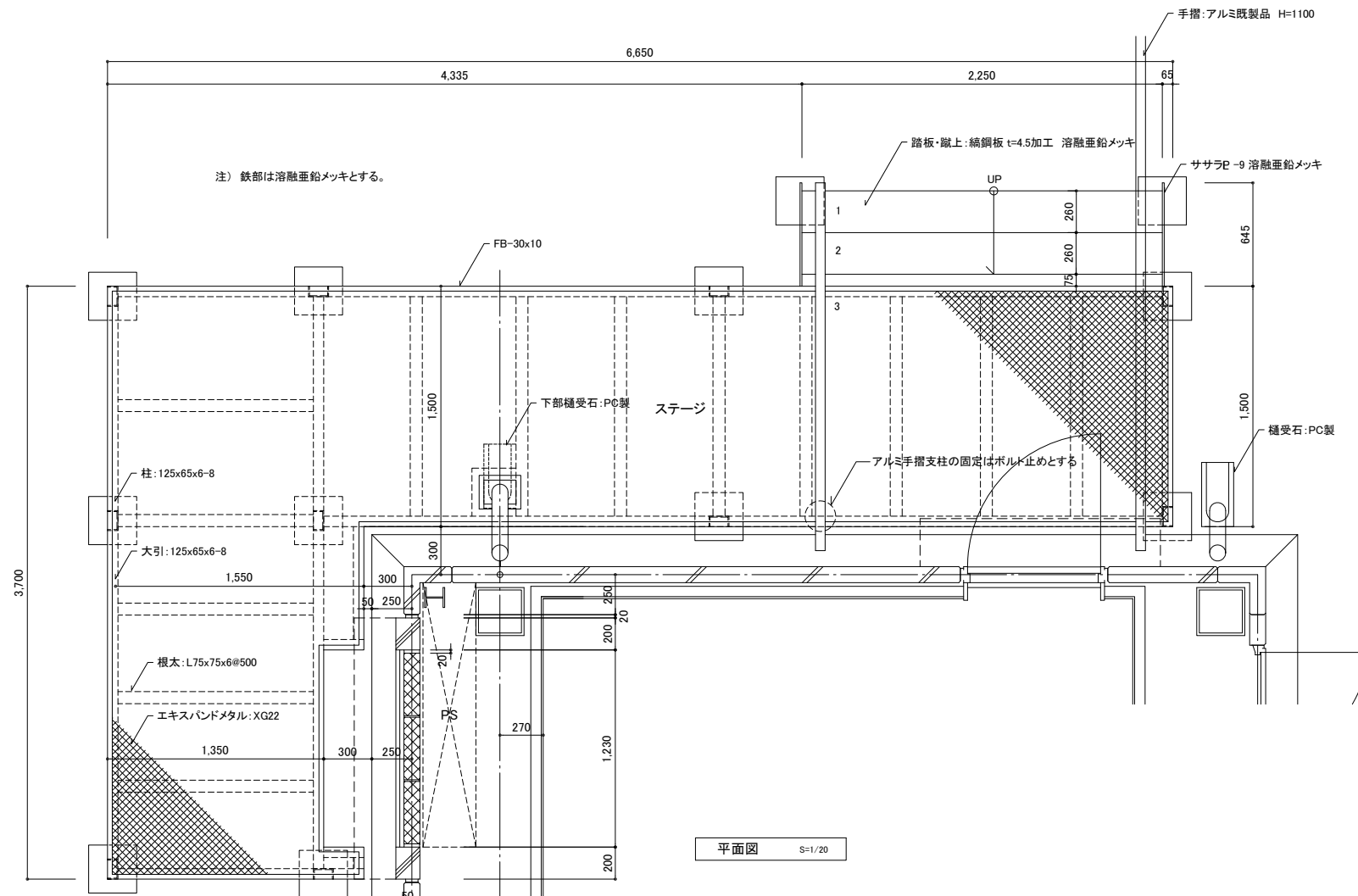
S = 1/10



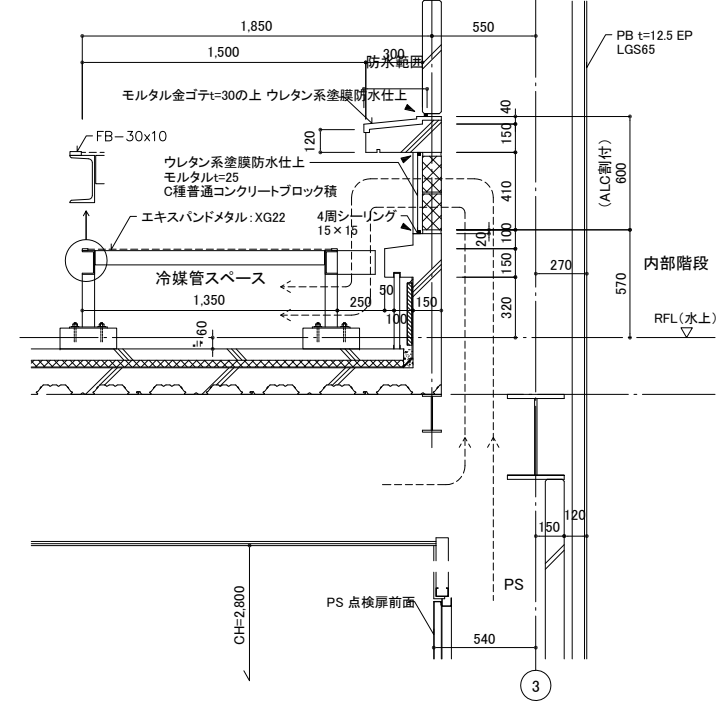
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

管理棟 部分詳細図 - 1

確認
種別
No. 326
令和元年9月

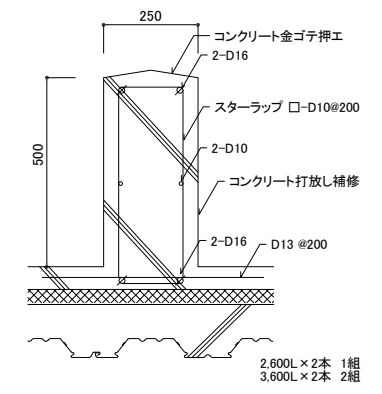
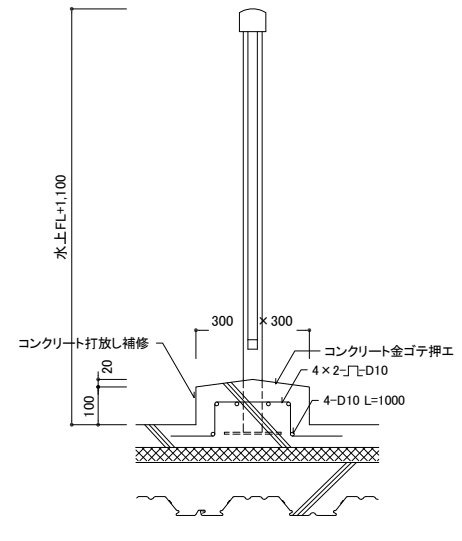


平面図 S=1/20

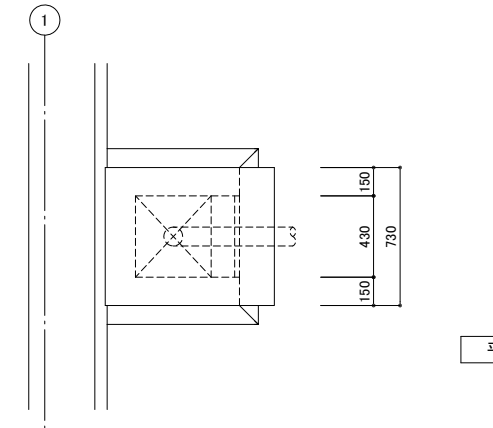


断面図 S=1/20

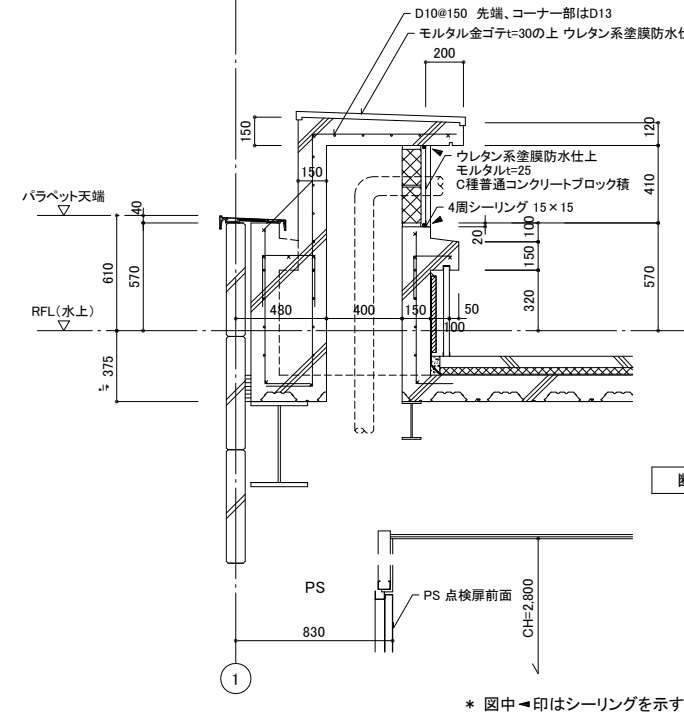
註) ・鉄骨各部材の接合はボルト止めとする。
 ・エキスバンドメタルの固定はボルト止めとする。



屋上配管取出口(通気管) 詳細図



平面図 S=1/20



断面図 S=1/20

* 図中 ≡印はシーリングを示す

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業	
管理棟 部分詳細図-2	
S=図示	
確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター
種別	No. 327 令和元年9月

外部仕上表						
巾木	外壁	屋根	庇	樋	塗装	備考
コンパネ打ち直し修正仕上げ	外壁：ALC t=100 防水形複層塗材 E	屋根：アルミめっき鋼板 t=0.8 折板葺き 山高160 ハゼ式 発泡ポリエチレンフォーム t=4 裏貼り	同 左 同 左 同 左	軒樋：硬質塩化ビニール 角樋150 折板用前高型 受金物@≒600 縦樋：硬質塩化ビニールパイプ 径100 支持金物@≒1.200	鉄部：FE 2回塗り	ポーチ床：磁器質タイル 150角 ポーチ軒天：フレキシブル板 t=5 EP アプローチ：コンクリート打放し仕上 収縮目地切り@≒1.800 足洗：コンクリート製

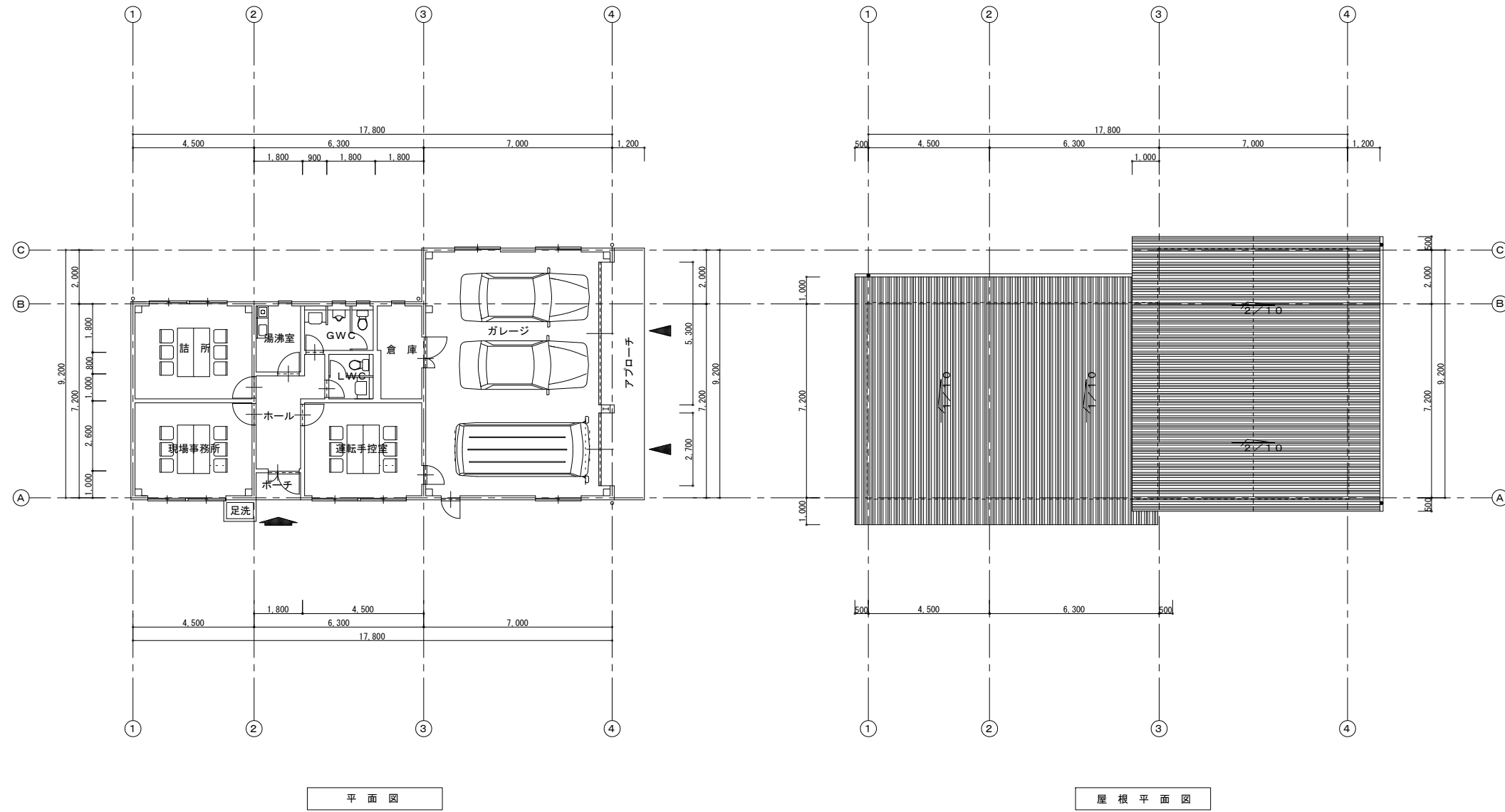
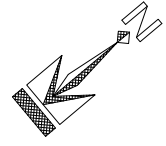
内部仕上表															
室名	床高 GL=	天井高	床		巾木		壁				天井		造作 塗装	備考	
			仕上	塗装	仕上	塗装	腰壁		上壁		仕上	塗装			
ホール	200	2.700	塩ビ系長尺シート t=2.0 モルタル金コテ下地		塩ビ系ソフト巾木 H=60		ビニルクロス PB t=12.5 下地			ビニルクロス PB t=12.5 下地		化粧石膏ボード t=9.5		FE	
現場事務所	200	2.700	塩ビ系長尺シート t=2.0 モルタル金コテ下地		塩ビ系ソフト巾木 H=60		ビニルクロス PB t=12.5 下地			ビニルクロス PB t=12.5 下地		化粧石膏ボード t=9.5		FE	室名札 カーテンBOX
運転手控室	200	2.700	塩ビ系長尺シート t=2.0 モルタル金コテ下地		塩ビ系ソフト巾木 H=60		ビニルクロス PB t=12.5 下地			ビニルクロス PB t=12.5 下地		化粧石膏ボード t=9.5		FE	室名札 カーテンBOX
詰所	200	2.700	塩ビ系長尺シート t=2.0 モルタル金コテ下地		塩ビ系ソフト巾木 H=60		ビニルクロス PB t=12.5 下地			ビニルクロス PB t=12.5 下地		化粧石膏ボード t=9.5		FE	室名札 カーテンBOX
湯沸室	200	2.500	塩ビ系長尺シート t=2.0 モルタル金コテ下地		塩ビ系ソフト巾木 H=60		ビニルクロス 耐水PB t=12.5 下地			ビニルクロス 耐水PB t=12.5 下地		ビニルクロス 耐水PB t=9.5 下地		FE	ミニキッチン 室名札
GW C	200	2.500	塩ビ系長尺シート t=2.0 モルタル金コテ下地		塩ビ系ソフト巾木 H=60		ビニルクロス 耐水PB t=12.5 下地			ビニルクロス 耐水PB t=12.5 下地		ビニルクロス 耐水PB t=9.5 下地		FE	洗面カウンター 室名札
LWC	200	2.500	塩ビ系長尺シート t=2.0 モルタル金コテ下地		塩ビ系ソフト巾木 H=60		ビニルクロス 耐水PB t=12.5 下地			ビニルクロス 耐水PB t=12.5 下地		ビニルクロス 耐水PB t=9.5 下地		FE	洗面カウンター 室名札
ガレージ	150		エポキシ樹脂塗床 防滑仕上げ コンクリート打放し下地収縮目地切り		コンパネ打ち直し修正仕上げ		ALC アラワシ			ALC アラワシ		発泡ポリエチレンフォーム アラワシ		FE	
倉庫	200	2.700	エポキシ樹脂塗床 防滑仕上げ コンクリート打放し下地		塩ビ系ソフト巾木 H=60		PB t=12.5			PB t=12.5		PB t=9.5		FE	室名札

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

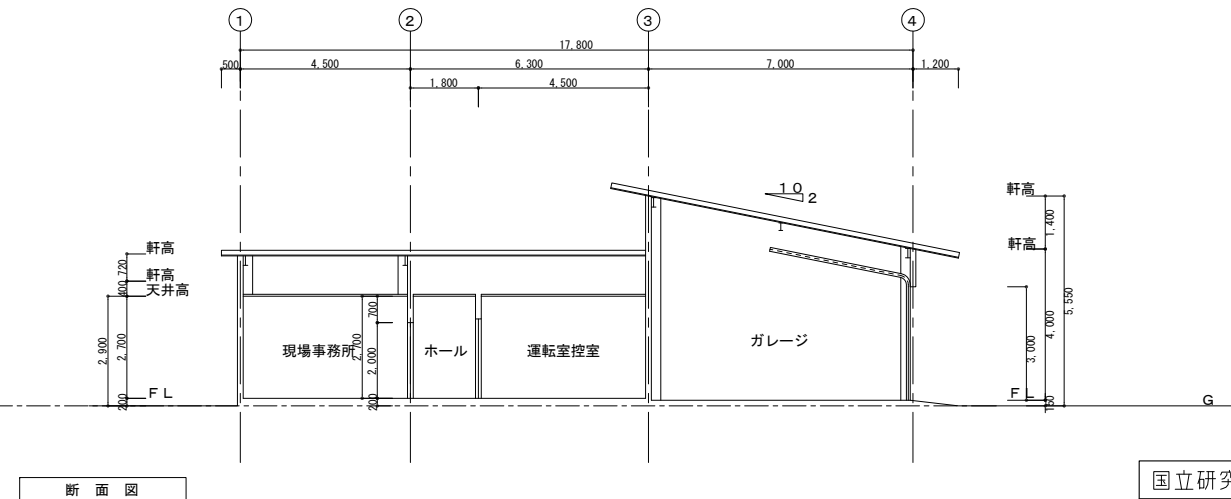
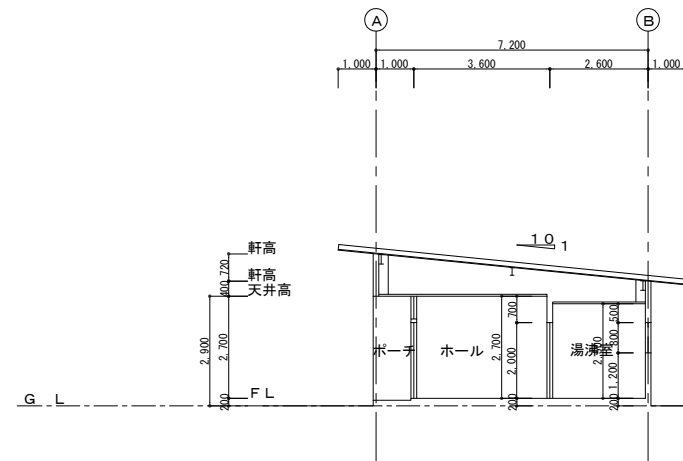
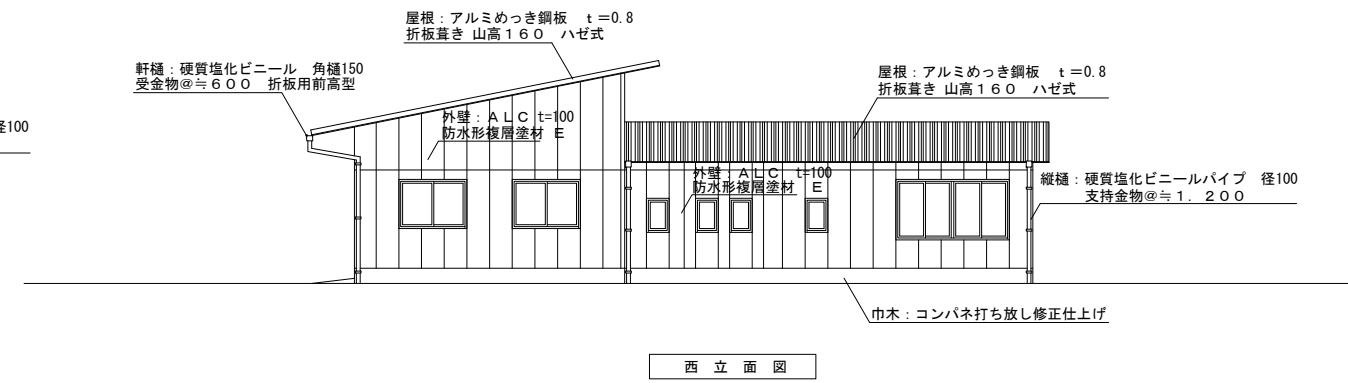
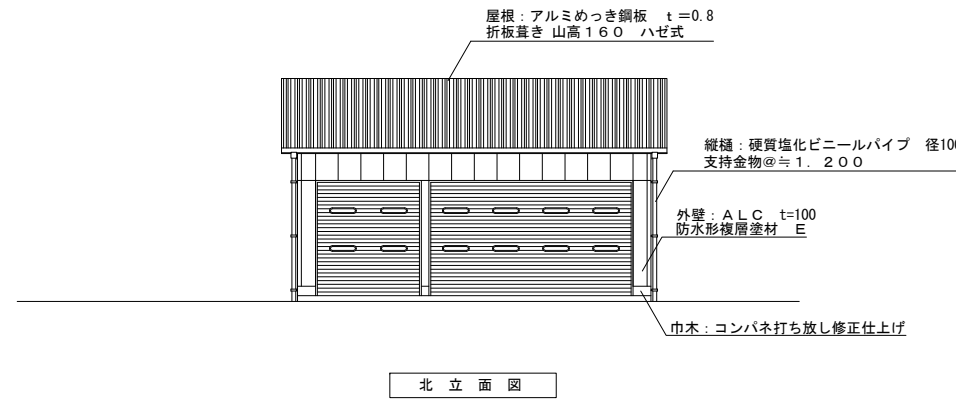
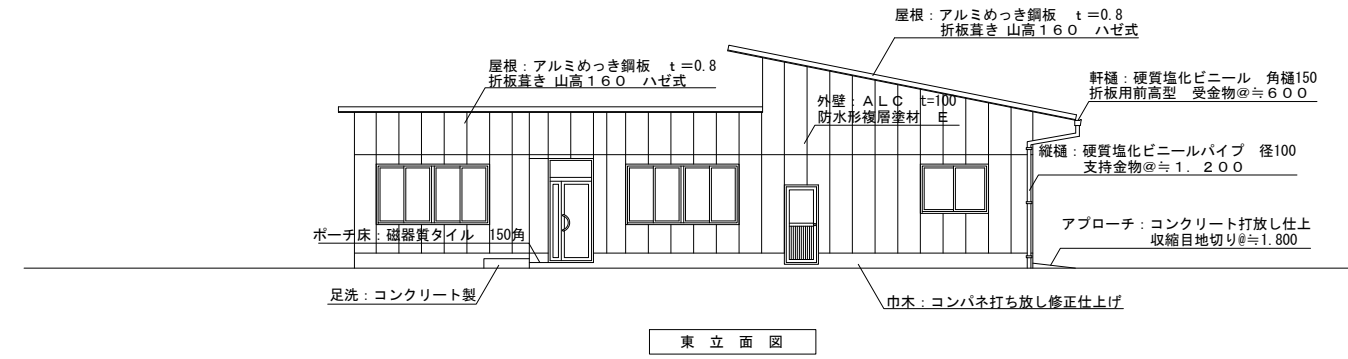
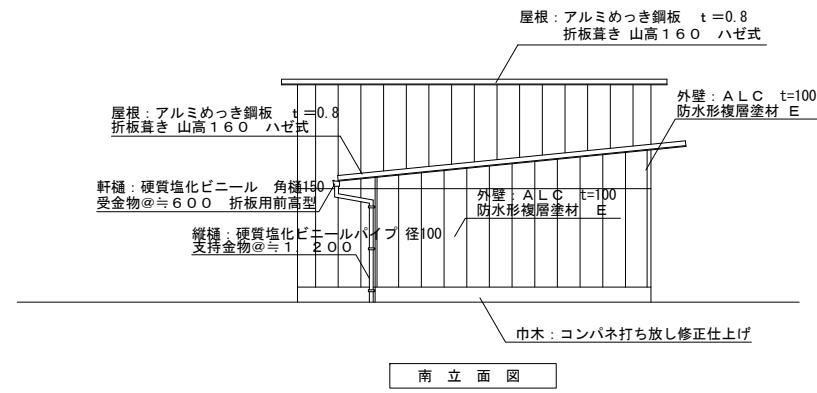
車庫 外部仕上表・内部仕上表

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

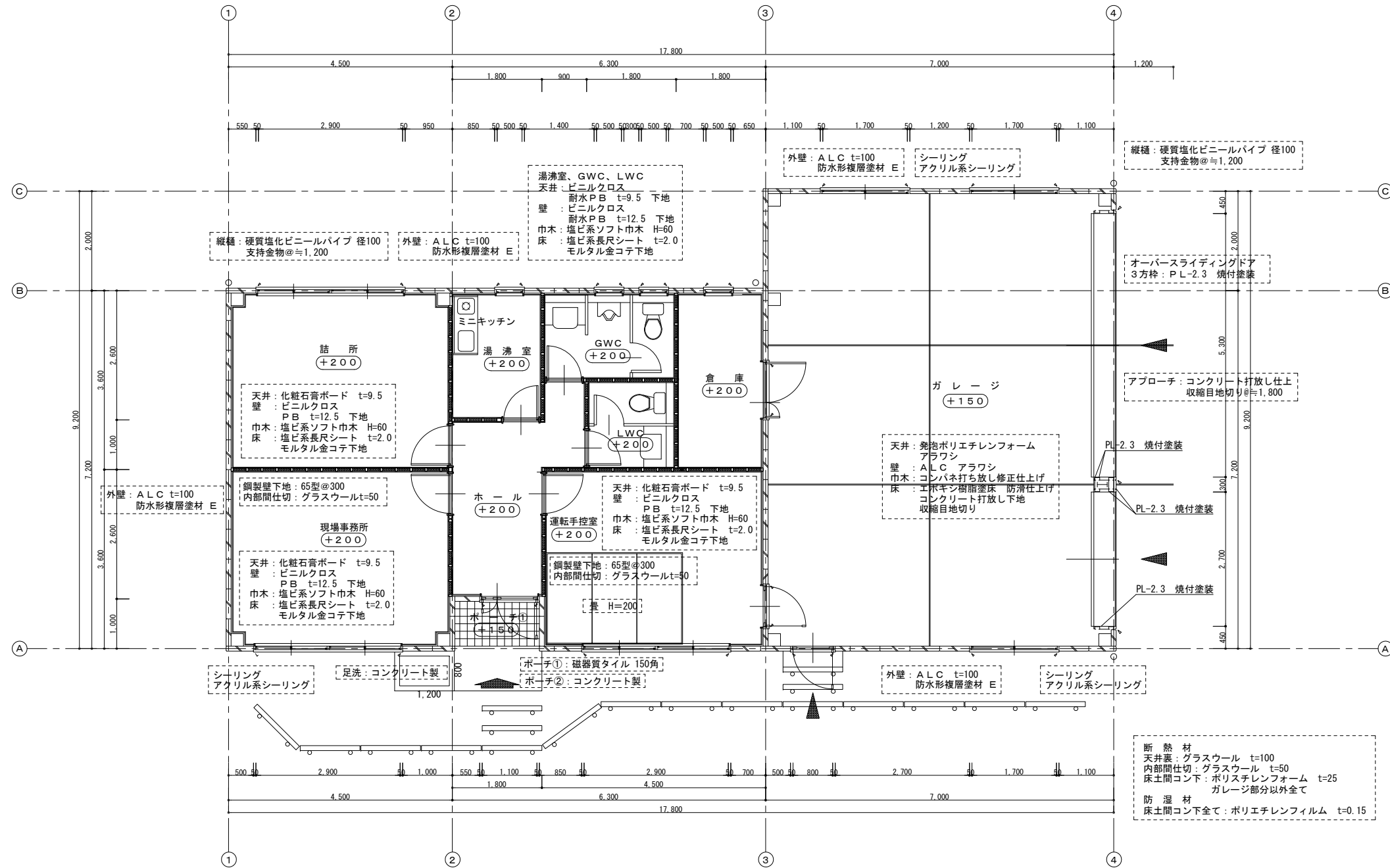
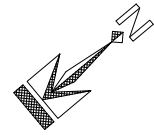
種別 No. 328 令和元年9月



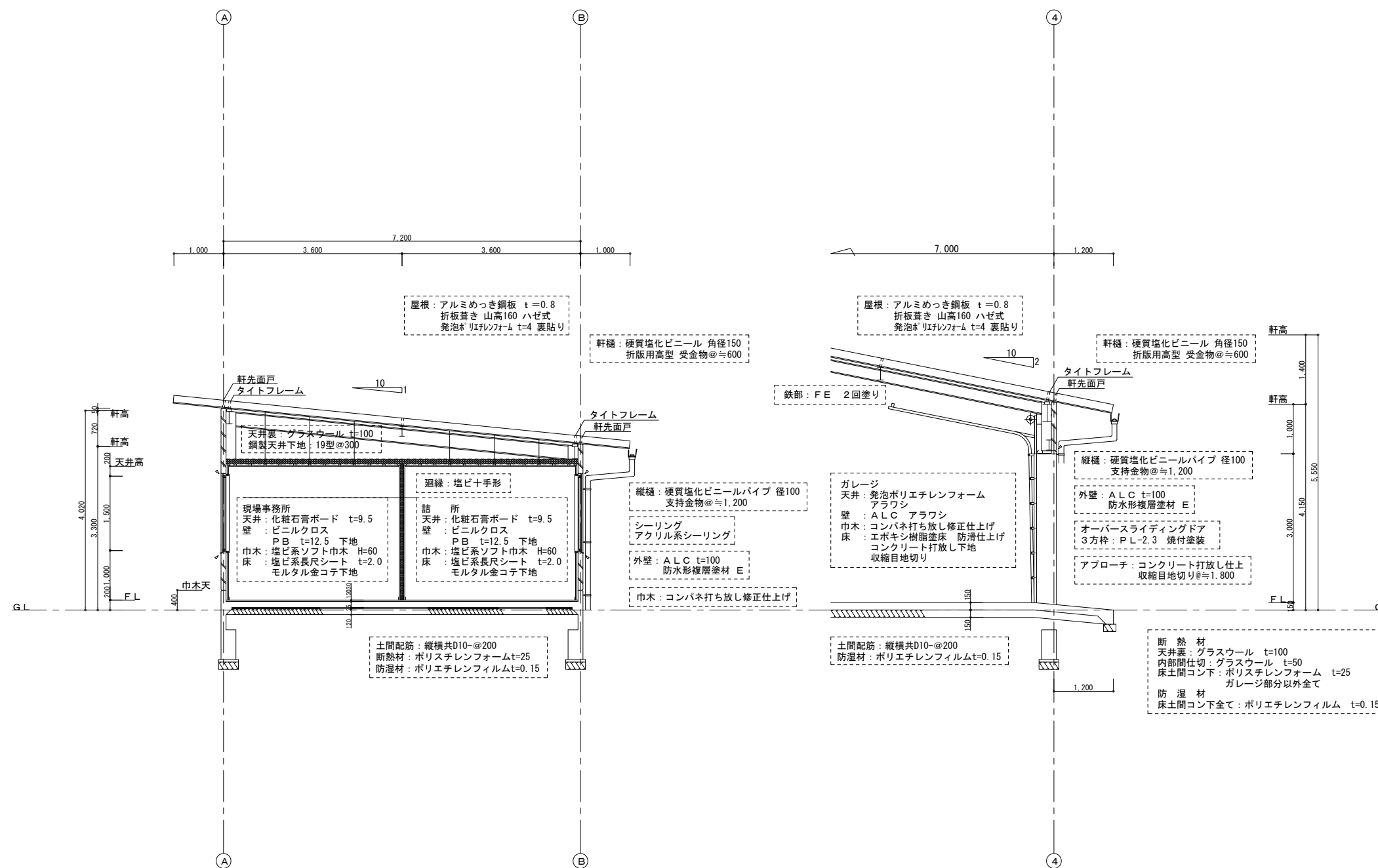
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構		
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業		
車庫 平面図		
S=1/100		
確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター	
種別	No. 329	令和元年9月



国立研究開発法人日本原子力研究開発機構		
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業		
車庫立・断面図		
S=1/100		
確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター	
種別	No. 330	令和元年9月



国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業		
車庫 平面詳細図		
S=1/50		
確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター	
種別	No. 331	令和元年9月

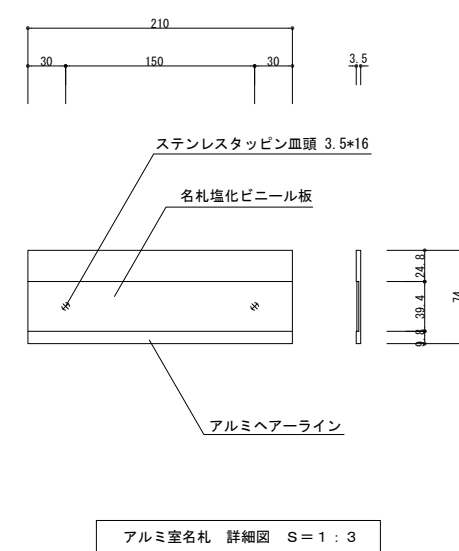
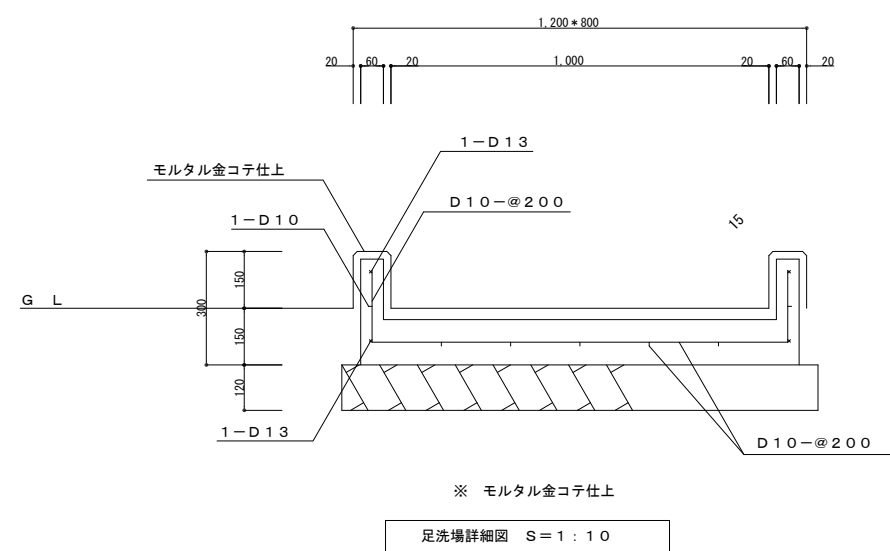
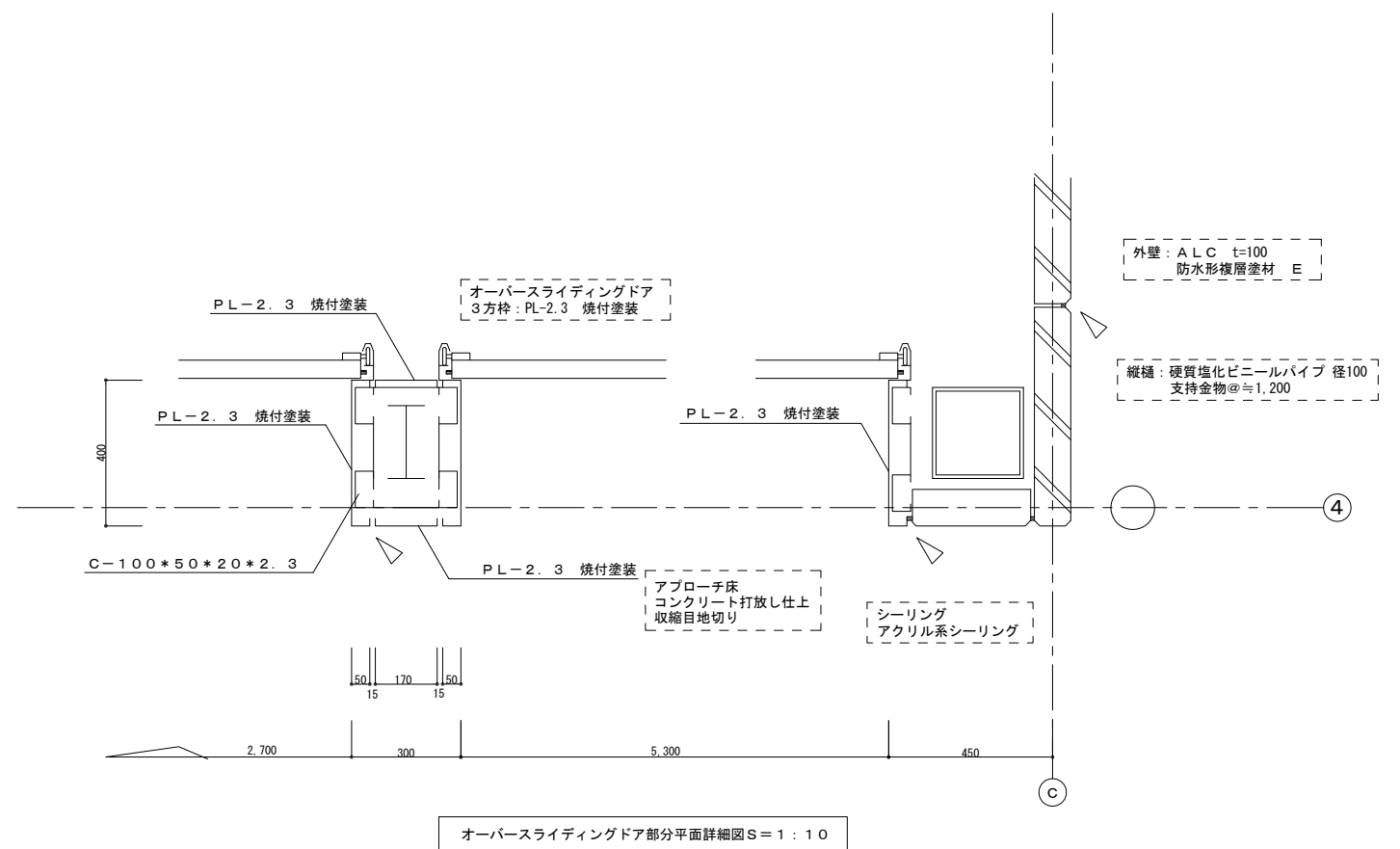
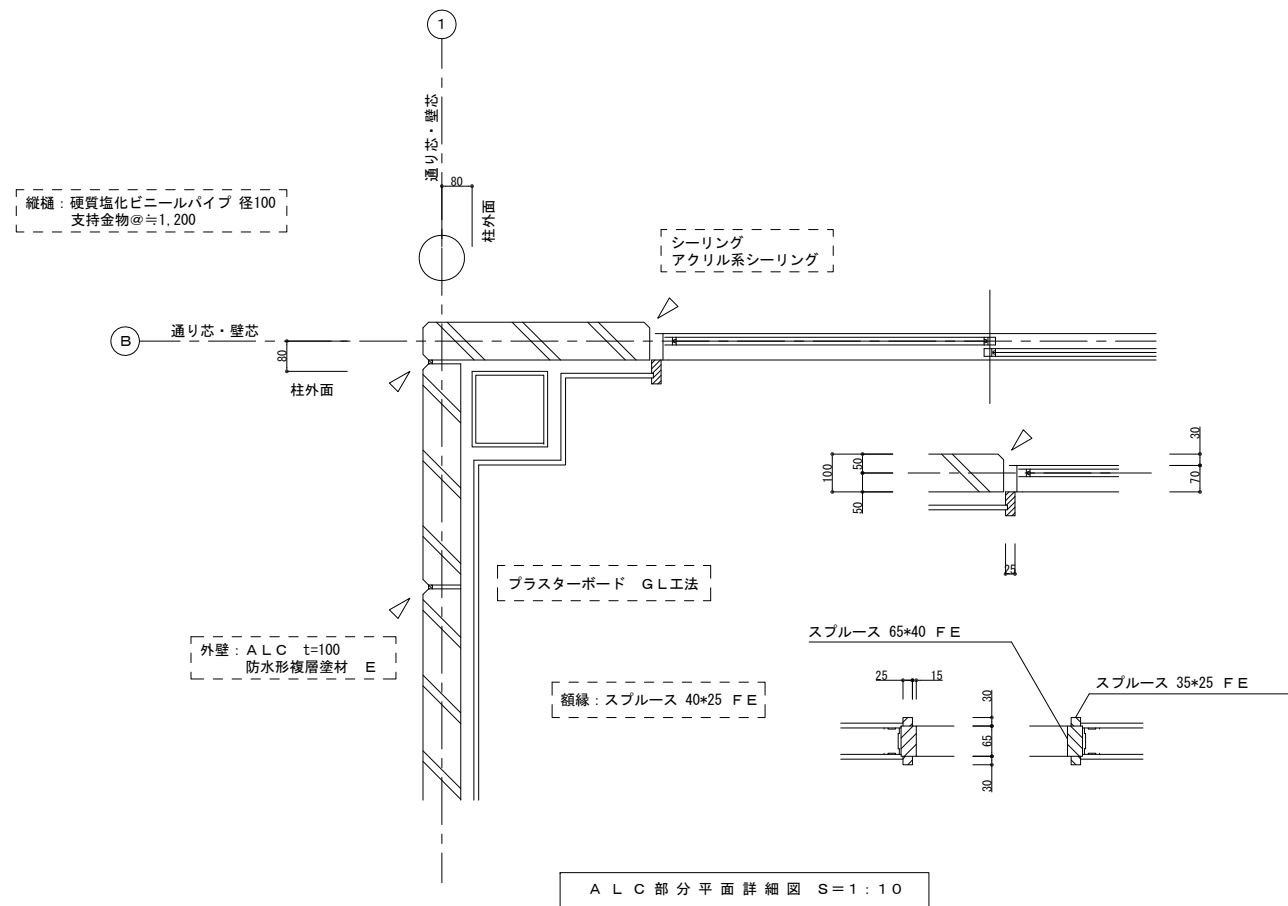


国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

車庫 断面詳細図

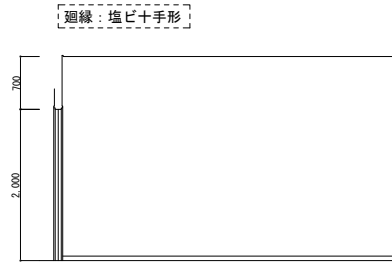
S=1/50

確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター	
種別	No. 332	令和元年9月

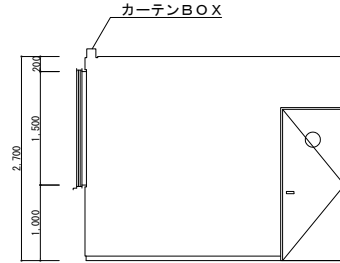


国立研究開発法人日本原子力研究開発機構		
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業		
車庫 部分詳細図		
S=1/10		
確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター	
種別	No. 333	令和元年9月

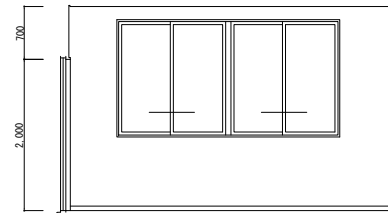
運転手控室
 天井：化粧石膏ボード t=9.5
 壁：ビニルクロス
 PB t=12.5 下地
 巾木：塩ビ系ソフト巾木 H=60
 床：塩ビ系長尺シート t=2.0
 モルタル金コテ下地



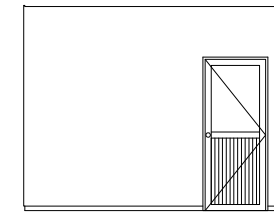
西面図



南面図



東面図

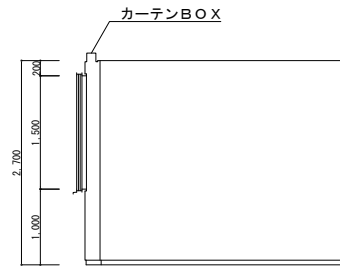


北面図

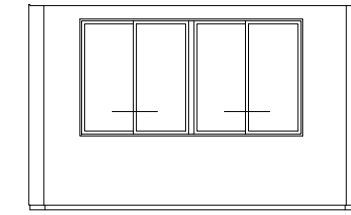
現場事務所
 天井：化粧石膏ボード t=9.5
 壁：ビニルクロス
 PB t=12.5 下地
 巾木：塩ビ系ソフト巾木 H=60
 床：塩ビ系長尺シート t=2.0
 モルタル金コテ下地



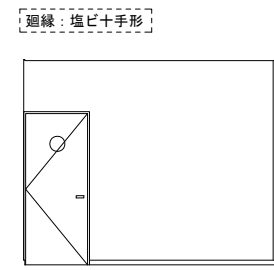
西面図



南面図

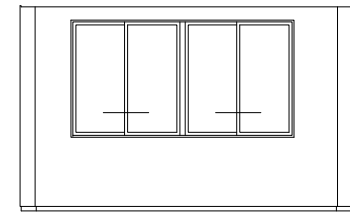


東面図

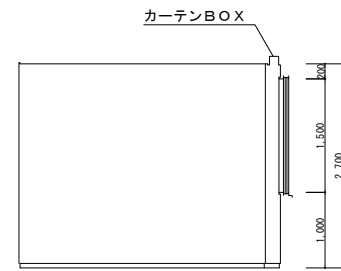


北面図

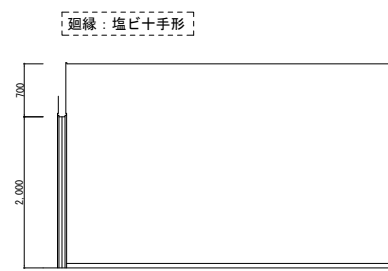
詰所
 天井：化粧石膏ボード t=9.5
 壁：ビニルクロス
 PB t=12.5 下地
 巾木：塩ビ系ソフト巾木 H=60
 床：塩ビ系長尺シート t=2.0
 モルタル金コテ下地



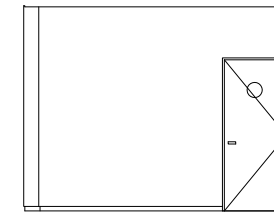
西面図



南面図

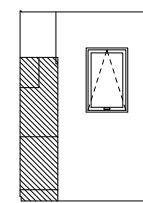


東面図

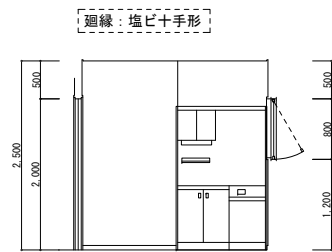


北面図

湯沸室
 天井：ビニルクロス
 耐水PB t=9.5 下地
 壁：ビニルクロス
 耐水PB t=12.5 下地
 巾木：塩ビ系ソフト巾木 H=60
 床：塩ビ系長尺シート t=2.0
 モルタル金コテ下地

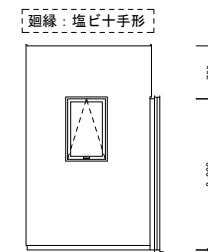


西面図

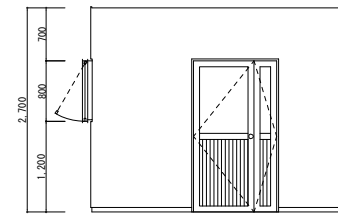


南面図

倉庫
 天井：PB t=9.5
 壁：PB t=12.5
 巾木：塩ビ系ソフト巾木 H=60
 床：エポキシ樹脂塗床 防滑仕上げ
 コンクリート打放し下地

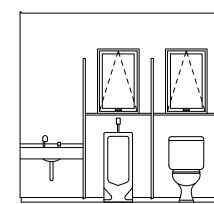


西面図

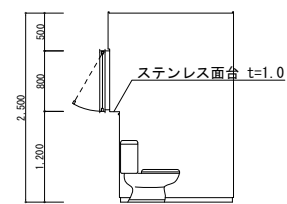


北面図

GWC
 天井：ビニルクロス
 耐水PB t=9.5 下地
 壁：ビニルクロス
 耐水PB t=12.5 下地
 巾木：塩ビ系ソフト巾木 H=60
 床：塩ビ系長尺シート t=2.0
 モルタル金コテ下地



西面図

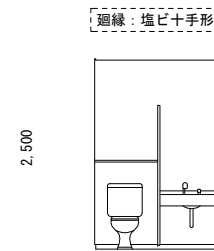


北面図

LWC
 天井：ビニルクロス
 耐水PB t=9.5 下地
 壁：ビニルクロス
 耐水PB t=12.5 下地
 巾木：塩ビ系ソフト巾木 H=60
 床：塩ビ系長尺シート t=2.0
 モルタル金コテ下地



西面図



北面図

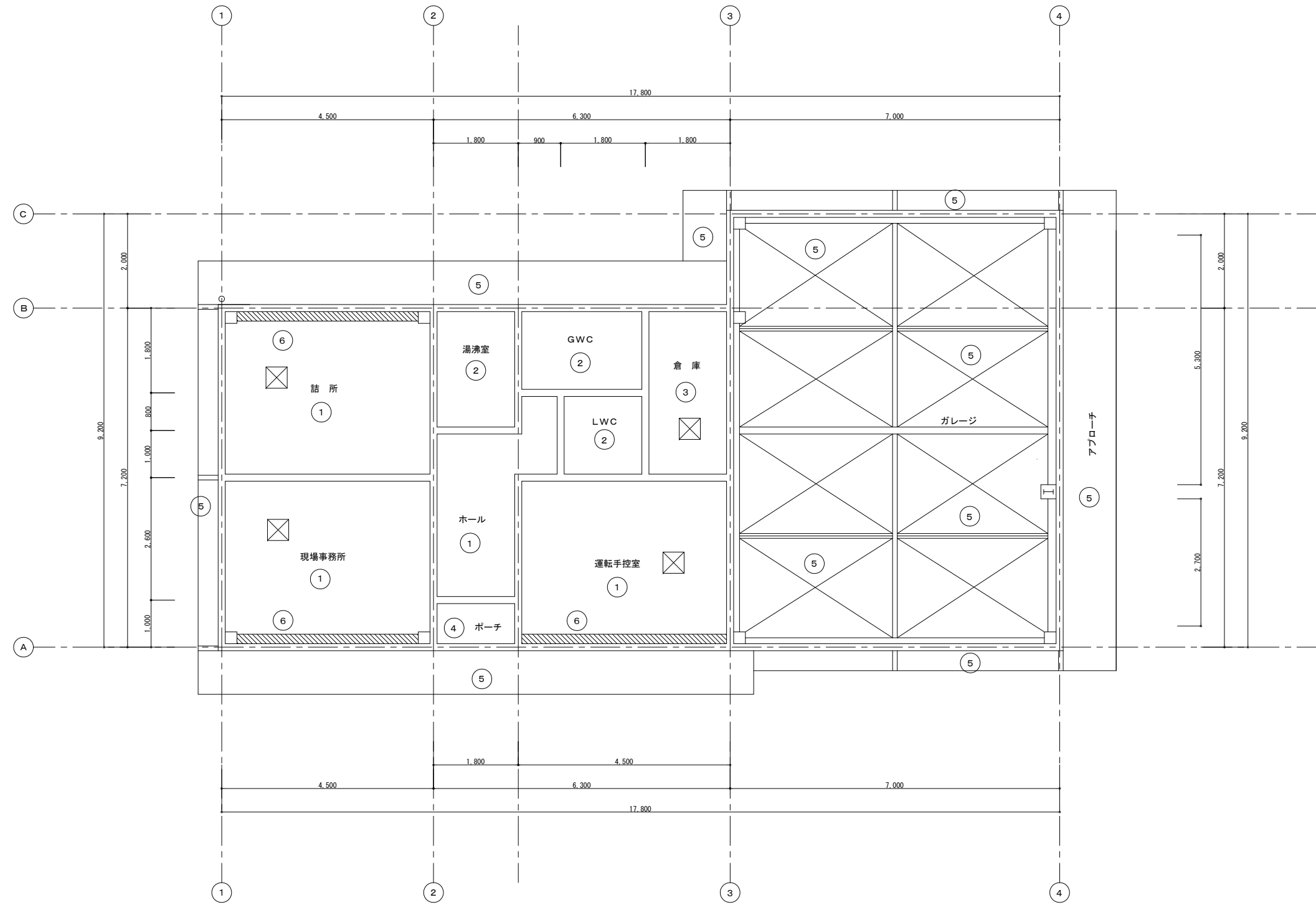
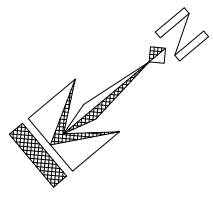
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
 瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

車庫 展開図

S=1/50

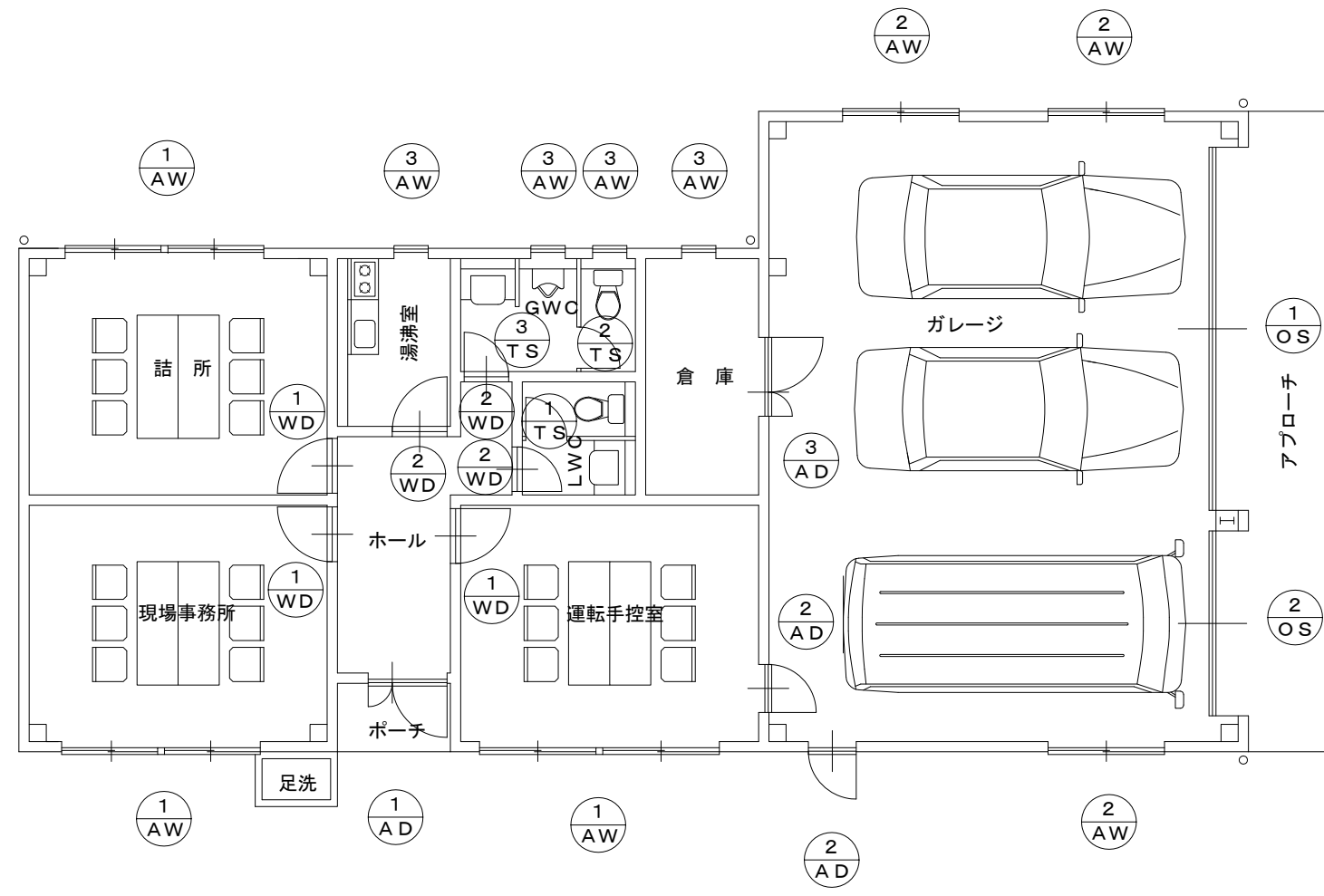
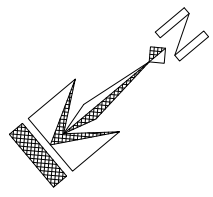
確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

種別 No. 334 令和元年9月



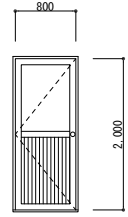
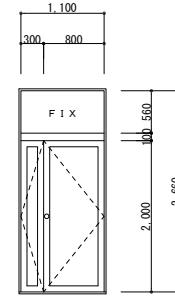
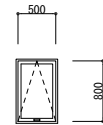
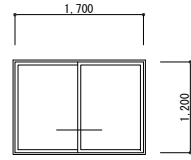
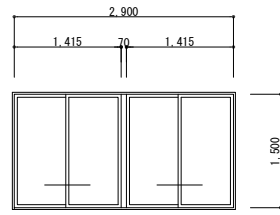
凡 例	
①	化粧石膏ボード t=9.5
②	ビニルクロス 耐水PB t=9.5 下地
③	PB t=9.5
④	フレキシブル板 t=5 EP
⑤	発泡ポリエチレンフォーム アラワシ
⑥	カーテンBOX スプルー 150*100*24 FE
⑦	アルミ天井点検口 450*450

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構		
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業		
車庫 天井伏図		
S=1/50		
確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター	
種別	No. 335	令和元年9月

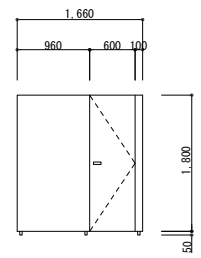
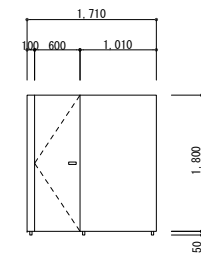
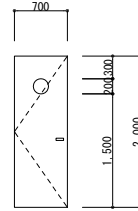
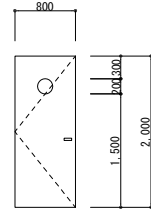
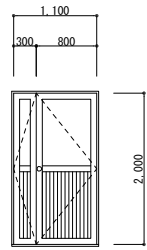


国立研究開発法人日本原子力研究開発機構		
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業		
車庫 建具キーププラン図		
S=1/50		
確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター	
種別	No. 336	令和元年9月

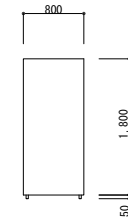
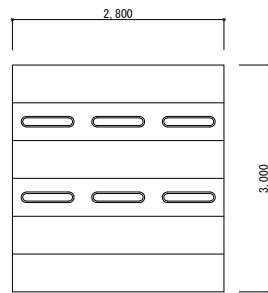
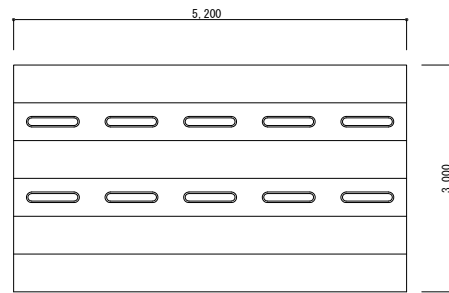
建具番号	AW-1	見 込	70	建具番号	AW-2	見 込	70	建具番号	AW-3	見 込	70	建具番号	AD-1	見 込	70	建具番号	AD-2	見 込	70
内 法	2.900*1.500	硝 子	フロート硝子 t=5	内 法	1.700*1.200	硝 子	型板 t=4	内 法	500*800	硝 子	型板 t=4	内 法	1.100*2.660	硝 子	フロート硝子 t=6	内 法	800*2.000	硝 子	型板 t=4
型 式	2本引違い連窓	数 量	3箇所	型 式	2本引違い	数 量	3箇所	型 式	突出し窓	数 量	4箇所	型 式	親子ドア+ランマ	数 量	1箇所	型 式	片開きドア	数 量	2箇所
仕上材料	カラーアルミ	場 所	現場事務所 東 運転手控室 東	仕上材料	カラーアルミ	場 所	ガレージ 東西	仕上材料	カラーアルミ	場 所	湯沸室 GLWC 倉庫 西	仕上材料	カラーアルミ	場 所	ホール 東	仕上材料	カラーアルミ	場 所	運転手控室 北 ガレージ 東
附属金物	アングルピース クレセント 水切り	ステンレス網戸 詰所 西		附属金物	クレセント 水切り	ステンレス網戸		附属金物	アングルピース ハンドル 水切り	ステンレス網戸		附属金物	丁番 ドアチェック モノロック フランス落し 水切り			附属金物	丁番 ドアチェック モノロック 水切り		
備 考				備 考				備 考				備 考	アングルピース			備 考	運転手控室 アングルピース		

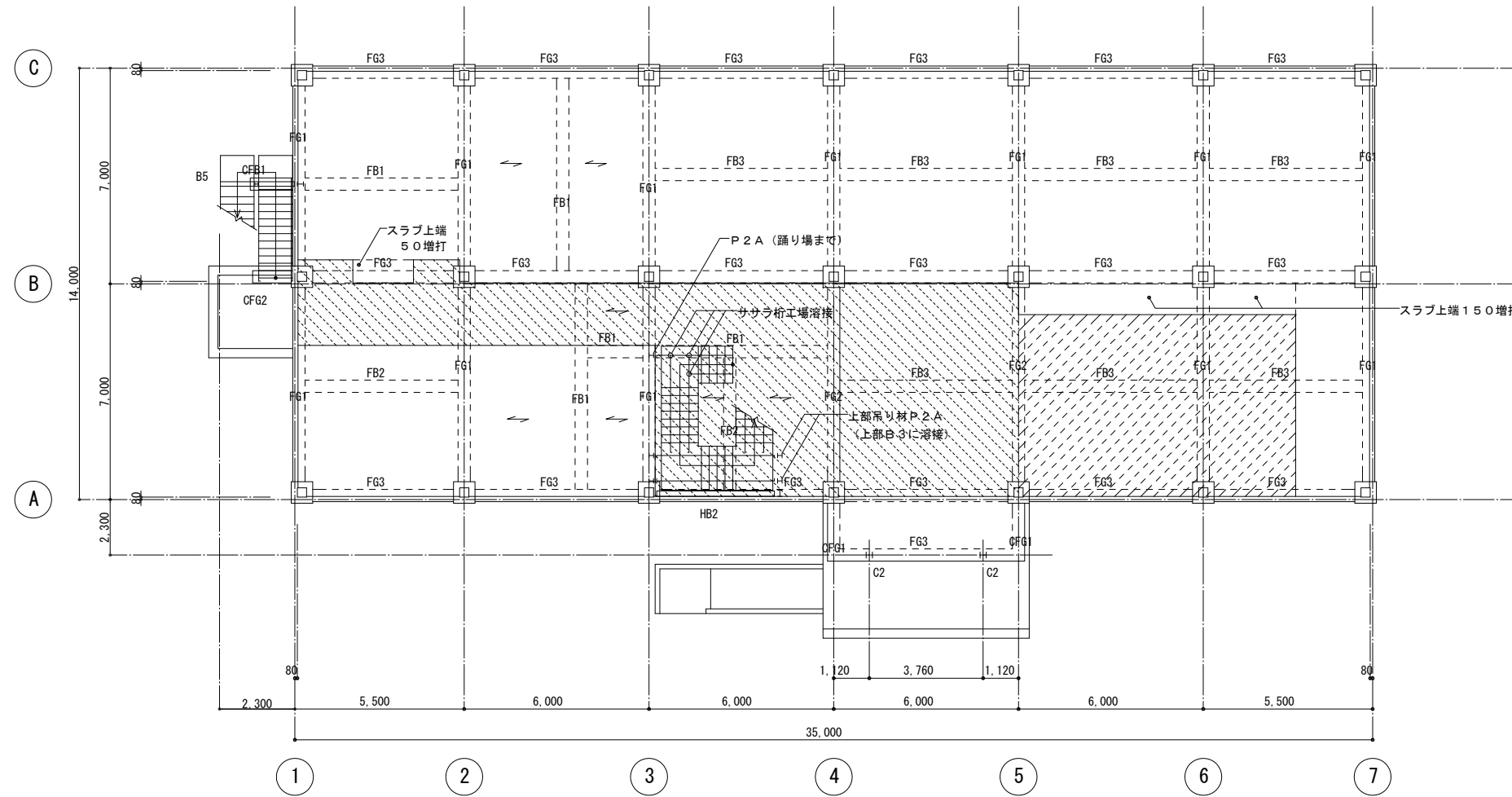


建具番号	AD-3	見 込	70	建具番号	WD-1	見 込	36	建具番号	WD-2	見 込	36	建具番号	TS-1	見 込	36	建具番号	TS-2	見 込	36
内 法	1.100*2.000	硝 子	型板 t=4	内 法	800*2.000	硝 子	フロート硝子 t=3	内 法	700*2.000	硝 子	型板並厚	内 法	1.710*1.800	硝 子		内 法	1.660*1.800	硝 子	
型 式	親子ドア	数 量	1箇所	型 式	片開きフラッシュ戸	数 量	3箇所	型 式	片開きフラッシュ戸	数 量	3箇所	型 式	トイレスクリーン	数 量	1箇所	型 式	トイレスクリーン	数 量	1箇所
仕上材料	カラーアルミ	場 所	倉庫 北	仕上材料	ポリ合板	場 所	現場事務所 北 運転手控室 南	仕上材料	ポリ合板	場 所	湯沸室 東 GWC 東	仕上材料	ポリ合板フラッシュ	場 所	LWC	仕上材料	ポリ合板フラッシュ	場 所	GWC
附属金物	丁番 ドアチェック モノロック フランス落し 水切り			附属金物	丁番 ドアチェック モノロック	詰所 北		附属金物	丁番 ドアチェック モノロック	LWC 南		附属金物	丁番 戸手 表示付施錠			附属金物	丁番 戸手 表示付施錠		
備 考	アングルピース			備 考	丸窓φ200			備 考	丸窓φ200 アンダーカット			備 考				備 考			



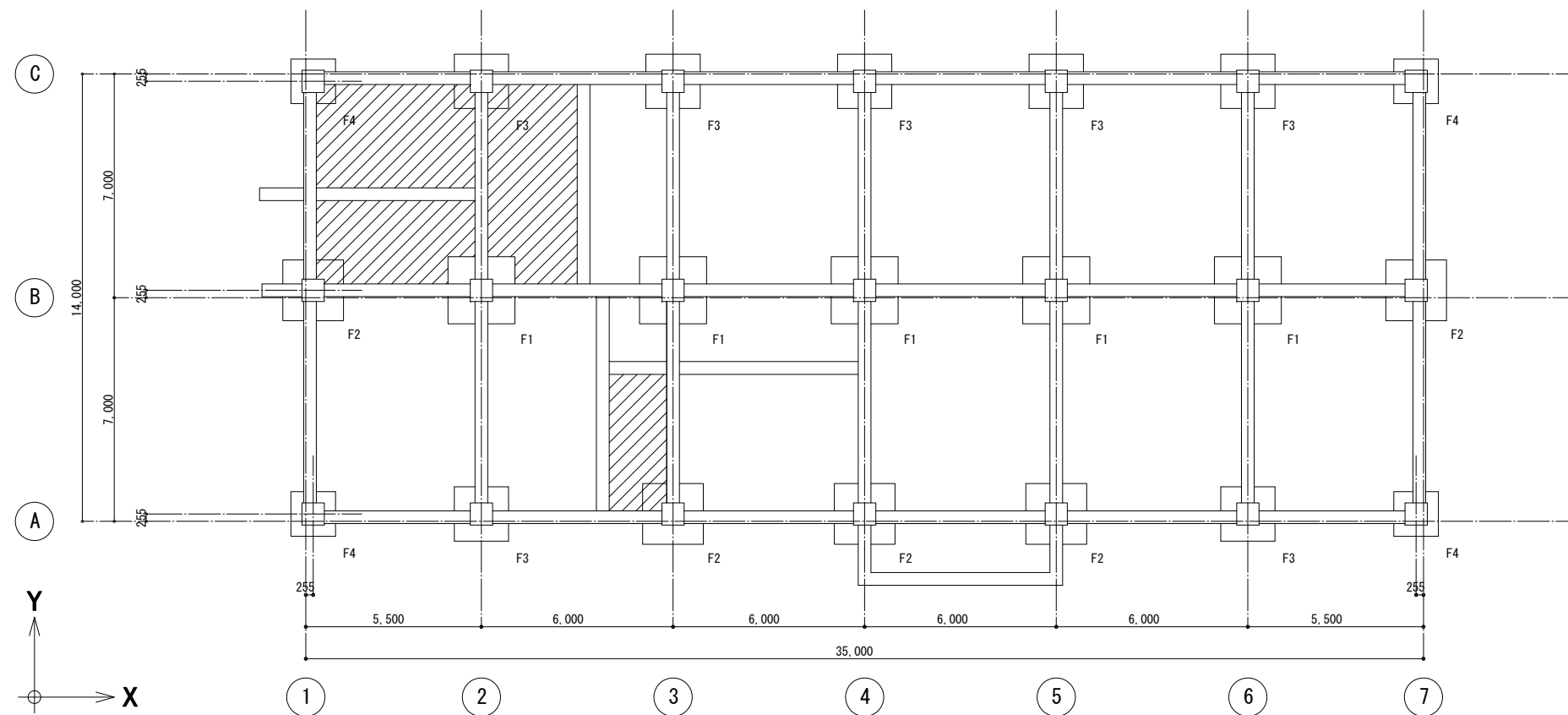
建具番号	OS-1	見 込		建具番号	OS-2	見 込		建具番号	TS-3	見 込	36	建具番号		見 込		建具番号		見 込	
内 法	5.300*3.000	硝 子		内 法	2.700*3.000	硝 子		内 法	800*1.800	硝 子		内 法		硝 子		内 法		硝 子	
型 式	アルミオーバースライディングドア	数 量	1箇所	型 式	アルミオーバースライディングドア	数 量	1箇所	型 式	トイレスクリーン	数 量	1箇所	型 式		数 量		型 式		数 量	
仕上材料	アクリル t=5 パネル t=0.8	場 所	ガレージ 北	仕上材料	アクリル t=5 パネル t=0.8	場 所	ガレージ 北	仕上材料	ポリ合板フラッシュ	場 所	GWC	仕上材料		場 所		仕上材料		場 所	
附属金物	3方枠: PL-2.3 焼付塗装 附属金物一式			附属金物	3方枠: PL-2.3 焼付塗装 附属金物一式			附属金物				附属金物				附属金物			
備 考	スタンダード勾配レールタイプ			備 考	スタンダード勾配レールタイプ			備 考	スタンダード勾配レールタイプ			備 考				備 考			





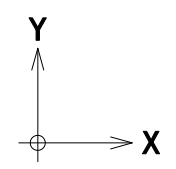
1階床梁伏図 S=1/100

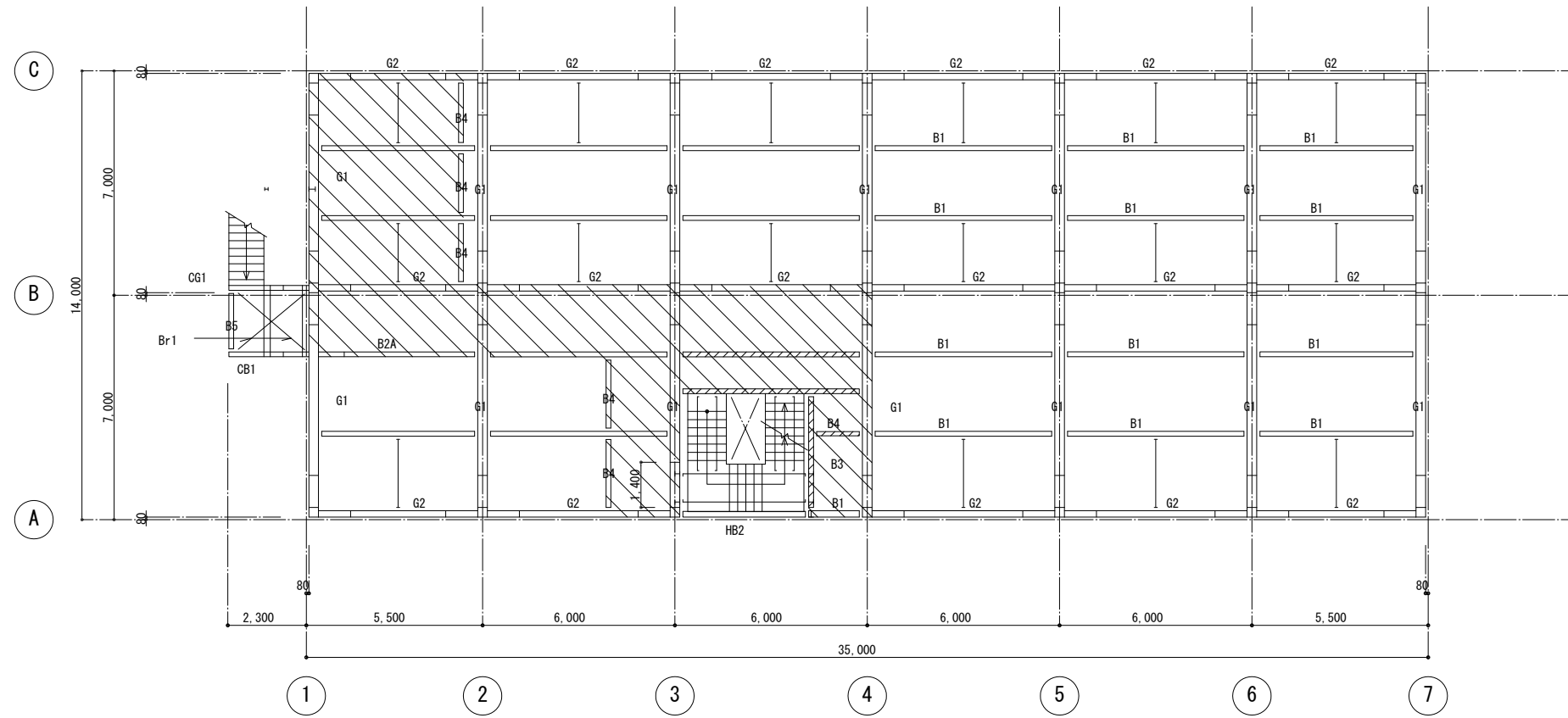
- 特記なき限り
- ・ スラブ レベル
 - FL±0
 - ▨ FL-50
 - ▩ FL-150
 - ・ 地中梁上端レベル FL-550 (GL-250)
 - ・ 柱 C1
 - ・ 間柱 軸組図参照
 - ・ スラブ S1
 - ・ スラブ主筋方向 ↓
- 特記事項
- ・ 外部土間コンクリート範囲及びレベルは、意匠図参照
 - ・ 床下ピットの点検口は、意匠図参照



基礎伏図 S=1/100

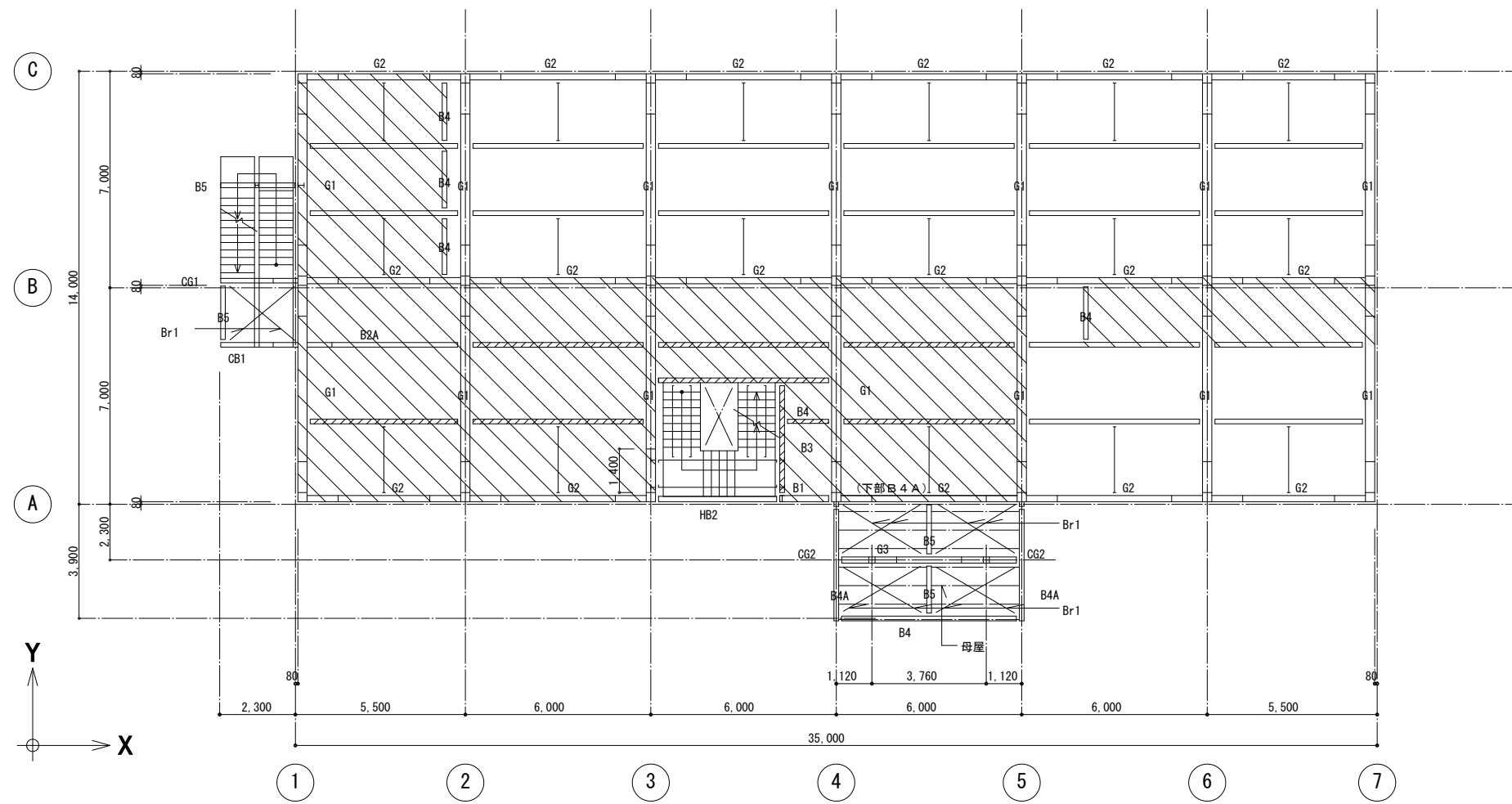
- 特記なき限り
- ・ ▨ ピット下土間コンクリートを示す
 - ・ 基礎下端レベル GL-1,600
- 特記事項
- ・ 基礎下は、GL-4M付近の砂岩層までラッブルコンクリート打ちとする。





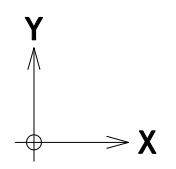
3階床梁伏図 S=1/100

- 特記なき限り
- ・ スラブレベル
 - FL±0
 - FL-150
 - ・ 梁レベル
 - FL-140
 - FL-290
 - ・ スラブレベルがFL±0で梁レベルがFL-290の梁
(スラブ段差部含む) 上端には、CT鋼材を付ける
(図番S-13のD-A4参照)
 - ・ 柱 C1
 - ・ 間柱 軸組図参照
 - ・ 小梁 B2
 - ・ スラブ 合成デッキスラブ
 - ・ デッキプレート方向
 - ・ 梁接合位置 G1, G2: 柱面より1,000
上記以外: 柱(梁)面より800
 - ・ 横補剛材を示す

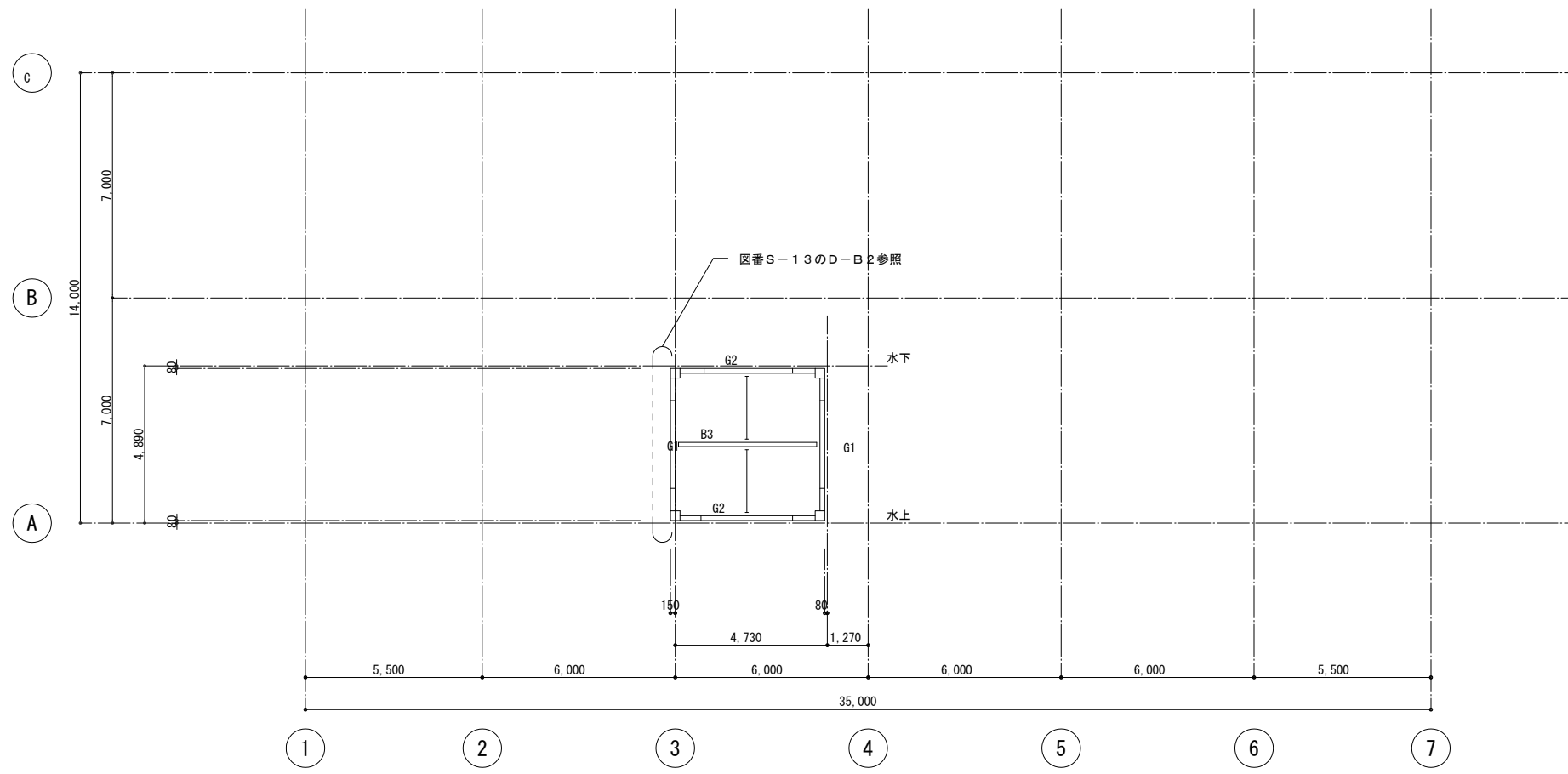


2階床梁伏図 S=1/100

- 特記なき限り
- ・ スラブレベル
 - FL±0
 - FL-150
 - ・ 梁レベル
 - FL-140
 - FL-290
 庇、階段踊り場は、意匠図による。
 - ・ スラブレベルがFL±0で梁レベルがFL-290の梁
(スラブ段差部含む) 上端には、CT鋼材を付ける
(図番S-13のD-A4参照)
 - ・ 柱 C1
 - ・ 間柱 軸組図参照
 - ・ 小梁 B2
 - ・ スラブ 合成デッキスラブ (庇は、意匠図による)
 - ・ デッキプレート方向
 - ・ 梁接合位置 G1, G2: 柱面より1,000
上記以外: 柱(梁)面より800
 - ・ 横補剛材を示す

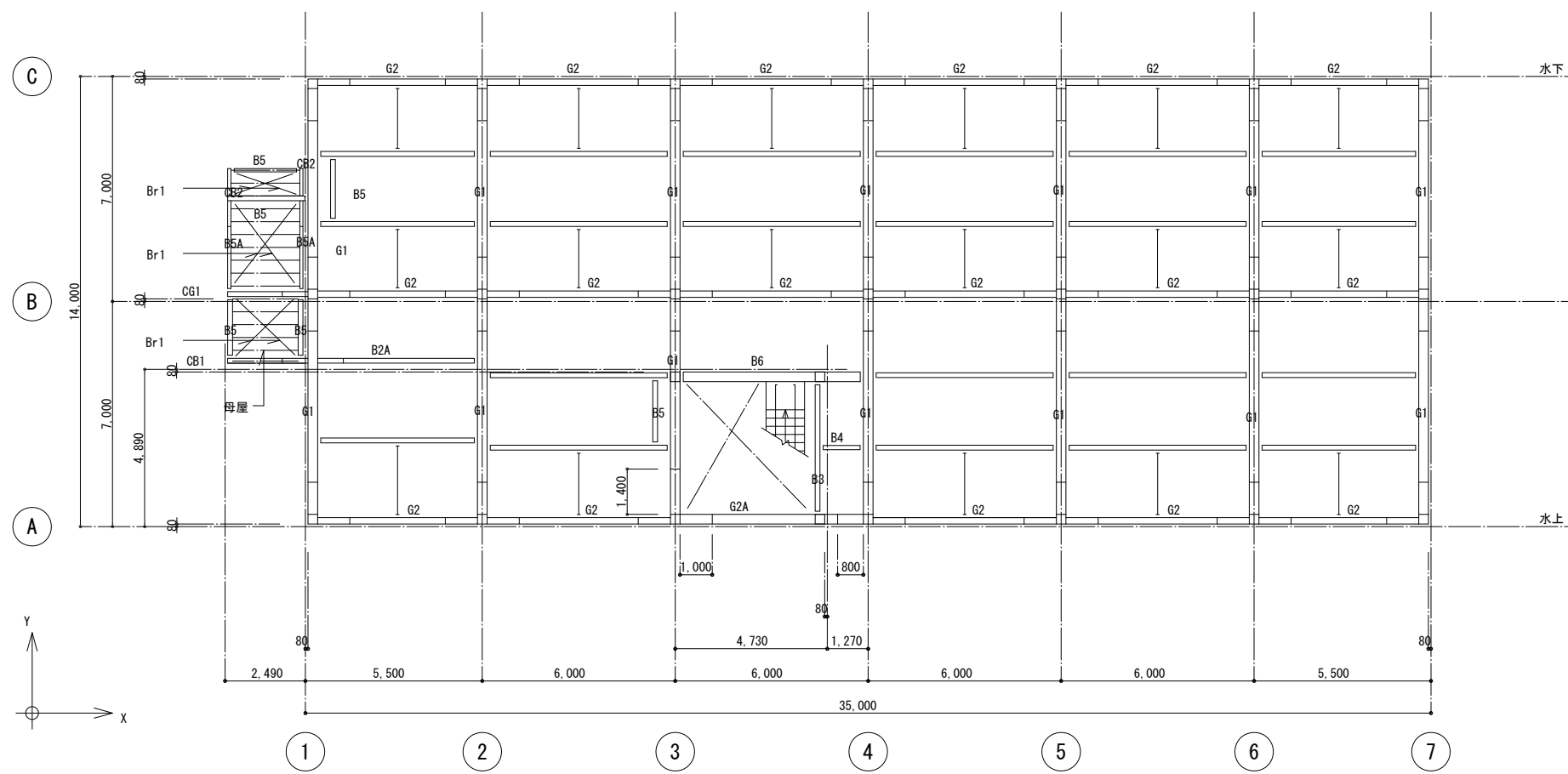


国立研究開発法人日本原子力研究開発機構		
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業		
管理棟 2階, 3階 床梁伏図		
S=1/100		
確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター	
種別	No. 339	令和元年9月



PHR階床梁伏図 S=1/100

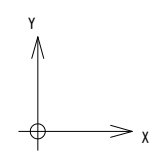
- 特記なき限り 水上 ~ 水下
- ・ 梁レベル FL-180~245
 - ・ スラブ 合成デッキスラブ
 - ・ デッキプレート方向 ↓
 - ・ 梁接合位置 柱より800
 - ・ 横補剛材を示す



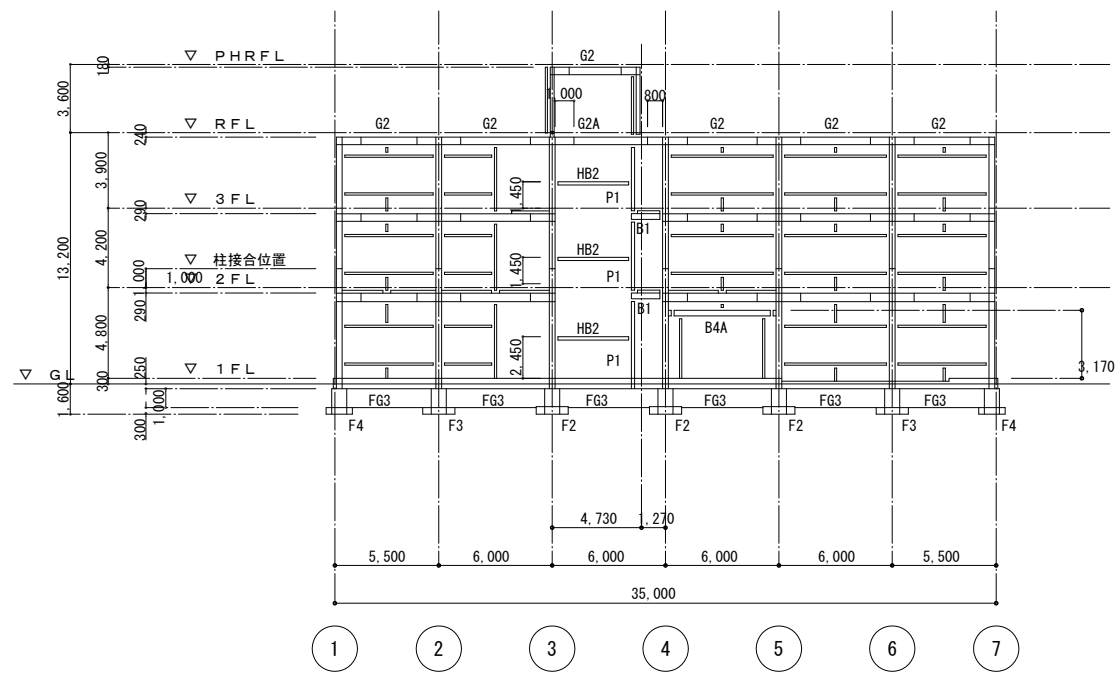
R階床梁伏図 S=1/100

- 特記なき限り 水上 ~ 水下
- ・ 梁レベル FL-240~440
 - ・ 柱 C1
 - ・ 間柱 軸組図参照
 - ・ 小梁 B2
 - ・ スラブ 合成デッキスラブ (応は、意匠図による)
 - ・ デッキプレート方向 ↓
 - ・ 梁接合位置 G1, G2: 柱面より1,000
上記以外: 柱(梁)面より800
 - ・ 横補剛材を示す

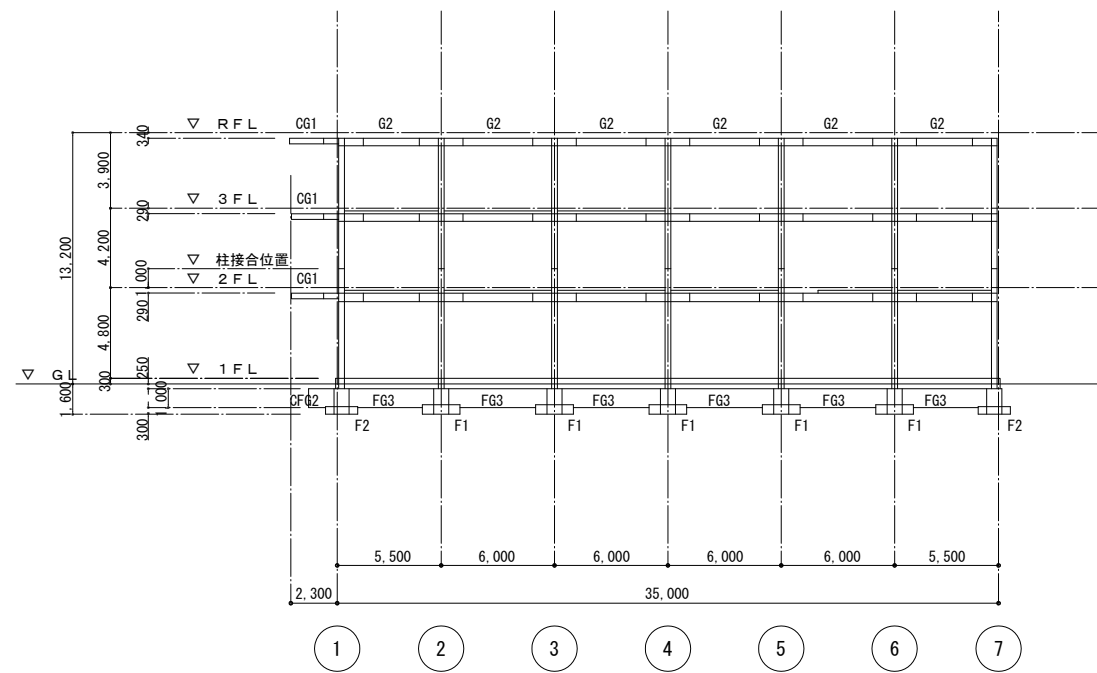
- 特記事項
- ・ 内部階段のB6への取り付きは、図番S-13のD-C3参照
 - ・ 外部階段の上部応は、図番S-13のD-C4参照



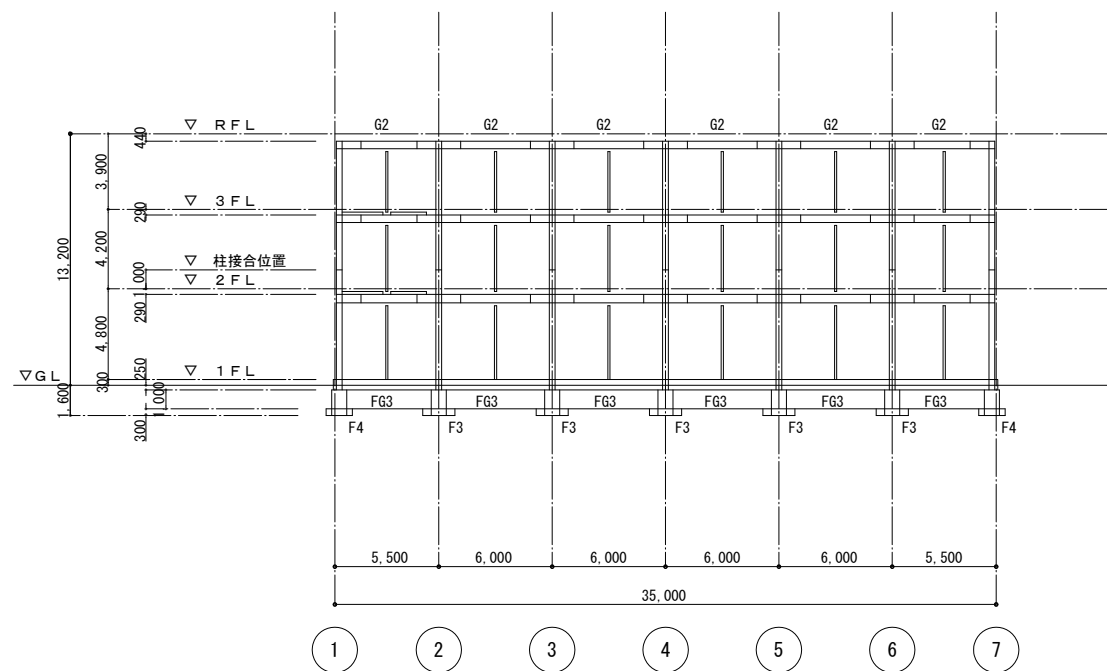
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構		
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業		
管理棟 R階, PHR階 床梁伏図		
S=1/100		
確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター	
種別	No. 340	令和元年9月



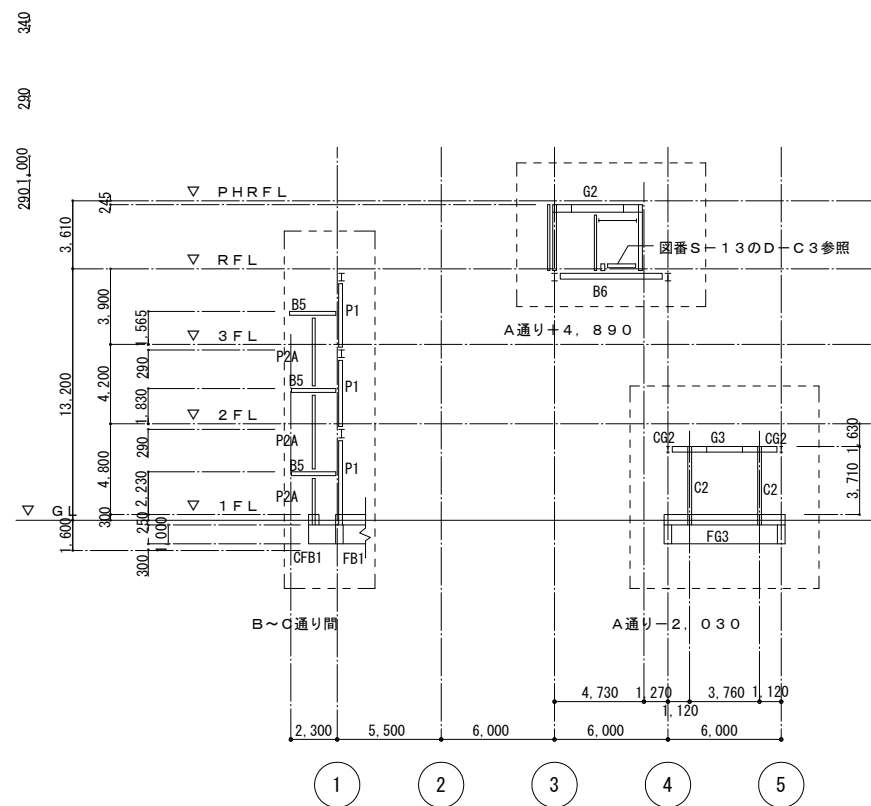
(A) 通り軸組図 S=1/200



(B) 通り軸組図 S=1/200



(C) 通り軸組図 S=1/200



フレーム外軸組図 S=1/200

特記なき限り

- ・ 柱 C1
- ・ 間柱 P2
- ・ 大梁 上階と同じ
- ・ 耐風梁 HB1
- ・ 梁接合位置 G2の2~R階：柱面より1,000
上記以外：柱(梁)面より800
- ・ 〰 応取り付け材を示す

特記事項

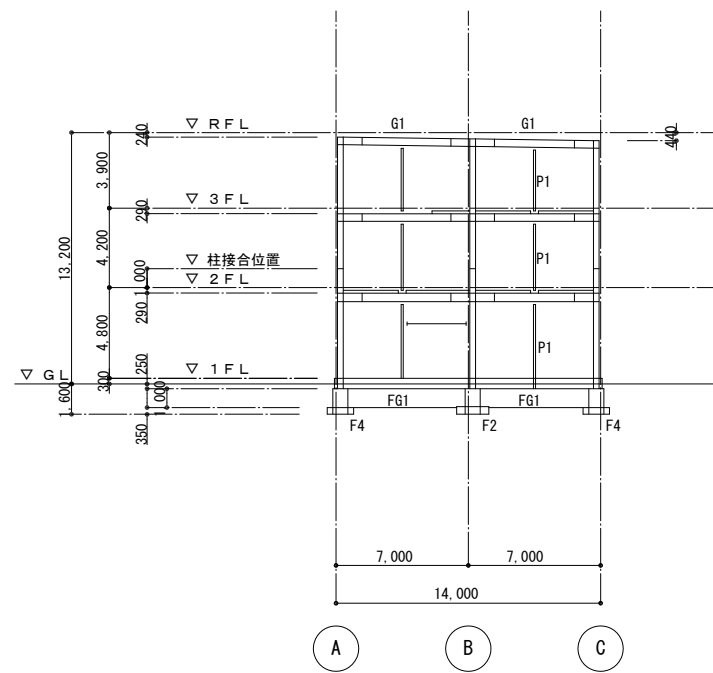
- ・ 基礎下は、GL-4M付近の砂岩層までラップルコンクリート打ちとする。
- ・ 〰 梁上端CT鋼材を示す。

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

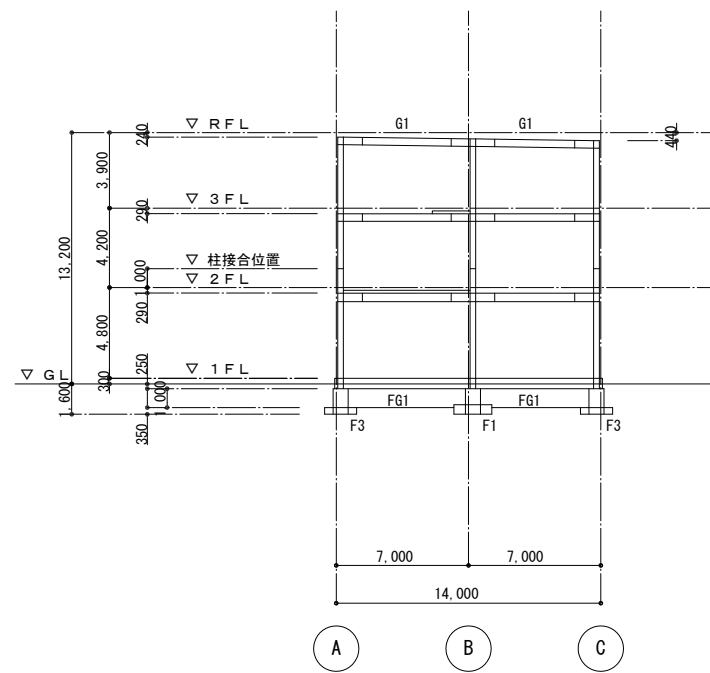
X方向(A, B, C通り)軸組図

S=1/200

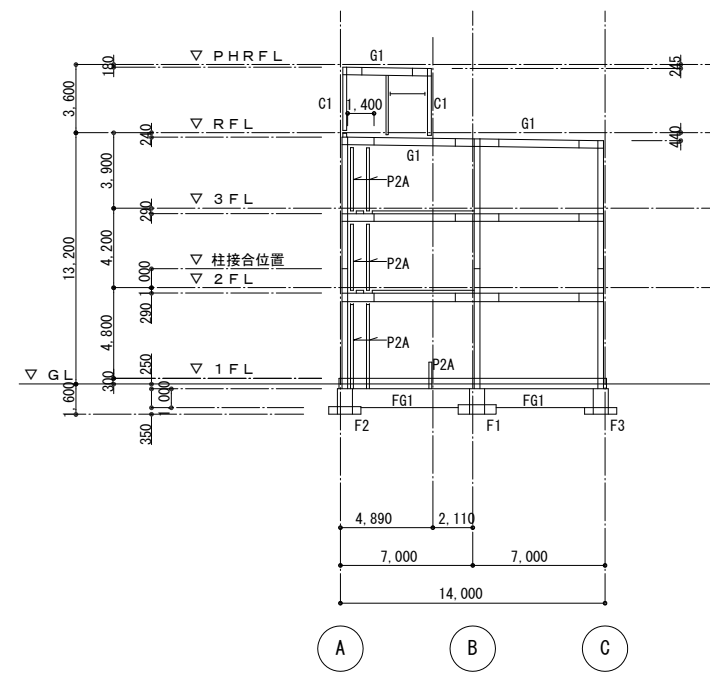
確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター	
種別	No. 341	令和元年9月



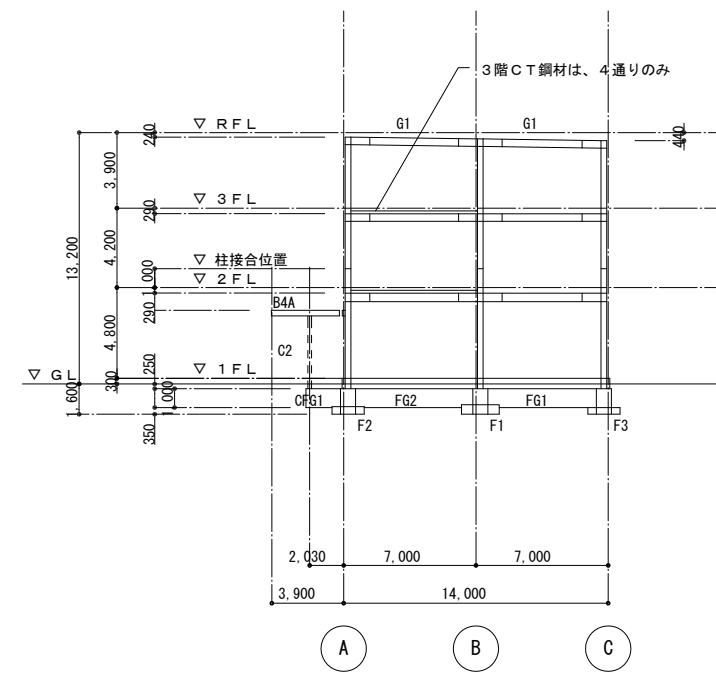
① 通り軸組図 S=1/200



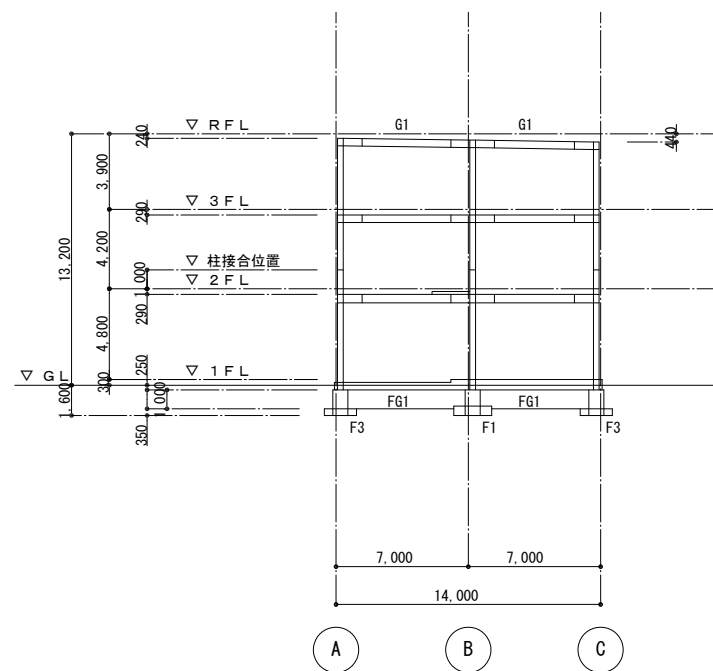
② 通り軸組図 S=1/200



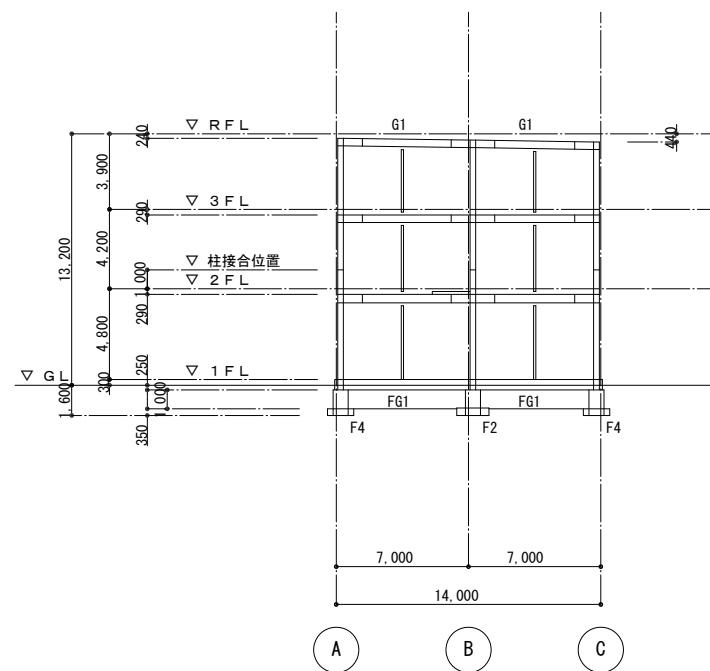
③ 通り軸組図 S=1/200



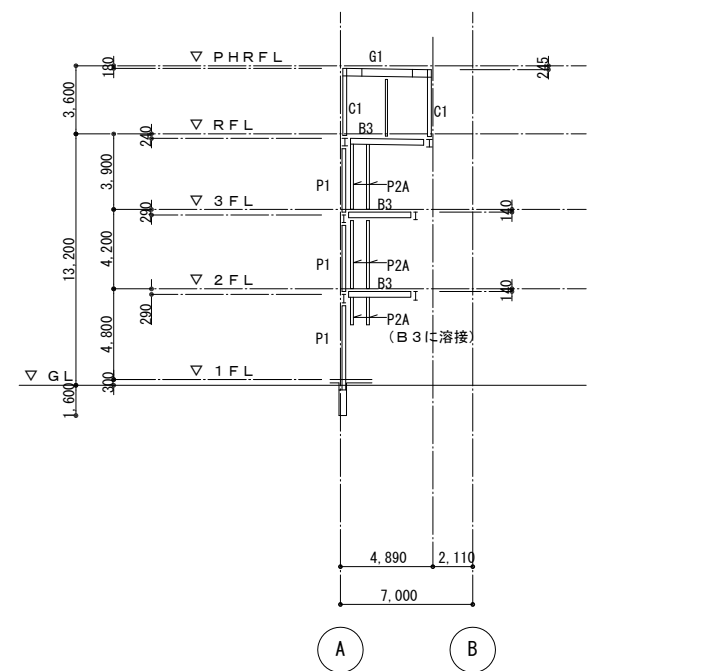
④, ⑤ 通り軸組図 S=1/200



⑥ 通り軸組図 S=1/200



⑦ 通り軸組図 S=1/200



⑧ 通り-1, 270軸組図 S=1/200

特記なき限り

- ・ 柱 C1
- ・ 間柱 P2
- ・ 大梁 上階に同じ

- ・ 梁接合位置 G1の2~R階: 柱面より1,000
上記以外: 柱(梁)面より800

- ・ 底・機器取り付け材を示す

特記事項

- ・ 基礎下は、GL-4M付近の砂岩層までラッフルコンクリート打ちとする。

- ・ 梁上端CT鋼材を示す。

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

Y方向(1~7通り)軸組図

S=1/200

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

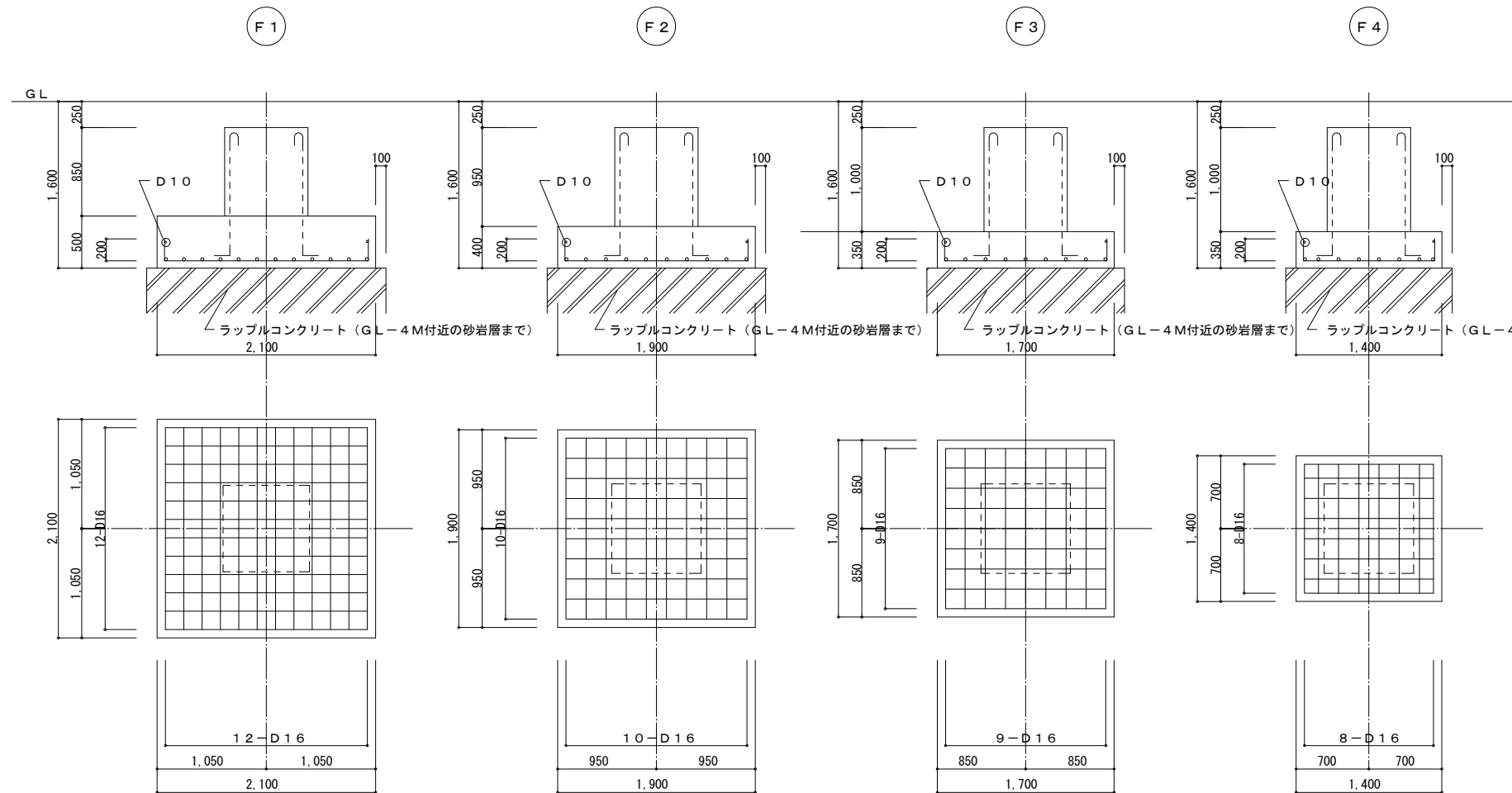
種別 No. 342 令和元年9月

地中梁リスト S=1/30

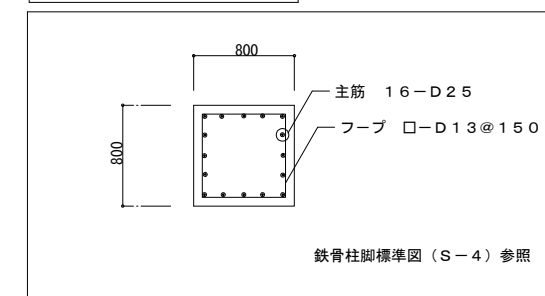
符号	FG1			FG2			FG3・FG2	CFG1		FB1・FB1	FB2	FB3		凡例 及び 増提要領図
	外端	中央	内端	外端	中央	内端	全断面	基端	先端	全断面	全断面	外端・中央	内端(連続端)	
断面														<p>凡例 及び 増提要領図</p> <p>ススターラップに同径・同間 3-D16</p> <p>550 (500) (400)</p> <p>GL-250</p> <p>35d</p> <p>D</p> <p>60, 100</p> <p>捨コンクリート</p> <p>砕石転圧</p> <p>b</p>
上端筋	5-D25	3-D25	4-D25	6-D25	3-D25	4-D25	3-D25	5-D25	3-D25	3-D19	3-D19	3-D19	4-D19	
下端筋	3-D25	4-D25	3-D25	3-D25	4-D25	3-D25	3-D25	3-D25	3-D25	3-D19	3-D19	3-D19	3-D19	
スターラップ	□-D13-@250			□-D13-@250			□-D13-@250	□-D13-@250		□-D10-@200	□-D10-@200	□-D10-@200		
腹筋	4-D13			4-D13			4-D13	4-D13		4-D10	2-D10	2-D10		

基礎リスト S=1/30

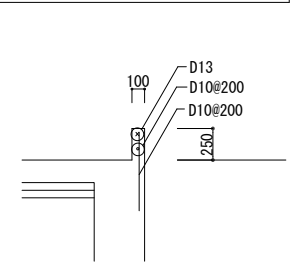
ラッブルコンクリートは、普通コンクリートFc12（最大骨材寸法40mm、スランプ12cm）とする。



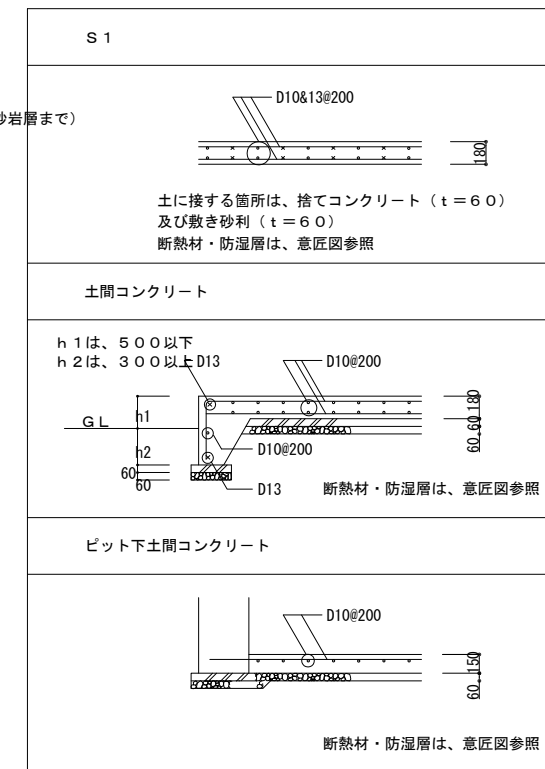
柱リスト S=1/30



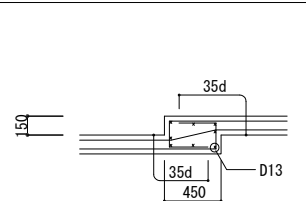
外周上り配筋図 S=1/30



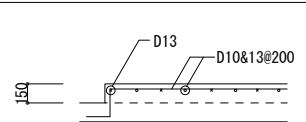
スラブリスト S=1/30



段差のあるスラブの補強図 S=1/30



スラブ上端増打補強図 S=1/30



国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

RC部材リスト

S=1/30

確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター	
種別	No. 343	令和元年9月

共通事項					
ボルトピッチ (p) 及び継ぎ目距離 (e)		H形鋼のゲージ (g1, g2)			
ボルト	(p)	(e)	梁幅	(g1)	(g2)
M12	50	30	100	60	—
M16	60	40	125	75	—
M20	60	40	150	90	—
M22	60	40	175	105	—
M24	70	45	200	120	—
M12は、普通中ボルトとする 梁幅=300は、千鳥とする 梁幅≧350は、2列とする			250	150	—
			300	150	40
			350	140	70
			400	140	90

1) 特記無き部材及び添板の種類は、下記とする
 柱 : BCR295
 ダイアフラム : SN490C
 大梁・片特大梁 : SN400B
 間柱・小梁・他 : SS400級 (SSC400等)

2) 特記無きボルト (M16以上) は、高力ボルト (S10T又はF10T) とする

3) 特記なき限り、g3=pとする

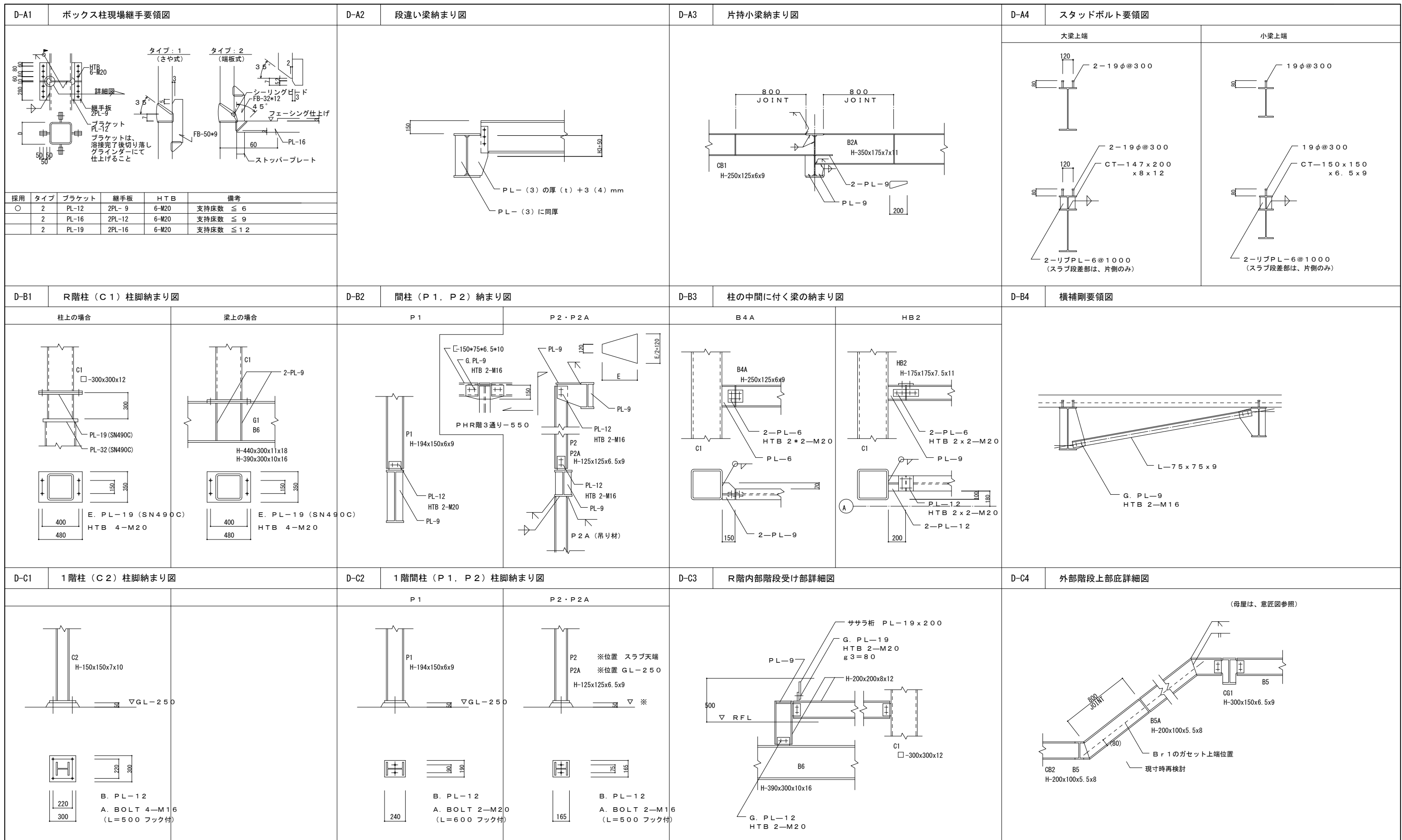
4)

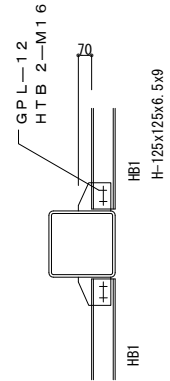
柱部材リスト			
符号	階	部材	継手・柱脚
C1	R	□-300x300x12	E. PL-19 HTB 4-M20 (図番S-13のD-B1参照)
	3	□-350x350x12	
	2	□-350x350x16	(図番S-13のD-A1参照)
	1	□-350x350x19	ハイベースエコ EP350-8-36 (図番S-04 鉄骨柱脚標準図参照)
C2	1	H-150x150x 7x10	B. PL-12, A. BOLT 4-M16(L=500) (図番S-13のD-C1参照)
P1		H-194x150x 6x 9	GPL-12, HTB, 2-M20 (図番S-13のD-B2参照) B. PL-12, A. BOLT 2-M20(L=600) (図番S-13のD-C2参照)
P2		H-125x125x6, 5x9	GPL-12, HTB, 2-M16 (2列) (図番S-13のD-B2参照)
P2A			B. PL-12, A. BOLT 2-M16(L=500) (図番S-13のD-C2参照) (P2Aで吊り材と成る場合は、溶接とする)

ブレース部材 (接合) リスト								
ボルト本数2本		3本以上の場合		千鳥配列の場合		タイプ:P	タイプ:Q1	タイプ:R1
$L1 \geq B$		$L1 \geq B$		$L1 \geq B$		$L1 \geq L_e$	$L1 \geq L_e / 2 + 2S$	$L1 + L2 \geq L_e / 2 + 4S$
原則として、角度 (45° 及び 30°) によりB1を確保する 上記による納まりが困難な場合は、B1≧Bとすることができる								
		タイプ:Q2		タイプ:R2				
		$L1 \geq L_e + 70$		$L1 + L2 \geq L_e + 140$				
Q2, R2は、上記Q1, R1の隅肉溶接を、突合せ溶接とする								
符号	形状	部材	ガセットPL (T*B)	ボルト	タイプ	必要最小溶接長 (Le*S)	備考	
B r 1		M20 (ターンバックル付)	9* 85	1-M20	Q1, R1	80* 8	e=50	

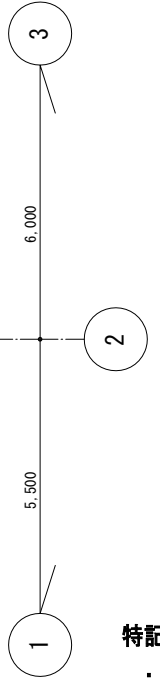
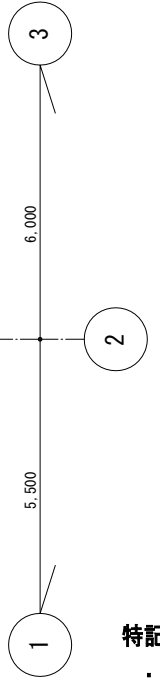
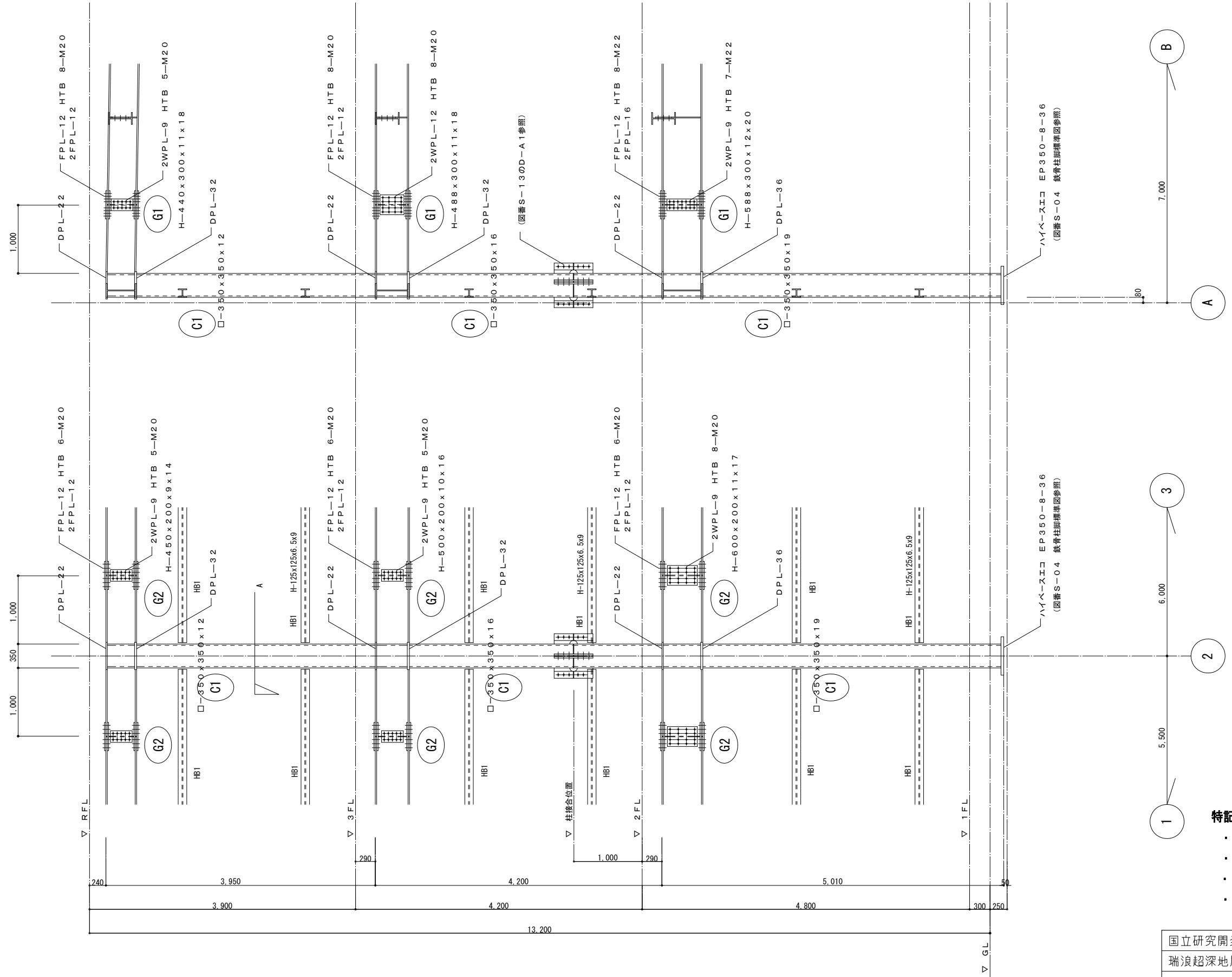
梁部材 (継手) リスト				継手タイプ: A及びDで、はだすきが1mm以上有る場合は、 フィラープレートを使用する				
タイプ: A1~A3		千鳥配列の場合		タイプ: B	タイプ: C	タイプ: D		
PL-(1) PL-(2) PL-(3)		PL-(1): 2枚 PL-(2): 4枚 PL-(3): 2枚 $\Sigma Nf = 4 * Nf本$ $\Sigma Nw = 2 * Nw本$		タイプ: E	タイプ: F	タイプ: G		
タイプ		梁端部ダイアフラムの状態		JOINT				
A1		上下フランジ共、通しダイアフラム		PL-F				
A2		上フランジ通しダイアフラム、下フランジ内ダイアフラム		PL-9				
A3		上下フランジ共、内ダイアフラム		PL-9				
符号	階 (位置)	部材	タイプ	フランジ		ウェブ		備考
G1	PHR	H-450x200x9x14	A1	PL-(1) (T*B1)	PL-(2) (T*B2)	ボルト (Nf)	PL-(3) (T*H3)	ボルト (Nw)
	R	H-440x300x11x18	A1	12x200	12x 80	6-M20	9x320	5-M20
	3	H-488x300x11x18	A1	12x300	12x110	8-M20	12x350	2x4-M20
	2	H-588x300x12x20	A1	12x300	16x110	8-M22	9x440	7-M22
G2	PHR	H-450x200x9x14	A1	12x200	12x 80	6-M20	9x320	5-M20
	R	H-450x200x9x14	A1	12x200	12x 80	6-M20	9x320	5-M20
	3	H-500x200x10x16	A1	12x200	12x 80	6-M20	9x320	5-M20
	2	H-600x200x11x17	A1	12x200	12x 80	6-M20	9x440	2x4-M20
G2A	R	H-440x300x11x18	A1	12x300	12x110	8-M20	9x320	5-M20
G3	2	H-250x125x6x9	F	12x125	—	6-M16	6x170	2x2-M16
CG1		H-300x150x6, 5x9	A2	VM-182409x1	VM-182409x	6-M20	6x200	2-M20
CG2		H-250x125x 6x 9	F	12x125	—	6-M16	6x170	2x2-M16
B1		H-400x200x 8x13	C				12x290	4-M20
B2		H-350x175x 7x11	C				9x240	3-M20
B2A		H-350x175x 7x11	C, E	VM-182409x1	VM-182409x	7-M20	VM-182406x2	3-M20
B3		H-300x150x6, 5x9	C				12x220	3-M20
B4		H-250x125x 6x 9	C				9x160	2-M20
B4A		H-250x125x 6x 9	D	(図番S-13のD-B3参照)			6x160	2-M20
B5		H-200x100x5, 5x8	C				9x140	2-M20
B5A		H-200x100x5, 5x8	C, E	16x100	—	4-M16	VM-182406x1	2-M16
B6		H-390x300x10x16	C	(図番S-13のD-C3参照)			16x290	4-M20
CB1		H-250x125x 6x 9	E	12x125	—	6-M16	6x170	2x2-M16
CB2		H-200x100x5, 5x8	E					
HB1		H-125x125x6, 5x9	B	(図番S-14の断面A参照)			12x80	2-M16
HB2		H-175x175x7, 5x11	A	12x175	—	2-M20	6x100	2-M20
横補剛材 L-75x75x9 B (図番S-13のD-B4参照) 9x80 2-M16								
底・機器取り付け材 C-150x65x20x3, 2 B 6x100 2-M16 普通中ボルト								
母屋 C-100x50x20x2, 3 B 6x80 2-M12 普通中ボルト								

合成デッキスラブ		(図番S-05 合成スラブ標準図参照)
		(梁との接合は、図番S-13のD-A4参照)
外部階段部材リスト (一般図)		(形状は、意匠図参照)
		モルタル (ワイヤメッシュ入り) (意匠図参照) FB-65x6 #300 ササラ桁 PL-12x260 PL-4, 5 接合部材 G. PL-12 HTB 2-M20 B. PL-12 A. B. 2-M16
内部階段部材リスト (一般図)		(形状は、意匠図参照)
		(図番S-13のD-C3参照) モルタル (ワイヤメッシュ入り) (意匠図参照) FB-65x6 #300 ササラ桁 PL-19x200 PL-4, 5 接合部材 G. PL-19 HTB 2-M20 B. PL-12 A. B. 2-M16





断面 A S=1/20



- 特記なき限り (使用材料)
- ・ 柱 BCR295
 - ・ ダイアフラム SN490C
 - ・ 大梁 SN400B
 - ・ 小梁・耐風梁 SS400

2 通り鉄骨詳細図 S=1/30

A 通り鉄骨詳細図 S=1/30

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

管理棟 鉄骨架構詳細図

S=1/30

確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター	
種別	No. 346	令和元年9月

鋼材リスト (材質 : SS400)

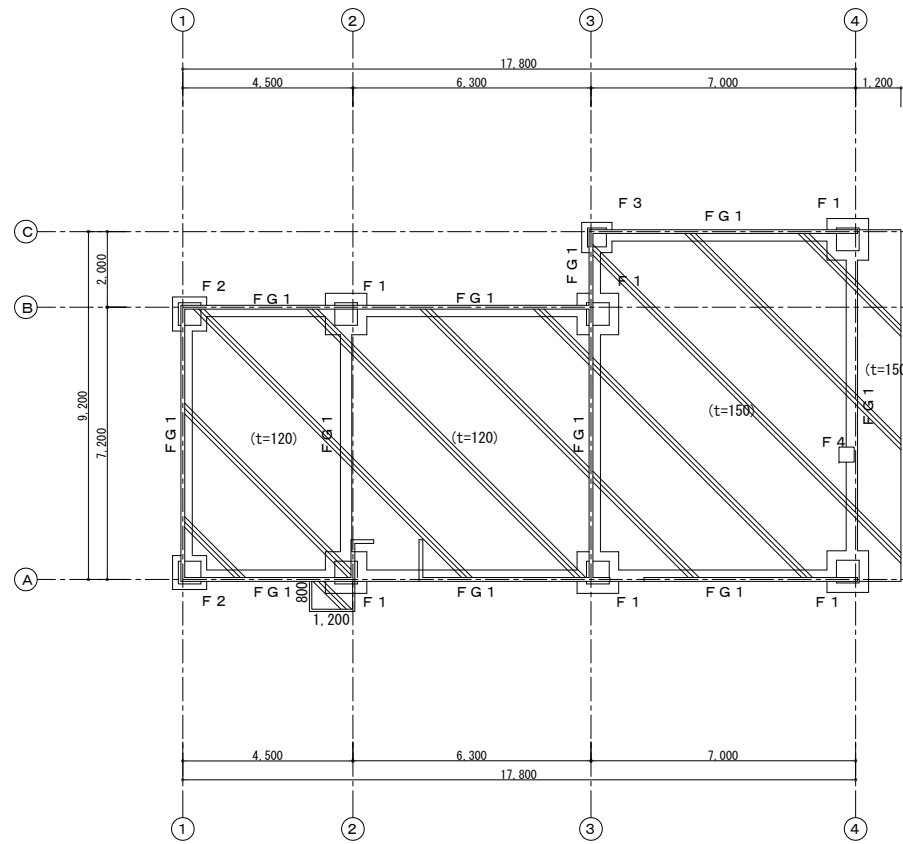
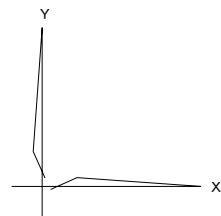
符 号	断 面	仕 口	継 手	備 考	
1C1	□-250*250*9	ベースバック 25-09R ベースプレート 460*460*32 アンカーボルト 8-M27 (SD490)			
1C2	□-200*200*9	ベースバック 20-09R ベースプレート 360*360*32 アンカーボルト 4-M30 (SD490)			
1C3	□-150*150*6	ベースバック 15-09R ベースプレート 300*300*25 アンカーボルト 4-M27 (SD490)			
MC1	H-198*99*4.5*7	BASE PL: 12*200*300 ANCHR BOLT: 2-φ16 L=600 2重ナット			
G1	H-346*174*6*9	フランジ	突合溶接	フランジ	2PL-9 6-M20 F10T HTB
		ウェブ	隅肉溶接	ウェブ	2PL-6 3-M20 F10T HTB
G2	H-298*149*5.5*8	フランジ	突合溶接	フランジ	2PL-9 4-M20 F10T HTB
		ウェブ	隅肉溶接	ウェブ	2PL-6 2-M20 F10T HTB
G3	H-248*124*5*8	フランジ	突合溶接	フランジ	2PL-9 4-M16 F10T HTB
		ウェブ	隅肉溶接	ウェブ	2PL-6 2-M16 F10T HTB
CG1	H-198*99*4.5*7	フランジ	突合溶接	フランジ	2PL-9 4-M16 F10T HTB
		ウェブ	隅肉溶接	ウェブ	2PL-6 2-M16 F10T HTB
B1	H-298*149*5.5*8			フランジ	
				ウェブ	PL-9 3-M20 F10T HTB
B2	H-248*124*5*8	フランジ		フランジ	
		ウェブ		ウェブ	PL-9 3-M16 F10T HTB
B3	H-198*99*4.5*7	フランジ		フランジ	
		ウェブ		ウェブ	PL-9 2-M16 F10T HTB
T1	H-198*99*4.5*7	フランジ		フランジ	
		ウェブ		ウェブ	PL-9 2-M16 F10T HTB
T2	2C-100*50*20*2.3			フランジ	
				ウェブ	PL-6 2-M16 F10T HTB
水平ブレース	1-φ16 FB: 80*6 BOLT: 2-M16 F10T HTB 溶接長: 80 S: 6				

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

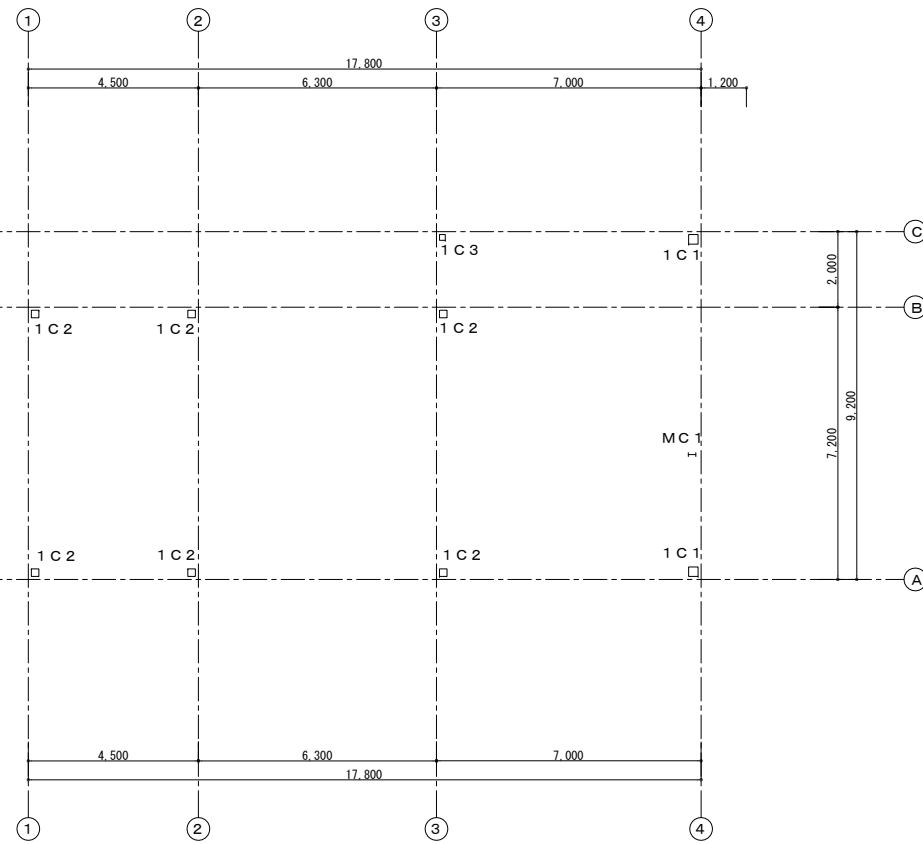
車庫 鋼材リスト

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

種別 No. 347 令和元年9月

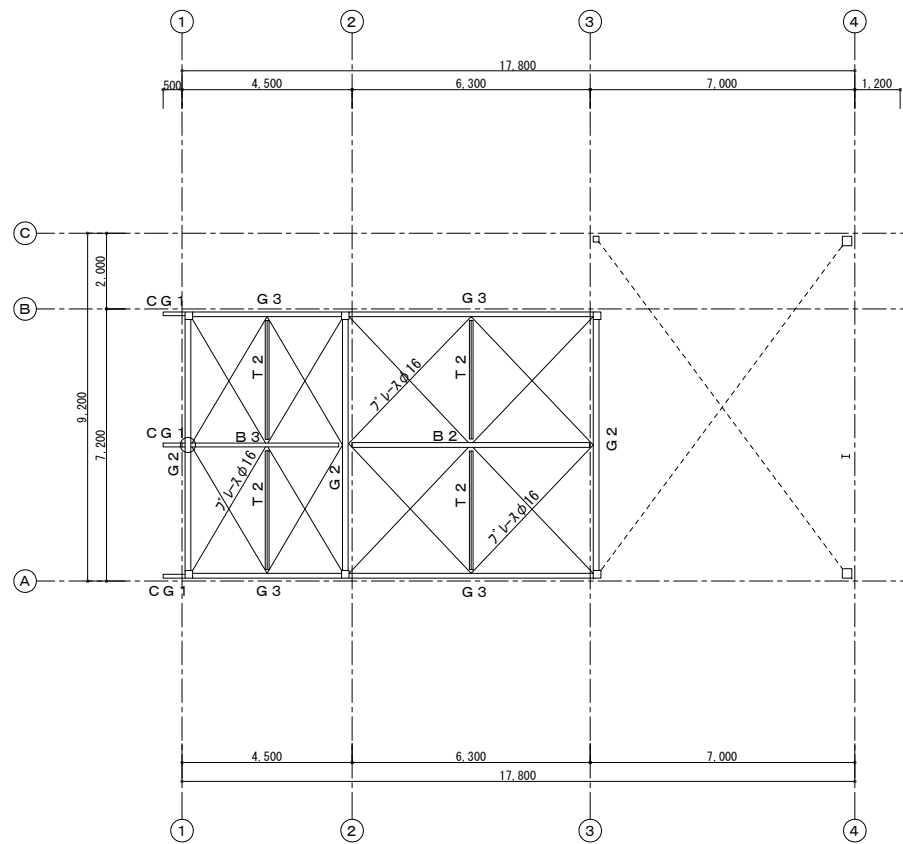
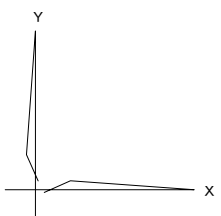


基礎伏図

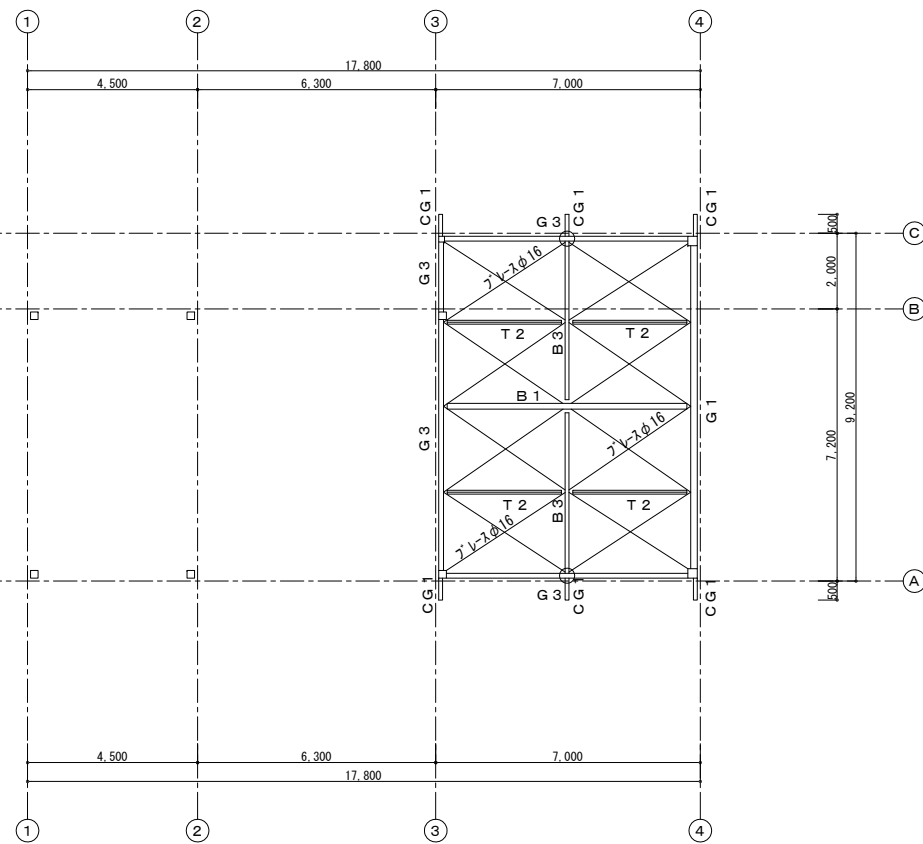


柱伏図

- ※ 使用鉄筋：異形鉄筋 SD295A SD345
- ※ 鉄筋コンクリート：レディミクストコンクリート 4FC≒2.1
- ※ 土間コンクリート：レディミクストコンクリート 4FC≒1.8
- ※ 捨てコンクリート：レディミクストコンクリート 4FC≒1.8
- ※ 土間コンクリート厚を示す。(t=120) (t=150)



事務所部分 梁伏図



ガレージ部分 梁伏図

凡例：○ B梁溶接箇所を示す。

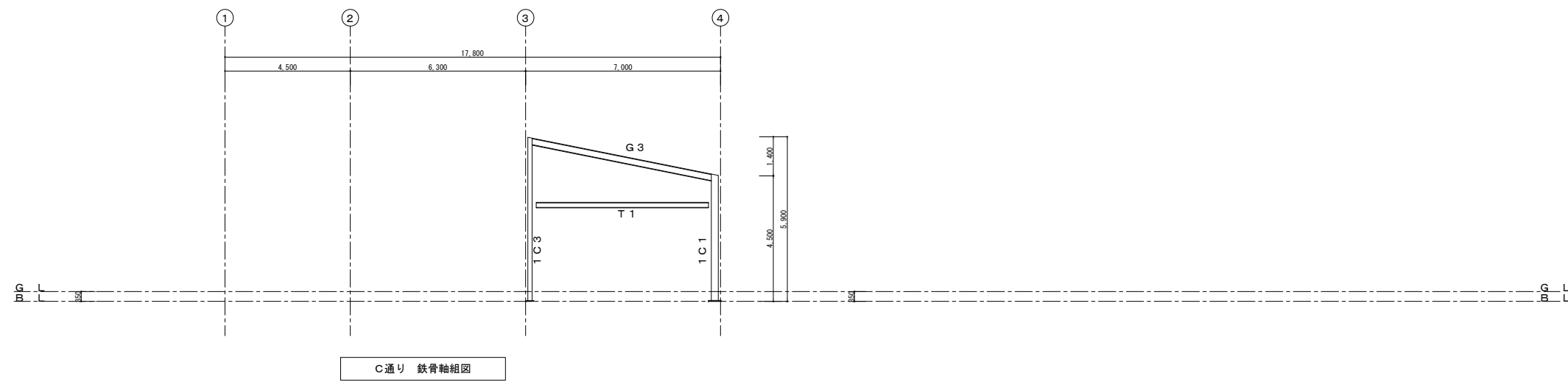
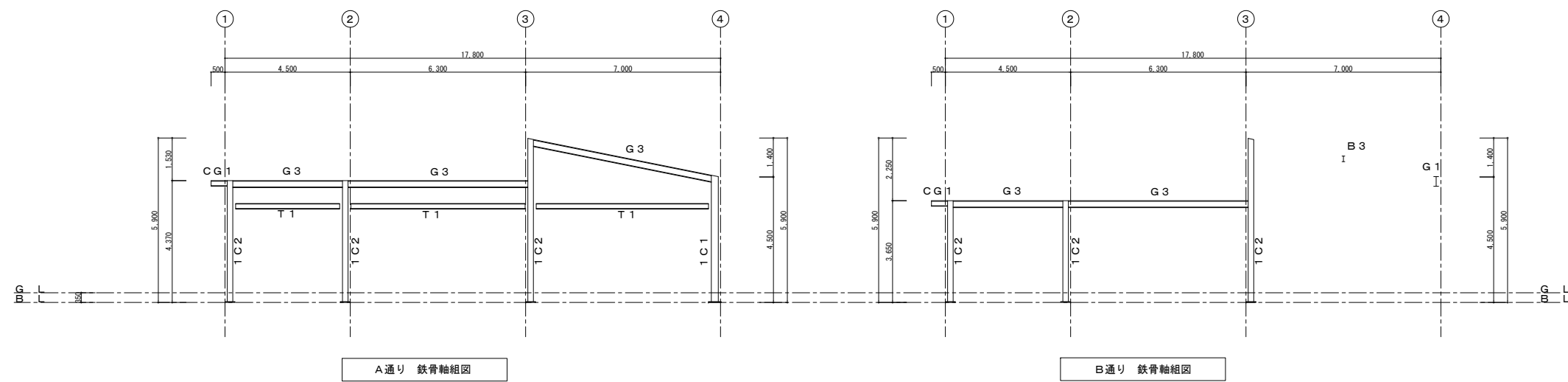
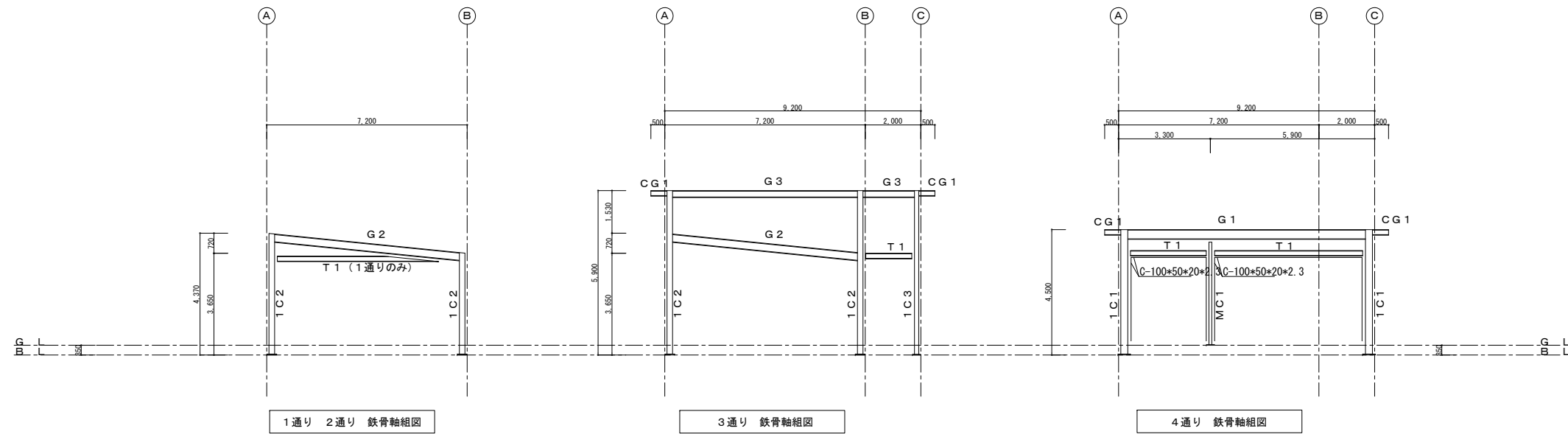
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

車庫 基礎伏図・柱伏図・梁伏図

Scale: S=1/100

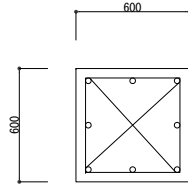
確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

種別 No. 348 令和元年9月



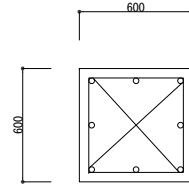
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構		
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業		
車庫 鉄骨軸組図		
S=1/100		
確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター	
種別	No. 349	令和元年9月

F 1



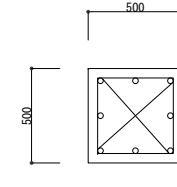
b * D : 600 * 600
 主 筋 : 8 - D22
 HOOP : D10 - @100
 DIA : D10 - @300

F 2

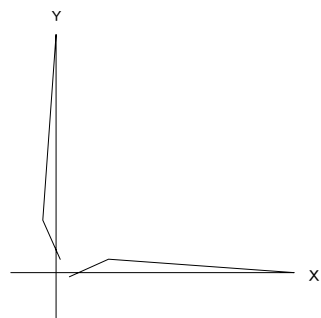
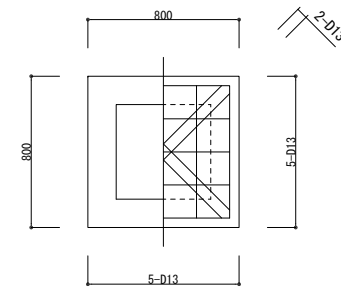
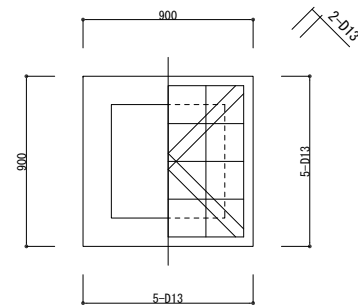
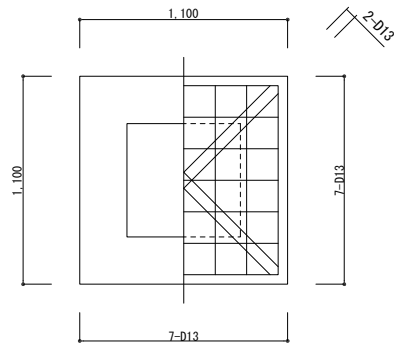
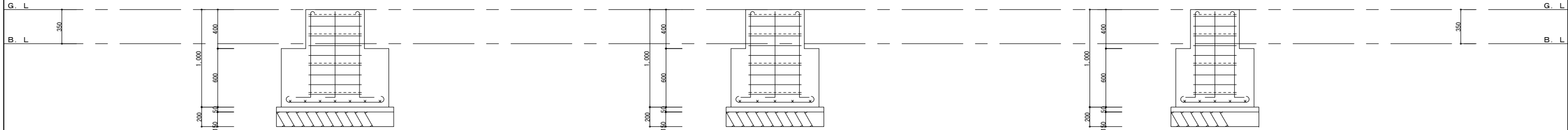


b * D : 600 * 600
 主 筋 : 8 - D22
 HOOP : D10 - @100
 DIA : D10 - @300

F 3



b * D : 500 * 500
 主 筋 : 8 - D22
 HOOP : D10 - @100
 DIA : D10 - @300



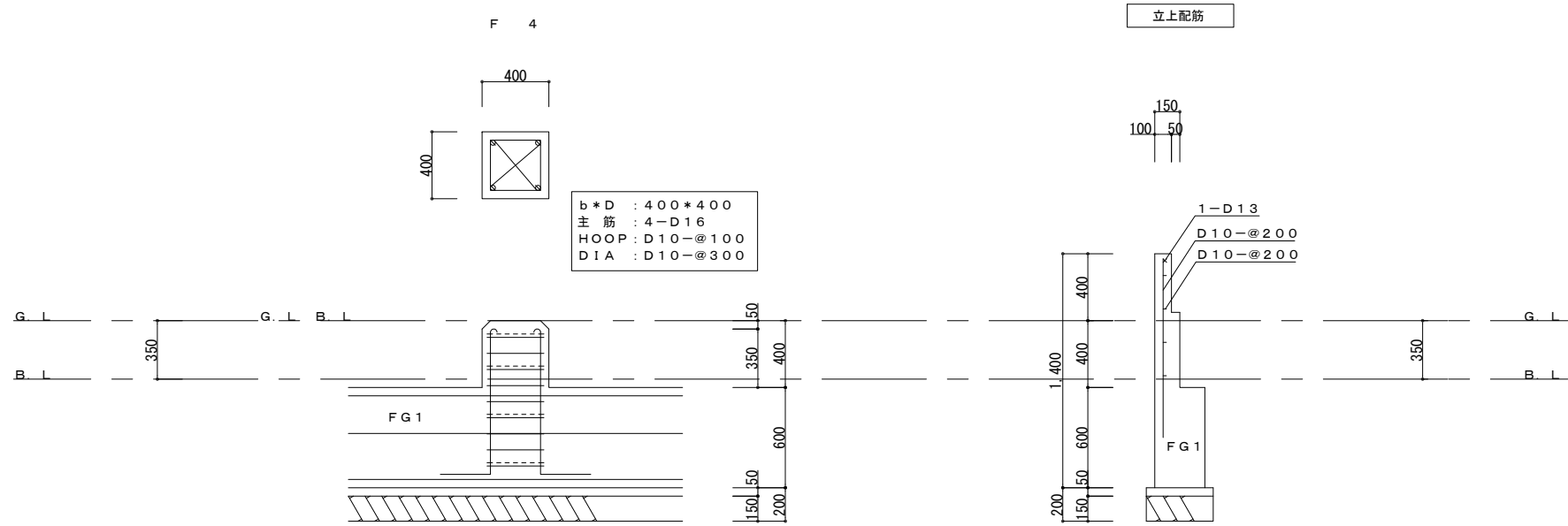
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
 瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

車庫 基礎詳細図 1

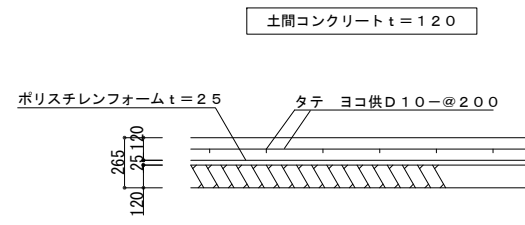
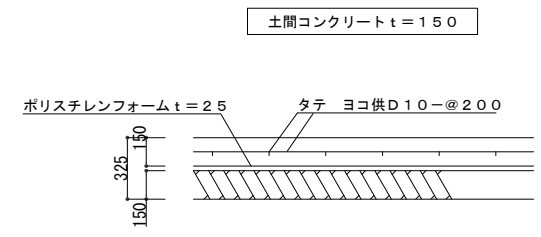
S=1/20

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

種別 No. 350 令和元年9月



地中梁配筋図 S=1:30	
符号	FG 1
全断面	
b * D	300 * 600
上筋	2-D22
下筋	2-D22
STR	D10-@150
腹筋	2-D13
巾止メ	D10-@600

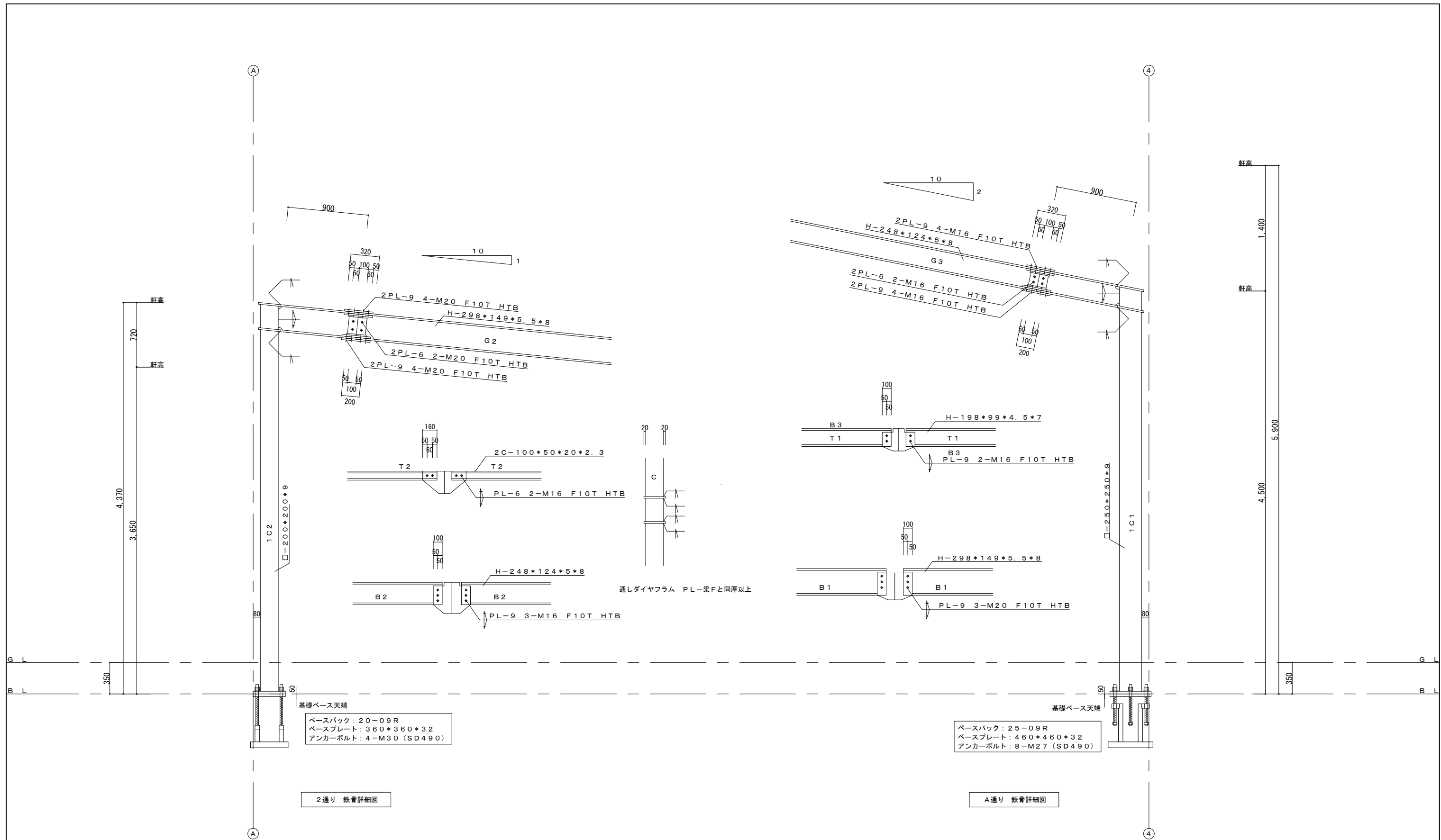


国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

車庫 基礎詳細図 2

S=1/20

確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター		
種別	No. 351	令和元年9月	



国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
 瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

車庫 鉄骨詳細図

S=1/20

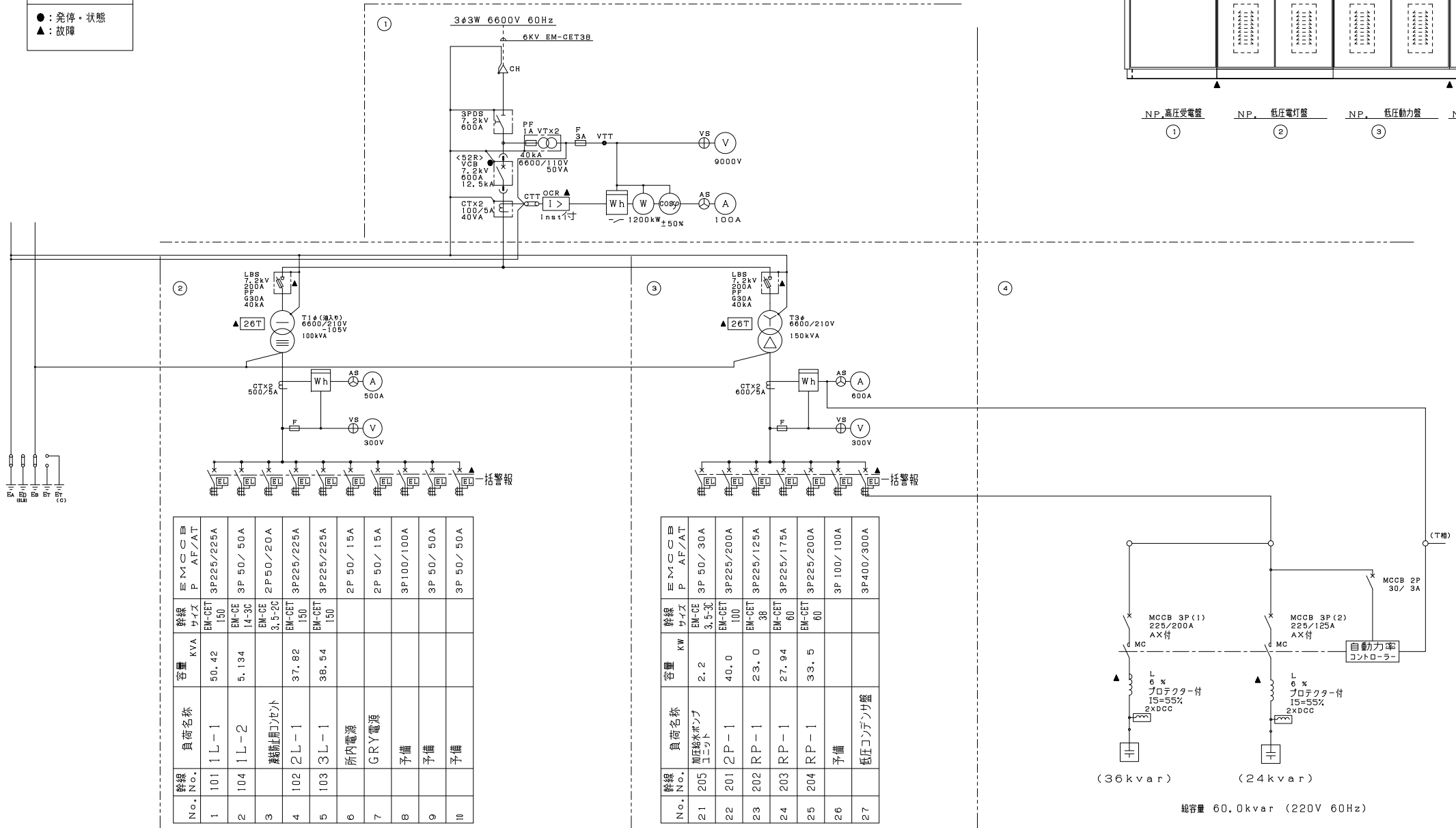
確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

種別 No. 352 令和元年9月

凡例

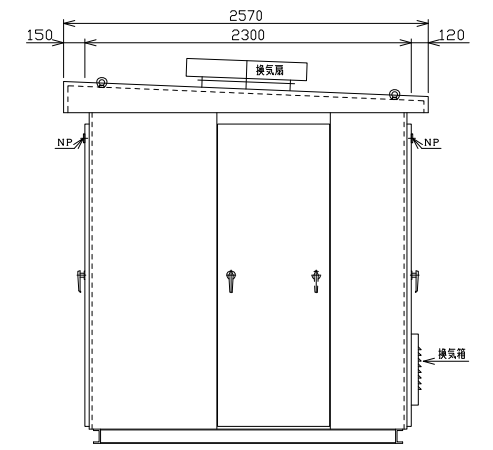
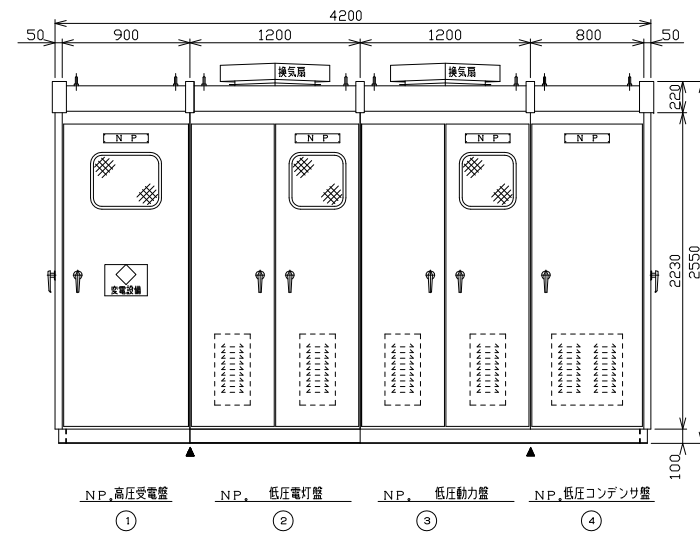
記号	名称	備考	記号	名称	備考
DS	3極断路器		V	電圧計	
VCB	高圧真空遮断器	電動ばね引出し形	A	電流計	
LBS	高圧気中負荷開閉器	ストライカー式	W	電力計	
PF	電力ヒューズ	溶断接点付	cosφ	力率計	
VT	計器用変圧器		WH	積算電力量計	パルス発振器付
CT	計器用変流器		AS	電流相切替スイッチ	
ZCT	零相変流器		VS	電圧相切替スイッチ	
VTT	試験端子		I>	高圧過電流継電器	静止形
CTT	試験端子		EL	低圧地絡継電器	
T	変圧器	ダイヤル温度計付	MCCB	配線用遮断器	警報接点付
SC	低圧コンデンサ				
L	低圧リアクトル				

中央監視項目
 ●: 発停・状態
 ▲: 故障

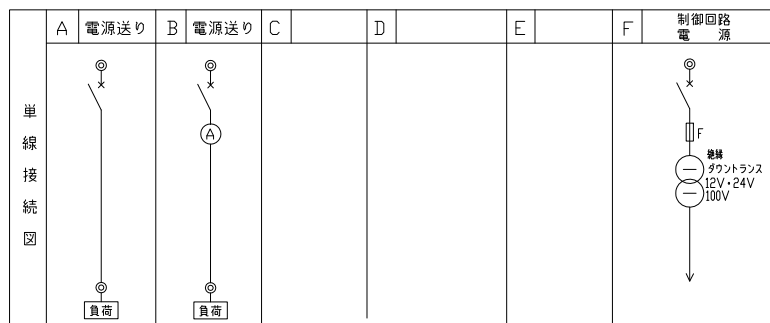


幹線 No.	負荷名称	容量 KVA	幹線サイズ	EMC/B P AF/AT
1	1L-1	50.42	EM-CET 3P225/225A 150	3P225/225A
2	1L-2	5.134	EM-CE 3P 50/50A 14-3C	3P 50/50A
3	凝結水ポンプ/セト	37.82	EM-CE 3.5-2C	2P 50/20A
4	2L-1	37.82	EM-CET 3P225/225A 150	3P225/225A
5	3L-1	38.54	EM-CET 3P225/225A 150	3P225/225A
6	所内電源			2P 50/15A
7	GRY電源			2P 50/15A
8	予備			3P100/100A
9	予備			3P 50/50A
10	予備			3P 50/50A

幹線 No.	負荷名称	容量 kW	幹線サイズ	EMC/B P AF/AT
21	凝結水ポンプユニット	2.2	EM-CE 3.5-3C	3P 50/30A
22	2P-1	40.0	EM-CET 100	3P225/200A
23	RP-1	23.0	EM-CET 38	3P225/125A
24	RP-1	27.94	EM-CET 60	3P225/175A
25	RP-1	33.5	EM-CET 80	3P225/200A
26	予備			3P 100/100A
27	低圧コンデンサ			3P400/300A



国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
 瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業
 管理棟 屋外受変電設備単線結線図
 確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター
 種別 No. 354 令和元年9月



注記

● 印のついたものを本工事に適用する。

(1) 遮断器: AL (警報スイッチ付)・AX (補助スイッチ付)・内部付属装置なし とする。

(2) 電流計: 15A以上・30A以上はCT付とする。又、電流計は延長目盛形とし、赤指針付とする。

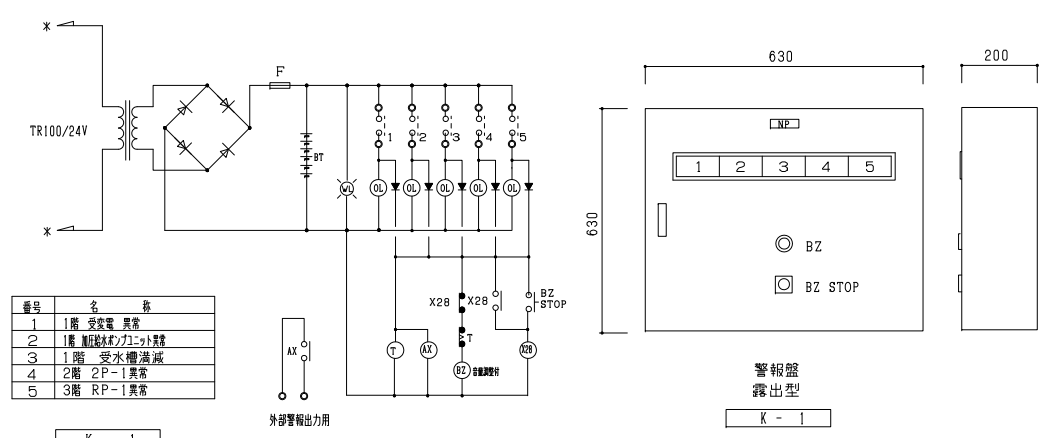
(3) フロートスイッチ・電極棒は 〇 本工事・別途

(4) 動力制御盤上のプルボックスは動力制御盤に 〇 含む ・含まない

(5) 配電盤、主幹及び分岐遮断器の種類は下記とする。

M	---	MCCB (配線用遮断器)
MB	---	MMCCB (電動機保護用配線用遮断器)
E	---	ELB (漏電遮断器)
ME	---	MCCB (配線用遮断器) +ELR (漏電継電器)

盤名称 盤形式 設置場所	電気方式 -・非・保 の区別 φ, w, v	総容量 KW A	幹線 幹線番号 幹線サイズ 配電盤の 遮断器容量 遮断電流	主幹容量 種類 遮断器容量 遮断電流	制御盤内 結線	負 荷		制 御 機 能						中央監視設備取合い				配線及び保護配管サイズ 但し、保護管サイズについては、管内導出 品目に応じてサイズとし、それ以外の 品目については、下記記載として、前項 以上のサイズを持つ配管とする。 ※ 警報出力及びベクトル内蔵品: 警報継電器 スラブ内蔵品: PF電				
						記号	名 称	容量 KW (KVA)	電流 A	分岐遮断器 種類	P	AF	AT	継 続 接 続 記 号	展 開 接 続 記 号	停止信号 火 災 特 殊 火	インターロック 及び 連動		制 御 機 能	別 御 機 能	監 視 機 能	
2P-1 屋内壁掛型 2階EPS	一般 3φ3W 210V	40.0KW	201 EM-CET100	—			電気瞬間湯沸器	20.0	57.7	M	3	100	100	B	-				EM-CET38E8 (E51)			
							電気瞬間湯沸器	20.0	57.7	M	3	100	100	B	-						EM-CET38E8 (E51)	
							予 備			M	3	50	50	A	-							
RP-1 屋外自立型 屋上	一般 3φ3W 210V	84.4KW	202 EM-CET 38	—			空調室外機	23.0		E	3	225	125	B	-				EM-CET38E8 (42)			
							空調室外機	27.94		E	3	225	175	B	-							EM-CET60E8 (54)
							空調室外機	33.5		E	3	225	200	B	-							

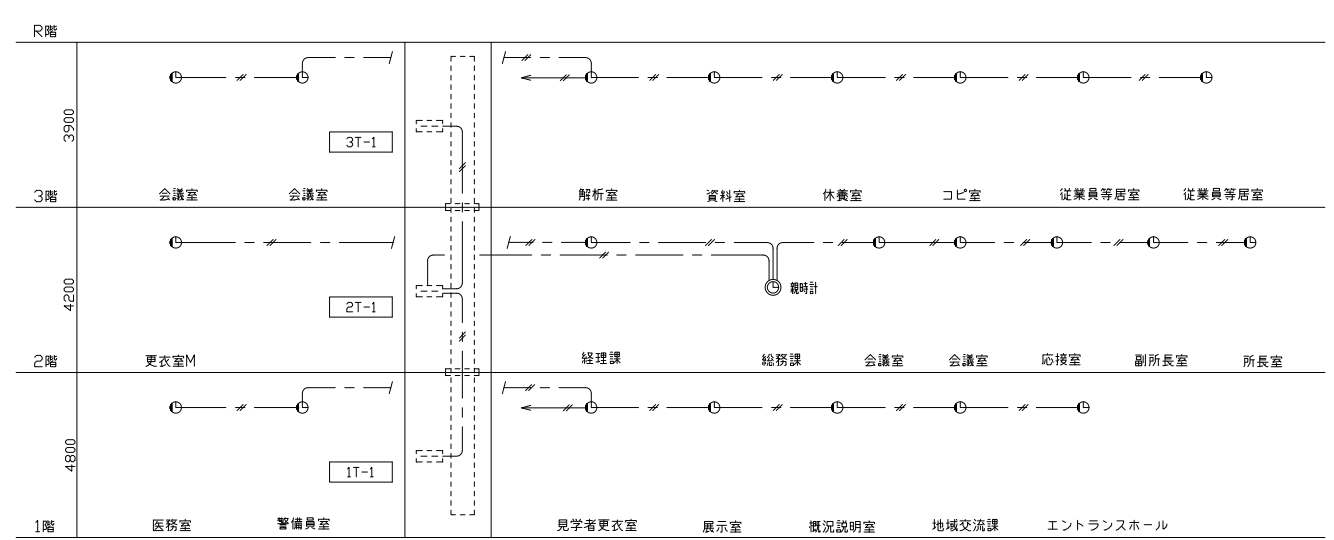
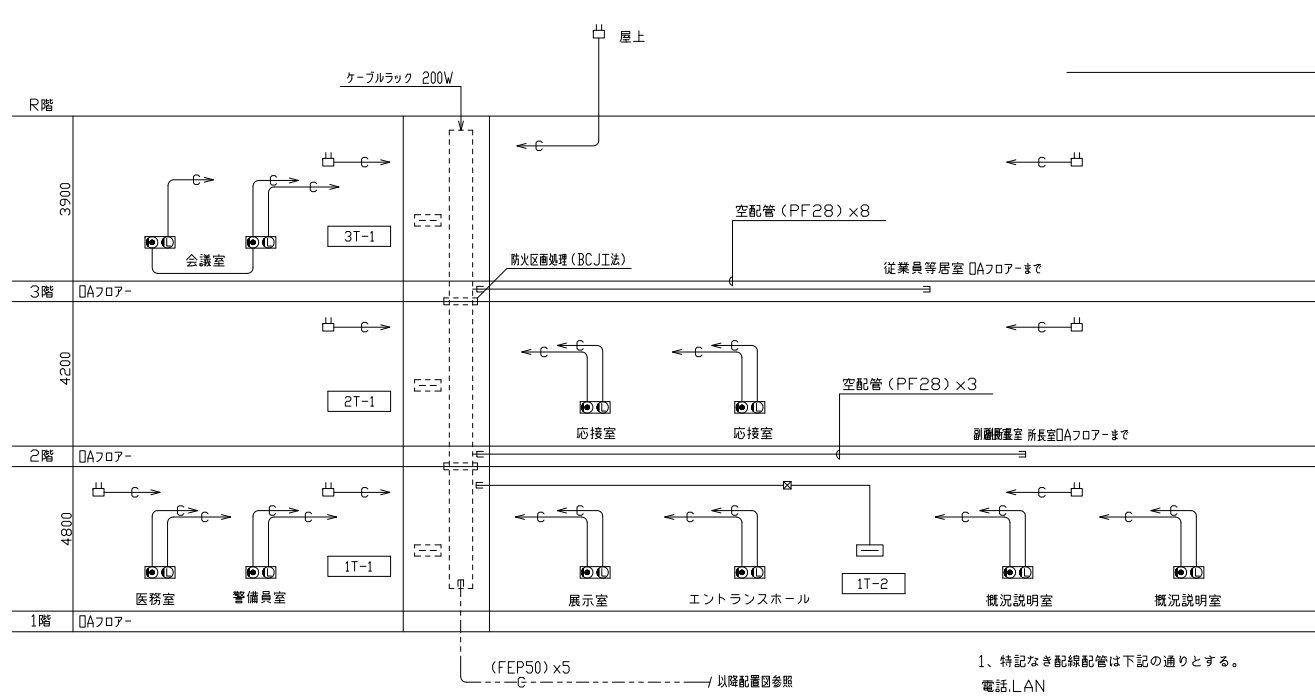
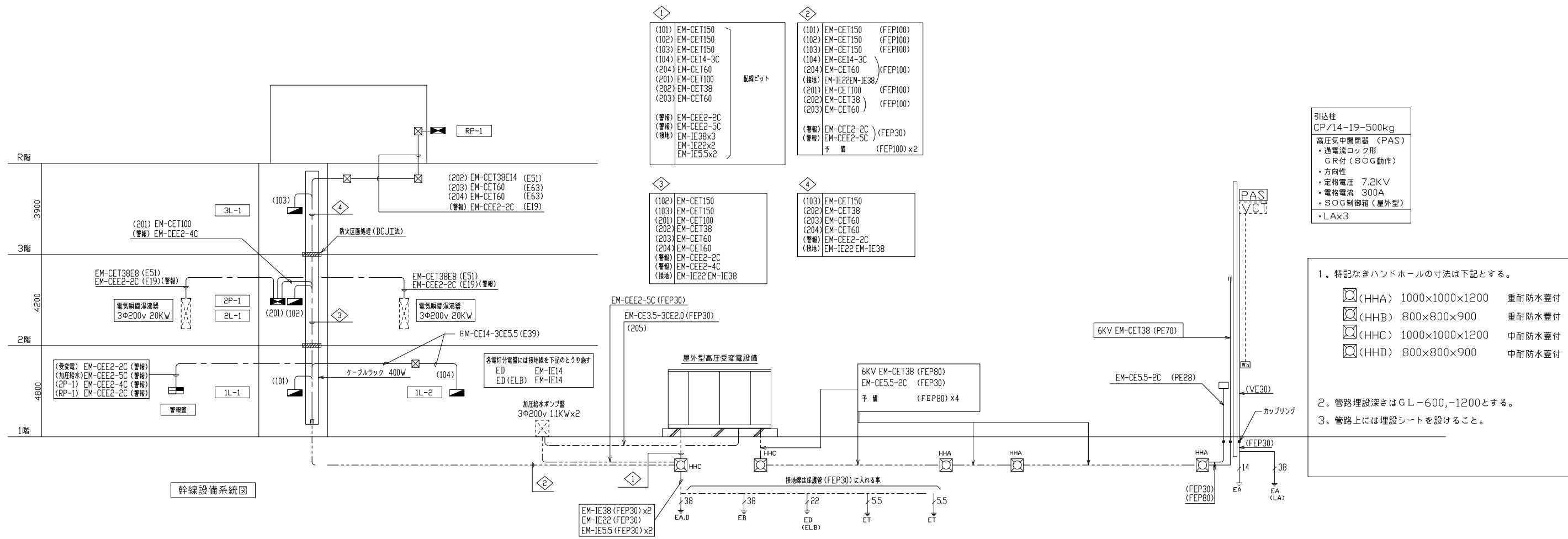


国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

管理棟 動力制御盤図

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

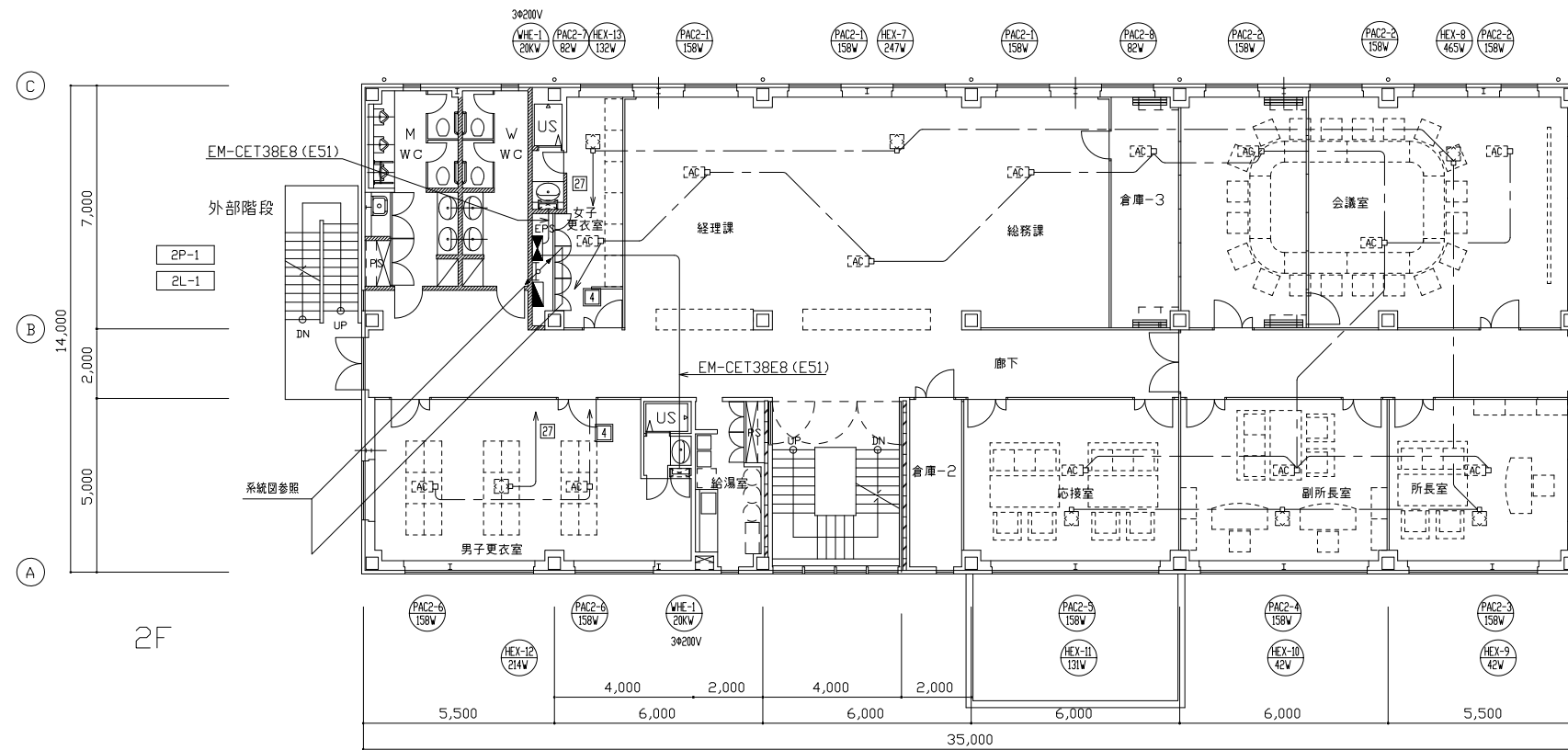
種別 No. 355 令和元年9月



国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
 瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

管理棟 幹線、通信設備系統図
 (電話、LAN、PHS)

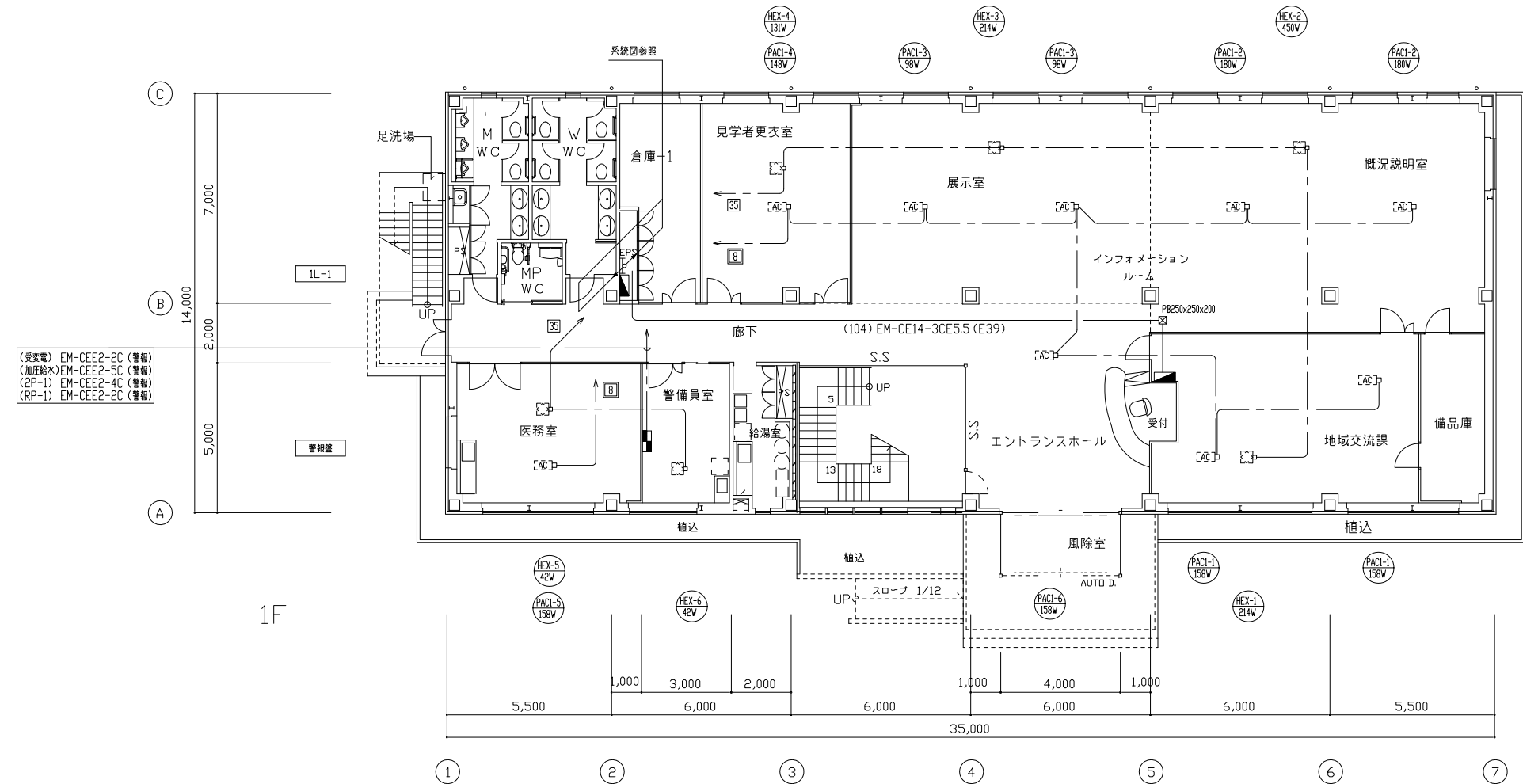
確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター
 種別 No. 356 令和元年9月



凡例

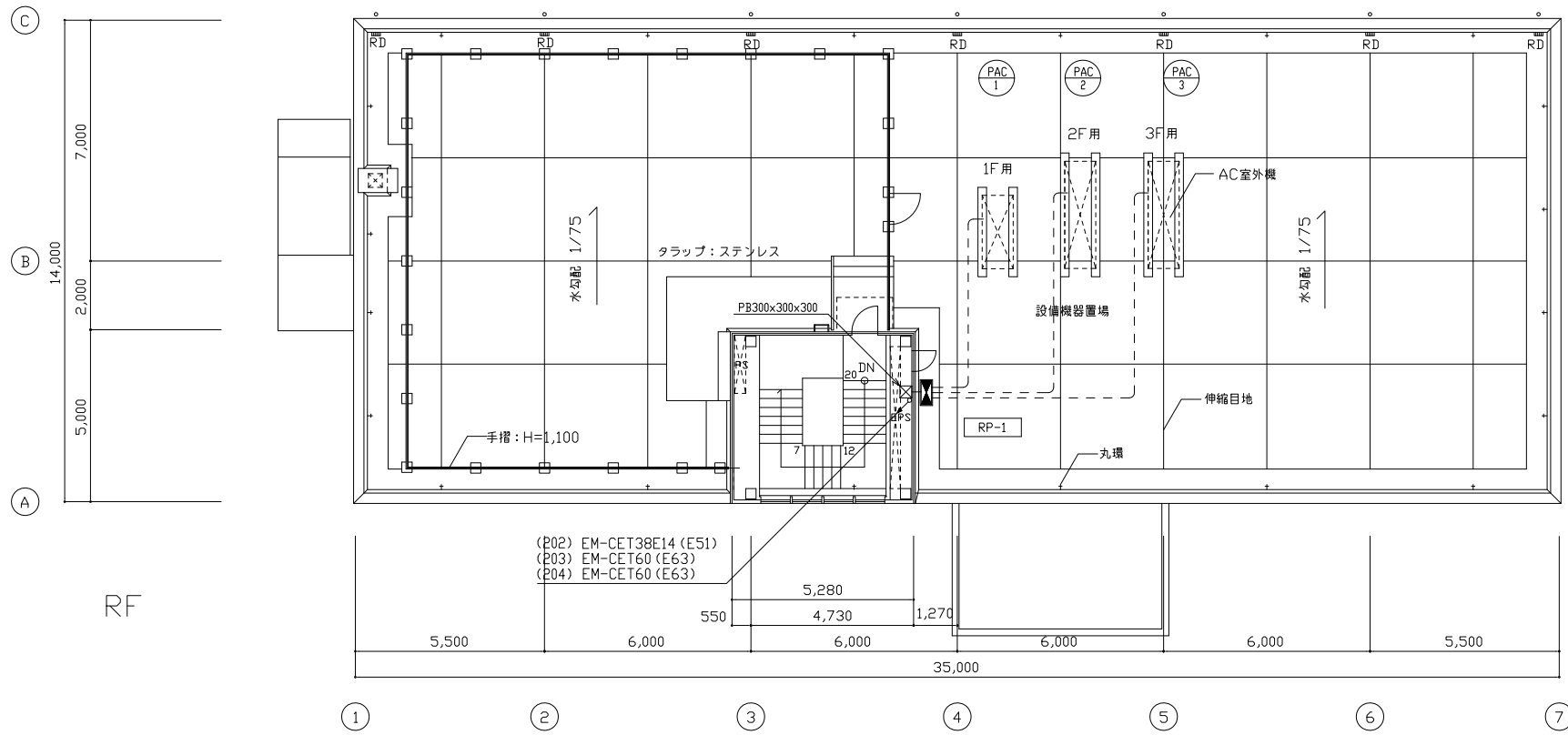
記号	名称	備考
◻	電灯分電盤	
◻	動力制御盤	
◻	動力制御盤	別途工事
◻	プルボックス	
◻	エアコン室内機	別途工事
◻	全熱交換機	別途工事

注記
 特記なき配管配線は下記による。
 — — — — — EM-EEF 2.0-3C (PF22) 1筋アース



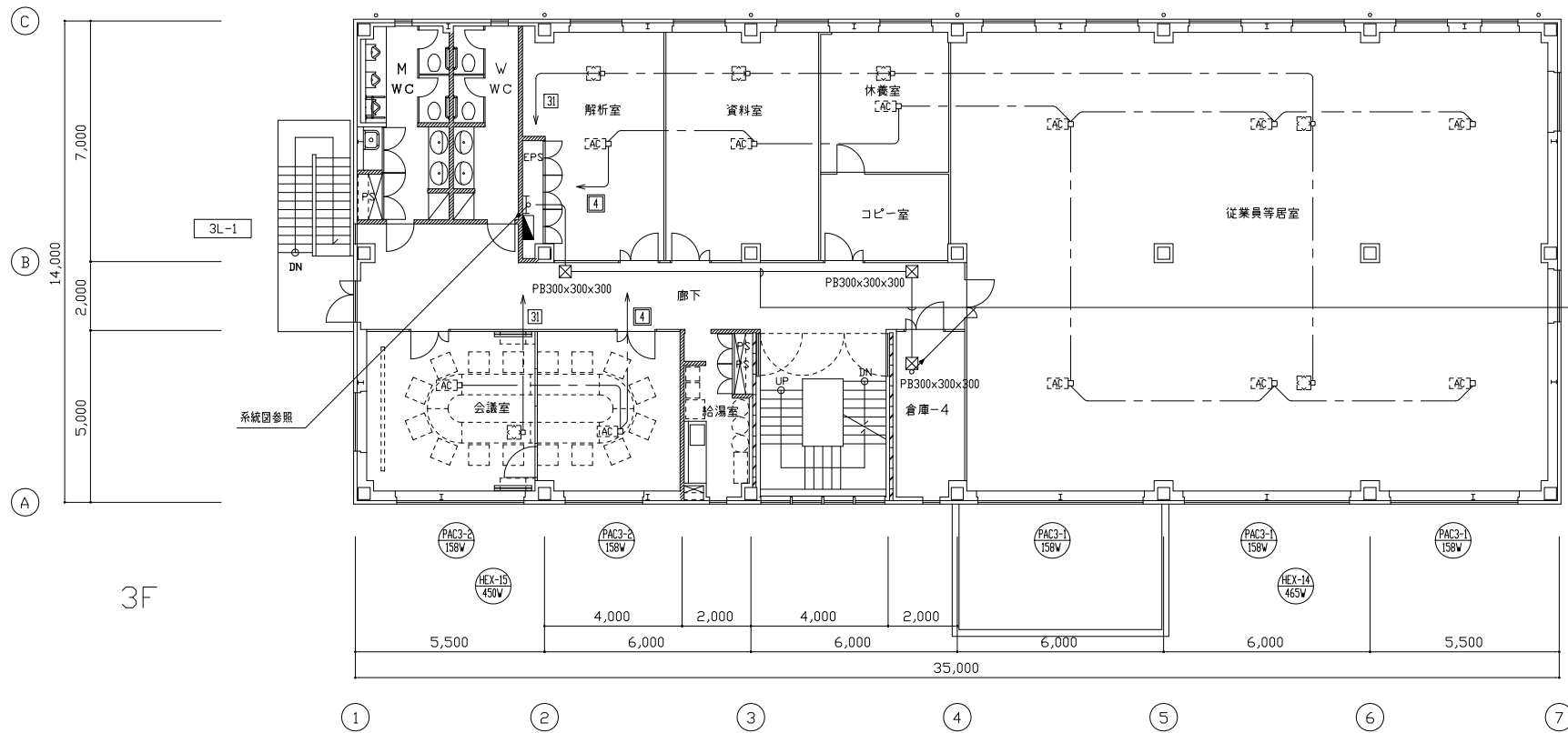
(変電機) EM-CEE2-2C (警備)
 (加圧給水) EM-CEE2-5C (警備)
 (2P-1) EM-CEE2-4C (警備)
 (RP-1) EM-CEE2-2C (警備)

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
 瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業
 管理棟 幹線動力設備 1階、2階平面図
 S=1/100
 確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター
 種別 No. 357 令和元年9月



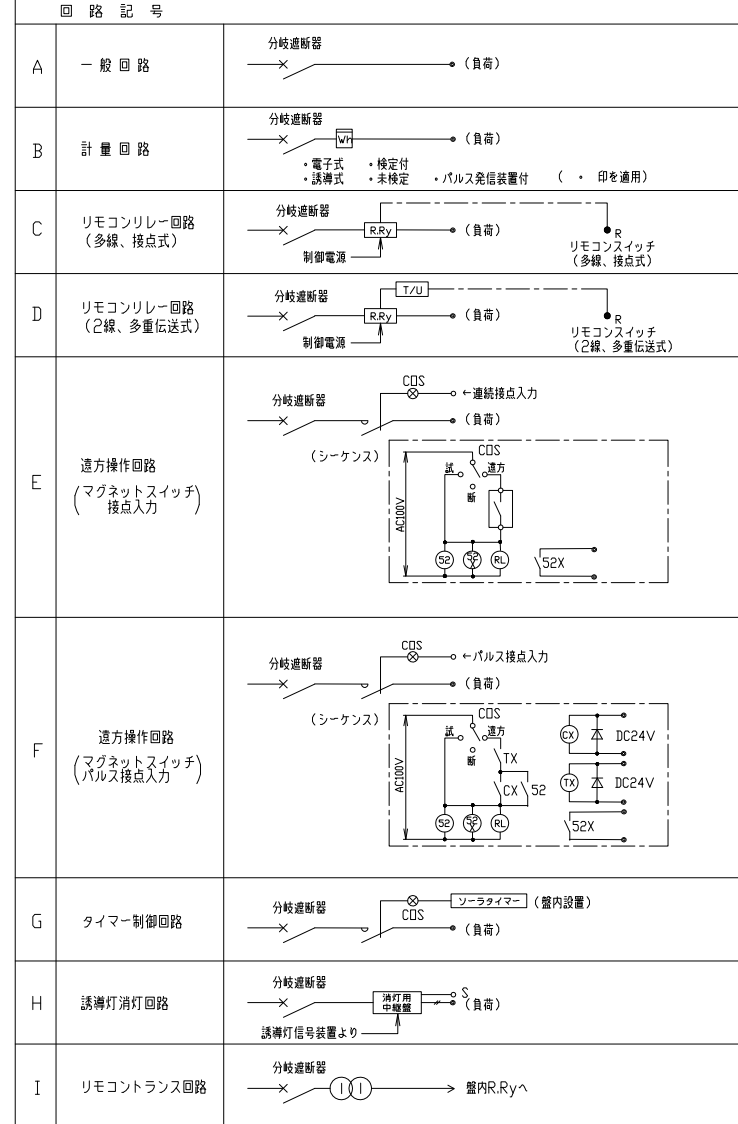
記号	負荷名称	負荷容量	ケーブルサイズ	配管
PAC-1	空調室外機	23.0KW	EM-CET38E8	(42)
PAC-2	空調室外機	27.94KW	EM-CET60E8	(54)
PAC-3	空調室外機	33.5KW	EM-CET60E8	(54)

計 84.44KW

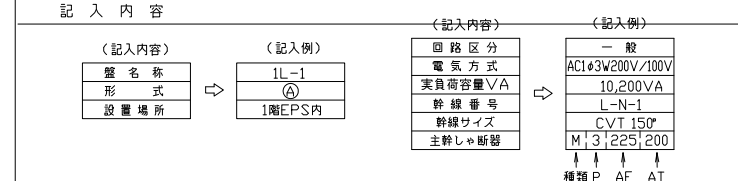
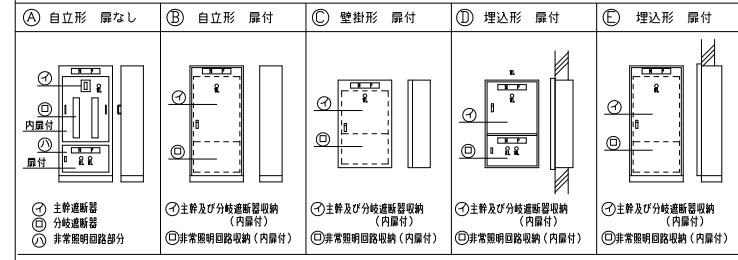


(202) EM-CET38E14 (E51)
 (203) EM-CET60 (E63)
 (204) EM-CET60 (E63)

凡例	記号	電圧	回路	備考
M (MCB)	○	電灯 200V回路	一般 検出はリモコン回路	
E (ELB)	○	電灯 100V回路	一般 検出はリモコン回路	
EL (MCB/FLR)	◇	電灯 100V回路	保安 検出はリモコン回路	
UV	□	コンセント200V回路	一般	
MgS	□	コンセント100V回路	一般	
R/Ry	△	非常照明 100V回路	DC/AC切替	
T/U	△	ターミナルユニット	2線、多重伝送式	
F	△	ヒューズ		
PL	△	パイロットランプ		
WH	△	電力計	電子式、パルス発信装置付	



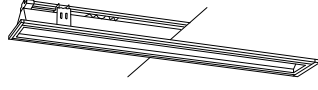
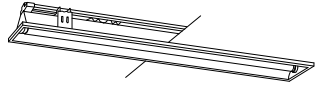
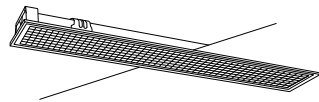
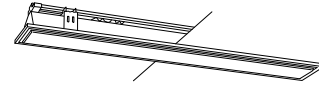
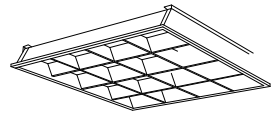
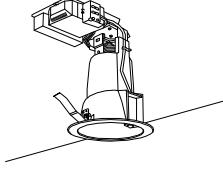
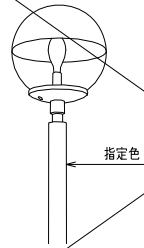

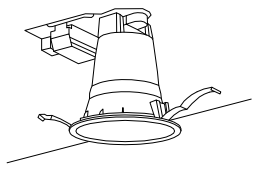
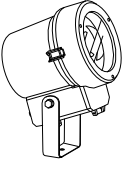

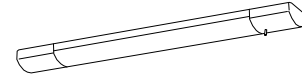

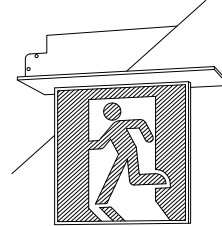

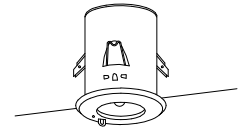
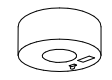
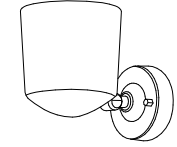
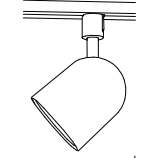
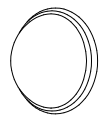
分電盤形式
 鋼板厚さは1.6mm以上とし、器具取付や面積に応じ補強を行い、堅ろうに製作すること。
 又、耐熱分電盤については(社)日本配電工業会「構造及び性能に関する基準」によること。

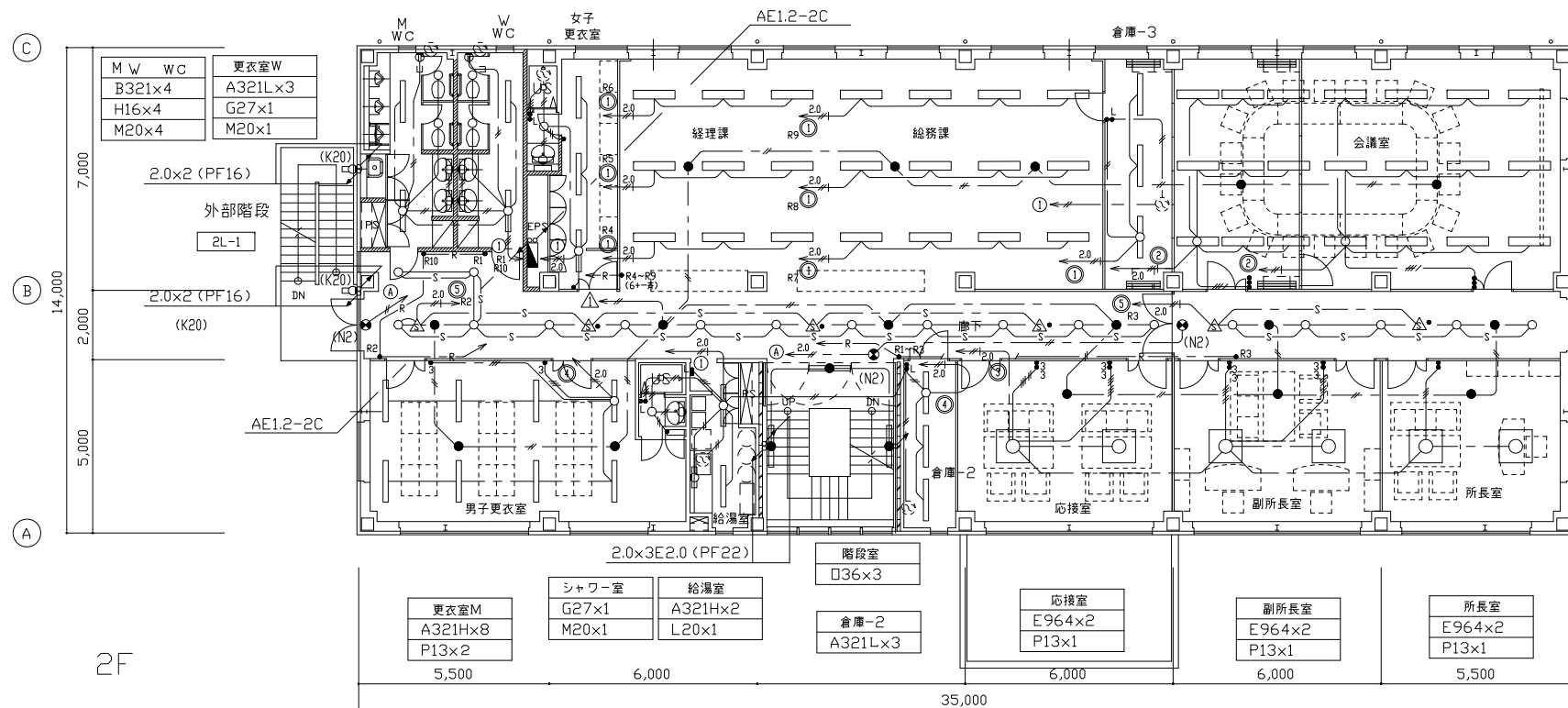


盤名称・形式 設置場所・回路区分 電圧方式・容量 幹線番号・幹線サイズ 主幹しゃ断器	分電盤内結線 回路番号	分岐しゃ断器			R・Ry数	容量 (VA)	負荷名称			備考	
		種類	P	AF			AT	電灯	専用		予備
1L-1 自立-A型 EPS		A	M	2	2	50	20	A	200		防犯
		B	M	2	2	50	20	A	200		出入管理
		C	M	2	2	50	20	A	200		インターホン観機
		D	M	2	2	50	20	A	200		自火報警受信機
		E	M	2	2	50	20	A	200		警報器、トイレ呼出
		F	M	2	2	50	20	A	200		地震計
		G	M	2	2	50	20	A	60		誘導灯
		H	M	2	2	50	20	A	200		非常照明
一般電源 AC 1φ3W200V/100V 50,420VA 101 CET150* M131225225		1	M	2	2	50	20	A	1758		医務室、倉庫、見学者更衣室
		2	M	2	2	50	20	D	1488		廊下、1F外階段、風除室
		3	M	2	2	50	20	D	7240		展示室、概況説明室
		4	M	2	2	50	20	D	732		内階段
		5	M	2	2	50	20	G	192		玄関
		6	E	2	2	50	20	G	600		駐車場外灯
		7	M	2	2	50	20	A			
		8	M	2	2	50	20	A			
(リモコンT/U x6) リモコントランス x1		1	M	2	1	50	20	D	1140		警備室、総務課MWC、WVC、風除室
		2	M	2	1	50	20	D	1000		展示室
		3	M	2	1	50	20	D	1000		展示室
		4	M	2	1	50	20	D	1000		展示室
		5	M	2	1	50	20	D	1000		展示室
		6	M	2	1	50	20	D	1000		概況説明室
		7	M	2	1	50	20	D	1000		概況説明室
		8	M	2	1	50	20	D	1000		概況説明室
		9	M	2	1	50	20	D	1000		概況説明室
		10	M	2	1	50	20	A	360		展示室、概況説明室
		11	E	2	2	50	20	G	150		外部階段、玄関
		12	M	2	1	50	20	I	50		リモコントランス
		13	E	2	2	50	20	A	2000		電気温水器
		14	E	2	2	50	20	A	1500		電気温水器
		15	E	2	2	50	20	A	2000		電気温水器
		16	E	2	2	50	20	A	2000		電気温水器
		17	E	2	2	50	20	A	2000		電気温水器
		18	E	2	2	50	20	A	2000		電気温水器
		19	E	2	2	50	20	A	2000		電気温水器
		20	E	2	2	50	20	A	1336		空調室内機
		21	M	2	1	50	20	A	600		廊下、給湯室
		22	M	2	1	50	20	A	200		PHS
		23	M	2	1	50	20	A	200		医務室
		24	M	2	1	50	20	A	200		医務室
		25	M	2	1	50	20	A	200		医務室
		26	M	2	1	50	20	A	400		警備員室
		27	M	2	1	50	20	A	500		倉庫-1、見学者更衣室
		28	M	2	1	50	20	A	300		展示室、概況説明室
		29	M	2	1	50	20	A	300		概況説明室
		30	M	2	1	50	20	A	500		見学者更衣室
		31	M	2	1	50	20	A	750		見学者更衣室
		32	M	2	1	50	20	A	500		展示室
		33	M	2	1	50	20	A	500		展示室
		34	M	2	1	50	20	A	500		展示室
		35	M	2	1	50	20	A	500		概況説明室
		36	M	2	1	50	20	A	500		概況説明室
		37	M	2	1	50	20	A	500		概況説明室
		38	M	2	1	50	20	A	250		シャッター
		39	M	2	1	50	20	A	200		シャッター
		40	M	2	1	50	20	A	1000		自動ドア
		41	E	2	2	50	20	A	1000		湯沸室
		42	E	2	2	50	20	A	1200		ミニキッチン
		43	E	2	2	50	20	A	740		ジェットタオル
		44	E	2	2	50	20	A	740		ジェットタオル
		45	E	2	2	50	20	A	740		ジェットタオル
		46	E	2	2	50	20	A	353		ウォシュレット
		47	E	2	2	50	20	A	353		ウォシュレット
		48	E	2	2	50	20	A	353		ウォシュレット
		49	E	2	2	50	20	A	353		ウォシュレット
		50	E	2	2	50	20	A	353		ウォシュレット
		51	E	2	2	50	20	A	353		ウォシュレット
		52	E	2	2	50	20	A	353		ウォシュレット
		53	E	2	2	50	20	A	330		MWC、WVC
		54	M	2	1	50	20	A	500		展示室
		55	M	2	1	50	20	A	1093		全熱交換機

盤名称・形式 設置場所・回路区分 電圧方式・容量 幹線番号・幹線サイズ 主幹しゃ断器	分電盤内結線 回路番号	分岐しゃ断器			R・Ry数	容量 (VA)	負荷名称			備考	
		種類	P	AF			AT	電灯	専用		予備
2L-1 自立-A型 EPS		A	M	2	2	50	20	A	200		火報受信器
		B	M	2	2	50	20	A	200		地震計
		C	M	2	2	50	20	A	200		放送アンプ
		D	M	2	2	50	20	A	200		警報器、トイレ呼出装置
		E	M	2	2	50	20	A	200		時計観機
		F	M	2	2	50	20	A	200		誘導灯
		G	M	2	2	50	20	A	320		非常照明
一般電源 AC 1φ3W200V/100V 37,819VA 102 CET150* M131225200		1	M	2	2	50	20	D	6	2334	給湯課、倉庫
		2	M	2	2	50	20	A	2226		会議室
		3	M	2	2	50	20	A	2208		応接室、副所長室、所長室
		4	M	2	2	50	20	A	594		男子更衣室、倉庫-2
		5	M	2	2	50	20	D	2	864	廊下
		6	M	2	2	50	20	A			
		7	M	2	2	50	20	A			
		8	M	2	2	50	20	A			
(リモコンT/U x3) リモコントランス x1 伝送ユニット x1 年間プログラムタイマー x1		1	M	2	1	50	20	D	2	1186	MWC、WVC、倉庫、給湯室
		2	M	2	1	50	20	A			
		3	M	2	1	50	20	I	50		リモコントランス
		4	E	2	2	50	20	A	2000		電気温水器
		5	E	2	2	50	20	A	2000		電気温水器
		6	E	2	2	50	20	A	2000		電気温水器
		7	E	2	2	50	20	A	1882		空調室内機
		8	M	2	1	50	20	A	700		廊下、給湯室
		9	M	2	1	50	20	A	600		女子更衣室、男子更衣室
		10	M	2	1	50	20	A	400		応接室
		11	M	2	1	50	20	A	200		PHS
		12	M	2	1	50	20	A	500		経理課、給湯課、倉庫-3
		13	M	2	1	50	20	A	200		経理課、給湯課
		14	M	2	1	50	20	A	1000		OA 経理課
		15	M	2	1	50	20	A	1000		OA 経理課
		16	M	2	1	50	20	A	1000		OA 経理課
		17	M	2	1	50	20	A	1000		OA 経理課
		18	M	2	1	50	20	A	1000		OA 経理課
		19	M	2	1	50	20	A	1000		OA 経理課
		20	M	2	1	50	20	A	1000		OA 経理課
		21	M	2	1	50	20	A	1000		OA 経理課
		22	M	2	1	50	20	A	1000		OA 経理課
		23	M	2	1	50	20	A	1000		OA 経理課
		24	M	2	1	50	20	A	1000		OA 経理課
		25	M	2	1	50	20	A	1000		OA 経理課
		26	M	2	1	50	20	A	1000		OA 経理課
		27	M	2	1	50	20	A	1000		OA 経理課
		28	M	2	1	50	20	A	1000		OA 経理課
		29	M	2	1	50	20	A	1000		OA 経理課
		30	M	2	1	50	20	A	1000		OA 経理課
		31	M	2	1	50	20	A	1000		OA 経理課
		32	M	2	1	50	20	A	1000		OA 経理課
		33	M	2	1	50	20	A	1000		OA 経理課

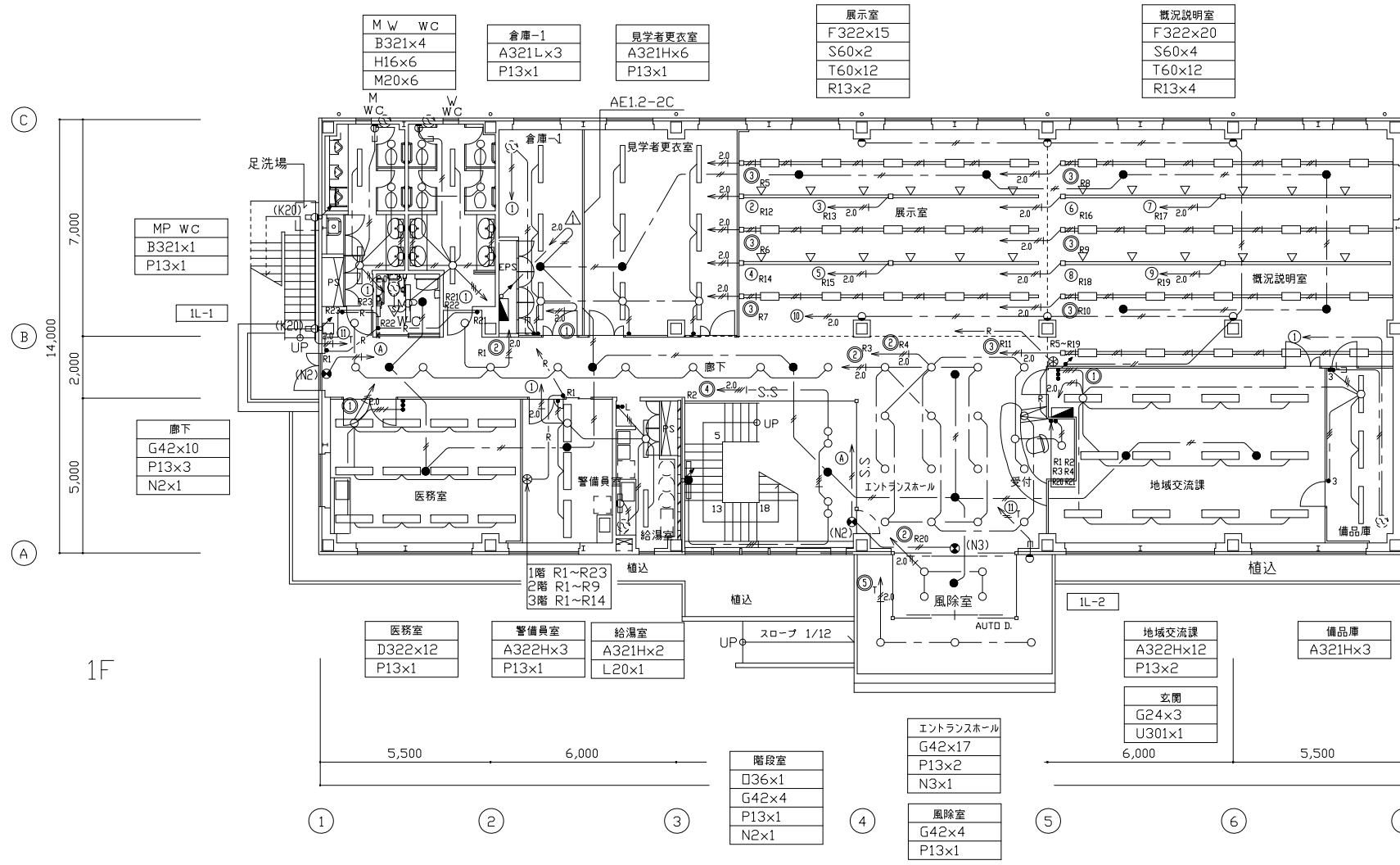
照明器具姿図

A321L	FHF32WX1	埋込下面開放	グリーン購入法対象機器	B321	FHF32WX1	埋込下面開放	グリーン購入法対象機器	C322	FHF32WX2	埋込下面ルーバ	グリーン購入法対象機器	D322	FHF32WX2	埋込下面パネル	グリーン購入法対象機器	E964	FPR96WX4	埋込下面ルーバ	グリーン購入法対象機器
A321H	FHF32WX1	埋込下面開放	グリーン購入法対象機器	熱線センサー付(ON・OFF) 高出力				高出力				高出力							
A322H	FHF32WX2	埋込下面開放	グリーン購入法対象機器																
				H: 高出力 L: 定格出力															
																			
松下電工 FSS41711F 相当品				松下電工 FSS41711F 相当品				松下電工 FSS41711F 相当品				松下電工 NF84760F 相当品							
F322	FHP32WX2	ベースライト		G42	FHT42WX1	ダウンライト	グリーン購入法対象機器	H16	FHT24WX1	ダウンライト		T200	水銀灯200WX1	低誘虫街路灯	防雨型	J150	MT150WX1	投光器	防雨型
				G42C FHT42WX1 ダウンライト(調光可能型) グリーン購入法対象機器				熱線センサーにてON・OFF				H=4500							
				G24 FHT24WX1 ダウンライト 低誘虫仕様								別途工事							
				G27 FPL27WX1 ダウンライト															
																			
松下電工 NHU32500 相当品				松下電工 NF41756K 相当品 松下電工 NDF T41756PX9 相当品 松下電工 NFM41790ENM 相当品 FRS11-D271				松下電工 NFTS21707F 相当品				松下電工 モールライトYX3918 相当品				松下電工 YA52102 相当品			
K20	FL20WX1	ブラケット	低誘虫仕様 防雨型	L20	FL20WX1	シーリングライト		M20	FL20WX1	ブラケット		N2	CF130X1	避難口誘導灯片面(天井埋込型)C級		O36	FPL36WX1	非常灯(階段)	
																			
松下電工 FW21864 相当品				松下電工 HW2846 相当品				松下電工 HW2621 相当品				松下電工 FA11155+FK01150 相当品 松下電工 FA21119+FK02120 相当品				松下電工 NF99386 相当品			
P13	JE13WX1	非常灯		R13	JE13WX1	非常灯	パイプ吊り	S60	IL60WX1	ブラケット		T60	IL60WX1	スポットライト		U301	FCL30WX1	低誘虫仕様	防雨型
				パイプ長さ:1000 特注品															
																			
松下電工 LB91610 相当品				松下電工 LB91070K+LK93000 相当品				松下電工 LB84135 相当品				松下電工 LB54164 相当品				松下電工 YFX31591			
												セード(ホワイト)							



2F

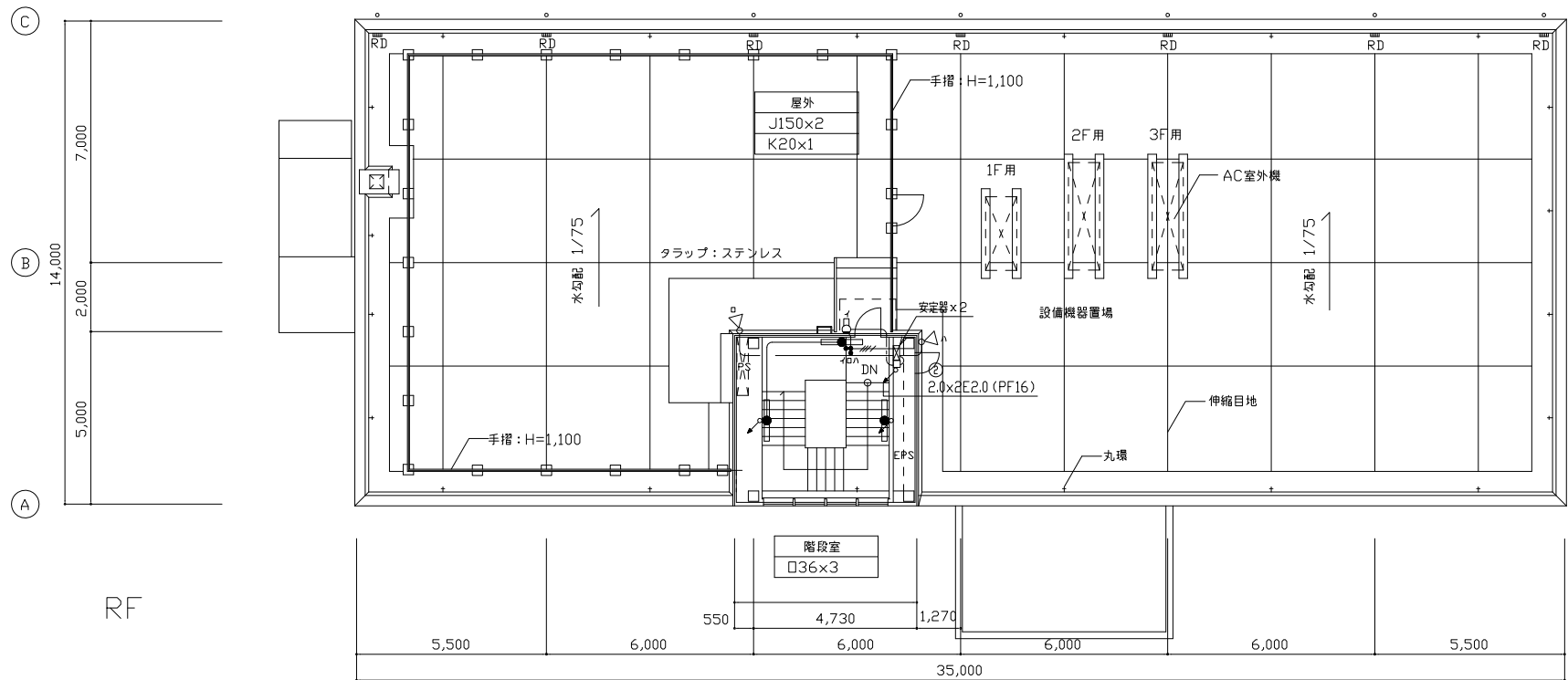
経理課 総務課 A322Hx21 P13x3	倉庫-3 A321Lx3
会議室 A322Hx21 P13x2	
廊下 G42Cx18 P13x6 N2x3	



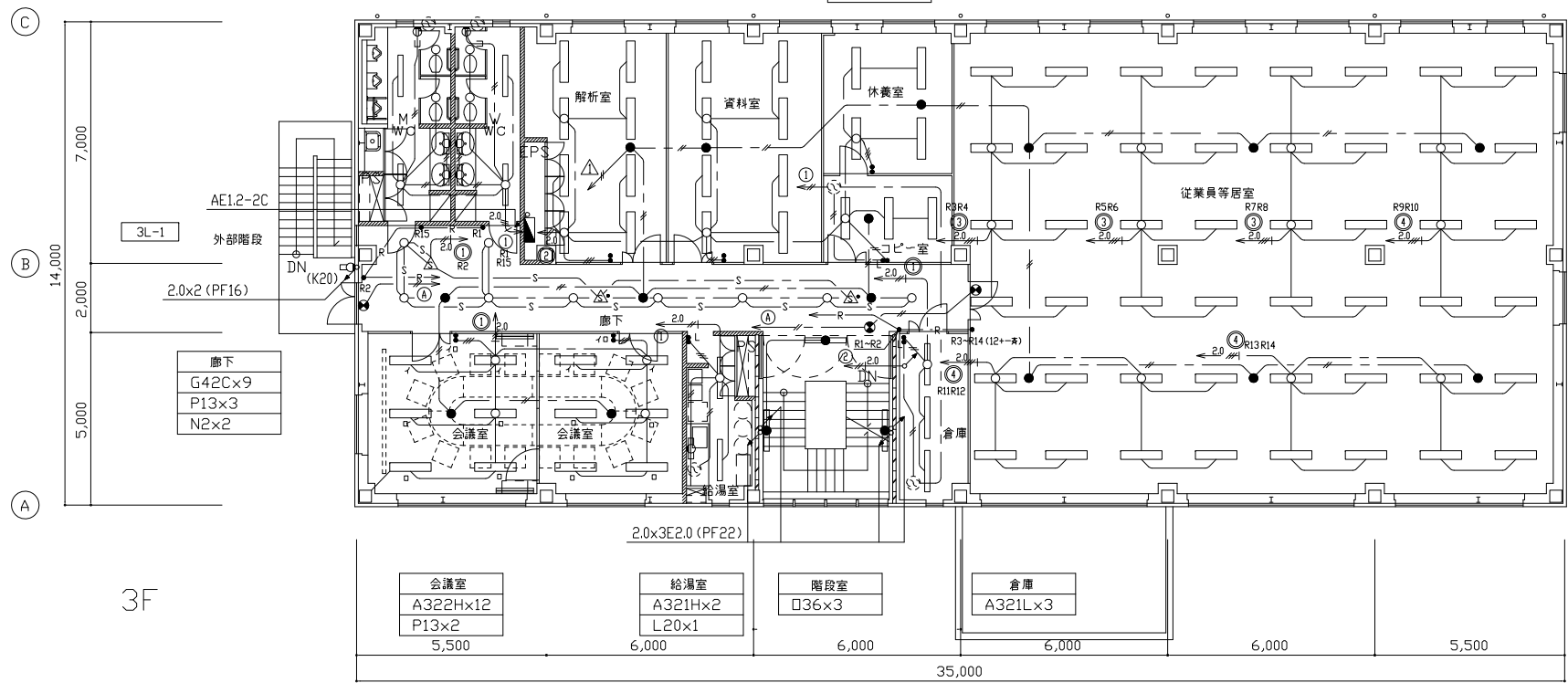
1F

●は調光器(白熱灯用800w)を示す

概況説明室のセレクタースイッチ内訳
リモコンスイッチ×15
グループスイッチ×4
一斉 ×1



①	W. M. WC B321x4 H16x4 M20x4	②	解析室 C322x8 P13x1	③	資料室 A322Hx8 P13x1	④	休養室 A322Hx4 P13x1 コピー室 A322Hx3 P13x1	⑤	従業員等居室 A322Hx48 P13x6 N2x1	⑥		⑦	
---	--------------------------------------	---	------------------------	---	-------------------------	---	-----------------------------------------------------	---	-------------------------------------	---	--	---	--



①	会議室 A322Hx12 P13x2	②	給湯室 A321Hx2 L20x1	③	階段室 □36x3	④	倉庫 A321Lx3	⑤		⑥		⑦	
---	--------------------------	---	-------------------------	---	--------------	---	---------------	---	--	---	--	---	--

凡例

記号	名称	備考
照明設備		
○	蛍光灯	ボックス有
□	蛍光灯	ボックス無
○	蛍光灯 壁付き	ボックス有
○	ダウンライト	
△	投光器	
防災用照明設備		
●	蛍光灯 (非常用照明器具)	
●	白熱灯 (非常用照明器具)	
⊙	誘導灯	必要に応じ避難方向の矢印を傍記する。
●	埋込スイッチ 1P-15A (通用大角形) 一般型x1	
●	埋込スイッチ 1P-15A (通用大角形) 一般型x2	
●	埋込スイッチ 3W-15A	
●	スイッチ (確認表示灯外付) 1P-15Ax1	
●	リモコンスイッチ 多重伝送型	傍記は、スイッチ数とする。
●	セレクトスイッチ 多重伝送型	傍記は、スイッチ数とする。
△	人感センサー	
△	人感センサー付減光ユニット親機	
△	人感センサー付減光ユニット子機	
各設備共通		
—	天井隠ぺい配線	
---	床隠ぺい配線	
---	露出配線	
---	ころがし配線	
—	貫通及び立上り保護管端	
—	立上り、兼通し、引下げ	

注記

1) 特記なき配管配線は下記とする。

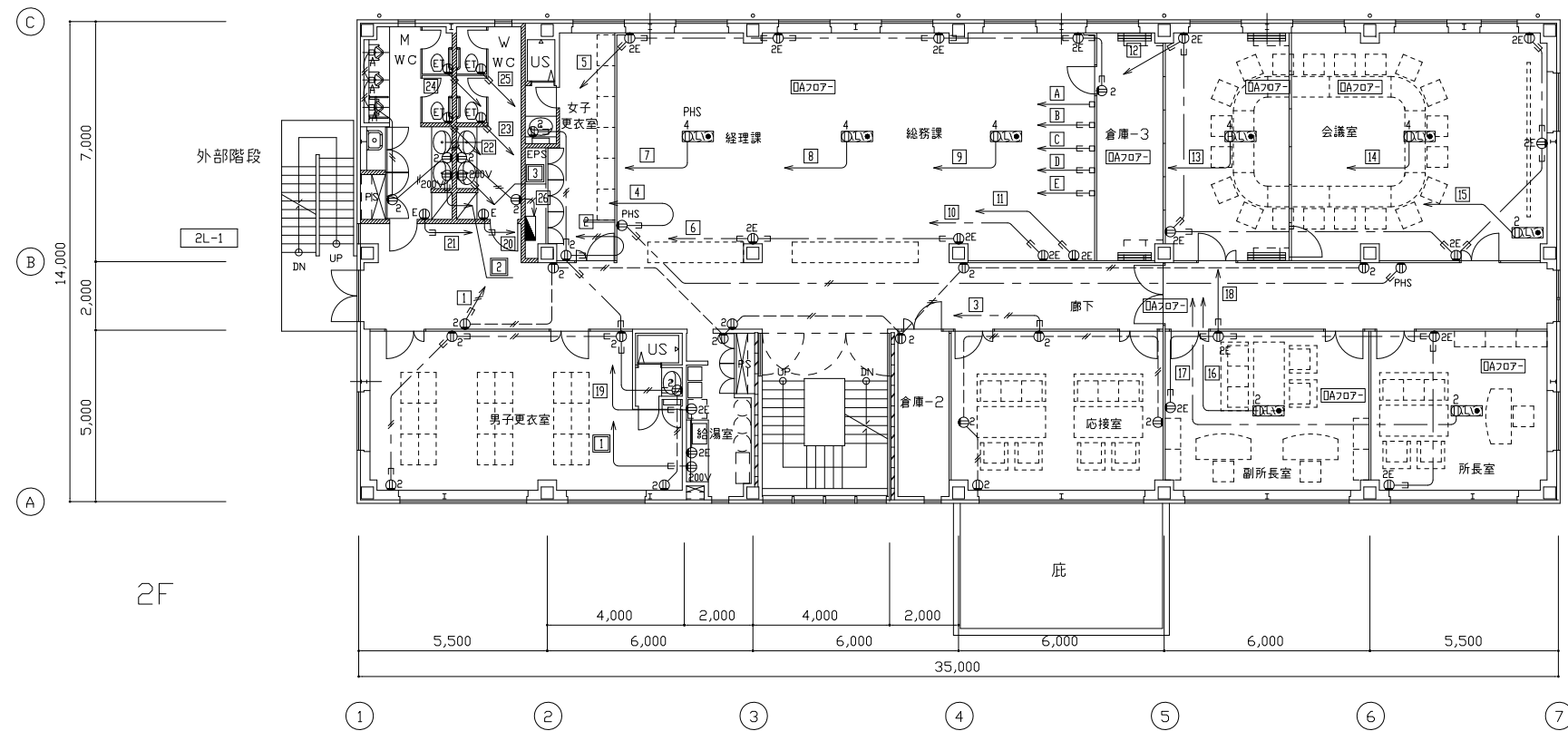
EM-IE1.6 x 2	(PF16)
EM-IE1.6 x 3	(PF16)
EM-IE1.6 x 4	(PF16)
EM-IE1.6 x 2 E1.6	(PF16)
EM-IE1.6 x 3 E1.6	(PF16)
EM-IE1.6 x 4 E1.6	(PF22)
EM-IE1.6 x 5 E1.6	(PF22)
EM-IE2.0 x 2 E1.6	(PF16)
EM-EEF1.6-2C	(PF16)
EM-EEF1.6-3C	(PF22)
EM-EEF1.6-2C x 2	ころがし (PF22)
EM-EEF1.6-2C + 3C	ころがし (PF22)
EM-EEF1.6-3C	ころがし (PF22) (内1線アース)
EM-EEF1.6-2C x 2	ころがし (PF22) (内1線アース)
EM-EEF1.6-2C + 3C	ころがし (PF28) (内1線アース)
EM-EEF1.6-3C x 2	ころがし (PF28) (内1線アース)
EM-EEF2.0-2C	ころがし (PF16)
EM-EEF2.0-3C	ころがし (PF22) (内1線アース)
EM-EEF2.0-2Cx2	ころがし (PF22) (内1線アース)
S	AE1.2-2C (センサー用) (PF16)
R	AE1.2-2C (リモコン用) (PF16)

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

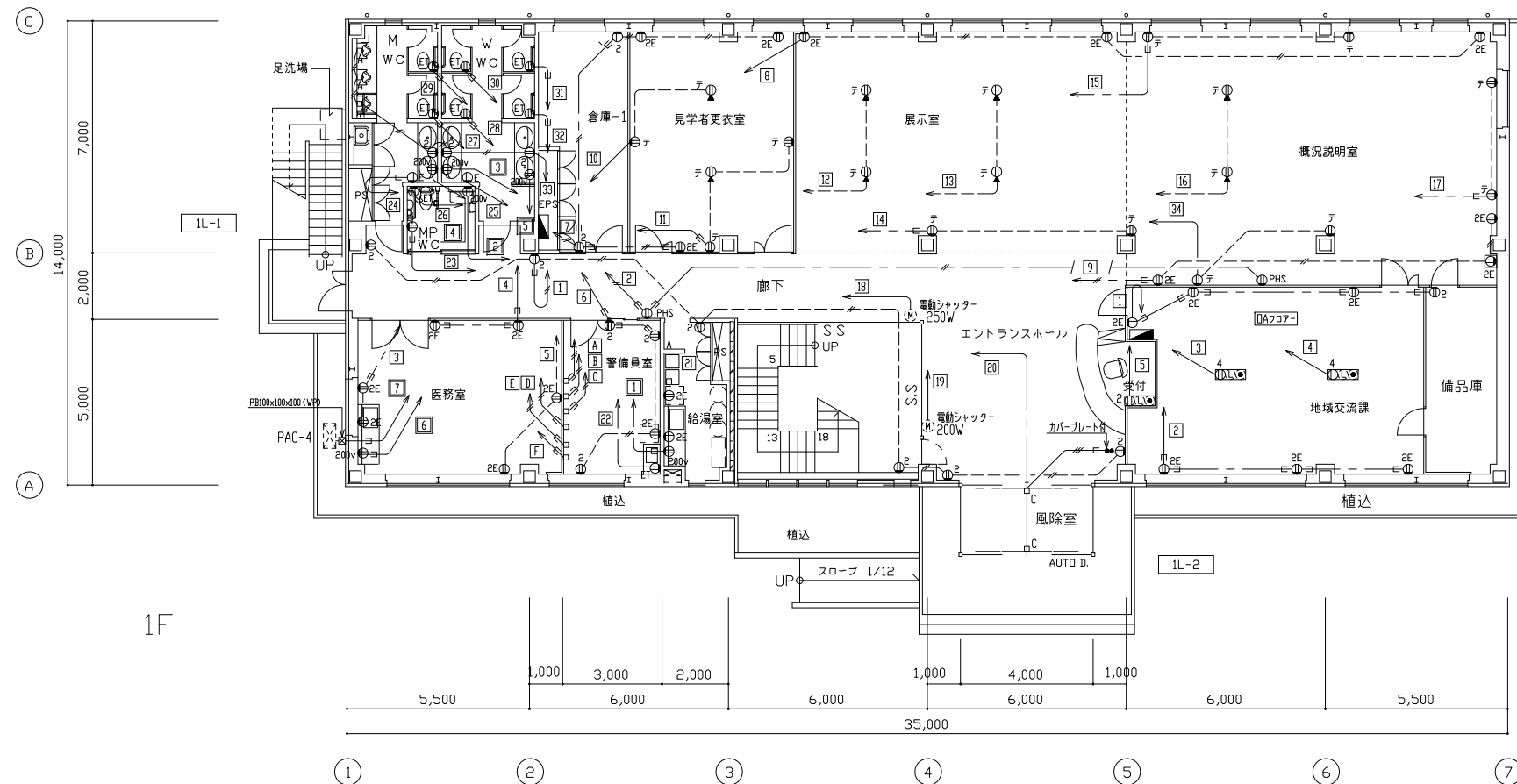
管理棟 電灯設備 3階、R階平面図

S=1/100

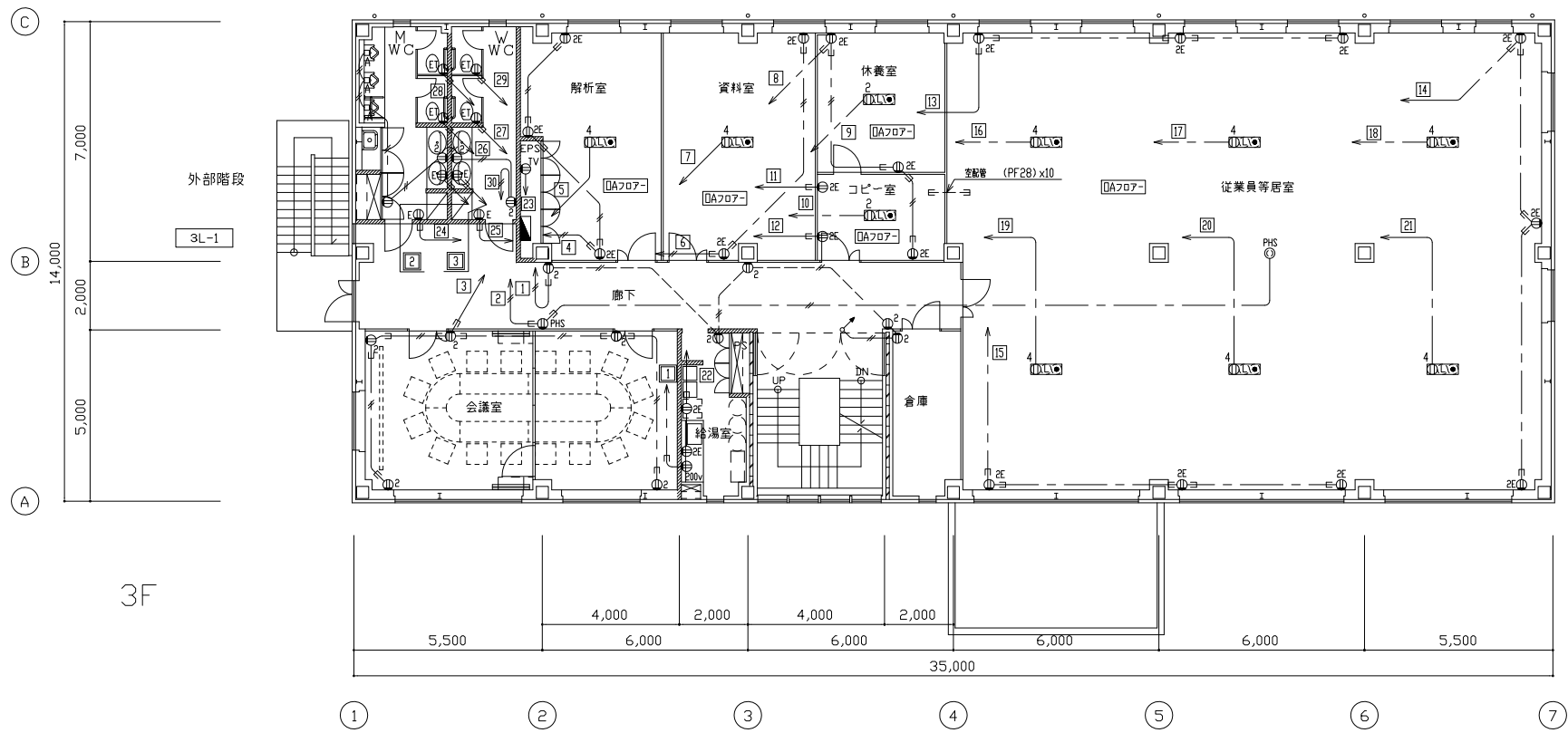
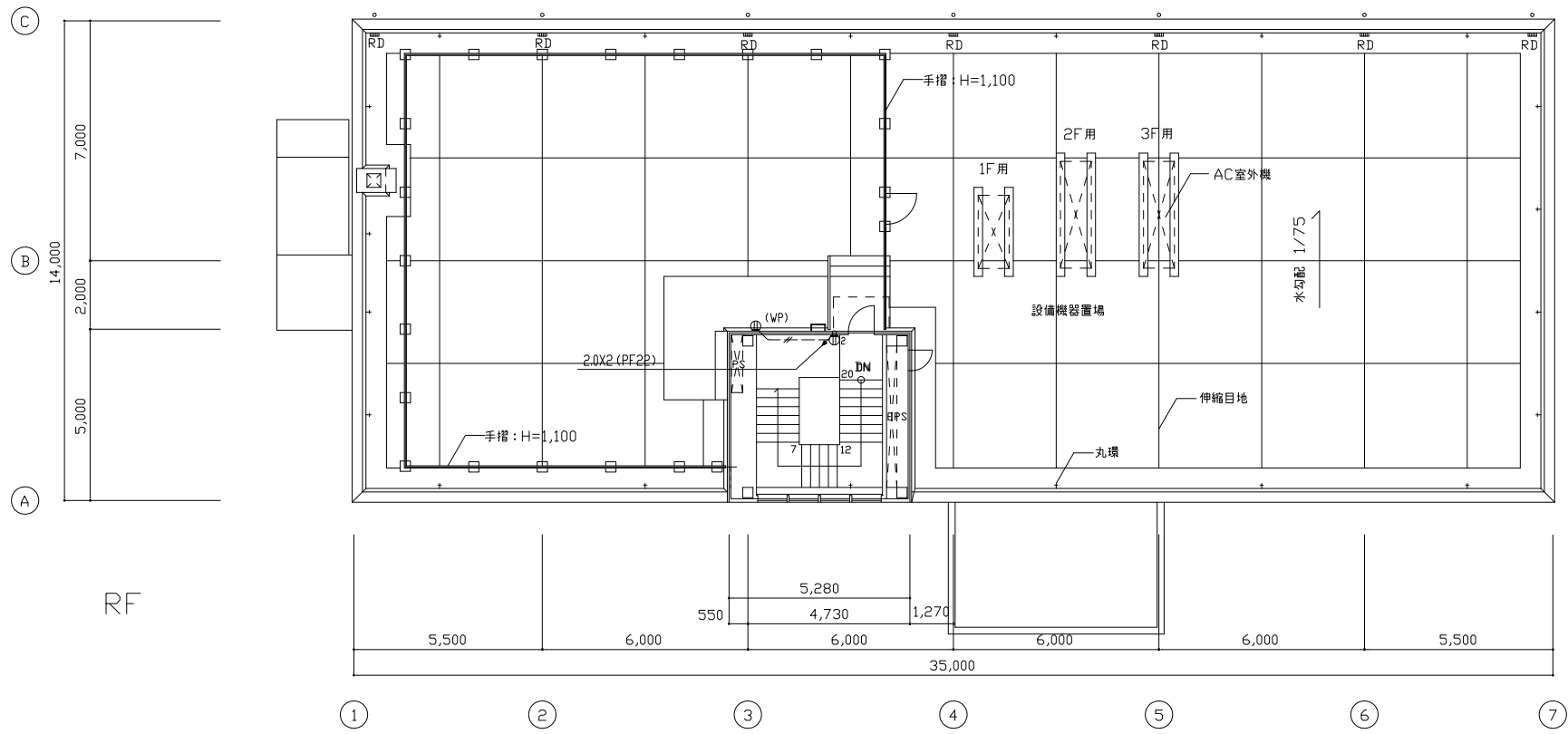
確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター
種別	No. 362 令和元年9月



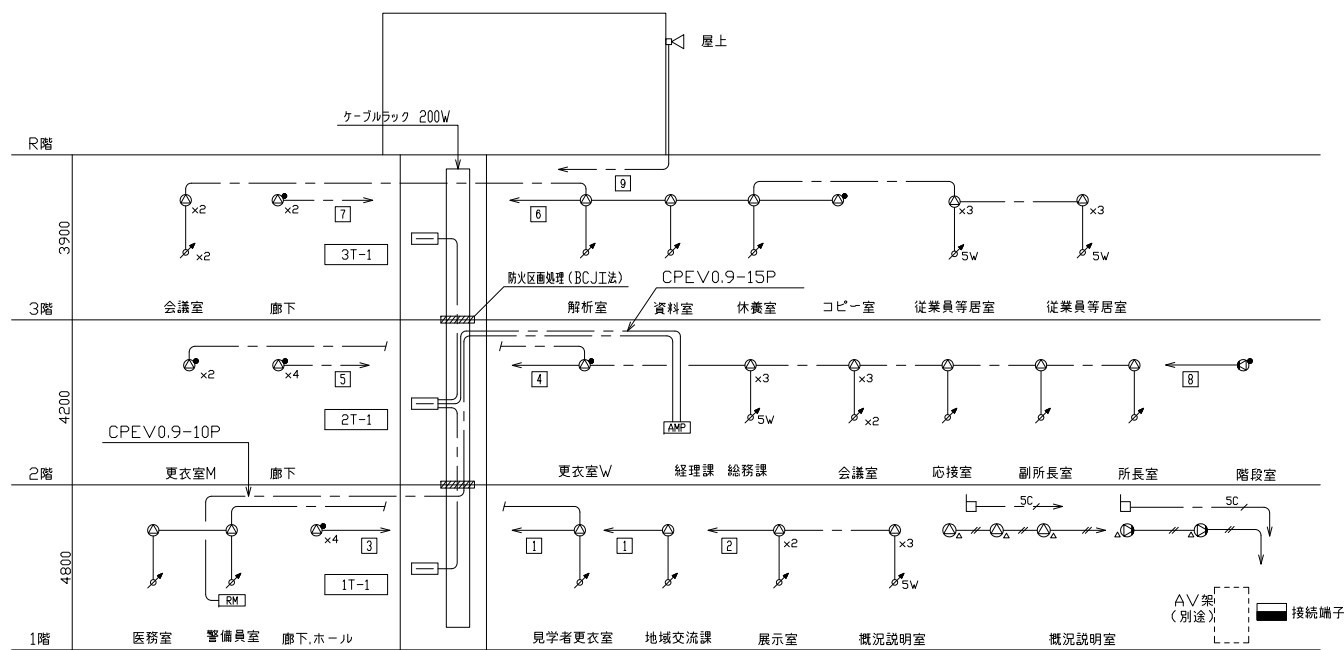
記号	名称	備考
ⓔ ₂	壁付きコンセント 2P15A X2	2層以上は傍記による。(適用形・様式)
ⓔ _E	壁付きコンセント 2P15A X1(接地極付き)	
ⓔ	壁付きコンセント 2P15A X1	
ⓔ _{2E}	壁付きコンセント 2P15A X2(接地極付き)	
ⓔ _{ET}	壁付きコンセント 2P15A X1 ET X1	
ⓔ _{VP}	壁付きコンセント 2P15A X1 防雨型	
ⓔ _{LK}	天井付きコンセント(抜け止め)2P15A X1	
ⓔ _テ	壁付きコンセント 2P15A X2 ET X1	展示用
ⓔ _テ	床埋込コンセント 2P15A X2 ET X1	展示用
ⓔ _{200V}	壁付きコンセント 2P20A X1 ET X1	
ⓐ	フラッシュバルブ用	ボックスは機械工事
ⓐ	オートドア用	
4	2重床ケーブル用ジョイントボックス 125V 2P15Ax1接地極付き(電源X4、電話X4) HB-11-3-4相当品	傍記数字は分岐数を表わす
2	2重床ケーブル用ジョイントボックス 125V 2P15Ax1接地極付き(電源X2、電話X2) HB-11-2-4相当品	傍記数字は分岐数を表わす



注記		
1) 特記なき配管配線は下記とする。		
———	EM-IE 2.0 x 2	(PF16)
———	EM-IE 2.0 x 2 E2.0	(PF16)
-----	EM-IE 2.0 x 2	(PF16)
-----	EM-IE 2.0 x 2 E2.0	(PF16)
———	EM-EEF 2.0-2C	(PF22)
———	EM-EEF 2.0-3C	(PF22)(内1線アース)

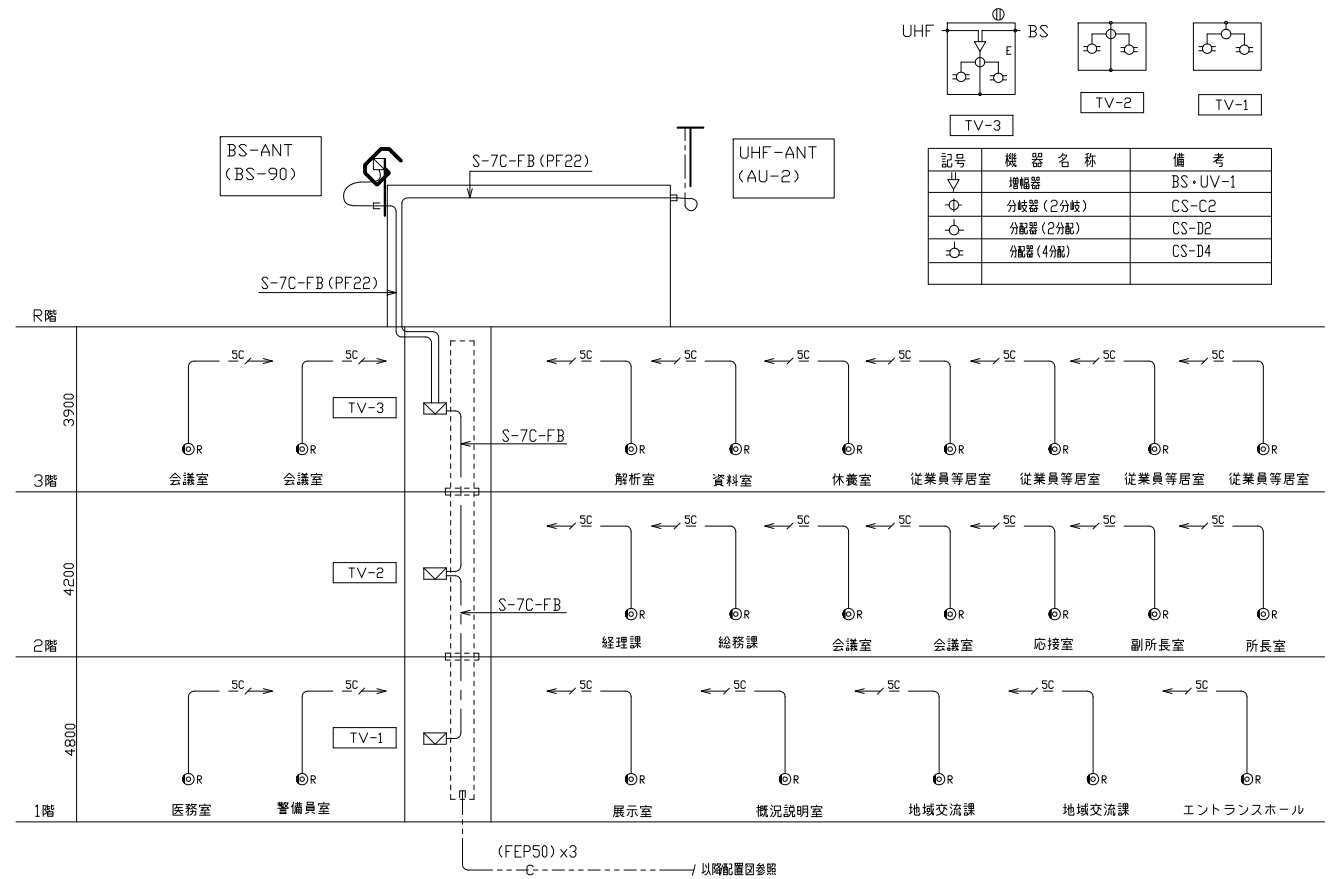


国立研究開発法人日本原子力研究開発機構		
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業		
管理棟 コンセント設備3階、R階平面図		
S=1/100		
確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター	
種別	No. 364	令和元年9月



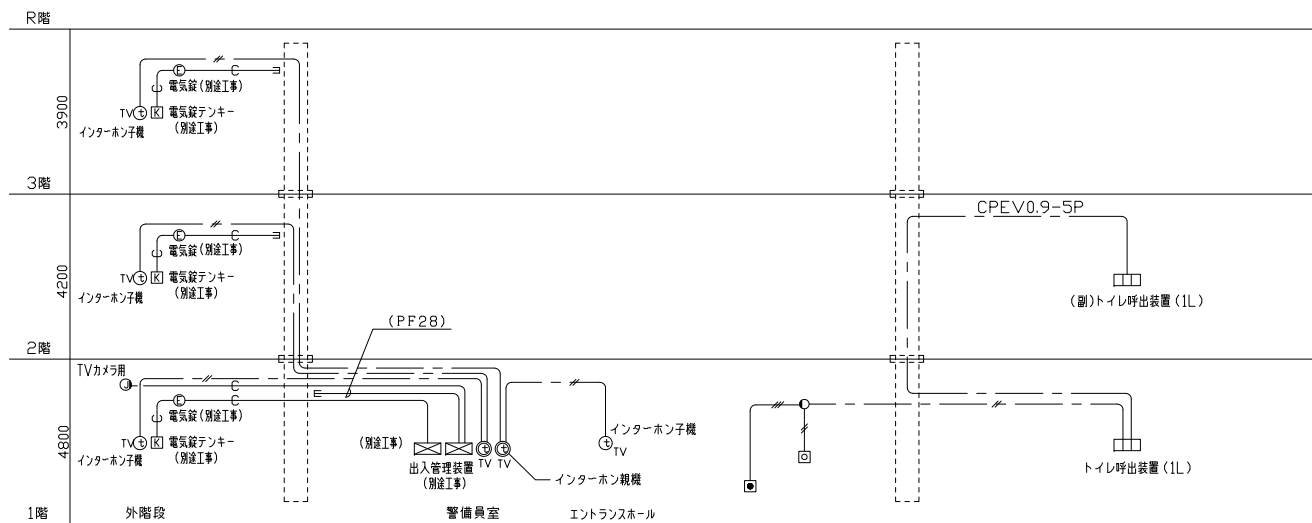
拡声設備系統図

- 1、特記なき配線配管は下記の通りとする。
- AE1.2-2C (PF16)
 - AE1.2-3C (PF16)
 - SC S-C-FB (PF16)



テレビ共聴設備系統図

- 1、特記なき配線配管は下記の通りとする。
- SC S-SC-FB (PF16)



出入管理装置、インターホン設備系統図

- 1、特記なき配線配管は下記の通りとする。
- 空配管 (PF22)
 - インターホン AE1.2-2C (PF16)

トイレ呼出装置設備系統図

- トイレ呼出
- AE1.2-2C (PF16)
 - AE1.2-3C (PF16)

総務課居室取付機器一覧表

記号	機器名称
①	業務放送盤
②	火報受信機盤
③	時計親機
④	警報盤
⑤	トイレ呼出装置
⑥	地震計 (別途工事)

警備員居室取付機器一覧表

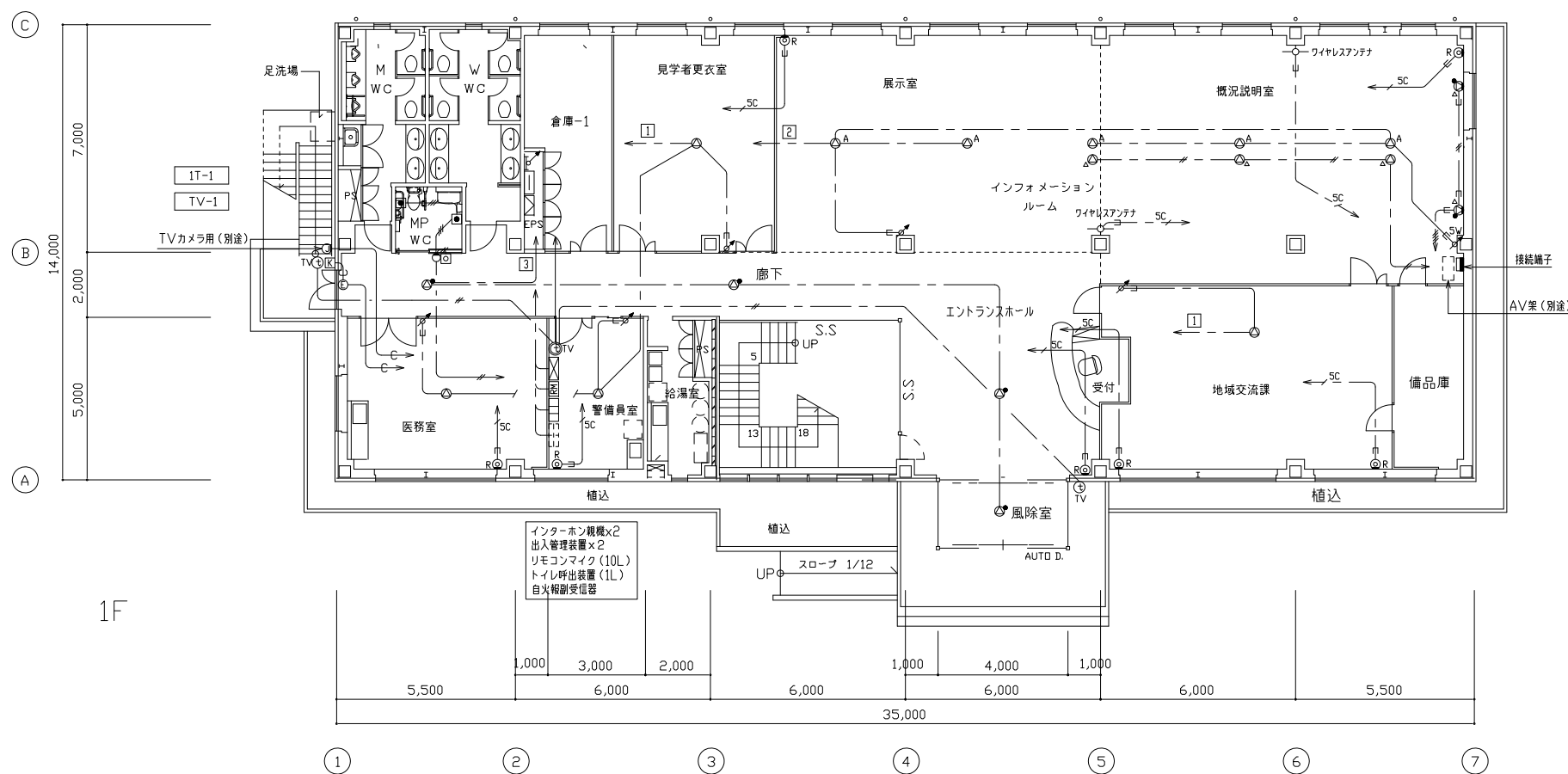
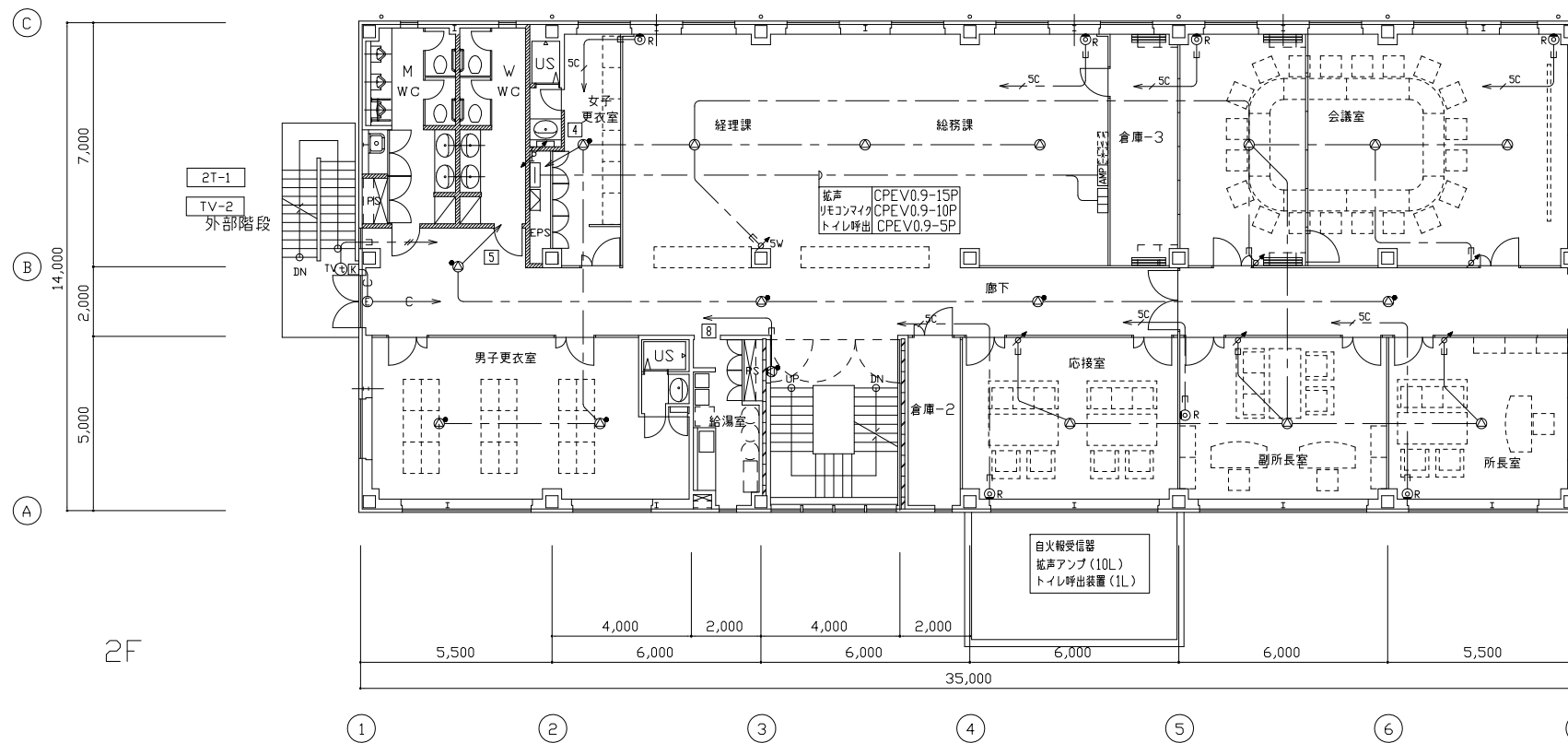
記号	機器名称
①	警報盤
②	トイレ呼出装置
③	地震計 (別途工事)
④	火報受信機盤
⑤	リモコンマイク
⑥	インターホン×2
⑦	照明リモコンスイッチ
⑧	出入管理装置 (別途工事)
⑨	防犯モニターテレビ (別途工事)
⑩	通報装置 (別途工事)
⑪	タイムラップビデオ (別途工事)
⑫	回転表示器 (別途工事)

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

管理棟 通信設備系統図 (1)
(拡声, テレビ, 呼出装置, 出入管理, インターホン)

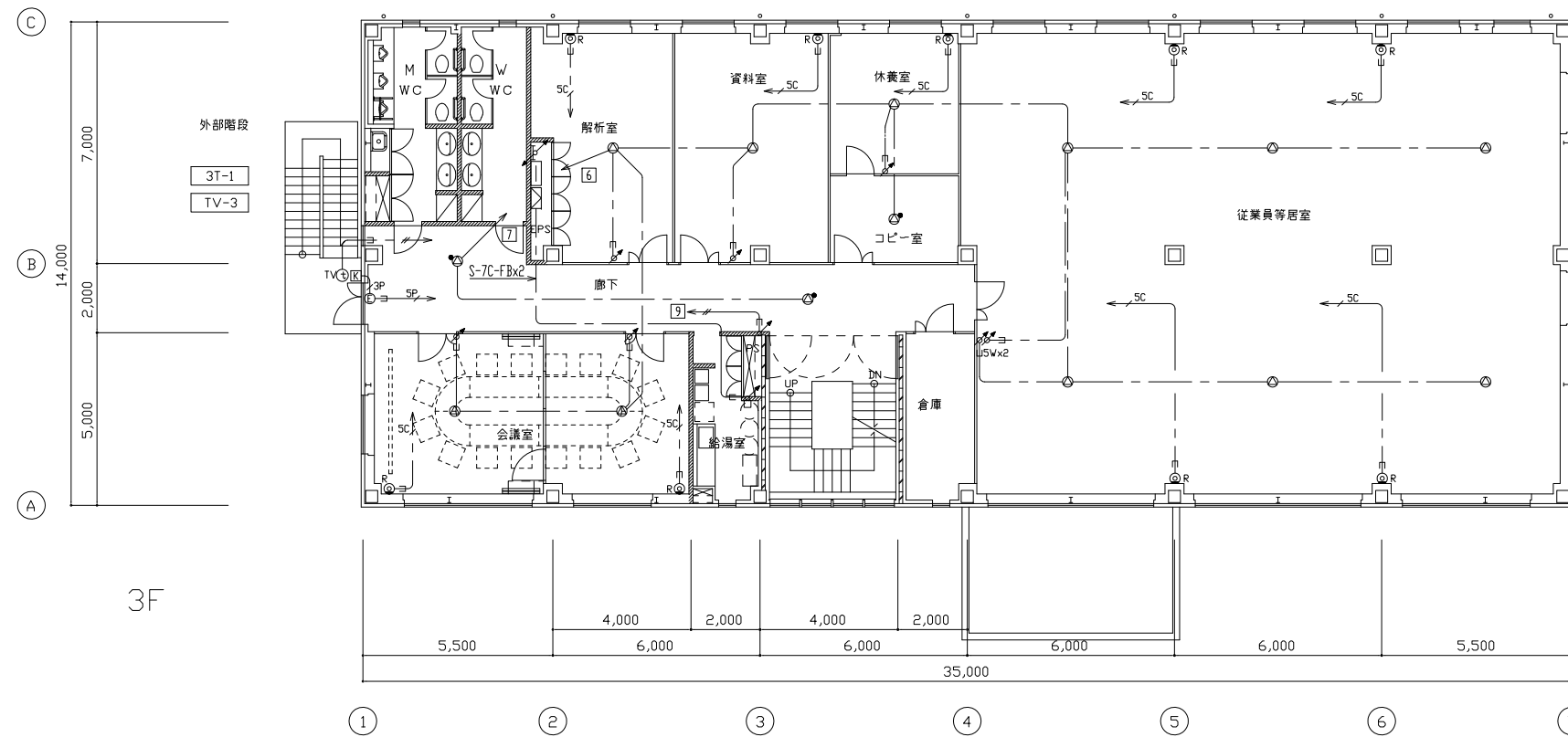
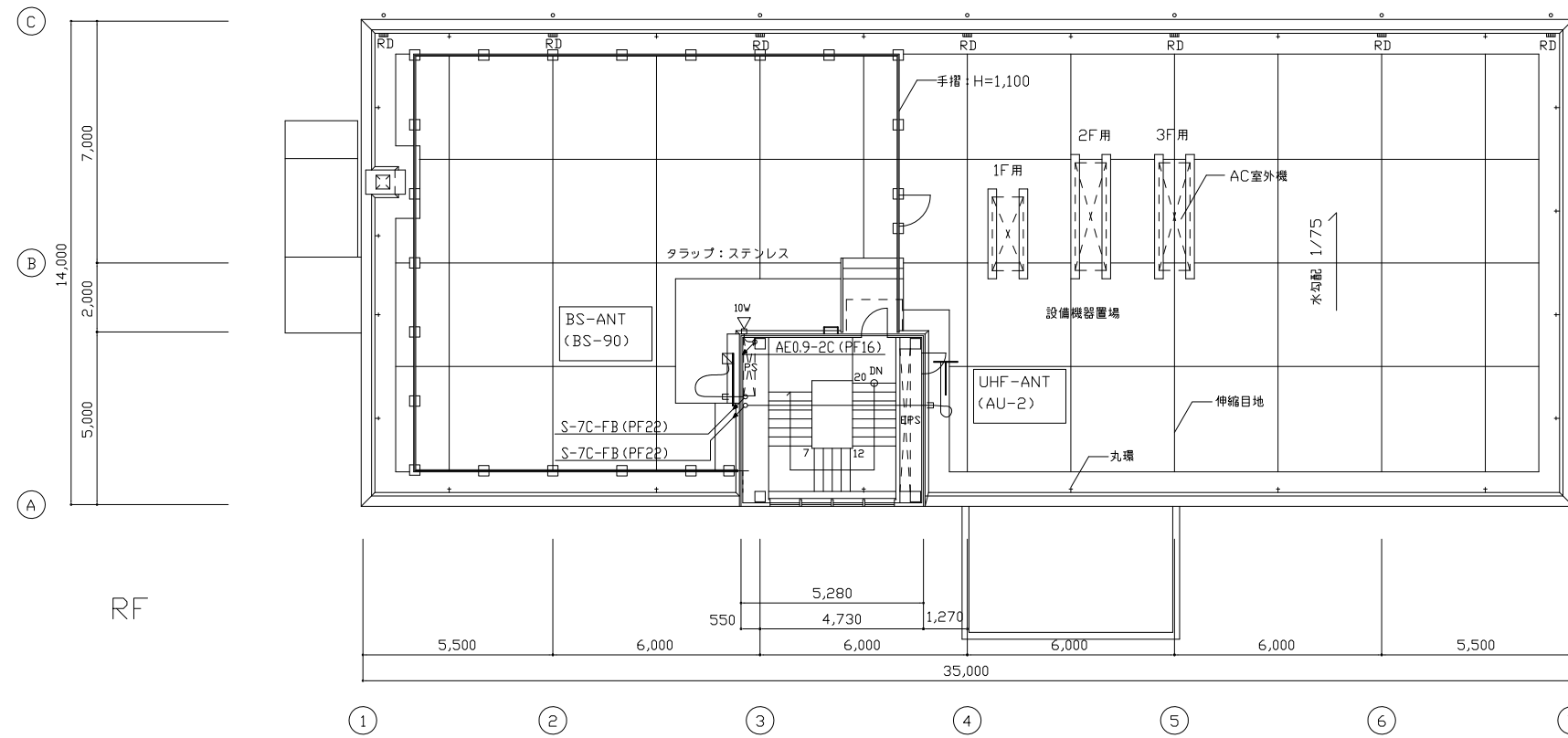
確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

種別 No. 365 令和元年9月

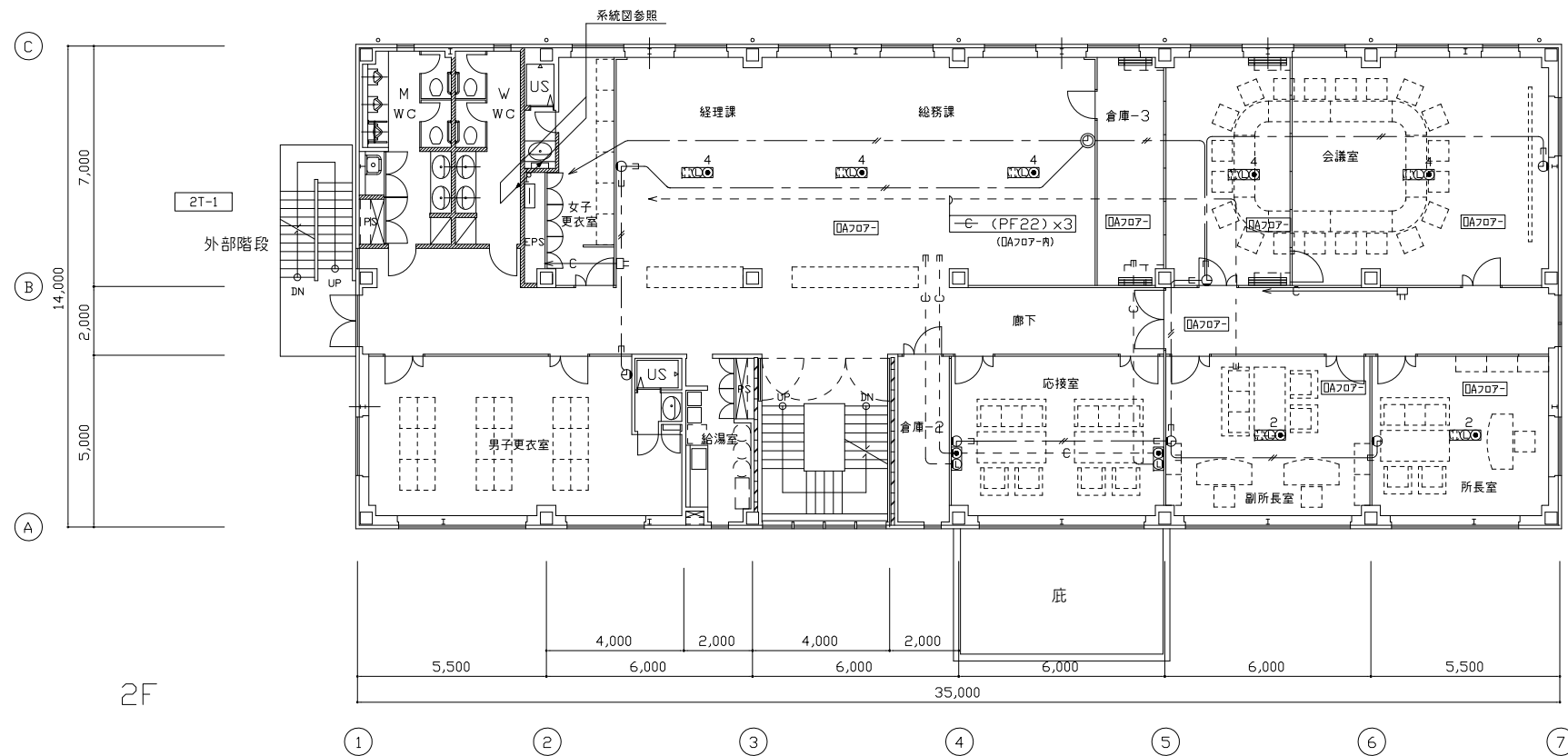


記号	名称	備考
[AMP]	放送機	
[RM]	マルチリモコンマイク	
⊙	天井埋込型スピーカー	(傍記 ⊙ ₁ 付はアッテネーター付)
⊙ ₂	壁掛型スピーカー	(傍記 ⊙ ₂ 付はアッテネーター付)
△	アッテネーター	
⊠	ホーン型スピーカー	
⊞	接続端子	概況説明室ローカル放送用
⊙ ₁	天井埋込型スピーカー	概況説明室ローカル放送用
⊙ ₂	壁掛型スピーカー	概況説明室ローカル放送用 (既設再使用)
—○—	ワイヤレスアンテナ	概況説明室ローカル放送用
⊞	TV機器収納箱	
⊙R	直列ユニット(終端抵抗付) 2端子	F型接続用
□	トイレ呼出装置(1L)	
⊞	呼出し押しボタン	
⊞	復帰用押しボタン	
○	表示灯	
⊞	出入管理装置	別途工事
⊞	電気錠フロッピー	別途工事
⊞	電気錠	別途工事
⊞	インターホン観機	モニターテレビ付
⊞	インターホン子機	カメラ付

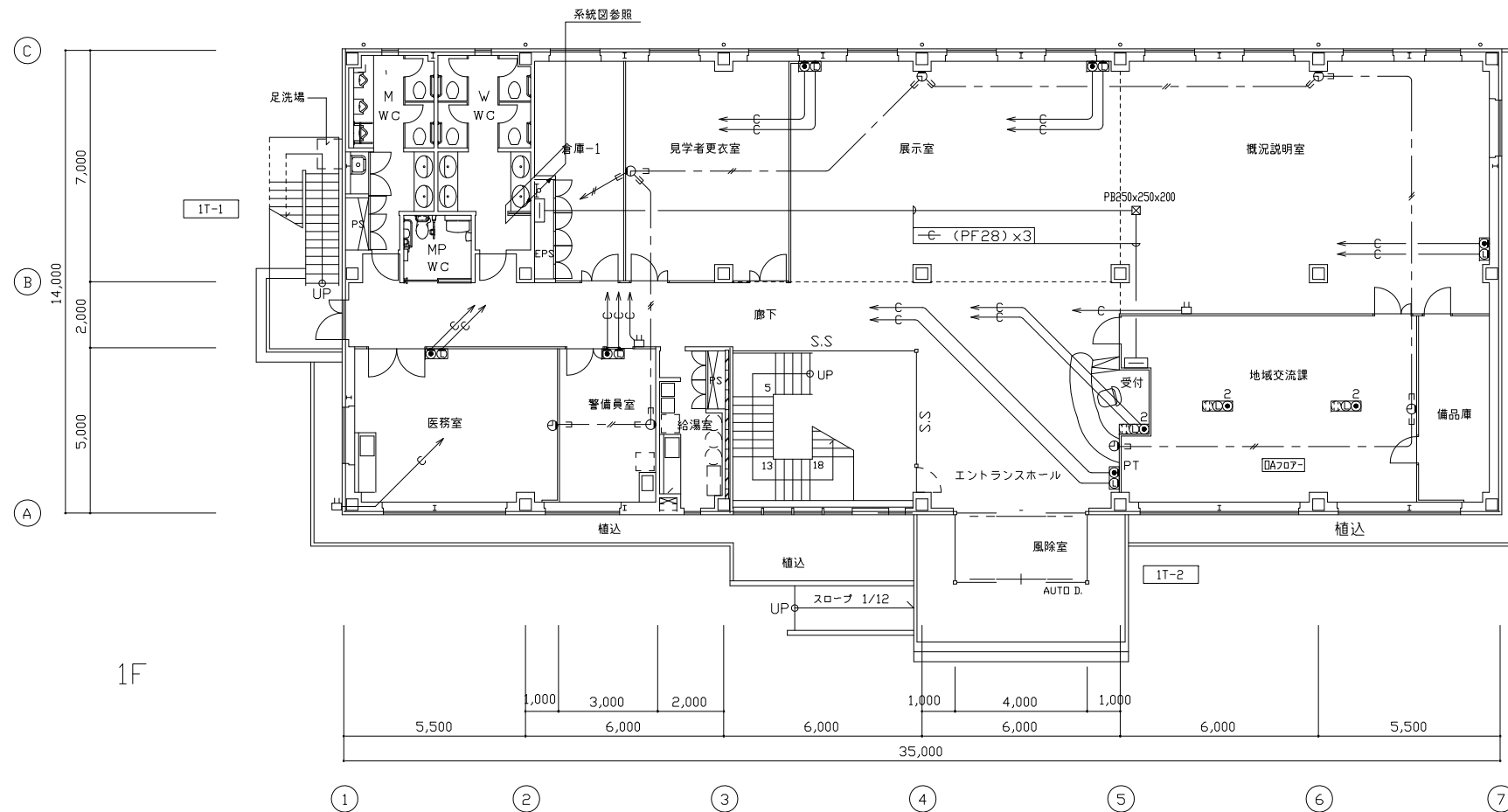
注 記		
1、特記なき配線配管は下記の通りとする。		
放送	— — —	AE1.2-2C (PF16)
	— — —	AE1.2-3C (PF16)
	— SC —	5C-FB (PF16)
テレビ	— SC —	S-5C-FB (PF16)
	— SC —	S-5C-FB (PF16)
インターホン	— — —	AE1.2-2C (PF16)
出入管理	— C —	空配管 (PF22)
トイレ呼出	— — —	AE1.2-2C (PF16)
	— — —	AE1.2-3C (PF16)
2、ケーブル工事で壁いんべい部分は保護管に入れる事。		



国立研究開発法人日本原子力研究開発機構		
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業		
管理棟 通信設備3階、R階平面図(1)		
(拡声, テレビ呼出し)		
S=1/100		
確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター	
種別	No. 367	令和元年9月



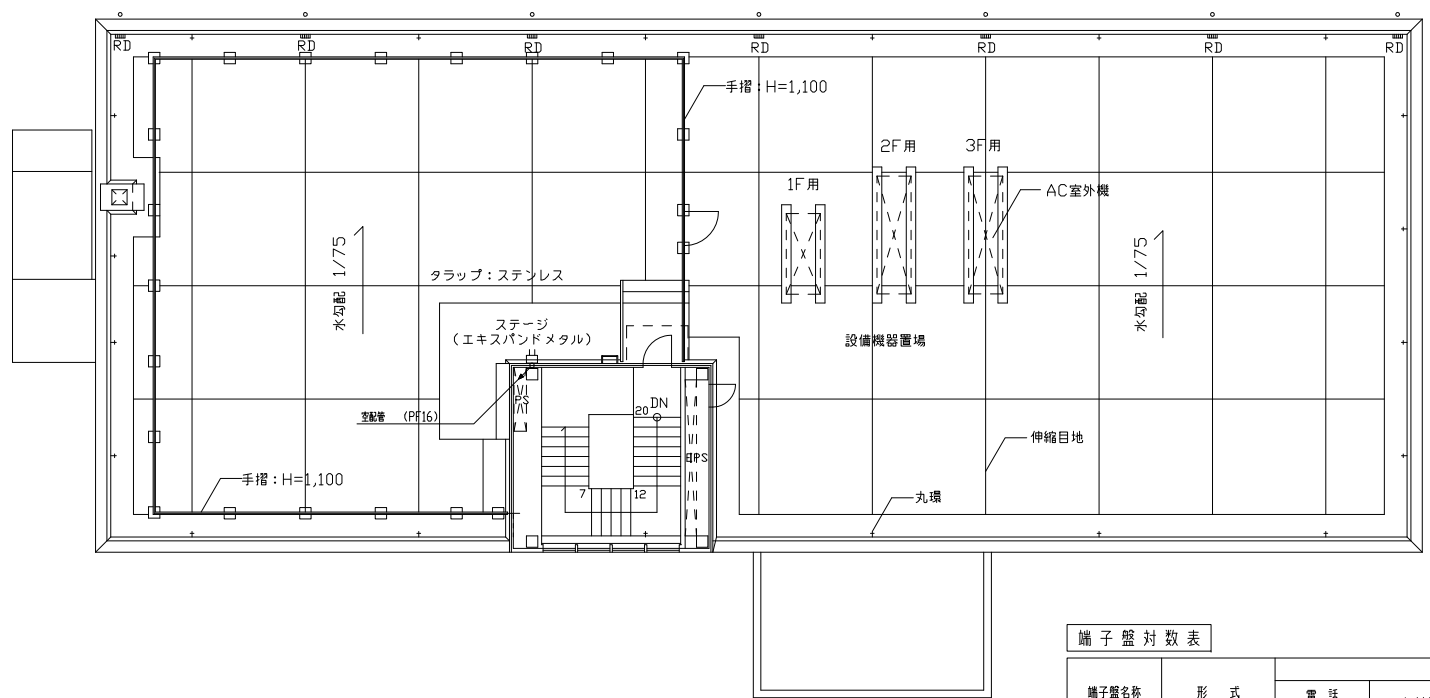
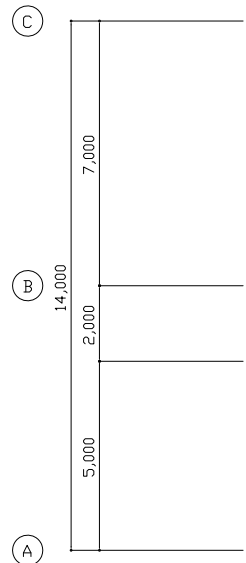
2F



1F

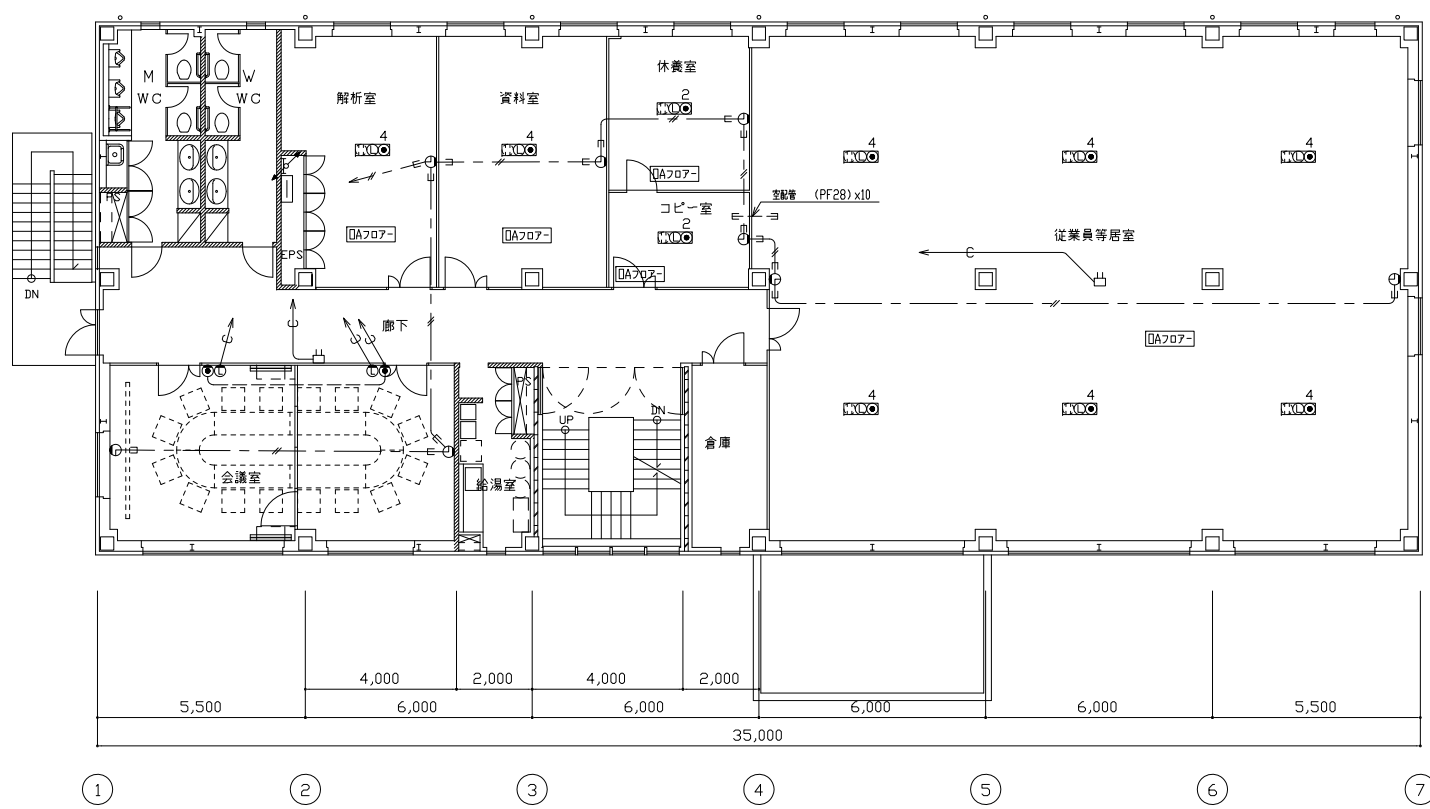
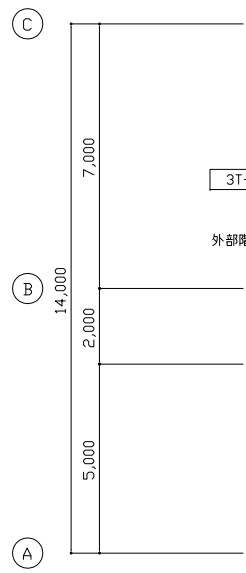
凡例		
記号	名称	備考
□	端子盤	
MDF	MDF	
○	アウトレットボックス×1 2ヶ用プランクプレート×1	
4 W/O	2重床内ケーブル用ジョイントボックス125V 2PISAx1接地端子付き(電源×4、電話×4) HB-11-3-4相当品	電話コンセント モジュラージャックなし 情報コンセント モジュラージャックなし
2 W/O	2重床内ケーブル用ジョイントボックス125V 2PISAx1接地端子付き(電源×2、電話×2) HB-11-2-4相当品	電話コンセント モジュラージャックなし 情報コンセント モジュラージャックなし
凸	構内PHS基地局壁掛	別途工事
⊙	時計	CR1
⊙	子時計	SWR25

注記		
1、特記なき配線配管は下記の通りとする。		
電話.LAN	—C—	空配管 (PF22)
PHS	—C—	空配管 (PF16)
時計	—/—	AE1.2-2C (PF16)
2、ケーブル工事で壁いんべい部分は保護管に入れる事。		



端子盤対数表

端子盤名称	形式	設備名称								備考
		電話 MDF	LAN	PHS	拡声	時計	防災	予備		
1T-1	屋内自立型	100P	HUBスペース付	30P	10P	10P	20P	10P		
2T-1	屋内自立型	50P	HUBスペース付	10P	20P	10P	20P	10P		
3T-1	屋内自立型	50P	HUBスペース付	10P	10P	10P	20P	10P		
1T-2		10P	HUBスペース付							1L-2編込



3F

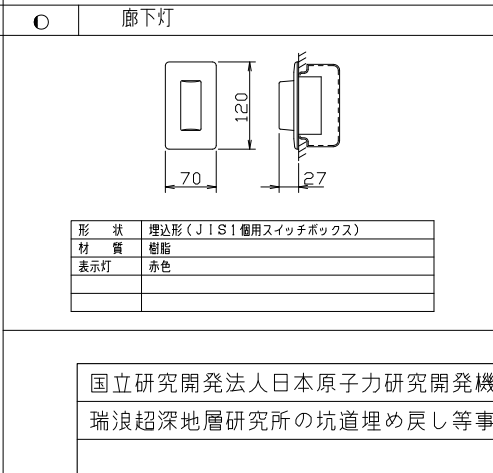
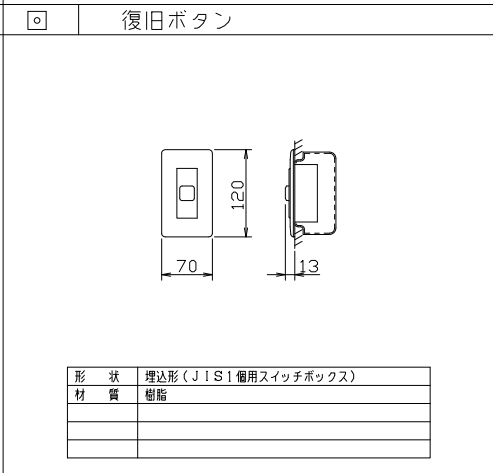
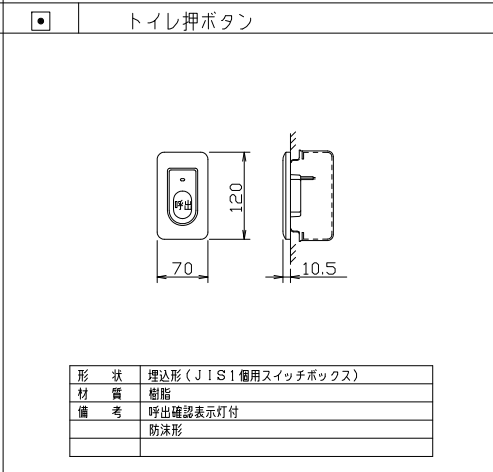
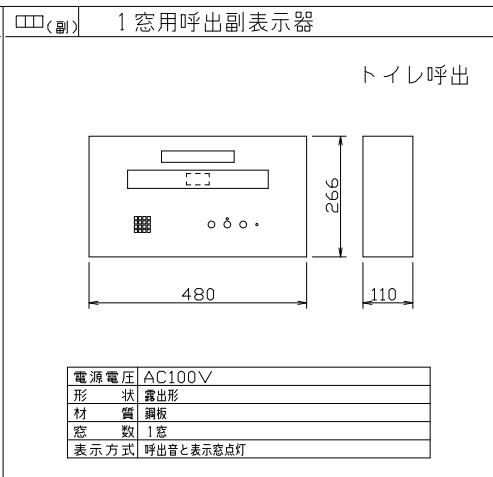
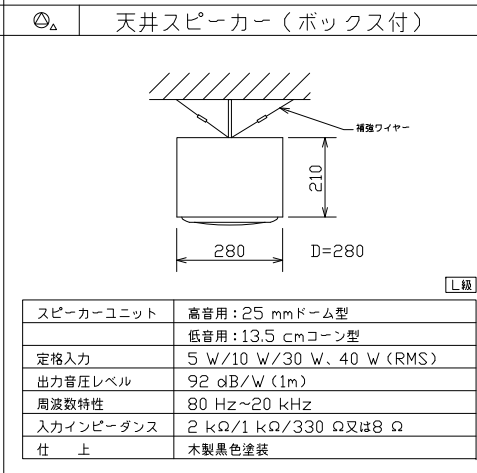
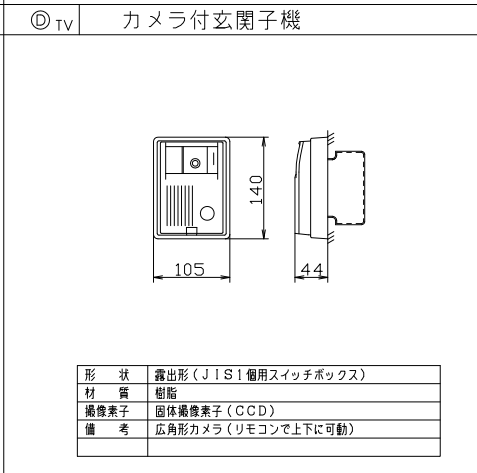
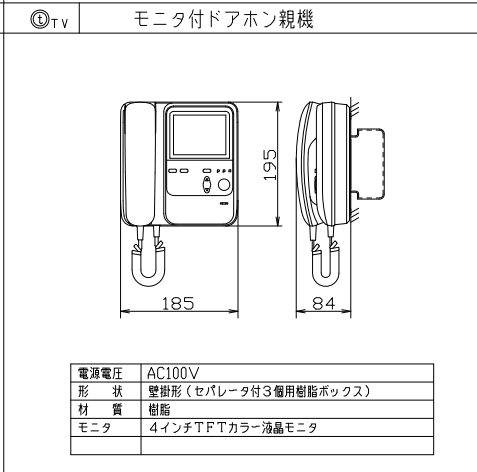
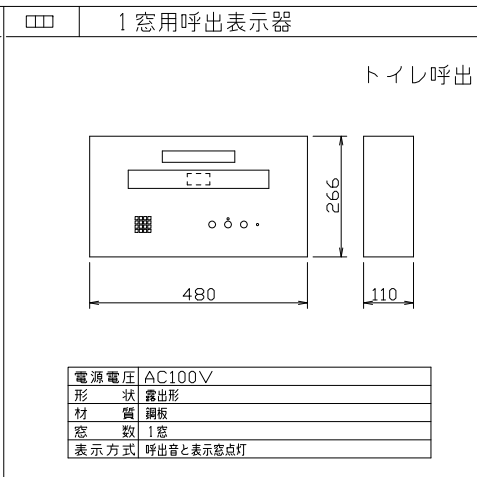
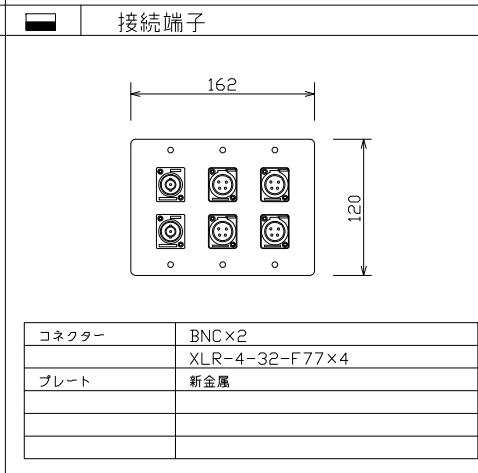
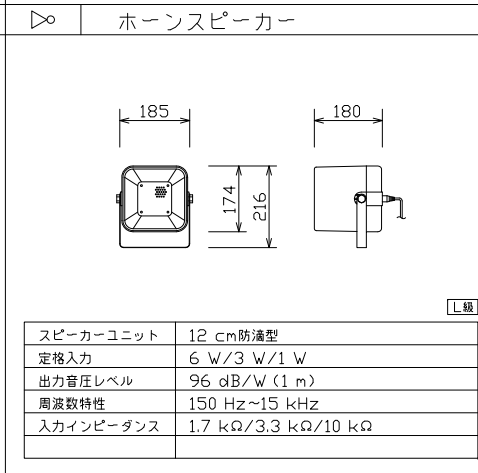
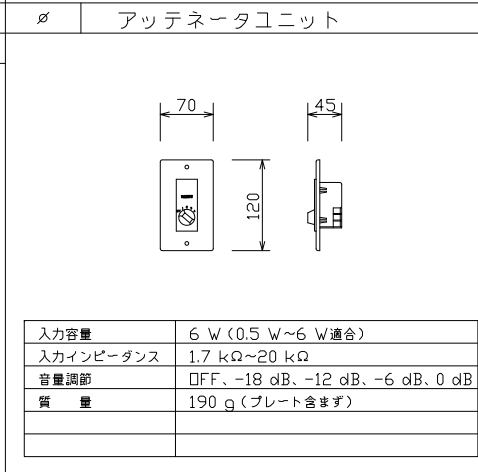
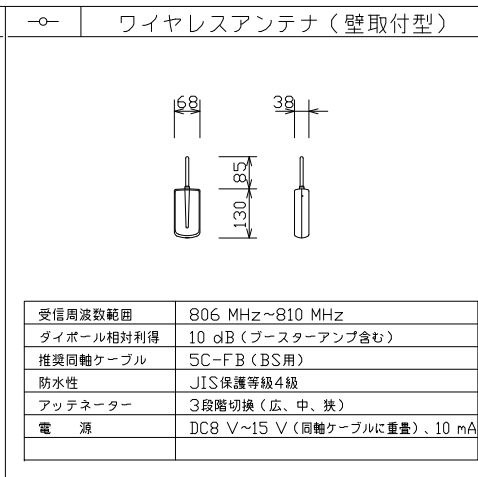
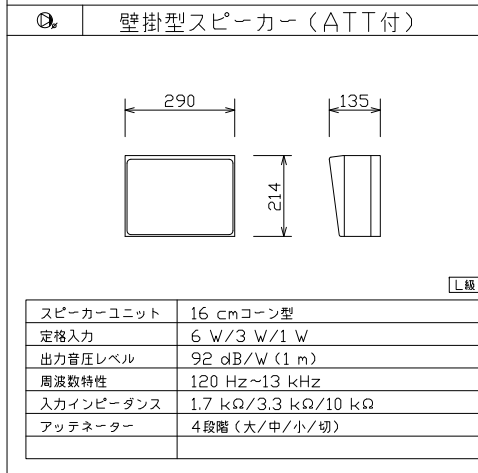
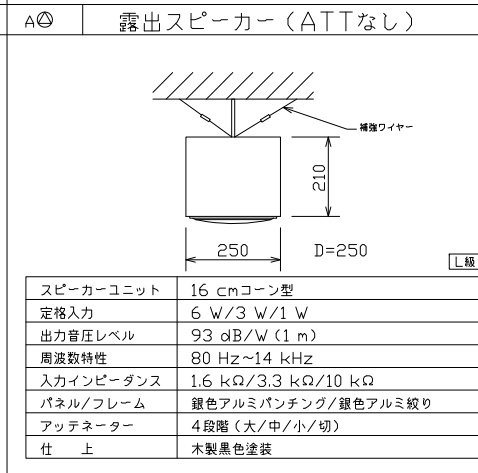
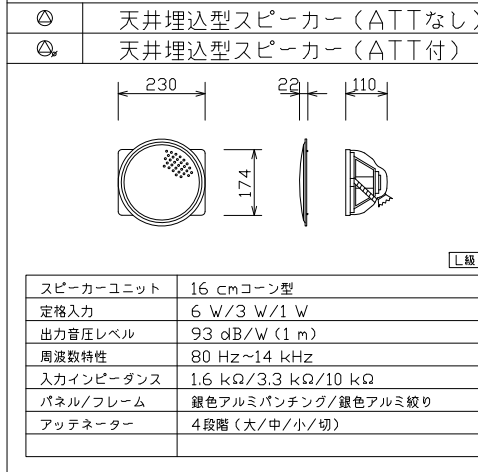
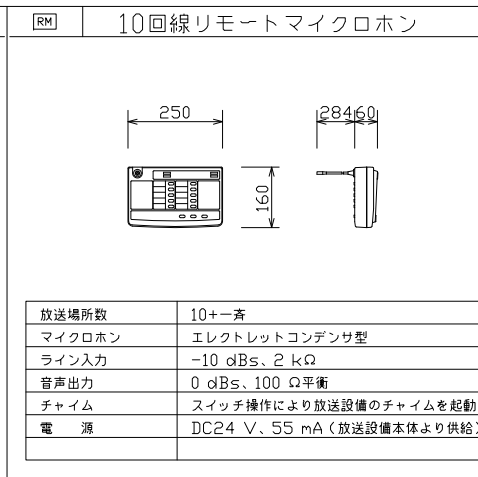
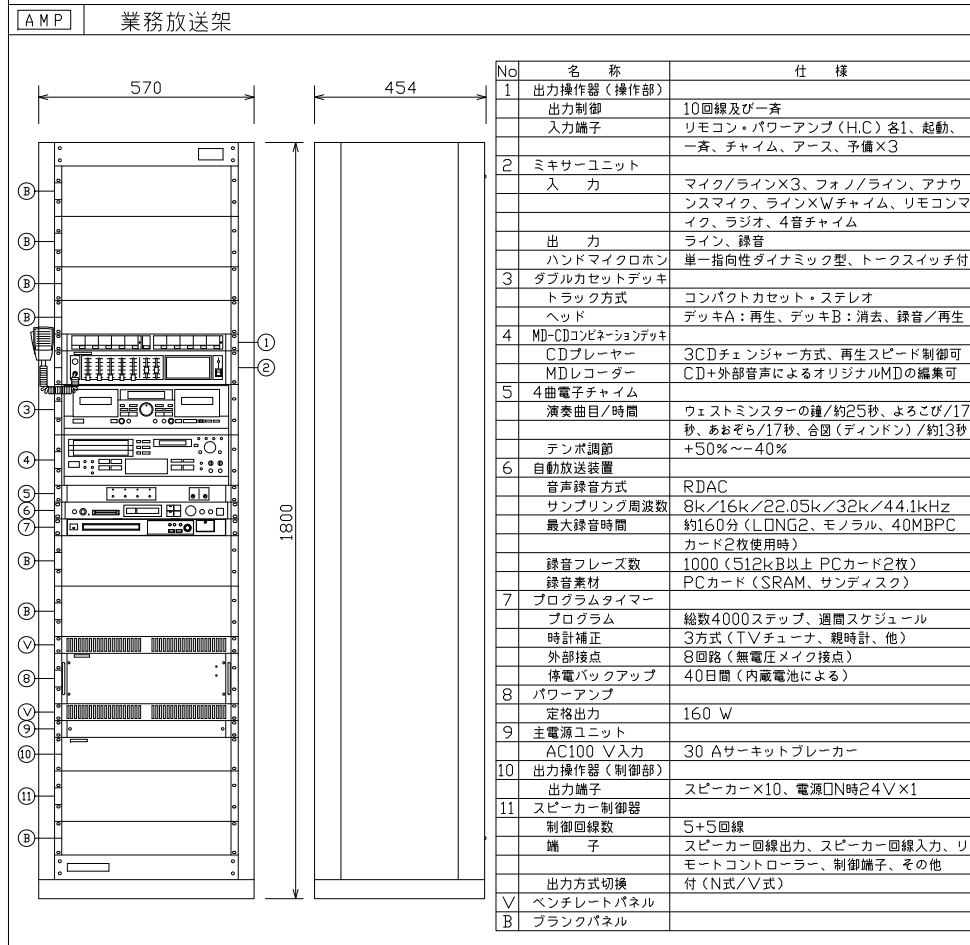
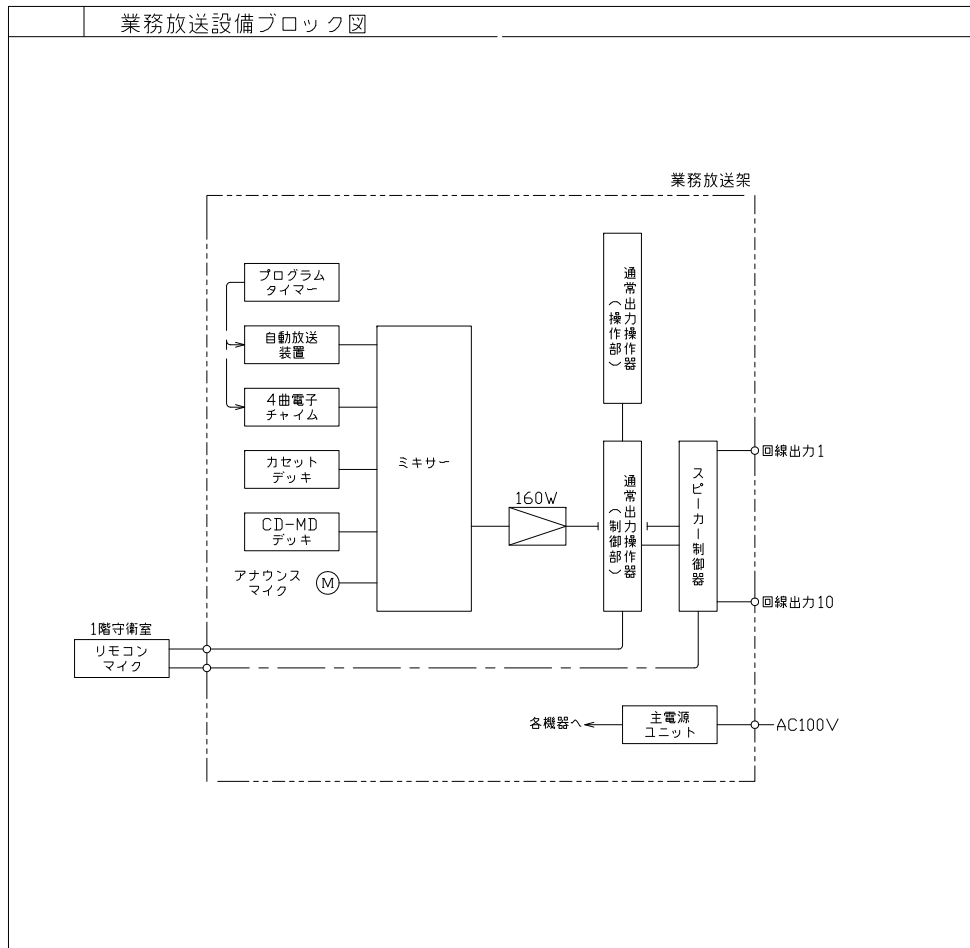
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
 瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

管理棟 通信設備3階、R階平面図(2)
 (電話、LAN、時計、PHS)

S=1/100

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

種別 No. 369 令和元年9月



国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

管理棟 拡声、呼出し設備姿図

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター
種別 No. 370 令和元年9月

記号	凡例	備考
☒	受信機	仕様注記参照
☒	表示機	仕様注記参照
☒	機器収容箱	埋込線型 (P)(C)(B) 収容
Ⓟ	P型発信機	1線, アドレスラブル型
Ⓞ	表示灯	AC24V, LED
Ⓢ	火災警報ベル	DC24V, 10mA, ダイオード付
Ⓞ	終端抵抗	地区ベル用
Ⓞc	光電式スポット型煙感知器	2種, アナログ式, 自動試験機能付
Ⓞc	光電式スポット型煙感知器	2種・3種, アナログ式, 自動試験機能付
Ⓞc	差動式スポット型感知器	2種, 自動試験機能付
Ⓞc	定温式スポット型感知器	特種, 防水型, アナログ式, 自動試験機能付
EK	電気錠制御盤	(設備工事)
AD	オートドア制御盤	(設備工事)
Ⓢ	警戒区域番号	アドレスラブル発信機用
Ⓢ	警戒区域線	
Ⓢd	自動閉鎖装置	DC24V, 防火戸用 (電気工事)
Ⓢs	自動閉鎖装置	DC24V, 防火シャッター用 (建築工事)
Ⓢw	自動閉鎖装置	DC24V, 垂れ壁用 (建築工事)
Ⓢ	電子ブザー	防火シャッター降下警報用
Ⓢ	連動中継器	タイマーリレー内蔵
Ⓢc	動作区域番号	アナログ式感知器連動用
Ⓢc	動作区域番号	防火戸, 防火シャッター用
Ⓢc	動作区域番号	垂れ壁用
Ⓢ	ケーブル配線	天井いんべい
Ⓢ	配管配線	いんべい
Ⓢ	配管配線	露出
Ⓢ	配管配線	立上げ引下げ
Ⓢ	ジャンクション, ブルボックス	

注記

- 受信機仕様
 - 複合尺型、壁掛型、審判式、予備電源内蔵
 - 電源: AC100V、50/60Hz
 - アドレス数: 255アドレス 伝送系統: 1系統
 - 自動試験機能付
 - 主音響: 音声警報及びブザー
 - 表示方式: デジタル表示及びLCD表示
 - 漢字プリンター内蔵
 - 火災断定機能付
 - メッセージ表示機接続可能(最大31台)
- 回線内訳
 - 火災表示 (MAX255アドレス)
 - 自動試験機能付感知器表示 62L
 - 火災表示 (アドレスラブル発信機) 3L
 - 計 65L
 - 消火・防排煙表示 (MAX20L)
 - 防火戸、シャッター閉鎖表示 3L
 - 垂れ壁降下表示 1L
 - 計 4L
- 諸表示部 (8L標準装備)
- 移転信号内訳:
 - 電気錠制御盤へ火災代表信号移転 (無電圧、a 接点、1L) X2台
 - オートドア制御盤へ火災代表信号移転 (無電圧、a 接点、1L) X2台

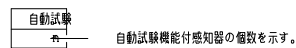
- 表示機仕様
 - 壁掛型、主音響・予備電源内蔵
 - 表示方式
液晶表示～表示内訳は受信機の警報メッセージ表示と同一

- 感知器はすべて確認灯付とする。
- 地区ベル鳴動は一斉鳴動方式とする。
- シャッター用電子ブザーはシャッター降下時に鳴動し、降下後停止する。
[シャッター内にブザー鳴動停止用のリミットスイッチ (b 接点) を設ける。
---建築 (シャッター) 工事]

6. 防火防排煙制御方式

制御 種別	アナログ式 感知器連動 (連動レベル)	自火報連動	現場手動	連 隔	
				始動	復帰
防火戸	○			○	
防火シャッター	○			○	
垂れ壁		○		○	

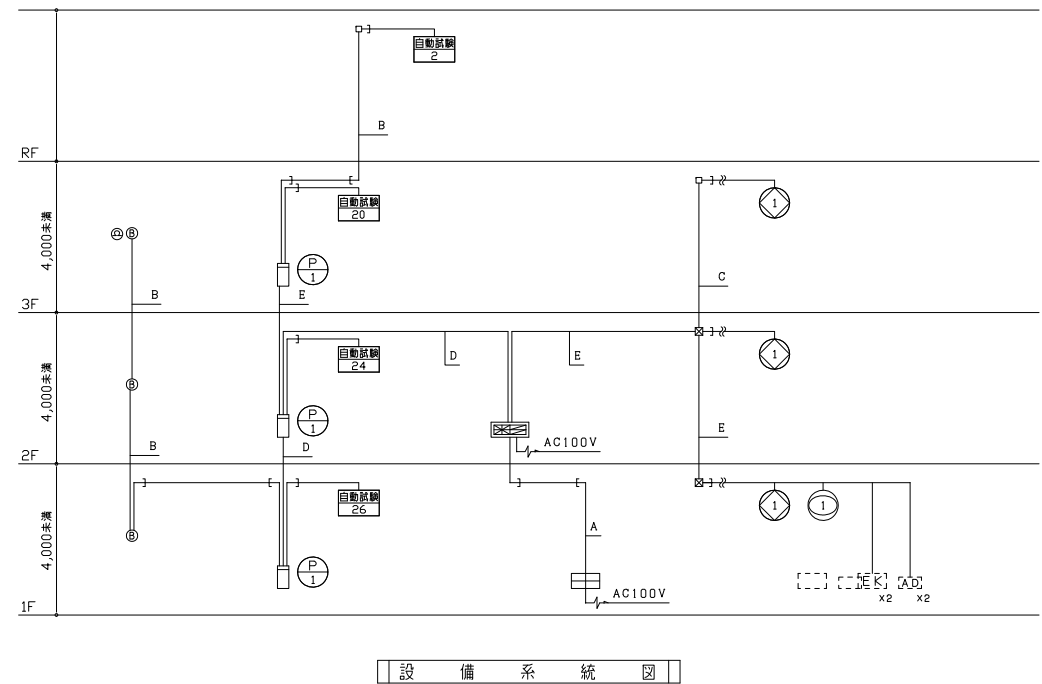
- 系統図中の自動試験機能付感知器の表現は下記とする。



- 特記なき配管配線は下記に示す。
 - Ⓢ : HP1.2-2C (PF16)
 - Ⓢ : HP1.2-3C (PF16)
 - Ⓢ : HP1.2-4C (PF16)

AE: 警報用ケーブル
HP: 耐熱ケーブル

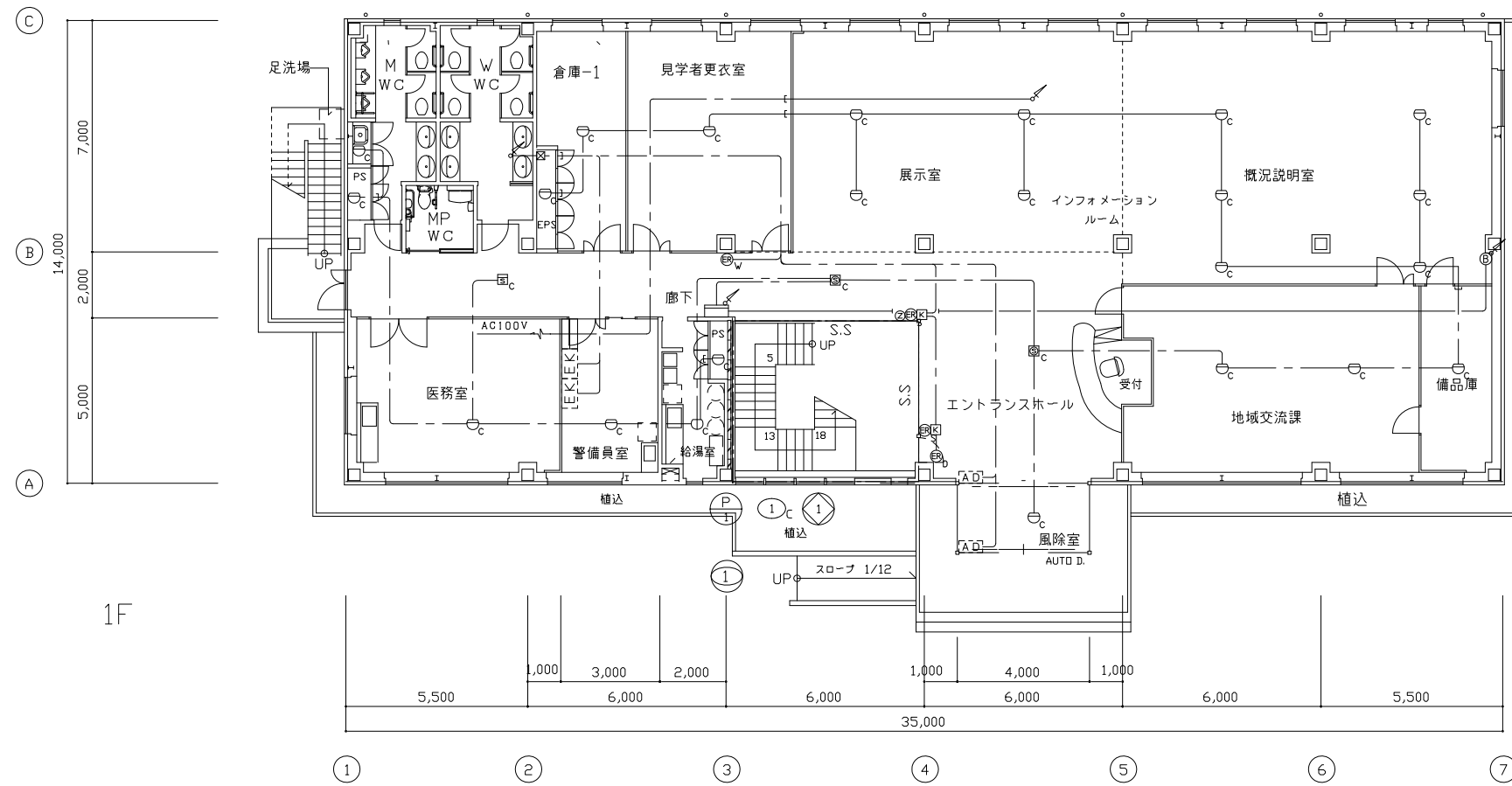
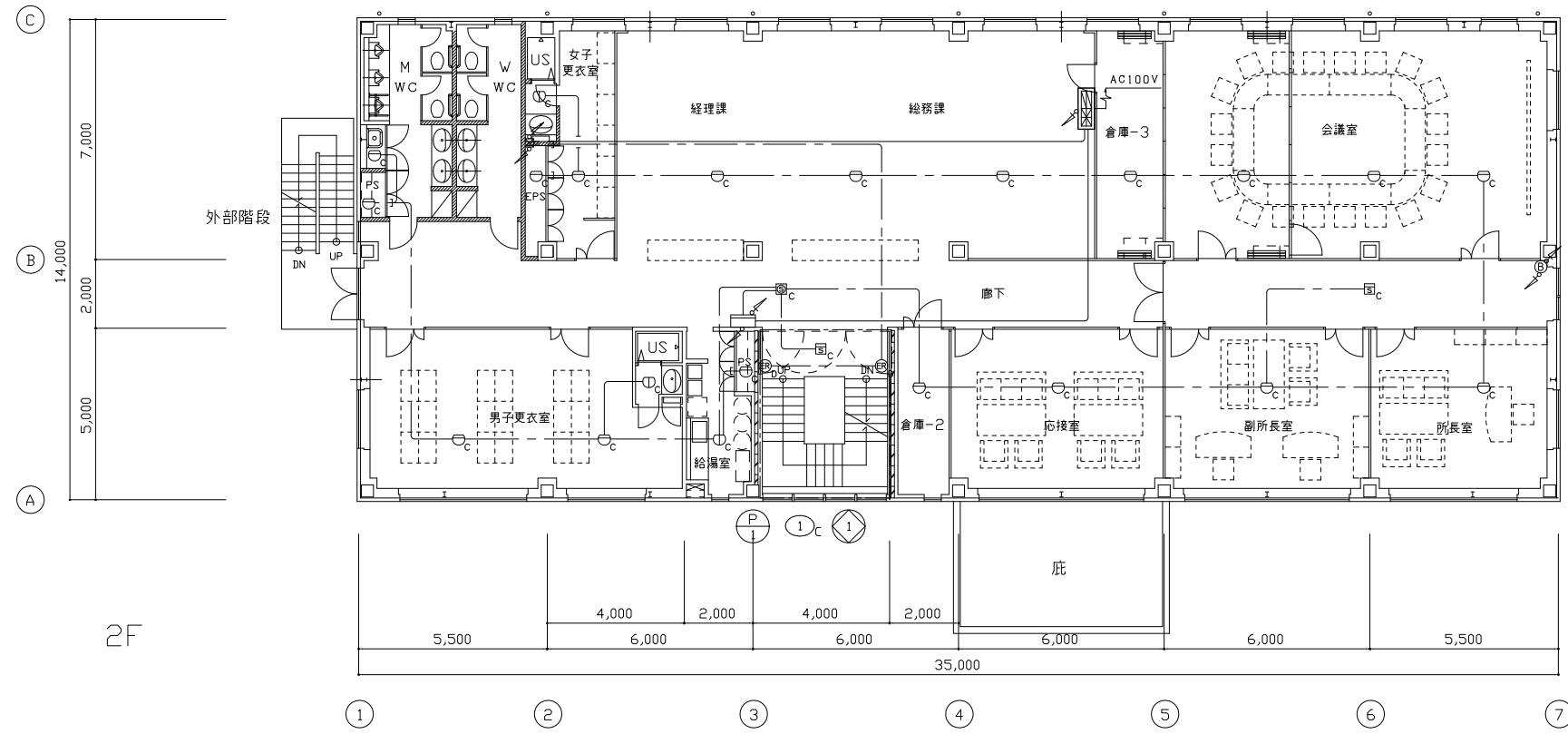
2重天井部分はケーブルを隠し配線、直天井で打ち込み配管出来ない部分は露出配管配線とする。



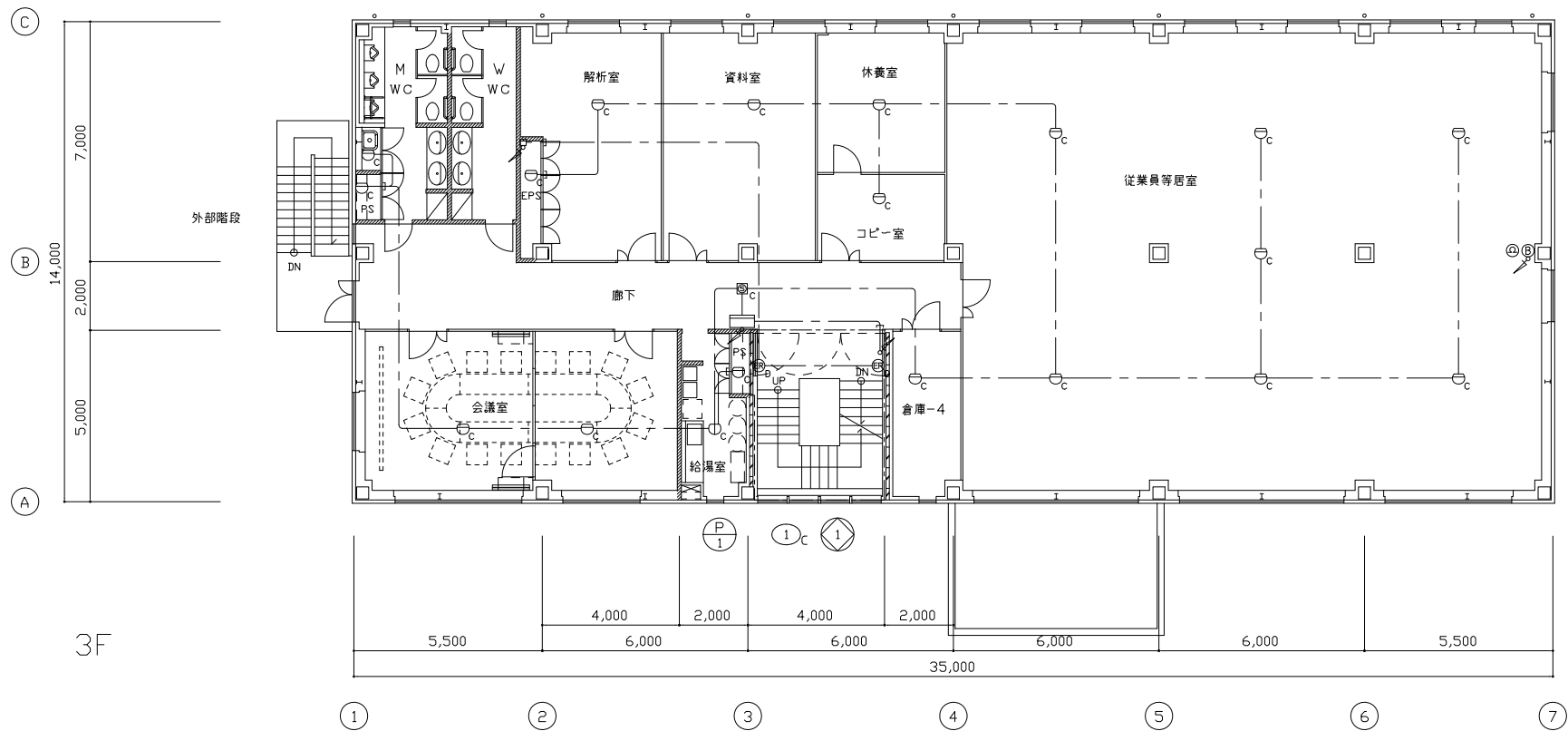
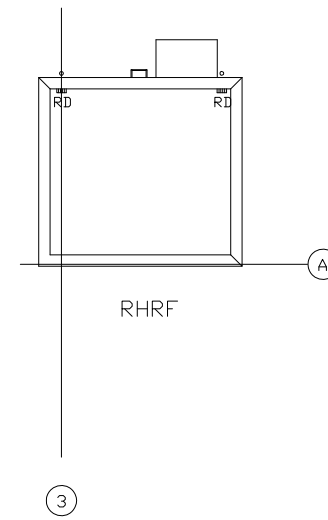
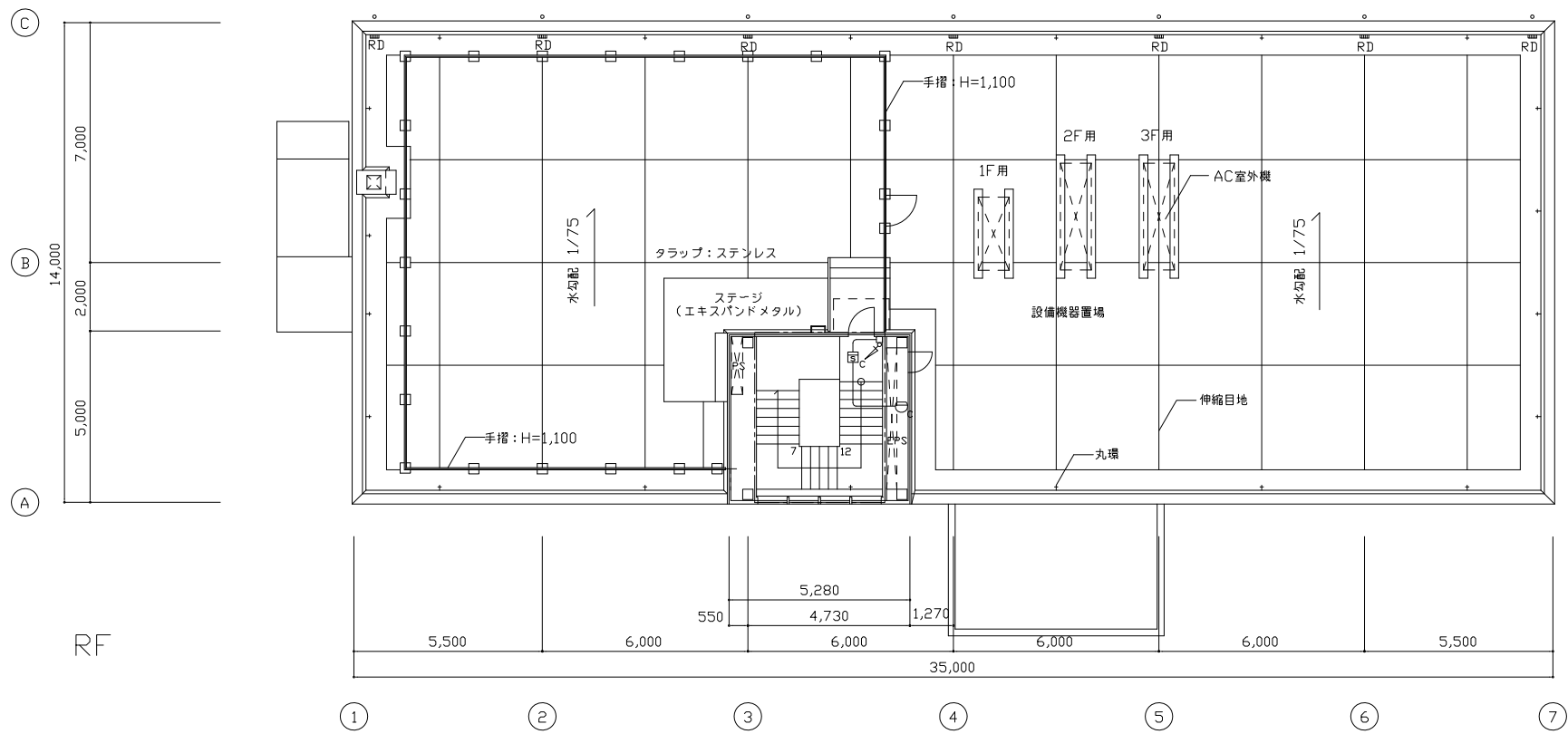
配管配線内訳表

記号	配管配線内訳
A	AE0.9-5P (PF16)
B	HP1.2-2C (PF16)
C	HP1.2-3C (PF16)
D	HP1.2-5P (PF22)
E	HP1.2-10P (PF28)

・2重天井内の配線はケーブルを隠しとする。



国立研究開発法人日本原子力研究開発機構		
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業		
管理棟 自動火災報知設備設備		
1階、2階平面図		
S=1/100		
確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター	
種別	No. 372	令和元年9月



特記なき配管配線及び立上げ引下げの電線本数は系統図参照とする。

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

管理棟 自動火災報知設備設備
3階、R階平面図

S=1/100

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

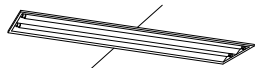

種別 No. 373 令和元年9月

盤名称・ 盤形式・ 幹線サイズ	電気方式 主幹容量	回路 番号	電 圧 V	分岐開閉器		負 荷 名 称	備 考	
				M C B	E L B			
				P 数 A F / A T				
L-1 壁掛埋込型・・・ 銅?製。 EM-CET60sq			200	●		3P 50/30	L-1-1	電力量積算計
			200	●		3P 50/30	L-1-2	電力量積算計
		A	105	●		2P 50/20	照明・・・	
		B	105	●		2P 50/20	照明・・・	
		1	105	●		2P 50/20	コンセント・・・	
		2	105	●		2P 50/20	コンセント・・・	
		3	105	●		2P 50/20	コンセント・・・	
		4	105	●		2P 50/20	コンセント・・・	
		5	105	●		2P 50/20	コンセント・・・	
		6	105	●		2P 50/20	コンセント・・・	
		7	105	●		2P 50/20	コンセント・・・	
		8	105	●		2P 50/20	コンセント・・・	
		9	105	●		2P 50/20	コンセント・・・	
		10	105	●		2P 50/20	予備・・・	
		11	105	●		2P 50/20	コンセント・・・	
		12	105	●		2P 50/20	ミニキッチン・・・	
		13	105	●		2P 50/20	電気温水器・・・	
		14	105	●		2P 50/20	ジェットタオル用	
15	210	●		2P 50/20	ジェットタオル用			
16	210	●		2P 50/20	エアコン・・・			
17	105	●		2P 50/20	予備・・・			
18	210/10	●		2P 50/20	照明・・・	EE+TIME・・・		

盤名称・ 盤形式・ 幹線サイズ	機器番号・ 及び 回路番号	機器名称	容量・ (KW)	制御盤二次側配線・配管		分岐開閉器容量・・・				
				配線	配管	種別	P	AF	AT	
P-1 銅?製・ 壁掛型・ EM- CE8sq-3C		1	コッパルカ	3.7	EM-EEF2.0-3C E2(25)PF(22)	ELB	3	50	50	
		2	電気温水器	2.0	EM-EEF2.0-3C E2(25)PF(22)	ELB	3	50	30	
			予備・・・				ELB	3	50	30
			予備・・・				ELB	3	50	30

T-1・・・
壁掛埋込型・・・ 銅?製。

※ 2口 コンセント
 ※ 電話用 端子台 10P
 ※ 放送用 端子台 5P
 ※ テレビ用 2分配器
 ※ LANハブスペース 150×300×100

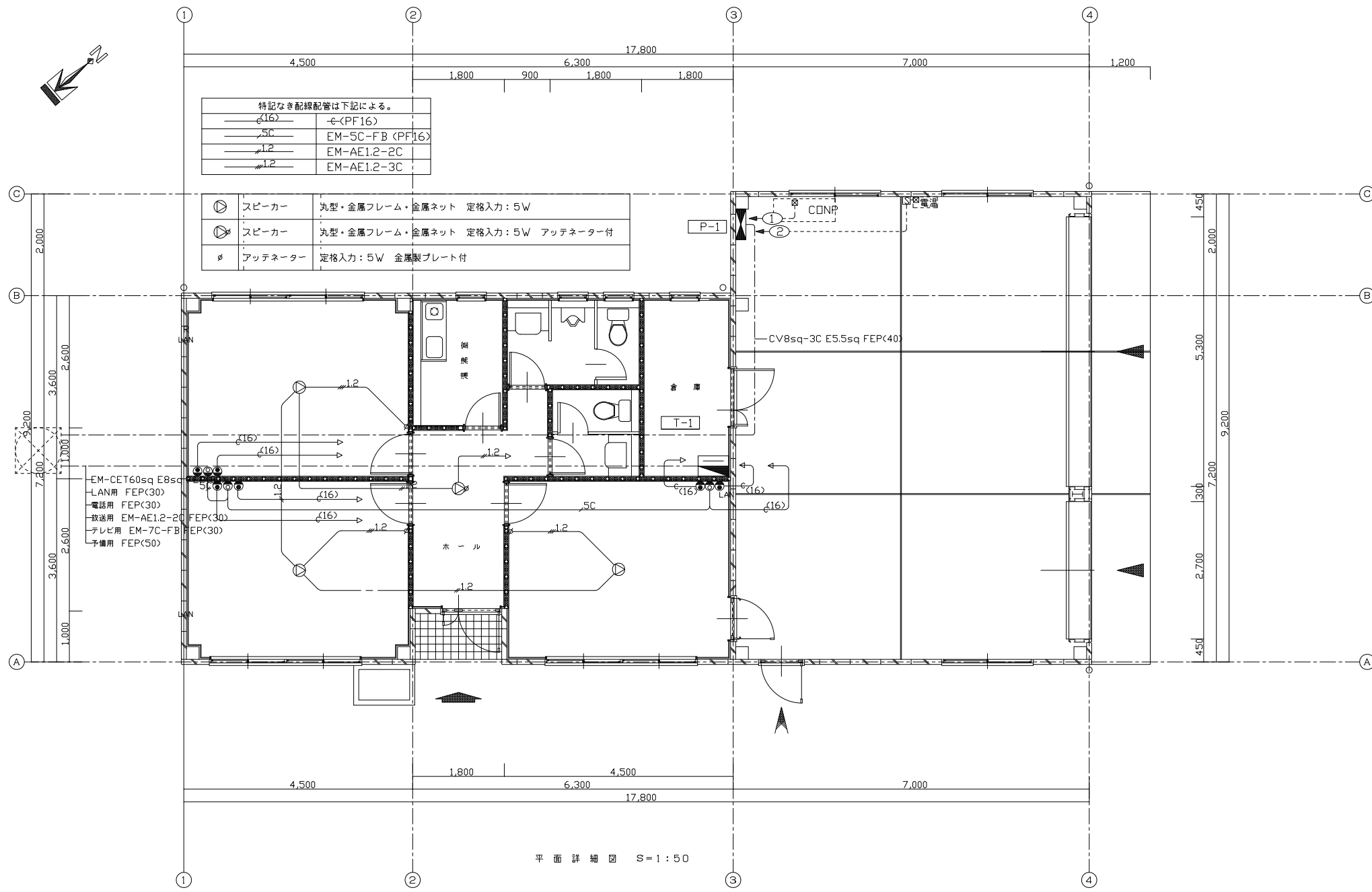
A	FSA42700F FHF32W×2 埋込下面開放  グリーン購入法基準適合品	B	FSA41610F FHF32W×1 埋込下面開放  グリーン購入法基準適合品	C	FRF7RP-D271 FDL27W×1 ダウンライト  グリーン購入法基準適合品	D	NF21530 FL20W×1 ブラケット  グリーン購入法基準適合品
E	FRL5-P363 FPL36W×3 埋込下面ルーバ  グリーン購入法基準適合品	F	NFM41709 FHT24W ダウンライト  グリーン購入法基準適合品	G	FBF2RP-201 FL20W×1 ウォールライト  グリーン購入法基準適合品	H	FSR2-322 FHF32W×2 反射笠付  グリーン購入法基準適合品
I	FSR1-202 FL20W×2 反射笠付 	J		K		L	

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

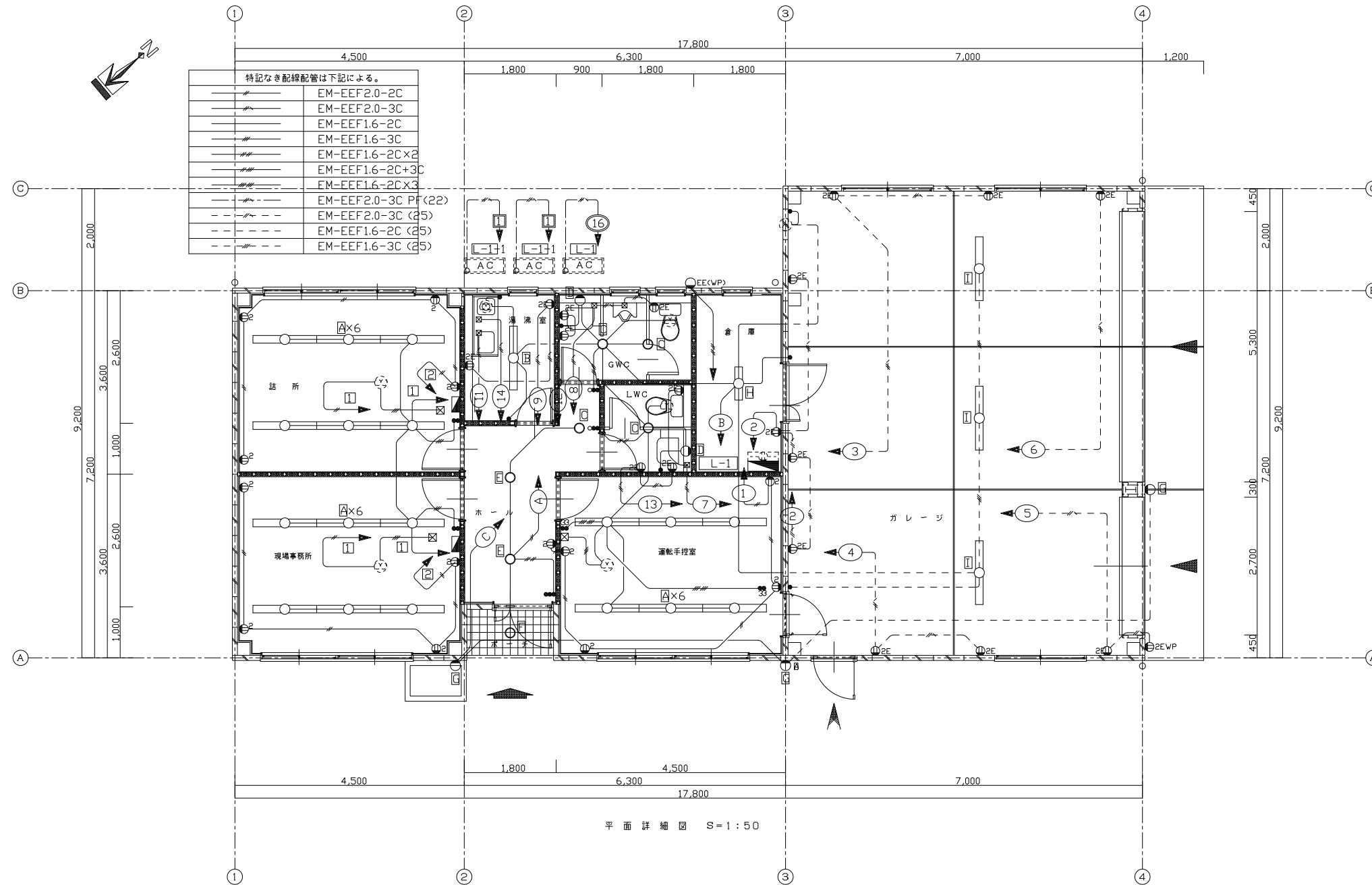
車庫 電気設備 照明器具姿図

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

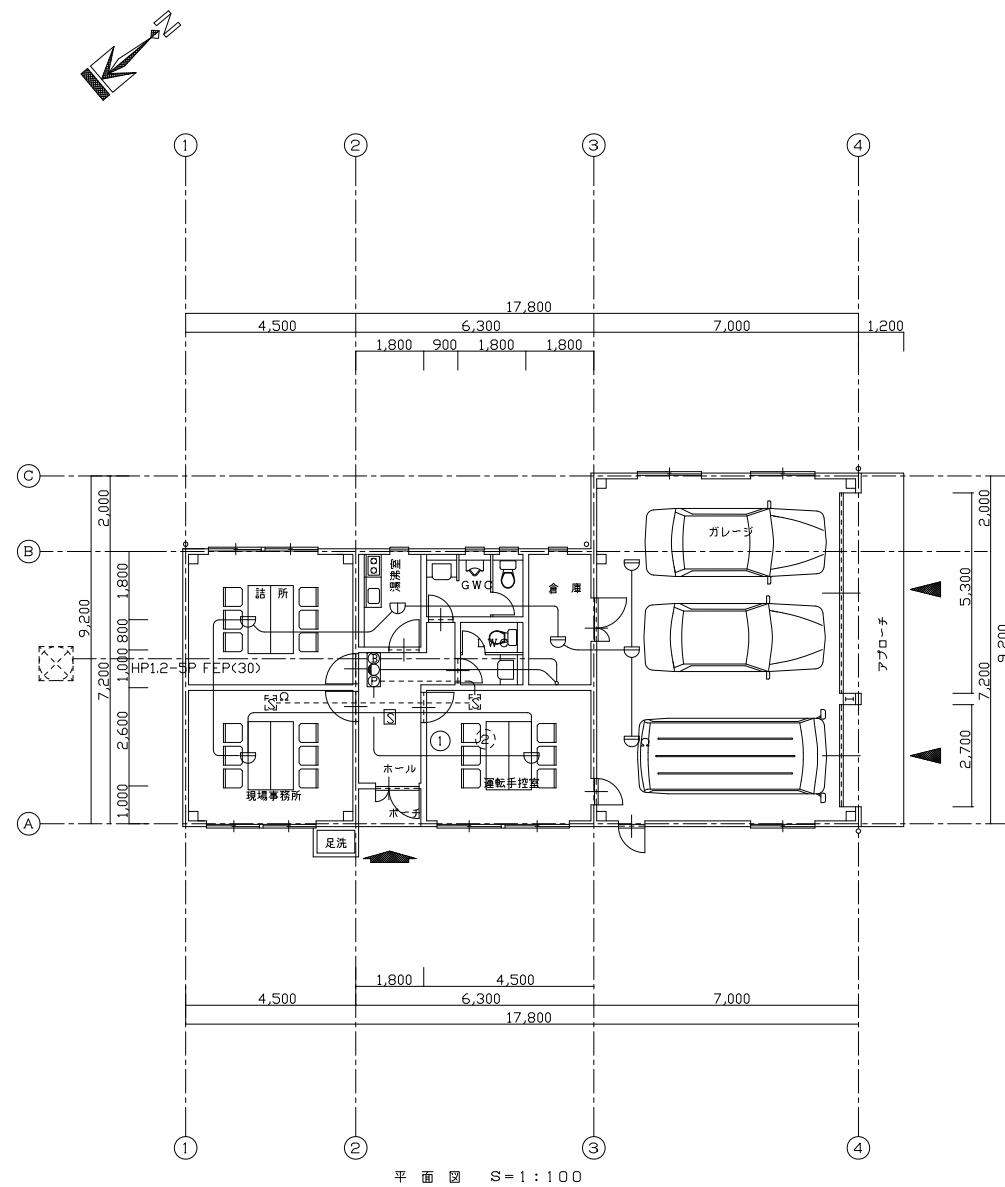
種別 No. 375 令和元年9月



国立研究開発法人日本原子力研究開発機構		
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業		
車庫 電気設備 幹線・弱電平面図		
S=1/50		
確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター	
種別	No. 376	令和元年9月



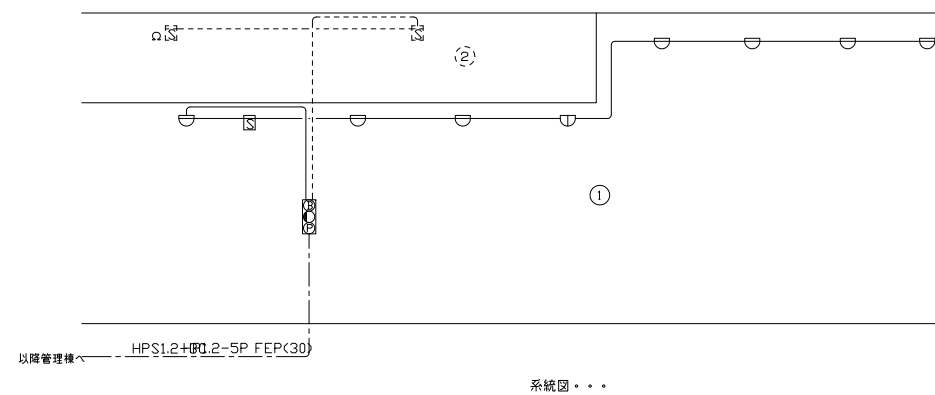
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構		
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業		
車庫 電気設備 電灯平面図		
S=1/50		
確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター	
種別	No. 377	令和元年9月



凡 例		
記号	名称	
Ⓧ	発信機・・・	P型 1級
Ⓛ	表示灯・・・	AC 24V 2W
Ⓢ	警報ベル・・・	DC 24V 15mA 150φ
□	総合盤・・・	
Ⓧ	差動式火災感知器	2種 露出型
Ⓧ	定温式火災感知器	1種 防水型
Ⓧ	煙感知器・・・	光電式 2種 露出型
Ω	終端器・・・	
Ⓧ	警戒区域境界番号	

特記なき配線配管は下記による
EM-AE 0.9-2C

※ 破線表記は天井裏を表す。



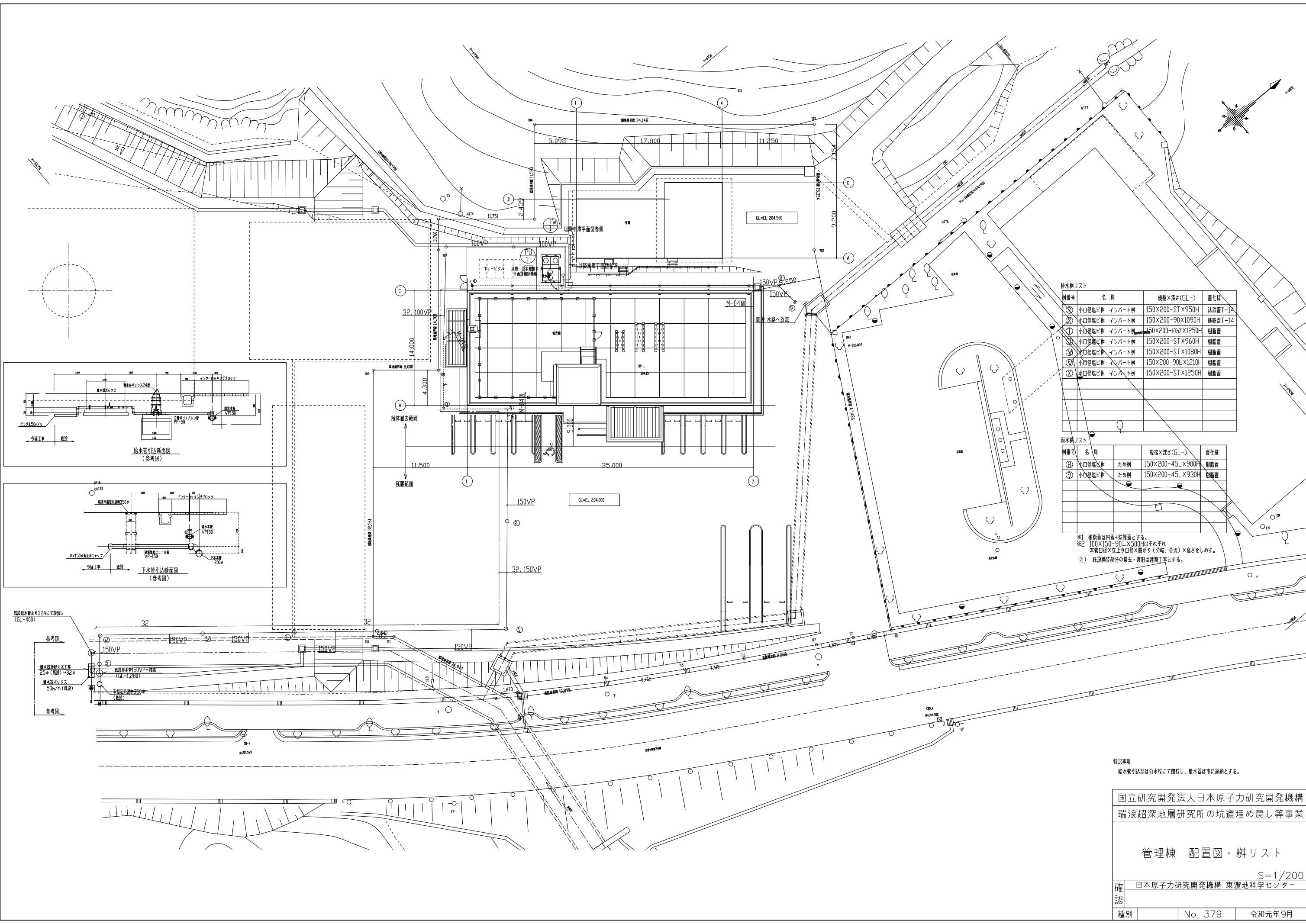
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

車庫 電気設備 自火報平面図・系統図

S=1/100

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

種別 No. 378 令和元年9月



排水樹リスト

樹番号	名称	規格×深さ(GL-)	置仕様
①	小口径埋込樹 インバート樹	150×200-ST×950H	樹筋蓋T-14
②	小口径埋込樹 インバート樹	150×200-90×1090H	樹筋蓋T-14
③	小口径埋込樹 インバート樹	150×200-F07×1250H	樹筋蓋
④	小口径埋込樹 インバート樹	150×200-ST×960H	樹筋蓋
⑤	小口径埋込樹 インバート樹	150×200-ST×1080H	樹筋蓋
⑥	小口径埋込樹 インバート樹	150×200-90L×1210H	樹筋蓋
⑦	小口径埋込樹 インバート樹	150×200-ST×1250H	樹筋蓋

雨水樹リスト

樹番号	名称	規格×深さ(GL-)	置仕様
⑧	小口径埋込樹 ため樹	150×200-45L×900H	樹筋蓋
⑨	小口径埋込樹 ため樹	150×200-45L×930H	樹筋蓋

※1 樹筋蓋は内蓋+防護蓋とする。
 ※2 100×150-90L×500Hはそれぞれ本管口径×直上り口径×曲がり(分岐、合流)×高さをしめす。
 注) 既設舗装部分の撤去・復旧は建築工事とする。

特記事項
 給水管引込部は分水栓にて閉栓し、量水器は市に返納とする。

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
 瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

管理棟 配置図・樹リスト

S=1/200

確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター
種別	No. 379 令和元年9月

器具表

器具名	型式・付属品		階 室名 合計	1階							2階				3階			屋上		屋外		備考
	型式	付属品・参考型番(東陶機器株式会社)		M WC	W WC	M P WC	給 湯 室	医 務 室	警 備 員 室	M WC	W WC	給 湯 室	男 子 更 衣 室	女 子 更 衣 室	M WC	W WC	給 湯 室	屋 上	屋 外	足 洗 場		
洋風大便器	節水形フラッシュバルブ	C480S(床排水)、TV750SS、TCF581(ウォシュレット) 他付属品一式	6	2	4																	
洋風大便器	節水形フラッシュバルブ	C21R(床排水)、TV750LS、TCF581M(ウォシュレット) 他付属品一式	8							2	2				2	2						
身障者用大便器 (車いす対応便器)	節水形フラッシュバルブ	C480A(床排水)、TV750SS、TCF581WV86PA(ウォシュレット) 他付属品一式	1			1																
小便器	US一体型低リップ壁掛小便器	UFS800CE(AC100V) 他付属品一式	3	3																		
小便器	壁掛ストール小便器(USシステム)	U370、TEA150X(AC100V)、T61CL 他付属品一式	6							3					3							
洗面器	フレーム式	L525CU、TLF31UDX(シングルレバー混合栓)、T7S7 他付属品一式	16	2	4					2	2	1	1		2	2				カウンターは建築工事		
身障者用洗面器	カウンター一体型洗面器	L270D、TLR11(立水栓)、T6BMS 他付属品一式	1			1																
掃除機	パック付掃除機	SK22A、TK22、T37SE 他付属品一式	3	1						1					1							
水石けん入れ		TS126AR	16	2	4					2	2	1	1		2	2						
紙巻器		YH51R	14	2	4					2	2				2	2						
可動式手すり	壁掛便器用(紙巻器付)	T112CH7R	1			1																
多用途手すり	L型、600mm	T110BML1	15	2	4	1				2	2				2	2						
小便器用手すり		T110BU1R	3	1						1					1							
傾斜鏡		LM530	1			1																
湯水混合栓	シングルレバー混合栓	TKG30UBRX	4				1	1	(1)		1				1							
散水栓(水栓柱共)		吸気弁付き耐寒万能ホーム水栓(カバー付)、不凍水栓柱 1.5m(水抜付き)	3																4	1		
散水栓		吸気弁付き耐寒万能ホーム水栓(カバー付)	1														1					
ジェットタオル	スリムタイプ(AC100V)	JT-SB116D(三菱電機)	7	1	1	1				1	1				1	1						
ユニットシャワー	(建築工事) シャワー水栓共		(2)									1	1									
流し台	(建築工事)		(5)				1	1	1		1				1							
化粧鏡	(建築工事)		(9)	1	2					1	1	1	1		1	1						

機器表

記号	名称	機器仕様	相-電圧 (φ-V)	動力 (KW)	起動 方式	台数	設置 場所	備考
TW-1	受水槽 (ポンプ室付受水槽)	型式 FRP製パネル組立型複合板構造(中仕切付) 水平震度1.0G 有効容量 3.5 m ³ (水槽部) 外形寸法 2.0m x 3.0m x 2.0mH(水槽部 1.0 + 1.0中仕切付) (水槽:2.0m x 1.5m x 2.0mH) (ポンプ室:2.0m x 1.5m x 2.0mH) 付属品 チャンネル架台(溶融亜鉛メッキ)、内・外梯子 二重マンホール(鍍付)、BT用防波BOX、梯子ゲージ・ 手摺、通気口(防虫網付)、電極座・カバー 他一式				1	屋外	コンクリート基礎 建築工事 液相部 SUS製ボルト 気相部 被覆ボルト ・水槽の上部は適当な勾配を設ける
PU-1	加圧給水ポンプユニット	型式 減圧弁方式吐出圧力一定給水ポンプユニット(並列交互運転) ポンプ仕様 65φ x 40φ x 280 L/min x 200Pa (ユニット容量) 付属品 圧力タンク、チャンネル架台、 制御盤(受水槽二層式仕様、外部警報出力端子付)他一式	3-200	1.1kw	L-S	1	受水槽 ポンプ室内	コンクリート基礎 建築工事
WHE-1	電気温水器	型式 電気瞬間湯沸器 壁掛型 発生熱量 20 Kw (約 11.5号) 満水重量 19.3Kg 付属品 安全弁、主回路遮断機能 他一式	3-200	20.0 (ヒーター容量)	L-S	2	2F 男子・女子更衣室	

記号	名称	機器仕様	相-電圧 (φ-V)	動力 (KW)	起動 方式	台数	設置 場所	備考
EH-1	電気温水器	型式 貯湯式洗面器台下設置型(先止め式) 出湯温度・湧き上がり温度調節可能タイプ、 洗面器2備用(左右出水・出湯口) 容量 25L 付属品 フィークリータイマー、連結フレキ管、排水ホッパー、 止水栓、温水器用脚 他一式	1-200	2.0	L-S	7	1F、2F、3F	付属品の詳細は、 平面詳細図内の W・M WC 配管要領図による。
EH-2	電気温水器	型式 貯湯式洗面器台下設置型(先止め式) 出湯温度・湧き上がり温度調節可能タイプ 容量 25L 付属品 フィークリータイマー、連結フレキ管、排水ホッパー、 止水栓、温水器用脚 他一式	1-200	2.0	L-S	4	1F、2F、3F 給湯室	付属品の詳細は、 平面詳細図内の 1F 配管要領図による。 医務室
EH-3	電気温水器	型式 貯湯式洗面器台下設置型(先止め式) 出湯温度・湧き上がり温度調節可能タイプ 容量 12L 付属品 フィークリータイマー、連結フレキ管、排水ホッパー、 止水栓、温水器用脚 他一式	1-200	1.5	L-S	1	1F MP WC	付属品の詳細は、 平面詳細図内の 配管要領図による。

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

管理棟 衛生設備 器具表・機器表

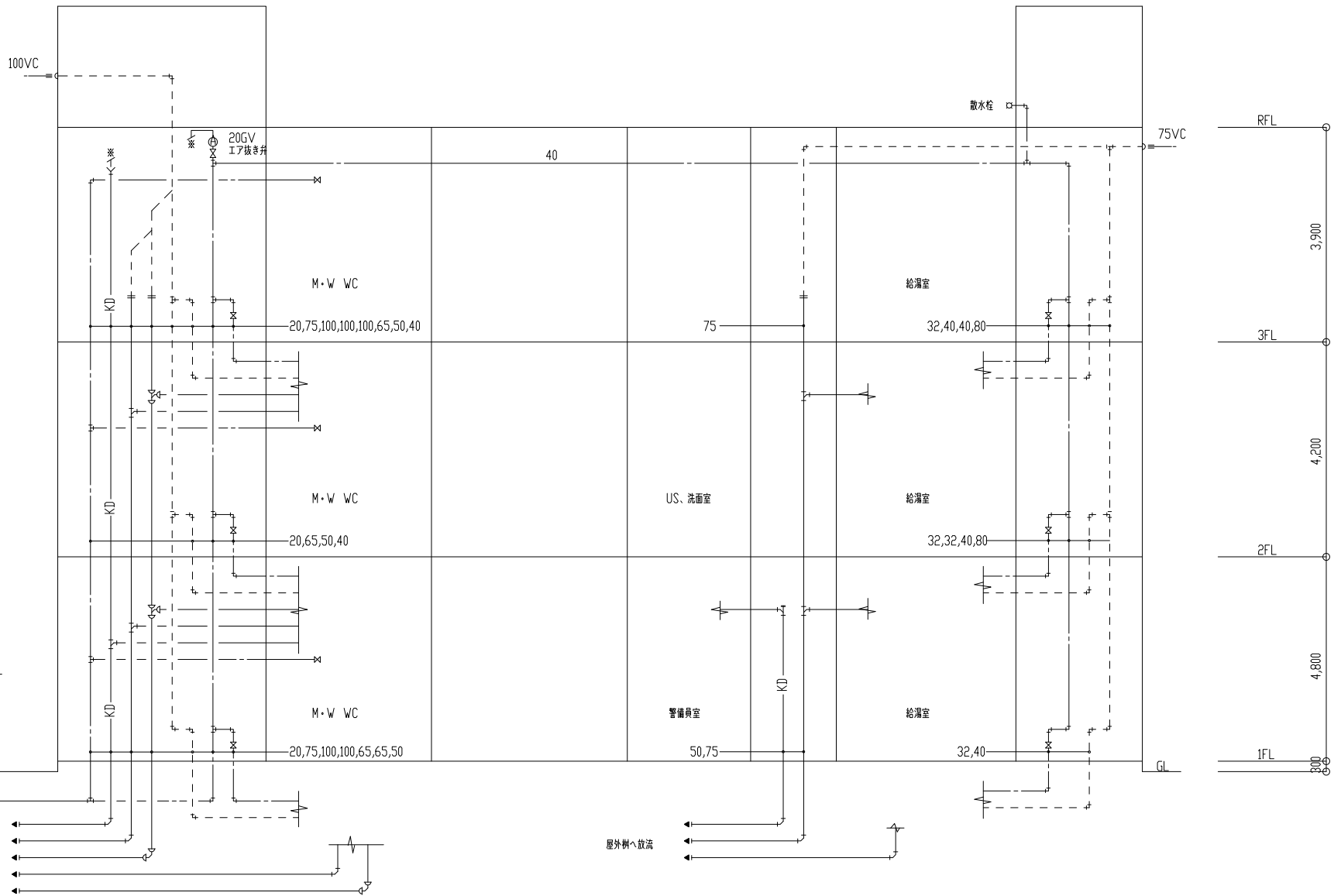
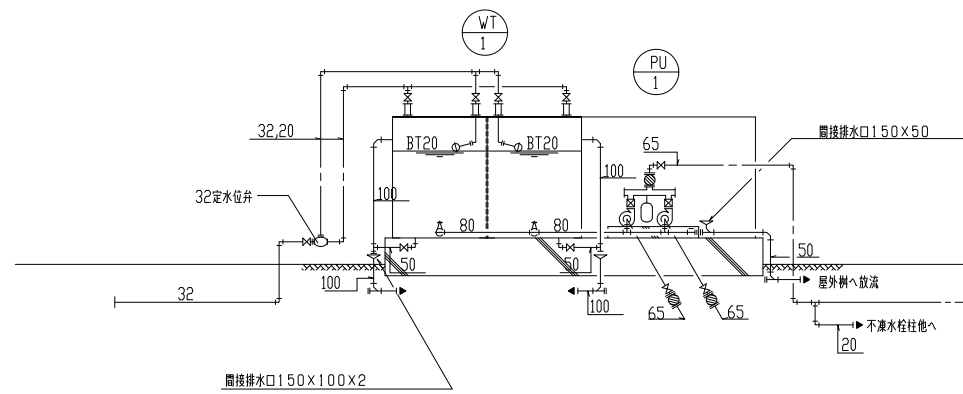
S=NO SCALE

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

種別 No. 380 令和元年9月

給排水衛生設備配管凡例			
— — —	給水管	ビニルライニング鋼管	一般(VB) 土中埋設(VD)
— —	給湯管	給湯用鋼管	CUP
— ∩ —	汚水排水管	排水用鋼鉄管	CIP
— — —	汚水排水管		
— — —	同上埋設(屋内外)	硬質塩ビ管	VP
— — —	雑排水管	配管用炭素鋼管	SGP-白
— — —	同上埋設(屋内外)	硬質塩ビ管	VP
— KD —	簡接排水管	配管用炭素鋼管	SGP-白
— — —	通気管	配管用炭素鋼管	SGP-白

器具類凡例			
⊙	給水栓		
⊙	給湯栓		
⊙	湯水混合栓		
△	シャワー		
⊙	不凍水栓柱	樹脂製	
⊙	洗浄弁		
⊙	床掃除口	COA 非防水型 COB 防水型	
⊙	床排水口	T-5A非防水型 T-5B防水型	
⊙	簡接排水金物	SUS金網付	
→ VC	通気金物		
GV	仕切弁	JIS 5K	
CV	逆止弁	JIS 10K	
FJ	フレキシブル継手	ステンレス製	
—	防振継手	ステンレス製、ゴム製	
⊙	埋設弁	弁側(VC)共	
⊙	汚水栓	インバート製	SA,SC
⊙	雑排水栓	ため栓	RA,RC 泥溜り 150
⊙	格子栓	ため栓	RA,RC 泥溜り 150
⊙	トラップ栓		
⊙	小口径栓		



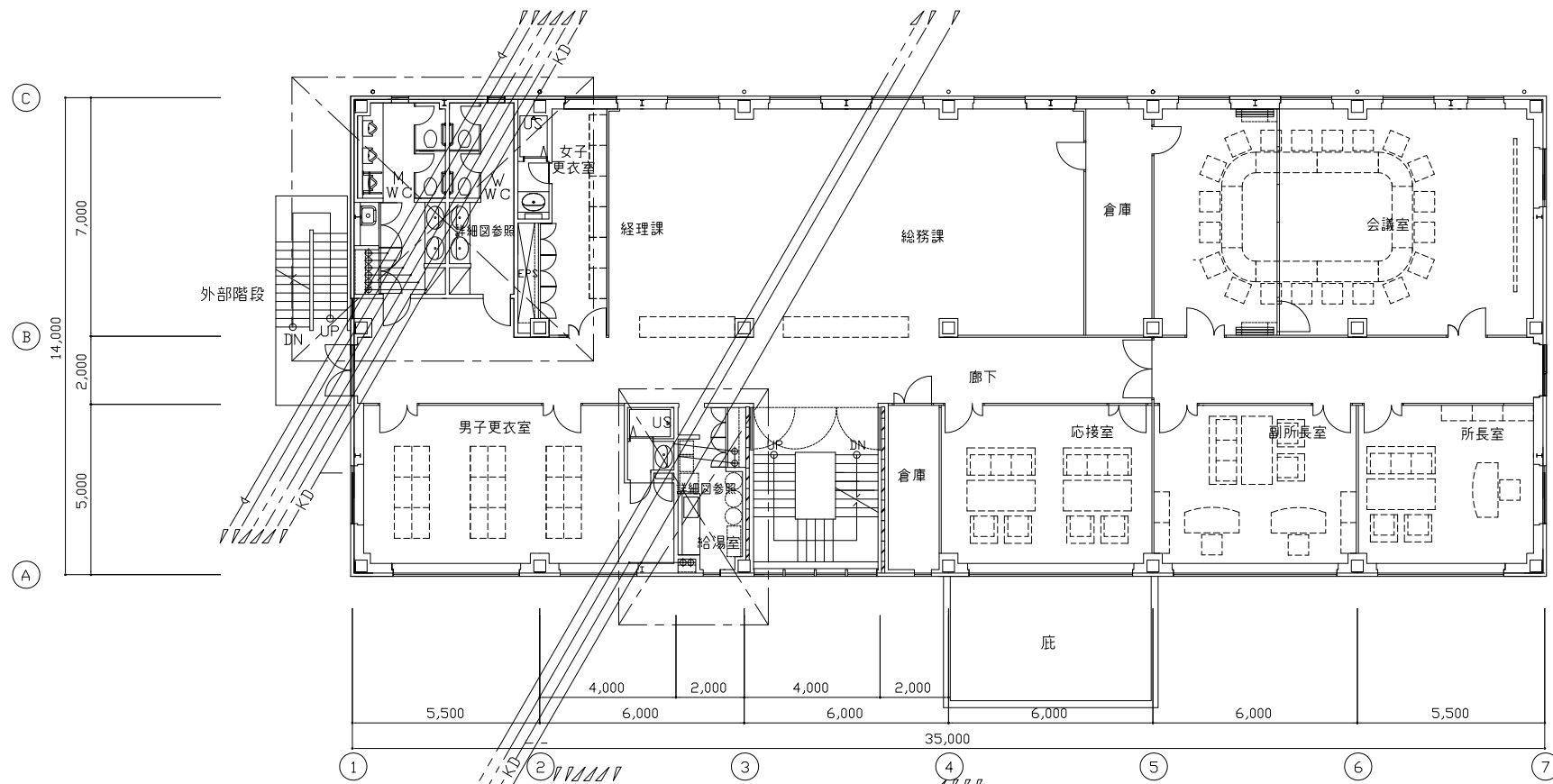
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
 瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

管理棟 衛生設備 系統図・凡例

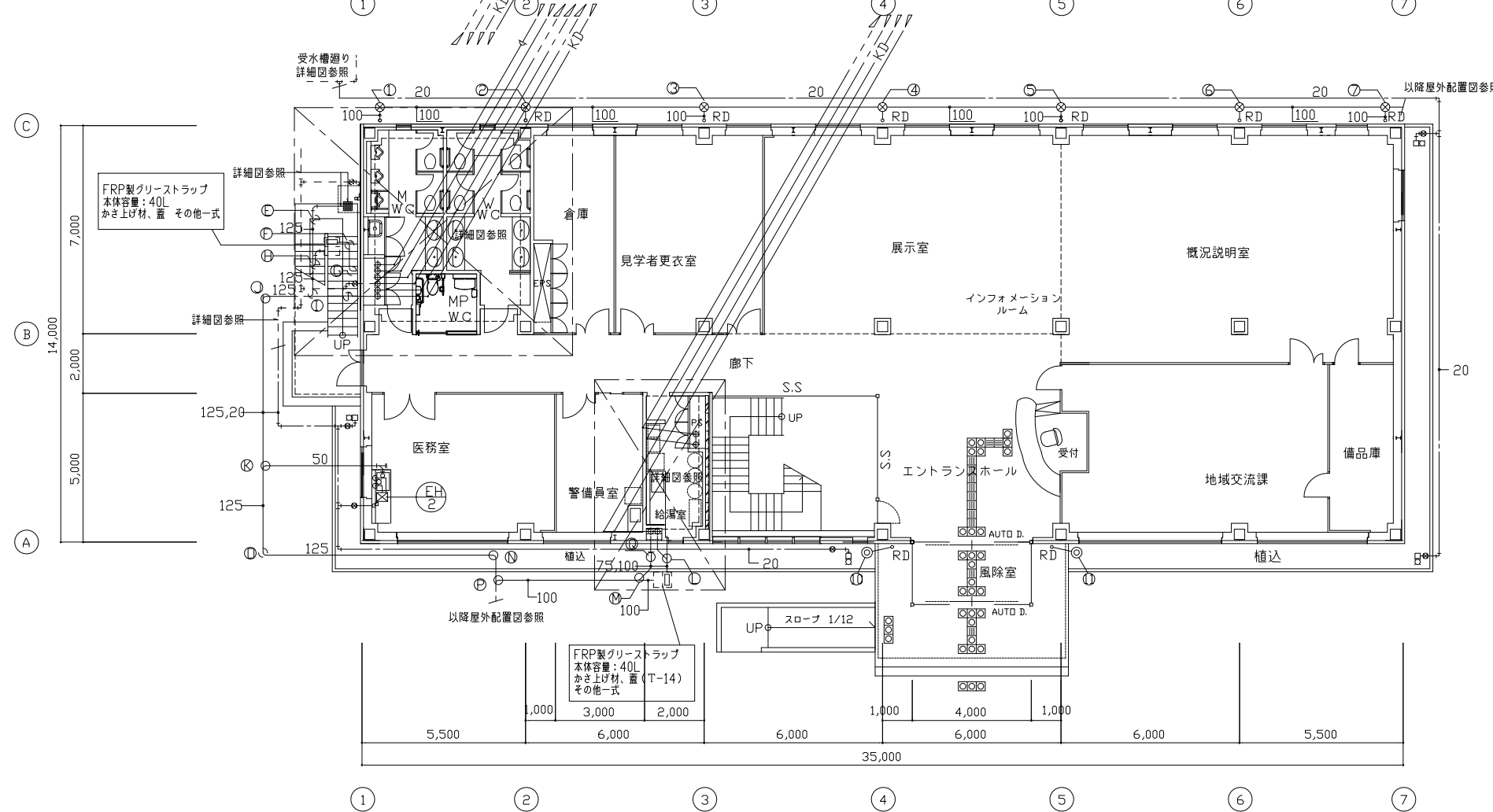
S=NO SCALE

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

種別 No. 381 令和元年9月



2F PLAN



1F PLAN

排水樹リスト

樹番号	名称	規格×深さ(GL-)	置仕様
Ⓔ	小口径埋込樹 インバート樹	125×150-90Y×500H	樹脂蓋
Ⓕ	小口径埋込樹 インバート樹	125×150-90Y×480H	樹脂蓋
Ⓖ	小口径埋込樹 インバート樹	125×150-90Y×460H	樹脂蓋
Ⓗ	小口径埋込樹 インバート樹	125×150-90Y×580H	樹脂蓋
Ⓙ	小口径埋込樹 インバート樹	125×150-90Y×600H	樹脂蓋
Ⓚ	小口径埋込樹 インバート樹	125×150-90Y×620H	樹脂蓋
Ⓛ	小口径埋込樹 インバート樹	125×150-90Y×690H	樹脂蓋
Ⓜ	小口径埋込樹 インバート樹	100×150-45L×500H	樹脂蓋
Ⓝ	小口径埋込樹 インバート樹	100×150-90Y×600H	鉄蓋T-14
Ⓞ	小口径埋込樹 インバート樹	100×150-90L×800H	樹脂蓋
Ⓟ	小口径埋込樹 インバート樹	125×150-90L×720H	樹脂蓋
Ⓠ	小口径埋込樹 インバート樹	125×150-90Y×820H	鉄蓋T-14
Ⓡ	小口径埋込樹 トラップ樹	75×75P×150×500H	樹脂蓋

雨水樹リスト

樹番号	名称	規格×深さ(GL-)	置仕様
①	小口径埋込樹 ため樹	100×150-90L×500H	樹脂蓋
②	小口径埋込樹 ため樹	100×150-90Y×560H	樹脂蓋
③	小口径埋込樹 ため樹	100×150-90Y×620H	樹脂蓋
④	小口径埋込樹 ため樹	100×150-90Y×680H	樹脂蓋
⑤	小口径埋込樹 ため樹	100×150-90Y×740H	樹脂蓋
⑥	小口径埋込樹 ため樹	100×150-90Y×800H	樹脂蓋
⑦	小口径埋込樹 ため樹	100×150-90Y×860H	樹脂蓋
⑩	小口径埋込樹 浸透樹	100×150-110Y×650H	樹脂蓋
⑪	小口径埋込樹 浸透樹	100×150-110Y×650H	樹脂蓋

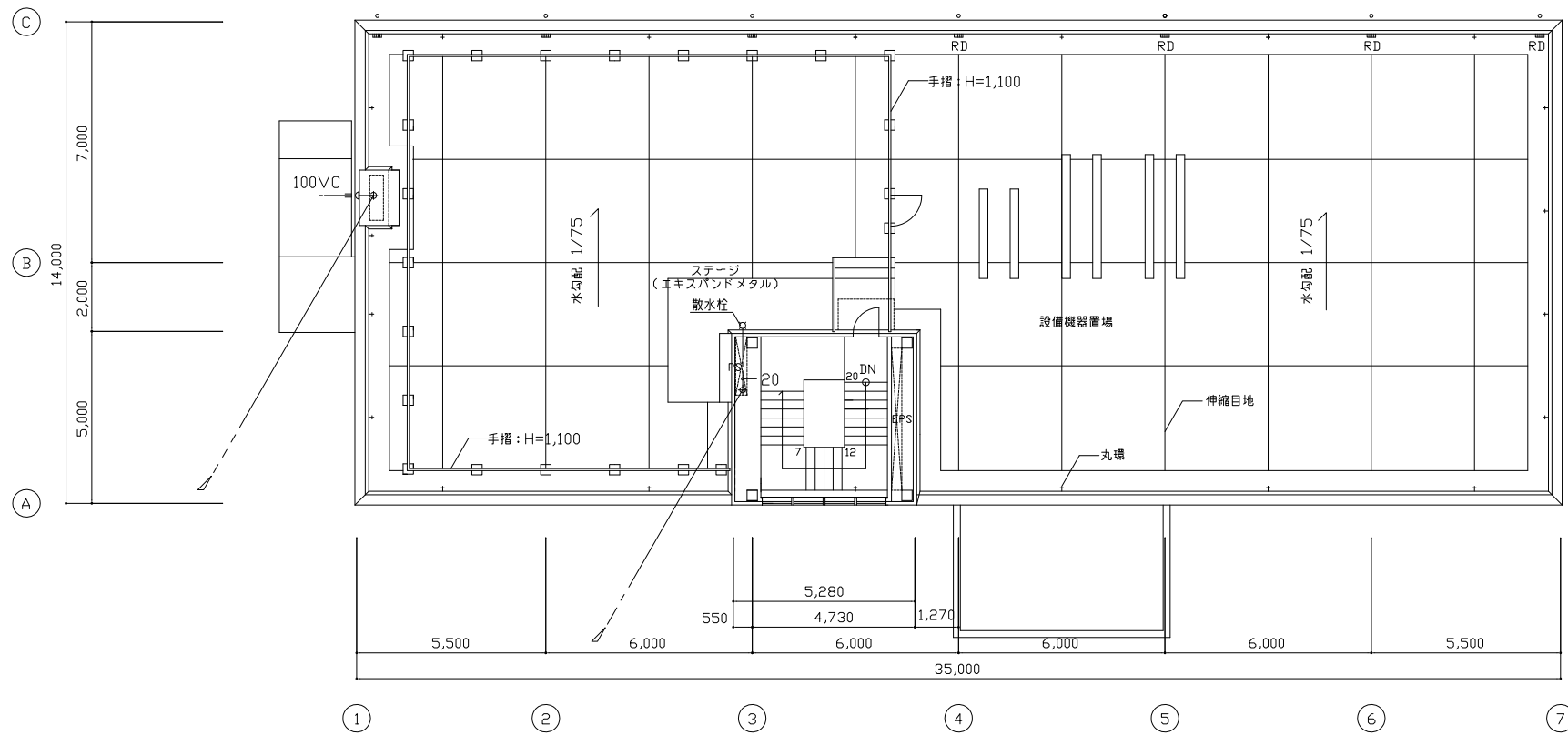
※1 樹脂蓋は内蓋+防護蓋とする。
 ※2 100×150-90L×500Hはそれぞれ
 本管口径×立上り口径×曲がり(分岐、合流)×高さをしめす。

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
 瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

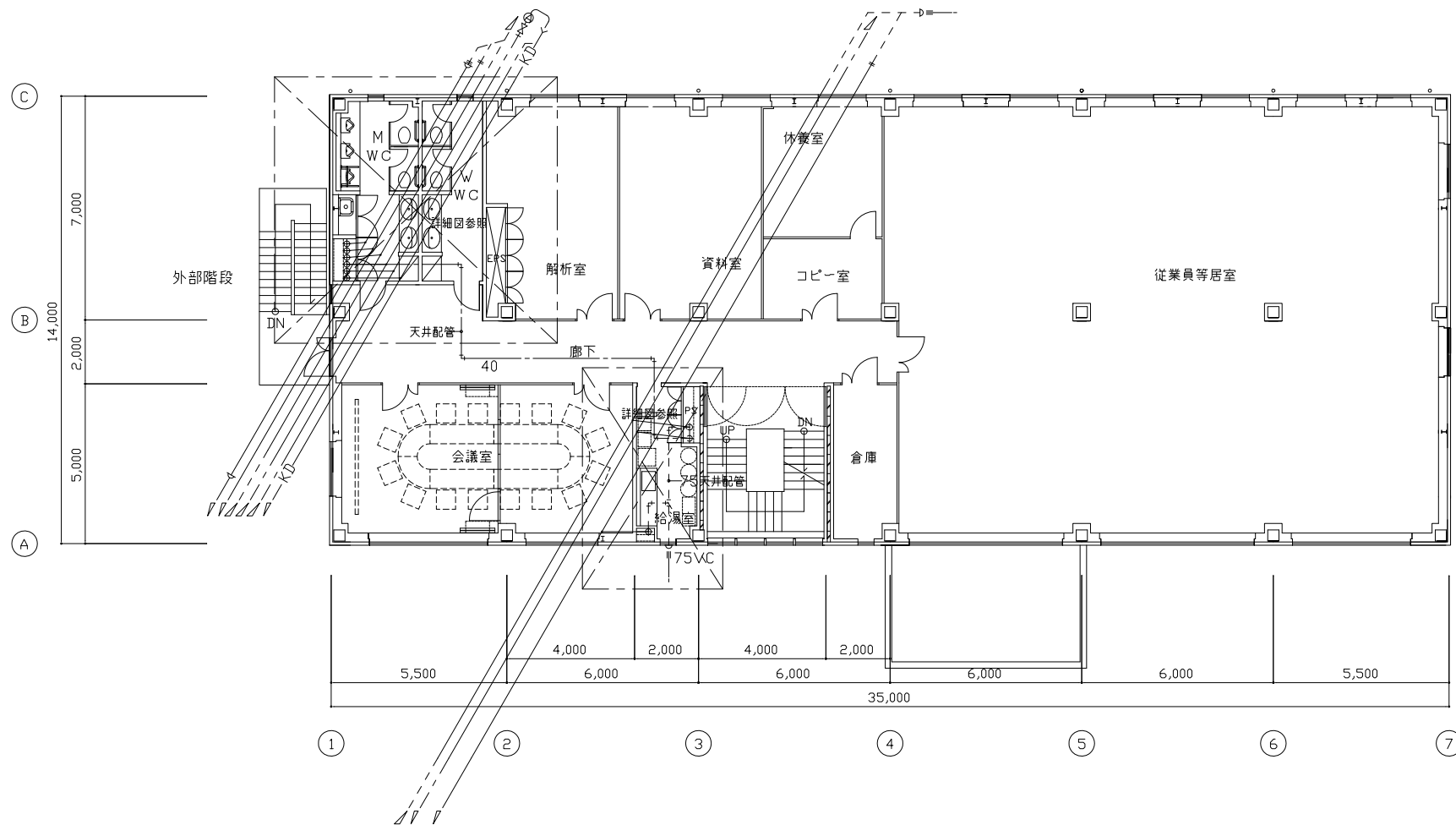
管理棟 衛生設備
 1階、2階平面図

S=1/100

確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター	
種別	No. 382	令和元年9月



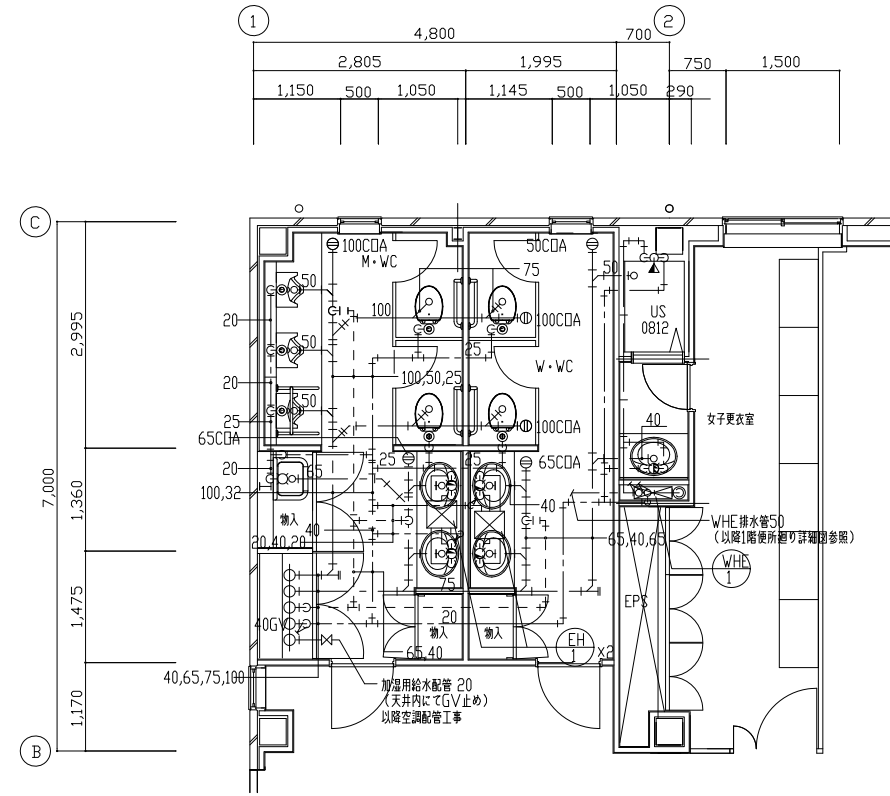
RF PLAN



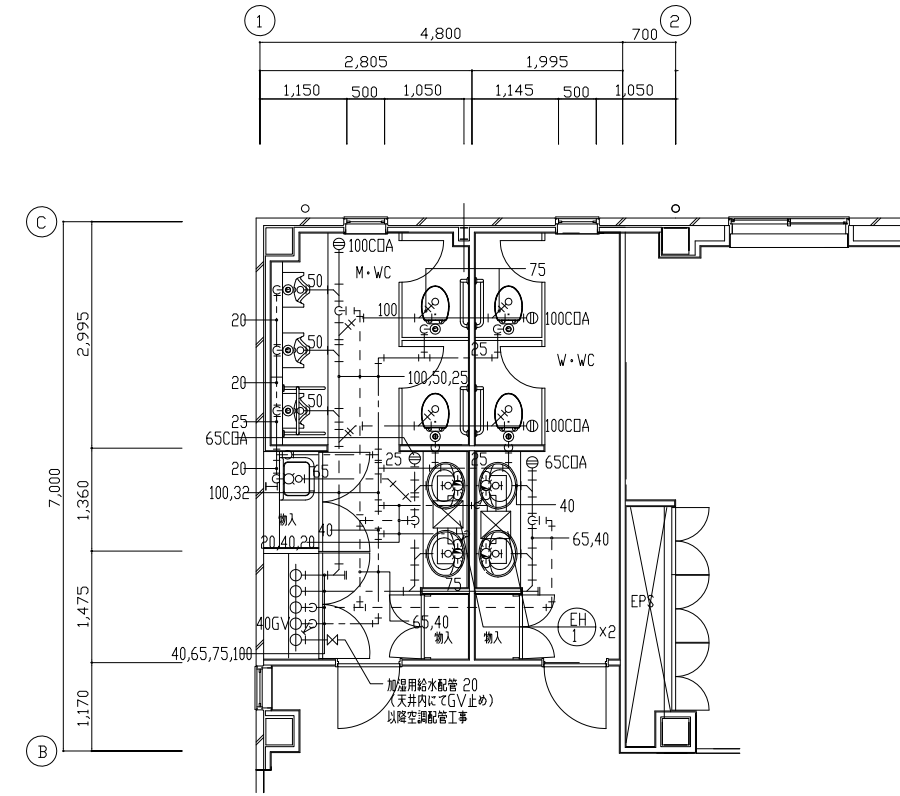
3F PLAN

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構		
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業		
管理棟 衛生設備 3階、R階平面図		
S=1/100		
確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター	
種別	No. 383	令和元年9月

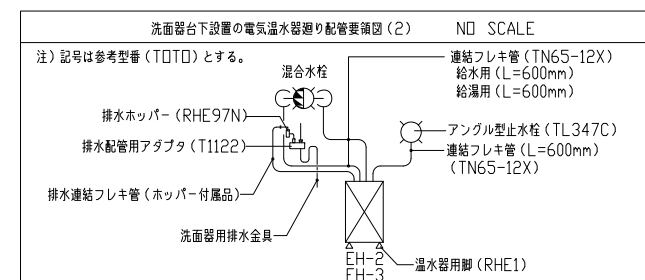
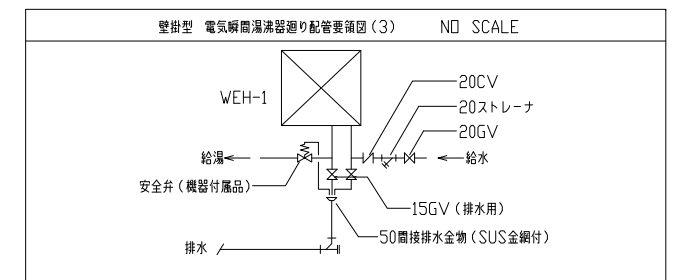
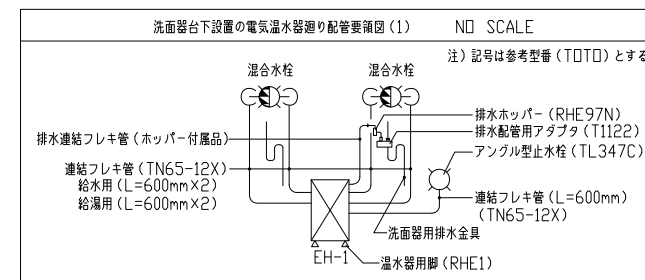
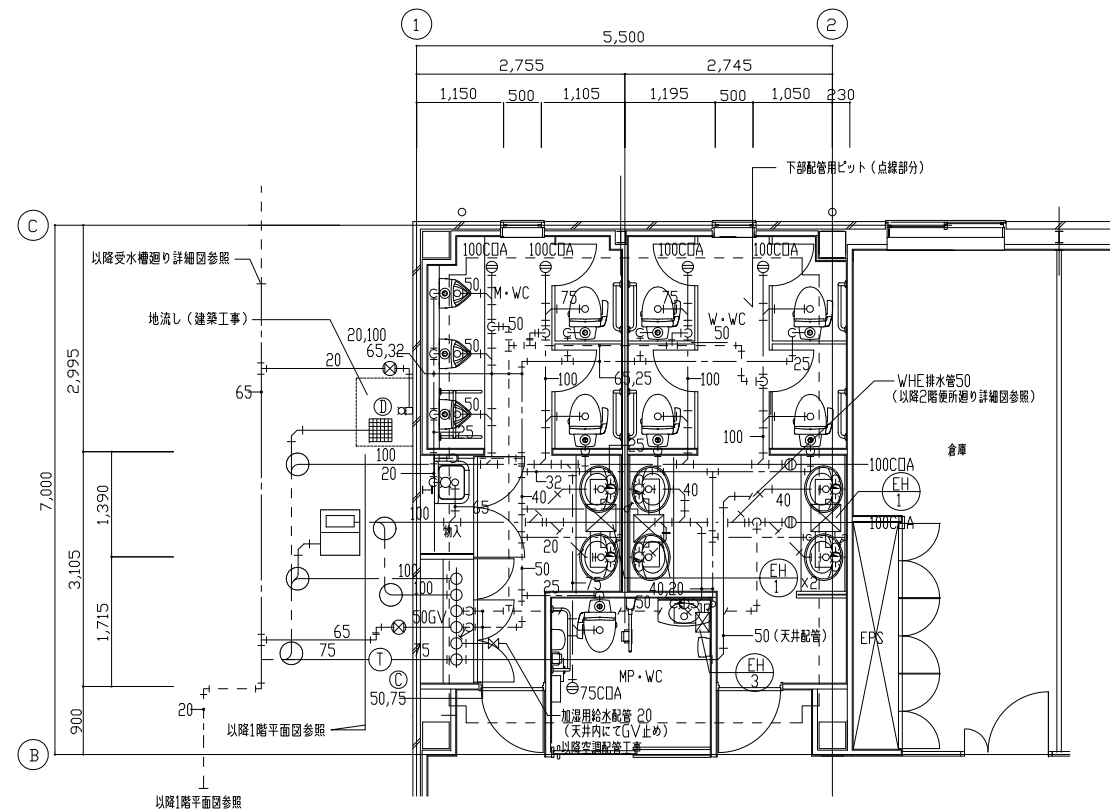
2階便所廻り詳細図 1:50



3階便所廻り詳細図 1:50



1階便所廻り詳細図 1:50



樹リスト

樹番号	名称	規格×深さ (GL-)	蓋仕様
①	小口径塩ビ樹	インバート樹 100×150-90L×500H	樹脂蓋
②	小口径塩ビ樹	インバート樹 100×150-90Y×530H	樹脂蓋
③	小口径塩ビ樹	トラップ樹 75×75P×150×500H	樹脂蓋
④	RC-1	ため樹 350×350×300H	格子蓋

※1 樹脂蓋は内蓋+防護蓋とする。
 ※2 100×150-90L×500Hはそれぞれ本管口径×上口径×曲がり (分岐、合流) ×高さをしめす。

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
 瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

管理棟 衛生設備
 便所廻り詳細図

S=1/50

確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター
種別	No. 384 令和元年9月

機器表(1)

記号	名称	機器仕様	相-電圧 (φ-V)	動力 (KW)	起動 方式	台数	設置 場所	備考
PAC-1	ビル用マルチパッケージ エアコン室外機	型式 ビル利用マルチエアコン(呼称2.0HP) 冷房能力 56.0 KW (JIS条件) 暖房能力 63.0 KW (JIS条件) 送風機 0.2 KW×2 圧縮機 3.75 KW×2 + 7.5KW 付属品 防振ゴム、集中ON/OFFリモコンスイッチ、他付属品一式	3-200	23.0	L-S	1	屋上	・コンクリート基礎 建築工事 ・集中ON/OFFリモコンスイッチ 1個 (PAC-1系統:2F総務課に設置)
PAC-1	ビル用マルチパッケージ -1 エアコン室内機	型式 4方向天井カセット形(呼称2.0HP) 冷房能力 5.6 KW (JIS条件) 暖房能力 6.3 KW (JIS条件) 加湿器 自然気化式加湿器 0.5 kg/h (有効加湿量) フィルタ 超ロングライフフィルター 付属品 防振吊金物 丸合フランジ(150φ)、直付け気化式加湿器 他付属品一式	1-200	0.158	L-S	2	1F	リモコンスイッチ 2個 (加湿器付 1台) 地域交流課 (加湿器無 1台) ドレンポンプ内蔵
PAC-1	ビル用マルチパッケージ -2 エアコン室内機	型式 2方向天井カセット形(呼称3.2HP) 冷房能力 9.0 KW (JIS条件) 暖房能力 10.0 KW (JIS条件) フィルタ 超ロングライフフィルター 付属品 防振吊金物 丸合フランジ(150φ)×2個 他付属品一式	1-200	0.180	L-S	2	1F	リモコンスイッチ 2個 概況説明室 ドレンポンプ内蔵
PAC-1	ビル用マルチパッケージ -3 エアコン室内機	型式 2方向天井カセット形(呼称1.6HP) 冷房能力 4.5 KW (JIS条件) 暖房能力 5.0 KW (JIS条件) フィルタ 超ロングライフフィルター 付属品 防振吊金物 丸合フランジ(150φ)×2個 他付属品一式	1-200	0.98	L-S	2	1F	リモコンスイッチ 2個 展示室 ドレンポンプ内蔵
PAC-1	ビル用マルチパッケージ -4 エアコン室内機	型式 4方向天井カセット形(呼称1.6HP) 冷房能力 4.5 KW (JIS条件) 暖房能力 5.0 KW (JIS条件) フィルタ 超ロングライフフィルター 付属品 防振吊金物 丸合フランジ(150φ) 他付属品一式	1-200	0.148	L-S	1	1F	リモコンスイッチ 1個 見学者更衣室 ドレンポンプ内蔵
PAC-1	ビル用マルチパッケージ -5 エアコン室内機	型式 4方向天井カセット形(呼称2.0HP) 冷房能力 5.0 KW (JIS条件) 暖房能力 5.6 KW (JIS条件) 加湿器 自然気化式加湿器 0.2 kg/h (有効加湿量) フィルタ 超ロングライフフィルター 付属品 防振吊金物 丸合フランジ(150φ)、直付け気化式加湿器 他付属品一式	1-200	0.158	L-S	1	1F	リモコンスイッチ 1個 医務室 ドレンポンプ内蔵
PAC-1	ビル用マルチパッケージ -6 エアコン室内機	型式 4方向天井カセット形(呼称2.0HP) 冷房能力 5.0 KW (JIS条件) 暖房能力 5.6 KW (JIS条件) フィルタ 超ロングライフフィルター 付属品 防振吊金物 他付属品一式	1-200	0.158	L-S	1	1F	リモコンスイッチ 1個 エントランスホール ドレンポンプ内蔵
PAC-2	ビル用マルチパッケージ エアコン室外機	型式 ビル利用マルチエアコン(呼称2.4HP) 冷房能力 67.4 KW (JIS条件) 暖房能力 75.0 KW (JIS条件) 送風機 0.2 KW×2 + 0.2KW 圧縮機 3.0 KW×2 + 6.0KW + 6.0KW 付属品 防振ゴム 他付属品一式	3-200	27.94	L-S	1	屋上	・コンクリート基礎 建築工事 ・集中ON/OFFリモコンスイッチ 1個 (PAC-2系統:2F総務課に設置)

記号	名称	機器仕様	相-電圧 (φ-V)	動力 (KW)	起動 方式	台数	設置 場所	備考
PAC-2	ビル用マルチパッケージ -1 エアコン室内機	型式 4方向天井カセット形(呼称2.0HP) 冷房能力 5.6 KW (JIS条件) 暖房能力 6.3 KW (JIS条件) 加湿器 自然気化式加湿器 0.7 kg/h (有効加湿量) フィルタ 超ロングライフフィルター 付属品 防振吊金物 丸合フランジ(150φ)、直付け気化式加湿器 他付属品一式	1-200	0.158	L-S	3	2F	リモコンスイッチ 3個 (加湿器付 1台) 総務課・経理課 (加湿器無 2台) ドレンポンプ内蔵
PAC-2	ビル用マルチパッケージ -2 エアコン室内機	型式 4方向天井カセット形(呼称2.0HP) 冷房能力 5.6 KW (JIS条件) 暖房能力 6.3 KW (JIS条件) フィルタ 超ロングライフフィルター 付属品 防振吊金物 丸合フランジ(150φ) 他付属品一式	1-200	0.158	L-S	3	2F	リモコンスイッチ 3個 会議室 ドレンポンプ内蔵
PAC-2	ビル用マルチパッケージ -3 エアコン室内機	型式 4方向天井カセット形(呼称2.5HP) 冷房能力 6.3 KW (JIS条件) 暖房能力 7.5 KW (JIS条件) 加湿器 自然気化式加湿器 0.2 kg/h (有効加湿量) フィルタ 超ロングライフフィルター 付属品 防振吊金物 丸合フランジ(150φ)、直付け気化式加湿器 他付属品一式	1-200	0.158	L-S	1	2F	リモコンスイッチ 1個 所長室 ドレンポンプ内蔵
PAC-2	ビル用マルチパッケージ -4 エアコン室内機	型式 4方向天井カセット形(呼称2.0HP) 冷房能力 5.6 KW (JIS条件) 暖房能力 6.3 KW (JIS条件) 加湿器 自然気化式加湿器 0.2 kg/h (有効加湿量) フィルタ 超ロングライフフィルター 付属品 防振吊金物 丸合フランジ(150φ)、直付け気化式加湿器 他付属品一式	1-200	0.158	L-S	1	2F	リモコンスイッチ 1個 副所長室 ドレンポンプ内蔵
PAC-2	ビル用マルチパッケージ -5 エアコン室内機	型式 4方向天井カセット形(呼称2.5HP) 冷房能力 7.1 KW (JIS条件) 暖房能力 8.0 KW (JIS条件) フィルタ 超ロングライフフィルター 付属品 防振吊金物 丸合フランジ(150φ) 他付属品一式	1-200	0.158	L-S	1	2F	リモコンスイッチ 1個 応接室 ドレンポンプ内蔵
PAC-2	ビル用マルチパッケージ -6 エアコン室内機	型式 4方向天井カセット形(呼称1.6HP) 冷房能力 4.0 KW (JIS条件) 暖房能力 4.8 KW (JIS条件) フィルタ 超ロングライフフィルター 付属品 防振吊金物 丸合フランジ(150φ) 他付属品一式	1-200	0.158	L-S	2	2F	リモコンスイッチ 2個 男子更衣室 ドレンポンプ内蔵
PAC-2	ビル用マルチパッケージ -7 エアコン室内機	型式 1方向天井カセット形(呼称1.0HP) 冷房能力 2.8 KW (JIS条件) 暖房能力 3.2 KW (JIS条件) フィルタ 標準フィルター 付属品 天井パネル、防振吊金物 他付属品一式	1-200	0.082	L-S	1	2F	リモコンスイッチ 1個 女子更衣室 ドレンポンプ内蔵
PAC-2	ビル用マルチパッケージ -8 エアコン室内機	型式 1方向天井カセット形(呼称0.8HP) 冷房能力 2.2 KW (JIS条件) 暖房能力 2.5 KW (JIS条件) フィルタ 超ロングライフフィルター 付属品 天井パネル、防振吊金物 他付属品一式	1-200	0.082	L-S	1	2F	リモコンスイッチ 1個 倉庫 ドレンポンプ内蔵

外気条件	乾球温度DB ℃	相対湿度 %
夏季	35.4℃	55%
冬季	0.2℃	57%

注記 1) 動力は全て60Hzとする。
2) 動力は空調機、ポンプ、ファンを除き消費電力を表示した。
3) 電気容量は参考とする。
4) 特記なしは、室外機・室内機別電源とする。

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

管理棟 換気空調設備 機器表(1)

S=NO SCALE

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

種別 No. 386 令和元年9月

機器表(2)

記号	名称	機器仕様	相-電圧 (φ-V)	動力 (KW)	起動 方式	台数	設置 場所	備考
PAC-3	ビル用マルチパッケージ エアコン室外機	型式 ビル用マルチエアコン(呼称30HP) 冷房能力 84.0 KW (JIS条件) 暖房能力 94.5 KW (JIS条件) 送風機 0.2 KW×2 + 0.2KW 圧縮機 3.75 KW×2 + 7.5KW + 7.5KW 付属品 防振ゴム、集中ON/OFFリモコンスイッチ、他付属品一式	3-200	33.5	L-S	1	屋上	・コンクリート基礎 建築工事 ・集中ON/OFFリモコンスイッチ 1個 (PAC-3系統:3F従業員等居室に設置)
PAC-3	ビル用マルチパッケージ -1 エアコン室内機 (従業員等居室用)	型式 4方向天井カセット形(呼称2.5HP) 冷房能力 7.1 KW (JIS条件) 暖房能力 8.0 KW (JIS条件) 加湿器 自然気化式加湿器 0.7 kg/h(有効加湿量) フィルタ 超ロングライフフィルタ 付属品 防振吊金物 丸合フランジ(150φ)、直付け気化式加湿器 他付属品一式	1-200	0.158	L-S	6	3F	リモコンスイッチ 6個 (加湿器付 3台)従業員等居室 (加湿器無 3台) 加湿器 3台/6台 ドレンポンプ内蔵
PAC-3	ビル用マルチパッケージ -2 エアコン室内機 (会議室用)	型式 4方向天井カセット形(呼称2.5HP) 冷房能力 7.1 KW (JIS条件) 暖房能力 8.0 KW (JIS条件) フィルタ 超ロングライフフィルタ 付属品 防振吊金物 丸合フランジ(150φ) 他付属品一式	1-200	0.158	L-S	2	3F 会議室	リモコンスイッチ 2個 ドレンポンプ内蔵
PAC-3	ビル用マルチパッケージ -3 エアコン室内機 (解析室用)	型式 4方向天井カセット形(呼称2.0HP) 冷房能力 5.6 KW (JIS条件) 暖房能力 6.3 KW (JIS条件) フィルタ 超ロングライフフィルタ 付属品 防振吊金物 丸合フランジ(150φ) 他付属品一式	1-200	0.158	L-S	1	3F 解析室	リモコンスイッチ 1個 ドレンポンプ内蔵
PAC-3	ビル用マルチパッケージ -4 エアコン室内機 (資料室用)	型式 4方向天井カセット形(呼称2.5HP) 冷房能力 6.3 KW (JIS条件) 暖房能力 7.5 KW (JIS条件) フィルタ 超ロングライフフィルタ 付属品 防振吊金物、 丸合フランジ(150φ) 他付属品一式	1-200	0.158	L-S	1	3F 資料室	リモコンスイッチ 1個 ドレンポンプ内蔵
PAC-3	ビル用マルチパッケージ -5 エアコン室内機 (休養室用)	型式 4方向天井カセット形(呼称1.3HP) 冷房能力 3.6 KW (JIS条件) 暖房能力 4.0 KW (JIS条件) フィルタ 超ロングライフフィルタ 付属品 防振吊金物 丸合フランジ(150φ) 他付属品一式	1-200	0.148	L-S	1	3F 休養室	リモコンスイッチ 1個 ドレンポンプ内蔵
PAC-4	空冷ヒートポンプ パッケージ空調機 (警備員室用)	型式 空冷ヒートポンプパッケージエアコン(呼称1.3HP) 室内機 4方向天井カセット形 冷房能力 3.6 KW (JIS条件) 暖房能力 4.0 KW (JIS条件) 加湿器 自然気化式加湿器 0.2 kg/h(有効加湿量) フィルタ 超ロングライフフィルタ 付属品 防振吊金物 直付け気化式加湿器 他付属品一式	1-200	2.23	L-S	1	1F 警備員室	コンクリート基礎 建築工事 リモコンスイッチ 1個

外気条件

	乾球温度DB ℃	相対湿度 %
夏季	35.4℃	55%
冬季	0.2℃	57%

- 注記 1) 動力は全て60Hzとする。
2) 動力は空調機、ポンプ、ファンを除き消費電力を表示した。
3) 電気容量は参考とする。
4) 特記なしは、室外機・室内機別電源とする。

記号	名称	機器仕様	相-電圧 (φ-V)	動力 (KW)	起動 方式	台数	設置 場所	備考
HEX-1	全熱交換器 (地域交流課用)	型式 静止型全熱交換器(天井埋込ダクト型) 熱交換率 60%以上(エンタルピ基準) 風量 150φ × 270 m ³ /h × 82 Pa フィルタ 不織布フィルタ 付属品 防振吊金物 他付属品一式	1-100	214W	L-S	1	1F	リモコンスイッチ 1個 地域交流課
HEX-2	全熱交換器 (概況説明室用)	型式 静止型全熱交換器(天井埋込ダクト型) 熱交換率 60%以上(エンタルピ基準) 風量 200φ × 480 m ³ /h × 97 Pa フィルタ 不織布フィルタ 付属品 防振吊金物 他付属品一式	1-100	450W	L-S	1	1F	リモコンスイッチ 1個 概況説明室
HEX-3	全熱交換器 (展示室用)	型式 静止型全熱交換器(天井埋込ダクト型) 熱交換率 60%以上(エンタルピ基準) 風量 150φ × 240 m ³ /h × 75 Pa フィルタ 不織布フィルタ 付属品 防振吊金物 他付属品一式	1-100	214W	L-S	1	1F	リモコンスイッチ 1個 展示室
HEX-4	全熱交換器 (見学者更衣室用)	型式 静止型全熱交換器(天井吊カセット型) 熱交換率 60%以上(エンタルピ基準) 風量 150φ × 150 m ³ /h × 16 Pa フィルタ 不織布フィルタ 付属品 インテリアパネル、防振吊金物 他付属品一式	1-100	131W	L-S	1	1F	リモコンスイッチ 1個 見学者更衣室
HEX-5	全熱交換器 (医務室用)	型式 静止型全熱交換器(天井埋込フラットインテリアパネル型) 熱交換率 60%以上(温度交換効率) 風量 100φ × 60 m ³ /h × 34 Pa フィルタ 不織布フィルタ 付属品 防振吊金物 他付属品一式	1-100	42W	L-S	1	1F	リモコンスイッチ 1個 医務室
HEX-6	全熱交換器 (警備員室用)	型式 静止型全熱交換器(天井埋込フラットインテリアパネル型) 熱交換率 60%以上(温度交換効率) 風量 100φ × 60 m ³ /h × 27 Pa フィルタ 不織布フィルタ 付属品 防振吊金物 他付属品一式	1-100	42W	L-S	1	1F	リモコンスイッチ 1個 警備員室
HEX-7	全熱交換器 (総務課・経理課用)	型式 静止型全熱交換器(天井埋込ダクト型) 熱交換率 60%以上(エンタルピ基準) 風量 200φ × 390 m ³ /h × 74 Pa フィルタ 不織布フィルタ 付属品 防振吊金物 他付属品一式	1-100	247W	L-S	1	2F	リモコンスイッチ 1個 総務課・経理課
HEX-8	全熱交換器 (会議室用)	型式 静止型全熱交換器(天井埋込ダクト型) 熱交換率 60%以上(エンタルピ基準) 風量 250φ × 600 m ³ /h × 73 Pa フィルタ 不織布フィルタ 付属品 防振吊金物 他付属品一式	1-100	465W	L-S	1	2F	リモコンスイッチ 1個 会議室
HEX-9	全熱交換器 (所長室用)	型式 静止型全熱交換器(天井埋込フラットインテリアパネル型) 熱交換率 60%以上(温度交換効率) 風量 100φ × 60 m ³ /h × 29 Pa フィルタ 不織布フィルタ 付属品 防振吊金物 他付属品一式	1-100	42W	L-S	1	2F	リモコンスイッチ 1個 所長室
HEX-10	全熱交換器 (副所長室用)	型式 静止型全熱交換器(天井埋込フラットインテリアパネル型) 熱交換率 60%以上(温度交換効率) 風量 100φ × 60 m ³ /h × 29 Pa フィルタ 不織布フィルタ 付属品 防振吊金物 他付属品一式	1-100	42W	L-S	1	2F	リモコンスイッチ 1個 副所長室

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

管理棟 換気空調設備 機器表(2)

S=NO SCALE

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

種別 No. 387 令和元年9月

機器表(3)

記号	名称	機器仕様	相-電圧 (φ-V)	動力 (KW)	起動 方式	台数	設置 場所	備考
HEX-11	全熱交換器 (応接室用)	型式 静止型全熱交換器(天井吊カセット型) 熱交換率 60%以上(エンタルピ基準) 風量 150φ × 150m ³ /h × 15Pa フィルタ 不織布フィルタ 付属品 インテリアパネル、防振吊金物 他付属品一式	1-100	131W	L-S	1	2F 応接室	リモコンスイッチ 1個
HEX-12	全熱交換器 (男子更衣室用)	型式 静止型全熱交換器(天井埋込ダクト型) 熱交換率 60%以上(エンタルピ基準) 風量 150φ × 210m ³ /h × 53Pa フィルタ 不織布フィルタ 付属品 防振吊金物 他付属品一式	1-100	214W	L-S	1	2F 男子更衣室	リモコンスイッチ 1個
HEX-13	全熱交換器 (女子更衣室用)	型式 静止型全熱交換器(天井埋込ダクト型) 熱交換率 60%以上(エンタルピ基準) 風量 100φ × 90m ³ /h × 37Pa フィルタ 不織布フィルタ 付属品 防振吊金物 他付属品一式	1-100	111W	L-S	1	2F 女子更衣室	リモコンスイッチ 1個
HEX-14	全熱交換器 (従業員等居室用)	型式 静止型全熱交換器(天井埋込ダクト型) 熱交換率 60%以上(エンタルピ基準) 風量 250φ × 590m ³ /h × 59Pa フィルタ 不織布フィルタ 付属品 防振吊金物 他付属品一式	1-100	465W	L-S	2	3F 従業員等居室	リモコンスイッチ 2個
HEX-15	全熱交換器 (会議室用)	型式 静止型全熱交換器(天井埋込ダクト型) 熱交換率 60%以上(エンタルピ基準) 風量 200φ × 480m ³ /h × 76Pa フィルタ 不織布フィルタ 付属品 防振吊金物 他付属品一式	1-100	450W	L-S	1	3F 会議室	リモコンスイッチ 1個
HEX-16	全熱交換器 (解析室用)	型式 静止型全熱交換器(天井埋込フラットインテリアパネル型) 熱交換率 60%以上(温度交換効率) 風量 150φ × 120m ³ /h × 16Pa フィルタ 不織布フィルタ 付属品 防振吊金物 他付属品一式	1-100	60W	L-S	1	3F 解析室	リモコンスイッチ 1個
HEX-17	全熱交換器 (資料室用)	型式 静止型全熱交換器(天井埋込フラットインテリアパネル型) 熱交換率 60%以上(温度交換効率) 風量 150φ × 150m ³ /h × 37Pa フィルタ 不織布フィルタ 付属品 防振吊金物 他付属品一式	1-100	60W	L-S	1	3F 資料室	リモコンスイッチ 1個
HEX-18	全熱交換器 (休養室用)	型式 静止型全熱交換器(天井埋込フラットインテリアパネル型) 熱交換率 60%以上(温度交換効率) 風量 100φ × 90m ³ /h × 43Pa フィルタ 不織布フィルタ 付属品 防振吊金物 他付属品一式	1-100	60W	L-S	1	3F 休養室	リモコンスイッチ 1個

記号	名称	機器仕様	相-電圧 (φ-V)	動力 (KW)	起動 方式	台数	設置 場所	備考
EF-1	排気ファン	型式 換気扇(羽根径25cm)インテリアタイプ 風量 440m ³ /h	1-100	15.5W	L-S	1	1F W WC	風圧シャッター共
EF-2	排気ファン	型式 換気扇(羽根径25cm)インテリアタイプ 風量 400m ³ /h	1-100	15.5W	L-S	1	1F M WC	風圧シャッター共
EF-3	排気ファン	型式 換気扇(羽根径25cm)インテリアタイプ 風量 300m ³ /h	1-100	15.5W	L-S	2	2F、3F W WC	風圧シャッター共
EF-4	排気ファン	型式 換気扇(羽根径25cm)インテリアタイプ 風量 410m ³ /h	1-100	15.5W	L-S	2	2F、3F M WC	風圧シャッター共
EF-5	排気ファン	型式 天井換気扇 (低騒音型樹脂製パネル) 100φ 風量 130m ³ /h × 52Pa	1-100	24W	L-S	1	1F MP WC	
EF-6	排気ファン	型式 天井換気扇 (湯沸室用/低騒音タイプ) 150φ 風量 200m ³ /h × 22Pa	1-100	36W	L-S	3	1F、2F、3F 給湯室	
EF-7	排気ファン	型式 天井換気扇 (低騒音型樹脂製パネル) 150φ 風量 250m ³ /h × 28Pa	1-100	46W	L-S	1	1F 倉庫	
EF-8	排気ファン	型式 天井換気扇 (低騒音型樹脂製パネル) 150φ 風量 200m ³ /h × 27Pa	1-100	28W	L-S	1	1F 備品庫	
EF-9	排気ファン	型式 天井換気扇 (低騒音型樹脂製パネル) 100φ 風量 150m ³ /h × 39Pa	1-100	24W	L-S	2	2F、3F 倉庫(A通り側)	
EF-10	排気ファン	型式 天井換気扇 (低騒音型樹脂製パネル) 100φ 風量 60m ³ /h × 14Pa	1-100	14.5W	L-S	1	2F 倉庫(C通り側)	
EF-11	排気ファン	型式 天井換気扇 (低騒音型樹脂製パネル) 100φ 風量 130m ³ /h × 76Pa	1-100	24W	L-S	1	3F コピー室	
EF-12	排気ファン	型式 天井換気扇 (二部屋用/低騒音型樹脂製パネル)100φ 風量 70m ³ /h × 22Pa 付属品 副吸込グリル付	1-100	17W	L-S	2	2F US(男・女更衣室)	

外気条件

	乾球温度DB ℃	相対湿度 %
夏季	35.4℃	55%
冬季	0.2℃	57%

- 注記 1) 動力は全て60Hzとする。
2) 動力は空調機、ポンプ、ファンを除き消費電力を表示した。
3) 電気容量は参考とする。
4) 特記なしは、室外機・室内機別電源とする。

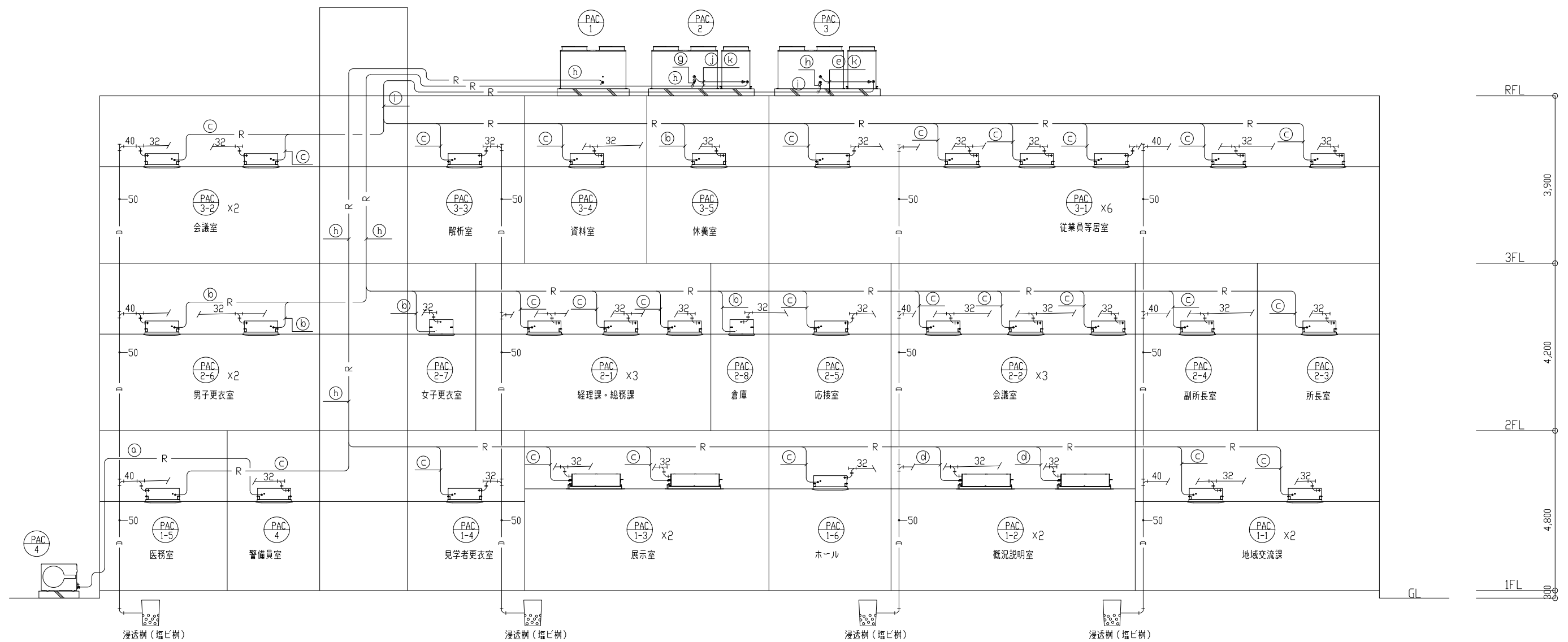
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

管理棟 換気空調設備 機器表(3)

S=NO SCALE

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

種別 No. 388 令和元年9月



— — —	加温給水管	■ 水道用硬質塩化ビニルパイプ	SGP-VA
— R —	冷媒管	■ 冷媒用被覆銅管	保温厚はガス管、液管共10mm以上
— D —	ドレン管	■ 硬質塩化ビニル管	VP
— — —	同上埋設(屋内外)	■ 硬質塩化ビニル管	VP
— □A —	外気取入ダクト	■ スパイラルダクト	垂鉛鉄板製
— EA —	排気ダクト	■ スパイラルダクト	垂鉛鉄板製
	排気ダクト	■ 硬質塩化ビニル管(VU)	ユニットシャワーからの排気ダクト
— SA —	給気ダクト	■ スパイラルダクト	垂鉛鉄板製
— RA —	還気ダクト	■ スパイラルダクト	垂鉛鉄板製

— I —	天井付吹出口		特記なき限りアルミ製指定色仕上げ
— II —	天井付吸込口		特記なき限りアルミ製指定色仕上げ
— — —	バンドキャップ	深型SUS金網付	
— V D —	風量調整ダンパー(VD)		特記なき限り鉄板製サビ止め塗装 鉄板厚 1・2 t以上
— F D —	防火ダンパー(FD)		特記なき限り鉄板製サビ止め塗装 鉄板厚 1・6 t以上ヒューズ設定温度: 72℃(FD)
GV	仕切弁	ポンプ以降 JIS5k	
FJ	フレキシブル継手		
□	天井換気扇		
◇	ラインファン		
◇	全熱交換器		

記号	冷媒管サイズ(液管×ガス管)
Ⓐ	6.3φ × 12.7 φ
Ⓑ	9.5φ × 12.7 φ
Ⓒ	9.5φ × 15.9 φ
Ⓓ	9.5φ × 19.1 φ
Ⓔ	12.7φ × 28.6 φ
Ⓕ	15.9φ × 31.8 φ
Ⓖ	15.9φ × 38.1 φ
Ⓗ	19.1φ × 41.3 φ
Ⓘ	22.2φ × 44.5 φ
Ⓙ	12.7φ × 25.4 φ
Ⓚ	9.5φ (バランス管)

注) 1.屋外露出の冷媒管は、配管化抵カバー(樹脂製)に収納する。
2.エアコン室内外機への加温給水接続は、GVとFJを使用すること。

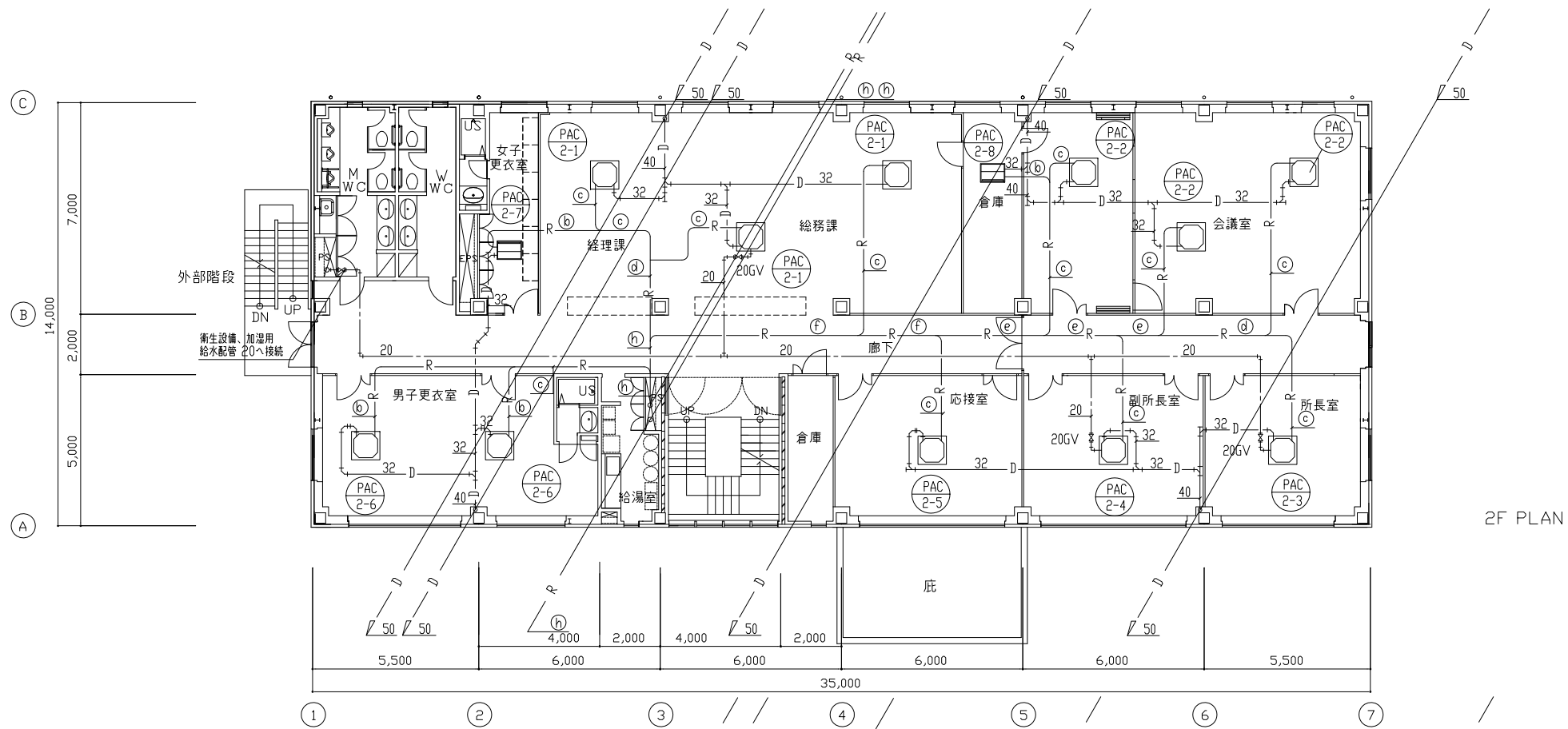
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

管理棟 換気空調設備
配管系統図、凡例

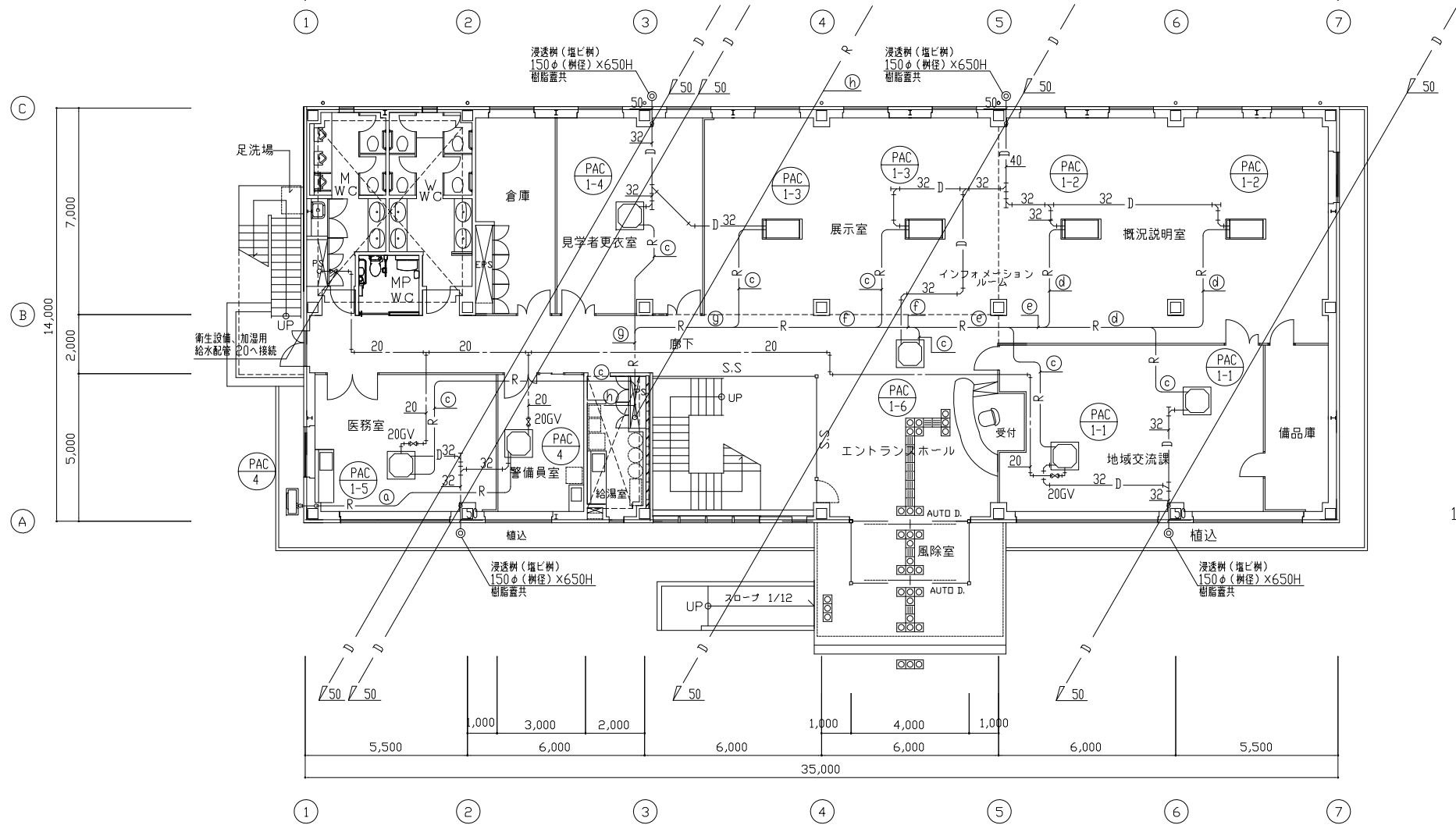
S=NO SCALE

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

種別 No. 389 令和元年9月



2F PLAN



1F PLAN

冷媒管サイズ表

記号	冷媒管サイズ (冷管×ガス管)
Ⓐ	6.3φ × 12.7 φ
Ⓑ	9.5φ × 12.7 φ
Ⓒ	9.5φ × 15.9 φ
Ⓓ	9.5φ × 19.1 φ
Ⓔ	12.7φ × 28.6 φ
Ⓕ	15.9φ × 31.8 φ
Ⓖ	15.9φ × 38.1 φ
Ⓗ	19.1φ × 41.3 φ
Ⓙ	22.2φ × 44.5 φ
Ⓚ	12.7φ × 25.4 φ
Ⓛ	9.5φ (バランス管)

注) 1. 屋外露出の冷媒管は、配管化粧カバー (樹脂製) に収納する。
 2. エアコン室内外機への加温給水接続は、GVとFJを使用すること。

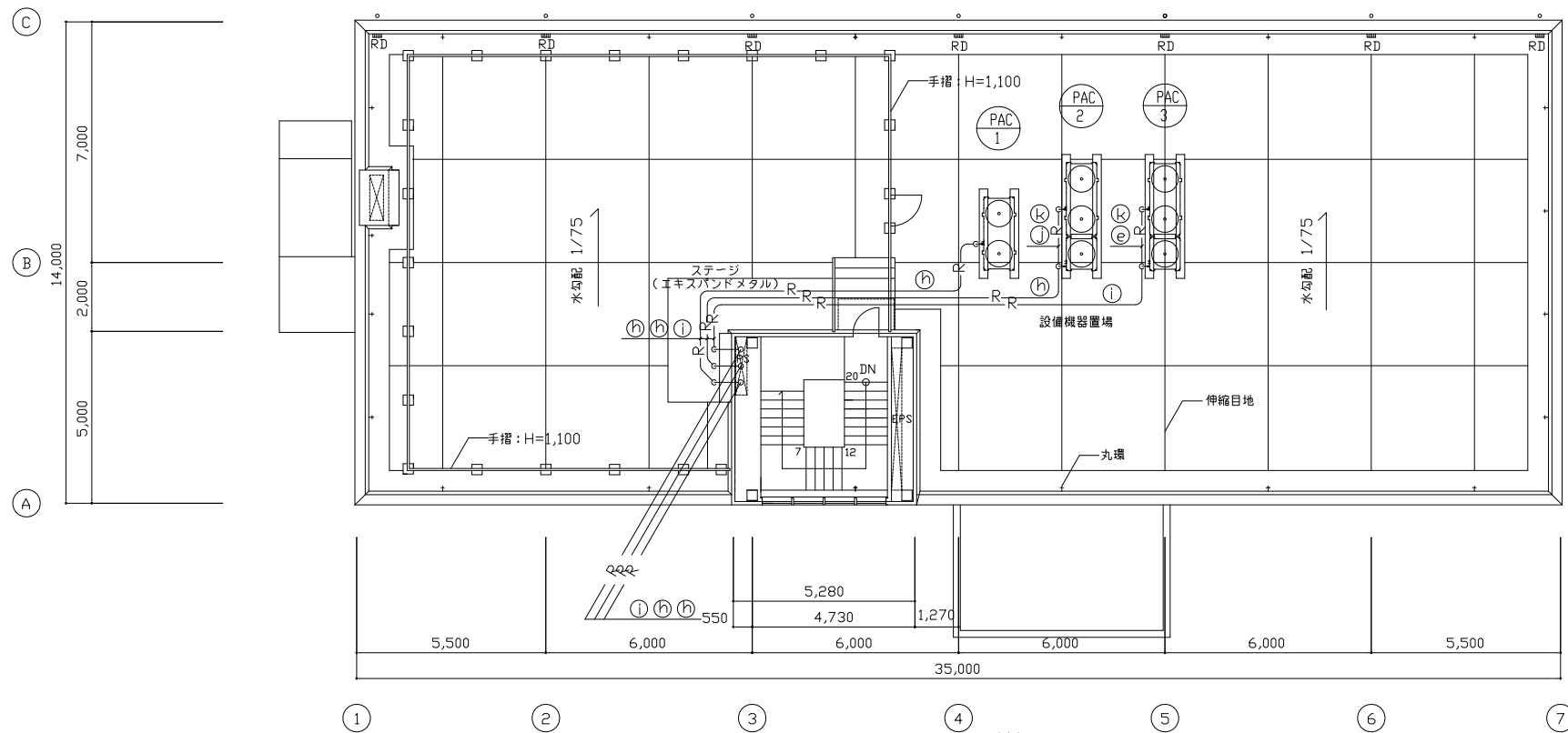
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
 瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

管理棟 換気空調設備
 配管 1階、2階平面図

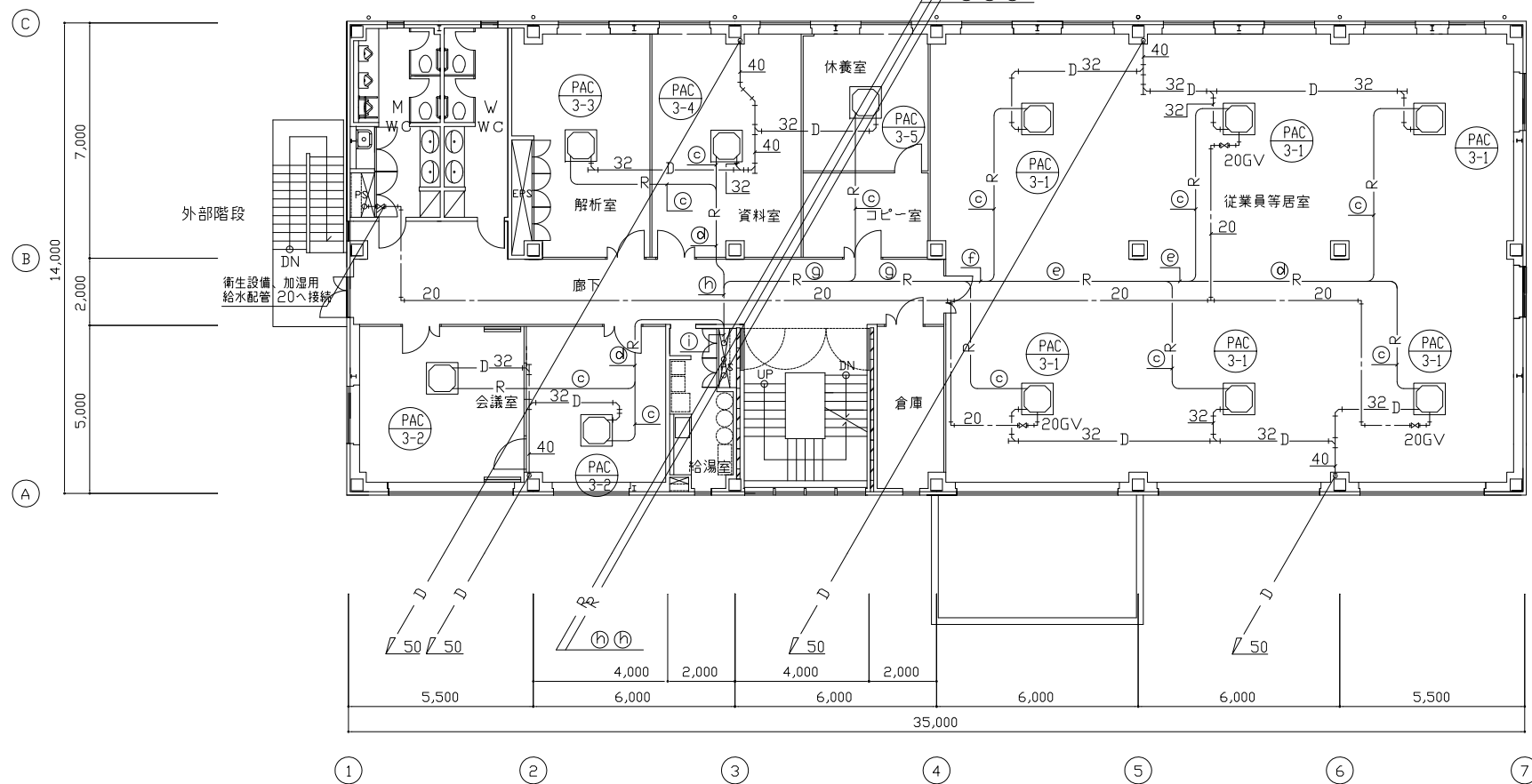
S=1/100

確認 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

種別 No. 390 令和元年9月



RF PLAN



3F PLAN

冷媒管サイズ表

記号	冷媒管サイズ (冷管×ガス管)
Ⓐ	6.3φ × 12.7 φ
Ⓑ	9.5φ × 12.7 φ
Ⓒ	9.5φ × 15.9 φ
Ⓓ	9.5φ × 19.1 φ
Ⓔ	12.7φ × 28.6 φ
Ⓕ	15.9φ × 31.8 φ
Ⓖ	15.9φ × 38.1 φ
Ⓗ	19.1φ × 41.3 φ
Ⓘ	22.2φ × 44.5 φ
Ⓙ	12.7φ × 25.4 φ
Ⓚ	9.5φ (バランス管)

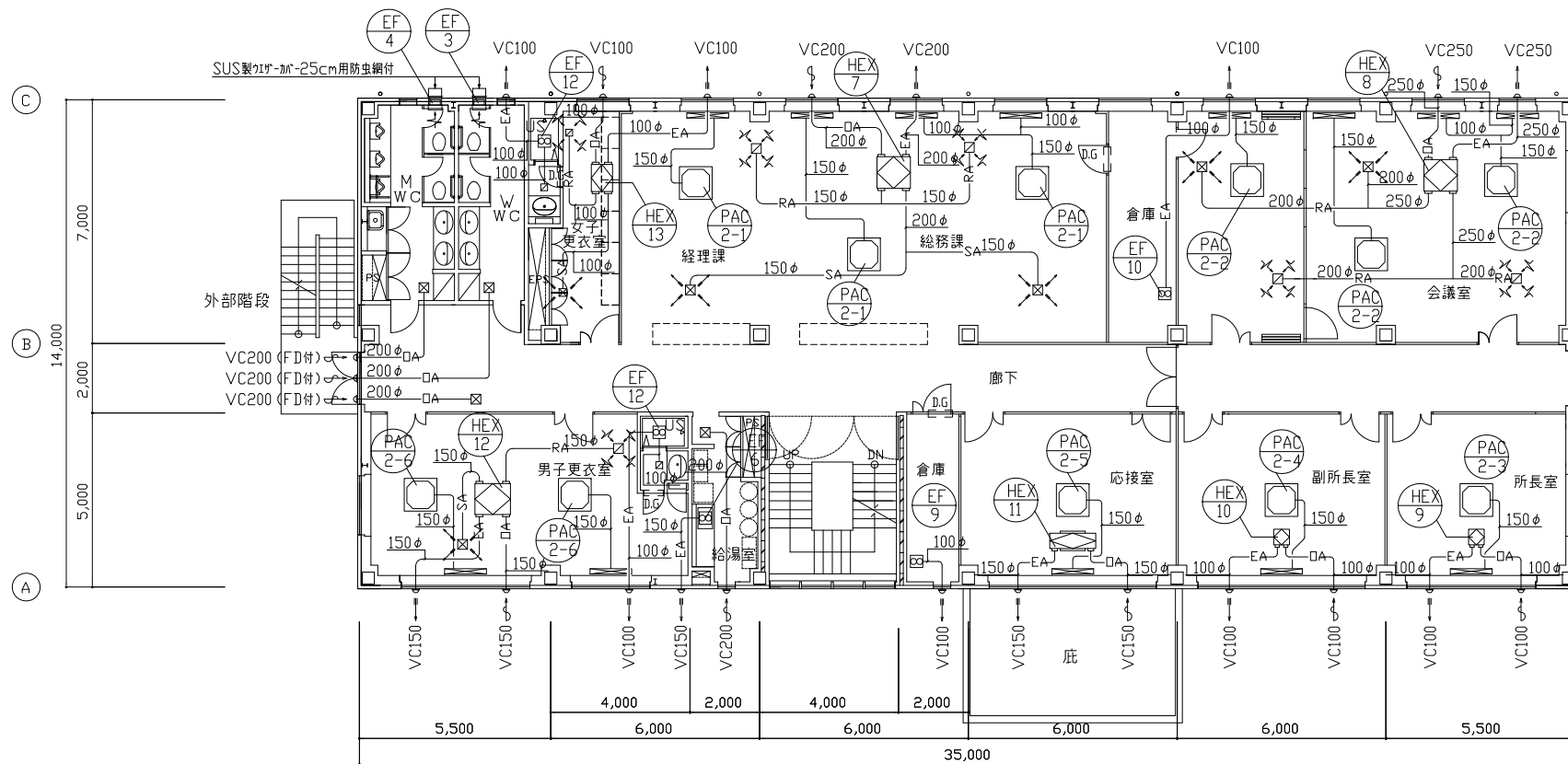
注) 1.屋外露出の冷媒管は、配管化粧カバー(樹脂製)に収納する。
 2.エアコン室内外機への加湿給水接続は、GVとFJを使用すること。

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
 瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

管理棟 換気空調設備
 配管 3階、R階平面図

S=1/100

確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター	
種別	No. 391	令和元年9月



2F PLAN

■制気口リスト

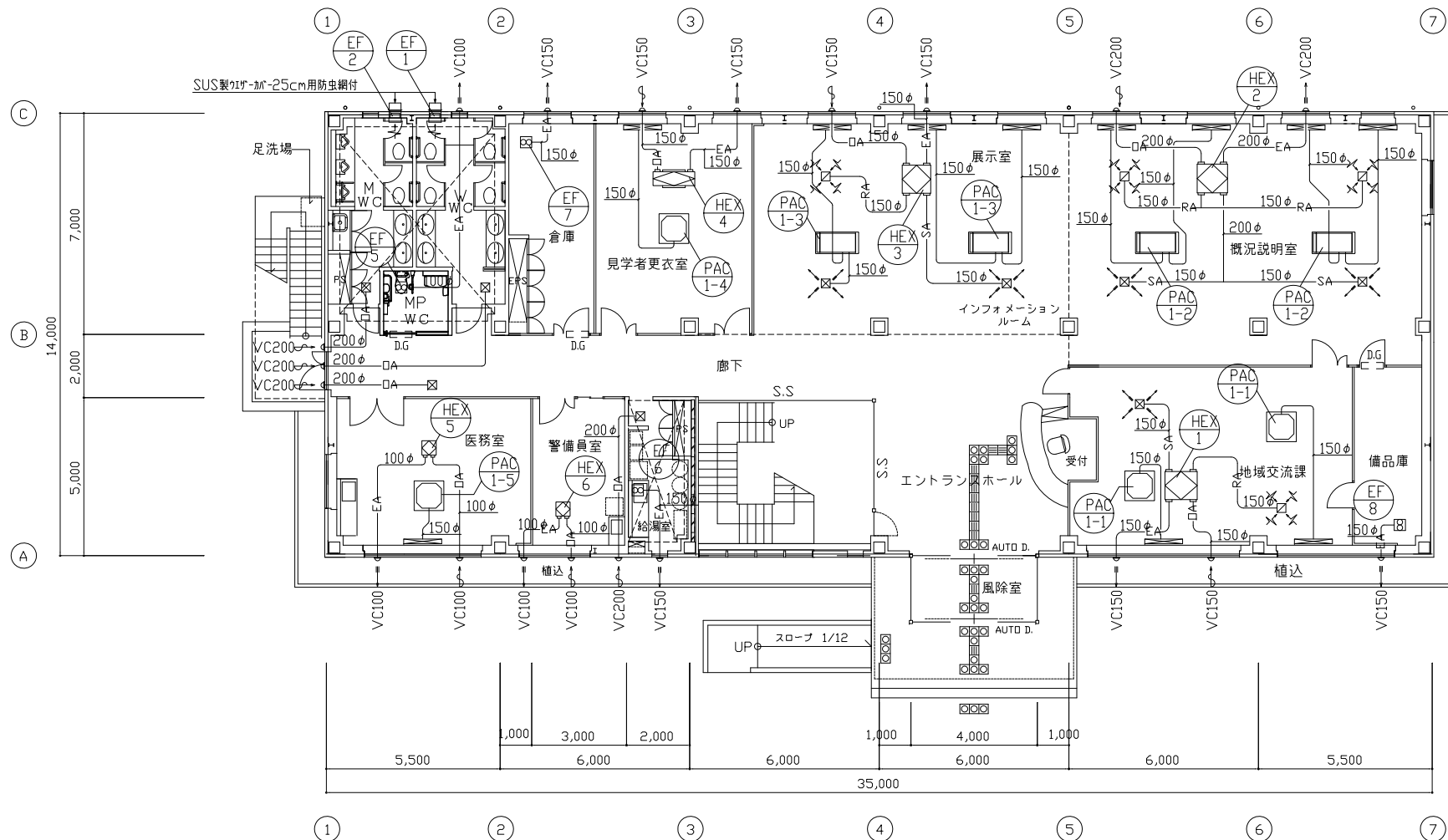
室名	経理課・総務課	経理課・総務課	会議室	会議室
器具名	吹出口 VHS	吸込口 HS	吹出口 VHS	吸込口 HS
器具サイズ	200×200	200×200	250×250	250×250
風量	SA:200CMH	RA:200CMH	SA:300CMH	RA:300CMH
ボックスサイズ	※ 300×300×250H	300×300×250H	※ 350×350×300H	350×350×300H
個数	2	2	2	2
備考				

室名	男子更衣室	男子更衣室	女子更衣室	女子更衣室
器具名	吹出口 VHS	吸込口 HS	吹出口 VHS	吸込口 HS
器具サイズ	250×250	250×250	150×150	150×150
風量	SA:210CMH	RA:210CMH	SA:90CMH	RA:90CMH
ボックスサイズ	※ 350×350×250H	350×350×250H	※ 250×250×250H	250×250×250H
個数	1	1	1	1
備考				

室名	W WC	M WC		
器具名	吹出口 VHS	吹出口 VHS		
器具サイズ	250×250	300×300		
風量	SA:300CMH	SA:410CMH		
ボックスサイズ	※ 350×350×300H	※ 400×400×300H		
個数	1	1		
備考				

室名	廊下	湯沸室	共通(窓際)
器具名	吹出口 VHS	吹出口 VHS	吹出口 BL-S
器具サイズ	200×200	200×200	1,000×65
風量	SA:210CMH	SA:200CMH	
ボックスサイズ	※ 300×300×300H	※ 300×300×300H	※ 1,100×200×250H
個数	1	1	13
備考			

※ US (ユニットシャワー) の二部屋換気扇の副吸込みグリルは換気扇付属品とする。



1F PLAN

■制気口リスト

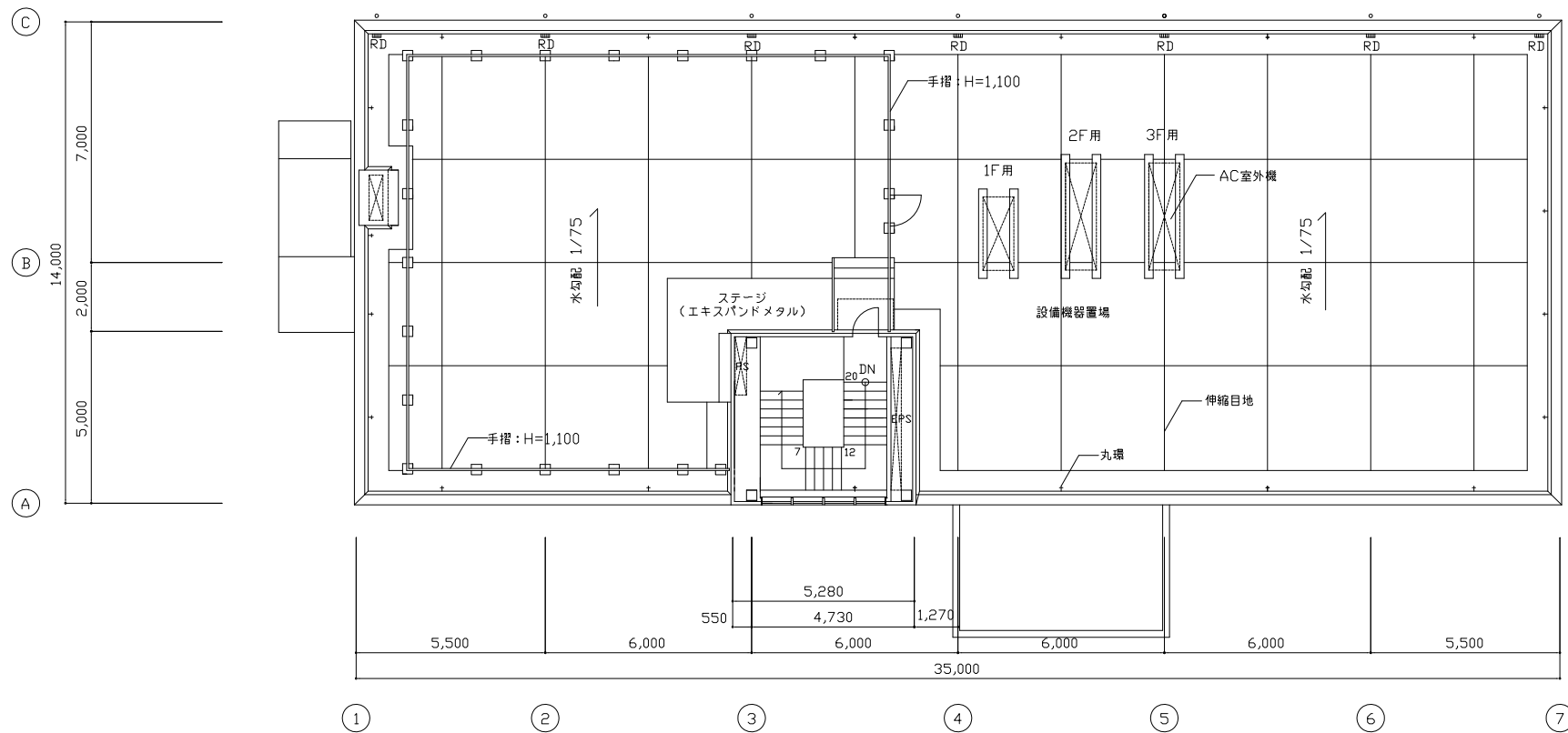
室名	地域交流課	地域交流課	概況説明室	概況説明室
器具名	吹出口 VHS	吸込口 HS	吹出口 VHS	吸込口 HS
器具サイズ	250×250	250×250	250×250	250×250
風量	SA:270CMH	RA:270CMH	SA:240CMH	RA:240CMH
ボックスサイズ	※ 350×350×250H	350×350×250H	※ 350×350×250H	350×350×250H
個数	1	1	2	2
備考				

室名	展示室	展示室	展示室
器具名	吹出口 VHS	吸込口 HS	吹出口 VHS
器具サイズ	250×250	250×250	200×200
風量	SA:240CMH	RA:240CMH	SA:160CMH
ボックスサイズ	※ 350×350×250H	350×350×250H	※ 300×300×250H
個数	1	1	1
備考			

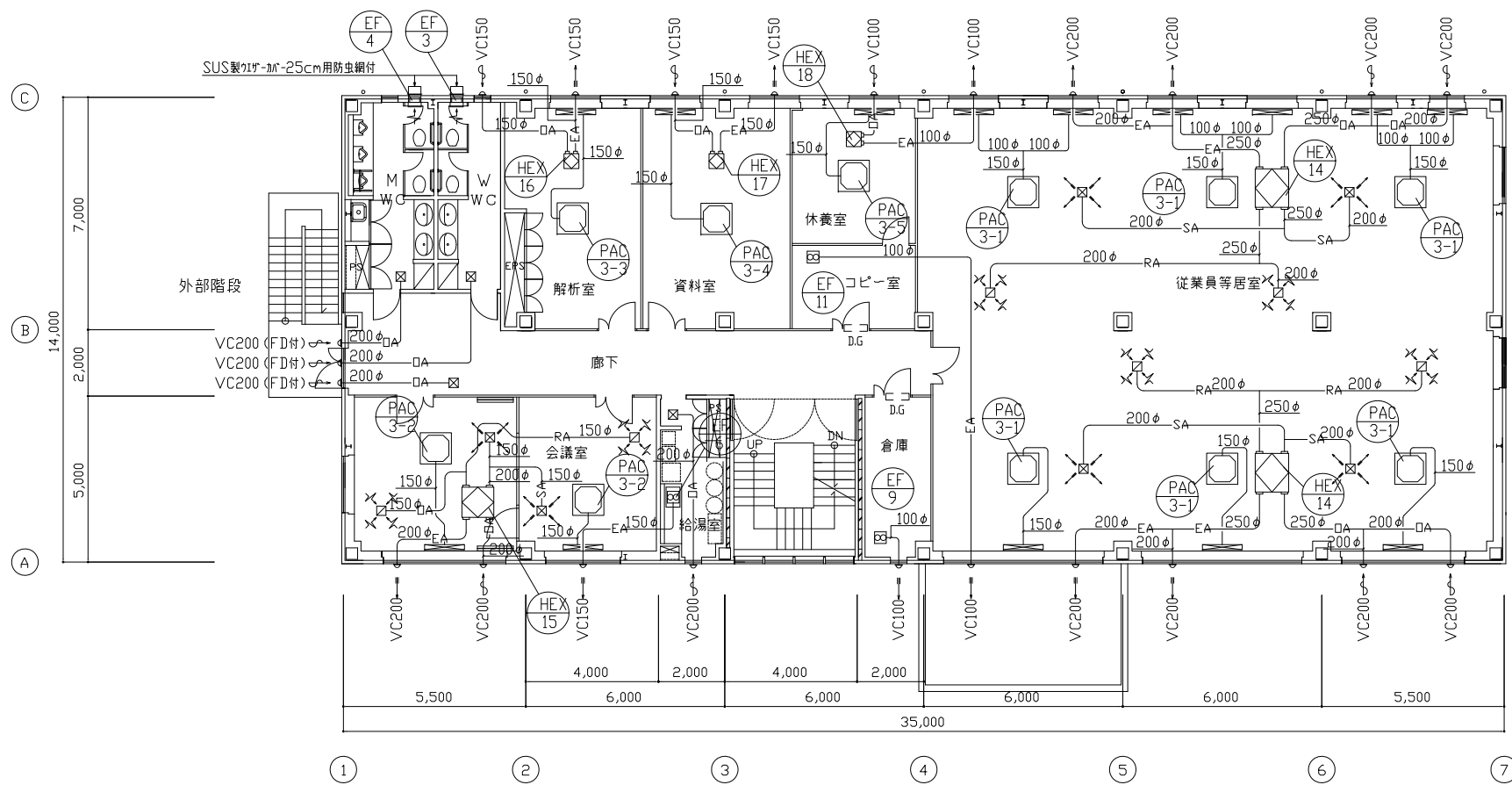
室名	W WC	M WC		
器具名	吹出口 VHS	吹出口 VHS		
器具サイズ	300×300	300×300		
風量	SA:440CMH	SA:400CMH		
ボックスサイズ	※ 400×400×300H	※ 400×400×300H		
個数	1	1		
備考				

室名	廊下	湯沸室	共通(窓際)
器具名	吹出口 VHS	吹出口 VHS	吹出口 BL-S
器具サイズ	300×300	200×200	1,000×65
風量	SA:380CMH	SA:200CMH	
ボックスサイズ	※ 400×400×300H	※ 300×300×300H	※ 1,100×200×250H
個数	1	1	11
備考			

注) 1. 制気口リストのボックスサイズに「※」マークのあるものは、ボックスにGW@25tの内張りを施す。
2. 給気ダクトのすべて及び排気ダクトの外壁より1mまでは、GW25mm防露施工を施す。



RF PLAN



3F PLAN

■制気口リスト

室名	従業員等居室	従業員等居室	会議室	会議室
器具名	吹出口 VHS	噴出口 HS	吹出口 VHS	噴出口 HS
器具サイズ	250×250	250×250	250×250	250×250
風量	SA:300CMH	RA:300CMH	SA:240CMH	RA:240CMH
ボックスサイズ	※ 350×350×300H	350×350×300H	350×350×300H	350×350×300H
個数	4	4	2	2
備考				

室名	W WC	M WC		
器具名	吹出口 VHS	吹出口 VHS		
器具サイズ	250×250	300×300		
風量	SA:300CMH	SA:410CMH		
ボックスサイズ	※ 350×350×300H	※ 400×400×300H		
個数	1	1		
備考				

室名	廊下	湯沸室	共通 (窓際)
器具名	吹出口 VHS	吹出口 VHS	吹出口 BL-S
器具サイズ	250×250	200×200	1,000×65
風量	SA:280CMH	SA:200CMH	
ボックスサイズ	※ 350×350×300H	※ 300×300×300H	※ 1,100×200×250H
個数	1	1	14
備考			

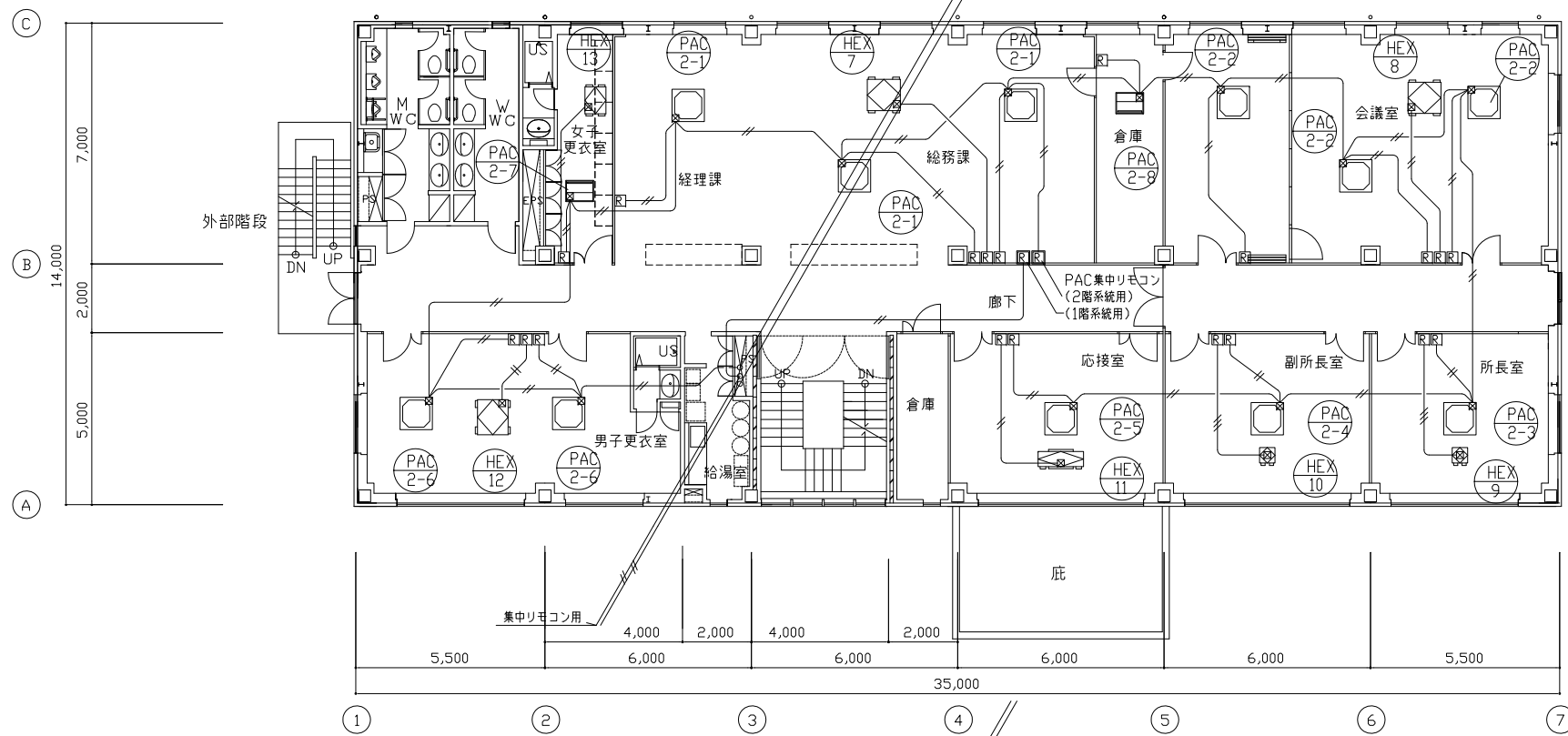
注) 1. 制気口リストのボックスサイズに「※」マークのあるものは、ボックスにGW②25tの内張りを施す。
2. 給気ダクトのすべて及び排気ダクトの外壁より1mまでは、GW25mm防露施工を施す。

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

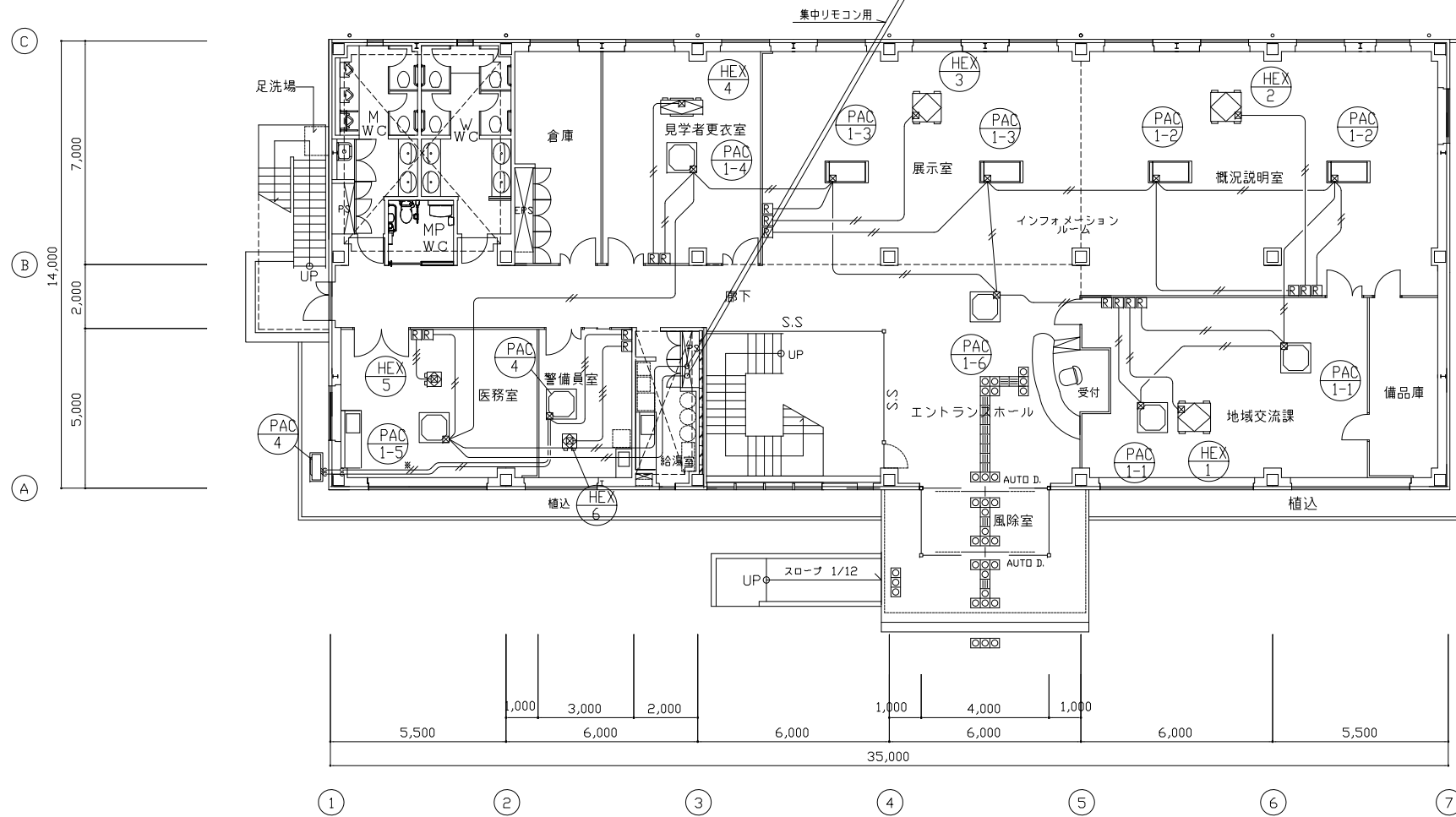
管理棟 換気空調設備
ダクト 3階、R階平面図

確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター
種別	No. 393 令和元年9月

S=1/100



2F PLAN

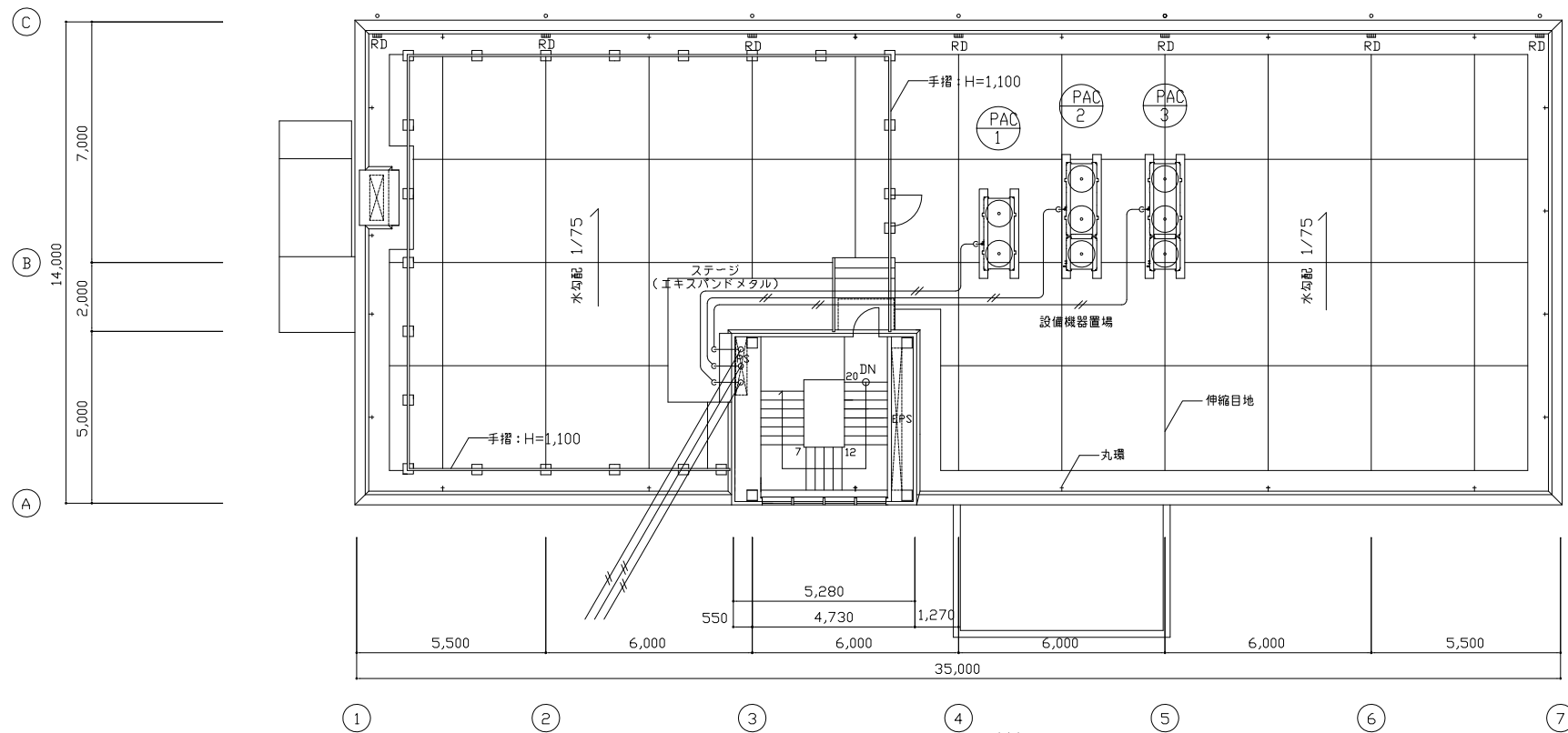


1F PLAN

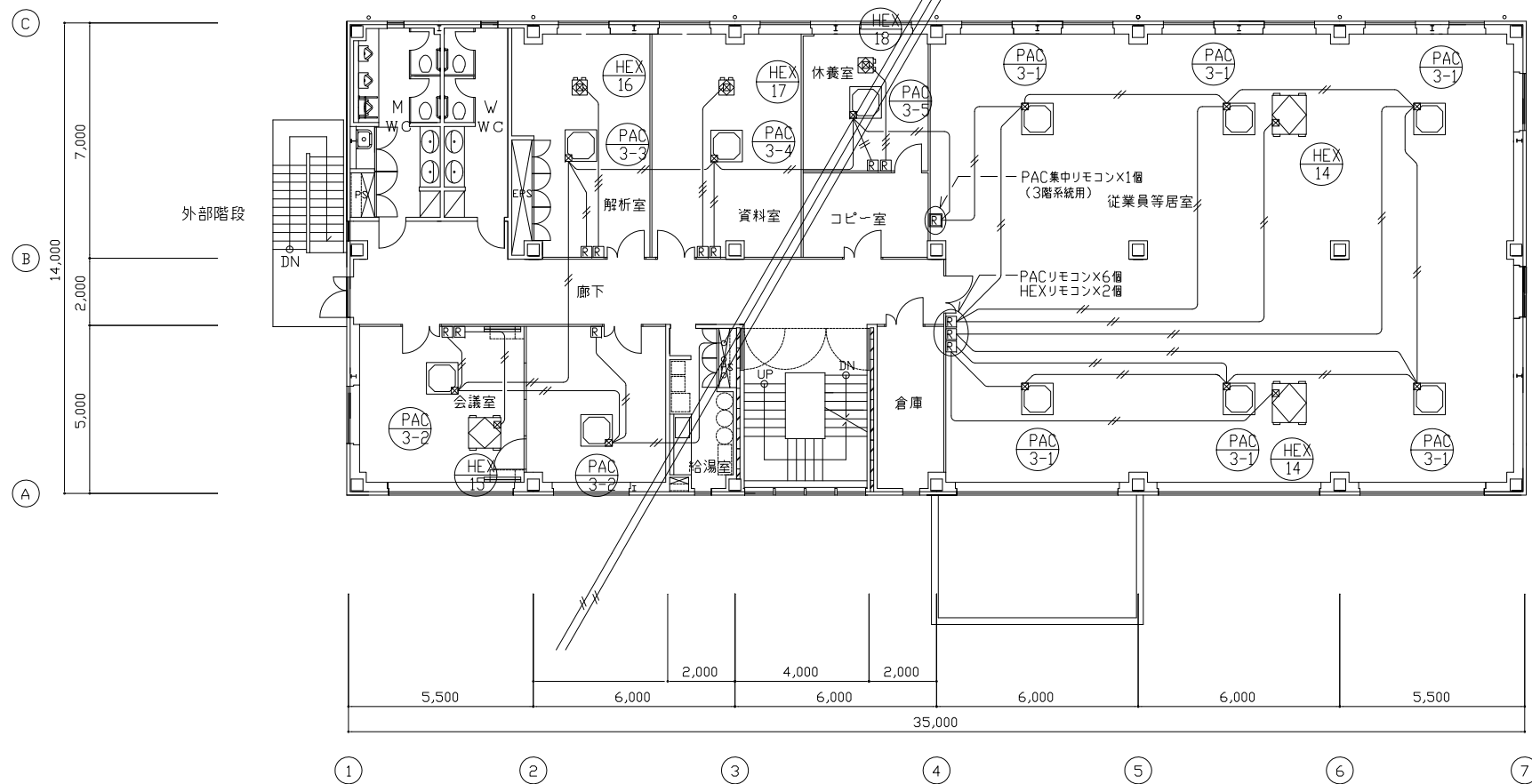
- : 空調機 集中リモコン
- : 標準ワイヤードリモコン
- : EM-CEE 1.25D-2C
- : EM-CEE 2.0D-3C
- : EM-IE 2.0D-2C

注) 1. 屋外露出の配線は、配管化粧カバー(樹脂製)に収納する。
 2. 空調機の室内外連絡路配線は、冷媒配管共巻とする。
 3. リモコンスイッチ用配線はPF-S (22) 内に収納する。

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構		
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業		
管理棟 換気空調設備 制御配線 1階、2階平面図		
S=1/100		
確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター	
種別	No. 394	令和元年9月



RF PLAN



3F PLAN

- : 空調機 集中リモコン
- : 標準ワイヤードリモコン
- : EM-CEE 1.25D-2C
- : EM-CEE 2.0D-3C

注) 1.屋外露出(屋上)の配線は、配管化粧カバー(鋼板製)に収納する。
 2.空調機の室内外連絡配線は、冷媒配管共巻とする。
 3.リモコンスイッチ用配線はPF-S (22) 内に収納する。

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構		
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業		
管理棟 換気空調設備 制御配線 3階、R階平面図		
S=1/100		
確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター	
種別	No. 395	令和元年9月

衛生 器具表

部位	名称	品番	備考	数量
男子便所	洋風便器	CS110B	タンク(SH110BA) ウォシュレット(TCF4121) 棚付二連紙巻器(YH60A) 他付属品一式	1
	小便器	UFS800CEZ	センサー一体低リップ壁掛形 1φ100V 他付属品一式	1
	手洗器	L331RA	自動水栓(TEL70BX) 大型鏡(810×1200) 他付属品一式	1
	手洗カウンター	ML10	オニックス L=800 調整用ブラケット×2 他付属品一式	1
女子便所	洋風便器	CS110B	タンク(SH110BA) ウォシュレット(TCF4121) 棚付二連紙巻器(YH60A) 他付属品一式	1
	手洗器	L331RA	自動水栓(TEL70BX) 大型鏡(825×1200) 他付属品一式	1
	手洗カウンター	ML10	オニックス L=815 調整用ブラケット×2 他付属品一式	1
湯沸し室	ミニキッチン	建築工事	配管接続(本工事)	1
ガレージ	洗濯水栓	TW10G	洗濯機排水トラップ(H550-75)) 他付属品一式	1
	不凍水栓柱	D-A	L=1200	1
	電気温水器	EW-30N4A-BT	壁掛け式 貯湯量30L 混合水栓(MZ-2N2) 止水栓 ドレン配管キット ヒータ容量2.0Kw 3φ200V 他付属品一式	1
外部	地下式散水栓	T28H13	B-3ボックス共	1
	不凍水栓柱	D-A	L=1200	1
	横水栓	T28AH13		1

空調・換気 機器表

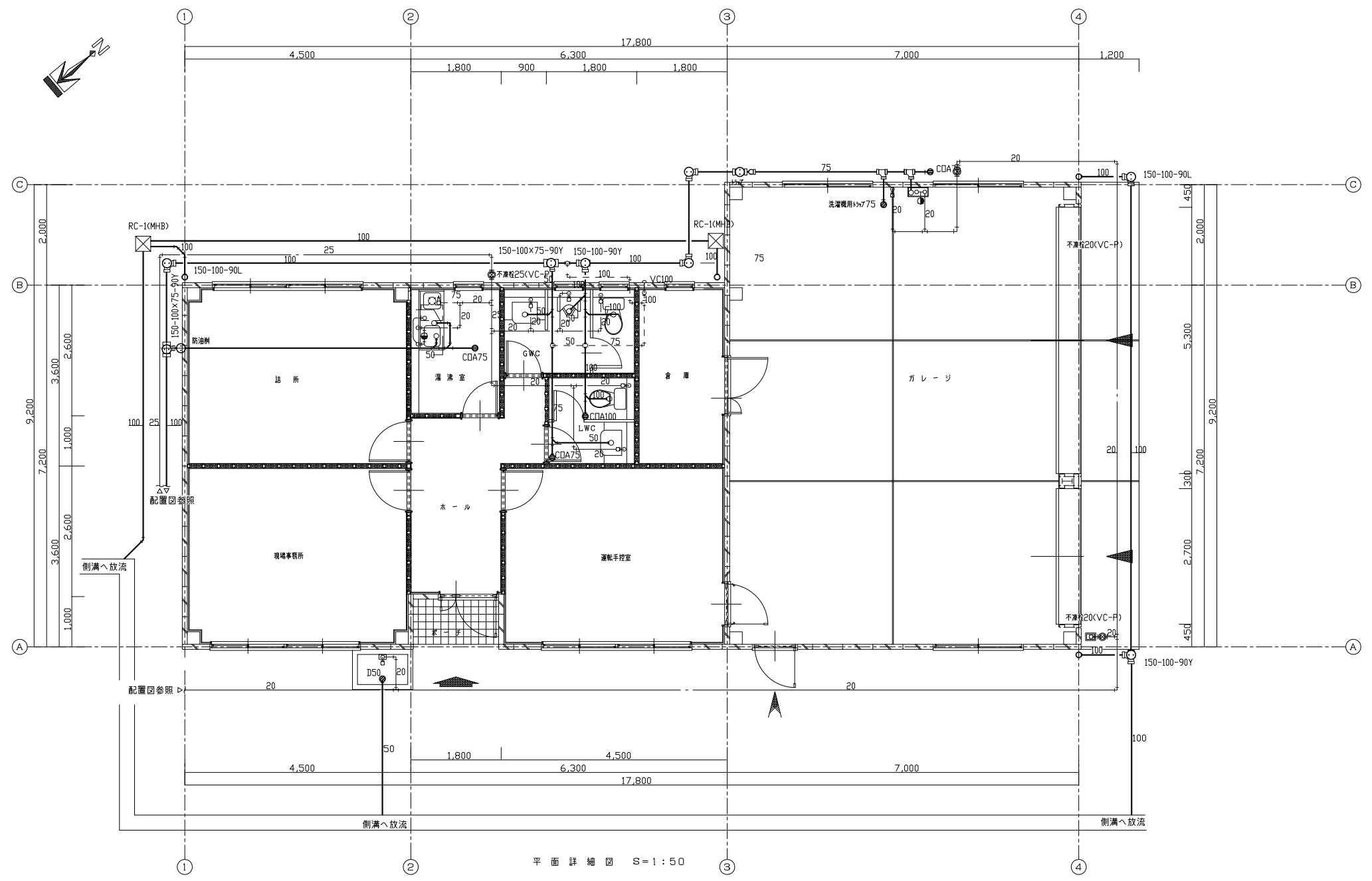
記号	名称	仕様	数量
AC-1	ルームエアコン	1方向天井カセット形 イバーター・新冷媒(R410A) 1φ200V	1
		冷房能力 0.9~4.5 kw 暖房能力 0.9~7.7 kw 圧縮機 1.1 Kw 送風機(内)37wX2(外)50w リモコン コンクリート基礎 他付属品一式	
AC-2	ルームエアコン	1方向天井カセット形 イバーター・新冷媒(R410A) 1φ200V	2
		冷房能力 0.9~3.7kw 暖房能力 0.9~5.8kw 圧縮機 0.95 Kw 送風機(内)37w(外)50w リモコン コンクリート基礎 他付属品一式	
EX-1	全熱交換換気扇	天井埋込形 100φ X 100CMH X 80Pa X 42w 1φ100V フラットインテリアパネル	3
		コントロールスイッチ(P-1600SWLB) 24時間換気スイッチ(P-10SWL) 防振吊金物 防鳥網付SUS製付深形バンドキャップ共 他付属品一式	
EF-1	有圧換気扇	350cm X 2880CMH X 107w X 4φ100V 不燃枠 SUSウェザーカバー 防鳥網	1
		保護ガード 他付属品一式	
EF-2	天井換気扇	低騒音タイプ 100φ X 120CMH X 50Pa X 16w 1φ100V	2
		防鳥網付SUS製付深形バンドキャップ共 他付属品一式	

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業

車庫 機械設備機器・器具表

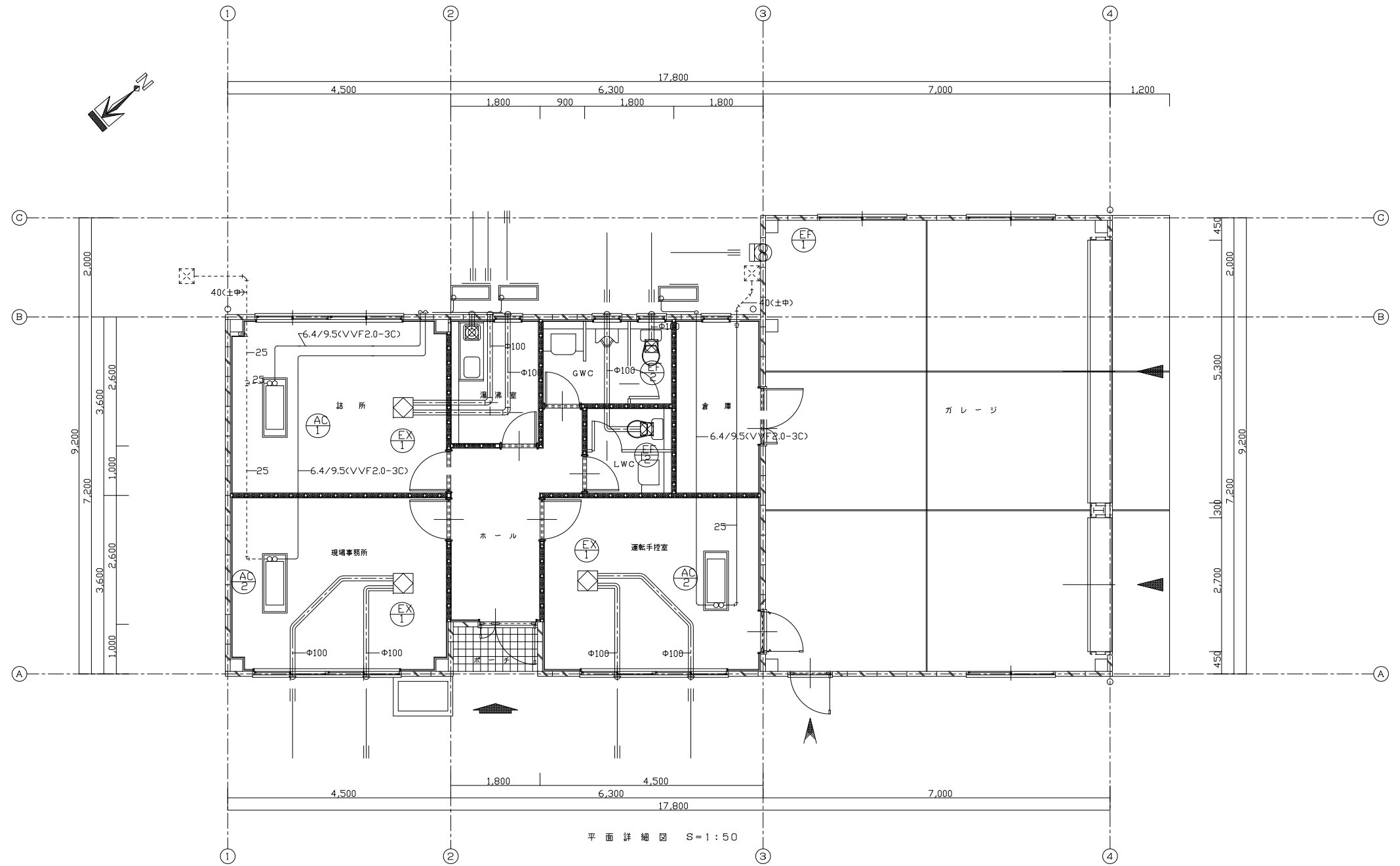
S=NO SCALE

確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター		
種別	No. 396	令和元年9月	



平面詳細図 S=1:50

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構		
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業		
車庫 衛生設備平面詳細図		
S=1/50		
確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター	
種別	No. 397	令和元年9月



国立研究開発法人日本原子力研究開発機構		
瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業		
車庫 空調換気設備平面図		
S=1/50		
確認	日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター	
種別	No. 398	令和元年9月